

平成26年度

市政年報

栃木市

ごあいさつ



平成26年度市政年報を発行するに当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

平成22年3月に新生「栃木市」が誕生して以来、早いもので本年3月、本市は市制5周年を迎えました。

この5年間では、旧栃木地区広域行政圏の全ての市町が一つのまちとなって、ともに同じ道を歩み始めることができました。

6年目となる本年は、これまで築き上げてきた成果を礎に、次代を見据えたまちづくりを力強く推進し、16万都市として新たな飛躍の第一歩を踏み出したいと、決意も新たにしております。

この節目の年に当たり、来る11月13日には市制5周年記念式典を開催し、「市の木・花・鳥」、「市歌」を公表することとしております。特に市歌の制定については、今後多くの市民の皆様へ愛唱され、歌い継がれることにより、世代を超えた郷土愛が生まれ、新たな一体感が醸成されるきっかけとなることを期待しています。

現在、本市においても地方創生や人口減少対策は喫緊の課題であり、取組の強化が急務となっております。若者が集い、定住し、にぎわい、市民の皆様が夢と希望を持てる名実ともに複合文化都市にふさわしい栃木市をつくるため、市域の均衡ある発展と多様な地域資源を生かした一体的なまちづくりをしっかりと進めて参りたいと思っております。

結びに、市議会をはじめ、市民の皆様への温かいご理解と更なるご支援を賜りますようお願いを申し上げます。平成26年度市政年報の発行に当たってのごあいさつとさせていただきます。

平成27年8月

栃木市長 鈴木俊美

第41回栃木県消防
操法大会出場

小型ポンプ操法の部：
都賀方面隊
第1分団第1部 第3位



ねんりんピック栃木
2014 テニス開始式

とちぎ歌麿館 開館





栃木市マスコットキャラクター
とち介

ゆるキャラ®グランプリ2014
in あいちセントレア
初参戦8位

けんしんパスポート
けんしんガイドブック
予防接種ナビ 提供開始



栃木市・岩舟町合併記念式典
(オリジナル
ナンバープレート発表)

ふれあい健康福祉まつり



大平学校給食センター竣工

多面的機能支払交付金事業
(農業・農村の有する多面的
機能の維持・発揮を図るため
の地域の共同活動支援)





渡良瀬バルーンレース
2014

Hearts 姫
(ハーツひめ)
&
Watarase712
(わたらせナイツ)



渡良瀬遊水地
フェスティバル2014

T SUGA盆



優れた「早寝早起き朝ごはん」
運動の推進に係る
文部科学大臣表彰受賞

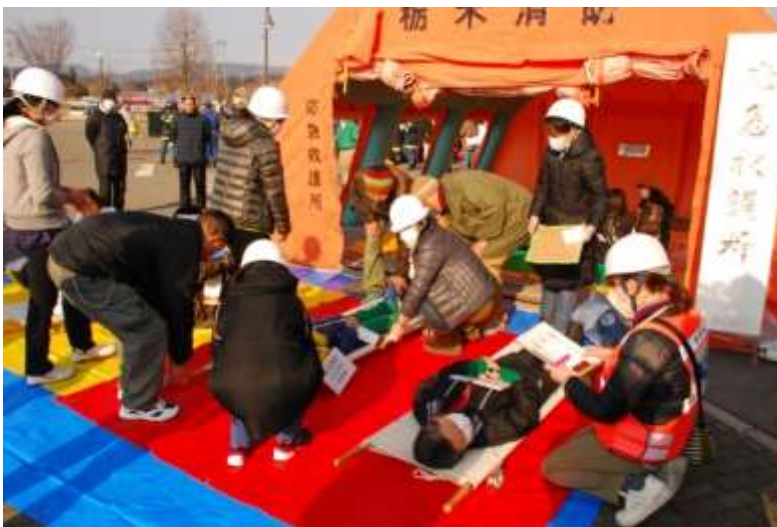
つがの里に建設された
体験交流館





金崎のさくらまつり

西方公民館講座
(ワクワク親子塾)



地域防災訓練
(西方地域)

岩舟総合支所開所式



サマーフェスタ
In いわふね2014

第40回
岩舟駅伝競走大会



目 次

組織機構図

第1章 総合政策部	
第1節 総合政策課	1
第2節 まちなか土地利用推進室	15
第3節 地域まちづくり課	17
第4節 秘書広報課	27
第5節 財政課	35
第2章 総務部	
第1節 総務課	42
第2節 職員課	65
第3節 情報推進課	75
第4節 契約検査課	78
第5節 危機管理課	83
第3章 理財部	
第1節 管財課	97
第2節 市民税課	103
第3節 資産税課	112
第4節 収税課	116
第4章 生活環境部	
第1節 市民生活課	122
第2節 交通防犯課	138
第3節 保険医療課	147
第4節 環境課	158
第5節 斎場整備室	174
第6節 新エネルギー対策室	177
第7節 人権・男女共同参画課	179
第5章 保健福祉部	
第1節 社会福祉課	204
第2節 生活福祉課	223
第3節 こども課	228
第4節 保育課	245
第5節 高齢福祉課	259
第6節 介護保険課	277
第7節 健康増進課	280
第8節 地域医療対策室	302
第6章 産業振興部	
第1節 商工観光課	304
第2節 農林課	333
第3節 産業基盤整備課	351
第7章 建設水道部	
第1節 道路課	358
第2節 河川緑地課	367
第3節 下水道課	379
第4節 水道業務課	396
第5節 水道工務課	400
第8章 都市整備部	
第1節 都市計画課	408
第2節 建築課	416
第3節 建築指導課	421
第9章 大平総合支所	
第1節 地域まちづくり課	427
第2節 税務課	437
第3節 生活環境課	440

第4節	健康福祉課	451
第5節	産業振興課	480
第6節	都市整備課	489
第7節	都市建設課	493
第10章	藤岡総合支所	
第1節	地域まちづくり課	498
第2節	税務課	507
第3節	生活環境課	511
第4節	健康福祉課	524
第5節	産業振興課	547
第6節	都市建設課	557
第11章	都賀総合支所	
第1節	地域まちづくり課	562
第2節	税務課	569
第3節	生活環境課	572
第4節	健康福祉課	583
第5節	産業振興課	606
第6節	都市建設課	614
第12章	西方総合支所	
第1節	地域まちづくり課	619
第2節	生活環境課	628
第3節	健康福祉課	639
第4節	産業建設課	660
第13章	岩舟総合支所	
第1節	地域まちづくり課	669
第2節	税務課	678
第3節	生活環境課	685
第4節	健康福祉課	697
第5節	産業振興課	722
第6節	都市建設課	733
第14章	会計課	738
第15章	議会事務局	
第1節	議事課	751
第16章	教育委員会事務局	
第1節	教育総務課	775
第2節	学校教育課	782
第3節	生涯学習課	809
第4節	スポーツ振興課	872
第5節	文化課	891
第6節	伝建推進室	907
第7節	大平教育支所	910
第8節	藤岡教育支所	918
第9節	都賀教育支所	924
第10節	西方教育支所	933
第11節	岩舟教育支所	940
第17章	選挙管理委員会事務局	949
第18章	監査委員事務局	964
第19章	公平委員会	968
第20章	農業委員会事務局	970
第21章	固定資産評価審査委員会	983
第22章	消防本部	
第1節	消防総務課	984
第2節	予防課	993
第3節	警防課	998
第4節	通信指令課	1003
第5節	消防署	1006

市長

副市長

総合政策部

- 総合政策課
 - 政策総務担当
 - 政策調整担当
 - 遊水地ワイズユース担当
 - 統計担当
- まちなか土地利用推進室
 - まちなか土地利用推進担当
- 地域まちづくり課
 - まちづくり担当
 - 市民協働推進担当
- 秘書広報課
 - 秘書担当
 - 広報広聴担当
- 財政課
 - 財政担当

総務部

- 総務課
 - 行政管理担当
 - 文書法規担当
- 職員課
 - 人事担当
- 情報推進課
 - 情報推進担当
- 契約検査課
 - 契約担当
 - 検査担当
- 危機管理課
 - 危機管理担当

理財部

- 管財課
 - 管財担当
 - 庁舎管理担当
- 市民税課
 - 税政担当
 - 市民税担当
- 資産税課
 - 資産税担当
- 収税課
 - 収税担当

生活環境部

- 市民生活課
 - 市民生活担当
 - 住民情報担当
- 交通防犯課
 - 交通防犯担当
 - 公共交通対策担当
- 保険医療課
 - 保険担当
 - 医療給付担当
- 環境課
 - 環境政策担当
 - 環境保全担当
 - クリーンプラザ担当
- 斎場整備室
 - 斎場整備担当
- 新エネルギー対策室
 - 新エネルギー対策担当
- 人権・男女共同参画課
 - 人権推進担当
 - 男女共同参画担当

保健福祉部

- 社会福祉課
 - 福祉政策担当
 - 検査指導担当
 - 障がい福祉担当
 - 子どもサポートセンター担当
- 生活福祉課
 - 生活福祉担当
- 子ども課
 - 子ども担当
- 保育課
 - 保育担当
- 高齢福祉課
 - 高齢福祉担当
 - ねんりんピック推進担当
 - 地域支援担当
- 介護保険課
 - 介護保険担当
 - 介護認定担当
- 健康増進課
 - 保健予防担当
 - 健康づくり担当
- 地域医療対策室
 - 地域医療対策担当

産業振興部

- 商工観光課
 - 商工振興担当
 - 観光振興担当
- 農林課
 - 農業振興担当
 - 農林整備担当
- 産業基盤整備課
 - 企業立地担当
 - 基盤整備担当

建設水道部

- 道路課
 - 監理担当
 - 道路整備担当
 - 道路維持担当
- 河川緑地課
 - 河川担当
 - 公園緑地担当
- 下水道課
 - 下水道管理担当
 - 下水道整備担当
- 水道業務課
 - 業務担当
- 水道工務課
 - 工務担当
 - 北部水道事務所担当
 - 南部水道事務所担当

都市整備部

- 都市計画課
 - 計画景観担当
 - 伝建まちづくり担当
 - 市街地整備担当
- 建築課
 - 住宅担当
 - 建築担当
- 建築指導課
 - 建築指導担当
 - 建築審査担当
 - 開発指導担当

会計管理者

- 会計課
 - 審査担当
 - 出納担当

大平総合支所

- 地域まちづくり課
 - 地域自治担当
 - 総務担当
- 税務課
 - 市民税担当
 - 資産税担当
 - 収税担当
- 生活環境課
 - 住民担当
 - 保険医療担当
 - 生活環境交通担当
- 健康福祉課
 - 福祉・子ども担当
 - 介護高齢担当
 - 健康増進担当
- 産業振興課
 - 農林振興担当
 - 商工観光担当
- 都市整備課
 - 道路管理担当
 - 道路整備担当
- 都市建設課
 - 都市管理担当
 - 都市建設担当

藤岡総合支所

- 地域まちづくり課
 - 地域自治担当
 - 総務担当
- 税務課
 - 市民税担当
 - 資産税担当
 - 収税担当
- 生活環境課
 - 住民担当
 - 保険医療担当
 - 生活環境交通担当
- 健康福祉課
 - 福祉・子ども担当
 - 介護高齢担当
 - 健康増進担当
- 産業振興課
 - 農林振興担当
 - 商工観光担当
- 都市建設課
 - 管理担当
 - 都市建設担当

都賀総合支所

- 地域まちづくり課
 - 地域自治担当
 - 総務担当
- 税務課
 - 市民税担当
 - 資産税担当
 - 収税担当
- 生活環境課
 - 住民担当
 - 保険医療担当
 - 生活環境交通担当
- 健康福祉課
 - 福祉・子ども担当
 - 介護高齢担当
 - 健康増進担当
- 産業振興課
 - 農林振興担当
 - 商工観光担当
- 都市建設課
 - 管理担当
 - 都市建設担当

西方総合支所

- 地域まちづくり課
 - 地域自治担当
 - 総務担当
 - 市民税担当
 - 資産税担当
- 生活環境課
 - 住民担当
 - 保険医療担当
 - 生活環境交通担当
- 健康福祉課
 - 福祉・子ども担当
 - 介護高齢担当
 - 健康増進担当
- 産業建設課
 - 産業振興担当
 - 都市建設担当

岩舟総合支所

- 地域まちづくり課
 - 地域自治担当
 - 総務担当
- 税務課
 - 市民税担当
 - 資産税担当
 - 収税担当
- 生活環境課
 - 住民担当
 - 保険医療担当
 - 生活環境交通担当
- 健康福祉課
 - 福祉・子ども担当
 - 介護高齢担当
 - 健康増進担当
- 産業振興課
 - 農林振興担当
 - 商工観光担当
- 都市建設課
 - 管理担当
 - 都市建設担当

議会

- 議会事務局
 - 議事課
 - 議会総務担当
 - 議事調査担当

教育委員会

- 教育委員会事務局
 - 教育総務課
 - 教育総務担当
 - 教育政策担当
 - 学校教育課
 - 学校教育担当
 - 保健給食担当
 - 生涯学習課
 - 生涯学習担当
 - 社会教育担当
 - 公民館担当
 - スポーツ振興課
 - スポーツ振興担当
 - 文化課
 - 文化振興担当
 - 美術館担当
 - 伝建推進室
 - 伝建推進担当
 - 大平教育支所
 - 生涯学習担当
 - 藤岡教育支所
 - 生涯学習担当
 - 都賀教育支所
 - 生涯学習担当
 - 西方教育支所
 - 生涯学習担当
 - 岩舟教育支所
 - 生涯学習担当

選挙管理委員会

- 選挙管理委員会事務局
 - 選挙担当
- 公平委員会
- 監査委員
 - 監査委員事務局
 - 監査担当
- 農業委員会
 - 農業委員会事務局
 - 農地振興担当
- 固定資産評価審査委員会

消防本部

- 消防総務課
 - 消防総務係
 - 消防団係
- 予防課
 - 予防係
 - 危険物係
- 警防課
 - 警防係
 - 救急管理係
- 通信指令課
 - 指令第1係
 - 指令第2係
- 消防署
 - 消防第1課
 - 消防係、救急係
 - 消防第2課
 - 消防係、救急係
 - 藤岡分署
 - 第1係、第2係
 - 都賀分署
 - 第1係、第2係
 - 西方分署
 - 第1係、第2係
 - 岩舟分署
 - 第1係、第2係

第 1 章 総合政策部

第 1 節 総合政策課

〔総括概要〕

総合政策課の主な分掌事務は、市政の総合的企画及び調整関係、土地利用・エネルギー対策等の調整関係、国際国内交流事業関係、渡良瀬遊水地関係及び各種の統計関係である。

総合計画については、市民代表による栃木市総合計画策定懇談会をはじめとする各策定体制により、基本構想・基本計画を決定のうえ、平成24年12月栃木市議会定例会による議決を経て、栃木市総合計画を策定した。平成26年度においては、総合計画の進捗管理を行うため、栃木市市民会議委員による外部評価制度を導入した。また、旧岩舟町との合併に伴い、栃木市総合計画改訂版を策定した。

庁議、部長会議等については、栃木市の施策の方向性の決定、重要案件の審議、全庁的な意見調整及び協議が必要な事案の審議を行う場として、定例的に会議を開催した。

国際交流事業については、まず、中国金華市に対しては、同市からの友好訪問団を受け入れた。次に、米国エバンズビル市に対しては、姉妹都市留学プログラムにより2人を同市に派遣した。このほか、市内中学2年生を対象とした中学生海外派遣事業を実施した。

国内交流事業については、栃木市の産業と物産展に北海道滝川市が出展したほか、東京都中央区との交流を推進した。

渡良瀬遊水地関係については、まず渡良瀬遊水地に係る企画・調整として、渡良瀬遊水地を仮定の国ハートランドと位置づけた「ハートランド構想」に基づき、渡良瀬遊水地の基本計画「ハートランドプラン」を策定した。また渡良瀬遊水地庁内連絡調整会議を開催し庁内の意見や事業の調整をするとともに、ラムサール条約登録湿地関係市町村会議や渡良瀬遊水地保全・利活用協議会などの庁外の各種会議に参加し、他自治体などと連携、調整を行った。次に渡良瀬遊水地の普及啓発として、栃木女子高等学校美術部の協力のもと絵本の制作を行い、絵本に登場するキャラクターの「Hearts姫（ハーツ姫）」、「Watarase712（渡良瀬ナイツ）」の着ぐるみを製作。また講演会の開催、市役所庁舎内でのパネル等によるPRの実施、各種イベントへのPRブースの設置など、幅広い層の方に対して遊水地に親しみを持っていただけるようなPR事業を行った。

統計関係では、学校基本調査、経済センサスー基礎調査・商業統計調査、全国消費実態調査、工業統計調査及び農林業センサスの基幹統計調査のほか、県単統計調査として毎月人口統計調査を実施した。また、平成27年版県民手帳の予約受付及び配付を行った。

政策総務担当

1 栃木県南部水資源開発促進協議会（3市2町：小山市、栃木市、下野市、壬生町、野木町）

栃木県における水資源の総合的調査検討と思川開発事業促進を図ることを目的として、栃木県南部水資源開発促進協議会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
6月19日（木）	平成25年度決算監査	市役所
6月30日（月）	総会	道の駅思川
9月12日（金）	幹事会（文書開催）	
10月23日（木）	要望活動	国土交通省ほか

2 国際交流関係

(1) 友好・姉妹都市との交流

ア 金華市関係

金華市友好訪問団を受け入れた。

- ・実施期間 9月21日（日）～25日（木）
※栃木市受入期間 9月23日（火）～24日（水）

- ・参加者 6人（うち、外事弁公室通訳1人）

イ エバンズビル市関係

2014年度姉妹都市留学プログラムにより、1人を派遣した。

(2) 在住外国人支援事業

栃木市国際交流協会及び市役所において、外国人生活相談窓口を開設した。

・相談内容内訳

相談内容	件数(件)
学校教育	78
税金・年金・保険	70
医療・病院・生活費	63
通訳・翻訳依頼	43
住宅	17
その他	364
合 計	635

3 中学生海外派遣事業

本市の次代を担う中学生を海外に派遣することにより、外国の自然、文化及び社会に接する体験を通して、国際理解及び国際感覚の基礎を培い、併せて、本市の国際交流を将来に渡り率先して推進していく人材を育成することを目的として、中学生海外派遣事業を実施した。

- ・派遣先 オーストラリア ニューサウスウェールズ州 シドニー市
- ・派遣期間 8月11日（月）～18日（月）

- ・派遣人数 中学2年生 28人
 応募者 65人
 1次選考（筆記試験）：6月8日（日）実施
 2次選考（面接・グループ討議及び抽選）：6月22日（日）実施
 引率者 2人

(1) 事業概要

ア 事前研修

実施日	場 所	内 容	講師等
7月23日(水)	市役所正庁	海外研修日程説明（保険の内容説明）、携行品、心構え、マナー等現地での注意事項、レンタルスーツケースの申し込みについて、シドニーについて	旅行会社
		自己紹介、班編成（ホームステイ）について	市職員
		英会話研修 ホームステイ及び学校での自己紹介・栃木の紹介ができるようにする。	市職員
8月4日(月)	市役所正庁	英会話研修 ホームステイ及び学校での自己紹介・栃木の紹介ができるようにする。	市職員
		壮行会 ・出席者 市長、教育長、総合政策部長、総合政策課長、教育部長、学校教育課長、派遣生徒、保護者 ・内 容 市長等挨拶、代表者挨拶	職員
		最終確認 出入国手続、服装、持参物、外貨の使い方	旅行会社

イ 海外研修

期 日	内 容
8月11日(月)	栃木市発
8月12日(火)	オーストラリア シドニーへ到着 ブルーマウンテンズを見学 ホストファミリーと対面
8月13日(水)	ホームステイ先から Killarney Heights high school 及び St Ives High School へ ウェルカムパーティ、英語レッスン、文化交流等 授業終了後、ホームステイ先へ
8月14日(木)	ホームステイ先から Killarney Heights high school 及び St Ives High School へ 英語レッスン、文化交流等 授業終了後、ホームステイ先へ

8月15日(金)	ホームステイ先から Killarney Heights high school 及び St Ives High School へ 英語レッスン、文化交流、フェアウェルパーティ等 授業終了後、ホームステイ先へ
8月16日(土)	ホストファミリーと1日行動
8月17日(日)	ホームステイ先から Killarney Heights high school 及び St Ives High School へ シドニー市内見学 ボンダイビーチ、ミセスマッコリー岬、オペラハウス、ロックス地区等 シドニー市内ホテル宿泊
8月18日(月)	オーストラリア シドニーを出発 栃木市着

ウ 事後研修

実施日	場 所	内 容
9月22日(月)	市役所正庁	帰国報告会練習
9月29日(月)	市役所正庁	生徒達による帰国報告会(一般公開) ・出席者 副市長、教育長、総合政策部長、総合政策課長、 教育部長、学校教育課長、派遣生徒、保護者等 ・内 容 グループ単位による訪問時の感想等の発表

4 国内交流関係

(1) 北海道滝川市

友好親善都市である北海道滝川市と交流を行った。

第37回栃木市の産業と物産展

- ・実施日 11月15日(土)、16日(日)
- ・会 場 蔵の街第一駐車場
- ・訪問者 滝川市職員1人 ほか 参加事業所 1社
- ・内 容 物産販売、観光PR

(2) 東京都中央区

本市の山車が名橋日本橋創架400年記念パレードへ参加したことがきっかけとなり、東京都中央区との交流が始まった。

ア 第25回中央区大江戸まつり盆おどり大会

- ・実施日 8月22日(金)、23日(土)
- ・会 場 中央区立浜町公園
- ・参加者 ひめ俱樂部、日向野商店、みそ工房蔵、株式会社観光農園いわふね、
栃木市観光協会より7人
商工観光課、農林課、大平・岩舟産業振興課より職員6人
- ・内 容 物産販売、観光PR

イ 東京湾大華火祭交流事業打合せ会

- ・実施予定日 8月10日(日)
- 台風のため中止

- 5 両毛線整備促進期成同盟会（9市 高崎市、前橋市、伊勢崎市、桐生市、みどり市、足利市、佐野市、栃木市、小山市）

両毛線整備促進及び列車増発を図るため、両毛線整備促進期成同盟会による活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
5月30日（金）	担当者会議	桐生市役所
7月7日（月）	総会	桐生市市民文化会館
10月23日（木）	幹事会	桐生市役所
1月22日（木）	J R 両毛線整備促進要望活動	J R 東日本株式会社 高崎支社

- 6 東武日光・鬼怒川線沿線活性化連絡協議会（3市 栃木市、鹿沼市、日光市）

東武日光・鬼怒川線沿線自治体の連携と交流を深め、東武鉄道を利用した沿線自治体の振興を図る東武日光・鬼怒川線沿線活性化連絡協議会の活動に参加した。

(1) 活動内容

実施日	内 容	場 所
5月20日（火）	平成25年度決算監査	栃木市役所
5月27日（火）	幹事会	鹿沼市役所
6月24日（火）	総会	鹿沼市役所

(2) 「沿線情報誌」の制作

新たな利用客の増加に伴う沿線地域の活性化、沿線住民との交流促進等を図るため、鉄道ファンを対象とし、鉄道ファンならではのコンテンツを掲載した情報誌を作成するため、駅前情報誌プロジェクトチームを作成し、活動した。沿線情報誌は、平成27年度発行予定。

- 7 東北新幹線小山駅停車増便促進期成同盟会（8市 結城市、筑西市、足利市、栃木市、佐野市、小山市、真岡市、下野市）

小山駅に接続する宇都宮線、両毛線、水戸線沿線地域の発展と地域住民の利便性の向上を図る東北新幹線小山駅停車増便促進期成同盟会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
6月27日（金）	幹事会	小山市役所
7月15日（火）	総会（文書総会）	—
8月21日（木）	要望活動	J R 東日本株式会社 本社

- 8 北関東・新潟地域連携軸推進協議会（15市4町 新潟市、加茂市、長岡市、柏崎市、湯沢町、沼田市、渋川市、前橋市、高崎市、伊勢崎市、玉村町、みなかみ町、足利市、佐野市、小山市、栃木市、水戸市、茨城町、ひたちなか市）

北関東及び新潟地域との連携を図るため、北関東・新潟地域連携軸推進協議会の活動

に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
5月23日（金）	総会	高崎市役所
7月15日（火）	栃木県ブロック会議	佐野市役所
11月 8日（土）	パンフレット提供	新潟市ふるまち直売通り 海・山・里のたから市 「物産展」
11月12日（水） ～13日（木）	地域づくり研修	小山市
1月29日（木）	担当課長会議・視察研修	伊勢崎市

政策調整担当

1 栃木市総合計画

本市の自治の最高規範である「栃木市自治基本条例」の規定により、総合計画を策定し、市の最上位計画として位置付け、総合的な行政運営を行っていくこととした。

計画の策定にあたっては、合併後の新市のまちづくりの基本方針等を明らかにした「新市まちづくり計画」を踏まえ、将来目指すべき都市像を設定し、それに向けて地域の特性を生かしつつ、早期に市民の一体感を醸成するよう努めた。

また、市民アンケートや策定懇談会等の市民の声を計画に反映する仕組みにより、基本構想・基本計画を策定し、平成24年12月に栃木市議会による議決を経て、栃木市総合計画を策定した。

平成26年度においては、岩舟町と合併したことに伴い、岩舟地域も含めた計画とするため、岩舟地域協議会との連携・調整により、3月に栃木市議会による議決を経て栃木市総合計画（改訂版）を策定した。

2 広域行政事務組合（1市1町 栃木市、岩舟町）

4月5日の岩舟町との合併に伴い、前日の4月4日をもって解散となったが、4月1日から4日までの4日間分の議員報酬（14名分）、特別職給（2名分）、監査委員報酬（2名分）の支払いを行った。

3 庁議

市長が主宰し、市政の基本方針等の審議または協議を行った。

- ・開催回数 16回
- ・内 容 審議事項 97件
報告事項 27件
連絡事項 5件

4 部長会議

副市長が主宰し、重要な事業等の審議または協議を行った。

- ・開催回数 12回
- ・内 容 審議事項 58件
報告事項 5件
連絡事項 3件

5 幹事課長会議

総合政策部長が主宰し、業務の調整及び連絡を行った。

- ・開催回数 12回
- ・内 容 審議事項 90件
報告事項 6件
連絡事項 2件

6 政策会議

市長が主宰し、総合計画、施策及び事務事業の評価、予算編成方針等の策定及び実施に関する協議を行った。

- ・開催回数 7回
- ・内 容 審議事項 21件
報告事項 1件
連絡事項 -件

7 政策調整会議

総合政策部長が主宰し、政策会議附議事項のうち調整を必要とする事項等の事前協議を行った。

- ・開催回数 6回
- ・内 容 審議事項 9件
報告事項 1件

※ なお政策会議と政策調整会議については、庁内会議の整理統合を行い、11月定例分をもって廃止した。

8 土地利用対策

本市の総合的かつ計画的な土地利用を図るため、次の事務処理を行った。

平成26年度は、栃木市土地利用対策委員会を3回開催（うち2回は文書にて意見照会）し、廃棄物処理施設の設置等について協議を行った。

- ・意見照会 (単位：件)

採取計画認可申請に係る意見（変更許可申請4件含む）	10
廃棄物処理施設設置等事前協議書に係る意見	2
公有地の拡大の推進に関する法律第4条第1項の規定に基づく土地有償譲渡の届出書に係る意見	8

鉱業法第24条による協議に係る意見	1
太陽光発電設置に係る意見	42
計	63

9 公共施設のあり方

栃木市の所有する公共施設の効率的かつ効果的な配置、運営等に向けたあり方を長期的視点に立って検討するため、「栃木市の公共施設のあり方に関するガイドライン」の検討を開始した。

(1) 栃木市の公共施設のあり方に関するガイドライン策定検討部会の開催

- ・開催日 5月2日（金）

(2) 施設カルテの作成

- ・対象施設数 445件

10 土地開発基金に関すること

(1) 基金の額 （単位：円）

平成25年度末現在高	平成26年度中増減高	平成26年度末現在高
60,117,907	50,221,614	110,339,521

(2) 運用の状況 （単位：円）

区分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
貸付金	-	-	-
現金	60,117,907	50,221,614	110,339,521
計	60,117,907	50,221,614	110,339,521

11 栃木市土地開発公社に関すること

公有地拡大の推進に関する法律第19条に基づき、オリン晃電社工場跡地購入問題に伴う対応について、元理事長と土地の売主に対し損害賠償請求を行うよう栃木市土地開発公社に業務命令を発した。

これを受け土地開発公社は、両者に損害賠償請求を求めていたが期日までに応じなかったため、平成24年1月31日、宇都宮地方裁判所に両者を提訴した。平成26年度末時点で結審せず。

・経過

内 容	回数（回）
口頭弁論	4
弁論準備手続き	4

12 栃木市ふるさと応援寄附に関すること

市ホームページ及びふるさと納税ポータルサイトに情報を掲載し、PRに努めた。

また、寄附者の利便性と寄附件数の向上のため、クレジット決済による寄附受付と謝礼品の提供を始めた。

謝礼品の選定に当たっては、体験メニューや市内特産品の充実に努めた。

内 容	数 量
寄附件数	1,527件
寄附金額	26,698,745円
謝礼品数	19種類

遊水地ワイズユース担当

1 渡良瀬遊水地にかかる企画・調整

(1) ハートランド構想・ハートランドプラン

渡良瀬遊水地を仮想の国「ハートランド」と位置づけたハートランド構想に基づき、ラムサール条約登録湿地の名にふさわしい自然環境の保全を図り、渡良瀬遊水地を活かしたまちづくりを展開するため、渡良瀬遊水地の基本計画として「渡良瀬遊水地ハートランドプラン」の策定を行った。計画の策定には、ハートランドプラン専門者会議やパブリックコメント等を行い、渡良瀬遊水地の利用者や、市民の声を広く反映させた。

(2) 渡良瀬遊水地庁内連絡調整会議

渡良瀬遊水地の事業について、庁内各課が連携を図りながら全庁的に取り組むため、平成25年度に渡良瀬遊水地庁内連絡調整会議を設置した。会議は庁内関係部署18課の課長級職員及びチームリーダーで構成し、本年度は「治水・防災」、「環境保全」、「地域振興」、「交流・学習」の4つの部会を設け、「渡良瀬遊水地ハートランドプラン」への意見の徴集や、遊水地に関する各課間の事業調整を行った。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
4月15日（火）	第1回部会代表者会議	藤岡総合支所
8月19日（火）	第1回渡良瀬遊水地庁内連絡調整会議 合同部会	本庁
11月 5日（水）	第1回渡良瀬遊水地庁内連絡調整会議	本庁
3月12日（木）	第2回渡良瀬遊水地庁内連絡調整会議	本庁

(3) 各種事業支援

藤岡教育支所所管の渡良瀬遊水地ボランティア養成講座などの庁内各課事業、また、日本テレビ系列24時間テレビ、渡良瀬ロックフェスティバル2014、WATARASE orgabits EKIDEN 2014、など各団体主催の渡良瀬遊水地およびハートランド構想に関連する事業について支援を行った。

(4) ラムサール条約登録湿地関係市町村会議

「ラムサール条約登録湿地関係市町村会議」において開催される「ラムサール条約登録湿地関係市町村主管者会議」に出席した。

- ・実 施 日 10月24日（木）～10月25日（金）
- ・会 場 ホテル名古屋ガーデンパレス（愛知県名古屋市）

・参加市町村 ラムサール条約登録湿地49か所のうち19か所23市町村

(5) 渡良瀬遊水地保全・利活用協議会

平成25年度より、渡良瀬遊水地に関係する自治体や国、自治会、治水団体、利用者団体、環境保護団体など44の構成員を以て、各団体の情報共有・意見交換の場として「渡良瀬遊水地保全・利活用協議会」が発足した。平成25年8月より2年間小山市長が会長、栃木市長、古河市長、野木町長、板倉町長、加須市長が副会長となった。なお、会長は栃木市長と小山市長で2年交代することとなっている。

また、3回の準備会を経て「賢明な利活用部会」が組織され、2か月に1回部会の構成員が集まり、情報共有・意見交換の場として活用されている。

第2回渡良瀬遊水地保全・利活用協議会

- ・実施日 7月25日（金）
- ・会場 国土交通省利根川上流河川事務所 大会議室
- ・参加団体数 36団体

2 渡良瀬遊水地普及啓発

(1) 絵本の制作

渡良瀬遊水地を子ども達に身近に感じてもらい、興味を持ってもらうために、渡良瀬遊水地のキャラクターによる絵本を制作した。栃木女子高等学校美術部にキャラクターの制作、絵本の作画を依頼し、地元の高校生との協働にて制作を行った。

また、絵本に折り込みのチラシにAR広告サービス（スマートフォンをかざすと動画が配信されるサービス）を使用し、絵本の内容を動画として楽しむことも出来るようになっている。

制作した絵本は、市内の保育所・幼稚園・小学校・図書館などに配布し、読み聞かせや読書に活用してもらう。また、希望者には有償にて譲渡する。

(2) 渡良瀬遊水地キャラクターの着ぐるみの製作及びPR活動

絵本制作のために制作したキャラクターのうち、「Hearts姫（ハーツ姫）」と「Watarase712（渡良瀬ナイツ）」の2つについて、今後のキャラクターの幅広い活用を見据え商標登録をおこなった。

また、この2つのキャラクターの着ぐるみを製作し、完成後は渡良瀬遊水地フェスティバル、栃木市ウォーキング大会など、渡良瀬遊水地及び藤岡地域を中心に栃木市内で開催されたイベント等に参加し、渡良瀬遊水地のPR活動を行っている。

(3) 講演会の開催

渡良瀬遊水地の普及啓発に資するため、講演会を開催した。また、ロビーにおいて栃木市及び渡良瀬遊水地で活動している3団体の展示を行った。

栃木市渡良瀬遊水地講演会

- ・実施日 1月31日（土）
- ・会場 栃木市大平文化会館
- ・来場者数 330人
- ・内容
講演会 「自然とのおつきあい～ふるさとは、まあるい地球～」

・講師 イルカ氏 シンガーソングライター、IUCN親善大使

対談 イルカ氏、鈴木俊美市長

(4) 渡良瀬遊水地ガイドクラブ発足の支援

渡良瀬遊水地ボランティア養成講座（初級）・（中級）を修了した受講生19名による渡良瀬遊水地ガイドクラブの発足の、組織化の支援を行った。

(5) 渡良瀬遊水地いっしょにウォーキングの実施

渡良瀬遊水地を構成している4市2町の市域・町域を跨ぐように、3つのコースを設定し、ウォーキングしながら各市町の担当者から説明を聞き、渡良瀬遊水地への興味と理解を深めた。

・栃木市・板倉町・加須市編 9月28日（日）

・栃木市・野木町・古河市編 11月1日（土）※雨天のため中止

・栃木市・小山市編 11月30日（日）

(6) 渡良瀬遊水地普及啓発用品の製作

渡良瀬遊水地の周知を図るため、渡良瀬遊水地PR用のぼり旗を製作し、イベントなどで活用した。

・製作枚数 のぼり旗 20枚

(7) 渡良瀬遊水地展「ハートを感じる10日間」の開催

渡良瀬遊水地の周知を図るため、渡良瀬遊水地がラムサール条約に登録された7月3日に合わせ、栃木市役所本庁舎4階にPRブースを設置し、パネルを展示するとともにチラシの配布を行った。

・実施日 6月30日（月）～7月11日（金）

・会場 本庁舎4階ロビー

(8) エコライフ・フェア2013「湿地の恵み展～ラムサール条約湿地の観光と物産」へ出展

渡良瀬遊水地の普及啓発に資するため、環境省主催『エコライフ・フェア2014「湿地の恵み展～ラムサール条約湿地の観光と物産」』に職員3人を派遣し、2日間に渡るPR活動を行った。ポスター掲示及びチラシ設置の他、ハートランドプラン策定のための資料として渡良瀬遊水地に対するアンケート調査も併せて実施した。

・実施日 6月7日（土）～8日（日）

・会場 代々木公園（東京都渋谷区）

・来場者数 26,000人（2日間合計、本部集計）

(9) 渡良瀬遊水地PR活動

渡良瀬遊水地の周知を図るため、各イベントで普及啓発ブースを設置し、パネル展示やチラシ配布等を行い、PR活動を行った。

ア 藤岡さくらまつり

・実施日 4月5日（土）・6日（日）

・会場 藤岡運動公園

イ 渡良瀬遊水地フェスティバル2014

・実施日 9月7日（日）

・会場 渡良瀬遊水地子供広場ゾーン

ウ 栃木市ウォーキング大会

- ・実施日 11月2日（日）
- ・会場 藤岡遊水池会館駐車場

3 渡良瀬遊水地保全

(1) 希少植物保全のための外来植物除去活動の実施

渡良瀬遊水地には多くの希少植物が生育しており、その1つであるノジトラノオ（環境省レッドデータブック絶滅危惧Ⅱ類（VU））の生育を保全するため、植物の専門家による希少植物保全の必要性の説明を受けた後、抜き取りによる外来植物の除去活動を行った。なお、栃木県の主催事業であり、栃木市との共催事業となっている。

- ・実施日 10月19日（日）
- ・場所 渡良瀬遊水地 第1調節地内
- ・参加者 25名

統計担当

1 基幹統計調査

(1) 学校基本調査（文部科学省）

学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項（学校数、学級数、在学者数、教職員数、施設等）を明らかにするため、調査を実施した。

- ・調査期日 5月1日
- ・調査校

区分	対象数
小学校	32校
中学校	15校
幼稚園	18園
専修学校	4校
各種学校	2校

(2) 経済センサスー基礎調査（総務省）、商業統計調査（経済産業省）

経済センサスー基礎調査は、すべての産業分野における事業所及び企業の従業者規模等の基本的構造を全国及び地域別に明らかにするため、活動の状況の調査を実施した。

商業統計調査は、我が国の商業の実態を明らかにするため、商業を営む事業所の従業者数等の状況の調査を実施した。

両調査を一体的に実施。

- ・調査期日 7月1日
- ・調査対象 経済センサスー基礎調査：すべての事業所及び企業
商業統計調査：卸売業・小売業を営むすべての事業所及び企業
- ・調査区数 239調査区

- ・調査員 96人
 - ・指導員 6人
- (3) 全国消費実態調査（総務省）
世帯の所得分布、消費の水準及び構造等に関する基礎資料を得るため、家計の実態の調査を実施した。
- ・調査期間 9月～11月
 - ・調査対象 二人以上世帯：5調査単位区 55世帯
単身世帯：5調査単位区 5世帯
 - ・調査員 5人
 - ・指導員 2人
- (4) 工業統計調査（経済産業省）
工業の実態を明らかにするため、製造業に属する事業所を対象として、事業所数・従業者数・出荷額等の調査を実施した。
- ・調査期日 12月31日
 - ・調査対象 市内の製造業を主とする事業所
 - ・調査区数 239調査区
 - ・調査員 55人
 - ・指導員 3人
- (5) 農林業センサス（農林水産省）
農林行政の企画・立案・推進のための基礎資料を得るため、農林業の実態の調査を実施した。
- ・調査期日 2月1日
 - ・調査対象 農業や林業を行っている農家、林家や法人
 - ・調査区数 426調査区
 - ・調査員 358人
 - ・指導員 20人
- (6) 国勢調査（総務省）
平成27年国勢調査の調査区を設定した。
- ・調査区設定日 10月1日

2 県単統計調査

栃木県毎月人口調査

国勢調査における県下の人口と世帯数を推計し、その動向を明らかにするため、市町村別人口と世帯数（毎月1日現在）及び年齢別人口（10月1日現在）を推計するもので、市民生活課の資料により本市における毎月の出生・死亡・転入・転出者数及び世帯の増減数を加減し推計した人口調査報告書を作成し報告した。

3 その他の事業

- (1) 平成27年版県民手帳の予約受付及び配付
県統計協会からの依頼を受け、県民手帳の予約受付をし、希望者に配付した。また、

市内コンビニエンスストア（セブンイレブン・ローソン）及び一部書店にて販売される記事を広報とちぎに掲載し、一般の方へ周知した。

- ・通常版 162冊

- ・ポケット版 263冊

(2) 統計調査員確保対策事業

指定統計調査を円滑に行うため、県の指導の下、統計調査員を募集、登録した。また、統計調査員の各種表彰の推薦、県の研修会及び栃木県統計大会への参加支援等を行った。

- ・統計調査員数 487人

第2節 まちなか土地利用推進室

〔総括概要〕

まちなか土地利用推進室の主な分掌事務は、新庁舎の整備及び栃木地域中心市街地における大規模遊休地等の土地利用方針等の検討である。

中心市街地における大規模遊休地等については、今後の土地利用の方向性等の検討を行った「まちなか土地利用調査」の結果等を踏まえ、各種事業を実施するための検討を行い、事業の推進に当たり財源の確保等を図るため、国の交付金事業である地方都市リノベーション事業の導入の検討を行った。

新庁舎の整備については、平成25年度に新庁舎が開庁し整備が完了したことから、庁舎管理を所管する管財課に引き継いだ。

まちなか土地利用推進担当

1 まちなか土地利用調査

栃木地域の中心市街地における大規模遊休地等について、平成24年度より今後の土地利用の方向性等の検討を行ってきた「まちなか土地利用調査」の結果等を踏まえ、事業化に向けた検討を行った。

また、各種事業を推進するに当たり、財源の確保等を図るため、国の交付金事業である地方都市リノベーション事業の導入の検討を行った。

(1) 「まちなか土地利用調査」対象施設地

施設地名	面積(m ²)	用途地域
栃木警察署跡地	約 5,333	商業地域
栃木駅前市有地	約 4,322	商業地域
栃木中央小学校跡地	約 14,545	第1種住居地域
栃木市役所本庁舎跡地	約 8,000	第1種住居地域
市民会館敷地	約 3,803	第1種住居地域
下都賀総合病院(民有地)	約 16,602	第1種住居地域

(2) 地方都市リノベーション事業検討委員会

国の交付金事業（社会資本整備総合交付金）である地方都市リノベーション事業の導入に関し、庁内での検討及び調整等を行うため、栃木市地方都市リノベーション事業検討委員会を設置した。

また、具体的な検討を行うため、検討部会を設置した。

・委員数 13人

・委員長 総合政策部長

・開催状況 第1回 9月19日(金) 第2回 11月5日(水)

(3) 都市再生整備計画(案)の策定

地方都市リノベーション事業の申請に必要な都市再生整備計画(案)の策定を、

業務委託により行った。

業 務 名	事 業 者 名	請負金額(円)
まちなか土地利用推進計画(都市再生整備計画)策定業務委託	(株)栃木都市計画センター	4,644,000

第3節 地域まちづくり課

〔総括概要〕

地域まちづくり課の主な分掌事務は、地域自治の推進、地域自治区の連絡及び調整、自治会との連絡調整、地域のまちづくり、市民活動の推進である。

地域自治の推進については、現在の地域自治区制度が平成27年3月31日で終了することから、栃木市地域自治制度検討委員会からの報告に基づき、栃木市新たな地域自治制度基本構想をとりまとめた。また、基本構想に基づき、栃木市地域づくり推進条例等の法整備を行い、新たな地域自治制度に向けての調整を行った。

地域自治区の連絡及び調整関係については、栃木市地域自治区地域協議会連絡会を開催し、地域協議会の活動等に関する連絡調整等を行った。

栃木地域のまちづくり関係については、平成25年度に引き続き、栃木市栃木地域まちづくり検討委員会により、栃木地域の資源や特性を活かしたまちづくりを推進するための調査研究を行った。

自治会については、平成25年5月に発足した栃木市自治会連合会の事務局として、自治会運営の円滑化を図った。また、平成26年5月には岩舟地域が加わり、各地域における自治会連合組織の強化を図った。

市民活動の推進については、市民活動推進の拠点であるとちぎ市民活動推進センター「くらら」において、市民活動に関する相談や情報の収集・提供及びボランティア団体の交流促進等を行うとともに、庁内における市民との協働を推進するため、全課に市民協働推進員を設置し、研修会等を開催した。

また、市民団体の主体的、公益的な市民活動を支援することを目的に、市民協働まちづくりファンド(基金)を設け、NPO団体を始めとする市民活動団体等の自立及び活性化をさらに促進するため、市民活動推進補助金“とちぎ夢ファーレ”事業を実施した。

さらに、市民自らが毎年テーマを掲げ、企画運営する「とちぎ協働まつり」を、実行委員会との共催により開催した。

また、NPO団体や企業、行政等が協働し、地域課題の解決に取り組む地域版プラットフォーム事業として、新市の一体感の醸成事業を実施した。

まちづくり担当

1 地域自治の推進

(1) 栃木市地域自治制度検討委員会

合併に伴い導入した地域自治区制度が平成27年3月31日をもって終了することから、その後の新たな地域自治制度の構築に関する事項を検討するため、栃木市地域自治制度検討委員会を設置した。

- ・ 任 期 平成24年8月7日～平成27年3月31日
- ・ 委 員 数 16人

- ・委員長 児玉博昭（白鷗大学法学部教授）
- ・副委員長 田中久己（藤岡町地域協議会会長）
- ・会議開催状況

（第1回～第4回は平成24年度、第5回～第8回は平成25年度に実施済み）

第9回 8月5日（火）

- ・地域自治制度基本構想説明会の結果について
- ・地域づくり推進条例（案）等について

(2) 栃木市地域自治制度検討部会

栃木市地域自治制度検討委員会において新たな地域自治制度の構築に関する事項を検討するに当たり、地域自治制度に関する調査研究及び検討を行うため、栃木市地域自治制度検討部会を設置した。

- ・委員数 18人
- ・部会長 赤羽根正夫（総合政策部長）
- ・副部会長 松本俊（総務部長）
- ・会議開催状況

（第1回～第10回は平成24年度、第11回～第16回は平成25年度に実施済み）

第17回 5月23日（金）

(3) 新たな地域自治制度基本構想説明会

平成27年度から実施を予定している新たな地域自治制度について、広く市民への周知を図り、地域のまちづくりに対して市民の理解と協力を得ることを目的に説明会を開催した。

- ・開催期間 6月18日（水）～7月1日（火）
- ・各地域開催日程

	会 場
6月18日（水）	西方公民館2階会議室
6月19日（木）	都賀公民館2階研修室
6月20日（金）	吹上公民館1階大交流室
6月24日（火）	国府公民館1階大交流室
6月25日（水）	栃木市役所正庁 AB
6月26日（木）	大平公民館1階視聴覚室
6月27日（金）	藤岡公民館3階大会議室
7月1日（火）	岩舟公民館2階講義室

2 地域自治区の連絡及び調整

(1) 栃木市地域自治区地域協議会連絡会

各地域協議会の正副会長及び地域自治区長を構成員とする栃木市地域自治区地域協議会連絡会により、地域協議会の活動等に関する調整及び連絡を行った。

会 長	和賀井政雄（西方町地域協議会会長）
副会長	渡辺 仁一（岩舟町地域協議会会長）
副会長	柴田 保男（大平町地域協議会会長）
副会長	田中 久己（藤岡町地域協議会会長）
副会長	三室 一男（都賀町地域協議会会長）

(2) 栃木市地域自治交流会

地域協議会及び栃木地域まちづくり検討委員会間の情報共有化と地域間の交流を促進し、地域のまちづくり活動の活性化を図るため、栃木市地域自治区地域協議会連絡会及び栃木市栃木地域まちづくり検討委員会の共催による地域自治交流会を実施した。

- ・実施日 9月6日（土）
- ・会 場 西方総合文化体育館
- ・参加者 地域協議会及び栃木地域まちづくり検討委員会委員 60人
- ・内 容 平成26年度意見書の提出
委員同士の意見交換及び発表
（意見交換テーマ）
 - ・「地域の力」を活用した子育て支援について
 - ・安心・安全な地域づくりについて
 - ・地域自治の取り組みと現実的な地域自治システムの構築について
 - ・コミュニティ放送局の開設について
 - ・様々な世代が住みやすいまち、みんなが集まれるまちづくりについて
 - ・全職員と全市民とのコミュニケーションの機会について

(3) 地域協議会委員選任に関する事務

平成26年4月5日の岩舟町との合併に伴い、岩舟町地域協議会を設置する運びとなったことから、平成26年5月26日から平成27年3月31日までを任期とする地域協議会委員に対する委嘱状交付式を実施し、委嘱状交付、市長あいさつ及び地域自治制度に関する説明等を行った。

- ・期日 5月26日（月）
- ・会場 岩舟公民館 講義室

(4) 地域協議会等から提出された意見書の処理

地域協議会及び栃木地域まちづくり検討委員会から提出された意見書に関して、関係部局間で連携を図りながら回答書を作成し、地域協議会等へ送付した。

ア 意見書提出日 9月6日（土）

イ 意見書の件数及び事項

(ア) 大平町地域協議会 5件

- ・子どもの視点にたった『安心・安全なまちづくり』について
- ・高齢者対策について
- ・太平山南山麓エリアの振興について
- ・教育現場における問題点について
- ・地域防災力の強化について

- (イ) 藤岡町地域協議会 5件
 - ・小中学校トイレの洋式化について
 - ・防災対策について
 - ・高齢者に寄り添う地域包括ケアシステムの構築について
 - ・渡良瀬遊水地への来訪者の受入体制について
 - ・平成34年第77回栃木国体ボート競技招致について
 - (ウ) 都賀町地域協議会 3件
 - ・つがの里を拠点とした健康ウォーキングロード（仮称）の整備について
 - ・栃木市出身及びゆかりのある偉人の功績を紹介する偉人館の建設について
 - ・消防団員の確保について
 - (エ) 西方町地域協議会 3件
 - ・観光促進のための基盤整備について
 - ・複合的な健康福祉センターの整備について
 - ・消防団員の確保について
 - (オ) 岩舟町地域協議会 9件
 - ・通学路の安全対策について
 - ・獣害対策について
 - ・三轟山を中心とした観光振興について
 - ・岩舟駅・静和駅周辺の開発について
 - ・岩藤大規模開発について
 - ・認知症対策の個別支援策について
 - ・子どもの居場所の整備について
 - ・図書室の充実について
 - ・消防団員の確保について
 - (カ) 栃木市栃木地域まちづくり検討委員会 5件
 - ・栃木市美術博物館の設置について
 - ・鹿・猪の侵入防止のための防護柵の設置について
 - ・ファミリー・サポート・センターの利用促進等について
 - ・学校の適正配置について
 - ・市民プールの復活について
- (5) 地域協議会及び栃木地域まちづくり検討委員会委員感謝状贈呈式
 地域協議会及び栃木地域まちづくり検討委員会が、平成27年3月31日をもってその設置期限を迎えることに伴い、これまでの功労に謝意を示すため、地域協議会及び栃木地域まちづくり検討委員会に関わられた方全員に市長から感謝状を贈呈した。
- ・実施日 3月16日（月）
 - ・会場 栃木保健福祉センター 2階 大会議室
 - ・当日出席者数 96人（全対象者数152名）
- (6) 平成26年度栃木市地域まちづくり講演会
 前記の感謝状贈呈式の終了後、人口減少時代に即したまちづくりの考え方や、人と人とのつながり方、若い人を地域づくりに取り込むためのアイディアの事例等、今後の

栃木市のまちづくりに大いに参考となる講演会を開催した。

- ・実施日 3月16日(月)
- ・会場 栃木保健福祉センター 2階 大会議室
- ・出席者数 96人
- ・構成 講師 山崎亮(studio-L 代表)
演題 「まち」の未来は自分たちでつくる
～コミュニティデザインで広がる地域の可能性～

3 栃木市栃木地域まちづくり検討委員会

栃木地域のまちづくりの課題について調査研究し、市に対して意見を述べることにより、栃木地域の資源や特性を活かしたまちづくりを推進するため、栃木市栃木地域まちづくり検討委員会を設置した。

- ・任期 平成24年4月18日～平成27年3月31日
- ・委員数 30人
- ・委員長 内藤弘司
- ・副委員長 岸 貞吉
- ・会議開催状況 第1回 5月2日(金)
第2回 5月26日(月)
第3回 6月23日(月)
第4回 7月28日(月)
第5回 8月25日(月)
第6回 10月31日(金)
第7回 1月26日(月)
第8回 3月23日(月)
- ・先進地視察 実施日 10月10日(金)
視察地 日光市・宇都宮市
テーマ 「WATARASE Art Project について」
「もみじ通り商店街の再生について」
- ・意見書の提出 栃木市美術博物館の設置について
鹿・猪の侵入防止のための防護柵の設置について
ファミリー・サポート・センターの利用促進等について
学校の適正配置について
市民プールの復活について

4 自治会関係

市全域の自治会相互の連絡調整を図り、地域間の情報を交換するとともに、自治会組織の強化を図るため、栃木市自治会連合会の事務局として、地域住民の福祉の向上に寄与することを目的とした各種活動を助成し、市政への協力を得るための連絡を行うとともに、栃木地域においてはまちづくり懇談会を支援した。

(1) 自治会活動の推進

ア 単位自治会の把握

次年度自治会長名簿の取りまとめ

- ・期 間 平成 27 年 2 月～5 月
- ・対 象 173 自治会（栃木地域）

イ 自治会報償金の支出

- ・各単位自治会の世帯数調査（基準日 4 月 1 日現在）
- ・報償金の支出
2 月 25 日 支払い 473 件

(2) 栃木市自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

- ・組 織 市内全地域の 17 地区、473 単位自治会が加入
- ・役 員 会長 1 人、副会長 4 人、会計 2 人、監事 2 人、理事 18 人
(総会にて決定、任期 2 年)

イ 会議等

(7) 設立総会・自治会功労者表彰式

- ・実施日 5 月 22 日（木）
- ・会 場 栃木文化会館
- ・出席者 274 人
- ・内 容 栃木市自治会連合会通常総会 議事
功労者表彰式（特別功労者表彰 6 人、功労者表彰 16 人）

(イ) 役員会

第 1 回	4 月 30 日（水）	・功労者表彰について ・役員を選任（変更）について
第 2 回	7 月 2 日（水）	・広報紙等の回覧方法について ・まちづくり懇親会ふれあいトークについて
第 3 回	10 月 6 日（月）	・老人クラブの加入促進について ・自治会長交流会（自治会長研修会）について ・役員視察研修会について
第 4 回	11 月 25 日（火）	・まちづくり懇親会ふれあいトークについて ・自治会長交流会（講演会等）について
第 5 回	2 月 9 日（月）	・功労者表彰について ・旅費支給規定の見直しについて
第 6 回	3 月 26 日（木）	・功労者表彰受賞者の決定について ・平成 27 年度収支予算について ・平成 27 年度行事予定について

(ウ) まちづくり懇談会（栃木地域）

開催日	会場
8 月 1 日（金）	第 5 地区コミュニティセンター（栃木第 1・5 地区）
8 月 4 日（月）	皆川公民館（皆川地区）

8月7日(木)	寺尾公民館(吹上・寺尾地区)
8月18日(月)	第6地区コミュニティセンター(栃木第6・7地区)
8月19日(火)	第4地区コミュニティセンター(栃木第2・3・4地区)
8月20日(水)	国府公民館(大宮・国府地区)

(エ) 役員視察研修

- ・実施日 10月20日(月)、21日(火)
- ・視察地 新潟県小千谷市、十日町市
- ・内容 研修
 - ・「災害に負けない地域づくり」
 - ・十日町西部地区振興会活動事例
- ・出席者 自治会連合会役員17人

(オ) 栃木県自治会連合会事業への参加

- ・参加事業 正副会長会議(宇都宮市東市民活動センター)
先進都市視察研修(群馬県日立市)
会長研修大会(茂木町ツインリンクもてぎ)
県南ブロック会議(佐野市どまんなかたぬま)

(カ) 新春賀詞交歓会

- ・実施日 1月7日(水)
- ・会場 サンプラザ
- ・主催団体 当連合会、市、市議会、商工会議所、下野農業協同組合
ほか5団体

市民協働推進担当

1 市民活動の推進

市民による営利を目的としない社会貢献活動を支援するため、次の事業を行った。

(1) 市民活動推進センター

とちぎ市民活動推進センター「くらら」の管理運営を、指定管理者制度により特定非営利活動法人ハイジに委託し、市民活動に関する相談や情報の収集・提供及びボランティア団体の交流促進等を実施した。

ア 登録数

- ・団体 243団体

イ 運営委員会の開催

実施日	場所	出席者(人)
3月11日(水)	市民活動推進センター	8

ウ 利用状況

来館者(人)	会議室使用		作業室使用(人)	相談件数(件)	印刷回数(回)
	団体数	人数			
16,846	527	5,495	1,551	356	715

エ ホームページ閲覧 6,885 件
 オ 情報紙発行 毎月 2,000 部発行
 カ 広報とちぎ（4月号）へ情報紙折込み 全戸配布

(2) 特定非営利活動法人の認証等

栃木県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例に基づき、平成 19 年度から権限移譲を受け、特定非営利活動促進法及び県の特定非営利活動促進法施行条例に基づく特定非営利活動法人の設立、解散または合併の認証等の事務を行っている。

取扱件数 (単位：件)

設立	解散	定款変更	役員変更受付	事業報告書等受付
1	3	5	10	35

(3) 市民協働推進員の設置及び研修会等の開催

庁内における市民との協働を推進するため、各課に市民協働推進員を設置するとともに、行政と市民との協働に関する意識の更なる向上を目指し、研修会等を開催した。

協働推進研修会

対象者	実施日	場所	出席者（人）
職員	5月20日（火）	大平公民館	80
市民・職員	2月10日（火）	国府公民館	64

(4) 市民活動支援事業

NPO団体を始めとする市民活動団体等の自立及び活性化をさらに促進するため、市民協働まちづくりファンド（基金）を設け、主体的・公益的な活動を行う市民団体に市民活動推進事業費補助金“とちぎ夢ファーレ”事業により活動経費の一部を助成した。

- ・助成団体数 30 団体
- ・助成総額 5,945,000 円
- ・寄附件数 127 件（内、123 件はふるさと応援寄附より）

ファンド（基金）への積立て

種別	金額（円）	備考
市民・企業からの寄附金	4,245,000	内 2,745,000 円はふるさと応援寄附より
積立金利息	1,168	
合計	4,246,168	

(5) とちぎ協働まつり

「みんなで作る明るい豊かなまちづくり」を理念として、協働の活性化・推進を目的に、さまざまな市民が集い、毎年テーマを掲げ、市民自ら作り上げていくイベントとして、「とちぎ協働まつり 2014」を、とちぎ協働まつり実行委員会との共催により開催した。

- ・実施日 10月26日（日）
- ・会場 総合運動公園
- ・テーマ この一歩、みんなと
- ・来場者 22,000 人

2 市民総合賠償補償保険制度の実施

市民総合賠償補償保険制度とは、市が所有、使用、管理する施設の瑕疵及び市の業務遂行上の過失に起因する法律上の損害賠償責任を負う場合の損害を総合的に補てんする賠償責任保険並びに市が主催する行事等に参加している住民の急激かつ偶然な外来の事故について、法律上の損害賠償責任の有無に関係なく、市が支払う補償金（見舞金）を補てんする補償保険により構成されている制度であり、全国市長会が加入市を被保険者とする団体保険契約を損害保険会社と締結して実施した。

保険の種類	支払件数(件)	支払金額(円)
損害賠償請求	3	617,927
補償金	1	75,000

3 市民活動補償制度の実施

市民活動補償制度とは、栃木市民で市民により自主的に構成された市民団体やその指導者が行う地域住民活動、青少年育成活動、社会福祉・社会奉仕活動、社会教育活動等で、本来の職場を離れて基本的に無報酬で行う継続的、計画的及び臨時的な実践活動中の事故について、指導者が賠償責任を負う場合の損害を補てんする賠償責任保険並びに指導者等や参加者が活動中に発生した急激かつ偶然な外来の事故について補償するために、市が保険会社と傷害保険を締結し実施した。

保険の種類	支払件数(件)	支払金額(円)
損害賠償請求	—	—
補償金	2	182,000

4 地域版プラットフォーム事業

NPO等（NPO法人、ボランティア団体、公益法人、社会福祉法人、学校法人、地縁組織、協同組合等）、企業、行政を含むメンバーでプラットフォームを構成し次の事業を実施した。

(1) 新市の一体感の醸成事業

合併後の新市において、多くの市民にそれぞれの地域の魅力を知ってもらうため、各地域を訪れて地域資源の再発見をする事業及び小学生を対象に市の良さを知り発信する人材を育てる事業を実施した。

ア 栃木のとちぎ交流事業

コース	実施日	テーマ等	参加者数(人)
第1回【都賀・西方】	5月23日(金)	各地域の資源を再発見	26
第2回【藤岡・岩舟】	8月22日(金)	各地域の資源を再発見	18
第3回【栃木・大平】	11月4日(火)	各地域の資源を再発見	17

イ めがせ！とちぎふるさと子ども観光大使事業

コース	実施日	内容	参加者数(人)
第1回【都賀地域】	6月20日(金)	都賀の蛍を見よう	小学生 27

第 2 回【大平地域】	9 月 13 日(土)	ぶどう狩り体験	小学生 24
第 3 回【西方地域】	10 月 4 日(土)	西方の民話とそばうち体験	小学生 32
第 4 回【藤岡地域】	11 月 15 日(土)	藤岡の伝統工芸品・新波の提灯作り	小学生 24
第 5 回【岩舟地域】	11 月 29 日(土)	岩舟と円仁を学ぶ座禅体験	小学生 17
第 6 回【栃木地域】	12 月 13 日(土)	蔵の街栃木の和菓子作り体験	小学生 27
第 7 回【認定式】	1 月 24 日(土)	とちぎふるさと子ども観光大使神明宮 教室及び認定証授与式	小学生 37 (認定者:37)

第4節 秘書広報課

〔総括概要〕

秘書広報課の主な分掌事務は、秘書関係及び広報広聴関係業務である。

秘書関係業務については、市長のトップマネジメントが十分発揮できるよう秘書機能の充実に努めたほか、市政功労者等の表彰や市内各団体等との円滑な交流推進を図るための新春賀詞交歓会などを、関係団体等の協力の下実施した。また、岩舟町との合併を記念し、市民と一緒に本市の新しい門出を祝い、新しい「栃木市」の一体感を醸成するため、11月13日に栃木文化会館において合併記念式典を挙げた。

広報業務については、市民への市政情報の提供及び市外に向けての情報発信を目的として、広報紙の発行、公式ホームページ等の活用、報道機関への情報提供等、積極的な広報活動を展開した。

広報紙については、見やすく、親しみやすいA3判で、毎月1回発行した。また、ホームページに加えてSNS（ソーシャルネットワークサービス）を活用した広報活動として、公式ツイッター及び公式フェイスブックによる広報を行った。

広聴業務については、まちづくり懇談会ふれあいトーク、市長へのアイデア直通便などを実施し、市政に関する意見・提案を広く求めた。

栃木市マスコットキャラクター活用業務については、4月5日に誕生した栃木市マスコットキャラクターとち介を広くPRすることで、市民の一体感の醸成や栃木市の知名度の向上に努めた。とち介の派遣業務やデザイン申請の受付及び承認を行うほか、ゆるキャラグランプリ2014に参戦し、初出場ながら8位を獲得した。

秘書担当

- 1 市長のホームページの管理
 - ・市長のメッセージの更新 随時
 - ・市長の主な動きの更新 月1回（各月ごとにその翌月に写真で紹介）
 - ・市長の交際費支出状況の更新 月1回（各月ごとにその翌月1日頃）
- 2 下野新聞社への市長日程の提供
毎月下旬に翌月の市長日程の抜粋を報告した。
- 3 表彰
市政功労者、徳行者及び市民栄誉賞受賞者の表彰式を開催した。
 - ・実施日 11月19日（水）
 - ・場 所 市役所 正庁
 - ・市政功労者表彰（敬称略）
表彰条例第3条第1項による表彰（各種委員等における永年在職者）

監査委員	在職 12年 6か月	板 倉 安 秀
学校医	在職 20年 8か月	持 田 忍
学校歯科医	在職 20年 8か月	石 川 裕 一
学校歯科医	在職 20年 8か月	田 中 悦 夫
消防団員	在職 29年 8か月	荒 川 昌 平
消防団員	在職 33年 8か月	白 井 誠
消防団員	在職 30年 8か月	大 森 哲 夫
消防団員	在職 21年 8か月	尾 花 讓 治
消防団員	在職 24年 8か月	柏 倉 利 彦
消防団員	在職 28年 8か月	関 口 清 治
消防団員	在職 20年 8か月	早乙女 芳 昭
消防団員	在職 21年 8か月	棚 橋 利 行
消防団員	在職 21年 2か月	長 成一郎
消防団員	在職 41年 4か月	時 田 喜久や
消防団員	在職 24年 8か月	伏 木 順 一
消防団員	在職 24年 8か月	森 田 秀 夫
消防団員	在職 32年 8か月	和賀井 祥 男

・徳行者表彰（敬称略）

表彰条例第4条第1項による表彰

徳 行	石 川 猛
徳 行	いすゞ自動車(株)栃木工場 工場長 村 田 幸 義
徳 行	板 倉 安 秀
徳 行	片 柳 彬 雄
徳 行	越 谷 清 二
徳 行	下都賀酒造協同組合 代表理事 相 良 洋 行
徳 行	鈴 木 杏 子
徳 行	田 村 門 一
徳 行	中 村 和 男
徳 行	藤 沼 多 門
徳 行	本 澤 清 治 本 澤 尚 子

・市民栄誉賞表彰（敬称略）

表彰条例第5条による表彰

市民栄誉賞（平成26年度全国高等学校総合文化祭囲碁部門女子個人優勝、全国高等学校囲碁選抜大会女子個人戦優勝）

毛 塚 美 希

市民栄誉賞（第17回アジア競技大会体操競技女子団体総合銅メダル）

佐 藤 亜希穂

市民栄誉賞（平成 26 年全国小学生陸上競技交流大会優勝）

下都賀 T O J 男子 4×100m リレーチーム

4 新春賀詞交歓会

- ・実施日 1月6日（火）
- ・場所 サンプラザ
- ・主催団体 市・市議会・栃木商工会議所・大平町商工会・藤岡町商工会
都賀町商工会・西方商工会・岩舟町商工会・下野農業協同組合
上都賀農業協同組合・栃木市自治会連合会
- ・参加者数 398人
〔 栃木市182人、市議会32人、商工会議所80人、
商工会39人（大平13人、藤岡10人、都賀5人、西方4人、岩舟7人）
J A しもつけ50人、J A かみつが2人、自治会関係13人 〕

5 栃木市・岩舟町合併記念式典

- ・開催日 11月13日（木）
- ・場所 栃木文化会館
- ・招待者数 1,490人
- ・表彰 合併功労者総務大臣表彰 4人
感謝状受章者（合併協議会委員） 23人
"（旧岩舟町議会議員） 10人

広報広聴担当

1 広報関係

(1) 広報紙等による広報

市政全般について掲載した広報紙を発行し、市政のPRに努めた。

ア 広報とちぎ

- ・発行部数 5月号～4月号 毎月1回 52,800部
- ・仕様 A3判2つ折り

号	ページ数		号	ページ数		号	ページ数	
	4色	2色		4色	2色		4色	2色
49(5月号)	4	12	53(9月号)	4	12	57(1月号)	4	12
50(6月号)	4	12	54(10月号)	4	12	58(2月号)	4	12
51(7月号)	4	12	55(11月号)	4	16	59(3月号)	4	12
52(8月号)	4	12	56(12月号)	4	12	60(4月号)	4	12

イ 広報とちぎ点字版

- ・発行回数 定期6回（2か月に1回）
- ・発行部数 28部

- ・仕様 B5判点字用紙（約40ページ）

ウ 声の広報とちぎ

朗読ボランティアあかり及び朗読グループいずみの協力を得て発行

- ・発行回数 毎月1回 年間12回
- ・発行時期 広報とちぎ発行日～数日後（カセット・CD）

(2) ホームページによる広報

高度情報化社会において有効な通信手段であるインターネットを利用して、公式ホームページを開設し、市政情報やイベント、観光案内、生活ガイド等の情報を積極的に市内外に発信し、広報活動のより一層の充実に努めた。

- ・アクセス件数（ページビュー数）5,039,379件

(3) SNSを活用した広報

SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）による広報を行った。

市ホームページのトップページに公式ツイッターと公式フェイスブックのバナーを設け、簡単にアクセスできるようにした。

投稿内容は、行政情報、観光情報、とち介情報、災害情報等。

- ・投稿数 フェイスブック765件 ツイッター481件

(4) テレビ・ラジオ等による広報

ア CATVコミュニティチャンネル

広報とちぎの内容や市政情報等について、ケーブルテレビ(株)に番組制作を委託し、同社のコミュニティチャンネル（デジタル111チャンネル）で放送した。

主な番組

- ・栃木市長通信

広報とちぎの「市長通信」のケーブルテレビ版。市政情報等を市長から伝える。5分番組で、月毎にテーマを変えて放送した。（週5日、1日5回程度放送）

- ・生活文字情報

文字スクロールによる生活情報で、毎週月・火・水・金曜日に12分間放送した。（1日6回）

- ・エリア便

イベント等の告知情報で、毎週月・火・水曜日に1分前後放送した。

- ・新春特別番組「新年のご挨拶 栃木市」

10分番組で、1月1日（木）、2日（金）に放送した。

イ とちぎテレビ

市政のPRを行うため、(株)とちぎテレビに番組制作を委託し、市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

- ・新春特別番組「2015年 わが街発！」

30分番組のうち10分間で、1月1日（木）、2日（金）に放送した。

ウ 栃木放送（CRT）

市政のPRを行うため、(株)栃木放送に番組製作を委託し、市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

- ・新春特別番組「新しい年を迎え栃木市長に聞く」

10分番組で、1月1日（木）、4日（日）に放送した。

エ エフエム栃木

市政のPRを行うため、（株）エフエム栃木に番組製作を委託し、市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

- ・新春特別番組「新春市長インタビュー」

10分番組で、1月5日（月）に放送した。

(5) 報道機関等への情報提供

ア 記者会見

- ・定例記者会見 毎月1回
- ・予算記者会見 年1回
- ・臨時記者会見 随時(3回)

※その他の報道機関へは、定例・臨時記者会見資料を随時提供

イ 市政情報の提供（FAXにより随時）

- ・情報提供件数 431件

(6) 広報活動推進員による活動

各課で1名広報活動推進員（庶務担当TL）を選任し、広報活動の円滑な事務を行うための研修を行った。

- ・実施日 2月12日（木）参加者107人（広報活動推進員、各課長）
- ・テーマ「新聞紙面で取り上げたい『情報』」
- ・講師 下野新聞社栃木支局長 石崎倫子記者

(7) 栃木市ふるさと大使

本市の魅力を広く効果的に情報発信することと、本市の知名度及びイメージの向上並びに市民の一体感及び郷土愛を醸成することを目的とした「栃木市ふるさと大使制度」を設け、栃木市にゆかりのある方に委嘱している。（平成24年度から任期2年）

新たに、1名 橋本章氏（元日本通運株式会社副社長）にふるさと大使を委嘱した。

栃木市ふるさと大使 9人（澤村拓一氏、春風亭柳橋氏、寺内崇幸氏、富田晋伍氏、山田五郎氏、山田昌彦氏、吉川真氏、渡辺俊介氏、橋本章氏）

1団体（栃木ウーヴァFC）

2 広聴関係

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市長をはじめとする市執行部が、市民の市政に対する意見・提案等を直接聴くことにより、課題等を共有し、市政に反映することを目的に実施した。

また、市の重要施策を市長等から直接市民に説明することにより、事業の周知を図ることができた。

平成26年度より岩舟地域が加わり、22回の開催となった。

・ 栃木地域

実施日	出席者（人）	会場
8月 1日（金）	93	第5地区コミュニティセンター
8月 4日（月）	88	皆川公民館
8月 7日（木）	111	寺尾公民館
8月18日（月）	116	第6地区コミュニティセンター
8月19日（火）	103	第4地区コミュニティセンター
8月20日（水）	102	国府公民館

・ 大平地域

実施日	出席者（人）	会場
6月30日（月）	86	大平隣保館
7月 7日（月）	88	大平総合支所
7月 8日（火）	98	大平東地区公民館

・ 藤岡地域

実施日	出席者（人）	会場
7月14日（月）	63	藤岡遊水池会館
7月16日（水）	60	部屋地区公民館
7月17日（木）	46	赤麻地区公民館
7月18日（金）	57	三鴨地区公民館

・ 都賀地域

実施日	出席者（人）	会場
10月 1日（水）	69	合戦場小学校体育館
10月 6日（月）	55	都賀公民館
10月 8日（水）	60	赤津小学校体育館

・ 西方地域

実施日	出席者（人）	会場
10月20日（月）	45	真名子夢ホール
10月23日（木）	39	西方保健センター
10月24日（金）	42	西方総合文化体育館

・ 岩舟地域

実施日	出席者（人）	会場
10月29日（水）	68	静和地区公民館
10月30日（木）	57	商工会館
10月31日（金）	64	岩舟健康福祉センター

(2) 市長へのアイデア直通便

市民から、市政に対する幅広いアイデアや意見・提案等をうかがい、施策に反映させるとともに、市民との協働・共生のまちづくりに資するため、広報とちぎに料金受取人払いの「市長へのアイデア直通便」を掲載し、投書受付を実施した。

- ・受付通数 34通（提案件数 47件）
- (3) 市政メール箱（電子メール）

インターネットを利用した広聴活動として、ホームページ内に電子メールによる投書窓口「市政メール箱」を設け、投書受付を実施した。

 - ・投書件数 133件
- (4) 投書箱

本庁及び各総合支所に投書箱を設置し、投書受付を実施した。

 - ・投書件数 38件
- (5) 市政に関する意見の郵送及びFAXの受付
 - ・投書件数 22件
- (6) 来庁やお電話による市政に関するご意見の受付
 - ・ご意見数 20件
- (7) パブリックコメント

重要な施策の策定の過程において、市民の市政に対する意見や提案の機会を確保するとともに、政策決定過程への市民の参画を促進し、市民との協働によるまちづくりの推進を図るため、パブリックコメント（市民意見提出制度）を実施した。また、条例化に向けた取組みを行った。

 - ・実施件数 14件

3 マスコットキャラクター活用関係

- (1) とち介派遣事業

栃木市マスコットキャラクター「とち介」を市主催のイベントや学校行事、市内外の地域イベント等に派遣し、とち介自身のPRと共に市民の一体感の醸成につとめた。

 - ・派遣回数 398回（市内353回 市外45回） 月平均 33.2回
- (2) デザイン申請・承認手続き

とち介のデザインを用いた商品等の、デザイン使用申請の受付及び承認を行った。

 - ・承認件数 228件（販売品162件 非売品66件）
 - ・商品 キーホルダー、缶バッジ、マグネット、クリアファイル、ストラップ等
- (3) ゆるキャラグランプリ2014への参戦

全国のキャラクター約1,700体がエントリーして人気投票を行う、ゆるキャラグランプリ2014に参戦し、初参戦ながら第8位を獲得した。

 - ・投票期間 9月2日（火）～10月20日（月）
 - ・開催地 11月1日（土）～3日（月・祝）

ゆるキャラ®グランプリ 2014 in あいち セントレアにて決戦投票および
ゆるキャラ®グランプリ 2014表彰式
 - ・結果 第8位 獲得票数 469,684票
- (4) とち介関連のイベント開催

とち介が主催するイベントを開催した。

 - ・ゆるキャラグランプリに挑むとち介の決起大会 8月26日（火）
 - ・とち介のゆるキャラグランプリ2014結果報告会 11月10日（月）

- ・とち介のキャラ弁コンテスト 8月20日～9月19日
応募総数38作品 最優秀賞 1点 優秀作品 3点
- ・とち介のクリスマス会 12月13日（土） 栃木市役所1階通路
- ・とち介のスタンプラリー 2月20日（金）～3月22日（日）
市内10か所にスタンプポイントを設け、スタンプラリーを行った。
参加した方から抽選で、スタンプ押印の数によって異なる景品を差し上げた。
参加総数425人 特賞3名（スタンプ10個）A賞5名（スタンプ5個）
B賞10名（スタンプ3個）

(5) 庁用車等へのとち介マグネットステッカーの装着

市の所有する庁用車（大型バス含む）及びふれあいバス、蔵タクにとち介のマグネットステッカーを装着し、市民に親しまれる市役所を目指した。

- ・庁用車等（直径30cm：蔵タク含む） 330枚
- ・大型バス（直径50cm：ふれあいバス含む）92枚

(6) マスコットキャラクター応援基金の設置

マスコットキャラクターの活用を推進する事業の財源に充てるため、「栃木市マスコットキャラクター応援基金」を設置した。また、栃木市ふるさと納税寄附金のコースに「マスコットキャラクター活動支援事業」を設置し、寄付を募った。

- ・条例制定日 9月25日（条例第42号）
- ・受入件数／受入額 107件 2,673,851円
（内訳 マスコットキャラクター応援基金への寄付 5件 202,851円
栃木市ふるさと納税への寄付 102件 2,471,000円）

4 とち介専用車両購入事業

とち介がイベント等に行く際の専用車両を購入した。

- ・購入金額 3,510,000円
- ・車種 トヨタ レジアスエース 2,000CC 1ナンバー
とち介デザインのラッピング塗装済

第5節 財政課

〔総括概要〕

平成26年度の当初予算については、栃木市総合計画に掲げる将来像の実現に向けた各種施策の推進を図ること、岩舟町との合併後初年度の予算となることを念頭に、総合計画への貢献度及び実効性の高い事業に予算を重点的に配分するとともに、各地域における市民サービス及び市民負担の均衡を図ることに対応したものであった。

また、限られた財源の効率的・効果的な活用に努めつつ、合併後における多種多様な行政需要への的確な対応、さらには、国の補助制度の活用による財源確保に努めるため、8次にわたる補正予算を編成するなど、臨機応変に対応した。

一方で、財政の透明性の確保や市民への説明責任を果たすため、引き続き「予算のあらまし」を全世帯に配付するとともに、ホームページに当初予算の編成過程や決算等の情報を掲載した。

平成27年度の当初予算については、栃木市総合計画に掲げる7つの基本方針を柱に、行政改革大綱・財政自立計画を踏まえながら、引続き、総合計画の実現に対する貢献度の高い事業に重点配分するとともに、市民負担及びサービスの均衡が図られるよう予算編成を行った。

使用料及び手数料については、合併以降見直しが行われておらず、消費税率引き上げによるコストの変化も生じていることから、受益者負担の適正化を図るため、「使用料・手数料の見直し方針」を策定し、改定に向けた作業に着手した。

財政担当

1 平成26年度歳入歳出予算

(1) 一般会計

(単位：千円)

区分	議決等年月日	補正額	累計
当初予算	平成26年 3月20日	—	64,730,000
補正第1号	3月20日	5,261,058	69,991,058
専決処分補正第2号	4月5日	767,726	70,758,784
補正第3号	6月26日	652,548	71,411,332
〃 4号	9月25日	1,282,919	72,694,251
専決処分補正第5号	11月21日	76,010	72,770,261
補正第6号	12月18日	310,551	73,080,812
〃 7号	平成27年 3月19日	△3,418,502	69,662,310
〃 8号	3月19日	342,005	70,004,315

(2) 特別会計

ア 国民健康保険

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成26年 3月20日	—	19,177,700
専決処分補正第1号	4月5日	224,772	19,402,472
補正第 2号	9月25日	22,890	19,425,362
〃 3号	12月18日	28,343	19,453,705
〃 4号	平成27年 3月19日	△201,354	19,252,351

イ 後期高齢者医療

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成26年 3月20日	—	1,679,700
専決処分補正第1号	4月5日	3,919	1,683,619
補正第 2号	12月18日	16,016	1,699,635
〃 3号	平成27年 3月19日	—	1,699,635

ウ 介護保険（保険事業勘定）

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成26年 3月20日	—	13,000,700
専決処分補正第1号	4月5日	113,591	13,114,291
補正第 2号	9月25日	77,349	13,191,640
〃 3号	12月18日	78,364	13,270,004
〃 4号	平成27年 3月19日	303	13,270,307

エ 介護保険（介護サービス事業勘定）

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成26年 3月20日	—	49,700
補正第 1号	12月18日	△4,424	45,276

オ 下水道

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成26年 3月20日	—	4,834,400
専決処分補正第1号	4月5日	741	4,835,141
補正第 2号	9月25日	113,073	4,948,214
〃 3号	12月18日	△22,345	4,925,869
〃 4号	平成27年 3月19日	△44,612	4,881,257

カ 農業集落排水

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成26年 3月20日	—	338,700
補正第 1号	9月25日	1,084	339,784
〃 2号	平成27年 3月19日	1,900	341,684

キ 医療福祉モール

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成26年 3月20日	—	5,333
補正第 1号	12月18日	45,955	51,288

ク 千塚町上川原産業団地特別会計

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成26年 3月20日	—	1,146,461
補正第 1号	9月25日	—	1,146,461
〃 2号	平成27年 3月19日	△45,479	1,100,982

(3) 水道事業会計

(単位：千円)

区 分	議決等 年月日	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
		収 入	支 出	収 入	支 出
当 初 予 算	平成26年3月20日	2,827,150	2,661,415	412,491	2,001,843
計		2,827,150	2,661,415	412,491	2,001,843

2 平成26年度決算状況

(1) 一般会計及び特別会計

(単位：千円)

区 分	予算現額	決算額			翌年度へ繰越 すべき財源	実質収支額
		歳 入	歳 出	差引額		
一 般 会 計	71,477,997	68,975,421	64,935,678	4,039,743	957,593	3,082,150
国民健康保険特別会計	19,252,351	19,239,988	18,755,485	484,503	—	484,503
後期高齢者医療 特別会計	1,699,635	1,660,188	1,648,056	12,132	—	12,132
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	13,270,307	13,075,048	12,841,033	234,015	—	234,015
介護保険特別会計 (介護サービス事業勘定)	45,276	43,523	42,384	1,139	—	1,139
下水道特別会計	4,958,438	4,843,181	4,690,456	152,725	6,701	146,024
農業集落排水 特別会計	341,684	342,753	333,170	9,583	—	9,583
医療福祉モール 特別会計	51,288	52,368	51,285	1,083	—	1,083
千塚町上川原産業団地 特別会計	1,100,982	1,094,781	1,026,926	67,855	66,880	975
計	112,197,958	109,327,251	104,324,473	5,002,778	1,031,174	3,971,604

(2) 水道事業会計

(単位：千円)

区 分	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
	収 入	支 出	収 入	支 出
予算額	2,827,150	2,661,415	412,491	2,001,843
決算額	2,832,417	2,378,635	403,396	1,704,484
決算額-予算額	5,267		△9,095	
繰越額		—		175,150
不用額		282,780		122,209

3 地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金の収入額 (単位：千円)

区 分	交付月	期 間	交 付 額	
地方譲与税	6月	平成26年 3月～ 5月	52,158	
	11月	〃 6月～ 10月	65,635	
	3月	〃 11月～平成27年 2月	53,026	
	計			170,819
	6月	平成26年 2月～ 4月	110,146	
	11月	〃 5月～ 9月	163,197	
	3月	〃 10月～平成27年 1月	126,301	
	計			399,644
	6月	平成26年 3月～ 5月	0	
	11月	〃 6月～ 10月	0	
	3月	〃 11月～平成27年 2月	0	
	計 (千円未満部分を足し合せた額を切り上げ)			1
	小 計			570,464
利子割交付金	8月	平成26年 3月～ 7月	12,666	
	12月	〃 8月～ 11月	11,708	
	3月	〃 12月～平成27年 2月	8,077	
	計			32,451
配当割交付金	8月	平成26年 3月～ 7月	18,442	
	12月	〃 8月～ 11月	4,177	
	3月	〃 12月～平成27年 2月	112,659	
	計			135,278
株式等譲渡所得割交付金	3月	平成26年 3月～平成27年 2月	73,830	

地方消費税 交付金	地方消費税 交付金	6月	平成26年	2月～	4月	390,354
		9月	〃	5月～	7月	464,144
		12月	〃	8月～	10月	266,066
		3月	〃	11月～平成27年	1月	435,655
		計				1,556,219
	社会保障財源 交付金	6月	平成26年	2月～	4月	81,887
		9月	〃	5月～	7月	97,353
		12月	〃	8月～	10月	56,034
		3月	〃	11月～平成27年	1月	91,276
		計				326,550
小計					1,882,769	
ゴルフ場利用税 交付金	8月	平成26年	3月～	7月	146,162	
	12月	〃	8月～	11月	129,251	
	3月	〃	12月～平成27年	2月	92,520	
	計				367,933	
自動車取得税 交付金	8月	平成26年	4月～	7月	31,388	
	12月	〃	8月～	11月	26,339	
	3月	〃	12月～平成27年	3月	30,208	
	計				87,935	
地方特例交付金	4月					43,954
	9月					51,690
	計				95,644	
交通安全対策 特別交付金	9月	平成26年	3月～	8月	10,310	
	3月	〃	9月～平成27年	2月	10,907	
	計				21,217	
合 計					3,267,521	

4 地方交付税

(1) 平成26年度算定額 (単位：千円)

団体区分	栃木市分	旧岩舟町分
基準財政需要額 ①	22,554,909	3,358,435
基準財政収入額 ②	16,692,326	1,907,336
交付基準額 ③ (①－②)	5,862,583	1,451,099
錯誤額・調整額 ④	0	0

普通交付税⑤	8,453,816	※1,081,915
特別交付税⑥	1,452,491	
合計(⑤+⑥)	9,906,307	1,081,915

①～③：栃木市分においては一本算定による算定額

⑤：栃木市分においては合併算定替による算定額

(2) 収入額

(単位：千円)

区分	交付月	交付額	区分	交付月	交付額
普通交付税	4月	※2,173,502	特別交付税	9月(震災復興特別交付税)	7,305
	6月	2,542,686		12月	196,810
	9月	2,398,469		3月	1,248,376
	11月	2,398,468			
	2月(追加交付)	22,606			
小計	9,535,731	小計		1,452,491	
合		合		10,988,222	

※旧岩舟町4月交付分 369,184千円は含まない

5 市債の状況(一般会計)

(単位：千円)

名称(予算書の起債の目的)	借入額	年利率(%)	借入先
市庁舎整備事業	38,100	0.55	群馬銀行
防犯灯LED化事業	17,700	0.43	栃木銀行
文書広報施設整備事業	1,800	0.43	栃木銀行
こども発達支援センター整備事業	26,400	0.55	群馬銀行
介護老人保健施設整備資金貸付事業	250,000	0.43	栃木銀行
保育所施設整備事業	171,300	0.55	群馬銀行
農道整備事業	5,100	0.55	群馬銀行
県営かんがい排水事業	45,000	0.55	群馬銀行
道路維持事業	73,100	0.55	群馬銀行
	2,900	0.43	栃木銀行
道路新設改良事業	460,100	0.55	群馬銀行
	4,500	0.43	栃木銀行
まちづくり事業(道路)	36,800	0.55	群馬銀行
街路事業	6,900	0.55	群馬銀行
橋りょう維持事業	12,800	0.55	群馬銀行
橋りょう新設改良事業	5,300	0.55	群馬銀行
河川等整備事業	20,500	0.43	栃木銀行
まちづくり事業(河川)	3,900	0.55	群馬銀行
公園整備事業	58,600	0.43	栃木銀行
まちづくり事業(公園)	90,700	0.55	群馬銀行

土地区画整理事業	47,300	0.55	群馬銀行
公営住宅改修事業	33,300	0.43	栃木銀行
消防施設整備事業	38,400	0.10	全国市有物件災害共済会
	516,800	0.43	栃木銀行
防災基盤整備事業	14,800	0.43	栃木銀行
災害対策施設整備事業	252,700	0.43	栃木銀行
小学校施設整備事業	25,400	0.30	地方公共団体金融機構
	20,700	0.40	地方公共団体金融機構
	35,000	0.20	財政融資資金
	48,200	0.55	群馬銀行
	52,600	0.43	栃木銀行
大平学校給食センター整備事業	189,100	0.55	群馬銀行
	80,400	0.55	群馬銀行
中学校施設整備事業	19,200	0.30	地方公共団体金融機構
	306,300	0.20	財政融資資金
臨時財政対策債	1,058,200	0.40	財政融資資金
	1,772,000	0.23	常陽銀行
	200,000	0.30	市町村振興協会
合計	6,041,900		

6 財政状況の公表

告示番号	告示年月日	内 容
第302号	平成26年6月19日	平成25年度予算執行状況等
第472号	〃 12月1日	平成26年度予算執行状況及び平成25年度決算状況等

7 水道事業業務状況の公表

告示番号	告示年月日	内 容
第303号	平成26年6月19日	平成25年度下半期分
第473号	〃 12月1日	平成26年度上半期分

第2章 総務部

第1節 総務課

〔総括概要〕

総務課の主な分掌事務は、組織機構、行政区域、事務の合理化、行政改革、指定管理者、情報公開、個人情報保護、文書管理、条例規則の制定改廃、市議会との連絡調整である。

平成26年度は、重点事業として、組織機構の見直し、自治基本条例の推進、非核平和事業、指定管理者の管理状況評価、文書管理事務の統一、情報公開及び個人情報保護制度の適切な運用に努めた。

主な事務事業の実施状況については、次のとおりである。

組織機構については、効率的な行財政運営を実現し、なおかつ市民ニーズに的確に対応した市民目線の分かりやすい組織機構の確立を目指し、全部課長のヒアリングを経て、政策会議等において審議検討を行い、見直しを実施した。

自治基本条例については、栃木市市民会議により同条例の施行状況の確認作業を行った。

非核平和事業では、平成24年3月の非核平和都市宣言を基に、原爆パネル展及び戦争体験を聞く会等の啓発事業を実施し、また、広島平和記念式典に中学生を派遣した。

職員提案については、すべての職員が気軽に提案できる環境を整備し、課題意識や改善に対する意欲を高めること等を目的として、栃木市職員提案制度「市長ホットライン」実施要項により職員から提案を募集した。

行政改革については、平成24年度に策定した行政改革大綱・財政自立計画に基づき、実施計画の進行管理に努め、行財政の健全化に向けた取組みを行った。

指定管理者制度については、すべての制度導入施設について管理状況評価を行い、評価結果をホームページにおいて公表した。

また、3施設の指定管理者の選定について、栃木市指定管理者選定委員会に諮問し選定を行った。

情報公開及び個人情報保護については、「栃木市情報公開条例」や「栃木市個人情報保護条例」の円滑な運用に努めた。また、情報公開・個人情報保護審査会を開催し、2件の事案を審査した。

文書管理については、文書の収受、配布、発送の迅速かつ確かな処理を行うとともに、新たな文書ファイリング方式の導入及び栃木市文書管理マニュアルの制定により、本庁、総合支所及び消防本部ごとに異なっていた文書管理事務を統一し、文書管理の適正な運用に努めた。

市議会については、定例会及び臨時会を5回招集し、227件の議案等を提出した。

また、条例、規則及び訓令については、157件の制定改廃を行った。なお、例規集については平成22年11月からデータベース化し、パソコンでの検索を可能とした。

行政管理担当

1 組織機構の見直し

(1) 平成27年4月に実施するため平成26年度に検討した見直しの内容

- ア 新たな地域自治制度（身近な地域のまちづくり）に対応した組織の見直し
- イ 行政課題への対応、業務範囲の拡大等に伴う組織の見直し
- ウ 設置期限到来等に伴う組織の見直し

(2) 平成27年4月に実施するため平成26年度に検討した各部等の見直し内容

ア 総合政策部

- ・渡良瀬遊水地関連の施策や事業を積極的に展開するとともに、対外的にもアピールすることができるよう、遊水地課を新設した。
- ・新庁舎整備の完了に伴い、まちなか土地利用推進室を廃止した。
- ・新たな地域自治制度の導入に伴い、地域まちづくり課地域まちづくり担当に栃木中央地域まちづくりセンター、栃木東部地域まちづくりセンター及び栃木西部地域まちづくりセンターを設置した。

イ 生活環境部

- ・新エネルギー対策室を廃止し、環境課へ事務を移管した。

ウ 保健福祉部

- ・こどもサポートセンター担当を社会福祉課からこども課へ移管した。
- ・民設民営による保育園の新設に伴い、保育課ぬまわだ保育園チーム及び大平東保育園チームを廃止した。
- ・ねんりんピックの終了に伴い、高齢福祉課ねんりんピック担当を廃止した。
- ・地域包括ケアシステム構築のための横断的な体制をとる専任組織として、地域包括ケア推進課を新設した。併せて各総合支所の地域包括支援センターを本庁に集約し、効率化を図った。
- ・高齢福祉と介護保険の連携を強化し、高齢者福祉サービスの向上を図るため、高齢福祉課と介護保険課を統合した。

エ 産業振興部

- ・増加している獣害対策について全市一体的に早急な対策を講じるため、農林課を再編し、獣害対策チームを新設した。

オ 都市整備部

- ・地方都市リノベーション及び市街地整備を推進するため、市街地整備課を新設した。
- ・定住促進につながる各種施策を横断的に推進するとともに、住まいに関する総合窓口として、住宅課を新設した。
- ・建築課と建築指導課を統合した。

カ 大平総合支所・都賀総合支所・岩舟総合支所

- ・新たな地域自治制度の導入に伴い、各地域まちづくり課地域自治担当を地域まちづくり担当に改め、それぞれ地域まちづくりセンターを設置した。

- ・効率的な運営を目指すため、各地域包括支援センターチームを本庁地域包括ケア推進課に集約した。

キ 藤岡総合支所

- ・新たな地域自治制度の導入に伴い、地域まちづくり課地域自治担当を地域まちづくり担当に改め、藤岡地域まちづくりセンターを設置した。
- ・効率的な運営を目指すため、藤岡地域包括支援センターチームを本庁地域包括ケア推進課に集約した。
- ・指定管理者の導入に伴い、産業振興課道の駅みかもチームを廃止し、農業振興チームの所管とした。

ク 西方総合支所

- ・新たな地域自治制度の導入に伴い、地域まちづくり課地域自治担当を地域まちづくり担当に改め、西方地域まちづくりセンターを設置した。
- ・効率的な運営を目指すため、西方地域包括支援センターを西方地域包括支援センターチームに改め、本庁地域包括ケア推進課に集約した。

ケ 教育委員会

- ・岩舟公民館チーム所管の図書室を栃木市図書館岩舟館とし、生涯学習課社会教育担当の所管とした。
- ・文化会館の整備計画等を効率的に進めるため、栃木、大平、藤岡及び都賀文化会館を文化振興チームに集約した。
- ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、西方教育支所生涯学習担当認定西方なかよしこども園チームを廃止し、保育課保育担当認定西方なかよしこども園チームに一本化した。

2 市政年報

平成25年度の栃木市政の概要を収録した市政年報を作成した。

- ・配付部数

配付先	冊子版 (冊)	CD版 (枚)	配付先	冊子版 (冊)	CD版 (枚)
市議会議員	34	-	市長、副市長、教育長	3	-
各地域自治区区長	5	-	総務課	3	1
情報推進課	-	1	議事課	1	-
各総合支所(幹事課)	5	-	生涯学習課	6	-
図書館	6	-	監査委員事務局	1	-
			合計	64	2

3 地縁による団体の法人認可

地縁による団体（自治会）が不動産等に関する権利等を保有するための法人格を付与する認可等を行った。

また、地方自治法の一部改正により、認可地縁団体が所有する不動産に係る登記の特

例が創設され、平成27年4月1日から施行されることから、ホームページ等において周知を図った。

(1) 認可地縁団体登録

地縁による団体の法人認可登録件数

89団体（栃木地域 44団体、大平地域 5団体、藤岡地域 24団体、都賀地域 3団体、岩舟地域 13団体）

(2) 認可地縁団体印鑑登録

認可地縁団体の印鑑登録件数

61団体（栃木地域 43団体、大平地域 4団体、藤岡地域 12団体、岩舟地域 2団体）

(3) 各種申請状況 (単位：件)

申請	件数	申請	件数
認可申請	2	規約変更認可申請	1
印鑑登録申請	2	告示事項証明申請	7
告示事項変更申請	6	印鑑登録証明申請	3

4 自治基本条例

自治の基本理念及び基本原則や行政運営のルールを定めた自治基本条例の効果的な運用を図るため関連例規等の整備を行った。

また、広く市民への周知を図るため、ホームページにおいての情報提供のほか、市内で開催されたイベントにおいて周知活動を行った。

(1) 自治基本条例関連例規等の整備

No.	自治基本条例の関連条文	制定した例規等
1	第14条	栃木市地域づくり推進条例
2	第18条第3項	市長の就任の宣誓に関する要領

(2) 周知活動（パンフレットの配布等）

ア 岩舟地域を対象としたパンフレットの配布

・広報とちぎ（11月号）への折込により全戸配布を行った。

イ とちぎ協働まつり2014

・実施日 10月26日（日）午前9時～午後4時

・場所 栃木市総合運動公園

・対象者数 約300人

5 栃木市市民会議

栃木市自治基本条例の実効性を高めるとともに適切な運用を図るため、同条例第44条に基づく栃木市市民会議を開催した。また、今年度は、岩舟町との合併に伴い、岩舟地域の公募委員及び団体推薦委員を加えたため、構成は、公募25名、関係団体の代表者27名、学識経験者5名、市職員2名の計59名となった。

(1) 会議の開催

ア 全体会

実施日及び会場	参加者数 (人)	主な議案等
5月23日(金) 市役所正庁	44	・平成26年度のスケジュールについて
9月26日(金) 市役所正庁	46	・自治基本条例部会の検証について
11月19日(水) 市役所正庁	42	・ふるさと応援寄附記念品について
2月25日(水) 市役所正庁	39	・栃木市住民投票条例(案)について ・栃木市パブリックコメント手続条例(案)について

イ 自治基本条例部会

実施日及び会場	参加者数 (人)	主な議案等
5月23日(金) 市役所301会議室	16	・部会長選出、部会の進め方について
6月25日(水) 市役所正庁	19	・部会のスケジュールについて
8月29日(金) 市役所301会議室	18	・栃木市住民投票条例(案)の考え方について ・栃木市パブリックコメント手続条例(案)の考え方について

ウ 総合計画部会

実施日及び会場	参加者数 (人)	主な議案等
5月23日(金) 市役所正庁	28	・部会長及び部会長の職を代理するものの選出、部会の進め方について

総合計画部会においては、上記のほか、8月5～8日、21日にワークショップ形式による行政評価作業を実施した。

6 市の木花鳥の制定

岩舟町との合併協定項目であった慣行の取扱いに基づき、市の木花鳥の制定手続を進めた。候補の選考に当たっては、市民アンケートを実施し、広く意見を募集したうえで、2月25日に開催された栃木市市民会議に諮問し、その答申を得た。

(1) 市民アンケートの実施

- ・実施期間 10月20日(月)から12月12日(金)
- ・アンケート応募総数 6,177通

7 行政区域

(1) 行政区域の変更

字の区域の変更

ア 小山栃木都市計画事業JR大平下駅前土地区画整理事業に伴う字の区域変更

小山栃木都市計画事業JR大平下駅前土地区画整理事業の施行に伴い、現況に符合しない字の区域が生じたことから、当該地区の字の区域の変更を実施した。

- ・決定書告示日 10月8日（水）
- ・効力発生日 換地処分公告のあった日の翌日
- ・対象区域 大平町富田字城ノ内の一部を大平町富田字田宿に変更、大平町富田字田宿の一部を大平町富田字石川並びに大平町富田字上沼に変更、大平町富田字上沼の一部を大平町富田字石川に変更、大平町富田字新町の一部を大平町富田字上沼に変更、大平町富田字峰前の一部を大平町富田字石川に変更。

イ 小山栃木都市計画事業栃木藤岡バイパス下皆川・富田土地区画整理事業に伴う字の区域変更

小山栃木都市計画事業栃木藤岡バイパス下皆川・富田土地区画整理事業の施行に伴い、現況に符合しない字の区域が生じたことから、当該地区の字の区域の変更を実施した。

- ・決定書告示日 12月26日（金）
- ・効力発生日 換地処分公告のあった日の翌日
- ・対象区域 大平町下皆川字長橋の一部を大平町富田字石川に変更、大平町下皆川字下田の一部を大平町下皆川字長橋並びに大平町下皆川字蔵前、大平町富田字芋内、大平町下皆川字駅東に変更、大平町下皆川字蔵前の一部を大平町下皆川字下田に変更、大平町下皆川字壺町田の一部を大平町下皆川字下田に変更、大平町下皆川字川谷の一部を大平町下皆川字駅東並びに大平町下皆川字壺町田及び大平町富田字芋内に変更、大平町下皆川字上寺前の一部を大平町下皆川字壺町田並びに大平町下皆川字蔵前に変更、大平町下皆川 282 の 3 を大平町下皆川字下田に変更、大平町富田字芋内の一部を大平町下皆川字下田に変更、大平町富田字星ノ宮の一部を大平町下皆川字下田並びに大平町下皆川字長橋に変更、大平町富田字石川の一部を大平町下皆川字長橋に変更。

(2) 字の廃止

ア 栃木市箱森西部土地区画整理事業に伴う字の廃止

栃木市箱森西部土地区画整理事業の施行に伴い、施行区域内の字の廃止を実施した。

- ・決定書告示日 3月30日（月）
- ・効力発生日 換地処分公告のあった日の翌日
- ・対象区域 箱森町字館野、金塚、御辺、鳥塚、北田、本郷及び元新田の各一部の字を廃止し箱森町に変更。

(3) 字の名称の変更

ア 地域自治区廃止に伴う変更

市町村の合併の特例に関する法律に基づき、旧大平町、旧藤岡町、旧都賀町、旧西方町及び旧岩舟町に設置した地域自治区の設置期間が3月31日で満了することに伴い、地域自治区の名称が消滅することから、満了後も引き続き同じ住居の表示となるよう字の名称を変更する議案を3月議会に提出し、可決された。

- ・効力発生日 平成27年4月1日
- ・対象地域 大平地域、藤岡地域、都賀地域、西方地域、岩舟地域

8 非核平和事業

(1) 原爆パネル展

ア 開催状況

開催期間	会場	来場者数(人)
7月4日(金)～9日(水)	西方総合文化体育館 ロビー	56
7月11日(金)～16日(水)	都賀公民館 ロビー	40
7月18日(金)～23日(水)	藤岡公民館 ロビー	95
7月25日(金)～30日(水)	岩舟公民館 ロビー	22
8月5日(火)～10日(日)	栃木文化会館 展示室	224
8月5日(火)～19日(火)	大平公民館 2F廊下	36
合 計		473

※来場者数：栃木文化会館以外の会場は折鶴回収数

イ 展示内容

(ア) 原爆投下後の惨状を収めた写真パネル等

(イ) 各会場に折鶴作製スペースを設置

(366羽回収、平成27年度広島派遣にて原爆の子の像に奉納予定)

(ウ) 栃木文化会館では、【「戦争」に関する企画展示】を合わせて開催

・原爆の図複製パネル展示

[
 原爆の図 第2部 火 / 第3部 水 / 第4部 虹
 丸木位里・丸木俊 作 丸木美術館より借用

・陸軍軍服、千人針、防空頭巾等の実物資料展示(埼玉県平和資料館より借用)

・戦争に関するDVDの放映

(2) 戦争体験を聞く会

戦争の悲惨さや平和の尊さを再認識する機会として、戦地に出征した方や空襲を経験した地元の方に戦時中の貴重な体験を話していただいた。

	開催日時	会場	来場者数(人)
第1回	7月12日(土)午前10時～	都賀公民館 講堂	61
第2回	7月26日(土)午前10時～	岩舟公民館 講義室	64
第3回	8月9日(土)午前10時～	栃木文化会館 展示室	95
合 計			220

(3) 広島平和記念式典中学生派遣

- ・派遣団員 市立中学校2年生男女各1人ずつ 計28人
- ・随行 派遣団長、学校教育課職員1人及び総務課職員2人 計4名

	開催日時	会場	内容
説明会	6月27日(金)18時～	市役所 正庁	団長挨拶 自己紹介 事業内容・行程等説明
事前学習会	6月27日(金)説明会終了後	市役所 正庁	広島への原爆投下等に関する 事前学習
壮行会	7月30日(水)17時50分～	市役所 正庁	市長、教育長挨拶 団員代表挨拶 記念撮影
広島派遣	8月5日(火)～7日(木)	—	広島市原爆死没者慰霊式・平 和祈念式参列 広島平和記念資料館・平和記 念公園見学 元安川灯籠流し 被爆体験講話受講 ほか
報告会準備・ リハーサル	8月17日(日)9時～	市役所 正庁	報告会の準備・リハーサル
報告会	8月25日(月)18時～	市役所 正庁	研修内容の発表 講評(副市長)

9 職員提案

すべての職員が気軽に提案できる環境を整備し、課題意識や改善に対する意欲を高めること等を目的として、栃木市職員提案制度「市長ホットライン」実施要項に基づき、職員から提案を募集した。その結果、4名の職員より5件の提案があり、うち3件の提案について採用された。

また、本制度により実施に至った提案をホームページにより公表した。

(1) 提案分野及び件数

- ・市の政策、施策に関する分野 3件
- ・市の業務の改善に関する分野 1件
- ・組織や職場環境に関する分野 1件
- ・市長が特定の課題を設け提案を求める分野 -件

(2) 採用された提案

- ・ハートランド号を活用した観光振興政策
- ・ゴミカレンダーに民間広告を!
- ・会議室への清掃用具の設置

10 後援事業

「栃木市の後援等に係る事務取扱要綱」における処理手順や事務上の判断について、職員間で解釈が異なることにより、申請者が不利益を被ることがないように、栃木市の後援等受付マニュアルを作成した。

・後援実績 申請件数 33件 内承認件数 33件

11 行政改革

行政改革大綱・財政自立計画に基づき、平成26年度行政改革大綱・財政自立計画実施計画（平成25年度実施報告）を策定し、進行管理に努めた。

また、市民会議が下記のとおり開催され、行政改革大綱・財政自立計画に対する意見が提出された。

8月21日（木） 市民会議総合計画部会

9月26日（金） 市民会議全体会

12 指定管理者制度

(1) 指定管理者選定委員会の開催

開催日	内 容
6月19日（木）	制度説明等
8月20日（水）	管理状況評価（現地調査及びヒアリング）
9月22日（月）	指定管理者選定ヒアリング
9月26日（金）	指定管理者候補者（案）の選定

(2) 選定委員会による管理状況評価（3次評価）を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称	評価
1	とちぎ市民活動推進センター	特定非営利活動法人ハイジ	A
2	栃木市いまいずみ児童館	社会福祉法人栃木市社会福祉協議会	A
3	栃木市老人福祉センター泉寿園	社会福祉法人栃木市社会福祉協議会	A
4	栃木市栃木勤労青少年ホーム	環境整備株式会社	A
5	栃木市大平勤労青少年ホーム	いすゞビルメンテナンス株式会社	A
6	栃木市勤労者体育センター	環境整備株式会社	A

※評価はA・B・C・Dの4段階評価

※上記施設以外は、指定管理者による自己評価（1次評価）及び施設所管課による評価（2次評価）を実施

(3) 公募により選定を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称	備考
1	栃木市大平健康福祉センター（ゆうゆうプラザ）	いすゞビルメンテナンス株式会社	

2	道の駅みかも	道の駅みかも再生プロジェクトグループ	
3	栃木市西方ふれあいプラザ	社会福祉法人栃木市社会福祉協議会	

(4) 公募外により選定を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称	備考
1	栃木地区急患センター	栃木市医師会	
2	とちぎ山車会館	一般社団法人栃木市観光協会	
3	とちぎ蔵の街観光館	一般社団法人栃木市観光協会	
4	栃木市倭町駐車場	一般社団法人栃木市観光協会	
5	栃木市大平地域福祉センター (ふるさとふれあい館)	社会福祉法人栃木市社会福祉協議会	
6	栃木市大平地域活動支援センター (ほほえみ館)	社会福祉法人すぎのこ会	
7	栃木市大平高齢者デイサービスセンターまゆみ	社会福祉法人栃木市社会福祉協議会	
8	栃木市大平まちづくり交流センター (プラッツおおひら)	株式会社プラッツおおひら	
9	栃木市岩舟農村環境改善センター	株式会社観光農園いわふね	
10	栃木市小野寺農産物加工販売センター	小野寺そば生産組合	
11	栃木市静和ふれあいの郷センター	静和地区ふれあいの郷づくり委員会	
12	栃木市いわふねフルーツパークセンター	株式会社観光農園いわふね	
13	栃木市下津原ルネッサンスセンター (円仁庵)	下津原そば加工部会	
14	栃木市小野寺ルネッサンスセンター (みすぎ庵)	株式会社みすぎ庵	

文書法規担当

1 情報公開・個人情報保護関係

(1) 市政情報センター及び市政情報コーナーの設置

情報公開の総合窓口として市役所4階に設置した市政情報センターにおいて、市民の相談に応じるほか、各種行政資料を常時公開するとともに、各公民館の図書コーナーにも市政情報コーナーを設け、各種行政資料を常時公開した。

(2) 市民へのPRの実施

情報公開制度及び個人情報保護制度の案内について、市ホームページに掲載した。

(3) 実施状況

平成 26 年度には、情報公開請求が 56 件、個人情報開示請求が 20 件あり、状況は次のとおりである。

・請求件数及び公開等の決定状況（単位：件）

情報公開 請求件数	公開等の決定状況		
	公開	部分公開	非公開
56	24	32	-

個人情報開 示請求件数	開示等の決定状況		
	開示	部分開示	非開示
20	6	12	2

(4) 審査会開催状況

情報公開・個人情報保護審査会

実施日	議題
7月7日（月）	・情報公開・個人情報保護制度の運用状況について（報告） ・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴う特定個人情報保護評価における第三者点検を栃木市情報公開・個人情報保護審査会の所掌事務とすることについて
10月27日（月）	・不法投棄監視カメラ設置について

2 告示

・件数 476 件

3 栃木市公報の発行

・年 12 回発行 第 49 号（4 月 15 日）～第 60 号（3 月 15 日）

4 文書管理関係

(1) 文書ファイリング方式の統一

全庁的に統一された文書管理の運用を図るため、新たな文書ファイリング方式を導入した。

・導入時期 新庁舎移転時（2 月 10 日から。総合支所及び消防本部においては 4 月 1 日から。）

・文書ファイリング方式 キャビネット方式（キャビネットを購入することができない部署においては「ボックスファイリング方式」）

(2) 文書管理マニュアルに関する説明会の実施

実施期間	10 月 1 日（水）
受講者数	42 人

(3) 文書の引継ぎ及び廃棄

保存年限が満了した文書が収納されているファイルを書庫へ引き継ぎ又は廃棄し、引継ぎファイル一覧（引継リスト）及び廃棄ファイル一覧（廃棄リスト）を作成した。

(本庁のみ)

ア 文書の引継ぎ

・引継ファイル件数 8,533 件

イ 文書の廃棄

・廃棄ファイル件数 2,001 件

ウ 廃棄文書一斉回収の実施

・第 1 回 10 月 31 日 (金)

(4) 文書取扱件数 (単位：件)

区 分	郵便文書	県文書使送車による県庁からの文書	合計
收受文書	186,309	6,760	193,069
発送文書	1,201,734	2,452	1,204,186

5 文書印刷

(1) 印刷機年間利用枚数 4,243,358 枚

(2) コピー機年間利用枚数 6,525,255 枚

(3) カラーコピー機年間利用枚数 144,018 枚

6 市議会関係

招 集 日	会議別	提 出 議 案 等
5 月 15 日 (木)	臨時会	議案第 62 号～議案第 77 号 報告第 6 号
6 月 9 日 (月)	定例会	議案第 78 号～議案第 89 号 報告第 7 号～報告第 18 号
8 月 29 日 (金)	定例会	議案第 90 号～議案第 118 号 報告第 19 号～報告第 30 号 認定第 1 号～認定第 26 号
11 月 28 日 (金)	定例会	議案第 119 号～議案第 175 号 報告第 31 号～報告第 35 号
2 月 23 日 (月)	定例会	議案第 1 号～議案第 56 号 報告第 1 号

7 条例、規則等の審査、制定及び改廃

(1) 例規審査委員会

本市において制定する条例等の適正を期するため、条例等を審査し、立案を指導助言する栃木市例規審査委員会を開催した。

・委員会の開催 29 回

・審議件数 324 件

(2) 法令の制定・改廃等に伴い、本市の条例・規則等を整備した。(番号は暦年)

ア 条例

番号	題 名	公布年月日	施行年月日
37	証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例	平成26年6月26日	平成26年6月26日
38	栃木市こども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例	平成26年6月26日	平成26年10月1日
39	栃木市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	平成26年6月26日	平成26年6月26日
40	栃木市立学校給食共同調理場条例の一部を改正する条例	平成26年6月26日	平成26年8月1日
41	栃木市火災予防条例の一部を改正する条例	平成26年6月26日	平成26年8月1日
42	栃木市マスコットキャラクター応援基金条例	平成26年9月25日	平成26年9月25日
43	栃木市職員の配偶者同行休業に関する条例	平成26年9月25日	平成26年9月25日
44	栃木市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	平成26年9月25日	子ども・子育て支援法及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成24年法律第67号）の施行の日
45	栃木市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例	平成26年9月25日	子ども・子育て支援法及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成24年法律第67号）の施行の日

			る法律（平成 24 年法律第 67 号）の施行の日
46	栃木市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例	平成 26 年 9 月 25 日	子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）の施行の日
47	小山栃木都市計画事業千塚町上川原土地区画整理事業施行に関する条例	平成 26 年 9 月 25 日	平成 26 年 9 月 25 日
48	栃木市消防長及び消防署長の資格を定める条例	平成 26 年 9 月 25 日	平成 26 年 10 月 1 日
49	栃木市情報公開・個人情報保護審査会条例の一部を改正する条例	平成 26 年 9 月 25 日	平成 26 年 9 月 25 日
50	栃木市税条例等の一部を改正する条例	平成 26 年 9 月 25 日	平成 26 年 9 月 25 日
51	栃木市福祉事務所条例の一部を改正する条例	平成 26 年 9 月 25 日	平成 26 年 10 月 1 日
52	栃木市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	平成 26 年 9 月 25 日	子ども・子育て支援法及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成 24 年法律第 67 号）の施行の日
53	栃木市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	平成 26 年 9 月 25 日	平成 26 年 9 月 25 日
54	栃木市立小中学校学区審議会条例の一部を改正する条例	平成 26 年 9 月 25 日	平成 26 年 9 月 25 日
55	栃木市歴史民俗資料館条例の一部を改正する条例	平成 26 年 9 月 25 日	平成 26 年 10 月 1 日
56	栃木市地域づくり推進条例	平成 26 年 12 月 18 日	平成 27 年 4 月 1 日
57	栃木市地域包括支援センターの包括的支援事業の職員及び運営に関する基準	平成 26 年 12 月 18 日	平成 27 年 4 月 1 日

	を定める条例		
58	栃木市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例	平成26年12月18日	平成27年4月1日
59	栃木市景観条例	平成26年12月18日	平成27年4月1日
60	小山栃木都市計画事業新大平下駅前第2土地区画整理事業施行に関する条例	平成26年12月18日	平成26年11月13日
61	道の駅みかも条例	平成26年12月18日	平成27年4月1日
62	栃木市都市計画税条例の一部を改正する条例	平成26年12月18日	平成27年4月1日
63	栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	平成26年12月18日	平成27年4月1日
64	栃木市国民健康保険条例の一部を改正する条例	平成26年12月18日	平成27年4月1日
65	栃木市障がい福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例及び栃木市指定障がい福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	平成26年12月18日	平成27年1月1日
66	とちぎ山車会館条例の一部を改正する条例	平成26年12月18日	平成27年4月1日
67	栃木市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例	平成26年12月18日	平成27年4月1日
68	栃木市下水道条例の一部を改正する条例	平成26年12月18日	平成27年5月1日
69	栃木市下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例	平成26年12月18日	平成27年5月1日
70	栃木市農業集落排水処理施設の設置等に関する条例の一部を改正する条例	平成26年12月18日	平成27年5月1日
71	栃木市水道事業給水条例の一部を改正する条例	平成26年12月18日	平成27年5月1日
72	栃木市図書館条例の一部を改正する条例	平成26年12月18日	平成27年3月1日
73	栃木市文化会館条例の一部を改正する条例	平成26年12月18日	平成27年4月1日
74	栃木市職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用及び給与の特	平成26年12月18日	平成27年4月1日

	例に関する条例の一部を改正する条例		
75	栃木市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	平成26年12月18日	平成27年4月1日
76	栃木市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	平成26年12月18日	平成27年4月1日
77	栃木市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	平成26年12月18日	平成27年4月1日
78	栃木市任期付市費負担教職員の任用、給与等に関する条例の一部を改正する条例	平成26年12月18日	平成27年4月1日
1	栃木市長等の給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する等の条例	平成27年3月19日	平成27年4月1日
2	栃木市教育長の勤務時間、休日及び休暇並びに職務に専念する義務の特例に関する条例	平成27年3月19日	平成27年4月1日
3	栃木市長、副市長及び教育長の給与の特例に関する条例	平成27年3月19日	平成27年4月1日
4	栃木市空き家等の適正管理及び有効活用に関する条例	平成27年3月19日	平成27年4月1日
5	栃木市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額を定める条例	平成27年3月19日	平成27年4月1日
6	栃木市観光情報物産館条例	平成27年3月19日	平成27年4月1日
7	栃木市教育支援委員会条例	平成27年3月19日	平成27年4月1日
8	栃木市行政手続条例の一部を改正する条例	平成27年3月19日	平成27年4月1日
9	栃木市国民健康保険条例の一部を改正する条例	平成27年3月19日	平成27年4月1日
10	栃木市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例	平成27年3月19日	平成27年10月1日
11	栃木市指定障がい福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	平成27年3月19日	平成27年4月1日
12	栃木市認定西方なかよしこども園条例の一部を改正する条例	平成27年3月19日	就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部

			を改正する法律 (平成 24 年法律 第 66 号) の施行 の日
13	栃木市子ども・子育て会議条例の一部 を改正する条例	平成 27 年 3 月 19 日	子ども・子育て支 援法及び就学前 の子どもに關す る教育、保育等 の総合的な提供 の推進に關する 法律の施行に伴 う関係法律の整 備等に關する法 律(平成 24 年法 律第 67 号)の 施行の日
14	栃木市保育所条例の一部を改正する 条例	平成 27 年 3 月 19 日	平成 27 年 4 月 1 日
15	栃木市介護保険条例の一部を改正する 条例	平成 27 年 3 月 19 日	平成 27 年 4 月 1 日
16	都市計画法に基づく開発行為の許可基 準に關する条例の一部を改正する条例	平成 27 年 3 月 19 日	平成 28 年 4 月 1 日
17	栃木市手数料条例の一部を改正する 条例	平成 27 年 3 月 19 日	平成 27 年 4 月 1 日
18	栃木市建築審査会条例の一部を改正す る条例	平成 27 年 3 月 19 日	平成 27 年 4 月 1 日
19	栃木市教育委員会委員の定数を定める 条例の一部を改正する条例	平成 27 年 3 月 19 日	平成 27 年 4 月 1 日
20	栃木市特別職の職員で非常勤のもの の報酬及び費用弁償に關する条例の 一部を改正する条例	平成 27 年 3 月 19 日	平成 27 年 4 月 1 日
21	栃木市藤岡遊水池会館条例の一部を改 正する条例	平成 27 年 3 月 19 日	平成 27 年 4 月 1 日
22	栃木市墓園条例の一部を改正する条例	平成 27 年 3 月 19 日	平成 27 年 4 月 1 日
23	栃木市公園条例及び栃木市公園有料公 園施設に關する条例の一部を改正す る条例	平成 27 年 3 月 19 日	平成 27 年 4 月 1 日
24	栃木市保育の実施に關する条例を廃止 する条例	平成 27 年 3 月 19 日	子ども・子育て支 援法及び就学前

			の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成24年法律第67号）施行の日
25	栃木市立幼稚園設置条例及び栃木市立幼稚園保育料条例を廃止する条例	平成27年3月19日	就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律（平成24年法律第66号）の施行の日
26	栃木市議会委員会条例の一部を改正する条例	平成27年3月19日	平成27年4月1日
27	栃木市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	平成27年3月27日	平成27年4月1日
28	栃木市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	平成27年3月27日	平成27年4月1日
29	栃木市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	平成27年3月27日	平成27年4月1日
30	栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	平成27年3月31日	平成27年4月1日
31	栃木市都市計画税条例等の一部を改正	平成27年3月31日	平成27年4月1日

	する条例		
32	栃木市税条例等の一部を改正する条例	平成27年3月31日	平成27年4月1日

イ 規則

番号	題 名	公布年月日	施行年月日
55	栃木市予防接種委員会規則を廃止する規則	平成26年4月2日	平成26年4月2日
56	栃木市予防接種事故災害補償規則の一部を改正する規則	平成26年5月20日	平成26年5月20日
57	栃木市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則の一部を改正する規則	平成26年5月22日	平成26年5月22日
58	生活保護法施行細則の一部を改正する規則	平成26年6月25日	平成26年7月1日
59	栃木市職員の管理職手当支給に関する規則の一部を改正する規則	平成26年6月30日	平成26年7月1日
60	栃木市こども医療費助成に関する条例施行規則の一部を改正する規則	平成26年7月1日	平成26年10月1日
61	栃木市火災予防条例施行規則の一部を改正する規則	平成26年7月18日	平成26年8月1日
62	栃木市職員の配偶者同行休業に関する規則	平成26年9月25日	平成26年9月25日
63	栃木市職員の育児休業等に関する規則等の一部を改正する規則	平成26年9月25日	平成26年9月25日
64	栃木市予防接種に関する規則の一部を改正する規則	平成26年10月1日	平成26年10月1日
65	栃木市行政組織規則等の一部を改正する規則	平成26年10月1日	平成26年10月1日
66	栃木市社会福祉法施行細則の一部を改正する規則	平成26年10月23日	平成26年10月23日
67	栃木市保育所等の設置認可等事務取扱規則の一部を改正する規則	平成26年10月23日	平成26年10月23日
68	小山栃木都市計画事業千塚町上川原土地画整理審議会規則	平成26年11月4日	平成26年11月4日
69	小山栃木都市計画事業千塚町上川原土地画整理事業の保留地処分に関する規則	平成26年11月4日	平成26年11月4日
70	栃木市福祉事務所長事務委任規則等の一部を改正する規則	平成26年11月18日	平成26年11月18日
71	栃木市財務規則の一部を改正する規則	平成26年11月21日	平成26年11月21日
72	栃木市国民健康保険規則の一部を改正	平成26年12月25日	平成27年1月1日

	する規則		
73	とちぎ山車会館条例施行規則の一部を改正する規則	平成26年12月25日	平成27年4月1日
74	栃木市働く婦人の家条例施行規則の一部を改正する規則	平成26年12月26日	平成27年4月1日
75	栃木市特定疾患介護手当支給条例施行規則の一部を改正する規則	平成26年12月26日	平成27年1月1日
76	栃木市職員の給料等の支給に関する規則の一部を改正する規則	平成26年12月26日	平成26年12月26日 平成27年4月1日
77	栃木市職員の初任給、昇格及び昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則	平成26年12月26日	平成26年12月26日
78	平成27年1月1日における昇給に関する栃木市職員の初任給、昇格及び昇給等の基準に関する規則の特例に関する規則	平成26年12月26日	平成26年12月26日
79	栃木市技能労務職員の給与に関する規則の一部を改正する規則	平成26年12月26日	平成26年12月26日 平成27年4月1日
80	外国の地方公共団体の機関等に派遣される栃木市職員の処遇等に関する規則の一部を改正する規則	平成26年12月26日	平成27年4月1日
1	小山栃木都市計画事業新大平下駅前第2土地区画整理審議会規則	平成27年1月9日	平成26年11月13日
2	道の駅にしかた条例施行規則の一部を改正する規則	平成27年1月9日	平成27年1月9日
3	栃木市地域づくり推進条例施行規則	平成27年1月9日	平成27年4月1日
4	栃木市景観規則	平成27年1月9日	平成27年4月1日
5	栃木市下水道条例施行規則の一部を改正する規則	平成27年1月9日	平成27年5月1日
6	栃木市下水道事業受益者負担に関する条例施行規則の一部を改正する規則	平成27年1月9日	平成27年4月1日
7	栃木市農業集落排水処理施設の設置等に関する条例施行規則の一部を改正する規則	平成27年1月9日	平成27年5月1日
8	栃木市予防接種に関する規則の一部を改正する規則	平成27年2月16日	平成27年2月16日
9	栃木市税に関する文書の様式を定める規則の一部を改正する規則	平成27年2月18日	平成27年3月1日
10	栃木市情報公開条例施行規則及び栃木	平成27年3月4日	平成27年4月1日

	市個人情報保護条例施行規則の一部を改正する規則		
11	栃木市水道事業給水条例施行規則の一部を改正する規則	平成27年3月12日	平成27年5月1日
12	栃木市税条例施行規則の一部を改正する規則	平成27年3月13日	平成27年4月1日
13	栃木市行政組織規則等の一部を改正する規則	平成27年3月20日	平成27年4月1日
14	栃木市空き家等の適正管理及び有効活用に関する条例施行規則	平成27年3月20日	平成27年4月1日
15	栃木市学童保育の実施に関する条例施行規則の一部を改正する規則	平成27年3月23日	平成27年4月1日
16	道の駅みかも条例施行規則の一部を改正する規則	平成27年3月23日	平成27年4月1日
17	栃木市参与設置規則	平成27年3月27日	平成27年3月27日
18	栃木市地域自治区地域協議会に関する規則及び栃木市地域自治区の区長に関する規則を廃止する規則	平成27年3月27日	平成27年4月1日
19	栃木市税に関する文書の様式を定める規則の一部を改正する規則	平成27年3月27日	平成27年4月1日
20	栃木市職員の管理職手当支給に関する規則の一部を改正する規則	平成27年3月27日	平成27年4月1日
21	栃木市教育長の営利企業等の従事制限に関する規則	平成27年3月27日	平成27年4月1日
22	栃木市職員の給料等の支給に関する規則等の一部を改正する規則	平成27年3月27日	平成27年4月1日
23	栃木市職員の地域手当の支給に関する規則	平成27年3月27日	平成27年4月1日
24	平成26年改正条例附則第7条の規定による給料に関する規則	平成27年3月27日	平成27年4月1日
25	栃木市保育の利用に関する規則	平成27年3月27日	平成27年4月1日
26	栃木市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額を定める条例施行規則	平成27年3月27日	平成27年4月1日
27	栃木市藤岡遊水池会館条例施行規則の一部を改正する規則	平成27年3月30日	平成27年4月1日
28	都市計画法に基づく開発行為の許可基準に関する条例施行規則の一部を改正する規則	平成27年3月31日	平成28年4月1日

29	栃木市遺児手当支給条例施行規則の一部を改正する規則	平成27年3月31日	平成27年4月1日
30	栃木市保育所管理規則の一部を改正する規則	平成27年3月31日	平成27年4月1日
31	栃木市認定西方なかよしこども園に関する規則	平成27年3月31日	平成27年4月1日
32	栃木市立幼稚園保育料の減免に関する規則を廃止する規則	平成27年3月31日	平成27年4月1日
33	栃木市子ども・子育て支援法施行細則	平成27年3月31日	平成27年4月1日
34	栃木市地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条第1項に規定する事務を定める規則	平成27年3月31日	平成27年4月1日

ウ 訓令

番号	題 名	公布年月日	施行年月日
19	栃木市新型インフルエンザ等対策本部に関する規程の一部を改正する規程	平成26年4月30日	平成26年4月30日
20	栃木市新型インフルエンザ等健康危機管理対策委員会規程の一部を改正する規程	平成26年4月30日	平成26年4月30日
21	栃木市事後審査型条件付き一般競争入札実施規程の一部を改正する規程	平成26年5月1日	平成26年5月1日
22	栃木市市庁舎整備検討委員会設置要綱を廃止する要綱	平成26年5月8日	平成26年5月8日
23	栃木市市内情報化推進委員会設置要綱の一部を改正する要綱	平成26年6月19日	平成26年6月19日
24	栃木市人事発令書式規程の一部を改正する規程	平成26年9月25日	平成26年9月25日
25	栃木市新斎場候補地選定会議規程	平成26年10月1日	平成26年10月1日
26	栃木市庁議等規程の一部を改正する規程	平成26年12月26日	平成26年12月26日
1	栃木市地域まちづくりセンターに関する規程	平成27年1月30日	平成27年4月1日
2	藤岡町桜の里親制度実施要綱を廃止する要綱	平成27年2月12日	平成27年4月1日
3	栃木市文書取扱規程の一部を改正する規程	平成27年3月4日	平成27年4月1日
4	栃木市危機管理対策会議規程の一部を改正する規程	平成27年3月20日	平成27年4月1日
5	栃木市庁議等規程等の一部を改正する	平成27年3月20日	平成27年4月1日

	規程		
6	栃木市人事発令書式規程の一部を改正する規程	平成27年3月20日	平成27年4月1日
7	栃木市職員の勤務時間に関する規程の一部を改正する規程	平成27年3月20日	平成27年4月1日
8	栃木市職員服務規程の一部を改正する規程	平成27年3月20日	平成27年4月1日
9	栃木市会計管理者事務決裁規程の一部を改正する規程	平成27年3月20日	平成27年4月1日
10	栃木市全国瞬時警報システム管理運用規程	平成27年3月27日	平成27年4月1日
11	栃木市地域自治区の区長の任用等に関する要綱を廃止する要綱	平成27年3月27日	平成27年4月1日
12	栃木市職員のハラスメント防止に関する規程の一部を改正する規程	平成27年3月27日	平成27年4月1日
13	栃木市保育所広域入所実施要綱の一部を改正する要綱	平成27年3月27日	平成27年4月1日
14	栃木市非常勤職員等の任用等に関する要綱の一部を改正する要綱	平成27年3月31日	平成27年4月1日
15	栃木市嘱託員の任用等に関する要綱の一部を改正する要綱	平成27年3月31日	平成27年4月1日

8 顧問弁護士

市長その他市の執行機関の相談に応じ、行政執行上の問題について顧問弁護士(1人)から意見、助言等を受けた。

- ・相談件数 2件

9 特定任期付職員（弁護士）

市長その他市の執行機関の相談に応じ、行政執行上の問題について庁内弁護士から意見、助言等を受けた。

- ・相談件数 63件

第2節 職員課

〔総括概要〕

職員課の主たる分掌事務は、人事関係、職員研修関係及び職員厚生関係業務である。

職員の人事については、総合計画の将来都市像の実現に向け、栃木市の職員としての一体感の醸成を図りながら、個々の職員が意欲をもって、その能力を最大限発揮できるよう、「適材適所の配置」、「女性・若手職員の登用」、「人材育成」の視点から、本庁・総合支所間、また、各総合支所間の人事異動を積極的に行うとともに、岩舟町との合併に伴う事務の移行を円滑に進めるため、合併後の組織と事務分掌に合わせた人事異動を行った。

職員研修については、職員の意識改革及び資質と能力の向上を目的として、全職員を対象に各種研修を計画的に実施した。

職員厚生事業については、職員厚生会を主体として各種事業を実施した。また、職員の安全衛生管理については、栃木市安全衛生管理委員会で協議していただくとともに、各種健康診断等を実施した。

人事担当

1 職員数

(1) 部局別職員数 (4月5日現在 単位：人)

区 分	職員数	男	女
市長の事務部局の職員	974	569	405
議会の事務部局の職員	9	7	2
選挙管理委員会の事務部局の職員	3	2	1
監査委員の事務部局の職員	5	2	3
公平委員会の事務部局の職員	-	-	-
教育委員会の事務部局の職員	211	144	67
農業委員会の事務部局の職員	10	7	3
企業職員	29	24	5
消防職員(※)	179	175	4
計	1,420	930	490

※消防職員の人事に関しては消防本部消防総務課を参照

(2) 級別職員数(教育長、消防吏員を除く)

ア 行政職給料表

(単位：人)

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
男	21	124	95	113	152	52	78	49	684
女	-	12	33	76	151	42	84	53	451
計	21	136	128	189	303	94	162	102	1,135

イ 技能労務職給料表 (単位：人)

区分	5級	4級	3級	2級	1級	計
男	32	26	16	1	-	75
女	18	10	2	-	-	30
計	50	36	18	1	-	105

ウ 市費負担教職員給料表 (単位：人)

区分	1級
男	1
女	5
計	6

(3) 職種別職員数(教育長を除く) (単位：人)

区 分	事 務	技 術	技 労	消 防	計
男	594	91	75	169	929
女	398	58	30	4	490
計	992	149	105	173	1,419

2 人事

(1) 行政委員の就任

職 名	氏 名	就 任 年 月 日
教育委員会委員	林 慶 仁	平成 26 年 5 月 15 日
	後 藤 正 人	平成 26 年 5 月 19 日
	赤 堀 明 弘	平成 26 年 5 月 19 日
監査委員	千 葉 正 弘	平成 26 年 5 月 15 日
	藤 沼 康 雄	平成 26 年 5 月 18 日
固定資産評価審査委員会委員	落 合 晃 雄	平成 26 年 5 月 15 日
	落 合 光 政	平成 26 年 11 月 25 日
公平委員会委員	渋 川 孝 夫	平成 26 年 5 月 18 日
	佐 山 隆	平成 26 年 5 月 18 日
	羽根田 克 子	平成 26 年 5 月 18 日
農業委員会委員	田 熊 良 夫	平成 26 年 5 月 31 日

(2) 職員の採用 (単位：人)

職 種	人 員	男	女
一 般 事 務	26	14	12
保育士 (幼稚園教諭)	5	-	5
土 木	3	3	-
建 築	2	2	-
学 芸 員	1	1	-
小 計	37	20	17

県等からの採用職員	2	1	1
任 期 付	3	1	2
合 計	42	22	20

(3) 職員の退職 (単位：人)

職 種	人 員
行政職	71(7)
技能労務職	18(7)
計	89(14)

※ () 内は再任用職員の退職者数

(4) 職員の再任用 (単位：人)

区 分	常時勤務職員	短時間勤務職員	計
人 数	13	1	14

(5) 職員採用試験の実施状況

ア 一般行政職職員採用試験

・試験実施状況

実施日	内 容
9月21日(日)	第一次試験(筆記試験)実施
10月17日(金)	第二次試験(適性、作文)実施
10月18日(土)、19日(日)	第二次試験(集団面接試験)実施
11月17日(月)、18日(火)	第三次試験(個別面接試験)実施

・受験状況

区 分	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数(人)			倍率 (倍)
			男	女	計	
一 般 事 務	319	239	22	14	36	6.6
保 健 師	7	4	-	2	2	2.0
保育士(幼稚園教諭)	11	6	-	3	3	2.0
土 木	11	7	3	-	3	2.3
建 築	9	3	1	1	2	1.5
学芸員(歴史)	5	2	-	1	1	2.0

イ 身体障がい者を対象とする職員採用試験

・試験実施状況

実施日	内 容
9月21日(日)	第一次試験(筆記試験)実施
10月17日(金)	第二次試験(適性、作文)実施
10月20日(月)	第二次試験(個別面接試験)実施

・受験状況

区 分	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数(人)			倍率 (倍)
			男	女	計	
一 般 事 務	8	7	-	2	2	3.5

3 職員研修

(1) 一般研修

ア 栃木市主催単独自主研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
4月1日(火)～3日(木)	新採用職員研修	新採用職員研修	41
5月16日(金)、20日(火)	実務研修 (財務会計事務)	主事・技師級の指名した職員及び希望者	67
8月5日(火)～7日(木)	人事評価制度 評価者研修	人事評価制度における第1次評価者の内、平成25年度に評価者研修を受けていない者	179
10月1日(水)	管理監督者研修	課長・主幹以上の職にある職員(含む消防)	133
12月9日(火)	コンプライアンス研修	主査・主任	64
12月17日(水)	ハラスメント研修	課長・主幹・課長補佐	93
12月15日(月)、 16日(火)、19日(金)	交通安全教室	全職員	526
12月22日(月) 1月21日(水) 2月18日(水) 3月24日(火) (全5回中全4回実施)	業務改善・効率化研修	係長・主査	33
12月24日(水)	すぐやる研修	副主幹・係長	64
2月10日(火)	技能労務職員研修	技能労務職員	64
2月16日(月)	おもてなし研修	副主幹・係長	91
2月17日(火)	実務研修(法制執務)	主事・技師級の指名された職員	33
2月17日(火)	人権研修会並びに 人権啓発職場推進員研修	人権啓発職場推進員	78
3月20日(金)	臨時職員研修	臨時職員	58

イ 栃木地区職員研修協議会主催広域自主研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
4月8日(火)～11日(金)	新採用職員前期研修	新採用職員	41
5月28日(水)、29日(木)	ディベート研修	主任	18
5月21日(水)～23日(金)	行政法講座	主任・主事級	23
6月4日(水)、5日(木)	問題解決研修	主任・主事級	18

6月10日(火)、11日(水)	接遇研修	主事・技師、主任又はこれらに相当する職員のうち指定する職員	55
6月13日(金) 9月4日(木) 11月13日(木)	政策課題立案研修	主査	26
6月18日(水)	メンタルヘルスケア研修	副主幹、係長、又はこれらに相当する職に在職する職員	23
7月1日(火)～4日(金) 10月21日(火)～24日(金)	初級職員研修	主事・技師又はこれらに相当する職員のうち指定する職員	52
7月10日(木)、11日(金)	政策形成研修	主査	25
7月15日(火)	段取り力研修	主任以下	43
7月16日(水)、17日(木)	マネジメント研修	課長補佐、副主幹、係長又はこれらに相当する職に在職する職員	18
7月29日(火)、30日(水)	経営管理研修	課長・主幹・課長補佐	18
9月17日(水)、18日(木)	民法講座	主任以下	30
9月24日(水)、25日(木)	交渉力向上研修	主査	24
10月6日(月)～10日(金)	新採用職員後期研修	新採用職員	39

ウ 栃木県市町村振興協会主催市町村広域研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
5月20日(火)	一般職員研修 (OJT研修)	全職員	1
5月22日(木)、23日(金)	管理監督者研修 (コミュニケーション・カウンセリング講座)	課長・係長級	1
5月28日(水)、29日(木)	管理監督者研修 (地方自治制度指導者養成講座)	地方公務員制度研修 の指導者候補職員	1
6月18日(水)、7月23日(水)	管理監督者研修 (自治体職員広聴広報向上講座)	全職員	3
6月19日(木)、20日(金)	管理監督者研修 (ファシリテーション講座)	係長級	1
6月23日(月)	管理監督者研修 (クレーム対応力講座)	係長級	1
6月26日(木)、27日(金)	管理監督者研修 (職場リーダー研修)	係長級	1

7月3日（木）	管理監督者研修 （パワーハラスメント防止講座）	課長・係長級	1
7月11日（金）	管理監督者研修 （メンタルヘルス講座）	係長級	1
7月17日（木）	管理監督者研修 （組織内リスク管理講座）	課長・課長補佐級	1
7月24日（木）、25日（金）	一般職員研修 （接遇レベルアップ講座①）	主事・技師級	21
7月24日（木）、25日（金）	管理監督者研修 （トピック講座）	係長級以上	1
7月31日（木）、8月1日（金）	管理監督者研修 （政策法務実践講座）	係長級以上	1
8月7日（木）、8日（金）	管理監督者研修 （民法講座①）	係長級以上	1
8月11日（月）	研修担当者研修 （研修担当者研修）	研修担当者	1
8月19日（火）	管理監督者研修 （戦略経営講座）	課長級	1
9月9日（火）、10日（水）	一般職員研修 （法務基礎養成講座）	係長・主査級	22
9月18日（木）、19日（金）	管理監督者研修 （プレゼンテーション講座）	全職員	2
9月30日（火）、10月1日（水）	一般職員研修 （接遇レベルアップ講座②）	主事・技師級	18
10月2日（木）	管理監督者研修 （講演）	課長級	1
11月13日（木）、14日（金）	管理監督者研修 （メンタルヘルスクエア講座）	課長・課長補佐・副主 幹級	1

エ 栃木県主催市町村広域研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
9月17日（水）、12月5日（金）	県・市町村職員合同研修 （クレーム対応力研修）	主任級	3
10月10日（金）、 11月26日（水）	県・市町村職員合同研修 （情報力研修）	主任級	2
12月17日（水）	県・市町村職員合同研修 （折衝・交渉力研修）	係長級以下	1
1月30日（金）	県・市町村職員合同研修 （発想・企画力研修）	係長級以下	1

(2) 派遣研修

実施日	研修内容	派遣先	派遣者数(人)
5月8日(木)、9日(金)	行政管理講座 (地方公会計制度)	日本経営協会 (NOMA)	1
5月22日(木)、23日(金)	行政管理講座 (新任担当者のための条例・規則の立案事務)	〃	1
6月16日(月)～20日(金)	建築基準法(建築物の監視)	全国建設研修 センター	1
6月25日(水)～27日(金)	建築確認実務Ⅰ	〃	1
7月1日(火)～4日(金)	開発許可Ⅰ	〃	1
7月1日(火)～4日(金)	建築工事のポイント	〃	2
7月7日(月)、8日(火)	行政管理講座 (地方公共団体のための政策法務実務講座)	日本経営協会 (NOMA)	2
7月8日(火)～11日(金)	開発許可専門	全国建設研修 センター	1
7月15日(火)、16日(水)	行政管理講座 (個人住民税をめぐる課税の実務)	日本経営協会 (NOMA)	1
7月28日(月)、29日(火)	行政管理講座 (不動産登記の実務と取引を巡る法律実務)	〃	1
8月4日(月)～8月8日(金)	法令実務A	市町村職員 中央研修所 (市町村アカデミー)	1
8月25日(月)～29日(金)	建築S構造	全国建設研修 センター	1
9月11日(木)、12日(金)	行政管理講座 (官民の境界確定をめぐる法律実務と紛争対応の在り方)	日本経営協会 (NOMA)	1
9月17日(水)～19日(金)	建築確認実務Ⅱ	全国建設研修 センター	1
9月25日(木)、26日(金)	行政管理講座 (地方公務員のための給与制度の基本と運用実務)	日本経営協会 (NOMA)	1
9月29日(月)～10月3日 (金)	公共建築工事積算	全国建設研修 センター	1
10月2日(木)、3日(金)	行政管理講座 (事例演習による住民税課税の実務(中級))	日本経営協会 (NOMA)	1
10月6日(月)、7日(火)	行政管理講座 (償却資産の評価実務)	〃	1

10月9日(木)、10日(金)	行政管理講座 (契約実務)	〃	1
10月27日(月)、28日(火)	行政管理講座 (相続・滞納処分事例研究)	〃	1
10月29日(水)～31日(金)	全国地域づくり人財塾	市町村職員 中央研修所 (市町村アカデミー)	2
10月30日(木)、31日(金)	行政管理講座 (自治体監査の実務ポイント・ノウハウ習得セミナー)	日本経営協会 (NOMA)	1
11月4日(火)、5日(水)	行政管理講座 (外国人に関する課税実務)	〃	1
11月18日(火)～21日(金)	開発許可Ⅱ	全国建設研修 センター	1
11月27日(木)、28日(金)	行政管理講座 (自治体経営における行政評価の活用と見直しのポイント)	日本経営協会 (NOMA)	1
12月1日(月)、2日(火)	行政管理講座 (滞納処分ができない債権の回収についての解説)	〃	1
12月4日(木)、5日(金)	行政管理講座 (戸籍実務の基本と窓口対応事例検討講座)	〃	1
2月2日(月)、3日(火)	行政管理講座 (SNS・ICT・広報誌を活用して地域に動きを創り出すシティプロモーション)	〃	1

(3) 人材育成視察研修

実施日	研修内容	派遣者数(人)
5月28日(水)～6月3日(火)	消防大学校(自主防災組織育成コース第10回)	1
8月7日(木)	立地適正化計画講習会	2
10月17日(金)～19日(日)	日本女性会議2014札幌	1
11月20日(木)	地域公共交通セミナー2014in関東	1
2月10日(火)	統一的な基準による地方公会計推進セミナー	1

(4) その他派遣研修

実施日	研修内容	派遣先	派遣者数(人)
4月1日(火)～3月31日(火)	県派遣研修	栃木県県土整備部都市計画課	1
		栃木県栃木県税事務所	1

(5) 通信教育

職員が、自主的に通信教育を受講することにより、自己の能力開発・向上を図ることを目的とし、通信教育研修を行った。

- ・対象者 全職員(希望者)
- ・期間 6か月
- ・修了者 4人

4 職員厚生

(1) 安全衛生管理関係

健康診断の実施状況

検診名	対象者	受診者数(人)
一般健康診断	全職員	542
胃がん検診	〃	214
肺がん検診(胸部X線撮影)	〃	514
大腸がん検診	〃	432
前立腺がん検診	50歳以上	75
乳がん検診	30歳以上	185
子宮頸がん検診	20歳以上	178
人間(脳)ドック	30歳以上	598

(2) 市職員厚生会関係

ア 掛金事業

(ア) 厚生給付事業

区分	件数(件)	金額(円)
病気見舞金	4	20,000
弔慰金	29	974,290
災害見舞金	-	-
褒章祝金	1	35,000
合計	34	1,029,290

(イ) 各種厚生事業

区分	件数(件)	金額(円)
イベント等参加経費助成	7	325,992
スポーツ・文化活動助成	12	16,050
親睦交流会助成	3	1,067,728

イ 負担金事業

(ア) 健康増進事業

- ・メンタルヘルスチェック委託 1回

(イ) 福利厚生事業

- ・ライフプランセミナー 1回

(3) 栃木県市町村職員共済組合関係

ア 組合員数 1,422人

イ 貸付事業

普通貸付	9件	1,075,000円
特別貸付	7件	2,477,000円
計	16件	3,552,000円

ウ 遺族付加年金加入者数 812人

(4) その他

ア 全国市長会任意共済加入状況

・加入者数 76人

イ 全国市長会個人年金共済加入状況

・加入者数 385人

ウ 全国都市職員災害共済会火災共済加入状況

・加入者数 170人

エ 全国都市職員災害共済会自動車共済加入状況

種 類	契約台数（台）
普通及び小型乗用車	122
軽四輪自動車	56
自動二輪車	19

オ 財形貯蓄

・加入実人員 985人

・加入率 69.3%

・積立額

毎月	11,374,000円
6月賞与	29,381,000円
12月賞与	30,502,000円

5 公務災害

(1) 公務災害認定 5件

(2) 通勤災害認定 2件

6 退隠料及び扶助料

扶助料受給者 2人 1,889,600円

第3節 情報推進課

〔総括概要〕

情報推進課の主な分掌事務は情報化施策、行政情報化の推進、地域情報化の推進、情報システム及びネットワークの管理運営、情報セキュリティ対策等である。

平成26年度は、4月に、岩舟町との合併に伴いネットワーク統合を行ったほか、重点事業として、行政情報化の推進や地域情報化の推進に努めた。

主な事務事業の実施状況については、次のとおりである。

情報化施策では、栃木市情報化計画を平成27年度中に策定することとし、策定作業に着手し、栃木市情報化計画に関する懇談会を開催した。

行政情報化の推進では、平成29年度に本格稼働が予定されている社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）に対応するため、住民基本台帳システムほか対象システムの改修を行った。

地域情報化の推進では、公共施設利用者の利便性を高めるため、公共施設予約システムの稼働を開始した。

情報システム及びネットワークの管理運営では、機器類の老朽化に伴い、障害を予防し、システムの信頼性を高めるため、内部情報系システム機器を更新した。

情報推進担当

1 パソコンの整備状況 (単位：台)

設置場所	パソコン配備台数
総合政策部	56
総務部	162
理財部	66
生活環境部	79
保健福祉部	215
産業振興部	47
建設水道部	87
都市整備部	52
大平総合支所	162
藤岡総合支所	130
都賀総合支所	89
西方総合支所	77
岩舟総合支所	90
会計課	14
議会事務局	11
教育委員会	210

選挙管理委員会事務局	5
監査委員事務局	7
農業委員会事務局	10
消防本部及び消防署	99
合計	1,668

2 電算処理業務の委託契約

平成26年度の電算処理委託契約を、(株)TKCと締結した。

課 名	業 務 名
市民税課	住民税 軽自動車税 国民健康保険税
資産税課	固定資産税
収税課	収税消込
市民生活課	住民情報管理
保険医療課	後期高齢者医療 医療費助成
こども課	児童手当 児童扶養手当
介護保険課	介護保険
健康増進課	健康管理
農業委員会事務局	農業行政

3 栃木市情報化計画の策定

情報化技術が著しく進化する一方で、情報化施策の推進に当たっては、目標や課題を明確にししながら、効率的に情報化技術の活用を図る必要があるため、平成27年度中の策定を目指し、栃木市情報化計画の策定作業を行っている。

(1) 栃木市情報化計画に関する懇談会

栃木市情報化計画の策定に当たり、市民から幅広く意見を伺うため、学識経験者、市内各団体、公募参加者で構成する懇談会を設置した。

ア 参加者内訳

学識経験を有する者	1人
関係団体から選出された者	10人
公募による者	2人
合計	13人

イ 開催状況

(ア) 第1回

- ・開催日 9月1日(月)
- ・参加者数 11人

- ・内 容 座長の互選について
副座長の互選について
栃木市情報化計画の概要及び策定について
その他

(イ) 第2回

- ・開 催 日 2月20日（金）
- ・参加者数 9人
- ・内 容 情報化計画に関する市民アンケート結果報告について
スケジュールについて
その他

4 公共施設予約システム

市民の施設利用における利便性向上及び職員の受付事務の負担軽減を図るため、自宅のパソコンやスマートフォン等から、インターネットを通して、市内のスポーツ施設や公民館等の施設の空き状況照会や予約申込みが行えるシステムを導入し、まずは3月からは空き状況照会を開始した。なお、予約申込みは平成27年10月から開始する予定。

(1) 対象施設

ア 文化施設 33施設

栃木公民館、大宮公民館、皆川公民館、吹上公民館、寺尾公民館、国府公民館、大平公民館、大平西地区公民館、大平東地区公民館、大平南地区公民館、藤岡公民館、藤岡地区公民館、部屋地区公民館、赤麻地区公民館、三鴨地区公民館、都賀公民館、西方公民館、岩舟公民館、小野寺地区公民館、静和地区公民館、第3地区コミュニティセンター、第4地区コミュニティセンター、第5地区コミュニティセンター、第6地区コミュニティセンター、栃木文化会館、大平文化会館、藤岡文化会館、都賀文化会館、岩舟文化会館、大平隣保館、大平健康福祉センター、藤岡遊水池会館、真名子夢ホール

イ スポーツ施設 21施設

総合運動公園、屋内運動場、大平運動公園、大平体育館、大平南体育館、大平武道館、藤岡渡良瀬運動公園、藤岡総合体育館、都賀市民運動場、都賀体育センター、つがスポーツ公園運動場、都賀南部コミュニティセンター、木コミュニティセンター、西方総合公園、西方総合文化体育館、西方南グラウンド、西方北グラウンド、真名子運動広場、岩舟町総合運動公園、岩舟総合運動場、勤労者体育センター

第4節 契約検査課

〔総括概要〕

契約検査課においては、市が発注する建設工事、建設工事関連業務委託及び物品購入などについて、一般競争入札の公告、指名業者の選考、選考委員会の開催、入札執行などの事務を一元的に行った。

入札、契約事務の競争性、公正性、透明性の向上を図るとともに、地域建設業の健全な発展を図ることを目的として継続的な制度の改善に取り組み、消費税率引き上げに伴う景気の下振れリスクに適切に対応する観点から予算の早期執行を図ることを目的として、指名競争入札の対象工事の拡大を行った。

また、平成25年度に導入した電子入札の対象を、平成27年度から、原則すべての建設工事及び建設工事関連業務委託に拡大することから、対象業者に電子入札に関する説明会、模擬入札を実施した。

検査業務では、検査規程に基づき発注工事が契約内容どおりに適正に履行されたか、また、技術的な面から工事の施工管理、出来形、品質、出来ばえ及び施工体制・安全対策等について検査を実施した。

契約担当

1 契約件数

原則として130万円以上の建設工事、50万円以上の工事関連業務委託及び総額80万円以上の建設資材・物品の購入、単品で50万円以上の物品購入並びに総額50万円以上の印刷物について入札を執行した。なお、予定価格500万円以上の建設工事及び工事関連業務委託等の入札については、電子入札システムにより執行した。

・入札状況

(単位：件)

入札内容	電子入札		郵便入札	持参入札	計
	一般競争	指名競争	指名競争	指名競争	
建設工事	83	106	66	-	255
工事関連業務委託	-	47	130	-	177
物品購入(建設資材含む)	-	-	4	30	34
印刷物	-	-	-	13	13
計	83	153	200	43	479

2 見積合せ件数

3万円以上50万円未満の印刷物について見積合せを実施した。

・件数 223件

3 建設工事等請負者選考委員会

事後審査型条件付き一般競争入札により執行する建設工事の入札参加資格要件の設定、予定価格1,000万円以上の工事関連業務委託、建設資材購入の指名業者選考等について審議した。

- ・開催回数 16回
- ・審議件数 182件

4 物品購入等業者選考委員会

予定価格1,000万円以上の物品購入・役務提供の指名業者選考等について審議した。

- ・開催回数 12回
- ・審議件数 68件

5 入札参加資格者登録

平成27・28年度分として入札参加資格審査申請のあった者について、資格審査委員会に諮った上、登録を行った。

- ・平成27・28年度入札参加資格者登録数 (単位：社)

建設工事	767
工事関連業務委託	430
物品・役務	1,092
計	2,289

6 小規模工事等契約希望者登録

契約予定金額が50万円以下の小規模な工事の受注を希望する業者の定期登録及び追加登録を行った。

- ・登録業者数 77社
- ・工種登録業者数 133工種 (単位：社)

土木	建築	大工	左官	とび土工	石	屋根	電気	管	タイル	鋼構造物	鉄筋	舗装	浚渫
5	15	6	4	10	-	1	11	8	4	2	-	2	-
板金	ガラス	塗装	防水	内装仕上	機械器具設置	熱絶縁	電気通信	造園	建具	さく井	消防施設	清掃施設	その他
-	8	4	2	20	3	-	2	5	10	2	2	1	6

7 小規模物品等契約希望者登録

契約予定金額が50万円以下の小規模な物品購入・役務提供を希望する業者の定期登録及び追加登録を行った。

- ・登録業者数 299社
- ・業種別登録業者数 507業種

(単位：社)

事務用品	日用品	教育用品	車両	電気器具	機械器具	精密機器	薬品・医療器具	印刷
11	165	10	112	13	10	5	16	13
燃料・ガス	消防保安用品	消防救急救命活動用品	その他物品	建設資材等	警備	施設管理	機器類等保守	施設運転管理
64	6	-	26	17	-	11	-	1
給食	廃棄物処理	コンサルティング	調査・測定	情報処理	広告・催事等	運送業	その他役務	賃貸借
7	1	-	-	-	2	-	15	2

8 電子入札対象額を500万円未満の建設工事及び建設工事関連業務委託の入札にまで拡大するに当たり、主に市内の電子入札未経験業者を対象にした電子入札システム説明会及び電子入札の模擬入札を行った。

(1) 電子入札システムの説明・周知

電子入札システムの操作説明会を開催するとともに、適宜、通知及び資料の送付により説明・周知を行った。

- ・開催日 11月10日（月）
- ・会場 栃木保健福祉センター大会議室

(2) 電子入札システムによる模擬入札

下記のとおり、実際に電子入札システムを利用して模擬入札を行った。

- ・実施日程 12月1日（月）から12月9日（火）
- ・電子入札 建設工事の事後審査型条件付き一般競争入札 2件
建設工事の指名競争入札 2件
測量・建設コンサルタント業務の指名競争入札 1件
- ・参加業者 一般競争入札24者
指名競争入札31者

9 入札・契約制度の改善

(1) 入札適正化委員会の開催

建設工事に係る入札・契約の適正化を図るため、学識経験者4人で構成する入札適正化委員会を設置し、2回開催した。入札契約制度の一部改正の報告、入札を執行した建設工事のうち、委員が抽出した案件に関して、一般競争入札の参加資格設定の経緯、指名競争入札の指名の経緯等に係る審議を行った。また、入札契約制度について報告、意見聴取を行った。

- ・第1回目 10月9日（木）、審議対象：2月～7月入札執行分
- ・第2回目 3月25日（水）、審議対象：8月～1月入札執行分

検査担当

1 工事検査

平成26年度に完成した請負額500万円以上の建設工事について、次のとおり実施した。
完成検査

・主管課別検査件数

事業主管課	検査件数（件）	工事担当課及び担当件数（件）
危機管理課	3	建築課 3
管財課	1	伝建推進室 1
新エネルギー対策室	1	建築課 1
保育課	2	建築課 1 大平総合支所都市建設課 1
社会福祉課	1	建築課 1
高齢福祉課	1	建築課 1
商工観光課	1	建築課 1
農林課	2	
産業基盤整備課	1	
道路課	7	
河川緑地課	4	
下水道課	41	
水道工務課	39	
建築課	2	
大平総合支所産業振興課	1	
〃 都市整備課	4	
〃 都市建設課	2	
藤岡総合支所地域まちづくり課	1	建築課 1
〃 都市建設課	3	
都賀総合支所生活環境課	1	都賀総合支所都市建設課 1
〃 都市建設課	11	
西方総合支所産業建設課	3	
岩舟総合支所都市建設課	3	
教育委員会教育総務課	25	建築課 25
〃 学校教育課	4	建築課 4
〃 生涯学習課	1	建築課 1
〃 文化課	1	建築課 1
〃 大平教育支所	1	建築課 1
〃 都賀教育支所	1	建築課 1
消防本部通信指令課	1	

栃木市消防署消防第1課	1	建築課 1
計	170	

・工種別検査件数 (単位：件)

工種	土木	建築	舗装	管	電気	水道	その他	計
件数	61	20	18	12	10	32	17	170

2 優良建設業者表彰

市が発注した建設工事のうち、平成25年度に完成した請負金額が500万円以上の建設工事を優秀な成績で完成した建設業者を、優良建設業者として表彰した。

- ・開催日 7月31日(木)
- ・会場 市役所3階正庁
- ・対象業者数 9業者、6特定建設工事共同企業体
- ・対象工事数 15件
- ・対象工種数 土木4件、建築3件、舗装4件、管2件、電気2件

第5節 危機管理課

〔総括概要〕

危機管理課の主な分掌事務は、地域防災計画（水防計画を含む。）及び防災対策、緊急避難場所等の整備、災害対策本部、防災無線の整備、自主防災組織の育成、危機事案発生時における管理体制の整備、自衛官募集事務である。

防災対策については、防災用Wi-Fi（公衆無線LAN）を市役所本庁舎や各地域の避難所6か所に設置し、首都直下地震などの大災害発生時などにも対応できる通信インフラの整備を行った。また、地域コミュニティ情報や観光情報等を幅広く発信し、地域の活性化及び台風、火災、地震などの災害時には、避難勧告や気象情報等の災害情報をいち早く市民に提供し、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、『コミュニティFM放送局』の整備に着手するとともに、災害時の避難勧告などの地域の安心安全に関する情報を地域住民に迅速かつ効率的に提供するため、災害情報共有システム（Lアラート）を導入した。また、総合防災訓練の実施や西方地域、岩舟地域において地域防災訓練を実施し、市民の防災意識の高揚及び関係機関相互の連携強化を図った。

指定緊急避難場所の整備については、藤岡地域部屋南部地区住民の洪水時の避難体制の強化と水防団の水防拠点の整備を図るため、部屋南部地区指定緊急避難場所整備事業に着手した。

防災無線の整備については、移動系防災行政無線の岩舟地域への拡張工事を実施した。また、同報系防災行政無線の整備に着手し、市役所本庁舎へのセンター設備の整備と市内15か所に屋外拡声スピーカーを設置した。

自主防災組織の育成については、自治会や市民等への出前講座などを実施し、新たに4つの自主防災組織が設立された。

危機事案発生時における管理体制の整備では、各種イベント開催時の安全を確保するため、栃木市イベント開催時の安全管理方針を策定した。

自衛官募集事務については、防衛省自衛隊栃木地方協力本部小山地域事務所及び足利地域事務所と協力し、自衛官募集や自衛隊父兄会に関する事務を行った。

危機管理担当

1 地域防災計画（水防計画を含む。）及び防災対策

(1) 地域防災計画（水防計画を含む。）

地域防災計画・水防計画については、平成26年度の修正はなし。

・防災会議委員（任期：平成26年12月1日～平成28年11月30日）

	機関名	役職
会長	栃木市	市長
委員	関東農政局宇都宮地域センター	センター長

委員	関東地方整備局利根川上流河川事務所藤岡出張所	所長
〃	関東地方整備局渡良瀬川河川事務所佐野河川出張所	出張所長
〃	陸上自衛隊第12特科隊	第1中隊長
〃	栃木土木事務所	所長
〃	県南健康福祉センター	所長
〃	下都賀農業振興事務所	所長
〃	栃木警察署	署長
〃	栃木市消防団	副団長
〃	栃木市医師会	理事
〃	東日本旅客鉄道株式会社高崎支社	室長
〃	東京電力株式会社栃木南支社	支社長
〃	東日本電信電話株式会社栃木支店	支店長
〃	栃木郵便局	局長
〃	東武鉄道株式会社新栃木駅	駅長
〃	関東自動車株式会社佐野営業所栃木出張所	係長
〃	ケーブルテレビ株式会社	課長
〃	栃木市女性団体連絡協議会	理事
〃	栃木市婦人防火クラブ連合会	会長
〃	栃木市老人クラブ連合会	副会長
〃	栃木市身体障害者福祉会連合会	副会長
〃	箱森中央防災会	会長
〃	公募による者	—
〃	公募による者	—
〃	栃木市社会福祉協議会	会長
〃	栃木市自治会連合会	理事
〃	特定非営利活動法人ハイジ	理事
〃	栃木市教育委員会	教育長
〃	栃木市消防本部	消防長
〃	栃木市	副市長
〃	栃木市	危機管理監
〃	栃木市	総合政策部長
〃	栃木市	総務部長
〃	栃木市	理財部長
〃	栃木市	生活環境部長
〃	栃木市	保健福祉部長
〃	栃木市	産業振興部長
〃	栃木市	建設水道部長
〃	栃木市	都市整備部長

委員	栃木市議会事務局	事務局長
----	----------	------

(2) 防災備蓄倉庫

ア 栃木地域

設 置	位 置
栃木保健福祉センター倉庫	今泉町 2-1-40
総合体育館（倉庫）	川原田町 760
栃木市立皆川中学校体育館	皆川城内町 1856
大宮公民館	大宮町 422-1
老人福祉センター福寿園	千塚町 210
寺尾公民館	梅沢町 1183
国府公民館	惣社町 228-1
出流ふれあいの森	出流町 417
栃木中央小学校体育館	入舟町 13-3

イ 大平地域

設 置	位 置
横堀水防倉庫	大平町横堀 808
伯仲水防倉庫	大平町伯仲 1725-1

ウ 藤岡地域

設 置	位 置
部屋地区公民館	藤岡町部屋 454-1
藤岡公民館	藤岡町藤岡 810
赤麻地区公民館	藤岡町赤麻 1737-1
三鴨地区公民館	藤岡町甲 436-2
藤岡第一中学校体育館	藤岡町藤岡 10

エ 都賀地域

設 置	位 置
都賀文化会館	都賀町原宿 573

オ 西方地域

設 置	位 置
西方総合支所	西方町本城 1

カ 岩舟地域

設 置	位 置
岩舟総合支所	岩舟町静 5133-1

(3) 主な各種災害時用備蓄品等内訳

項 目	備 蓄 数
非 常 食	43,872食
非常用飲料水	17,326ℓ
毛 布	4,000枚

(4) 孤立集落応急対策

災害時の孤立可能性等地区の通信の途絶を解消するため、衛星携帯電話及び発電機の貸与により、通信体制の確保を図っている。

- ・孤立可能性地区……3地区（出流、男丸、真上）

(5) 災害時応援協定

大規模災害の発生に備え、応急対策活動、復旧復興活動に関する支援について、民間企業や関係機関との間で災害時応援協定を締結した。

協定の名称	締結先	締結日
全国瞬時警報システム（J-ALERT）による緊急放送に関する協定	ケーブルテレビ株式会社	6月16日
災害時における応急復旧工事等に関する協定	岩舟町設備業組合	7月2日
災害対策基本法に基づく放送要請に関する協定	株式会社とちぎテレビ、株式会社栃木放送	3月5日

(6) 被災者住宅復旧支援事業費補助金

自然災害により住宅に被害を受けた者に、その被災住宅の復旧費用の一部を補助することにより、被災者の住宅の早期復旧を促進し、被災者の生活再建を支援した。

- ・半壊世帯……1件
- ・一部損壊世帯……43件

(7) 被災事業所等復旧支援事業費補助金

自然災害により事業所等に被害を受けた者に、その事業所等の復旧費用の一部を補助することにより、事業の早期再建を促進し、被災事業者の事業再建を支援した。

- ・半壊事業所……1件
- ・一部損壊事業所……2件

2 防災訓練

市民の防災意識の高揚及び関係機関相互の連携強化並びに職員の災害応急対策の迅速化を図ることを目的とし、総合防災訓練及び各地域において地域防災訓練を実施した。

(1) 総合防災訓練

- ・実施日 9月20日（土）
- ・会場
メイン会場 栃木市総合運動公園多目的広場
サブ会場 大平地域：大平健康福祉センター
藤岡地域：藤岡総合体育館
都賀地域：家中小学校
西方地域：西方公民館
岩舟地域：岩舟公民館・体育館
- ・参加団体 栃木市消防本部、栃木市消防署
栃木市消防団
陸上自衛隊第12特科隊

国土交通省宇都宮国道事務所

栃木県栃木土木事務所

栃木県消防防災課

栃木県消防防災航空隊

栃木警察署

自治会

栃木地域：川原田町前野、莓園、川原田東、川原田南、川原田町北、
川原田下原、野中上、野中東、野中西

大平地域：真弓西、真弓中、真弓東、真弓南、西野田第 1、西野田
第 2

藤岡地域：新町、鹿島、城山 1、城山 2、高間、原、向高間、釜場、
篠山 1、篠山 2

都賀地域：新名地、宿、橋本、本郷、中妻中の内、中荒井

西方地域：木の宮西、木の宮東、金崎南、栄町、上組南、上組東、
上組北

岩舟地域：馬宿東、宿下東、宿下中、宿下東六反、宿下西、宿上東、
茂呂東坪、栄町、中久保

栃木市国際交流協会

民生委員

日本赤十字社栃木市地区赤十字奉仕団

栃木市婦人防火クラブ

災害応援協定事業者

(栃木市建設業連絡協議会、栃木市公認管工事業協同組合、芙蓉レ
ンタル(株)、(株)アクティオ、(株)大栄、イオンリテール(株)イオン栃木店、
とちぎコープ生活協同組合、(株)ヤオハン、NPO法人コメリ災害対
策センター、ケーブルテレビ(株))

JARL 栃木太平山 04 クラブ

東京電力(株)栃木南支社

(株)NTTドコモ

公益財団法人日本公衆電話会栃木支部

・協力事業所 (株)ショウナン

・参加人数 1,200 人

(2) 地域防災訓練

ア 西方地域

・実施日 2月15日(日)

・会場 西方総合文化体育館

・参加団体 栃木市消防本部、栃木市消防署

陸上自衛隊第12特科隊

栃木警察署

栃木県消防防災航空隊

栃木市消防団西方方面隊

栃木市消防団女性分団

自治会

(和久井、金井北、原、薬師堂、神塚、弥八内、金井東、金井新田、西金井、田谷、居林、下宿北、下宿南)

栃木市交通指導員

民生委員

栃木市西方婦人防火クラブ

日本赤十字社栃木市地区西方地域赤十字奉仕団

西方病院

・協力事業所等 栃木市建設業連絡協議会西方支部、(株)ショウナン

・参加人数 500人

イ 岩舟地域

土砂災害防災訓練を兼ねて実施

・実施日 3月8日(日)

・会場 小野寺北小学校

・参加団体 栃木市消防本部、栃木市消防署

陸上自衛隊第12特科隊

栃木県栃木土木事務所

栃木警察署

栃木県消防防災航空隊

栃木市消防団岩舟方面隊

栃木市消防団女性分団

自治会

(小名路、にしね、西耕地、石橋、上耕地、中妻、田代、山中、羽田)

栃木市立小野寺北小学校

栃木市交通指導員

民生委員

日本赤十字社栃木市地区

栃木市建設業連絡協議会岩舟支部

・協力事業所 (株)ショウナン、(株)みすぎ庵

・参加人数 450人

3 指定緊急避難場所の整備

指定緊急避難場所の整備については、藤岡地域部屋南部地区の巴波川左岸の堤防沿いに、部屋南部地区指定緊急避難場所を整備するため、用地測量、土質調査、土地鑑定及び基本設計を行った。

4 防災無線等

(1) 移動系防災行政無線

移動系防災行政無線については、岩舟地域への拡張工事を行った。

また、移動系防災行政無線が設置されている施設担当者と職員への防災行政無線操作説明会を実施した。

(2) 同報系防災行政無線

同報系防災行政無線については、市役所本庁舎へのセンター設備工事、消防本部への本庁舎外設備工事及び市内 15 か所の屋外拡声スピーカー設置工事を行った。

(3) コミュニティFM

コミュニティFMについては、コミュニティFM放送施設の基盤整備を市が行い、運営を民間が行う「公設民営」方式を採用し、運営候補者の募集を行い、選定委員会の審査により運営候補者を決定した。

また、コミュニティFM放送施設整備のための変更設計とコミュニティFM放送施設整備工事を発注した。

(4) 防災情報ステーション

防災情報ステーションの整備については、市役所本庁舎にシステムサーバー等の設備を整備し、既存の光ファイバーケーブルを利用して、防災用Wi-Fi（公衆無線LAN）を市役所本庁舎や各地域の避難所 6 か所に設置し、首都直下地震などの大災害発生時などにも対応できる通信インフラの整備を行った。

(5) 全国瞬時警報システム（Jアラート）

全国瞬時警報システム（Jアラート）については、自動起動装置による、ケーブルテレビ、エリアメール等の既存の情報伝達手段に加え、同報系防災行政無線を通して、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を発報することによる、緊急時の情報伝達体制を強化した。

(6) 災害情報共有システム（Lアラート）

災害情報共有システム（Lアラート）については、災害時の避難勧告などの地域の安心安全に関する行政からの情報の配信を簡素化・一元化し、テレビやラジオなどの様々なメディアを通じて地域住民に迅速かつ効率的に提供する共通情報基盤システムであり、本市もLアラートシステムを導入し、災害時の緊急情報などを配信することとした。

5 自主防災組織

自主防災組織として、4月に下宮自主防災会、城内南自治会自主防災会、嘉右衛門町自治会自主防災会が設立され、また、11月に日ノ出町自主防災会が設立された。

6 土砂災害防止関係

5月に栃木土木事務所と土砂災害の危険箇所を現地調査し、6月に栃木土木事務所及び栃木消防署と土砂災害危険箇所及び施設の合同点検を実施し、3月に栃木土木事務所と協力し、土砂災害防災訓練を兼ねて防災訓練を実施した。

また、土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域を記載した防災ハザードマップを全戸に配布した。

7 国民保護に関すること

栃木市国民保護計画については、平成 26 年度の修正はなし。

・国民保護協議会委員（任期：平成 26 年 12 月 1 日～平成 28 年 11 月 30 日）

	機関名	役職
会長	栃木市	市長
委員	関東農政局宇都宮地域センター	センター長
〃	関東地方整備局利根川上流河川事務所藤岡出張所	所長
〃	関東地方整備局渡良瀬川河川事務所佐野河川出張所	出張所長
〃	陸上自衛隊第 12 特科隊	隊長
〃	栃木土木事務所	所長
〃	県南健康福祉センター	所長
〃	下都賀農業振興事務所	所長
〃	栃木警察署	署長
〃	栃木市消防団	副団長
〃	栃木市医師会	理事
〃	東日本旅客鉄道株式会社高崎支社	室長
〃	東京電力株式会社栃木南支社	支社長
〃	東日本電信電話株式会社栃木支店	支店長
〃	栃木郵便局	局長
〃	東武鉄道株式会社新栃木	駅長
〃	関東自動車株式会社佐野営業所栃木出張所	係長
〃	ケーブルテレビ株式会社	課長
〃	栃木市教育委員会	教育長
〃	栃木市消防本部	消防長
〃	栃木市	副市長
〃	栃木市	危機管理監
〃	栃木市	総合政策部長
〃	栃木市	総務部長
〃	栃木市	理財部長
〃	栃木市	生活環境部長
〃	栃木市	保健福祉部長
〃	栃木市	産業振興部長
〃	栃木市	建設水道部長
〃	栃木市	都市整備部長
〃	栃木市議会事務局	事務局長

8 り災証明書

平成 23 年 3 月 11 日の東北地方太平洋沖地震並びに平成 25 年 10 月 16 日～17 日の台

風第 26 号、平成 26 年 2 月 14 日からの大雪、7 月 27 日、8 月 10 日、8 月 20 日の突風、9 月 16 日の地震に伴う被災住家などの被害認定を行い、り災証明書を発行した。

(1) 平成 23 年 3 月 11 日の東北地方太平洋沖地震によるり災証明書発行件数

(ただし、平成 26 年度までの累計)

ア 住家 (単位：件)

全壊	半壊	その他（一部損壊）	計
-	2	1,067	1,069

イ 非住家 (単位：件)

全壊	半壊	その他（一部損壊）	計
-	2	300	302

(2) 平成 25 年 10 月 16 日～17 日の台風第 26 号によるり災証明書発行件数

ア 住家 (単位：件)

全壊	半壊	その他（一部損壊）	計
-	-	1	1

イ 非住家 (単位：件)

全壊	半壊	その他（一部損壊）	計
-	-	-	-

(3) 平成 26 年 2 月 14 日からの大雪によるり災証明書発行件数

ア 住家 (単位：件)

全壊	半壊	その他（一部損壊）	計
-	-	13	13

イ 非住家 (単位：件)

全壊	半壊	その他（一部損壊）	計
-	-	70	70

(4) 7 月 27 日の突風によるり災証明書発行件数

ア 住家 (単位：件)

全壊	半壊	その他（一部損壊）	計
-	-	5	5

イ 非住家 (単位：件)

全壊	半壊	その他（一部損壊）	計
-	1	3	4

(5) 8 月 10 日の突風によるり災証明書発行件数

ア 住家 (単位：件)

全壊	半壊	その他（一部損壊）	計
-	1	47	48

イ 非住家 (単位：件)

全壊	半壊	その他（一部損壊）	計
-	-	2	2

(6) 8月20日の突風による災証明書発行件数

ア 住家 (単位:件)

全壊	半壊	その他(一部損壊)	計
-	-	1	1

イ 非住家 (単位:件)

全壊	半壊	その他(一部損壊)	計
-	-	-	-

(7) 9月16日の地震による災証明書発行件数

ア 住家 (単位:件)

全壊	半壊	その他(一部損壊)	計
-	-	1	1

イ 非住家 (単位:件)

全壊	半壊	その他(一部損壊)	計
-	-	-	-

9 災害履歴

(1) 7月27日の突風による被害

大平地域及び岩舟地域で突風が発生し、住家及び事業所等の屋根瓦のめくれ等の被害が発生した。

- ・住家被害：一部損壊2棟
- ・非住家：半壊1棟、一部損壊2棟

(2) 8月10日の突風による被害

栃木地域、都賀地域及び西方地域で突風が発生し、住家及び事業所等の屋根瓦のめくれ等の被害が発生した。

- ・住家被害：半壊1棟、一部損壊83棟
- ・非住家：一部損壊48棟

(3) 8月20日の突風による被害

柏倉町で突風が発生し、住家及び事業所等の屋根瓦のめくれ等の被害が発生した。

- ・住家被害：一部損壊10棟
- ・非住家：一部損壊2棟

(4) 9月16日の地震による被害

栃木市内全域で震度4の地震が発生し、市有施設の壁や天井の一部に亀裂が生じる等の被害が発生した。

- ・市有施設被害：一部損壊4棟

10 自衛官募集事務

(1) 自衛官募集

自衛隊栃木地方協力本部と連携し、自衛官募集に係る情報提供及び啓発を行った。

- ・入隊入校者数 9人

(2) 自衛隊父兄会

栃木市自衛隊父兄会の事務局として、父兄会活動を支援した。

・総会

開催日	会 場	議 題
5月21日(水)	市役所正庁	(1) 平成25年度事業報告及び収支決算報告について (2) 平成25年度監査報告について (3) 岩舟町との合併に伴う栃木市自衛隊父兄会会則の改正(案)について (4) 岩舟町との合併に伴う栃木市自衛隊父兄会表彰規程の改正(案)について (5) 平成26年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について (6) 役員の改選(案)について

・役員会

開催日	会 場	議 題
2月17日(火)	とちぎ蔵の街 観光館	(1) 入隊入校者激励会について (2) 平成27年度総会について

また、栃木市自衛隊父兄会栃木分会、大平分会、藤岡分会、都賀分会、西方分会及び岩舟分会の事務局として、父兄会活動を支援した。

11 放射線測定事業

(1) モニタリングポスト

設置場所	設置場所の住所	測定高さ(m)
市役所	万町9-25	1
西方総合支所	西方町本城1	1
岩舟公民館	岩舟町静2292-1	1

(2) 放射線測定器の配備状況

・シンチレーションサーベイメータ

型番：株式会社堀場製作所 PA-1000

部課名	台数	備 考
本 庁	環 境 課	5 一般貸出し用 3台
	保 育 課	12 市内の公私立の保育園・幼稚園 11台
	教育総務課	16 市内の公私立の小中学校 15台
	河川緑地課	2
	危機管理課	3
大平総合支所	生活環境課	1
	健康福祉課	1

藤岡総合支所	生活環境課	1	
	健康福祉課	1	
都賀総合支所	生活環境課	1	
	健康福祉課	1	
西方総合支所	生活環境課	1	
	健康福祉課	1	
岩舟総合支所	生活環境課	1	
その他	—	2	大平総合支所都市建設課・藤岡総合支所都市建設課兼用 1台 都賀総合支所都市建設課・西方総合支所産業建設課兼用 1台

・エネルギー補償型シンチレーションサーバイメータ
型番：日立アロカメディカル株式会社 TCS-172B

部課名		台数	備考
本 庁	危機管理課	1	

・食品用放射能濃度測定器
型番：EMFジャパン株式会社 EMF211型ガンマ線スペクトロメータ

部課名		台数	備考
本 庁	学校教育課	1	

12 東日本大震災に伴う避難状況管理

(1) 在宅避難者登録制度（全国避難者情報システム）

東日本大震災に伴い、県外から市内の避難所以外に避難している避難者に対して各種情報提供を行うために、申出に基づき避難者情報を登録した。

ア 登録申出及び変更届出受付状況

在宅避難者登録申出・・・・・・・・・・92件

在宅避難者登録事項変更届・・・・・・・・41件

イ 避難者一覧

・避難先別

(単位：人)

区分	市営住宅	雇用促進	親戚・知人等	小計
栃木地域	1	22	88	111
大平地域	—	11	16	27
藤岡地域	—	—	15	15
都賀地域	—	—	16	16
西方地域	—	—	4	4
岩舟地域	—	—	3	3
合計	1	33	142	176

※親戚・知人等には、民間アパートを含む。

・避難元別

(単位：人)

県名	市町村名	避難者数
福島県(6市4町1村)	福島市	4
	郡山市	9
	いわき市	12
	田村市	1
	伊達市	5
	南相馬市	54
	富岡町	37
	川内村	5
	大熊町	6
	双葉町	3
	浪江町	34
小計		170
宮城県(2市1町)	仙台市	1
	大崎市	2
	山元町	2
小計		5
岩手県(1市)	大船渡市	1
小計		1
合計		176

(2) 原発避難者特例法関係

東日本大震災における原子力発電所の事故による災害に対処するための避難住民に係る事務処理の特例及び住所移転者に係る措置に関する法律に基づき、東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴い、通常の行政サービスの提供が困難な指定市町村から非難している住民に対して、特例事務として指定市町村に代わって特定の行政サービスを提供した。

- ・対象者 140人
- ・指定市町村

福島県	市	いわき市、田村市、南相馬市
	町	川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町
	村	川内村、葛尾村、飯舘村

・特例事務

分野	根拠法令	事務
医療・福祉関係	介護保険法	要介護認定等に関する事務
	介護保険法	介護予防等のための地域支援事業に関する事務
	老人福祉法	養護老人ホーム等への入所措置に関する事務
	児童福祉法	保育所入所に関する事務

	予防接種法	予防接種に関する事務
	児童扶養手当法	児童扶養手当に関する事務
	特別児童扶養手当等の支給に関する法律	特別児童扶養手当等に関する事務
	母子保健法	乳幼児、妊産婦等への健康診査、保健指導に関する事務
	障害者総合支援法	障害者、障害児への介護給付費等の支給決定に関する事務
教育関係	学校教育法、学校保健安全法	児童生徒の就学等に関する事務
	学校教育法、学校保健安全法	義務教育段階の就学援助に関する事務

13 危機事案発生時における管理体制の整備

市が主催・共催する火気を取り扱うイベント開催時の安全を確保するため、主催者に、イベントに関わる管理・監督的立場にある者を「防火担当者」として配置させるとともに、露店等、火気取扱場所への消火器の配置や、ガソリンを燃料とする発電機の使用は行わないことなど、防火安全対策の徹底を留意させる、栃木市イベント開催時の安全管理方針を策定した。

第 3 章 理財部

第 1 節 管財課

〔総括概要〕

管財課の主な事務分掌は、普通財産の調査・管理及び処分に関する事務、財産区及び財産区議会に関する事務、庁舎・附属施設及び自動車等の管理に関することである。

普通財産の貸付については、事業用定期借地権を設定し貸付を行うなど、未利用市有地の有効活用に努め、市内及び東京都内の土地 38 件、22,838.61 ㎡の土地を 33,755,353 円で有償貸付した。

普通財産の処分については、未利用市有地等の売却を積極的に行い、未利用市有地等 53 件、8,381.15 ㎡の土地を 34,013,152 円で売却した。

また、大澤基金・皆川地区振興基金・土地総合調整基金については、設置目的事業への充当と、利子収入等の積立てを行い、確実かつ有利な方法による基金運用に努めた。

財産区については、11 月 7 日に寺尾財産区議会の定例会を開催し、平成 26 年度寺尾財産区特別会計補正予算及び平成 25 年度寺尾財産区特別会計歳入歳出決算を審議し、3 月 16 日の定例会では、平成 27 年度寺尾財産区特別会計予算を審議した。

さらに、11 月 30 日に、寺尾財産区議会議員選挙が行われ、1 月 26 日に、臨時会を開催し、議長・副議長の選挙を行い、議席を決定した。

庁舎等の管理については、ビル管理法に基づく害虫駆除や大掃除、消防法に基づく防火・防災に係る消防計画の作成及び管理業務、庁舎内の各種管理業務委託、維持補修工事等を実施し、良好な環境づくりを行った。また、消防計画に記載のある消防訓練は、1 階商業施設と合同で 3 回行った。

平成 26 年 2 月に庁舎を移転したことから、新旧 2 つの庁舎管理を行っており、新たな試みとして本庁舎 501 会議室を、市民向けに無料貸出を始めた。

市有車については、老朽化した 7 台（消防車 5 台、救急車 1 台、マイクロバス 1 台）をインターネット公有財産売却システムを利用し売却したほか、行政財産（建物、敷地）の一部を、入札等で選定した自動販売機・証明写真機・広告付庁舎案内看板及びパネル広告の各設置事業者に貸付し、自主財源の確保に努めた。また、不要となった緊急車両を、平成 27 年から平成 31 年までに 10 台提供する覚書を、日本と友好関係にあるタンザニア連合共和国と 3 月 23 日に締結した。

管財担当

1 普通財産の貸付

区 分	件数(件)	面 積 (㎡)	収入金額(円)
市内市有地 (旭町 ほか)	20	20,017.14	21,672,543
都内市有地 (渋谷区、大田区)	18	2,821.47	12,082,810
合 計	38	22,838.61	33,755,353

2 普通財産の処分

区 分	件数(件)	面 積 (㎡)	売却価格(円)
普通財産 (公売・随意契約)	3	978.69	18,134,953
旧道水路敷 (用途廃止)	50	7,402.46	15,878,199
合 計	53	8,381.15	34,013,152

3 都内市有地(大澤財産)処分状況

(単位：㎡)

寄附受入面積	地積更正等	平成25年度末 までの処分	平成26年度中の 処分	平成26年度末の 保有面積
7,928.44	7,959.11	4,844.80	225.13	2,889.18

4 大澤基金に関すること

(単位：円)

平成25年度末現在高	平成26年度中増減高	平成26年度末現在高
828,140,529	150,020,142	978,160,671

5 土地総合調整基金に関すること

(単位：円)

平成25年度末現在高	平成26年度中増減高	平成26年度末現在高
243,069,222	40,645,000	283,714,222

6 皆川地区振興基金に関すること

(単位：円)

平成25年度末現在高	平成26年度中増減高	平成26年度末現在高
28,965,950	△240,784	28,725,166

7 財産区関係

(1) 財産区議会の招集

寺尾財産区議会

招集年月日	会 議 別	提 案 議 案 等
11月7日(金)	定例会	議案第2号 認定第1号
1月26日(月)	臨時会	議長及び副議長の選挙 議席の決定
3月16日(月)	定例会	議案第1号

(2) 平成26年度財産区特別会計歳入歳出決算

寺尾財産区特別会計

(単位：円)

歳入	予算現額	収入済額
	27,784,000	29,439,149
歳出	予算現額	支出済額
	27,784,000	23,855,013
差引 残 額		5,584,136

(3) 寺尾財産区有山林貸付状況

貸付件数(件)	面積(m ²)	収入金額(円)
5	371,609	25,777,760

(4) 寺尾財産区運営基金状況

(単位：円)

平成25年度末現在高	平成26年度中増減高	平成26年度末現在高
115,221,696	21,097,000	136,318,696

庁舎管理担当

- 1 施設点検報告等に基づく職員による不具合箇所修繕状況
トイレ補修、立体駐車場の車線引き、学校門扉補修等 128件

2 本庁舎及び入舟庁舎の業務委託

業 務 名	委託金額(円)
本庁舎等清掃業務委託	5,408,942
本庁舎宿直・警備等業務委託	38,537,479
本庁舎設備・環境管理業務委託	34,332,120
本庁舎受付等業務委託	6,382,800
本庁舎電話交換設備等保守業務委託	1,425,600
入舟庁舎清掃業務委託	486,000
その他業務委託件数 13件	3,781,060

3 本庁舎及び入舟庁舎の修繕工事等

工 事 名	工事金額(円)
本庁舎立体駐車場案内標識設置工事	702,000
本庁舎南側雨水排水溝補修工事	162,000
本庁舎立体駐車場昇降機制御盤内電磁接触器交換工事	199,497
本庁舎4階中庭軒天井修繕工事	129,600
本庁舎消火栓ポンプ室換気扇電源工事	156,600
本庁舎立体駐車場内既設ポンプ盤改修工事	160,920
入舟庁舎1階事務所空調修理工事	360,288
本庁舎内フロア案内板改修及び取付工事	408,240

本庁舎屋上通路改修工事	637,200
本庁舎冷却塔廻り配管移設工事	210,600
本庁舎密閉系冷温水防食剤注入装置設置工事	813,888
本庁舎立体駐車場ポール設置工事	113,400
本庁舎庁舎内組織の改正に伴うレイアウト変更工事	313,200
その他業務委託件数 13件	706,471

4 旧庁舎の業務委託

業 務 名	委託金額（円）
自家用電気工作物保安管理業務委託 4月～5月	66,420
自家用電気工作物保安管理業務委託 6月～3月	226,800
旧庁舎機械警備業務委託	242,352
旧庁舎樹木伐採業務委託	321,840
消防設備保守点検業務委託	70,200

5 主な備品売却状況

(インターネット公有財産売却システムを活用した官公庁オークションの実績)

品 名 等	金 額（円）
消防車（いすゞ）	665,214
消防車（いすゞ）	664,589
消防車（いすゞ）	838,000
消防車（三菱）	571,589
消防車（ニッサン）	466,600
救急車（ニッサン）	777,000
マイクロバス（三菱ふそう）	1,668,800

6 庁舎の有効活用状況

(1) 庁舎貸付状況

貸 付 物 件	貸付収入（円）
自動販売機（5台）	2,451,582
証明写真機	185,699
広告付庁舎案内看板	560,448
市庁舎パネル広告事業（新規）	210,600
本庁舎1階商業施設貸付収入	15,227,880

(2) 自動販売機入札実施状況

地 域	入札実施台数（台）	最高貸付料率（％）
栃木	13	52.0
大平	31	52.5

藤岡	14	52.1
都賀	16	50.9
岩舟	13	52.1

7 市有建物損害共済委託状況

全国市有物件災害共済会

- ・件数 438件
- ・共済責任額 5,640,961万円
- ・共済分担金 6,787,051円

8 共用車管理状況

区 分	数 量 (台)
普通乗合 (大型バス 51人乗)	1
普通乗合 (中型バス 37人乗)	1
普通乗用	4
小型乗用	5
軽乗用	5
小型貨物	12
軽貨物	11

9 市有自動車損害共済委託状況

全国市有物件災害共済会

- ・件数 自動車 410台
バイク 35台
- ・共済分担金 6,017,857円
- ・契約内容(自動車等) 対物 1事故につき 500万円
対人 1人につき 無制限

10 消防訓練実施状況

回数	実施日	内容	参加者
第1回	8月6日 (水)	総合訓練	400人 (内、市職員345人)
第2回	11月5日 (水)	避難訓練	50人
第3回	2月4日 (水)	総合訓練	387人 (内、市職員343人)

11 その他

(1) 特定規模電気事業者との電力需給契約 (新電力)

ア 9月30日まで

グループ1 (庁舎、出張所等7施設) 新電力業者: 丸紅 (株)

グループ 2 (小・中学校 33 施設) 新電力業者：ダイヤモンドパワー (株)

グループ 3 (その他の教育・行政施設 28 施設) 新電力業者：丸紅 (株)

イ 10 月 1 日から

グループ 1 (庁舎、出張所等 7 施設) 新電力業者：ダイヤモンドパワー (株)

グループ 2 (小・中学校 38 施設) 新電力業者：ダイヤモンドパワー (株)

グループ 3 (その他の行政・教育施設 28 施設) 新電力業者：ダイヤモンドパワー (株)

- (2) 栃木市職員提案制度「市長ホットライン」でなるほど評価を受けた提案を受け、各会議室に清掃用具を配置した。

第2節 市民税課

〔総括概要〕

我が国の経済は、実質GDP成長率が6四半期連続のプラス成長となり、大企業を中心に収益の改善を背景として設備投資が増加するなど緩やかながら着実に回復基調が続いている。

また、雇用は徐々に改善し、賃金引上げの効果も出始めており、物価の動向をみるとデフレ脱却へ向けて着実に進んでいる。しかし、新興国の経済の減速や消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動等の影響から消費や生産などに弱い動きがみられるなど、まだまだ予断を許さない状況である。

このような状況の下、自主財源である市税については、その重要性がますます高まり、これまで以上に厳正・公平な税務行政の執行が求められており、常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務執行に当たった。

4月には岩舟町との合併が整い、税務担当組織も拡大したが、本庁及び総合支所が一体となり事務の調整・効率化を行い、協力して業務の執行に当たった。また、合併記念事業として「とち介」原付オリジナルナンバー交付を開始した。

本旨達成のために取り組んだ主な業務については、市民税関係では、課税客体を適正に把握するため、個人市民税未申告者に対する申告の催告や臨戸訪問を実施した。また一層の税収確保に向けて、県税事務所と協働で、未申告法人の活動状況調査や申告指導を実施した。加えて、各事業者に対し翌年度からの特別徴収一斉指定の予告通知を送付する等、特別徴収の完全実施へ向けて体制を整備した。また、保険税(料)関係では、転入者や非課税年金受給者に対しての適正な賦課をするため、簡易申告等を実施し、軽自動車税関係では、課税客体を適正に把握するため、車両の現況調査等を実施した。

税政担当

1 調定額

(単位：千円)

税目 \ 区分	本年度	前年度
市民税	10,399,369	9,376,571
軽自動車税	350,151	298,123
市たばこ税	1,197,986	1,076,237
鉱産税	3,605	3,279
入湯税	12,595	12,851
国民健康保険税	6,353,382	5,900,878
後期高齢者医療保険料	1,169,100	1,046,727
介護保険料	2,400,931	2,043,872

2 賦課状況

(1) 軽自動車税（4月1日現在）

区 分 車 種		総台数 (台)	課税外台数(台)		課税台数 (台)	税 額 (千円)		
			非課税	減免				
原 動 機 付 自 転 車	50cc以下	7,171	68	4	7,099	7,099		
	51cc～90cc	543	2	—	541	649		
	91cc～125cc	622	12	—	610	976		
	ミニカー	124	—	—	124	310		
	小 計	8,460	82	4	8,374	9,034		
軽 自 動 車 及 び 小 型 特 殊 自 動 車	軽自動車	二輪車	2,044	3	—	2,041	4,898	
		三輪車	1	—	—	1	3	
	四輪以上	乗用	自家用	32,525	67	505	31,953	230,061
			営業用	10	—	3	7	39
		貨物	自家用	13,383	75	141	13,167	52,668
			営業用	213	—	—	213	639
	小型特殊	農耕作業用	7,814	15	1	7,798	12,477	
		フォークリフト等	446	2	—	444	2,087	
	小 計		56,436	162	650	55,624	302,872	
	二輪の小型自動車		2,725	20	—	2,705	10,820	
合 計		67,621	264	654	66,703	322,726		

(2) 市たばこ税

区 分	課税標準数量(本)	返還控除数量(本)	差引数量(本)	申告納付額(円)
一級品	224,039,404	1,218,636	222,820,768	1,172,482,879
旧三級品	10,228,980	7,260	10,221,720	25,503,191
合 計	234,268,384	1,225,896	233,042,488	1,197,986,070

(3) 鉱産税

区 分	数量(t)	価格(円)	課税標準額(千円)	税額(円)
石灰石 第1類	64,594	19,378,200	-	-
ドロマイト	345,724	138,289,600		
石灰石 第2類	683,883	170,970,750		
珪 石	94,556	47,278,010		
合 計	1,188,757	375,916,560	375,878	3,605,200

(4) 入湯税

区 分	税率(円/人)	人数(人)	税額(円)
日帰り	50	247,675	12,383,750
宿 泊	150	1,409	211,350
合 計	-	249,084	12,595,100

3 諸証明等の交付（栃木地域分）

区 分	件・冊・枚数		摘 要
	有 料	無料(公用等)	
諸 証 明	26,561	1,558	<ul style="list-style-type: none"> ・納税、所得及びその他の証明 1件につき200円 ・土地及び建物の評価証明 1件につき200円 ただし、土地は5筆、建物は5棟以下を1件とし 1件増すごとに100円を加算する。 ・住宅用家屋証明 1件につき1,300円
公簿閲覧	2,358	2,173	<ul style="list-style-type: none"> ・資産台帳の閲覧 1冊につき200円 ・公簿等の写し 1枚につき200円
計	28,919	3,731	

市民税担当

（平成26年度課税状況調より）

1 個人市民税賦課状況（7月1日現在）

(1) 所得区分別市民税額調

（単位：千円）

区 分	金 額	所 得 区 分 別 金 額					
		給 与	営 業	農 業	そ の 他	分 離 譲 渡	
所得金額	197,370,973	166,037,658	8,004,132	1,871,181	17,527,544	3,930,458	
所 得 控 除 額	雑 損	7,484	4,057	1,197	10	2,220	—
	医 療 費	1,389,069	762,206	88,627	55,720	416,909	65,607
	社会保険料	33,638,211	29,322,809	1,174,275	324,727	2,373,834	442,566
	小規模企業共済等掛金	527,275	301,951	146,761	6,810	34,306	37,447
	生命保険料	2,341,214	1,996,533	100,465	21,305	194,062	28,849
	地震保険料	91,037	58,895	5,949	5,903	17,816	2,474
	障 害 者	695,620	429,560	39,920	16,520	192,900	16,720
	寡 婦	320,640	254,620	10,180	1,080	49,480	5,280
	寡 夫	48,880	40,820	4,680	—	3,380	—
	勤労学生	1,040	1,040	—	—	—	—
	配 偶 者	5,829,210	4,016,760	176,380	28,470	1,528,950	78,650
	配偶者特別	434,240	341,320	17,640	1,820	68,580	4,880
	扶 養	6,435,400	5,492,010	397,050	138,980	309,380	97,980
	同居特別障害者	159,160	119,140	11,270	5,520	20,470	2,760
基 礎	23,349,810	18,708,030	888,360	188,760	3,301,320	263,340	
計	75,268,290	61,849,751	3,062,754	795,625	8,513,607	1,046,553	

課税標準額	125,994,997	104,187,907	4,941,378	1,075,556	9,013,937	6,776,219	
税額	算出税額	7,432,340	6,249,013	296,373	64,667	541,248	281,039
	調整控除額	154,961	118,666	6,955	1,777	26,158	1,405
	配当控除額	4,665	2,035	23	9	1,814	784
	住宅借入金等特別税額控除	89,484	86,225	2,572	123	413	151
	寄附金税額控除	2,172	1,146	148	49	373	456
	外国税額控除	6	—	—	—	6	—
	税額調整額	1,711	1,346	168	—	173	24
	配当割額等控除額	5,003	336	33	2	859	3,773
	減免税額	—	—	—	—	—	—
	所得割額	7,164,809	6,038,990	286,474	62,707	511,342	265,296
	均等割額	276,894	215,258	11,774	2,608	47,254	—
	市民税額合計	7,441,703	6,254,248	298,248	65,315	558,596	265,296
	市民税負担割合(%)	100	84.0	4.0	0.9	7.5	3.6
納税義務者数(人)	79,112	61,248	3,336	742	12,988	798	
所得割人数(人)	70,757	56,691	2,692	572	10,004	798	

(2) 課税標準額段階別市民税所得割額調

課税標準額の段階	納税義務者数(人)	所得金額(千円)	課税標準額(千円)	算出税額(千円)	所得割額(千円)
10万円以下	3,307	2,109,938	1,552,301	49,582	45,553
10万円を超え100万円以下	26,369	35,880,582	15,033,481	886,332	810,884
100 # 200 #	20,964	51,430,330	30,614,284	1,822,407	1,721,602
200 # 300 #	10,170	38,353,862	25,116,527	1,498,879	1,444,983
300 # 400 #	5,365	27,093,438	18,703,819	1,114,029	1,099,561
400 # 550 #	2,694	17,182,429	12,394,843	741,380	735,773
550 # 700 #	850	6,813,556	5,336,297	314,385	311,730
700 # 1,000 #	498	5,069,464	4,151,428	246,022	243,112
1,000万円を超える金額	540	13,437,374	13,092,017	759,324	751,611
合計	70,757	197,370,973	125,994,997	7,432,340	7,164,809

※ 「課税標準額の段階」には分離譲渡所得は含まれない。

(3) 課税標準額段階別控除対象配偶者、扶養控除及び事業専従者に関する調 (単位:人)

課税標準額の段階	控除対象配偶者		扶養控除人員	扶養控除人員の内訳			事業専従者	
	うち老人配偶者			老人扶養	同居老親扶養	その他の扶養	青色	白色
1万円以下の金額	55	25	55	5	18	32	23	2
1万円を超え2万円以下	33	11	50	2	18	30	7	2
2 # 3 #	31	7	37	1	21	15	9	2
3 # 4 #	27	7	39	3	16	20	6	1

4	5	34	13	40	2	16	22	15	3
5	6	29	11	29	4	11	14	—	—
6	7	41	15	28	3	16	9	—	—
7	8	40	19	43	1	14	28	46	18
8	9	36	15	40	1	16	23	—	—
9	10	40	11	60	10	24	26	—	—
10	15	245	89	239	13	100	126	43	12
15	20	297	122	248	23	102	123	32	4
20	25	324	134	231	20	90	121	—	—
25	30	310	131	265	15	98	152	112	35
30	40	676	242	536	33	206	297	—	—
40	60	1,244	402	1,073	78	386	609	101	27
60	80	1,334	355	991	52	369	570	107	22
80	120	2,293	458	1,860	110	631	1,119	154	33
120	160	1,964	185	1,639	86	558	995	172	33
160	200	1,663	73	1,374	79	400	895	143	22
200万円を超える金額		6,571	165	7,400	418	2,027	4,955	731	90
合 計		17,287	2,490	16,277	959	5,137	10,181	1,701	306

2 法人市民税賦課状況
均等割別納税義務者数

区 分		均等割額(千円)	法人数(人)
資 本 金 の 額 等	① 1千万円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	60	3,079
	② 1千万円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	144	29
	③ 1千万円を超え1億円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	156	537
	④ 1千万円を超え1億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	180	56
	⑤ 1億円を超え10億円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	192	108
	⑥ 1億円を超え10億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	480	30
	⑦ 10億円を超え、市内の従業者数が50人以下の法人	492	140
	⑧ 10億円を超え50億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	2,100	8
	⑨ 50億円を超え、市内の従業者数が50人を超える法人	3,600	23
合 計			4,010

3 国民健康保険税賦課状況（7月1日現在）

(1) 医療保険分の状況

ア 税率及び課税内訳（岩舟地域を除く。）

- ・賦課限度額 500,000円
- ・所得割 6.6/100

- ・資産割 14/100
- ・均等割 24,000円
- ・平等割 23,500円
- ・課税内訳

区分	所得割 (人)	資産割 (人)	均等割 (人)	平等割 (世帯)
一般世帯	17,299	14,118	39,713	22,288
退職世帯	1,312	1,212	2,183	998
計	18,611	15,330	41,896	23,286

イ 軽減世帯及び限度額世帯 (岩舟地域を除く。) (単位：世帯)

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	5,305	2,501	2,542	10,348	613
退職世帯	159	113	127	399	7
計	5,464	2,614	2,669	10,747	620

ウ 調定額 (上段：栃木市全体／下段：岩舟地域を除く。)

区分	世帯数(世帯)	被保険者数(人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)
一般世帯	24,974	44,606	3,111,710,487	124,598	69,759
	22,288	39,713	2,733,263,408	122,633	68,825
退職世帯	1,152	2,531	194,513,313	168,848	76,852
	998	2,183	166,349,492	166,682	76,202
合計	26,126	47,137	3,306,223,800	126,549	70,140
	23,286	41,896	2,899,612,900	124,521	69,209

(2) 後期高齢者支援金分の状況

ア 税率及び課税内訳 (岩舟地域を除く。)

- ・賦課限度額 130,000円
- ・所得割 2/100
- ・資産割 3/100
- ・均等割 5,000円
- ・平等割 4,500円
- ・課税内訳

区分	所得割 (人)	資産割 (人)	均等割 (人)	平等割 (世帯)
一般世帯	17,299	14,118	39,713	22,288
退職世帯	1,312	1,212	2,183	998
計	18,611	15,330	41,896	23,286

イ 軽減世帯及び限度額世帯 (岩舟地域を除く。) (単位：世帯)

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	5,305	2,501	2,542	10,348	714

退職世帯	159	113	127	399	7
計	5,464	2,614	2,669	10,747	721

ウ 調定額（上段：栃木市全体／下段：岩舟地域を除く。）

区分	世帯数(世帯)	被保険者数(人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)
一般世帯	24,974	44,606	799,687,592	32,020	17,927
	22,288	39,713	693,722,787	31,125	17,468
退職世帯	1,152	2,531	50,735,008	44,040	20,045
	998	2,183	42,766,513	42,852	19,590
合計	26,126	47,137	850,422,600	32,550	18,041
	23,286	41,896	736,489,300	31,627	17,578

(3) 介護保険分の状況

ア 税率及び課税内訳（岩舟地域を除く。）

- ・賦課限度額 100,000円
- ・所得割 1.5/100
- ・資産割 3/100
- ・均等割 7,000円
- ・平等割 5,000円
- ・課税内訳

区分	所得割(人)	資産割(人)	均等割(人)	平等割(世帯)
一般世帯	6,465	4,756	12,867	10,258
退職世帯	853	803	1,461	1,039
計	7,318	5,559	14,328	11,297

イ 軽減世帯及び限度額世帯（岩舟地域を除く。）（単位：世帯）

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	2,054	968	1,005	4,027	359
退職世帯	135	122	151	408	11
計	2,189	1,090	1,156	4,435	370

ウ 調定額（上段：栃木市全体／下段：岩舟地域を除く。）

区分	世帯数(世帯)	被保険者数(人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)
一般世帯	11,573	14,556	316,674,222	27,363	21,755
	10,258	12,867	275,929,830	26,898	21,444
退職世帯	1,204	1,698	41,084,778	34,123	24,195
	1,039	1,461	34,844,670	33,536	23,849
合計	12,777	16,254	357,759,000	28,000	22,010
	11,297	14,328	310,774,500	27,509	21,690

(4) 国民健康保険税調定額（上段：栃木市全体／下段：岩舟地域を除く。）

区分	世帯数（世帯）	調定額（円）
普通徴収対象世帯	23,409	4,068,125,400
	20,807	3,549,137,700
特別徴収対象世帯	5,208	446,280,000
	4,691	397,739,000
合計	28,617	4,514,405,400
	25,498	3,946,876,700

4 後期高齢者医療保険料賦課状況（7月1日現在）

(1) 後期高齢者医療保険料の算定料率

- ・賦課限度額 570,000円
- ・所得割 8.54/100
- ・均等割 43,200円

均等割低所得者軽減額（円）			
9割軽減	8.5割軽減	5割軽減	2割軽減
38,880	36,720	21,600	8,640

(2) 保険料軽減区分別被保険者数

区分	内容	被保険者数（人）	
		普通徴収	特別徴収
一般	(所得-33万円) × 8.54% + 43,200円	1,389	6,453
9割軽減	世帯の合計所得が33万円以下のうち、世帯内の被保険者全員が年金収入80万円以下。（その他所得がない場合）均等割額が9割軽減。	366	3,516
8.5割軽減	世帯の合計所得が33万円以下。均等割額が8.5割軽減。	198	2,968
5割軽減	世帯の合計所得が33万円 + {24.5万円 × 被保険者数} 以下。均等割額が5割軽減。	121	1,454
2割軽減	世帯の合計所得が33万円 + (45万円 × 被保険者数) 以下。均等割額が2割軽減。	136	1,397
被用者保険の被扶養者軽減	所得割額が免除、均等割額が9割軽減。	219	3,445
計		2,429	19,233

(3) 後期高齢者医療保険料調定額

区分	被保険者（人）	調定額（円）
普通徴収対象者	2,429	339,851,200
特別徴収対象者	19,233	804,572,900
合計	21,662	1,144,424,100

5 介護保険料賦課状況（7月1日現在）

(1) 介護保険料段階別保険料等（岩舟地域を除く。）

段 階	対 象 者	被 保 険 者 数 (人)		年 間 保 険 料 (円)
		普通徴収	特別徴収	
第1段階	・老齢福祉年金受給者で、世帯全員が市民税非課税の方 ・生活保護の受給者	346	290	24,800
第2段階	・世帯全員が市民税非課税で前年の課税年金収入額と 合計所得金額の合計が80万円以下の方	427	4,980	24,800
特例第3段階	・世帯全員が市民税非課税で前年の課税年金収入額と 合計所得金額の合計が120万円以下の方	57	2,057	34,300
第3段階	・世帯全員が市民税非課税で前年の課税年金収入額と 合計所得金額の合計が120万円を超える方	48	1,849	39,600
特例第4段階	・市民税が課税されている世帯員がいるが本人は市民 税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額の 合計が80万円以下の方	657	8,207	44,900
第4段階	・市民税が課税されている世帯員がいるが本人は市民 税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額の 合計が80万円を超える方	87	5,630	52,800
第5段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が125万円 以下の方	355	6,043	63,400
第6段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が125万円 を超え200万円未満の方	229	4,300	68,600
第7段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が200万円 以上400万円未満の方	197	2,678	79,200
第8段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が400万円 以上600万円未満の方	51	482	92,400
第9段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が600万円以 上の方	73	502	105,600
計		2,527	37,018	

(2) 介護保険料調定額（上段：栃木市全体／下段：岩舟地域を除く。）

区分	普通徴収対象者	特別徴収対象者	合計
被 保 険 者 数 (人)	2,781	41,649	44,430
	2,527	37,018	39,545
調 定 額 (円)	152,109,680	2,164,337,540	2,316,447,220
	136,519,800	1,912,903,700	2,049,423,500

第3節 資産税課

〔総括概要〕

我が国の経済は、実質GDP成長率が6四半期連続のプラス成長となり、大企業を中心に収益の改善を背景として設備投資が増加するなど緩やかながら着実に回復基調が続いている。

また、雇用は徐々に改善し、賃金引上げの効果も出始めており、物価の動向をみるとデフレ脱却へ向けて着実に進んでいる。しかし、新興国の経済の減速や消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動等の影響から消費や生産などに弱い動きがみられるなど、まだまだ予断を許さない状況である。

このような状況の下、自主財源である市税については、その重要性がますます高まり、これまで以上に厳正・公平な税務行政の執行が求められており、常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務執行に当たった。また、4月には岩舟町との合併が整い、税務担当組織も拡大したが、本庁及び総合支所が一体となり事務の調整・効率化を行い、協力して業務の執行に当たった。

本旨達成のために取り組んだ主な業務については、平成27年度評価替えの一環として、主に市街化区域の土地について評価基準の統合作業を実施した。

また、税務通知書等に基づく現地調査を通して、新增築・滅失家屋や土地利用の現況把握に努めるとともに、償却資産未申告事業者に対する催告等の申告指導を継続して行った。

資産税担当

1 調定額 (単位：千円)

税目 \ 区分	本年度	前年度
固定資産税	10,872,604	10,771,821
特別土地保有税	15,150	15,250
都市計画税	966,890	970,961

※合併のため、前年度（H25年度）には旧岩舟町を含む。

2 固定資産税評価状況（平成26年1月1日現在）

(1) 土地（上段：栃木市、岩舟町合計/下段：栃木市）

地目	筆数（筆）	地積（㎡）	決定価格（千円）	
田	一般田	56,385	78,701,896	8,938,309
		50,966	71,020,488	8,062,624

畑	宅地介在田等	4,622	3,123,844	26,086,736
		4,541	3,084,562	25,640,335
	一般畑	31,091	20,802,464	1,276,388
		23,119	13,588,568	842,604
	宅地介在畑等	4,007	2,163,208	22,049,131
		3,011	1,416,022	12,511,160
宅地	136,170	38,327,962	486,891,200	
	121,622	33,453,341	437,505,566	
鉱泉地	2	4	443	
	2	4	443	
池沼	274	148,295	5,062	
	257	119,007	4,552	
山林	22,224	53,302,402	3,223,206	
	18,377	39,846,213	2,736,817	
牧場	13	6,751	317	
	13	6,751	317	
原野	2,919	715,336	13,135	
	2,828	660,330	11,513	
雑種地	26,097	23,040,225	51,811,014	
	22,941	18,774,730	47,931,218	
合計	283,804	220,332,387	600,294,941	
	247,677	181,970,016	535,247,149	

(2) 家屋（上段：栃木市、岩舟町合計/下段：栃木市）

ア 木造家屋

種類	棟数(棟)	床面積(㎡)	決定価格(千円)
専用住宅	56,140	5,241,655	143,257,068
	49,637	4,630,813	127,484,091
共同住宅・寄宿舍	830	180,614	6,516,742
	778	167,161	5,921,313
併用住宅	4,058	430,879	6,526,061
	3,805	402,184	6,063,847

農 家 住 宅	2,461	278,501	655,952
	2,103	238,963	554,721
旅 館・料 亭・ホ テ ル	155	7,907	90,302
	64	4,958	47,613
事 務 所・銀 行・店 舗	1,751	123,565	2,943,010
	1,553	109,753	2,601,877
劇 場・病 院	83	12,750	418,280
	80	12,101	382,757
公 衆 浴 場	11	1,615	51,913
	11	1,615	51,913
工 場・倉 庫	1,335	116,738	466,083
	1,272	109,911	422,015
土 蔵	2,021	99,785	129,876
	1,727	90,365	115,403
付 属 家	25,943	1,041,182	3,668,035
	22,664	897,526	3,198,236
合 計	94,788	7,535,191	164,723,322
	83,694	6,665,350	146,843,786

イ 非木造家屋

種 類	棟 数 (棟)	床 面 積 (㎡)	決定価格 (千円)
事 務 所・店 舗 百 貨 店・銀 行	1,955	696,843	38,020,480
	1,747	640,377	34,871,618
住 宅・ア パ ー ト	7,468	1,250,650	45,548,275
	6,773	1,137,545	41,633,292
病 院・ホ テ ル	151	114,693	8,023,601
	134	103,357	7,325,258
工 場・倉 庫・市 場	5,962	2,527,055	57,917,453
	5,253	2,220,719	50,833,842
そ の 他	10,620	671,635	6,007,754
	9,581	599,071	5,477,512

合 計	26,156	5,260,876	155,517,563
	23,488	4,701,069	140,141,522

(3) 償却資産（上段：栃木市、岩舟町合計/下段：栃木市）（単位：千円）

区 分		決 定 価 格	課 税 標 準 額
市 長 が 価 格 等 を 決 定 し た も の	構 築 物	17,138,460	16,988,866
		15,466,859	15,331,809
	機 械 及 び 装 置	68,014,596	66,980,136
		64,398,321	63,477,687
	船 舶	3,434	3,434
		3,434	3,434
	航 空 機	-	-
		-	-
	車 両 及 び 運 搬 具	867,937	867,937
		782,385	782,385
	工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	13,569,425	13,566,166
		11,951,771	11,948,622
	小 計	99,593,852	98,406,539
		92,602,770	91,543,937
	総務大臣が価格等を 決定し配分したもの	36,066,520	34,854,038
		31,020,327	30,059,497
県知事が価格等を 決定し配分したもの	-	-	
	-	-	
小 計	36,066,520	34,854,038	
	31,020,327	30,059,497	
合 計	135,660,372	133,260,577	
	123,623,097	121,603,434	

第4節 収税課

〔総括概要〕

我が国の経済は、実質GDP成長率が6四半期連続のプラス成長となり、大企業を中心に収益の改善を背景として設備投資が増加するなど緩やかながら着実に回復基調が続いている。

また、雇用は徐々に改善し、賃金引上げの効果も出始めており、物価の動向をみるとデフレ脱却へ向けて着実に進んでいる。しかし、新興国の経済の減速や消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動等の影響から消費や生産などに弱い動きがみられるなど、まだまだ予断を許さない状況である。

このような状況の下、自主財源である市税については、その重要性がますます高まり、これまで以上に厳正・公平な税務行政の執行が求められており、常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務執行に当たった。また、4月には岩舟町との合併が整い、税務担当組織も拡大したが、本庁及び総合支所が一体となり事務の調整・効率化を行い、協力して業務の執行に当たった。

本旨達成のために取り組んだ主な業務については、収税関係では、市税等の収納率向上と市民の納税意識の高揚を図るため、市税等徴収強化事業として、年間を通しての税務担当職員による巡回徴収や市税等収納員による臨戸徴収訪問を行うとともに、電話催告員による現年度滞納者への電話催告も行い、加えて全庁的な取組として課長補佐以上の職員と税務及び保険担当職員等による特別巡回徴収を実施した。さらに、国保巡回訪問催告、休日夜間納税相談窓口の開設など、税込確保へ向けた取組を展開した。

また、市の債権を適正に管理回収するため、債権管理に関する職員研修や弁護士による法律相談を実施するとともに、栃木市債権回収対策本部会議を開催し、未収債権の回収計画の策定を行った。

収税担当

1 市税等徴収状況

市税等徴収状況については【別表】市税等徴収状況のとおり。

2 不納欠損

税 目	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	9,217	170,098,333
国民健康保険税	9,891	214,508,297
介護保険料	2,218	12,640,738
後期高齢者医療保険料	184	1,197,898
計	21,510	398,445,266

3 執行停止

税 目	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	7,236	144,776,060
国民健康保険税	8,396	162,134,903
介護保険料	2,039	11,968,968
後期高齢者医療保険料	134	1,233,898
計	17,805	320,113,829

4 差押（参加差押含む）（上段：市全体/下段：栃木地域）

（単位：件）

差 押 物 件	年度当初	差 押	解 除	年 度 末
不 動 産	168	6	9	165
	142	6	6	142
自 動 車	6	1	1	6
	5	—	—	5
電話加入権	6	—	—	6
	6	—	—	6
債権その他	321	661	659	323
	255	478	511	222
計	501	668	669	500
	408	484	517	375

5 交付要求（上段：市全体/下段：栃木地域）（単位：件）

年度当初	要 求	終 結	年 度 末
90	61	49	102
62	35	31	66

6 督促状発送状況（単位：件）

税 目	件 数
市 税	55,635
国 民 健 康 保 険 税	39,725
介 護 保 険 料	7,411
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	2,706
計	105,477

7 催告書発送及び納付状況（上段：市全体/下段：栃木地域）

月 日	発送件数（件）	納付件数（件）	納 付 額（円）
5月 9日（金）	1,944	1,051	18,960,713
	1,158	—	—
6月 20日（金）	5,045	1,968	26,260,748
	2,814	—	—
10月 24日（金）	5,416	2,889	54,746,735
	2,771	—	—
1月 23日（金）	2,903	1,525	29,248,527
	1,422	—	—
計	15,308	7,433	129,216,723
	8,165	—	—

8 口座振替状況

税 目	件 数（件）	金 額（円）
市 ・ 県 民 税	22,911	1,194,726,933
固定資産税・都市計画税	76,931	3,928,793,681
軽 自 動 車 税	15,668	76,903,400
国 民 健 康 保 険 税	55,196	1,719,289,000
介 護 保 険 料	3,481	27,109,160
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	9,458	197,453,000
計	183,645	7,144,275,174

9 休日納税相談窓口（上段：市全体/下段：栃木地域）

平日に納付が困難な未納者を対象とした休日納税相談窓口を開設し、納税指導を行い、納付を促した。

	実 施 日	納付件数(件)	納 付 額 (円)
第1回	5月17日（土）	92	1,222,700
		49	780,800
第2回	6月29日（日）	68	902,800
		35	619,400
第3回	11月 1日（土）	58	887,100
		32	375,600
第4回	2月 1日（日）	98	1,398,430
		29	430,200
計		316	4,411,030
		145	2,206,000

10 市税等収納員による徴収事業（上段：市全体/下段：栃木地域）

市税等の徴収率向上のため、市税等収納員9人による臨戸徴収訪問を実施した。

徴収世帯数(件)	徴収金額（円）	口座振替(件)	納付指導(件)
7,637	237,018,385	37	3,552
3,623	120,739,194	26	773

11 市税等徴収強化事業（上段：市全体/下段：栃木地域）

市税等の収納率の向上と市民の納税意識の高揚を図ることを目的として、課長補佐以上の職員及び関係課職員による特別巡回徴収を実施した。

・実施期間 12月5日（金）～19日（金）

訪問件数(件)	徴収件数（件）	徴収金額（円）
1,723	205	7,333,440
889	36	832,400

12 市税等徴収指導員設置事業

職員のスキルアップや人材の育成を図ることにより円滑な滞納処分を実施するため、徴収指導員による直接指導助言や、滞納整理に関する研修を実施した。

・徴収指導員 税理士 宮川昌俊氏

・実施状況

開催日	会 場	内 容	参加人数(人)
5月 8日（木）	市役所 401会議室	納税者との接し方等について	13
5月13日（火）	市役所	搜索について	7

	201会議室		
9月22日（月）	市役所 201会議室	財産調査と差押え	11
11月14日（金）	市役所 301会議室	納税折衝及び納付能力調査	12
1月9日（金）	市役所 201会議室	徴収指導員による指導助言	6

13 債権管理職員研修の実施

債権管理に関する正確な法知識を習得することにより、職員のスキルアップを図るため、研修を実施した。

- ・講師 弁護士 須田徹氏
- ・実施状況

実施日	会場	内容	参加人数(人)
8月27日(水)	市役所 501 会議室	自治体の債権管理について（基本的事項）	29
10月3日(金)	市役所 501 会議室	債権回収における法的手続の実務(事例研究等)	18

14 弁護士法律（メール）相談の実施

債権に関する法律上の問題や実務上の問題の解決を図るため、自治体の債権管理に精通した弁護士に委託して、メールによる法律相談を実施した。

- ・相談件数 8件

15 栃木市債権回収対策本部会議の開催

市の保有する債権の適切な管理と、市税をはじめとする自主財源の確保のため、副市長を本部長とし、各部長を本部員とする「栃木市債権回収対策本部」を開催し、未収債権の回収計画の策定や債権管理の総合調整を行った。

実施日	内容	会場
7月7日（月）	(1) 債権について (2) 平成26年度債権管理事業計画について (3) 債権管理プランの策定について	市役所 501 会議室
3月25日（水）	(1) 平成26年度分債権放棄案件の審議について (2) 平成26年度分不納欠損報告について (3) 平成27年度債権管理事業計画について (4) 平成27年度債権管理プランについて	市役所 正庁B

【別表】市税等徴収状況

税目		A	B	C	D	E	C/B=F	
税目		予算額(円)	調定額(円)	収入済額(円)	収入未済額(円)	不納欠損(円)	収入率(%)	
普通	市							
	個							
	普通徴収	2,619,677,000	2,617,302,553	2,436,091,791	181,210,762	0	93	
	特別徴収	4,529,386,000	4,882,858,639	4,877,173,662	5,684,977	0	100	
	過年度随時	25,111,000	23,642,348	21,555,262	2,087,086	0	91	
	小計	7,174,174,000	7,523,803,540	7,334,820,715	188,982,825	0	98	
	人							
	滞納繰越分	135,180,000	752,153,920	185,737,930	489,806,535	76,609,455	25	
	計	7,309,354,000	8,275,957,460	7,520,558,645	678,789,360	76,609,455	91	
	法人							
	現年課税分	1,332,025,000	2,084,921,200	2,075,863,850	9,057,350	0	100	
	滞納繰越分	5,865,000	38,489,947	4,499,080	31,830,416	2,160,451	12	
	計	1,337,890,000	2,123,411,147	2,080,362,930	40,887,766	2,160,451	98	
合計	8,647,244,000	10,399,368,607	9,600,921,575	719,677,126	78,769,906	92		
通	固定資産税							
	現年課税分	9,100,093,000	9,682,719,091	9,511,281,407	171,437,684	0	98	
	滞納繰越分	119,118,000	967,824,503	187,719,101	700,626,704	79,478,698	19	
	計	9,219,211,000	10,650,543,594	9,699,000,508	872,064,388	79,478,698	91	
	交付金	222,060,000	222,060,500	222,060,500	0	0	100	
	合計	9,441,271,000	10,872,604,094	9,921,061,008	872,064,388	79,478,698	91	
	自動車税							
	現年課税分	306,941,000	322,610,800	314,170,146	8,440,654	0	97	
	滞納繰越分	4,298,000	27,540,103	5,709,719	18,423,369	3,407,015	21	
	合計	311,239,000	350,150,903	319,879,865	26,864,023	3,407,015	91	
	たばこ税							
	現年課税分	1,123,765,000	1,197,986,070	1,197,986,070	0	0	100	
	滞納繰越分	0	0	0	0	0	—	
合計	1,123,765,000	1,197,986,070	1,197,986,070	0	0	100		
鉱産税								
現年課税分	3,169,000	3,605,200	3,605,200	0	0	100		
滞納繰越分	1,000	0	0	0	0	—		
合計	3,170,000	3,605,200	3,605,200	0	0	100		
保有税								
現年課税分	0	0	0	0	0	—		
滞納繰越分	22,000	15,150,070	50,000	15,100,070	0	0		
合計	22,000	15,150,070	50,000	15,100,070	0	0		
計								
現年課税分	19,262,227,000	21,037,706,401	20,659,787,888	377,918,513	0	98		
滞納繰越分	264,484,000	1,801,158,543	383,715,830	1,255,787,094	161,655,619	21		
合計	19,526,711,000	22,838,864,944	21,043,503,718	1,633,705,607	161,655,619	92		
目的	入湯税							
	現年課税分	12,926,000	12,595,100	12,595,100	0	0	100	
	滞納繰越分	811,234,000	868,702,600	848,766,957	19,935,643	0	98	
	合計	826,753,000	966,890,238	864,896,262	93,551,262	8,442,714	16	
	都市計画税							
	現年課税分	824,160,000	881,297,700	861,362,057	19,935,643	0	98	
	滞納繰越分	15,519,000	98,187,638	16,129,305	73,615,619	8,442,714	16	
	計	839,679,000	979,485,338	877,491,362	93,551,262	8,442,714	90	
	合計	20,086,387,000	21,919,004,101	21,521,149,945	397,854,156	0	98	
	滞納繰越分	280,003,000	1,899,346,181	399,845,135	1,329,402,713	170,098,333	21	
	合計	20,366,390,000	23,818,350,282	21,920,995,080	1,727,256,869	170,098,333	92	
	国民	一般						
		現年分(医)特徴		353,113,952	353,208,929	-94,977	0	100
現年分(医)普徴		2,797,882,000	2,747,787,715	2,416,677,473	331,110,242	0	88	
過年度(医)			28,491,196	19,626,679	8,864,517	0	69	
計		2,797,882,000	3,129,392,863	2,789,513,081	339,879,782	0	89	
現年分(後支)特徴			88,243,902	88,248,625	-4,723	0	100	
現年分(後支)普徴		723,607,000	711,036,539	625,609,215	85,427,324	0	88	
過年度(後支)			7,539,021	5,177,871	2,361,150	0	69	
計		723,607,000	806,819,462	719,035,711	87,783,751	0	89	
現年分(介)特徴			0	0	0	0	—	
現年分(介)普徴		270,553,000	312,834,328	269,878,330	42,955,998	0	86	
過年度(介)			3,156,046	2,081,257	1,074,789	0	66	
計		270,553,000	315,990,374	271,959,587	44,030,787	0	86	
小計	3,792,042,000	4,252,202,699	3,780,508,379	471,694,320	0	89		
滞納繰越(医)	206,676,000	1,271,006,604	264,715,059	858,685,600	147,605,945	21		
滞納繰越(後支)	63,797,000	322,844,159	69,041,808	216,518,018	37,284,333	21		
滞納繰越(介)	28,433,000	185,701,414	37,802,980	124,896,437	23,001,997	20		
小計	298,906,000	1,779,552,177	371,559,847	1,200,100,055	207,892,275	21		
合計	4,090,948,000	6,031,754,876	4,152,068,226	1,671,794,375	207,892,275	69		
健康								
現年分(医)特徴		48	48	0	0	100		
現年分(医)普徴	225,308,000	178,131,485	173,215,656	4,915,829	0	97		
過年度(医)		1,225,004	956,771	268,233	0	78		
計	225,308,000	179,356,537	174,172,475	5,184,062	0	97		
退								
現年分(後支)特徴		98	98	0	0	100		
現年分(後支)普徴	58,940,000	46,507,961	45,223,849	1,284,112	0	97		
過年度(後支)		326,879	249,870	77,009	0	76		
計	58,940,000	46,834,938	45,473,817	1,361,121	0	97		
現年分(介)特徴		0	0	0	0	—		
現年分(介)普徴	45,361,000	42,509,972	41,360,265	1,149,707	0	97		
過年度(介)		298,654	220,854	77,800	0	74		
計	45,361,000	42,808,626	41,581,119	1,227,507	0	97		
小計	329,609,000	269,000,101	261,227,411	7,772,690	0	97		
職								
滞納繰越(医)	6,523,000	34,770,915	8,110,205	22,040,667	4,620,043	23		
滞納繰越(後支)	1,995,000	9,016,720	1,997,988	6,053,821	964,911	22		
滞納繰越(介)	1,731,000	8,839,015	1,999,540	5,808,407	1,031,068	23		
小計	10,249,000	52,626,650	12,107,733	33,902,895	6,616,022	23		
合計	339,858,000	321,626,751	273,335,144	41,675,585	6,616,022	85		
保険	総							
	現年分(医)特徴		353,114,000	353,208,977	-94,977	0	100	
	現年分(医)普徴	3,023,190,000	2,925,919,200	2,589,893,129	336,026,071	0	89	
	過年度(医)		2,229,500	2,208,600	20,900	0	99	
	計	3,023,190,000	3,279,033,200	2,943,102,106	335,931,094	0	90	
	現年分(後支)特徴		88,244,000	88,248,723	-4,723	0	100	
	現年分(後支)普徴	782,547,000	757,544,500	670,833,064	86,711,436	0	89	
	過年度(後支)		7,865,900	5,427,741	2,438,159	0	69	
	計	782,547,000	845,788,500	759,081,787	86,706,713	0	90	
	現年分(介)特徴		0	0	0	0	—	
	現年分(介)普徴	315,914,000	355,344,300	311,238,595	44,105,705	0	88	
	過年度(介)		29,716,200	20,583,450	9,132,750	0	69	
	計	315,914,000	355,344,300	311,238,595	44,105,705	0	88	
小計	4,121,651,000	4,521,202,800	4,041,735,790	479,467,010	0	89		
滞納繰越(医)	213,199,000	1,305,777,519	272,825,264	880,726,267	152,225,988	21		
滞納繰越(後支)	65,792,000	331,860,879	71,039,796	222,571,839	38,249,244	21		
滞納繰越(介)	30,164,000	194,540,429	39,802,520	130,704,844	24,033,065	21		
小計	309,155,000	1,832,178,827	383,667,580	1,234,002,950	214,508,297	21		
合計	4,430,806,000	6,353,381,627	4,425,403,370	1,713,469,960	214,508,297	70		
医療	後期高齢者							
	現年(特徴)	831,960,000	786,237,500	788,386,800	-2,149,300	0	100	
	現年(普徴)		369,835,300	365,139,400	4,695,900	0	99	
	過年度		2,229,500	2,208,600	20,900	0	99	
	小計	1,182,104,000	1,158,302,300	1,155,734,800	2,567,500	0	100	
	滞納繰越	4,487,000	10,797,839	5,401,791	4,198,150	1,197,898	50	
	合計	1,186,591,000	1,169,100,139	1,161,136,591	6,765,650	1,197,898	99	
	介護	保険料						
		現年(特徴)	2,121,940,000	2,136,546,480	2,138,888,540	-2,342,060	0	100
		現年(普徴)		212,394,160	187,788,635	24,605,525	0	88
		過年度	186,348,000	2,878,900	2,740,800	138,100	0	95
		小計	2,308,288,000	2,351,819,540	2,329,417,975	22,401,565	0	99
		滞納繰越	9,613,000	49,111,832	12,447,526	24,023,568	12,640,738	25
合計		2,317,901,000	2,400,931,372	2,341,865,501	46,425,133	12,640,738	98	

第4章 生活環境部

第1節 市民生活課

〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、市民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

市民相談業務については、市の仕事や日常生活での困りごとに関する相談や助言、相談先の案内などを実施した。また、総合相談を開設し、相談業務の利便性を図りながら、弁護士相談等によって市民生活に係る問題の解決促進を図った。

消費者行政については、より豊かで安全・安心な消費生活を送るための情報提供や、悪質商法等に対する啓発を行うとともに、消費生活センター相談員による出前講座を、消費者団体や一般消費者を対象に実施したほか、インターネットトラブルの増加に伴い、教育委員会と連携して小・中学校において「最近のネットトラブルと対処方法」と題し出前講座を実施した。また、消費者問題解決の手法等を相談業務に役立てるため、国や県主催の研修会に参加し、消費生活相談員のスキルアップを図った。さらに、「栃木市消費生活条例」の理念を具体的かつ計画的に推進するため、「栃木市消費生活基本計画」に基づき、安全で安心な消費生活の実現に向けた施策の推進に取り組んだ。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付及び記載、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書などの交付、入管法上の在留資格をもって在留する外国人に関する住居地届出事務を行った。また、住民票の写し等の不正請求や不正取得を防ぐため、「登録型本人通知制度」を実施した。

市民生活担当

1 市民相談関係

市の仕事や日常生活での悩み・困りごとに関する相談、または助言、相談先の案内など、市民生活に係る問題の解決を図り、市民の福祉向上に努めた。

・各種相談状況

相談	場所	開設状況	件数(件)
市民相談	市役所本庁舎 市民相談室	常時開設	851
総合相談	市役所本庁舎 501会議室ほか	毎月第2、4金曜日	307 (内、弁護士相談 251)
行政相談	市役所本庁舎 市民相談室等	常時開設	29

2 消費者行政の推進

経済社会全体の情報化、国際化、規制緩和の進展を背景に、消費者を取り巻く環境は、著しく変化しており、また、消費者のニーズも多様化、高度化し、多面的な広がりを見せている。消費者が安全で合理的な消費生活を送るために情報提供、相談業務や啓発事業を実施した。さらに、「市民の消費生活の安定と向上」を基本目標とし、その目標の達成に向け、具体的に施策を推進していくための「栃木市消費生活基本計画」に基づき施策を実施した。

福島第一原子力発電所の事故を受け、放射性物質汚染の不安がある消費者からの相談に対し、安全・安心の確保を目的とした食品中の放射性物質簡易検査を、昨年度に引き続き実施した。

(1) 消費生活センター事業

入舟庁舎1階に消費生活センターを常時開設し、国民生活センター・栃木県消費生活センターと連動した全国消費生活情報ネットワーク・システムにより、相談業務の拡充と迅速な情報提供を図り、消費者啓発、苦情相談等の解決に当たった。

ア 消費生活相談員による苦情生活相談

消費生活相談員5人により消費生活に関する苦情相談、生活相談を行い、問題解決に当たった。また、パンフレット配布等を行い、消費者啓発に努めた。

(ア) 相談件数の推移

相談内容	平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)
苦情相談	809	91.5	807	90.4	892	94.3
(内架空請求)	40		63		70	
(内不当請求)	61		11		84	
問合せ	75	8.5	86	9.6	54	5.7
合計	884	100.0	893	100.0	946	100.0

(イ) 商品・役務別相談件数

相談の種別		平成25年度(件)	平成26年度(件)	前年比(%)
苦情 相 談	商品一般	36	46	127.8
	食料品	80	49	61.3
	住居品	42	36	85.7
	光熱水費	18	12	66.7
	被服品	53	29	54.7
	保健衛生品	22	30	136.4
	教養娯楽品	83	81	97.6
	車両、乗り物	14	28	200.0
	土地、建物、設備	75	106	141.3
	他の商品	2	-	0.0
	役務一般	1	8	800.0
	金融、保険サービス	143	114	79.7

運輸、通信サービス	139	212	152.5
教育サービス	6	2	33.3
教養、娯楽サービス	18	25	138.9
保健、福祉サービス	31	43	138.7
他の役務	27	41	151.9
内職、副業、相場	6	6	100.0
他の行政サービス	3	9	300.0
他の相談	8	15	187.5
計	807	892	110.5
生活相談	86	54	62.8
合計	893	946	105.9

(ウ) 販売購入形態別件数

	平成25年度（件）		平成26年度（件）		前年比（％）	
		うち苦情相談		うち苦情相談		うち苦情相談
店舗購入	233	229	237	233	101.7	101.7
訪問販売	136	134	163	162	119.9	120.9
通信販売	208	207	266	266	127.9	128.5
訪問購入	14	14	7	7	50.0	50.0
マルチ・マルチまがい	4	4	8	8	200.0	200.0
電話勧誘販売	131	130	108	108	82.4	83.1
ネガティブ・オプション	4	4	6	6	150.0	150.0
その他無店舗	7	7	5	5	71.4	71.4
不明・無関係	156	78	146	97	93.6	124.4
合計	893	807	946	892	105.9	110.5

イ 消費生活講座講師派遣

各自治への出前講座や高齢者教室等において講座を実施した。

また、新たに小中学校において、インターネットトラブルの対処方法についての講座を実施した。

(ア) 一般・高齢者向け

- ・延べ実施回数 53回
- ・延べ参加者数 1,429人

(イ) 児童、生徒、教職員及び保護者向け

- ・延べ実施回数 11回
- ・延べ参加者数 1,559人

ウ 「消費者月間」関連事業の実施

(ア) 街頭啓発

市内消費者団体と協力し、悪質商法等に関するチラシ、啓発物資を市内店舗にて配布した。

- ・実施状況

実施日	実施店舗
5月7日（水）	ヤオハン川原田店、とりせん大平店、ベイシア大平モール店、ヤオハンNEW大平店、スーパーオータニ西方店、ヤオハン岩舟店
5月9日（金）	イオン栃木店、ヤオハンアトム店、ヨークベニマル栃木祝町店、コープ栃木店
5月15日（木）	とりせん藤岡店
5月28日（水）	栃木駅前

(2) 消費者教育研修会の実施

消費生活への関心を深め、地域の消費者リーダー的役割を担う消費者を育成するため消費者教育研修会を実施した。

- ・実施日 7月16日（水）
- ・場 所 茨城空港、タカノフーズ工場
- ・参加者 32人

(3) 消費生活展の実施

「つながろう消費者～安全・安心なくらしのために～」のテーマで「第5回栃木市消費生活展」を、とちぎ市民環境まつりと共同で開催し、暮らしに役立つ知識、消費生活に関する情報を消費者団体等が展示、発表した。

- ・実施日 11月8日（土）
- ・場 所 市民会館
- ・来場者数 約1,000人
- ・出展協力団体等

栃木県計量検定所・計量協会、関東農政局宇都宮地域センター、イオンリテール（株）イオン栃木店、栃木県金融広報委員会、製品評価技術基盤機構製品安全センター燃焼技術センター、栃木県看護協会栃木地区支部、関東電気保安協会下野事業所、日本FP協会栃木支部、栃木市消費者友の会、栃木県消費生活リーダー連絡協議会栃木支部、大平町消費者友の会、栃木市藤岡町消費生活友の会、栃木市（消費生活センター、下水道課）

(4) 家庭用品品質表示法及び消費生活用製品安全法に係る立入検査の実施

- ・家庭用品品質表示法による立入検査実施店 10店
- ・家庭用品品質表示法に係る検査点数 92点
- ・消費生活用製品安全法による立入検査実施店 5店
内、消費生活用品安全法に基づく長期使用製品安全点検制度に係る立入検査1店
- ・消費生活用製品安全法に係る検査点数 13点

(5) 食品中の放射性物質簡易検査の実施

市内に住所を有する消費者に対し、簡易型ガンマ線スペクトロメーターを用いて、食品および農作物（自家消費野菜）の放射性物質簡易検査を行った。

- ・検査件数 2件

住民情報担当

1 戸籍事務

(1) 本籍数及び戸籍人口

・本籍数 73,333件

・本籍人口 180,197人

(2) 戸籍届出事件数（市全体）

（単位：件）

事件の種類	総数	届出			他市町村から送付
		計	本籍人届出	非本籍人届出	
出生	1,560	1,084	811	273	476
国籍留保	19	3	2	1	16
認知	18	7	7	-	11
養子縁組	194	149	147	2	45
養子離縁	33	27	27	-	6
法73条の2、法69条の2	4	4	4	-	-
婚姻	1,734	667	595	72	1,067
離婚	395	248	232	16	147
法77条の2、法75条の2	143	101	97	4	42
親権、後見、後見監督、保佐	8	6	5	1	2
死亡	2,266	1,957	1,787	170	309
失踪	3	3	1	2	-
復氏	2	-	-	-	2
姻族関係終了	3	1	1	-	2
相続人排除	-	-	-	-	-
入籍	320	202	198	4	118
分籍	24	10	10	-	14
国籍取得	1	-	-	-	1
帰化	1	1	1	-	-
国籍喪失	-	-	-	-	-
国籍選択	1	1	-	1	-
外国国籍喪失	-	-	-	-	-
氏の変更	19	17	14	3	2
名の変更	7	7	7	-	-
転籍	699	423	421	2	276
就籍	-	-	-	-	-

訂 正 ・ 更 正	市町村長職権	131	120	120	-	11
	法24条2項	14	14	14	-	-
	法113条等	2	2	2	-	-
	法116条	1	-	-	-	1
	続柄の記載更正	1	1	1	-	-
	計	149	137	137	-	12
追 完	2	2	-	2	-	
そ の 他	3	-	-	-	3	
不受理申出	31	23	22	1	8	
合 計	7,639	5,080	4,526	554	2,559	

(3) 戸籍処理件数 (単位：件)

処 理 内 容	件 数	処 理 内 容	件 数
新戸籍編製	1,100	戸籍の再製・補完	5
戸籍全部消除	1,356	その他	14
違反通知	-	合 計	2,475

(4) 相続税法第58条による事務処理件数

・総該当者数 1,955 件

2 身分関係事務

(1) 犯罪関係処理件数 (単位：件)

既決犯罪通知	209	仮釈放期間満了通知	14
他市町村からの民刑事項通知	16	刑執行猶予言渡取消通知	10
自由刑執行終了通知	27	その他	-
財産刑執行終了通知	29	合 計	305

(2) 身上調査照会件数 (単位：件)

警 察 署	1,703	そ の 他	625
検 察 庁	294	合 計	2,622

3 人口動態事務

人口動態調査票作成件数 (単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
婚 姻	672	出 生	1,101(男588、女513)
離 婚	248	死 亡	1,952(男980、女972)
死 産	17	合 計	3,990

4 中長期在留者住居地届出等事務

対象は入管法上の在留資格をもって中長期在留する外国人に関する事務。

(1) 在留資格別人口 (市全体)

(単位：人)

在留資格	人員		
	16歳未満	16歳以上	合計
投資・経営	-	15	15
教育	-	11	11
技術	-	52	52
人文知識・国際業務	-	62	62
企業内転勤	-	4	4
技能	-	20	20
技能実習1号イ	-	9	9
技能実習1号ロ	-	151	151
技能実習2号イ	-	2	2
技能実習2号ロ	-	115	115
留学	-	341	341
家族滞在	37	78	115
特定活動	3	455	458
日本人の配偶者等	5	146	151
永住者の配偶者等	15	36	51
定住者	90	236	326
永住者	116	797	913
特別永住者	2	59	61
仮滞在許可者	-	2	2
出生による経過滞在者	2		2
合計	270	2,591	2,861

(2) 国籍別外国人登録人員 (市全体)

(単位：人)

国籍	人員		
	16歳未満	16歳以上	合計
アフガニスタン	3	12	15
アルゼンチン	-	6	6
オーストラリア	-	1	1
ボリビア	2	13	15
ブラジル	10	82	92
ミャンマー連邦	-	116	116
カナダ	-	4	4
スリランカ	17	70	87
チリ	-	1	1
コロンビア	2	5	7

中国	28	341	369
ギニア	-	2	2
ホンジュラス	1	2	3
インド	-	27	27
インドネシア	-	48	48
イラン	-	6	6
アイルランド	-	1	1
ジャマイカ	-	1	1
朝鮮	-	7	7
韓国	2	77	79
マレーシア	-	6	6
メキシコ	-	1	1
モンゴル	2	17	19
ネパール	16	714	730
オランダ	1	2	3
ニュージーランド	-	1	1
ナイジェリア	-	9	9
パキスタン	17	66	83
パラグアイ	-	4	4
ペルー	89	336	425
フィリピン	56	324	380
スペイン	-	1	1
タイ	2	87	89
トルコ	-	1	1
英国	2	9	11
アメリカ合衆国	1	18	19
ベネズエラ	-	1	1
サモア	-	1	1
バングラデシュ	14	50	64
エジプト	-	1	1
ベトナム	2	95	97
ドイツ	-	1	1
ロシア連邦	1	4	5
ベラルーシ	-	1	1
カザフスタン	-	1	1
ウクライナ	-	1	1
台湾	-	17	17
無国籍	2	-	2
合 計	270	2,591	2,861

(3) 各種申請書受理件数（市全体）

ア 中長期在留者

（単位：件）

件名	件数	件名	件数
新規上陸後の住居地届出	330	住居地の変更届出（転入）	697
資格変更等に伴う住居地の届出	102	住居地の変更届出（転居）	515
		合計	1,644

イ 特別永住者

（単位：件）

件名	件数	件名	件数
住居地の届出	-	住居地の変更届出（転居）	3
住居地の変更届出（転入）	3	合計	6

ウ その他の事務取扱件数

（単位：件）

件名	件数	件名	件数
特別永住者証明書の交付	15	市町村通知	2,435
法務省通知	2,068	合計	4,518

5 登録型本人通知制度

住民票の写し等の不正請求等を防ぐため、住民票の写し等を本人の代理人や第三者に交付した時に、事前に登録した方に交付したことをお知らせする制度。

(1) 各種申請書受理件数（市全体）

（単位：件）

登録申請	変更・廃止申請	お知らせ通知発送
97	25	20

(2) 登録者総数 199人

6 窓口事務（本庁市民生活課）

(1) 窓口届出処理件数

（単位：件）

処理事項		件数	処理事項		件数
戸籍届		3,772	死体埋火葬許可 （栃木市斎場利用なし）	-	16
住民異動届		9,031			
計		12,803	死胎埋火葬許可 （栃木市斎場利用なし）	-	-
印鑑	登録	2,929			
	廃止	1,178	死産届	13	
計		4,107	計	29	
			合計	16,939	

(2) 謄抄本証明書等交付件数

種別	件数(件)	金額(円)	種別	件数(件)	金額(円)		
戸	全部事項証明	11,661	3,247,450	住 民	世帯全員	13,407	2,681,400
	個人事項証明	2,464	1,108,800		個人	22,261	4,452,200
	除籍謄本	12,916	9,687,000		証明	891	178,200

籍	除籍抄本	76	57,000	票	閲 覧	24	4,800
	戸籍証明	134	46,900		年金現況証明	2	-
	受理証明	197	71,050		戸籍の附票	1,946	389,200
	廃棄証明	11	-		公 用	6,226	-
	出産証明	3	-		広 域	16	3,200
	不受理証明	-	-		住基カード(有料)	48	24,000
	公 用	8,104	-		住基カード(無料)	427	-
	計	35,566	16,218,200		計	45,248	7,733,000
証 明 書	印鑑証明	17,476	3,495,200	そ の 他	印鑑登録	2,929	585,800
	諸証明	286	57,200		印鑑登録廃止	1,178	-
	身分証明	707	141,400		臨時運行許可証	670	502,500
	住居表示証明	104	-		労基証明	24	-
	公 用	16	-		人口統計	53	-
	選挙証明	-	-		公的個人認証	181	-
	計	18,589	3,693,800		計	5,035	1,088,300
合 計				104,438 件		28,733,300 円	

(3) 斎場及び霊きゅう車使用許可件数

種 類	区 分		件 数 (件)		金 額 (円)
斎 場	市 内	大 人	1,417	1,430	-
		小 人	1		
		死産児	12		
	市 外	大 人	48	48	864,000
		小 人	-		
		死産児	-		
エ ナ		-	-	-	
計			1,478	864,000	
霊きゅう車	往 路		1,182	5,319,000	
	帰 路		1,064	1,596,000	
計			2,246	6,915,000	
待 合 室	市 内		1,325	3,975,000	
	市 外		40	240,000	
計			1,365	4,215,000	
合 計			5,089	11,994,000	

(4) (1)～(3)のうち延長窓口処理件数

(単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本交付	732
住民票写し交付	1,823
印鑑登録証明書交付	1,150

印鑑登録	379
戸籍届	166
住民異動届	446
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	36
臨時運行許可証交付	29
窓口及び電話による相談、問合わせ等	744
合 計	5,505

(5) 慶事記念品贈呈（市全体）（単位：件）

種 別	件 数
出生記念品	1,066
婚姻記念品	642
合 計	1,708

*平成26年度は木製の写真立てを贈呈（婚姻には小冊子「くらしの豆知識」を付加）

7 支所・出張所発行件数（単位：件）

種 別	件 数				
	国府	寺尾	大宮	皆川	吹上
戸籍謄抄本等交付	608	445	602	308	592
住民票写し等交付	1,205	615	1,509	508	1,188
印鑑登録証明書交付	1,179	556	1,366	536	1,248
印鑑登録	86	42	68	32	77
印鑑登録廃止	30	-	1	21	-
諸証明交付	27	9	40	12	29
合 計	3,135	1,667	3,586	1,417	3,134

8 自動交付機発行件数

種 別	件 数（件）	金 額（円）
住民票写し交付	1,891	378,200
印鑑登録証明書交付	3,407	681,400

9 コンビニ交付発行件数

種 別	件 数（件）	金 額（円）
住民票写し交付	456	82,080
印鑑登録証明書交付	409	73,620

10 郵便申請月別件数（戸籍謄抄本、住民票等）（単位：件）

月	件数	月	件数	月	件数	月	件数
4月	1,263	7月	1,372	10月	1,558	1月	1,232

5月	1,323	8月	1,202	11月	1,152	2月	1,258
6月	1,518	9月	1,369	12月	1,259	3月	1,333
合 計				15,839			

11 住民基本台帳事務（市全体）

(1) 世帯数及び人口

区 分	人 口（人）			世帯数
	男	女	計	
平成26年3月末日現在	72,229	74,227	146,456	55,131
平成27年3月末日現在	81,177	82,588	163,765	62,460
比 較	8,948	8,361	17,309	7,329

ア 栃木地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
万町	445	462	907	400	今泉町2丁目	536	537	1,073	463
倭町	140	160	300	131	仲仕上町	131	127	258	93
旭町	562	553	1,115	507	藤田町	63	68	131	44
室町	157	163	320	142	久保田町	49	53	102	34
城内町1丁目	308	323	631	291	宮田町	33	33	66	23
城内町2丁目	2,008	2,056	4,064	1,709	高谷町	54	53	107	32
神田町	508	583	1,091	443	樋ノ口町	428	455	883	397
本町	572	608	1,180	534	皆川城内町	653	692	1,345	487
日ノ出町	542	562	1,104	473	柏倉町	221	220	441	132
沼和田町	1,465	1,472	2,937	1,268	小野口町	160	135	295	106
河合町	112	123	235	99	志鳥町	95	95	190	51
片柳町1丁目	870	943	1,813	775	岩出町	60	74	134	48
片柳町2丁目	775	761	1,536	668	大皆川町	155	164	319	112
片柳町3丁目	58	63	121	48	泉川町	285	301	586	239
片柳町4丁目	330	328	658	284	新井町	560	592	1,152	462
片柳町5丁目	297	302	599	247	吹上町	681	695	1,376	480
湊町	208	233	441	211	細堀町	80	84	164	48
富士見町	309	351	660	329	木野地町	232	214	446	143
境町	527	572	1,099	475	川原田町	1,892	2,013	3,905	1,610
平井町	1,214	1,232	2,446	1,022	野中町	856	833	1,689	614
藪部町1丁目	565	596	1,161	534	宮町	223	197	420	134
藪部町2丁目	692	740	1,432	577	千塚町	230	265	495	158
藪部町3丁目	253	260	513	206	大森町	464	476	940	337
藪部町4丁目	394	395	789	301	仲方町	108	96	204	76

入舟町	208	224	432	193	梓町	106	121	227	142
祝町	360	408	768	327	尻内町	332	335	667	232
柳橋町	800	872	1,672	698	梅沢町	364	413	777	282
箱森町	2,549	2,687	5,236	2,039	大久保町	107	111	218	85
小平町	396	399	795	309	鍋山町	509	532	1,041	378
錦町	279	311	590	249	星野町	134	123	257	92
嘉右衛門町	319	326	645	266	出流町	57	51	108	45
泉町	382	410	792	335	惣社町	753	843	1,596	648
大町	851	870	1,721	703	柳原町	44	48	92	37
昭和町	122	126	248	103	大光寺町	188	195	383	126
大宮町	3,464	3,647	7,111	2,649	田村町	241	251	492	272
平柳町1丁目	830	873	1,703	712	寄居町	182	176	358	117
平柳町2丁目	750	737	1,487	679	国府町	526	506	1,032	336
平柳町3丁目	639	689	1,328	543	大塚町	1,045	1,045	2,090	712
今泉町1丁目	1,090	1,095	2,185	870	合計	39,187	40,737	79,924	32,176

イ 大平地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
富田	4,021	3,826	7,847	3,131	下高島	153	157	310	96
西山田	579	539	1,118	363	上高島	208	239	447	172
下皆川	804	771	1,575	614	北武井	252	253	505	179
横堀	281	301	582	178	新	1,991	2,067	4,058	1,521
牛久	344	375	719	283	西野田	1,606	1,592	3,198	1,194
川連	286	271	557	214	榎本	361	381	742	252
土与	172	170	342	113	西水代	2,167	2,119	4,286	1,624
蔵井	563	617	1,180	441	伯仲	519	439	958	359
真弓	854	846	1,700	606	合計	15,161	14,963	30,124	11,340

ウ 藤岡地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
部屋	373	373	746	214	藤岡	2,932	2,989	5,921	2,286
新波	182	162	344	124	下宮	14	13	27	12
石川	81	77	158	53	内野	1	1	2	1
帯刀	50	44	94	33	赤麻	892	899	1,791	579
緑川	57	56	113	28	大前	970	957	1,927	672
西前原	37	31	68	23	甲	733	779	1,512	501
蛭沼	265	277	542	173	都賀	578	551	1,129	377
富吉	247	238	485	178	大田和	147	166	313	105

中根	268	323	591	227	太田	333	342	675	214
					合計	8,160	8,278	16,438	5,800

エ 都賀地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
合戦場	1,329	1,363	2,692	999	臼久保	92	78	170	72
平川	850	859	1,709	619	大橋	171	187	358	129
升塚	420	402	822	267	富張	316	319	635	191
家中	2,023	2,014	4,037	1,372	深沢	193	177	370	109
原宿	335	350	685	227	大柿	387	407	794	260
木	442	448	890	275	合計	6,558	6,604	13,162	4,520

オ 西方地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
金崎	796	892	1,688	610	金井	653	620	1,273	425
本城	354	330	684	209	本郷	365	361	726	234
元	409	448	857	283	真名子	583	605	1,188	384
					合計	3,160	3,256	6,416	2,145

カ 岩舟地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
鷺巣	112	112	224	77	曲ヶ島	394	416	810	301
静	2,822	2,803	5,625	2,003	古江	201	209	410	144
下津原	940	830	1,770	656	日里	395	394	789	257
畳岡	537	515	1,052	406	三谷	194	192	386	125
五十畑	62	64	126	42	下岡	92	101	193	57
和泉	866	877	1,743	655	上岡	35	37	72	25
静和	1,183	1,188	2,371	904	小野寺	610	611	1,221	435
静戸	508	401	909	392	合計	8,951	8,750	17,701	6,479

(2) 処理件数

ア 住民票記載等件数

種 類	件 数 (件)	人口増（人）			人口減（人）			
		男	女	計	男	女	計	
届	転入届	2,665	2,628	2,074	4,702	-	-	-
	転居届	2,102	-	-	-	-	-	-
	転出届	2,945	-	-	-	2,170	2,011	4,181
	転出取消	6	5	4	9	-	-	-
	帰化届	1	1	-	1	-	-	-

出	国籍取得	-	-	-	-	-	-	-
	変更届	2,073	-	-	-	-	-	-
	主変更	1,052	-	-	-	-	-	-
	世帯分離	270	-	-	-	-	-	-
	世帯合併	108	-	-	-	-	-	-
職	出生	980	524	494	1,018	-	-	-
	死亡	1,833	-	-	-	923	912	1,835
	職権記載	-	-	1	1	-	-	-
	職権消除	22	-	-	-	91	73	164
	回復	16	12	13	25	-	-	-
	職権訂正	9,019	9,111	8,894	18,005	9,118	8,894	18,012
権	抹消	-	-	-	-	-	-	-
	追加	1	57	25	82	-	-	-
通 知 書	転入通知	3,308	-	-	-	-	-	-
	記載事項の 変更通知	368	-	-	-	-	-	-

イ 戸籍の附票記載等件数

(単位：件)

種 類	異動届書	戸籍届書	通知書	計
記 載	-	2,797	-	2,797
消 除	-	3,733	-	3,733
修 正	6,767	-	4,723	11,490
合 計	6,767	6,530	4,723	18,020

ウ 住民票及び附票の作成、除票の作成 (単位：件)

種 類	作 成	除 票
住 民 票	3,588	4,744
附 票	1,079	1,275
合 計	4,667	6,019

(3) 住居表示事務

(単位：件)

家屋新築届による付番	228
付番申出による付番	7
その他変更申出	7
建物廃棄による付番廃止	1
合 計	243

12 年齢階層別人口統計 (市全体)

年齢 (歳)	男 (人)	女 (人)	人口 (人)	比率 (%)
0~4	2,925	2,756	5,681	3.5
5~9	3,434	3,166	6,600	4.0

10～14	3,742	3,591	7,333	4.5
15～19	3,819	3,782	7,601	4.6
20～24	4,083	3,681	7,764	4.7
25～29	4,221	3,874	8,095	4.9
30～34	4,704	4,171	8,875	5.4
35～39	5,500	4,893	10,393	6.4
40～44	6,259	5,660	11,919	7.3
45～49	5,234	4,893	10,127	6.2
50～54	4,861	4,649	9,510	5.8
55～59	5,507	5,430	10,937	6.7
60～64	6,689	6,631	13,320	8.1
65～69	6,779	6,718	13,497	8.2
70～74	5,115	5,352	10,467	6.4
75～79	3,693	4,397	8,090	4.9
80～84	2,526	3,938	6,464	4.0
85～89	1,504	3,130	4,634	2.8
90～94	495	1,461	1,956	1.2
95～99	81	335	416	0.3
100～	6	80	86	0.1
合 計	81,177	82,588	163,765	100

(小数第二位 四捨五入)

13 一般旅券申請・交付件数

(単位：件)

	本 庁		大 平		藤 岡		都 賀		西 方		岩 舟		計	
	申請	交付	申請	交付	申請	交付	申請	交付	申請	交付	申請	交付	申請	交付
4 月	143	144	23	31	17	15	6	5	4	2	20	8	213	205
5 月	115	131	31	30	23	17	1	3	3	4	20	27	193	212
6 月	165	116	44	33	20	22	11	7	1	2	15	10	256	190
7 月	216	206	41	40	26	26	16	10	3	4	22	18	324	304
8 月	188	204	46	53	22	23	10	17	11	5	37	34	314	336
9 月	157	166	34	32	18	23	5	5	5	9	21	24	240	259
10 月	143	145	26	37	12	15	3	6	3	5	14	20	201	228
11 月	104	106	27	16	13	7	2	1	3	2	12	9	161	141
12 月	101	90	37	37	14	16	9	7	0	1	15	12	176	163
1 月	157	152	47	36	32	35	7	5	4	4	29	25	276	257
2 月	138	128	37	43	22	19	17	12	2	1	13	23	229	226
3 月	184	189	28	39	19	14	8	13	6	3	14	9	259	267
計	1,811	1,777	421	427	238	232	95	91	45	42	232	219	2,842	2,788

第2節 交通防犯課

〔総括概要〕

交通防犯課では安全・安心な暮らしの確保、快適で利便性の高い暮らしの実現のため次の事業を行った。

交通安全の推進については、四季の交通安全運動を強力に推進するとともに、交通安全市民大会を開催するなど、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯業務においては、市内の防犯灯のLED化事業、防犯カメラの運用、防犯パトロールを実施するなど、安心安全な市民生活の確保に努めた。

地域公共交通の確保については、高齢者等の交通弱者の日常生活における移動手段の確保及び公共交通空白地域の解消を図るため、平成22年度に策定した栃木市地域公共交通総合連携計画に基づき、平成23年10月より蔵タク及びふれあいバスの試行運行を実施し、その試行運行の状況を踏まえ、平成26年4月より本格運行を実施した。

交通防犯担当

1 交通安全関係

市民一人一人が交通ルールを遵守し、交通マナーの一層の向上に努め、交通事故防止を図るため、交通安全運動の推進や交通安全市民大会、交通安全教室などを実施した。

なお、市内の交通事故発生件数は、407件、死者数は11人、負傷者数は496人であった。

(1) 交通安全運動等

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

(ア) 街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出、交通安全教室の開催。

・実施期間 4月6日（日）～15日（火）

(イ) 交通安全ゲートボール大会

・実施日 5月16日（金）

・場所 総合運動公園

・参加者 100人

イ 高齢者交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出、交通安全教室の開催。

・実施期間 5月11日（日）～20日（火）

ウ 暴走族等根絶推進強化月間

公共施設窓口及び市ホームページによる周知。

・実施期間 6月1日（日）～30日（月）

エ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙による広報、のぼり旗及び立看板掲出、交通安全教

室の開催。

- ・実施期間 9月21日（日）～30日（火）

オ 交通安全市民大会

小学生による交通安全作文、大会宣言などを行った。

- ・実施日 9月27日（土）
- ・場 所 栃木文化会館
- ・参加者 約800人

カ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車及び広報紙等による広報、交通安全教室の開催。

- ・実施期間 12月11日（木）～31日（水）

(2) 交通安全教室の開催

対 象 者	回数（回）	参加者数（人）
幼児（保護者含む）	3	334
小中学校児童・生徒（保護者含む）	9	1,663
高 齢 者	16	485
複 合 ・ そ の 他	2	36
合 計	30	2,518

(3) 交通安全こども自転車大会

第43回交通安全こども自転車大会栃木地区大会

- ・実施日 6月12日（木）
- ・会 場 都賀公民館及び都賀体育センター
- ・出場校 栃木第三小学校チーム（6校6チーム参加中4位）

(4) その他の交通安全対策

ア 交通指導員の設置（栃木地域）

- ・委嘱人数 33人

イ 栃木駅周辺、新栃木駅周辺及び野州平川駅周辺等の放置自転車の撤去を実施。

撤去実績

（単位：台）

実施月	台数	実施月	台数
4月	10	10月	3
5月	38	11月	18
6月	2	12月	7
7月	7	1月	12
8月	8	2月	1
9月	1	3月	48
		合計	155

ウ 自転車用高齢運転者ステッカーの配布

高齢者運転による自転車の交通事故防止を目的に、交通安全協会役員、民生・児童委員、市議会議員等の協力を得て、自転車を利用する高齢者を対象に約20,000枚

配布した。

2 防犯関係

市民の安全、安心を確保するため、防犯灯のLED化や栃木駅及びその周辺における犯罪の抑止を図るための防犯カメラの運用、防犯パトロール等を実施した。

(1) 防犯灯の設置

(単位：灯)

区 分		設置灯数
新設工事	本柱へ新設、小柱新設	609
改修工事	移設、撤去	91
交換工事	LED電灯への交換	22
合計		722

(2) 防犯カメラの運用

設置状況

(単位：台)

設置場所	台数
栃木駅北口	2
栃木駅南口	2
栃木駅南北連絡通路	2
岩舟駅	1
新栃木駅西口	1
新栃木駅東口	1
新栃木駅自由通路	2
大平下駅	2

(3) 防犯活動

栃木警察署管内1市1町で組織する栃木地区防犯協会（本市が事務局）において実施した次の事業に参画した。

- ・会議、地域安全運動、青少年非行防止活動、広報啓発活動等の実施

(4) 防犯パトロール

栃木市駅前広場等迷惑行為防止条例に基づき、市民や来訪者が利用する駅の安全で快適な環境の実現を図るため、警察、学校、防犯関係団体と積極的に連携し、随時、パトロールを実施した。特に、4月から7月までを重点対策期間と定め、迷惑行為防止対策を強力に推進した。

(5) 特殊詐欺防止活動の実施

栃木警察署、栃木市民生委員児童委員協議会連合会、市の三者による「地域安全活動に関する覚書」を5月30日に締結し、民生・児童委員等による高齢者世帯等への訪問時に直接注意を呼びかける事業や街頭啓発活動を実施し、詐欺防止啓発に努めた。

公共交通対策担当

1 蔵タク運行事業

平成 22 年度に策定した栃木市地域公共交通総合連携計画に基づき、高齢者等の交通弱者の日常生活における移動手段の確保及び公共交通空白地域の解消を図るため、市内全域で蔵タクの本格運行を実施した。また、10 月より新たに岩舟地域での運行を開始した。

(1) 蔵タク利用登録者数

15,915 人

(2) 蔵タク利用状況

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	4,903	21	233.5	1,087,000
5	4,573	20	228.7	948,250
6	4,802	21	228.7	1,044,700
7	4,924	22	223.8	1,075,250
8	4,574	21	217.8	999,750
9	4,555	20	227.8	995,650
10	5,213	22	237.0	1,114,250
11	4,496	18	249.8	995,500
12	4,963	19	261.2	1,090,900
1	4,576	19	240.8	1,004,500
2	4,873	19	256.5	1,058,150
3	5,577	22	253.5	1,167,950
合計	58,029	244	237.8	12,581,850
月平均	4,836			1,048,488

2 ふれあいバス運行事業

平成 22 年度に策定した栃木市地域公共交通総合連携計画に基づき、蔵タクでは利用が困難な、定時性を追及する「通勤・通学・観光」の足を確保するとともに、地域間交流の促進による商業や観光の地域活性化の一翼を担い、新生栃木市の一体感の醸成に資するため、地域間を結ぶ定時定路線運行のふれあいバスの本格運行を実施した。また、11 月より新たに岩舟線の運行を開始した。

ふれあいバス利用状況

(1) 寺尾線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	3,905	30	130.2	797,450
5	4,135	31	133.4	764,580
6	3,700	30	123.3	547,900

7	3,805	31	122.7	624,900
8	3,643	31	117.5	893,060
9	3,719	30	124.0	615,650
10	3,646	31	117.6	592,300
11	3,725	30	124.2	824,710
12	3,456	31	111.5	554,750
1	3,347	31	108.0	717,950
2	2,963	28	105.8	508,010
3	3,631	31	117.1	626,580
合計	43,675	365	119.7	8,067,840
月平均	3,640			672,320

(2) 市街地循環線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	1,631	30	54.4	151,490
5	1,840	31	59.4	159,950
6	1,570	30	52.3	134,150
7	1,519	31	49.0	141,090
8	1,537	31	49.6	122,850
9	1,493	30	49.8	133,750
10	1,559	31	50.3	140,790
11	1,357	30	45.2	109,600
12	1,351	31	43.6	115,250
1	1,263	31	40.7	107,590
2	1,195	28	42.7	98,000
3	1,426	31	46.0	121,950
合計	17,741	365	48.6	1,536,460
月平均	1,478			128,038

(3) 市街地北部循環線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	3,479	30	116.0	315,400
5	3,521	31	113.6	317,850
6	3,065	30	102.2	272,850
7	3,322	31	107.2	292,850
8	3,510	31	113.2	312,200
9	3,197	30	106.6	280,350
10	2,864	31	92.4	282,950

11	2,918	30	97.3	267,800
12	2,926	31	94.4	248,850
1	2,951	31	95.2	264,800
2	2,452	28	87.6	204,300
3	3,112	31	100.4	278,650
合計	37,317	365	102.2	3,338,850
月平均	3,110			278,238

(4) 部屋線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	3,538	30	117.9	531,650
5	3,739	31	120.6	449,850
6	3,842	30	128.1	436,200
7	3,831	31	123.6	499,100
8	3,408	31	109.9	423,450
9	3,815	30	127.2	447,700
10	3,780	31	121.9	505,400
11	3,802	30	126.7	417,850
12	3,623	31	116.9	428,300
1	3,284	31	105.9	429,300
2	3,393	28	121.2	391,800
3	3,793	31	122.4	443,300
合計	43,848	365	120.1	5,403,900
月平均	3,654			450,325

(5) 真名子線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	1,847	30	61.6	314,250
5	1,888	31	60.9	408,720
6	1,761	30	58.7	256,570
7	1,893	31	61.1	315,900
8	1,624	31	52.4	407,200
9	1,773	30	59.1	272,000
10	1,797	31	58.0	294,600
11	1,753	30	58.4	425,850
12	1,786	31	57.6	251,800
1	1,811	31	58.4	338,200
2	1,751	28	62.5	317,150

3	1,860	31	60.0	278,600
合計	21,544	365	59.0	3,880,840
月平均	1,795			323,403

(6) 金崎線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	710	30	23.7	108,250
5	767	31	24.7	116,500
6	734	30	24.5	99,700
7	728	31	23.5	113,860
8	727	31	23.5	100,200
9	731	30	24.4	105,500
10	756	31	24.4	106,000
11	687	30	22.9	102,590
12	755	31	24.4	98,550
1	714	31	23.0	97,350
2	609	28	21.8	87,100
3	731	31	23.6	87,950
合計	8,649	365	23.7	1,223,550
月平均	721			101,963

(7) 大宮国府線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	691	30	23.0	85,600
5	767	31	24.7	94,900
6	705	30	23.5	90,050
7	837	31	27.0	103,650
8	677	31	21.8	80,150
9	626	30	20.9	77,400
10	620	31	20.0	74,150
11	584	30	19.5	72,250
12	602	31	19.4	79,100
1	635	31	20.5	76,050
2	563	28	20.1	64,250
3	681	31	22.0	83,100
合計	7,988	365	21.9	980,650
月平均	666			81,721

(8) 皆川樋ノ口線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	987	30	32.9	154,700
5	1,092	31	35.2	185,800
6	1,282	30	42.7	176,200
7	1,030	31	33.2	150,600
8	793	31	25.6	151,400
9	1,088	30	36.3	153,000
10	792	31	25.5	106,600
11	1,037	30	34.6	196,250
12	1,123	31	36.2	153,790
1	1,027	31	33.1	169,600
2	1,216	28	43.4	175,400
3	1,216	31	39.2	191,190
合計	12,683	365	34.7	1,964,530
月平均	1,057			163,711

(9) 藤岡線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	1,142	30	38.1	174,420
5	1,210	31	39.0	161,350
6	1,197	30	39.9	154,250
7	1,054	31	34.0	136,370
8	991	31	32.0	125,000
9	1,110	30	37.0	242,100
10	1,207	31	38.9	163,120
11	1,098	30	36.6	137,350
12	971	31	31.3	106,050
1	970	31	31.3	136,170
2	859	28	30.7	116,560
3	1,078	31	34.8	120,370
合計	12,887	365	35.3	1,773,110
月平均	1,074			147,759

(10) 岩舟線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
11	844	30	28.1	128,070
12	708	31	22.8	106,400

1	654	31	21.1	96,400
2	609	28	21.8	88,100
3	980	31	31.6	161,850
合計	3,795	151	25.1	580,820
月平均	759			116,164

第3節 保険医療課

〔総括概要〕

保険医療課では、国民健康保険事業、各種医療費助成事業、後期高齢者医療事業及び国民年金事業など、地域住民の医療の確保と健康の保持・増進を目指して、「健康で生きがいを持てるまちづくり」の推進を図った。

国民健康保険事業においては、公正かつ公平な保険給付を実施したほか、生活習慣病等の疾病予防に重点を置いた特定健康診査・保健指導事業、疾病の早期発見・早期治療のための人間ドック（一般・脳）検診事業、医療費の適正化対策としてのレセプト点検事業などを積極的に実施するとともに、国民健康保険税の収納率向上に努め、国保財政の健全運営を図った。また、財政健全化に向けた取組みの指針となる栃木市国民健康保険財政健全化計画の見直しを図った。

国民健康保険税について、合併により不均一となっていた税率の均一化を図るとともに、保険財政の安定運営を図るため、平成27年度からの国民健康保険税について税率と課税限度額の改正を行った。

各種医療費助成事業においては、市民の保健の向上と福祉の増進を図るために、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対し医療費を助成した。

特に、こども医療については、子育て支援の観点から、平成26年10月から市独自に現物給付対象者を中学3年生までに拡大した。

また、不妊治療を受けている夫婦に対して、経済的負担軽減を図るため、保険適用外治療費の一部を助成するとともに、平成25年4月1日から不育症治療を受けている夫婦に対しても、経済的負担軽減を図るため、保険適用外治療費の一部の助成を開始した。

後期高齢者医療事業においては、栃木県後期高齢者医療広域連合と連携を図りながら、各種届出書及び申請書等の受付のほか生活習慣病の早期発見・早期治療につなげるための健康診査事業を実施するとともに、後期高齢者医療特別会計の健全運営に努めた。

国民年金事業においては、法定受託事務として各種届出の受理・進達等を行った。

また、納付率の低下が問題となる中、免除申請や学生納付特例等、年金受給権確保のための各種啓発及び広報を行った。

保険担当

1 国民健康保険被保険者等の状況

(1) 世帯数及び被保険者数

区分	前年度末現在	本年度中増減	本年度末現在	年間平均	年度末加入率
世帯数	26,413 世帯	△134 世帯	26,279 世帯	26,515 世帯	42.1 %
被保険者数	48,114 人	△1,248 人	46,866 人	47,825 人	28.6 %

※年間平均 国保資格者数は毎月変動するため、毎月末数を合算し12で除したものの。

※年間平均世帯数内訳 一般被保険者：25,425世帯 退職被保険者：1,656世帯
(一般・退職の複合世帯：566世帯)

※年間平均被保険者数内訳 一般被保険者：45,441人 退職被保険者：2,384人

※年度末加入率 栃木市の人口と世帯数に対して国保加入者の割合。

(2) 退職被保険者等の適用状況

退職被保険者数	扶養者数	計 (A)	被保険者数(B)	退職被保険者等の割合(A)/(B)
1,409 人	504 人	1,913 人	46,866 人	4.1 %

2 国民健康保険運営協議会

(1) 国保運営協議会協議事項

年月日	協議事項	協議事項の処理
5月28日	1 会長、職務代理者の選挙について	会長に大武委員、職務代理者に大出委員を選出
	2 市長の専決処分について(栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認
7月8日	1 会長、職務代理者の選挙について	会長に大武委員、職務代理者に吉田委員を選出
	2 平成26年度事業計画(案)について	承認
	3 栃木市国保の現状等について	
8月1日	1 国民健康保険税率等の見直しに当たって	
8月19日	1 国民健康保険税率等について	
9月22日	1 国民健康保険税率等について	
10月24日	1 国民健康保険税率等について	
10月31日	1 国民健康保険税率等について	承認
	2 答申書(案)について	承認
2月17日	1 栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について(報告)	
	2 栃木市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定等について(報告)	
	3 栃木市国民健康保険財政健全化計画の進捗状況について(報告)	
	4 平成27年度栃木市国民健康保険特別会計予算(案)について(報告)	
	5 栃木市国民健康保険財政健全化計画(案)について	
3月13日	1 栃木市国民健康保険財政健全化計画(案)について	承認

(2) 国保運営協議会委員定数 18人 (単位:人)

区 分	被保険者代表	保険医・薬剤師代表	公益代表
人 数	6	6	6

3 保険給付状況

(1) 療養給付費

区分	件数(件)	費用額(円)	保険者負担分(円)	一部負担金 (円)	他法負担分(円)	
					他法優先	国保優先
一般分	700,533	13,895,390,098	10,125,112,156	3,284,583,165	-	485,694,777
退職者分	41,744	817,383,760	573,764,857	233,818,621	-	9,800,282
計	742,277	14,712,773,858	10,698,877,013	3,518,401,786	-	495,495,059

(注1) 平成25年3月～平成26年2月診療の12か月分の療養給付費である。

(注2) 入院時食事療養費、生活療養費標準負担額差額代は含まれていない。

(2) 療養費

区分	件数(件)	費用額(円)	保険者負担分(円)	一部負担金 (円)	他法負担分(円)	
					他法優先	国保優先
一般分	14,448	145,645,850	106,408,103	35,126,556	-	4,111,191
退職者分	761	7,593,854	5,315,557	2,278,297	-	-
計	15,209	153,239,704	111,723,660	37,404,853	-	4,111,191

(3) 高額療養費

区分	件数(件)	支給額(円)
一般分	19,359	1,216,272,624
退職者分	805	77,823,486
計	20,164	1,294,096,110

(4) 高額介護合算療養費

区分	件数(件)	支給額(円)
一般分	32	842,484
退職者分	1	2,288
計	33	844,772

(5) その他の給付

区 分	件数(件)	支給額(円)	備 考
出産育児一時金	187	79,157,101	産科医療保障制度対象出産の場合1件当たり42万円、対象外出産の場合1件当たり39万円
葬 祭 費	278	13,900,000	1件当たり5万円
計	465	93,057,101	

4 医療費総費用額（療養給付費・療養費）の状況

区分	総件数(件)	総費用額(円)	1件当たり 費用額(円)	1人当たり 費用額(円)	1世帯当たり 費用額(円)
一般	714,981	14,041,035,948	19,638	308,995	552,253
退職	42,505	824,977,614	19,409	346,048	498,175
計	757,486	14,866,013,562	19,625	310,842	560,664

※1件当たり費用額 総費用額を総件数で除したものの。

※1人当たり費用額 総費用額を1(1)に記載の年間平均被保険者数で除したものの。

※1世帯当たり費用額 総費用額を1(1)に記載の年間平均世帯数で除したものの。

5 月別の療養給付費保険者負担分(単位:円)

年度 月	平成25年度	平成26年度
3	809,829,863	920,078,055
4	776,596,869	905,084,059
5	786,637,785	878,657,188
6	796,484,463	891,597,256
7	830,313,674	893,967,287
8	797,408,937	838,996,445
9	813,111,320	887,634,203
10	832,719,586	920,983,015
11	796,231,968	851,087,476
12	764,475,738	918,887,920
1	791,088,433	894,937,451
2	757,145,986	896,966,658
計	9,552,044,622	10,698,877,013

(注)一般被保険者分と退職被保険者分の合算分

6 老人保健拠出金の状況

(単位:円)

医療費拠出金	事務費拠出金	計
-	95,946	95,946

7 介護給付費納付金の状況

第2号被保険者数(人)	介護給付費納付金(円)
16,533	1,022,694,657

(注)第2号被保険者数は、40歳以上65歳未満の国保被保険者数

8 高額医療費共同事業医療費拠出金と交付金の状況 (単位：円)

拠出金(A)	交付金(B)	差引交付金の増減額(B)-(A)
423,959,634	405,837,004	△18,122,630

9 保険財政共同安定化事業拠出金と交付金の状況 (単位：円)

拠出金(A)	交付金(B)	差引交付金の増減額(B)-(A)
1,617,015,741	1,608,342,012	△8,673,729

(注) 1件30万以上の医療費が対象。

10 人間ドック検診状況 (単位：人)

実施人数	備 考
一般 639	1人当たり費用額の1/2に相当する額を助成する。
脳 131	
宿泊 67	

11 医療費通知実施状況

回数	対象月	件数(件)		発送月
		全 体	本庁分	
1	平成25年12月・平成26年1月診療分	21,297	10,460	6月
2	平成26年2・3月診療分	21,860	10,520	8月
3	平成26年4・5月診療分	21,042	10,479	10月
4	平成26年6・7月診療分	21,404	10,505	12月
5	平成26年8・9月診療分	21,162	10,336	2月
6	平成26年10・11月診療分	21,262	10,381	3月
計		128,027	62,681	

12 国民年金適用関係

(1) 国民年金被保険者数 (単位：人)

区 分	人 数
第1号被保険者	21,853
第3号被保険者	11,145
計	32,998

(2) 国民年金関係諸届の受理件数 (単位：件)

種 別	全 体	本庁分	種 別	全 体	本庁分
新規取得届	1,032	563	転居届	852	589
新規取得申出	2	1	氏名変更届	301	239
再取得届	2,105	1,076	訂正・取消・不在	69	57

再取得申出	24	16	転出届	1,082	664
付加年金取得届	101	66	法定免除該当届	144	104
付加年金喪失届	7	1	法定免除消滅届	34	32
資格喪失届	1,053	564	手帳再交付届	97	51
資格喪失申出	10	6	種別変更届	522	290
死亡届	72	55	その他	24	4
転入届	956	625	計	8,487	5,003

13 国民年金保険料免除関係

(1) 免除者数

(単位：人)

種 別	被保険者数
法 定 免 除	1,559
申請免除（全額免除）	2,550
〃（3/4免除）	431
〃（半額免除）	301
〃（1/4免除）	183
若年者納付猶予	522
学生納付特例	2,141
計	7,687

(2) 免除申請受付件数

(単位：件)

種 類	全 体	本庁分
免除・納付猶予申請	6,396	3,769
学生納付特例申請	1,283	973

14 国民年金請求受理件数

(単位：件)

給付種類	全 体	本庁分
老齢基礎年金	76	34
障害基礎年金	83	36
遺族基礎年金	4	4
寡婦年金	1	1
死亡一時金	20	13
未支給年金	170	15
老齢福祉年金	-	-
計	354	103

15 福祉年金関係受理件数

(単位：件)

種類	老 齢	障 害	計
定 時 届	-	1,428	1,428
諸 届	-	-	-
計	-	1,428	1,428

16 年金相談窓口関係

月平均相談件数

(単位：件)

相談の内訳	全体	本庁
来 訪 相 談	1,417	1,253
電 話 相 談	410	370
文 書 相 談	-	-
計	1,827	1,623

医療給付担当

1 重度心身障がい者医療費助成

重度心身障がい者の保健の向上と福祉の増進を図るため、身体障害者手帳の交付を受けた1級又は2級の人、3級又は4級でIQ（知能指数）50以下の人並びに療育手帳の交付を受けたA1又はA2又はIQ35以下の人の医療費（保険診療自己負担分）を助成した。

・支給状況 【別表1】 重度心身障がい者医療費助成支給状況参照

・障がい別登録人員

(単位：人)

障がいの程度	登 録 人 員	
	25年度末現在(26.3.31)	26年度末現在(27.3.31)
身体の障がい1級の者	1,585 (861)	1,617 (852)
身体の障がい2級の者	863 (498)	853 (481)
IQが35以下の知的障がい者	302 (17)	377 (28)
身体の障がい3～4級でIQが50以下の重複障がい者	13 (-)	11 (1)
計	2,763 (1,376)	2,858 (1,362)

※（ ）内の数は、後期高齢医療該当者である。

2 こども医療費助成

子どもの疾病の早期発見と治療を促し、子どもの健やかな成長と発育を図るため、出生した日から中学校3年修了時までの子どもの医療費（保険診療自己負担分）を助成した。

・支給状況 【別表2】 こども医療費助成支給状況参照

3 妊産婦医療費助成

妊産婦の疾病の早期発見と治療を促進して母子保健の向上を図るため、妊娠の届出(母

子健康手帳の交付)月の初日から出産した月の翌月の末日までの妊産婦の医療費(保険診療自己負担分)を助成した。

・支給状況 【別表3】妊産婦医療費助成支給状況参照

4 ひとり親家庭医療費助成

ひとり親家庭の親と子の心身の健康の保持及び福祉の増進を図るため、18歳未満の児童のいるひとり親家庭の親と子等(父母のない18歳未満の児童を現に扶養している配偶者のない人及び児童を含む。)で児童扶養手当法の所得制限額未満の人の医療費(保険診療自己負担分)を助成した。

・支給状況 【別表4】ひとり親家庭医療費助成支給状況参照

5 各種医療費助成対象者数(受給資格者証交付数) (単位:人)

種 別	25年度末現在(26.3.31)	新規(交付)	資格喪失	26年度末現在(27.3.31)
重度心身障がい者医療費助成	2,763	307	247	2,823
こども医療費助成	18,831	4,148	1,935	21,044
妊産婦医療費助成	1,625	1,144	913	1,856
ひとり親家庭医療費助成	1,883	501	761	1,623
計	25,102	6,100	3,856	27,346

6 不妊治療費補助金

不妊治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から同等の給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額(10万円を限度に通算5回)を補助した。

補助件数 (件)	119
治療費総額 (円)	43,301,925
補助金総額 (円)	9,410,600

7 不育症治療費補助金

不育症治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から他の制度による給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額(1年度30万円を限度)を補助した。

補助件数 (件)	1
治療費総額 (円)	417,750
補助金総額 (円)	208,800

8 後期高齢者医療制度

平成20年4月1日から老人保健制度に替わり、栃木県後期高齢者医療広域連合を運営主体とする後期高齢者医療制度が開始されており、市の窓口では資格及び給付関係の申請受付等を行った。

(1) 被保険者数 (単位：人)

被保険者数			障害認定者数 (再掲)		
男	女	計	男	女	計
8,539	13,339	21,878	337	216	553

※障害認定者 一定の障害のある65歳以上75歳未満の方

(2) 各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	3,101
高額療養費申請	1,510
その他の療養費申請	2,038
葬祭費申請	1,393
被保険者証等再交付申請	987
計	9,029

(3) 健康診査受診状況

受診者数 (人)	4,255
健診委託料 (円)	29,656,475

【別表1】 重度心身障がい者医療費助成支給状況

区分 保険の種別	登録人員 (人)	助成件数 (件)	医療費総額(円)	一部負担金額(円)	控除額(円)				支給額(円)
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	920	18,161	1,447,826,420	109,216,523	13,010,659	-	2,500	13,013,159	96,203,364
社会保険	542	9,533	768,610,500	58,218,637	3,160,456	3,973,789	3,500	7,137,745	51,080,892
後期高齢者医療	1,361	28,493	1,970,019,420	93,725,313	10,463,053	-	-	10,463,053	83,262,260
合計	2,823	56,187	4,186,456,340	261,160,473	26,634,168	3,973,789	6,000	30,613,957	230,546,516

【別表2】 こども医療費助成支給状況

区分 保険の種類		登録人員 (人)	助成件数 (件)	医療費総額(円)	一部負担金額 (円)	控除額(円)				支給額(円)
						高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
3歳 未満	国民健康保険	3,255	12,036	113,793,700	20,843,280	22,633	-	-	22,633	20,820,647
	社会保険		57,985	549,954,040	99,309,179	220,224	94,000	-	314,224	98,994,955
	計		70,021	663,747,740	120,152,459	242,857	94,000	-	336,857	119,815,602
3歳 以上	国民健康保険	17,789	40,074	297,552,850	73,645,033	122,507	-	-	122,507	73,522,526
	社会保険		188,971	1,346,018,970	331,177,462	812,024	460,790	-	1,272,814	329,904,648
	計		229,045	1,643,571,820	404,822,495	934,531	460,790	-	1,395,321	403,427,174
合計		21,044	299,066	2,307,319,560	524,974,954	1,177,388	554,790	-	1,732,178	523,242,776

【別表3】妊産婦医療費助成支給状況

区分 保険の種類	登録人員 (人)	助成件数 (件)	医療費総額 (円)	一部負担金額 (円)	控除額(円)				支給額(円)
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	351	1,178	31,259,250	6,953,142	615,058	-	-	615,058	6,338,084
社会保険	1,505	6,645	183,943,620	37,527,465	2,930,732	3,828,801	-	6,759,533	30,767,932
合計	1,856	7,823	215,202,870	44,480,607	3,545,790	3,828,801	-	7,374,591	37,106,016

【別表4】ひとり親家庭医療費助成支給状況

区分 保険の種類	登録人員	助成件数 (件)	医療費総額 (円)	一部負担金額 (円)	控除額(円)				支給額(円)
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	551世帯 707人	6,436	71,289,400	18,112,680	800,630	-	-	800,630	17,312,050
その他	716世帯 916人	8,388	80,064,040	22,171,562	621,944	241,900	-	863,844	21,307,718
合計	1,267世帯 1,623人	14,824	151,353,440	40,284,242	1,422,574	241,900	-	1,664,474	38,619,768

第4節 環境課

〔総括概要〕

今日の環境問題は、ごみの不法投棄・野外焼却、河川や土壌の汚染、騒音、悪臭の問題など、市民の日常生活に直接関わるものから、地球温暖化、自然破壊による生物多様性の減少など、人類への影響のみならず、地球上の生命の生存そのものを脅かすものまで、複雑・多岐で深刻な課題を抱えており、その解決のためには、地域はもとより、全世界を挙げた取組を進めることが求められている。

これらの諸課題に対応し、環境行政の円滑で積極的な推進を図るため、環境課においては、3担当4チームの体制により事務を推進している。

環境政策担当では、平成24年度に策定した「環境基本計画」を推進するため基本的施策に基づく事業を実施しその結果を報告書として作成した。

また、具体的な取組として、資源循環型の社会づくりを目指し、家庭から出る生ごみの自家処理を進めるための補助事業を推進したほか、東武宇都宮百貨店栃木市役所店をレジ袋削減推進協議会に加えレジ袋の削減を図った。さらに地球温暖化問題やごみ減量・リサイクル等についての啓発や、出前講座をはじめとする環境学習の推進に努めた。

環境保全担当では、栃木市斎場の運営について、平成23年12月22日公募型プロポーザル方式により指定管理者を選定し、平成28年度までの5年間の指定管理者制度を導入している。

公害対策については、県からの権限移譲に対応しつつ、県と連携して公害発生原因者への指導等を行うとともに、土砂等の埋立てによる土壌汚染と災害の発生防止を図ったほか、聖地公園及び市有墓地の円滑な管理・運営に努めた。

更に、家庭から排出される一般廃棄物の収集を円滑に進めるため、分別収集を徹底し、ごみの減量化・資源化に努めた。

また、環境美化の向上を図るため、栃木市全域に地域クリーン推進員を配置し、生活環境や公衆衛生の向上のため市民意識の啓発推進に努めたほか、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による域内のパトロールおよび不法投棄ごみの回収等を行った。

クリーンプラザ担当では、市内から発生する一般廃棄物を安全かつ適正に処理するとともに、廃棄物の資源化により最終処分量の削減に努めた。

また、とちぎクリーンプラザ及び衛生センターの運営については、運転管理、修繕、物品の調達等の各業務を一括して委託する包括的業務委託事業を導入し、施設の安全かつ安定した運転、適性な維持管理を実施するとともに、周辺環境の保全に努めた。

環境政策担当

1 栃木市役所エコオフィス推進実行計画

地球温暖化対策推進法に基づく地方公共団体実行計画として策定した栃木市役所エコオフィス推進実行計画の庁内周知のため、エコ推進員を選任し、研修会を実施した。

- ・計画期間 平成23年度～平成27年度
- ・計画目標 平成22年度と比較し、温室効果ガス排出量や燃料使用量等を5%以上削減する。
- ・研修実施状況

実施日	場 所	参加人数
1月23日（金）	西方総合文化体育館	100人

2 クールシェア・ウォームシェア事業

地球温暖化対策・節電対策の一環として栃木市全域を対象にクールシェア・ウォームシェア事業を実施した。また、市民へ啓発するためスタンプラリーを実施した。

(1) クールシェア

涼しさ（COOL）を分け合う（SHARE）、少人数によるエアコン使用を控え、できるだけ多くの方が涼しいスペースを共有することにより、エアコン等の稼働を減らし、節電を図った。

- ・実施期間 7月1日（火）～9月30日（火）
- ・クールシェアスポット 市有施設49か所、民間事業者9か所
- ・クールシェアスタンプラリー

クールシェアスポットを利用し、スタンプを8個集めてプレゼントに応募

実施期間 8月1日（金）～9月30日（火）

商 品	季節の詰め合わせセット	5人
	ステンレスボトル	10人
	エコバッグ	30人
	指定ごみ袋セット	50人

応募総数 205口

(2) ウォームシェア

暖かさ（WARM）を分け合う（SHARE）、少人数でエアコンやストーブなどを使うことを控え、できるだけ多くの方が暖かいスペースを共有することで暖房器具の稼働を減らし、省エネを図った。

- ・実施期間 12月1日（月）～3月31日（火）
- ・ウォームシェアスポット 市有施設49か所、民間事業者12か所
- ・ウォームシェアスタンプラリー

ウォームシェアスポットを利用し、スタンプを8個集めてプレゼントに応募

実施期間 12月1日（月）～3月10日（月）

賞 品	季節の詰め合わせセット	5人
	入浴剤セット	15人
	保温バッグ	40人
	指定ごみ袋セット	50人

応募総数 339口

3 環境基礎調査事業

(1) 河川等水質調査

市内を流れる河川等について、次のとおり水質調査を実施した。

- ・調査河川 瀬戸ヶ原用水、清水川、永野川、巴波川、荒川、杳冷川、県庁堀川、赤津川、猿渕川、江川、蓮花川、旧渡良瀬川、市内用水
- ・調査期間 通年
- ・調査項目 pH、BOD、SS、DO、大腸菌群数、全窒素、全リン、全クロム、COD

(2) 巴波川流入支川水質調査

巴波川に流入する支川について、次のとおり水質調査を実施した。

- ・調査地点 15地点

巴波川上流、旧巴波川、荒川、旧赤津川、嘉右衛門橋上側溝
常盤橋上側溝、県庁堀北、県庁堀南、清水川、清水川分流
開明橋下側溝、新橋上側溝、杳冷川（新橋上流）
県営城内町住宅南東、愛宕橋南右岸

- ・調査月日 10月27日（月）～11月24日（月）
- ・調査回数 1日4回（午前9時、午後1時、午後4時、午後7時）
- ・調査項目 BOD、SS、pH、流量

(3) 地下水水質調査

市内における地下水について、次のとおり水質調査を実施した。

- ・調査地点 市内 22 か所
- ・調査月日 3月24日（火）
- ・調査項目 全 26 項目

カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、総水銀、アルキル水銀
PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、
1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、
1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン
トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン
1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ
ベンゼン、セレン、ホウ素、フッ素、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素

4 環境学習・啓発活動事業

(1) とちぎ市民環境まつりの開催

市における環境の現状と、環境に関する市民の先進的な取組を知らせることで、環境問題に対し、市民、事業者及び市が一体となって取り組み、市民一人一人の意識の高揚を図るため、とちぎ市民環境まつりを開催した。

- ・実施日 11月8日（土）午前10時～午後2時30分
- ・会場 市民会館

- ・主 催 栃木市、栃木市女性団体連絡協議会
- ・開催内容 市民、企業、学生、行政機関による各種展示
- ・来 場 者 約800人

(2) 親と子の水辺教室の開催

市内の自然環境、特に河川の水質を守ることについての意識、関心を高めるとともに、親と子が協力し、ふれあいながら学べる体験学習の場を提供するため、親と子の水辺教室を開催した。

- ・実施日 7月30日(水)、8月2日(土) 午前9時～
- ・会 場 永野川緑地公園パークセンター
- ・対 象 市内小学校4年生から6年生までの児童及びその保護者
- ・講 師 環境省登録環境カウンセラー
- ・参加人数 59人(7月30日の部 33人、8月2日の部 26人)

(3) 環境講座

市民団体、グループ、小中学校などの要請により、環境課職員が講師としてその会場に出向き、地球温暖化防止、ごみ減量・リサイクル、水質、廃油石けん作りなどの講義や説明等を行った。

- ・実施回数 15回
- ・参加者数 808人

5 ごみ減量化対策事業

(1) コンポスト容器の普及

生ごみの減量化を目的として、コンポスト容器の購入者に補助金を交付し、その普及を図った。

- ・申込基数 27基
- ・補助額 122,900円

(2) 機械式生ごみ処理機の普及

生ごみの減量化を目的として、機械式生ごみ処理機の購入者に補助金を交付し、その普及を図った。

- ・申込件数 11件
- ・補助額 114,000円

(3) 堆肥化促進剤の普及

生ごみの減量化を目的として、堆肥化促進剤の購入者に補助金を交付し、その普及を図った。

- ・申込件数 9件
- ・補助額 19,600円

(4) バイオ式生ごみ処理機の活用

ごみの減量化事業の一つとして、生ごみを堆肥化するバイオ式生ごみ処理機を、栃木第三小学校、栃木第四小学校、栃木第五小学校、千塚小学校に導入している。

処理後にできた堆肥については、学校の花壇等で肥料として活用している。

また、余剰分については環境課で引き取り、市民への無料配布、協働まつり及びと

ちぎ市民環境まつりにおいて来場者への無料配布を行った。

- ・生ごみ処理量 10,940kg

(5) 資源物回収団体活動報償金

資源物回収を行う団体に対し、500kg以上につきkg3円（上限10万円）の報償金を交付し資源物回収活動の推進を行った。

- ・140団体 1,683,174kg

6 レジ袋削減の取組

栃木市のレジ袋削減推進協定にむけて各事業者と協働で取り組むため事業者との会議を行い事業を進めた。

(1) 栃木市レジ袋削減推進協議会

地球温暖化防止対策の一環として、レジ袋削減の推進を図るため、商工団体、消費者団体、事業者及び行政で構成する栃木市レジ袋削減推進協議会を組織し、協議会会議を開催した。

協議会ではレジ袋削減の取り組みとして3Rポスターの募集とマイバッグキャンペーンを実施した。

ア 栃木市レジ袋削減推進協議会

- ・実施日 5月21日（水）
- ・場 所 市役所 401会議室

イ マイバッグキャンペーン

- ・10月15日（水）～27日（月）（1,000個）
イオン栃木店、オータニ西方店、コープ栃木店、とりせん藤岡店、フジマート（都賀店・岩舟店）、ベイシア大平モール店、ヨークベニマル祝町店、ヤオハン（城内店、NEW大平店）
- ・各店舗マイバッグ配布100個

7 狂犬病予防業務（栃木地域）

(1) 犬の登録（単位：頭）

新規登録数	登録抹消数	登録総数
287	308	4,979

(2) 狂犬病予防注射

ア 第1次集合注射

- ・実施期間 4月7日（月）～18日（金）
- ・実施会場 地域内29会場
- ・実施数 1,088頭

イ 第2次集合注射

- ・実施期間 10月12日（日）、13日（月）
- ・実施会場 地域内10会場
- ・実施数 215頭

ウ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 1,759頭

環境保全担当

1 斎場・霊きゅう車使用状況 (単位：件)

区 分	斎 場				霊きゅう車
	大 人	小 人	死産児	計	
市 内	1,487	3	16	1,506	1,284
市 外	90	-	1	91	-
合 計	1,577	3	17	1,597	1,284

2 改葬許可件数

- ・67件

3 動力噴霧機・草刈機貸出状況

自治会に対し、衛生害虫駆除のための動力噴霧機の貸出しを行った。また、市民及び自治会に対し病害虫発生の源となる雑草を刈るための草刈機の貸出しを行った。

- ・動力噴霧機 貸出回数 延べ 40台
- ・草 刈 機 貸出回数 延べ 156台
刈払面積 延べ 42,803㎡

4 聖地公園墓所使用許可状況 (単位：区画)

種別及び面積	造 成 数	許 可 数
第1種 (芝生墓所) 5㎡	177	177
第2種 (芝生墓所) 6㎡	168	167
第3種 (芝生墓所) 5㎡	344	344
第4種 (一般墓所) 5㎡	152	152
第5種 (芝生墓所) 5㎡	555	554
第6種 (芝生墓所) 5㎡	198	198
第7種 (芝生墓所) 5㎡	600	591
第8種 (一般墓所) 5㎡	88	80
合 計	2,282	2,263

5 公害関係

(1) 大気関係

ア 光化学スモッグ注意報発令状況 (単位：回)

発令月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
発令回数	—	—	1	1	2	—	4

イ 大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	8	5	1	1
栃木県環境保全条例に基づく届出	—	1	—	—

(2) 水質関係

ア 水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	12	11	6	3
栃木県環境保全条例に基づく届出	—	1	—	—

(3) 騒音関係

ア 自動車騒音常時監視業務

栃木県より平成24年4月から権限移譲を受けたもので地域の騒音暴露状況を経年的に統計立て監視業務を実施して環境省（環境大臣宛）に報告を行うもの。

栃木市は県からのデータを基に110か所の道路区間を5年間に分けて自動車騒音常時監視業務を実施する。本年は26か所の業務を実施した。

イ 騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	5	8	1	3	24
栃木県環境保全条例に基づく届出	—	1	1	1	3

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	3	5	—	1	16
栃木県環境保全条例に基づく届出	—	—	—	1	1

(5) その他

ア 公害苦情受付件数 (単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
55	16	9	—	14	—	—	94

イ 栃木市ゴルフ場環境保全対策連絡協議会

総会において各会員へ決算報告及び事業計画を説明。例会においては次年度の総会にかける議案の説明と環境保全に関する研修会を行った。

区 分	開催日	開催場所
総 会	7月31日（木）	都賀カンツリー倶楽部
例会・研修会	3月23日（月）	皆川城カントリークラブ

ウ 鍋山地区環境整備懇談会

鍋山地区の粉じん公害問題解決のため、8月28日（木）に地元自治会代表と石灰企業各社立会いのもと現地調査を実施し、石灰企業各社に対して改善を要望した。

また、10月29日（水）に懇談会を開催し、地元要望事項について石灰企業各社と協議した。

エ 土壌汚染等の防止

土砂等の埋立て等による土砂汚染や無秩序な埋立て等に伴う災害の発生を未然に防止し、市民生活の安全と生活環境の保全を図った。

・土砂等の埋立て等事業許可件数 4件

6 地域クリーン推進員事業

地域クリーン推進員連合会の協力を得て、衛生害虫の駆除や、美化キャンペーン等を実施した。

・委嘱状況 地域クリーン推進員 474人

（栃木：173人、大平：46人、藤岡：102人、都賀：32人、西方：39人、岩舟：82人）

7 一般廃棄物の収集

5種13分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみは月2回、資源物のうち、紙類は月1回、空カン・空ビン、ペットボトル・食品用トレイは月2回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。

また、休日・祝日等の犬猫等死体の収集を委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資 源 物			粗大ごみ	合 計
		紙 類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
23,681.91	1,649.06	1,853.47	934.11	312.27	409.23	28,840.05

(2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	合 計
596.79	15,014.54	8,070.58	23,681.91

(3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	合 計
36.27	1,317.13	295.66	1,649.06

(4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種 類	直 営	委 託	直接搬入	合 計
紙 類	14.06	1,839.41	-	1,853.47
空カン・空ビン	0.51	924.75	8.85	934.11
ペットボトル・トレイ	—	309.60	2.67	312.27
合 計	14.57	3,073.76	11.52	3,099.85

(5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	減 免	合 計
11.85	35.93	351.20	10.25	409.23

(6) 休日・祝日等の犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	その他	合 計
-	54	30	84

(7) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：kl)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合 計
2,925.96	12,650.12	15,576.08

8 環境美化対策事業

(1) 環境美化キャンペーンの実施

環境意識の向上と市民と一体になった美化活動を推進するため、「とちぎの環境美化県民運動」の一環として美化活動を実施した。

- ・実施日 5月25日(日) 午前8時30分～10時30分
- ・場 所 西方金崎桜堤
- ・内 容 清掃活動(ゴミ拾い)
- ・参加人数 約150人

9 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、廃棄物・土砂等埋立監視員を設置し、市内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

(1) 地区別不法投棄物回収件数 (単位：件)

区分 地区	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	合 計
栃 木	57	17	8	48	1	16	147
大 宮	37	7	3	29	3	8	87

皆川	21	5	2	7	3	5	43
吹上	16	6	-	4	1	17	44
寺尾	8	2	-	3	1	2	16
国府	34	14	9	10	2	15	84
計	173	51	22	101	11	63	421

※生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計

(2) 不法投棄調査件数

・10件（うち不法投棄者等指導なし）

クリーンプラザ担当

1 とちぎクリーンプラザ包括的業務委託事業

民間事業者の創意工夫による提案を取り入れ、一般廃棄物の受入れ、計量棟、ごみ焼却施設、リサイクルプラザ、リサイクルセンターの運転・維持管理等を包括的に委託し、市内から排出される一般廃棄物の処理を適正に行った。

委託業者：栃木市梓町456番地32 とちぎエコクリーンサービス株式会社

委託期間：平成18年度から平成29年度まで

(1) 一般廃棄物の総搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物		粗大ごみ	合計
		空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
43,342.48	3,365.75	1,844.97	572.0	770.53	49,895.73

(2) もやすごみの搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
639.56	29,406.16	12,955.86	340.90	43,342.48

(3) もやさないごみの搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
56.04	2,877.80	419.15	12.76	3,365.75

(4) 資源物の搬入状況 (単位：t)

種類	直営	委託	直接搬入	合計
空カン・空ビン	1.20	1,833.31	10.46	1,844.97
ペットボトル・トレイ	0.12	568.63	3.25	572.00
合計	1.32	2,401.94	13.71	2,416.97

(5) 粗大ごみの搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
51.16	64.23	627.71	27.43	770.53

(6) 特定家庭用機器の搬入状況（重量は粗大ごみに含む）（単位：台）

	収 集	直接搬入	不法投棄	合計 (台数)
エアコン	2	11	4	17
テレビ	31	260	89	380
冷蔵庫等	25	71	18	114
洗濯機	19	75	5	99

2 最終処分業務委託

(1) 焼却残渣運搬処分業務

もやすごみの焼却により発生した焼却残渣の運搬及び最終処分を委託した。

- ・委託業者 埼玉県さいたま市大宮区大成町2丁目224番地1
(株)ウィズウェイストジャパン
- ・処分施設 群馬県吾妻郡草津町大字前口字井堀140番地外
(株)ウィズウェイストジャパン 新草津ウェイストパーク
- ・搬出量 焼却灰 169.28 t 全搬出量 焼却灰 515.68 t
飛灰固化物 1,224.06 t 飛灰固化物 1,497.15 t

(2) 焼却灰運搬処分業務

もやすごみの焼却により発生した焼却灰の運搬及び最終処分を委託した。

- ・委託業者 山形県米沢市大字板谷315番地
ジークライト(株)
- ・処分施設 山形県米沢市大字板谷字四郎右エ門沢773番地1
ジークライト(株) エコポート最終処分場
- ・搬出量 492.40 t

(3) 不燃残渣運搬処分業務（もやさないごみ破碎後の不燃物）

もやさないごみを破碎処理した後に生じる不燃残渣の運搬及び最終処分を委託した。

- ・委託業者 栃木市泉川町455番地1
(有)栃木クリーン
- ・処分施設 長野県中野市大字豊津5024番地
飯山陸送(株)ハサマ処分場
- ・搬出量 991.24 t

3 処理困難物処理業務委託

(1) 破碎困難物運搬処理処分業務（ベッド・ソファ等）

とちぎクリーンプラザで破碎処理が困難なスプリング入りのベッド・ソファ、ワイヤー入りのホース等の運搬、リサイクル処理及びその残渣の最終処分を委託した。

- ・委託業者 埼玉県さいたま市大宮区大成町2丁目224番地1
(株)ウィズウェイストジャパン

- ・ 中間処理施設 茨城県かすみがうら市加茂5356番地1
(株)ウイズウェイストジャパン 東関東リサイクルパーク
 - ・ 最終処分施設 群馬県吾妻郡草津町大字前口字井堀140番地外
(株)ウイズウェイストジャパン 新草津ウェイストパーク
 - ・ 搬出量 300m³ (27.87 t)
- (2) 処理困難物運搬処理処分業務 (廃乾電池、廃蛍光管)
- 有害ごみとして収集された廃乾電池、廃蛍光管の運搬、リサイクル処理及びその残渣の最終処分を委託した。
- ・ 委託業者 東京都中央区日本橋堀留町2丁目1番3号
野村興産(株)
 - ・ 処理処分施設 北海道北見市留辺蘂町富士見217番地1
野村興産(株) イトムカ鋳業所
 - ・ 搬出量 廃乾電池 35.41 t
廃蛍光管 19.11 t
 - ・ その他 廃消火器の適正処理を委託した。
廃消火器 0.05 t

4 資源化処理業務委託

(1) 資源化処理業務

分別回収されたガラスびん(カレット(無色・茶色・その他))の運搬及びリサイクル処理を委託した。

- ・ 委託業者 東京都港区虎ノ門1丁目14番1号 郵政福祉琴平ビル
公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会
- ・ 処理施設 茨城県龍ヶ崎市日陽台2番地3 つくばの里工業団地
硝和ガラス(株)
- ・ 搬出量 無 色 372.22 t
茶 色 552.29 t
その他 153.89 t

(2) 容器包装運搬処理業務 (ペットボトル・発泡トレイ)

分別回収されたペットボトル・発泡トレイの運搬及びリサイクル処理を委託した。

- ・ 委託業者 東京都港区虎ノ門1丁目14番1号 郵政福祉琴平ビル
公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会
- ・ 処理施設 ペットボトル 鹿沼市深程990番地30
ジャパンテック(株)宇都宮工場
発泡トレイ 青森県青森市大字戸門字山部143番地17
(株)青南商事プラスチックリサイクル工場
- ・ 搬出量 ペットボトル 455.62 t
発泡トレイ 14.45 t

(3) カレット残渣(ガラスくず)運搬再資源化業務

手選別後に残るカレット残渣(ガラスくず)の運搬及びリサイクル処理を委託した。

- ・委託業者 千葉県銚子市春日町740番地の1
ガラスリソーシング(株)
- ・処理施設 千葉県銚子市春日町740番地の1
ガラスリソーシング(株) 本社工場
- ・搬出量 213.81 t

5 周辺環境分析業務委託

(1) 環境モニタリング分析調査業務

とちぎクリーンプラザ周辺地域の大气・土壌・水質中のダイオキシン類及び有害物質の調査を実施した。

- ・調査地点 栃木市梓町、尻内町、都賀町大柿、都賀町深沢地内
 - ① 大气 5か所 ②土壌 8か所 ③水質 7か所
- ・調査回数 年1回(11月)
- ・調査項目
 - ① 大气(浮遊粒子状物質、二酸化硫黄、二酸化窒素、一酸化炭素、光化学オキシダント、塩化水素、ダイオキシン類)
 - ② 土壌(カドミウム、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、セレン、ダイオキシン類)
 - ③ 水質(水素イオン濃度、生物化学的酸素要求量、浮遊物質濃度、溶存酸素、大腸菌群数、ダイオキシン類)

(2) とちぎクリーンプラザ周辺水質分析業務

とちぎクリーンプラザ周辺の地下水水質検査を実施した。

- ・検査地点 栃木市梓町・尻内町地点(2か所)
- ・検査回数 年1回(11月)
- ・測定項目 水質基準51項目

6 廃家電運搬業務委託

特定家庭用機器に該当する廃家電品の指定引取場所への運搬を委託した。

- ・委託業者 栃木市片柳町2丁目32番4号
栃木清掃サービス(株)
- ・指定引取場所 栃木市岩舟町静和474番地4
株式会社 共同陸運
- ・運搬回数 14回
- ・搬出量 1(6)のとおり

7 放射能濃度測定業務委託

(1) 焼却灰等放射性物質濃度測定業務

焼却残渣と製品化されたスラグに含まれる放射性物質濃度の測定を委託により実施した。

- ・測定箇所 とちぎクリーンプラザ
- ・測定実施月 毎月

- ・測定項目 セシウム134、セシウム137

(2) 排ガス中の放射性物質濃度測定業務

ごみ焼却時に発生する排ガス中の放射性物質濃度の測定を委託により実施した。

- ・測定箇所 とちぎクリーンプラザ焼却炉（2炉）
- ・測定実施月 8月、3月
- ・測定項目 セシウム134、セシウム137

8 可燃ごみ組成分析業務

固定価格で買い取るバイオマス比率分の電気を算出するため、可燃ごみの組成分析を委託により実施した。

- ・採取場所 とちぎクリーンプラザごみピット
- ・測定回数 年8回 5月、6月、7月、9月、10月、12月、1月、3月
- ・測定項目 単位容積重量 (kg/m³)、水分 (%)、ごみの種類組成分析 (%)、灰分 (%)、可燃分 (%)、低位発熱量 (kcal/kg、kj/kg) 等

9 一般廃棄物処理業・浄化槽清掃業許可事務

- ・許可件数 ごみ収集運搬 27件（新規4件、継続21件、変更2件）
 処 分 2件（継続2件（収集運搬と同時許可））
 し尿・浄化槽汚泥収集運搬 2件（継続2件）
 浄化槽清掃 2件（継続2件）

10 資源有価物売却

分別した資源ごみ及び焼却灰を溶融してできたスラグを有価財産として売却した。

品 目	アルミ缶プレス	鉄缶プレス	シュレッダーアルミ	シュレッダー鉄	鉄ガラ	焼磁性物
売却量 (t)	202.68	289.17	74.04	336.08	174.71	362.42
売電金額 (円)	35,248,814	7,935,657	7,616,550	6,580,097	3,130,533	5,733,165
品 目	新聞紙	ダンボール	雑誌	廃モーター類	非鉄ガラ	溶融スラグ
売却量 (t)	18.14	65.36	52.77	1.21	174.71	1,678.49
売電金額 (円)	97,956	352,944	92,350	39,204	397,872	90,636

11 余剰電力の売電

ごみ焼却に伴う余熱で発電を行い、所内の電力に使用し、また余剰電力が発生した場合には電力会社に売電した。

- ・売 量 2,560,965kWh
- ・売却金額 37,278,567円

12 再生品提供事業

粗大ごみで搬入された粗大ごみの中から再利用できるものを修理し、展示販売をした。

- ・申込み件数 4,043件

- ・提供台数 733件
- ・提供価格 1,210,700円

13 とちぎクリーンプラザ運営協議会

とちぎクリーンプラザの建設及び操業に関し、公害の発生防止を図り、周辺住民が健康で安心して住める生活環境を確保することを目的として、栃木地域、都賀地域の近隣自治会と連携して会議等を行った。

・開催状況

	開催日	場所	出席者数(人)
第1回会議	5月20日(火)	とちぎクリーンプラザ大会議室	16
第2回会議	11月4日(火)	〃	18
視察研修	11月19日(水)	日光金属(株)片岡工場(矢板市) 栃木県防災館(宇都宮市)	14

14 搬入ごみ抜き打ち検査

美化チームや各総合支所と連携し、奇数月にもやすごみの内容物を検査し、搬入可能なごみ以外のもの(産業廃棄物、市外のごみ等)が混入していたり、ごみの分別がされていない場合は、口頭又は文書により指導を行った。

15 南部清掃工場跡地管理

南部清掃工場跡地周辺の環境保全や火災発生防止等の必要性から、毎月市職員の巡回活動及び業者による除草(年2回:7月、10月)を行った。

16 行政視察、施設見学

市民団体、グループ、小中学校などの要請により、とちぎクリーンプラザの職員が施設内を案内し、ごみの処理方法・リサイクル等の説明等を行った。

- ・件数 39件
- ・参加人数 1,566人

17 佐野地区衛生施設組合 斎場・霊きゅう車使用状況 (単位:件)

区分	佐野斎場	葛生火葬場	合計	霊きゅう車
藤岡	222	-	222	151
岩舟	170	-	170	120
合計	392	-	392	271

18 佐野地区衛生施設組合 し尿処理状況 (単位:k1)

区分	し尿	浄化槽汚泥	合計
藤岡	900.24	2,445.71	3,345.95
岩舟	1,597.80	2,510.41	4,108.21

合 計	2,498.04	4,956.12	7,454.16
-----	----------	----------	----------

19 衛生センター包括的業務委託事業

民間事業者の技術やノウハウを取り入れ、衛生センターの運転管理業務、維持管理業務、物品調達業務等を包括的に委託し、し尿及び浄化槽汚泥の処理を適正に行った。

- ・委託期間 平成23年度から平成27年度まで
- ・委託業者 千葉県千葉市美浜区中瀬2丁目6番地1
三井造船環境エンジニアリング(株)

・し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位:k1)

	し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合 計
栃 木	2,925.96	12,650.12	15,576.08
大 平	1,117.47	6,368.66	7,486.13
都 賀	314.37	1,254.64	1,569.01
西 方	196.45	784.05	980.50
計	4,554.25	21,057.47	25,611.72

20 脱水汚泥資源化業務委託

し尿、浄化槽汚泥を処理した後に生じる脱水汚泥の運搬及び資源化を委託した。

- ・運搬業者 栃木市泉川町455番地1
(有) 栃木クリーン
- ・資源化施設 埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山字上田250番1他
(株) エコ計画 寄居エコスペース
埼玉県比企郡嵐山町花見台12番
(株) エコ計画 嵐山エコスペース
茨城県結城市大字上山川4102番地1
ときわ化研(株)
- ・搬出量 (株) エコ計画 寄居エコスペース 626.14 t
(株) エコ計画 嵐山エコスペース 303.44 t
(株) エコ計画 小 計 929.58 t
ときわ化研(株) 616.02 t
搬出量合計 1,545.60 t

21 し渣処分業務委託

し尿、浄化槽汚泥を処理した後に生じるし渣の運搬及び処分を委託した。

- ・運搬業者 栃木市泉川町455番地1
(有) 栃木クリーン
- ・資源化施設 埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山313番地
オリックス資源循環(株)
- ・搬出量 73.24 t

第5節 斎場整備室

〔総括概要〕

栃木市斎場は、昭和29年に日ノ出町から平井町に移転した後、昭和54年に施設を改築し、現在に至っている。

火葬設備は、市民生活に不可欠な都市施設であり、その機能は絶えることなく維持する必要がある。しかし、市町合併や人口構造の変化等により、今後火葬件数が増加し、現在の施設規模では対応できなくなることが予想されるほか、現施設は建築後約35年が経過し、老朽化が進んでいることから、斎場の再整備を行うこととした。

斎場再整備の円滑かつ積極的な推進を図るため、平成24年7月に斎場整備室を設置し、1担当1チームの体制により事務を推進している。

事業を進めるに当たっては、斎場再整備に係る基本構想・基本計画を策定した後、建設地を決定し、基本・実施設計や工事の実施等へ進むこととした。

今年度は、栃木市斎場再整備検討委員会等での協議を経て、より具体的な施設構成を定める基本計画を決定した。また、建設地の決定に向けて、基本計画に基づき複数の候補地を抽出するとともに、上記委員会等や栃木市新斎場候補地選定会議において、候補地の絞込みに係る協議を行った。

斎場整備担当

1 栃木市斎場再整備検討委員会

斎場再整備事業を進める上で、広く市民の意見を求めるため、平成24年11月に設置した栃木市斎場再整備検討委員会において、下記の通り協議を行った。

(1) 協議内容

ア 基本計画の内容に関する協議

平成25年12月から平成26年1月に実施した基本計画（案）に関するパブリックコメントにおいて、市民の皆様等から提出された意見を基本計画へ反映した。

イ 候補地の抽出・絞込みに関する協議

基本計画に基づき複数の候補地を抽出するとともに、様々な評価の項目を用いて候補地の絞込みを行った。

(2) 構成（計18人）

学識経験者1人、各地域協議会5人（岩舟町合併により1名増）、栃木地域まちづくり検討委員会1人、公共的団体代表者5人（自治会連合会、民生委員児童委員協議会連合会、女性団体連絡会、老人クラブ連合会、PTA連合会）、公募3人、市職員1人（生活環境部長）、市民活動団体1人、葬祭事業者1人

(3) 会議等開催状況

区 分	開催日	主な協議内容
第13回	5月16日(金)	基本計画(案)パブリックコメントへの対応について
第14回	7月23日(水)	基本計画の決定について 候補地選定に係る進め方について
第15回	9月19日(金)	複数候補地の抽出及び評価について
第16回	9月25日(木)	複数候補地の絞り込みについて

2 栃木市新斎場候補地選定会議

栃木市斎場再整備検討委員会から市へ提案された4か所の候補地について、事業実施の難易度等、より詳細な評価を実施し、最終候補地を選定するため、10月に栃木市新斎場候補地選定会議を設置した。

(1) 構成(計15人)

副市長、総合政策部長、総務部長、理財部長、生活環境部長、産業振興部長、建設水道部長、都市整備部長、各総合支所長(5名)、教育部長、農業委員会事務局長

(2) 会議等開催状況

区 分	開催日	主な協議内容
第1回	10月8日(水)	候補地選定会議の役割及び各候補地の概要説明
第2回	10月23日(木)	各候補地に関する詳細評価について
第3回	12月25日(木)	各候補地に関する意見について
現地視察	2月4日(水) 2月9日(月)	
第4回	3月26日(木)	最終候補地選定に向けた意見集約について

3 栃木市斎場再整備検討部会

栃木市斎場再整備検討委員会及び栃木市新斎場候補地選定会議の開催に際して、議題の事前検討を行うため、栃木市斎場再整備検討部会を開催した。

(1) 構成(23名)

生活環境部長、関係課長22人(斎場整備室長含む)

(2) 会議開催状況

区 分	開催日	主な協議内容
第13回	5月13日(火)	基本計画(案)パブリックコメントへの対応について
第14回	7月9日(水)	基本計画の決定について 候補地選定に係る進め方について
第15回	8月19日(火)	複数候補地の抽出及び評価について
第16回	11月17日(月)	各候補地の比較について

4 栃木市斎場再整備作業部会

斎場再整備検討部会で検討する議題について、調査・検討を行うため、検討部会構成課の担当職員により構成する栃木市斎場再整備作業部会を10月3日(金)に開催した。

5 栃木市斎場再整備基本計画の決定

栃木市斎場再整備検討委員会及び検討部会等の協議を経て、栃木市斎場再整備基本計画を6月12日付けで決定した。

第6節 新エネルギー対策室

〔総括概要〕

限られた資源である化石燃料（石油・石炭・天然ガス等）を原料とする従来型エネルギーへの依存を低減し、環境にやさしくエネルギーの地産地消も見込める再生可能エネルギー（太陽光・水力・風力・バイオマス等）の普及拡大を推進していく必要がある。

新エネルギー対策室では、特に年間の日照時間に恵まれている地域特性を生かし、太陽光発電の導入等に積極的に取り組んだ。

具体的などころでは市民に対する住宅用太陽光発電システム設置費の一部補助を行ったほか、大型の太陽光発電設備を設置するため市有施設の屋根貸出しを実施した。

また、環境に負荷のない電気自動車の普及促進を図るため、充電設備の整備を行った。

新エネルギー対策担当

1 住宅用太陽光発電システム設置費補助事業

地球温暖化防止対策の一環として、住宅用太陽光発電システム設置費に対し一部補助を行った。

- ・補助基本額 発電容量1kw当たり 25,000円
- ・限度額 4kw 100,000円
- ・補助件数 490件
- ・補助総額 46,151,000円
- ・総発電容量 2,346kw

2 市有施設屋根貸出事業

民間活力を利用した太陽光発電の推進を図るため、国の固定価格買取制度（全量買取）を活用し、電気を供給しようとする事業者に対し公共施設の屋根貸出しを行った。

- ・事業者 栃木メガソーラー株式会社
- ・貸出施設

	施設名
1	静和小学校 校舎
2	岩舟小学校 管理教室棟
3	岩舟中学校 普通教室棟

また、再生可能エネルギーの普及促進を図ることを目的に設置した基金に、施設使用料収入相当分の積立てを行った。

- ・再生可能エネルギー普及促進基金 2,865,200円

3 新エネルギー普及事業

電気自動車の普及を促進するため、公共施設へ充電設備を設置した。

- ・急速充電器 蔵の街第1駐車場 1基
設置事業費 5,346,000円

4 再生可能エネルギー導入支援事業

再生可能エネルギー（太陽光・バイオマス・小水力・風力等）による発電に関しては、複雑多岐にわたる関連法規の整理を関係課と連携して行い、事前協議等における手続きを新エネルギー対策室で一括して行い、事業者の利便性を図るとともに、再生可能エネルギーの導入拡大を推進した。

- ・太陽光発電所設置事前協議件数 45件
- ・計画発電容量 24,892kw

第7節 人権・男女共同参画課

〔総括概要〕

人権・男女共同参画課の主な分掌事務は、人権問題、人権啓発、人権擁護委員、人権関係機関及び人権関係団体に関すること、男女共同参画の推進・啓発、男女共同参画推進団体に関すること、大平隣保館、厚生センターの管理運営及び隣保館相談事業等に関すること、集会所の管理運営に関することである。

平成26年3月に、人権教育・啓発をさらに推進し、人権に関する課題の解消を目指すため「栃木市人権施策推進プラン（平成26年度～平成30年度）」を策定し、この計画を指針として各種施策を実施した。

人権啓発活動については、特に人権擁護委員と連携を図り、市民の中に潜在的に存在するあらゆる差別や偏見を根絶し、一人一人がすべての人権問題の解決を自らの課題として受け止め、人権意識の高揚が図られるよう積極的に活動を推進し、各種啓発事業を実施した。

また、人権講演会や研修会、出前講座等の人権教育啓発推進事業を実施し、啓発活動の充実を図った。

男女共同参画の推進については「とちぎ市男女共同参画プラン（平成25年度～平成29年度）」の取組みを進め、平成25年度年次報告書を作成し、公表した。また、「男女共生大学」の開設や男女共同参画推進団体の育成支援などを行い、男女共同参画地域推進員と協働で「男女共同参画のつどい」の開催、「男女共同参画週間」の街頭啓発の実施、「ミニ市民のつどい」の開催、男女共同参画広報紙「きららとちぎ」の発行など、男女共同参画意識の高揚を図った。

大平隣保館並びに厚生センターは、人権問題の活動拠点として、地域住民に対して生活上の各種相談事業や地域交流のための事業を実施した。また、大平隣保館での機関誌の発行、厚生センターでの啓発用ビデオの貸し出しなど、広く市民に対する人権意識の高揚に努めた。

また、人権同和教育事業として、集会所を拠点に各種学習や交流事業を通して、様々な人権問題に対する理解と認識を深めるとともに、人権が尊重される社会づくりを推進する人材育成に努めた。

人権推進担当

1 啓発事業

(1) 啓発活動の実施

ア 人権教育啓発推進事業委託実施状況

研修会等の名称	開催回数(回)	参加人数(人)	関係課等
特定職業従事者(消防職員)人権研修会	1	28	消防本部

人権連続講座（市職員対象）	4	269	全課
人権問題研修会並びに人権問題職場啓発推進員研修会	1	78	職員課
要保護児童対策地域協議会人権講演会	1	75	こども課
介護講演会	1	110	社会福祉協議会
企業研修会	1	32	商工観光課
民生委員研修会	1	92	社会福祉課
民生委員研修会（岩舟地域）	1	41	岩舟 健康福祉課
PTA・教職員研修会	1	38	大平中央小学校

イ 人権研修会各課開催状況

研修会等の名称	開催回数(回)	参加人数(人)	担当課
学校人権教育研修会	2	88	学校教育課
女性学級	5	168	生涯学習課
高齢者教室	4	158	生涯学習課

(2) 「栃木県人権教育・啓発推進県民運動強調月間」（8月）における市民啓発

ア 藤岡地域の事業所に対し、人権擁護委員と職場訪問をして企業啓発をし、啓発物品を配布した。

- ・実施日 7月25日（金）
- ・参加日 人権擁護委員5人、職員2人
- ・配布物 啓発用うちわ、モバイルスタンド、クロス、ボールペン 180セット

イ 「とちぎ蔵の街サマーフェスタ2014」において、人権擁護委員と街頭啓発を実施し、啓発物品の配布を行った。

- ・実施日 8月2日（土）
- ・参加者 人権擁護委員6人、職員3人
- ・配布物 啓発用うちわ 500枚

ウ 「サマーフェスタinいわふね2014」において、人権擁護委員が街頭啓発を実施し、啓発物品の配布を行った。

- ・実施日 8月9日（土）
- ・参加者 人権擁護委員5人
- ・配布物 啓発用うちわ 250枚

(3) 「人権週間」12月4日（木）～10日（水）における啓発

ア 街頭啓発の実施

「人権週間」中、人権尊重思想の普及と高揚を図るため、街頭啓発を実施し、啓発物品の配布を行った。

(ア) 1日目

- ・実施日 12月4日（木）
- ・啓発場所 ヤオハンアイム店、イオン栃木店、ヨークベニマル栃木祝町店

- ・参加者 人権擁護委員7人、運動団体4人（部落解放同盟栃木市協議会、部落解放愛する会栃木市協議会）、市職員4人
- ・配布物 啓発物品（リーフレット、軍手、ティッシュ） 450セット

(イ) 2日目

- ・実施日 12月7日(日)
- ・啓発場所 とりせん藤岡店
- ・参加者 人権擁護委員5人、市職員1人、藤岡町区長
- ・配布物 啓発物品（リーフレット、軍手） 150セット

イ 懸垂幕掲示

市役所本庁舎に懸垂幕を掲出した。

- ・実施期間 12月4日(木)～10日(水)

ウ 盲導犬体験学習の実施

実施日	学校・団体等	生徒数(人)
12月10日(水)	藤岡第一中学校	300
2月18日(水)	吹上中学校	295

(4) 「地域のイベント」における市民啓発

各地域で開催されるイベントにおいて街頭啓発を実施し啓発物品の配布を行った。

ア 藤岡ふくしまつり

- ・実施日 10月19日(日)
- ・啓発場所 藤岡公民館ほか
- ・参加者 人権擁護委員4人、市職員1人
- ・配布物 啓発物品（クリップ、ミニタオル、ティッシュ、クリアファイル、リーフレット） 360個

イ 岩舟健康福祉環境まつり

- ・実施日 10月19日(日)
- ・啓発場所 岩舟健康福祉センター（遊楽々館）
- ・参加者 人権擁護委員5人、運動団体3人（部落解放同盟栃木市協議会、部落解放愛する会栃木市協議会）、市職員1人
- ・配布物 啓発物品（クロス、ティッシュ、クリアファイル、ボールペン） 420個

ウ まるまるまるごとつがまつり

- ・実施日 11月30日(日)
- ・啓発場所 都賀産文通り線
- ・参加者 人権擁護委員3人、市職員1人
- ・配布物 啓発物品（クリップ、マーカー、折紙、カレンダー） 250個

エ ど田舎にしかた祭り

- ・実施日 11月30日(日)
- ・啓発場所 道の駅にしかた
- ・参加者 人権擁護委員1人、市職員1人

- ・配布物 啓発物品（クリップ、マーカー、折紙、カレンダー） 230個
- オ りんぼかんまつり
- ・実施日 3月8日（日）
 - ・啓発場所 大平隣保館
 - ・参加者 人権擁護委員1人、市職員4人
 - ・配布物 啓発物品（軍手、リーフレット、人権マスコット人形、トートバック） 200セット

(5) 「人権出前講座」の実施

学校や団体等へ職員が出向き、人権をテーマとした講座を行った。

実施日	学校・団体等	対 象	参加者（人）
8月 5日（火）	吹上公民館	地 域	79
11月18日（火）	大平西小学校	6年生	59

2 人権を考える市民の集い

- ・実施日 12月6日（土）
- ・場 所 栃木文化会館（大ホール及びホワイエ）
- ・参加者 約700人
- ・人権問題講演会 オープニング 合唱（栃木女子校コーラス部）
講演 はぐくもう！思いやりの心は「ご近所の底力」
講師 フリーキャスター 堀尾正明氏
- ・人権作品展 栃木人権擁護委員協議会主催 人権書道展2014年応募作品
栃木県子どもの人権ポスター原画コンテスト2014年応募作品
人権啓発物品の配布（軍手、クリアファイル、
ティッシュ、トートバック） 700セット
- ・備 考 教育委員会、栃木・真岡人権啓発活動地域ネットワーク協議会と共催

3 人権擁護委員関係

(1) 人権相談所

各地域において定期の人権相談を実施したほか、特設相談を2回実施した。

- ・定期相談

地 域	実 施 日	会 場
栃木	毎月第2・第4金曜日	市役所501会議室
大平	毎月第2火曜日	ふるさとふれあい館
藤岡	偶数月第2水曜日	藤岡公民館
都賀	毎月第4火曜日	都賀老人憩いの家
西方	毎月18日	西方保健センター
岩舟	毎月8日	岩舟健康福祉センター

・特設相談

名 称	実施日	会 場
人権擁護委員 の日	6月 2日(月)	厚生センター・大平隣保館・都賀老人憩い の家・西方保健センター・岩舟総合支所会 議棟
	6月 3日(火)	藤岡公民館
人権週間	12月 4日(木)	厚生センター・大平隣保館・岩舟総合支所 会議棟
	12月10日(水)	藤岡公民館・都賀老人憩いの家・西方保健 センター

(2) 人権週間

街頭啓発、小中学校・保育園等における人権講演会への講師としての参加等を行い、人権尊重思想の普及高揚を図った。

(3) 「人権の花」運動

人権思想の普及高揚のための啓発活動は、幼少期のころから行うことがより効果的であることから、「人権の花」運動を実施した。児童がお互いに協力して花を栽培し、その花をみんなに観賞してもらうことなどにより、児童の情操をより豊かにし、人権思想への理解促進を図った。

・贈呈式

実施日	実施校	参加者(人)
6月 5日(木)	国府南小学校	40
6月 12日(木)	栃木中央小学校	537
6月 16日(月)	大平中央小学校	684
6月 17日(火)	国府北小学校	314
6月 20日(金)	家中小学校	186
6月 20日(金)	真名子小学校	53
6月 23日(月)	部屋小学校	121
6月 26日(木)	静和小学校	241

(4) 人権擁護委員の推薦

任期満了に伴い法務局から推薦の依頼を受け、候補者を選出し、議会の議決を経て推薦をした。

・推 薦 11人(再任7人)

4 同和対策関係事業の実施状況

(1) 民間団体との話し合い

同和対策事業及び同和教育について、円滑な推進を図るため、民間団体役員と随時

協議を行った。

(2) 部落解放同盟からの要請対応

ア 人権施策推進本部検討会

- ・開催日 7月1日（火）
- ・会場 市役所501会議室
- ・出席者 回答担当課長及び関係職員
- ・内容 部落解放・人権行政確立のための要請書に係る経過等について
2013年・2014年部落解放・人権行政確立のための要請書回答（素案）について

イ 人権施策推進本部会議

- ・開催日 8月8日（金）
- ・会場 市役所正庁
- ・出席者 本部員（副市長・教育長・全部長）、回答担当課長及び関係職員
- ・内容 部落解放・人権行政確立のための要請書に係る経過等について
2013年・2014年部落解放・人権行政確立のための要請書回答（原案）について

ウ 要請書回答に係る話し合い

- ・開催日 1月26日（月）
- ・会場 大平公民館
- ・出席者 市長、副市長、教育長、全部長、全課長、回答課の関係職員及び部落解放同盟栃木県連合会役員
- ・内容 部落解放・人権行政確立のための要請書に係る経過等について
「2013年・2014年部落解放・人権行政確立のための要請書」に係る趣旨説明、質疑応答

5 「栃木市人権施策推進プラン」の推進

(1) 第1回栃木市人権施策推進審議会

- ・開催日 8月1日（金）
- ・会場 市役所正庁
- ・出席者 生活環境部長、人権・男女共同参画課長、担当職員及び人権施策推進審議会委員
- ・内容 正副会長の選出、「栃木市人権施策推進プラン」の概要について

6 研修会等参加状況

研修会等名	期日	場所	参加者(人)
部落解放同盟栃木市協議会第5回総会	4月12日（土）	大平隣保館	20
栃木人権擁護委員協議会第一部会定期総会及び第1回研修会	4月17日（木）	ニューアプロニー	3
栃木人権擁護委員協議会定時総会	5月12日（月）	栃木保健福祉センター	2
部落解放同盟栃木県連合会第42回定期大会	5月18日（日）	ゆうゆうプラザ	16

部落解放・人権政策確立要求第1次中央集会	5月22日(木)	東京都千代田区	2
平成26年度下都賀地区人権フォーラム	6月3日(火)	岩舟文化会館	3
部落解放愛する会栃木県連合会第39回定期大会	6月7日(土)	小山市文化センター	11
第11回栃木県人権研究集会	6月21日(土)	とちぎ健康の森	14
栃木人権擁護委員協議会第一部会第2回研修会	7月1日(火)	厚生センター	3
部落解放第46回東日本研究集会	7月3日(木) ～4日(金)	群馬県みなかみ町	2
部落解放愛する会栃木県連合会県連役員と担当行政職員との合同視察研究会	7月3日(木) ～4日(金)	山形県米沢市	1
部落解放同盟市協議会人権セミナー	7月29日(火)	大平文化会館	10
2014年度人権センターとちぎ連続講座①～④	7月～11月	人権センターとちぎ(小山市)	8
部落解放第59回関東女性集会	8月30日(土) ～31日(日)	長野県長野市	2
部落解放愛する会栃木県連合会女性部役員研修会	9月10日(水) ～11日(木)	東京都台東区	2
部落解放愛する会二市一町合同視察研修会	10月1日(水) ～3日(金)	広島県福山市	2
部落解放愛する会栃木市協議会岩舟支部視察研修会	10月5日(日) ～6日(月)	群馬県高崎市	2
中学生の一日人権擁護委員	10月11日(土)	野木町エニスホール	1
栃木人権擁護委員協議会第一部会第3回(視察)研修会	10月16日(木)	宇都宮法務局日光支局	2
部落解放研究第48回全国集会	10月20日(月) ～22日(水)	京都府京都市	2
部落解放・人権政策確立要求第2次中央集会	10月30日(木)	東京都千代田区	1
第16回栃木県ヒューマンライツセミナー	11月13日(木)	パルティ(宇都宮市)	14
部落解放同盟栃木市協議会2014年会員研修	11月19日(水) ～20日(木)	長野県丸子町	6
第66回全国人権・同和教育研究大会	12月6日(土) ～7日(日)	香川県高松市	1
世界人権宣言66周年記念東京集会	12月9日(火)	東京都千代田区	1
部落解放愛する会栃木県連合会会員研修会	12月17日(水) ～18日(木)	宇都宮法務局日光支局	10
部落解放同盟栃木県連合会2015年荊冠旗びらき	1月9日(金)	サンプラザ	9
第29回人権啓発研究集会	1月21日(水) ～23日(金)	山口県山口市	2
栃木人権擁護委員協議会第一部会第4回研修会	3月11日(水)	厚生センター	2

7 大平隣保館事業

(1) 相談事業

ア 外国人相談

通訳2名を招き、日本語講座と併せて開設した。

- ・実施日時 毎月第3土曜日 午後8時から10時
- ・実施回数 12回
- ・相談件数 6件

イ 年金相談

専門相談員を招き開設した。

- ・実施日時 毎月第2火曜日 午前10時から12時
- ・実施回数 12回
- ・相談件数 11件

ウ 弁護士相談

弁護士を招き、予約制にて開設した。

- ・実施日時 奇数月第3木曜日 午前10時から12時
- ・実施回数 6回
- ・相談件数 33件

エ 生活困りごと相談

大平隣保館にフリーダイヤルを設けて、指導員による生活相談を随時行った。

- ・相談件数 27件

オ 内容別相談件数

項 目	件 数(件)	項 目	件 数(件)
生活相談	59	福祉相談	-
健康相談	-	医療年金相談	12
教育児童相談	-	職業相談	2
住宅相談	2	人権相談	2
市税等相談	-	環境衛生相談	-
計			77

(2) 啓発事業

ア 人権講演会（栃木市集会所・大平隣保館合同）

- ・実施日 11月27日（木）
- ・場 所 大平文化会館
- ・内 容 演題 「児童養護施設で暮らすということ」
講師 とちぎユースアフターケア事業協同組合
サロン「だいじ家」代表 塩尻真由美氏
- ・参加者 250人

イ 情報誌の発行

隣保館事業の周知と人権問題を広く啓発普及するため、人権教育啓発情報誌「こだま」を年3回発行し、市内全域に班内回覧した。

- ・情報誌発行状況 7月・11月・3月号
- ・発行部数 各6,600部（A4版 12頁）

ウ 児童生徒による人権作文集の発行

小中学生の人権意識の目覚めと高揚を目的に、人権に関する作文・標語・ポスター原画を児童生徒から募り、作文集「こころのまど」を発行した。

- ・作文集発行状況 平成27年3月号
- ・発行部数 600部（A4版 95頁）

(3) 地域交流事業

ア 野外研修事業

大平隣保館の利用者間の交流と親睦を深めるため、市有バスを使用して野外研修を行った。

研修先及び内容	実施日	参加者(人)
千葉県香取市 街並散策・名所旧跡見学	6月27日（金）	28
	7月1日（火）	29
	7月9日（水）	29

イ 隣保館主催教室

教室名	開催回数(回)	延べ参加者(人)
シルバー生き生き塾	8	190
日本語講座	36	222
健康セミナー	10	217
スマートフォン教室	4	63

ウ 夏休み子どもお楽しみ劇場

- ・実施日 7月31日（木）
- ・参加者 129人
- ・内容 映画「アナと雪の女王」鑑賞

エ 夏休み親子体験教室

- ・実施日 8月11日（月）
- ・参加者 16人
- ・内容 風船人形「コムギンくん」の作成を親子で体験
- ・講師 人権啓発指導員 野澤和子氏

オ りんぼかん書初め席書大会

- ・実施日 1月5日（月）
- ・参加者 47人（うち子ども23人）
- ・内容 園児から小学生を対象にした書初め会
- ・講師 石原幸子氏

カ りんぼかんまつり

隣保館事業の成果発表と地域交流を目的に、部落解放同盟栃木市協議会及び大平町新第3・第4自治会の協賛にて、りんぼかんまつりを開催した。

- ・実施日時 3月8日（日） 午前9時30分から午後3時

- ・場 所 大平隣保館
- ・来 場 者 約1,100人
- ・内 容 自主グループによる作品の展示、実演、即売、実技発表会
協賛団体による各種模擬店、もちつき大会
人権擁護委員による人権啓発物品の配布
地元消防団による消防ポンプ車試乗会

キ 自主グループ活動

施設を定期利用する団体(自主グループ)による活動を通じて、地域交流を図った。

活動団体	利用件数	利用人数
30団体	752件	6,870人

(4) 地域福祉事業

事業名及び内容	開催回数(回)	延べ参加者(人)	備考
ふれあい交流会 高齢者の地域交流・健康維持事業等	12	225	
子育て支援研修会	1	26	こども課地域子育て支援センター共催

(5) 栃木県隣保館連絡協議会並びに全国隣保館連絡協議会主催研修会等への参加

ア 栃木県隣保館連絡協議会

各種会議や研修会に参加した。

区 分	実施日	会場等
定期総会	4月10日(木)	佐野市
理事会	6月13日(金)	足利市
	10月9日(木)	県外視察時車中
	2月16日(月)	足利市
研修会	7月28日(月)	栃木市
	12月25日(木)	佐野市
県外研修会	10月8日(水)、9日(木)	群馬県高崎市他

イ 全国隣保館連絡協議会

各種会議や研修会等へ参加した。

区 分	実施日	開催地
東日本ブロック会研修会第1回推進委員会	7月8日(火)	鹿沼市
東日本ブロック会研修会第2回推進委員会	7月28日(月)	栃木市
東日本ブロック会研修会第3回推進委員会	10月9日(木)	群馬県高崎市
第51回全国隣保館職員東日本ブロック会研修会	10月30日(木)、31日(金)	日光市

8 集会所事業

(1) 集会所指導事業

ア 皆川城内集会所指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
子ども教室	24	48	201	大塚幸一氏他
成人教室	150	300	966	山田次男氏他
人権講座	1	2	5	人権啓発指導員
計	175	350	1,172	

イ 新栃木コミュニティ会館指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
子ども教室	23	46	413	新田陽子氏他
成人教室	96	192	613	臼井圭子氏他
高齢者教室	45	90	286	人権啓発指導員他
人権講座	1	2	10	人権啓発指導員
計	165	330	1,322	

ウ 栃木第四地区コミュニティセンター指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
子ども教室	33	66	515	杉山真理氏他
成人教室	173	346	1,527	大関雅香氏他
人権講座	1	2	14	人権啓発指導員
計	207	414	2,056	

エ 大平榎本集会所指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
女性教室	10	20	65	人権・男女共同参画課職員他
料理教室	10	20	72	武井康子氏
高齢者教室	20	40	151	人権啓発指導員他
ダンス教室	20	40	170	藤倉和子氏
カラオケ教室	20	40	132	金沢ゆき江氏
人権講話	1	2	15	人権啓発指導員
計	81	162	605	

オ 大平伯仲集会所指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
女性教室	10	20	68	人権・男女共同参画課職員他
料理教室	10	20	60	大垣延子氏
ダンス教室	20	40	203	吉野静氏他

カラオケ教室	20	40	151	田中玲子氏
子ども仲良し教室	1	2	11	若菜まつ氏
人権講話	1	2	10	人権啓発指導員
計	62	124	503	

カ 大平真弓集会所指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
女性教室	9	18	92	人権・男女共同参画課職員他
料理教室	9	18	50	大垣延子氏
高齢者教室	20	40	134	社会教育指導員他
ダンス教室	20	40	143	熊倉晴彦氏
カラオケ教室	20	40	333	金沢ゆき江氏
子ども仲良し教室	1	2	9	若菜まつ氏
人権講話	1	2	7	人権啓発指導員
計	80	160	768	

キ 大平西水代集会所指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
女性教室	10	20	91	人権・男女共同参画課職員他
料理教室	10	20	103	大垣延子氏
高齢者教室	20	40	462	社会教育指導員他
ダンス教室	20	40	294	吉野静氏他
カラオケ教室	20	40	245	佐山孝氏
民謡教室	20	40	81	伊藤昭男氏他
子ども仲良し教室	1	2	11	若菜まつ氏
人権講話	2	4	26	人権啓発指導員
計	103	206	1,313	

ク 大平富田集会所指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
女性教室	10	20	71	人権・男女共同参画課職員他
料理教室	10	20	74	武井康子氏
高齢者教室	20	40	312	社会教育指導員他
ダンス教室	20	40	171	稲部照代氏
カラオケ教室	20	40	166	川田善文氏
民謡教室	20	40	157	金沢ゆき江氏他
民舞教室	20	40	131	佐山初枝氏他

子ども仲良し教室	1	2	11	若菜まつ氏
人権講話	2	4	25	人権啓発指導員
計	123	246	1,118	

ケ 藤岡都賀集会所指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
子どもの広場	4	8	124	人権啓発指導員他
ふれあいのつどい(成人)	5	10	80	とちぎ花センター職員他
高齢者のつどい	4	8	63	マジッククラブ友遊会他
計	13	26	267	

コ 藤岡富吉集会所指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
子どもの広場	5	10	73	人権啓発指導員他
ふれあいのつどい(成人)	6	12	105	とちぎ花センター職員他
高齢者のつどい	5	10	70	マジッククラブ友遊会他
計	16	32	248	

サ 岩舟西根南集会所指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
カラオケ教室	16	32	69	講師無し(自主講座)
ふれあい教室	1	2	10	杉山敦子氏
人権講話	1	2	14	人権啓発指導員
計	18	36	93	

シ 岩舟下津原集会所指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
料理教室	8	16	112	杉山敦子氏
健康づくり教室	6	12	74	(有)エヌ・エス・リンク
ふれあい教室	1	2	24	小暮實氏
美術教室	8	16	64	靱山礼子氏
卓球教室	40	80	247	講師無し(自主講座)
カラオケ教室	57	114	473	講師無し(自主講座)
人権講話	1	2	28	人権啓発指導員
計	121	242	1,022	

ス 集会所運営委員会

会議名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	会場
栃木市栃木集会所運営委員会	2	2	19	皆川城内集会所

栃木市大平集会所運営委員会	2	2	29	大平隣保館
栃木市藤岡集会所運営委員会	2	2	21	藤岡都賀集会所 藤岡富吉集会所
栃木市岩舟集会所運営委員会	2	2	19	岩舟下津原集会所
栃木市集会所運営委員会合同会議	1	2	9	大平隣保館

セ 講演会

事業名	実施日	対象者	参加人数(人)	講師
人権講演会	11月27日(木)	集会所利用者等	250	塩尻真由美氏

ソ 野外研修

集会所教室名	実施日	参加人数(人)	研修先及び内容
榎本・富田集会所主催教室	10月14日(火)	18	茨城県 体験学習
榎本・真弓集会所高齢者教室	10月17日(金)	14	栃木県 演劇鑑賞
西水代集会所主催教室	10月22日(水)	19	栃木県 体験学習
富田集会所高齢者教室	10月30日(木)	20	栃木県 演劇鑑賞
伯仲集会所主催教室	11月13日(木)	13	栃木県他 体験学習
岩舟集会所主催教室	11月29日(土)	30	埼玉県 工場見学
西水代集会所高齢者教室	12月12日(金)	20	栃木県 演劇鑑賞

9 厚生センター事業

(1) 相談事業

(単位：件)

項目	件数	項目	件数
生活相談	44	福祉相談	128
健康相談	11	医療年金相談	47
教育児童相談	8	職業相談	12
住宅相談	11	人権相談	1
市税等相談	5	環境衛生相談	-
計			267

(2) 啓発事業

ア 啓発用ビデオの貸出し

各種研修会・講演会等において、人権問題を広く啓発し、普及するため、啓発用ビデオの貸出しを行った。また、啓発用ビデオを1本新規購入した。

- ・貸出状況 82件（延べ視聴者2,980人）
- ・購入ビデオ 身近な人権問題「人権は小さな気づきから」

イ 図書及び啓発資料の貸出し

人権問題、同和問題の啓発等に関する図書及び資料の貸出しを行った。

(3) 地域交流事業

ア 夏休み交流事業

- ・実施日 7月23日（水）
- ・参加者 144人
- ・内 容 紙コップ工作、輪投げ名人に挑戦、昼食、みんなで楽しむ「群読」、バルーンアート、啓発物品等配布

イ 冬休み交流事業

- ・実施日 12月26日（金）
- ・参加者 58人
- ・内 容 おもしろ科学実験、餅つき体験、昼食、ビンゴ、人権啓発ビデオ上映「ココロ屋」、啓発物品等配布

ウ 読み聞かせ学習・発表会

(ア) 読み聞かせ体験講座【3回連続】

- ・実施日 2月3日（火）、10日（火）、17日（火）
- ・場 所 厚生センター
- ・参加者 延べ32人
- ・内 容 「なめとこ山の熊」、「狐」
- ・協 力 読み聞かせボランティア「九輪草の会」

(イ) 読み聞かせ会

- 「ほんとあそぼう」おはなしの会
- ・実施日 2月15日（日）
 - ・場 所 厚生センター
 - ・参加者 29人
 - ・内 容 紙芝居、朗読、群読、折り紙遊び
「はらぺこあおむし」、「かぜのでんわ」、「きつね」
 - ・協 力 読み聞かせボランティア「九輪草の会」

エ 厚生センター自主講座

(ア) 第1回 布ぞうり作り

- ・実施日 5月27日（火）午後1時20分から4時
- ・場 所 厚生センター 和室
- ・参加者 23人

(イ) 第2回 布ぞうり作り

- ・実施日 6月4日（水）午後1時20分から4時
- ・場 所 厚生センター 和室
- ・参加者 20人

(ウ) 第3回 布ぞうり作り

- ・実施日 11月11日（火）午後1時20分から4時30分
- ・場 所 厚生センター 和室
- ・参加者 14人

(エ) 第1回 笑いヨガ

- ・実施日 6月25日（水）午後2時から3時30分
- ・場 所 厚生センター 集会室

- ・参加者 23人
- (オ) 第2回 笑いヨガ
 - ・実施日 7月9日(水) 午後2時から3時30分
 - ・場 所 厚生センター 集会室
 - ・参加者 21人
- (カ) 第3回 笑いヨガ
 - ・実施日 1月28日(水) 午後2時から3時30分
 - ・場 所 厚生センター 集会室
 - ・参加者 20人
- (キ) 初めてのそば打ち教室
 - ・実施日 9月25日(木) 午前9時30分から午後2時
 - ・場 所 厚生センター 調理室・和室
 - ・参加者 7人
- (ク) 初めてのスマホ教室【2回連続講座】
 - ・実施日 3月17日(火)、24日(火) 午後1時30分から3時
 - ・場 所 厚生センター 集会室
 - ・参加者 延べ33人
- オ 厚生センター地域交流研修会
 - ・実施日 7月30日(水)
 - ・参加者 30人
 - ・視察先 国立ハンセン病資料館(東村山市)ほか

(4) ボランティア団体等の活動支援

ア 登録団体への無償貸館

登録団体	貸出件数	利用人数
10団体	129件	2,177人

イ 読み聞かせ学習グループ「九輪草の会」の活動支援

朝の読み聞かせ	栃木第四小学校
	大宮北小学校
保育園訪問読み聞かせ	はこのもり保育園
	ぬまわだ保育園

男女共同参画担当

1 各種委員会等への女性・若者(35歳未満)委員構成状況調査の実施

男女共同参画社会の形成に関する施策の推進状況を把握するため、庁内における女性と若者の委員会等への参画状況の調査を実施し、結果を全庁に配布し、女性の参画拡大に向けた取組を推進した。

(1) 女性委員の登用について

- ・委員会等の組織数 52組織

- ・構成人数 783人
 - ・うち女性数 196人
 - ・女性登用率 25.0% (4月1日現在)
- (2) 若者 (35歳未満) 委員の登用について
- ・委員会等の組織数 52組織
 - ・うち若者ありの組織数 7組織
 - ・若者登用率 13.5% (4月1日現在)

2 男女共同参画プランの適正な進行管理

平成25年度男女共同参画の施策の実施状況調査を実施し、施策事業の評価を実施した。また、年次報告書を作成し、関係機関に配布するとともに、市ホームページにて公表した。

- (1) 男女共同参画推進本部検討部会の開催
- ・開催日 6月11日 (水)
 - ・会場 市役所正庁
 - ・内容 「とちぎ市男女共同参画プラン」施策推進状況調査報告について
 - ・出席者数 67人 (出席率77.9%)
- (2) 男女共同参画審議会の開催
- ・開催日 1月16日 (金)
 - ・会場 市役所正庁
 - ・内容 「男女共同参画宣言都市記念事業」について
「とちぎ市男女共同参画プラン」の年次報告について
 - ・出席者数 10人

3 男女共同参画推進本部検討部会部会員研修会の実施

男女共同参画に関する意識啓発と理解を深めるため研修会を実施した。

- (1) 第1回研修会
- ・実施日 8月7日 (木) (男女共生大学第5回講座と兼ねる)
 - ・会場 栃木市市民会館
 - ・内容 講話「『しか』から『でも』へー男女共同参画“途中の一步”ー」
 - ・講師 男女共同参画啓発活動家 奥山和弘氏
 - ・出席者数 66人 (出席率76.7%)
- (2) 第2回研修会
- ・実施日 11月25日 (火) (「DV・デートDV講座」と兼ねる)
 - ・会場 市役所正庁
 - ・内容 講話・寸劇「『DV』・『デートDV』の理解と対応策を考える」
 - ・講師 阿部美代子氏 (家族相談室・エコーズ)
 - ・出席者数 65人 (出席率75.6%)

4 男女共同参画啓発事業

(1) 男女共同参画週間事業

男女共同参画社会基本法の目的及び基本理念に対する理解を深め、男女共同参画社会の形成の促進を図るため、パネル展の開催及び広報紙への記事の掲載等を行った。

- ・実施日 6月23日（月）～29日（日）
- ・会場 市役所ロビー、栃木市市民会館ロビー
- ・内容 男女共同参画週間パネル展示
リーフレット配布 男女共同参画に関する標語、写真入賞作品展示

(2) 男女共同参画地域推進員の活動

ア 「ミニ市民のつどい」の開催

実施日	会場	内容	参加人員(人)
7月12日(土)	厚生センター	人権・男女共同参画研修会（城内南自治会で開催） ・講演「なぜ、今、男女共同参画社会を目指すのか？」 講師 人権・男女共同参画課 男女共同参画推進指導員 ・紙芝居「おーい元気 老々見守り隊」 （蔵の町子ファミリー） ・グループ別話合い	43

イ 男女共同参画週間の街頭啓発

- ・啓発物資の配布

実施日	会場	参加人員(人)
6月15日（日）	フジマート岩舟店	8
6月15日（日）	カインズモール大平店	3
6月15日（日）	とりせん大平店	3
6月22日（日）	とりせん藤岡店	6
6月24日（火）	ヨークベニマル栃木祝町店	5
6月24日（火）	イオン栃木店	5
6月27日（金）	オータニ西方店	4

ウ 視察研修の開催

県内他団体における取組を参考として今後の啓発活動に役立て、本市の更なる男女共同参画の推進を図るため、栃木県女性団体連絡協議会、栃木県、公益財団法人とちぎ男女共同参画財団主催の「とちぎ県民のつどい」に参加した。

- ・実施日 6月29日（日）
- ・会場 パルティとちぎ男女共同参画センター
- ・内容 男女共同参画地域推進グループ・団体等の発表
記念式典
記念講演「災害と男女共同参画～3.11に学ぶ」
講師 前千葉県知事 男女共同参画と災害・復興 ネットワーク代表 堂本暁子氏
- ・参加人員 19人

エ 交流会の開催

男女共同参画地域推進員の資質の向上を図るため、栃木市議会「女性議員の会」との意見交換会を開催した。

- ・実施日 11月20日（木）
- ・会場 市役所501会議室
- ・内容 栃木市議会「女性議員の会」7人との意見交換会
- ・参加人員 40人

(3) 「とちぎ市男女共同参画のつどい」の開催

男女共同参画社会づくりを目指し、「とちぎ市男女共同参画のつどい」を開催した。

- ・実施日 6月28日（土）
- ・会場 栃木市市民会館
- ・内容 第1部 男女共同参画標語・写真コンテスト表彰、標語発表
第2部 コンサート 演奏「トリオ・アルマニャック」
- ・参加人員 141人

(4) 男女共同参画のつどいに併せての啓発事業

「男女共同参画」に関する標語と写真の募集を行い、表彰した。

区 分		応募数(点)	入 賞
標語	小学生の部	538	最優秀賞1点、優秀賞5点、優良賞10点、佳作20点
	一般の部	21	最優秀賞1点、優秀賞2点
写真		20	最優秀賞1点、優秀賞2点

(5) 男女共同参画推進事業の広報

市広報紙、市ホームページ、ケーブルテレビ、新聞による広報を行った。

5 栃木県次世代人材づくり事業への派遣

県民一人一人が地域や社会の担い手となり、力を発揮することができる「人づくり」を推進するため、人間性豊かで、地域に貢献する若者リーダー及び女性リーダーの育成を県と市町が共同で実施する次世代人材づくり事業への参加について、2人を派遣した。

- ・研修日程 7月13日（日）～2月8日（日）延べ11日間
- ・内容

実 施 日
7月13日（日）研修①、8月3日（日）研修②、8月24日（日）研修③、9月7日（日）研修④、9月28日（日）研修⑤、10月16日（木）～18日（土）（2泊3日）県外研修⑥、10月9日（木）、11月2日（日）、11月4日（火）の内1日研修⑦、1月25日（日）研修⑧、研修成果発表会2月8日（日）

6 日本女性会議への参加

市内の各女性団体等において活動している市民が、女性団体及びリーダーとしての役割や活動の現状を学ぶとともに、協調と連帯意識を持って、男女共同参画社会の実現に向けた活動を展開していくために、日本女性会議へ参加した。

- ・実施期間 10月17日（金）～19日（日）（3日間）

- ・開催地 北海道札幌市
- ・参加者数 11人

7 男女共同参画広報紙の発行

男女共同参画について市民の理解と関心を深めるため、男女共同参画広報紙「きららとちぎ（第5号）」を、男女共同参画地域推進員を編集員として3月に発行し、市内全世帯に配布した。

8 男女共生大学の開設

男女共同参画社会の実現に向け、共に学び考え、それぞれの活動を通して、自分らしく生き生きと活躍、行動できる力を身につける人材を育成するため男女共生大学を開設した。

(1) 実施状況

受講者数 一般49人、特別8人 計57人

講座	実施日	講座内容	参加人員(人)
第1回	5月21日(水)	*開講式 *講話「男女共同参画社会の現状と課題 :女性労働者の現状を中心に」 白鷗大学教授 堀眞由美氏	37
第2回	6月12日(木)	*講話「整理収納セミナー」 「暮らし方が変わると生き方が変わる ～整理収納で目指せハッピーライフ～」 整理収納アドバイザー 斉藤真弓氏	39
第3回	6月28日(土)	公開講座 *とちぎ市男女共同参画のつどい ・第1部 男女共同参画標語・写真コンテスト表彰及び標語発表 ・第2部 コンサート 演奏「トリオ・アルマニャック」	28
第4回	7月24日(木)	*現地見学会「暮らしとリサイクル」 (株)エフピコ関東リサイクル工場 地図と測定の科学館	18
第5回	8月7日(木)	*講話「『しか』から『でも』へ —男女共同参画“途中の一步”—」 男女共同参画啓発活動家 奥山和弘氏	17
第6回	8月21日(木)	*H25栃木県次世代人材づくり事業研修成果発表 栃木市参加者 青年リーダー部門 青木琢氏	19

		女性リーダー部門 橋本晴美氏 *H25男女共同参画ステイターの報告 男女共同参画ステイター栃木市参加者 *しゃべり場	
第7回	9月11日(木)	*はつらつ健康教室 「今、自分を知る ～ちょっとだけ無理をする～」 健康運動指導士 原美穂子氏	18
第8回	9月25日(木)	*講話と落語「江戸の町人の暮らし」 落語を聴く会代表 清水一朗氏 *閉講式	27

(2) 運営ボランティアの活動

男女共生大学の受講生自らが大学の運営に主体的に携わることにより、男女共同参画社会の実現に向けた人材育成を図った。

- ・運営ボランティア 7人
- ・活動の内容 講座の運営司会・記録・託児等、講座に関する役割を分担して行った。
- ・運営委員会の開催 年3回 学習プログラムや活動内容の検討他

9 DV・デートDV講座の開催

配偶者や恋人などの親密な関係にある間柄で行われる暴力「DV（ドメスティック・バイオレンス）」についての正しい知識を身に付け、問題に対する理解と認識を深めるためDV・デートDV講座を開催した。

- ・実施日 11月25日(火) (男女共同参画推進本部検討部会部会員研修会と兼ねる)
- ・出席者数 80人

10 出前講座の実施

実施日	会場	内容	対象者	参加人員(人)
5月20日(火)	藤岡公民館	研修会 「なぜ、今男女共同参画社会を目指すのか？」	栃木市藤岡女性 団体連絡協議会	30

11 男女共同参画自主グループ活動支援

(1) 女性団体活動支援

ア 栃木市女性団体連絡協議会の活動支援

実施日	会場	事業名	参加人員(人)
6月10日(火)	栃木市市民会館	第1回栃木市女性団体連絡会役員会	9
7月14日(月)	栃木市市民会館	第2回栃木市女性団体連絡会役員会	4

7月31日（木）	栃木市市民会館	（仮称）栃木市女性団体連絡協議会設立 総会	61
7月31日（木）	栃木市市民会館	第1回栃木市女性団体連絡協議会役員会	6
9月8日（月）	栃木市市民会館	第2回栃木市女性団体連絡協議会役員会	6
11月19日（水）	とちぎ花センター、いわ ふねフルーツパーク、大 慈寺他	栃木市女性団体連絡協議会交流会（視察 研修）	39
2月25日（水）	栃木市市民会館	第3回栃木市女性団体連絡協議会役員会	7

イ 栃木市栃木女性団体連絡協議会の活動支援

実施日	会 場	事 業 名	参加人員(人)
5月31日（土）	栃木市市民会館	定期総会	63
6月10日（火）	栃木市市民会館	第1回栃木市女性団体連絡会役員会	1
6月18日（水）	茨城県結城郡八千代市 町他	視察研修会 株式会社エフピコ関東リサ イクル工場他	36
7月14日（月）	栃木市市民会館	第2回栃木市女性団体連絡会役員会	1
7月31日（木）	栃木市市民会館	（仮称）栃木市女性団体連絡協議会設立 総会	12
7月31日（木）	栃木市市民会館	第1回栃木市女性団体連絡協議会役員会	1
8月23日（土）	栃木文化会館	研修会「サマーコンサート パートVI」 演奏 トリオ・クメタナ	300
9月8日（月）	栃木市市民会館	第2回栃木市女性団体連絡協議会役員会	1
9月9日（火）	栃木市市民会館	研修会「救命講座」 講師 栃木市消防本部 消防課職員	52
10月8日（水）	栃木市市民会館	とちぎ市民環境まつり 栃木市消費生活展全体会	14
11月 8日（土）	栃木市市民会館	とちぎ市民環境まつり 栃木市消費生活展	延べ 800
11月19日（水）	とちぎ花センター、いわ ふねフルーツパーク、大 慈寺他	栃木市女性団体連絡協議会交流会視察研 修	15
2月25日（水）	栃木市市民会館	第3回栃木市女性団体連絡協議会役員会	1

ウ 栃木市大平女性団体連絡協議会の活動支援

実施日	会 場	事 業 名	参加人員(人)
5月29日（木）	大平隣保館	定期総会 研修会「笑いヨガ」講師 栃木市 人権・ 男女共同参画課 人権啓発指導員	33
6月10日（火）	栃木市市民会館	第1回栃木市女性団体連絡会役員会	2

7月14日(月)	栃木市市民会館	第2回栃木市女性団体連絡会役員会	1
7月31日(木)	栃木市市民会館	(仮称) 栃木市女性団体連絡協議会設立 総会	21
7月31日(木)	栃木市市民会館	第1回栃木市女性団体連絡協議会役員会	2
9月8日(月)	栃木市市民会館	第2回栃木市女性団体連絡協議会役員会	1
10月16日(木)	大平隣保館	輝いて生きるみんなのつどい 研修会「救命講座」 講師 栃木市消防本部 大平分署職員	26
11月19日(水)	とちぎ花センター、いわ ふねフルーツパーク、大 慈寺他	栃木市女性団体連絡協議会交流会視察研 修	6
11月27日(木)	茨城県結城郡八千代市 町他	視察研修会 株式会社エフピコ関東リサ イクル工場他	26
2月4日(水)	大平隣保館	議員との懇談会	27
2月25日(水)	栃木市市民会館	第3回栃木市女性団体連絡協議会役員会	8

エ 栃木市藤岡女性団体連絡協議会の活動支援

実施日	会 場	事 業 名	参加人員(人)
4月 3日(木) ～ 6日(日)	藤岡公民館・藤岡遊水池 会館	渡良瀬バルーンレース2014朝食サービス	延べ34
5月20日(火)	藤岡公民館	定期総会 研修会「なぜ、今男女共同参画社会を 目指すのか？」講師 栃木市 人権・男女 共同参画課 男女共同参画推進指導員	30
6月10日(火)	栃木市市民会館	第1回栃木市女性団体連絡会役員会	2
7月14日(月)	栃木市市民会館	第2回栃木市女性団体連絡会役員会	1
7月16日(水)	茨城県結城郡八千代市 町他	視察研修会 株式会社エフピコ関東リサ イクル工場他	27
7月31日(木)	栃木市市民会館	(仮称) 栃木市女性団体連絡協議会設立 総会	17
7月31日(木)	栃木市市民会館	第1回栃木市女性団体連絡協議会役員会	2
9月8日(月)	栃木市市民会館	第2回栃木市女性団体連絡協議会役員会	2
11月19日(水)	とちぎ花センター、いわ ふねフルーツパーク、大 慈寺他	栃木市女性団体連絡協議会交流会視察研 修	8
1月22日(木)	藤岡公民館	研修会「救命講座」 講師 栃木市消防本部 藤岡分署職員	26
2月25日(水)	栃木市市民会館	第3回栃木市女性団体連絡協議会役員会	2

オ 栃木市都賀女性団体連絡協議会の活動支援

実施日	会 場	事 業 名	参加人員(人)
5月23日(金)	都賀公民館	定期総会	18
6月10日(火)	栃木市市民会館	第1回栃木市女性団体連絡会役員会	3
7月10日(木)	茨城県結城郡八千代市町他	視察研修会 株式会社エフピコ関東リサイクル工場他	18
7月14日(月)	栃木市市民会館	第2回栃木市女性団体連絡会役員会	1
7月31日(木)	栃木市市民会館	(仮称) 栃木市女性団体連絡協議会設立総会	11
7月31日(木)	栃木市市民会館	第1回栃木市女性団体連絡協議会役員会	1
8月9日(土)	都賀市民運動場	つが市民盆踊り大会に協力	
9月8日(月)	栃木市市民会館	第2回栃木市女性団体連絡協議会役員会	2
11月19日(水)	とちぎ花センター、いわふねフルーツパーク、大慈寺他	栃木市女性団体連絡協議会交流会視察研修	6
1月14日(水)	都賀公民館	研修会「笑いヨガ」講師 栃木市 人権・男女共同参画課 人権推進指導員	31
2月25日(水)	栃木市市民会館	第3回栃木市女性団体連絡協議会役員会	2

(2) おおひら男女共同参画をすすめる会(自主学习グループ)との協働啓発活動

ア 男女共同参画週間事業の啓発活動

(ア) 「おおひら男女共同参画のつどい」の開催

男女共同参画社会づくりを目指し「おおひら男女共同参画のつどい」を開催した。

- ・実施日 6月21日(土)
- ・会 場 大平文化会館
- ・内 容 講話 「幸せは仕事と生活の調和から生まれる」
～ワーク・ライフ・バランス基礎講座～
講師 有限会社フェードイン代表 工藤敬子氏
寸劇と朗読 「ワーク・ライフ・ケア・バランス
～どうする？我が家の介護～」
制作・出演 おおひら男女共同参画をすすめる会会員
おしゃべりティータイム

- ・参加人員 50人

(イ) パネル展示

男女共同参画週間パネルの展示、啓発物資及びリーフレットの配布を行った。

- ・実施期間 6月13日(金)～28日(土)
- ・場 所 大平図書館

イ その他の活動

実施日	実施会場	内容	参加人数
4月23日(水)	大平公民館	平成26年度総会	21
6月29日(日)	パルティ	男女共同参画社会を考える とちぎ県民のつどい ・事例発表 ・朗読劇上演「ワーク・ライフ・ ケア・バランス～どうする？我が家の介護～」	10
7月4日(金)	優良企業訪問(シーボン化粧品)、大谷資料館	1日研修	16
9月9日(火)	寺尾小学校	出前講座 メッセージ紙芝居 「ももこの大作戦」	6
10月29日(水)	大平南小学校	読書週間出前講座 メッセージ 紙芝居「ももこの大作戦」	5
11月4日(火)	日光市	交流会 ・栃木県男女共同参画地域推進 員日光市連絡会 ・大田原市女性団体連絡協議会	11
11月28日(金)	佐野市田沼中央公民館	第3回佐野市人権教育主任会議 「デートDV～これって恋愛 ～」	10
12月5日(金)	足利市愛宕台小学校	出前講座 メッセージ紙芝居 「ももこの大作戦」	6

(3) 自主学習グループへの活動支援

自主学習グループに対して、会議室の提供、男女共同参画に関する情報提供等、指導・助言を行った。

ア 支援対象グループ

ういめんず・栃木、蔵の町子ファミリー、栃木市女性史研究会「あいの会」、栃木市高齢社会を考える「パールの会」、きらきらの会

(4) 男女共同参画スタディツアー栃木市参加者への活動支援

男女共同参画社会の実現を目指して、先進国を視察研修した「男女共同参画スタディツアー」参加者の成果発表の場を提供した。

- ・実施日 8月21日(木) (男女共生大学第6回講座と兼ねる)
- ・会場 栃木市市民会館
- ・内容 「男女共同参画スタディツアー～デンマーク女性の生き方を探る旅～」成果発表
- ・発表者 男女共同参画スタディツアー栃木市参加者
- ・参加人員 19人

第5章 保健福祉部

第1節 社会福祉課

〔総括概要〕

社会福祉課の主な分掌事務は、法定及び任意の福祉計画の策定、栃木市社会福祉協議会に関すること、福祉制度の見直しに関すること、民生委員・児童委員に関すること、地域福祉の推進に関すること、障がい者福祉関係団体の育成指導に関すること、災害救助や災害見舞等に関すること、日本赤十字社に関すること、社会福祉法人の定款認可等に関すること、社会福祉事業の経営に係る指導監督に関すること、指定障害福祉サービス事業者及び指定障害者支援施設の指定等に関すること、発達障がいを含む障がい児（者）の相談及び支援、理解のための普及及び啓発、関係機関との連絡調整に関することである。

福祉政策担当では、社会福祉施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、栃木市社会福祉施策推進委員会を開催し、栃木市地域福祉計画や栃木市障がい者福祉計画の策定に関する検討を行った。

栃木特別支援学校の生徒が、職場体験を通して、働く際に必要な態度、技能、知識を身につけるために行う就業体験学習の受入れを実施した。

また、平成26年4月1日からの消費税率の引上げに際し、所得の少ない者に対する経済的支援を行うため、暫定的及び臨時的な措置として臨時福祉給付金を支給した。

検査指導担当では、平成25年度から権限移譲により、栃木県知事の所管であった社会福祉法人の定款認可、社会福祉事業の経営に係る指導監督等の事務を権限移譲により行うと共に、障がい福祉サービス事業者の指定、保育所の認可及び業務検査指導等の事務を栃木県知事から栃木市長への条例による事務処理特例制度の活用による権限移譲により、県内一般市では初めて行い、社会福祉事業の適正な運営に資するよう努めた。

障がい福祉担当では、身体障害者手帳及び療育手帳の交付をはじめ、障がい者の生活上の困難を軽減するため、各種福祉サービスの提供や特別障がい者手当等の支給を行った。また、障がい者（児）を取り巻く環境の問題や生活・育成上の問題等について、相談支援センターが地域の相談支援の拠点として関係機関と連携を図り、障がい者（児）に対する助言や指導を行った。障がい者（児）が自立した日常生活や社会生活の支援等を目的とした仕組みである「障害者総合支援法」による福祉サービスの提供においては、指定特定相談支援相談事業所等が作成するサービス等利用計画案に基づき、障がい者（児）のニーズや置かれている状況等を勘案し、必要な介護給付等の給付、地域で生活する障がい者のニーズを踏まえた移動支援及び日中一時支援等の地域生活支援事業の給付に係る申請受理、障がい支援区分認定調査、障がい支援区分審査会運営及び支給決定を行うなど、適切な対応に努めた。

こどもサポートセンター担当では、発達の遅れや心の成長に課題を持つ子どもたちに対し、専門的アセスメントのもと、関係機関との連携を図りながらライフステ

ージに応じた継続的な相談支援活動を行った。

複数の関係機関職員が出席する児童支援連携会議を開催して、関係課の共通理解を図り、支援方針や対応等の決定などを組織的に行った。また、特別な教育的支援や配慮を必要としている園児や児童生徒について、こどもサポートセンター担当の専門職が、保育園・幼稚園、小中学校を訪問し専門的アセスメントやそれに基づく効果的な支援の充実に協力した。

健康増進課所管の5歳児発達相談、乳幼児発達相談等に職員を派遣し、発達障がいを含む障がい児等を早期に療育の場につなげるなど、子どもの特性に応じた環境整備を図った。

平成21年度から、ことばの発達の遅れのある幼児等にことばの指導等を行うため、未就学児ことばの教室を開始した。

保育園・幼稚園、小中学校等を始めとした、相談の入り口であり直接支援を行う関係者に対し研修を実施し、的確な対応の図れる体制作りのための人材育成に努めた。

福祉政策担当

1 社会福祉施策推進委員会の開催

社会福祉施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、栃木市社会福祉施策推進委員会及び専門部会を開催し、福祉に関する各種計画等について検討した。

なお、11月の委員の任期満了に伴い、新たに2名の公募委員を含む21名の委員を委嘱した。

会議名	実施日	内 容
委員会	8月22日(金)	・第6期栃木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について ・栃木市障がい者福祉計画の策定について
高齢者福祉専門部会	8月22日(金)	・第6期栃木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(骨子案)について
高齢者福祉専門部会	9月19日(金)	・第6期栃木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(案)について
委員会	9月26日(金)	・栃木市地域福祉計画・栃木市地域福祉活動計画(案)について ・栃木市障がい者福祉計画について ・第6期栃木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について
障がい者福祉専門部会	12月17日(水)	・正副部会長の互選について ・栃木市障がい者福祉計画(素案)について
高齢者福祉専門部会	12月26日(金)	・正副部会長の互選について ・第6期栃木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画

		(案) について ・介護保険料の設定について
委員会	1月16日(金)	・正副委員長の互選について ・第6期栃木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について ・栃木市障がい者福祉計画(素案)について ・栃木市障がい者等自立支援協議会について(報告)

2 法定・任意計画の策定

市・関係機関・市民の協働による互助・共助の社会づくりを進めるため、市社会福祉協議会と連携し、「栃木市地域福祉計画」を策定した。

また、障がいのある人もない人も、すべての人がいきいきと地域で生活できる社会づくりの実現と、障がいのある人の自立と社会参加の支援のために必要な障がい福祉サービス、相談支援、地域生活支援事業等の提供体制の整備を推進するため、障害者基本法に規定する「市町村障害者計画」であり、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に規定する「市町村障害福祉計画」に位置付けられる「栃木市障がい者福祉計画」を策定した。

3 障がい者就労支援

栃木特別支援学校の生徒に対し、実際の職場における就業体験を通して、卒業後の就労に向けての訓練に協力した。

4 身体障がい者福祉関係

(1) 障がい者体力増進事業関係

ア 体力回復トレーニング

- ・実施日 9月7日(日)
- ・場 所 NHKスタジオパークほか
- ・参加者 82人

イ 第10回栃木県障害者スポーツ大会

- ・実施日 10月12日(日)
- ・主会場 栃木県総合運動公園陸上競技場
- ・出場者 21人、1団体

ウ 第9回障がい者軽スポーツ大会

- ・実施日 3月1日(日)
- ・会 場 栃木市勤労者体育センター
- ・参加者 53人

(2) 身体障がい者相談員の活動状況

身体障がい者の自立更生について、11人の相談員が相談指導に当たった。

5 知的障がい者(児)福祉関係

知的障がい者の自立更生について、12人の相談員が相談指導に当たった。

6 民生委員児童委員関係

4月5日の合併により岩舟地区民生委員児童委員協議会を含めた市内17協議会による栃木市民生委員児童委員協議会連合会の事務局として、各協議会相互の連絡調整、情報の共有、委員の資質向上のための研修会開催等の支援を行った。

なお、栃木地域においては民生委員児童委員191人（12区の協議会）が、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員24人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
80	59	20	73	6	74
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
18	206	70	643	1,249	6.5

(2) 調査等状況 (単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
8,243	160	4,711	16,987	27,082	57,183	299.4

7 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため災害救護を実施した。

(1) 日赤募金（栃木地域）

目標額(円)	実績額(円)	達成率(%)
9,032,000	7,422,172	82.2

(2) 災害による救援品配布状況（栃木地域）

区分	世帯数	人数	毛布	布団	緊急セット
火災	1世帯	3人	3枚	3組	1個

(3) 講習会等（栃木地域）

- ・健康生活支援講習 1回
- ・救急法講習 2回
- ・幼児安全法講習 4回

8 災害見舞金給付状況

(単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	全壊件数	半壊件数	部分損壊	入院	火災死亡
10	3	1	-	-	121	-	4

9 臨時福祉給付金

平成26年4月1日からの消費税率の引上げに際し、所得の少ない者に対する経済的支援を行うため、暫定的及び臨時的な措置として臨時福祉給付金を支給した。

(1) 給付対象者

平成26年度市町村民税（均等割）が課税されていない者から、以下の者を除いたもの。

ア 市町村民税（均等割）が課税されている者の扶養親族等。

イ 生活保護制度内で対応される被保護者。

(2) 給付額及び加算措置

ア 給付対象者一人につき1万円を支給。

イ 給付対象者のうち、老齢・障害・遺族基礎年金等受給者及び児童扶養手当、特別障害者手当等の受給者には5千円加算。

(3) 給付実績

	給付者数（人）	給付総額（円）
加算措置なし（10,000円）	8,745	87,450,000
加算措置あり（15,000円）	13,221	198,315,000
合計	21,966	285,765,000

検査指導担当

1 社会福祉法人等の認可及び届の件数

(1) 社会福祉法人 (単位：件)

	設立認可	定款変更	その他	合計
社会福祉法人	1	17	—	18

(2) 障がい福祉サービス事業者 (単位：件)

	指定	指定更新	変更届	休止・ 廃止届	合計
障がい福祉サービス事業者	14	5	115	4	138

(3) 保育所 (単位：件)

	設置認可	変更届	休止・ 廃止届	合計
保育所	1	2	3	6

(4) 一時預かり事業及び放課後児童健全育成事業 (単位：件)

	開始届	変更届	休止・ 廃止届	合計
一時預かり事業	—	8	—	8
放課後児童健全育成事業	3	4	—	7

2 検査指導業務の実施

(単位：件)

	実地指導監査	書面指導監査	合計
社会福祉法人	11		11
障がい福祉サービス事業	47	45	92
保育所	12	11	23
一時預かり事業	2	6	8
放課後児童健全育成事業	14	28	42
認可外保育施設	11	4	15
合 計	97	94	191

障がい福祉担当

1 身体障がい者の現況（身体障害者手帳交付状況）

(単位：人)

障 がい 区 分	手帳所持者数	新規交付者数
視 覚 障 がい	337	18
聴 覚 ・ 平 衡 障 がい	715	56
音声・言語・そしゃく障がい	68	6
肢 体 不 自 由 障 がい	2,796	120
内 部 障 がい	1,635	165
複 合 障 がい	251	-
合 計	5,802	365

2 知的障がい者（児）の現況（療育手帳交付者数）

(単位：人)

区 分	障がい児（18歳未満）		障がい者		合 計
	男	女	男	女	
重度（A1・A2）	51	36	244	227	558
中度（ B 1 ）	39	28	217	156	440
軽度（ B 2 ）	52	45	144	68	309
合 計	142	109	605	451	1,307

3 身体障がい者（児）の補装具等の交付状況

(1) 身体障がい者（児）の補装具交付及び修理

ア 件数

(単位：件)

区 分	身体障がい者			身体障がい児			
	交付	修理	合計	交付	修理	合計	
義 肢	義 手	3	2	5	-	-	-
	義 足	10	3	13	-	-	-
	下 肢	41	9	50	3	-	3

装 具	靴 型	4	2	6	2	-	2
	体 幹	1	-	1	-	-	-
	上 肢	1	-	1	-	-	-
座 位 保 持 装 置		2	10	12	5	6	11
盲 人 安 全 つ え		6	-	6	-	-	-
義 眼		1	-	1	-	-	-
眼 鏡	矯 正 眼 鏡	1	-	1	-	-	-
	遮 光 眼 鏡	-	-	-	-	-	-
	弱 視 眼 鏡	-	-	-	-	-	-
補 聴 器	高度難聴用ポケット型	2	-	2	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	64	24	88	2	2	4
	重度難聴用ポケット型	2	1	3	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	41	37	78	1	7	8
車いす	普 通 型	12	33	45	5	6	11
	そ の 他	5	5	10	-	-	-
電 動 車 い す		4	6	10	-	-	-
起 立 保 持 具		-	-	-	-	-	-
座 位 保 持 い す		-	-	-	2	-	2
歩 行 器		1	1	2	2	-	2
歩 行 補 助 つ え		1	-	1	1	-	1
重度障がい者用意思伝達装置		1	1	2	-	-	-
特 例 補 装 具		2	-	2	-	-	-
合 計		205	134	339	23	21	44

イ 費用

(単位：円)

区分	総額	区分	
		公費分	自己負担額分
身体障がい者	28,129,462	27,435,628	693,834
身体障がい児	6,176,373	5,686,558	489,815

※公費分の給付に加え、市単独の事業として自己負担額分についても助成を行った。

(2) 障がい者（児）等の日常生活用具の給付

ア 件数

(単位：件)

区 分	障がい者等	障がい児	小児慢性特定疾患児
特 殊 寝 台	3	-	-
特 殊 マ ッ ト	-	-	-
床 ず れ 防 止 用 具	1	-	-
特 殊 尿 器	-	-	-

入浴担架	-	-	-
体位変換器	1	1	-
移動用リフト	-	-	-
訓練いす（児のみ）	-	1	-
訓練用ベッド（児のみ）	-	-	-
入浴補助用具	3	1	-
腰掛便座	-	-	-
洗浄機能付便座	1	-	-
昇降機能付便座	-	-	-
歩行支援用具	1	-	-
T字状・棒状のつえ	-	-	-
頭部保護帽	7	1	-
火災警報器	-	-	-
自動消火器	-	-	-
電磁調理器	-	-	-
歩行時間延長信号機用小型送信機	-	-	-
聴覚障がい者用屋内信号装置	3	-	-
透析液加温器	2	-	-
ネブライザー	3	-	-
電気式たん吸引器	3	1	-
酸素ボンベ運搬車	-	-	-
盲人用体温計	-	-	-
盲人用体重計	2	-	-
携帯用会話補助装置	2	-	-
点字ディスプレイ	1	-	-
点字器	-	-	-
点字タイプライター	-	-	-
視覚障がい者用ポータブルレコーダー	2	-	-
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	-	-	-
視覚障がい者用拡大読書器	2	1	-
盲人用時計	5	-	-
聴覚障がい者用通信装置	2	-	-
聴覚障がい者用情報受信装置	1	-	-
人工喉頭	1	-	-

点 字 図 書	-	-	-
情報・通信支援用具	3	-	-
ストマ用器具	3,640	-	-
紙 お む つ	504	288	-
収 尿 器	2	-	-
居宅生活動作補助用具	5	-	-
パルスオキシメーター	2	-	-
車 い す	-	-	-
ク ー ル ベ ス ト	-	-	-
紫外線カットクリーム	-	-	-
合 計	4,202	294	-

イ 費用 (単位:円)

区 分	総 額
障 が い 者 等	37,688,965
障 が い 児	3,648,156
小児慢性特定疾患児	-

(3) 軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業

身体障害者手帳の交付の対象にならない軽度・中等度の難聴児の補聴器購入費等の一部を助成した。

ア 件数 (単位:件)

区 分		交付	修理	合計
補 聴 器	軽度・中等度難聴用ポケット型	-	-	-
	軽度・中等度難聴用耳かけ型	3	9	12
	高度難聴用ポケット型	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	-	-	-
	重度難聴用ポケット型	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	-	-	-

イ 費用 (単位:円)

区分	総額		
		公費分	自己負担額分
軽度・中等度難聴児	433,974	289,316	144,658

※公費分の給付に加え、市単独の事業として自己負担額分についても助成を行った。

4 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）給付決定の状況

(1) 件数 (単位:件)

区 分	給付決定件数
聴覚・平衡機能障がい	2
音声・言語・そしゃく機能障がい	3
肢 体 不 自 由	7
心 臓 機 能 障 が い	98
腎 臓 機 能 障 が い	445
肝 臓 機 能 障 が い	5
免 疫 機 能 障 が い	18
合 計	578

(2) 費用 (単位:円)

総 額	国県負担金対象分	市単独助成分
180,621,291	179,361,587	1,259,704

5 身体障がい者の自立支援医療（育成医療）給付決定の状況

(1) 件数 (単位:件)

区 分	給付決定件数
視 覚 機 能 障 が い	6
聴覚・平衡機能障がい	3
音声・言語・そしゃく機能障がい	17
肢 体 不 自 由	47
心 臓 機 能 障 が い	19
小 腸 機 能 障 が い	4
肝 臓 機 能 障 が い	2
そ の 他 機 能 障 が い	6
合 計	104

(2) 費用 (単位:円)

総 額	国県負担金対象分	県・市単独助成分
5,758,139	4,860,573	897,566

6 各種手当の状況

障がいに関する手当

種 別	受給者数(人)	支給額(円)
特定疾患者介護手当	1,159	38,724,000
特別障がい者 特別障がい者手当	134	41,125,200

等手当	障がい児福祉手当	68	11,161,180
	福祉手当(経過的)	4	693,220
重度障がい児支援手当		134	4,566,000
特別児童扶養手当		225	県で支給

7 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

区 分		実施状況
交付者数		4,312人
	うち障がい者	857人
	高齢者	3,455人
交付枚数		51,552枚
利用枚数		32,237枚
利用率 (利用枚数/交付枚数)		62.5%
助成額		16,118,500円

8 障がい者福祉関係

(1) 障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用状況

障害者自立支援給付費、地域生活支援事業により障がい福祉サービスを利用した障がい者の状況は次のとおりである。

ア 障害者自立支援給付費

サービスの種類		支給決定障がい者数(人)					給付額 (円)
		身体	知的	精神	難病	計	
介護給付費	居宅介護	93	96	60	3	252	110,631,503
	行動援護	1	5	-	-	6	414,977
	同行援護	40	-	-	-	40	8,470,344
	短期入所	68	113	4	-	185	48,335,051
	重度訪問介護	2	1	-	-	3	2,428,223
	療養介護	23	3	-	-	26	86,486,170
	生活介護	147	248	14	-	409	974,935,464
	重度障害者等包括支援	-	-	-	-	-	4,788,100
	共同生活介護	-	-	-	-	-	10,189,837
	施設入所支援	84	123	1	-	208	278,580,598
	特定障害者特別給付費	-	-	-	-	-	54,175,401

	高額障害福祉サービス費	-	-	-	-	-	203,055
	計	458	589	79	3	1,129	1,579,638,723
訓練等給付費	共同生活援助	16	95	35	-	146	146,339,468
	自立訓練	6	20	5	-	31	40,070,912
	就労移行支援	4	20	6	1	31	56,317,488
	就労継続支援	37	215	110	-	362	501,054,246
	計	63	350	156	1	570	743,782,114
相談支援給付費	計画相談支援	181	505	162	3	851	29,509,161
	地域移行支援	-	-	-	-	-	124,107
	地域定着支援	-	-	2	-	2	63,088
	計	181	505	164	3	853	29,696,356
合計		702	1,444	399	7	2,552	2,353,117,193

イ 地域生活支援事業

サービスの種類	利用決定障がい者数(人)					支出額 (円)
	身体	知的	精神	難病	計	
成年後見制度利用支援事業	-	1	-	-	1	260,000
コミュニケーション支援事業	18	-	-	-	18	1,271,260
移動支援事業	57	105	43	1	206	10,547,233
訪問入浴サービス事業	2	-	-	-	2	1,593,750
更生訓練費及び就職支度金給付事業	-	1	-	-	1	30,000
日中一時支援事業	60	204	66	-	330	91,855,858
自動車改造費助成事業	4	-	-	-	4	400,000
自動車運転免許取得助成事業	-	-	-	-	-	-
合計	141	311	109	1	562	105,958,101

(2) 障がい支援区分審査会実施状況

障害者総合支援法に定める、介護給付費の支給に関する障がい支援区分の審査・判定及び市の障がい福祉サービス支給要否決定に当たって審査会委員が意見を述べることを目的として設置された審査会で24回開催された。実施状況は次のとおりである。

障がい 支援区分	身体		知的		精神		身体・知的		身体・精神		知的・精神		計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
1	4	7.1	4	4.2	6	18.8	-	-	1	20.0	-	-	15	7.0
2	13	23.2	13	13.5	15	46.9	1	4.6	1	20.0	1	33.3	44	20.6
3	8	14.3	16	16.7	8	25.0	4	18.2	-	-	1	33.3	37	17.3
4	11	19.6	21	21.9	1	3.1	2	9.1	-	-	-	-	35	16.4

5	9	16.1	17	17.7	1	3.1	3	13.6	-	-	1	33.3	31	14.5
6	11	19.6	25	26.0	1	3.1	12	54.5	3	60.0	-	-	52	24.3
計	56	100.0	96	100.0	32	100.0	22	100.0	5	100.0	3	100.0	214	100.0
平均 区分	3.73		4.14		2.34		4.95		4.20		3.33		3.84	

9 障がい児福祉関係

(1) 児童福祉法に基づく障害児通所支援の利用状況

平成24年4月の児童福祉法の改正に伴い、障害児通所支援給付費により障害児通所支援を利用した障がい児の状況は次のとおりである。

ア 障害児通所給付費

サービスの種類	利用決定障がい児数(人)	支出額(円)
障害児相談支援	298	8,452,236
児童発達支援	174	64,018,073
放課後等デイサービス	124	99,176,777
保育所等訪問支援	1	9,045
医療型児童発達支援	1	445,873
合 計	598	172,102,004

(2) 障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用状況

障害者自立支援給付費、地域生活支援事業により障がい福祉サービスを利用した障がい児の状況は次のとおりである。

ア 障害者自立支援給付費

サービスの種類		支給決定障がい児数(人)	給付額(円)
介 護 給 付 費	居宅介護	5	1,808,331
	行動援護	2	10,577
	短期入所	39	3,094,374
	合 計	46	4,913,282

イ 地域生活支援事業

サービスの種類	利用決定障がい児数(人)	支出額(円)
コミュニケーション支援事業	-	-
移動支援事業	2	-
訪問入浴サービス事業	-	-
日中一時支援事業	142	25,595,272
合 計	144	25,595,272

10 地域活動支援センター事業

障害者総合支援法に基づき、障がい者及び障がい児に、創造的活動や生産活動の機会を提供し、社会参加や交流の促進を図るために実施した。

運営状況

(単位：人)

施設名	所在地	月平均通所者数	通所延べ人員
オープンハウスたんぼぼ	小平町6-11	167.3	2,007
さざなみの家	平柳町1-2-7	162.1	1,945
けやきの家	岩舟町曲ヶ島825-3	41.1	493

11 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況(精神障害者保健福祉手帳交付者数)

区分	交付者数(人)	比率(%)
1 級	174	22.6
2 級	459	59.6
3 級	137	17.8
合計	770	100.0

(2) 自立支援医療費(精神通院)受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、1,589人が受給した。

こどもサポートセンター担当

1 児童支援連携会議

児童支援連携会議は毎月第2火曜日に開催した。

	平成25年度	平成26年度
開催数(回)	9	12
ケース数(件)	20	52

2 こどもサポートセンター担当相談支援等業務状況

関係機関との横断的な連携を図り、乳幼児期・学齢期・青年期とそれぞれのライフステージに合わせた支援を継続的に実施した。臨床心理士等の専門職を配置し、保育園・幼稚園、小中学校等への巡回相談を行い、対応に配慮が必要なお子さんに対して効果的な支援方法の充実に協力することで、園や学校生活の安定を図った。

機関別巡回相談実績

(単位:回)

	平成25年度	平成26年度
幼稚園・保育園	142	48
小学校	86	28
中学校	9	3
適応指導教室	-	-

学 童	2	1
合 計	239	80

3 発達相談等への職員派遣状況

健康増進課所管の5歳児発達相談、乳幼児発達相談等にこどもサポートセンター担当の職員（心理職、言語聴覚士等）を派遣し、子どもの行動観察、発達検査結果より受診児のアセスメント等を実施した。また、早期に療育の場につなげる等、子どもの発達の促進と保護者への相談指導等を実施した。

(1) 5歳児発達相談実施状況（面接、行動観察、個別相談）

- ・派遣回数 38回
- ・観察人数 287人
- ・心理職等派遣延べ人数 60人

(2) 乳幼児発達相談実施状況（保護者面接、発達検査、受診者のアセスメント）

- ・派遣回数 18回
- ・対象延べ人数 137人
- ・心理職等派遣延べ人数 57人

4 啓発活動及び研修状況

発達や心の成長に課題を持つ子どもに関わる支援者の資質向上を目指した、こども支援スキルアップ研修や、地域で支える環境づくりのため、児童の理解や支援についての市民講座を実施した。

また、地域福祉について市民の理解を促進し、お互いを理解する心を育てる観点から障がい児者アートセミナーを開催した。

(1) 啓発活動（講演会等）参加

実施日	演 題 等	主 催
4月15日(火)	主任児童委員研修会 「こどもサポートセンターの概要」	こども課
5月1日(木)	児童生徒指導連絡協議会教育講演会 「発達障がいの子どものための支援」	芳賀地区児童生徒指導連絡協議会
5月8日(木)	手をつなぐ親の会研修会 「栃木市こどもサポートセンターの概要について」	栃木地域手をつなぐ親の会連絡協議会
5月20日(火)	栃木市ことばを育てる会 講演会 「子どもたちの成長を支えて」	栃木市ことばを育てる会
6月4日(水)	栃木市家庭教育学級 「発達にあわせた子育てと対応」	生涯学習課
7月3日(木) 2月13日(金)	ファミサポ講習会 「心の発達とその問題」	こども課

7月4日(金)	真岡市長沼小 問題行動等未然防止研修会 「発達障がい理解と対応」	問題行動等未然防止プログラム事業
7月22日(火) 7月28日(月) 7月30日(水) 8月5日(火) 8月7日(木) 10月29日(水)	校内研修 「配慮を要する児童の理解及び指導等について」 「通常学級における特別支援教育のあり方について」 「子どもの育ちと発達障がい」 「事例 指導援助のあり方について」	藤岡小学校 大平中央小学校 合戦場小学校 大平東小学校 栃木第五小学校 大宮南小学校
9月17日(水)	ことばを育てる会研修会 「子どもたちの成長を支えてⅡ ～人間関係を育むためのしつけ～」	栃木市ことばを育てる会
11月25日(火)	芳賀町教育会研修会 「現代の子どもが抱える問題と支援のあり方～事例を通して支援の手立てを考える～」	芳賀町教育会
11月29日(土) 2月7日(土)	市民学習会 「発達障がいの理解」 「発達に課題を抱える児童の支援のあり方について」	栃木障がい者の自立をめざす会

(2) 支援者専門研修(スキルアップ)

実施日	演題等	講師
8月18日(月)	「子どもの発達とこころの理解」	こどもサポートセンター 心理専門員 佐藤 直昭氏
8月25日(月)	「アセスメントとプランニング」	目白大学 心理カウンセリング学科 准教授 高橋 稔氏
9月5日(金)	「発達の課題や心因性の課題を持つ児童への支援実習」	こどもサポートセンター 心理専門員 佐藤 直昭氏
10月3日(金)	「こどもサポートプログラムの作成」	こどもサポートセンター 心理専門員 佐藤 直昭氏
11月14日(金)	「保護者や関係機関との連携」	自治医科大学 とちぎ子ども医療センター こどもの心の診療科 星野 美幸氏

(3) 保護者研修(ペアレントトレーニング)

実施日	演題等	参加人数	講師
9月1日(月) 9月22日(月) 10月20日(月) 11月10日(月) 11月17日(月) 12月1日(月) 12月5日(金) 1月19日(月)	①失敗や逆境に立ち向かえる子を育てるための親の対応 ②日頃の努力を評価する方法 ③子どもの振る舞いの理由を深く理解する ④共感する会話の方法 ⑤思い通りに行かないときのパニックへの対応 ⑥子どもの長所に目を向ける ⑦自立した人になるために ⑧失敗・逆境・ストレスへの対応	延べ109	明星大学 人文学部心理学科 准教授 竹内 康二氏

(4) 市民講座

実施日	演題等	講師
5月18日(日)	「眠りの大切さ」	広島国際大学 教授 田中 秀樹氏
8月4日(月)	「食事の大切さ」	こどもの城 管理栄養士 太田 百合子氏
10月27日(月)	「言葉の大切さ」	REDIO BERRY アナウンサー 佐藤 望氏
12月12日(金)	「心の大切さ」	自治医科大学 子ども医療センター 医師 星野 美幸氏
2月20日(金)	「栃木市の子ども」	こどもサポートセンター 心理専門員 佐藤 直昭氏 こども支援員 五十畑 覚氏 宮城県教育庁 遠藤 則靖氏

(5) 検討会議

実施日	会議名	内容
2月27日(金)	こどもサポートセンター専門者会議	○本年度の事業実績についての報告 ○来年度に向けての児童発達支援上の課題 ○来年度に向けての保護者支援の課題

(6) 障がい児者アートセミナー

- ・実施日 ① 12月3日(水)～12月9日(火)
② 2月20日(金)～2月27日(金)
- ・会場 こどもサポートセンター
- ・来場者 347人
- ・実施内容 <アート作品展> 手ぬぐい・折り紙作品展
作陶展(毛塚友梨氏)
<ワークショップ> アフリカの太鼓ジェンベ(モモさん)
ライブペイント(スドウPユウジさん)

粘土で自分の好きな物を作ろう

5 未就学児ことばの教室

ことばやコミュニケーションに課題のある未就学児童を対象に、ことばの指導を行い言語発達の促進を図った。

	実人数(人)	延べ人数(人)	実施場所
栃木教室	48	947	こどもサポートセンター
大平教室	21	448	大平ゆうゆうプラザ
藤岡教室	9	218	藤岡公民館
都賀・西方教室	6	126	都賀保健センター
岩舟教室	3	44	岩舟健康福祉センター
合計	87	1,783	

6 いろどり教室（放課後等巡回指導教室）

集団生活で課題を持つ幼児・児童・生徒を対象に、社会性の獲得を目指したプログラムを専門スタッフと1対1で実施し集団への適応力を育むとともに、その経過を保護者、支援者と共有することで子どもの特徴に合わせた支援方法についての理解と啓発を図り、その後の継続的支援を行った。

参加者数 (単位:人)

	平成 25 年度	平成 26 年度
未就学児	4	3
学齢児	101	90

7 こどもサポートクラブ

発達や心の成長に課題を持つ児童を対象に、地域での仲間づくりや自己実現を目的としたプログラムを市民ボランティア（こどもサポーター）協力のもと、いろどり教室からのステップアップとして、小集団のグループで行った。

めばえ（5～7歳）	回数	参加人数（のべ）	実施場所
ミュージック	8	20	こどもサポートセンター
ダンス	9	44	〃
ペイント	9	38	〃
クレイ	8	31	〃
計	34	133	
ふれんど（7～15歳）	回数	参加人数（のべ）	実施場所
サイエンス	10	112	こどもサポートセンター
テニス	9	72	運動公園
フラワー	9	88	こどもサポートセンター
お茶	9	38	〃

アート	9	98	〃
計	46	408	
どリーむ (15～18 歳)	回 数	参加人数 (のべ)	実施場所
ビブリオ	2	7	こどもサポートセンター
茶道	2	8	〃
囲碁・将棋	3	14	〃
計	7	29	
合 計	87	570	

第2節 生活福祉課

〔総括概要〕

昨今の世界的な経済不況や大震災等の影響で、経済・雇用環境が悪化するとともに、急速な高齢化の進展や核家族化の進行により、生活保護受給者が急増している状況の中、生活保護法、実施要領等関係法令を順守し、生活困窮者に対して公平かつ適切な保護を心がけ、最低生活の保障と自立助長を図るとともに生活保護業務の組織的管理を推進し、生活保護の適正実施に努めた。

また、生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、国のモデル事業を導入し、生活困窮者に対し自立相談支援事業、学習支援事業、住宅支援給付費の支給を行った。

生活福祉担当

1 生活保護及び支援給付関係

(1) 被保護世帯数

ア 地区別状況

区分	総数	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟
世帯数	1,120	709	153	89	63	22	84
比率%	100	63.3	13.7	7.9	5.6	2.0	7.5

イ 世帯類型別状況

区分	総数	高齢者	障がい者	傷病者	母子	その他
世帯数	1,120	583	109	163	42	223
比率%	100	52.1	9.7	14.5	3.8	19.9

ウ 労働力類型別状況

区分	総数	世帯主 常用勤労者	世帯主 日雇労働者	世帯主 内職者	その他の 就労者	世帯員が 稼働	稼働者 なし
世帯数	1,120	50	57	9	6	18	980
比率%	100	4.5	5.1	0.8	0.5	1.6	87.5

(2) 生活保護新規相談及び開始・廃止ケースの状況

	新規ケースの処理状況					
	相談件数	申請件数	開始数	取下数	却下数	廃止件数
4月	77	17	14	2	2	10
5月	52	10	12	—	—	9
6月	42	8	6	—	—	12

7月	69	19	17	—	3	16
8月	51	8	4	—	—	7
9月	58	18	19	1	—	8
10月	50	17	12	—	3	9
11月	53	17	19	—	1	9
12月	37	13	14	—	—	15
1月	37	22	22	—	—	9
2月	38	13	10	—	2	7
3月	49	18	17	—	2	16
合計	613	180	166	3	13	127
月平均	51	15	14	1	1	11

(3) 保護施設入所者状況

生活保護法による保護施設の入所状況は次のとおりである。

- ・施設名 共生の杜（救護施設）
- ・入所者数 89人（年間延べ）

(4) 生活保護費等の支出状況

- ・支出状況 【別表1】生活保護費等の支出状況

(5) 中国残留邦人支援給付費の支出状況

- ・支出状況 【別表2】中国残留邦人支援給付費の支出状況

2 行旅死病人等取扱状況

取扱件数及び扶助費の支出額は次のとおりである。

区分	件数 (人)	支出額 (円)
行旅死亡人	1	150,481
行旅病人	—	—
行旅人	31	15,660
合計	32	166,141

3 生活困窮者自立促進支援事業関係

(1) 生活困窮者自立促進支援モデル事業

	実施方法	相談者数	事業の概要
自立相談支援事業	委託 栃木市社会福祉協議会	120人	相談に応じて訪問や各種機関、施設に対し同行による支援を実施し、複合的な課題をもつ利用者に対し、ボランティア活動を通じたひきこもり支援や債務整理、食糧支援による緊

			急的な支援を含めた各種機関に繋ぐ支援、家計相談支援を実施。
学習支援事業	委託 栃木市社会福祉協議会	5人	午前・午後の2部に分けて、個別指導(主に数学)により週3時間の学習サポート塾を実施。必要に応じて面接練習、試験前学習を講師協力のもと、実施。

(2) 住宅支援給付事業関係

月	件数(人)	支出額(円)
5月	1	32,200
6月	1	32,200
7月	1	32,200
1月	2	64,400
2月	1	32,200
合計	6	193,200

【別表1】生活保護費等の支出状況

(単位：円)

月 別	被 保 護		生 活	住 宅	教 育	介 護	医 療	出 産	生 業	葬 祭	就労自立	保 護 施 設
	世帯数	人 員	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	給 付 金	事 務 費
4月	1,079	1,431	52,572,384	20,570,829	728,480	4,078,351	69,813,313	-	562,140	-	-	985,380
5月	1,081	1,425	61,124,982	23,744,462	833,170	4,501,204	79,760,137	-	596,266	170,000	-	985,380
6月	1,078	1,422	56,452,575	22,104,613	1,419,260	4,262,443	98,931,454	-	412,393	180,800	-	1,638,800
7月	1,083	1,432	55,287,584	21,436,566	858,490	3,127,269	88,957,307	-	251,200	170,000	150,000	1,149,610
8月	1,071	1,413	59,222,314	22,057,242	560,240	6,389,683	79,961,916	-	242,240	338,076	-	1,148,810
9月	1,083	1,430	57,925,577	22,117,623	867,354	4,726,703	84,605,520	327,550	238,640	175,900	123,503	1,148,810
10月	1,087	1,434	58,428,763	22,057,911	836,140	4,642,238	95,465,603	-	241,650	579,260	80,779	1,148,810
11月	1,097	1,447	62,667,574	23,013,491	812,016	4,099,619	97,844,701	433,855	280,420	114,760	-	1,149,610
12月	1,102	1,454	78,854,746	23,085,559	823,333	4,368,570	92,328,197	-	301,270	215,919	6,360	1,329,733
1月	1,109	1,469	64,302,459	24,032,718	828,890	4,112,507	79,315,929	373,500	274,720	710,782	-	1,786,190
2月	1,110	1,471	63,873,875	23,195,450	824,100	4,325,899	97,668,791	394,800	266,300	1,144,646	-	1,367,360
3月	1,120	1,484	64,487,042	24,028,475	904,086	4,573,822	84,709,800	327,550	324,400	737,685	121,012	1,576,680
合 計	13,100	17,312	735,199,875	271,444,939	10,295,559	53,208,308	1,049,362,668	1,857,255	3,991,639	4,537,828	481,654	15,415,173
月平均	1,092	1,443	61,266,656	22,620,412	857,963	4,434,026	87,446,889	154,771	332,637	378,152	40,138	1,284,598
扶助別構成比			34.3%	12.6%	0.5%	2.5%	48.9%	0.1%	0.2%	0.2%	0%	0.7%

月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	合 計
4月	149,310,877	5月	171,715,601	6月	185,402,338	7月	171,388,026	8月	169,920,521	9月	172,257,180	2,145,794,898
10月	183,481,154	11月	190,416,046	12月	201,313,687	1月	175,737,695	2月	193,061,221	3月	181,790,552	

※ 保護率 9.27‰ [‰(パーミル)：1000分の幾つであるかを表す語。1パーミルは1000分の1。(人口1,000人当たりの保護率)]

前年度比保護費 10.8%増

前年度比保護世帯数 10.6%増

前年度比保護人員 10.2%増

【別表2】中国残留邦人支援給付費の支出状況

(単位：円)

月 別	支 援 給 付		生 活	住 宅	医 療	介 護	出 産	生 業	葬 祭	合 計
	世帯数	人 員	支 援 給 付 費	支 援 給 付 費	支 援 給 付 費	支 援 給 付 費	支 援 給 付 費	支 援 給 付 費	支 援 給 付 費	
4 月	1	1	60,382	22,100	35,360	15,000	-	-	-	132,842
5 月	1	1	60,382	22,100	58,130	15,000	-	-	-	155,612
6 月	1	1	60,382	22,100	47,330	15,000	-	-	-	144,812
7 月	1	1	60,522	22,100	70,250	15,000	-	-	-	167,872
8 月	1	1	60,522	22,100	56,140	15,000	-	-	-	153,762
9 月	1	1	60,522	22,100	43,800	15,000	-	-	-	141,422
10 月	1	1	60,752	22,100	54,440	15,000	-	-	-	152,292
11 月	1	1	65,772	22,100	49,520	15,000	-	-	-	152,392
12 月	1	1	77,062	22,100	106,880	15,000	-	-	-	221,042
1 月	1	1	65,672	22,100	24,200	15,000	-	-	-	126,972
2 月	1	1	65,672	22,100	29,980	15,000	-	-	-	132,752
3 月	1	1	65,672	22,100	108,390	15,000	-	-	-	211,162
合 計	12	12	763,314	265,200	684,420	180,000	-	-	-	1,892,934
月 平均	1	1	63,610	22,100	57,035	15,000	-	-	-	157,745
支援給付別構成比			40.3%	14.0%	36.2%	9.5%	-	-	-	100.0%

第3節 こども課

〔総括概要〕

こども課では、少子化、核家族化の進展により、子育てが孤立し、子育てに不安や負担を感じている保護者を支援するため、子育てに関する相談業務や情報提供等を行った。

学童保育事業では、下校後に保護者が家庭にいないため、保護指導を十分に受けられない児童に対し、遊びを主とする指導を行った。

ファミリー・サポート・センターでは、仕事と育児の両立を図り、安心して働ける環境づくりを進めるため、地域における子育て支援機能の強化に努めた。

地域子育て支援センターでは、子育て家庭への育児支援を図るため、子育てに関する情報や遊び場の提供、育児不安等に関する相談支援を行った。また、保護者間の交流を図るとともに、親子・子ども同士が楽しく触れ合うことのできる事業を企画実施した。

児童館では、地域における子育て支援の拠点として、児童の健全育成を図るため、地域社会と連携しながら、子どもたちに健全な遊びや情報の提供を行った。

児童に関する手当等については、児童手当・児童扶養手当・遺児手当の支給を行うとともに、消費税率引き上げに伴い、子育て世帯の家計への負担を減らし、消費の下支えを図るために、子育て世帯臨時特例給付金を支給した。また、市単独事業として、第2子以降の児童の出生に対し、赤ちゃん誕生祝金の支給を行った。

要支援児童の福祉については、家庭児童相談室で児童の家族関係の健全化や児童養育の適正化に努め、養育支援家庭訪問事業で児童虐待の未然防止に努めた。

ひとり親家庭の福祉については、相談業務等を通してひとり親家庭の抱えている問題を把握し、関係機関と連携し問題解決に努めたほか、経済的支援として母子（父子・寡婦）福祉資金貸付申請の受付等を行った。

要保護女子等については、「売春防止法」、「配偶者からの暴力防止及び被害者の保護等に関する法律」に基づき、被害者の保護及び自立支援を行った。

こども担当

1 学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を十分に受けることができない児童を対象とし、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的として実施した。

学童保育利用者数

(単位:人)

学年 学童保育名	1学年			2学年			3学年以上			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
なかよし(栃木中央小)	10	13	23	14	8	22	13	10	23	37	31	68
ひまわり(栃木第三小)	9	7	16	17	7	24	4	10	14	30	24	54
しろのうち(栃木第四小)	2	1	3	3	3	6	6	5	11	11	9	20
杉の木(栃木第五小)	12	11	23	6	2	8	7	10	17	25	23	48
のびっこ(南小)	6	3	9	3	9	12	7	12	19	16	24	40
宮の子第1(大宮北小)	4	7	11	5	7	12	7	7	14	16	21	37
宮の子第2(大宮北小)	7	7	14	5	7	12	6	6	12	18	20	38
宮の子第3(大宮北小)	3	5	8	5	7	12	4	7	11	12	19	31
宮の子第4(大宮北小)	8	6	14	5	5	10	7	3	10	20	14	34
いとひば第1(吹上小)	5	4	9	5	4	9	10	8	18	20	16	36
いとひば第2(吹上小)	5	3	8	4	8	12	3	12	15	12	23	35
えのき(千塚小)	6	5	11	4	2	6	1	1	2	11	8	19
しろやま(皆川城東小)	3	1	4	3	1	4	1	4	5	7	6	13
大平中央第1(大平中央小)	9	9	18	7	5	12	7	13	20	23	27	50
大平中央第2(大平中央小)	7	7	14	6	3	9	8	13	21	21	23	44
大平南第1(大平南小)	5	6	11	3	3	6	5	6	11	13	15	28
大平南第2(大平南小)	4	4	8	2	3	5	3	2	5	9	9	18
大平東(大平東小)	9	7	16	7	7	14	8	4	12	24	18	42
大平西第1(大平西小)	5	8	13	14	16	30	1	-	1	20	24	44
大平西第2(大平西小)	-	-	-	-	-	-	4	14	18	4	14	18
部屋(部屋小)	3	2	5	5	3	8	7	10	17	15	15	30
藤岡(藤岡小)	5	3	8	3	4	7	3	5	8	11	12	23
赤麻(赤麻小)	4	4	8	3	2	5	1	6	7	8	12	20
三鴨(三鴨小)	2	2	4	2	2	4	8	4	12	12	8	20
げんきっこ(合戦場小)	7	7	14	7	7	14	13	16	29	27	30	57
さくらんぼ(家中小)	2	4	6	7	6	13	7	8	15	16	18	34

キッズ（赤津小）	5	1	6	2	-	2	6	13	19	13	14	27
岩舟（岩舟小）	19	9	28	9	15	24	18	20	38	46	44	90
静和（静和小）	8	4	12	6	12	18	9	8	17	23	24	47
小野寺北（小野寺北小）	-	2	2	3	1	4	2	2	4	5	5	10
小野寺南（小野寺南小）	2	2	4	-	-	-	5	3	8	7	5	12
合計	176	154	330	165	159	324	191	242	433	532	555	1,087

2 地域組織活動（母親クラブ）への支援

保護者等が組織し、児童館等を拠点に、会員相互の交流を深めながら世代間交流や児童養育に関する研修活動、児童の事故防止活動等を自主的に実施する母親クラブに対し、活動の支援・指導を行った。

（単位：人）

組織名	活動場所	会員数
栃木市チャレンジ母親クラブ	いまいずみ児童館	43
栃木市母親クラブゆるく	大宮公民館	23
大平みなみ児童館母親クラブ	大平みなみ児童館	10

3 ファミリー・サポート・センター事業（栃木）

(1) 会員数の内訳（単位：人）

会員種別	会員数
育児依頼会員	622
育児提供会員	166
依頼・提供両会員	123
合計	911

(2) 活動状況（単位：件）

援助活動内容	活動件数
保育所・幼稚園への登園前の預かり及び送り	406
保育所・幼稚園への迎え及び帰宅後の預かり	282
学童保育前の預かり及び送り	94
学童保育への迎え及び帰宅後の預かり	331
放課後の預かり及び送迎	87
子どもの病気時の援助	12
子どもの習い事等の場合の援助	821
保育所・学校等休み時の援助	59
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	96
保護者等の冠婚葬祭による外出の援助	1
保護者等の病気、その他の急用、外出の場合の援助	67

他の子どもの用事（学校行事など）の場合の援助	25
その他	84
合 計	2,365

(3) 講習会等

(単位：人)

No	内 容	参加人数	No	内 容	参加人数
1	子どもの栄養と食生活	30	8	小児科医のお話	61
2	日赤幼児救急法（実技）	44	9	楽しんで子育て	57
3	子育て～保育のこころ～	36	10	日赤幼児救急法（実技）	39
4	心をそだてるってなあに？	41	11	小児看護の基礎知識	29
5	夏の病気と対処法	35	12	交流会 音楽会	106
6	交流会 人形劇	97	13	子どもの心	30
7	幼児食について	36	14	親子でいきいきふれあい遊び	81

4 ファミリー・サポート・センター事業（大平）

(1) 会員数の内訳

(単位：人)

会員種別	会員数
育児依頼会員	178
育児提供会員	61
依頼・提供両会員	19
合 計	258

(2) 活動状況

(単位：件)

援 助 活 動 内 容	活動件数
保育所・幼稚園への登園前の預かり及び送り	-
保育所・幼稚園への迎え及び帰宅後の預かり	8
学童保育前の預かり及び送り	63
学童保育への迎え及び帰宅後の預かり	2
放課後の預かり及び送迎	28
子どもの病気時の援助	-
子どもの習い事等の場合の援助	2
保育所・学校等休み時の援助	-
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	-
保護者等の冠婚葬祭による外出の援助	-
保護者等の病気、その他の急用、外出の場合の援助	6
他の子どもの用事（学校行事など）の場合の援助	8
その他	-
合 計	117

5 地域子育て支援センター

(1) 利用者数推移

(単位:人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合計
平成24年度	1,613	2,398	2,584	916	271	124	55	7,284	15,245
平成25年度	2,049	2,928	2,082	1,281	154	105	74	8,081	16,754
平成26年度	1,812	3,332	2,035	565	249	74	34	7,528	15,629

(2) 活動状況

ア 日常活動

- ・参加者 延べ15,629人
- ・実施内容 子育て情報提供、子育て情報交換、子育て相談

(ア) えほんタイム

- ・実施時間 午前11時～11時20分、午後4時～4時20分
- ・実施内容 歌、絵本、パネルシアター、紙芝居、わらべうた、手遊び、体操遊び

(イ) 園庭開放 (はこのもり保育園園庭)

- ・実施曜日 毎週月・水・金曜日
- ・実施時間 午前11時20分～正午

イ 定例活動

- ・実施回数 ほんわかタイム12回 プチなかよしタイム12回
なかよしタイム35回 小児歯科衛生士の話11回
- ・参加者 延べ2,225人
- ・実施内容 ほんわかタイム (0歳児と保護者を対象)
…ふれあい遊びや絵本の紹介、仲間づくり活動
プチなかよしタイム (1歳児と保護者を対象)
…ベビータッチケア、栄養士の講話、心理士の講話
なかよしタイム (2歳児、3歳児と保護者を対象)
…集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、わらべうた、パネルシアター、紙芝居、絵本読み聞かせ、製作活動、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施
- ・実施日時

区分	実施日	開催時間
なかよしタイム	毎週水曜日	午前10時～11時
プチなかよしタイム	月1回火曜日	午前10時～11時
ほんわかタイム	月1回火曜日	午前10時～11時
小児歯科衛生士の話	月1回	午前10時30分～

ウ 特別活動

(単位:人)

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数
1	子育て講座(4回)	119	8	夏季水遊び(10回)	260
2	避難、消防訓練(2回)	43	9	おひなさま製作	200
3	人形劇	63	10	9支援センター合同行事 「永野川緑地公園で遊ぼう」	147
4	運動会	60	11	岩舟町合併記念合同行事 「ぶどう狩り」	48
5	クリスマス会	112	12	9支援センター合同行事 「わらべうた教室」	92
6	おたのしみ会「わらべうた」 「童謡コンサート」(2回)	138	13	岩舟町合併記念合同行事 「いちご狩り」	50
7	こいのぼり製作	80	合計		1,412

エ 子育て相談

(単位:件)

相談内容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	11	10	1
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	8	8	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	2	1	1
健康に関すること	ほふく、歩行身体の発達、健康 ほか	9	8	1
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	5	5	-
対人関係	他の子との関わり ほか	7	7	-
その他	性格、育児依頼、入園について、病気、親の ストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	48	48	-
合計		90	87	3

6 地域子育て支援センターおおひら

(1) 利用者数推移

(単位:人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合計
平成24年度	705	437	471	147	11	7	7	1,948	3,733
平成25年度	831	414	369	71	9	4	-	1,918	3,616
平成26年度	1,127	771	347	237	23	19	12	2,689	5,225

(2) 活動状況

ア 定例活動

・実施日時 火曜日(月2~3回)(ころころ広場)午前10時30分~11時30分

・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、体操遊び、親子工作、リズム遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。

・実施回数 24回

・参加者 延べ1,769人

イ 特別活動

(単位：人)

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数
1	赤ちゃんサロン (24回)	1,337	12	南第1保育園との交流会 (3回)	53
2	AED講習会	20	13	南第2保育園との交流会 (1回)	12
3	おもちゃライブラリー	49	14	大平運動公園で遊ぼう	53
4	きゅーちゃんダンスを踊ろう	84	15	赤十字幼児安全法講習会	41
5	ベビーマッサージ (5回)	220	16	子育て支援研修会 (4回)	140
6	絵本講習会 (1回)	47	17	託児事業 (42回)	285
7	食育出前講座	53	18	プチころころ (9回)	410
8	消防訓練 (2回)	99	19	リフレッシュ体操	8
9	西保育園との交流会 (1回)	38	20	岩舟町合併記念合同行事 「いちご狩り」	64
10	東保育園との交流会 (1回)	19	21	託児ボランティア打ち合わせ会	15
11	岩舟町合併記念合同行事 「ぶどう狩り」	21	合 計		3,068

ウ 子育て相談

(単位：件)

相談内容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	13	11	2
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	6	6	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	1	1	-
健康に関すること	ほふく、歩行身体の発達、健康 ほか	15	14	1
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	6	6	-
対人関係	他の子との関わり ほか	2	2	-
その他	性格、育児依頼、入園について、病気、親の ストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	258	125	133
合 計		301	165	136

7 地域子育て支援センターふじおか

(1) 利用者数推移

(単位：人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合計
平成24年度	602	1,026	906	371	54	25	6	2,512	5,502

平成 25 年度	570	1,077	875	405	71	37	16	2,544	5,595
平成 26 年度	584	909	1,107	628	61	20	36	2,608	5,953

(2) 活動状況

ア 定例活動

わくわくタイム

- ・実施曜日 金曜日（月 3～4 回）
- ・実施時間 午前 10 時 30 分～11 時 30 分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、歌、ふれあい遊び、体操、季節の製作、紙芝居や絵本の読み聞かせ等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 37 回
- ・参加者 延べ 1,260 人

イ 特別活動

(単位:人)

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	リトミック	45	9	ボールエクササイズ	26
2	子育てサロン支援(12回)	277	10	クリスマス会	63
3	三鴨保育園との交流会	8	11	避難訓練	11
4	部屋保育園との交流会	10	12	お楽しみ広場	58
5	藤岡保育園との交流会	9	13	とちぎっ子食育出前講座	22
6	親子ピクス	49	14	生活習慣病予防教室託児	5
7	幼児安全短期講習会託児	8	15	お芋掘り	41
8	岩舟町合併記念合同行事 「ぶどう狩り」	35	16	岩舟町合併記念合同行事 「いちご狩り」	37
合 計					704

ウ 子育て相談

(単位:件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	4	4	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	1	1	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	4	4	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達、健康 ほか	7	7	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	1	1	-
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	1	1	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親の ストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	19	19	-
合 計		37	37	-

8 地域子育て支援センターつが

(1) 利用者数推移

(単位:人)

年度 \ 年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合計
平成24年度	284	489	535	90	35	12	-	1,266	2,711
平成25年度	270	702	297	186	31	35	6	1,332	2,859
平成26年度	285	543	551	106	50	13	3	1,314	2,865

(2) 活動状況

ア 定例活動

すくすくタイム

- ・実施曜日 毎週木曜日
- ・実施時間 午前10時30分～11時30分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、リズム体操、折り紙、親子工作、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 39回
- ・参加者 延べ1,971人

イ 特別活動

(単位:人)

No	活動名	参加人数
1	親子体操	48
2	親子リトミック	76
3	親子で楽しむボールストレッチ	41
4	歯科衛生士の「お話と歯磨き指導」	8
5	親子エアロビクス	97
6	保健師・栄養士の「ためになるお話」	21
7	岩舟町合併記念合同行事「ぶどう狩り」	13
8	助産師による「ベビーマッサージ」	55
9	おはなし会	35
10	岩舟町合併記念合同行事「いちご狩り」	20
合計		414

ウ 子育て相談

(単位:件)

相談内容		相談件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	9	9	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	5	5	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	4	4	-

健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達、健康 ほか	4	4	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	2	2	-
対人関係	他の子との関わり ほか	2	2	-
その他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	15	15	-
合 計		41	41	-

9 地域子育て支援センターにしかた

(1) 利用者数推移

(単位:人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合 計
平成24年度	57	160	146	121	2	2	-	425	913
平成25年度	124	204	220	22	2	1	-	539	1,112
平成26年度	90	134	245	132	1	-	-	533	1,135

(2) 活動状況

ア 定例活動

なかよしひろば

- ・実施日 月3～4回
- ・実施時間 午前10時30分～11時30分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、リズム体操、折り紙、親子製作、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 43回
- ・参加者 延べ791人

イ 特別活動

(単位:人)

No	活 動 名	参加人数
1	おはなしひろば(布絵本作り)	25
2	簡単、おいしい、体も元気なおやつを作ろう	28
合 計		53

ウ 子育て相談

(単位:件)

相談内容	相談 件数	相談方法		
		来所	電話	
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	-	-	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	2	2	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	1	1	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達、健康 ほか	-	-	-

ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	1	1	-
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	-	-	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	8	8	-
合 計		12	12	-

10 地域子育て支援センターいわふね

(1) 利用者数推移

(単位:人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合 計
平成 24 年度	626	669	687	174	3歳以上で集計の為、			1,792	3,948
平成 25 年度	550	773	437	270	3歳に計上とする			1,831	3,861
平成 26 年度	898	865	619	208	63	6	8	2,280	4,947

(2) 活動状況

ア 定例活動

- ・実施日時 毎週水曜日 午前 10 時 30～11 時 30 分
年齢別支援（わくわく・うきうき・にこにこクラブ）、誕生会、おはなし会
毎週火・金曜日 午前 10 時 45 分～12 時 00 分
読み聞かせ・園庭利用
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、体操遊び、親子工作、リズム遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 141 回
- ・参加者 延べ 1,765 人

イ 特別活動

(単位:人)

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	歯科衛生士さんの話	37	8	子育て講演会（2回）	51
2	季節の行事製作（4回）	190	9	食育関係講座（3回）	61
3	ベビータッチケア（3回）	155	10	クリスマス会	56
4	親子ピクス（2回）	94	11	人形劇	60
5	夏祭りごっこ	28	12	岩舟町合併記念合同行事 「いちご狩り」	36
6	岩舟町合併記念合同行事 「ぶどう狩り」	22	13	お楽しみ会	68
7	運動会	70	14	骨盤体操（6回）	52
合 計					980

ウ 子育て相談

(単位：件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	13	13	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	6	6	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	2	2	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達、健康 ほか	29	24	5
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	1	-	1
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	10	10	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	31	30	1
合 計		92	85	7

11 児童館

児童の健康を増進し、情操を豊かに育むことを目的とし、児童に対し遊びを通じた指導や情報提供、相談支援等を行うとともに、地域組織や地域住民と連携を図りながら、各種事業を実施した。

(1) はこのもり児童センター

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生	高校生	大人	合計	開館日数	1日平均 利用人員
799	3,923	4,758	2,239	2,172	2,749	16,640	295	56

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
工作教室（7回）	267	七夕飾り	62
エコ工作（3回）	172	夏祭り	120
科学遊び（1回）	194	水遊び	46
世代間交流（2回） ・ハッピーハロウィーン ・かんたんナンです！ キーマカレー&ナン	89	食育出前講座	24
		伝承遊び（お正月遊び）	34
		季節の遊び（ひなまつり）	69
子ども科学館から移動科学教室がやってくる	40	栃木県おりがみ作品展 作品作り	54
料理教室	49	移動動物園がやってくる	359
電気教室	22	合 計	1,601

(2) いまいずみ児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
5,728	1,493	962	198	4,761	650	13,792	296	47

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
ママといっしょ (36回)	1,958	短冊を飾ろう (7回)	35
スマイル・スマイル (8回)	418	やさい作り	21
にこにこたいむ (8回)	370	児童館まつり	183
わくわくたいむ (8回)	162	観劇会	133
リトミックワールド (7回)	268	バスツアー	23
おたんじょうび会 (6回)	206	冬休みスポーツ大会	22
こいのぼり作り (6回)	113	豆まき会	48
夏祭り	186	ひな人形作り (6回)	91
夏休み工作タイム	15	泉寿園との交流会「カラオケ大会」	3
		合 計	4,255

(3) そのべ児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
5,988	1,224	1,743	440	5,317	-	14,712	295	50

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
0歳親子ビクス (5回)	228	スポーツの秋！ みんなで遊ぼう！	13
親子ビクス (6回)	234	敬老の日のプレゼント作り	19
ぷちぷちひろば (11回)	386	こどもの日 OPEN！	34
のびのびひろば (11回)	482	観劇会	141
おひさまクラブ (16回)	667	クリスマスモビール作り	20
ぺたぺた記念日 (25回)	2,387	新春福引き	39
わくわくイースター	29	西部生きがいセンター祭り	145
七夕飾り作り	71	小さなレゴブロックで遊ぼう	11
夏まつり	320	ベビーマッサージ (2回)	16
水あそび (3回)	84	合 計	5,326

(4) 大平みなみ児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生	高校生	大人	合計	開館日数	1日平均 利用人員
7,277	3,122	3,348	612	17	7,079	21,455	296	72

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
幼児クラブ (56回)	2,751	親子製作	126
こどもまつり	474	クリスマスオーナメント	74
母の日のプレゼント作り	43	子どもクッキング(5回)	104
父の日のプレゼント作り	52	チャレンジ・ザ・ゲーム (4回)	57
七夕飾り作り	93	お正月飾り	83
夏休み製作	129	ハッピーくじ	265
		合計	4,251

(5) 大平児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
4,069	3,235	4,517	1,411	4,125	433	17,790	298	60

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
ぱくぱくクッキング (10回)	224	流しそうめん	51
プレゼント作り (2回)	29	運動が好きになる体操教室	72
幼児クラブ (60回)	1,600	プール&2階の部屋開放 (夏)	576
わいわい広場 (22回)	635	移動科学教室	45
じっけんあそび (5回)	52	けん玉作り&遊びをして 七草粥を食べよう	22
子どもフェスティバル	584	2階の部屋開放 (春)	85
天体観測 (12回)	245	合計	4,220

12 児童に関する手当

種別	受給者数 (人)	新規認定件数 (件)
児童手当	11,687	936
児童扶養手当 (うち父子家庭)	1,099(64)	140(5)
遺児手当	42	5

13 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に資することを目的に、18歳未満の児童を養育し、第2子以降のお子さんが誕生した保護者に祝金を支給した。

- ・支給額 7,600,000円
- ・支給状況

区 分	祝金の額（円）	支給件数（件）
第2子	10,000	405
第3子以降	20,000	176

※第3子以降に、旧岩舟町分1件（50,000円）を含む。

14 赤ちゃんの駅登録事業

子育て家族が安心して外出できる環境づくりを進めることを目的に、平成23年8月、赤ちゃんの駅登録事業を開始した。

おむつ替えや授乳のため自由に利用することのできる施設を、赤ちゃんの駅として登録し、市民への周知を図った。

- ・赤ちゃんの駅登録数 63か所（公共施設48か所・民間施設15か所）

15 子育て応援企業登録事業

従業員の仕事と子育ての両立支援や、地域における子育て支援に取り組む（取り組もうとする）企業を、子育て応援企業として登録し、市民への周知を行った。

- ・子育て応援企業登録数 59企業

16 児童福祉関係

(1) 児童福祉施設措置児童数 （単位：人）

施 設 別	児 童 数		
	男	女	計
乳 児 施 設	-	2	2
児 童 養 護 施 設	9	4	13
児 童 自 立 支 援 施 設	-	-	-
知 的 障 害 児 施 設	6	-	6
自 立 援 助 施 設	-	1	1
重 度 心 身 障 害 児 施 設	2	2	4
肢 体 不 自 由 児 施 設	3	-	3
情 緒 障 害 児 短 期 治 療 施 設	-	1	1
里 親 委 託	5	4	9
計	25	14	39

(2) 家庭児童相談室

家庭における適正な児童養育その他家庭児童福祉の向上を図るため、家庭相談員3人により各種の相談指導を行った。

月別・相談区分別相談指導件数及び訪問回数

区分 月	性格・生 活習慣	知能 言語	学校生活等			非行	家族関係		環 境 福 祉	心 身 障がい	そ の 他	合計 (件)	訪問回数 (回)
			人間関係	不登校	その他		虐待	その他					
4	-	22	-	23	-	-	29	22	135	17	6	254	112
5	-	22	-	33	-	-	45	23	192	28	-	343	90
6	-	10	-	13	-	-	35	16	255	13	1	343	99
7	-	14	-	24	-	-	110	26	232	12	5	423	155
8	1	2	4	33	3	1	72	37	117	6	2	278	76
9	-	4	-	20	2	-	53	49	115	41	2	286	102
10	-	4	-	34	4	-	31	24	258	35	1	391	125
11	-	5	-	19	-	-	22	33	173	11	5	268	70
12	-	2	-	55	-	-	27	28	195	12	8	327	117
1	-	3	-	59	-	-	28	29	278	8	2	407	121
2	-	7	-	17	-	-	43	22	229	18	7	343	102
3	-	4	-	43	-	2	26	33	274	11	-	393	114
計	1	99	4	373	9	3	521	342	2,453	212	39	4,056	1,283

(3) 養育支援家庭訪問事業

児童虐待防止対策として養育支援家庭訪問事業支援員2人を配置し、児童の養育力不足のため支援を要する家庭に対し、家庭訪問等による育児・家事の援助を行った。

月別・ケース区分別訪問回数及び対応ケース数

区分 月	養育者の 諸問題	虐待関係	家庭養育 上の問題	施設等から の家庭復帰	心身上の 諸問題	合計 (回)	対応ケー ス数 (件)
4	51	6	-	3	-	60	26
5	47	7	-	2	-	56	27
6	37	8	-	2	-	47	22
7	39	4	-	3	-	46	21
8	42	7	-	2	-	51	21
9	41	4	-	1	-	46	23
10	52	4	-	3	-	59	25
11	33	2	-	1	-	36	18
12	40	4	-	1	-	45	25
1	28	3	-	1	-	32	21
2	41	1	-	1	-	43	25
3	38	5	-	2	-	45	22
計	489	55	-	22	-	566	月平均 23

17 ひとり親家庭福祉関係

(1) 母子寡婦福祉資金貸付申請状況

種 類	件 数 (件)	金 額 (円)
修 学 資 金	11	14,445,000
就 学 支 度 資 金	16	6,472,000
修 業 資 金	2	600,000
就 職 支 度 資 金	-	-
技 能 習 得 資 金	2	570,000
生 活 資 金	4	4,069,000
転 宅 資 金	-	-
計	35	26,156,000

(2) 母子生活支援施設の利用状況

配偶者からの暴力や生活上の問題等から保護を要する母子を母子生活支援施設に入所措置し、母子の福祉の向上を図った。

施 設	継 続	新規入所	退 所	26年度末時点での入所状況
県 内 (1 か所)	1 世帯	- 世帯	1 世帯	- 世帯
	2 人	- 人	2 人	- 人

18 子育て世帯臨時特例給付金事業

平成26年4月からの消費税率の引き上げに伴い、子育て世帯の家計への負担を減らし、消費の下支えを図るために、児童手当を受給している方に、「子育て世帯臨時特例給付金」を支給した。

- ・支給額 179,680,000円
- ・受給者数 10,696人

第4節 保育課

〔総括概要〕

保育担当では、保護者が就労等の事由により家庭で保育することができない場合に、保育所へ預けるための入所手続き及び保育料に関する相談業務を行った。

保育所では、保護者の就労形態や就労時間の多様化に伴い、延長保育事業、一時預かり事業を実施、さらに特別支援保育事業、休日保育事業等の特別保育を実施し、児童福祉の向上を図り、併せて危機管理マニュアル等も更新し、職員の意識の高揚、保育の充実を図った。

また、「栃木市保育所整備基本計画」に基づき、ぬまわだ保育園・大平東保育園を民設民営による統合、藤岡地域4園の統合保育園園舎新築工事に着手、いりふね保育園・そのべ保育園の統合保育園設計業務を実施し、整備事業の推進を図った。

さらに、子ども・子育て支援事業の提供体制を整備し、子ども・子育て支援のための施策を総合的に推進するための基本的な指針を示すものとして、「栃木市子ども・子育て支援事業計画」を策定した。

幼稚園就園奨励費事業では、幼稚園に就園する園児の世帯の経済的負担軽減のため、保育料・入園料の減免措置に係る補助金を交付した。

保育担当

1 子ども・子育て会議の開催

栃木市子ども・子育て会議を開催し、本市の実情に合った子ども・子育て支援の施策の推進をしていくため、審議を行った。

会議名	実施日	内容
第4回栃木市子ども・子育て会議	8月27日（水）	・栃木市子ども・子育て支援事業計画（案）について ・利用者負担について ・子ども・子育て支援新制度に係る各種基準条例（案）について
第5回栃木市子ども・子育て会議	11月28日（金）	・栃木市子ども・子育て支援事業計画（案）について
第6回栃木市子ども・子育て会議	12月25日（木）	・栃木市子ども・子育て支援事業計画（案）について ・平成27年度栃木市保育料（案）について
第7回栃木市子ども・子育て会議	3月18日（水）	・栃木市子ども・子育て支援事業計画（案）について ・平成27年度栃木市保育料（案）について

	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度の利用定員（案）について ・栃木市子ども・子育て会議条例の改正について ・保育所及び小規模保育事業の認可について
--	---

2 子ども・子育て支援事業計画の策定

本市のすべての子どもたちが健やかに成長できるよう、子ども・子育て支援に関する施策や事業を計画的に推進するため、「栃木市子ども・子育て支援事業計画」を策定した。

3 保育所整備

「保育所整備基本計画」に基づき、保育所の整備事業の進捗を図った。

対象施設	整備の内容	整備の経過
三鴨保育園・赤麻保育園 部屋保育園・藤岡保育園	<ul style="list-style-type: none"> ・4園を統合・公設公営 ・定員110名 ・設置場所：藤岡町赤麻地内 (旧赤麻保育園敷地) 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施計画を完了 ・園舎新築工事着工 ・新園園名募集
ぬまわだ保育園 大平東保育園	<ul style="list-style-type: none"> ・2園を統合・民設民営 ・定員110名 ・設置場所：大平町川連地内 	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金の交付 ・円滑な引き継ぎのための支援
いりふね保育園 そのべ保育園	<ul style="list-style-type: none"> ・2園を統合・公設公営 ・定員110名 ・設置場所：入舟町地内 (旧栃木中央小学校跡地) 	<ul style="list-style-type: none"> ・設計業務の実施

4 保育所第三者評価の実施

公立保育所の提供するサービスの質の向上と、利用者の選択支援のため、保育所及び利用者以外の公正・中立な第三者機関による専門的かつ客観的立場からの評価を行った。

・実施園4園

おおつか保育園・大平南第1保育園・三鴨保育園・いわふね保育園

5 幼稚園就園奨励費補助金交付事業

私立幼稚園に就園する満3歳児、3歳児、4歳児及び5歳児の保護者を対象とした保育料の減免措置に伴う補助金を交付した。

(1) 国庫補助事業

- ・交付園 36園
- ・交付対象人数 2,441人
- ・交付額 325,745,650円

(2) 市単独補助事業幼稚園第三子以降支援特別補助金

- ・ 交付園 17 園
- ・ 交付対象人数 301 人
- ・ 交付額 33,010,650 円

(3) 市単独補助事業幼稚園就園奨励費国庫非該当世帯特別補助金

- ・ 交付園 18 園
- ・ 交付対象人数 178 人
- ・ 交付額 1,780,000 円

6 幼稚園教育助成補助事業

市内の私立幼稚園に対し、幼児教育振興のために補助金を交付した。

- ・ 交付対象 16園
- ・ 交付額 300,000円×16園＝4,800,000円

7 幼稚園子育て支援事業費補助事業

市内の私立幼稚園に対し、子育て支援事業拡充のために補助金を交付した。

- ・ 交付対象 16園
- ・ 交付額 500,000円×16園＝8,000,000円

8 幼稚園障がい児教育補助事業

私立幼稚園における障がい児教育の充実を図るため、障がい児が1人のみ就園する市内の幼稚園に対し補助金を交付した。

- ・ 交付対象 2園
- ・ 交付額 392,000円×2園＝784,000円

9 幼保小連絡協議会交付金交付事業

幼稚園、保育園、小学校間の情報交換や授業交流等を推進し、園児や児童の実態や教育、保育内容等についての相互理解を深め、また教職員の資質向上を図り、連携を強化することを目的とする協議会の活動に対し、交付金を交付した。

- ・ 交付額 20,000円

10 保育所

保育所は、児童福祉法に基づき保育に欠ける乳幼児を保育することを目的とする児童福祉施設であり、保護者の就労、疾病等の事由により、家庭において児童を保育することができない保護者に代わり保育することにより、その心身の健全な発達・育成を図った。

また、家庭環境の変化に対応し、子育て家庭の支援のため、乳幼児の保育所入所や保育料に関する相談等を行った。

(1) 保育所入所状況

ア 児童定員・異動状況

(単位:人)

区分	保育園名	定員	26年4月1日 入所児童数	途中入所 児童数	退所児童数	27年3月1日 入所児童数
公立	いまいずみ保育園	100	115	13	3	125
	いりふね保育園	45	49	1	1	49
	おおつか保育園	60	76	5	2	79
	はこのもり保育園	130	152	14	3	163
	そのべ保育園	60	66	8	3	71
	ぬまわだ保育園	60	54	4	3	55
	大平西保育園	60	59	16	-	75
	大平南第1保育園	50	45	12	1	56
	大平南第2保育園	35	32	5	4	33
	大平東保育園	40	41	8	-	49
	三鴨保育園	45	37	5	1	41
	部屋保育園	60	24	2	-	26
	藤岡保育園	60	56	4	1	59
	都賀よつば保育園	120	114	9	-	123
	西方保育園	90	73	16	1	88
	いわふね保育園	130	112	7	1	118
私立等	さくら保育園	235	285	26	3	308
	さくら第2保育園	40	46	1	-	47
	ひがしのもり保育園	60	73	5	-	78
	けやき保育園	150	162	14	2	174
	大平中央保育園	90	93	18	2	109
	ひかり保育園	90	77	12	7	82
	すみれ保育園	60	56	7	8	55
	市外委託保育園	-	39	35	12	62
合計	1,870	1,936	247	58	2,125	

イ 階層別児童数 (3月1日現在)

(単位:人)

区分	保育園名	1 階層	2 階層	3 階層	4 階層	5 階層	6 階層	7 階層	8 階層	9 階層	計
公立	いまいずみ保育園	3	17	16	21	22	17	9	18	2	125
	いりふね保育園	1	4	7	19	2	11	3	2	-	49
	おおつか保育園	-	15	10	24	7	4	7	9	3	79
	はこのもり保育園	2	9	11	24	35	24	20	32	6	163
	そのべ保育園	-	15	15	22	8	5	2	4	-	71
	ぬまわだ保育園	1	15	7	10	10	7	1	2	2	55

	大平西保育園	1	8	12	11	10	9	16	6	2	75
	大平南第1保育園	4	8	7	1	7	10	4	13	2	56
	大平南第2保育園	-	4	2	13	10	3	-	1	-	33
	大平東保育園	1	6	8	11	12	4	3	4	-	49
	三鴨保育園	-	7	3	5	8	8	4	5	1	41
	部屋保育園	-	3	6	8	3	2	3	1	-	26
	藤岡保育園	4	13	11	15	4	5	5	2	-	59
	都賀よつば保育園	-	11	16	22	22	27	9	16	-	123
	西方保育園	-	4	13	27	14	7	16	6	1	88
	いわふね保育園	2	10	11	32	22	21	7	10	3	118
私立等	さくら保育園	1	16	25	55	58	46	44	54	9	308
	さくら第2保育園	-	1	3	10	8	8	6	7	4	47
	ひがしのもり保育園	-	6	6	12	8	18	11	15	2	78
	けやき保育園	-	10	22	50	34	15	23	19	1	174
	大平中央保育園	-	9	3	19	15	21	18	21	3	109
	ひかり保育園	-	9	10	19	18	4	5	13	4	82
	すみれ保育園	1	9	14	10	7	6	6	1	1	55
	市外委託保育園	-	4	6	6	17	10	5	12	2	62
合計		21	213	244	446	361	292	227	273	48	2,125

※階層：所得税・市民税の合計により算定する保育料の区分

※他市町からの受託者については、市は運営委託費を受託者居住市町へ請求しており
保護者からの保育料が発生しないため含まない。

ウ 年齢別児童数（3月1日現在）

（単位：人）

区分	保育園名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳以上	計
公立	いまいずみ保育園	14	20	15	23	53	125
	いりふね保育園	1	7	7	10	24	49
	おおつか保育園	9	8	12	15	35	79
	はこのもり保育園	18	19	27	31	68	163
	そのべ保育園	3	8	12	16	32	71
	ぬまわだ保育園	3	7	12	6	27	55
	大平西保育園	9	15	12	11	28	75
	大平南第1保育園	6	8	10	11	21	56
	大平南第2保育園	3	6	5	5	14	33
	大平東保育園	3	8	13	7	18	49
	三鴨保育園	3	6	5	15	12	41
	部屋保育園	3	4	8	3	8	26
	藤岡保育園	6	4	12	10	27	59
	都賀よつば保育園	10	17	21	25	50	123

	西方保育園	11	7	17	16	37	88
	いわふね保育園	9	14	23	22	50	118
私立等	さくら保育園	26	32	35	64	151	308
	さくら第2保育園	8	23	16	-	-	47
	ひがしのもり保育園	8	13	15	14	28	78
	けやき保育園	18	28	27	34	67	174
	大平中央保育園	18	16	23	16	36	109
	ひかり保育園	12	12	14	16	28	82
	すみれ保育園	5	8	13	8	21	55
	市外委託保育園	7	17	10	7	21	62
	合計	213	307	364	385	856	2,125

(2) 施設運営全般

施設運営上の目標

- ・ 幼児の心身の発達を助長するために、特に安定感のある物的及び人的環境の整備
- ・ 幼児と保育士等職員が相互に関わり合う場合に必要な空間としての環境と設備の有効利用
- ・ 保育内容の充実と技術の向上
- ・ 安全対策と保護者との対応
- ・ 地域における子育て支援

(3) 保健管理

ア 健康診断の実施状況

区分	回数	実施月	結果と措置
健康診断	2	5月・10月	結果については保護者に連絡
歯科検診	2	6月・10月	結果については保護者に連絡

イ 検便等の実施状況

区分	回数	実施月	結果と措置
寄生虫卵	2	5月・10月	結果については保護者に連絡
検尿検査	2	5月・10月	結果については保護者に連絡

ウ 健康状態の観察及び個別検査の状況

(ア) 観察

朝、出席受付の際子どもの状態を観察、保護者から家庭での状況を聴取して対応。

(イ) 個別検査

保育中の発熱、けがなどを随時確認し、保護者に連絡の上、処置。

(ウ) 伝染病の発生と管理

- ・ 流行性疾病の場合は、登園停止として、医師の診断により対応。
- ・ 保護者に掲示等で流行の周知。
- ・ 発生件数 675件

(4) 児童保育の内容

ア 保育目標

- ・心身ともに健康な子ども
- ・自分で考え行動する子ども
- ・喜んで話したり聞いたりする子ども
- ・人とのかかわりの中で相手を思いやる子ども
- ・豊かな感性を持つ子ども
- ・地域の中で育つ子ども

イ 保育内容の構成と指導計画

保育目標に基づき年齢別に年間計画、月案、週案、日案の計画を立てた。

ウ 年間行事実施状況

区 分	社会的行事に合わせた行事	主 な 行 事
4月		入園式
5月	こどもの日、母の日	園外保育
6月	歯の衛生週間、父の日、時の記念日	保育参観
7月	七夕祭り	納涼祭、プール開き
8月	お盆	プール大会(閉い)
9月	防災の日、敬老の日、秋分の日	お月見会
10月	体育の日	運動会、老人スポーツ大会
11月	文化の日、勤労感謝の日	遠足
12月	師走	保育参観
1月	お正月	新年のつどい、凧揚げ
2月	節分	なわとび大会
3月	ひなまつり	お別れ遠足、お別れ会、卒園式

※その他、毎月誕生児の誕生会を催した。

エ 特別支援保育の状況

- ・特別支援保育対象児童数

(単位：人)

保育園名	人数	保育園名	人数
いまいずみ保育園	2	大平南第2保育園	2
いりふね保育園	3	大平東保育園	1
おおつか保育園	1	三鴨保育園	-
はこのもり保育園	4	部屋保育園	-
そのべ保育園	4	藤岡保育園	4
ぬまわだ保育園	1	都賀よつば保育園	1
大平西保育園	3	西方保育園	1
大平南第1保育園	1	いわふね保育園	1

		合計	29
--	--	----	----

・保育方法 混合保育で実施

オ 延長保育の状況

保育園名	延べ利用人数(人)	保育時間
いまいずみ保育園	1,759	午前7時～午後7時
はこのもり保育園	2,197	午前7時～午後7時
大平西保育園	674	午前7時～午後7時
大平南第1保育園	725	午前7時～午後7時
藤岡保育園	520	午前7時～午後7時
都賀よつば保育園	463	午前7時～午後7時
西方保育園	57	午前7時～午後7時
さくら保育園	5,968	午前7時～午後7時
さくら第2保育園	982	午前7時～午後7時
ひがしのもり保育園	1,766	午前7時～午後7時
けやき保育園	2,387	午前7時～午後7時
大平中央保育園	452	午前7時～午後7時
ひかり保育園	3,183	午前7時～午後7時
合計	21,133	

カ 一時預かりの状況 (単位：人)

実施保育園名	延べ利用者数
はこのもり保育園	284
大平西保育園	309
三鴨保育園	462
西方保育園	92
さくら第2保育園	445
ひがしのもり保育園	1,234
けやき保育園	48
大平中央保育園	303
合計	3,177

キ 休日保育の状況 (単位：人)

実施保育園名	延べ利用者数
さくら保育園	46

ク 病後児保育事業 (単位：人)

実施保育園名	延べ利用者数
さくら保育園	52

ケ 低年齢児保育(0、1、2歳児) (平成27年3月1日現在) (単位：人)

区分	保育園名	0歳児	1歳児	2歳児	計
公立	いまいずみ保育園	14	20	15	49
	いりふね保育園	1	7	7	15
	おおつか保育園	9	8	12	29
	はこのもり保育園	18	19	27	64
	そのべ保育園	3	8	12	23
	ぬまわだ保育園	3	7	11	21
	大平西保育園	9	15	12	36
	大平南第1保育園	6	8	10	24
	大平南第2保育園	3	6	5	14
	大平東保育園	3	8	13	24
	三鴨保育園	3	6	5	14
	部屋保育園	3	4	8	15
	藤岡保育園	6	4	12	22
	都賀よつば保育園	10	17	21	48
	西方保育園	11	7	17	35
	いわふね保育園	9	14	23	46
私立等	さくら保育園	26	32	35	93
	さくら第2保育園	8	23	16	47
	ひがしのもり保育園	8	13	15	36
	けやき保育園	18	28	27	73
	大平中央保育園	18	16	23	57
	ひかり保育園	12	12	14	38
	すみれ保育園	5	8	13	26
	市外委託保育園	7	17	10	34
合計	213	307	363	883	

コ 保護者との連携

- ・保育参観
- ・送迎時の連絡
- ・子育て等相談

(5) 防災対策の状況

- ア 設備、遊具等の整備点検
- イ 避難訓練
- ウ 安全のための実施訓練

事故、災害防止及び交通安全訓練等を定期的に実施

エ 災害時対応マニュアルの作成

(6) 給食実施状況

ア 予定献立の作成

献立は、栄養士が原案を作成して、毎月の調理員会議にて決定した。

イ 給食構成

種類	区分	給食構成	番号	
公立保育園	3歳未満児	主食、副食、おやつ（完全給食）	①	
	3歳以上児	副食、おやつ	②	
西方なかよしこども園	3歳未満児	主食、副食、おやつ（完全給食）	③	
	3歳以上児	保育園	主食、副食、おやつ（完全給食）	④
		幼稚園	主食、副食	⑤

ウ 1日当たり平均栄養摂取量状況

(ア) 3歳未満児（イ 給食構成の区分別 ①+③）（平成26年度前期平均）

栄養素等 保育園名	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビタミ ン				食塩相当量 (g)
						A (μ gRE)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	
いまいずみ保育園	474	18.3	14.3	244	2.0	180	0.19	0.32	19	1.4
いりふね保育園	491	18.6	15.0	247	2.0	181	0.19	0.32	19	1.5
おおつか保育園	480	18.4	14.7	247	2.0	179	0.19	0.32	19	1.4
はこのもり保育園	470	18.2	14.4	246	2.0	179	0.19	0.32	19	1.2
そのべ保育園	482	18.4	14.4	247	2.0	181	0.20	0.32	19	1.4
ぬまわだ保育園	480	18.4	14.7	247	2.0	180	0.20	0.32	19	1.4
大平西保育園	480	18.4	14.5	247	2.0	182	0.20	0.32	19	1.4
大平南第1保育園	488	18.5	14.8	248	2.0	180	0.20	0.32	19	1.4
大平南第2保育園	481	18.4	14.6	245	2.0	179	0.20	0.32	19	1.4
大平東保育園	479	18.3	14.6	243	2.0	180	0.20	0.32	19	1.4
三鴨保育園	474	18.3	14.4	245	2.0	179	0.19	0.32	19	1.4
部屋保育園	482	18.5	14.7	246	2.0	180	0.20	0.32	19	1.4
藤岡保育園	491	18.6	14.9	247	2.1	180	0.20	0.32	19	1.5
都賀よつば保育園	489	18.5	15.1	248	2.0	181	0.20	0.32	19	1.5
いわふね保育園	446	17.8	14.0	242	2.0	179	0.19	0.31	19	1.4
西方なかよしこども園	480	18.5	14.1	251	2.0	178	0.19	0.30	19	1.4
栄養給与目標	478	18.0	14.4	200	2.1	189	0.25	0.25	20	2.0

(イ) 3歳以上児（イ 給食構成の区分別 ②）（平成26年度前期平均）

栄養素等 保育園名	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビタミ ン				食塩相当量 (g)
						A (μ gRE)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	
いまいずみ保育園	383	18.9	16.0	273	2.2	220	0.22	0.39	20	17

いりふね保育園	390	19.0	16.5	274	2.2	220	0.22	0.39	20	17
おおつか保育園	389	18.9	16.4	272	2.2	217	0.22	0.39	20	1.7
はこのもり保育園	381	18.8	16.2	271	2.2	218	0.22	0.39	20	1.4
そのべ保育園	384	18.9	15.9	272	2.2	218	0.22	0.39	20	17
ぬまわだ保育園	392	19.0	16.5	272	2.2	218	0.22	0.39	20	17
大平西保育園	371	19.0	16.0	271	2.2	220	0.21	0.39	20	17
大平南第1保育園	395	19.0	16.6	271	2.2	203	0.22	0.38	21	17
大平南第2保育園	390	19.0	16.4	270	2.2	217	0.22	0.39	20	17
大平東保育園	391	19.0	16.3	271	2.2	220	0.22	0.39	21	1.7
三鴨保育園	388	18.9	16.2	271	2.2	220	0.22	0.38	20	1.7
部屋保育園	389	19.0	16.3	270	2.2	218	0.21	0.39	20	1.7
藤岡保育園	389	18.9	16.4	272	2.2	218	0.22	0.39	20	1.7
都賀よつば保育園	395	19.0	16.6	272	2.2	218	0.22	0.39	20	1.7
いわふね保育園	383	18.9	15.8	271	2.2	217	0.22	0.39	20	1.7
西方なかよしこども園	558	22.3	16.3	288	2.5	216	0.24	0.38	21	1.7
栄養給与目標	389	18.8	16.9	256	2.4	203	0.30	0.35	20	2.3

(ウ) 3歳以上児 (イ 給食構成の区分別 ④) (平成26年度前期平均)

栄養素等 保育園名	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビ タ ミ ン				食塩相当量 (g)
						A (μ gRE)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	
西方なかよしこども園 (保育園)	558	22.3	16.3	288	2.5	216	0.24	0.38	21	1.7
栄養給与目標	574	21.6	17.2	259	2.5	203	0.32	0.36	20	2.3

(エ) 3歳以上児 (イ 給食構成の区分別 ⑤) (平成26年度前期平均)

栄養素等 保育園名	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビ タ ミ ン				食塩相当量 (g)
						A (μ gRE)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	
西方なかよしこども園 (幼稚園)	429	18.3	11.6	191	2.0	183	0.20	0.25	18	1.4
栄養給与目標	448	16.8	13.4	203	1.9	158	0.25	0.28	16	2.3

(オ) 3歳未満児 (イ 給食構成の区分別 ①+③) (平成26年度後期平均)

栄養素等 保育園名	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビ タ ミ ン				食塩相当量 (g)
						A (μ gRE)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	
いまいずみ保育園	501	19.1	15.2	258	2.2	210	0.20	0.33	17	1.6
いりふね保育園	503	19.0	15.4	254	2.3	209	0.20	0.32	17	1.5
おおつか保育園	496	18.9	15.2	256	2.2	208	0.20	0.33	17	1.5
はこのもり保育園	489	18.8	15.0	255	2.2	209	0.19	0.33	17	1.3
そのべ保育園	502	19.1	15.3	257	2.2	210	0.20	0.33	17	1.5
ぬまわだ保育園	498	19.0	15.2	257	2.2	209	0.20	0.33	17	1.5

大平西保育園	494	19.0	14.8	255	2.2	209	0.20	0.32	18	1.5
大平南第1保育園	504	19.1	15.4	256	2.2	210	0.20	0.32	17	1.5
大平南第2保育園	497	18.9	15.1	254	2.2	197	0.20	0.32	17	1.5
大平東保育園	497	18.9	15.1	254	2.3	208	0.20	0.32	17	1.5
三鴨保育園	494	19.0	15.0	256	2.2	209	0.20	0.33	17	1.5
部屋保育園	500	19.1	15.2	257	2.3	210	0.20	0.33	17	1.5
藤岡保育園	505	19.1	15.4	257	2.2	211	0.20	0.33	17	1.5
都賀よつば保育園	505	19.0	15.5	255	2.3	210	0.20	0.33	17	1.6
いわふね保育園	482	18.8	14.8	257	2.2	211	0.20	0.33	17	1.5
西方なかよしこども園	497	18.8	14.8	257	2.2	211	0.20	0.33	17	1.5
栄養給与目標	519	19.5	15.6	223	2.3	198	0.28	0.31	21	2.0

(カ) 3歳以上児 (イ 給食構成の区分別 ②) (平成26年度後期平均)

保育園名	栄養素等 エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビタミ ン				食塩相当量 (g)
						A (μ gRE)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	
いまいずみ保育園	402	19.4	16.6	279	2.3	255	0.22	0.39	18	1.9
いりふね保育園	401	19.3	16.7	275	2.3	257	0.21	0.38	17	1.8
おおつか保育園	400	19.3	16.6	279	2.3	255	0.22	0.39	18	1.8
はこのもり保育園	394	19.2	16.5	277	2.2	255	0.21	0.39	17	1.6
そのべ保育園	400	19.4	16.7	279	2.3	256	0.21	0.39	18	1.8
ぬまわだ保育園	403	19.4	16.8	279	2.3	256	0.22	0.39	18	1.8
大平西保育園	399	19.4	16.3	278	2.3	255	0.22	0.39	18	1.8
大平南第1保育園	403	19.4	16.8	278	2.3	253	0.22	0.39	17	1.8
大平南第2保育園	401	19.4	16.7	279	2.3	240	0.22	0.39	18	1.8
大平東保育園	400	19.3	16.6	278	2.3	253	0.22	0.39	17	1.8
三鴨保育園	401	19.4	16.5	278	2.3	257	0.22	0.39	18	1.8
部屋保育園	401	19.4	16.5	278	2.3	254	0.22	0.39	18	1.8
藤岡保育園	399	19.3	16.6	278	2.3	256	0.21	0.39	17	1.8
都賀よつば保育園	409	19.5	17.0	281	2.3	256	0.22	0.39	18	1.8
いわふね保育園	399	19.5	16.2	281	2.3	258	0.22	0.40	18	1.8
栄養給与目標	409	19.5	17.5	256	2.5	201	0.30	0.36	21	2.3

(キ) 3歳以上児 (イ 給食構成の区分別 ④) (平成26年度後期平均)

保育園名	栄養素等 エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビタミ ン				食塩相当量 (g)
						A (μ gRE)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	
西方なかよしこども園 (保育園)	568	22.7	16.1	296	2.7	253	0.24	0.38	17	1.8
栄養給与目標	593	22.2	17.8	261	2.6	200	0.32	0.37	21	2.3

(ク) 3歳以上児 (イ 給食構成の区分別 ⑤) (平成26年度後期平均)

保育園名	栄養素等 エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビタミ ン				食塩相当量 (g)
						A (μ gRE)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	
西方なかよしこども園 (幼稚園)	440	18.7	11.8	207	2.5	224	0.20	0.27	16	1.5
栄養給与目標	464	17.4	13.9	203	2.0	156	0.25	0.29	16	2.3

(7) 特別保育科目設定実施事業

ア 世代間交流事業

高齢者福祉施設等への訪問や、季節的行事・伝承遊びに地域の高齢者等を招待し、世代間のふれあいを行った。

(単位：回)

実施保育園名	実施回数	実施保育園名	実施回数
いまいずみ保育園	5	藤岡保育園	1
いりふね保育園	5	都賀よつば保育園	1
おおつか保育園	1	西方保育園	1
はこのもり保育園	6	いわふね保育園	—
そのべ保育園	5	さくら保育園	5
ぬまわだ保育園	6	さくら第2保育園	1
大平西保育園	13	ひがしのもり保育園	5
大平南第1保育園	3	けやき保育園	1
大平南第2保育園	4	大平中央保育園	3
大平東保育園	4	ひかり保育園	2
三鴨保育園	2	すみれ保育園	2
部屋保育園	—	合計	76

イ 異年齢児交流事業

入園前の乳幼児とその保護者を対象に、保育園児との交流を通し、遊びの楽しさや育児についてお互いに学びあえる場を設けた。

(単位：回)

実施保育園名	実施回数	実施保育園名	実施回数
いまいずみ保育園	1	部屋保育園	1
いりふね保育園	2	藤岡保育園	3
おおつか保育園	1	都賀よつば保育園	1
はこのもり保育園	9	西方保育園	13
そのべ保育園	4	いわふね保育園	3
ぬまわだ保育園	1	さくら保育園	3
大平西保育園	1	さくら第2保育園	2

大平南第1保育園	3	ひがしのもり保育園	4
大平南第2保育園	1	けやき保育園	3
大平東保育園	1	すみれ保育園	1
三鴨保育園	1	合計	59

ウ 子育て・仕事両立支援

乳幼児をもつ保護者等に対し育児講座の開催や育児に関する情報提供等を行った。

(単位：回)

実施保育園名	実施回数	実施保育園名	実施回数
いまいずみ保育園	2	藤岡保育園	1
いりふね保育園	3	都賀よつば保育園	11
おおつか保育園	3	西方保育園	1
はこのもり保育園	16	いわふね保育園	1
そのべ保育園	4	さくら保育園	14
ぬまわだ保育園	3	さくら第2保育園	2
大平西保育園	15	ひがしのもり保育園	13
大平南第1保育園	14	けやき保育園	4
大平南第2保育園	5	大平中央保育園	3
大平東保育園	14	ひかり保育園	2
三鴨保育園	1	すみれ保育園	3
部屋保育園	2	合計	137

第5節 高齢福祉課

〔総括概要〕

本市の高齢者人口は年々増加しており、現在高齢化率は26.9%に達している。こうした人口の高齢化や核家族化の進行、市民意識の多様化等に伴う福祉ニーズの変化に対応するため、高齢者福祉の充実と向上に努めた。

本年度においては、平成27年3月に、住み慣れた地域でともに支え合い、高齢者が自分らしく生きるまち“あったかもちぎ”を基本理念として、医療・介護・予防・住まい・生活支援が本格的に提供できる『地域包括ケアシステムの構築の実現』を目指した平成27年度から平成29年度までの栃木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定した。

また、高齢福祉担当では、高齢者の生きがい推進として、敬老祝金支給、シルバー作品展開催、老人クラブ活動の支援などの事業及び3か所の老人福祉センターにおいて、高齢者の各種相談、健康の増進、教養の向上に関する事業を実施した。

また、高齢者の在宅福祉については、高齢者ふれあい相談員、配食サービスなどの安否確認を兼ねた事業や、軽度生活援助員派遣、緊急ホームヘルパー派遣、在宅高齢者短期入所、日常生活用具購入費助成、緊急通報装置設置、在宅ねたきり老人等介護手当支給、紙おむつ購入費助成等の介護予防事業・生活支援事業を実施した。

ねんりんピック推進担当では、「ねんりんピック栃木2014」の開催に向け準備を進め、本大会を開催した。主なものは、市実行委員会の第2回総会、専門委員会、リハーサル大会等を開催した。また、県実行委員会主催の30日前イベントに参加し、大会のPR等を行った。

地域支援担当では、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、介護予防事業・包括的支援事業等に取り組んだ。

また、地域包括ケアシステムの実現を図るため、栃木市地域包括ケア会議設置要綱を制定のうえ委員を募集し、地域包括ケア推進会議の設置に向けた準備を行った。

高齢福祉担当

1 高齢者人口・生活態様別統計

(1) 高齢者人口（栃木地域）

ア 高齢者人口（4月1日現在）

区分	地域							市内全域
	栃木地区	吹上地区	皆川地区	寺尾地区	国府地区	大宮地区	栃木地域合計	
総人口(人)	40,113	9,934	4,505	3,141	5,995	16,398	80,086	164,309
65歳以上人口(人)	11,616	2,631	1,239	1,071	1,611	3,776	21,944	44,168
高齢化率(%)	28.96	26.48	27.50	34.10	26.87	23.03	27.40	26.88

イ 高齢者人口推移（4月1日現在）

区分	年度		
	平成24年度	平成25年度	平成26年度
総人口（人）	80,577	80,147	80,086
65歳以上人口（人）	20,630	21,277	21,944
高齢化率（％）	25.60	26.55	27.40

(2) 高齢者生活態様（市内全域、括弧内は栃木地域）（5～6月調査結果）

高齢者人口		人数(人)	比率(%)
総数		44,168(21,944)	100
内 訳	独居	4,465(2,568)	10.1(11.7)
	高齢者世帯※	9,808(5,147)	22.2(23.5)
	その他	29,895(14,229)	67.7(64.8)

※ 65歳以上のみで構成される世帯

2 敬老祝賀事業

9月1日（基準日）において本市に引続き1年以上居住し、当該年度に85歳、90歳、95歳、100歳、101歳以上の誕生日を迎える高齢者の方に長寿を祝して敬老の日に合わせ敬老祝金を贈呈した。

95歳以下の方への配布は、民生委員の協力を得た。100歳の方については、市長または副市長が慶賀訪問した。

区 分	支給額(円)	対象人数(人) ※市内全域、括弧内は栃木地域
85歳	10,000	1,080(556)
90歳	20,000	678(339)
95歳	30,000	172(86)
100歳	100,000	41(26)
101歳以上	50,000	64(30)

3 敬老会事業（市内全域、括弧内は栃木地域）

敬老会事業を実施した自治会等に対し、その地域に在住の80歳以上の高齢者数に1,000円を乗じた額の補助金を交付した。

- ・補助金交付自治会等 419自治会等（156自治会等）
- ・補助額 13,501,000円（6,866,000円）

4 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業

高齢者の健康と生きがいづくりの推進を図るため、次の実践活動を実施した。

(1) 栃木地域シルバー作品展事業（栃木地域）

高齢者から作品を募り、第26回目の作品展を開催した。

- ・実施期間 2月27日（金）～3月1日（日）（3日間）

- ・会場 栃木市栃木文化会館 展示室
- ・出品数 156点
- ・入場者数 324人

(2) 市老人クラブ連合会委託事業

次の社会奉仕活動事業を、市老人クラブ連合会に委託し実施した。

ア 高齢者相互支援事業（ゆーあい訪問活動）

単位クラブで2、3人のチームをつくり、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯等を訪問し、話し相手や相談相手となった。

イ 老人スポーツ大会

老人クラブ連合会栃木支部主催により、世代間交流を目的とした市立保育園の園児とのダンスをはじめ、個人・団体競技スポーツ等を行い、クラブ会員の健康増進と親睦並びに交流を図った。

- ・実施日 10月23日(木)
- ・会場 総合運動公園
- ・参加人員 1,000人

5 老人クラブ活動支援事業（市内全域、括弧内は栃木地域）

老人クラブ連合会栃木支部の活動及び単位老人クラブの社会奉仕活動、生きがい活動、健康づくり活動等の充実のため、指導助成を行った。

- ・単位老人クラブ数 163クラブ（67クラブ）
- ・市老人クラブ連合会栃木支部会員数 6,581人（2,675人）
- ・助成額 単位老人クラブ助成 7,794,000円（3,153,000円）
市連合会助成 7,921,000円

6 高齢者配食サービス事業（市内全域、括弧内は栃木地域）

在宅で生活するひとり暮らし等の高齢者に対し、健康保持と福祉の増進を図るため、昼食弁当（1食300円）を宅配し、併せて安否確認を行った。

- ・対象者 65歳以上の一人暮らしまたは高齢者世帯、これに準ずる世帯で調理困難な方
- ・宅配個数 57,354個（36,875個）
- ・宅配人数 530人（324人）
- ・宅配業者 (株)金時給食センター 栃木市社会福祉協議会
(有)ききょう 新味紀行(株)
このひら配食サービス (株)サンマート
(社)スイートホーム (株)シルバーライフ

7 高齢者ふれあい相談員事業（市内全域、括弧内は栃木地域）

在宅のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯に対し、家庭訪問を通して、時の話題を提供しながら、安否の確認、相談等を行った。

- ・相談員数 836人（463人）
- ・訪問世帯数 6,270世帯（3,569世帯）

8 老人ホーム入所判定委員会開催状況（市内全域）

心身機能の減退等のために日常生活に支障がある高齢者または住宅に困窮している低所得の高齢者で家族からの適切な介護を受けることが困難な方に対し、養護老人ホームへの入所措置を適正に行うため、入所判定委員会を開催した。

- ・開催回数 2回
- ・判定件数 13件

9 老人ホームへの措置状況（市内全域）

（単位：人）

区 分	平成26年3月31日 現在人数	平成26年度中		平成27年3月31日 現在人数
		入 所	退 所	
養護老人ホーム	73	18※	11	80

※旧岩舟町より、継続入所5名を含む。

10 日常生活用具購入費助成等事業（市内全域、括弧内は栃木地域）

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の便宜を図るため、日常生活用具の購入費助成を行った。

- ・日常生活用具購入費助成状況 （単位：件）

品 目	件 数
老人福祉車	231 (115)
小型暖房器具	28 (7)
電磁調理器	- (-)
火災警報器	- (-)
自動消火器	- (-)

11 日常生活用具レンタル料助成事業（市内全域、括弧内は栃木地域）

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の便宜を図るため、日常生活用具のレンタル料の一部を助成した。

- ・日常生活用具レンタル料助成申請状況 （単位：件）

品 目	件 数
電動小型吸引機	26 (10)
特殊寝台	10 (5)
じょく瘡予防用具	1 (-)

12 緊急通報装置設置事業

ひとり暮らしの高齢者及び身体障がい者宅に緊急通報装置を設置し、急病や災害等の緊急時に備えた。

・設置状況（市内全域、括弧内は栃木地域）（単位：台）

既設置台数	設置台数	撤去台数	計
510（209）	46（16）	74（36）	482（189）

13 福祉電話貸与事業（市内全域）

おおむね65歳以上の低所得のひとり暮らし高齢者への通報用電話の貸与を継続した。

・設置状況（単位：台）

既設置台数	撤去台数	計
14	4	10

14 在宅ねたきり老人等介護手当支給事業（市内全域、括弧内は栃木地域）

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された高齢者と同居し、常時介護している方に対し、介護者の慰労及び在宅福祉の向上を目的として、月額3,000円の介護手当を支給した。

・在宅ねたきり老人等介護手当支給者数（延べ人数）（単位：人）

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
1,281（549）	1,265（541）	2,546（1,090）

15 紙おむつ購入費助成事業（市内全域、括弧内は栃木地域）

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された方で、日常生活において、常時紙おむつが必要な方に対し、月額3,500円の紙おむつ購入費を助成した。

・紙おむつ購入費助成支給者数（延べ人数）（単位：人）

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
1,256（591）	1,260（570）	2,516（1,161）

16 介護予防・生活支援事業（市内全域、括弧内は栃木地域）

介護予防や生活支援の必要な在宅のひとり暮らし高齢者等に、在宅生活での自立を目的とした事業を実施した。

(1) 緊急ホームヘルパー派遣事業

- ・利用者数 10人（8人）
- ・延べ回数 385回（298回）
- ・延べ時間 416.5時間（329.5時間）

(2) 在宅高齢者短期入所事業

- ・利用者数 12人（6人）
- ・延べ宿泊数 154日（85日）

(3) 軽度生活援助員派遣事業

- ・利用者数 151人（102人）
- ・延べ利用時間数（単位：時間）

家事	1,673（1,210）
----	--------------

草取り	1,964 (1,467)
植木の剪定	744 (568)
大工・塗装	32 (4)

17 老人福祉センター長寿園

(1) 利用状況

・年度中利用者数 (単位：人)

年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
長寿園利用者	53,407	53,789	56,172

・開館日数 297日

・1日平均入場者 189人 (無料開放日444人を含む)

・月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	身障者 等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	861	43	34	619	2,505	24	20	194	—	4,300	373,900	25
5	855	34	43	612	2,413	26	30	393	—	4,406	324,200	23
6	790	31	45	734	2,480	21	24	529	—	4,654	342,700	26
7	765	20	26	709	2,406	15	8	469	—	4,418	310,300	25
8	800	22	36	758	2,482	20	8	303	—	4,429	336,200	27
9	771	34	36	805	2,370	20	11	1,058	—	5,105	295,700	24
10	844	31	32	679	2,535	21	21	634	—	4,797	364,200	25
11	844	43	32	634	2,433	19	22	321	—	4,348	334,600	24
12	919	31	42	682	2,318	14	8	381	—	4,395	299,700	26
1	921	43	33	606	2,272	15	5	708	—	4,603	343,600	23
2	908	36	38	636	2,405	18	6	1,773	—	5,820	332,400	23
3	977	39	44	653	2,583	13	11	577	—	4,897	355,700	26
計	10,255	407	441	8,127	29,202	226	174	7,340	—	56,172	4,013,200	297

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用やマッサージ施術の実施を行った。

・延べ人員 27,468人

〔ヘルストロン使用者 19,033人、マッサージ器使用者 8,369人〕
〔マッサージ施術 66人〕

・実施回数 10回

・実施日 毎月第2月曜日 午後1時30分～2時30分

イ 健康相談及び衛生教育

看護師を招き、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導、器具による運動訓練などの衛生教育と健康づくり指導を行った。

・実施回数 11回

・実施日 毎月第2火曜日 午前10時30分～11時30分

・延べ人員 30人

ウ 栄養指導（料理教室）

(ア) 健康料理教室

減塩料理の指導、偏食生活による疾病予防や独居高齢者等の偏食矯正を目的に、管理栄養士を招き減塩料理教室、会食のつどいを行った。

・延べ人員 339人

・実施回数 12回

・実施日 毎月第2水曜日 午前10時～正午

(イ) 高齢者男性向け料理教室

高齢者の男性を対象とした料理教室を開催し、男性の家事参加の促進と生きがいつくりの一助を担った。

・延べ人員 261人

・実施回数 12回

・実施日 毎月第4火曜日 午前10時～正午

エ 介護相談

ケアマネジャーを招き、高齢者の介護に関する相談や、介護保険制度等の情報提供を行った。

・延べ人員 4人

・実施回数 7回

・実施日 毎月第1水曜日 午後1時30分～2時30分

オ 太極拳教室

高齢者の生きがいつくりや健康づくりの支援を目的に、太極拳教室を実施した。

・延べ人員 1,070人

・実施回数 40回

・実施日 毎週月曜日 午前10時～11時30分

カ 気功教室

高齢者の生きがいつくりや健康づくりの支援を目的に、気功教室を実施した。

・延べ人員 572人

・実施回数 22回

・実施日 毎週第2・第4水 午後2時～4時

キ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、30のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
陶芸 (6講座)	73	189	1,379
ダンス (12講座)	193	486	6,366
カラオケ (3講座)	88	134	2,818
絵画 (3講座)	16	46	300
将棋	25	97	1,668
太極拳 (2講座)	71	62	2,070
料理	29	11	287
フラダンス	7	37	325
気功体操	25	30	399
合 計	527	1,092	15,612

18 老人福祉センター泉寿園

(1) 利用状況

・年度中利用者数 (単位:人)

年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
泉寿園利用者	29,540	30,583	29,669

・開館日数 開館日数 296日

・1日平均入場者 100.2人

・月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	身障 者等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	504	45	44	431	1,203	2	26	201	—	2,456	211,600	25
5	528	50	60	297	1,171	7	27	115	—	2,255	225,800	23
6	552	49	59	338	1,253	11	31	186	—	2,479	194,700	26
7	608	28	47	318	1,290	16	25	176	—	2,508	236,500	25
8	679	30	49	357	1,379	3	21	151	—	2,669	227,600	27
9	608	28	42	419	1,241	—	20	332	—	2,690	181,800	24
10	602	26	44	343	1,355	2	28	154	—	2,554	229,600	25
11	556	13	34	312	1,219	1	28	232	—	2,395	172,400	24
12	516	22	39	367	1,242	—	24	200	—	2,410	184,700	25
1	509	21	42	325	1,267	1	21	127	—	2,313	204,700	23
2	435	12	32	348	1,223	2	23	176	—	2,251	180,500	23
3	550	26	48	351	1,349	2	25	338	—	2,689	196,600	26
計	6,647	350	540	4,206	15,192	47	299	2,388	—	29,669	2,446,500	296

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用やマッサージ施術の実施を行った。

・延べ人員 19,587人

〔ヘルストロン使用者 14,375人、マッサージ器使用者 5,148人〕
〔マッサージ施術 64人〕

・実施回数 9回

・実施日 毎月第1月曜日 午後1時30分～2時30分

イ 健康相談及び衛生教育

看護師を招き、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導などの衛生教育と健康づくり指導を行った。

・延べ人員 136人

・実施回数 28回

・実施日 毎週木曜日 午後2時～3時

ウ 介護相談

ケアマネジャーを招き、高齢者の介護に関する相談や、介護保険制度等の情報提供を行った。

・実施回数 12回

・実施日 毎月第1金曜日 午前10時30分～11時30分

・延べ人員 上記の日程で実施したが相談は無かった。

エ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、24のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
日光彫	22	22	352
ダンス(4講座)	21	161	748
太極拳(2講座)	26	83	669
カラオケ(4講座)	55	143	1,626
囲碁・将棋・麻雀(6講座)	128	238	2,993
ヨガ	25	24	420
ちぎり絵(3講座)	16	58	257
舞踊	5	47	233
俳句(2講座)	10	13	54
合計	308	789	7,352

19 老人福祉センター福寿園

(1) 利用状況

・年度中利用者数 (単位：人)

年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
福寿園利用者	24,618	23,661	23,039

- ・開館日数 開館日数 297日
- ・1日平均入場者 77.6人
- ・月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	身障 者等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	318	7	8	242	738	4	2	530	—	1,849	113,600	25
5	348	13	10	215	641	7	3	510	—	1,747	99,400	23
6	485	7	8	278	712	7	3	520	—	2,020	113,300	26
7	382	8	3	262	668	4	1	574	—	1,902	102,700	25
8	322	7	8	256	688	1	—	578	—	1,860	109,000	27
9	384	11	5	224	599	1	—	590	—	1,814	87,000	24
10	385	4	15	218	718	5	—	618	—	1,963	110,800	25
11	319	4	4	232	660	4	—	630	—	1,853	92,900	24
12	356	3	8	231	654	—	—	696	—	1,948	105,600	26
1	423	8	15	190	671	3	1	597	—	1,908	114,400	23
2	454	3	5	187	686	2	2	832	—	2,171	115,500	23
3	434	7	3	258	674	4	2	622	—	2,004	101,700	26
計	4,610	82	92	2,793	8,109	42	14	7,297	—	23,039	1,265,900	297

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用を行った。

- ・延べ人員 12,368人

(ヘルストロン使用者 6,843人、マッサージ器使用者 5,525人)

イ 健康相談及び衛生教育

看護師を招き、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導などの衛生教育と健康づくり指導を行った。

- ・実施回数 34回
- ・実施日 毎週火曜日 午前11時～午後3時
- ・延べ人員 314人

ウ 介護相談

ケアマネジャーを招き、高齢者の介護に関する相談や、介護保険制度等の情報提供を行った。

- ・延べ人員 1人
- ・実施回数 12回
- ・実施日 毎月第2月曜日 午後1時30分～2時30分

エ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、7のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
太極拳(2講座)	13	92	795
囲碁	15	46	298
カラオケ	12	41	303
コーラス	7	11	72
大正琴	16	20	202
卓球	6	18	98
合 計	69	228	1,768

20 団体送迎事業

老人福祉センターの利用促進及び利便性の確保のため、老人福祉センター等利用者団体送迎事業を実施した。

・月別内訳

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用者 人数(人)	55	49	146	112	18	57	143	57	112	168	93	172	1,182

21 公益社団法人栃木市シルバー人材センター

(1) 年齢別会員登録状況

年齢別	性別		計(人)	構成比(%)
	男(人)	女(人)		
60歳未満	—	—	—	0.0
60～64	48	28	76	9.0
65～69	198	53	251	29.9
70～74	203	80	283	33.7
75～79	135	45	180	21.4
80歳以上	37	13	50	6.0
計	621	219	840	100.0
構成比(%)	73.9	26.1	100.0	
平均年齢(歳)	71.8	71.5	71.7	

(2) 職群別会員登録状況

職 群	性別		計(人)	構成比(%)
	男(人)	女(人)		
植木手入れ、襖・障子の張替、大工、 塗装、刃物研ぎ、自動車の運転等	174	12	186	22.1
宛名書き、毛筆筆耕、一般事務等	17	9	26	3.1

施設管理、駐車(輪)場管理	112	8	120	14.3
メーター検針、パンフレット配布、外交、調査等	11	1	12	1.4
除草、清掃、草刈り、屋内外の一般作業等	296	146	442	52.6
家事手伝い、病人介添、子守り等	11	43	54	6.5
計	621	219	840	100.0

(3) 発注者別実績

区分	受注 件数(件)	就業延べ 人員(人)	契 約 金 額 (円)			
			配分金	材料費	事務費	合 計
公 共	1,364	20,795	81,642,483	9,250,376	8,113,932	99,006,791
民 間	2,992	56,278	234,480,359	9,723,872	23,392,009	267,596,240
一 般	6,265	21,752	100,124,206	21,526,847	9,995,757	131,646,810
独 自	14	118	261,700	6,600	6,800	275,100
合 計	10,635	98,943	416,508,748	40,507,695	41,508,498	498,524,941

(4) 職群別実績

区分	受注 件数(件)	就業延べ 人員(人)	契 約 金 額 (円)			
			配分金	材料費	事務費	合 計
専門技術	55	1,301	5,014,258	-	501,425	5,515,683
技 能	2,985	10,607	62,161,842	15,367,415	6,153,581	83,682,838
事務整理	87	652	3,612,719	-	361,266	3,973,985
施設管理	722	15,424	60,100,453	1,161,570	6,000,333	67,262,356
販売外交	102	1,515	6,003,050	53,000	600,288	6,656,338
軽 作 業	5,707	62,989	260,997,056	23,902,610	26,041,229	310,940,895
サービス	976	6,453	18,618,270	23,100	1,850,266	20,491,636
そ の 他	1	2	1,100	-	110	1,210
合 計	10,635	98,943	416,508,748	40,507,695	41,508,498	498,524,941

22 健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業

(1) 健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券

(市内全域、括弧内は栃木地域)

高齢者の健康保持や健康寿命延伸を目的に、はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧施術料助成券を配付し、施術料の一部について助成した。

- ・ 事業対象者 市内在住で満75歳以上の方
- ・ 助成券概要 5枚綴、1枚につき800円の助成
- ・ 配付実績 257冊(179冊)
- ・ 利用実績 545枚(365枚)

(2) 健康マッサージ講座(市内全域)

高齢者の健康に対する意識を向上させるとともに、健康保持や病気、怪我の予防、

健康寿命の延伸に資するために、講話や簡単な運動講座を実施した。

なお、実施については地域包括支援センターと協力して開催した。

- ・実施回数 2回
- ・事業実施者 市内在住で満65歳以上の方
- ・実施施設 老人福祉センター長寿園、寺尾公民館
- ・実施内容 健康に関する講話及びマッサージ等の実技
- ・参加人数 12人、19人

ねんりんピック推進担当

1 ねんりんピック栃木2014栃木市実行委員会第2回総会

ねんりんピック栃木2014の開催に向けて、事業計画・予算等の審議を行った。

- ・日時 5月29日(木) 午後2時～午後3時
- ・会場 栃木市役所 庁議室
- ・議事 平成26年度事業計画・予算等

2 ねんりんピック栃木2014リハーサル大会（日本スポーツマスターズ2014栃木県予選）

本大会に向けて、主に審判やボールパーソンの確認を行った。

- ・日時 7月5日(土) 午前9時～午後2時
- ・会場 総合運動公園 テニスコート

3 テニス専門委員会

専門委員会を開催し、栃木県テニス協会と競技に関する事項の検討を行った。

(1) 第4回専門委員会

- ・日時 9月3日(水) 午後7時～午後9時
- ・会場 総合運動公園総合体育館 会議室
- ・議事 監督会議、開始式、交流大会、表彰式等

(2) 第5回専門委員会

- ・日時 9月28日(日) 午後5時～午後6時
- ・会場 総合運動公園総合体育館 会議室
- ・議事 大会の最終確認

4 ねんりんピック栃木2014 30日前イベント参加

大会30日前を記念するイベントとして、大会への期待感を高めるとともに、全国から来県する選手団をおもてなしの心でお迎えする気運の醸成を図った。

- ・日時 9月4日(木) 午前11時～午後11時30分
- ・会場 オリオンスクエア（宇都宮市）
- ・内容 とちまるくんやとち介・他市町のゆるキャラによる大会PRパレード等]

5 ねんりんピック栃木2014テニス交流大会

監督会議、開始式は、予定どおり行われたが、交流大会は、台風の影響で、10月5日（日）の予選リーグ戦のみの開催となった。

- ・ 10月4日（土） 監督会議 午後4時～午後5時 栃木文化会館 小ホール
開始式 午後5時10分～午後6時10分 栃木文化会館 大ホール
- ・ 10月5日（日） テニス交流大会（予選リーグ戦）
午前8時30分～午後1時 総合運動公園 テニスコート
- ・ 10月6日（月） （荒天のため中止）

6 ねんりんピック栃木2014栃木市実行委員会第3回総会

栃木県実行委員会で作成した本大会のDVDを鑑賞した。また、平成26年度事業・決算等の報告を行い、実行委員会を解散した。

- ・ 日 時 3月4日（水） 午前10時30分～午前11時30分
- ・ 会 場 栃木市役所 庁議室
- ・ 議 事 平成26年度事業報告・決算報告・実行委員会の解散等

地域支援担当

1 地域包括支援センター設置状況

栃木地域包括支援センター	栃木市万町 9-25	市役所 2階
吹上地域包括支援センター	栃木市吹上町 782-1	吹上公民館内
（皆川地区包括支援センター	栃木市皆川城内町 699	皆川公民館内）
（寺尾地区包括支援センター	栃木市梅沢町 1183	寺尾公民館内）
国府地域包括支援センター	栃木市惣社町 228-1	国府公民館内
（大宮地区包括支援センター	栃木市大宮町 422-1	大宮公民館内）

※（ ）は地域包括支援センターを補完するサブセンター。

2 介護予防事業

(1) 二次予防事業

ア 二次予防事業対象者把握事業

65歳以上の高齢者（要支援、要介護認定者を除く）に対して調査票「基本チェックリスト」を送付し、回答していただくことにより、その結果に基づき生活機能が低下しているおそれのある二次予防事業対象者を把握した。

二次予防事業対象者のうち同意を得られた方を対象に介護予防プログラムを作成し予防事業を行った。

※以下「吹上」には、皆川・寺尾、「国府」には、大宮を含む。

・ 二次予防事業対象者把握状況 （単位：人）

	栃木	吹上	国府	計
チェックリスト	985	439	476	1,900
その他	-	-	4	4

合計	985	439	480	1,904
----	-----	-----	-----	-------

※その他は訪問等により対象者を把握した人数

・介護予防サービス計画書作成状況 (単位：人)

	栃木	吹上	国府	計
作成者数	71	42	35	148

イ 通所型介護予防事業

二次予防事業対象者に対して、運動器機能向上、口腔機能向上、複合型機能向上、閉じこもり予防等の教室を実施し、要介護状態等となることの予防及び自立した生活を送るための支援を行った。

・実施状況

	栃木		吹上		国府		計	
	回	延人数	回	延人数	回	延人数	回	延人数
運動器機能向上	-	-	-	-	14	80	14	80
口腔機能向上	-	-	-	-	6	33	6	33
複合型機能向上	30	255	10	70	-	-	40	325
複合型その他	10	107	10	37	-	-	20	144
閉じこもり予防	24	98	57	221	44	193	125	512
合計	64	460	77	328	64	306	205	1,094

ウ 訪問型介護予防事業

心身の状況により通所が困難な二次予防事業対象者及び、二次予防事業対象者になるおそれのある高齢者を対象に看護師が訪問し生活機能低下予防の相談指導を行った。

・実施状況 (単位：件)

	二次予防事業対象者				二次予防事業対象者になるおそれのある高齢者			
	栃木	吹上	国府	計	栃木	吹上	国府	計
対象者数	51	4	3	58	32	2	4	38
看護師訪問回数	85	13	24	122	52	29	16	97

(2) 一次予防事業

ア 介護予防普及啓発事業

65歳以上の高齢者を対象に、介護予防に関する知識の普及啓発を行った。

・実施状況

	栃木		吹上		国府		計	
	回	延人数	回	延人数	回	延人数	回	延人数
運動器機能向上	78	968	41	950	52	932	171	2,850
栄養改善	2	62	2	50	12	122	16	234
口腔機能向上	2	33	1	21	6	40	9	94

閉じこもり予防	24	115	60	191	43	146	127	452
その他	45	442	49	1,127	23	598	117	2,167
合計	151	1,620	153	2,339	136	1,838	440	5,797

イ 地域介護予防活動支援事業

地域において介護予防の自発的な活動が広く実施されるよう、地域福祉や介護予防の知識を習得できる機会を設け、地域活動の人材育成や自主グループ活動支援を行った。

・実施状況

	栃木		吹上		国府		合同		計	
	回	延人数	回	延人数	回	延人数	回	延人数	回	延人数
地区組織活動支援	-	-	9	287	-	-	-	-	9	287
自主グループ活動支援	6	85	-	-	-	-	-	-	6	85
ますます元気サポーター養成講座	-	-	-	-	-	-	9	226	9	226
認知症サポーター養成講座	7	252	7	190	8	246	-	-	22	688
合計	13	337	16	477	8	246	9	226	46	1,286

上記実施の他、市全域を対象にますます元気サポーター養成講座及び認知症サポーター養成講座を各1回開催した。

ウ はつらつセンター事業

地域住民の参加と協力のもと、自治会公民館等において、各種サービスを提供することにより、高齢者の生きがいと社会参加を促進するとともに、家に閉じこもりがちなひとり暮らしの高齢者に対し、社会的孤立感の解消及び自立生活の助長を図った。

- ・事業実施者 自治会等
- ・利用対象者 栃木地域に居住するおおむね65歳以上の方
- ・実施施設 地域の公民館・集会場・広場等
- ・実施内容 趣味・生きがい活動、教養講座・健康講座の開催、高齢者スポーツ活動、地域における交流活動等
- ・事業実施団体数 29センター（29自治会）
- ・委託料 5,130,000円
- ・実施回数及び人数 延べ 4,977回、52,380人

3 包括的支援事業

(1) 介護予防ケアマネジメント事業

二次予防事業対象者が要支援状態等となることを予防するため、対象者自らの選択に基づき、介護予防サービス等が包括的効率的に受けられるよう支援した。また、要支援状態等となった場合においても、可能な限り地域において自立した日常生活ができるよう支援した。

・二次予防事業対象者の介護予防サービス計画作成状況(単位：件)

	栃木	吹上	国府	計
地域包括支援センターによる作成件数	71	42	35	148

・要支援 1・2 の介護予防サービス計画作成状況 (単位：件)

	栃木	吹上	国府	計
地域包括支援センターによる作成件数	8	4	2	14
事業者委託件数	136	105	130	371
合計	144	109	132	385

・サービス担当者会議実施状況 (単位：回)

	栃木	吹上	国府	計
地域包括支援センター主催及び委託事業所実施への参加	331	94	119	544

・住宅改修・福祉用具購入理由書作成状況 (単位：件)

	栃木	吹上	国府	計
地域包括支援センター作成件数	21	5	5	31

(2) 総合相談支援事業

高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、関係者との連携に努めながら、高齢者の心身状況や生活実態を把握し相談支援を行った。

・実施状況 (単位：件)

	栃木	吹上	国府	計
面接	392	208	165	765
電話相談	2,013	513	514	3,040
家庭訪問	1,526	583	566	2,675
合計	3,931	1,304	1,245	6,480

(3) 権利擁護事業

地域住民、民生委員、介護支援専門員などの支援だけでは問題解決できない状況にある高齢者に対し、尊厳ある生活ができるよう権利擁護のための専門的・継続的な支援を行った。

また、高齢福祉担当と地域包括支援センターが連携し、成年後見制度の活用促進、消費者被害の防止、老人福祉施設等への措置の支援、高齢者虐待への対応、困難事例への対応等を行った。

・実施状況 (単位：件)

	栃木	吹上	国府	計
権利擁護(成年後見制度等)に関すること	18	30	-	48

高齢者虐待に関すること	36	47	-	83
高齢者虐待ケース会議	17	3	-	20
合計	71	80	-	151

(4) 包括的継続的ケアマネジメント支援事業

地域における多職種連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援等を行った。

4 任意事業

(1) 家族介護支援事業

介護に携わる家族が、適切な介護知識、技術、サービス利用方法等を習得できるよう支援した。また、在宅介護の苦勞、精神的な負担を軽減することを目的とした支援教室を開催した。(吹上1回・市全域対象1回)

(2) 地域自立支援事業(24時間通報体制)

高齢者のいる世帯の家庭内事故等による通報に随時対応するため、地域包括支援センターの夜間等の対応について、市内の社会福祉法人(星風会、昭仁会、幸生会)に相談業務を委託した。

(3) 地域見守り支援事業

高齢者の福祉の向上を図るため、保健・福祉・医療などの関係機関が協力し、介護予防・生活支援サービスの総合調整及び地域包括ケアを目指したシステムの検討を目的として実施した。

- ・高齢者ネットワーク推進会議(役員会1回・全体会4回・研修会2回)

認知症への理解を促進し、地域で見守り支え合う体制づくりの基礎とするため、市民公開講座を1回開催した。また、市職員を対象に認知症サポーター養成講座を5回開催した。

第6節 介護保険課

〔総括概要〕

介護保険課における分掌事務は、介護保険法に基づいて、高齢者の自立した生活を支援し、介護保険事業の適正な運営に努めることである。

介護保険担当では、サービス利用者に対する介護給付費の支給事務や低所得者負担の軽減対策、利用者の苦情処理及び地域密着型サービス事業所の整備・指定・更新事務等を実施した。

老人福祉施設の整備については、城内町に定員29人の地域密着型特別養護老人ホームを開設し、吹上町に定員18人の認知症高齢者グループホームを開設した。いずれも公募により必要な施設整備を進めた。

介護認定担当では、要介護（要支援）認定申請の受付、介護認定訪問調査、介護認定審査会事務等を実施し、適正・公正な要介護認定を行った。

介護保険担当

1 介護保険被保険者数

第1号被保険者（65歳以上） 45,525人

2 保険給付状況

介護保険のサービスを受けた費用のうち、原則9割を保険者（市）が給付した。

(1) 居宅介護サービス給付費

要介護者が指定居宅サービス事業者の行う在宅サービスを受けた際に、介護保険法第41条に基づき、居宅介護サービス費を給付した。

・給付状況

（単位：円）

サービスの種類	給付額
訪問介護	746,073,677
訪問入浴介護	92,454,884
訪問看護	134,964,584
訪問リハビリテーション	13,162,311
通所介護	2,244,076,355
通所リハビリテーション	709,337,294
福祉用具貸与	329,164,880
短期入所生活介護	556,144,591
短期入所療養介護（老健）	91,477,873
特定施設入居者生活介護（短期利用型）	3,992,598
居宅療養管理指導	24,629,014
特定施設入居者生活介護	304,710,514

合 計	5,250,188,575
-----	---------------

(2) 介護予防サービス給付費

要支援者が指定介護予防サービス事業者の行う介護予防サービスを受けた際に、介護保険法第53条に基づき、介護予防サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
介護予防訪問介護	65,472,106
介護予防訪問入浴介護	165,768
介護予防訪問看護	2,632,321
介護予防訪問リハビリテーション	169,984
介護予防通所介護	133,133,457
介護予防通所リハビリテーション	88,442,130
介護予防福祉用具貸与	10,429,983
介護予防短期入所生活介護	2,847,801
介護予防短期入所療養介護（老健）	187,276
介護予防居宅療養管理指導	245,115
介護予防特定施設入居者生活介護	19,588,884
合 計	323,314,825

(3) 地域密着型介護サービス給付費

要介護者が指定地域密着型サービス事業者の行う地域密着型サービスを受けた際に、介護保険法第42条の2に基づき、地域密着型介護サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
認知症対応型共同生活介護	677,453,087
（短期）認知症対応型共同生活介護	1,729,234
地域密着型老人福祉施設（特養）	448,544,188
認知症対応型通所介護	18,640,380
小規模多機能型居宅介護	254,343,551
合 計	1,400,710,440

(4) 地域密着型介護予防サービス給付費

要支援者が指定地域密着型予防サービス事業者の行う地域密着型予防サービスを受けた際に、介護保険法第54条の2に基づき、地域密着型介護予防サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
介護予防認知症対応型共同生活介護	2,437,415
介護予防小規模多機能型居宅介護	5,304,896
合 計	7,742,311

(5) 施設介護サービス給付費

要介護者が介護保険施設に入所して施設サービスを受けた際に、介護保険法第48条に基づき、施設介護サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給付額
介護老人福祉施設サービス	1,919,534,255
介護老人保健施設サービス	1,698,281,891
介護療養型医療施設サービス	66,578,219
合計	3,684,394,365

(6) その他の給付費

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給付額
居宅介護サービス計画費	603,269,096
介護予防サービス計画費	39,806,493
福祉用具購入費	16,030,496
介護予防福祉用具購入費	1,673,517
住宅改修費	46,777,646
介護予防住宅改修費	11,786,299
高額介護（介護予防）サービス費	192,237,654
高額医療合算介護（介護予防）サービス費	26,057,174
特定入所者介護（介護予防）サービス費	402,463,260
特例居宅介護サービス費	690,148
合計	1,340,791,783

介護認定担当

1 要介護認定の実施状況 (単位：件)

申請件数				調査件数	審査会回数	認定件数
新規	更新	変更	計			
2,111	4,578	894	7,583	7,247	334	7,169

2 要介護度分布状況 (単位：人)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
585	841	1,412	1,497	1,191	1,068	915	7,509

第7節 健康増進課

〔総括概要〕

健康増進課の主な事業は、健康診査事業、予防接種事業、新型インフルエンザ等対策事業、救急医療対策事業、栃木市健康増進計画推進事業、母子保健事業、健康づくり事業である。

健康診査事業では、特定健康診査、特定保健指導及び後期高齢者健康診査を実施するとともに、歯周疾患検診、骨粗しょう症検診及びがん検診等を実施した。

また、特定健康診査受診券やがん検診無料クーポン券を個人ごとにまとめた「けんしんパスポート」及び共通案内である「けんしんガイドブック」を世帯ごとに郵送したほか、ウェブサイトを利用した再勧奨事業を実施し、受診率向上に努めた。

予防接種事業では、感染症予防及びまん延防止のため、乳幼児等に対する各種予防接種、高齢者に対するインフルエンザ及び肺炎球菌予防接種を実施し、任意接種の小児インフルエンザ、おたふくかぜ、B型肝炎、ロタウイルス感染症についても接種費用の助成を行った他、大人の風しん予防対策事業として風しん抗体検査、風しん予防接種、麻しん風しん混合予防接種を実施した。

さらに、携帯やスマホ等で利用できる「とち介の予防接種ナビ」を導入し、接種間隔錯誤や接種忘れの防止に努めた。

新型インフルエンザ等対策事業では、市行動計画及び初動対処要領を策定した。

救急医療対策事業では、初期救急医療体制及び二次救急医療体制の確保に努めた。

栃木市健康増進計画推進事業では、岩舟との合併により栃木市健康増進計画改訂版を作成し、関係団体と連携し重点領域における健康づくりを推進するとともに、普及事業として「いきいき元気！あったか“とちぎ”」をスローガンに、市民健康まつりを開催した。また、さらに歯科保健推進のため、歯科医師会と共催で歯周疾患講演会を開催した。

母子保健事業では、母性並びに乳幼児の健康の保持増進を図るため、母子健康手帳の交付、未熟児養育医療の給付、妊婦・乳幼児健康診査、各種子育て教室や子育て相談、発達障がい等の早期発見・早期支援を目的とした乳幼児発達相談及び小・中学校と連携した性(生)教育を実施した。

健康づくり事業では、生活習慣病予防の推進のため、栄養や運動等に関する相談及び教育事業を実施した。

また、自殺予防対策事業として、こころのサポーター研修会やこころの健康相談を実施し、駅前やショッピングセンターにて自殺予防の普及啓発街頭キャンペーンを実施した。

保健予防担当

1 特定健康診査（各総合支所分を含む）

（単位：人）

健診区分	受診者数
集団	7,314
個別	1,966
合計	9,280

2 がん検診等事業（各総合支所分を含む）

(1) がん検診

区 分	実施回数 (回)	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	異常なし (人)	要精検 (人)	精検不要 (人)	判定不能 (人)
胃がん	104	50,214	7,016	14.0	5,857	694	465	-
肺がん	104	50,214	10,745	21.4	8,230	302	2,213	-
大腸がん	105	50,214	10,343	20.6	9,776	567	-	-
前立腺がん	82	19,129	4,402	23.0	4,047	355	-	-
子宮がん(頸)	103 (医療機関)	37,687	5,045	17.2	4,926	90	29	-
			1,424		1,356	49	18	1
子宮がん(体)		37,687	781	2.1	778	3	-	-
乳がん	103 (医療機関)	34,974	7,130	20.8	4,115	543	2,472	-
			133		105	25	2	1

(2) 肝炎ウイルス検査

区 分	受診者数(人)	要精検(人)	対象者数(人)	受診率(%)
B+C型	2,764	18	88,972	3.1
B型のみ	33	2		
C型のみ	5	-		

(3) 骨粗しょう症検診

年齢 \ 項目	対象者(人)	受診者(人)	受診率(%)	結果内訳(人)		
				正常範囲	要指導	要精検
20・25歳女	1,473	31	2.1	24	7	-
30・35歳女	1,766	182	10.3	152	28	2
40歳女	1,119	164	14.7	127	35	2
45歳女	989	90	9.1	72	18	-
50歳女	957	102	10.7	74	28	-

55歳女	1,044	128	12.3	72	45	11
60歳女	1,272	214	16.8	53	122	39
65歳女	1,587	362	22.8	84	200	78
70歳女	973	218	22.4	40	110	68
60歳男	1,276	57	4.5	31	16	10
65歳男	1,571	196	12.5	100	69	27
70歳男	1,017	178	17.5	96	59	23
計	15,044	1,922	12.8	925	737	260

(4) ABC検査

項目 年齢	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要精検(人)			
					A群	B群	C群	D群
40歳	2,355	213	9.0	175	27	8	3	
45歳	2,078	144	6.9	111	22	9	2	
50歳	1,957	127	6.5	89	24	13	1	
55歳	2,109	163	7.7	101	36	25	1	
60歳	2,547	240	9.4	135	52	44	9	
65歳	3,160	453	14.3	238	96	96	23	
70歳	1,987	309	15.6	159	71	65	14	
計	16,193	1,649	10.2	1,008	328	260	53	

(5) 歯周疾患検診

区分	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要指導(人)	要精検(人)
30歳	1,694	85	5.0	7	3	75
35歳	1,935	91	4.7	5	4	82
40歳	2,355	129	5.5	10	6	113
45歳	2,078	116	5.6	2	5	109
50歳	1,957	121	6.2	6	8	107
55歳	2,109	161	7.6	3	6	152
60歳	2,547	224	8.8	9	11	204
65歳	3,160	325	10.3	19	9	297
70歳	1,987	239	12.0	13	9	217
計	19,822	1,491	7.5	74	61	1,356

3 後期高齢者健康診査(各総合支所分を含む)

(単位:人)

健診区分	受診者数
集団	1,758
個別	2,497
合計	4,255

4 健康診査事業（健康増進法による健診）（各総合支所分を含む）

健康増進法に基づき、胃がん等の各種がん検診をはじめ、歯周疾患検診や骨粗しょう症検診などを行った。

(1) 健康診査（健康増進法による）

・受診者数 37人

(2) 集団検診実施状況

・集団検診実施回数 105回

・集団検診実施場所 各保健福祉センター、各地区公民館等

5 けんしんパスポート、けんしんガイドブック送付事業

受診率向上のため、個人ごとに受診券や無料クーポン券をまとめた「けんしんパスポート」を、世帯に一冊の「けんしんガイドブック」とともに送付した。

・対象 20歳以上の全市民

・発送時期 5月下旬

・対象者数 138,247人 61,674世帯

6 予防接種事業

小児の感染症予防及びまん延防止のため、予防接種法に基づく定期接種及び任意接種の小児インフルエンザやおたふくかぜ、B型肝炎、ロタウイルス感染症予防接種を実施した。高齢者の感染症予防のため、インフルエンザ及び肺炎球菌予防接種を実施した。また風しん予防対策事業としての風しん抗体検査、風しん予防接種及び麻しん風しん混合予防接種を実施した。

(1) 定期接種

個別接種（各総合支所分を含む・旧岩舟町分を含む）

ア Hib感染症

(ア) 初回

・実施期間 通年

・接種方法 協力医療機関で個別実施

・対象 生後2月から生後60月に至るまでの間にある者

・回数 27日以上の間隔で3回

・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	1,960	1,259	64.2
2回目	1,960	1,030	52.6
3回目	1,960	987	50.4

(イ) 追加

・実施期間 通年

・接種方法 協力医療機関で個別実施

・対象 生後2月から生後60月に至るまでの間にある者

・回数 1回

・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1,960	1,153	58.8

イ 小児の肺炎球菌感染症

(7) 初回

・実施期間 通年

・接種方法 協力医療機関で個別実施

・対象 生後2月から生後60月に至るまでの間にある者

・回数 27日以上の間隔で3回

・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	1,896	1,291	68.1
2回目	1,896	1,063	56.1
3回目	1,896	1,006	53.1

(イ) 追加

・実施期間 通年

・接種方法 協力医療機関で個別実施

・対象 生後2月から生後60月に至るまでの間にある者

・回数 1回

・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1,896	1,091	57.5

ウ B．C．G

・実施期間 通年

・接種方法 協力医療機関で個別実施

・対象 生後1歳に至るまでの間にある者

・回数 1回

・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1,047	1,015	96.9

エ 四種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ）

(7) 1期初回

・実施期間 通年

・接種方法 協力医療機関で個別実施

・対象 生後3月から生後90月に至るまでの間にある者

・回数 20日以上の間隔で3回

・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	1,137	1,057	93.0
2回目	1,144	1,048	91.6
3回目	1,181	1,037	87.8

(イ) 1期追加

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後3月から生後90月に至るまでの間にある者
- ・回数 1回
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1,252	1,080	86.3

オ 三種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風）

(ア) 1期初回

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後3月から生後90月に至るまでの間にある者
- ・回数 20日以上の間隔で3回
- ・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	-	7	-
2回目	-	9	-
3回目	-	12	-

(イ) 1期追加

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後3月から生後90月に至るまでの間にある者
- ・回数 1回
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
-	249	-

カ 急性灰白髄炎（ポリオ）

(ア) 1期初回

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後3月から生後90月に至るまでの間にある者
(生ポリオ2回終了した者は除く)
- ・回数 20日以上の間隔をにおいて3回～2回

(平成24年9月1日より前の接種歴に応じた回数)

・接種状況

	対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
1 回 目	-	17	-
2 回 目	-	62	-
3 回 目	-	75	-

(イ) 1期追加

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 生後3月から生後90月に至るまでの間にある者
- ・回 数 1回
- ・接種状況

対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
-	290	-

キ 麻しん・風しん (混合)

(ア) 1期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 生後12月から生後24月に至るまでの間にある者
- ・回 数 1回
- ・接種状況

対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
1,118	1,092	97.7

(イ) 2期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 5歳～7歳未満の子で、小学校就学の始期に達する日の1年前の日から当該始期に達する日の前日までの間にある者 (幼稚園・保育園等の年長児)
- ・回 数 1回
- ・接種状況

対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
1,285	1,223	95.2

ク 水痘 (経過措置対象者を含む)

- ・実施期間 平成26年10月1日～通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 生後12月から生後36月に至るまでの間にある者
- ・回 数 3月以上の間隔をおいて2回

- ・経過措置対象 生後36月から生後60月に至るまでの間にある者
- ・経過措置対象者接種回数 1回
- ・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1回目	4,148	1,914	46.1
2回目	2,096	576	27.5

ケ 日本脳炎

3歳に対し1期を、18歳の年齢の者に対し2期の積極的接種勧奨を行った。

(7) 1期初回

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後6月から生後90月に至るまでの間にある者及び予防接種法で定める特例対象者
- ・回数 6日以上の間隔で2回
- ・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1回目	2,355	1,408	59.8
2回目	2,338	1,385	59.2

(イ) 1期追加

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 1期初回接種終了後おおむね1年経過した90月未満の者及び予防接種法で定める特例対象者
- ・回数 1回
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1,799	1,576	87.6

(ウ) 2期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 予防接種法で定める特例対象者で、1期接種3回を終了している20歳未満の者
- ・回数 1回
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1,494	714	47.8

コ 二種混合（ジフテリア・破傷風）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施

- ・対 象 11歳以上13歳未満の者（小学校6年生）
- ・回 数 1回
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1,496	1,404	93.9

サ 子宮頸がん予防

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 小学校6年生から高校1年生相当年齢の女子
※平成25年6月14日より積極的接種勧奨を中止している。
- ・回 数 3回
- ・実施状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	647	9	1.4
2回目	762	10	1.3
3回目	780	19	2.4

シ 高齢者インフルエンザ

- ・実施期間 10月1日～2月28日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 ①65歳以上の希望者
②60歳から65歳未満の者の内、身体障害者1級程度の者で、接種を希望する者
- ・回 数 1回
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
44,292	25,682	58.0

ス 高齢者用肺炎球菌

- ・実施期間 10月1日～通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 ①65歳の希望者
②60歳から65歳未満の者の内、身体障害者1級程度の者で、接種を希望する者
③70、75、80、85、90、95、100歳の希望者及び101歳以上の希望者
※過去に一度でも接種したことがある者は対象外
- ・回 数 1回
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
9,592	4,243	44.2

(2) 任意予防接種

個別接種（各総合支所分を含む・旧岩舟町分を含む）

ア 小児インフルエンザ

- ・実施期間 10月1日～2月28日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 満1歳から小学校就学前の小児
- ・回数 年度内に2回まで
- ・接種費用 1回あたり2,000円助成
- ・実施状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
7,363	4,596	62.4

イ 水痘 ※平成26年度新規事業

- ・実施期間 4月1日～9月30日（10月1日より定期接種化）
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後12月から生後60月に至るまでの間にある者
- ・回数 生涯1回
- ・接種費用 4,000円助成
- ・実施状況

	申請者数（人）	被接種者数（人）
1回目	743	368
2回目		45

ウ おたふくかぜ ※平成26年度新規事業

- ・実施期間 4月1日～通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後12月から生後60月に至るまでの間にある者
- ・回数 生涯1回
- ・接種費用 3,000円助成
- ・実施状況

	申請者数（人）	被接種者数（人）
1回目	1,423	1,098
2回目		2

エ B型肝炎 ※平成26年度新規事業

- ・実施期間 4月1日～通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後2月から生後24月に至るまでの間にある者
- ・回数 3回
- ・接種費用 1回あたり3,500円助成
- ・実施状況

	申請者数（人）	被接種者数（人）
1回目	1,054	761

2回目		688
3回目		444

オ ロタウイルス感染症 ※平成26年度新規事業

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施

(ア) 1価ワクチン

- ・対象 生後6週0日から生後24週0日までの間にある者
- ・回数 4週間以上の間隔をおいて2回
- ・接種状況

	申請者数(人)	被接種者数(人)
1回目	735	546
2回目		508

※申請者数は、5価ワクチン希望者も含む

(イ) 5価ワクチン

- ・対象 生後6週0日から生後32週0日までの間にある者
- ・回数 4週間以上の間隔をおいて3回
- ・接種状況

	申請者数(人)	被接種者数(人)
1回目	735	105
2回目		101
3回目		86

※申請者数は、1価ワクチン希望者も含む

カ 高齢者用肺炎球菌(定期接種化以前)

- ・実施期間 4月1日～9月30日(10月1日に定期接種化され事業内容変更)
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 接種時70歳以上の方
- ・回数 生涯1回
- ・接種費用 3,500円助成
- ・接種状況

対象者数(人)	被接種者数(人)	接種率(%)
27,855	190	0.7

キ 高齢者用肺炎球菌(定期接種化以後)

- ・実施期間 10月1日～3月31日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 65歳以上で、定期接種対象者でない希望者
※過去に一度でも接種したことがある者は対象外
- ・回数 生涯1回
- ・自己負担額 2,500円
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
33,192	9,236	27.8

(3) 風しん予防対策事業

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 次のいずれかに該当する方
 - ①妊娠を希望している女性およびその配偶者
 - ②妊娠している女性の配偶者

ア 風しん抗体検査

- ・回数 1回
- ・検査費用 2,000円助成
- ・受診状況

申請者数（人）	受診者数（人）
197	91

イ 風しん予防接種

- ・回数 1回
- ・接種費用 3,000円助成
- ・接種状況

申請者数（人）	被接種者数（人）
355	55

※申請者数は、麻しん風しん混合予防接種希望者も含む

ウ 麻しん風しん混合予防接種

- ・回数 1回
- ・接種費用 5,000円助成
- ・接種状況

申請者数（人）	被接種者数（人）
355	140

※申請者数は、風しん予防接種希望者も含む

7 とち介の予防接種ナビ事業

携帯やスマホ等から利用できる予防接種スケジュール自動作成機能や接種予定日を知らせるアラート機能を有したサービスを12月1日に導入した。これにより、予防接種の間隔錯誤や接種忘れの防止に努めた。

登録者数（人）
784

8 感染症予防啓発事業

記事内容	掲載時期
H I V抗体検査、性感染症検査の実施	「広報とちぎ」5、11月号に掲載
重症熱性血小板減少症候群（SFTS）の予防	「広報とちぎ」9月号に掲載
風しん予防	「広報とちぎ」10月号に掲載
風邪、季節性インフルエンザの予防	「広報とちぎ」12月号に掲載
ノロウイルス予防	「広報とちぎ」12月号に掲載

9 新型インフルエンザ等対策事業

新型インフルエンザ等が大流行した場合の健康被害とともに社会的、経済的被害を、最小限にとどめるための対策を講じる目的で、栃木市新型インフルエンザ等対策行動計画及び初動対処要領を策定した。

10 市民健康まつり開催事業

市民の健康増進のため、市民健康まつりを開催した。

- ・実施日 11月30日（日）
- ・会場 栃木中央小学校体育館、とちぎ蔵の街観光館多目的ホール

番号	協力団体名	実施内容	参加者(人)
1	医師会	市民公開講座	80
		健康相談	238
		血圧・血糖値測定	365
		肺活量測定	104
		動脈硬化測定	93
2	歯科医師会	相談等	224
3	薬剤師会	相談等	200
		C o測定	100
4	歯科技工士会	相談等	50
5	歯科衛生士会	ブラッシング指導等	40
6	栄養士会	栄養相談	54
7	食生活改善推進団体連絡協議会	食生活アドバイス等	305
8	母子保健推進員協議会	手作りおもちゃ配布等	103
9	鍼灸按摩マッサージ指圧師会	鍼・マッサージ体験	92
10	J Aしもつけ栃木農産物直売所	新鮮野菜の販売	160
11	N P O法人蔵の街ウエイブ	豚汁販売等	200
12	下都賀総合病院	骨密度測定	147
13	栃木健康福祉センター	自殺予防P R	163
14	協会けんぽ	ロコモ予防運動教室	39

15	保険医療課	特定健診PR	316
16	健康増進課	予防接種の勸奨	51
		検診相談	195
		健康増進事業啓発	702
		抽選会	728
		健康ポスター展示	-
		AEDの説明	16
		熱気球搭乗	60
合		計	4,825

11 救急医療対策事業

(1) 初期救急医療

ア 栃木地区急患センター

- ・診療時間 休日…………午前9時～午後9時 内科・外科
平日夜間…午後7時～午後10時 内科
- ・管理運営 栃木市医師会（指定管理者）

利用施設	日数（日）	件数（件）
栃木地区急患センター	365	6,197

イ 小児救急医療

- ・診療時間 日曜日 午後7時～午後9時
- ・診療場所 とちの木病院
- ・医師 市内小児科医による当番制
- ・委託先 とちぎメディカルセンター

利用施設	日数（日）	件数（件）
とちの木病院	51	592

(2) 二次救急医療

ア 病院群輪番制病院

病院群輪番制に参加する3病院（下都賀総合病院、獨協医科大学病院、とちの木病院）に対し、その運営を支援するため補助金を交付した。

また、獨協医科大学病院に対し、設備整備に係る費用について補助金を交付した。

利用施設	日数（日）	件数（件）
病院群輪番制病院（3病院）	365	11,453

イ 小児二次救急医療

小児二次救急医療機関に対し、その運営を支援するため補助金を交付した。

利用施設	日数（日）	件数（件）
獨協医科大学病院	365	3,332

12 献血推進事業

血液製剤の安定供給確保のため、献血事業を行った。

実施日数 (日)	受付 (人)	200ml献血 (人)	400ml献血 (人)	献血者計 (人)	不適格者 (人)
3	170	25	127	152	18

13 栃木保健福祉センター利用状況（当課事業及び市関係団体の通年使用を除く）

（単位：人）

区 分	大会議室	検診ホール	集会室	その他	合 計
利用者数	6,007	2,437	-	1,213	9,657

健康づくり担当

1 健康増進計画推進事業

6つの重点領域（①栄養・食生活②身体活動・運動③喫煙④こころの健康⑤歯と口の健康⑥健康診査・検診）ごとに、ライフステージ別、関係機関別に取り組みを行い、関係機関と連携し健康づくりを推進した。

(1) 主な取組

- ・妊産婦や乳幼児のいる家庭への受動喫煙の害等の啓発
- ・3歳児健診において食生活アドバイス
- ・乳幼児健診等において健康情報の提供
- ・子ども料理コンクール栃木支部出展作品の発表会及びレシピ集作成
- ・健康まつりに合わせて小学生からポスター募集と展示
- ・健康増進計画推進会議の開催

2 母子保健事業

(1) 妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした者等に対し、窓口において母子健康手帳の交付を行った。その際、妊娠・出産についてのアンケート及び個別面接を実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じ、相談対応を行うことにより、安心して出産を迎えられるよう支援した。

- ・受理及び交付状況(栃木地域分)

（単位：人）

妊娠届出数	母子健康手帳交付数				
	妊娠届出	双 胎	紛失等	海外からの転入	
607	648	607	14	23	4

(2) 健康診査

ア 妊婦健康診査（各総合支所分を含む・旧岩舟町分は除く）

妊婦の健康診査の一層の徹底と経済的支援を図るため、1人につき14回の受診票を交付し、妊婦の健康管理の向上を図った。（母子健康手帳交付時に受診券を配付、医療機関に委託して実施）

・受診状況

（単位：人）

回数	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	
受診者数	1,095	1,091	1,057	1,059	1,032	1,019	1,007	
回数	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目	計
受診者数	1,010	965	892	955	738	500	273	12,693

イ 妊婦歯科健康診査（各総合支所分を含む）

妊婦を対象に口腔衛生の向上を目的とし、市内の歯科医院において、歯科健康診査及び保健指導を行った。

対象数（人）	受診者数（人）	受診率（％）
1,184	404	34.1

ウ 乳幼児健康診査

乳幼児の健康増進及び疾病の早期発見を目的に健康診査を実施し、身体発育及び精神発達の状況を確認した。また、育児等についての相談・指導や親同士の交流により、育児不安の軽減を図った。1歳6か月児及び3歳児健診においては心理職を配置し、親子関係や発達障がい等の相談にも応じた。

区分	実施回数 （回）	対象数 （人）	受診数 （人）	受診率 （％）	要観察 （人）	治療中 （人）	要治療 （人）	要精検 （人）
乳児健康診査 （4か月児）	18	524	507	96.8	110	34	6	6
乳児健康診査 （9か月児）	18	528	517	97.9	134	28	-	9
1歳6か月児 健康診査	20	554	527	95.1	282	9	-	7
3歳児 健康診査	20	615	581	94.5	255	8	9	21

エ 2歳児歯科健康診査及び育児相談

う歯の早期発見とう歯予防知識の普及を目的に、歯科健康診査及び歯科衛生士によるブラッシング指導・フッ素ジェル体験を行った。また、保健師による育児相談を行った。

(ア) 歯科健康診査

実施回数 （回）	対象数 （人）	受診数 （人）	受診率 （％）	う歯のある児 （人）
12	542	497	91.7	36（7.2%）

(イ) 保健師による2歳児育児相談

・参加者延べ人数 240人

オ 乳幼児発達相談（二次健診）

乳幼児健康診査や相談、訪問等の保健指導において成長発達の遅れが疑われた児に対し、医師による診察や専門職による相談指導を行い、児の発達の促進と保護者への育児支援を行った。栃木・都賀・西方地域で合同開催し、栃木会場で実施した。

開催回数 (回)	受診児数 (人)			結果内訳 (人)		
	初診	継続	計	今回のみ指導	再診	要治療・要精査
12	48	47	95	29	61	5

カ 乳児先天性股関節脱臼検診（各総合支所分を含む・旧岩舟町分は除く）

3～4か月児を対象に委託医療機関において、股関節脱臼の早期発見、適切な療育指導を目的に検診を行った。

対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	結果内訳 (人)		
			異常なし	要経過観察	要治療
1,070	1,000	93.5	867	131	2

(3) 健康教育

ア 両親（母親）教室

妊婦と夫及び妊婦の支援者に対して、妊娠、分娩等の知識を提供するとともに、夫の妊婦擬似体験やお風呂の入れ方等の体験学習を行った。また、先輩ママを招き、出産や育児の体験談を聞いたり乳児を身近に見たりすることにより、親になる自覚を促した。栃木・都賀・西方地域で合同開催し、栃木会場で実施した。

・実施数 3回1コース（年5コース）

・参加者

（単位：人）

妊婦	夫	祖父母	先輩ママ
123	90	4	30

イ すくすく教室（子育て支援教室）

3～5か月児を対象に、より良い親子関係の育成を目的として、子どもの発達に合わせた育児知識の提供や親同士の交流を図った。

・実施回数 10回

・参加者延べ数 109組

・内容 ふれあい遊び、絵本の読み聞かせ、子育てアドバイス等

ウ 健診事後教室（ちゃいちゃいぐるーぷ、ぺんぎんぐるーぷ）

幼児健康診査等で精神・言語発達面に遅れがある幼児や、子育てに不安を持つ保護者の中で継続支援が必要な親子を対象に、集団遊びや親同士の交流、個別相談を通して、より良い親子関係を築き、幼児の健全な心身の発達が図れるよう支援した。栃木・都賀・西方地域で合同開催し、栃木会場で実施した。

	対象月齢	回数（回）	参加者延べ数（組）
ちやいちやいぐるーぷ	3歳未満児	24	215
ぺんぎんぐるーぷ	3歳～就学前	12	107

エ 思春期保健事業

命の大切さを知り、自尊感情や自己決定能力を高めていくため、小学生と中学生を対象に、性（生）教育の授業協力及び講演会を行った。

対 象		実施回数(回)	参加人数（人）	
			児童・生徒	保護者
授業協力	小 学 校	1	110	-
	中 学 校	2	399	4

オ だっこだっこ絵本事業

9か月児とその保護者を対象に、親子のふれあいを促進し、豊かな親子関係づくりとゆとりある育児を支援するため、絵本の読み聞かせと絵本の配布を行った。

- ・実施回数 18回（9か月児健康診査時）
- ・参加者延べ数 517組

カ フッ素塗布事業

歯と口の健康週間行事の一環として、歯質の強化とう歯予防への意識の高揚を図るため、下都賀歯科医師会と栃木市、壬生町で共催して、小学1年生と年長児を対象にフッ素塗布及び歯科医師による講演、歯の健康相談を行った。（年1回）

- ・フッ素塗布者数

（単位：人）

小学1年生	年長児	合計
213	189	402

キ よい歯のコンクール（各総合支所分を含む）

口腔衛生の普及及び向上を図るため、3歳児健康診査を受診した幼児とその親を対象にコンクール（3歳児の部、親と子の部）を実施し、歯及び口腔の優良な人を表彰した。また、全国で開催されるコンクールの一次審査を兼ねており、成績優秀者は、県南地区の二次審査に推薦した。

- ・3歳児の部参加者 19人（県南地区への推薦は5人）

(4) 健康相談

ア 子育てサロン

子育てについて適切な相談、助言を行うことで、育児の不安感の軽減を図り、前向きに育児ができるよう支援した。身体計測、個別相談のほか、7か月から離乳完了期までの児とその保護者に対し、離乳食指導を実施した。

- ・実施回数 12回
- ・参加者延べ数 134組

イ 5歳児発達相談

3歳児健康診査までに発見されにくい高機能自閉症等の発達障がい等の早期発見及び支援を行うことにより、幼児の健全育成を図るため、年中児を対象に、市内幼稚

園、保育園及び栃木保健福祉センターにおいて発達相談を実施した。

・実施状況

(単位：人)

受診数	結果内訳				
	異常なし	要観察	既医療・ 既療育	要精密検査	療育機関等 紹介
697	511	59	18	20	89

ウ 新生児・産婦訪問指導

新生児期の子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して、助言指導することを目的に、保健師、在宅助産師による訪問指導を行った。

・指導実数 112件

・指導延べ数 139件

エ こんにちは赤ちゃん事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対し適切なサービス提供に結びつけることを目的に、保健師、母子保健推進員が家庭訪問を実施した。

・訪問実数 521件

・訪問延べ数 550件

(5) 未熟児養育医療

出生時の体重が2,000g以下または生活力が薄弱な未熟児に対し、指定医療機関に委託し、養育に必要な医療の給付を行った。(県からの権限移譲により平成25年度開始)

・給付認定者数 34件

(6) 母子保健推進員活動

市が委嘱した母子保健推進員(栃木地域73人)が、妊産婦や乳幼児等の家庭を訪問し、育児相談、乳幼児健診等の受診勧奨を行った他、地区公民館等で地域の子どもと親同士の交流を図るため、ふれあいのつどい等を開催した。活動を通し地域と行政のパイプ役を担った。

・活動実績

(単位：件)

活動内容	妊婦関係	乳幼児関係	計
件数	351	1,135	1,486

また、会員相互の連携を図り母子保健の向上に寄与するため、栃木市母子保健推進員協議会を市全体で設置し、研修や交流を行った。(母子保健推進員総数142人)

3 健康づくり事業

(1) 特定保健指導等事業

ア 特定保健指導

区分	対象者数(人)	保健指導数(人)	初回指導率(%)
積極的支援	131	64	48.9
動機付け支援	347	190	54.8
合計	478	254	53.1

イ からだスッキリ教室

メタボリックシンドロームの予防や改善のための栄養・運動指導を行った。

(7) 運動教室

- ・実施回数 12回
- ・参加延べ人数 特保該当者44人、情報提供者250人

(イ) 栄養教室（血糖編・コレステロール編）

- ・実施回数 8回
- ・参加延べ人数 特保該当者37人、情報提供者128人

ウ 健診結果説明会

健診結果を正しく理解し生活習慣を見直すための説明会を行った。

- ・実施回数 7回
- ・参加人数 82人

(2) 健康教育

ア 健康あっぷ講座

生活習慣病予防のため、一般市民を対象に栄養改善や運動指導、歯周病予防講演会を行った。

- ・実施回数 10回
- ・参加延べ人数 218人

イ 禁煙支援相談

禁煙を希望する者に対し、3か月間の継続的な個別支援を行い、個人に合った方法で禁煙を支援した。

- ・支援者数 7人

ウ 職域健康教育

地域で働く人を対象に健康教育を行った。

- ・実施回数 1回
- ・参加人数 52人

エ 出前講座

地域の要望に応じて健康教育を行った。

- ・実施回数 6回
- ・参加人数 457人

(3) 健康相談・栄養相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ必要な指導及び助言を行った。

- ・実施回数 20回
- ・延べ相談者数 20人
- ・内 容 保健師・管理栄養士による個別相談

(4) 病態別栄養指導

医療機関と連携し具体的な栄養指導を行った。

- ・実施回数 8回
- ・延べ相談者数 8人
- ・内 容 管理栄養士による個別指導

(5) 脳卒中啓発プロジェクト

脳卒中予防に関するチラシの配布、DVDの放映等啓発活動を実施した。

事業名	実施回数（回）	啓発資料配布数（部）	DVD放映
健診結果説明会	7	82	-
からだスッキリ教室	2	52	-
健康あっぷ講座	3	62	-
4 か月児健診	18	484	-
市民健康まつり	1	251	○
特定保健指導中間評価案内通知	1	36	-

4 自殺予防対策事業

(1) こころの健康サポーター研修会

栃木市職員、民生委員を対象に、住民の身近な相談者として、こころの健康サポーター（ゲートキーパー）の役割を理解することで、こころの悩み・サインに気づき、自殺予防を図ることを目的に、研修会を実施した。

- ・会 場 栃木保健福祉センター、栃木市役所、栃木文化会館
- ・実施回数 3回
- ・参加人数 412人

(2) こころの健康相談

こころの悩みの軽減及び自殺予防を図るため、カウンセラーによるうつ、ストレス、不眠等の心の健康相談を実施した。

- ・会 場 栃木保健福祉センター
- ・実施回数 10回
- ・参加人数 21人

(3) 自殺予防普及啓発街頭キャンペーン（県共催）

自殺等の正しい知識の普及啓発と身近な相談機関の周知を図るため、街頭及び市内県立高校において自殺予防の啓発グッズや相談窓口一覧を配布した。

- ・会 場 栃木駅、市内ショッピングセンター、市内県立高校 7か所
- ・実施回数 3回
- ・配 付 数 4,500人分

(4) メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」

パソコンや携帯電話を活用し、自分のこころの健康状態をチェックすることができ、心の疾患の早期発見・早期予防につなげることを目的として市のホームページに、こころの健康状態がわかるメンタルヘルスチェックシステムを設置した。

・アクセス数 60,139件

5 地域保健対策推進事業

(1) 食生活改善事業

ア 栃木市食生活改善推進団体連絡協議会（各総合支所分を含む）

ねんりんピックにおける試食提供や会員相互が連携し地域の食生活改善推進を図るため、研修会等を実施した。

- ・会員数 159人
- ・実施回数 3回
- ・参加延べ人数 1,339人

イ 栃木市食生活改善推進団体連絡協議会栃木支部

地域住民を対象に食育活動や食事バランスガイドの普及、食生活改善のための講習会等を行った。

- ・会員数 52人
- ・各講習会 22回
- ・参加人数 1,998人

(2) 自主グループ活動支援

ア 健康あっぷフォロー教室

健康あっぷ講座修了者を対象に自主活動の立ち上げに向けて、ストレッチ等の運動指導を行った。

- ・実施回数 22回
- ・参加延べ人数 117人

6 地域看護

妊産婦、乳幼児、成人宅等を訪問し、健康相談及び生活指導等を行った。

- ・保健師訪問指導数 379人
- ・内訳（延べ人数）

（単位：人）

精神保健	妊産婦	乳幼児	新生児	未熟児	難病
16	100	229	26	7	1

第8節 地域医療対策室

〔総括概要〕

地域医療対策室の主な分掌事務は、地域医療再生対策に関する事務である。

地域医療対策基金積立事業については、市民の保健福祉の増進、地域医療の充実及び強化を図る事業の財源に充てるための基金を設置し、設置目的事業への充当と、利子収入等の積立てを行った。

栃木地区病院統合再編事業については、栃木地区の3病院（下都賀郡市医師会病院、下都賀総合病院、とちの木病院）の統合再編の取組みに対して支援を行い、平成25年4月1日に設立された一般財団法人とちぎメディカルセンターにより、第1病院（仮称）をはじめとする各施設の整備等が順次進められている。平成28年4月には新しい医療体制で診療を開始する予定であり、市も施設整備に対する補助金交付をはじめ積極的な支援を行った。

とちぎメディカルセンター運転資金貸付事業については、栃木県南医療圏において二次救急を担う中核的病院である下都賀総合病院は、建物及び設備の老朽化が進行するとともに、医師不足により一部診療科の休止・縮小を余儀なくされるなど厳しい運営状況にあるため、開設者であるとちぎメディカルセンターに運転資金の貸付を行い、下都賀総合病院の運営を支援した。

地域医療対策担当

1 地域医療対策基金積立事業 （単位：円）

平成25年度末現在高	積立金額	繰出金額	平成26年度末現在高
1,420,318,305	604,948,887	△1,525,104,496	500,162,696

2 栃木地区病院統合再編事業

(1) とちぎメディカルセンター施設整備補助金交付 15億円

(2) 第1病院（仮称）周辺工事に係る全体会議の開催等

第1病院（仮称）の周辺工事（道路、下水道、水道）に係る市担当課及び施工会社との会議を定期的に開催して、各工事が円滑に進むよう全体的な調整を行った。また、各工事の施工予定等を総合的にまとめた周知文を作成し、近隣自治会や関係機関への周知を図った。

(3) とちぎメディカルセンター施設整備に係る会議への参加

第1病院（仮称）及び第2病院（仮称）の施設整備に係る各工事の定例会議（病院職員、設計・施工会社等）に参加して、進捗状況の把握、情報の収集、市関係課との調整等を行った。

(4) 広報とちぎへの掲載

3病院の統合再編の進捗状況や地域医療に関する情報を広報とちぎへ掲載し、市民へ

の周知を図った。

掲載時期	記事内容
4月号	とちぎメディカルセンターについて (各施設の整備予定)
5月号	とちぎメディカルセンターについて (第1病院(仮称)の起工式及び工事概要)
8月号	とちぎメディカルセンター第1病院(仮称)について (工事進捗状況)
11月号	とちぎメディカルセンター施設整備について (第1病院(仮称)の工事進捗及び第2病院の施工業者決定)
1月号	とちぎメディカルセンター施設整備について (各施設の工事進捗状況)

3 とちぎメディカルセンター運転資金貸付事業

- ・貸付名称：とちぎメディカルセンター運転資金貸付金
- ・用途：とちぎメディカルセンターが開設する下都賀総合病院の運営に要する運転資金
- ・貸付金額：3億5千万円
- ・貸付期間：4月1日から3月31日

第 6 章 産業振興部

第 1 節 商工観光課

〔総括概要〕

わが国の経済は、政府の経済政策（アベノミクス）等により緩やかな回復傾向が続いているとされるが、4月の消費税率引き上げに伴う駆け込み需要とその反動減による影響が長期化するなど、地域により景気回復にばらつきがみられるため、政府は地方への好循環拡大を目指し、12月に3.5兆円の緊急経済対策を決定した。

本市としては、国・県の動向を注視し連携に努めながら、地元商工業の振興及び観光の振興に努めた。

商業に関する施策については、栃木商工会議所、地元商店会等と連携した各種イベントの開催、空き店舗活用促進事業補助金をはじめとする産業支援補助金の交付などにより、商業の振興並びに中心市街地活性化に向けた取組みを行った。また、市内中小企業者の資金調達を引き続き支援するため、市制度融資の利用促進を図るとともに、経営安定関連保証の認定業務を行った。

工業に関する施策については、工場立地法に基づく申請に対し指導を行い、適切な立地の促進に努めるほか、砂利、岩石等の採取に関する認可申請業務を行うとともに、陸砂利採石監視員による定期的な監視活動を実施し、採取場や周辺地域における事故の発生及び不法採取の未然防止に努めた。

労働に関する施策については、労働諸団体等への支援や市民会館をはじめとする勤労者福祉施設の管理運営事業を実施したほか、中小企業勤労者に対する福利厚生制度の充実を目的として各種事業を実施する勤労者福祉サービスセンターの管理運営を支援し、労働者の勤労意欲の増進及び中小企業における人材の確保・定着を図った。

中小企業支援施策としては、産業財産権取得に対しその費用の一部を補助する制度を創り、取得の促進を図った。

観光に関する施策については、本市の観光を振興していく上での基本的な考え方を示した「栃木市観光基本計画」に基づき、自然環境と豊かな観光資源を有効に活用した、各種宣伝事業を推進するとともに、地域ブランドである「とちぎ小江戸ブランド」や地域農産物を展示販売する「観光情報物産館」の整備を行った。

まつり・イベントについては、「太平山桜まつり」、「とちぎあじさいまつり」、「蔵の街サマーフェスタ」、「とちぎ秋まつり」などを開催した。また、観光キャンペーンのほかに、外国人観光客を誘致するため、海外旅行事業者等を本市に招請した視察旅行の実施や商談会への参加、ロケの支援に関するフィルムコミッション事業など、多方面にわたり積極的に誘客活動に取り組んできた。

なお、平成27年3月末に国の登録文化財である「横山郷土館」の土地・建物等の寄付を受けることとなり、今後は市の施設として活用することとなった。

商工振興担当

1 商業振興

(1) 第 37 回栃木市の産業と物産展

本市の産業と物産の発展を目的として、本市の誇る生産品と物産品等を広く紹介する第 37 回栃木市の産業と物産展を商工会議所との共催で開催した。

- ・実施日 11 月 15 日(土)、16 日(日) (とちぎ秋まつりと同時開催)
- ・場 所 蔵の街第一駐車場
- ・出店数 39 事業所

(2) 商工団体の育成及び助成

商工会議所、商店会連合会、たばこ組合、青色申告会等の諸事業に助成を行った。

- ・助成実施状況 (単位：円)

名 称	事業費	うち補助額	備考(目的等)
栃木商工会議所運営事業費補助金	85,500,000	6,000,000	中心市街地活性化の促進等
栃木市商店会連合会事業費補助金	6,000,000	1,500,000	商店街近代化対策の実施
未成年喫煙防止事業補助金	716,199	180,000	未成年者喫煙防止対策等への補助
青色申告推進事業補助金	3,700,000	30,000	青色申告制度の普及推進
合 計	95,916,199	7,710,000	

2 大規模小売店舗立地法

大規模小売店舗立地法に基づき県に提出された企業の届出に対し、地元説明会開催の承認及び出席、届出書の縦覧、庁内連絡会議の開催による市意見の集約等を実施した。

届出区分	件数 (件)
法第 5 条第 1 項 (新設に関する届出等)	3
法第 6 条第 1 項 (変更の届出〔形式的変更〕)	2
法第 6 条第 2 項 (変更の届出〔実質的変更〕)	—
法第 8 条第 4 項 (市意見)	2

3 中心市街地活性化

中心市街地の活性化を図るため「商業の活性化」と「市街地の賑わい出し」等を柱とした各種施策を展開した。特に、市役所周辺の中心部をより活気あるものにしようと、次の事業を推進及び支援した。

(1) 中心市街地活性化支援

栃木商工会議所が、中心商店街の活性化や賑わいの創出のために事業者や地域住民の意見を十分に取り入れながら各事業への支援を行った。

名 称	補助額	備考
中心市街地活性化支援事業 (栃木商工会議所運営事業費内)	1,500,000 円	事業費助成

(2) 中心市街地イベント等の推進及び支援

事業名	実施日	場所
小江戸とちぎ人形まつり	5月5日(月)、6日(火)	山車会館前広場
県名発祥の地大博覧会	6月14日(土)、15日(日)	山車会館前広場
蔵の街サマーフェスタ協賛 栃っ子茶屋	8月2日(土)、3日(日)	山車会館前広場
小江戸野州栃木 お蔵のお人形さん巡り	10月3日(金) ～11月3日(月)	中心市街地一円
山本有三先生 生誕130年記念 事業イベント	11月1日(土) ～1月11日(日)	中心市街地一円 近龍寺参道
栃木市の産業と物産展 (とちぎ秋まつり同時開催)	11月15日(土)、16日(日)	蔵の街第一駐車場
あそ雛まつり	2月18日(水) ～3月3日(火)	中心市街地一円
栃木市庁舎開庁1周年記念 イベント	3月19日(木)～25日(水)、 29日(日)	中心市街地一円 東武宇都宮百貨店 栃木市役所店

4 産業支援事業

地域経済の持続的な成長を図るため、新規産業支援事業補助金の運用を平成24年度4月1日から開始した。

(1) 新製品等開発支援事業補助金

栃木市内において、新製品等の研究開発を行う中小企業者の取組へ補助金を交付した。

- ・対象事業 市場における製品と比較し、新規性がある製品・技術の開発を行おうとする中小企業者で、補助金審査会において採択されたもの。
- ・補助内容 補助対象経費の2分の1に相当する額（限度額100万円）
- ・実績 1件

(2) 経営支援事業

経営の向上に取り組む中小企業者を支援するため、栃木県産業振興センターの専門家派遣事業を活用した際に要する経費の一部を補助した。

- ・対象事業 栃木県産業振興センター「専門家派遣事業」の採択を受けた中小企業者
- ・補助内容 専門家の相談業務に要する経費のうち、企業が負担する経費の全額（派遣1回につき1万6千円を年度内に4回まで）
- ・実績 3件

(3) 空き店舗活用促進事業

新規開業者や中小企業者が対象区域内の空き店舗で開業する際、空き店舗の家賃、店舗改装費を補助し、新規開業の支援を行った。

- ・対象事業 小売業、飲食業及びサービス業（風俗業及び遊戯業等は除く。）
- ・対象区域 栃木地域：歴史的町並み景観形成区域、蔵の街大通り付近、嘉右衛門町重要伝統的建造物群保存地区エリア
大平地域：富田地区中心市街地商業振興会エリア
西方地域：金崎商店会エリア
- ・補助内容 空き店舗の12か月分の家賃の2分の1以内(限度額50万円)
店舗改装費の2分の1以内(限度額100万円)
専門家相談費用の2分の1以内(1回の限度額1万6千円を5回まで)
- ・実績 4件

5 制度融資

市内中小企業者の資金需要は依然として大きく、制度全体を通しての利用状況は、件数は減少したものの、融資総額は平成25年度より増大した。

資金使途別に比較すると、昨年度から一転し、設備資金としての利用が小さくなり、運転資金としての利用が大きくなる傾向にあった。

制度別に比較すると、近年利用増の傾向にあった創業資金の利用が縮小した。また、売上高が一定以上減少していることが利用要件となる緊急景気対策特別資金の利用は、縮小した。

(1) 市制度融資の利用状況

ア 中小企業向け資金融資

設備の合理化・経営の安定等に必要な事業資金の融資をするため、栃木県信用保証協会を介し市内金融機関に24億3600万円を預託し、その利用促進を図った。

(ア) 中小企業設備合理化資金

- ・融資限度額 2,000万円以内
- ・返済期間 10年以内(据置き6か月以内)
- ・年 利

5年以内	1.7%
5年超~7年以内	2.0%
7年超	2.2%

・融資状況

平成26年度		平成25年度		平成24年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
51件	412,650千円	80件	465,882千円	63件	378,625千円

(イ) 中小企業経営安定資金

- ・融資限度額 2,000万円以内
- ・返済期間 7年以内(据置き6か月以内)
- ・年 利

3年以内	1.5%
3年超~5年以内	1.7%
5年超	1.9%

・融資状況

平成 26 年度		平成 25 年度		平成 24 年度	
件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
449 件	2,502,600 千円	443 件	2,117,100 千円	481 件	2,665,630 千円

(ウ) 小規模企業者資金

- ・ 融資限度額 1,250 万円以内
- ・ 返済期間 5 年以内（据置き 6 か月以内）
- ・ 年 利 3 年以内 1.7 %
3 年超 1.8 %
- ・ 融資状況

平成 26 年度		平成 25 年度		平成 24 年度	
件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
45 件	125,650 千円	53 件	136,580 千円	52 件	131,330 千円

イ 中小企業創業資金融資

起業や事業転換等の促進のため、設備資金や運転資金への融資を目的として、栃木県信用保証協会を介し市内金融機関に 4,500 万円を預託し、その利用促進を図った。

- ・ 融資限度額 500 万円以内
- ・ 返済期間 5 年以内（据置き 6 か月以内）
- ・ 年 利 1.7 %
- ・ 融資状況

平成 26 年度		平成 25 年度		平成 24 年度	
件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
3 件	6,000 千円	14 件	45,490 千円	8 件	28,780 千円

ウ 中小企業緊急景気対策特別資金融資

不況による売上の減少や、取引金融機関の破綻等により、金融取引に支障を来している事業所を金融面から支援し、経営の安定を図るため、栃木県信用保証協会を介し市内金融機関に 1 億 200 万円を預託し、その利用促進を図った。

- ・ 融資限度額 売上の減少 1,000 万円以内
破綻金融機関との取引 1,000 万円以内
- ・ 返済期間 5 年以内（1 年超の場合に据置き 6 か月以内）
- ・ 年 利 1 年以内 1.5 %
1 年超～3 年以内 1.7 %
3 年超 1.8 %
- ・ 融資状況

平成 26 年度		平成 25 年度		平成 24 年度	
件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
2 件	20,000 千円	6 件	49,000 千円	10 件	88,000 千円

エ まちづくり資金融資

歴史的町並み景観形成資金及び栃木駅周辺地区まちづくり資金の融資の取扱金融機関として足利銀行栃木支店、栃木信用金庫本店及び栃木銀行栃木支店を指定し、計1,000万円を預託した。

(7) 歴史的町並み景観形成資金

蔵の街大通りや巴波川周辺地区において魅力的な街づくりを推進するための、歴史的建造物を生かした景観修復等に対する融資。

- ・融資限度額 3,000万円以内
- ・返済期間 15年以内
- ・年利

5年以内	2.2%
5年超~10年以内	2.4%
10年超	2.7%
- ・融資状況 融資実績なし

(イ) 栃木駅周辺地区まちづくり資金

市の玄関口にふさわしい魅力ある街づくりを推進するための、栃木駅周辺地区の景観形成に対する融資。

- ・融資限度額 3,000万円以内
- ・返済期間 15年以内
- ・年利

5年以内	2.2%
5年超~10年以内	2.4%
10年超	2.7%
- ・融資状況 融資実績なし

オ 勤労者向け資金融資

(7) 勤労者住宅資金

勤労者の住宅取得促進により、文化的で安定した生活を確保するため、中央労働金庫栃木支店に1,500万円を預託し、勤労者の住宅建設や用地取得に必要な資金への融資を行った。

- ・融資限度額 2,000万円以内
- ・返済期間 35年以内
- ・年利 2.58%
- ・融資状況 融資実績なし

カ 中小企業向け資金融資信用保証料補助

市制度融資の利用者が栃木県信用保証協会に支払う信用保証料を当該年度に全額補助し、また、予算の範囲内で補助する前年度保証料分割払い分についても全額補助し、その負担を軽減した。

区分	平成26年度		平成25年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
設備合理化	52	8,986,995	82	14,235,409
経営安定	450	40,767,110	443	41,722,578

小規模企業者	45	2,446,929	53	3,137,341
緊急景気	2	94,161	6	313,624
創業	3	93,581	14	927,736
旧岩舟町制度に係る 返戻金	-	△133,812	-	-
合計	552	52,254,964	598	60,336,688

(2) 経営安定関連保証（セーフティネット保証）認定状況

・中小企業信用保険法第2条第4項第1～8号 (単位：件)

保険法	適用事項	平成26年度	平成25年度	平成24年度
第1号	連鎖倒産防止	-	-	-
第2号	取引先企業のリストラ等の 事業活動の制限	-	-	-
第3号	突発的災害（事故等）	-	-	-
第4号	突発的災害（自然災害等）	-	-	-
第5号	業況の悪化している業種	22	59	128
第6号	取引金融機関の破綻	-	-	-
第7号	金融機関の経営の相当程度の 合理化に伴う金融取引の調整	-	-	-
第8号	金融機関の整理回収機構に 対する貸付債権の譲渡	-	-	-
合計		22	59	128

(3) 小規模事業者経営改善資金融資（マル経融資）制度利子補助金

政府の経済政策が積極的に展開される中、経営基盤の弱い小規模事業者が、市内商工会議所及び商工会のもとで経営改善を図るとともに、商工会議所等の斡旋により、株式会社日本政策金融公庫から必要な資金の融資を受けることで、景気の波に乗り遅れないよう対処するため、株式会社日本政策金融公庫「小規模事業者経営改善資金（マル経）融資」を受けた当該小規模事業者の借入れ当初の負担軽減と経営の安定化を図るため、平成26年度から当該融資に係る利子の一部を補助することとした。

- ・利子補給率（利子補給の割合） 返済利子の2分の1
- ・返済期間のうちの支援年限 2年間
- ・1事業者当たりの利子補給金の上限額 8万円
- ・利子補給の対象期間（融資実行日ベース） 平成26年4月～平成28年3月
- ・補助金交付実績 50件、580,100円

6 工場立地法に基づく届出について

工場等の適正な操業環境の保全を図るため、工場立地法に基づき、工場立地に関する準則との適合を審査・指導した。

・届出件数 (単位：件)

計	新設	変更	廃止
6	1	5	-

7 大光寺工業団地管理事業

大光寺工業団地内施設（道路、調整池等）の維持や、工場排水等による事故を未然に防止するため、団地内の見回り及び管理業務等を実施した。

(1) 大光寺工業団地の概要

総面積：15.2ha、分譲完了：昭和63年9月

立地企業名（事業所名）	本社住所	工場所在地	製造品名
トヨタホーム(株)栃木事業所	名古屋市東区泉 1-23-22	大光寺町 3487-1	鉄骨系住宅
(株)ムトウユニパック栃木工場	江東区永代 1-7-12	大光寺町 1313-1	和・洋封筒
旭化学合成(株)栃木工場	板橋区小豆沢 3-6-7	大光寺町 3487-8	合成接着剤

(2) 管理業務

(社) 栃木市シルバー人材センターへの委託により工業団地進入路及び調整池の草刈りを実施した。

- ・実施回数 2回(7月、11月)

8 大光寺工業団地連絡協議会

団地内施設の適正な維持管理を図るため、市及び立地企業で組織する大光寺工業団地連絡協議会の活動として、定期的に清掃等を実施した。

- ・団地内道路・公園等敷地清掃

実施回数 11回 (4月23日、5月28日、6月25日、7月23日、8月27日、9月24日
10月22日、12月24日、1月28日、2月25日、3月25日)

9 陸砂利採石監視事業

砂利・岩石採取に伴う採取地及び周辺地域における事故・不正採取の未然防止を図るため、監視員を委嘱し定期的に監視活動を実施した。

- ・活動実績

区 分	箇所数（か所）	総認可面積（㎡）
砂利採取法に基づく認可地	5	191,453
採石法に基づく認可地	13	4,888,847

10 労働者の福祉施策

中小企業労働者の福祉の充実と勤労意欲の向上を図るため、栃木市勤労者総合福祉センターの管理運営事業をシダックス大新東ヒューマンサービス(株)に委託し、各種講座を開講した。

- ・利用者数

使用区分	1階会議室	2階会議室	教養文化室	多目的ホール	職業技能講習室	研修室	個人多目的ホール	屋外イベント	合計
件数(件)	384	201	121	937	277	229	429	23	2,601
人数(人)	4,949	5,319	1,074	25,828	3,339	2,441	1,654	645	45,249

- ・自主講座参加者数

講座名	第1期(各10回)		第2期(各10回)		第3期(各9回)		平均年齢 (歳)	合計 (人)
	実施日	参加者(人)	実施日	参加者(人)	実施日	参加者(人)		
生活に生かす書	5月12日 ～7月14日	170	8月18日 ～11月17日	160	1月5日 ～3月9日	173	63	503
健康体操	5月12日 ～7月14日	410	8月18日 ～11月17日	381	1月5日 ～3月9日	300	67	1,091
筋力アップ	5月12日 ～7月14日	447	8月18日 ～11月17日	435	1月5日 ～3月9日	429	62	1,311
押花アート	5月12日 ～7月14日	171	8月18日 ～11月17日	135	1月5日 ～3月9日	117	62	423
エアロビクス	5月7日 ～7月9日	382	9月4日 ～11月6日	344	1月7日 ～3月11日	243	56	969
リズム体操	5月8日 ～7月10日	528	9月5日 ～11月14日	544	1月8日 ～3月5日	496	69	1,568
社交ダンス	5月8日 ～7月10日	234	9月5日 ～11月7日	245	1月8日 ～3月5日	202	66	681
イキイキ☆フィットネス	5月9日 ～7月18日	316	9月5日 ～11月7日	368	1月9日 ～3月20日	389	64	1,073
合 計		2,658		2,612		2,349	64	7,619

・単発講座、イベントの参加人数

(単位：人)

名 称	開催日	人数	名 称	開催日	人数
社交ダンス講座	5月11日(日)	7	親子で作る竹とんぼ講座	11月15日(土)	7
ズンバ講座	5月24日(土)	19	ハッピー！！ヨガ講座	11月29日(土)	25
5月ふれあいパーティー	5月25日(日)	45	「自分の体力知っていますか」講座	12月4日(木)	14
7月ふれあいパーティー	7月6日(日)	31	12月ふれあいパーティー	12月14日(日)	26
「広報とちぎ」でお知らせしませんか？講座	7月18日(金)	6	レッツエンジョイ！！ベビーピクス講座	1月18日(日)	26
おりがみ講座	8月24日(日)	18	「あなたにできるメタボ予防」講座	1月21日(水)	7
消防訓練	9月3日(水)	71	2月ふれあいパーティー	2月22日(日)	20
9月ふれあいパーティー	9月28日(日)	29	消防訓練及び応急手当講習会	3月11日(水)	43
骨盤体操&ボディケア講座	10月18日(土)	8	勤総フェスティバル	3月14日(土)	1,528
10月ふれあいパーティー	10月26日(日)	35	(フリーマーケット含む)	3月15日(日)	

11 労働団体の支援

連合栃木下都賀地域協議会の実施する勤労者福利厚生事業等に対して補助を行うことにより、事業実施を支援した。

名 称	補助額(円)	
第85回栃木県メーカー下都賀地区大会補助金	50,000	
利厚生活動補助金	130,000	
内 訳	スポーツ大会	20,000
	野球大会	30,000
	家族ふれあい行事	40,000

列島クリーン作戦	10,000
新春の集い	30,000

12 栃木市就業安定対策協議会

市内企業及び関係団体の代表者等で組織する栃木市就業安定対策協議会の活動として、安定した就労の促進と職場内における人権問題の早期解決を図るため、市民及び市内企業に対して各種啓発活動等を実施した。

(1) 求人情報の提供

ハローワークとちぎ求人情報の配布（通年）

(2) 会議及び啓発事業

実施日	内 容
7月 4日(金)	第1回栃木市就業安定対策協議会開催
10月 15日(水)	事業所等関係者人権啓発研修会開催
11月 20日(木)	人権リーフレットを送付（市内企業 639社）
12月 4日(木)	人権啓発活動参加
12月 6日(土)	「人権を考える市民の集い 2014」協賛 参加者へ啓発資料を配布

13 勤労者福祉サービスセンター支援事業

中小企業勤労者に対する福利厚生制度の充実を目的として、各種事業を実施する栃木市勤労者福祉サービスセンターの管理運営を支援し、労働者の勤労意欲の増進及び中小企業における人材の確保・定着に努めた。

事業団体

- ・ 栃木市勤労者福祉サービスセンター（愛称 ウェルワークとちぎ）
- ・ 理事長 鈴木俊美
- ・ 所在地 入舟町 15-5
- ・ 会員数 事業所数 498 か所
従業員数 1,006 人

(1) 会議関係

期 日	場 所	内 容
5月 12日(月)	入舟庁舎	第1回サービスセンター担当主管課長会議
5月 19日(月)	市役所	第1回サービスセンター理事会
10月 16日(木)	入舟庁舎	第2回サービスセンター担当主管課長会議
2月 13日(金)	入舟庁舎	第3回サービスセンター担当主管課長会議
3月 4日(水)	市役所	第2回サービスセンター理事会

(2) 実施事業

ア 余暇活動事業

(ア) スポーツ・レクリエーション事業及び旅行事業

期 日	内 容	場 所	参加人員(人)
6月 8日(日)	プロ野球観戦とランチバイキングバスツアー	東京ドーム	38
9月 14日(日)	第10回理事長杯ゴルフコンペ	栃木ヶ丘ゴルフクラブ	20
11月 2日(日)	第2回栃木市ウォーキング大会参加費助成		13
12月 14日(日)	栃木・茨城5共済会合同事業 「東京ディズニーランドパーク・ファン・パーティーバスツアー」	東京ディズニーシー	40
1月 1日(木)	第39回栃木市元旦マラソン大会参加費助成		7
2月 8日(日)	おたのしみバスツアー	羽田JAL整備工場	31
合 計			149

(イ) 旅行等補助事業

(単位：件)

宿泊施設利用補助	147
提携ツアー利用補助	15

イ 余暇施設利用事業

(単位：人)

提 携 施 設 名	利用人数
東武ハッピーフリーパス（東武動物公園）	607
那須ハイランドパーク	637
東京ディズニーランド・東京ディズニーシー	1,247
シネマロブレ5（映画館）	1,741
小山温泉「思川」	199
エーデルワイス・スキーリゾート	33
大平ぶどう団地（ぶどう狩り）	161
アグリの郷（いちご狩り）	44
栃木市総合運動公園プール	184
栃木温泉「湯楽の里」	26
宇都宮動物園	102
那須どうぶつ王国	20
合 計	5,001

ウ 在職中の生活安定事業

慶弔給付金

(単位：件)

給付項目	件 数
結 婚 祝 金	9
出 産 祝 金	18
銀 婚 祝 金	6
入 学 祝 金	85
傷 病 休 業 保 険 金	11
病 気 死 亡 等 保 険 金	1
不慮の事故死亡等保険金	—
死 亡 弔 慰 金	29

合 計	159
-----	-----

エ 文化教養健康事業

(ア) 自己啓発事業

期 日	内 容	場 所	参加人数(人)
7月～	とちぎガイドブックあっせん		9
11月23日(日)	フラワーアレンジメントとガーデニング教室	市民会館	14
2月28日(土)	ビーズアクセサリー教室	入舟庁舎	7
通 年	各種チケットのあっせん	栃木市栃木文化会館等	45
合 計			75

(イ) 健康の維持増進事業 (単位：人)

人間ドック・脳ドック助成事業	43
インフルエンザ予防接種受診助成事業	163

オ 広報宣伝活動 (PR活動)

会報紙「ウェルワークとちぎ」を年6回発行

カ 会員勧誘活動

各総合支所商工担当課窓口に案内板を掲示し、「ウェルワークとちぎ」の周知・勧誘を図ると共に、会報誌に新会員の紹介キャンペーンを告知し、新会員の加入を図った。

キ その他

会員の誕生月に「バースデープレゼント」、満20歳の会員に「はたちのプレゼント」として「ジェフグルメカード」を贈呈した。

14 栃木市企業連絡協議会

栃木市内既存企業の定着を促進し、さらなる産業集積の一助とするため、また、市と企業、企業同士の業種間の情報交換及び各種連携の場のひとつとして、市内で製造業を営む企業で本会を設置している。

- ・講演会 日時 10月27日(月)
場所 サンプラザ
講演 「栃木市で生を受けた一企業人の生き様と想い」
講師 小林 豊 氏

・会員企業 (単位：事業所)

栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	合計
21	8	1	5	5	1	41

15 産業財産権取得費補助金

市内の中小企業者の競争力を高めることが本市における産業の活性化につながることから産業財産権の取得を促進するための補助制度を創設した。

- ・対 象 産業財産権を取得した中小企業者
- ・対象となる産業財産権 特許権、実用新案権、意匠権、商標権

- ・ 補助、助成金の内容 特許等取得に対する助成
取得後6か月以内に申請
取得対象費用の2/3とする
(特許権は50万円を、それ以外は10万円を限度とする)

・ 補助実績 (単位：件)

特許権	意匠権	商標権	合計
3	2	4	9

16 栃木勤労青少年ホームの管理運営事業

勤労青少年の福祉の向上と健全な育成を図るため、栃木勤労青少年ホームの管理運営事業を環境整備(株)に委託し、各種講座の開講やクラブ・サークル活動を支援した。

(1) 栃木青少年ホーム利用状況

ア 概要 (単位：人)

ホーム登録者数	265
ホーム利用者数	14,481

イ 年齢層別登録者数 (単位：人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30歳以上	合計
男	—	8	4	49	61
女	2	18	42	142	204
合計	2	26	46	191	265

ウ 月別利用状況 (単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1,043	1,168	1,173	854	546	1,352	1,534	1,502	1,194	1,203	1,459	1,453	14,481

(2) 講座開講、ホーム行事、クラブ活動等の状況

ア 定期講座

講 座 名	定員(人)	延べ実施回数(回)	延べ受講者数(人)	開催曜日
みんなの英会話	20	13	53	月
初級英会話	15	5	70	月
バドミントン	20	30	330	火
エアロビクス	25	29	415	火
ソフトバレーボール	20	24	265	水
たのしい料理	12	18	145	水
リラックスヨガ	20	8	57	水
ビューティーヨガ	20	24	323	水
ズンバ	25	28	522	木
ピラティス	25	17	302	木
ビギナーズテニス	20	20	157	木

ベリーダンス	20	29	438	金
フラダンス	20	25	360	土
合 計		270	3,437	

イ スポット講座

講 座 名	定員(人)	実施回数(回)	延受講者数(人)	開催日
スポット料理講座	12	1	5	12月21日
フラワーアレンジメント講座	15	2	13	3月4日・18日
ホルシ・トラネキ料理講座	12	1	10	3月25日
合 計		4	28	

ウ 自立・就職相談事業

就職等の相談

- ・実施回数 43回
- ・相談者数 13人
- ・延べ相談者数 132人
- ・内 容 日常の悩みや社会生活に関する相談・助言

エ ホーム行事（利用者会事業）等

行事概要	実施日	参加者数(人)	会 場
ウイングとちぎ第1回クリスマス会	12月20日(土)	56	青少年ホーム体育室

オ 他ホームとの交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)	会 場
県ホームスポーツ交流会	11月16日(日)	4	小山市勤労青少年ホーム
利用者発表会	11月29日(土)	96	青少年ホーム体育室

カ クラブ活動

ク ラ ブ 名	活動曜日	活動回数(回)	活動延べ人数(人)
バレーボール遊人会	月	53	916
ベリーダンス	月	48	376
スポーツパラダイス	水	50	702
とちぎユースネット	木	25	394
J Cバンド	木	47	456
S S O	土	59	653
街角セッション	土	1	12
ういすてりあ	日	52	1,183
南インド古典舞踊と即興ダンス	不定期	177	398
グリーングラス	不定期	1	10
フラダンス	不定期	2	36
合 計		515	5,136

キ ボランティア活動

栃木市主催行事のとちぎ秋祭りへボランティアとして参加。

J Tの「ひろえば街が好きになる運動」にボランティアとして16名参加。

17 大平勤労青少年ホームの管理運営事業

勤労青少年の福祉の向上と健全な育成を図るため、大平勤労青少年ホームの管理運営事業をいすゞビルメンテナンス㈱に委託し、各種講座の開講やクラブ・サークル活動を支援した。

(1) 大平勤労青少年ホーム利用状況

ア 概要 (単位：人)

ホーム登録者数	416
ホーム利用者数	7,529

イ 年齢層別登録者数 (単位：人)

区分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30歳以上	合計
男	1	1	14	72	88
女	8	19	60	241	328
合計	9	20	74	313	416

ウ 月別利用状況 (単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
730	665	859	829	390	308	789	946	680	498	485	350	7,529

(2) 講座開講、ホーム行事、クラブ活動等の状況

ア 定期講座

講座名	定員(人)	延べ実施回数(回)	延べ受講者数(人)	開催曜日
ズンバ	20	30	627	月
書道	15	30	361	月
ゴルフ	20	24	284	火
ベーシックヨガ	20	30	473	火
ヒーリングヨガ	20	30	312	水
テニス	20	27	390	水
着付け	15	19	64	水
ハングル語	15	18	80	水
英会話	15	17	121	木
エアロビクス	20	30	180	木
ゴスペル	20	16	96	木
華道	15	18	80	金
金曜料理	15	30	161	金
タヒチアンダンス	20	18	149	金

ストレッチヨガ	20	30	289	土
合 計		367	3,667	

イ ホーム行事（利用者会事業）等

行事概要	実施日	参加者数(人)	会 場
おおひら桜まつり参加	4月6日(日)	12	大平運動公園
利用者会総会・交流会	4月26日(土)	28	ホーム内
大平クリーンアップ大作戦 交流会	6月1日(日)	20	かかしの里
なつこい参加（模擬店出店）	7月26日(土)	65	さくら球場(大平運動公園)
大平町文化祭参加	11月1日(土)	18	大平公民館
小山ホームスポーツ交流会	12月7日(日)	8	小山市勤労青少年ホーム
利用者会バスツアー	2月14日(土)	31	千葉県内
ホーム祭・交流会	2月15日(日)	40	大平青少年ホーム

ウ 他ホームとの交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)	会 場
県ホームスポーツ交流会	11月16日(日)	12	小山市勤労青少年ホーム
小山ホームクリスマス会	12月 7日(日)	8	小山市勤労青少年ホーム

エ クラブ活動

ク ラ ブ 名	活動曜日	活動回数(回)	活動延べ人数(人)
テニス	水	6	28
料理	金	12	68
ハッピータイム	随時	20	251
書道	月	9	93
ズンバ	月	12	156
拳法	金	32	80
K-P O P	随時	15	70
ターピン	水	41	354
フラダンスクラブ	火	32	136
B A S E	随時	5	18
火曜ヨガ	火	6	51
ゴスペル	随時	2	7
料理会	随時	1	2
合 計		193	1,314

働く女性及び勤労家庭婦人の福祉の向上を図るため、女性団体の活動の場の提供や自主グループ活動を支援し、適切な管理運営を実施した。

(1) 活動の概要

活動内容	参加者(人)	構成比率(%)
自主グループ	6,081	97.1
その他	182	2.9
合計	6,263	100.0

(2) 活動区分

区 分	参加者(人)	構成比率(%)
勤労婦人	1,567	25.0
勤労者家庭婦人	4,696	75.0
合計	6,263	100.0

(3) 月別活動状況

(単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
262	285	681	621	235	633	605	558	576	505	642	660	6,263

(4) 曜日別活動状況

(単位：人)

曜 日	月 曜	火 曜	水 曜	木 曜	金 曜	土 曜	日 曜
人 数	1,012	3,186	—	463	1,006	596	—

(5) 年齢別活動状況

(単位：人)

年齢	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
人数	184	138	230	1,252	4,459

ア 自主グループ等

区 分	回数(回)	延べ参加人数(人)	備 考
書 道	48	281	2グループ
太 極 拳	38	416	
ヨ ー ガ	43	211	
卓 球 (ラ ー ジ)	145	1,575	3グループ
押 し 花	24	75	
茶 道	48	349	
リ ズ ム 体 操	33	3,174	
合計	379	6,081	

イ その他

区 分	回数(回)	延べ人数(人)	備 考
団 体 利 用	13	182	女性団体利用等

合 計	13	182	
-----	----	-----	--

19 勤労者体育センター利用状況

勤労者をはじめとする市民の健康保持増進とスポーツの振興を図るため、勤労者体育センターの管理運営を栃木勤労青少年ホームと一括して環境整備㈱に委託し、効率的な管理運営を実施した。

(1) 利用者総数（単位：人）

市内居住者	31,673
市外居住者	189
合 計	31,862

(2) 月別利用状況（単位：人）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市内	2,197	2,638	3,088	2,870	2,227	2,846	2,764	2,544	2,337	2,452	2,777	2,933
市外	15	10	26	12	7	2	6	1	9	1	7	93
合計	2,212	2,648	3,114	2,882	2,234	2,848	2,770	2,545	2,346	2,453	2,784	3,026

(3) 曜日別利用状況（単位：人）

曜 日	日 曜	月 曜	火 曜	水 曜	木 曜	金 曜	土 曜
利用者数	3,324	4,690	6,013	3,645	4,310	4,636	5,244

(4) 種目別利用状況（団体利用のみ）（単位：人）

種 目	バレーボール	バドミントン	バスケット	卓 球	その他
利用者数	5,558	1,243	6,243	11,518	5,951

(5) 利用者交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)
第4回ソフトバレーボール大会	11月9日(日)	188

観光振興担当

1 観光振興宣伝事業

本市は、見世蔵や土蔵が立ち並ぶ蔵の街大通り、重要伝統的建造物群保存地区に選定された嘉右衛門町地区、桜とアジサイの太平山、古刹と手打そばの出流など、歴史的文化遺産と美しい自然に恵まれており、平場の観光地として個性豊かな表情を持っている。

これらの観光資源を生かすために、観光パンフレット等を制作・配布するとともに、各種観光展等への出展や観光キャンペーンを実施し、さらに、マスメディアの活用を行うなど観光宣伝事業を積極的に展開し、観光誘客に努めた。

(1) 観光パンフレット等の制作・配布 (単位：部)

名称	作成部数	配布部数
総合パンフレット	—	13,000
るるぶ栃木市	—	14,000
蔵の街散策マップ (蔵の街ウォーキングマップ)	100,000	100,000
太平山	20,000	19,000
出流・星野	—	15,000

(2) 観光展等への出展

ア 第25回中央区大江戸まつり盆おどり大会

- ・実施日 8月22日(金)、23日(土)
- ・会場 浜町公園(東京都中央区)

(3) 広域観光推進事業

ア 下都賀地区広域観光開発推進協議会

構成団体 3市2町(栃木市、小山市、下野市、壬生町、野木町)

(ア) 「本物の出会い栃木」観光キャンペーン推進協議会DC誘致部会県南分科会共同事業への参画

a 平成26年度「本物の出会い栃木」観光キャンペーン県南分科会共同事業

県南地域(足利市、佐野市、栃木市、小山市、下野市、壬生町、野木町)を周遊観光していただくため、新朝プレスと共同で、麺料理をテーマにしたガイドブックを作成した。

名称	販売価格(円)	作成部数(部)
とちぎ発 お得な「麺めん」ガイド100選県南版	880	10,000

b 鉄道のまち大宮 鉄道ふれあいフェア

- ・実施日 5月24日(土)
- ・会場 大宮駅西口会場

c 栃木県観光情報説明会

- ・実施日 10月14日(火)
- ・会場 ホテルメトロポリタンエドモント(東京都千代田区)

イ 例幣使道軸共同開発協議会

構成団体 4市(栃木市、足利市、佐野市、鹿沼市)

(ア) パンフレットの作成(栃木市分) (単位：部)

名称	作成部数	配布部数
みどころガイドマップ	5,000	5,000

(イ) イベントへの参加

例幣使道軸共同開発協議会観光PRイベントin大宮駅

- ・実施日 2月15日(日)
- ・会場 JR大宮駅西口イベントスペース

(4) 「本物の出会い 栃木」観光キャンペーン推進協議会

構成団体 栃木県、県内全市町、各種観光団体及び交通事業者等

・会議開催状況

名 称	日 時	場 所	内 容
総会 (書面審議)	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 平成 25 年度収支決算報告について 協議会規約の一部改正について 平成 26 年度収支予算(案)について
計画調整会議	2月13日(金)	県庁本館 6 階 大会議室 2	<ul style="list-style-type: none"> 平成 26 年度事業報告(案)及び収支決算見込みについて 平成 27 年度事業計画(案)及び収支予算(案)について その他

ア DC誘致部会

平成27年度春季(4月～6月)に栃木県がJR東日本の重点販売地域に指定されたことを受けて、デスティネーションキャンペーン(通称DC、地方自治体、地元観光業者及びJRグループが連携して行う、大型観光キャンペーン)を誘致するために各種観光キャンペーンやPRパンフレットの作成等を行った。

・DC誘致部会開催状況

名 称	日 時	場 所	内 容
第 1 回	5月15日(木)	県庁 6 階 大会議室 2	<ul style="list-style-type: none"> 平成 26 年度スケジュールについて 旅行商品販売促進説明会の概要について 旅行会社向け旅行商品企画提案集の作成について 二次交通調査の概要について 共同事業の進捗状況について その他
第 2 回	8月20日(水)	ニューみくら 207 会議室	<ul style="list-style-type: none"> 平成 29 年度 DC 誘致に向けた開催時期の検討結果について 平成 27 年春季共同事業の検討状況について 旅行会社向け観光パンフレットの作成状況及びプレゼン資料について 栃木県観光情報説明会の運営マニュアルについて 今後の DC 誘致部会及び地域分科会等の日程について 観光誘客に資する二次交通調査の実施状況及び今後の予定について 平成 27 年春季一般向け観光パンフレットの作成について
第 3 回	10月9日(木)	県庁 6 階 大会議室 2	<ul style="list-style-type: none"> 栃木県観光情報説明会について 観光キャラバンの実施について 二次交通調査状況報告について
第 4 回	3月24日(火)	県庁 6 階 大会議室 1	<ul style="list-style-type: none"> 平成 27 年度春の観光キャンペーンについて 平成 28 年度春の観光キャンペーン準備について

(ア) 県南地域分科会

構成団体 5市2町(足利市、佐野市、栃木市、小山市、下野市、壬生町、野木町)の市町、観光協会、交通事業者等

開催状況 全9回(小山市役所 他)

(イ) 栃木県旅行商品販売促進説明会

平成27年春に開催されるJR東日本の栃木県観光キャンペーンに合わせて、旅行者等を対象とした説明会を実施した。

- ・実施日 10月14日（火） 午後1時～午後8時30分
- ・場 所 ホテルメトロポリタンエドモント
- ・参加者 42業者 132人

(ウ) パンフレットの作成（栃木県全体）

（単位：部）

名 称	対 象	作成部数
栃木ツーリズムBOOK	旅行エージェント	1,000
本物の出会い栃木春の観光キャンペーンパンフレット	一般観光客	300,000
二次交通観光モデルコースパンフレット	一般観光客	100,000

イ キャンペーン等

実施日	キャンペーン名
2月28日（土）	「本物の出会い栃木」春の観光キャンペーンin羽生PA
3月6日（金）	「本物の出会い栃木」観光キャラバン埼玉
3月10日（火）	「本物の出会い栃木」観光キャラバン神奈川
3月17日（火）	「本物の出会い栃木」観光キャラバン東京
3月19日（木）	とちぎ産直市（JR上野駅）

(5) 外国人観光客誘致に向けた取組み

ア 英語観光ボランティアガイド養成講座の開催

外国人観光客を案内する英語観光ボランティアガイドを育てるために、養成講座を開催した。

- ・実施日 8月24日（日）、8月31日（日）
- ・受講者 栃木市観光ボランティアガイド、栃木市観光協会職員、栃木市国際交流協会会員等、延べ30人

イ 東武鉄道ランドオペレーター招請事業の実施

栃木県や東武グループと連携し、海外旅行事業者を招請した視察旅行及び商談会を実施した。

- ・実 施 日 2月27日（金）
- ・場 所 栃木市、日光市
- ・参加事業者 タイ、マレーシア、韓国等、9社9人

(6) マスメディアへの取材協力

ア 新聞・雑誌

新聞・雑誌	取材内容
朝日新聞	花まつり、蔵の街かど映画祭、あじさいまつり
読売新聞	蔵の街かど映画祭、とちぎ秋まつり
下野新聞	花まつり、あじさいまつり、うずまの鯉のぼり、うずま冬ほたるキラフェス2014、とちぎ秋まつり、寒晒しそば（出流地区）

イ テレビ・ラジオ

テレビ・ラジオ	取材内容
NHK	巴波川遊覧船、蔵の街、いちご狩り、出流ふれあいの森、栃木病院
NHK宇都宮	巴波川遊覧船、蔵の街、うずまの鯉のぼり、あじさいまつり、金魚湯
日本テレビ	栃木病院、油伝味噌
テレビ東京	巴波川遊覧船、蔵の街、栃木病院、太平山、嘉右衛門町地区
TBSテレビ	四季の森星野、旧市役所別館
フジテレビ	巴波川遊覧船、蔵の街、出流山満願寺（奥の院）
とちぎテレビ	うずまの鯉のぼり、巴波川遊覧船、蔵の街、太平山、あじさいまつり、とちぎ山車会館、金魚湯、出流山満願寺
とちぎケーブルテレビ	巴波川遊覧船、蔵の街、あじさいまつり、うずま冬ほたるキラフェス2014、とちぎ秋まつり、寒晒しそば（出流地区）、とちぎの四季観光写真コンテスト
レディオベリー	巴波川遊覧船、蔵の街、とちぎ秋まつり、うずま冬ほたるキラフェス2014
栃木放送	あじさいまつり、とちぎ秋まつり

ウ インターネット

インターネット	取材内容
るるぶ.com	太平山、四季の森星野、蔵の街かど映画祭、百八灯流し
まっぷるnet	太平山
下野新聞「SOON」	とちぎ秋まつり、うずま冬ほたるキラフェス2014
JRシステム	花まつり、あじさいまつり、もみじまつり

2 栃木市ブランド推進事業（とちぎ小江戸ブランド）

本事業では、本市のお土産品及び特産品の知名度向上、販売促進及び本市全体のイメージアップを目的に、ブランド品の認定及びホームページやパンフレットを作成した。

(1) 栃木市ブランド推進協議会

- ・委員 21人
- ・会議開催状況

日程	会議	議事内容
7月30日(水)	第1回推進協議会	栃木市ブランド推進協議会設置要綱の一部改正について、平成25年度事業報告について、平成25年度決算報告及び会計監査報告について、平成26年度事業計画（案）について、平成26年度収支予算（案）について、職務代理者及び監事の選出について
1月20日(火)	第1回選定部会	ブランド品審査会について
1月20日(火)	第2回推進協議会	ブランド品審査結果について、栃木市観光情報物産館の整備について、パンフレットの作成について、

(2) ブランド品認定

・募集期間 10月1日（水）～11月7日（金）

・申請状況 (単位：点)

	申請数	内 訳		
		加工品	工芸品	農産物
新規ブランド	17	9	1	7

※審査の結果全て認定品。

※評価基準に基づき採点し、40点以上の申請品は「認定品」、35点以上40点未満の申請品は「推奨品」、35点未満の申請品は「不適合品」

・認定品数（前年度の認定を含む全て） (単位：点)

	品数	内 訳		
		加工品	工芸品	農産物
認定品	47	29	4	14
推奨品	15	8	2	5

(3) パンフレットの作成

・作成部数 20,000部

・配布先 金融機関窓口、市内宿泊施設、市内タクシー会社、観光施設等、道の駅みかも、にしかた、市内各観光協会、ブランド品掲載店舗（認定品数52）、とちまるショップ、市役所（本庁、各総合支所）

(4) ホームページの作成

・平成26年3月より運用開始

3 栃木県東京スカイツリーアンテナショップ事業

栃木県のアンテナショップ「とちまるショップ」を活用し、東京スカイツリーを訪れる国内外の観光客や周辺地域及び都心・近郊各沿線の居住者等、様々なお客様に栃木市のPRを行い、観光客の増加を図った。

・「とちまるショップ」での観光PR実施結果

回数	実施日
第1回	4月29日（火・祝）
第2回	7月12日（土）
第3回	9月13日（土）
第4回	10月26日（日）
第5回	2月7日（土）

4 観光行事推進事業

本市を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、下記の行事を実施した。

- (1) 太平山桜まつり
- ・実施期間 4月4日（金）～4月13日（日）
 - ・場 所 太平山県立自然公園、錦着山、永野川緑地公園
 - ・主 催 太平山桜まつり実行委員会
 - ・来 場 者 約76,000人
- (2) とちぎあじさいまつり
- ・実施期間 6月13日（金）～6月30日（月）
 - ・場 所 太平山県立自然公園（あじさい坂）
 - ・主 催 とちぎあじさいまつり実行委員会
 - ・来 場 者 約66,000人
- (3) 蔵の街サマーフェスタ
- ・実 施 日 8月2日（土）、3日（日） 午後4時～9時
 - ・場 所 蔵の街大通り、銀座通り、巴波川
 - ・主 催 平成26年蔵の街サマーフェスタ実行委員会
 - ・来 場 者 約80,000人
- (4) とちぎ秋まつり
- ・実 施 日 11月14日（金）～16日（日）
 - ・場 所 蔵の街大通りを中心として、その周辺及び山車所有町内
 - ・主 催 平成26年とちぎ秋まつり実行委員会
 - ・来 場 者 約379,000人
- (5) 小江戸サミット2014in栃木
- ・実 施 日 11月24日（月） 午前10時30分～午後6時30分
 - ・会 場 蔵の街大通り周辺、栃木グランドホテル
 - ・主 催 栃木市、川越市、香取市、小江戸とちぎ会、川越小江戸サミット推進委員会、小江戸さわら会
 - ・行事内容 蔵の街散策、講演会、アトラクション、交流会
- (6) 第5回とちぎの四季観光写真コンテスト
- ・募集期間 10月1日（水）～1月16日（金）
 - ・主 催 栃木市
 - ・共 催 (一社)栃木市観光協会、大平町観光協会、栃木市藤岡町観光協会、つがまち観光協会、西方町観光協会、岩舟町観光協会
 - ・協 賛 栃木県カメラ商組合栃木支部
 - ・応募総数 202点（84人）
 - ・入賞作品 最優秀賞1点、優秀賞3点、春夏秋冬賞4点、観光協会賞6点、入選6点
 - ・展示会場 本庁4階通路、あじさいまつり会場、大平図書館、道の駅みかも、つがの里ふるさとセンター、道の駅にしかた、岩舟公民館

5 観光施設整備事業

(1) 鯉飼育管理事業

ア 飼育場の環境整備

河川愛護会、自治会連合会、保健委員連合会の共催による巴波川一斉清掃に参加し、モク刈り、川底投棄物の回収等の実施に協力した。

実施日	実施個所
5月10日（土）	蟹田橋下流～両毛線鉄橋、県庁堀
7月12日（土） ※荒天のため中止	蟹田橋下流～両毛線鉄橋、県庁堀
10月4日（土）	蟹田橋下流～両毛線鉄橋、県庁堀

イ 鯉の放流

コイヘルペスウイルス病蔓延防止のため、平成16年から鯉の放流が禁止されているが、蔵の街の観光資源である鯉が巴波川や県庁堀から姿を消し魅力が薄れていることから、放流の可能性について県と協議を行った。その結果、PCR検査(コイヘルペスウイルス陰性検査)を受けた鯉に限り放流できるとの回答を得たため、同検査を受けた錦鯉を県庁堀へ試験的に放流している。

平成26年度は夏季に大量の鯉の斃死^{へいし}が見られたため、鯉の放流を見送った。

(2) 栃木市観光情報物産館整備事業

ア 運営事業者選定委員会の開催

とちぎ小江戸ブランド商品等の展示・販売店舗の運営事業者を選定するため、応募された企画提案について、プレゼンテーション及び審査項目に基づいて書類の確認、審査を行い、最優秀提案と次点以下を決定する選定委員会を開催した。

- ・委員数 4人
- ・委員長 副市長
- ・開催状況 12月19日(金)

イ 施設整備に係る工事等

旧東武ギフトセンター跡を栃木市観光情報物産館とするため、主に次の改修工事等を実施した。

(単位：円)

工事等名	事業者名	請負金額	備考
設計業務	株式会社マガミ企画設計	2,354,400	
改修工事	清田建設工業株式会社	29,602,800	
看板設置工事	有限会社カサハラ工房	427,204	

6 観光客入込状況

(1) 各地域入込状況

(単位：人)

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
栃 木	2,424,273	1,958,096	2,370,570
大 平	536,378	566,433	530,298
藤 岡	1,022,344	926,824	1,014,723
都 賀	179,218	135,027	194,445

西 方	394,930	276,802	286,152
岩 舟	1,203,587	1,166,626	1,086,805
合 計	5,760,730	5,029,808	5,482,993

(2) 主要地点入込状況 (単位：人)

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
太 平 山	1,420,290	1,319,503	1,332,314
出 流	509,625	480,705	508,263
星 野	235,200	230,000	239,000
蔵 の 街	634,712	325,298	624,250
み か も 山	1,657,978	1,610,090	1,561,889
渡良瀬遊水地	501,458	410,641	454,274

(3) 観光施設等入込状況 (単位：人)

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
太 平 山 神 社	204,800	186,680	170,220
出 流 山 満 願 寺	40,470	24,560	52,100
塚 田 歴 史 伝 説 館	13,915	13,514	15,063
郷 土 参 考 館	9,343	9,881	11,525
横 山 郷 土 館	3,671	5,289	5,779
あ だ ち 好 古 館	3,336	3,181	3,276
岡 田 記 念 館	9,740	9,374	10,864
と ち ぎ 山 車 会 館	21,240	18,133	25,220
山本有三ふるさと記念館	6,280	6,375	7,463
と ち ぎ 蔵 の 街 美 術 館	11,039	16,253	27,107
旧 栃 木 駅 舎 保 存 館	2,546	3,031	2,614
ア グ リ の 郷	20,390	17,439	15,500
岩 下 記 念 館	—	3,943	6,223
蔵 の 街 遊 覧 船	23,980	24,588	22,349
大 中 寺	66,560	55,630	63,630
清 水 寺	54,690	44,880	47,760
観 光 ぶ ど う 園	142,450	164,600	137,500
か か し の 里	13,554	19,541	17,870
プ ラ ッ ツ お お ひ ら	82,940	87,002	108,249
歴史民俗資料館白石家戸長屋敷	8,248	10,008	8,455
道 の 駅 み か も	365,833	364,714	387,482
渡 良 瀬 の 里	34,539	33,947	26,188
花 之 江 の 郷	15,303	14,677	15,141

つがの里ふるさとセンター	29,585	26,500	30,904
大 柿 花 山	3,550	3,850	5,000
お び く に 公 園	60	120	120
ふ れ あ い パ ー ク	8,330	1,470	240
道 の 駅 に し か た	378,540	275,212	283,592
と ち ぎ 花 セ ン タ ー	322,680	313,843	324,925
岩 船 山 高 勝 寺	34,520	34,520	35,720
花 野 果 ひ ろ ば	300,863	281,553	261,730
いわふねフルーツパーク	43,146	42,917	24,147
みかも山岩舟特産館	47,374	72,726	67,531

7 観光施設等利用状況

(1) 山車会館入館状況

(単位：人)

		平成26年度	平成25年度	平成24年度
4月		1,111	1,503	1,715
5月		2,187	2,491	2,895
6月		4,763	2,717	3,659
7月		1,218	1,634	1,561
8月		1,013	886	1,101
9月		1,637	1,142	2,228
10月		2,944	2,048	3,680
11月		2,446	2,054	2,583
12月		1,101	921	792
1月		617	873	899
2月		806	891	2,982
3月		1,397	973	1,125
総 計		21,240	18,133	25,220
内 訳	有 料			
	割引有	13,038	12,083	10,511
	割引無	4,919	3,870	7,910
	無 料	3,283	2,180	6,799

(2) 倭町駐車場（蔵の街第一駐車場）利用状況

(単位：台)

		平成26年度	平成25年度	平成24年度
4月		1,830	2,966	3,172
5月		1,917	2,912	2,883
6月		1,408	2,709	2,906

7月	1,688	3,351	3,938
8月	1,057	2,020	2,606
9月	1,363	2,341	2,289
10月	1,422	2,490	2,638
11月	1,075	2,202	2,062
12月	1,127	3,381	3,276
1月	822	2,212	2,300
2月	1,107	1,996	2,129
3月	1,269	2,265	2,517
総計	16,085	30,845	32,716

(3) 山車会館前広場利用状況

実施日	行 事	主 催 等
5月5日(月)、6日(火)	小江戸とちぎ人形まつり	小江戸とちぎ 人形まつり実行委員会
5月17日(土)、18日(日)	栃木・蔵の街かど映画祭	栃木・蔵の街かど映画祭 実行委員会
6月14日(土)、15日(日)	県名発祥の地大博覧会	栃木市商店会連合会
8月2日(土)、3日(日)	蔵の街サマーフェスタ	蔵の街サマーフェスタ 実行委員会
11月14日(金)～16日(日)	とちぎ秋まつり	とちぎ秋まつり実行委員会
2月18日(水)～3月3日(火)	あそ雛まつり	とちぎの雛まつり実行委員会

(4) とちぎ蔵の街観光館利用状況

月	多目的ホール		蔵 座 敷	
	回数(組)	人員(人)	回数(組)	人員(人)
4	16	174	7	81
5	23	983	11	224
6	20	403	7	155
7	22	619	3	121
8	17	597	13	517
9	20	420	7	163
10	23	1,636	15	1,417
11	21	866	4	206
12	22	609	5	304
1	12	194	—	—
2	27	555	11	164
3	30	845	15	414
計	253	7,901	98	3,766

8 巴波川利用促進団体連絡協議会（うずま川遊会）

(1) 巴波川を利用したイベントの企画、調整、運営に関すること

ア うずまの鯉のぼり

- ・実施日 3月25日（火）～6月1日（日）
- ・場 所 巴波川及び巴波川綱手道（開運橋～うずま公園）

イ 巴波川を活用した開運・幸来活性化プロジェクト

- ・実施日 7月1日（火）～8月31日（日）
- ・場 所 巴波川（万町・倭町・室町・湊町・富士見町・入舟町地内）
- ・内 容 行燈設置

ウ 蔵の街サマーフェスタ『舟行イベント』

- ・実施日 8月2日（土）・3日（日）
- ・場 所 巴波川（塚田歴史伝説館前）

エ うずま冬ほたるキラフェス 2014

- ・実施日 11月1日（土）～1月12日（月・祝）
- ・場 所 巴波川（倭橋～幸来橋～瀬戸河原公園・うずま公園）

オ 舟行

- ・実施主体 NPO法人蔵の街遊覧船
- ・実施日 通年実施（年末年始を除く）
- ・場 所 巴波川 幸来橋～瀬戸河原堰

(2) 巴波川に関する啓発活動

ア 協議会として河川清掃への参加、実施

- ・参加日 5月10日（土）
- 7月12日（土）
- 10月4日（土）

イ PR・アイデア募集

- ・ホームページによるPR
- ・各種メディアを通じたPR

9 フィルムコミッション事業

本市の知名度向上を図るとともに、ロケ地を広く紹介することにより地域イメージのブランド化を図ることを目的として、映画やテレビ等のロケーション撮影を積極的に誘致した。

・ロケーション撮影支援件数 (単位：件)

映 画	ドラマ	情報番組	その他	合 計
9	10	7	10	36

10 倭町小江戸ひろば管理運営事業

市街地に存する倭町小江戸ひろばの管理運営及び交流センター内における観光案内を栃木市観光協会へ委託することにより、観光客へのおもてなしを図った。

第2節 農林課

〔総括概要〕

農業は、国民に対する食料の安定的な供給という重要な役割を果たしているだけでなく、自然環境の保全、土壌浸食防止、気候変動の緩和、特徴的な景観及び文化伝統の形成など多面的かつ公益的な機能をも果たしている。

しかし、今日の農業は、食料自給率の低迷、農家数の減少や農業者の高齢化、後継者不足、耕作放棄地の拡大、さらに、平成26年2月の大雪や7月の突風、8月の竜巻による農業生産施設への甚大な被害や6月の高温多雨による麦の穂発芽被害等、異常ともいえる近年の自然災害により非常に厳しい状況が続いている。

こうした状況下で、本市においては「食料・農業・農村基本法」に基づき、農産物の安定供給機能の強化や農業経営安定化の推進、多面的機能の保全や、生産者と消費者、都市と農村の相互理解及び交流・共生を可能とする施策の展開を図りながら、雪害被害状況の把握に努めるとともに災害復旧支援策を行ってきた。

本市は、恵まれた気候、地形等の自然条件に加え、農産物の大消費地に近接していることから重要な食料供給地としての役割を担っており、農業金融制度の充実や補助事業の導入により、土地利用型農業の体質強化と担い手の育成、新規就農者への支援、野菜・花きなどの園芸作物の生産振興、農業生産基盤の計画的整備、その他、農畜産物の消費拡大等の各種事業を推進した。また、本年より「農地中間管理事業の推進に関する法律」に基づき、県段階に設置された農地中間管理機構から農地中間管理事業の業務を受託し、担い手への農地の集積を図った。さらに、地域での話し合いを基に、今後の地域農業のあり方等を定めた「人・農地プラン」については、必要に応じプランの見直しを図った。

一方、農村の活性化と都市住民の余暇活動に対するニーズへの対応として、グリーンツーリズム事業に取り組むとともに、農村整備のハード部門においては、農業基盤整備事業、農地・水保全管理の推進、老朽化している揚水機場や排水機場の整備改修事業等を実施した。

林業においては、採算性の低下や担い手の高齢化などにより、手入れの行き届かない森林が多く残っているのが現状であり、健全な森林を育成する間伐等の森林整備を着実に推進することが緊急の課題になっている。森林の有する多面的機能の確保を目指しながら、林業生産基盤の整備をはじめとして、森林の適正な管理の推進、林業関連事業体及び担い手の育成、間伐を中心とした森林整備の普及啓発を推進した。さらに、人と自然環境の共生を図るため、野生鳥獣の適正な保護管理対策の推進や、森林のアメニティ効果の面から、レクリエーションや保健休養の場としての利用の促進を図った。

農業振興担当

1 経営所得安定対策

食料自給率の向上を図るとともに、農業の有する多面的機能が将来にわたって適切かつ十分に発揮されるようにする必要があるため、経営所得安定対策の推進により、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、地域農業の活性化を図った。

(1) 米の直接支払交付金

米の需給均衡と価格の安定を目的として、栃木市農業再生協議会栃木地区担当と連携し、農業者及び農業者団体と一体となった生産調整推進の取組を行った。

・水稲生産数量及び面積

対象農業者数	3,483人
水稲生産実施計画書提出農業者数	1,864人
水稲生産数量	7,367,381kg
水稲作付面積(①)	14,646,828㎡
主食用水稲作付面積(②)	10,551,841㎡
差引(①－②)	4,094,987㎡
水稲作付面積に対する 主食用水稲作付面積の割合(②÷①)	72.0%

(2) 水田活用の直接支払交付金

・戦略作物作付面積(交付対象面積) (単位:㎡)

二条大麦	5,660,349
大豆	817,325
そば	343,594
飼料作物	486,541
新規需要米	1,765,396
加工用米	663,326

(3) 農政協力員等会議

経営所得安定対策及び関連対策の円滑な推進と農業者への情報提供を図るため、栃木市農業再生協議会栃木地区担当との連携により、農政協力員会議を開催した。

・農政協力員会議の開催状況

	開催日	会場
東部地区	3月10日(火) 午後6時30分～	J Aしもつけ栃木地区 営農経済センター会議室
西部地区	3月9日(月) 午後6時30分～	皆川公民館 大研修室

2 農業制度資金関係

(1) 農業近代化資金利子補給費

農業者が資本整備の高度化及び農業経営の近代化を図るため融資機関から借り入れた資金に対し利子補給を行い、安定した農業経営の推進について支援を行った。

・利子補給金額

(単位：円)

区 分	上期		下期		利子補給金合計
	融資平均残高	利子補給金	融資平均残高	利子補給金	
下野農協	76,561,879	281,223	108,914,089	485,466	766,689
上都賀農協	11,906,123	30,115	7,464,612	24,989	55,104
栃木県酪農協	3,213,370	6,426	3,129,041	6,258	12,684
栃木信用金庫	395,836	1,980	362,959	1,815	3,795
足利銀行	796,400	1,194	741,400	1,112	2,306
合 計	92,873,608	320,938	120,612,101	519,640	840,578

・特別利子（上乗せ分）

(単位：円)

区 分	上期		下期		利子補給金合計
	融資平均残高	利子補給金	融資平均残高	利子補給金	
下野農協	9,270,386	38,102	6,611,200	27,654	65,756
上都賀農協	-	-	-	-	-
栃木県酪農協	-	-	-	-	-
栃木信用金庫	-	-	-	-	-
足利銀行	-	-	-	-	-
合 計	9,270,386	38,102	6,611,200	27,654	65,756

・新規融資申請状況

区 分	申請件数(件)	申請金額(千円)
下野農協	9	50,500
上都賀農協	-	-
栃木県酪農協	-	-
栃木県開拓農協	-	-
栃木信用金庫	-	-
足利銀行	-	-
合 計	9	50,500

(2) 農業経営基盤強化資金利子助成関係

経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営者の育成支援を図るため、農業経営基盤強化促進法における農業経営改善計画の認定を受けた農業者が融資機関から借り入れた資金に対し利子助成を行い、経営改善の支援を行った。

・利子助成金額

(単位：円)

件 数	融資平均残高	利子助成金額
23件	279,499,666	472,208

・新規融資申請なし

(3) 栃木市がんばろう“とちぎの農業”緊急支援資金利子補給費

東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所事故により、出荷停止等の損失を受けた農業者が融資機関から借り入れた緊急支援資金に対し利子補給を行い、被害農家の一刻も早い復旧と経営安定の支援を行った。

・利子補給金額

(単位：円)

区 分	上期		下期		利子補給金合計
	融資平均残高	利子補給金	融資平均残高	利子補給金	
下 野 農 協	5,867,014	88,005	3,864,986	57,974	145,979
上 都 賀 農 協	892,603	13,389	706,849	10,602	23,991
合 計	6,759,617	101,394	4,571,835	68,576	169,970

・新規融資申請なし

3 農業経営基盤強化促進事業

地域の実態に即した農業、農村の振興を図るため、地域農業者の創意と意欲を生かし、自主性に基づいた活動を促進するとともに、農用地等の確保及び有効利用と農用地利用集積事業を中心とする農用地の利用権等の集積を通じて、認定農業者等、今後育成すべき農業者の確保と集落機能の活性化等を図った。

(1) 経営改善支援活動事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対する認定農業者制度の説明や、経営改善に関する個人指導会の開催、担い手に対する施策や研修等の情報提供などの支援活動を実施した。

・農業経営改善計画認定者数 151人

4 人・農地プラン推進事業

地域での話し合いに基づいて、地域の中心となる経営体、農地集積の方法及び地域農業のあり方等を定めた「栃木市人・農地プラン」を状況の変化に合せ見直し、担い手への農地集積をより一層促進させるとともに青年就農者の育成を図った。また、農地中間管理機構より業務を受託し、中間管理事業による農地の集積を図った。

・人農地プラン作成事業

栃木市人・農地プラン検討会開催回数 2回

・経営転換協力金

補助対象者 10人

経営転換協力金補助金 5,000,000円

・地域集積協力金

補助対象者 1地域

地域集積協力金補助金 11,604,000円

・青年就農給付金

青年就農者数 11人

青年就農給付金補助金 14,250,000円

5 農用地利用集積事業

(1) 農地流動化関連事業

認定農業者等、今後育成すべき農業者に農地を集積し規模拡大を図るため、農業委員会との連携のもと、農地の貸し借り等、掘り起こし活動を実施し、農業経営基盤強化促進法による農地の流動化を推進した。

・農用地利用集積計画策定状況

番号	公告年月日	告示番号	利用権等の種類	面積(m ²)
1	平成26年4月1日	栃木市告示第202号	利用権の設定	344,209
2	平成26年5月1日	栃木市告示第240号	利用権の設定	478,977
3	平成26年5月30日	栃木市告示第275号	利用権の設定及び所有権移転	346,975
4	平成26年7月1日	栃木市告示第317号	利用権の設定及び所有権移転	205,068
5	平成26年8月1日	栃木市告示第334号	利用権の設定	108,559
6	平成26年9月1日	栃木市告示第366号	利用権の設定及び所有権移転	157,516
7	平成26年10月1日	栃木市告示第397号	利用権の設定及び所有権移転	108,169
8	平成26年10月31日	栃木市告示第437号	利用権の設定	424,760
9	平成26年12月1日	栃木市告示第474号	利用権の設定	1,125,838
10	平成26年12月26日	栃木市告示第506号	利用権の設定及び所有権移転	984,995
11	平成27年1月30日	栃木市告示第30号	利用権の設定	573,104
12	平成27年2月27日	栃木市告示第75号	利用権の設定及び所有権移転	622,753
合 計				5,480,923

・農用地利用集積計画 (単位：ha)

期間	利用権設定(転貸及び経営受委託を除く)面積			
	田	畑	樹園地	合 計
1~5年	345.4	7.4	-	352.8
6~9年	169.1	17.2	-	186.3
10年~	2.7	-	-	2.7
合計	517.2	24.6	-	541.8

(2) 農地利用集積確保事業

農地集積の促進と耕作放棄地の解消を積極的に推進するため、新規に利用権設定を行った認定農業者(借受人)と農地所有者(貸付人)に対して補助金を交付した。

【実績状況】

区 分	対象人数	対象面積	交付金額
借受人	68人	741,645m ²	7,382,000円
貸付人	146人	787,986m ²	3,867,000円

6 農業振興地域整備促進事業

・農業振興地域整備計画の一般管理

農業振興地域において、総合的かつ計画的な農業の振興を積極的に推進しつつ、社

会的・経済的諸情勢の変化に伴う農用地の転用等を行うための整備計画の変更について、申出に基づく一般管理を行った。

【農業振興地域内の農用地等の面積】

(単位：ha)

区 分	総面積	農 用 地							混牧 林地	農業用 施設 用地	混牧林地 以外の 山林原野	その他
		農 地				採 草 放牧地	計					
		田	畑	樹園地	計							
現 況	農業 振興地域	16,997	8,153	1,935	217	10,305	2	10,307	2	40	1,459	5,189
	農用地 区 域	7,845	6,716	885	154	7,755	-	7,755	-	38	11	41
	農 振 白地地域	9,152	1,437	1,050	63	2,550	2	2,552	2	2	1,448	5,148

7 農業委員会との調整

農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定等事務、農業振興地域の整備に関する法律に基づく農振除外事務及び農地法に基づく農地転用事務について、適正かつ円滑な事務処理が図れるよう調整を図った。

8 集落型経営体の育成

(1) 地域農業担い手組織育成事業（集落営農法人化支援事業）

農業者個人での解決が困難な問題や集落の将来に対する意識を高め、地域農業の新たな担い手として期待される「集落型経営体」設立に向けた合意形成を促進するため、実施主体である下野農業協同組合と連携して、研修会及び座談会等を開催した。

・事業費補助金額（事業主体 下野農業協同組合） (単位：円)

対象営農組合名	事業費	補助金	
		(うち県補助金)	(うち市補助金)
東北営農組合	143,592	40,000	40,000

・集落営農研修会の開催

営農組合名	開催日	参加人数(人)
東北営農組合	10月18日(土)	13

・法人化検討会の開催

営農組合名	開催日	参加人数(人)
東北営農組合	2月25日(水)	6

(2) 集落営農プラスワン支援事業

新たな園芸作物への取組又は既に作付している園芸作物の取組拡大をする集落営農組織に対し、補助金を交付することにより、次代の農業を担う集落営農組織の体制整備を支援するとともに、園芸作物の産地化を推進した。

・補助額 100,000円

- ・ 交付対象 1組織（下高島集落営農組合）

9 農村女性活動活性化事業

(1) とちぎ市農業・農村男女共同参画ビジョンの推進

本市農村女性の地位向上と農業・農村における男女共同参画の推進を目的として平成26年4月に策定された「とちぎ市農業・農村男女共同参画ビジョン」について、市内農業関係団体に所属する女性会員が中心となり、積極的に実践・推進をした。

(2) 栃木市農村女性セミナーの開催

農業・農村における男女共同参画社会を実現し、農村女性による地域活性化を図るための取り組みを行っている県内女性農業士の圃場を訪問し、研修を実施した。

- ・ 実施日 11月28日(金)
- ・ 場 所 宇都宮市
- ・ 内 容 「女性農業経営者の取り組みに学ぶ」
栃木県女性農業士 竹原由美子氏
- ・ 参加人数 63人

10 栃木県南公設地方卸売市場事務組合関係

安定した食料の供給と豊かな食生活を図る流通拠点としての事業を推進した。

(1) 市場入場業者

- ・ 卸業者 2社
- ・ 仲卸業者 16社（青果部 6社・水産物部 8社・花き部 2社）
- ・ 関連事業者 16社
- ・ 買受人 301人
（うち栃木市の買受人 青果部74人・水産物部22人・花き部16人）
- ・ 買出人 540人（うち栃木市の買出人 196人）

(2) 取扱高

区 分	数 量	金 額（千円）
青 果 部	13,106 t	3,436,968
花 き 部	17,347 千点	1,046,686
合 計	—	4,483,654

11 諸証明の発行状況

（単位：件）

件 名	件 数
農振農用地区域等の証明	23
譲渡所得の特別控除に係る土地等についての証明等	17
登録免許税の税率の軽減措置に係る土地の取得証明	18
合 計	58

12 とちぎアグリフェスタ事業

生産者と消費者の相互理解を深め、地域農業の振興と地域農産物のPRを図るため、下野農業協同組合との共催により、とちぎアグリフェスタ2014を開催した。

- ・実施日 12月6日(土) 午前9時～午後3時
- ・会場 総合運動公園中心広場
- ・来場者 約18,000人
- ・実施内容 地域農産物の販売、地元農産物品評会、農産物無料配布、栃木市産農産物安全安心PR等

13 農業振興事業関係

(1) 首都圏農業確立対策事業

ア 平成26年2月14日から15日にかけて発生した大雪による農業施設被害に対し、市単独事業や国庫補助事業を活用し産地の復興に向け支援を行った。

なお、年度内に完了しない施設については事業費の繰越を行った。

(ア) 被災農業者向け経営体育成支援事業(国庫補助)

事業内容：撤去費に係る経費補助(国50%、県25%、市25%)

復旧に係る経費補助(国50%、県20%、市20%)

取り組み農家数 284戸

補助額：1,870,000,000円

(イ) 雪害次期作付け支援(市単独)

事業内容：撤去、復旧に係る経費(市50%)限度額50万円

取り組み農家数 40戸

補助額：12,805,000円

(ウ) 雪害果樹未収益期間支援

事業内容：5万円/10a

取り組み農家数：25戸

補助金額：2,625,000円

イ 平成26年6月に発生した高温多雨による麦穂発芽被害に対し次期作の種子供給、肥料購入支援などを行った。

事業内容：撤去に係る経費補助(市50%)

復旧に係る経費補助(市20%)

取り組み農家数：332戸

補助額：46,835,000円

ウ 平成26年7月27日に発生した突風被害による農業施設被害に対し市単独事業を活用し施設の復旧支援を行った。

事業内容：撤去に係る経費補助(市50%)

復旧に係る経費補助(市20%)

取り組み農家数：2戸

補助額：3,169,000円

エ 平成26年8月10日に発生した竜巻被害による農業施設被害に対し市単独事業や国庫補助事業を活用し産地の復興に向け支援を行った。

(7) 被災農業者向け経営体育成支援事業（国庫補助）

事業内容：復旧に係る経費負担（国 30%、県 30%、市 20%）

取り組み農家数 7 戸

補助額：4,833,000 円

(イ) 竜巻による施設復旧支援（市単独）

事業内容：撤去、復旧に係る経費（市 20%）

取り組み農家数 2 戸

補助額：70,000 円

オ 稲等病虫害防除事業

稲の病虫害防除のためラジコンヘリコプターを使用し、広域的に一斉に実施することにより環境への負担軽減、農業者の作業効率の向上を図った。

（予算内での定額補助）

・補助額 13,885,400円

・面積 2,947.14ha

・対象者 2,223戸

カ 農作物安全安心推進事業（農作物残留農薬検査）

近年、消費者の農産物の安全性に対する関心が深まっている中、残留農薬検査を実施することにより農産物の安全安心の推進を図った。

（予算内での定額補助）

・事業主体 上都賀農業協同組合

・事業費 1,555,200円

補助額 499,000円

・事業内容 残留農薬検査（いちご20件、にら16件）

キ 優良種苗購入事業

いちごの安定生産を図るため、健全な種苗育成を実施している生産基地からの原種導入を推進した。（予算内での定額補助：購入費の概ね10%補助）

・事業主体 下都賀農業協同組合、上都賀農業協同組合

・事業費 20,103,870円

補助額 1,929,620円

・事業内容 優良種苗の供給137,830本

(2) 新規就農サポート事業

青年の就農者の育成定着を図るため、研修生を受入した農家に対する謝礼、新規就農者の相談及び技術等のサポートを行った。

ア 新規就農者

・補助額 1,500,000円

・対象者 5名

イ 受入農家

・謝礼 20,000円

・対象者 1名

(3) 農業用廃ビニール処理事業

農業用廃ビニールの適正処理を図るため、分別回収を推進した。

(予算内での定額補助)

- ・事業主体 下野農業協同組合、上都賀農業協同組合
- ・事業内容 農業用廃ビニール分別回収、適正処理

(塩化ビニール・ポリエチレン類過去3年分の合計処理量を基に補助金を算出)

※H23～H25 1,153.07 t

補助額：2,200,000円

14 畜産振興事業関係

(1) 栃木市畜産協議会関係

畜産農家が連携し、本市畜産業の振興を図るとともに、家畜伝染病の疾病による損耗を防止し、畜産経営の安定を図ることを目的に畜産振興事業を実施した。

- ・事業主体 栃木市畜産協議会
- ・事業内容 視察研修会の実施
各種イベントへの参加
市内畜産物安全安心PRの実施
各種防疫事業の実施
- ・事業費 1,184,166円
補助額 180,000円

15 農振センター管理運営事業

地域農村のコミュニティづくりのため、多目的使用可能な集会場として、農振センターの管理・運営を行った。

・利用状況

利用団体	利用日数(日)	利用人数(人)	備考
農業団体	14	160	役員会
土地改良区関係	25	500	総代会、各種会議
みそづくりグループ	36	255	みそ加工
その他団体グループ	104	1,097	福利厚生活動
合計	179	2,012	

16 グリーンツーリズム事業

地域資源を生かした幅広い交流を通して、農林業や農山村に対する都市住民の多様なニーズに積極的に対応し、農山村地域の活性化を図る取り組みを支援した。

(1) 各地域主催事業の検討及び学習活動への支援(皆川地区・寺尾地区)

グリーンツーリズム事業の検討及び先進事例の研究等に対し、助言及び情報提供を行った。

(2) 各地区における交流事業実施状況

地 区	実 施 日	名 称	参加者(人)
皆川地区	6月1日(日)、9月28日(日)	ふれあい農業体験	延べ 111
寺尾地区	6月1日(日)、9月28日(日)	寺尾米づくり体験教室2014	延べ 144

17 地域農産物活用事業関係

(1) 栃木市直売所連絡協議会関係

直売所相互の連携体制を構築し、地産地消推進体制を図ることを目的に事業を実施した。

- ・事業主体 栃木市直売所連絡協議会
- ・事業内容 直売所が実施する「地産地消」や「安全・安心PR」に関する事業を実施する経費に対し、補助する。
- ・対象直売所数 15件

18 農業者団体等育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体等の指導・育成及び支援を行った。(単位：円)

補助金名	相手方	補助額
栃木市農業者懇談会補助金	栃木市農業者懇談会	100,000
栃木市認定農業者協議会補助金	栃木市認定農業者協議会	319,000
農業改良団体育成助長補助金	栃木市農村女性会議	50,000
	栃木市農村生活研究グループ協議会	158,000
	栃木市青少年クラブ協議会	50,000

農林整備担当

1 農業生産基盤整備事業

農村環境改善のための農道舗装や老朽化した農業水利施設の改修等を実施した。

事業名	事業箇所	事業内容	事業費(円)
農業基盤整備促進事業 川原田・木野地地区 舗装工事	木野地町地内	農道舗装工 L=592m	工事費 18,405,360 業務委託 2,399,760
地域農業水利施設ストックマネジメント事業 国府南部地区 揚水機場付帯工事	田村町地内	制水弁 8基 空気弁 46基	工事費 10,580,760 業務委託 776,520
県単独農業農村整備事業	吹上東部 (野中地区)	農道整備工 一式	工事費 939,600
市単独農業農村整備事業 大宮・国府地区農業用排水路工事	大宮・国府地区 (大宮町・国府町地内)	農業用排水路工事 L=76m	工事費 1,171,800

市単独農業農村整備事業 小野口地区農道橋補修工事	小野口地区 (小野口町地内)	農道橋補修工 一式	工事費 291,600
市単独農業農村整備事業 樋ノ口地区農業用水路浚渫工事	樋ノ口地区 (樋ノ口町地内)	農業用水路浚渫工 事一式	工事費 64,800

2 県営土地改良事業負担金

県が実施する土地改良事業に係る法定負担金（受益者負担金）を支出した。

事業名	事業箇所	事業期間	事業内容	負担額（円）
かんがい排水事業	西前原地区 (藤岡町)	H21～H27	排水機場更新 一式	125,024,720
県営ストックマネジメ ント事業	大岩藤地区 (栃木市)	H25～H28	ポンプ設備更 新一式	7,455,000

3 土地改良事業補助金

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。（単位：円）

事業名	相手方	補助額
農業経営高度化支援事業補助金	栃木市土地改良区	175,000
市単独土地改良事業補助金 (かんがい排水事業)	栃木市土地改良区	40,478
		25,920
		124,848
		223,560
	三ツ又水利組合	56,700
	都賀町土地改良区	220,000

4 維持管理事業

市が管理する農道・用排水施設の補修工事等を実施した。

工事名	工事箇所	工事内容	工事費（円）
用排水施設補修工事	大塚町地内	除塵機修繕工事一式	226,800
	皆川城内町 地内	農業用水路補修工事一式	993,600

※その他に、台風や大雨等の影響により壊れた農業用施設を地元が主体で行う復旧工事を支援するため、U字溝や木杭、矢板等の材料を現物支給した。

5 多面的機能支払交付金事業

非農家を含めた地域共同による農地・農業用水等の保全管理と農村環境の保全向上等の取組を支援するため、活動費の一部を負担金として県協議会に支出した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

(1) 農地維持支援分

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額(円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (3,000円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
仲仕上 みどりの里	H26	H30	5	4,494	1,348,200	—	—	337,050
大塚 田んぼの会	H26	H30	5	13,561	4,068,300	1,766	353,200	1,105,375
細堀・木の西 みどりの会	H26	H30	5	3,245	973,500	567	113,400	271,725
川原田 めぐみの里	H26	H30	5	2,978	893,400	283	56,600	237,500
宿前 みどりの会	H26	H30	5	3,592	1,077,600	79	15,800	273,350
吹上東部 環境保全会	H26	H30	5	5,740	1,722,000	1,188	237,600	489,900
春名塚 環境保全会	H26	H30	5	12,185	3,655,500	406	81,200	934,175
沼和田東部 環境保全会	H26	H30	5	4,300	1,290,000	—	—	322,500
尻内梓 環境保全会	H26	H30	5	2,100	630,000	260	52,000	170,500
和田 環境保全会	H26	H30	5	620	186,000	—	—	46,500

(2) 資源向上(共同活動)支援分

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額(円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (1,800円/10a)		畑 (1,080円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
仲仕上 みどりの里	H26	H30	5	4,494	808,920	—	—	202,230
大塚 田んぼの会	H26	H30	5	13,561	2,440,980	1,766	190,728	657,927
細堀・木の西 みどりの会	H26	H30	5	3,245	584,100	567	61,236	161,334
宿前 みどりの会	H26	H30	5	3,592	646,560	79	8,532	163,773
吹上東部 環境保全会	H26	H30	5	5,740	1,033,200	1,188	128,304	290,376

春名塚 環境保全会	H26	H30	5	12,185	2,193,300	406	43,848	559,287
--------------	-----	-----	---	--------	-----------	-----	--------	---------

(3) 資源向上(長寿命化)支援分

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額(円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (4,400円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
高谷町 グリーンクラブ	H26	H28	3	3,710	1,632,400	274	54,800	421,800
大塚 田んぼの会	H26	H28	3	13,561	5,966,840	1,766	353,200	1,580,010

6 アメリカシロヒトリ駆除事業

アメリカシロヒトリの蔓延防止を目的として、自主駆除を促進するために背負式噴霧器と高枝切りバサミの貸し出しを実施した。また、市内公共施設(栃木地域)における薬剤散布による駆除を、6月と8月のふ化期に合わせ、業者委託により実施した。

(1) 噴霧機及び高枝切りバサミの貸し出し状況

- ・背負式噴霧機 延べ15人
- ・高枝切り 延べ4人

(2) 公共施設における駆除

- ・事業費 995,760円(2回分)

・駆除実績

ふ化期	実施区域	樹種	実施期間	箇所数	防除本数(本)
1	栃木地域	桜、柿、梅ほか	6月16日(月)～7月4日(金)	32	1,310
2	〃	〃	8月11日(月)～29日(金)	35	1,300
合計				67	2,610

7 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

(1) イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの個体数調整による駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
栃木市全域の山間部	通年	イノシシ1,601頭、 ニホンジカ143頭、 ニホンザル1頭

(2) カラス、ドバトの有害鳥獣捕獲による駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
栃木地域全域	3月14日(土)、15日(日)	カラス75羽、ドバト32羽

(3) 被害地区住民による被害防除対策を促進するため、栃木市獣害対策設備設置費補助

金により、個人が設置する電気柵設置等の経費を補助金により支援した。

- ・補助金申請件数 29件
- ・補助額 1,354,000円

8 松くい虫防除委託事業

松林の健全な育成と保全を図るための松くい虫被害対策として、太平山県立自然公園等の高度公益機能森林及び地区保全森林内の被害木及び不用木の伐倒駆除を実施した。

- ・委託期間 1月29日(木)～2月27日(金)
- ・実施区域 皆川城内町地内、岩出町地内
- ・事業費 1,243,080円(調査298,080円、駆除945,000円)
- ・事業実績

事業区分	事業量	備考
被害木	68m ³	薬剤処理(油材)
不用木	30本	除去

9 治山林道管理事業

利用者の安全を確保するため、市内林道、作業道及び太平山下水資源確保治山ダムの維持管理を実施した。

(1) 林道維持補修工事

- ・林道水路工事(鍋山町地内) 911,520円
- ・林道小破修繕工事(片角観音入線) 82,080円

(2) 太平山下水資源確保治山ダム維持管理業務委託

- ・業務概要 ダム周辺の清掃、草刈り等を平井町自治会に委託
- ・実施期間 通年
- ・委託費 56,000円

(3) 林道雪害倒木撤去

- ・平成26年2月の大雪により、栃木地域のみかも森林組合管理林道のうち9路線に倒木が発生したため、通行可能とするよう倒木を撤去する必要があるため、みかも森林組合に対し補助金を支出した。
- ・倒木本数 1,484本(市補助対象分)
- ・市補助額 2,640,400円(国県補助を含む)

10 出流ふれあいの森管理事業

(1) 管理運営委託

平成18年度から指定管理者制度を導入し、施設の管理運営を委託

- ・指定管理者 みかも森林組合
- ・指定管理期間 通年
- ・委託費 8,490,280円

(2) 施設管理

- ・施設用地の賃借料 3,047,510円
- ・借地面積 34,900.2㎡（地権者18人）
- ・賠償保険料（森林国営保険料） 896,858円
- ・施設修繕費（ローラー滑り台の踊場・階段等） 697,680円

(3) 施設利用状況 (単位：人)

入園者	キャンプ場		バーベキュー場	スベリ台	コテージ	
	一般	オート			大	小
22,495	1,051	1,714	2,861	409	715	679

11 間伐支援事業

施業計画に基づいた適切な森林整備の推進を図るため、森林所有者等による計画的かつ一体的な森林整備を補助金及び交付金により支援した。

(1) 森林整備地域活動支援交付金事業交付金

対象行為	対象面積(ha)	交付対象者	交付額(円)
森林経営計画作成促進	160.15	みかも森林組合	1,281,200
施業集約化の促進	65.70	みかも森林組合	1,971,000
	10.05	菱柵造林(株)	301,500

(2) 森林整備事業費補助金

対象行為	対象面積(ha)	交付対象者	交付額(円)
—	—	—	—

12 木とのふれあい体験事業（森林環境学習支援事業）

(1) 林業体験教室

森林資源の有効活用と水源涵養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもらうため、出流ふれあいの森において小学生を対象に間伐体験や木工教室を開催した。

- ・実施日 7月25日（金）
- ・参加者 寺尾小学校6年生 15人
- ・内容 間伐体験、木工教室

(2) 水とみどりのふれあい体験活動

森林資源の有効活用と水源涵養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもらうため、出流ふれあいの森において小学生とその保護者を対象に木工教室やホタルの幼虫放流等を内容とした教室を開催した。

- ・実施日 2月14日（土）
- ・参加者 5家族 18名
- ・内容 木工教室、ホタル幼虫放流、シイタケ菌床

13 明るく安全な里山林整備事業

とちぎの元気な森づくり推進市町村交付金事業等を活用し、地域と一体となった里山の環境整備を実施した。

(1) とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

ア 地域で育み未来につなぐ里山林整備事業

管理協定に基づき管理団体が実施する里山林の管理活動を補助金により支援した。

実施箇所	面積 (ha)	管理団体	補助額 (円)
平井町地内 (太平山)	2.0	太平山観光会	100,000

イ 将来まで守り育てるとちぎの里山林整備事業

管理協定に基づき管理団体が実施する里山林の管理活動を補助金により支援するもの。

本年度は該当なし。

ウ 野生獣被害軽減のための里山林整備事業

(7) 管理協定に基づき管理団体が実施する里山林の管理活動を補助金により支援した。

実施箇所	面積 (ha)	管理団体	補助額 (円)
梅沢町地内	2.0	坂の入里山の会	100,000
小野口町地内 (打越)	4.0	東小野口打越里山保全の会	200,000
小野口町地内 (堤崎)	3.0	堤崎里山保全の会	150,000

(4) 管理協定に基づき藪化した里山林の刈払い等の環境整備を実施するもの。

本年度は該当なし。

14 森を育む人づくり事業 (みんなの元気な森づくり支援事業)

とちぎの元気な森づくり推進市町村交付金事業を活用し、地域や地域住民による森林を活用した森づくり活動を補助金により支援した。

- ・ 支援団体 3団体
- ・ 交付金額 500,000円

15 森林法に基づく許認可事務

(1) 林地開発行為の許可、届出書の受理、監督処分

- ・ 処理件数 林地開発許可申請書 3件

(2) 伐採及び伐採後の造林届出書

- ・ 処理件数 15件

(3) 保安林の制限に関する事務

- ・ 処理件数 1件

(4) 火入許可 (栃木市火入れに関する条例に基づく)

- ・ 処理件数 - 件

16 鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律に基づく許認可事務

(1) 鳥獣捕獲等の許可

- ・ 処理件数 53件

(2) 鳥獣飼養許可

・ 処理件数 - 件

17 自然環境の保全及び緑化に関する条例に基づく許認可事務

(1) 県自然環境保全地域内における許可、届出事務

・ 処理件数 - 件

(2) 県緑地環境保全地域内における行為の届出等

・ 処理件数 - 件

18 林業種苗法に基づく許認可事務

種子及び苗木等生産事業者の登録事務等

・ 処理件数 - 件

第3節 産業基盤整備課

〔総括概要〕

産業基盤整備課の主な分掌事務は、雇用機会の拡大と安定した市税等自主財源の増加を図るため、市内産業団地等への企業誘致及び千塚町上川原産業団地、栃木インター周辺地区、都賀インター周辺地区、佐野藤岡インター周辺地区等の新たな産業拠点の整備である。

企業誘致事業については、企業の立地意向調査等により企業の設備投資に関する情報収集を行うとともに、企業訪問等により本市の優れた立地環境や県内トップクラスの企業立地の優遇制度を積極的にPRし、市内への企業誘致活動を実施した。

誘致企業の立地状況に関しては、中根産業団地においては平成26年度中に2社が操業を開始し、団地内企業全社の操業が開始となったことから、中根産業団地連絡協議会を設立し、立地企業の交流や団地内道路等の清掃活動を実施することとした。

その他の企業立地の状況については、惣社東産業団地では3社、宇都宮西中核工業団地では1社、産業団地等以外では1社が操業した。

千塚町上川原産業団地造成事業に関しては、市街化区域編入等の都市計画決定や環境影響評価書の公告を行い、土地区画整理事業の事業計画の認可を受け、工事に着手した。また、地元協議会の説明会や関係組合等の工事説明会の開催をするなど地元関係団体との調整を実施し、事業用地については約94%の土地を市が取得した。平成22年度から継続して実施している環境影響評価について専門的な意見を聴くため、学識経験者を委員とする自然環境保全対策検討委員会を開催した。

栃木インター周辺地区においては、地元研究会の総会、役員会、先進地視察研修等の開催による地権者の合意形成に向けた取組みを行うとともに、実現方策の検討を行うための基本調査の業務を実施した。

都賀インター周辺地区においては、土地利用状況や排水施設の現況調査等を実施し、平成25年度に実施した土地利用意向調査の結果を基に、開発区域の検討を実施した。

佐野藤岡インター周辺地区においては、開発候補区域の選定のため、現況調査を実施した。

企業立地担当

1 企業誘致事業

(1) 惣社東産業団地の概要

- ・所在地 惣社町及び壬生町地内
- ・事業主体 栃木県企業局
- ・団地面積 約21.8ha(壬生町分1ha含む)
- ・分譲面積 約14.3ha(壬生町分1ha含む)
- ・分譲率 100%

- ・分譲企業数 11社(栃木市分)
- ・操業企業数 10社(栃木市分)

(2) 宇都宮西中核工業団地の概要

- ・所在地 西方町及び鹿沼市地内
- ・事業主体 栃木県土地開発公社
- ・団地面積 約142.7ha(栃木市分 約83.4ha)
- ・分譲面積 約91.8ha(栃木市分 約50.6ha)
- ・分譲済面積 約72.0ha(栃木市分 約42.1ha)
- ・分譲率 約78.4%(栃木市分 約83.2%)
- ・分譲企業数 13社(栃木市分)
- ・操業企業数 10社(栃木市分)
- ・未分譲区画 8区画(栃木市分 約4,140㎡～約36,243㎡)
- ・分譲価格 10,700円/㎡～17,400円/㎡(平成26年2月改定)

(3) 中根産業団地の概要

- ・所在地 藤岡町地内
- ・事業主体 栃木市
- ・団地面積 約5.8ha
- ・分譲面積 約4.7ha
- ・分譲率 100%
- ・分譲企業数 4社
- ・操業企業数 4社

(4) 中根産業団地連絡協議会

- ・設立に向けた準備会議

回	開催日	主 な 内 容
第1回	12月4日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会規約(案)について ・設立総会日程及び会場(案)について ・役員選任(案)について
第2回	1月14日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・設立総会日時及び会場並びに経費負担について ・設立総会資料の確認について ・平成27年度事業計画(案)の内容確認について

- ・設立総会

開催日	主 な 内 容
2月18日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会規約(案)の承認について ・役員選任について ・平成27年度事業計画(案)の確認について

(5) 企業誘致関係

ア 企業訪問及び産業団地への現地案内等の誘致活動

- ・企業訪問 63件
- ・現地案内 2件

イ 産業展等への参加

- ・企業立地フェア2014（東京都） 5月22日（木）
 - ・とちぎ企業誘致セミナー（東京都） 10月30日（木）
 - ・第7回国際カーエレクトロニクス技術展（東京都） 1月16日（金）
- ウ 企業の立地意向調査の実施（情報収集及びPR）
- ・調査対象企業 1,000社
 - ・回収率 9.7%（97社）
- エ 市ホームページによる産業団地等の紹介
- オ 企業立地促進審査会

回	開催日	主な内容
第1回	8月19日（火）	・指定申請企業の審査(2件)
第2回	11月11日（火）	・指定申請企業の審査(2件)
第3回	3月17日（火）	・指定申請企業の審査(2件)

カ 企業立地促進条例に定める奨励金の交付(平成23年10月施行)

- ・立地奨励金交付企業 11社
- ・用地取得奨励金交付企業 3社

キ 宇都宮西中核工業団地企業誘致活動協議会活動

- ・構成団体 3団体(栃木県土地開発公社、鹿沼市、栃木市)
- 独立行政法人中小企業基盤整備機構については、法令に基づく分譲業務終了に伴い、平成26年3月31日をもって協議会を退会した。
- ・役員会の開催

開催日	主な内容
5月30日（金）	・協議会規約改正について ・平成26年度事業計画（案）、収支予算（案）について

- ・幹事会の開催

開催日	主な内容
2月6日（金）	・平成26年度事業実績報告、収支決算(見込み)について ・平成27年度事業計画（案）、収支予算（案）について

- ・主な活動

実施日	内容
6月20日（金）	リーフレット作成（1,000部）
9月8日（月）	業界専門紙「物流ウィークリー」への広告掲載
9月12日（金）	業界専門紙「食品新聞」への広告掲載
12月9日（火）	業界専門紙「日刊自動車新聞」への広告掲載
1月9日（金）	総合経済紙「フジサンケイビジネスアイ」への広告掲載
2月20日（金）	リーフレット増刷（250部）
通年	団地案内看板の維持管理（都賀IC、国道293、栃木IC）

通年	協議会ホームページによる情報発信
通年	日経事業用地ナビ（WEB）への用地情報掲載

ク 皆川城内産業団地用地取得企業の立地に向けた手続き等の支援

皆川城内産業団地の概要

- ・所在地 皆川城内町地内
- ・事業主体 栃木市土地開発公社
- ・分譲開始 平成19年4月
- ・分譲面積 約3.5ha(平成19年11月全9区画契約締結)
- ・分譲企業数 9社
- ・操業企業数 6社

基盤整備担当

1 千塚町上川原産業団地造成事業

(1) 事業計画

- ・位 置 千塚町・尻内町地内
- ・地区面積 約36.7ha
- ・産業用地面積 約26.1ha
- ・地権者数 92人

(2) 都市計画法等関係手続

- ・平成26年 9月19日 都市計画決定 告示
(市街化区域編入、用途地域、地区計画、土地区画整理事業)
- ・平成26年 9月19日 環境影響評価書 公告
- ・平成26年11月14日 土地区画整理事業 事業計画の認可

(3) 千塚町上川原開発推進協議会活動

ア 総会、役員会等

区 分	開催回数	会 場
総会	1回（7月）	千塚町公民館
役員会	4回（6月、7月、9月、10月）	千塚町公民館
地権者説明会	4回（4月、9月、10月、2月）	千塚町公民館
説明会（農業用水）	2回（4月、8月）	千塚町公民館
説明会（水道）	4回（6月、8月、10月、12月）	千塚八幡宮
説明会（仲方自治会）	1回（10月）	八坂神社
合同視察研修	1回（11月） 栃木インター研究会と共催	坂戸西インター周辺地区

イ 千塚町上川原開発推進協議会補助金の交付 80,000円

(4) 業務委託

業 務 名	内 容	金額（円）
地質調査業務委託（県道部）	変状土CBR試験 3箇所	302,400

土地評価（各画地評価）業務委託	標準地評価4地点、 各画地評価6地点	644,200
国有財産譲与特定図面修正外業務委託	国有財産譲与特定図面修正、 面積計算	496,800
自然環境モニタリング調査業務委託	H26 自然環境モニタリング 調査	17,852,400
自然環境モニタリング調査業務委託	H26～H27 自然環境モニタ リング調査（H26年度分）	1,522,800
測量・実施設計業務委託	基準点測量、路線測量、土地 区画整理事業実施設計	72,360,000
換地設計業務委託	土地区画整理事業換地設計	19,126,800

(5) 工事請負費

工 事 名	内 容	金額（円）
試掘工事（県道部）	県道舗装構成確認	291,600
仮設工事	高木、竹林伐採・運搬・処分、 仮設道路路床工 一式	19,904,400
揚水機設備設置	さく井 掘削径450mm、掘削 深30m、排水構造物 一式	10,929,600
（仮称）新千塚橋下部工事 （右岸部）	橋台、橋脚 各1基 護岸工 一式	120,096,000

(6) 土地購入費

- ・契約相手方 79名 （372筆）
- ・取得面積 288,360.21㎡
- ・取得金額 812,576,161円

(7) 物件移転等補償費

- ・農業用井戸移設補償 2,203,200円
- ・電柱移設補償 2,547,070円

(8) 栃木市千塚町上川原地区開発事業に係る自然環境保全対策検討委員会

回	開催日	主 な 内 容
第1回 （通算11回目）	12月9日（火）	<ul style="list-style-type: none"> ・第10回検討委員会意見の確認 ・平成26年モニタリング調査中間結果報告書（案）について ・平成27年度工事計画（案）について ・平成27年度保全対策計画（案）について ・平成27年度モニタリング調査計画（案）について
第2回 （現地調査）	1月19日（月）	<ul style="list-style-type: none"> ・千塚町上川原産業団地 現地調査 ・保全対策計画（案）について

第3回 (通算12回目)	3月4日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・第11回検討委員会意見の確認 ・平成26年モニタリング調査結果報告(案)について ・平成27年度工事計画(案)について ・平成27年度保全対策計画(案)について ・平成27年度モニタリング調査計画(案)について
-----------------	---------	--

2 栃木インター周辺開発事業

(1) 事業計画

- ・位置 吹上町・野中町地内
- ・地区面積 約80ha
- ・地権者数 約230人

(2) 栃木インター周辺開発研究会活動

ア 総会、役員会

区分	開催回数	会場
総会	1回(7月)	吹上公民館
役員会	2回(6月、10月)	吹上公民館
正副会長会議	1回(3月)	吹上公民館
合同視察研修	1回(11月) 千塚上川原開発推進協議会と共催	坂戸西インター周辺地区

イ 栃木インター周辺開発研究会補助金の交付 50,000円

(3) 業務委託

業務名	内容	金額(円)
基本調査業務委託	実現方策の検討	842,400

3 都賀インター周辺地区開発事業

(1) 事業計画

- ・位置 都賀町家中地内
- ・地区面積 約55.9ha
- ・地権者数 約71人

(2) 都賀インター周辺土地利用研究会活動

ア 総会、役員会

区分	開催回数	会場
総会	1回(6月)	さかえ食堂

イ 都賀インター周辺地区土地利用に関する意向調査報告会の実施

- ・開催日時 7月10日(木)
- ・開催場所 都賀総合支所
- ・回答数 68名(調査者数71名)

・回収率 97.14%

(3) 業務委託

業 務 名	内 容	金額 (円)
基本調査業務委託	現地踏査、実態調査、 整備課題の設定と整理、実現 方策の検討	1,814,400

4 佐野藤岡インター周辺地区開発事業

(1) 事業計画

- ・位 置 藤岡町地内
- ・地区面積 未定
- ・地権者数 未定

(2) 業務委託

業 務 名	内 容	金額 (円)
現況調査業務委託	現況調査、候補地の検討	442,800

第 7 章 建設水道部

第 1 節 道路課

〔総括概要〕

道路は、地域住民にとって最も身近な社会基盤であり、通勤、通学をはじめ買い物やレジャーなどの日常生活から、生産、物流の経済活動及び地域の歴史、文化交流までを支える公共施設として大きな役割を果たしている。

このため、道路課においては、市民が安全で快適な日常生活をおくるために必要な市道等の整備充実を図ると共に、これらの適正かつ効率的な維持管理に努め、生活環境の維持向上を図るための事務を行った。

監理担当においては、県や関係市町との協調を図りながら、各種協議会等の運営や要望活動を実施するほか、道水路敷等公共用地の適正管理に努めるため、境界の確定や、占用及び使用について許可、指導等を行った。

このほか、合併により一元化が必要となった道路台帳のデジタル化、高齢者及び障害者等の移動円滑化を図るためのバリアフリー特定事業計画の推進、都賀西方 P A へのスマート I C 設置についての調査検討や要望活動を実施した。

道路整備担当においては、地域住民の日常生活の安全性、利便性の向上及び快適な生活環境の確保に資するため、大宮町地内市道 C13 号線をはじめ 4 か所の道路改良工事のほか、地域医療確保のためのとちぎメディカルセンター第 1 病院(仮称)周辺の道路整備を実施した。

また、幹線道路における通学児童の安全と円滑な通行を確保するために入舟町地内市道 A1 号線の計画準備に伴う測量・設計をはじめ 9 か所の調査設計などを実施した。

このほか、吹上町・宮町・皆川城内町地内市道 114 号線をはじめ 10 か所について、道路改良や交通安全施設整備に必要な用地取得を実施した。

道路維持担当においては、常に安全な道路の通行を確保するため、市民からの依頼に迅速に対応するための直営による維持補修や、計画に基づいた舗装修繕、交通安全施設の維持補修工事等を実施し、道路利用者の安全確保に努めた。

また、橋梁の防災対策として落橋防止工事の計画的な実施や、橋梁長寿命化修繕計画に基づく修繕工事等の実施、さらに、通学路の安全対策としての区画線設置等を行った。

このほか、市民協働による取組として道普請事業による道づくりを進めるとともに、道路のアダプト制度による道路清掃活動や自治会等における道路の愛護活動を積極的に支援することで、市民協働による維持管理に取り組み、道路の環境や美化活動に対する意識の高揚に努めた。

これら事務事業を進めるにあたっては、厳しい財政状況や少子高齢化の進展など社会情勢の変化を踏まえ、一層の効率化、重点化が求められていることから、総合計画及び市道整備基本計画等に基づいた計画的な執行に努めているところである。

監理担当

1 土木事業の総合調整

建設担当部課長会議

4月、7月に土木事務所と関連事業に関する協議を行った。

2 陳情、要望等受付

陳 情 内 容	件 数 (件)
道路(橋梁)改良工事に関するもの	3
道路舗装修繕等に関するもの	7
計	10

3 各種協議会・同盟会

(1) 関東国道協会栃木県地区協議会

- ・10月 現場研修会開催(牛久・土浦バイパスほか)
- ・11月 要望活動実施(国、国会議員)

(2) その他協議会・同盟会

- ・道路関係団体総会、要望活動等参加 16回

4 スマート I C 設置調査事業

(1) 関東地方整備局主催のスマート I C 相談会参加(5月)

(2) スマート I C 設置について国、県、ネクスコ、国会議員への要望活動(7月・12月)

(3) (仮称)都賀西方スマート I C 勉強会の開催(3月)

(4) 調査計画業務

- ・(仮称)都賀西方 P A スマート I C 交通量調査業務委託 (C=464,400円)
- ・平成26年度スマート I C 比較検討資料作成業務委託 (C=4,860,000円)

5 バリアフリー推進事業

- ・バリアフリー推進会議(6月・3月)
- ・栃木市バリアフリーマップの配布

6 道路台帳統合デジタル化業務関係

(単位:円)

委 託 箇 所	委 託 内 容	金 額
栃木市及び岩舟町全域	道路台帳作成業務委託 (国際航業(株)宇都宮営業所)	182,000,000
	道路台帳作成(データ作成)業務 委託 (国際航業(株)宇都宮営業所)	22,680,000

7 道路占用許可関係

(単位：件)

申請内容	地域名	件数
市道道路占用許可申請	栃木地域	274
	大平地域	111
	藤岡地域	61
	都賀地域	41
	西方地域	30
	岩舟地域	54
占用廃止届	栃木地域	27
	大平地域	9
	藤岡地域	4
	都賀地域	2
	西方地域	3
	岩舟地域	5
計		621

8 各種申請・手続関係

(単位：件)

内容	地域名	件数
境界確認申請	栃木地域	201
	大平地域	87
	藤岡地域	65
	都賀地域	36
	西方地域	14
	岩舟地域	47
切絵図謄本交付・閲覧等申請	栃木地域	1,263
市有財産用途廃止申請	栃木地域	13
	大平地域	9
	藤岡地域	11
	都賀地域	6
	西方地域	-
	岩舟地域	1
法定外公共物使用許可申請等	栃木地域	73
	大平地域	31
	藤岡地域	7
	都賀地域	14
	西方地域	13
	岩舟地域	14
道路工事施工承認申請	栃木地域	37

	大平地域	17
	藤岡地域	6
	都賀地域	9
	西方地域	1
	岩舟地域	13
放流同意申請（道路・河川）	栃木地域	57
	大平地域	25
	藤岡地域	12
	都賀地域	3
	西方地域	6
	岩舟地域	10
計		2,329

道路整備担当

1 工事関係

(1) 道路改良工事

工事箇所		工事内容			金額(円)	備考
町名	路線名 (市道～号線)	延長 (m)	幅員 (m)	その他		
大塚町	119	-	-	-	2,192,400	待避所
大宮町	C13	148.4	6.0	-	12,366,000	
吹上町・宮町	114	63.4	11.0	-	7,333,000	繰越明許費
皆川城内町		21.9	11.0	-	810,000	繰越明許費
大平町牛久・川連	0152ほか	131.2	12.0 ～17.0	-	26,500,000	翌年度に繰越
		140.0			23,500,000	翌年度に繰越
		295.3			17,920,000	翌年度に繰越
		196.1			6,480,000	翌年度に繰越
計 4箇所					97,101,400	

(2) 交通安全施設整備工事

工事箇所		工事内容			金額(円)	備考
町名	路線名 (市道～号線)	延長 (m)	幅員 (m)	その他		
万町	A1	106.8	11.5	-	19,131,800	繰越明許費
祝町	106	87.1	11.5	-	30,818,880	繰越明許費
城内町1丁目	107	36.8	2.0		3,456,000	
計 3箇所					53,406,680	

2 業務委託関係

業務名	委託箇所		委託内容	金額(円)	備考
	町名	路線名(市道~号線)			
測量設計 用地調査	平井町	209	修正設計 補償額再積算1件	464,400 151,200	
用地調査	大宮町	C13	補償額再積算1件	316,440	
測量設計 用地調査	今泉町1丁目	102	道路排水修正設計 補償額再積算1件 工作物調査1件	1,188,000 237,600 480,600	
用地調査	吹上町・宮町 皆川城内町	114	補償額再積算11件	680,400	
測量設計 土地評価	入舟町	A1	測量設計、用地測量ほか 標準地、各画地評価	5,724,000 249,300	
用地調査 土地評価	大宮町	106	物件調査8件 標準地、各画地評価	4,050,000 1,247,000	
測量設計	皆川城内町	D23	公図公簿調査 平面、路線、詳細設計	1,188,000 4,579,200	
用地調査 用地測量	野中町	233	物件調査1件 地積測量図作成	177,120 135,000	
測量設計	今泉町1・2丁目、日ノ出町	都市計画道路今泉川線	道路予備設計 橋梁予備設計ほか 道路詳細設計、路線測量	2,505,600 5,259,600 12,096,000	翌年度繰越
計 9箇所				40,729,460	

3 用地取得関係

用地取得箇所		用地 (筆)	補償 (件)	金額(円)	備考
町名	路線名(市道~号線)				
万町	A1	2	2	14,187,263	繰越明許費
平井町	209	12	3	6,242,976	翌年度へ繰越
大宮町	C13	7	7	8,263,555	
今泉町1・2丁目	102	3	2	74,139,448	翌年度へ繰越
吹上町・宮町 皆川城内町	114	16	6	13,180,969	翌年度へ繰越
祝町	106	3	2	74,134,270	繰越明許費
大宮町	106	4	-	6,236,510	
川原田町	C386	2	1	854,981	
大平町牛久・川連	0152ほか	9	6	6,620,603	
野中町	233	10	1	5,638,246	
計 10箇所				209,498,821	

4 負担金関係

工事箇所		内 容	金 額 (円)	備 考
町 名	路線名 (市道~号線)			
川 原 田 町	C386	県営事業負担金 (市道橋設計業務委託のアーケ)	5,000,000	繰越明許費
箱 森 町	D227	法定負担金 (公共施設管理者負担金)	60,870,000	
計 2 箇所			65,870,000	

5 登記関係

内 容	筆数(筆)
分 筆 (代 位)	56
地 積 更 正 (代 位)	29
地 図 訂 正 (代 位)	-
名義人表示変更・更正 (代 位)	8
相 続 (代 位)	-
所 有 権 保 存	-
所 有 権 移 転	60
計	153

道路維持担当

1 道路工事関係

(1) 道路維持補修工事 (単位：円)

工事箇所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名			
泉町	A40	側溝打替	9,482,000	
計			9,482,000	

(2) 舗装補修工事 (単位：円)

工事箇所		工 事 内 容			金 額	備 考
町 名	路線名	延長(m)	幅員(m)	その他		
万町	A41	149.3	3.9~4.6	舗装補修	3,142,800	
野中町	D17	175.0	2.9~3.8	舗装補修	2,451,600	
惣社町	B202	370.0	3.7~8.6	舗装補修	9,385,200	
皆川城内町	D85	361.5	2.0~5.8	舗装補修	6,242,400	
志鳥町	D95	99.2	4.4~4.9	舗装補修	1,900,800	
計					23,122,800	

(3) 通学路交通安全施設工事

(単位：円)

工事箇所		工事内容			金額	備考
町名	路線名	延長(m)	幅員(m)	その他		
藤岡町藤岡	F5-24	960.0	-	区画線設置	1,987,200	繰越明許費
藤岡町藤岡	F5-84	364.8	0.95~1.15	薄層カラー舗装	4,752,000	繰越明許費
藤岡町藤岡	F5-84	371.0	0.95~1.10	薄層カラー舗装	4,784,400	
皆川城内町ほか	D85ほか	140.9	-	防護柵設置	2,300,400	
川原田町ほか	205ほか	-	-	区画線設置	1,493,640	
藤岡町藤岡ほか	F5-17ほか	-	-	その他	2,204,280	
計					17,521,920	

(4) 交通安全施設整備工事

(単位：円)

工事箇所		工事内容			金額	備考
町名	路線名	延長(m)	幅員(m)	その他		
大森町ほか	238ほか	542.4	0.88~1.38	防護柵設置	1,764,720	
入舟町	106	-	-	街灯設置	961,200	
沼和田町ほか	A3ほか	-	-	区画線設置	1,641,600	
平井町	101ほか	-	-	その他	631,800	
計					4,999,320	

(5) 橋りょう維持補修工事

(単位：円)

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名			
大久保町	永倉橋	橋梁補修(高欄塗装)	334,800	
計			334,800	

(6) 市道各号線橋梁維持補修工事

(単位：円)

委託箇所		委託内容	金額	備考
町名	路線名			
大平町榎本ほか	097	両明橋長寿命化修繕工事	31,482,000	翌年度へ繰越
計			31,482,000	

2 業務委託関係

(1) 道路維持補修業務委託

(単位：円)

委託名	委託箇所		委託内容	金額
	町名	路線名		
舗装補修業務	栃木地域内	-	舗装補修等	23,627,160
道路維持補修業務	栃木地域内	-	道路補修等	21,645,900
栃木駅関係清掃業務	沼和田町	栃木駅南北連絡通路ほか	清掃業務	2,910,600
新栃木駅関係清掃業務	平柳町2丁目	新栃木駅東口広場ほか	清掃業務	1,339,200
新栃木駅東西自由通路	平柳町2丁目	新栃木駅東西	エレベーター	1,555,200

エレベーター保守点検業務		自由通路	保守点検業務	
栃木駅南北連絡通路 ドア施錠業務	沼和田町	栃木駅南北 連絡通路	ドア施錠業務	1,408,320
栃木駅南北連絡通路電気 設備点検業務	沼和田町	栃木駅南北 連絡通路	電機設備等	533,520
樹木管理等業務等	栃木地域内	113ほか29路線	樹木管理	15,951,600
計				68,971,500

(2) 舗装修繕計画策定業務委託 (単位：円)

委託箇所		委託内容	金額	備考
町名	路線名			
市内	1, 2級幹線	路面性状調査業務委託	10,033,200	
計			10,033,200	

(3) 橋りょう補修業務委託 (単位：円)

委託箇所		委託内容	金額	備考
町名	路線名			
大久保町	243	橋梁補修設計業務委託	3,726,000	永倉橋
計			3,726,000	

(4) 市道各号線橋梁維持補修設計業務委託 (単位：円)

委託箇所		委託内容	金額	備考
町名	路線名			
入舟町ほか	106ほか	橋梁補修設計業務委託その1	7,236,000	
新井町ほか	243ほか	橋梁補修設計業務委託その2	5,076,000	
大平町西野田ほか	097ほか	橋梁補修設計業務委託その3	5,907,600	
藤岡町緑川ほか	F47ほか	橋梁補修設計業務委託その4	6,048,000	
藤岡町大前	F33	橋梁補修設計業務委託その5	4,438,800	
藤岡町大前	F33	橋梁補修設計仮設業務委託	3,024,000	
入舟町ほか	106ほか	河川測量業務委託	3,099,600	
計			34,830,000	

(5) 河川・水路管理業務委託 (単位：円)

委託名	委託箇所		委託内容	金額	備考
	町名	河川名等			
調整池管理業務	惣社町ほか6件	調整池	除草ほか	1,597,320	
計				1,597,320	

3 道普請事業

業務委託

(単位：円)

委託名	委託箇所	委託内容	金額	備考
	町名			
道普請事業測量・ 用地調査業務	小野口町ほか	測量・用地調査	11,124,000	
道普請支給資材	小野口町地内ほか	間知ブロックほか	2,797,470	
計			13,921,470	

4 工事用原材料

材 料 名	数 量	金 額 (円)
常温合材等	1,360t	21,198,780
切込砕石等	285.96m ³	912,094
柵板	490枚	1,259,496
側溝蓋	535枚	1,236,600
単管	485本	749,034
交通安全施設用資材	-	5,508,756
木材等	-	43,501
計		30,908,261

5 栃木市道路等のアダプト制度 (道路・河川)

「栃木市道路等のアダプト制度」は、ボランティア活動に意欲のある市民が、身近な公共空間である道路、河川等において、清掃、除草等の美化活動を行い、市がその活動をサポートすることにより、市民協働による維持管理を行う制度で、平成 26 年度現在の活動者 (団体) の状況は、15 路線の道路に 15 団体の届出がある。

第2節 河川緑地課

〔総括概要〕

河川緑地課は市民が安全で快適な暮らしに必要な不可欠な社会資本である河川・公園等の効率的な整備や維持管理に努め、生活環境の向上を図っている。

河川については、洪水被害などを防ぎ、安全で快適な市民生活を守るために、治水・利水の機能の充実を図りながら、環境に配慮した水辺空間の創出などが求められている。

本市においては、台風や大雨時の浸水被害対策や適正な水利用を図るため、他事業と連携しながら計画的に河川、排水路等の整備を進めている。

河川整備事業としては、箱森町地内館野川の改修工事をはじめ、市内各地区において、河川改修、排水路整備工事等を実施した。

河川管理事業としては、河川機能を維持するための堆積土砂の浚渫や除草を行った。

また、市民協働による取組として、栃木市道路等のアダプト制度（以下アダプト制度という。）による河川清掃活動や巴波川一斉清掃をはじめとする自治会等における河川等の愛護活動を積極的に支援することで、市民とともに維持管理に取り組み、河川の環境や美化活動に対する意識の高揚に努めた。

公園緑地管理については、太平山県立自然公園や、永野川緑地公園を含む市内栃木地域約120か所ある公園等の利用者が安全で快適に利用できるよう、直営による公園の清掃、除草、樹木及び遊具等の施設管理のほか、業者委託による樹木等の管理や施設の維持補修工事を実施し、公園の環境維持の向上に努めた。

そのほか、アダプト制度により公園の清掃等のボランティア活動を支援することで、市民協働による魅力ある公園の維持管理に努めた。

栃木市総合運動公園の維持管理については、本市が誇るスポーツ施設として県内はもとより関東一円から、年間41万人以上の利用者が訪れている。総合体育館などの運動施設のほか園内の芝生広場や、憩いの森などを巡る園路等において、健康づくりなどのためにウォーキングやジョギング等の利用が増加していることから、常に快適な状態で運動に親しめるよう、指定管理者である（株）メディカルフィットネスとちの木と連携を図り、適切な管理運営、施設維持に努めた。また、陸上競技場第2種公認検定のためにスポーツ振興くじ助成金を用いた陸上競技場改修工事を行うとともに、老朽化等による施設の維持補修のため2件の漏水修繕工事や屋内プールサイド温暖機吊金具修繕工事を実施した。

歩いていける公園整備事業では、落石を防止するために芝塚山法面改修工事を実施し、危機管理対策を実施した。

河川担当

1 工事関係

(1) 河川改修工事

(単位:円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	河 川 名			
箱森町	館野川	大型積ブロック A=36㎡	10,962,000	

(2) 排水路整備工事

(単位:円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	河 川 名			
樋ノ口町	水路	河床整備	2,700,000	
野中町ほか3件	馬草堀川ほか	河床整備、河床整正 ほか	2,045,520	
合 計			4,745,520	

(3) 河川維持補修工事

(単位:円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	河 川 名			
千塚町ほか8件	水路等	水路維持補修工事	2,944,080	

2 業務委託関係

(単位:円)

業 務 名	委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額	備 考
	町 名	河 川 名			
河川改修事業	沼和田町ほか	柚井木川	流域基本計画	8,316,000	
河川改修事業	大町ほか	ぬかり沼川	縦断測量	1,836,000	
河川浄化施設 維持管理	入舟町	県庁堀川	設備管理	237,600	
河川水路等清掃	嘉右衛門町 ほか 19 件	旧赤津川ほか	河川水路清掃等	4,632,120	
合 計				15,021,720	

3 栃木市道路等のアダプト制度 (河川)

アダプト制度は、ボランティア活動に意欲のある市民が、身近な公共空間である道路、河川等において、清掃、除草等の美化活動を行い、市がその活動をサポートすることにより、市民協働による維持管理を行う制度で、平成 26 年度現在の活動者 (団体) の状況は、永野川等の河川に 7 団体の届出がある。

公園緑地担当

1 公園管理事業

都市公園等管理事業

(1) 公園の清掃等

公園の清掃、除草、下草刈り払い等を実施した。また、アダプト制度により、登録団体等による公園の清掃、除草、草花管理等を実施した。

(2) 樹木の管理

公園内樹木の育成管理や病虫害防除のため、伐採、剪定、施肥、薬剤散布等を市職員及び専門業者への委託により実施した。

(3) 施設の維持管理

利用者が常に快適、安全に利用できるよう、公園施設の点検、注油、補修等を行い、事故防止と施設の維持管理に努めた。

(単位:円)

補修内容	金額
公園施設補修（丸沼・長瀬公園圧送ポンプ取替工事 ほか7件）	1,530,684
遊具修理（げんき公園木製遊具修繕工事 ほか3件）	754,920
トイレ補修（蔵の街広場トイレブース取替工事 ほか17件）	1,535,340
電気設備修理（第二公園外灯ポール交換工事 ほか5件）	435,024
合計	4,255,968

(4) 業務委託

(単位:円)

業務名	公園名	金額	
樹木管理業務委託	年間管理業務	永野川緑地公園、錦着山公園、円通寺前公園、ほか7箇所	15,854,400
	高木剪定、樹木剪定、支障木伐採業務	太平山県立自然公園、永野川緑地公園、錦着山公園、ほか23箇所	5,413,068
	芝生管理業務、都市公園除草管理業務等	永野川緑地公園、芝塚山公園、大町公園、あさひ公園、ほか5箇所	6,571,800
	公園清掃業務、せせらぎ排水路清掃業務	丸沼・長瀬公園、皆川城址公園、永野川緑地公園	1,839,360
	桜害鳥(ウソ)防除業務	太平山県立自然公園	422,280
	害虫・スズメバチ駆除業務等	永野川緑地公園、四季の森公園、芝塚山公園、ほか7箇所	237,600
施設管理業務委託	アダプト制度活動用立看板	各公園	146,718
	浄化槽維持管理業務（浄化槽清掃・保守点検）	太平山県立自然公園、ほか20公園	3,489,696
	トイレ清掃業務	うずま公園、瀬戸河原公園、ほか41箇所	3,335,675
	警備業務委託	永野川緑地公園パークセンター	142,560
合計		37,453,157	

(5) 各種許可申請及び届出

(単位:件)

内 容	地 域 名	件 数
公園内における行為の許可申請	栃木地域	66
	大平地域	6
	藤岡地域	2
	都賀地域	7
	西方地域	2
	岩舟地域	-
合 計		83

2 総合運動公園管理事業

(1) 維持補修

(単位:円)

補 修 内 容	金 額
インターロッキング陥没修繕工事	496,800
テニスコートトレイ改修工事	1,242,000
駐車場区画線改修工事	324,000
階段改修工事	433,080
合 計	2,495,880

(2) 手数料

(単位:円)

内 容	金 額
陸上競技場第2種公認更新手数料	40,400

(3) 業務委託

(単位:円)

業 務 内 容	金 額
枯損木等除去業務委託 その1	453,600
枯損木等除去業務委託 その2	453,600
枯損木等除去業務委託 その3	432,000
枯損木等除去業務委託 その4	432,000
高木剪定業務委託 その1	498,420
高木剪定業務委託 その2	497,880
高木剪定業務委託 その3	486,000
高木剪定業務委託 その4	498,960
合 計	3,752,460

3 総合運動公園管理運営委託事業

(1) 業務委託

(単位:円)

業 務 名	業 務 内 容	金 額
総合運動公園管理運営業務	施設管理運営 (指定管理料)	176,737,900

(2) 利用状況

ア 総合体育館

(単位:人)

区分 月	主競 技場	サブ 競技場	卓球場	トレーニ ング室	柔道場	剣道場	会議室	計
4月	4,212	1,753	836	2,260	41	111	88	9,301
5月	6,982	2,199	1,081	2,595	75	228	431	13,591
6月	7,846	2,893	1,066	2,916	105	401	419	15,646
7月	5,643	2,440	1,336	3,195	89	326	220	13,249
8月	5,413	2,260	1,238	2,982	145	265	522	12,825
9月	5,260	2,666	1,000	2,914	120	361	218	12,539
10月	7,939	2,641	1,127	3,080	198	359	549	15,893
11月	4,972	1,650	955	3,174	54	177	332	11,314
12月	3,081	1,775	855	2,923	81	239	230	9,184
1月	4,010	1,585	915	3,213	102	242	213	10,280
2月	3,488	1,714	877	3,708	71	230	275	10,363
3月	5,755	2,444	1,065	4,197	120	278	456	14,315
計	64,601	26,020	12,351	37,157	1,201	3,217	3,953	148,500

※ 教室の人数は含まれておりません。

※ PASS登録者の利用も含みます。

イ 野球場・グラウンド

(単位:人 ()内は利用件数)

区分 月	硬式野球場	軟式野球場 4面	ナイター 1面	芝生運動広場 2面	多目的広場 2面	計
4月	1,160	2,957	194	1,457	1,939	7,707(75)
5月	946	4,230	201	2,550	3,746	11,673(89)
6月	1,006	2,958	173	902	2,835	7,874(87)
7月	718	2,875	205	1,684	3,616	9,098(89)
8月	2,113	3,763	171	798	2,099	8,944(104)
9月	1,194	2,598	156	1,088	3,028	8,064(83)
10月	727	2,139	169	860	3,828	7,723(84)
11月	1,346	1,805	90	1,221	3,836	8,298(88)
12月	-	-	60	506	2,149	2,715(48)

1月	-	-	-	709	1,165	1,874(43)
2月	-	-	-	822	1,341	2,163(51)
3月	1,020	2,327	120	1,342	1,523	6,332(77)
計	10,230	25,652	1,539	13,939	31,105	82,465(918)

※12月1日から3月6日までグラウンド整備のため、硬式・軟式球場(4面)の利用を中止。

ウ 庭球場

月	区分	大会		計
	一般利用	件数(件)	人数(人)	人数(人)
4月	2,335	14	2,930	5,265
5月	3,393	13	2,184	5,577
6月	2,037	8	1,027	3,064
7月	2,543	15	2,910	5,453
8月	2,029	12	3,669	5,698
9月	3,012	12	1,760	4,772
10月	2,255	9	1,264	3,519
11月	2,468	12	3,166	5,634
12月	2,270	8	2,055	4,325
1月	1,895	10	883	2,778
2月	2,045	6	1,009	3,054
3月	2,426	7	1,006	3,432
計	28,708	126	23,863	52,571

※ 教室の人数は含まれておりません。

※ PASS サークル登録者の利用も含まれます。

エ 陸上競技場

(単位:人()内は利用件数)

月	区分			月	区分		
	個人	団体	計		個人	団体	計
4月	480	1,555(14)	2,035	10月	-	-	-
5月	488	4,434(19)	4,922	11月	-	760(1)	760
6月	436	2,239(16)	2,675	12月	-	185(1)	185
7月	410	2,079(22)	2,489	1月	268	1,801(14)	2,069
8月	248	5,122(20)	5,370	2月	308	808(7)	1,116
9月	9	263(7)	272	3月	233	1,144(20)	1,377
合計					2,880	20,390(141)	23,270

※ 第2種公認改修工事のため9月8日から12月28日まで利用中止。

※ PASS 登録者の利用も含まれます。

オ プール

(単位：人)

区分 月	大人	高校生以下	計	区分 月	大人	高校生以下	計	
	4月	1,980	422		2,402	10月	2,226	257
5月	2,251	544	2,795	11月	1,866	346	2,212	
6月	2,437	727	3,164	12月	1,230	80	1,310	
7月	3,699	2,277	5,976	1月	1,212	128	1,340	
8月	5,478	1,873	7,351	2月	1,784	154	1,938	
9月	2,677	488	3,165	3月	1,858	349	2,207	
合 計				28,698			7,645	36,343

※ 教室の人数は含まれておりません。

※ PASS 登録者の利用も含みます。

※ 9月1日から3月31日までの毎週火曜日を保守点検日として利用を中止。

カ 弓道場

(単位：人 () 内は利用件数)

区分 月	個人	団 体	計	区分 月	個人	団 体	計	
	4月	26	762(8)		788	10月	36	737(8)
5月	30	1,629(11)	1,659	11月	28	723(9)	751	
6月	41	776(8)	817	12月	22	521(6)	543	
7月	17	1,263(9)	1,280	1月	19	575(7)	594	
8月	10	975(7)	985	2月	16	654(6)	670	
9月	42	880(9)	922	3月	9	710(7)	719	
合 計				296			10,205(95)	10,501

(3) 自主事業開催状況

市民の健康や体力の維持増進を目的としたスポーツ・健康相談やスポーツ及びレクリエーションの普及のための各種プログラムサービスや教室の開催、利用者の目的に合った効果的なトレーニングができるようなサービスの提供に努めた。

また、プールの閉鎖時期を利用し、50m プールを「管理釣り場」として開設し、施設の有効活用及び利用者の拡大に努めた。

ア メディカルサービス

区 分	利用 者 数 (人)
スポーツ・健康相談	68
ピークピラティス	1
インソール	1
ゴルフクリニック	64

イ フィットネスサービス

区 分	利用 者 数 (人)
パーソナルトレーニング	521
プールパーソナル	402

肉体改造プログラム	118
プールビデオレッスン	14
パーソナル卓球	71
ランニングクリニック	15
トレーニングセミナー	23
バイクテスト	1

ウ 通常プログラム(60分)

教室名	期 間	延べ参加者数(人)
エアロビクス	4月～3月	928
太極拳	10月～3月	104
ピラティス	4月～3月	2,046
スロートレーニング	4月～6月	79
ハワイアンフラ	4月～3月	467
エンジョイフットサル	4月～3月	730
ノルディックウォーキング	4月～3月	619
健康体操	4月～3月	651
ヨガ・セラピー	4月～3月	291
プラーナヨガ	4月～3月	1,171
ズンバ	4月～3月	664
ベリーダンス	4月～3月	292
ステップ	4月～9月	189
マーシャルアーツ	4月～6月	23
バレトン	4月～3月	288
ブーツキャンプ	4月～9月	93
合 計		8,635

エ ショートプログラム(30分)

教室名	期 間	延べ参加者数(人)
卓球	6月～3月	436
ロコモ予防	7月～3月	982
アロマストレッチ	7月～3月	548
シェイプボディ	10月～3月	427
モーニングストレッチ	10月～3月	498
腰痛体操	10月～3月	417
ポールストレッチ	4月～3月	700
フラ入門	4月～3月	344
ブーツキャンプ	4月～12月	213
リンパ促進運動	4月～12月	281
ダンベル体操	4月～9月	93
エアロ初級	4月～3月	262
ベリー初級	4月～3月	308

ステップ	4月～3月	433
バランスボール	4月～3月	1,910
合 計		7,852

オ ジュニアスポーツ教室

教 室 名	期 間	延べ参加者数(人)
卓球	4月～3月	300
キッズダンス	4月～3月	1,140
サッカー	4月～3月	1,432
ラグビー	4月～3月	232
キッズスポーツ (幼児)	4月～3月	1,903
キッズスポーツ (学童)	4月～3月	947
短期スポーツ教室	7月～8月	153
合 計		6,107

カ 水泳教室

教 室 名	期 間	延べ参加者数(人)
大人初級	4月～3月	1,170
水中歩行	4月～3月	1,502
幼児初級	4月～3月	1,583
小学生初級	4月～3月	3,392
小学生中級	4月～3月	5,092
大人中級	4月～3月	773
小学生初中級	4月～3月	3,690
はじめて水泳	4月～3月	305
幼児水なれ	4月～3月	2,946
小学生水なれ	4月～3月	1,339
小学生上級	4月～3月	2,114
選手育成	3月	66
短期水泳教室	7月～8月	172
合 計		24,144

キ プールプログラム(30分)

教 室 名	期 間	延べ参加者数(人)
アクアビクス	4月～3月	1,146
アクアビクス (基礎)	4月～3月	1,049
ワンポイントレッスン	4月～3月	599
フィンスイミング	4月～3月	869
泳法別 30	4月～3月	2,408
水中運動	4月～3月	674
合 計		6,745

ク テニス教室

教室名	期間	延べ参加者数(人)
一般	4月～3月	652
一般(ナイター)	4月～3月	174
小学生(1～4年生)	4月～3月	789
小学生(3～6年生)	4月～3月	473
合計		2,088

ケ PASS登録者数

(単位:人)

区分	登録者数	登録者利用数
メディカルPASS	9	41,027
メディカルPASS(プログラムフリー)	1	
マンスリーPASS	371	
マンスリーPASS(プログラムフリー)	190	
マンスリーPASS(UVA)	30	
合計	601	

コ PASS登録者の施設利用人数

(単位:人)

区分	登録者利用数	
総合体育館	メイン・サブ競技場	61
	トレーニングルーム	21,421
	卓球場	2,910
	柔道場	5
	剣道場	118
	会議室	-
プール	16,397	
陸上競技場	26	
弓道場	89	

サ PASSサークル登録者数

(単位:人)

区分	登録者数	登録者利用数
テニス	70	3,739
卓球	23	
フットサル	40	
合計	133	

シ PASSサークル登録者の施設利用人数

(単位:人)

区分	登録者利用数	
総合体育館	卓球	245
	フットサル	400
テニスコート	3,094	

ス 各イベント

区分	利用者数
秋の体力測定	11

キャニオニングツアー	20
子どもかけっこ教室	20
クリスマスリース作成会	18
水中運動会	40
エンジョイフットサル大会	50
スポーツ婚活	53

セ 管理釣り場

・開設期間 4月、11月、12月、1月～3月

・利用状況

(単位：人)

区 分	共 通 券		平 日 券			計
	一日券	午後券	午前券	イブニング券	ナイター券	
大 人	453	566	300	46	487	1,852
中学生以下	48	64	7	2	10	131
計	501	630	307	48	497	1,983

(ア) 魚のつかみどり 4月25日、26日 参加者 208人

4 総合運動公園施設整備事業

(1) 整備工事事業

(単位：円)

施 設 名	内 容	金 額
陸上競技場	陸上競技場改修工事(第2種公認検定)	89,640,000
	陸上競技場看板設置工事	26,676
園路・駐車場	硬式野球場北側給水管漏水修繕工事	194,400
	硬式野球場一塁側給水管漏水修繕工事	108,000
	駐車場内車線分離標設置工事	378,000
プール	屋内プールサイド温暖機吊金具修繕工事	486,000
	プール排煙オペレーター改修工事	1,285,200
	プール雨漏り改修工事	939,600
合 計		93,057,876

(2) 使用料及び賃借料

(単位：円)

施 設 名	内 容	金 額
陸上競技場	陸上競技場第2種公認検定品賃借料	5,953,500

(3) 備品購入費

(単位：円)

施 設 名	内 容	金 額
テニスコート	ロビーチェアー 5基	123,660

5 太平山県立自然公園施設整備事業

(1) 業務委託

(単位:円)

業 務 内 容	金 額
見晴台園地階段改修設計業務	1,317,600

6 歩いていける公園整備事業

(単位:円)

業 務 内 容	金 額
錦着山公園法面整備測量設計業務	3,942,000
芝塚山公園法面改修工事	29,592,000
(仮称)箱森公園用地取得費	27,230,000
合 計	60,764,000

7 その他事業

(1) 家庭緑化用苗木配布会の開催

みどり豊かな環境を次の世代に引き継いでいくため、市民の緑化意識の高揚と環境緑化の推進を図るための緑化行事として苗木配布会を実施した。

- ・実施日 10月26日(日)
- ・場 所 総合運動公園中心広場
- ・内 容 ゴールドクレスト 120本
ブルーベリー 180本配布

(2) 栃木市道路等のアダプト制度(公園)

アダプト制度は、ボランティア活動に意欲のある市民が、身近な公共空間である公園等において、清掃、除草等の美化活動を行い、市がその活動をサポートすることにより、市民協働による維持管理を行う制度。平成26年度の活動者(団体)の状況は公園に34団体、5個人の届出がある。

第3節 下水道課

〔総括概要〕

本市では、行政区域を越えて効率的に汚水処理を行うため、本市及び壬生町を対象とした巴波川流域関連公共下水道並びに本市を対象とした渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）関連公共下水道として、市民の快適で衛生的な生活環境の実現と、公共用水域の水質保全を図るための事業を実施している。

公共下水道の全体計画区域は、市街化区域を中心とした4,505.4ヘクタールであり、現在の事業認可区域は、3,349.8ヘクタールである。

本市全体での今年度末の整備状況は、整備面積2,692.26ヘクタール、整備率80.4%、普及率56.1%、水洗化率89.7%である。

主な整備区域は、栃木地域は平井町等であり、大平地域は大平町西水代地区等である。また、藤岡地域は藤岡町赤麻地区等であり、都賀地域は都賀町家中地区等、岩舟地域は岩舟町静地区である。

事業実施に当たっては、面整備の推進と併せて水洗化率の向上を図るため、未接続世帯への戸別訪問を強化するとともに、広報紙やホームページなどによる情報提供の充実や、下水道フェスティバル等の普及対策事業を実施した。

下水道事業は、独立採算制が義務付けられていることから、建設財源として重要な受益者負担金の賦課徴収や使用料滞納者への訪問徴収を行い、自主財源の確保に努めるとともに、事務の合理化や工事コストの縮減など、最少の費用で最大の効果が上げられるよう、経営の効率化に努めた。

また、農業集落排水事業は大平地域、藤岡地域、西方地域の3地域6地区で汚水を処理するため実施しており、大平地域の下皆川地区は平成9年に計画策定し平成14年に供用開始、みずほ西地区は平成12年に計画策定し平成18年供用開始。藤岡地域の巴波川南部地区は平成13年に計画策定し平成19年に供用開始、巴波川西部地区は平成16年に計画策定し平成23年供用開始。西方地域の西方西部地区は平成元年に計画策定し平成5年に供用開始、本郷金井地区は平成4年に計画策定し平成9年供用開始をしており、排水処理施設の適正な維持管理等を実施した。

さらに、公共下水道の認可区域外及び農業集落排水事業の整備区域外の生活雑排水対策事業として、家庭用合併処理浄化槽の設置者に補助金を交付した。

下水道管理担当

1 徴収状況

(1) 受益者負担金関係

	調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	徴収率(%)
栃木地域	628	22,838,480	15,395,540	1,160,020	67.4
大平地域	581	34,956,900	31,359,000	798,200	89.7

藤岡地域	113	14,532,900	13,128,200	456,000	90.3
都賀地域	92	5,261,310	3,062,300	261,210	58.2
西方地域	50	3,517,550	1,394,900	99,730	39.7
岩舟地域	167	12,352,800	7,581,700	484,900	61.4
合 計	1,631	93,459,940	71,921,640	3,260,060	77.0

(2) 下水道使用料関係

	調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	徴収率(%)
栃木地域	210,344	753,508,577	661,256,076	1,309,599	87.8
大平地域	28,431	172,524,402	152,540,871	89,127	88.4
藤岡地域	19,647	59,339,550	56,537,234	328,954	95.3
都賀地域	14,566	97,000,612	82,969,995	553,323	85.5
西方地域	3,162	34,776,900	33,562,400	212,770	96.5
岩舟地域	15,794	116,316,366	99,236,542	242,376	85.3
合 計	291,944	1,233,466,407	1,086,103,118	2,736,149	88.1

2 流域下水道事業

巴波川流域下水道事業は、本市及び壬生町を対象として、渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道事業は、本市を対象として、栃木県が事業主体となり、建設及び維持管理事業を実施している。

(1) 流域下水道の建設事業

ア 巴波川流域下水道建設事業費

巴波川流域下水道建設事業費について、次のとおり負担金を支出した。

・本市負担金 200,990,307円

イ 渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道建設事業費

渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道建設事業費について、次のとおり負担金を支出した。

・本市負担金 20,065,802円

(2) 流域下水道の維持管理事業

ア 巴波川流域下水道維持管理費

巴波川流域下水道維持管理費について、次のとおり負担金を支出した。

・本市負担金 383,661,000円

イ 渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道維持管理費

渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道維持管理費について、次のとおり負担金を支出した。

・本市負担金 300,904,000円

3 流域下水道促進協議会関係

流域下水道事業の推進を図るため、関連市町で協議会を設置し、下水道フェスティバル、研修会等を開催しており、協議会負担金を次のとおり支出した。

・巴波川流域下水道事業本市負担金

210,000円

4 農業集落排水事業受益者分担金

地域	地 区	調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	徴収率(%)
大平	下 皆 川	-	-	-	-	-
	みずほ西	6	1,220,550	1,062,125	-	87.0
藤岡	巴波川南部	1	256,600	256,600	-	100.0
	巴波川西部	23	3,127,000	955,900	120,900	30.6
西方	西方西部	-	-	-	-	-
	本郷金井	2	553,000	436,000	-	78.8
合 計		32	5,157,150	2,710,625	120,900	52.6

5 農業集落排水事業施設使用料

地域	地 区	調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	徴収率(%)
大平	下 皆 川	1,214	7,343,722	6,551,852	28,438	89.2
	みずほ西	2,215	13,347,420	11,453,418	45,942	85.8
藤岡	巴波川南部	2,022	10,838,338	10,057,611	46,620	92.8
	巴波川西部	1,772	10,120,518	9,411,246	-	93.0
西方	西方西部	1,432	15,472,450	14,989,240	74,010	96.9
	本郷金井	1,252	14,968,720	14,414,640	84,200	96.3
合 計		9,907	72,091,168	66,878,007	279,210	92.8

下水道整備担当

1 公共下水道整備状況

(1) 汚水

区 分		地域	今年度施工分	今年度末累計
管 渠 延 長	幹 線	栃木	798.3m	30,208.8m
		大平	66.2m	10,979.2m
		藤岡	-	5,326.8m
		都賀	-	3,917.0m
		西方	-	2,118.8m
		岩舟	329.2m	12,311.3m
	枝 線	栃木	5,371.5m	258,384.7m
		大平	1,836.1m	88,746.5m
		藤岡	833.6m	63,628.8m
		都賀	164.7m	55,642.0m
		西方	-	22,556.3m
		岩舟	144.5m	75,045.5m

合 計		9,544.1m	628,865.7m
マンホール数	栃木	193箇所	9,745箇所
	大平	44箇所	3,056箇所
	藤岡	31箇所	2,178箇所
	都賀	5箇所	1,928箇所
	西方	-	720箇所
	岩舟	12箇所	2,785箇所
合 計		285箇所	20,412箇所
汚水柵数	栃木	227箇所	18,877箇所
	大平	55箇所	5,534箇所
	藤岡	26箇所	3,129箇所
	都賀	6箇所	2,532箇所
	西方	-	896箇所
	岩舟	12箇所	3,964箇所
合 計		326箇所	34,932箇所
マンホールポンプ数	栃木	1箇所	12箇所
	大平	-	9箇所
	藤岡	-	23箇所
	都賀	-	4箇所
	西方	-	1箇所
	岩舟	-	19箇所
合 計		1箇所	68箇所

(2) 雨水

(単位：m)

区 分	地 域	今年度中施工分	今年度末累計
雨水幹線管渠	栃 木	-	732.5
	藤 岡	-	984.1
合 計		-	1,716.6

2 私道における公共下水道工事（汚水）

地 域	申請件数	工事件数	備 考
栃 木	9	7	
大 平	-	-	
藤 岡	-	-	
都 賀	-	-	
西 方	-	-	
合 計	9	7	2件は平成27年度対応予定

3 公共下水道建設事業関係

(1) 汚水管渠築造工事

工 事 箇 所	工 事 内 容		工事金額(円)	備 考
	延 長 (m)	管種・内径 (mm)		
野中町地内 西部処理分区第3工区	290.0	HP 400	26,655,600	(前年度繰越) 幹線
平井町地内 西部処理分区第8工区	175.0	PE 200 HP 350	34,322,400	(前年度繰越) 幹線
平井町地内 西部処理分区第9工区	沈下構築式4号マンホール		8,942,380	(前年度繰越) 幹線
平井町地内 西部処理分区第10工区	マンホールポンプ2基 ($\phi 150\text{mm} \times 2.2\text{m}^3/\text{min} \times 8.8\text{m} \times 7.5\text{kW}$)		16,167,600	(前年度繰越)
片柳町4丁目地内 西部処理分区第1工区	36.0	VU 200	2,624,400	
沼和田町地内 西部処理分区第2工区	31.0	VU 200	2,484,000	
箱森町目地内 西部処理分区第3工区	436.7	VU 150・ 200	26,438,400	
箱森町地内 西部処理分区第4工区	409.9	VU 200	23,544,000	
箱森町・野中町地内 西部処理分区第5工区	524.6	VU 200	25,822,800	
平井町地内 西部処理分区第6工区	51.0	HP 350	6,426,000	幹線
平井町地内 西部処理分区第8工区	553.5	VU 200	26,892,000	
平井町地内 西部処理分区第9工区	610.6	VU 200	34,797,600	
平井町地内 西部処理分区第10工区	408.6	VU 200	19,375,200	
箱森町・野中町地内 西部処理分区第11工区	554.1	VU 200	31,676,400	
箱森町地内 西部処理分区第12工区	150.0	VU 200 HP 250	32,518,800	幹線
平井町地内 西部処理分区第13工区	329.0	VU 200	19,342,800	
箱森町地内 西部処理分区第14工区	331.9	VU 200	19,148,400	
箱森町地内 西部処理分区第18工区	47.0	VU 200	3,434,400	
菌部町3丁目地内 西部処理分区第20工区	78.5	VU 200	5,680,800	
平柳町1丁目地内 中部第3処理分区第1工区	23.2	VU 200	1,533,600	
室町地内 中部第3処理分区第2工区	17.5	VU 150	1,188,000	

国府町地内 東部処理分区第1工区	140.9	VU 200	13,802,400	
神田町地内 東部処理分区第2工区	394.3	VU 200	29,991,600	
今泉町2丁目地内 東部処理分区第3工区	28.0	VU 150	1,803,600	
今泉町2丁目地内 東部処理分区第4工区	56.0	VU 200	3,952,800	
川原田町地内 北部処理分区第1工区	24.1	VU 200	1,890,000	
大町地内 北部処理分区第2工区	20.0	VU 200	1,188,000	
大宮町地内 平柳第1処理分区第1工区	27.5	VU 200	1,296,000	
平柳町3丁目地内 平柳第2処理分区第1工区	48.1	VU 200	3,218,400	
大塚町地内 国府第一処理分区第1工区	103.0	VU 200	7,182,000	
大塚町地内 国府第一処理分区第2工区	137.5	VU 200	13,748,400	
大塚町・惣社町地内 国府第二処理分区第1工区	132.3	VU 200	11,998,800	幹線・枝線
大平町富田地内 大平町第1処理分区第1工区	258.2	VU 200	15,336,000	幹線・枝線
大平町富田地内 大平町第1処理分区第2工区	351.7	VU 150	21,556,800	
大平町下皆川地内 大平町第1処理分区第3工区	167.9	VU 200	12,906,000	
大平町西野田地内 大平町第2処理分区第1工区	58.3	VU 150	2,527,200	
大平町西水代地内 大平町第3処理分区第1工区	598.0	VU 150	32,853,600	
大平町西水代地内 大平町第3処理分区第2工区	468.2	VU 150	32,432,400	
藤岡町赤麻地内 藤岡町第3処理分区第1工区	376.5	VU 150	33,663,600	
藤岡町赤麻地内 藤岡町第3処理分区第2工区	280.0	VU 150	15,854,400	
藤岡町赤麻地内 藤岡町第3処理分区第3工区	136.6	VU 200	15,476,400	
藤岡町藤岡地内 藤岡町第3処理分区第4工区	40.5	VU 150	2,721,600	
都賀町家中地内 都賀第一処理分区第1工区	24.0	VU 200	1,274,400	
都賀町家中地内 都賀第二処理分区第1工区	4.7	VU 200	1,198,800	
都賀町家中地内 木原第一処理分区第1工区	136.0	VU 200	10,540,800	

岩舟町下津原地内 岩舟町第4処理分区第1工区	167.3	VU 200	16,848,000	幹線
岩舟町下津原地内 岩舟町第4処理分区第2工区	161.9	VU 200	17,269,200	幹線・枝線
岩舟町静地内 岩舟町第5処理分区第1工区	144.5	VU 150	12,528,000	
合計	9,544.1		704,074,780	

(2) 舗装本復旧工事

工事箇所	工事延長(m)	工事金額(円)	備考
箱森町地内 市道D208号線	361.6	10,476,000	
大塚町地内 市道B299号線	269.0	4,017,600	
大平町富田地内 市道029号線	790.3	16,243,200	
大平町富田地内 市道040号線	424.1	11,599,200	
大平町富田地内 市道0169号線	230.3	4,806,000	
大平町富田地内 市道0237号線	220.9	4,816,800	
大平町富田地内 市道0242号線	817.5	16,848,000	
大平町富田地内	37.5	577,800	
大平町下皆川地内 主要地方道栃木藤岡線	882.6	14,202,000	
大平町西野田地内 市道046号線	379.0	4,568,400	
大平町西野田地内 市道094号線	349.0	7,808,400	
大平町西野田地内 市道0478号線	66.0	993,600	
大平町西野田・西水代地内 一般県道蛭沼川連線	464.3	8,964,000	
大平町西野田地内	75.5	1,112,400	
大平町真弓地内	71.5	989,280	
大平町新地内	88.0	1,339,200	
藤岡町藤岡地内 市道F5-39号線	71.0	1,166,400	
藤岡町藤岡地内 市道F51号線	324.0	4,665,600	
藤岡町藤岡地内 市道F5-78号線ほか	466.9	7,970,400	
藤岡町藤岡地内 市道F5-167号線ほか	519.9	11,318,400	
岩舟町静地内 市道I158号線	105.0	2,138,400	
合計	7,013.9	136,621,080	

(3) その他の工事

地域	公共汚水柵設置工事		付帯工事 (舗装修繕、マンホール調整、水道管切廻し工事等)	
	箇所数 (件数)	金額 (円)	件数	金額 (円)
栃木	72 (68)	28,404,120	3	1,911,600
大平	63 (45)	19,670,040	-	-
藤岡	9 (9)	3,193,560	-	-
都賀	15 (13)	5,486,400	-	-
西方	5 (4)	1,382,400	-	-
岩舟	12 (12)	3,813,750	-	-
合計	176 (151)	61,950,270	3	1,911,600

(4) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額 (円)	備考
渡良瀬川下流流域(大岩藤処理分区)下水道全体計画見直し業務	大平町・岩舟町・藤岡町地内	全体計画見直し業務 1式	4,620,000	(前年度繰越)
渡良瀬川下流流域(大岩藤処理分区)下水道事業計画変更図書作成業務	大平町・岩舟町・藤岡町地内	事業計画変更 1式	13,500,000	(前年度繰越)
下水道実施設計業務 その1	箱森町・野中町地内 西部処理分区	管渠実施設計 2,425m(開削)	12,636,000	
下水道実施設計業務 その2	箱森町・野中町地内 西部処理分区	管渠実施設計 2,834m(開削)	13,662,000	
下水道実施設計業務 その3	箱森町・川原田町地内 西部処理分区	管渠実施設計 2,337m(開削)	12,538,800	
下水道実施設計業務 その4	箱森町地内 西部処理分区	管渠実施設計 942m(開削)	7,236,000	
下水道実施設計業務 その5	箱森町・野中町地内 西部処理分区	管渠実施設計 3,822m(開削)	17,085,600	
下水道実施設計業務 その6	平井町地内 西部処理分区	管渠実施設計 3,498m(開削)	16,200,000	
下水道実施設計業務 その7	平井町地内 西部処理分区	管渠実施設計 1,767m(開削)	10,044,000	
下水道実施設計業務 その8	平井町地内 西部処理分区	管渠実施設計 4,468m(開削)	18,360,000	
下水道実施設計業務	城内町2丁目地内	管渠実施設計	486,000	

その 1	東部処理分区	74m (開削)		
下水道実施設計業務 その 2	今泉町 1 丁目・2 丁目地内 東部処理分区	管渠実施設計 2,424.1m (開削)	11,664,000	
下水道地質調査業務 その 1	箱森町・野中町地内 西部処理分区	地質調査 6 箇所	4,946,400	
下水道地質調査業務 その 2	川原田町地内 西部処理分区	地質調査 2 箇所	2,959,200	
下水道地質調査業務 その 3	平井町地内 西部処理分区	地質調査 10 箇所	6,318,000	
下水道地質調査業務	今泉町 1 丁目・2 丁目地内 東部処理分区	地質調査 6 箇所	4,212,000	
下水道地質調査業務 その 1	大塚町地内 国府第 2 処理分区	地質調査 1 箇所	486,000	
下水道土質試験業務 その 1	大塚町地内 国府第 2 処理分区	土質試験 3 箇所	432,000	
積算業務	箱森町地内 西部処理分区	積算業務 1 式	885,600	
現場技術業務	箱森町地内 西部処理分区	現場監理 1 式	1,026,000	
下水道実施設計業務 その 1	岩舟町下津原地内 岩舟第 4 処理分区	管渠実施設計 290m (開削)	496,800	
下水道実施設計業務 その 2	岩舟町下津原地内 岩舟第 4 処理分区	管渠実施設計 385.5m (開削)	2,138,400	
合 計			161,932,800	

(5) 物件等損失補償

区 分	補償箇所	件数(件)	金額(円)
水道給・配水管仮設、移設補償	平井町、大平町富田、 藤岡町赤麻、都賀町 家中地内ほか	17	21,147,045
合 計		17	21,147,045

4 公共下水道建設事業 (雨水)

(1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)	備考
雨水渠樋門・調整池基本設計業務	片柳町 4 丁目地内 永野川左岸第一排水区	基本設計 1 式	5,940,000	

雨水渠用地測量業務	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	用地測量 1式	5,184,000	
雨水渠測量業務	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	用地測量 1式	2,214,000	
雨水渠測量業務 その2	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	用地測量 1式	496,800	
雨水渠用地調査業務	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	物件調査 27件	3,834,000	
雨水渠土地評価業務	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	土地評価 25画地	645,900	
物件調査再算定業務 その1	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	物件調査 5件	496,800	
物件調査再算定業務 その2	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	物件調査 4件	432,000	
合計			19,243,500	

(2) 移転補償

区分	補償箇所	金額(円)	備考
移転補償	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	3,105,225	
合計		3,105,225	

5 公共下水道の供用開始

- ・対象区域の告示 3月13日 栃木市告示第92号
- ・供用及び下水の処理を開始した年月日 3月31日
- ・供用及び下水の処理を開始した区域

巴波川流域下水道 (巴波川処理区)	神田町、沼和田町、片柳町4丁目、平井町、菌部町3丁目、箱森町、大宮町、今泉町1丁目、今泉町2丁目、野中町、惣社町、国府町、大塚町、都賀町家中の各一部
渡良瀬川下流流域下水道 (大岩藤処理区)	大平町富田、大平町下皆川、大平町西野田、大平町西水代、藤岡町藤岡、藤岡町赤麻、岩舟町静の各一部

- ・処理区域面積及び処理人口

区分	処理区	処理区域面積(ha)	人口(人)
新規告示	巴波川流域	29.64	674
	渡良瀬川下流流域	11.29	197
既告示	巴波川流域	1,642.95	58,919
	渡良瀬川下流流域	1,008.38	32,036

累 計	巴波川流域	1,672.59	59,593
	渡良瀬川下流流域	1,019.67	32,233

6 公共下水道施設管理関係

(1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)	備考
公営企業会計移行に係る資産管理台帳作成	処理区域全域	管渠台帳データシステム 設備データの詳細調査	22,140,000	
特定事業場水質調査	処理区域全域	特定事業場水質調査 40箇所	1,026,000	
公共下水道流量・水質調査	処理区域全域	流量・水質調査 28箇所	12,204,000	
公共下水道施設用地測量調査	藤岡町藤岡	施設用地測量 基準点測量 2点 地形測量 910㎡	486,000	1件
公共下水道管渠移設統計調査	都賀町合戦場	設計業務 220m 開削工法 1200m未満	2,538,000	1件
マンホールポンプ場保守点検	処理区域全域	マンホールポンプ保守点検 68箇所	20,349,000	
管渠清掃等	城内町1丁目・ 都賀町家中	管渠清掃 12件	2,624,668	
	巴波川浄化センター周辺	市所有地除草 1件		
下水道効果調査	処理区域全域	水質調査 11地点	1,490,400	
合 計			62,858,068	

(2) 工事関係

工事名	工事箇所	工事内容	金額(円)	備考
マンホールポンプ交換等工事	樋ノ口町	マンホールポンプ鉄蓋 補修工事 1件	667,440	
マンホール修繕・移設	処理区域全域	マンホール修繕工事 19件 マンホール移設工事 9件 マンホール蓋高調整工事 3件	14,415,461	
その他補修工事	処理区域内	舗装修繕工事等 12件 破損取付管撤去工事 1件 鉄蓋修繕工事 3件	5,603,040	
合 計			20,685,941	

7 農業集落排水事業施設概要

区 分	地 区	今年度末	備考
管渠延長	下 皆 川	7,531.4m	
	み ず ほ 西	18,268.3m	
	巴波川南部	14,317.2m	
	巴波川西部	28,662.7m	
	西 方 西 部	12,400.0m	
	本 郷 金 井	14,164.6m	
合 計		95,344.2m	
マンホール数	下 皆 川	247箇所	
	み ず ほ 西	487箇所	
	巴波川南部	142箇所	
	巴波川西部	320箇所	
	西 方 西 部	410箇所	
	本 郷 金 井	417箇所	
合 計		2,023箇所	
汚水柵数	下 皆 川	228箇所	
	み ず ほ 西	446箇所	5箇所増
	巴波川南部	369箇所	1箇所増
	巴波川西部	551箇所	1箇所増
	西 方 西 部	352箇所	
	本 郷 金 井	361箇所	1箇所増
合 計		2,307箇所	8箇所増
マンホールポンプ数	下 皆 川	3箇所	
	み ず ほ 西	14箇所	
	巴波川南部	—	
	巴波川西部	4箇所	
	西 方 西 部	4箇所	
	本 郷 金 井	4箇所	
合 計		29箇所	

8 農業集落排水事業維持管理業務委託関係

(1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)	備考
大平地域農業集落排水処理施設維持管理等	下皆川汚水処理施設・みずほ西汚水処理施設	汚水処理施設維持管理・し尿浄化槽清掃等	11,977,236	2施設
藤岡地域農業集落排水処理施設維持管理等	巴波川南部汚水処理施設・巴波川西部汚水処理施設	汚水処理施設維持管理・真空システム日常点検	10,065,456	2施設

		等		
西方地域農業集落排水 処理施設維持管理等	西部汚水処理施設 ・本郷金井汚水処 理施設	汚水処理施設維持管理・ し尿浄化槽清掃等	11,200,695	2施設
その他	市内処理区域全域	汚泥肥料品質管理分析 業務委託ほか 3件	1,721,032	
合 計			34,964,419	

(2) 工事関係

工事名	工事箇所	工事内容	金額(円)	備 考
汚水柵設置工事	大平町下皆川地内 他	汚水柵設置工事 8箇所	3,173,040	
汚水柵移設工事	藤岡町蛭沼地内	汚水柵移設工事 2箇所	259,200	
その他の工事	市内処理区域	舗装修繕工事 5件 汚水柵修繕工事 1件 その他工事 3件	3,094,848	
合 計			6,527,088	

9 公共下水道普及状況

区 分	地域	前年度末	今年度末	比 較
行政区域内人口 (A)	栃木	80,086 人	79,924 人	△162 人
	大平	29,896 人	30,124 人	228 人
	藤岡	16,623 人	16,438 人	△185 人
	都賀	13,307 人	13,162 人	△145 人
	西方	6,544 人	6,416 人	△128 人
	岩舟	—	17,701 人	17,701 人
合 計		146,456 人	163,765 人	17,309 人
処理区域内世帯数 (B)	栃木	19,000 世帯	19,234 世帯	234 世帯
	大平	4,616 世帯	4,691 世帯	75 世帯
	藤岡	2,599 世帯	2,626 世帯	27 世帯
	都賀	2,531 世帯	2,534 世帯	3 世帯
	西方	857 世帯	857 世帯	—
	岩舟	—	2,948 世帯	2,948 世帯
合 計		29,603 世帯	32,890 世帯	3,287 世帯
処理区域内戸数 (C)	栃木	16,659 戸	16,893 戸	234 戸
	大平	4,616 戸	4,691 戸	75 戸
	藤岡	2,599 戸	2,626 戸	27 戸
	都賀	2,531 戸	2,534 戸	3 戸
	西方	857 戸	857 戸	—
	岩舟	—	2,948 戸	2,948 戸
合 計		27,262 戸	30,549 戸	3,287 戸

処理区域内人口 (D)	栃木	49,132 人	49,794 人	662 人
	大平	14,552 人	14,664 人	112 人
	藤岡	8,234 人	8,315 人	81 人
	都賀	7,256 人	7,241 人	△15 人
	西方	2,430 人	2,430 人	—
	岩舟	—	9,382 人	9,382 人
合 計		81,604 人	91,826 人	10,222 人
水洗化世帯数 (E)	栃木	16,147 世帯	16,562 世帯	415 世帯
	大平	3,721 世帯	3,959 世帯	238 世帯
	藤岡	1,880 世帯	1,939 世帯	59 世帯
	都賀	2,180 世帯	2,237 世帯	57 世帯
	西方	731 世帯	739 世帯	8 世帯
	岩舟	—	2,884 世帯	2,884 世帯
合 計		24,659 世帯	28,320 世帯	3,661 世帯
水洗化戸数 (F)	栃木	15,422 戸	15,837 戸	415 戸
	大平	3,721 戸	3,959 戸	238 戸
	藤岡	1,880 戸	1,939 戸	59 戸
	都賀	2,180 戸	2,237 戸	57 戸
	西方	731 戸	739 戸	8 戸
	岩舟	—	2,884 戸	2,884 戸
合 計		23,934 戸	27,595 戸	3,661 戸
水洗化人口 (G)	栃木	45,207 人	46,499 人	1,292 人
	大平	12,185 人	12,747 人	562 人
	藤岡	5,461 人	5,661 人	200 人
	都賀	6,671 人	6,826 人	155 人
	西方	2,137 人	2,152 人	15 人
	岩舟	—	8,514 人	8,514 人
合 計		71,661 人	82,399 人	10,738 人
普及率 (D/A)	栃木	61.3%	62.3%	1.0%
	大平	48.7%	48.7%	—
	藤岡	49.5%	50.6%	0.9%
	都賀	54.5%	55.0%	0.5%
	西方	37.1%	37.9%	0.8%
	岩舟	—	53.0%	53.0%
合 計		55.7%	56.1%	0.4%
水洗化率 (世帯) (E/B)	栃木	85.0%	86.1%	1.1%
	大平	80.6%	84.4%	3.8%
	藤岡	72.3%	73.8%	0.6%
	都賀	86.1%	88.3%	2.2%

	西方	85.3%	86.2%	0.9%
	岩舟	—	97.8%	97.8%
合 計		83.3%	86.1%	2.7%
水洗化率（戸数）（F/C）	栃木	92.6%	93.7%	1.1%
	大平	80.6%	84.4%	3.8%
	藤岡	72.3%	73.8%	0.6%
	都賀	86.1%	88.3%	2.2%
	西方	85.3%	86.2%	0.9%
	岩舟	—	97.8%	97.8%
合 計		87.8%	90.3%	2.5%
水洗化率（人口）（G/D）	栃木	92.0%	93.4%	1.4%
	大平	83.7%	86.9%	3.2%
	藤岡	66.3%	68.1%	1.8%
	都賀	91.9%	94.3%	2.4%
	西方	87.9%	88.6%	0.7%
	岩舟	—	90.7%	90.7%
合 計		87.8%	89.7%	1.9%

10 農業集落排水事業普及状況

区 分	地区	前年度末	今年度末	比 較
処理区域内戸数（A）	下 皆 川	228 戸	228 戸	—
	み ず ほ 西	457 戸	462 戸	5 戸
	巴波川南部	368 戸	369 戸	1 戸
	巴波川西部	550 戸	551 戸	1 戸
	西 方 西 部	380 戸	380 戸	—
	本 郷 金 井	365 戸	366 戸	1 戸
合 計		2,348 戸	2,356 戸	8 戸
処理区域内人口（B）	下 皆 川	675 人	674 人	△1 人
	み ず ほ 西	1,360 人	1,546 人	186 人
	巴波川南部	1,243 人	1,245 人	2 人
	巴波川西部	2,049 人	2,052 人	3 人
	西 方 西 部	1,102 人	1,102 人	—
	本 郷 金 井	1,047 人	1,047 人	—
合 計		7,476 人	7,666 人	190 人
接続戸数（C）	下 皆 川	200 戸	206 戸	6 戸
	み ず ほ 西	362 戸	369 戸	7 戸
	巴波川南部	218 戸	223 戸	5 戸
	巴波川西部	181 戸	202 戸	21 戸

	西方西部	356 戸	359 戸	3 戸
	本郷金井	310 戸	315 戸	5 戸
合 計		1,627 戸	1,674 戸	47 戸
接続人口 (D)	下 皆 川	580 人	605 人	25 人
	み ず ほ 西	1,110 人	1,137 人	27 人
	巴波川南部	779 人	803 人	24 人
	巴波川西部	639 人	705 人	66 人
	西方西部	1,090 人	1,096 人	6 人
	本郷金井	939 人	959 人	20 人
合 計		5,137 人	5,305 人	168 人
接続率(戸数) (C/A)	下 皆 川	87.7%	90.4%	2.7%
	み ず ほ 西	79.2%	79.9%	0.7%
	巴波川南部	59.2%	60.4%	1.2%
	巴波川西部	32.9%	36.7%	3.8%
	西方西部	93.7%	94.5%	0.8%
	本郷金井	84.9%	86.1%	1.2%
合 計		69.3%	71.1%	1.8%
接続率(人口) (D/B)	下 皆 川	85.9%	89.8%	3.9%
	み ず ほ 西	81.6%	73.5%	△8.1%
	巴波川南部	62.7%	64.5%	1.8%
	巴波川西部	31.2%	34.4%	3.2%
	西方西部	98.9%	99.5%	0.6%
	本郷金井	89.7%	91.6%	1.9%
合 計		68.7%	69.2%	0.5%

11 公共下水道普及対策事業

(1) 普及促進関係

ア 普及推進活動

下水道の普及啓発用パンフレット及び啓発用品を工事説明会、消費生活展等で配布。また広報とちぎ及びホームページにより普及啓発に努めた。

イ 特別普及推進活動

下水道の利用促進を図るため、職員の戸別訪問による普及推進活動を実施した。

- ・実施期間 4月～3月
- ・訪問地域 供用開始区域で水洗化率の低い地域
- ・件 数 229件

ウ 水洗化普及指導活動

水洗化率向上のため、公益社団法人栃木市シルバー人材センターへ戸別訪問等の下水道普及活動を委託した。

- ・実施期間 11月～12月
- ・訪問地域 職員の訪問地域以外で水洗化率の低い地域
- ・件数 507件

(2) 排水設備等の設置 (単位：件)

確認申請件数	検査済件数
926	941

(3) 水洗便所改造資金利子補給状況

排水設備工事を行うための工事費の融資あっせんと利子補給を行った。

利子補給件数(件)	利子補給額(円)
32	122,013

12 農業集落排水事業普及対策

排水設備等の設置 (単位：件)

確認申請件数	検査済件数
56	57

13 合併処理浄化槽設置補助事業

河川、水路等の水質汚濁は、家庭からの生活雑排水が主な原因となっている。このため、公共用水域の水質浄化対策として、し尿と生活雑排水を併せて処理する合併処理浄化槽の設置者並びに処理水の放流先が無い場合、合併処理浄化槽設置と同時に処理水を敷地内で処理するための装置を設置する者に対し、補助金交付要綱に基づき補助金を交付し、その普及を図った。

なお、本事業は公共下水道認可区域外及び農業集落排水事業の整備区域外の住民を対象としている。

・合併処理浄化槽設置補助金交付状況

区 分		基数(基)	1基当たりの補助額(円)	補助額(円)
合併処理浄化槽	5人槽	125	332,000	41,500,000
	6～7人槽	105	414,000	43,470,000
	8～10人槽	10	548,000	5,480,000
	計	240	—	90,450,000
敷地内処理装置		40	100,000	4,000,000
総計		280	—	94,450,000

第4節 水道業務課（公営企業事務部局）

〔総括概要〕

水道事業においては、安全で良質な給水サービスの低廉供給かつ公平性が求められており、事業全般にわたる経営の合理化に努めている。

水道料金については、合併によって各地域で異なっている料金体系を再編するため、上下水道事業調査委員会において審議を重ねた結果、逡増従量料金制を採用した料金改定並びに検針と徴収サイクルの統一を図ることを決定し、平成27年5月から運用することとした。また、この料金統一について水道利用者への理解や協力を得るため、利用者に対してチラシを配布するとともに、広報とちぎやホームページ等で周知を図った。

水道料金収納については、年間を通じ給水区域全域において給水停止を含む納付指導を行うなど収納率の向上に努め、会計事務については、法令等に基づき現金及び物品の出納保管等の適正処理を行うとともに、定期預金のほか短期国債の購入による安全で効率的な資金運用を図った。

給水状況は、給水戸数56,467戸、給水人口148,246人となり、行政区域内人口（163,765人）に対する普及率は90.5%となった。また、年間有収水量は15,682,311 m³となった。

業務担当

1 水道事業会計収入・支出予算 （単位：円）

区 分	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
当初予算	2,827,150,000	2,661,415,000	412,491,000	2,001,843,000
補正予算	-	-	-	-
繰越額	-	-	-	-
合 計	2,827,150,000	2,661,415,000	412,491,000	2,001,843,000
決算額	2,832,416,812	2,378,635,140	403,396,363	1,704,484,377

2 企業債の状況

種 類	発行件数 (件)	発行総額(円)	償 還 高(円)		未償還残高 (円)
			当年度償還高	償還高累計	
政府資金	80	6,973,900,000	283,271,927	2,927,882,101	4,046,017,899
機構資金	127	7,804,500,000	314,583,333	2,239,334,240	5,565,165,760
その他	5	434,700,000	41,676,525	204,684,133	230,015,867
合 計	212	15,213,100,000	639,531,785	5,371,900,474	9,841,199,526

3 水道普及状況

	給水人口(人)	給水戸数(戸)	行政区域内普及率(%)
栃木地域	68,143	27,477	85.3
大平地域	28,231	10,613	93.7
藤岡地域	15,548	5,494	94.6
都賀地域	12,897	4,431	98.0
西方地域	6,263	2,165	97.6
岩舟地域	17,164	6,287	97.0
全体	148,246	56,467	90.5

4 給水状況

(1) 年間配水量

(単位：m³)

地域	有効水量			無効水量	配水量
	有収水量	無収水量	計		
栃木	7,523,886	508,095	8,031,981	1,167,274	9,199,255
大平	3,179,783	155,058	3,334,841	743,375	4,078,216
藤岡	1,360,105	97,733	1,457,838	408,493	1,866,331
都賀	1,226,747	52,291	1,279,038	839,589	2,118,627
西方	639,744	34,525	674,269	204,714	878,983
岩舟	1,752,046	72,172	1,824,218	649,299	2,473,517
全体	15,682,311	919,874	16,602,185	4,012,744	20,614,929

5 各地域の区分による給水状況

(1) 栃木地域

用途	平成27年3月31日 現在(戸)	平成26年3月31日 現在(戸)	増減 (戸)	有収水量(m ³)	利用率(%)
家事用	25,449	24,913	536	5,252,982	69.82
営業用	1,636	1,629	7	1,084,445	14.41
官公署・学校用	178	176	2	545,810	7.25
工業用	1	1	-	633,996	8.43
臨時用	213	160	53	6,653	0.09
合計	27,477	26,879	598	7,523,886	100.00

(2) 大平地域

口径	平成27年3月31日 現在(戸)	平成26年3月31日 現在(戸)	増減 (戸)	有収水量(m ³)	利用率(%)
13mm	7,756	7,728	28	1,766,484	55.56
20mm	2,621	2,480	141	679,836	21.38
25mm	103	101	2	64,191	2.02
30mm	52	51	1	101,202	3.18
40mm	44	42	2	83,731	2.63
50mm	23	23	-	233,812	7.35
75mm	13	14	△1	249,800	7.86
100mm	1	-	1	727	0.02
合計	10,613	10,439	174	3,179,783	100.00

(3) 藤岡地域

用途	平成27年3月31日 現在(戸)	平成26年3月31日 現在(戸)	増減 (戸)	有収水量(m ³)	利用率(%)
一般用	5,412	5,365	47	1,298,151	95.45
官公署用	81	82	△1	56,058	4.12
工業用	1	1	-	5,896	0.43
臨時用	-	-	-	-	-
合計	5,494	5,448	46	1,360,105	100.00

(4) 都賀地域

用途	平成27年3月31日 現在(戸)	平成26年3月31日 現在(戸)	増減 (戸)	有収水量(m ³)	利用率(%)
一般家庭用	4,208	4,190	18	1,021,994	83.31
営業用	130	133	△3	94,827	7.73
工場用	5	5	-	3,325	0.27
団体用	39	38	1	93,209	7.60
公共用	46	46	-	13,155	1.07
一般共用	3	3	-	237	0.02
臨時用	-	-	-	-	-
合計	4,431	4,415	16	1,226,747	100.00

(5) 西方地域

用途	平成27年3月31日 現在(戸)	平成26年3月31日 現在(戸)	増減 (戸)	有収水量(m ³)	利用率(%)
一般用	2,007	2,000	7	450,825	70.47
営業用	116	113	3	146,495	22.90
団体用	42	44	△2	42,424	6.63
臨時用	-	-	-	-	-
合計	2,165	2,157	8	639,744	100.00

(6) 岩舟地域

口径	平成27年3月31日 現在(戸)	平成26年3月31日 現在(戸)	増減 (戸)	有収水量(m ³)	利用率(%)
13mm	5,115	-	-	1,085,511	61.95
20mm	1,022	-	-	304,876	17.40
25mm	97	-	-	127,637	7.29
30mm	8	-	-	3,854	0.22
40mm	30	-	-	139,353	7.95
50mm	6	-	-	11,486	0.66
75mm	8	-	-	72,137	4.12
100mm	1	-	-	7,192	0.41
合計	6,287	-	-	1,752,046	100.00

※岩舟地域の数値はすべて合併後（平成26年4月5日～平成27年3月31日）のもの。

第5節 水道工務課（公営企業事務部局）

〔総括概要〕

水道事業については、安全で安心な水の継続的供給が不可欠であり、今年度は、施設の改良、老朽管の更新及び耐震化等の整備を進め、また、創設認可を取得し、事業の統合を行った。主な建設改良事業は次のとおりである。

栃木地域については、寺尾地区簡易水道事業として、出流浄水場系浄水場築造工事及び給配水管布設工事を行った。上水道整備事業として、下水道事業等他事業からの依頼による配水管移設工事や老朽塩化ビニル管からダクタイトイル铸铁管への布設替工事を行った。

水道設備更新事業として、川原田浄水場配水ポンプ設備等の更新工事を行った。

大平地域については、統合事業及び上水道整備事業として、牛久及び土与地区の配水管布設工事を行った。また、水道設備更新事業として、大平蔵井浄水場系の取水ポンプ設備の更新を行った。

藤岡地域については、老朽管更新事業として、石綿セメント管からダクタイトイル铸铁管への布設替工事を行った。

都賀地域については、上水道整備事業及び管路耐震化事業として、老朽塩化ビニル管からダクタイトイル铸铁管への布設替工事を行った。また、第2水源取水ポンプ設備の更新工事を行った。

西方地域については、上水道整備事業及び管路耐震化事業として、老朽塩化ビニル管からダクタイトイル铸铁管への布設替工事を行った。また、水道設備更新事業として、西方配水池送水ポンプ等の更新工事を行った。

岩舟地域については、老朽管更新事業として、石綿セメント管からダクタイトイル铸铁管への布設替工事を行った。また、岩舟静戸第1浄水場ろ過機ろ過砂の更新工事を行った。

水道水の検査及び施設の維持管理については、毎月定期的に水質検査を実施するとともに、水源や浄水場施設の定期点検や、故障及び突発的に発生する漏水事故等に迅速に対応した。

工務担当

北部水道事務所担当

南部水道事務所担当

1 給水状況

(1) 月別配水量

(単位：m³)

	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	全体
4月	743,874	321,795	152,384	174,211	68,374	196,510	1,657,148
5月	766,139	336,195	159,373	181,321	73,682	205,172	1,721,882
6月	741,378	330,226	152,391	176,465	68,020	196,131	1,664,611
7月	770,550	350,944	161,340	186,412	73,649	205,906	1,748,801

8月	777,483	352,727	159,698	183,315	78,533	210,392	1,762,148
9月	762,308	336,829	153,189	178,075	77,529	206,576	1,714,506
10月	773,098	344,823	156,802	175,734	78,583	213,615	1,742,655
11月	755,466	329,990	153,229	166,825	78,073	204,519	1,688,102
12月	794,788	351,055	163,978	180,527	79,746	217,117	1,787,211
1月	779,710	347,187	157,756	183,415	75,458	216,018	1,759,534
2月	729,952	320,449	140,775	157,241	62,747	193,950	1,605,114
3月	804,509	355,996	155,426	175,086	64,589	207,611	1,763,217
計	9,199,255	4,078,216	1,866,341	2,118,627	878,983	2,473,517	20,614,929

2 工事関係

(1) 建設改良工事関係（工事請負契約 300 万円を超えるもの）

（単位：円）

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費
国庫補助事業 出流浄水場 系施設整備工事 (出流町)	浄水場造成工 1 式 管理棟築造工 1 式 配水池築造工 1 式 浄水場内配管工 1 式 浄水場内整備工 1 式 第 1 水源設備工 1 式 第 2 水源築造工 1 式 第 3 水源築造工 1 式 紫外線照射設備工 1 式 次亜塩素注入設備工 1 式 電気計装設備工 1 式 非常用発電機設備工 1 式	209,876,400
西方配水池送水ポンプ外更新 工事 (西方町本城)	西方配水池送水ポンプ更新工 水中うず巻ポンプ φ 80×1.2 m ³ /min×45m 1 台 西方真名子浄水場送水ポンプ更新工 水中うず巻ポンプ φ 65×0.68 m ³ /min×60m 2 台 蓄電池更新工 DC24V120Ah /10HR 3 箇所	16,740,000
市道 T56 号線 配水管布設替工 事(6 工区) (都賀町平川)	配水管布設 DIP φ 150 98.2m 給水管取出し工 PP φ 20 2 箇所	4,384,800
市道 C26 号線 道路排水事業に 伴う給・配水管布設替工事 (その 3)	配水管布設 DIP φ 100 72.2m DIP φ 75 2.3m HIVP φ 75 1.0m	4,708,800

(大町)	消火栓設置 $\phi 75$	1 基	
市道 F 1-7 号線 舗装復旧工事 (藤岡町甲)	表層工 再生密粒度 A s 5 cm	978 m ²	4,968,000
藤岡甲浄水場場内改造工事 (藤岡町甲)	流量計・流入弁室設備工 R C 造 次亜注入設備工 電気設備工 配水池改修工 場内配管工 DIP(K) $\phi 150 \cdot 100$ 20.3m 管内洗浄工 DIP(K) $\phi 200$	1 式 1 式 1 式 1 式 914.2m	57,780,000
市道 A 111 号線 給・配水管布 設工事 (片柳町)	配水管布設 DIP $\phi 100$ 給水管取出し PP $\phi 50 \cdot 25$ 舗装復旧工	137.7m 2 箇所 1 式	7,894,800
市道 106 号線 配水管布設替工 事 (祝町)	配水管布設 DIP $\phi 100$ DIP $\phi 75$ 消火栓設置 地下式単口 給水管取出し PP $\phi 50 \sim 20$ ($\phi 50$)	117.2m 9.2m 1 基 3 箇所	7,128,000
市道 C 78 号線外 給・配水管布 設工事 (大宮町)	配水管布設 DIP $\phi 100$ 排泥管設置工 PP $\phi 50$ 給水管取出し PP $\phi 50 \sim 20$	226.0m 1 箇所 7 箇所	9,936,000
国庫補助事業 市道 F41 号線配 水管布設替工事 (藤岡町赤麻)	配水管布設 DIP $\phi 200$ DIP $\phi 150$ 不断水工 仕切弁設置 $\phi 150$ 消火栓設置 地下式単口 給水管取出し PP $\phi 20 \sim 40$	531.5m 13.7m 1 式 2 式 2 基 25 箇所	31,773,600
国庫補助事業 市道 F4 号線配 水管布設替工事 1 工区 (藤岡町甲)	配水管布設 DIP $\phi 150$ DIP $\phi 200$ DIP $\phi 150$ DIP $\phi 75$ 消火栓設置 地下式単口 給水管取出し PP $\phi 20 \sim 40$	512.7m 1.4m 28.0m 18.1m 1 基 15 箇所	30,024,000
市道 N2012 号線外 配水管布設 工事 (西方町本城)	配水管布設 DIP $\phi 100$ DIP $\phi 75$ HIVP $\phi 100$ 消火栓設置 地下式単口	235.0m 1.2m 66.9m 1 基	10,800,000

市道 T②-384 号線外 配水管布設工事 (都賀町富張)	配水管布設 DIP φ 150 261.9m DIP φ 50 40.6m 消火栓設置 地下式単口 1基 (流量調査用) 舗装復旧工 1式	14,385,600
国庫補助事業 主要地方道栃木・粕尾線外 配水管布設工事 (1工区) (星野町)	配水管布設 DIP φ 200 763.0m DIP φ 100 15.5m 消火栓設置 地下式単口 1基	38,286,000
国庫補助事業 主要地方道栃木・粕尾線 配水管布設工事 (2工区) (鍋山町)	配水管布設 DIP φ 200 638.1m DIP φ 100 8.0m DIP φ 75 28.0m 消火栓設置 地下式単口 2基	35,532,000
重要給水施設配水管布設替工事 26-第1工区 (岩舟町小野寺)	配水管布設 DIP φ 200 188.4m 給水管取出し PP φ 20 1箇所 舗装本復旧工 1式	15,044,400
重要給水施設配水管布設替工事 26-第3工区 (岩舟町豊岡)	配水管布設 DIP φ 250 257.5m 消火栓設置 地下式単口 1基 給水管取出し PP φ 20~25 9箇所	14,137,200
重要給水施設配水管布設替工事 26-第5工区 (岩舟町小野寺)	配水管布設 DIP φ 200 104.5m DIP φ 100 20.4m 給水管取出し PP φ 20 2箇所	13,694,400
水道庁舎事務室兼倉庫建築工事 (菌部町3丁目)	建築工 鉄骨造2階建 254.88 m ² 電気設備工 機械設備工 解体工 鉄骨造平屋建 134.6 m ²	61,776,000
都賀第2水源取水ポンプ外更新工事 (都賀町家中)	第2水源取水ポンプ更新工 深井戸用水中ポンプ φ 125×1.68 m ³ /min×45m 1台 中区増圧ポンプ更新工 水中うず巻ポンプ φ 65×0.4 m ³ /min×67m 2台 第2水源水中カメラ調査工 水中カメラ 350A×54.94m 1回	11,664,000
国庫補助事業 国道293号 給・配水管布設工事 (1工区) (尻内町)	配水管布設 DIP φ 150 500.8m 消火栓設置 地下式単口 1基 橋梁添架工 1式 給水管取出し PP φ 20,25 7箇所 本復旧工 1式	31,525,200

国庫補助事業 国道 293 号 給・配水管布設工 事 (2 工区) (尻内町)	配水管布設 DIP φ 150 816.9m PP φ 50 150.0m 消火栓設置 地下式単口 1 基 給水管取出し PP20~30 20 箇所 本復旧工 1 式	37,962,000
国庫補助事業 市道 247 号線 給・配水管布設 工事 (出流町)	配水管布設 HPPE φ 100 369.6m PP φ 50 82.9m 橋梁添架 SUS 100A 1 式 減圧弁設置 1 式 仕切弁設置 1 式 消火栓設置 地下式単口 1 基 給水管布設 PP φ 20, 25, 30 24 箇所	25,531,200
重要給水施設配水管布設替工 事 26-第 2 工区 (岩舟町新里)	配水管布設 DIP φ 250 123.4m HPPE φ 100 120.7m 消火栓設置 地下式単口 2 基 給水管取出し PP φ 20~40 13 箇所 舗装本復旧工 1 式	14,580,000
重要給水施設配水管布設替工 事 26-第 6 工区 (岩舟町曲ヶ島)	配水管布設 HPPE φ 75 287.9m 給水管取出し PP φ 20 4 箇所 舗装本復旧工 1 式	6,048,000
重要給水施設配水管布設替工 事 26-第 8 工区 (岩舟町小野寺)	配水管布設 DIP φ 200 139.9m 舗装本復旧工 1 式	10,162,800
市道 O 152 号線配水管布設工事 (第 1 工区) (大平町土与)	配水管布設 DIP φ 250 339.5m DIP φ 75 38.6m 消火栓設置 地下式単口 1 式 舗装復旧工 1 式	19,159,200
市道 O 156 号線外配水管布設工 事 (大平町土与)	配水管布設 DIP φ 150 363.3m DIP φ 75 113.6m 消火栓設置 地下式単口 1 式	17,928,000
川原田浄水場配水ポンプ設備 等更新工事 (川原田町)	電気計装設備工 1 式 ポンプ設備工 1 式 次亜注入設備工 1 式 配水管布設 1 式	146,670,000
県道栃木環状線 給・配水管布 設替工事 (箱森町)	配水管布設 DIP φ 150 137.1m 仮配水管布設 PP φ 75 137.0m 消火栓設置 地下式単口 1 式 給水管取出し PP φ 25~20 1 式	10,303,200

国庫補助事業 市道 F4 号線配水管布設替工事 2 工区 (藤岡町赤麻)	配水管布設 DIP φ 200 20.1m DIP φ 150 381.7m DIP φ 100 3.5m 消火栓設置 地下式単口 2 基 給水管取出し PP φ 20~25 12 箇所	22,701,600
市道 T56 号線 舗装復旧工事 (都賀町平川)	舗装工 路面切削・表層工 (As 舗装(20)-50 50) 1618.44 m ²	7,279,200
市道 O152 号線配水管布設工事 (第 2 工区) (大平町土与)	配水管布設 DIP φ 250 323.0m DIP φ 75 100.3m 排泥管布設 PP φ 50 5.4m	19,461,600
市道 O265 号線配水管布設替工事 (大平町蔵井)	配水管布設 DIP φ 300 77.1m 給水管取出 1 式 舗装復旧工 1 式	11,556,000
重要給水施設配水管布設替工事 26-第 9 工区 (岩舟町新里)	配水管布設 DIP φ 250 124.8m 給水管取出し φ 20~25 4 箇所 舗装本復旧工 1 式	10,562,400
重要給水施設配水管布設替工事 26-第 10 工区 (岩舟町曲ヶ島)	配水管布設 HPPE φ 100 239.2m 消火栓設置 地下式単口 1 基 給水管取出し φ 20~25 7 箇所 舗装本復旧工 1 式	13,240,800
栃木市岩舟静戸第 1 浄水場 3 号濾過機濾過砂等更新工事 (岩舟町静戸)	濾材支持床石引抜工 急速濾過機 φ 3,300×H3,000 1 式 濾材支持床石充填工 急速濾過機 φ 3,300×H3,000 1 式 塗装工 1 式	24,246,000
重要給水施設配水管布設替工事 26-第 4 工区 (岩舟町静和)	配水管布設 DIP φ 150 161.9m HPPE φ 100 91.0m 給水管取出し φ 20~40 7 箇所	9,579,600
重要給水施設配水管布設替工事 26-第 7 工区 (岩舟町静戸)	配水管布設 HPPE φ 100 226.1m	6,436,800
市道 T②-272 号線外 配水管布設工事 (都賀町合戦場)	配水管布設 HPPE φ 75 160.2m 給水管取出し PP φ 25 1 箇所	3,823,200
市道 T9 号線 下水道工事に伴う配水管布設替工事 (都賀町家中)	配水管布設 DIP φ 100 0.7m DIP φ 75 7.3m DIP φ 75 9.5m	4,136,400

		仕切弁篋更新	1 箇所	
市道○583号線外配水管布設工事 (大平町川連地)	配水管布設	DIP φ 250	11.9m	8,402,400
		DIP φ 100	99.6m	
		DIP φ 75	92.1m	
		PP φ 50	66.4m	
		給水管取出し PP φ 20	3 箇所	
大平蔵井第3・4水源取水ポンプ更新工事 (大平町横堀)	第3水源取水ポンプ更新工 深井戸用水中ポンプ φ 125×1.39 m ³ /min×20m 1台			13,500,000
	第4水源取水ポンプ更新工 深井戸用水中ポンプ φ 150×2.64 m ³ /min×20m 1台			
国庫補助事業 主要地方道栃木・粕尾線 配水管布設工事(3工区) (鍋山町)	配水管布設	DIP φ 200	487.7m	37,238,400
		DIP φ 100	18.2m	
		DIP φ 75	5.0m	
		消火栓設置 地下式単口	1基	
		橋梁添架工 SUS 200A	21.0m	
国庫補助事業 主要地方道栃木・粕尾線 配水管布設工事(4工区) (鍋山町)	配水管布設	DIP φ 200	398.5m	21,470,400
		DIP φ 100	19.2m	
市道213号線外 下水道工事に 伴う給・配水管布設替工事 (1工区) (箱森町)	配水管布設	DIP φ 150	264.7m	14,169,600
		消火栓設置 地下式単口	2基	
		給水管取出し PP φ 40~20	9箇所	
市道213号線外 下水道工事に 伴う仮設管布設工事(その4) (箱森町)	仮設管布設	PP φ 75	295.0m	8,499,600
		配水管布設 DIP φ 150 外	31.4m	
		消火栓設置 地下式単口	2基	
		給水管仮設 PP φ 50~20	24箇所	

(2) 漏水修理件数

(単位：件)

	配水管	給水管	合計
栃木	6	356	362
大平	1	75	76
藤岡	6	65	71
都賀	9	68	77
西方	5	58	63
岩舟	6	116	122
全体	33	738	771

※漏水修理工事(給水管)には止水栓交換も含む。

(3) 水質検査

区分	検査項目	検査箇所	頻度
浄水	水質検査項目（51項目）	浄水場 17箇所 端末給水栓等 23箇所	検査項目により毎月 又は年1回
	水質管理目標設定項目（26項目）	浄水場 17箇所 端末給水栓等 23箇所	年1回
原水	水質検査項目（39項目）	浄水場 5箇所 水源 33箇所	年1回
	クリプトスポリジウム指標菌	水源 54箇所	毎月又は年1回

3 給水装置工事件数（申請件数）（単位：件）

	新設	改造	修繕	撤去	合計
栃木	215	432	1	19	667
大平	97	137	-	9	243
藤岡	29	51	-	7	87
都賀	48	45	-	2	95
西方	21	14	-	1	36
岩舟	42	32	-	4	78
全体	452	711	1	42	1,206

4 公道分岐工事箇所数（単位：件）

	県道	市道	認定外	その他	合計
栃木	25	129	18	-	172
大平	9	65	11	-	85
藤岡	-	34	1	-	35
都賀	5	23	3	-	31
西方	-	14	2	-	16
岩舟	6	25	5	-	36
全体	45	290	40	-	375

第8章 都市整備部

第1節 都市計画課

〔総括概要〕

本市は2つの都市計画区域が指定されており、1つは合併前の栃木市・大平町・藤岡町・都賀町・岩舟町の区域で、都市的な土地利用を推進し健康で文化的な都市生活や機能的な都市活動を行う市街化区域と、優れた自然環境や営農環境の保全を図る市街化調整区域に区分されている線引き都市計画区域であり、もう1つは合併前の西方町の区域で、区域区分がされていない非線引き都市計画区域である。

土地利用計画に関しては、住居系、商業系、工業系の用途地域や、地域の特性に応じて地区計画を定めるとともに、密集市街地の災害を未然に防止する準防火地域、優良な自然環境を保全する風致地区などの地域地区を決定している。都市施設に関しては、都市の骨格となる都市計画道路、健康で文化的な生活を営む上で重要な都市計画公園や下水道などを決定している。また、本市の健全な発展と秩序ある社会資本の整備を図るため、土地区画整理事業により、良好な市街地の形成及び快適なまちづくりを推進している。

今年度、計画景観担当における計画業務では、千塚町上川原地区の区域区分、用途地域の変更、土地区画整理事業及び地区計画の決定を行った。さらに、都市計画道路3・4・402号新大平下駅前線及び3・4・403号大平下駅前線の変更並びに四季の森とちぎ地区計画の変更を行った。

景観業務では、景観行政団体となったことから、良好な景観の形成と保全を図ることを目的に景観計画を10月に策定するとともに、この景観計画の施行を推進するため栃木市景観条例等を併せて制定した。

また、本市特有の自然環境や歴史的環境を活かし、巴波川沿いや旧例幣使街道に残る貴重な歴史的建造物の保全、活用による街なみ環境修景事業を推進するとともに、良好な景観の形成や風致の維持、さらに、公衆に対する危害を防止するために、屋外広告物に関する事務を行った。

伝建まちづくり担当では、重要伝統的建造物群保存地区に選定された嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区（嘉右衛門町伝建地区）及びその周辺について、嘉右衛門町伝建地区まちづくり計画に基づき歴史的資源を活かしたまちづくりを実践した。

市街地整備担当では、現在施行中の栃木市箱森西部土地区画整理事業地区について、保留地の全区画の販売を完了した。また、区画道路の築造工事、街区公園の整備工事等を実施し、地区内のすべての工事が竣工した。

また、都賀町平川地内の都市計画道路3・3・3号小山栃木都賀線沿線の地区における土地利用を検討し、まちづくり基本構想（案）の作成を行った。

計画景観担当

1 都市計画審議会に関すること

開催日	審議案件
6月24日(火) (第8回)	(1) 小山栃木都市計画 区域区分の変更について〔栃木県決定〕 (千塚町上川原地区) (2) 小山栃木都市計画 用途地域の変更について〔栃木市決定〕 (千塚町上川原地区) (3) 小山栃木都市計画 土地区画整理事業の決定について 〔栃木市決定〕(千塚町上川原土地区画整理事業) (4) 小山栃木都市計画 地区計画の決定について〔栃木市決定〕 (千塚産業団地) (5) 小山栃木都市計画 (仮称)千塚町上川原土地区画整理事業に係 る環境影響評価書(案)について〔栃木市決定〕 (千塚町上川原土地区画整理事業) (6) 小山栃木都市計画 道路の変更について〔栃木市決定〕 (3・4・402号新大平下駅前線、3・4・403号大平下駅前線) (7) 小山栃木都市計画区域内に設置する卸売市場等(産業廃棄物処理 施設)の用途に供する特殊建築物の敷地の位置について〔栃木県 決定〕
9月24日(水) (第9回)	(1) 栃木市景観計画について
1月13日(火) (第10回)	(1) 小山栃木都市計画 地区計画の変更について〔栃木市決定〕 (四季の森とちぎ)

2 公有地の拡大の推進に関する法律による届出等に関すること

- (1) 公有地の拡大の推進に関する法律第4条に基づく届出書の受理
・件数 8件
- (2) 公有地の拡大の推進に関する法律第5条に基づく申出書の受理
・件数 1件

3 国土利用計画法による届出等に関すること

国土利用計画法第23条に基づく届出書の受付及び審査
・件数 64件

4 地価公示及び地価調査に関すること

地価公示法に基づく地価公示標準地並びに国土利用計画法に基づく地価調査基準地の確認点検、周知を行った。

- (1) 地価公示

- ・ 価格時点 平成27年 1月 1日
- ・ 公示時点 平成27年 3月19日
- ・ 標準地 栃木市大町字西向223-1 ほか44地点

(2) 地価調査

- ・ 価格時点 平成26年 7月 1日
- ・ 告示時点 平成26年 9月19日
- ・ 標準地 栃木市大森町442-9 ほか38地点

5 シビックコア推進事業に関すること

(1) 事業概要

本事業は、栃木市シビックコア地区整備計画に基づき栃木駅周辺土地区画整理事業などの都市基盤整備と併せて、国の合同庁舎を核とする官公庁施設の建設計画を推進するとともに、民間建築物の立地を誘導し、魅力とにぎわいのある都市の拠点形成を図ることを目的としている。

- ・ シビックコア計画対象地区面積 41.3 h a
- ・ シビックコア重点整備地区面積 6.6 h a

主要官公庁施設

- ・ 国の合同庁舎
- ・ 県立学悠館高校（平成17年4月開校）
- ・ 市の（仮称）シビックセンター

(2) 事業経過

- ・ 国土交通省 関東地方整備局 営繕部 シビックコア計画協議 1回

6 都市計画法第53条に規定する建築の許可等に関すること

都市計画施設の区域又は市街地開発事業の施行区域内における建築物に対する許可申請

- ・ 件数 39件

7 都市計画法第58条の2に規定する建築等の届出に関すること

地区計画の区域内における行為に対する届出

- ・ 件数 53件

8 栃木市景観計画の策定に関すること

景観計画は、良好な景観形成に関する緩やかな規制誘導を行う総合的な計画であり、景観法第8条に規定されている法定計画である。

栃木市景観計画については、各地域の特色ある良好な景観を保全、誘導する指針とするために、市内全域を対象区域とした景観計画を10月に策定した。

(1) 主な策定事項

- ・ 景観まちづくりの基本目標や基本方針
- ・ 良好な景観形成を誘導するための景観形成基準

- ・景観重要建造物及び景観重要樹木に関する事項
- ・屋外広告物と景観重要公共施設に関する事項
- ・景観まちづくりの推進方策

(2) 業務委託

業務委託名	内 容	金 額 (円)	備 考
景観計画修正業務委託	計画修正業務一式	496,800	

9 街なみ環境修景事業に関すること

旧例幣使街道や巴波川周辺一帯を歴史的町並み景観形成地区とし、郷土に誇りと愛着が持てるような、個性的で魅力あるまちづくりを推進するため、歴史的建造物の修景補助事業等を行った。

(1) 歴史的建造物等の修景補助事業

- ・件 数 2件
- ・補助額 3,080,000円

(2) 新築、増築、改築等工事の届出

- ・件 数 30件（建築物 19件、工作物 11件、その他の物件 1件）

(3) 町並み委員会

- ・開催回数 1回
- ・開催日 平成27年 2月 4日

10 都市景観形成事業に関すること

(1) 栃木市景観条例等の制定

栃木市景観計画で定めた本市の特色ある良好な景観の形成及び保全を総合的、計画的に推進するために条例等を制定した。

本条例等は、景観法に基づき一定規模を超える建築行為等について届出を行い、良好な景観形成と保全を誘導していくものである。

(2) 栃木市公共サインガイドラインの策定

栃木市公共サイン整備方針に基づき、「市民」や「観光や業務のために本市を訪れる方々」等の利用者に対し、公共施設へ円滑に「案内」、「誘導」するための技術指針として策定した。

本ガイドラインは、市が設置する「公共サイン」を対象とし、「公共サイン」の効果的な「整備」と「管理」を行うものである。

ア 主な策定事項

- ・サインの表示基準及び標準基準
- ・サインの維持管理

イ 業務委託

業務委託名	内 容	金 額 (円)	備 考
公共サイン整備ガイドライン策定業務委託	ガイドライン策定業務一式	2,505,600	

11 栃木県景観条例に基づく大規模行為届出に関すること

- ・栃木県景観条例第20条に基づく届出書の受理

件数 30件（建築物 29件、工作物 1件、開発行為 -件）

12 屋外広告物に関すること

(1) 屋外広告物の許可事務について

ア 許可申請及び届出件数

- ・許可申請件数 176件

- ・届出件数 13件

区 分		件 数 (件)
栃木県 屋外 広告物 条例	条例第5条等 屋外広告物の表示又は掲出物件の設置の許可	79
	条例第13条 屋外広告物の継続の許可	93
	条例第14条 屋外広告物の変更の許可	4
	条例第18条 屋外広告物の除却の届出の受理	13

イ 許可申請手数料

- ・件数 176件

- ・金額 1,477,720円

(2) 住民参加型違反広告物除却推進団体について

違反広告物の除却措置について、住民参加による地域での除却活動を推進するため、栃木市違反広告物除却推進制度に関する要綱に基づき、違反広告物除却推進団体を認定し、活動支援を行った。

ア 違反広告物除却推進団体の認定

- ・認定団体数 2団体

団 体 名	推 進 員 数 (人)	当 初 認 定 年 月 日
栃木市少年補導員会	46	平成22年 4月30日
大平町あじさいグループ	11	平成22年 6月15日

イ 活動回数

- ・活動回数 年12回

(3) 屋外広告物に関する現況調査について

伝統的建造物群保存地区である嘉右衛門町地区は、栃木県屋外広告物条例第3条の規定による禁止地域であることから、今後基準に適合しない屋外広告物を指導していくため、屋外広告物に関する現況調査を行った。

- ・業務委託

業 務 委 託 名	内 容	金 額 (円)	備 考
屋外広告物現況調査業務委託	現況調査業務一式	399,600	嘉右衛門町地区内

伝建まちづくり担当

1 伝統的建造物群保存地区のまちづくりに関すること

(1) 嘉右衛門町伝建地区まちづくり計画について

嘉右衛門町伝建地区のさらなる歴史を活かした特色あるまちづくりを推進するため、住民等との協働による具体的な取り組みを示した嘉右衛門町伝建地区まちづくり計画を8月に策定した。

(2) 嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会について

嘉右衛門町伝建地区まちづくり計画の推進を図るために、嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会を7月に設立し、具体的な取組を実現させるための検討を行うとともに、嘉右衛門町伝建地区の住民・事業者に働きかけ、まちづくりを実践した。

- ・ 設立総会 7月2日
- ・ 役員会 3回開催(10月29日、1月29日、3月11日)
- ・ 会議 2回開催(11月26日、2月4日)

ア 嘉右衛門町伝建地区のまちづくりの実践内容

期 日	事 業	場 所
12月25日	嘉右衛門町伝建地区まちづくり通信1号発行	
1月20日	嘉右衛門町伝建地区まちづくり通信2号発行	
1月21日	重伝建地区とはVOL.1～嘉右衛門町伝建地区の歴史を学ぶ	神明神社社務所
2月1日	嘉右衛門町伝建地区～第1回クリーン作戦	
2月14日	「嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会」先進地視察研修	群馬県桐生市 桐生新町伝建地区
2月21日	「嘉右衛門町伝建地区のまちづくり」勉強会	大町公民館
3月～	嘉右衛門町伝建地区～花いっぱい運動	
3月1日	嘉右衛門町伝建地区～第2回クリーン作戦	
3月7日	「嘉右衛門町伝建地区」町並み塾VOL.1	神明神社社務所
3月20日	嘉右衛門町伝建地区まちづくり通信3号発行	
3月28日	みんなの力によるまちづくりを考える勉強会～熊川宿から学ぶ～	田中家

(3) 嘉右衛門町伝建地区まちづくり計画庁内連絡会議について

嘉右衛門町伝建地区のまちづくり計画を総合的に調整し、推進するために、関係課による庁内連絡会議を11月に設置した。

- ・ 庁内連絡会議 1回開催(3月11日)

(4) 伝建地区サイン計画について

嘉右衛門町伝建地区への案内及び情報提供のために設置する案内板等において、市民及び来訪者等に対して分かりやすく、かつ正確に伝達するために、統一した公共サインの整備計画を3月に策定した。

- ・ 嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会での検討 2回開催(11月26日、2月4日)

・業務委託

業務委託名	内 容	金 額 (円)	備 考
伝建地区サイン計画策定業務委託	伝建地区サイン計画一式	961,200	

2 栃木市伝統的建造物群保存地区保存条例に基づく許認可等に関すること

(1) 現状変更行為の許可 (条例第5条)

- ・嘉右衛門町伝建地区 15件

(2) 現状変更行為の通知 (条例第7条)

- ・嘉右衛門町伝建地区 1件

市街地整備担当

1 土地区画整理事業に関すること

(1) 土地区画整理事業完了地区の測量座標データの管理

(2) 栃木市箱森西部地区土地区画整理事業

ア 事業概要

- ・面 積 約8.3h a
- ・組合員数 25人 (理事長 熊倉武夫)
- ・施行期間 平成20年度～平成27年度
- ・総事業費 533,000千円

イ 事業経過

- ・実施事業費 123,858,432円
- ・総会 3回開催 (4月25日、7月9日、2月12日)
- ・役員会 7回開催 (4月15日、4月25日、6月25日、9月4日、12月18日、2月2日、3月5日)
- ・評価委員会 1回開催 (3月24日)
- ・使用収益の開始 平成27年2月1日
- ・販売保留地 7画地 (面積 1,640.75㎡、販売額 34,995,325円)

ウ 実施工事 (組合発注)

工 事 名	内 容	金 額 (円)	備 考
区画道路築造工事 (分割2号)	L = 460.6m	28,080,000	H25繰越工事
区画道路築造工事	L = 274.5m	29,689,200	
整地工事	A = 11,474㎡	3,499,200	
区画道路舗装工事	L = 836.9m	10,800,000	
付帯工事 (その1)	1式	691,200	
付帯工事 (その2)	1式	810,000	

付帯工事（その3）	1式	702,000	
（仮称）箱森公園整備工事	A = 2,500m ²	27,410,400	
付帯工事（その4）	1式	702,000	
付帯工事（その5）	1式	432,000	
合 計		102,816,000	

エ 業務委託（組合発注）

業務委託名	内 容	金 額（円）	備 考
測量業務委託	画地確定測量（測設）	7,560,000	
調査・設計業務委託	事業計画書（変更）、 換地計画書、換地処 分、区画整理登記、 解散認可申請書作成	12,042,000	
調査業務委託	公共施設引継書作成	1,198,800	
合 計		20,800,800	

(3) 都賀町平川地区の大規模開発に関すること

ア 「平川地区」土地利用庁内検討委員会及び検討部会 各1回開催（3月25日）

イ 業務委託

業務委託名	内 容	金 額（円）	備 考
調査業務委託	まちづくり基本構想策定	1,404,000	

第2節 建築課

〔総括概要〕

建築課の主な分掌事務は、住宅政策の総合調整及び推進のほか、市営住宅全般、市有建築物の設計及び施工監理に関することである。

住宅関係については、定住人口の増加による市の活性化を図ることを目的とし定住希望者住宅新築等補助制度による補助を行ってきたが、平成25年に住宅を取得された方への2年間補助で制度が終了となるため、新たな定住促進施策の創設に向けての準備を行った。また、市内の空き家問題への対策として平成26年1月より開始した「あったか住まいるバンク制度」により、高齢者や子育て世帯への住み替え支援や地域の活性化等を目的とした空き家情報の提供及び空き家バンク登録物件にリフォーム補助を行った。

市営住宅の維持管理については、昭和31年度から平成15年度にかけて建設した市営住宅932戸及び特定公共賃貸住宅30戸の建物等を常に良好な状態に維持するために栃木市公営住宅等長寿命化計画に基づく管理運営と城内南市営住宅の屋根葺替工事ほか2件の改修工事を行った。また、4月1日より指定管理者制度を導入し、施設の管理、緊急修繕や使用料の納付相談、徴収業務を委託した。

市有建築物の設計及び施工監理については、各課からの依頼等により、設計及び工事監理業務委託が、大平中学校校舎改築等実施設計業務委託ほか31件、施工監理業務が、大平南小学校校舎改築工事ほか71件、賃貸借が、大平中学校仮設校舎賃貸借の1件であった。また、学校、老人福祉施設、市営住宅等の市有建築物207施設404棟について建築基準法に基づく定期点検業務委託を実施し、点検結果を施設所管課に報告した。

住宅担当

1 公営住宅管理戸数

(1) 市営住宅管理戸数

(単位：戸)

種別構造 団地名	木造	木造	準耐火	準耐火	中層	中層	中層	高層	計
	平屋建	2階建	平屋建	2階建	3階建	4階建	5階建	8階建	
本町市営住宅	-	-	-	-	-	-	20	-	20
菌部市営住宅	-	6	-	-	-	-	-	-	6
城内市営住宅	-	-	-	-	-	48	-	-	48
神田市営住宅	-	8	-	-	-	-	-	-	8
大宮市営住宅	-	-	-	-	42	88	-	-	130
川原田西市営住宅	-	-	-	-	24	-	-	-	24
川原田市営住宅	-	-	-	-	58	-	-	60	118

片柳市営住宅	-	-	84	12	-	-	-	-	96
川原田東市営住宅	-	-	60	-	-	-	-	-	60
城内南市営住宅	-	-	45	54	-	-	60	-	159
城内南第2市営住宅	-	-	-	-	12	88	30	-	130
平井市営住宅	-	-	-	-	-	16	-	-	16
平柳市営住宅	-	-	-	-	-	-	-	36	36
藤岡仲町市営住宅	4	-	4	-	-	-	-	-	8
藤岡南山市営住宅	25	-	4	-	-	-	-	-	29
藤岡荒立市営住宅	-	-	40	-	-	-	-	-	40
藤岡都賀市営住宅	-	-	4	-	-	-	-	-	4
岩舟西根南市営住宅	-	-	-	4	-	-	-	-	4
計	29	14	241	70	136	240	110	96	936
退去戸数	59								
入居戸数	30								

(2) 特定公共賃貸住宅管理戸数

管理戸数 30戸

退去戸数 2戸

入居戸数 -戸

(3) 改良住宅管理戸数

管理戸数 3戸

2 市営住宅維持管理関係

(1) 市営住宅改修工事費等 (3件)

合計 61,300,800円

工 事 内 容			
工事箇所	工 事 名	工 事 概 要	工事金額(円)
城内町2丁目 地内	城内南市営住宅屋根 瓦替工事	屋根葺替工事 低層4棟 (TC-1~4号棟) ガルバリウム鋼板製嵌合式 縦葺き 計 780㎡ 等	22,215,600
城内町2丁目 地内	城内南市営住宅外壁 及び排水管改修工事	外壁及び排水管改修工事 中層5階建1棟 (1号棟) 耐久性を高める外壁塗装 計 1,298㎡ 排水管改修 台所排水管 等	37,314,000
城内町2丁目 地内	城内南市営住宅建具 取替工事	建具取替工事 低層2階建2棟 (TC-8~9号棟) アルミ製引違窓中棧付 計 12箇所 等	1,771,200

(2) 指定管理者による市営住宅維持管理

市営住宅17団地の施設管理、緊急修繕工事、使用料納付相談及び滞納整理業務の委託

- ・指定管理者名称 共同事業体 栃木市公営住宅管理センター
- ・平成26年度委託料 40,335,000円

3 定住希望者住宅新築等補助制度

受付年度	取得年度	件数	金額（円）
平成26年度	平成23年取得	273	19,099,600
	平成24年取得	229	17,490,600
	平成25年取得	258	21,502,500
	計	760	58,092,700

4 あったか住まいのバンク制度

(1) 空き家バンク事業

空き家バンク登録物件数

地域	件数	備考
栃木地域	9	皆川城内町、平井町、富士見町、大宮町2件、城内町、藪部町、平柳町、片柳町
大平地域	1	大平町富田
藤岡地域	1	藤岡町藤岡
都賀地域	2	都賀町家中、都賀町大橋
西方地域	1	西方町金崎
計	14	

(2) 空き家バンクリフォーム等補助事業

空き家バンクリフォーム等補助件数

地域	件数	金額	備考
リフォーム補助	3	872,000円	賃貸3件
家財処分補助	2	72,000円	売買1件、賃貸1件
計	5	944,000円	

建築担当

1 設計・工事依頼関係

(1) 設計・工事監理業務委託 (32件) 合計 231,607,308円

主 な 業 務 委 託 内 容			
業 務 箇 所	業 務 名	業 務 概 要	委 託 金 額 (円)
大平町蔵井地内	大平中学校校舎改築等実施設計業務委託	改築実施設計業務 校舎棟等 解体実施設計業務	64,778,400

		校舎棟等 解体実施設計業務 大平学校給食センター 耐震補強実施設計業務 屋内運動場	
大平町西水代地内	大平南小学校校舎改築工事監理業務委託	校舎改築建築工事 校舎改築電気設備工事 校舎改築機械設備工事	30,672,000
入舟町地内 (旧栃木中央小学校跡地)	いりふね・そのべ統合保育園設計業務委託	保育園設計業務 (基本+実施設計) 建築・電気設備等 水準測量業務 メッシュ水準測量	26,730,000
その他業務委託件数 29 件			109,426,908

(2) 施工監理業務 (72件) 合計 4,648,487,127円

主 な 工 事 内 容			
工 事 箇 所	工 事 名	工 事 概 要	工事金額 (円)
大平町西水代地内	大平南小学校校舎改築工事	建築工事 RC造3階建て 延床面積 5497.71m ²	1,500,120,000
藤岡町赤麻地内	藤岡地域統合保育園整備工事(園舎新築工事)	建築工事 鉄骨平屋建て 延床面積 1,379.62m ²	448,364,160
都賀町家中地内	家中小学校屋内運動場改築工事	建築工事 S造平屋建て 延床面積 893.20m ²	260,280,000
万町地内外	同報系防災行政無線整備工事	電気通信工事 センター設備 本庁舎外設備 屋外スピーカー設備	147,960,000
大平町蔵井地内	大平中学校既設改修工事	校舎解体工事 教室棟 RC造3階建て 管理棟 RC造2階建て 技術棟 S造平屋建て 給食センター解体工事 学校給食センター棟 S造平屋建て	143,866,800
その他工事件数 67 件			2,147,896,167

(3) 賃貸借(工事) (1件) 合計 189,239,760円

主 な 賃 貸 借 (工 事) 内 容			
工 事 箇 所	賃 貸 借 名	工 事 概 要	賃 貸 借 金 額 (円)
大平町蔵井地内	大平中学校仮設校舎 賃貸借	仮設校舎設置工事 S造2階建て 延床面積4725.74m ² 賃貸借 校舎棟(A棟) 校舎棟(B棟) 渡り廊下① 渡り廊下② 物置①～④ 駐車場①②	189,239,760

(4) 定期点検業務委託 (全207施設404棟) 合計 19,666,800円

主 な 業 務 委 託 内 容			
業 務 箇 所	業 務 名	業 務 概 要	委 託 金 額 (円)
西方町本城地内外	市有建築物定期点検 業務委託(西方)	点検業務 西方総合支所 西方保健センター等 20施設32棟	1,436,400
藤岡町赤麻地内外	市有建築物定期点検 業務委託(藤岡その2)	点検業務 部屋保育園 道の駅「みかも」等 16施設28棟	1,339,200
その他定期点検業務委託件数 15件		171施設344棟	16,891,200

第3節 建築指導課

〔総括概要〕

市民の生命・財産の保護及び都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、国土の均衡ある発展と公共の福祉の増進に資するため、建築指導業務、建築審査業務、開発指導業務を行った。

建築指導業務及び建築審査業務では、建築基準法に基づく許可、私有地内に築造された道路位置の指定、建築確認審査、確認済証及び完了検査済証の交付等、建築行政事務を行った。

地震に強いまちづくりを推進するため、栃木市建築物耐震改修促進計画に基づき、昭和56年以前の旧耐震基準で建築された木造住宅の所有者等に対し、耐震化の重要性や各種耐震補助制度の普及啓発を行うとともに、耐震診断や補強計画策定、耐震改修工事及び耐震建替工事について費用の一部助成を行い、民間木造住宅の耐震化の促進を図った。

その他、違反建築物や老朽化が著しい建築物の是正指導に取り組む一方、狭あい道路を解消するため、建築基準法第42条第2項に指定している道路の後退用地の所有者に対し、無償使用承諾の要請を行った。

また、建設リサイクル法に基づく分別解体等の届出書等の受理及び解体現場の立入調査を行い、建築物の分別解体について助言指導を行った。

開発指導業務では、都市周辺部における無秩序な市街化及び不良市街地の形成を防止するため、開発行為の許可等に係わる事務について、都市計画法の規定に基づき許可、協議、指導等を行った。

また、庁内での開発行為等に関する情報交換や意思統一を図るために関係課職員の参加を求め、土地利用調整会議を毎月1回開催した。

建築指導担当

1 木造住宅耐震診断・耐震改修等補助制度

(1) 耐震診断（補助計画策定含む）

申請件数	24件	補助額計	1,390,000円
------	-----	------	------------

(2) 耐震改修等（建替え含む）

申請件数	11件	補助額計	8,992,000円
------	-----	------	------------

2 道路位置指定

指定件数	5件	指定延長	239m
廃止件数	-	廃止延長	-

3 建設リサイクル法による届出及び通知

10条届出	441件	11条通知	103件
-------	------	-------	------

4 道路後退用地無償使用承諾

承諾件数	39件	後退面積計	605 m ²
------	-----	-------	--------------------

5 狭あい道路拡幅整備促進事業

(1) 分筆測量に係る補助申請

申請件数	8件	補助額計	2,077,000円
------	----	------	------------

(2) 工作物等撤去に係る補助申請

申請件数	9件	補助額計	644,000円
------	----	------	----------

6 建築基準法に基づく建築許可等の状況

条項の区分	件数(件)
法第7条の6第1項又は法第18条第22項	1
法第43条第1項	17
法第44条第1項	-
法第47条	-
法第48条第1項から第13項	-
法第51条	1
法第52条第14項	-
法第53条第4項、第5項	-
法第53条の2第1項	-
法第55条第2項、第3項	-
法第56条の2第1項	-
法第57条の4第1項	-
法第59条第1項、第4項	-
法第59条の2第1項	-
法第60条の2第1項	-
法第67条の2第3項、第5項、第9項	-
法第68条第1項から第3項、第5項	-
法第68条の3から第68条の7	-
法第85条	4
法第86条第1項から第4項	-
総計	23

7 建築確認申請受付件数及び同手数料

- ・受付状況等 【別表】平成26年度建築確認受付件数及び同手数料参照

【別表】平成26年度建築確認受付件数及び同手数料

	確認申請																中間検査		完了検査		許可認定 (内 42-1-5)		各種証明		月別計		適合判定		
	1号		2号		3号		4号		EV		工作物		計画変更		計		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額													
4月	3	225,000	-	-	-	-	33	649,000	-	-	-	-	2	32,000	38	906,000	3	63,000	36	1,119,000	2	83,000	9	1,800	88	2,172,800	1	159,000	
																					1	50,000							
5月	3	140,000	-	-	2	60,000	35	733,000	-	-	-	-	3	39,000	43	972,000	-	-	41	955,000	3	226,000	8	1,600	95	2,154,600	1	159,000	
																					-	-							
6月	2	74,000	-	-	-	-	35	773,000	-	-	1	13,000	6	59,000	44	919,000	2	42,000	37	1,001,000	2	93,000	8	1,600	93	2,056,600	-	-	
																					-	-							
7月	1	23,000	-	-	-	-	31	657,000	-	-	3	39,000	2	103,000	37	822,000	4	84,000	39	1,099,000	3	116,000	3	600	86	2,121,600	-	-	
																					1	50,000							
8月	3	126,000	-	-	2	60,000	35	733,000	-	-	1	13,000	-	-	41	932,000	3	63,000	32	894,000	1	33,000	4	800	81	1,922,800	2	318,000	
																					-	-							
9月	4	483,000	-	-	1	23,000	45	939,000	-	-	-	-	2	18,000	52	1,463,000	-	-	33	847,000	2	66,000	6	1,200	93	2,377,200	3	614,000	
																					-	-							
10月	2	46,000	-	-	3	168,000	27	581,000	-	-	-	-	3	27,000	35	822,000	3	63,000	40	1,068,000	1	33,000	4	800	83	1,986,800	1	212,000	
																					-	-							
11月	2	46,000	-	-	-	-	29	613,000	-	-	-	-	3	27,000	34	686,000	-	-	30	727,000	2	66,000	6	1,200	72	1,480,200	-	-	
																					-	-							
12月	4	112,000	-	-	-	-	21	489,000	-	-	-	-	1	15,000	26	616,000	1	21,000	32	792,000	4	149,000	4	800	67	1,578,800	-	-	
																					1	50,000							
1月	3	242,000	-	-	-	-	35	691,000	-	-	-	-	-	-	38	933,000	1	21,000	32	765,000	2	83,000	4	800	77	1,802,800	-	-	
																					1	50,000							
2月	4	213,000	-	-	-	-	29	627,000	1	15,000	-	-	5	77,000	39	932,000	1	21,000	33	942,000	1	120,000	8	1,600	82	2,016,600	-	-	
																					-	-							
3月	5	229,000	-	-	1	23,000	30	636,000	-	-	1	13,000	2	24,000	39	925,000	3	63,000	49	1,191,000	4	363,000	10	2,000	105	2,544,000	4	773,000	
																					-	-							
計	36	1,959,000	-	-	9	334,000	385	8,121,000	1	15,000	6	78,000	29	421,000	466	10,928,000	21	441,000	434	11,400,000	27	1,431,000	74	14,800	1,022	24,214,800	12	2,235,000	
																					4	200,000							

建築審査担当

1 建築確認、中間検査合格証及び検査済証の交付件数 (単位：件)

区分		第1号建築物	第2号建築物	第3号建築物	第4号建築物	建築設備	工作物	計
確認	栃木市	32	-	9	383	1	6	431
	指定確認検査機関	38	-	68	437	14	14	571
	総数	70	-	77	820	15	20	1,002
計画変更	栃木市	3	-	1	24	1	-	29
	指定確認検査機関	8	-	18	40	-	-	66
	総数	11	-	19	64	1	-	95
中間検査	栃木市	-	-	-	19	-	-	19
	指定確認検査機関	4	-	-	119	-	-	123
	総数	4	-	-	138	-	-	142
完了検査	栃木市	26	-	11	400	1	4	442
	指定確認検査機関	31	-	69	439	6	13	558
	総数	57	-	80	839	7	17	1,000

2 計画通知（法第18条）件数 (単位：件)

区分		第1号建築物	第2号建築物	第3号建築物	第4号建築物	建築設備	工作物	計
計画通知	確認	4	-	3	2	-	3	12
	計画変更	2	-	2	1	-	-	5
	中間検査	-	-	-	-	-	-	-
	完了検査	2	-	2	4	2	4	14

3 住宅金融支援機構審査申請件数取扱状況

・手数料収入 -円

取扱状況 (単位：戸)

一戸建住宅	共同住宅	既存住宅購入
-	-	-

4 長期優良住宅建築等計画の認定件数 (単位：件)

申請件数	137	認定件数	137
------	-----	------	-----

5 低炭素建築物新築等計画の認定件数 (単位：件)

申請件数	1	認定件数	1
------	---	------	---

6 バリアフリー法による認定件数 (単位：件)

申請件数	-	認定件数	-
------	---	------	---

7 栃木県ひとにやさしいまちづくり条例による届出件数 (単位：件)

届出件数	22
------	----

8 省エネ法による届出件数 (単位：件)

届出件数	73
------	----

開発指導担当

1 都市計画法に基づく開発許可制度に関すること

(1) 許可等の状況

区 分		件数(件)
都 市 計 画 法	法第29条第1項 開発許可	126
	法第34条の2第1項 開発許可の特例の協議	-
	法第35条の2第1項 開発変更許可	17
	法第36条第2項 完了検査及び検査済証の交付	118
	法第36条第3項 完了公告	123
	法第37条第1項 建築制限解除承認	22
	法第38条 開発廃止届の受理	4
	法第42条第1項 用途変更等許可	8
	法第43条第1項 建築行為許可	36
	法第46条 開発登録簿の調製	126
	法第47条第5項 開発登録簿の写しの交付	152
	省令第60条 開発行為又は建築行為に関する証明	230

(2) 開発行為等許可申請手数料の収納状況

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数(件)	25	20	26	33	26	20	
金額(円)	892,770	466,280	278,660	1,392,240	915,480	226,910	
月 別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
件数(件)	26	20	24	19	23	33	295
金額(円)	405,100	508,700	363,400	526,650	728,100	1,032,570	7,736,860

※ 件数及び金額は、受付ベース

(3) 栃木県開発審査会

市街化調整区域内における開発行為のうち、都市計画法第34条第14号に定める立地基準の該非を審査する機関で本年度は6回開催された。

・個別付議 1件

・報告事案 43件

(4) 栃木県開発許可事務連絡協議会

開発許可制度の有効な運用と事務改善を目的とする協議会。

・幹事会 1回

・総会 2回 ※ 臨時総会1回を含む

・研修会 3回

・先進都市視察研修 1回

2 優良宅地の認定に関すること

租税特別措置法に基づく優良宅地の認定申請はなかった。

第9章 大平総合支所

第1節 地域まちづくり課

〔総括概要〕

地域まちづくり課の主な分掌事務は、地域協議会、広報広聴、自治会、庁舎・共用車の管理、OA機器等の備品の管理に関することである。

地域協議会は、地域の意見を市政に反映させることを目的として8回開催した。

また、地域協議会研究会から地域協議会だよりを隔月（奇数月）で発行し、協議会の活動内容や地域自治区内の情報を発信した。

広聴事業については、市民から市政に対する意見や提案を直接聴くため、まちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会については、大平地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

庁舎及び付属施設の管理については、主に冷暖房管理及び節電対策並びに施設保全の各種業務委託等を行った。

地域自治担当

1 地域協議会関係

地域自治区制度による大平町地域協議会は、15人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成25年4月1日～平成27年3月31日）

区分	No.	氏名	備考
1号委員	1	伊藤 宏幸	大平地区体育協会
	2	尾花 隆男	大平地区社会福祉協議会
	3	今井 卓	栃木市認定農業者協議会大平支部
	4	藤崎 英治	大平町商工会
	5	川田 匡男	栃木市老人クラブ連合会大平支部
	6	佐山 幸子	大平女性団体連絡協議会
	7	中島 豊和	栃木市PTA連合会大平ブロック
	8	柳田 和子	大平町まちづくり団体連絡協議会
	9	山田 勝三	大平地域自治会連合会
2号委員	10	赤澤 美智子	学識経験を有する者
	11	阿部 勝彦	
	12	柴田 保男	
3号委員	13	小林 明彦	公募に応じた者

14	高際 悦子
15	富山 勝也

(2) 開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	4月25日（金） 午後1時30分～ 大平総合支所 大会議室	報告事項等 ・平成26年度の各課の主な取り組みについて
第2回	5月23日（金） 午後1時30分～ 大平総合支所 大会議室	報告事項等 ・大平中学校校舎整備基本設計について ・栃木市総合計画（改訂版）の策定について
第3回	6月26日（木） 午後1時30分～ 大平総合支所 大会議室	意見聴取事項 ・合併に伴う都市計画税の均一課税について 報告事項等 ・栃木市斎場再整備基本計画について ・水道料金統一に関する答申の報告について ・下水道使用料の統一及び下水道受益者負担金の再編に関する答申の報告について ・農業集落排水施設使用料及び農業集落排水事業受益者分担金の再編に関する答申の報告について ・栃木農業振興地域整備計画の変更について
第4回	7月25日（金） 午後1時30分～ 大平総合支所 大会議室	意見聴取事項 ・投票区の見直しについて ・水道料金統一について ・下水道使用料の統一及び下水道受益者負担金の再編について ・農業集落排水施設使用料及び農業集落排水事業受益者分担金の再編について 報告事項等 ・使用料及び手数料の見直し方針について ・クールシェアの実施について
第5回	8月22日（金） 午後1時30分～ 大平総合支所 大会議室	意見聴取事項 ・栃木市文化振興計画（素案）について ・栃木市地域づくり推進条例（案）及び同条例施行規則（案）について 報告事項等 ・一般廃棄物処理基本計画策定着手について ・「栃木市新たな地域自治制度基本構想（素案）」に

		についての意見に対する回答について
第6回	9月26日（金） 午後1時30分～ 大平総合支所 大会議室	報告事項等 ・ふれあいバス岩舟線の運行及び藤岡線の見直しについて
第7回	1月23日（金） 午後1時30分～ 大平総合支所 大会議室	報告事項等 ・組織機構の見直しについて（非公開） ・栃木市公民館の休館日の統一について ・日直の見直しについて
第8回	3月27日（金） 午後3時30分～ 大平総合支所 大会議室	報告事項等 ・合併時に「合併後再編」としている事務事業の調整状況について ・平成23～25年度に地域協議会等から提出された意見に対する市の対応状況について ・大平町地域協議会から提出された意見書に対する市の回答書について

(3) 地域協議会研究会関係

地域協議会の内部組織として地域協議会委員全員をもって構成する「大平町地域協議会研究会」において、大平地域のまちづくりを推進するための調査研究等を行った。

ア 活動実績

- ・総会 2回 / 研究会 2回 / 分科会 15回 / 広報委員会 1回

イ 地域協議会だよりの発行

地域協議会の協議内容を市民にお知らせするため、「地域協議会だより」を隔月（奇数月）で発行した。また、研究会の解散に伴い「地域協議会だより」最終号を発行した。

- ・発行号数 第32号～第38号（最終号）
- ・体 裁 A3版 両面カラー刷り（第36号～第38号はA4版で発行）
- ・発行部数 各9,200部

2 広聴関係

まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見、提案等を聴き、市民の声を今後の市の行政経営に生かす目的で実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前質問数(件)	フリートーク数(人)	自治会数	参加者数(人)
1	6月30日(月)	大平隣保館	新1～4、西野田1～2、榎本(荒町、上下、旭)、西水代(上1～上3、下、	1	6	17	65

			瓜畑)、伯仲(北南西)				
2	7月7日(月)	大平総合支所	富田 1~8、西山田 1~3、下皆川 1~2、日立、中央町第 1	3	6	15	67
3	7月8日(火)	大平東地区公民館	横堀、牛久、上牛久、川連、土与、蔵井、真弓(西南東中)、下高島、上高島、中央町第 2、北武井	6	8	14	77
合 計				10	20	46	209
				30			

3 まちづくり関係

(1) ホームページ「フル里ポータルサイト」の管理運営

大平地域への来訪者に向けた情報発信手段として、おおひらコンシェルジュメンバーが主体となり大平町観光ぶどう園協議会等の協力のもと現地取材を行い、フルーツ狩りや里山体験を紹介するホームページの管理運営を行った。

(2) 大平町まちづくり団体連絡協議会

大平地域内のまちづくりに関連する団体相互が交流し、活動の情報及び課題を共有することで、相互の理解と協力を深め、各団体が更なる広がりを持ったまちづくり活動を展開することを目的とする。

ア 組織構成

(ア) 組織

No.	団 体 名
1	おおひらコンシェルジュ
2	NPO法人太平山南山麓友の会
3	大平町観光案内ボランティアの会
4	NPO法人自然と人間の森おおひら
5	富田地区中心市街地商業振興会
6	まちの駅ネットワークおおひら

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長1人、幹事4人

イ 会議

(ア) 総会

- ・実施日 5月28日(水)
- ・出席者 14人
- ・内 容 平成25年度事業報告について
平成26年度事業計画について

役員の選任について

(イ) 第1回役員会

- ・実施日 3月24日(火)
- ・内容 大平地域会議委員の推薦について

4 市民活動支援事業

大平地域のNPO法人は現在5法人あり、年度毎の届出や変更届出等の書類受領等事務を行った。

5 総合支所会議

総合支所長が主宰し、総合支所の業務の調整及び連絡を行った。

- ・開催回数 10回
- ・内容 審議事項 2件
報告事項 12件
連絡事項 9件

6 自治会関係

地域住民の福祉の向上に寄与することを目的とし各種事業を支援し、大平地域自治会連合会の事務局として自治会運営の円滑化を図った。

(1) 自治会との連絡調整

ア 自治会長の把握

次年度の自治会長及び担当戸数等を連絡してもらい名簿を作成

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 46自治会

イ 自治会長会議の開催

- ・開催日 4月11日(金)
- ・内容 各課事務についての説明及び連絡
終了後、大平地域自治会連合会総会を開催

ウ 自治会報償金の支給

自治会に対し報償金を支給(4月1日現在の世帯数を基に2月に支出)

(2) 大平地域自治会連合会

ア 組織構成

(ア) 組織

- ・単位自治会 46自治会

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長2人、幹事3人

イ 会議

(ア) 総会(自治会長会議終了後)

- ・実施日 4月11日(金)
- ・出席者 46人

- ・内 容 平成 26 年度事業計画・収支予算について
役員の選出について等
- (イ) 第 1 回役員会
 - ・実施日 5月1日(木)
 - ・内 容 各種委員等の委嘱について
主な行事予定について
- (ウ) 第 2 回役員会
 - ・実施日 7月9日(水)
 - ・内 容 自治会長研修会について
視察研修の実施について
- (エ) 第 3 回役員会
 - ・実施日 9月22日(月)
 - ・内 容 視察研修行程について
- (オ) 第 4 回役員会
 - ・実施日 3月17日(火)
 - ・内 容 平成 27 年度事業計画について
平成 27 年度予算について
平成 27 年度総会について
大平地域会議委員の推薦について

ウ 主な事業

- (ア) 自治会長研修会
 - ・実施日 8月6日(水)
 - ・場 所 大平総合支所大会議室
 - ・内 容 各自治会が抱えている諸問題等について取組事例の教示及び意見交換について
 - ・出席者 31人
- (イ) 視察研修会
 - ・実施日 11月10日(月)～11(火)
 - ・視察地 福島県いわき市（NPO法人3.11被災者を支援するいわき連絡協議会）
 - ・内 容 東日本大震災での被災体験や現状、復興への思い、防災について
 - ・出席者 21人
- (ウ) 自主事業

単位自治会の組織強化と活動の活性化を図るため、交付金制度に基づき全46自治会に活動費を助成した。
- (エ) 栃木市自治会連合会関係

栃木市自治会連合会総会、役員会等に参加し、各地域連合会との連絡調整を図った。

 - ・出席者 役員6人

7 太平山麓エリアの観光拠点まちづくり事業

地域特性を最大限に引き出し、太平山南山麓エリアを一大観光拠点としていくための調査・検討の結果を基に事業推進に向けた検討を行う「太平山麓エリアの観光拠点まちづくり推進会議」を開催した。

(1) 会議の開催

開催日	内 容
6月19日(木)	・ワイン用ブドウ生産の振興策について ・今後のスケジュールについて
10月3日(金)	・太平山麓エリアの観光拠点まちづくりの推進について ・先進地視察について
3月30日(月)	・観光パッケージ商品の事業化について ・今後のスケジュールについて

(2) 先進地視察研修会の開催

- ・実施日 11月14日(金)
- ・視察先 長野県東御市 ヴィラデスト・ガーデンファームアンドワイナリー
- ・内 容 ワイン特区の概要等について
- ・出席者 19人

総務担当

1 文書発送関係

後納郵便発送件数 140,962件

2 情報系パソコンの整備状況

区 分	課 名	パソコン(台)
大平町区長、総合支所長		2
大平総合支所	地域まちづくり課	10
	税務課	15
	生活環境課	15
	健康福祉課	23
	産業振興課	11
	都市整備課	9
	都市建設課	10
教育委員会	大平教育支所	19
生活環境部	人権・男女共同参画課	8
建設水道部	水道工務課 南部水道事務所	6
保健福祉部	こども課 大平みなみ児童館	4
	保育課 大平西保育園、大平南第1保育園、大平南第2保育園、大平東保育園	12

合 計	144
-----	-----

3 電算処理業務の委託契約

名 称	業 務 名
三協コンピュータ(株)	・総合支所パソコン保守運用管理業務委託
国際航業(株)	・庁内イントラネットGISシステム保守業務 ・地図情報インターネット公開システム使用等契約
(株)TKC	・TASKマスターハードウェア保守業務委託 ・TASKシステムハードウェア保守業務委託 (申告受付支援サーバ、申告受付支援端末ほか) ・総合支所業務系クライアントパソコン等保守業務委託

4 庁舎及び附属施設等の管理事務業務

大平総合支所庁舎の冷暖房運転管理及び節電管理を行った。

・実施内容 エコオフィス対策

大型空調機による冷房運転と同時にピーク電力削減対策

ボイラー運転による暖房運転

5 庁舎内の業務委託

委 託 名 等	委託金額 (円)
大平総合支所常駐清掃業務	1,159,920
大平総合支所機械警備業務	1,034,208
大平総合支所定期清掃業務	650,700
大平総合支所庁舎内空調設備(冷暖房)定期保守点検業務	561,600
大平総合支所構内電話交換設備保守業務	492,480
その他業務委託件数 8件	1,096,630
合 計	4,995,538

6 庁舎内の修繕工事等

工 事 名 等	工事金額 (円)
大平総合支所新館1階照明器具修繕工事	194,400
大平総合支所庁舎電話移設・修繕工事	75,600
大平総合支所庁舎別館用受水槽本体亀裂部補修工事	57,240
その他修繕工事件数 4件	72,792
合 計	400,032

7 支所整備工事等

工 事 名 等	工事金額（円）
大平総合支所庁舎ひかり電話オフィス導入電話交換機工事	378,000
大平総合支所健康福祉課移転に伴う電話工事	324,000
その他工事件数 3件	306,504
合 計	1,008,504

8 支所管内の光熱費等の管理に関する事務

総合支所管内の光熱費等の管理を実施した。

区 分	使用量	金額（円）	備 考
電 気	214,516 kWh	5,890,704	大平総合支所、車両センター
水 道	1,140 m ³	145,482	大平総合支所、車両センター
ガ ス	183.10 m ³	104,796	大平総合支所
ガソリン	6,344.27 ℓ	984,209	共用車等
軽 油	4,517.00 ℓ	604,977	市有バス等
A 重 油	14,000 ℓ	1,216,080	大平総合支所
灯 油	498.00 ℓ	40,049	大平総合支所

9 大平総合支所(仮)駐車場の駐車に関する管理

- ・実施内容 不適切駐車(通勤目的駐車車両)抑制のために、北側出入口2箇所についてチェーンによる夜間閉鎖(平日;18:00～翌日8:00、土日祝日;17:00～翌日8:30)を実施した。
また、駐車場内砂利敷き及び落ち葉の撤去作業を行った。

10 共用車管理状況

区 分	数 量（台）
普通乗合（大型バス 42人）	1
普通乗用	2
小型乗用	4
軽乗用	5
小型貨物	4
軽貨物	1

11 市有バスの運行

(単位：回)

	日帰り運用	宿泊運用	合 計
市 内	42	-	42
市 外	31	-	31
県 外	27	4	31
合 計	100	4	104

12 普通財産の管理等に関する事務

管内の普通財産の管理（除草作業、枝おろし等）及び貸付業務を実施した。

(1) 普通財産の管理

除草、枝おろし、滞水解消、落葉処分作業等 38日（延べ日数）

(2) 普通財産の貸付

区 分	件数(件)	面 積(m ²)	収入金額(円)
市有地（大平地域）	10	6,305.24	413,368

第2節 税務課

〔総括概要〕

我が国の経済は、実質GDP成長率が6四半期連続のプラス成長となり、大企業を中心に収益の改善を背景として設備投資が増加するなど緩やかながら着実に回復基調が続いている。

また、雇用は徐々に改善し、賃金引上げの効果も出始めており、物価の動向をみるとデフレ脱却へ向けて着実に進んでいる。しかし、新興国の経済の減速や消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動等の影響から消費や生産などに弱い動きがみられるなど、まだまだ予断を許さない状況である。

このような状況の下、自主財源である市税については、その重要性がますます高まり、これまで以上に厳正・公平な税務行政の執行が求められており、常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務執行に当たった。また、4月には岩舟町との合併が整い、税務担当組織も拡大したが、本庁及び総合支所が一体となり事務の調整・効率化を行い、協力して業務の執行に当たった。

本旨達成のために取り組んだ主な業務については、市民税関係では、課税客体を適正に把握するため、個人市民税未申告者に対する申告の催告や臨戸訪問を実施した。また一層の税収確保に向けて、県税事務所と協働で、未申告法人の活動状況調査や申告指導及び市内事業者に対して普通徴収から特別徴収への切替え指導を実施した。また、保険税（料）関係では、転入者や非課税年金受給者に対しての適正な賦課をするため、簡易申告等を実施し、軽自動車税関係では、課税客体を適正に把握するため、車両の現況調査等を実施した。

資産税関係では、巡回調査を行い、新增築家屋、滅失家屋、土地の現況把握に努め、償却資産未申告事業者に対する催告を行った。

収税関係では、市税等の収納率向上と市民の納税意識の高揚を図るため、市税等徴収強化事業として、年間を通じての税務担当職員による巡回徴収や市税等収納員による臨戸徴収訪問を行い、加えて全庁的な取組として、課長補佐以上の職員と税務及び保険担当職員等による特別巡回徴収を実施した。さらに、国保巡回訪問催告、休日夜間納税相談窓口の開設など、税収確保へ向けた取組を展開した。

市民税担当

1 諸証明等の交付（大平地域分）

区 分	件・冊・枚数		摘 要
	有 料	無料(公用等)	
諸 証 明	6,323	1,109	・納税、所得及びその他の証明 1件につき200円 ・土地及び建物の評価証明 1件につき200円 ただし、土地は5筆、建物は5棟以下を1件とし

			1件増すごとに100円を加算する。 ・住宅用家屋証明 1件につき1,300円
公簿閲覧	269	252	
計	6,592	1,361	

- 2 市民税、軽自動車税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料及び介護保険料の業務については、本庁市民税課に一括して掲載。

資産税担当

資産税担当の業務については、全て本庁資産税課に一括して掲載。

収税担当

- 1 差押（参加差押含む）（上段：市全体/下段：大平地域）（単位：件）

差押物件	年度当初	差押	解除	年度末
不動産	168	6	9	165
	5	-	-	5
自動車	6	1	1	6
	1	1	1	1
電話加入権	6	-	-	6
	-	-	-	-
債権その他	321	661	659	323
	34	71	41	64
計	501	668	669	500
	40	72	42	70

- 2 交付要求（上段：市全体/下段：大平地域）（単位：件）

年度当初	要求	終結	年度末
90	61	49	102
7	5	-	12

- 3 催告書発送及び納付状況（上段：市全体/下段：大平地域）

実施日	発送件数（件）	納付件数（件）	納付額（円）
5月9日（金）	1,944	1,051	18,960,713
	367	-	-
6月20日（金）	5,045	1,968	26,260,748
	847	-	-

10月24日（金）	5,416	2,889	54,746,735
	908	-	-
1月23日（金）	2,903	1,525	29,248,527
	390	-	-
計	15,308	7,433	129,216,723
	2,512	-	-

4 休日納税相談窓口（上段：市全体/下段：大平地域）

平日に納付が困難な未納者を対象とした休日納税相談窓口を開設し、納税指導を行い、納付を促した。

	実 施 日	納付件数(件)	納 付 額 (円)
第1回	5月17日（土）	92	1,222,700
		21	169,800
第2回	6月29日（日）	68	902,800
		3	54,700
第3回	11月1日（土）	58	887,100
		13	280,000
第4回	2月1日（日）	98	1,398,430
		10	133,300
計		316	4,411,030
		47	637,800

5 市税等収納員による徴収事業（上段：市全体/下段：大平地域）

市税、国民健康保険税及び介護保険料の徴収率向上のため、市税等収納員2人による臨戸徴収訪問を実施した。

徴収世帯数(件)	徴収金額(円)	口座振替(件)	納付指導(件)
7,637	237,018,385	37	3,552
2,131	54,793,784	4	1,598

6 市税等徴収強化事業（上段：市全体/下段：大平地域）

市税等の収納率の向上と市民の納税意識の高揚を図ることを目的として、課長補佐以上の職員と税務及び保険担当職員等による特別巡回徴収を実施した。

・実施期間 12月5日（金）～19日（金）

訪問人数(人)	徴收件数(件)	徴収金額(円)
1,723	205	7,333,440
195	22	1,198,200

第3節 生活環境課

〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、住民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書などの交付を行った。

旅券事務については、一般旅券の発給申請の受理及び交付事務を行った。

国民健康保険事業については、公正かつ公平な保険給付を実施したほか、生活習慣病等の疾病予防に重点を置いた特定健康診査、疾病の早期発見・早期治療のための人間ドック（一般・脳）検診事業などを積極的に推進し、さらに国民健康保険特別会計の健全運営に努めた。

後期高齢者医療事業については、栃木県後期高齢者医療広域連合と連携を図りながら、各種届出書及び申請書等の受付のほか後期高齢者医療特別会計の健全運営に努めた。

各種医療費助成事業については、市民の保健の向上と福祉の増進を図るため、重度心身障がい者、こども（中学校3年生まで）、妊産婦及びひとり親家庭に対し医療費を助成した。また、不妊治療を受けている夫婦に対し経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費の一部を助成した。不育症治療を受けている夫婦への助成制度については、補助申請はなかった。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理及び進達等を行った。

生活環境事業については、大気、水、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の収集を円滑に進めるため、分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。

また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のための市民意識の啓発推進に努めた。

交通安全事業については、市民総ぐるみ運動をはじめとして、交通安全運動を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯灯の修繕、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

住民担当

1 戸籍事務

戸籍届出件数

・届出総数 507件（出生202件、婚姻73件、死亡34件、離婚31件等）

2 窓口事務

(1) 窓口届出処理件数

（単位：件）

処 理 事 項		件数	処 理 事 項	件数
戸籍届		507	死体埋火葬許可 （栃木市斎場利用なし）	1
住民異動届		2,350		
計		2,857	死胎埋火葬許可 （栃木市斎場利用なし）	-
印鑑	登 録	1,048		
	廃 止	427	死産届	2
計		1,475	計	3
			合 計	4,335

(2) 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
戸 籍	全部事項証明	2,804	1,261,800	住 民 票	世帯全員	4,322	864,400
	個人事項証明	891	400,950		個 人	7,103	1,420,600
	除籍謄本	1,681	1,260,750		証 明	314	62,800
	除籍抄本	12	9,000		閲 覧	-	-
	戸籍証明	17	5,950		年金現況証明	-	-
	受理証明	41	14,350		戸籍の附票	309	61,800
	廃棄証明	3	-		公 用	91	-
	出産証明	3	-		広 域	3	600
	不受理証明	-	-		住基カード(有料)	8	4,000
	公 用	82	-		住基カード(無料)	75	-
	計	5,534	2,952,800		計	12,225	2,414,200
証 明 書	印鑑証明	8,556	1,711,200	そ の 他	印鑑登録	1,048	209,600
	諸証明	57	11,400		印鑑登録廃止	427	-
	身分証明	170	34,000		臨時運行許可証	250	187,500
	住居表示証明	92	-		労基証明	35	-
	公 用	97	-		人口統計	5	-
	選挙証明	-	-		公的個人認証	33	16,500
	計	8,972	1,756,600		計	1,798	413,600
合 計				28,529 件		7,537,200 円	

(3) 斎場及び霊きゅう車使用許可件数

種 類	区 分		件数 (件)		金額 (円)
齋 場	市 内	大 人	31	33	-
		小 人	-		
		死産児	2		
	市 外	大 人	-	-	-
		小 人	-		
		死産児	-		
エ ナ		-	-	-	
計			33	-	
霊きゆう車	往 路	市 内	29	130,500	
		市 外	-	-	
	帰 路	市 内	28	42,000	
		市 外	-	-	
計			57	172,500	
待 合 室	市 内	29	87,000		
	市 外	-	-		
計			29	87,000	
合 計			119	259,500	

(4) (1)～(3)のうち延長窓口処理件数 (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	51
住民票写し等交付	169
印鑑登録証明書交付	106
印鑑登録	42
戸籍届	13
住民異動届	36
齋場、霊きゆう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	3
パスポート受付	65
窓口及び電話による相談、問い合わせ等	49
合 計	534

3 中長期在留者住居地届出等事務 (単位：件)

種 別	件 数
住居地の変更届出(転入)	203
住居地の変更届出(転居)	117

新規上陸後の居住地届出	15
資格変更等に伴う住居地届出	39
特別永住者の住居地届出	-
特別永住者の証明書の交付	-
特別永住者住居地の変更届出(転入)	-
特別永住者住居地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-
市町村通知	-
合 計	374

4 一般旅券申請・交付件数 (単位:件)

月	申請	交付	月	申請	交付
4月	23	31	10月	26	37
5月	31	30	11月	27	16
6月	44	33	12月	37	37
7月	41	40	1月	47	36
8月	46	53	2月	37	43
9月	34	32	3月	28	39
			合計	421	427

保険医療担当

1 国民健康保険の給付等に係る申請の受付等に関すること

(1) 高額療養費の受付状況 (単位:件)

高額療養費受付件数	一般	769
	退職者	25
限度額適用認定証(標準負担額減額認定証を含む)		266

(2) 療養費の受付状況

・療養費受付件数 105件

(3) 出産育児一時金の受付状況

・出産育児一時金受付件数 一件

(4) 葬祭費の受付状況

・葬祭費受付件数 34件

(5) 人間ドック検診の受付状況 (単位:件)

人間ドック受付件数	一般ドック	166
	脳ドック	21

(6) 医療費通知の発送状況

(単位：件)

回数	対 象 月	件 数	発 送 月
1	平成 25 年 12 月・平成 26 年 1 月診療分	3,543	5 月
2	平成 26 年 2 月・平成 26 年 3 月診療分	3,624	7 月
3	平成 26 年 4 月・平成 26 年 5 月診療分	3,609	9 月
4	平成 26 年 6 月・平成 26 年 7 月診療分	3,592	11 月
5	平成 26 年 8 月・平成 26 年 9 月診療分	3,567	1 月
6	平成 26 年 10 月・平成 26 年 11 月診療分	3,604	3 月
計		21,539	

2 後期高齢者の給付等に係る申請の受付に関すること

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申 請 書 種 類	件 数
資格関係届出	306
高額療養費申請	234
その他の療養費申請	63
葬祭費申請	173
被保険者証等再交付申請	105
合 計	881

3 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付に関すること

資格関係等受付件数 (単位：件)

種 別	件 数
重度心身障がい者医療費助成	86
こども医療費助成	1,058
妊産婦医療費助成	314
ひとり親家庭医療費助成	66

4 不妊治療費補助金及び不育症治療費補助金に関すること

(1) 不妊治療費補助金

不妊治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から県等の給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額(10万円を限度に通算5回)を補助するため、窓口で申請受付等を行った。

・補助申請受付件数 16 件

(2) 不育症治療費補助金

不育症治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費か

ら他の制度による給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額（1年度30万円を限度）を補助する制度。

・補助申請受付件数 ー 件

5 年金事務

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
新規取得届	190	転居届	124
新規取得申出	1	氏名変更届	24
再取得届	372	訂正・取消・不在	1
再取得申出	4	転出届	156
付加年金取得届	8	法定免除該当届	11
付加年金喪失届	3	法定免除消滅届	2
資格喪失届	206	手帳再交付届	4
資格喪失申出	3	種別変更届	88
死亡届	-	そ の 他	1
転入届	161	計	1,359

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種 類	件 数
免除・納付猶予申請	1,110
学生納付特例申請	101

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件数
老齢基礎年金	11
障害基礎年金	10
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	2
未支給年金	3
老齢福祉年金	-
計	26

(4) 年金相談月平均件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	46
電話相談	14

文書相談	-
計	60

生活環境交通担当

1 環境基礎調査事業

(1) 河川等水質調査

大平地域内を流れる河川等について、9地点で水質調査を実施した。

- ・調査河川 永野川、巴波川、市内下水
- ・調査期間 通年
- ・調査項目 pH、BOD、SS、DO、大腸菌群数、全窒素、全リン、COD、電気伝導率

2 環境学習・啓発活動事業

(1) 親子水辺教室の開催

大平地域内の自然環境、特に河川の水質を守ることについての意識、関心を高めるとともに、親と子が協力し、ふれあいながら学べる体験学習の場を提供するため、親と子の水辺教室を開催した。

- ・実施日 6月22日（日） 午前10時から
- ・会場 大平地域福祉センター
- ・対象 小学生の児童及びその保護者
- ・講師 環境省登録環境カウンセラー
- ・参加人数 8組21人

3 レジ袋削減事業

地球温暖化防止対策として、レジ袋削減を推進し啓発活動を行った。

(1) 店頭啓発

市内大型店においてティッシュ、マイバッグ等を配布してマイバッグに関する啓発を図った。

- ・実施店舗 2店舗
- ・実施日時 10月15日（水） 午前11時～
- ・対象者 約500人

4 公害関係

(1) 水質関係

ア 地下水汚染地区の定期モニタリング調査

過去における地下水の汚染状況の推移を監視するため、大平地域内16か所で11月28日（金）に地下水の水質調査を実施した。

イ 水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の

届出状況

(単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	8	5	2	8
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(2) 騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設 作業実施届
騒音規制法に基づく届出	1	-	-	-	2
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	15	-	2	1

(3) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設 作業実施届
振動規制法に基づく届出	1	-	-	-	2
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	14	-	3	1

(4) その他

公害苦情受付件数

(単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
11	1	4	-	7	1	-	24

5 地域クリーン推進員事業

地域クリーン推進員の協力を得て、衛生害虫の駆除や、美化キャンペーン等を実施した。

- ・委嘱状況 地域クリーン推進員46人

6 一般廃棄物の収集

5種13分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみは東地区月3回、西・南地区週1回、資源物のうち、紙類は雑誌・その他月2回、新聞チラシ月1回、空カン・空ビン、ペットボトル・食品用トレイは月2回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。

また、平日、土曜午前中の犬猫等死体の収集を委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさない	資 源 物			粗大ごみ	合 計
	ごみ	紙 類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
7,878.76	677.83	356.47	393.77	101.91	124.71	9,533.45

(2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	合 計
128.03	5,361.26	2,389.47	7,878.76

(3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	合 計
6.77	634.79	36.27	677.83

(4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種 類	直 営	委 託	直接搬入	合 計
紙 類	-	356.47	-	356.47
空カン・空ビン	0.62	393.03	0.12	393.77
ペットボトル・トレイ	-	101.70	0.21	101.91
合 計	0.62	851.20	0.33	852.15

(5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	減免	合 計
13.38	9.60	97.33	4.40	124.71

(6) 休日・祝日等の犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	その他	合 計
-	5	1	6

(7) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：kl)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合 計
1,117.47	6,368.66	7,486.13

7 環境美化対策事業

(1) 美化キャンペーンの実施

市民や事業者の方々と相互に協力し、一体となって美化活動などを進めるため、次のとおり美化キャンペーンを実施した。

- ・実施日 5月25日（日）
- ・場 所 大平地域内各地
- ・内 容 ごみ拾い、草むしり
- ・参加人数 約5,600人

8 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、監視員を設置し、地域内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

・地区別不法投棄物回収件数 (単位：件)

区分 地域	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	計
大平	49	16	12	61	-	34	172

9 狂犬病予防業務

(1) 犬の登録 (単位：頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
112	117	1,690

(2) 狂犬病予防注射

ア 第1次集合注射

- ・実施期間 4月22日(火)～25日(金)
- ・実施会場 地域内24会場
- ・実施数 422頭

イ 第2次集合注射

- ・実施期間 10月23日(木)
- ・実施会場 地域内6会場
- ・実施数 61頭

ウ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 640頭

10 交通関係

(1) 交通安全運動等

交通事故防止のため、市民一人一人が交通ルールを順守し、交通マナーの一層の向上を目指し、中でも子供や高齢者等交通弱者のために、チャイルドシート着用推進活動、高齢者への啓発活動を行った。

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出、交通安全教室の開催

- ・実施期間 4月6日(日)～15日(火)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出、交通安全教室の開催

- ・実施期間 9月21日(日)～30日(火)

ウ 交通安全市民大会

交通安全功労者・功労団体表彰、大会宣言などを行った。

- ・実施日 9月27日(土)
- ・場 所 栃木文化会館
- ・参加者 約800人

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車・広報紙等による広報など

- ・実施期間 12月11日(木)～31日(水)

(2) 交通安全教室の開催

交通事故防止には、市民各層に対する日ごろからの交通安全教育が重要であることに鑑み、交通教育指導員や栃木警察署、マロニエ号による交通安全教室を次のとおり開催した。

対 象 者	回数(回)	参加者数(人)
幼児(保護者含む)	13	796

(3) 交通安全こども自転車大会

第43回交通安全こども自転車大会栃木地区大会

- ・実施日 6月12日(木)
- ・会 場 都賀市民運動場及び都賀体育センター
- ・出場校 大平西小学校チーム(6校6チーム参加中第3位)

(4) その他の交通安全対策

- ・交通指導員の設置 大平地域内5人委嘱

11 防犯関係

(1) 防犯灯

- ・修繕 10灯

(2) 防犯活動

栃木警察署管内で組織する栃木地区防犯協会にて実施された次の事業に参画した。

- ・地域安全運動、青少年非行防止活動、広報啓発活動等の実施

第4節 健康福祉課

〔総括概要〕

健康福祉課は、福祉・こども担当、介護高齢担当（地域包括支援センターを含む）、健康増進担当で編成されている。

福祉・こども担当の主な分掌事務は、地域福祉に関すること、民生委員・児童委員に関すること、大平健康福祉センター等の施設の管理運営に関すること、障がい福祉に関すること、その他子育て支援に関することである。施設管理運営事業では、効果的で効率的な施設管理と市民の健康及び福祉の充実を図るため、大平健康福祉センター（ゆうゆうプラザ）等について指定管理者による施設管理運営を行った。

こども関係については、昼間仕事等をしている保護者が、子どもを保育園や学童保育へ預けるための手続きの受理や子育てに関する支援を行った。放課後児童健全育成事業では、下校後、保護者の就労等により、家庭において監護が受けられない児童に対し、適切な生活の場及び遊びを提供することにより、児童の健全育成を図った。母子及び父子並びに寡婦福祉については、各種福祉サービスの情報提供や相談業務を通して、児童扶養手当の申請、諸届出の受付事務を行った。

介護高齢担当では、高齢者の生きがい推進として、敬老事業、はつらつセンター事業、高齢者ふれあい相談員事業等を実施した。高齢者福祉関係では、配食サービス事業、日常生活用具購入費助成等事業、介護手当支給及び紙おむつ購入費助成事業等の介護予防・生活支援事業を実施した。その他、戦没者遺族の援護や、高齢者デイサービスセンター「まゆみ」について指定管理者による施設管理運営を行った。

介護保険関係では、要介護（要支援）認定申請及び介護給付に係る申請の相談や受付等を行い、介護を必要とする方や家族への支援を行った。

大平地域包括支援センターでは、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、介護予防事業・包括的支援事業等に取り組んだ。

健康増進担当では、健康増進計画推進事業、母子保健事業、予防接種事業、健康診査事業、健康づくり事業、自殺予防対策事業を行っている。

母子保健事業として、母親並びに乳幼児の健康保持増進を図るため、母子健康手帳の交付、妊婦一般健康診査、乳幼児健康診査、各種子育て教室や子育て相談、発達障がい等の早期発見・早期支援を目的とした乳幼児発達相談及び中学校と連携した性（生）教育を実施した。予防接種事業では、感染症のまん延防止のため、乳幼児等に対する各種予防接種、高齢者に対するインフルエンザ予防接種及び肺炎球菌ワクチン接種を実施した。健康診査事業では、健康診査、歯周疾患検診、骨粗しょう症検診及びがん検診等を実施した。また、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、衛生部門として、特定健康診査及び特定保健指導を行った。さらに、健康づくり事業では、生活習慣病予防の推進のため、栄養や運動等に関する相談・教育事業を、自殺予防対策事業ではこころの健康保持増進を図るため、こころの健康相談を実施した。

福祉・こども担当

1 民生委員児童委員関係

民生委員児童委員68人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、うち主任児童委員4人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
31	12	12	61	5	34
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
7	375	76	1,069	1,682	24.7

(2) 調査等状況 (単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数
2,568	55	719	7,421	14,579	25,342	372.6

(3) ふれあい健康福祉まつりへの参加

民生委員児童委員及び主任児童委員が、地域でどのような役割を担い、日々活動しているかを多くの地域住民に知ってもらうため、PR活動を行うとともに、子どもの遊び場“キッズパーク”を開設し、併せて親子でさつまいもの植え付けから収穫までを実施した。

実施日 5月25日(日)・10月19(日)

場 所 大平健康福祉センター、大平地域福祉センター

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため災害救護を実施した。

(1) 日赤募金

目標額	実績額	達成率
3,112,550円	2,862,374円	91.9%

(2) 災害による救援品配付状況

区分	世帯数	人数	毛布	布団	日用品
火災	1世帯	3人	3枚	3組	1個

(3) 災害見舞金給付状況 (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
1	—	—	1	—

3 施設管理運営状況

(1) 大平健康福祉センター「ゆうゆうプラザ」

大平健康福祉センター「ゆうゆうプラザ」の管理運営を、いすゞビルメンテナンス株式会社に委託(指定管理)し、実施した。

ア 利用状況

・年度別利用者数

区分 \ 年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
利用者数(人)	204,969	210,137	215,964

・開館日数 304日

・1日平均入場者 710.0人

・月別内訳

(単位:人)

区分 \ 月別	風呂	トレーニングルーム	大会議室	小会議室	大・小会議室併用	研修室	多目的ホール	母子指導室	調理実習室	調理実習室併用	母子指導室・	総合計	開館日数(日)
4	12,532	2,523	448	267	548	299	547	179	51	-	-	17,394	26
5	12,975	2,639	348	195	1,265	308	623	302	107	-	-	18,762	27
6	11,300	2,509	541	191	498	282	256	328	79	-	-	15,984	25
7	12,423	2,912	635	437	554	252	512	310	58	-	-	18,093	27
8	12,705	2,556	339	308	385	290	491	407	62	-	-	17,543	27
9	11,705	2,619	541	272	884	340	809	402	116	-	-	17,688	25
10	12,104	2,904	492	289	857	300	705	460	138	-	-	18,249	26
11	12,811	2,670	305	240	847	394	810	379	108	-	-	18,564	26
12	11,823	2,351	609	341	858	268	643	499	134	-	-	17,526	23
1	12,378	2,527	435	259	459	452	561	354	118	-	-	17,543	22
2	13,048	2,866	483	102	886	461	556	134	116	-	-	18,652	24
3	13,984	2,991	643	187	993	260	554	237	117	-	-	19,966	26
合計	149,788	32,067	5,819	3,088	9,034	3,906	7,067	3,991	1,204	-	-	215,964	304

イ 事業実施状況(指定管理者による自主事業)

(ア) 歌謡ショー

アマチュア歌手を中心とした歌謡ショー

・開催回数 10回

・観覧者延べ人数 1,025人

(イ) 芸能・舞踊

ジャズ演奏、民謡や舞踊の伝統芸能ショー

・開催回数 17回

・観覧者延べ人数 985人

(ウ) カラオケ等

大広間での開催のカラオケ大会

- ・開催回数 4回
- ・観覧者延べ人数 370人

(エ) 芝居

劇団による芝居及び舞踊ショー

- ・開催回数 1回
- ・観覧者延べ人数 250人

(2) 大平地域福祉センター「ふるさとふれあい館」

ア 利用状況

- ・年度別利用者数

年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
利用者数(人)	15,923	18,264	17,979

- ・開館日数 318日
- ・1日平均入場者 56.5人

- ・月別内訳

(単位：人)

区分 月別	研修室	和室	ルーム ボラン テイア	陶芸室	木工室	学習室	ロビー・ 応接室	総合計	開館日数 (日)
4	620	317	115	118	5	144	144	1,463	27
5	686	312	115	126	12	136	2,281	3,668	25
6	469	287	112	111	15	124	149	1,267	28
7	568	368	93	96	29	94	169	1,417	28
8	439	315	143	63	16	32	169	1,177	29
9	449	279	140	107	10	119	156	1,260	26
10	556	350	129	117	10	142	122	1,426	28
11	617	247	82	85	14	101	127	1,273	25
12	518	282	108	89	22	124	209	1,352	24
1	415	341	103	-	13	109	106	1,087	24
2	422	290	132	96	8	127	78	1,153	25
3	608	359	92	113	14	149	101	1,436	29
合計	6,367	3,747	1,364	1,121	168	1,401	3,811	17,979	318

イ 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ふるさとふれあい館のロビーと通路で、毎月、利用団体の作品の展示を行い、活動の活性化を図った。また、下記の通り自主事業を実施した。

(7) おもてなし親子茶の湯体験

- ・お茶の飲み方や立て方、飲み方や礼儀作法の体験

- ・参加者 38人

(イ) 手話で遊ぼう

- ・簡単な手話であいさつや歌、指文字などを通して聴覚障がい者とのコミュニケーションの方法を学ぶ

- ・参加者 37人

(ウ) 福祉体験や災害学習事業の開催

- ・点字や手話体験、認知症、災害についての体験学習

- ・栃木県庁及び栃木県防災館の見学

- ・参加者 66人

(エ) 普通救命講習会

- ・人工呼吸法、心肺蘇生法、AED使用法

- ・参加者 19人

- ・協力 栃木市消防署大平分署

4 地域活動支援センター事業

障害者自立支援法に基づき、障がい者に対し創造的活動や生産活動の機会を提供し、社会参加や交流の促進を図るため、大平地域活動支援センターの管理運営を社会福祉法人すぎのこ会に委託（指定管理）し、通所事業を実施した。

- ・施設名 大平地域活動支援センター

- ・所在地 大平町真弓1396

- ・開所日数 247日

- ・通所延べ人員 1,281人

5 身体障がい者の現況（身体障害者手帳交付状況）

（単位：人）

障がい区分	手帳所持者数	平成26年度中交付者数
視覚障がい	39	4
聴覚・平衡障がい	164	10
音声・言語・そしゃく障がい	10	-
肢体不自由障がい	482	19
内部障がい	263	21
複合障がい	24	1
合計	982	55

6 知的障がい者（児）の現況（療育手帳交付者数）

（単位：人）

区分	障がい児（18歳未満）		障がい者		合計
	男	女	男	女	
重度（A1・A2）	9	5	34	39	87
中度（B1）	10	3	32	26	71

軽度(B2)	8	13	26	18	65
合 計	27	21	92	83	223

7 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況(精神障害者保健福祉手帳交付者数)

区 分	交付者数(人)	比 率(%)
1 級	21	21.9
2 級	58	60.4
3 級	17	17.7
合 計	96	100

(2) 自立支援医療費(精神通院)受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、237人が受給した。

8 身体障がい者(児)の補装具等の交付状況

(1) 身体障がい者(児)の補装具交付及び修理 (単位:件)

区 分		身体障がい者			身体障がい児		
		交付	修理	合計	交付	修理	合計
義肢	義手	1	1	2	-	-	-
	義足	2	1	3	-	-	-
装具	下肢	8	-	8	3	-	3
	靴型	-	-	-	-	-	-
	体幹	-	-	-	-	-	-
	上肢	-	-	-	-	-	-
座位保持装置		-	1	1	2	1	3
盲人安全つえ		-	-	-	-	-	-
義眼		-	-	-	-	-	-
眼鏡	矯正眼鏡	-	-	-	-	-	-
	遮光眼鏡	-	-	-	-	-	-
	弱視眼鏡	-	-	-	-	-	-
補聴器	高度難聴用ポケット型	1	-	1	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	15	7	22	-	-	-
	重度難聴用ポケット型	-	2	2	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	6	3	9	-	-	-
車いす	普通型	2	5	7	1	-	1
	その他	2	1	3	1	-	1
電動車いす		2	3	5	-	-	-
起立保持具		-	-	-	-	-	-
座位保持いす		-	-	-	-	-	-

歩 行 器	-	-	-	2	-	2
歩 行 補 助 つ え	-	-	-	1	-	1
重度障がい者用意思伝達装置	-	-	-	-	-	-
特 例 補 装 具	-	-	-	-	-	-
合 計	39	24	63	10	1	11

(2) 身体障がい者（児）の日常生活用具の給付 (単位：件)

区 分	身体障がい者	身体障がい児
特 殊 寝 台	1	-
特 殊 マ ッ ト	1	-
特 殊 尿 器	-	-
移 動 用 リ フ ト	-	-
訓 練 い す	-	-
入 浴 補 助 用 具	-	1
体 位 変 換 器	-	1
便 器	-	-
T 字 状 ・ 棒 状 の つ え	-	-
移 動 ・ 移 乗 支 援 用 具	-	-
頭 部 保 護 帽	-	-
特 殊 便 器	-	-
火 災 警 報 器	-	-
自 動 消 火 器	-	-
聴覚障がい者用屋内信号装置	2	-
透 析 液 加 温 器	-	-
ネ ブ ラ イ ザ ー	-	-
電 気 式 た ん 吸 引 器	-	-
点 字 タ イ プ ラ イ タ ー	-	-
視覚障がい者用ポータブルレコーダー	-	-
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	-	-
視覚障がい者用拡大読書器	-	-
盲 人 用 時 計	-	-
盲 人 用 体 温 計	-	-
盲 人 用 体 重 計	-	-
点 字 デ ィ ス プ レ イ	-	-
聴覚障がい者用通信装置	1	-

聴覚障がい者用情報受信装置	1	-
人工喉頭	-	-
携帯用会話補助装置	-	-
情報・通信支援用具	-	-
点字図書	-	-
ストマ用装具	-	-
紙おむつ	-	-
収尿器	-	-
居宅生活動作補助用具	1	-
合計	7	2

9 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）給付決定の状況

（単位：人）

種 別	給付決定者数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	-
心 臓 機 能 障 が い	5
腎 臓 機 能 障 が い	59
合 計	64

10 自立支援医療（育成医療）

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、9人が受給した。

11 各種手当の状況

（単位：人）

種 別	給付決定者数	
特定疾患介護手当	19	
重度心身障がい児扶養手当	2	
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	-
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-

12 身体障がい者等福祉関係

- (1) 身体障がい者の自立更生について、1人の身体障害者相談員が相談指導に当たった。
 (2) 知的障がい者の自立更生について、1人の知的障害者相談員が相談指導に当たった。
 (3) 障がい者と健常者の交流事業として、若葉OHIRAカラーリングのつどいを実施した。

- ・実施日 10月25日(土)
- ・場 所 大平南体育館
- ・参加者 121人

13 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」を交付しタクシー料金を助成した。

(単位：人)

区 分	交 付 者 数
高齢者(80歳以上)	215
高齢者(65～79歳)	49
障がい者	57
腎臓機能障がい者	33
合 計	354

14 放課後児童健全育成事業

下校後、保護者の就労等により家庭において、保護指導を十分に受けることができない児童を対象に、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的とした学童保育利用の相談・申請受付事務を行った。

(大平地域4小学校区内・7学童保育)

15 児童手当

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援するという趣旨のもと、子どもを養育する保護者に対し、児童手当の相談・申請受付事務を行った。

- ・児童手当受付件数 435件

16 赤ちゃん誕生祝金事業

赤ちゃんの出産を奨励し、健やかな成長を願い、少子化並びに子育て支援対策に資することを目的に、誕生祝金の申請受付事務を行った。

事 業 名	祝 金 額	受付件数(件)
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	115
	第三子以降 20,000円	

17 児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡等により、父または母と生計を同じくしていない児童や、父または母が重度の障害の状態にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的に児童扶養手当や遺児手当の申請・受付事務を行った。

(単位：件)

種別	受付件数
児童扶養手当	61
遺児手当	—

介護高齢担当

1 高齢者人口・生活態様別統計

(1) 高齢者人口（大平地域 4月1日現在）

区分	年度		
	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
総人口（人）	29,666	29,633	29,896
65歳以上人口（人）	6,315	6,632	6,997
総人口に対する割合（％）	21.29	22.38	23.40

(2) 高齢者生活態様（5～6月調査結果）

高齢者人口		人数（人）	比率（％）
総数		6,997	100
内 訳	独居	596	8.5
	高齢者世帯※ （世帯数）	1,663 (823)	23.8
	その他	4,738	67.7

※ 65歳以上のみで構成される世帯

2 敬老祝賀事業

9月1日（基準日）において、本市に引き続き1年以上居住し、当該年度に85歳、90歳、95歳、100歳、101歳以上の誕生日を迎える高齢者の方に長寿を祝して敬老の日に合わせ敬老祝金を贈呈した。

95歳以下の方への配付は、民生委員の協力を得た。100歳の方については、市長が慶賀訪問した。

区分	支給額(円)	対象人数(人)
85歳	10,000	136
90歳	20,000	84
95歳	30,000	16

100歳	100,000	5
101歳以上	50,000	11

3 敬老会事業

敬老会事業を実施した自治会等に対し、その地域に在住の80歳以上の高齢者数に1,000円を乗じた額の補助金を交付した。

- ・補助金交付自治会等 49自治会等
- ・補助額 1,897,000円 ※本庁高齢福祉課予算

4 老人クラブ育成指導事業

老人クラブ連合会大平支部の活動及び単位老人クラブの社会奉仕活動、生きがい活動、健康づくり活動等の充実のため、指導助成を行った。

- ・単位老人クラブ数 28クラブ
- ・市老人クラブ連合会大平支部会員数 1,117人
- ・助成額 単位老人クラブ助成 1,263,000円 ※本庁高齢福祉課予算

5 老人スポーツ大会

老人クラブ連合会大平支部主催により、クラブ会員の健康増進と親睦並びに交流を目的とし、10月23日(木)、シルバー軽スポーツ大会を計画したが、雨天のため中止となった。

6 はつらつセンター事業

地域住民の参加と協力のもと、自治会公民館等において、各種サービスを提供することにより、高齢者の生きがいと社会参加を促進するとともに、家に閉じこもりがちとなり暮らしの高齢者に対し、社会的孤立感の解消及び自立生活の助長を図った。

- ・事業実施者 自治会等
- ・利用対象者 大平地域内に居住するおおむね65歳以上の方
- ・実施施設 地域の公民館、集会所、広場等
- ・実施内容 趣味・生きがい活動、教養講座・健康講座の開催、高齢者スポーツ活動、地域における交流活動等
- ・事業実施団体数 22センター(25自治会)
- ・委託料 2,600,000円
- ・実施回数 延べ3,772回
- ・利用者数 延べ41,426人

7 高齢者配食サービス事業

在宅で生活するひとり暮らし等の高齢者に対し、健康保持と福祉の増進を図るため、昼食弁当(1食300円)を宅配し、併せて安否確認も行った。

- ・対象者 65歳以上の一人暮らし世帯または高齢者世帯、これに準ずる世帯で調

理困難な方

- ・ 宅配個数 7,149 個
- ・ 宅配人数 69 人（実人数）
- ・ 宅配業者

このひら配食サービス	沼和田町 13-3
（株）金時給食センター	柳橋町 6-29
新味紀行（株）	大平町西水代 2953-12
（株）サンマート	栃木市祝町 4-28

8 高齢者ふれあい相談員事業

在宅のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯に対し、家庭訪問を通して、時の話題を提供しながら、安否の確認、相談等を行った。

- ・ 相談員数 130 人
- ・ 訪問世帯数 873 世帯

9 日常生活用具購入費助成事業

おおむね 65 歳以上のひとり暮らしの高齢者等の日常生活の安全を図るため、日常生活用具の購入費助成を行った。

- ・ 日常生活用具購入費助成状況 (単位：件)

品 目	件 数
老人福祉車	36
小型暖房器具	5
電磁調理器	-
火災警報器	-
自動消火器	-

10 日常生活用具レンタル料助成事業

おおむね 65 歳以上のひとり暮らしの高齢者等の日常生活の安全を図るため、日常生活用具のレンタル料の一部を助成した。

- ・ 日常生活用具レンタル料助成状況 (単位：件)

品 目	件 数
電動小型吸引機	9
特殊寝台	3
じょく瘡予防用具	1

11 緊急通報装置設置事業

ひとり暮らしの高齢者及び身体障がい者宅に緊急通報装置を設置し、急病や災害等の緊急時に備えた。

・設置状況

(単位：台)

既設置台数	26年度設置台数	26年度撤去台数	計
103	12	15	100

12 在宅ねたきり老人等介護手当支給事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された高齢者と同居し、常時介護している方に対し、介護者の慰労及び在宅福祉の向上を目的として、月額3,000円の介護手当を支給した。

・在宅ねたきり老人等介護手当支給者数(延べ人数)

(単位：人)

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
184	185	369

13 紙おむつ購入助成事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された方で、日常生活において、常時紙おむつが必要な方に対し、月額3,500円の紙おむつ購入費を助成した。

・紙おむつ購入費助成支給者数(延べ人数)

(単位：人)

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
181	187	368

14 介護予防・生活支援事業

介護予防や生活支援の必要な在宅のひとり暮らし高齢者等に、在宅生活での自立を目的とした事業を実施した。

(1) 緊急ホームヘルパー派遣事業

- ・利用者数 -人
- ・延べ回数 -回(-時間)

(2) 軽度生活援助員派遣事業

- ・利用者数 18人
- ・延べ利用時間数

(単位：時間)

家事	266
除草	146
植木手入れ	38
大工	7

15 大平高齢者デイサービスセンター「まゆみ」

大平高齢者デイサービスセンター「まゆみ」の管理運営を、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会に委託(指定管理)し、実施した。

(1) 利用状況

- ・年度別利用者数

年度 区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度
利用者数(人)	8,887	9,604	9,710

・ 開館日数 293日

・ 1日平均入場者 33.1人

・ 月別内訳 (単位：人)

区分 月別	延べ利用人数	利用実人数
4	830	79
5	821	79
6	833	80
7	899	82
8	885	82
9	828	80
10	885	79
11	752	76
12	708	74
1	735	76
2	747	80
3	787	80
合計	9,710	947

(2) 事業実施状況 (指定管理者による自主事業)

区 分	事 業
介護予防及び介護関係	(1) 筋力アップ訓練事業 (2) 口腔衛生事業 (3) 認知症予防事業 (4) 福祉教育事業
通所施設関係	(1) カラオケ (2) 紙芝居や演芸などの鑑賞
年間事業	(1) 花見 (2) 手打ちそば会 (3) 七夕会 (4) かき氷 (5) 敬老の日 (6) クリスマス会 (7) 豆まき会

	(8) 利用者の誕生日会
その他	(1) 施設を開放し、見学会を開催 (2) シルバー大学OBによるレクリエーション ボランティアの受入れ（10回開催）

16 介護保険業務各種受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

内 容	件 数
要介護認定要支援認定申請 相談・受付・入力	914
介護保険被保険者証等再交付申請 受付・発行	25
介護給付費過誤申立 受付	1
介護保険住所地特例適用届 受付・入力・被保険者証発行	1
転入・転出・転居 資格管理等	7
転送希望届申請 受付・入力	14
居宅サービス計画作成依頼届 受付・入力	189
短期入所の30日を超える連続利用申請 受付	6
短期入所の有効期間の半数超過利用申請 受付	1
軽度者に対する福祉用具貸与の取扱いの特例に関する確認申請受付	9
福祉用具購入費支給申請 受付	25
住宅改修費支給申請 受付	39
高額介護サービス費支給申請 受付・入力	67
負担限度額認定証の交付申請 受付・決定発行	207
障がい者控除対象者認定申請 受付	17
オムツ使用証明申請 受付	3
介護保険事業者事故報告 受付	7

17 健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業

高齢者の健康保持や健康寿命延伸を目的に、はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧施術料助成券を配付し、施術料の一部について助成した。

- ・事業対象者 市内在住で満75歳以上の方
- ・助成券概要 5枚綴、1枚につき800円の助成
- ・配付実績 36冊
- ・利用実績 133枚

18 地域包括支援センター事業

- (1) 設置状況

(2) 介護予防事業

ア 二次予防事業

(ア) 二次予防事業対象者把握事業

65歳以上の高齢者（要支援、要介護認定者を除く）に対して調査票「基本チェックリスト」を送付し、回答していただくことにより、その結果に基づき生活機能が低下しているおそれのある二次予防事業対象者を把握した。

二次予防事業の対象者のうち同意を得られた方を対象に介護予防プログラムを作成し予防事業を行った。

- ・二次予防事業対象者把握状況

基本チェックリストによる対象者数 617人

(イ) 通所型介護予防事業

二次予防事業対象者に対して、運動器機能向上、複合型機能向上、閉じこもり・認知・うつ予防等の教室を実施し、要介護状態等となることの予防及び自立した生活を送るための支援を行った。

- ・実施状況

	回数(回)	延べ人数(人)
運動器機能向上	21	279
複合型機能向上	20	220
閉じこもり・認知・うつ予防	20	211
合計	61	710

イ 一次予防事業

(ア) 介護予防普及啓発事業

a にこにこ教室

65歳以上の高齢者を対象に教室を開催した。内容は運動器機能向上、栄養改善、閉じこもり予防等である。

会場の運営協力には「ますます元気サポーター」が中心となり、地域に根差した活動を展開した。

- ・会場 各地区公民館 19会場
- ・実施日 4・8月を除く月1回の開催
- ・実施状況

	回数(回)	延べ人数(人)
運動器機能向上	121	1,921
栄養改善	17	248
閉じこもり予防	51	892
合計	189	3,061

b スペシャルにこにこ教室

にこにこ教室の継続参加により運動器機能向上の効果が得られ、運動に自信

の着いた方を対象に、運動負荷をかけエアロビクス要素を取り入れたレベルアップ教室を開催することができた。

回数(回)	延べ人数(人)
12	191

c 男の料理教室

65歳以上の男性が、栄養の知識と基本的な調理技術を身に付けることで料理に慣れ親しみ、健康で自立した生活が送れることを目的に開催した。

回数(回)	延べ人数(人)
3	44

d ふるさと健康福祉まつりで普及啓発活動

- ・実施日 5月25日(日)
- ・会場 大平健康福祉センター
- ・参加者数 182人
- ・内容 体力測定と簡単クイズ、福祉用具展示

e 出前講座等

地域の団体を対象に介護予防の普及啓発や健康相談等を実施した。

回数(回)	延べ人数(人)
6	140

(イ) 地域介護予防活動支援事業

a ますます元気サポータースキルアップ教室と活動

地域において介護予防の自発的な活動が広く実施されるよう、地域福祉や介護予防の知識の習得、サポーター間の情報交換や交流ができる機会を設け、地域活動の人材育成や支援を行った。

また、栃木市全体でますます元気サポーター研修会を実施し、各地域の活動報告や交流会等を通じ、サポーターの意識向上や今後の活動への期待がますます高くなり効果的であったと思われる。

- ・ますます元気サポーター数 55人
- ・実施状況

	回数(回)	人数(人)
スキルアップ (運動講話と実技・高齢者の健康管理・体力測定実技・運動指導ロールプレイなど)	10	279
栃木市全体会	1	29
研修会	1	27
次年度準備会	1	32
一次予防教室開催	159	553
二次予防教室補助	18	53

健康福祉まつり	1	10
合 計	191	983

(3) 包括的支援事業

ア 介護予防ケアマネジメント業務

二次予防事業対象者が要介護状態になることを予防するため、対象者自らの選択に基づき、介護予防サービス等が包括的効率的に受けられるよう支援した。また、要支援状態になった場合においても、可能な限り地域において自立した日常生活ができるよう支援した。

- ・二次予防事業対象者の介護予防サービス計画作成状況

地域包括支援センターによる作成件数 66 件

- ・要支援 1・2 の介護予防サービス計画作成状況 (単位：件)

	件数
地域包括支援センターによる作成件数	—
事業者委託件数	141
合 計	141

- ・サービス担当者会議実施状況

地域包括支援センター主催及び委託事業所実施への参加 133 回

- ・住宅改修・福祉用具購入理由書作成状況 (単位：件)

	件数
地域包括支援センターによる作成件数 (住宅改修)	9
〃 (福祉用具)	2

イ 総合相談支援業務

高齢者が住み慣れた地域で安心し、その人らしい生活を継続していくことができるよう、関係者との連携に努めながら、高齢者の心身状況や生活実態を把握し相談支援を行った。

- ・実施状況 (単位：件)

	件数
面接	555
電話相談	1,090
家庭訪問	476
合 計	2,121

ウ 権利擁護業務

地域住民、民生委員、介護支援専門員などの支援だけでは問題解決できない状況にある高齢者に対し、尊厳ある生活ができるよう権利擁護のための専門的・継続的な支援を行った。

また、関係各課担当と地域包括支援センターが連携し、成年後見制度の活用促進、

消費者被害の防止、老人福祉施設等への措置の支援、高齢者虐待への対応、困難事例への対応を行った。

・実施状況

	件数（件）
権利擁護（成年後見制度等）に関すること	8
高齢者虐待に関すること	5
高齢者虐待ケース会議	—
合 計	13

エ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

(ア) 民生委員との各地区懇談会、全体会

- ・実施回数 5回
- ・参加人数 121人

(イ) 介護支援専門員研修会

在宅支援関係者の資質の向上を目的に認知症専門医の藤沼仁至医師の協力を得て研修会を3か年計画で実施した最終年度であった。

- ・研修会「認知症を支える地域づくり
～専門委員から見た認知症高齢者を地域で支える視点～」
講師：医療法人栄仁会大平下病院 院長 藤沼仁至氏
- ・実施日 1月28日（水）
- ・参加事業所数 28か所
- ・参加人数 46人

(ウ) 消防署との連携

独居高齢者を対象に災害を未然に防止する目的で消防署職員が実施する防火安全訪問指導への協力を行った。

- ・実施回数 2回
- ・対象人数 6名

(エ) 在宅療養支援者の会

大平・岩舟地域の機能強化型在宅療養支援診療所の医師を中心に診療所の看護師・理学療法士をはじめ、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、ヘルパーステーション、大平地域包括支援センター等の専門職が月1回集まり研修会、困難事例検討会等を開催しており、在宅療養支援における地域のネットワークづくりの一端を担っている。

(4) 任意事業

ア 家族介護支援事業

栃木市社会福祉協議会大平支所と連携し国際医療機器展視察研修会を開催した。現介護者は自分の知りたい福祉用具の説明を受け介護知識を高めることができ、新たな用具を知りケアマネージャーに相談したいなどの声も聞かれるなど積極的に参加する様子が見ええた。車内においては社会福祉協議会の事業概要や大平地域包括支援センターの紹介、大平町家族会の案内を行う事ができ有意義な研修であった。

- ・研修先 第41回国際医療機器展

- ・実施日 10月1日(水)

イ 地域自立支援事業(24時間通報体制)

地域包括支援センターへの相談等に随時対応するため夜間等電話相談の業務委託を行った。

- ・実施状況

	相談日実数(日)	相談件数(件)	緊急対応(再掲)
休日(土日・祝日)	8	8	1
平日夜間	13	13	—
合計	21	21	1

ウ 高齢者地域見守り支援事業

地域における認知症高齢者の見守り体制の構築を目的に、認知症に関する広報・啓発活動、徘徊高齢者を早期発見できる仕組みの構築・運動、認知症高齢者に関する知識を深め地域を支えるための認知症サポーターを養成した。

認知症サポーター養成講座実施状況

	実施回数(回)	養成者数(人)
学童保育	2	111
サマーボランティア	1	7
一般団体	3	64
合計	6	182

エ 傾聴事業

高齢者の社会的な孤立感や不安等の解消を図るとともに、生きがいを推進することを目的に、高齢者の自宅や介護施設を訪問し傾聴活動を行う傾聴ボランティア団体の活動補助金を交付し、その支援を行った。

- ・傾聴ボランティア団体数 1団体(会員26名)

- ・補助金額 150,000円

- ・傾聴ボランティア活動実績

活動内容	回数(回)	会員参加延べ人数(人)
施設訪問	69	272
個人宅訪問	70	142
研修会・交流会等	7	37
定例会	11	198
役員会・その他	4	9

健康増進担当

1 健康増進計画推進事業

6つの重点領域（①栄養・食生活②身体活動・運動③喫煙④こころの健康⑤歯と口の健康⑥健康診査・検診）ごとに、ライフステージ別、関係機関別に取り組みを行い、関係機関と連携し健康づくりを推進した。

主な取組

- ・健康まつり等における健康情報の提供
- ・各種健診・教室等において、食・運動に関する知識の普及啓発
- ・検診結果等に基づいた健康教室の開催
- ・こころの健康相談の開催や乳幼児健診時にこころの相談を実施
- ・絵本の読み聞かせ事業の推進
- ・学校との連携の下、思春期講演会や喫煙防止教室の開催
- ・集団健康診査時を利用し、当日会場において個別相談を実施
- ・歯の健康に関する普及啓発（幼児健診、健康まつりなど）
- ・食生活改善推進団体協議会との共催による栄養教室の開催及び協議会の育成

2 母子保健事業

(1) 妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした方等に対し母子健康手帳を交付した。その際、妊娠・出産についてのアンケートを実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行うことにより、安心して出産を迎えられるよう支援した。

・受理及び交付状況 (単位：人)

妊娠届出数	母子健康手帳交付数			
	妊娠届出	双胎	紛失等	
245	249	245	1	3

(2) 健康診査

ア 妊婦健康診査（数値は、本庁健康増進課で一括計上）

妊婦の健康診査の一層の徹底と経済的支援を図るため、1人につき14回の受診票を交付し、妊婦の健康管理の向上を図った。（母子健康手帳交付時に受診券を配付、医療機関に委託して実施）

イ 妊婦歯科健康診査（数値は、本庁健康増進課で一括計上）

妊婦を対象に口腔衛生の向上を目的とし、市内の歯科医院において、歯科健康診査及び保健指導を行った。

ウ 乳幼児健康診査

乳幼児の育児支援と疾病の早期発見を目的に、身体発育及び精神発達の状況を確認した。また、育児等についての相談・指導や親同士の交流により育児不安の軽減を図った。1歳6か月児や3歳児においては心理職を配置し、親子関係や発達障がいの相談にも応じた。

・実施状況

区 分	実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	要観察 (人)	治療中 (人)	要治療 (人)	要精検 (人)
乳児健康診査 (4か月児)	12	236	229	97.0	20	11	1	7
乳児健康診査 (9か月児)	12	231	225	97.4	26	18	-	18
1歳6か月児 健康診査	12	230	223	97.0	50	18	2	21
3歳児 健康診査	12	266	255	95.9	62	3	1	31

エ 2歳児歯科健康診査及び育児相談

う歯の早期発見と知識の普及を目的に、健康診査及び歯科衛生士によるブラッシング指導・フッ素ジェル体験を行った。また、保健師による育児上の保健相談を行った。

・歯科健康診査

実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	う歯のある児 (人)
6	237	209	88.2	12 (5.7%)

オ 乳幼児発達相談(二次健診)

乳幼児健康診査や相談、訪問等の保健指導において成長発達に遅れがあると疑われる児に対し、医師による診察や専門職による相談指導を行い、児の発達の促進と保護者への育児支援を行った。大平・藤岡・岩舟地域で合同開催し、大平会場で実施した。

開催回数 (回)	受診児数(人)			結果内訳(人)		
	初診	再診	計	今回のみ指導	経過観察	要治療・要精査
9	29	37	66	21	42	3

カ 乳児先天性股関節脱臼検診(数値は、本庁健康増進課で一括計上)

3~4か月児を対象に委託医療機関において、股関節脱臼の早期発見、適切な療育指導を目的に検診を行った。

(3) 健康教育

ア 両親(母親)教室

妊婦と夫に対して、妊娠、分娩等の知識を提供し、お産のリハーサル、お風呂の入れ方、夫の妊婦擬似体験などの体験学習を行った。また、先輩ママやパパを招き、出産や育児の体験談を聞いたり乳児を身近に見たりすることにより、親になる自覚を促した。大平・藤岡・岩舟地域で合同開催し、大平会場で実施した。

・実施数 3回1コース(年4コース) (単位:人)

妊婦	夫	祖父母	先輩ママ	先輩パパ
148	60	4	16	3

イ すくすく教室(子育て支援教室)

3～5か月児を対象に、よりよい親子関係の育成を目的として、子どもの発達に合わせた育児知識の提供や親同士の交流を図った。

- ・実施回数 12回
- ・参加者延べ数 115組
- ・内容 離乳食講話、ふれあい遊び、子育て相談、身体計測等

ウ 健診事後教室(ちゃいちゃいぐるーぷ、ぺんぎんぐるーぷ)

幼児健康診査等で精神・言語発達面に遅れがある幼児や、子育てに不安を持つ保護者の中で継続支援が必要な親子を対象に、集団遊びや親同士の交流、個別相談を通して、より良い親子関係を築き、幼児の健全な心身の発達が図れるよう支援した。大平・藤岡・岩舟地域で合同開催し、大平会場で実施した。

	対象月齢	回数(回)	参加者延べ数(組)
ちゃいちゃいぐるーぷ	3歳未満	24	136
ぺんぎんぐるーぷ	3歳～就学前	12	65

エ 思春期保健事業

命の大切さを知り、自尊感情・自己肯定感や自己決定能力を高めていくため、思春期講演会を大平地域内中学校(2校)と連携し行った。

対 象	参 加 人 数(人)	
大平中学校	生徒 246	保護者等 30
大平南中学校	生徒 325	保護者等 54
一般参加者	56	

オ だっこだっこ絵本事業

9か月児とその保護者を対象に、親子のふれあいを促進し、豊かな親子関係づくりとゆとりある育児を支援するため、絵本の読み聞かせと絵本の配付を行った。

- ・実施回数 12回(9か月児健康診査終了後)
- ・参加者延べ数 225組

カ フッ素塗布事業

歯の衛生週間行事の一環として、歯質の強化とう歯予防への意識の高揚を図るため、下都賀歯科医師会と1市1町(栃木市・壬生町)との共催で小学1年生と年長児に対しフッ素塗布及び歯科医師による歯の健康相談を行った。(年1回)

- ・フッ素塗布者数 (単位：人)

小学1年生	年長児	合 計
75	41	116

キ よい歯のコンクール(数値は、本庁健康増進課で一括計上)

口腔衛生の普及及び向上を図るため、3歳児健康診査を受診した幼児とその親を対象にコンクール(3歳児の部、親と子の部)を実施し、歯及び口腔の優良な人を表彰した。また、全国で開催されるコンクールの1次審査を兼ねており、成績優秀者は、県南地区の2次審査に推薦した。

(4) 健康相談

ア 子育てサロン

子育てについて適切な相談、助言を行うことで、育児の不安感の軽減を図り、前向きに育児ができるよう支援した。身体計測、個別相談を実施した。

- ・実施回数 12回
- ・参加者延べ数 405組

イ 5歳児発達相談

3歳児健康診査までに発見されにくい軽度の発達障がい等について、診断の有無に関わらず支援を行うとともに、構音障がいや肥満等への支援を目的に、年中児を対象に、市内幼稚園、保育園及び栃木保健福祉センターにおいて発達相談を実施した。

- ・実施状況

(単位：人)

受診数	結果内訳				
	異常なし	要観察	既医療・ 既療育	要精密検査	療育機関等 紹介
211	152	11	2	—	46

ウ 新生児・産婦訪問指導

新生児期の子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して、助言指導することを目的に、保健師、在宅助産師による訪問指導を行った。

- ・指導実数 6件
- ・指導延べ数 6件

エ こんにちは赤ちゃん事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うと共に、親子の心身の状況や養育環境の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対し適切なサービス提供に結びつけることを目的に、保健師、母子保健推進員が家庭訪問を実施した。

- ・訪問数 238件（保健師訪問数31件、母子保健推進員訪問数207件）

(5) 母子保健推進員活動

市が委嘱した母子保健推進員（大平地域16人）が、妊産婦や乳幼児等の家庭を訪問し、育児相談等を行った。活動を通し地域と行政のパイプ役を担った。

活動内容	妊婦関係	乳幼児関係	健診等事業協力	計
件数(件)	199	207	351	757

また、会員相互の連携を図り、母子保健の向上に寄与するため栃木市母子保健推進員協議会を市全体で設置し、研修や交流を行った。（母子保健推進員総数142人）

3 特定健康診査等

メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査及び健診結果説明会、特定保健指導等を行った。

(1) 特定健康診査後期高齢者健康診査及びヤング健診

- ・実施回数 16回
- ・実施場所 大平健康福祉センター

(2) 健診当日説明会

特定健康診査受診者を対象に、生活習慣を見直すきっかけを作るため、健診当日会場にて説明を行った。

- ・実施回数 14回
- ・参加者数 1,741人

(3) 健診結果説明会

特定健診受診者を対象に、健診結果の正しい理解や自分の生活習慣を見直すきっかけ作りの機会として、集団指導及び個別相談を行った。

- ・実施回数 6回
- ・参加者数 53人

(4) 特定保健指導等事業

ア 特定保健指導

(イ) 初回面接

区分	対象者数(人)	初回面接指導数(人)	初回面接実施率(%)
積極的支援	56	27	48.2
動機付け支援	127	56	44.0
合計	183	83	45.3

(イ) 中間評価 (初回面接から3か月後)

指導区分	指導数(人)	
	H26年初回面接実施者	H25年初回面接実施者
積極的支援	6	4
動機付け支援	20	7
計	26	11

(ウ) 最終評価 (初回面接から6か月後)

指導区分	指導数(人)	
	H26年初回面接実施者	H25年初回面接実施者
積極的支援	2	26
動機付け支援	18	50
計	20	76

(5) メタボ予防講座

講座名	実施回数(回)	参加者数(人)	内容
筋力アップですっきり教室	24	101	特定保健指導対象者に対してメタボ等の生活習慣病予防、筋力の向上に必要な運動習慣が身に付けられるような講話と運動の実

			践を行った。
食の学習	1	11	特定保健指導対象者に対して自己血糖値を測定した。食事と血糖値の連動性を体感するとともに、自分に合った食事の目安量や食べ方のコツなどを学習し、生活スタイルの見直しを行った。
知って納得！からだスッキリ教室（栄養）	6	48	特定保健指導対象者に対して、脂質、血糖に関する講話・試食の提供を行い生活習慣を見直しを行った。

4 健康診査事業(健康増進法による健診)

健康増進法に基づき、健康診査（健康増進法による）、各種がん検診、肝炎ウイルス検査、骨粗しょう症健診及び歯周疾患検診（個別健診）等を行った。

- ・ 集団健診実施回数 16回
- ・ 集団健診実施会場 大平健康福祉センター

5 結核検診事業

結核を早期に発見し、早期治療を図るため、各会場を巡回し胸部レントゲン検査を宇都宮健康クリニックに委託し行った。

- ・ 実施会場数 35会場
- ・ 受診者数 1,335人

6 健康づくり事業

(1) 健康教育

市民の健康づくりを推進するため各種の健康教育を行った。

教室名	実施回数(回)	参加者数(人)	内容
血圧ミラクルチェンジ教室	2	54	血圧の適正な管理と生活習慣改善の意識を高めるため、尿中塩分量を計測し、高血圧予防や減塩についての講話と試食の提供、効果的な運動の実践を行った。
知って納得！からだスッキリ教室（運動）	12	137	特定健康診査受診者で、肥満等生活習慣病の予備軍の方を対象に、運動についての知識・実技指導を行った。
知って納得！からだスッキリ教室（栄養）	6	68	特定健康診査受診者で、肥満等生活習慣病の予備軍の方を対象に、脂質、血糖に関する講話・試食の提供を行った。
健康あっぷ講座	6	75	運動に関する情報提供、体験の機会を設け、無理なく日常生活に運動習慣を取り入

			れられるよう、運動についての知識・実技指導を行った。
親子運動教室	1	43	子どもの能力アップのための運動の補助として成人にも参加してもらうことで、運動機会を増やし、今後の運動習慣の基礎が作れるよう、講話と運動の実践を行った。
健康あつぷ道場	2	25	料理を経験したことのない団塊世代の男性を中心に調理実習を行った。また、ロコモに対する理解を深め、骨・関節・筋肉の機能維持増進を図るため運動の実践を行った。
カラダ元気はお口から 「おくちピカピカ健口教室」	1	40	歯周疾患予防の重要性について理解を深め関心を高めることを目的として、歯周疾患や生活習慣病との関係についての講演を行った。また、口腔ケアの方法を習得できるように、みがき残しチェックやブラッシング等の実践的な指導を行った。
出前講座（生活習慣病予防等）	2	92	地域や団体を対象に集会所等に出向き、健康に関する知識の普及、啓発を行った。
禁煙サポート教室	3	27	禁煙を希望する者に対し、自分に適した禁煙方法を理解し、不安を軽減することで禁煙の開始や継続の支援を個別に行った。 (参加者延べ数は大平・藤岡・岩舟地域合同数)

(2) 健康相談・栄養相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行った。

- ・実施回数 3回
- ・延べ相談者数 4人
- ・内容 保健師・管理栄養士による個別相談

7 自殺予防対策事業

(1) こころの健康相談

こころの悩みの軽減及び自殺予防を図るため、カウンセラーによるうつ・ストレス・不眠等の心の健康問題の個別相談に応じた。

- ・実施回数 10回
- ・相談者数 24人

8 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

小児の感染症予防のため、各種の定期及び任意予防接種並びに高齢者インフルエンザ及び高齢者肺炎球菌予防接種を実施した。

(1) 定期予防接種

各種の定期予防接種対象者に個人通知を行い接種勧奨した。

不活化ポリオ、BCG、三種混合（ジフテリア・百日咳・破傷風）、二種混合（ジフテリア・破傷風）麻しん風しん混合（MR）、日本脳炎、四種混合（ジフテリア・百日咳・ポリオ・破傷風）、子宮頸がん予防、ヒブ、小児用肺炎球菌、高齢者インフルエンザ接種を予防接種協力医療機関において実施した。

(2) 任意予防接種

小児用インフルエンザ、高齢者肺炎球菌、風しん抗体検査及びワクチン接種を予防接種協力医療機関において希望者に実施した。

9 地域保健対策推進事業

(1) ふれあい健康福祉まつり事業

市民の健康意識の高揚を図るため、第21回ふれあい健康福祉まつりを実施した。

・実施日 5月25日(日)

・場 所 大平健康福祉センター、大平地域福祉センター（単位：人）

番号	実施内容	参加人数
1	食育コーナー	113
2	骨密度測定・結果説明及び指導	92
3	歯の健康相談・ブラッシング指導	33
4	血管年齢測定	114
5	献血	48
6	自殺予防普及啓発用ティッシュ等配布	200
参 加 者 合 計		600

(2) 食生活改善地区組織活動

地域住民を対象に食育活動や食事バランスガイドの普及、食生活改善のための講習会等を行った。

・大平支部会員数 26人

・講習会開催回数 4回

・参加人数 77人

(3) 自主グループ活動支援（リフレッシュ運動教室OB会・男前運動教室）

運動教室等修了者の自主グループ活動の支援を行った。

・会の運営のアドバイス

・体力測定

(4) 地域看護

妊産婦、乳幼児、成人宅等を訪問し、健康相談及び生活指導等を行った。

・訪問世帯数 109世帯

・保健師訪問指導 171人（延べ人数）

・内訳

(単位：人)

精神保健	28	生活習慣病	5	妊産婦	47	新生児	5
乳児	32	幼児	42	低体重児	8	その他	4

10 献血事業

人命を左右する血液の確保のため、栃木市献血会連絡協議会の協力のもと、献血事業を行った。

(単位：人)

実施日数	受付	200ml献血	400ml献血	成分献血	献血者計	不適格者
2日	70	12	42	-	54	16

第5節 産業振興課

〔総括概要〕

大平地域の農業は、水田地帯では米麦の二毛作を中心として、いちご、ニラ、トマト等の施設園芸農業や、肉牛肥育、酪農、養豚等の畜産業が実施され、畑作地帯（樹園地を含む）においては、ぶどう、なし、野菜等の営農が展開されている。担い手の多くは、首都圏に位置する立地条件を活かし、生産性の高い、いちご、ニラ、トマト、ぶどう等の施設園芸と、基幹作物の米麦を組み合わせた複合経営が中心である。施設園芸農家においては、後継者の就農も多く、家族経営のなかで今後の規模拡大が期待される。

一方、米麦を主とする土地利用型農業では、農用地の利用集積により大規模化が進んでいるものの、米麦の価格が下落傾向にあり、耕作放棄地の問題など依然として厳しい状況にある。また、小規模経営農家においても、経営主の高齢化、後継者の不足、兼業化により離農者が増えつつある。

このような中、栃木市農業再生協議会と連携した経営所得安定対策の推進により、農家の方が安心して農業に従事できる環境づくりを進めた。

また、集落における話し合いをもとに策定した人・農地プラン（地域農業マスタープラン）により、担い手への農地の利用集積の促進、青年就農者の定着支援を行った。

土地基盤整備事業は、昭和34年から始まり平成2年にはほぼ完了し、整備率は98.7%である。この基盤整備の済んだ優良農地を長期的に有効利用し、首都圏農業をさらに推進するために、本地域の特産物であるいちご、ニラ、トマト、ぶどう等の生産技術の向上及び流通体制の整備を進め、都市型農業への定着を図った。また、土地利用型農業は、さらに担い手への土地利用集積を推進し、水田の高度利用を図り、安定的な経営を目指した。

あわせて、農業農村整備事業及び多面的機能支払交付金事業により、土地改良区等が実施する農業・農村環境の整備を支援した。

一方、国土の保全・水源のかん養等、森林の有する公益的機能を十全に発揮させるために、県補助金を活用し、森林整備が適切に行われるよう事業を推進した。

林道については、林業の生産性向上を図る機能とともに、観光客等も通行することから、草刈や落ち葉浚い等による適正な維持管理を行った。

また、人と自然環境の共生を図るため、野生鳥獣の適正な保護管理を推進した。

商工業関係については、地域の商工業の総合的な改善発展を目指し、大平町商工会と連携のうえ商工業者の育成・支援をはじめとする諸事業を開催し、中小企業の育成と経営品質の向上に向けた取組を推進した。

観光関係については、太平山自然公園の南山麓に広がる豊かな自然、大中寺、清水寺、東山道などの史跡、及び約60の観光ぶどう園などの観光資源を有効に活用し、ぶどう袋かけ体験など地域の自発的な取り組みを支援し、特性を活かす体験型観光に取り組んだ。

農林振興担当

1 経営所得安定対策

食料自給率の向上を図るとともに、農業の有する多面的機能が将来にわたって適切かつ十分に発揮されるために、経営所得安定対策の推進により、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、地域農業の活性化を図った。

(1) 米の直接支払交付金

大平地域に提供された平成26年産米に係る需要情報は4,155トンであり、米の需給均衡と価格の安定を目的として、栃木市農業再生協議会と連携し、農業者及び農業者団体と一体となった生産調整推進の取組を行った。

・水稲生産数量及び面積

対象農業者数	1,234人
水稲生産実施計画書提出農業者数	692人
水稲生産数量	3,304,729kg
水稲作付面積(①)	7,177,482㎡
主食用水稲作付面積(②)	6,918,387㎡
差引(①-②)	259,095㎡
水稲作付面積に対する 主食用水稲作付面積の割合(②÷①)	96.4%

(2) 水田活用の直接支払交付金

・戦略作物作付面積(交付対象面積) (単位: ha)

二条大麦	660.4
小麦	10.6
大豆	75.9
そば	0.3
飼料作物	0.7
新規需要米・加工用米	316.7

(3) 農業再生協議会集落推進員会議

経営所得安定対策の円滑な推進と農業者への情報提供を図るため、栃木市農業再生協議会との連携により、農政協力員等会議を開催した。

・農政協力員等会議の開催状況

開催日	参加者数(人)
5月9日(金)	44
6月26日(木)	42
3月5日(木)	45

2 農業団体育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体への指導、育成及び支援を行った。

(1) 栃木市認定農業者協議会大平支部

大平地域の農業を担う認定農業者が魅力とやりがいのある効率的かつ安定的な農業経営を展開するために、団体組織に係る運営活動、交流、情報交換活動、経営改善に向けた相互研鑽活動を行った。

(2) 栃木市農村生活研究グループ協議会大平支部

大平支部では会員相互の親睦協調を図り、グループ活動によって生活の合理化を推進し、お互いの教養を高め合い、農家生活の近代化に役立つことを目的として、農産加工品の講習会やイベントへの出店及び研修会を行った。

3 集落営農の法人化推進

(1) 栃木市集落営農組織連絡協議会の運営

大平地域内の7つの集落営農組合に都賀地域の農事組合法人ファームますづかを加えた栃木市集落営農組織連絡協議会の事業を通して、集落営農組織の経営の効率化と法人化の推進を図った。

法人化視察研修の実施

- ・研修先 群馬県前橋市 農事組合法人「公田」
長野県上田市 農事組合法人（株）「信州せいしゅん村」
- ・参加者 18人

4 おおひら産業祭事業

農業・商業・工業・観光業の活性化を図るべく、地元で栽培された農産物及び地元で生産された商品のPR、展示、即売会の実施並びに生産者と消費者の交流及び大平地域における産業の発展に寄与するため、おおひら産業祭を実施した。

- ・主催者 おおひら産業祭実行委員会
- ・共催 大平町商工会・JAしもつけ大平地区営農経済センター
栃木県信用保証協会
- ・実施日 11月22日（土）午前9時30分～午後3時
- ・会場 大平運動公園
- ・来場者 約7,000人

5 栃木市畜産協議会大平支部

会員の相互連携を基調として、継続的・安定的な畜産経営を図るとともに、畜産振興及び家畜防疫事業の実践を図るための事業を実施した。

- ・事業内容 おおひら産業祭での県産豚焼肉等のチャリティー配布

6 農産物加工施設の管理運営事業

地産地消、農村の活性化、担い手の育成等を図るとともに、多くの市民に地元の農業に関心を持っていただくための農産加工所は、主に地元の農産物を使用したみそ加工、

ぶどうジャム作り等に利用された。

施設名	利用日数(日)	利用人数(人)
大平農村婦人の家	72	190
大平西地区農産加工所	153	590

7 多面的機能支払交付金事業（旧農地・水保全管理事業）

農業の有する多面的機能の発揮を促進するため、農地の保全管理や水路等の農業施設の維持管理の取組を支援した。（水代新水利組合環境保全会・大平東部環境保全会については、農地維持のみ）※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田		畑		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
西山田自然環境保全会	H26	H30	5	8,847	4,246,560	7,006	2,157,848	1,601,102
富田七環境保全会	H26	H30	5	4,537	2,177,760	105	32,340	552,525
お楽の里下高島	H26	H30	5	7,262	3,485,760	89	27,412	878,293
真弓南環境保全会	H26	H28	3	6,298	3,023,040	36	11,088	758,532
西水代環境保全会	H26	H30	5	10,446	5,014,080	197	60,676	1,268,689
あらい水と緑の会	H26	H30	5	9,924	4,763,520	62	19,096	1,195,654
上高島環境保全会	H26	H30	5	5,138	2,466,240	160	49,280	628,880
水代新水利組合環境保全会	H26	H30	5	1,729	518,700	35	7,000	131,425
西野田環境保全会	H26	H30	5	5,077	2,436,960	64	19,712	614,168
大平東部環境保全会	H26	H30	5	37,416	11,224,800	499	99,800	2,831,150

8 土地改良事業等補助金

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。

(単位：円)

事業名	土地改良区(箇所) 事業内容	事業費	補助額
農業基盤整備促進	大美間土地改良区(大美間地区)	9,401,400	925,000

事業(H25 繰越)	揚水機場更新 3箇所		
	大岩藤土地改良区(大岩藤地区) 水路改修 延長 631m	10,025,640	1,000,000
市単独土地改良事業(かんがい排水)	大平西部土地改良区(下皆川地区) 揚水設備更新 1箇所	285,876	57,175
	大平西部土地改良区(富田地区) 揚水設備改修 4箇所 揚水設備更新 1箇所	1,921,633	384,326
	大字新水利組合(新地区) 揚水機場更新 1箇所	2,505,600	501,120

9 治山林道事業

林道の維持管理業務として、除草業務や舗装の修繕工事等を実施した。

- (1) 林道下皆川線・大中寺下皆川線除草業務委託
 - ・委託費 397,342円
 - ・事業内容 延長3.2km×幅1.4m
- (2) 林道西山田線除草業務委託
 - ・委託費 392,613円
 - ・事業内容 延長4.0km×幅1.4m
- (3) 林道西山田線側溝土砂清掃業務委託
 - ・委託費 677,160円
 - ・事業内容 側溝に堆積した土砂の清掃(5月・3月)
- (4) 林道下皆川線・大中寺下皆川線維持管理業務委託
 - ・委託費 261,700円
 - ・事業内容 堆積した落ち葉の除去等
- (5) 林道西山田線維持管理業務委託
 - ・委託費 489,425円
 - ・事業内容 堆積した落ち葉の除去等
- (6) 倒木伐採・除去業務委託
 - ・委託費 152,280円
- (7) 林道下皆川線法面復旧工事
 - ・工事費 3,326,400円
- (8) 林道修繕工事(舗装修繕等2件)
 - ・工事費 324,000円

10 とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

平成20年度から元気な森づくり推進市町村交付金事業(とちぎの元気な森づくり県民

税事業)に取り組み、荒廃した里山の整備を実施した。

(1) 生活環境保全林維持管理業務委託(下草刈り、除伐等)

- ・実施箇所 大平町西山田地内(片岡山)
- ・事業量 11.3ha
- ・委託費 966,600円

(2) 将来まで守り育てる里山林管理事業

NPO法人太平山南山麓友の会による里山の維持管理活動を補助金により支援した。

- ・実施箇所 大平町西山田地内
- ・事業量 3.5ha
- ・補助額 175,000円(1ha当たり50,000円)

11 松くい虫防除委託事業

松くい虫被害対策として、高度公益機能森林及び地区保全森林への被害拡大を防ぐために補助事業を活用し、春には予防事業として地上散布、冬には駆除事業として衛生伐を実施した。

事業区分	委託期間	実施箇所	事業量	事業費(円)	備考
地上散布	6月5日(木)	片岡山	4.1ha	507,600	県単
		大平運動公園他	1.7ha	214,920	市単
衛生伐	1月7日(水)～ 2月25日(水)	西山田地区	被害木の除去 32m ³ 不用木の除去 38本	766,800	県単

12 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、栃木県猟友会栃木支部の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

- ・イノシシの個体調整による駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
大平地域全域	4月1日(火)～3月31日(火)	139頭

商工観光担当

1 商工業振興

(1) 商工団体の育成及び助成

商工会の諸事業に助成を行った。(単位:円)

名称	事業費	うち補助額	備考
大平町商工会事業費補助金	49,035,124	8,000,000	経営改善普及事業 地域総合振興事業等

(2) 産業振興活動支援

大平地域内の商業・工業・農業及び観光等に関わる機関・団体等が行う産業振興のた

めの意欲的な取組に対して支援を行った。

(単位：円)

名 称	事業費	うち補助額	備 考
産業振興活動支援事業補助金	441,300	50,000	富田地区中心市街地商業振興会事業費助成

2 栃木市大平まちづくり交流センター（プラッツおおひら）の管理運営事業

大平地域の中心市街地に賑わいと活力を創出するためのまちづくり拠点施設として設置した、栃木市大平まちづくり交流センター（プラッツおおひら）の管理運営を㈱プラッツおおひらに委託した。

(1) まちづくり交流センター利用者総数

営業日数(日)	313
利用者数(人)	118,310
1日平均(人)	378

(2) まちづくり交流センター施設利用状況

多目的ルームA	使用時間(時間)	358
	稼働率(%)	10.4
多目的ルームB	使用時間(時間)	651
	稼働率(%)	18.8
遮音スタジオ	使用時間(時間)	1,693
	稼働率(%)	49.0
交流サロン	使用時間(時間)	412
	稼働率(%)	11.9

3 買い物代行サービス事業

商業福祉事業のひとつとして、日々買い物に行くことが困難な方に代わって、市内の商店の商品をお届けする事業を、㈱プラッツおおひらに委託した。

(1) 買い物代行サービス実績数

登録者数(人)	185
利用件数(件)	1,371
1日平均(件)	4.5

(2) 研修視察受入れ

・件数 2件(東京都青梅市役所・栃木県矢板市役所)

4 みずほ企業団地ふれあい協議会

団地内の各企業と地元の三地区（横堀、下高島、上高島）自治会で、企業団地と地元に関する諸問題を解決するための話し合いを年2回（4月18日(金)、12月5日(金)）開催した。

5 観光振興宣伝事業

豊かな自然と歴史のある観光資源を生かすために、観光パンフレット等を制作・配布するとともに、各種観光展等への出展や観光キャンペーンを実施し、さらに、マスメディアの活用を行うなど観光宣伝事業を積極的に展開し、観光誘客に努めた。

(1) 観光パンフレット等の制作・配布

太平山&晃石山を歩こう！！（ハイキングマップ）

(2) 観光キャンペーン等

ア ぶどう袋かけ収穫体験

・実施日 7月12日（土）・9月7日（日）

・場 所 かかしの里

イ ぶどう狩りキャンペーン

・実施日 7月6日（日）

・場 所 東武浅草駅・北千住駅

ウ ぶどうジャムづくり体験

・実施日 9月28日（日）

・場 所 大平西地区農産加工所

6 観光行事推進事業

大平地域を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、下記の行事を実施した。

(1) なつこい

・実施日 7月26日（土）

・場 所 大平運動公園さくら球場

・主 催 なつこい実行委員会

・共 催 栃木市

・来場者 約12,000人

(2) 光と音のページェント

・実施期間 11月28日（金）～1月12日（月） 午後5時～午後11時

・場 所 新大平下駅東口周辺、プラッツおおひら

・主 催 光と音のページェント実行委員会

・共 催 栃木市

・来場者 約18,700人

7 ハイキングコース管理事業

(1) 首都圏自然歩道管理事業

・かかしの里ぶどうの道、桜咲くパノラマの道、稜線をたどる道（延長11.9km）

(2) 歩道ハイキングコース

・清水寺～晃石山、大中寺～太平山（延長1.4km）

8 観光施設管理事業

・大中寺の森緑地管理

- ・ 清水寺の森緑地管理
- ・ かかしの里緑地管理
- ・ かかしの里受付業務等管理
- ・ 大中寺の森トイレ維持管理
- ・ 清水寺の森トイレ維持管理
- ・ 林道下皆川線屋外トイレ維持管理
- ・ 林道下皆川線あずまや維持管理

第6節 都市整備課

〔総括概要〕

都市整備課の主な分掌事務は、道路・橋りょう及び河川水路の管理と整備並びに
占用許可・工事の承認に関する事務、公共用地の取得・補償及び登記に関する事務
等である。

基本理念として、市民が安全で快適な暮らしを送るために必要不可欠な社会資本
である道路・河川の効率的な維持管理に努め、生活環境の向上を図っている。

そのうち公共物管理については、道水路敷等の適正管理に努めるため、私有地と
の境界の確定や、道水路等の占用について指導、監督を行った。

道路管理については、道路等の維持管理に努めるため、直営による早急な対応を
実施したほか、常に安全な道路の通行を確保するため、道路維持管理、舗装補修、
交通安全施設工事等を大平地域全域において実施した。

河川管理については、河川機能を維持するため、除草による維持管理を行った。

また、従来より自治会における道路・水路の清掃などの愛護活動が「クリーン大
平」として定着しており、それらを積極的に支援することで、市民とともに維持管
理に取り組み、道路・河川の環境や美化活動に対する意識の高揚に努めた。

道路整備については、地域住民の日常生活の安全性と利便性の向上、また、快適
な生活環境の確保に資する生活道路の整備として、大平町真弓地内市道〇572号線他
3か所の道路改良工事を実施した。

道路管理担当

1 各種申請・手続関係 (単位:件)

内 容	件 数
道路台帳・証明等閲覧申請	79

2 道路工事関係

(1) 道路維持補修工事

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額 (円)	備 考
箇所名	路線名			
大平地域全域	—	道路維持補修工事	19,450,611	
大平町川連・土与	○157号線	防草対策工事	8,089,200	
大平地域	認定外道路ほか	砂利敷工事	463,320	
計			28,003,131	

(2) 舗装補修工事

工 事 箇 所		工 事 内 容			金 額 (円)	備 考
箇所名	路線名	延長(m)	幅員(m)	その他		
大平町富田	○204号線	750.0	0.65	舗装補修	1,436,400	
大平町富田	○26号線	270.6	0.6	舗装補修	2,743,200	
計					4,179,600	

(3) 交通安全施設整備工事

工 事 箇 所		工 事 内 容			金 額 (円)	備 考
箇所名	路線名	延長(m)	幅員(m)	その他		
大平地域	○157号線ほか			区画線等	3,745,440	

3 業務委託関係

道路維持補修業務委託

委 託 名	委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額 (円)
	箇所名	路線名		
道路清掃業務	大平地域全域	—	道路清掃	1,058,528
新大平下駅前ロータリー・駐輪場緑地管理業務	大平町富田	○406号線	緑地管理	503,684
立体交差部植栽管理業務	大平町富田	○345号線	植栽業務	389,344
市道跨線橋除草業務	大平町富田 ほか2地区	○203号線	除草業務	668,227
街路樹管理業務	大平町内	○29号線他	病虫害防除	823,770

			桜枝切り	
計				3,443,553

4 工事用原材料

材 料 名	単 位	数 量	金 額 (円)
常温合材等	袋	450	355,719
側溝蓋等	式	1	434,440
融雪剤	袋	50	64,800
交通安全施設用資材	本	-	-
計			854,959

道路整備担当

1 道路工事関係

(1) 道路改良工事

工 事 箇 所		工 事 内 容			工事金額 (円)	備 考
箇所名	路線名	延長(m)	幅員(m)	そ の 他		
大平町真弓	○572号線	33.5	5.0	-	2,581,200	
大平町西水代	○575号線	110.0	4.0	-	8,996,400	
大平町新	○527号線	289.8	3.5	歩道整備	10,054,800	
大平町蔵井	○159号線	220.0	2.1	歩道整備	5,875,200	
計					27,507,600	

(2) 道路排水施設工事

工 事 箇 所		工 事 内 容			工事金額 (円)	備 考
箇所名	路線名	延長(m)	幅員(m)	そ の 他		
-	-	-	-	-	-	

(3) 農道整備工事

工 事 箇 所		工 事 内 容			工事金額(円)	備 考
箇所名	路線名	延長(m)	幅員(m)	そ の 他		
-	-	-	-	-	-	

2 工事委託関係
道路整備事業委託

委託名	委託箇所		委託相手方	委託料(円)	備考
	箇所名	路線名			
-	-	-	-	-	

3 業務委託関係
道路整備事業業務委託

委託名	委託箇所		委託内容	委託料(円)	備考
	箇所名	路線名			
測量設計	大平町北武井	○70号線	路線測量	3,294,000	
測量設計	大平町新	○110号線	現況測量	1,674,000	
測量設計	大平町下皆川	○416号線	路線測量	3,186,000	
計				8,154,000	

4 用地取得関係

用地取得箇所		用地 (筆数)	補償 (件)	金額(円)	備考
箇所名	路線名				
大平町真弓	○572号線	1	1	722,166	
大平町新	○527号線	6	2	2,614,532	
大平町西山田	○16号線	1	1	2,336,512	
計				5,673,210	

5 登記関係

内 容	筆 数
分 筆 (代 位)	6
地 積 更 正 (代 位)	1
名義人表示変更・更正 (代 位)	-
相 続 (代 位)	-
地 目 変 更	1
所 有 権 移 転	7
計	15

第7節 都市建設課

〔総括概要〕

都市建設課の主な分掌事務は、住宅建築等の住宅施策や市営住宅等の管理、土地区画整理事業の施行、栃木藤岡バイパス沿線の整備、大平中心市街地の整備、公園の整備及び維持管理に関することである。

住宅施策については、市内への定住希望者の住宅新築等補助制度の受付業務や高齢者の安全で安定した居住を確保するため、高齢者向け優良賃貸住宅の家賃減額補助を行った。

土地区画整理事業については、新大平下駅西口周辺約5.3haの新大平下駅前第2地区の事業認可取得へ向け、地元説明会の開催や事業計画の縦覧を行った。

組合施行による栃木藤岡バイパス下皆川・富田土地区画整理事業は、事業計画の変更や保留地の販売を行い、また、磯山地区においては、大平運動公園東側約2haの事業化へ向け地元説明会を開催し、関係権利者の合意形成を図った。

下皆川・富田土地区画整理事業地内市道新設事業については、土地区画整理事業施行地区と既存市街地との連続性を確保するため、地区内外を結ぶ市道の整備を行った。

公園の整備及び維持管理については、大平運動公園をはじめとする都市公園など85か所の効率的な管理運営を図るために、施設管理の業務委託や施設の安全対策のための修繕工事などを行い、体力づくりや憩いの場として利用者の利便性を高めた。

また、医療福祉モールについては、介護老人保健施設が7月に開業し、同施設の駐車場として共用駐車場の一部を整備・売却し、借入金を完済するとともに共用駐車場等の除草や樹木剪定及び害虫駆除を実施した。

都市管理担当

1 住宅施策関係

(1) 高齢者向け優良賃貸住宅家賃減額補助制度

補助金名	対象件数(件)	補助金額(円)	備考
高齢者向け優良賃貸住宅供給促進事業補助金	68	5,635,000	居室総数 50戸

2 公営住宅管理関係

(1) 小集落改良住宅関係

ア 管理

- ・団地名 栃木市小集落改良住宅
- ・種別構造 簡易耐火構造2階建
- ・管理戸数 8棟 16戸

・入居戸数 16戸

イ 維持補修

小集落改良住宅の修繕 3件 146,880円

都市建設担当

1 土地区画整理事業

(1) 新大平下駅前第2土地区画整理事業

ア 事業経過

- (ア) 第2工区準備会 2回
- (イ) 全体地元説明会 1回
- (ウ) 事業計画の縦覧 (11月25日～12月8日)

イ 業務委託等

業 務 名	内 容	金 額 (円)
不動産鑑定評価業務	土地鑑定評価 5地点	881,280
実施計画書作成及び 換地設計準備業務委託	実施計画書作成 5.3ha 換地設計準備 5.3ha	5,875,200
物件等調査算定業務委託	物件補償額算定 2棟	1,242,000
合 計		7,998,480

ウ 用地取得

事 業 名	内 容	金 額 (円)
緊急防災空地整備事業	公共施設充当用地 8筆	87,841,550
合 計		87,841,550

エ 負担金

事 業 名	内 容	金 額 (円)
地域創造支援事業	ウェルカムガーデン事業負担金	500,000
合 計		500,000

(2) 栃木藤岡バイパス下皆川・富田土地区画整理事業 (組合施行)

ア 事業概要

- (ア) 面 積 約29.8ha
- (イ) 組合員数 87人 (理事長 阿部 秀夫)
- (ウ) 施行期間 平成19年度～平成27年度
- (エ) 総事業費 1,130,000千円
- (オ) 平成26年度事業費 23,677,772円

イ 事業経過

- (ア) 総 会 2回
- (イ) 役員会 2回
- (ウ) 事業計画 (第3回変更) の縦覧 (2月24日～3月9日)
- (エ) 事業計画 (第3回変更) の変更認可 (3月30日)

- (イ) 保留地処分件数 6件 (846.82㎡)
 (カ) 土地区画整理法第76条申請件数 11件
 (キ) 仮換地証明願件数 23件

ウ 業務委託 (組合発注)

業 務 名	内 容	金 額 (円)
事業計画変更業務委託	変更事業計画書作成 29.8ha 1式	712,800
草刈等管理業務委託	保留地及び調整池等 3件	606,900
その他業務委託	保留地看板移設・設置 1件	34,560
合 計		1,354,260

エ 実施工事 (組合発注)

工 事 名	内 容	金 額 (円)
整地工事	20街区 4画地 2,000㎡ 1件	2,484,000
道路排水施設工事	市道○562号線 L=49.7m 1件	3,510,000
その他工事	コンクリート土留撤去 1件	162,000
合 計		6,156,000

(3) 磯山地区土地区画整理事業

ア 事業経過

- (ア) 地元説明会 2回

2 下皆川・富田土地区画整理事業地内市道新設事業

(1) 業務委託

業 務 名	内 容	金 額 (円)
用地測量業務委託	市道○405・416号線用地測量 3,800㎡ 1件	1,533,600
設計業務委託	市道○405・416号線道路設計 L=220m 1件	432,000
合 計		1,965,600

(2) 実施工事

工 事 名	内 容	金 額 (円)
道路築造工事	市道○405号線 L=32.5m、W=6.0m 1件	2,862,000
道路築造工事	市道○416号線 L=158.6m、W=8.0m 1件	22,950,000
その他工事	市道○416号線ネットフェンス設置 1件	369,511
合 計		26,181,511

(3) 用地取得

路 線 名	内 容	金 額 (円)
市道○416号線	市道拡幅用地購入 3筆	1,636,254
	市道拡幅用地所管替え 下皆川クリーンセンター用地 1筆	—
合 計		1,636,254

3 都市公園等整備事業

(1) 実施工事

工 事 名	内 容	金 額 (円)
大平運動公園南北駐車場整備工事	A=420.0㎡	4,060,800
大平運動公園南駐車場南道路排水溝整備工事	L=53.4m	1,252,800
大平運動公園南駐車場南道路擁壁等整備工事	L=47.0m	1,101,600
大平運動公園南駐車場南道路路盤等補修工事	A=75.0㎡	831,600
大平運動公園さくら広場移植工事	サクラ22本	436,320
真弓児童公園すべり台設置工事	1基	537,840
合 計		8,220,960

4 都市公園等管理事業

(1) 管理業務実施公園（自治会への管理委託箇所含む）

公園種別	箇所数	面積(㎡)	備 考
運動公園	1	182,000	大平運動公園
近隣公園	1	8,100	中央公園
街区公園	24	51,372	熊野公園 ほか
ミニ公園	59	26,197	西山田白岩公園 ほか
合 計	85	267,669	

(2) 施設の維持補修

補 修 名	内 容	金 額 (円)
大平運動公園内テニスコート照明補修	照明ランプ交換等6件	249,480
大平運動公園内トイレ等補修	公園内トイレ等7件	133,574
大平運動公園内グランドゴルフ場補修	整地等2件	1,080,000
街区公園、ミニ公園内トイレ等補修	下皆川公園等5件	108,324
街区公園、ミニ公園内水道等補修	上町公園等4件	334,287
街区公園、ミニ公園内照明灯補修	祇園公園等4件	490,104
その他の補修	看板等補修等10件	969,608
合 計		3,365,377

(3) 業務委託

業 務 名	内 容	金 額 (円)
大平運動公園管理等 作業業務委託	常駐管理作業等3件	5,218,960
大平運動公園内樹木等 管理業務委託	除草、樹木剪定、害虫駆除等7件	1,749,600
街区公園、ミニ公園 管理等業務委託	自治会へ管理委託2件 (街区公園24公園、ミニ公園47公園)	1,023,500
街区公園等樹木等 管理業務委託	除草、樹木剪定、害虫駆除等14件 街区公園(熊野、榎本ほか)20公園 ミニ公園(西水代住宅生協ほか)7公園	7,534,620
街区公園等点検	街区公園遊具点検等2件	614,520

業務委託		
その他業務委託	運動公園夜間警備、運動公園・街区公園 清掃委託等 7 件	2,712,829
合 計		18,854,029

5 医療福祉モール事業

(1) 実施工事

工 事 名	件 数	内 容	金 額 (円)
駐車場等改修工事	1 件	側溝、集水柵等設置	7,873,200
関連駐車場整地工事	1 件	整地、歩道舗装	993,600
合 計			8,866,800

(2) 財産の処分

区 分	件 数	面 積 (m ²)	金 額 (円)
介護老人保健施設 駐車場敷地	1 件	1,995.33	48,486,519

(3) 財産の貸付

区 分	内 容	金 額 (円)
駐車場貸付	共用駐車場 90 台分 4 件	1,896,000
市有地貸付	未売却地 1,837.40 m ²	169,040
合 計		2,065,040

(4) 事業用地管理業務

業 務 名	内 容	金 額 (円)
用地測量業務委託	売却に伴う用地測量 0.62ha	1,393,200
樹木管理除草等業務委託	除草、害虫駆除、樹木剪定等	281,880
合 計		1,675,080

第 1 0 章 藤岡総合支所

第 1 節 地域まちづくり課

〔総括概要〕

地域まちづくり課の主な分掌事務は、地域協議会、広報広聴事業、地域内施策・調整、市民活動支援、自治会、文書管理、庁舎・公用車・庁用事務用品・OA機器の管理、普通財産の維持管理と貸付、藤岡遊水池会館管理である。

地域協議会については、藤岡地域の意見を市政に反映させるため、地域協議会を10回開催し、9月に市長へ意見書を提出した。

広聴業務では、市政に対する市民の声を行政に反映するため、直接対話によるまちづくり懇談会ふれあいトークを4回実施した。

地域内施策・調整としては、まちづくり事業と地域情報の発信を核とした地域振興を図った。また、ラムサール条約湿地に登録された渡良瀬遊水地にて、栃木市渡良瀬遊水地フェスティバル2014を開催した。

自治会については、藤岡地域自治会連合会の事務局として各種事業の支援を行った。

庁舎・公用車・庁用事務用品・OA機器の管理では、藤岡総合支所内での維持・集中管理に努め、藤岡遊水池会館の貸付・貸館管理も行った。

普通財産の維持管理では、財産の貸付を行った。

地域自治担当

1 地域協議会関係

地域自治区制度導入に伴い設置された藤岡町地域協議会は、15人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成25年4月1日～平成27年3月31日）

区 分	No.	氏 名	備 考
1号委員	1	井岡 治 (平成25年6月25日委嘱)	藤岡地域自治会連合会
	2	小曾根 慎一	藤岡町まちづくり委員会
	3	五十畑 庄司	下野農業協同組合
	4	繁岡 哲哉	藤岡地区社会福祉協議会
	5	毛塚 麻由美 (平成26年3月31日退任) (平成26年6月24日委嘱)	栃木市PTA連合会藤岡ブロック
	6	田中 久己	藤岡町商工会

	7	石積 勝利	栃木市藤岡地区体育協会
	8	田村 孝子	栃木市藤岡女性団体連絡協議会
	9	小原 隆志 (平成26年3月31日退任)	藤岡町子ども会育成会連絡協議会
福地 智子 (平成26年5月27日委嘱)			
2号委員	10	神原 良明	学識経験を有する者
	11	小森谷 美代	
	12	田中 博	
3号委員	13	酒井 一則	公募に応じた者
	14	田中 廣	
	15	山士家 光幸	

(2) 開催内容

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月22日(火) 午後2時～ 藤岡総合支所議会棟	審議事項 ・意見書の提出について 報告事項等 ・藤岡地域主要事務事業について ・藤岡統合保育園整備事業について ・今後の活動について
第2回	5月27日(火) 午後2時～ 藤岡総合支所議会棟	意見聴取事項 ・指定管理者制度の導入について 報告事項 ・栃木市総合計画(改訂版)の策定について ・第3回栃木市子ども・子育て会議の出席報告 ・第4回栃木市市民会議全体会の出席報告 ・第13回栃木市斎場再整備検討委員会の出席報告
第3回	6月24日(火) 午後2時～ 藤岡総合支所議会棟	意見聴取事項 ・合併に伴う都市計画税の均一課税について 報告事項 ・栃木市斎場再整備基本計画について ・栃木農業振興地域整備計画の変更について ・栃木市水道料金統一に関する答申について ・下水道使用料の統一及び下水道受益者負担金の再編に関する答申について ・農業集落排水施設使用料及び農業集落排水事業受益者負担金の再編に関する答申について
第4回	7月22日(火)	意見聴取事項

	午後 2 時～ 藤岡総合支所議会棟	<ul style="list-style-type: none"> ・投票区の見直しについて ・栃木市水道料金統一について ・栃木市下水道使用料の統一及び下水道受益者負担金の再編について ・農業集落排水施設使用料及び農業集落排水事業受益者負担金の再編について 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・意見書に対する回答について ・使用料・手数料の見直し方針について その他 <ul style="list-style-type: none"> ・藤岡町地域協議会研究会部会の経過報告
第5回	8月26日（火） 午後3時30分～ 藤岡総合支所議会棟	審議事項 <ul style="list-style-type: none"> ・意見書の提出について 意見聴取事項 <ul style="list-style-type: none"> ・栃木市地域づくり推進条例（案）及び同条例施行規則（案）について ・栃木市文化振興計画（素案）について 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物処理基本計画策定着手について ・栃木市斎場再整備検討委員会（第14回）の出席報告 ・栃木市市民会議総合計画部会の出席報告
第6回	9月22日（月） 午後2時～ 藤岡総合支所議会棟	報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあいバス岩舟線の運行及び藤岡線の見直しについて ・投票区の見直しについての意見に対する回答について ・第4回栃木市子ども・子育て会議の出席報告
第7回	10月28日（火） 午後2時～ 藤岡総合支所議会棟	意見聴取事項 <ul style="list-style-type: none"> ・栃木市総合計画（改訂版）の策定について 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・福祉タクシー料金助成事業の見直しについて ・第5回栃木市市民会議全体会の出席報告
第8回	12月22日（月） 午後2時～ 藤岡総合支所議会棟	意見聴取事項 <ul style="list-style-type: none"> ・渡良瀬遊水地ハートランドプラン（素案）について 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・第6回栃木市市民会議全体会の出席報告 ・第5回栃木市子ども・子育て会議の出席報告
第9回	1月27日（火） 午後2時～ 藤岡総合支所議会棟	報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・組織機構の見直しについて ・栃木市公民館の休館日の統一について ・日直の見直しについて

		その他 ・ 藤岡地域統合保育園名称選定会議委員の推薦について
第10回	3月24日(火) 午後3時～ 藤岡総合支所議会棟	報告事項 ・ 合併時に「合併後再編」としている事務事業の調整状況について ・ 平成23～25年度に地域協議会等から提出された意見に対する市の対応状況について ・ 藤岡町地域協議会から提出された意見書に対する市の回答書について ・ 藤岡統合保育園整備事業の進捗状況等について ・ 渡良瀬遊水地ハートランドプラン(素案)についての意見に対する回答について ・ 栃木市子ども・子育て会議の出席報告 ・ 栃木市市民会議総合計画部会の出席報告

(3) 意見書の提出

藤岡町地域協議会は、藤岡町地域協議会研究会内に、教育厚生班、建設経済班、総務班及びクールシェアふじおか研究会を設置し、藤岡地域の实情と課題について調査・研究した結果、以下のことについて意見書として取りまとめ、市長に提出した。

- ・ クールシェアの推進について
- ・ 小中学校トイレの洋式化について
- ・ 防災対策について
- ・ 高齢者に寄り添う地域包括ケアシステムの構築について
- ・ 渡良瀬遊水地への来訪者の受入体制について
- ・ 平成34年第77回栃木国体ボート競技招致について

(4) 藤岡町地域協議会だよりの発行

地域協議会研究会に設置した広報委員会では、地域協議会の活動状況等を藤岡地域の市民にお知らせするため「藤岡町地域協議会だより」を発行した。

- ・ 発行号数 第24号(5月)・第25号(7月)・第26号(9月)・第27号(11月)・第28号(1月)・最終号(3月)
- ・ 体裁 A3版 フルカラー印刷
- ・ 発行部数 各5,100部

2 広聴関係

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市政に対する市民の声を行政に反映するため、直接対話によるまちづくり懇談会を実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前 質問数	フリー トーク数	自治 会数	参加 者数 (人)
1	7月14日(月)	藤岡遊水池会館	藤岡、内野、下宮の 各自治会	6	3	29	40
2	7月16日(水)	部屋地区公民館	部屋、新波、石川、 帯刀、緑川、西前 原、蛭沼、富吉、 中根の各自治会	6	17	28	37
3	7月17日(木)	赤麻地区公民館	赤麻、大前の各自治 会	—	3	30	22
4	7月18日(金)	三嶋地区公民館	甲、都賀、大田和、 太田の各自治会	6	7	16	34
合 計				18	30	103	133
				48			

(2) 投書箱

藤岡総合支所玄関に「みんなの声」投書箱を設置し、投書受付を実施した。

- ・投書件数 3 件

3 まちづくり関係

渡良瀬遊水地で行われた全日本実業団自転車競技連盟（JBCF）主催のタイムトライアルチャンピオンシップに併せ、渡良瀬遊水地及び周辺で楽しまれているレジャースポーツを提供し、渡良瀬遊水地を積極的にPRするとともに、栃木市内各地域のPRを行うため、栃木市渡良瀬遊水地フェスティバル2014を開催した。

- ・実施日 9月7日（日）
- ・場 所 谷中湖北ブロック
- ・参加者数 約20,000人

4 地域情報の発信

藤岡スポーツふれあいセンターの2階に地域情報コーナー「とんがり I N F O」を設置し、地域の情報を住民と来訪者向けに発信した。

また、藤岡教育支所と連携し、藤岡スポーツふれあいセンターにて、スカイスポーツ（気球、スカイダイビング）、ウォータースポーツ（カヌー）、自転車、乗馬など、渡良瀬遊水地で楽しめるレジャースポーツ関連のグッズや資料の展示、情報提供、写真の掲示を行った。

5 市民活動支援事業

藤岡地域にNPO法人は現在4法人あり、年度毎の届出や変更届出等の書類補正等事務処理・助言等の支援を行った。

6 総合支所会議

総合支所長が主宰し、藤岡地域の業務の調整・連絡を行った。

- ・開催回数 12回
- ・内 容 審議事項 1件
報告事項 2件
連絡事項 17件

7 自治会関係

自治会相互の円満な運営と、住みよい環境づくり、住民の福祉の増進に寄与することを目的とした藤岡地域自治会連合会の各種活動を支援した。

(1) 自治会活動の推進

ア 単位自治会の把握

(ア) 自治会役員名簿

次年度役員名簿（自治会長、農政協力員、クリーン推進員）の取りまとめ

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 103自治会

(イ) 班数、世帯数の把握

次年度各自治会の班数、世帯数の取りまとめ

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 103自治会

(2) 藤岡地域自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

(ア) 組織

- ・地区連合会（部屋地区・藤岡地区・赤麻地区・三鴨地区）
- ・単位自治会 103自治会

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長3人、理事4人、会計2人、監事2人

イ 会議

開催日	名称	内容
4月11日(金)	第1回役員会	平成26年度藤岡地域自治会連合会総会について 藤岡地域自治会連合会規約の改正について 平成26年度役員選出について
5月10日(土)	総会	平成25年度事業報告について 平成25年度収支決算について (会計監査報告) 平成26年度事業計画(案)について 平成26年度収支予算(案)について 藤岡地域自治会連合会規約改正について 平成26年度役員選出について

5月10日(土)	第2回役員会	各種委員の推薦者について
6月10日(火)	第1回正副会長顧問会議	平成26年度事業計画について 地区連合会運営推進費について
7月4日(金)	第3回役員会	平成26年度事業計画について 平成26年度地区連合会運営推進費について
9月10日(水)	第1回正副会長会議	視察研修実施計画について
10月15日(水)	第4回役員会	視察研修の実施について
3月10日(火)	第5回役員会	年度末から来年度にかけてのスケジュールについて 平成27年度総会について 平成26年度各地区自治会連合会運営推進費の執行状況及び実績報告の方法について 本会役員等に対する旅費の支給について 藤岡地域会議委員の推薦について

ウ 主な事業

実施日	内 容	場 所
10月19日(日)	第28回藤岡ふくしま祭り協力 「ふわふわコーナー」	栃木市藤岡文化会館・藤岡公民館
11月12日(水)	視察研修 視察先：NPO 法人夢空間松代のまちと 心を育てる会 研修内容：松代の町並散策と講話・質 疑応答による研修	長野県長野市松代地域

総務担当

1 文書管理関係

適正な文書管理のため、移し換え、廃棄作業を行った。

・作業期間 6月23日(月)～27日(金)

2 文書発送関係

郵便物の発送、收受業務、本庁支所間の書類の送達を行った。

後納郵便発送件数 77,242件

3 支所庁舎内の業務委託

業 務 名	委託金額(円)
支所庁舎警備業務委託	777,600
支所庁舎庁内電話交換設備保守委託	298,080

電気受電設備保守管理業務委託	219,283
その他業務委託件数 4件	324,764

4 支所庁舎内の修繕工事等

工 事 名	工事金額（円）
別館2階会議室空調修繕工事	231,120
別館3階（電算室・書庫）空調修繕工事	194,400
支所自動ドア修繕工事	424,332
光ケーブル用配管及び電話交換設備工事	345,600
光電話設備接続工事	174,528
その他修繕工事件数 7件	245,074

5 共用車管理状況

区 分	数 量（台）
普通乗合（中型バス39人）	1
小型乗用	3
小型貨物	10
軽貨物	5

6 藤岡遊水池会館に関する事務

藤岡遊水池会館は、昭和59年3月に渡良瀬遊水地の隣接地に建築された市民の集会施設である。事務所の一部は一般財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団に貸付を行っている。

(1) 施設管理

施設管理については、建物及び駐車場、施設内設備・物品の維持管理並びに事務用消耗品の管理を行った。駐車場及び周辺の除草・清掃については主に職員が行った。

(2) 施設の貸館状況

使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
298	7,124	150,550

7 O A機器等の管理

藤岡総合支所内における事務用O A機器等の委託契約及び維持管理を行った。

- ・コピー機 2台
- ・印刷機 1台

8 パソコンの整備状況

区 分	課 名	パソコン台数(台)
区長 支所長		2

藤岡総合支所	地域まちづくり課	36
	税務課	12
	生活環境課	13
	健康福祉課	17
	産業振興課	14
	都市建設課	12
藤岡教育支所		11
総合政策課		4
保育課		11
こども課		1
文化課		2
学校教育課		3
生涯学習課		2
計		140

9 電算処理業務の委託契約

名 称	業 務 名
三協コンピュータ㈱	情報系機器保守運用管理

10 普通財産の管理等に関する事務

(1) 普通財産の維持管理

普通財産の除草等については主に職員が行ったが、面積の広い土地（釜場・高取・荒立北区画整理地内）に関しては、シルバー人材センターに委託して実施した。

(2) 普通財産の貸付

所 在	件数(契約者数)	面 積 (㎡)	収入金額 (円)
市有地 (藤岡地域)	17	23,436.14	8,526,263

第2節 税務課

〔総括概要〕

我が国の経済は、実質GDP成長率が6四半期連続のプラス成長となり、大企業を中心に収益の改善を背景として設備投資が増加するなど緩やかながら着実に回復基調が続いている。

また、雇用は徐々に改善し、賃金引上げの効果も出始めており、物価の動向をみるとデフレ脱却へ向けて着実に進んでいる。しかし、新興国の経済の減速や消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動等の影響から消費や生産などに弱い動きがみられるなど、まだまだ予断を許さない状況である。

このような状況の下、自主財源である市税については、その重要性がますます高まり、これまで以上に厳正・公平な税務行政の執行が求められており、常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務執行に当たった。また、4月には岩舟町との合併が整い、税務担当組織も拡大したが、本庁及び総合支所が一体となり事務の調整・効率化を行い、協力して業務の執行に当たった。

本旨達成のために取り組んだ主な業務については、市民税関係では、課税客体を適正に把握するため、個人市民税未申告者に対する申告の催告や臨戸訪問を実施した。また一層の税収確保に向けて、県税事務所と協働で、未申告法人の活動状況調査や申告指導及び市内事業者に対して普通徴収から特別徴収への切替え指導を実施した。また、保険税（料）関係では、転入者や非課税年金受給者に対しての適正な賦課をするため、簡易申告等を実施し、軽自動車税関係では、課税客体を適正に把握するため、車両の現況調査等を実施した。

資産税関係では、税務通知書等に基づく現地調査を通して、新增築・滅失家屋や土地利用の現況把握に努めるとともに、償却資産未申告事業者に対する催告等の申告指導を実施した。

収税関係では、市税等の収納率向上と市民の納税意識の高揚を図るため、市税等徴収強化事業として、年間を通じての税務担当職員による巡回徴収や市税等収納員による臨戸徴収訪問を行い、加えて全庁的な取り組みとして、課長補佐以上の職員と税務及び保険担当職員等による特別巡回徴収を実施した。さらに、国保巡回訪問催告、休日夜間納税相談窓口の開設など、税収確保へ向けた取組を展開した。

市民税担当

1 諸証明等の交付（藤岡地域分）

区 分	件・冊・枚数		摘 要
	有 料	無料(公用等)	
諸 証 明	3,481	702	<ul style="list-style-type: none"> ・ 納税、所得及びその他の証明 1件につき200円 ・ 土地及び建物の評価証明 1件につき200円 ただし、土地は5筆、建物は5棟以下を1件とし1件増すごとに100円を加算する。 ・ 住宅用家屋証明 1件につき1,300円
公簿閲覧	495	7	
計	3,976	709	

2 市民税、軽自動車税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料及び介護保険料の業務については、本庁市民税課に一括して掲載。

資産税担当

資産税担当の業務については、全て本庁資産税課に一括して掲載。

収税担当

1 差押（参加差押含む）（上段：市全体／下段：藤岡地域）（単位：件）

差 押 物 件	年度当初	差 押	解 除	年度末
不 動 産	168	6	9	165
	2	-	-	2
自 動 車	6	1	1	6
	-	-	-	-
電話加入権	6	-	-	6
	-	-	-	-
債権その他	321	661	659	323
	10	26	23	13
計	501	668	669	500
	12	26	23	15

2 交付要求（上段：市全体／下段：藤岡地域）（単位：件）

年度当初	要 求	終 結	年 度 末
90	61	49	102
3	5	6	2

3 催告書発送及び納付状況（上段：市全体／下段：藤岡地域）

実施日	発送件数（件）	納付件数（件）	納付額（円）
5月9日（金）	1,944	1,051	18,960,713
	143	-	-
6月20日（金）	5,045	1,968	26,260,748
	402	-	-
10月24日（金）	5,416	2,889	54,746,735
	393	-	-
1月23日（金）	2,903	1,525	29,248,527
	250	-	-
計	15,308	7,433	129,216,723
	1,188	-	-

4 休日納税相談窓口（上段：市全体／下段：藤岡地域）

平日に納付が困難な未納者を対象とした休日納税相談窓口を開設し、納税指導を行い、納付を促した。

	実 施 日	納付件数（件）	納付額（円）
第1回	5月17日（土）	92	1,222,700
		6	157,200
第2回	6月29日（日）	68	902,800
		15	115,500
第3回	11月1日（土）	58	887,100
		3	8,300
第4回	2月1日（日）	98	1,398,430
		18	334,900
計		316	4,411,030
		42	615,900

5 市税等収納員による徴収事業（上段：市全体／下段：藤岡地域）

市税等の徴収率向上のため、市税等収納員1人による 臨戸徴収訪問を実施した。

徴収世帯数（件）	徴収金額（円）	口座振替（件）	納付指導（件）
7,637	237,018,385	37	3,552
621	19,369,622	7	278

6 市税等徴収強化事業（上段：市全体／下段：藤岡地域）

市税等の収納率の向上と市民の納税意識の高揚を図ることを目的として、課長補佐以上の職員及び関係課職員による特別巡回徴収を実施した。

・実施期間 12月5日（金）～19日（金）

訪問件数（件）	徴収件数（件）	徴収金額（円）
1,723	205	7,333,440
211	39	1,945,740

第3節 生活環境課

〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、市民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書などの交付を行った。

また、旅券事務については、一般旅券の発給申請受付及び交付事務を行った。（部屋出張所を除く）

部屋出張所においては、上記業務のほか、公民館使用申請や学校開放施設利用申請の受付、税関係証明発行、収税等も行った。

国民健康保険事業においては、公正かつ公平な保険給付を実施したほか、生活習慣病等の疾病予防に重点を置いた特定健康診査、疾病の早期発見・早期治療のための人間ドック（一般・脳）検診事業などを積極的に推進し、さらに国民健康保険特別会計の健全運営に努めた。

後期高齢者医療事業においては、栃木県後期高齢者医療広域連合と連携を図りながら、各種届出書及び申請書等の受付のほか後期高齢者医療特別会計の健全運営に努めた。

各種医療費助成事業においては、市民の保健の向上と福祉の増進を図るために、重度心身障がい者、こども（中学校3年生まで）、妊産婦及びひとり親家庭に対して医療費を助成した。また、不妊治療を受けている夫婦に対して、経済的負担の軽減を図るための助成制度及び不育症治療を受けている夫婦への助成制度については、補助申請はなかった。

国民年金事業においては、法定受託事務として各種届出の受理及び進達等を行った。

また、納付率の低下が問題となる中、免除申請や学生納付特例等、年金受給権確保のための各種啓発及び広報を行った。

環境保全業務においては、一般廃棄物最終処分場の水質調査、市営墓地の適切な管理を実施したほか、家庭から排出される一般廃棄物の収集業務の円滑な推進、不法投棄の監視を行い、環境美化の向上を図った。

交通防犯事業では、交通安全運動や交通安全教室の実施並びに年末の防犯防火診断などの防犯活動を実施した。

市民相談事業においては、本庁市民生活課や市消費生活センターと連携し、市民が相談をする際の利便性の向上を図った。

住民担当

1 戸籍事務

戸籍届出件数

・届出総数 422件（出生72件、婚姻38件、死亡230件等）

2 窓口事務

(1) 窓口届出処理件数

処 理 事 項		件 数	処 理 事 項	件 数
戸籍届		422	死体埋火葬許可	231
住民異動届		1,261		
計		1,683	死胎埋火葬許可	-
印鑑	登 録	514	(栃木市斎場利用なし)	
	廃 止	613	死産届	-
計		1,127	計	231
			合 計	3,041

(2) 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
戸 籍	全部事項証明	2,111	949,950	住 民 票	世帯全員	1,976	395,200
	個人事項証明	547	246,150		個 人	3,902	780,400
	除籍謄本	1,762	1,321,500		証 明	165	33,000
	除籍抄本	10	7,500		閱 覧	-	-
	戸籍証明	1	350		年金現況証明	-	-
	受理証明	25	10,850		戸籍の附票	196	39,200
	廃棄証明	1	-		公 用	228	-
	出産証明	-	-		広 域	3	600
	不受理証明	-	-		住基カード(有料)	2	1,000
	公 用	296	-		住基カード(無料)	39	-
	計	4,753	2,536,300		計	6,511	1,249,400
証 明 書	印鑑証明	4,881	976,200	そ の 他	印鑑登録	514	102,800
	諸証明	16	3,200		印鑑登録廃止	613	-
	身分証明	127	25,400		臨時運行許可証	168	126,000
	住居表示証明	-	-		労基証明	5	-
	公 用	54	-		人口統計	-	-
	選挙証明	-	-		公的個人認証	13	6,500
	計	5,078	1,004,800		計	1,313	235,300
合 計				17,655 件		5,025,800 円	

(3) 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

ア 佐野斎場

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
斎 場	組織市町 住民	12歳以上	215	215	-
		12歳未満	-		
		死産児	-		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
	組織市町 住民以外	12歳以上	4	4	80,000
		12歳未満	-		
		死産児	-		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
計			219	80,000	
霊きゅう車	往 路	組織市町住民	149	372,500	
		組織市町住民以外	3	15,000	
	復 路	組織市町住民	147	367,500	
		組織市町住民以外	3	15,000	
計			302	770,000	
待 合 室	組織市町住民		212	636,000	
	組織市町住民以外		3	18,000	
計			215	654,000	
特 別 ホ ー ル (控室含む)	組織市町住民		-	-	
	組織市町住民以外		1	40,000	
計			1	40,000	
霊 安 室	組織市町住民		-	-	
	組織市町住民以外		-	-	
計			-	-	
合 計			737	1,544,000	

イ 栃木市斎場

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
斎 場	市 内	大 人	10	10	-
		小 人	-		
		死産児	-		
	市 外	大 人	-	-	-
		小 人	-		
		死産児	-		
計			10	-	
霊きゆう車	往 路	市 内	4	18,000	
		市 外	-	-	
	帰 路	市 内	4	6,000	
		市 外	-	-	
計			8	24,000	
待 合 室	市 内		9	27,000	
	市 外		-	-	
計			9	27,000	
合 計			27	51,000	

(4) (1)～(3)のうち延長窓口処理件数 (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	31
住民票写し等交付	78
印鑑登録証明書交付	67
印鑑登録	18
戸籍届	9
住民異動届	16
斎場、霊きゆう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	-
パスポート交付	31
合 計	250

3 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件名	件数	件名	件数
新規上陸後の居住地届出	4	居住地の変更届出(転入)	24
資格変更等に伴う居住地届出	3	居住地の変更届出(転居)	3
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合計	34

4 部屋出張所処理件数

(単位：件)

種別	件数
戸籍謄抄本等交付	546
住民票写し等交付	785
印鑑登録証明書交付	736
印鑑登録	57
印鑑登録廃止	102
諸証明交付	22
市税収納	1,789
合計	4,037

5 一般旅券申請・交付件数

(単位：件)

月	申請	交付	月	申請	交付
4月	17	15	10月	12	15
5月	23	17	11月	13	7
6月	20	22	12月	14	16
7月	26	26	1月	32	35
8月	22	23	2月	22	19
9月	18	23	3月	19	14
			合計	238	232

保険医療担当

1 国民健康保険の給付等に係る申請の受付等に関すること

(1) 高額療養費の受付状況 (単位：件)

高額療養費(一般分)	698
高額療養費(退職分)	23
限度額適用認定証(標準負担額現額認定証を含む)	241

(2) 療養費の受付状況

療養費受付件数 93 件

(3) 出産育児一時金の受付状況

出産育児一時金受付件数 一件

(4) 葬祭費の受付状況

葬祭費受付件数 37 件

(5) 人間ドック検診の受付状況 (単位：件)

人間ドック受付件数	一般ドック	86
	脳ドック	7

(6) 医療費通知の発送状況 (単位：件)

回数	対象月	件数	発送月
1	平成 25 年 12 月・平成 26 年 1 月診療分	2,219	5 月
2	平成 26 年 2 月・平成 26 年 3 月診療分	2,249	8 月
3	平成 26 年 4 月・平成 26 年 5 月診療分	2,229	10 月
4	平成 26 年 6 月・平成 26 年 7 月診療分	2,241	12 月
5	平成 26 年 8 月・平成 26 年 9 月診療分	2,215	2 月
6	平成 26 年 10 月・平成 26 年 11 月診療分	2,220	3 月
計		13,373	-

2 後期高齢者の給付等に係る申請の受付に関すること

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	292
高額療養費申請	238
その他の療養費申請	155
葬祭費申請	174
被保険者証等再交付申請	112
合計	971

3 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付に関すること
資格関係等受付件数 (単位：件)

種 別	件 数
重度心身障がい者医療費助成	83
こども医療費助成	378
妊産婦医療費助成	103
ひとり親家庭医療費助成	30

4 不妊治療費補助金及び不育症治療費補助金に関すること

(1) 不妊治療費補助金

不妊治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から県等の給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額(10万円を限度に通算5回)を補助する制度。

・補助申請受付件数 一件

(2) 不育症治療費補助金

不育症治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から他の制度による給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額(1年度30万円を限度)を補助する制度。

・補助申請受付件数 一件

5 国民年金に係る申請等受付に関すること

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
新規取得届	93	転居届	41
新規取得申出	-	氏名変更届	13
再取得届	213	訂正・取消・不在	4
再取得申出	-	転出届	76
付加年金取得届	9	法定免除該当届	10
付加年金喪失届	2	法定免除消滅届	-
資格喪失届	116	手帳再交付届	25
資格喪失申出	-	種別変更届	46
死亡届	6	その他	9
転入届	64	計	727

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種 類	件 数
免除・納付猶予申請	245

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件数
老齢基礎年金	7
障害基礎年金	13
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	-
未支給年金	131
老齢福祉年金	-
計	151

(4) 月平均相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	26
電話相談	3
文書相談	-
計	29

生活環境交通担当

1 環境基礎調査事業

地下水水質調査

地域内にある一般廃棄物最終処分場について、次のとおり水質調査を実施した。

(1) 市単独調査

- ・調査箇所 処分場内地下水及び放流水
- ・調査期間 通年
- ・調査項目 pH、BOD、COD、SS、大腸菌群数

(2) 県市合同調査

- ・調査箇所 処分場近隣住宅及び処分場内の地下水及び放流水並びに近隣河川等の水質及び底土
- ・調査期間 年4回
- ・調査項目 カドミウム、水銀、鉛、ヒ素、シアン、PCB等、各箇所ごとに7～30項目

2 市営墓園使用許可状況

(単位：区画)

種別及び面積	造成数	許可数
藤岡中根墓地	270	265
藤岡太田墓地	78	66
計	348	331

3 公害関係

(1) 大気関係

大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(2) 水質関係

水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(3) 騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-	2

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届	-	-	-	-	1

(5) その他

公害苦情受付件数

(単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
-	-	1	-	-	-	10	11

4 一般廃棄物の収集

5種13分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみはおおむね月2回、資源物のうち、紙類は月2回、空カン・空ビン、ペットボトル、食品用トレイはおおむね月2回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料で戸別訪問収集を実施した。

また、休日・祝日等の犬猫等死体の収集を委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
3,560.81	331.86	309.47	151.87	49.29	74.40	4,477.7

(2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
48.30	2,925.22	587.29	3,560.81

(3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
4.50	315.35	12.01	331.86

(4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種類	直営	委託	直接搬入	合計
紙類	-	309.47	-	309.47
空カン・空ビン	-	151.53	0.34	151.87
ペットボトル・トレイ	-	49.29	-	49.29
合計	-	510.29	0.34	510.63

(5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
4.13	8.56	31.60	-	44.29

(6) 休日・祝日等の犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	その他	合計
16	114	13	143

(7) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量(佐野地区衛生センター) (単位：kl)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合計
931.35	2,529.83	3,461.18

(8) 環境美化キャンペーンの実施

市民や事業者の方々と相互に協力し、一体となって美化活動などを進めるため、次のとおり環境美化キャンペーンを実施した。

- ・実施日 5月25日(日)
- ・場所 地域内各地
- ・内容 ごみ拾い
- ・参加人数 約5,000人

5 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、不法投棄監視員を設置し、地域内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

(1) 地区別不法投棄物回収件数 (単位：件)

区分 地域	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	計
藤岡	13	4	-	16	-	-	33

(生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計)

(2) 不法投棄調査件数 33件(うち不法投棄者等指導 -件)

6 狂犬病予防業務

(1) 犬の登録 (単位：頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
66	106	1,108

(2) 狂犬病予防注射

ア 第1次集合注射

- ・実施期間 4月
- ・実施会場 地域内 16会場
- ・実施数 399頭

イ 第2次集合注射

- ・実施期間 10月
- ・実施会場 地域内 4会場
- ・実施数 83頭

ウ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 268頭

7 市民相談事業

(1) 無料法律相談

- ・実施日 偶数月第3月曜日
- ・会場 藤岡公民館
- ・相談件数 28件

(2) 行政相談

- ・実施日 毎月第2火曜日

- ・会 場 藤岡公民館
- ・相談件数 9件

8 消費者行政関係

(1) 啓発物資配布

イベント会場にて、ポケットティッシュ及びパンフレット等啓発物資の配布を行った。

(2) 消費者団体の活動支援

藤岡町消費生活友の会の活動支援

消費生活への関心を深める一助として、リサイクル石けんの作製、販売、無料配布等を行った。

9 交通関係

(1) 交通安全運動

交通事故防止のため、市民一人一人が交通ルールを順守し、交通マナーの一層の向上に努め、中でも子供や高齢者等交通弱者のために、チャイルドシート着用徹底や高齢者への啓発活動を行った。

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出、小中学校交通安全教室の開催

- ・実施期間 4月6日(日)～15日(火)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙による広報、のぼり旗及び立看板掲出、児童交通安全教室の開催

- ・実施期間 9月21日(日)～30日(火)

ウ 交通安全市民大会

交通安全功労者・功労団体表彰と大会宣言などを行った。

- ・実施日 9月27日(土)
- ・場 所 栃木文化会館
- ・参加者 約800人

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車、広報紙等による広報、交通安全教室の開催

- ・実施期間 12月11日(木)～31日(水)

(2) 交通安全教室の開催

交通事故防止には、市民各層に対する日ごろからの交通安全教育が重要であることに鑑み、交通教育指導員や栃木警察署職員による交通安全教室を次のとおり開催した。

・実施状況

対象者	回 数(回)	参加者数(人)
幼 児	2	190

小学校児童	4	140
合 計	6	330

(3) その他の交通安全対策

- ア 交通指導員の設置 藤岡地域内10人委嘱
- イ 交差点等危険箇所へカーブミラーの設置を行った。
- ウ 第43回交通安全こども自転車大会栃木地区大会参加
 - ・実施日 6月12日（木）
 - ・会 場 都賀市民運動場
 - ・出場校 赤麻小学校チーム

10 防犯関係

(1) 防犯灯の修理 (単位：灯)

区 分		修繕灯数
修繕工事	移設・撤去・修理	30

(2) 防犯活動

栃木警察署管内1市1町で組織する栃木地区防犯協会（本市が事務局）において実施した次の事業に参画した。

- ・会議、地域安全運動、防犯防火診断、広報啓発活動等の実施

第4節 健康福祉課

〔総括概要〕

健康福祉課は福祉・こども担当、介護高齢担当、健康増進担当で編成されている。

福祉・こども担当では、民生委員児童委員に関すること、地域福祉の推進に関すること、日本赤十字社に関することなどの業務を行った。また、身体・知的・精神障がい者手帳の交付をはじめ、障がい者を取り巻く環境や生活上の問題等について、相談支援や各種福祉サービスの提供等きめ細やかな対応に努めた。さらに、生活保護等生活困窮者の相談支援を行った。渡良瀬の里では、高齢者をはじめ各世代の人たちが交流を深めるコミュニティの場として、健康維持を図るため指定管理者による施設管理運営を行った。

また次代の社会を担う児童の健やかな成長に資するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金などの各種申請受付業務を行った。放課後児童健全育成事業では、下校後に保護者が家庭にいないため、保護指導を十分に受けられない児童に対し、遊びを主とする指導を行った。

介護高齢担当では、高齢者の生きがい推進として、敬老事業、老人クラブ育成事業等を実施した。また、高齢者福祉関係として、配食サービス事業、日常生活用具購入費助成等事業、介護手当支給事業、紙おむつ購入費助成等事業等の介護予防・生活支援事業を実施した。さらに介護保険関係として、要介護（要支援）認定申請及び介護給付に係る申請の相談や受付等を行い、介護を必要とする方や家族への支援を行った。地域包括支援センターでは、地域住民の心身の健康維持や生活の安定、保健、福祉、医療の向上、虐待防止など様々な課題に対して、地域における総合的マネジメントを担い、課題解決に向けて、包括的支援事業等に取り組んだ。

健康増進担当では、感染症のまんえん防止のため、乳幼児等に対する各種予防接種を実施した。また、各種がん検診、歯周疾患検診及び骨粗しょう症検診等を実施し、併せて高齢者の医療の確保に関する法律に基づき衛生部門として、特定健康診査及び特定保健指導を行った。さらに、母子健康手帳の交付、妊婦一般健康診査、乳幼児の健康診査、各種教室や子育て相談、発達障がい等の早期発見・早期支援を目的とした乳幼児発達相談及び小児生活習慣病予防のため、キッズ健康教室を実施した。健康づくり事業については、生活習慣病予防の推進のため、栄養や運動等に関する健康相談及び健康教育事業を行い、自殺予防対策事業では、自殺に対する正しい知識の普及啓発を図るため、こころの健康教室を開催した。

福祉・こども担当

1 民生委員児童委員関係

民生委員児童委員42人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員4人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
142	28	10	28	6	14
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
1	308	33	906	1,476	35.1

(2) 調査等状況 (単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数
984	18	1,073	4,135	3,692	9,902	235.8

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため災害救護を実施した。

(1) 日赤募金

目標額	実績額	達成率
1,669,150円	1,625,666円	97.4%

(2) 災害による救援品配布状況

区分	世帯数	人数	毛布	布団	日用品
火災	—	—	—	—	—

(3) 災害見舞金給付状況 (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
2	—	—	—	—

3 地域活動支援センター事業

障害者自立支援法に基づき、障がい者及び障がい児に、創造的活動や生産活動の機会を提供し、社会参加や交流の促進を図るために藤岡地域活動支援センターの管理運営を栃木市社会福祉協議会に委託した。

- ・施設名 藤岡地域活動支援センター
- ・所在地 藤岡町都賀390-13
- ・開所日数 248日
- ・通所延べ人員 1,610人

4 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

区 分		実施状況(人)
交付者数		181
	うち高齢者(80歳以上)	137
	高齢者(65～79歳)	8
	障がい者	28
	腎臓機能障がい者	8

5 身体障がい者の現況(身体障害者手帳交付状況) (単位:人)

障がい区分	手帳所持者数	平成26年度中交付者数
視覚障がい	29	3
聴覚・平衡障がい	59	7
音声・言語・そしゃく障がい	2	2
肢体不自由障がい	311	14
内部障がい	183	17
複合障がい	26	-
合 計	610	43

6 知的障がい者(児)の現況(療育手帳交付者数) (単位:人)

区 分	障がい児(18歳未満)		障がい者		合 計
	男	女	男	女	
重度(A1・A2)	4	2	23	28	57
中度(B1)	1	-	28	22	51
軽度(B2)	7	2	15	6	30
合 計	12	4	66	56	138

7 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況(精神障害者保健福祉手帳交付者数)

区 分	交付者数(人)	比 率(%)
1 級	21	23.6
2 級	48	53.9
3 級	20	22.5
合 計	89	100.0

(2) 自立支援医療費(精神通院)受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、166人が受給した。

8 身体障がい者（児）の補装具等の交付状況

(1) 身体障がい者（児）の補装具交付及び修理

(単位：件)

区 分		身体障がい者			身体障がい児		
		交付	修理	合計	交付	修理	合計
義肢	義手	-	-	-	-	-	-
	義足	-	-	-	-	-	-
装具	下肢	2	1	3	-	-	-
	靴型	-	-	-	-	-	-
	体幹	-	-	-	-	-	-
	上肢	-	-	-	-	-	-
座位保持装置		-	1	1	-	-	-
盲人安全つえ		-	-	-	-	-	-
義眼		1	-	1	-	-	-
眼鏡	矯正眼鏡	-	-	-	-	-	-
	遮光眼鏡	-	-	-	-	-	-
	弱視眼鏡	-	-	-	-	-	-
補聴器	高度難聴用ポケット型	-	-	-	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	1	2	3	-	3	3
	重度難聴用ポケット型	-	-	-	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	1	4	5	-	1	1
車椅子	普通型	-	3	3	-	-	-
	その他	-	2	2	-	-	-
電動車いす		-	-	-	-	-	-
起立保持具		-	-	-	-	-	-
座位保持いす		-	-	-	-	-	-
歩行器		-	-	-	-	-	-
歩行補助つえ		-	-	-	-	-	-
重度障がい者用意思伝達装置		-	-	-	-	-	-
特例補装具		-	-	-	-	-	-
合計		5	13	18	-	4	4

(2) 身体障がい者（児）の日常生活用具の給付

(単位：件)

区 分	身体障がい者	身体障がい児
特 殊 寝 台	-	-
特 殊 マ ッ ト	-	-
特 殊 尿 器	-	-
移 動 用 リ フ ト	-	-
訓 練 い す	-	-
入 浴 補 助 用 具	-	-
体 位 変 換 器	-	-
便 器	-	-
T 字 状 ・ 棒 状 の つ え	-	-
移 動 ・ 移 乗 支 援 用 具	-	-
頭 部 保 護 帽	2	-
特 殊 便 器	-	-
火 災 警 報 器	-	-
自 動 消 火 器	-	-
聴覚障がい者用屋内信号装置	1	-
透 析 液 加 温 器	-	-
ネ ブ ラ イ ザ ー	-	-
電 気 式 た ん 吸 引 器	1	-
点 字 タ イ プ ラ イ タ ー	-	-
視覚障がい者用ポータブルレコーダー	-	-
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	-	-
視覚障がい者用拡大読書器	-	-
盲 人 用 時 計	1	-
盲 人 用 体 温 計	1	-
盲 人 用 体 重 計	-	-
点 字 デ ィ ス プ レ イ	-	-
聴覚障がい者用通信装置	-	-
聴覚障がい者用情報受信装置	-	-
人 工 喉 頭	-	-
携 帯 用 会 話 補 助 装 置	-	-
情 報 ・ 通 信 支 援 用 具	-	-
点 字 図 書	-	-

ス ト マ 用 装 具	36	-
紙 お む つ	5	2
収 尿 器	-	-
居 宅 生 活 動 作 補 助 用 具	-	-
合 計	47	2

9 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）受給状況

（単位：人）

種 別	給付決定者数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	-
心 臓 機 能 障 が い	3
腎 臓 機 能 障 が い	39
合 計	42

10 身体障がい児の自立支援医療（育成医療）受給状況

（単位：人）

種 別	給付決定者数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	2
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	1
心 臓 機 能 障 が い	-
腎 臓 機 能 障 が い	-
合 計	3

11 身体障がい者等福祉関係

・身体障がい者の自立更生について、1人の身体障害者相談員が相談指導に当たった。

12 放課後児童健全育成事業

家庭外就労等で保護者が留守のため、下校後に保護指導を十分に受けることができない児童を対象に、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的として、藤岡地域4か所の小学校区内において実施した。

13 児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

- ・児童手当受付件数 169件

14 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、2子以降のお子さんが誕生した、市内に住所を有する保護者から赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

(単位：件)

事業名	祝金額	受付件数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	30
	第三子以降 20,000円	16

15 児童扶養手当・遺児手当

児童の健全な育成及び福祉の増進を図るため、父母の離婚や死亡などによって片親と生計を同じくしていない児童、または片親が重度の障害の状態にある児童について児童扶養手当、父母の一方又は両方が死亡した児童について遺児手当の案内・相談・受付を行った。

(単位：件)

種別	受付件数
児童扶養手当	27
遺児手当	-

16 渡良瀬の里利用状況

利用者相互の交流と憩いの場として、福祉及び健康の増進を図り、入浴、カラオケ、グラウンドゴルフの利用できる施設として、指定管理者により運営しており利用状況は次のとおりである。

(1) 利用状況

- ・年度別利用者数 (単位：人)

年度	平成24年度	平成25年度	平成25年度
利用者数	26,188	34,033	34,539

- ・開館日数 302日
- ・1日平均入場者 114人
- ・月別内訳

区分 月別	大人(一般)		回数券 利用 (人)	子供 (人)	障害者 (人)	グラウン ドゴルフ (人)	その他 (人)	計 (人)	開館 日数 (日)
	65歳 以上 (人)	64歳 以下 (人)							
4	1,535	140	461	62	254	150	356	2,958	25
5	1,756	185	545	52	259	189	227	3,213	27
6	1,290	128	439	31	220	192	367	2,667	25
7	1,421	151	536	96	257	173	202	2,836	27
8	1,418	158	366	79	284	10	191	2,506	27
9	1,251	148	365	39	260	119	240	2,422	24
10	1,443	176	455	44	280	75	314	2,787	27
11	1,381	171	452	44	261	148	194	2,651	26
12	1,302	158	401	48	234	48	253	2,444	22
1	1,591	175	649	82	284	27	275	3,083	23
2	1,637	184	651	58	343	170	289	3,332	23
3	1,820	184	792	98	322	130	294	3,640	26
計	17,845	1,958	6,112	733	3,258	1,431	3,202	34,539	302

(2) 事業実施状況(指定管理者による自主事業)

- ・健康体操教室・・・毎週金曜日(午前11時～午前12時)
- ・健康相談・・・月1回

介護高齢担当

1 高齢者人口・生活態様別統計

(1) 高齢者人口(藤岡地域4月1日現在)

区分	年度		
	平成24年度	平成25年度	平成26年度
総人口(人)	17,128	16,858	16,623
65歳以上人口(人)	4,744	4,867	4,998
総人口に対する割合(%)	27.70	28.87	30.07

(2) 高齢者生活態様(藤岡地域) (5～6月調査結果)

高齢者人口		人数(人)	比率(%)
総数		4,998	100
内 訳	独居	481	9.6
	高齢者世帯※ (世帯数)	1,029 (502世帯)	20.6
	その他	3,488	69.8

※ 65歳以上のみで構成される世帯

2 敬老祝賀事業

9月1日（基準日）において、本市に引続き1年以上居住し、当該年度に85歳、90歳、95歳、100歳、101歳以上の誕生日を迎える高齢者の方に長寿を祝して敬老の日に合わせて敬老祝金を贈呈した。95歳以下の方への配付は、民生委員の協力を得た。100歳の方については、市長が慶賀訪問した。

区 分	支給額(円)	対象人数(人)
85歳	10,000	111
90歳	20,000	77
95歳	30,000	28
100歳	100,000	3
101歳以上	50,000	8

3 敬老会事業

敬老会事業を実施した自治会等対し、その地域に在住の80歳以上の高齢者数に1,000円を乗じた額の補助金を交付した。

- ・補助金交付自治会数等

老人クラブ 14 団体（41 自治会分）

自治会等 17 団体（28 自治会分）

- ・補助額 1,300,000 円 ※本庁高齢福祉課予算

4 老人クラブ育成指導事業

老人クラブ連合会藤岡支部の活動及び単位老人クラブの社会奉仕活動、生きがい活動、健康づくり活動等の充実のため、指導助成を行った。

- ・単位老人クラブ数（藤岡地域） 14 クラブ

- ・老人クラブ連合会藤岡支部会員数 756 人

- ・助成額 単位老人クラブ助成 699,000 円 ※本庁高齢福祉課予算

5 老人スポーツ大会

老人クラブ連合会藤岡支部主催により、個人・団体競技等を行い、会員の健康増進と親睦・交流を図った。また、藤岡地域の保育園児とのダンス、各種サークルのダンス等を行い、世代間の交流を行った。

- ・実施日 11月7日（金）

- ・会場 藤岡総合体育館

- ・参加人員 300 人

6 はつらつセンター事業

地域住民の参加と協力のもと、自治会公民館等において、各種サービスを提供することにより、高齢者の生きがいと社会参加を促進するとともに、家に閉じこもりがちなひ

とり暮らしの高齢者に対し、社会的孤立感の解消及び自立生活の助長を図った。

- ・事業実施者 自治会等
- ・利用対象者 藤岡地域に居住するおおむね65歳以上の方
- ・実施施設 地域の公民館、集会場、広場等
- ・実施内容 趣味・生きがい活動、教養講座・健康講座の開催、高齢者スポーツ活動、地域における交流活動等
- ・事業実施団体数 7センター（8自治会）
- ・委託料 840,000円
- ・実施回数 延べ 1,331回
- ・利用者数 延べ 10,678人

7 高齢者配食サービス事業

在宅で生活するひとり暮らし等の高齢者に対し、健康保持と福祉の増進を図るため昼食弁当（1食300円）を宅配し、併せて安否確認も行った。

- ・宅配個数 3,076個
- ・宅配人数 37人（実人数）
- ・宅配業者 （株）金時給食センター 柳橋町6-29
新味紀行(株) 大平町西水代2953-12

8 高齢者ふれあい相談員事業（藤岡地域）

在宅のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯に対し、家庭訪問を通して、時の話題を提供しながら、安否の確認、相談等を行った。

- ・相談員数 91人
- ・訪問世帯数 649世帯

9 日常生活用具購入費助成等事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の日常生活の安全を図るため、日常生活用具の購入費助成を行った。

- ・日常生活用具購入費助成状況 （単位：件）

品目	件数
老人福祉車	27
小型暖房器具	14
電磁調理器	-
火災警報器	-
自動消火器	-

10 日常生活用具レンタル料助成事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の日常生活の安全を図るため、日常生活用具のレンタル料の一部を助成。

・日常生活用具レンタル料助成状況 (単位：件)

品目	件数
電動小型吸引機	1
特殊寝台	-
じょく瘡予防用具	-

11 緊急通報装置設置事業

ひとり暮らしの高齢者及び身体障がい者宅に緊急通報装置を設置し、急病や災害等の緊急時に備えた。

・設置状況 (単位：台)

既設置台数	平成 26 年度設置台数	平成 26 年度撤去台数	計
85	7	10	82

12 在宅ねたきり老人等介護手当支給事業

市内に住所を有し、要介護認定 3・4・5 いずれかに認定された高齢者と同居し、常時介護している方に対し、介護者の慰労及び在宅福祉の向上を目的として、月額 3,000 円の介護手当を支給した。

・在宅ねたきり老人等介護手当支給者数(延べ人数) (単位：人)

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
145	139	284

13 紙おむつ購入費助成事業

市内に住所を有し、要介護認定 3・4・5 いずれかに認定された方で、日常生活において常時紙おむつが必要な方に対し月額 3,500 円の紙おむつ購入費を助成した。

・紙おむつ購入費助成支給者数(延べ人数) (単位：人)

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
133	136	269

14 介護予防・生活支援事業

介護予防や生活支援の必要な在宅のひとり暮らし高齢者等に在宅生活での自立を目的とした事業を実施した。

(1) 緊急ホームヘルパー派遣事業

- ・利用者数 一人
- ・延べ回数 一回 (一時間)

(2) 軽度生活援助員派遣事業

- ・利用者数 17 人
- ・延べ利用時間数

(単位：時間)

家事	156
除草	262
植木手入れ	36
大工	11

15 健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業

高齢者の健康保持や健康寿命延伸を目的に、はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧施術料助成券を配付し、施術料の一部について助成した。

- ・事業対象者 市内在住で満75歳以上の方
- ・助成券概要 5枚綴、1枚につき800円の助成
- ・配付実績 9冊
- ・利用実績 7枚

16 高齢者生きがいセンター管理運営委託事業

藤岡高齢者生きがいセンターの管理を、栃木市シルバー人材センターに委託した。

17 介護保険業務受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

内 容	件数
要介護（要支援）認定申請 相談・受付・入力	639
介護保険被保険者証等再交付申請 受付・発行	29
介護給付費過誤申立 受付	-
介護保険住所地特例適用届 受付・入力・被保険者証発行	7
転入・転出・転居 資格管理等	7
転送希望届申請 受付・入力	44
居宅サービス計画作成依頼届 受付・入力	164
短期入所の30日を超える連続利用申請 受付	13
短期入所の有効期間の半数超過利用申請 受付	1
軽度者に対する福祉用具貸与の取扱いの特例に関する確認申請 受付	5
福祉用具購入費支給申請 受付	19
住宅改修費支給申請 受付	36
高額介護サービス費支給申請 受付・入力	71
負担限度額認定証の交付申請 受付・決定発行	186
障がい者控除対象者認定申請 受付	9
オムツ使用証明申請 受付	1

18 介護予防事業

(1) 二次予防事業

ア 二次予防事業対象者把握事業

65歳以上の高齢者（要支援、要介護認定者を除く）に対して調査票「基本チェックリスト」を送付し、回答していただくことにより、その結果に基づき生活機能が低下しているおそれのある二次予防事業対象者を把握した。

二次予防事業対象者のうち同意を得られた方を対象に介護予防プログラムを作成し予防事業を行った。

・二次予防事業対象者把握状況（単位：人）

チェックリスト	407
その他	28
合計	435

※その他は訪問等により対象者を把握した人数

・介護予防サービス計画作成状況 80人

イ 通所型介護予防事業

二次予防事業対象者のうち希望者に対し、2種類の通所型介護予防事業を公民館にて実施。活動的で生きがいのある生活が維持できるよう支援した。閉じこもり・認知症・うつ予防教室では、教室終了後も活動を続けたいと参加者の意欲が見られ、自主グループが立ち上がった。包括支援センターは随時支援を行っている。

・実施状況

	実施回数(回)	延べ人数(人)
複合型（運動器機能向上、栄養改善、口腔機能向上）	30	326
閉じこもり・認知症・うつ予防	11	95
合計	41	421

(2) 一次予防事業

ア 介護予防普及啓発事業

65歳以上の高齢者を対象に、介護予防に関する知識の普及啓発を行った。特に運動器機能向上については、希望者が多いため教室を増やして対応した他、2つの自主グループを立ち上げるための支援を行った。

・実施状況

内容	実施回数(回)	延べ人数(人)
運動器機能向上	60	1,393
閉じこもり予防	10	248
認知症予防	2	15
脳卒中予防	4	61
その他（福祉まつり時普及啓発）	1	46

合 計	77	1,763
-----	----	-------

イ 地域介護予防活動支援事業

地域において介護予防の自発的な活動が広く実施されるよう、地域福祉や介護予防の知識を習得する機会を設け、地域活動の人材育成や自主グループ活動支援を行った。

・実施状況

	実施回数(回)	延べ人数(人)
地区組織活動支援	2	80
自主グループ活動支援	45	91
ますます元気サポーター養成講座	9	80
認知症サポーター養成講座	7	105
合 計	63	356

19 地域包括支援センター

(1) 地域包括支援センター設置状況

藤岡地域包括支援センター 藤岡町藤岡 1022-5 藤岡総合支所健康福祉課内

(2) 包括的支援事業

ア 介護予防ケアマネジメント事業

二次予防事業対象者のうち同意を得られた方を対象に、介護予防プログラムを作成し予防事業を行った。二次予防事業対象者が要支援状態等となることを予防するため、対象者自らの選択に基づき、介護予防サービス等が包括的効率的に受けられるよう支援した。

また、指定介護予防支援事業者として、要支援者を対象とする予防給付のケアマネジメントを実施し、連続的で一貫性のある介護予防ケアマネジメントを行った。

・要支援1・2の介護予防サービス計画作成状況(実人数)(単位:件)

地域包括支援センターによる作成件数	16
事業者委託件数	118
合 計	134

・サービス担当者会議実施状況

地域包括支援センター主催及び委託事業所実施への参加 63件

・住宅改修・福祉用具購入理由書作成状況

地域包括支援センターによる作成件数 6件

イ 総合相談支援事業

高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活が継続していくことができるよう、地域関係者とのネットワークを構築するとともに、各種相談を幅広く受け付けた。

・実施状況

(単位:件)

	延べ件数
面接	67

電話相談	345
家庭訪問	255
合計	667

ウ 権利擁護事業

地域住民、民生委員、介護支援専門員等の支援だけでは問題解決出来ない状況にある高齢者に対し、尊厳ある生活が送れるよう高齢者の権利擁護のため、関係課と連携し専門的・継続的な支援を行った。

・実施状況 (単位：件)

	延べ件数
権利擁護（成年後見制度等）に関すること	4
高齢者虐待に関すること	10
合計	14

(3) 包括的継続的ケアマネジメント支援事業

地域における多職種連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援等を行った。

(4) 任意事業

ア 家族介護支援事業

新規事業として、介護が必要な高齢者を介護している人を対象に、孤独感や精神的負担の軽減、介護者の仲間作りや生活の質の向上を目指し「家族介護教室」を開催した。

・実施状況

	実施回数(回)	延べ人数(人)
家族介護教室	3	11
リフレッシュ講座（一次予防・閉じこもり・認知症・うつ予防教室への参加）	6	13
合計	9	24

イ 地域自立支援事業（24時間通報体制）

高齢者のいる世帯の家庭内事故等による通報に随時対応するため、地域包括支援センターの夜間等の対応について、町内の医療法人木水会に相談業務を委託した。

健康増進担当

1 健康増進計画推進事業

6つの重点領域（①栄養・食生活②身体活動・運動③喫煙④こころの健康⑤歯と口の健康⑥健康診査・検診）ごとにライフステージ別、関係機関別に取り組みを行い、関係機関と連携し健康づくりを推進した。

(1) 主な取組

- ・乳児健診等において健康情報の提供
- ・小児生活習慣病予防教室の開催

- ・妊産婦や乳幼児のいる家庭への受動喫煙の害等の啓発
- ・各健康教室やふくしまつり・産業祭等において自殺予防普及啓発
- ・子育てサロンにおいて歯の健康教育・相談を実施
- ・ふくしまつり、産業祭において、歯の健康コーナーを実施

2 母子保健事業

(1) 妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした方等に対して母子健康手帳の交付を行った。その際、妊娠・出産についてのアンケートを実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行うことにより、安心して出産を迎えられるよう支援した。

- ・受理及び交付状況 (単位：件)

妊娠届出数	母子健康手帳交付数			
	妊娠届出	双胎	紛失等	
71	73	71	1	1

(2) 健康診査

ア 妊婦健康診査 (数値は本庁健康増進課で一括計上)

妊婦の健康診査の一層の徹底と経済的支援を図るため、1人につき14回の受診票を交付し、妊婦の健康管理の向上を図った。(母子健康手帳交付時に受診券を配付、医療機関に委託して実施)

イ 妊婦歯科健康診査 (数値は本庁健康増進課で一括計上)

妊婦を対象に口腔衛生の向上を目的とし、市内の歯科医院において、歯科健康診査及び保健指導を行った。

ウ 乳幼児健康診査

乳幼児の育児支援と疾病の早期発見を目的に、身体発育及び精神発達の状況を確認した。また、育児等についての相談・指導や親同士の交流により育児不安の軽減を図った。1歳6か月児や3歳児においては心理職を配置し、親子関係や発達障がいの相談にも応じた。

区分	実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	要観察 (人)	治療中 (人)	要治療 (人)	要精検 (人)
乳児健康診査 (4か月児)	12	66	66	100	8	10	-	1
乳児健康診査 (9か月児)	11	68	66	97.1	7	9	-	4
1歳6か月児 健康診査	6	85	83	97.6	20	6	5	4
3歳児 健康診査	6	99	98	99.0	17	6	9	11

エ 2歳児歯科健康診査及び育児相談

う歯の早期発見と知識の普及を目的に、健康診査及び歯科衛生士によるブラッシング指導・フッ素ジェル体験を行った。また、保健師による育児上の保健相談を行った。

(ア) 歯科健康診査

実施回数(回)	対象数(人)	受診数(人)	受診率(%)	う歯のある児(人)
4	87	76	87.4	5 (6.6%)

(イ) 保健師による2歳児育児相談

・参加者延べ人数 28人

オ 乳幼児発達相談(2次健診) (数値は大平総合支所健康福祉課で一括計上)

乳幼児健康診査や相談、訪問等の保健指導において発達に問題があると疑われる児に対し、医師による診察や専門職による相談指導を行い、児の発達の促進と保護者への育児支援を行った。大平・藤岡・岩舟地域で合同開催し、大平会場で実施した。

カ 乳児先天性股関節脱臼検診(数値は本庁健康増進課で一括計上)

3～4か月児を対象に委託医療機関において、股関節脱臼の早期発見、適切な療育指導を目的に検診を行った。

(3) 健康教育

ア 両親(母親)教室(数値は大平総合支所健康福祉課で一括計上)

妊婦と夫及び妊婦の支援者に対して、妊娠、分娩等の知識を提供し、妊婦体操、お産のリハーサル、お風呂の入れ方、夫の妊婦擬似体験などの体験学習を行った。また、先輩ママやパパを招き、出産や育児の体験談を聞いたり乳児を身近に見たりすることにより、親になる自覚を促した。大平・藤岡・岩舟地域で合同開催し、大平会場で実施した。

イ すくすく教室(子育て支援教室)

すくすく教室では2～5か月児を対象に、よりよい親子関係の育成を目的として、子どもの発達に合わせた育児知識の提供や親同士の交流を図った。

・実施数 2回1コース(年6コース)

・参加者延べ数 46組

・内容 離乳食教室、ベビーマッサージ講習、子育てアドバイス等

ウ 健診事後教室(ちゃいちゃいぐるーぷ、ぺんぎんぐるーぷ)(数値は大平総合支所健康福祉課で一括計上)

幼児健康診査等で精神・言語発達面に遅れがある幼児や、子育てに不安を持つ保護者の中で継続支援が必要な親子を対象に、集団遊びや親同士の交流、個別相談を通して、より良い親子関係を築き、幼児の健全な心身の発達が図れるよう支援した。大平・藤岡・岩舟地域で合同開催し、大平会場で実施した。

エ 小児生活習慣病予防事業

小児肥満や小児生活習慣病を予防する目的で健康教育を行った。

・キッズ健康教室

対 象	実施回数(回)	参 加 人 数(人)
就学前幼児の父母及び祖父母	1	26

オ だっこだっこ絵本事業

9か月児とその保護者を対象に、親子のふれあいを促進し、豊かな親子関係づくりとゆとりある育児を支援するため、絵本の読み聞かせと絵本の配付を行った。

- ・実施回数 12回(9か月児健康診査終了後)
- ・参加者延べ数 66組

カ フッ素塗布事業

歯の衛生週間行事の一環として、歯質の強化とう歯予防への意識の高揚を図るため、下都賀歯科医師会と1市1町(栃木市・壬生町)の共催で小学1年生と年長児に対し、フッ素塗布及び歯科医師による歯の健康相談を行った。(年1回)

- ・フッ素塗布者数 (単位：人)

小学1年生	年長児	合 計
39	20	59

キ よい歯のコンクール(数値は本庁健康増進課で一括計上)

口腔衛生の普及及び向上を図るため、3歳児健康診査を受診した幼児とその親を対象にコンクール(3歳児の部、親と子の部)を実施し、歯及び口腔の優良な人を表彰した。また、全国で開催されるコンクールの1次審査を兼ねており、成績優秀者は県南地区の2次審査に推薦した。

(4) 健康相談

ア 子育てサロン

子育てについて適切な相談、助言を行うことで、育児の不安感の軽減を図り、前向きに育児ができるよう支援した。個別相談のほか、身体計測、発達チェック及び1歳児を対象にむし歯予防についてグループ指導を実施した。

- ・実施回数 12回
- ・参加者延べ数 302人(151組)

イ 5歳児発達相談

3歳児健康診査までに発見されにくい高機能自閉症等の発達障がい等の早期発見及び支援を行うことにより、幼児の健全育成を図るため、年中児を対象に、市内幼稚園、保育園及び栃木保健福祉センターにおいて発達相談を実施した。

- ・実施状況 (単位：人)

受診数	結 果 内 訳				
	異常なし	要観察	既医療・ 既療育	要精密検査	療育機関等 紹介
117	92	7	8	3	7

ウ 新生児・産婦訪問指導

新生児期の子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して、助言指導することを目的に、保健師、在宅助産師による訪問指導を行った。

- ・指導実数 5件

- ・指導延べ数 9件

エ こんにちは赤ちゃん事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対し適切なサービス提供に結びつけることを目的に、保健師、母子保健推進員が家庭訪問を実施した。

- ・訪問数 62件

(5) 母子保健推進員活動

市が委嘱した母子保健推進員（藤岡地域17人）が、妊産婦や乳児の家庭訪問及び子育て教室の協力を行った。活動を通し地域と行政のパイプ役を担った。

(単位：件)

活動内容	妊婦関係	乳幼児関係	その他	計
件数	54	23	60	137

3 特定健康診査等

メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査及び特定保健指導を行った。

(1) 特定健康診査、後期高齢者健康診査及びヤング健診（数値は本庁健康増進課で一括計上）

- ・実施回数 10回
- ・実施場所 藤岡保健福祉センター

(2) 健診結果説明会

- ・実施回数 10回
- ・参加人数 88人

(3) 特定保健指導

ア 初回指導

区分	対象者数(人)	指導数(人)	初回指導率(%)
積極的支援	23	18	78.3
動機付け支援	78	60	76.9
合計	101	78	77.2

イ 中間評価（初回面接から3か月後）

区分	指導数(人)	
	H26年初回面接実施者	H25年初回面接実施者
積極的支援	8	3
動機付け支援	27	18
合計	35	21

ウ 最終評価（初回面接から6か月後）

区 分	指導者数（人）	
	H26年初回面接実施者	H25年初回面接実施者
積極的支援	8	8
動機付け支援	18	37
合計	26	45

(4) メタボ予防講座（特保該当者）

ア 知って納得！からだスッキリ栄養教室（血糖編・コレステロール編）
メタボリックシンドロームの予防や改善のための栄養指導を行った。

- ・実施回数 5回
- ・参加延べ人数 26人

イ 知って納得！からだスッキリ運動教室

メタボリックシンドロームの予防や改善のための運動指導を行った。

- ・実施回数 12回
- ・参加延べ人数 14人

4 健康診査事業（健康増進法による健診）

健康増進法に基づき、健康診査、各種がん検診、肝炎ウイルス検査、骨粗しょう症検診及び歯周疾患検診（個別検診）等を行った。（数値は本庁健康増進課で一括計上）

- ・集団健診実施回数 10回
- ・集団健診実施場所 藤岡保健福祉センター

5 結核検診事業

結核の早期発見、早期治療を図るため、一般財団法人とちぎメディカルセンター下都賀郡市医師会病院に委託し、胸部レントゲン検査を各会場で行った。

- ・実施会場数 45会場
- ・受診者数 740人

6 健康づくり事業

(1) 健康教育

ア 知って納得！からだスッキリ栄養教室（血糖編・コレステロール編）
（特保該当者の教室と同時開催）

メタボリックシンドロームの予防や改善のための栄養指導を行った。

- ・実施回数 5回
- ・参加延べ人数 27人

イ 知って納得！からだスッキリ栄養教室（血糖編）フォローアップ教室

メタボリックシンドローム予防・改善のため、栄養・運動の継続指導を行った。

（特定保健指導3か月目相談と同時開催）

- ・実施回数 4回
- ・参加延べ人数 4人

ウ 血糖まる分かり教室

メタボリックシンドローム及び糖尿病の予防や改善のための栄養・運動指導を行った。

- ・実施回数 1回
- ・参加延べ人数 2人

エ 知って納得！からだスッキリ運動教室（特保該当者の教室と同時開催）

メタボリックシンドロームの予防や改善のための運動指導を行った。

- ・実施回数 12回
- ・参加延べ人数 291人

オ 健康あっぷ講座（高血圧編）

高血圧の予防や改善のための講話・調理実習を行った。

- ・実施回数 1回
- ・参加延べ人数 15人

カ 禁煙サポート教室（数値は大平総合支所健康福祉課で一括計上）

禁煙を希望する者に対し、自分に適した禁煙方法を理解し、不安を軽減することで禁煙の開始や継続の支援を個別に行った。

- ・実施回数 3回1コース

キ 地域別歯周病講演会 カラダ元気はお口からお口ピカピカ健康口教室

歯周疾患が健康に及ぼす影響等についての講話及び口腔ケア方法についての実技・講話を行った。

- ・実施回数 1回
- ・参加延べ人数 52人

ク 歯周疾患予防教育

歯の健康やセルフケアの基本方法等について指導を行った。

- ・実施回数 2回
- ・参加延べ人数 84人

ケ 出前講座

地域や団体において、生活習慣病予防を図るための健康講話等を行った。

- ・実施回数 1回
- ・参加延べ人数 30人

(2) 健康相談・栄養相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行った。

- ・実施回数 10回（定期ほか4回含む）
- ・延べ相談者数 17人
- ・内容 保健師・管理栄養士による個別相談

(3) 病態別栄養指導

医療機関と連携し、より具体的な栄養指導を行った。

- ・実施回数 7回（定期ほか1回含む）
- ・延べ相談者数 8人
- ・内容 管理栄養士による個別指導
- ・指導内訳

（単位：件）

糖尿病	7	高血圧	4	脂質異常症	7
-----	---	-----	---	-------	---

肝臓病	1	腎臓病	1	その他	3
-----	---	-----	---	-----	---

7 自殺予防対策事業

自殺者が増加している深刻な現状があることから、地域の自殺の現状を理解することや自殺に対する正しい知識の普及啓発を図った。

(1) 健康教育

- ・内容 笑いヨガでストレス撃退！
- ・参加人数 63人

(2) 啓発

各種事業時において、自殺予防相談窓口や自殺予防のための内容を含めたチラシ、パンフレット及びポケットティッシュ等啓発物品を配布した。

8 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種を実施した。

(1) 定期予防接種

各種の定期予防接種対象者に個人通知により接種勧奨し、各協力医療機関において個別接種で実施した。

BCG、小児肺炎球菌、インフルエンザ菌b型（ヒブ）、三種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風）、四種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風、不活化ポリオ）、不活化ポリオ、麻しん風しん（混合）、水痘（10～3月）、日本脳炎、二種混合（ジフテリア・破傷風）、子宮頸がん、高齢者インフルエンザ

(2) 任意予防接種

ロタウイルス、B型肝炎、水痘（4～9月）、おたふくかぜ、小児インフルエンザ、高齢者肺炎球菌、風しん予防緊急対策事業を各協力医療機関において希望者に実施した。

9 地域保健対策推進事業

(1) 健康まつり事業

市民の健康意識の高揚を図るため、ふくしまつり及び産業祭に参加し地域における健康づくりを推進した。

ア ふくしまつり

- ・実施日 10月19日（日）
- ・場 所 藤岡公民館
- ・参加者 健康チェックコーナー 46人
咀嚼力チェック・PHテスト・ブラッシング指導 42人

イ 産業祭

- ・実施日 11月22日（土）
- ・場 所 藤岡総合体育館
- ・参加者 健康チェックコーナー 61人
咀嚼力チェック・PHテスト・ブラッシング指導 42人
大腸がんクイズラリー 67人

肺年齢チェック 51人

(2) 食生活改善地区組織活動

栃木市食生活改善推進団体連絡協議会藤岡支部（会員数24人）では、地域住民を対象に、食育活動や食事バランスガイドの普及、食生活改善のための講習会などを行った。

- ・各講習会 7回
- ・参加人数 262人

(3) 地域看護

妊産婦、乳幼児、成人宅等を訪問し、健康相談及び生活指導等を行った。

- ・訪問世帯数 71世帯
- ・保健師訪問指導延べ人数 245人

内訳

(単位：人)

精神保健	64	妊産婦	56	乳幼児	75	生活習慣病	8
新生児	9	低体重児	1	他の疾患	28	その他	4
心身障がい	-	結核	-				

10 献血事業

人命を左右する血液の確保のため、献血事業を行った。

実施日数(日)	受付(人)	200ml 献血(人)	400ml 献血(人)	成分献血(人)	献血者計(人)	不適格者(人)
1	13	2	9	-	11	2

11 藤岡保健福祉センター利用状況

(単位：人)

区分	会議室	検診ホール	調理実習室	その他	合計
利用者数	260	506	97	-	863

(当課事業及び市関係団体の通年使用を除く。)

第5節 産業振興課

〔総括概要〕

今日の農業は、農業者の高齢化の進行、後継者不足による農家数の減少とともに、食料自給率の低迷、耕作放棄地の拡大等が進展し、農村の活力の低下など、農業を取巻く環境は非常に厳しい状況が続いている。そのため農業振興においては、栃木市農業再生協議会や藤岡町農業公社と連携し、土地利用型農業の推進と園芸作物の生産振興、担い手不足や耕作放棄地対策を行った。また、産業祭の開催により生産者と消費者の交流や県と連携した農産物安全安心PRを行った。

林業は、地域の里山林の整備のため、県民税事業による藪の刈払いや、不用木の処分を行った。

農業農村整備については、農業基盤整備促進事業をはじめ、県単独農業農村整備事業や市単独土地改良事業等により、土地改良区が行う農業用施設の維持管理事業を支援しそれらの適正管理に努めた。多面的機能事業では継続の1地区と新たに3地区が活動に取り組み、地域の環境保全や施設の維持管理に地域住民が一丸となって取り組んだ。

また、農地、農業用施設及び住宅の湛水被害を防止するために、西前原排水機場の維持管理及び運転を行ったほか、藤岡地域内4箇所の排水機場維持管理事業を実施した。

地籍調査事業については、部屋地区富吉、中根の各一部を実施し、国土調査法に基づき土地に関する調査測量を行い地籍簿、地籍図を作成した。これにより、その後の土地取引の円滑化や行政の効率化に役立つことが期待される。

道の駅みかもについては、「休憩機能」「情報発信機能」「地域の連携機能」という3つの機能を併せ持つ施設であることから、地域情報等の発信に努め、農産物の高付加価値化と消費拡大による地域農業の所得向上を図り、かつ地域内の女性・高齢者の活躍の場を設け、都市と地域の住民が集い交わることにより、地域全体の活性化を図った。

商業関係については、中心市街地の空洞化や商業経営の低迷が大きな問題となっていることから、藤岡町商工会への育成事業補助金を交付した。

観光関係については、恵まれた自然環境と豊かな観光資源を有効に活用し、各種宣伝事業をはじめ、「第20回藤岡さくらまつり」、「渡良瀬バルーンレース2014」、などのまつり・イベントの開催に積極的に取り組んだ。

また、渡良瀬遊水地のシンボル谷中湖をイメージしたハート型熱気球「ハートランド号」を使い、市内外のイベントに積極的に参加して栃木市のPRを行った。

農林振興担当

1 経営所得安定対策

食料自給率の向上を図るとともに、農業の有する多面的機能が将来にわたって適切かつ十分に発揮されるようにする必要があるため、経営所得安定対策の推進により、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、地域農業の活性化を図った。

(1) 米の直接支払交付金

米の需給均衡と価格の安定を目的として、栃木市農業再生協議会藤岡地区担当と連携し、農業者及び農業者団体と一体となった生産調整推進の取組を行った。

・水稲生産数量及び面積

対象農業者数	1,602人
水稲生産実施計画書提出農業者数	1,225人
水稲生産数量	4,421,987kg
水稲作付面積(①)	87,912.5a
主食用水稲作付面積(②)	73,299.2a
差引(①-②)	14,613.3a
水稲作付面積に対する 主食用水稲作付面積の割合(②÷①)	83.4%

(2) 水田活用の直接支払交付金

・戦略作物作付面積(交付対象面積) (単位: ha)

二条大麦	354.6
六条大麦	8.6
小麦	144.8
大豆	41.3
そば	1.3
飼料作物	28.2
新規需要米・加工用米	247.3

(3) 農政協力員等会議

経営所得安定対策及び関連対策の円滑な推進と農業者への情報提供を図るため、栃木市農業再生協議会藤岡地区担当との連携により、農政協力員や水田農業推進員の会議を開催した。

・農政協力員等会議の開催状況

開催日	参加者数(人)
5月15日(木)	49
6月19日(木)	50
3月5日(木)	64

2 農業経営基盤強化促進事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対する認定農業

者制度の説明や、経営改善に関する個人指導会の開催、担い手に対する施策や研修等の情報提供などを実施した。

- ・農業経営改善計画認定者数 84人

3 農業団体育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体の指導、育成及び支援を行った。

(1) 栃木市認定農業者協議会藤岡支部

相互連携を図り、効率的で安定した魅力ある農業経営、自らの経営改善の実践と藤岡地域の農業振興のために活動を行った。

7月3日(木) 定期総会

11月1日(土) 講習会「農産物への放射能セシウム吸収抑制試験について」

(2) 栃木市農村生活研究グループ協議会藤岡地域

農村女性の社会参画による、輝く農村女性育成及び農業農村の活性化を図るため研修会及び講習会を行った。

(3) 栃木市畜産協議会藤岡支部

畜産農家が連携し、家畜伝染病の疾病による損耗を防止し、畜産経営の安定を図るため石灰の配付や意見交換会等を行った。

(4) 生産出荷組合補助金

地域内10の生産出荷組合の振興を図るため、運営に対して助成を行った。

- ・補助額 59,000円

4 藤岡町農業公社補助金

優良農地確保及び担い手育成等、一般財団法人藤岡町農業公社の円滑な事業実施のため人件費及び運営管理に対して助成を行った。

- ・補助額 10,368,000円

5 ふじおか産業祭事業

地域の農商工が連携し、地域の活性化と振興に寄与することを目的としたふじおか産業祭を開催した。

- ・実施日 11月22日(土)午前9時～午後3時
- ・会場 藤岡総合体育館・藤岡遊水池会館駐車場
- ・来場者 7,000人

6 藤岡農産加工センター管理運営事業

地産地消、農村の活性化、担い手の育成等を図るとともに、多くの市民の方々に地元の農業に関心を持っていただくための農産加工所は、主に地元の農産物を使用した味噌づくり等に利用された。

- ・利用状況

施設名	利用日数（日）	利用人数（人）
藤岡農産加工センター	78	515

7 わたらせふれあい農園管理運営事業

農園を低料金で貸出し、自然とふれあいながら農作業を行うことにより野菜に対する消費者の目を養い農業を知る機会を提供する農園の運営を行った。

- ・利用者数 22人
- ・貸出区画 46区画

8 とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

平成20年度から元気な森づくり推進市町村交付金事業に取り組み、荒廃した里山の整備を実施している。

- ・事業概要

事業名	実施箇所	事業量	事業概要及び事業費	備 考
通学路や住宅周辺の安心・安全確保のための里山林整備	藤岡町大田和及び都賀地内	3.0ha	藪化した里山林の刈払い等により野生獣が人里に近づきにくい環境を整備 事業費：146千円	事業主体：市

9 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、捕獲罠設置等を実施した。

実施区域	実施期間	対象鳥獣
藤岡地域全域	4月1日（火）～3月31日（火）	イノシシ

10 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

（単位：件）

件 名	件 数
耕作証明書	35
農家基本台帳の写し	33
耕作（農作業受委託）証明書	4
合 計	72

11 土地改良事業補助金

農業生産性の維持向上のため農業生産基盤整備に係る事業を行う土地改良区に対し支援をした。

(単位：円)

事業名	土地改良区（箇所） 工事内容	事業費	補助額
県単独農業農村整備事業	藤岡土地改良区（赤麻地区） 揚水機場改修 1箇所	7,241,000	3,982,000 内市負担額 (1,448,000)
農業基盤整備促進事業	(H25 繰越) 藤岡土地改良区（藤岡[2]地区） ・葭立揚水機場更新 1箇所 ・富吉用水路改修 L=138m ・久々谷揚水機場さく井 0.5箇所	16,600,000	1,660,000
	藤岡土地改良区（藤岡[2]地区） ・富吉用水路改修 L=192m ・久々谷揚水機場さく井 0.5箇所	4,230,000	423,000
市単独土地改良事業（かんがい排水）	藤岡土地改良区（部屋南部地区） 揚水ポンプ交換工事 φ100×3.7kw	291,600	58,000
	藤岡土地改良区（江川地区） U字溝布設替 L=48m	1,275,480	255,000
	藤岡土地改良区（巴波川西部地区） U字溝布設替 L=14m	313,200	62,000
	藤岡土地改良区（第一地区） パイプライン布設替 L=20m	357,480	71,000
	藤岡土地改良区（江川地区） 排水路板柵設置 L=24m	702,000	140,000
維持管理適正化事業	藤岡土地改良区（部屋南部地区） 電動機器基盤更新、高圧進相コンデンサ更新	4,700,000	470,000

12 農道維持管理事業

(単位：円)

工事名	工事箇所	工事内容	工事費
農道維持補修工事	部屋・富吉	敷砂利工 L=362m W=1.9~2.2m	788,400
	藤岡・赤麻・大田和	敷砂利工 L=261m W=1.8~2.3m	479,520

13 多面的機能支払交付金事業

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、それを支える地域活動、農業生産活動の継続、自然環境の保全に資する農業生産活動への支援として、活動費の一

部を負担金として県協議会に支出した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

・農地維持支払

(単位：円)

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (3,000円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
水と緑の里みどりかわ	H24	H30	7年	4,341	1,302,300	227	45,400	336,925
保全管理新井の郷	H26	H30	5年	1,859	557,700	260	52,000	152,425
戸崎農地保全組合	H26	H30	5年	3,407	1,022,100	262	52,400	268,625
部屋南部美しの郷づくり協議会	H26	H30	5年	12,390	3,717,000	101	20,200	934,300

・資源向上支払(共同活動)

(単位：円)

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (1,800円/10a)		畑 (1,080円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
水と緑の里みどりかわ	H24	H30	7年	4,341	781,380	227	24,516	201,474
部屋南部美しの郷づくり協議会	H26	H30	5年	12,390	2,230,200	101	10,908	560,277

14 藤岡排水機場維持管理補助金

土地改良事業により整備された排水機場について、効率的運営により地域内における生活の安全安心並びに農業生産の維持及び増進を図るため、維持管理に要する経費の一部を補助金として交付した。

・対象地区 藤岡土地改良区(部屋南部地区、巴波川西部地区、新井地区、東谷津地区)

・補助額 1,820,655円

15 排水機場維持管理負担金

農業用施設及び住宅の湛水被害を防ぐため、土地改良事業により整備された排水機場の維持管理に要する経費の一部を、負担金として関係市町等に支出した。

(単位：円)

支出先市町等	対象施設	負担金
小山市	与良川水系排水機場	3,720,000

佐野市	界排水機場	179,359
板倉町	呂楽東部第一排水機場	178,000
渡良瀬川中央地区 水管理施設管理協議会	渡良瀬川中央地区水管理施設	48,000

16 西前原湛水防除事業

栃木市及び岩舟町にまたがる農地、農業用施設及び住宅の湛水被害を防止し、農業経営の安定を図るため、西前原排水機場の維持管理及び運転を行った。

- ・ 運転回数 2回（4日間）
- ・ ポンプ稼働時間 55時間29分
- ・ 事業費 5,958,084円

17 地籍調査事業

国土調査法に基づき、一筆ごとの土地について所有者、地番及び地目の調査並びに境界及び面積に関する測量を行い、地籍図、地籍簿を作成した。

業 務 名	実施地区	業務概要	委託費(円)
部屋18地区 地積測定・複図作成業務	中根・富吉 の各一部 35ha	地積測定及び計算 一式 複図作成29面×2部 58枚	410,400

18 道の駅みかも管理運営事業

(1) 売上等実績

売店名	客 数 (人)	売上額 (円)
農産物直売室「万葉の里」	186,940	202,361,825
物産館「こならの里」	86,753	84,136,123
農産物加工販売室「かあさんの台所」	24,081	11,415,590
地域食材供給室「レストランしもつけ」	68,059	50,983,120
計	365,833	348,896,658

(2) 主なイベント

イベント名	開 催 日
オープン8周年記念イベント	4月20日(日)
七夕飾り	7月1日(火)～7日(月)
夏まつり	8月10日(日)
オールタイムランみかも2014	10月19日(日)
お客様感謝祭	11月9日(日)
みかも山ウオーク	11月24日(月)

(3) 視察の受入：5団体

団 体 名	視 察 日	視 察 目 的
藤岡小学校 3年生	5月29日(木)	施設見学
赤麻小学校 3年生	6月4日(水)	施設見学
部屋小学校 3年生	6月17日(火)	施設見学
宮城県角田市	11月15日(土)	先進地視察
群馬県前橋商工会議所	11月19日(水)	先進地視察

商工観光担当

1 商業振興

商工団体の育成及び助成

藤岡町商工会に対し助成を行った。

(単位：円)

名 称	事業費	うち補助額	備考(目的等)
藤岡町商工会育成事業補助金	40,399,908	4,800,000	商工会事業助成

2 制度融資

経営安定関連保証（セーフティネット保証）認定状況

(中小企業信用保険法第2条第4項第1～8号)

保険法	適用事項	平成26年度	平成25年度	平成24年度
第1号	再生手続申立等関係	—	—	—
第2号	事業活動の制限関係	—	—	—
第3号	地域・業種関係	—	—	—
第4号	地域関係	—	—	—
第5号	業種関係	1	2	9
第6号	破綻金融機関関係	—	—	—
第7号	金融機関経営合理化関係	—	—	—
第8号	RCC譲渡関係	—	—	—
計		1	2	9

3 観光振興宣伝事業

藤岡地域は、四季折々の風景に富んだ広大な渡良瀬遊水地にあるウォータースポーツのメッカとして定着した谷中湖、万葉集に詠まれ自然景観に優れた三轟山を活用したみかも山公園、県内有数のサツマイモの産地など豊かな自然に恵まれている。

これらの観光資源を生かすために、観光パンフレット等を配布するとともに、各種観光キャンペーンを実施し、さらに、渡良瀬遊水地の自然の魅力を発見し紹介することを目的にフォトコンテストを行うなど、観光宣伝事業を積極的に展開し観光誘客に努めた。

(1) 広域観光推進事業

広域観光の充実を図るために、4市（栃木市、佐野市、足利市、鹿沼市）による例幣使道軸共同開発協議会の事業を実施した。

観光PRイベントへの参加

- ・実施日 2月15日(日)
- ・場 所 大宮駅西口

4 観光行事推進事業

本市を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、次の行事を実施した。

(1) 第20回藤岡さくらまつり

- ・実施日 4月5日(土)～6日(日)
- ・場 所 藤岡渡良瀬運動公園
- ・主 催 栃木市藤岡町観光協会
- ・後 援 栃木市、藤岡町商工会、下野農業協同組合ほか
- ・来場者数 16,200人

(2) 渡良瀬バルーンレース2014

- ・実施日 4月4日(金)～6日(日)
- ・場 所 藤岡渡良瀬運動公園
- ・主 催 渡良瀬バルーンレース実行委員会
- ・後 援 国土交通省、(財)日本航空協会、栃木県ほか
- ・来場者数 108,000人

(3) Eボートレース2014渡良瀬大会

- ・実施日 8月23日(土)
- ・場 所 谷中湖(北ブロック)
- ・主 催 Eボートレース渡良瀬大会実行委員会
- ・後 援 国土交通省ほか
- ・参加者 477人(41チーム)

(4) 第15回よさこい藤岡パレード

- ・実施日 11月9日(日)
- ・場 所 足利銀行藤岡支店～藤岡小学校校庭
- ・主 催 よさこい藤岡運営委員会
- ・後 援 栃木市、藤岡町商工会、下野農業協同組合、栃木市観光協会ほか
- ・参加者 632人(59団体)

(5) 第15回渡良瀬遊水地フォトコンテスト

- ・主 催 渡良瀬遊水地フォトコンテスト実行委員会
- ・後 援 下野新聞社ほか
- ・賛 助 (一社)関東地域づくり協会
- ・応募総数 214人(757点)
- ・入賞作品 最優秀賞1点、優秀賞2点、準優秀賞3点、入選8点、特別賞8点
佳作30点
- ・展示会場 道の駅みかもほか

5 熱気球観光振興事業

栃木市熱気球「ハートランド号」を利用して、イベントに参加し栃木市のPRを行うとともに、熱気球係留や熱気球教室を通じてスカイスポーツの普及啓発を図った。

イベント名	日時
渡良瀬バルーンレース	4月4日(金)～6日(日)
佐久バルーンフェスティバル	5月3日(土)
なつこい	7月26日(土)
T S U G A 盆	8月9日(土)
渡良瀬遊水地フェスティバル	9月7日(日)
健康福祉・環境まつり	10月19日(日)
栃木市ウォーキング大会	11月2日(日)
とちぎ秋まつり	11月14日(金)～16日(日)
ふじおか産業祭	11月22日(土)
とちぎ熱気球インターナショナルチャンピオンシップ	11月24日(月)
ど田舎にしかた祭り	11月30日(日)
市民健康まつり	
とちぎアグリフェスタ	12月6日(土)
バレンタイン特別企画 「ハートランド号」に乗って愛を語ろう	2月14日(土)
フィリピン国際熱気球フェスタ	3月26日(木)～29日(日)

第 6 節 都市建設課

〔総括概要〕

都市建設課の主な分掌事務は、道路、橋りょう、河川水路及び公園の管理、整備、災害復旧、占用許可等に関する事務、街路事業及び土地区画整理事業の施行に関する事務である。

公共物管理については、道水路敷等の適正管理に努めるため、私有地との境界の確定や、道水路等の占用について指導、監督を行った。

道路管理については、直営による早急な対応を実施したほか、常に安全で快適な道路の通行を確保するため、道路維持補修業務委託を藤岡地域全域において実施した。

河川管理については、堆積土砂の浚渫や除草のほか、洪水災害に備えるための樋管操作業務委託を実施した。また、自治会等における道路・水路の清掃などの愛護活動を支援することで、道路・河川の環境や美化活動に対する意識の高揚に努めた。

公園管理については、藤岡地域内 26 か所の公園及び藤岡渡良瀬運動公園を安全で快適に利用できるよう清掃、除草及び遊具等の施設管理を行った。

土地区画整理事業については、藤岡町荒立北土地区画整理事業において、事業完了に向け、事業計画変更手続き等の事務処理を行った。

道路整備事業については、地域住民の日常生活の安全性、利便性の向上、または快適な生活環境の確保に資するため、藤岡町富吉・蛭沼地内市道 F 6 号線ほか 3 路線の道路改良事業に伴う用地取得・物件移転補償を実施した。また歩行者、自動車の交通安全を確保するため、藤岡町甲・都賀地内市道 F 2 号線の区画線設置工事や老朽化した舗装を修繕するため、藤岡町甲地内市道 F 5 号線ほか 2 か所の舗装修繕工事を実施した。

このほか地域の生活道路として、安全と円滑な通行を確保するため、藤岡町赤麻地内市道 F 3-316 号線ほか 2 か所の測量設計業務を実施した。

管理担当

1 道路占用許可関係 (単位:件)

申請内容	件数
市道道路占用許可申請	61
占用廃止届	4
計	65

2 各種申請・手続関係 (単位:件)

内容	件数
境界確認申請	65

切絵図謄本交付・閲覧等申請	64
市有財産用途廃止申請	11
法定外公共物使用許可申請等	7
道路工事施工承認申請	6
放流同意申請書（道路・河川）	12
寄付受入	5
特殊車両通行許可協議	49
計	219

3 道路管理関係

(1) 道路維持管理業務委託

(単位:円)

委託名	委託箇所		委託内容	金額
	町名	路線名		
占用堤防除草業務	藤岡地域全域		除草業務	4,935,600
市道除草業務	藤岡町大田和ほか	F1-171号線ほか	除草業務	2,422,668
植栽剪定業務	藤岡町下宮ほか	F5-41号線ほか	植栽剪定	129,668
水路等清掃業務	藤岡町都賀ほか	F1-35号線ほか	清掃業務	1,197,589
道路維持補修業務等	藤岡地域全域		道路維持補修等	4,884,800
	計			13,570,325

(2) 河川・水路管理業務委託

(単位:円)

委託名	委託箇所		委託内容	金額
	町名	河川名等		
樋管操作業務	藤岡町藤岡ほか	篠山第一樋管ほか	樋管操作	2,198,758

(3) 工事に用原材料

(単位:円)

材料名	単位	数量	金額
常温合材	t	83	1,281,852
切込砕石・川砂	m ³	126	340,131
側溝蓋	枚	70	322,207
乳剤	ℓ	2,630	444,744
その他市道補修用資材			858,600
	計		3,247,534

(4) 交通安全施設整備

補修内容	金額
カーブミラー修繕（16箇所）	873,720
カーブミラー・交通安全標識・ガードレール新設（7箇所）	563,760
計	1,437,480

4 都市公園等管理関係

(1) 施設の維持補修 (単位:円)

補修内容	金額
パーゴラ修繕(荒立児童公園)	530,928
水道、外灯修理(新町児童公園 ほか)	270,648
計	801,576

(2) 業務委託 (単位:円)

業務名	公園名	金額
公園管理業務 (清掃、除草、施設の管理保全)	大田和ふれあい公園、蛭沼ふれあい公園、都賀ふれあい公園、新波ふれあい公園、部屋ふれあい公園、太田ふれあい公園	1,020,000
	松葉児童公園、荒立児童公園、リーベタウン公園、東原公園、都賀児童公園、西前原公園	792,000
	部屋南部桜つつみ公園	250,000
	新町児童公園、上町児童公園、大崎児童公園、江川児童公園、底谷児童公園	850,000
植栽剪定業務	松葉児童公園 ほか	769,931
除草等業務	部屋南部桜つつみ公園 ほか	2,352,244
公園遊具保守点検業務	太田ふれあい公園 ほか	92,664
公園施設補修業務等	底谷児童公園 ほか	1,155,154
計		7,281,993

(3) 各種許可申請及び届出 (単位:件)

内容	件数
公園内における行為の許可申請	2
占用許可申請	3

5 藤岡渡良瀬運動公園

(1) 施設の維持補修 (単位:円)

補修内容	金額
遊具等修繕	1,264,345
水道、トイレ修理	262,656
藤岡スポーツふれあいセンター施設修繕	232,524
計	1,759,525

(2) 業務委託 (単位:円)

業務内容	金額
植栽剪定業務等	392,400

除草等業務	6,166,560
公園遊具保守点検業務	32,400
公園施設補修業務等	891,617
トイレ清掃業務	270,468
藤岡スポーツふれあいセンター管理業務	798,182
計	8,551,627

(3) 施設の工事 (単位:円)

工 事 内 容	金 額
階段手摺設置工事	3,418,200
遊具撤去工事	155,196
計	3,573,396

都市建設担当

1 土地区画整理事業関係

藤岡町荒立北土地区画整理事業

(1) 事業概要

- ・面 積 10.9 h a
- ・組合員数 宅地所有者 113人
- ・事業期間 平成8年度（平成8年7月30日）～平成28年度
- ・総事業費 888,453千円
- ・減歩率 35.67%（公共21.66%、保留地14.01%）
- ・計画人口 1,000人（90人／h a）

(2) 事業経過

- ・組合設立認可 平成 8年 7月 1日（公告日 平成8年7月30日）
- ・仮換地指定年月日 平成10年10月 5日
- ・換地処分の公告日 平成24年11月 9日

2 藤岡駅前広場整備事業関係

(1) 業務委託

業 務 名	委 託 箇 所	委 託 内 容	委 託 料 (円)	備 考
	町 名			
測量業務	藤岡町藤岡	平面測量0.8ha	896,400	
	計		896,400	

3 道路工事関係

(1) 交通安全施設整備工事

工 事 箇 所		工 事 内 容			工事金額(円)	備 考
町 名	路線名	延長(m)	幅員(m)	そ の 他		
藤岡町甲・都賀	F2号線	1495.1	-	-	2,386,800	
計					2,386,800	

(2) 舗装修繕工事

工 事 箇 所		工 事 内 容			工事金額(円)	備 考
町 名	路線名	延長(m)	幅員(m)	そ の 他		
藤岡町甲	F5号線	303.5	7.0	-	11,944,800	
藤岡町富吉	F8号線	238.0	6.0	-	5,421,600	
藤岡町大田和	F1-93号線	255.0	3.9	-	5,745,600	
計					23,112,000	

4 業務委託関係

道路整備事業等業務委託

業 務 名	委 託 箇 所		委 託 内 容	委託料(円)	備 考
	町 名	路線名			
測量設計	藤岡町富吉	F6号線	用地測量・設計	4,644,000	
測量設計	藤岡町赤麻	F3-316号線	用地測量・設計	3,024,000	
測量	藤岡町赤麻	北坪地区排水路	用地測量	4,730,400	
計				12,398,400	

5 用地取得関係

用地取得箇所		用地 (筆)	補償 (件)	金 額(円)	備 考
町 名	路線名				
藤岡町富吉・蛭沼	F6号線	17	43	25,142,354	
藤岡町甲	F1-181号線	2	-	126,175	
藤岡町大田和	F1-98号線	10	2	5,694,848	
藤岡町太田	F21号線	9	5	4,831,724	
計				35,795,101	

6 登記関係

(単位：筆)

内 容	筆 数
分 筆 (代位)	39
地 積 更 正 (代位)	16
相 続 (代位)	4
所 有 権 移 転	40
計	99

第 1 1 章 都賀総合支所

第 1 節 地域まちづくり課

〔総括概要〕

地域まちづくり課の主な分掌事務は、地域協議会、広報広聴、自治会、庁舎・自動車・パソコン等の管理である。

地域協議会については、地域の意見を市政に反映させるために、8回開催した。また、地域協議会研究会の事務局として、市内及び県外施設の視察研修等の支援を行った。

広報広聴事業については、シルバー人材センター都賀事業所に広報紙等配送業務を委託し、各戸配付物及び班内回覧物を月1回、自治会長宅へ送付を行うとともに、市民参加のまちづくりを推進するため、市民から直接意見や提案を聴く、まちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会事業については、都賀地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

庁舎・共用車・パソコン等の管理については、適正な維持管理に努め更なる利便性の向上を図った。

地域自治担当

1 地域協議会関係

地域自治区制度による都賀町地域協議会は、15人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成 25 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

区分	No.	氏名	備考
1号委員	1	茅島 淳二	都賀地域自治会連合会
	2	早乙女 マツエ	都賀町女性団体連絡協議会
	3	三室 一男	都賀町商工会
	4	糸谷 一郎	下野農業協同組合
	5	舘野 和男	栃木市社会福祉協議会
	6	山田 加代子	都賀地区民生委員児童委員協議会
	7	飯島 寿亮	栃木市PTA連合会
	8	千葉 康智	栃木市体育協会
	9	飯島 マサ子	都賀町農村生活研究グループ協議会
2号委員	10	金森 良枝	学識経験を有する者

	11	鈴木 信雄	
	12	根本 勤	
3号委員	13	佐山 和子	公募に応じた者
	14	石本 俊光	
	15	田中 洋一	

(2) 開催内容

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月22日(火) 午前10時00分～ 都賀総合支所第3会議室	報告事項等 ・都賀地域主要事務事業についての報告
第2回	5月27日(火) 午前10時00分～ 都賀総合支所第3会議室	報告事項等 ・栃木市総合計画(改訂版)の策定についての報告 ・第13回栃木市斎場再整備検討委員会の報告 ・栃木市市民会議第4回全体会の報告
第3回	6月24日(火) 午前11時00分～ 都賀総合支所第3会議室	意見聴取等 ・合併に伴う都市計画税の均一課税について 報告事項等 ・水道料金統一に関する答申の報告 ・下水道使用料の統一及び下水道受益者負担金の再編に関する答申の報告 ・栃木市斎場再整備基本計画についての報告 ・栃木農業振興地域整備計画の変更についての報告 ・都賀町地域協議会研究会からの意見書についての報告
第4回	7月29日(火) 午前10時00分～ 都賀総合支所第3会議室	意見聴取事項 ・水道料金の統一について ・下水道料金の統一及び下水道受益者負担金再編について 報告事項等 ・投票区の見直しについて ・クールシェアの実施について ・使用料・手数料の見直し方針について ・第14回斎場再整備検討委員会の報告 ・都賀地域協議会研究会からの意見書についての報告

第5回	8月26日(火) 午前10時00分～ 都賀総合支所第3会議室	意見聴取事項 ・栃木市文化振興計画(素案)について ・栃木市地域づくり推進条例(案)及び同条例施行規則(案)について 報告事項等 ・一般廃棄物処理基本計画策定着手について ・平成26年度栃木市地域自治交流会について ・都賀町地域協議会研究会からの意見書についての報告
第6回	10月28日(火) 午前10時00分～ 都賀総合支所第3会議室	報告事項等 ・福祉タクシー料金助成事業の見直しについて ・第15・16回斎場再整備検討委員会の報告 ・つがの里利活用研究会・中間報告
第7回	1月27日(火) 午前10時00分～ 都賀総合支所第3会議室	報告事項等 ・組織機構の見直しについて ・栃木市公民館の休館日の統一について ・日直の見直しについて ・栃木市子ども・子育て会議の報告
第8回	3月24日(火) 午後4時～ 都賀総合支所第3会議室	報告事項等 ・合併時に「合併後再編」としている事務事業の調整状況について ・平成23～25年度に地域協議会等から提出された意見に対する市の対応状況について ・都賀町地域協議会から提出された意見に対する市の回答書について ・都賀聖地公園整備状況報告 ・つがの里公園整備状況報告 ・つがの里拡張竣工記念花彩祭2015

(3) 都賀町地域協議会研究会

ア 地域協議会だよりの発行

地域協議会の協議内容を市民にお知らせするため、都賀地域の話題も交えた「地域協議会だより」を発行した。

・発行号数 第19号(6月)、第20号(7月)、第21号(10月)、第22号(12月)、第23号(1月)、第24号(3月)

・体裁 A3版 両面刷り 業者委託(カラー)

・発行部数 各4,000部

イ 先進地視察研修

先進的な地域自治体の仕組みや地域協議会の活動を視察することで、今後の地域協議会の運営及び新たな地域自治制度への移行を視野に入れた、地域の発展に対する取り組みの参考とするため、また、住民主導のまちづくりの成功事例について実際に視察し、ノウハウを学ぶことで、都賀地域におけるグリーンツーリズム事業や地域の活性化に役立てるため、下記の自治体において先進地視察研修を実施した。

- ・視察地 茨城県大洗町健康福祉センターゆっくら館
茨城空港
- ・日 程 12月5日（金）
- ・参加者 委員、区長、事務局（計13人）

2 広報関係

自治会配布物を、自治会長等を通して各戸配布及び班内回覧を行った。

- ・月1回 全12回

3 広聴関係

まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見や提案などを聴き、市民の声を今後の市政に活かす目的で実施した。

回数	実施日	開催場所	事前質問数	フリートーク数	参加者数（人）
1	10月1日（水）	合戦場小学校体育館	4	8	33
2	10月6日（月）	都賀公民館		6	12
3	10月8日（水）	赤津小学校体育館		4	20
合 計			4	18	65
			22		

4 総合支所会議

総合支所長が主宰し、業務の調整及び連絡を行った。

- ・開催回数 14回
- ・内 容 審議事項 -件
報告事項 8件
連絡事項 139件

5 自治会関係

自治会については、都賀地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

(1) 自治会活動の推進

- ア 単位自治会の把握
- (7) 自治会役員名簿

次年度役員名簿（自治会長、公民館長等）の取りまとめ

- ・受付期間 平成26年3月～4月
- ・対象自治会 30自治会

(イ) 班数、世帯数の把握

次年度各自治会の班数、世帯数の取りまとめ

- ・受付期間 平成26年3月～4月
- ・対象自治会 30自治会

イ 事務用品の配付

- ・配付日 3月13日(金)
- ・配付数 1種類

(2) 都賀地域自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

(ア) 組織

- ・単位自治会 30自治会

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長3人、監事2人（総会で選出、任期1年）

イ 会議

(ア) 第1回会議

- ・実施日 4月4日(金)
- ・内容 役員を選出、事業計画及び予算について

(イ) 第1回役員会

- ・実施日 4月4日(金)
- ・内容 各種委員の推薦について

(ウ) 第2回役員会

- ・実施日 5月8日(木)
- ・内容 平成26年度事業計画について

(エ) 第3回役員会

- ・実施日 1月22日(木)
- ・内容 事業及び決算報告について

(オ) 第4回会議

- ・実施日 3月10日(火)
- ・内容 平成27年度都賀地域自治会連合会総会について

ウ 主な事業

(ア) 自治会長等視察研修

- ・実施日 9月12日(金)
- ・場所 長野県上高地郡小布施町、こんにゃくパーク
- ・出席者 自治会長等14人

(イ) 栃木市自治会連合会役員会関係

役員4人が役員会（6回）及び視察研修会に出席

総務担当

1 文書発送

後納郵便発送件数 49,488件

2 支所庁舎内の業務委託

業 務 名	委託金額（円）
都賀総合支所庁舎清掃等業務委託	486,000
その他業務委託件数 10件	3,831,184

3 支所庁舎内の修繕工事等

工 事 名	工事金額（円）
第2会議室エアコン入替工事	348,732
その他工事件数 2件	233,172

4 共用車管理状況

区 分	数 量（台）
普通乗合（大型バス 50人）	1
普通乗合（中型バス 25人）	1
普通乗用	2
小型乗用	3
軽乗用	2
普通貨物	1
小型貨物	3
軽貨物	1

5 パソコンの整備状況

区 分	課 名	パソコン（台）
区長、支所長		2
都賀総合支所	地域まちづくり課	12
	税務課	10
	生活環境課	12
	健康福祉課	16
	産業振興課	9
	都市建設課	7

都賀教育支所	14
その他	13
合 計	95

6 行政財産使用料

区 分	件数 (件)	数 量	収入金額 (円)
庁舎 1 階廊下 (販売)	14	延べ 28 m ²	1,400
東京電力(株) (電柱)	1	10 本	15,000
東日本電信電話(株) (電柱)	1	1 本	1,500
郵便差出箱敷地	1	2 か所	840
合 計	17		18,740

7 普通財産の管理等に関する事務

普通財産の貸付

区 分	件数 (件)	面積 (m ²)	収入金額 (円)
市有地 (都賀地域)	5	3,612.03	636,322
自動販売機設置 (建物)	1	-	282,090
合 計	6	3,612.03	918,412

第2節 税務課

〔総括概要〕

我が国の経済は、実質GDP成長率が6四半期連続のプラス成長となり、大企業を中心に収益の改善を背景として設備投資が増加するなど緩やかながら着実に回復基調が続いている。

また、雇用は徐々に改善し、賃金引上げの効果も出始めており、物価の動向をみるとデフレ脱却へ向けて着実に進んでいる。しかし、新興国の経済の減速や消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動等の影響から消費や生産などに弱い動きがみられるなど、まだまだ予断を許さない状況である。

このような状況の下、自主財源である市税については、その重要性がますます高まり、これまで以上に厳正・公平な税務行政の執行が求められており、常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務執行に当たった。また、4月には岩舟町との合併が整い、税務担当組織も拡大したが、本庁及び総合支所が一体となり事務の調整・効率化を行い、協力して業務の執行に当たった。

本旨達成のために取り組んだ主な業務については、市民税関係では、課税客体を適正に把握するため、個人市民税未申告者に対する申告の催告や臨戸訪問を実施した。また一層の税収確保に向けて、県税事務所と協働で、未申告法人の活動状況調査や申告指導及び市内事業者に対して普通徴収から特別徴収への切替え指導を実施した。また、保険税（料）関係では、転入者や非課税年金受給者に対しての適正な賦課をするため、簡易申告等を実施し、軽自動車税関係では、課税客体を適正に把握するため、車両の現況調査等を実施した。

市民税担当

1 諸証明等の交付（都賀地域分） （単位：件）

区 分	件・冊・枚数		摘 要
	有 料	無料(公用等)	
諸 証 明	2,430	148	<ul style="list-style-type: none"> ・納税、所得及びその他の証明 1件につき200円 ・土地及び建物の評価証明 1件につき200円 ただし、土地は5筆、建物は5棟以下を1件とし1件増すごとに100円を加算する。 ・住宅用家屋証明 1件につき1,300円
公簿閲覧	230	92	
計	2,660	240	

2 市民税、軽自動車税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料及び介護保険料の業務については、本庁市民税課に一括して掲載。

資産税担当

資産税担当の業務については、全て本庁資産税課に一括して掲載。

収税担当

1 差押（参加差押含む）（上段：市全体/下段：都賀地域）（単位：件）

差押物件	年度当初	差押	解除	年度末
不動産	168	6	9	165
	5	-	-	5
自動車	6	1	1	6
	-	-	-	-
電話加入権	6	-	-	6
	-	-	-	-
債権その他	321	661	659	323
	7	21	12	16
計	501	668	669	500
	12	21	12	21

※年度当初件数には、地方税法第48条による県からの引継ぎ件数も含む

2 交付要求（上段：市全体/下段：都賀地域）（単位：件）

年度当初	要求	終結	年度末
90	61	49	102
9	8	8	9

3 催告書発送及び納付状況（上段：市全体/下段：都賀地域）

実施日	発送件数（件）	納付件数（件）	納付額（円）
5月9日（金）	1,944	1,051	18,960,713
	168	—	—
6月20日（金）	5,045	1,968	26,260,748
	295	—	—
10月24日（金）	5,416	2,889	54,746,735
	409	—	—
1月23日（金）	2,903	1,525	29,248,527
	344	—	—
計	15,308	7,433	129,216,723

	1,216	—	—
--	-------	---	---

4 休日納税相談窓口（上段：市全体/下段：都賀地域）

平日に納付が困難な未納者を対象とした休日納税相談窓口を開設し、納税指導を行い、納付を促した。

	実 施 日	納付件数(件)	納 付 額 (円)
第1回	5月17日（土）	92	1,222,700
		15	107,800
第2回	6月29日（日）	68	902,800
		4	20,000
第3回	11月 1日（土）	58	887,100
		-	-
第4回	2月 1日（日）	98	1,398,430
		10	203,250
計		316	4,411,030
		29	331,050

5 市税等収納員による徴収事業〔上段：市全体／下段：都賀地域（西方地域を含む）〕

市税、国民健康保険税及び介護保険料の徴収率向上のため、市税等収納員による臨戸徴収訪問を実施した。

徴収世帯数(件)	徴収金額(円)	口座振替(件)	納付指導(件)
7,637	237,018,385	37	3,552
1,012	32,866,587	-	738

6 市税等徴収強化事業（上段：市全体／下段：都賀地域）

市税等の収納率の向上と市民の納税意識の高揚を図ることを目的として、課長補佐以上の職員による特別巡回徴収を実施した。

・実施期間 12月 5日（金）～19日（金）

訪問人数(人)	徴収件数(件)	徴収金額(円)
1,723	205	7,333,440
164	25	778,600

第3節 生活環境課

〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、市民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付審査、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書などの交付を行った。

また、旅券事務については、一般旅券の発給申請の受付及び交付事務を行った。

国民健康保険事業については、公正かつ公平な保険給付を実施したほか、生活習慣病等の特定健康診査、疾病の早期発見・早期治療のための人間ドック（一般・脳）検診事業などを積極的に推進し、さらに国民健康保険特別会計の健全運営に努めた。

後期高齢者医療事業については、栃木県後期高齢者医療広域連合と連携を図りながら、各種届出書及び申請書等の受付のほか後期高齢者医療特別会計の健全運営に努めた。

各種医療費助成事業については、市民の保健の向上と福祉の増進を図るため、重度心身障がい者、こども（中学校3年生まで）、妊産婦及びひとり親家庭に対して医療費を助成した。また、不妊治療を受けている夫婦に対して、経済的負担の軽減を図るため保険適用外治療費の一部を助成した。不育症治療を受けている夫婦への助成制度については、補助申請はなかった。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理・進達を行った。

また、納付率の低下が問題となる中、免除申請や学生納付特例等、年金受給権確保のための各種啓発及び広報を行った。

生活環境交通関係では、大気、水質、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の収集を円滑に進めるため、分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。

また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のための市民意識の啓発推進に努めた。

交通安全については、県民総ぐるみ運動をはじめとして、交通安全運動を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯については、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

住民担当

1 戸籍事務

戸籍届出件数

・届出総数 171件（出生79件、婚姻20件、死亡39件等）

2 窓口事務

(1) 窓口届出処理件数

(単位：件)

処 理 事 項		件 数	処 理 事 項	件 数
戸籍届		171	死体埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	-
住民異動届		684		
計		855	死胎埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	-
印鑑	登 録	382		
	廃 止	84	死産届	-
計		466	計	-
			合 計	1,321

(2) 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
戸 籍	全部事項証明	1,232	554,400	住 民 票	世帯全員	1,342	268,400
	個人事項証明	356	160,200		個 人	2,644	528,800
	除籍謄本	919	689,250		証 明	114	22,800
	除籍抄本	13	9,750		閱 覧	-	-
	戸籍証明	11	3,850		年金現況証明	-	-
	受理証明	11	3,850		戸籍の附票	111	22,200
	廃棄証明	-	-		公 用	19	-
	出産証明	-	-		広 域	3	600
	不受理証明	-	-		住基カード(有料)	-	-
	公 用	26	-		住基カード(無料)	13	-
	計	2,568	1,421,300		計	4,246	842,800
証 明 書	印鑑証明	3,272	654,400	そ の 他	印鑑登録	382	76,400
	諸証明	25	5,000		印鑑登録廃止	-	-
	身分証明	80	16,000		臨時運行許可証	260	195,000
	住居表示証明	-	-		労基証明	-	-
	公 用	3	-		人口統計	-	-
	選挙証明	-	-		公的個人認証	14	7,000
	計	3,380	675,400		計	656	278,400
合 計				10,850 件		3,217,900 円	

(3) 斎場及び霊きゅう車使用許可件数

種 類	区 分		件 数 (件)		金 額 (円)
齋 場	市 内	大 人	38	38	-
		小 人	-		
		死産児	-		
	市 外	大 人	1	1	18,000
		小 人	-		
		死産児	-		
エ ナ		-	-	-	
計			39	18,000	
霊きゆう車	往 路	市 内	38	162,000	
		市 外	1	4,500	
	帰 路	市 内	30	39,000	
		市 外	1	1,500	
計			70	207,000	
待 合 室	市 内	37	111,000		
	市 外	1	6,000		
計			38	117,000	
合 計			147	342,000	

(4) (1)～(3)のうち延長窓口処理件数 (単位：件)

種 別	処理件数
戸籍謄抄本等交付	4
住民票写し等交付	15
印鑑登録証明書交付	14
印鑑登録	3
戸籍届	1
住民異動届	3
齋場、霊きゆう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	5
旅券の交付等	9
窓口及び電話による相談、問合わせ等	5
合 計	59

3 中長期在留者住居地届出等事務

窓口届出等処理事務件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の住居地届出	9	居住地の変更届出（転入）	19

資格変更等に伴う居住地届出	-	居住地の変更届出（転居）	1
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出（転入）	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出（転居）	-
法務省通知	-	市町村通知	-
合 計			29

4 赤津郵便局証明発行委託件数 (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	24
住民票写し等交付	86
印鑑登録証明書交付	98
合 計	208

5 一般旅券申請・交付件数 (単位：件)

	申 請	交 付
4月	6	5
5月	1	3
6月	11	7
7月	16	10
8月	10	17
9月	5	5
10月	3	6
11月	2	1
12月	9	7
1月	7	5
2月	17	12
3月	8	13
合計	95	91

保険医療担当

1 国民健康保険の給付等に係る申請の受付に関すること

(1) 高額療養費の受付状況 (単位：件)

高額療養費受付件数	一 般	487
	退職者	6
限度額適用認定証（標準負担額減額認定証を含む）		150

(2) 療養費の受付状況

・療養費受付件数 46 件

(3) 出産育児一時金の受付状況

・出産育児一時金受付件数 1 件

(4) 葬祭費の受付状況

・葬祭費受付件数 23 件

(5) 人間ドック検診の受付状況 (単位：件)

人間ドック受付件数	一般ドック	59
	脳ドック	9

(6) 医療費通知の発送状況 (単位：件)

回数	対象月	件数	発送月
1	平成 25 年 12 月・平成 26 年 1 月診療分	1,735	5 月
2	平成 26 年 2 月・平成 26 年 3 月診療分	1,728	8 月
3	平成 26 年 4 月・平成 26 年 5 月診療分	1,757	10 月
4	平成 26 年 6 月・平成 26 年 7 月診療分	1,741	12 月
5	平成 26 年 8 月・平成 26 年 9 月診療分	1,754	1 月
6	平成 26 年 10 月・平成 26 年 11 月診療分	1,770	3 月
合 計		10,485	

2 後期高齢者の給付等に係る申請の受付に関すること

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書類	件数
資格関係届出	146
高額療養費申請	152
その他の療養費申請	34
葬祭費申請	88
被保険者証明等再交付申請	83
合 計	503

3 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付に関すること

資格関係等受付件数 (単位：件)

種 別	件 数
重度心身障がい者医療費助成	39
こども医療費助成	291
妊産婦医療費助成	104
ひとり親家庭医療費助成	19

4 不妊治療費補助金及び不育症治療費補助金に関すること

(1) 不妊治療費補助金

不妊治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から県等の給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額（10万円を限度に通算5回）を補助するため、窓口で申請受付等を行った。

・補助申請受付件数 6件

(2) 不育症治療費補助金

不育症治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から他の制度による給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額（1年度30万円を限度）を補助する制度。

・補助申請受付件数 - 件

5 国民年金に係る申請等受付に関すること

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
新規取得届	64	転居届	39
新規取得申出	-	氏名変更届	9
再取得届	130	訂正・取消・不在	3
再取得申出	1	転出届	65
付加年金取得届	5	法定免除該当届	5
付加年金喪失届	1	法定免除消滅届	-
資格喪失届	66	手帳再交付届	4
資格喪失申出	1	種別変更届	25
死亡届	1	その他	1
転入届	32	合 計	452

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種 類	件 数
免除・納付猶予申請	421
学生納付特例申請	45

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件数
老齢基礎年金	6
障害基礎年金	6
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	1
未支給年金	2
老齢福祉年金	-
合 計	15

(4) 月平均相談件数

(単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	12
電話相談	2
文書相談	-
合計	14

生活環境交通担当

1 聖地公園墓所使用許可状況 (単位：区画)

種別及び面積	造成数	許可数
第1種 6㎡	441	441
第2種 10㎡	22	22
合計	463	463

2 公害関係

(1) 大気関係

大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(2) 水質関係

水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	1	-	-	1
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(3) 騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-	-

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況

(単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設 作業実施届
振動規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-	-

(5) その他

公害苦情受付件数

(単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
-	-	2	-	3	-	12	17

3 栃木市都賀地域クリーン推進員事業

地域クリーン推進員会の協力を得て、美化キャンペーン等を実施した。

- ・不法投棄監視及びごみ収集ステーションの管理
- ・地域クリーン推進員の委嘱状況 32人

4 一般廃棄物の収集

5種13分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみは月1回、資源物のうち、紙類は月2回、空カン・空ビンは月2回、ペットボトル・食品用トレイは月1回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。

また、平日の犬猫等死体の収集を委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量

(単位：t)

もやすごみ	もやさない ごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
2,751.45	282.17	228.58	128.84	39.27	73.85	3,504.16

(2) もやすごみの収集搬入状況

(単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
21.06	2,289.59	405.85	2,716.5

(3) もやさないごみの収集搬入状況

(単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
0.60	241.65	31.34	273.59

(4) 資源物の収集搬入状況

(単位：t)

種類	直営	委託	直接搬入	合計
紙類	-	228.58	-	228.58
空カン・空ビン	-	128.41	0.43	128.84
ペットボトル・トレイ	-	39.12	0.15	39.27

合 計	-	396.11	0.58	396.69
-----	---	--------	------	--------

(5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	減 免	合 計
5.85	1.97	59.69	4.45	71.96

(6) 犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	その他	合 計
-	41	76	117

(7) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：k1)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合 計
314.37	1,254.64	1,569.01

5 環境美化対策事業

環境美化キャンペーンの実施

全自治会一斉に市民が一体となって美化活動などを進めるため、次のとおり環境美化キャンペーンを実施した。

- ・実施日 5月25日(日)
- ・場 所 都賀地域内各地
- ・内 容 ごみ拾い
- ・参加人数 1,918人
- ・回収数量 1,452袋

6 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、不法投棄監視員により地域内の巡回パトロールを行った。

地域別不法投棄物回収件数 (単位：件)

区分 地域	生活系 廃棄物	家 電 4 品目	電 化 製 品	粗 大 ご み	産 業 廃棄物	その他	計
都賀	7	10	6	1	8	2	34

(生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計)

7 狂犬病予防業務

(1) 犬の登録 (単位：頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
54	66	1,002

(2) 狂犬病予防注射

ア 第1次集合注射

- ・実施期間 4月24日(木)、25日(金)
- ・実施会場 地域内 6会場

- ・実施数 269頭
- イ 第2次集合注射
 - ・実施期間 10月15日(水)
 - ・実施会場 地域内 3会場
 - ・実施数 58頭
- ウ 個別注射
 - ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
 - ・実施数 267頭

8 市民相談関係

市政に対する意見、要望、苦情を聴くとともに、国・県との相談機関と相互に協力して市民生活に係る問題の解決を図り、市民の福祉向上に努めた。

各種相談

- ・市民相談 常時開設 相談件数 1件
- ・行政相談 常時開設 相談件数 -件

9 消費者行政の推進

消費者が安全で合理的な消費生活を送るために情報提供、相談業務や啓発事業を実施した。

10 交通関係

(1) 交通安全運動等

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、立看板掲出等

- ・実施期間 4月6日(日)～15日(火)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、立看板掲出等

- ・実施期間 9月21日(日)～30日(火)

ウ 交通安全市民大会

- ・実施日 9月27日(土)

栃木文化会館にて小学生による作文発表、大会宣言などを行った。

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車、広報紙による広報、のぼり旗、立看板掲出等

- ・実施期間 12月11日(木)～31日(水)

(2) 交通安全こども自転車大会

第43回交通安全こども自転車大会栃木地区大会

- ・実施日 6月12日(木)
- ・会場 栃木市都賀市民運動場
- ・出場校 赤津小学校

(3) その他の交通安全対策

ア 交通指導員の設置 4名委嘱（都賀地域）

イ 合戦場駅、家中駅周辺を中心に都賀地域内の放置自転車の撤去

11 防犯関係

防犯関係については、地域の防犯のため、専用車両を使用し、防犯パトロールを実施。
特に小学校の下校時間帯に合わせ都賀地域全域を15時から16時まで実施。

第4節 健康福祉課

〔総括概要〕

健康福祉課は、福祉・こども担当、介護高齢担当（地域包括支援センターを含む）、健康増進担当で編成されている。

福祉・こども担当の主な分掌事務は、福祉に係る全般的窓口として、各種福祉サービスの申請受付及び手当等の支給や民生委員児童委員に関すること、日本赤十字に関すること、障がい福祉に関することであり、福祉全般にわたる相談を行い、相談者のニーズに合った福祉サービスが提供できるよう、きめ細やかな対応に努めた。

また、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行い、放課後児童健全育成事業では、下校後に保護者が家庭にいないため、保護指導を十分に受けられない児童に対し、遊びを主とする指導を行い、その入会等の受付業務を行った。

介護高齢担当では、高齢者の生きがい推進として、敬老事業、配食サービス事業等を実施した。また、高齢者福祉関係としては、軽度生活援助員派遣事業、日常生活用具購入費助成等事業、介護手当及び紙おむつ購入費助成等の生活支援事業や介護予防を実施した。さらに、介護保険関係としては、要介護（要支援）認定申請及び介護給付に係る申請の相談や受付等を行い、介護を必要とする方や家族への支援を行った。地域包括支援センターでは、地域住民の心身の健康維持、生活の安定等のため包括的支援事業等を実施した。そのほか、高齢者ふれあい相談員が、ひとり暮らしや高齢世帯を定期的に訪問し、安否の確認等を実施した。

健康増進担当では、感染症のまん延防止のため、乳幼児等に対する各種予防接種を実施した。また、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、特定健康診査及び特定保健指導を実施した。さらに、各種がん検診、骨粗しょう症検診及び歯周疾患検診等を実施した。母子保健事業では、母子健康手帳の交付、妊婦一般健康診査、乳幼児健康診査、各種教室、子育て相談及び中学校において思春期講演会を実施した。健康づくり事業では、生活習慣病予防の推進のため、栄養や運動等に関する健康相談及び健康教育事業を実施した。

福祉・こども担当

1 民生委員児童委員関係

民生委員児童委員28人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員2人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況

(単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
115	5	12	45	4	14

年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
0	78	21	665	959	34.3

(2) 調査等状況

(単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数
1,015	42	526	2,458	5,694	9,735	347.7

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため災害救護を実施した。

(1) 日赤募金

目標額(円)	実績額(円)	達成率(%)
1,188,600	1,237,900	104.1

(2) 災害による救援品配布状況

区分	世帯数	人数	毛布	布団	日用品
突風	1世帯	5人	－	－	2個

(3) 災害見舞金給付状況

(単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
－	－	－	－	－

(4) 講習会等

	実施回数(回)	参加者数(人)
実績なし	－	－

3 地域活動支援センター事業

障害者自立支援法に基づき、障がい者及び障がい児に創造的活動や生産活動の機会を提供し、社会参加や交流の促進を図るため、都賀地域活動支援センターの管理運営を栃木市社会福祉協議会に委託(指定管理)した。

- ・施設名 都賀地域活動支援センター
- ・所在地 都賀町家中2357
- ・開所日数 246日
- ・通所延べ人員 985人

4 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

(単位：人)

区分	実施状況
	257
交付者数	うち高齢者(80歳以上)
	165

	高齢者(65～79歳)	29
	障がい者	42
	腎臓機能障がい者	21

5 身体障がい者の現況（身体障害者手帳交付状況）（単位：人）

障がい区分	手帳所持者数	平成26年度中交付者数
視覚障がい	27	2
聴覚・平衡障がい	52	6
音声・言語・そしゃく障がい	4	-
肢体不自由障がい	240	15
内部障がい	129	12
複合障がい	14	2
合計	466	37

6 知的障がい者（児）の現況（療育手帳交付者数）（単位：人）

区分	障がい児（18歳未満）		障がい者		合計
	男	女	男	女	
重度（A1・A2）	-	6	21	20	47
中度（B1）	3	3	11	8	25
軽度（B2）	5	6	7	2	20
合計	8	15	39	30	92

7 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳交付者数）

区分	交付者数(人)	比率(%)
1 級	15	29.4
2 級	26	51.0
3 級	10	19.6
合計	51	100

(2) 自立支援医療費（精神通院）受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、140人が受給した。

8 身体障がい者（児）の補装具等の交付状況

(1) 身体障がい者（児）の補装具交付及び修理

（単位：件）

区分	身体障がい者			身体障がい児		
	交付	修理	合計	交付	修理	合計
義肢 義手	-	-	-	-	-	-

義肢	義 足	-	-	-	-	-	-
装 具	下 肢	5	-	5	-	-	-
	靴 型	-	1	1	-	-	-
	体 幹	-	-	-	-	-	-
	上 肢	-	-	-	-	-	-
座 位 保 持 装 置		-	-	-	-	1	1
盲 人 安 全 つ え		3	-	3	-	-	-
義 眼		-	-	-	-	-	-
眼 鏡	矯 正 眼 鏡	-	-	-	-	-	-
	遮 光 眼 鏡	-	-	-	-	-	-
	弱 視 眼 鏡	-	-	-	-	-	-
補 聴 器	高度難聴用ポケット型	-	-	-	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	4	2	6	-	-	-
	重度難聴用ポケット型	-	-	-	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	3	-	3	-	-	-
車椅子	普 通 型	1	2	3	-	2	2
	そ の 他	1	-	1	-	-	-
電 動 車 椅 子		-	-	-	1	-	1
起 立 保 持 具		-	-	-	-	-	-
座 位 保 持 椅 子		-	-	-	-	-	-
歩 行 器		-	1	1	-	-	-
歩 行 補 助 つ え		-	-	-	-	-	-
重度障がい者用意思伝達装置		-	-	-	-	-	-
特 例 補 装 具		-	-	-	-	-	-
合 計		17	6	23	1	3	4

(2) 身体障がい者（児）の日常生活用具の給付 (単位：件)

区 分	身体障がい者	身体障がい児
特 殊 寝 台	-	-
特 殊 マ ッ ト	-	-
特 殊 尿 器	-	-
移 動 用 リ フ ト	-	-
訓 練 い す	-	-
入 浴 補 助 用 具	-	-
洗 浄 機 能 付 き 便 座	1	-
体 位 変 換 器	-	-
便 器	-	-
T 字 状 ・ 棒 状 の つ え	-	-

移動・移乗支援用具	-	-
頭 部 保 護 帽	1	-
特 殊 便 器	-	-
火 災 警 報 器	-	-
自 動 消 火 器	-	-
聴覚障がい者用屋内信号装置	-	-
透 析 液 加 温 器	-	-
ネ ブ ラ イ ザ ー	1	-
電 気 式 た ん 吸 引 器	-	-
パ ル ス オ キ シ メ ー タ ー	1	-
点 字 タ イ プ ラ イ タ ー	-	-
視覚障がい者用ポータブルレコーダー	1	-
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	-	-
視 覚 障 が い 者 用 拡 大 読 書 器	-	-
盲 人 用 時 計	2	-
盲 人 用 体 温 計	-	-
盲 人 用 体 重 計	1	-
点 字 デ ィ ス プ レ イ	-	-
聴覚障がい者用通信装置	-	-
聴覚障がい者用情報受信装置	-	-
人 工 喉 頭	-	-
携 帯 用 会 話 補 助 装 置	1	-
情 報 ・ 通 信 支 援 用 具	-	-
点 字 図 書	-	-
ス ト マ 用 装 具	26	-
紙 お む つ	5	1
収 尿 器	1	-
居 宅 生 活 動 作 補 助 用 具	-	-
合 計	41	1

9 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）給付決定の状況

（単位：件）

種 別	給付決定件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-

音声・言語・そしゃく機能障がい	-
免疫機能障がい	-
肢体不自由	-
肝臓機能障がい	1
心臓機能障がい	6
腎臓機能障がい	33
合計	40

10 身体障がい児の自立支援医療（育成医療）給付決定の状況

（単位：件）

種 別	給付決定件数
視 覚 障 がい	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 がい	-
音声・言語・そしゃく機能障がい	1
免疫機能障がい	-
肢体不自由	2
心臓機能障がい	1
腎臓機能障がい	-
合計	4

11 各種手当の状況

（単位：件）

種 別	給付決定件数	
特定疾患介護手当	12	
重度心身障がい児扶養手当	-	
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	-
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当	1	

12 障害者相談支援事業

都賀総合支所においては、健康福祉課の職員が直接障がい者の相談支援を行った。

13 身体障がい者等福祉関係

知的障がい者の自立更生について、1人の知的障がい者相談員が相談指導に当たった。

14 放課後児童健全育成事業

家庭外就労等で保護者が留守のため、下校後に保護指導を十分に受けることができない児童を対象に、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的とした学童保育利用の相談及び申請受付事務を行った。

(都賀地域は3か所の小学校区で3学童保育)

15 児童手当

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援するという趣旨のもと、子どもを養育する保護者に支給した。

・児童手当受付件数 106件

16 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降のお子さんが誕生した、市内に住所を有する保護者からの赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

(単位：件)

事業名	祝金額	受付件数
赤ちゃん誕生祝金事業	第2子 10,000円	28
	第3子以降 20,000円	17

17 児童扶養手当・遺児手当

児童の健全な育成及び福祉の増進を図るため、父母の離婚や死亡などによって片親と生計を同じくしていない児童、または片親が重度の障害の状態にある児童について児童扶養手当、父母の一方または両方が死亡した児童について遺児手当の案内・相談・受付を行った。

(単位：件)

種別	受付件数
児童扶養手当	6
遺児手当	-

介護高齢担当

1 高齢者人口・生活態様別統計

(1) 高齢者人口

(4月1日現在)

区分	年度		
	平成24年度	平成25年度	平成26年度
総人口(人)	13,479	13,443	13,307
65歳以上人口(人)	3,262	3,363	3,493
総人口に対する割合(%)	24.20	25.02	26.25

※外国人を含む人口

(2) 高齢者生活態様

(5～6月調査結果)

高齢者人口		人数(人)	比率(%)
総数		3,493	100
内 訳	独居	287	8.2
	高齢者世帯※ (世帯数)	653 (317)	18.7
	その他	2,553	73.1

※ 65歳以上のみで構成される世帯

2 敬老祝賀事業

9月1日(基準日)において本市に引続き1年以上居住し、当該年度に85歳、90歳、95歳、100歳、101歳以上の誕生日を迎える高齢者の方に長寿を祝して敬老の日に合わせ敬老祝金を贈呈した。

95歳以下の方への配布は、民生委員の協力を得た。100歳の方については、市長が慶賀訪問した。

区 分	支給額(円)	対象人数(人)
85歳	10,000	93
90歳	20,000	61
95歳	30,000	13
100歳	100,000	1
101歳以上	50,000	3

3 敬老会事業

敬老会事業を実施した自治会等に対し、その地域に在住の80歳以上の高齢者数に1,000円を乗じた額の補助金を交付した。

- ・補助金交付自治会等 31自治会等
- ・補助金額 1,137,000円※本庁高齢福祉課予算

4 老人クラブ育成支援

老人クラブ連合会都賀支部の活動及び単位老人クラブの社会奉仕活動、生きがい活動、健康づくり活動等の充実のため、指導支援を行った。

- ・単位老人クラブ数(都賀地域) 23クラブ
- ・老人クラブ連合会都賀支部会員数 719人
- ・助成額 単位老人クラブ助成 1,018,000円※本庁高齢福祉課予算

5 老人スポーツ大会

老人クラブ連合会都賀支部主催(事務局:栃木市社会福祉協議会都賀支所)で老人スポーツ大会を開催した。個人・団体競技等を行い、会員の健康増進と親睦・交流を図った。

- ・実施日 10月10日(金)
- ・会場 都賀体育センター
- ・参加人員 431人

6 高齢者配食サービス事業

在宅で生活するひとり暮らし等の高齢者に対し、健康保持と福祉の増進を図るため、昼食弁当（1食300円）を宅配し、併せて安否確認も行った。

- ・対象者 65歳以上の一人暮らし世帯または高齢者世帯、これに準ずる世帯で調理困難な方
- ・宅配個数 3,282個
- ・宅配人数 41人（実人数）
- ・宅配業者 (株)金時給食センター 柳橋町6-29
(福)スイートホーム 都賀町原宿1424-1

7 日常生活用具購入費助成事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の日常生活の安全を図るため、日常生活用具の購入費助成を行った。

- ・日常生活用具購入費助成状況 (単位：件)

品 目	件 数
老人福祉車	22
小型暖房器具	-
電磁調理器	-
火災警報器	-
自動消火器	-

8 日常生活用具レンタル料助成事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の日常生活の安全を図るため、日常生活用具のレンタル料の一部を助成した。

- ・日常生活用具レンタル料助成状況 (単位：件)

品 目	件 数
電動小型吸引機	3
特殊寝台	2
じょく瘡予防用具	-

9 緊急通報装置設置事業

ひとり暮らしの高齢者及び身体障がい者宅に緊急通報装置を設置し、急病や災害等の緊急時に備えた。

・設置状況

(単位：台)

既設置台数	平成 26 年度設置台数	平成 26 年度撤去台数	計
54	7	8	53

10 在宅ねたきり老人等介護手当支給事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された高齢者と同居し、常時介護している方に対し、介護者の慰労及び在宅福祉の向上を目的として、月額3,000円の介護手当を支給した。

・在宅ねたきり老人等介護手当支給者数（延べ人数） (単位：人)

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
140	147	287

11 紙おむつ購入費助成事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された方で、日常生活において、常時紙おむつが必要な方に対し、月額3,500円の紙おむつ購入費を助成した。

・紙おむつ購入費助成支給者数（延べ人数） (単位：人)

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
129	139	268

12 介護予防・生活支援事業

介護予防や生活支援の必要な在宅のひとり暮らし高齢者等に、在宅生活での自立を目的とした事業を実施した。

(1) 緊急ホームヘルパー派遣事業

- ・利用者数 -人
- ・延べ回数 -回 (-時間)

(2) 軽度生活援助員派遣事業

- ・利用者数 8人
- ・延べ利用時間数 (単位：時間)

家事	39
除草	43
植木手入れ	72
大工	-

13 健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業

健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券

高齢者の健康保持や健康寿命延伸を目的に、はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧施術料助成券を配付し、施術料の一部について助成した。

- ・事業対象者 市内在住で満75歳以上の方
- ・助成券概要 5枚綴、1枚につき800円の助成

- ・配付実績 21 冊
- ・利用実績 21 枚

14 都賀老人憩いの家白寿荘

都賀老人憩いの家白寿荘の清掃等管理業務を、栃木市シルバー人材センター（都賀支所）に委託して実施した。

- ・年度中利用者数 (単位：人)

年度 区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度
利用者	1,408	1,032	1,126

- ・開館日数 241日
- ・利用者 主に 60 歳以上の高齢者・高齢者の趣味活動グループ

15 介護保険業務受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。 (単位：件)

内 容	件数
要介護（要支援）認定申請 相談・受付・入力	397
介護保険被保険者証等再交付申請 受付・発行	7
介護給付費過誤申立 受付	-
介護保険住所地特例適用届 受付・入力・被保険者証発行	7
転入・転出・転居 資格管理等	1
転送希望届申請 受付・入力	-
居宅サービス計画作成依頼届 受付・入力	102
短期入所の 30 日を超える連続利用申請 受付	6
短期入所の有効期間の半数超過利用申請 受付	1
軽度者に対する福祉用具貸与の取扱いの特例に関する確認申請 受付	-
福祉用具購入費支給申請 受付	11
住宅改修費支給申請 受付	13
高額介護サービス費支給申請 受付・入力	33
負担限度額認定証の交付申請 受付・決定発行	101
障がい者控除対象者認定申請 受付	14
オムツ使用証明申請 受付	-
介護保険事業者事故報告 受付	-

16 任意事業

家族介護支援事業

生活・介護支援サポーター養成研修

地域で高齢者の生活を支える基盤を整備する目的により、社会福祉法人スイートホームに委託して実施した。

- ・実施期間 2月23日(月)～3月9日(月)
- ・受講者 10人

17 高齢者相談支援状況

介護高齢担当を窓口とする高齢者の各種相談に応じた。

(単位：件)

区分	件数	実件数	延べ件数
面接		215	235
電話相談			275
家庭訪問		24	24
連絡調整			72

18 地域包括支援センター事業

(1) 地域包括支援センター設置状況

名称：都賀地域包括支援センター 都賀町家中 5982-1 (都賀総合支所内)

(2) 介護予防事業

ア 二次予防事業

(ア) 二次予防事業対象者把握事業

65歳以上の高齢者（要支援、要介護認定者を除く）に対して調査票「基本チェックリスト」を送付し、回答していただくことにより、その結果に基づき生活機能が低下しているおそれのある二次予防事業対象者を把握した。

二次予防事業対象者のうち同意を得られた方を対象に介護予防プログラムを作成し予防事業を行った。

- ・二次予防事業対象者把握状況 (単位：人)

基本チェックリストによる対象者数	255
訪問等により把握した対象者数	23
合計	278

(イ) 通所型介護予防事業

二次予防事業対象者に対して、運動器機能向上、栄養改善、口腔機能向上および対象者の身体状況に合わせたプログラムも取り入れた教室を実施し、自立した生活の確立と自己実現の支援を行った。

- ・実施状況

	開催回数(回)	延べ人数(人)
運動器機能向上	12	280

複合型機能向上	20	225
合 計	32	505

イ 一次予防事業

(7) 介護予防普及啓発事業

65歳以上の高齢者を対象に、介護予防に関する知識の普及啓発を行った。

a 健康教育・介護予防講演会

一次予防事業対象者に対して、自治会・民生委員・老人クラブの主催で、健康教育の一環として「おたっしや教室」を実施した。

また、介護予防講演会では、介護予防の必要性を理解し、自主的に介護予防に取り組む動機付けとし、自立した生きがいのある生活が送れることを目標に実施した。

・実施状況

	回数(回)	延べ人数(人)
運動器機能向上	90	1,365
普及啓発	12	667
栄養改善	9	136
認知症予防	9	136
その他	2	17
合 計	122	2,321

b 祝敬老《長生きの秘訣セット》配付

9月の敬老月間に合わせて、65歳及び70歳の高齢者に祝敬老《長生きの秘訣セット》を配付し、活動的な生活が送れるよう啓発した。

・配付物

パンフレット「イキイキとした生活を送るために」地域包括支援センターよりのお知らせ

冊子「転倒⇒骨折 予防体操」

介護予防カレンダー「介護予防いきいき体操」

(イ) 地域介護予防活動支援事業

a ますます元気サポーター養成講座と活動

地域において介護予防の自発的な活動が広く実施されるよう、都賀・西方合同で地域福祉や介護予防の知識の習得、サポーター間の情報収集や交流がでいる機会を設け、地域活動の人材育成や支援を行った。

ますます元気サポーター養成講座修了後は、都賀・西方各地域教室のサポーターとして、血圧測定や運動補助、参加者の見守り等を実施してもらった。

・実施状況（都賀・西方地域包括支援センター合同で開催）

	回数(回)	延べ人数(人)
ますます元気サポーター養成講座	5	65
ますます元気サポータースキルアップ	9	98

ますます元気サポーター視察研修	1	15
ますます元気サポーター全体会	3	18
ますます元気サポーター打合せ	1	11
合 計	19	207

・活動状況(都賀地域)

	回数(回)	延べ人数(人)
ますます元気サポーター活動状況	62	155

b 認知症サポーター養成講座及び地区組織活動支援

認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を見守り、支援する「認知症サポーター」養成を、高齢者及び自治会・中学生等に対し実施した。また、地区組織活動では、民生委員等との連携を強化した。

・実施状況

	回数(回)	延べ人数(人)
地区組織活動支援	7	155
認知症サポーター養成講座	13	276
合 計	20	431

(3) 包括的支援事業

ア 介護予防ケアマネジメント事業

二次予防事業対象者が要支援状態等となることを予防するため、対象者自らの選択に基づき、介護予防事業等が包括的効率的に実施されるよう支援した。また、要支援状態等となった場合においても、可能な限り地域において自立した日常生活ができるよう支援した。

・実施状況

	件数(件)	
二次予防事業対象者の介護予防サービス計画作成状況	73	
要支援者の介護予防サービス計画作成状況	地域包括支援センター作成	18
	事業所委託	44
	合 計	62
サービス担当者会議実施状況	54	
住宅改修・福祉用具購入理由書作成状況	6	

イ 総合相談支援事業

高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、関係者との連携に努めながら、高齢者の心身の状況や生活実態を把握し相談支援を行った。

・実施状況

	延べ件数(件)
面 接	57
電話相談	404
家庭訪問	294
合 計	755

ウ 権利擁護事業

地域住民、民生委員、介護支援専門員などの支援だけでは問題解決できない状況にある高齢者に対し、尊厳ある生活ができるよう権利擁護のための専門的・継続的な支援を行った。

また、高齢福祉担当と地域包括支援センターが連携し、成年後見制度の活用促進、消費者被害の防止、老人福祉施設等への措置の支援、高齢者虐待への対応、困難事例への対応等を行った。

・実施状況

	件数(件)
権利擁護(成年後見制度等)に関すること	44
高齢者虐待に関すること	12
権利擁護に関するケース会議	10
合 計	66

エ 包括的継続的ケアマネジメント支援事業

地域における多職種連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援等を行った。

・ケアマネジャー連絡会（年3回）

(4) 任意事業

ア 高齢者ふれあい相談員事業

在宅のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯に対し、家庭訪問を通して、時の話題を提供しながら、安否の確認、相談等を行った。

・訪問世帯数 396世帯

・相談員数 64人

イ はつらつセンター事業

地域住民の参加と協力のもと、自治会公民館等において、各種サービスを提供することにより、高齢者の生きがいと社会参加を促進するとともに、家に閉じこもりがちなのひとり暮らしの高齢者に対し、社会的孤立感の解消及び自立生活の助長を図った。

・事業実施者 自治会等

・利用対象者 都賀地域に居住するおおむね65歳以上の方

・実施施設 地域の公民館・集会場・広場等

・実施内容 趣味・生きがい活動、教養講座・健康講座の開催、

高齢者スポーツ活動、地域における交流活動等

- ・事業実施団体数 8センター（8自治会）
- ・委託料 1,490,000円
- ・実施回数 延べ 966回
- ・利用者数 延べ 10,353人

健康増進担当

1 健康増進計画推進事業

6つの重点領域（①栄養・食生活②身体活動・運動③喫煙④こころの健康⑤歯と口の健康⑥健康診査・検診）ごとに、ライフステージ別、関係機関別に取り組みを行い、関係機関と連携し健康づくりを推進した。

主な取組

- ・妊産婦や乳幼児がいる家庭への受動喫煙の害等の啓発
- ・子育て支援センターにおいて食育教室の開催
- ・乳幼児健診、集団健診等において健康情報の提供
- ・運動の必要性の理解を深めるために運動教室の開催
- ・健康まつりにおいて歯のと口の健康の普及啓発

2 母子保健事業

(1) 妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした者等に対して、窓口において母子健康手帳の交付を行った。その際、妊娠・出産についてのアンケートを実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行うことにより、安心して出産を迎えられるよう支援した。

- ・受理及び交付状況 (単位：件)

妊娠届出数	母子健康手帳交付数		
	妊娠届出	双胎	紛失等
76	78	76	1

(2) 健康診査

ア 妊婦健康診査（数値は、本庁健康増進課で一括計上）

妊婦の健康診査の一層の徹底と経済的支援を図るため、1人につき14回の受診票を交付し、妊婦の健康管理の向上を図った。（母子健康手帳交付時に受診券を配付、医療機関に委託して実施）

イ 妊婦歯科健康診査（数値は、本庁健康増進課で一括計上）

妊婦を対象に口腔衛生の向上を目的とし、市内の歯科医院において、歯科健康診査及び保健指導を行った。

ウ 乳幼児健康診査

乳幼児の育児支援と疾病の早期発見を目的に、身体発育及び精神発達の状況を確認した。また、育児等についての相談・指導や親同士の交流により育児不安の軽減を図った。1歳6か月児や3歳児においては心理職を配置し、親子関係や発達障がいの相談にも応じた。

区 分	実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	要観察 (人)	治療中 (人)	要治療 (人)	要精検 (人)
乳児健康診査 (4か月児)	12	84	83	98.8	11	4	1	1
乳児健康診査 (9か月児)	12	94	94	100	13	5	1	5
1歳6か月児 健康診査	4	102	100	98.0	27	3	4	3
3歳児 健康診査	4	81	78	96.3	23	6	4	5

エ 2歳児歯科健康診査及び育児相談

う歯の早期発見と知識の普及を目的に、健康診査及び歯科衛生士によりブラッシング指導・フッ素ジェル体験を行った。また、保健師による育児上の保健相談を行った。

(ア) 歯科健康診査

実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数(人)	受診率 (%)	う歯のある児 (人)
4	110	100	90.9	2 (2.0%)

(イ) 保健師による2歳児育児相談

参加者延べ人数 100人

オ 乳幼児発達相談(二次健診)(数値は、本庁健康増進課で計上)

乳幼児健康診査や相談、訪問等の保健指導において発達に問題があると疑われる児に対し、医師による診察や専門職による相談指導を行い、乳幼児の発達の促進と保護者への育児支援を行った。栃木・都賀・西方地域で合同開催し、栃木会場で実施した。

カ 乳児先天性股関節脱臼検診(数値は、本庁健康増進課で一括計上)

3～4か月児を対象に委託医療機関において、股関節脱臼の早期発見、適切な療育指導を目的に検診を行った。

(3) 健康教育

ア 両親(母親)教室(数値は、本庁健康増進課で計上)

妊婦と夫及び妊婦の支援者に対して、妊娠、分娩等の知識を提供し、妊婦体操、お産のリハーサル、お風呂の入れ方、夫の妊婦擬似体験などの体験学習を行った。また、先輩ママやパパを招き、出産や育児の体験談を聞いたり乳児を身近に見たりすることにより、親になる自覚を促した。栃木・都賀・西方地域で合同開催し、栃

木会場で実施した。

イ すくすく教室(子育て支援教室)

すくすく教室では3～5か月児を対象に、よりよい親子関係の育成を目的として、子どもの発達に合わせた育児知識の提供や親同士の交流を図った。

- ・実施回数 6回
- ・参加者延べ数 41組
- ・内容 離乳食講話、ベビータッチケア、子育て相談、身体計測等

ウ 健診事後教室(ちゃいちゃいぐるーぷ、ぺんぎんぐるーぷ)(数値は、本庁健康増進課で計上)

幼児健康診査等で精神・言語発達面に遅れがある幼児や、子育てに不安を持つ保護者の中で継続支援が必要な親子を対象に、集団遊びや親同士の交流、個別相談を通して、より良い親子関係を築き、幼児の健全な心身の発達が図れるよう支援した。栃木・都賀・西方地域で合同開催し、栃木会場で実施した。

エ 思春期保健事業

命の大切さを知り、自尊感情や自己決定能力を高めていくため、中学校とその保護者を対象に講演会を行った。

対 象	参 加 人 数 (人)	
都賀中学校	生徒 113	保護者 32

オ 親子食育教室

地域子育て支援センターにて未就学児とその保護者に対して、食育講話と試食提供を行った。

- ・実施回数 1回
- ・参加者数 25人(11組)

カ だっこだっこ絵本事業

9か月児とその保護者を対象に、親子のふれあいを促進し、豊かな親子関係づくりとゆとりある育児を支援するため、絵本の読み聞かせと絵本の配布を行った。

- ・実施回数 12回(9か月児健康診査終了後)
- ・参加者延べ数 94組

キ フッ素塗布事業

歯の衛生週間行事の一環として、歯質の強化とう歯予防への意識の高揚を図るため、下都賀歯科医師会と1市1町(栃木市、壬生町)で共催して小学1年生と年長児に対してフッ素塗布及び歯科医師による歯の健康相談を行った。(年1回)

- ・フッ素塗布者数 (単位:人)

小学1年生	年長児	合計
36	16	52

ク よい歯のコンクール(数値は、本庁健康増進課で一括計上)

口腔衛生の普及及び向上を図るため、3歳児健康診査を受診した幼児とその親を対象にコンクール(3歳児の部、親と子の部)を実施し、歯及び口腔の優良な人を表彰した。また、全国で開催されるコンクールの1次審査を兼ねており、成績優秀者は、県

南地区の2次審査に推薦した。

(4) 健康相談

ア 子育てサロン

子育てについて適切な相談、助言を行うことで、育児の不安感の軽減を図り、前向きに育児ができるよう支援した。個別相談のほか、身体計測、発達チェック及び離乳食やおやつの取り方についてのグループ指導を実施した。

- ・実施回数 12回
- ・参加者延べ数 326人（163組）

イ 5歳児発達相談

3歳児健康診査までに発見されにくい軽度発達障がい等について、診断の有無に関わらず支援を行うとともに、構音障がいや肥満等への支援を目的に、就学前の年中児を対象に、市内幼稚園、保育園及び栃木保健福祉センターにおいて発達相談を実施した。

(単位：人)

受診数	結果内訳				
	異常なし	要観察	既医療・ 既療育	要精密検査	療育機関等 紹介
58	42	8	2	-	6

ウ 新生児・産婦訪問指導

新生児期の子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して、助言指導することを目的に、保健師、在宅助産師による訪問指導を行った。

- ・指導実数 5件
- ・指導延べ数 5件

エ こんにちは赤ちゃん事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対し適切なサービス提供に結びつけることを目的に、保健師、母子保健推進員が家庭訪問を実施した。

- ・訪問数 81件

オ のびのび相談室

何らかの発達上の問題が疑われた児に対し、心理士による相談指導・育児支援を行った。

- ・実施回数 8回
- ・相談者数 12人

(5) 母子保健推進員活動

市が委嘱した母子保健推進員（都賀地域17人）が、妊産婦や乳幼児等の家庭を訪問し、育児相談等を行った。活動を通し地域と行政のパイプ役を担った。

(単位：人)

活動内容	妊婦関係	乳幼児関係	事業協力等	合計
件数	75	78	28	181

3 特定健康診査等

メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査及び健診結果説明会、特定保健指導を行った。

(1) 特定健康診査、後期高齢者診査及びヤング健診(数値は本庁健康増進課で一括計上)

- ・実施回数 10回
- ・実施場所 都賀保健センター

(2) 特定保健指導

ア 初回面接

区分	対象者数(人)	保健指導数(人)	指導率(%)
積極的支援	39	26	66.7
動機付け支援	83	58	69.9
合計	122	84	68.9

イ 中間評価 (初回面接から3か月後)

指導区分	指導数(人)	
	H26年初回面接実施者	H25年初回面接実施者
積極的支援	10	5
動機づけ支援	52	17
合計	62	22

ウ 最終評価 (初回面接から6か月後)

指導区分	指導数(人)	
	H26年初回面接実施者	H25年初回面接実施者
積極的支援	-	8
動機づけ支援	13	32
合計	13	40

(3) メタボ予防講座(特保該当者)

ア 知って納得! からだスッキリ教室(運動編)

メタボリックシンドローム予防や改善のための運動指導を行った。

- ・実施回数 12回
- ・参加延べ人数 6人

イ 知って納得! からだスッキリ教室(栄養編)

メタボリックシンドローム及び糖尿病・脂質異常症予防や改善のための栄養指導を行った。

- ・実施回数 4回

- ・参加延べ人数 1人

4 健康診査事業（健康増進法による健診）

健康増進法に基づき、健康診査、各種がん検診、肝炎ウイルス検査、骨粗しょう症検診及び歯周疾患検診（個別検診）を行った。（数値は本庁健康増進課で一括計上）

- ・集団健診実施回数 10回
- ・集団健診実施会場 都賀保健センター

5 結核検診事業

結核を早期に発見し、早期治療を図るため、各会場を巡回し胸部レントゲン検査を医療法人 宇都宮健康クリニックに委託し行った。

- ・実施会場数 24会場
- ・受診者数 323人

6 健康づくり事業

(1) 健康教育

ア 知って納得！からだスッキリ教室（運動編）

メタボリックシンドローム予防や改善のための運動指導を行った。

- ・実施回数 12回
- ・参加延べ人数 174人

イ 知って納得！からだスッキリ教室（栄養編）

メタボリックシンドローム及び糖尿病・脂質異常症予防や改善のための栄養指導を行った。

- ・実施回数 4回
- ・参加延べ人数 46人

ウ 健康あっぷ講座

生活習慣病予防のため、一般市民を対象に栄養改善や運動指導を行った。

- ・実施回数 2回
- ・参加延べ人数 42人

エ 地区別歯周病予防講演会

歯周病予防のため、一般市民を対象に歯科医師による講話と歯科衛生士によるブラッシング指導を行った。

- ・実施回数 1回
- ・参加者数 31人

(2) 健診結果説明会

- ・実施回数 5回
- ・参加者数 29人

(3) 健康相談・栄養相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行った。

- ・実施回数 5回

- ・延べ相談者数 12人
- ・内容 保健師・管理栄養士による個別相談

7 自殺予防対策事業

自殺者が増加している深刻な現状があることから、地域の自殺の現状を理解すること及び自殺に対する正しい知識の普及啓発を図った。

(1) 普及啓発活動

各種事業時において、自殺予防窓口や自殺予防のための内容を含めたチラシ、パンフレット等の啓発物品を配布した。

8 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種を実施した。

(1) 定期予防接種

各種の定期予防接種対象者に個人通知により接種勧奨し、各協力医療機関において個別接種を実施した。

BCG、小児肺炎球菌、インフルエンザ菌b型（ヒブ）、三種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風）、四種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風、不活化ポリオ）、不活化ポリオ、水痘（10～3月）、麻しん風しん（混合）、日本脳炎、二種混合（ジフテリア・破傷風）、子宮頸がん、高齢者インフルエンザ

(2) 任意予防接種

おたふくかぜ、B型肝炎、ロタウイルスワクチン、水痘（4～9月）、小児インフルエンザ、高齢者肺炎球菌ワクチン、風しん予防緊急対策事業を各協力医療機関において希望者に実施した。

9 地域保健対策推進事業

(1) 健康まつり事業

市民の健康増進のため、まるまるまるごとつがまつりが開催された際に健康相談コーナーを実施した。

- ・実施日 11月30日（日）
- ・場 所 都賀保健センター
- ・参加者 歯っぴいコーナー 100人
脱メタボコーナー 90人
減塩味噌汁試飲コーナー 405人

(2) 地域看護

妊産婦、乳幼児、成人宅等を訪問し、健康相談及び生活指導を行った。

- ・訪問世帯数 186世帯
- ・保健師訪問指導 224人（延べ人数）
- ・内訳

（単位：件）

精神保健	13	妊産婦	94	乳幼児	108	生活習慣病	—
------	----	-----	----	-----	-----	-------	---

新生児	5	低体重児	2	他の疾患	-	その他	2
心身障がい	-	結核	-				

10 献血事業

人命を左右する血液の確保のため、献血事業を行った。

実施日数(日)	受付(人)	200ml献血(人)	400ml献血(人)	成分献血(人)	献血者計(人)	不適格者(人)
1	13	2	9	-	11	2

11 都賀保健センター利用状況(当課事業及び市関係団体の通年使用を除く。)(単位:人)

区分	会議室	和室	調理室	その他	合計
利用者数	390	210	70	-	670

第5節 産業振興課

〔総括概要〕

都賀地域の農業は、土地利用型農業として米・麦を主に大豆・新規需要米などを組み合わせた二毛作と、いちご・にら・ナスなどの施設園芸の複合的な経営を推進する事業に取り組んだ。平成23年度末から国の施策として始まった、人・農地プランに家中地区及び赤津地区の2地区が取り組み、家中地区を市の重点支援地区として定めている。また、地域農業の担い手となる集落営農の組織育成及び高齢化・担い手不足による耕作放棄地の増加を防止するために、農地中間管理事業を活用した農地集積をするなど、積極的に人・農地プランの充実を図った。農作物被害については平成26年2月の雪害による施設倒壊、6月の大雨による麦の穂発芽、8月の竜巻により施設倒壊された農家の方に助成を行った。

農業農村整備事業については、用排水路や揚水機場等の農業生産施設の農業基盤整備促進事業の実施など施設の適正管理に努めた。多面的機能支払交付金事業については、5団体が取り組んだ。また、大柿地区においては、豊かな地域資源を活かし、都市と農村の交流を図り農業の抱える課題に対処するために、大柿地区グリーンツーリズム推進協議会がさまざまな事業に取り組んでおり、県の農業コンクール最高賞「とちぎ元気大賞」を受賞した。現在、全国区の豊かなむらづくり優良表彰へ推薦しているところである。

林務事業については、県民税事業による藪の刈払いや不要木の処分など里山林の適正な管理を行うとともに、有害鳥獣の駆除による農作物被害の軽減を図った。加えて、大柿生出宿里の駅のトイレ管理・改修工事とともに、つがの里周辺の臼久保地区の森林等の管理を行った。

商工業においては、都賀町商工会と連携のうえ商工業の振興を図った。観光関係については、恵まれた自然環境と歴史・文化等の観光資源の有効活用を図るとともに積極的な情報発信を行った。また、「つがの里花彩祭」、「ハスマつり」、「まるまるごとつがまつり」等のイベントを開催し、観光客の誘客、地域活性化に努めた。

農林振興担当

1 米政策改革推進対策

(1) 経営所得安定対策

経営所得安定対策については、食糧の自給率向上のポイントとなる麦・大豆・飼料作物・新規需要米・そば・なたね・加工用米等を戦略作物として、また、二毛作による取組について推進した。

米の需給均衡と価格の安定を目的として、栃木市農業再生協議会都賀地区と連携し、農業者及び農業者団体と一体となった主食用米の需給調整を行った。

- ・ 水稻生産数量及び面積

対象農業者数	1,030人
水稲生産実施計画書提出農業者数	859人
水稲生産数量	2,489,947kg
水稲作付面積 (①)	49,501.5a
主食用水稲作付面積 (②)	45,395.7a
差引(①-②)	4,105.8a
水稲作付面積に対する 主食用水稲作付面積の割合 (②÷①)	91.71%

(2) 水田活用の直接支払交付金

・戦略作物作付面積 (交付対象面積) (単位: ha)

二条大麦	181.0
大豆	6.7
そば	36.4
飼料作物	50.0
新規需要米・加工用米	104.6

(3) 農政協力員会議等

米政策改革及び関連対策の円滑な推進と農業者への情報提供を図るため、栃木市農業再生協議会都賀地区との連携により農政協力員会議を開催した。

・農政協力員会議の開催状況

開催日	参加人数 (人)
6月5日(木)	44
3月5日(木)	44

2 人・農地プラン

地域農業の問題を解決するための未来の設計図となる「人・農地プラン」の適時修正を行った。家中地区を市の重点地区として位置付けた。

新規就農者への支援として、青年就農給付金(経営開始型)を1人に引き続き給付した。また、農地の出し手への支援として、農地中間管理機構を活用した機構集積協力金(経営転換協力金)を1人に交付した。

地区名	対象字名	策定日	26年度 変更修正	今後の地域の 中心となる 経営体(人)
家中地区	合戦場、平川、升塚、家中	平成24年 11月16日	10月20日	20
赤津地区	原宿、木、臼久保、 大橋、富張、深沢、大柿	平成24年 9月27日	—	13

3 農業制度融資関係

(1) 都賀町農業経営安定資金利子補給金

・利子補給金額

区 分	件数（件）	利子補給額（円）
下野農協	9	66,257

4 農業経営基盤強化促進事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対する認定農業者制度の説明、経営改善に関する個人指導会の開催及び担い手に対する施策や研修等の情報提供などの支援活動を実施した。

- ・農業経営改善計画認定者数 72人

5 農業団体育成事業

(1) 栃木市認定農業者協議会都賀支部

本地域農業の担い手である認定農業者の経営改善の実践と都賀地域の農業振興のために研修会等を行った。

(2) 栃木市農村生活研究グループ協議会（都賀地域）

農村女性の社会参画や地位向上による農業農村の活性化を啓発し、輝く農村女性を育成するため、各種教室や研修会を実施した。

- ・事業内容 視察研修・手芸教室・料理教室・まるつが出店・さつまいも掘り
- ・事業費 98,152円

6 農業振興事業

つがブランド農産物イメージアップ事業

都賀町のPRと都賀産いちごの知名度アップのため、まるまるまるごとつがまつりにおいて都賀産いちごの試食及び即売会を支援し、事業に対しての補助金を交付した。

- ・補助額 300,000円

7 畜産振興事業

(1) 家畜防疫団体関係

家畜の伝染病等を防止することで、家畜の経済効果を高め、地域畜産の振興を図ることを目的に畜産振興事業を実施した。

- ・事業主体 栃木市畜産協議会都賀支部
- ・事業内容 視察研修、防疫費への補助

8 土地改良区運営支援

前年度に引き続き都賀町土地改良区の事務運営費の補助を行った。

- ・補助額 3,450,000円

9 多面的機能支払交付金事業

農地や農業用水等の資源の保全等、農村環境を守り質を高める農家、非農家を含めた地域活動組織の取り組みに対し支援を行った。

※資源向上支払（共同活動）の市負担額は、基礎支援の合算額（100円未満切り捨て）の25%

(1) 農地維持支払

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (3,000円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
富張地区 環境保全会	H26	H28	3年	9,840	2,952,000	1,790	358,000	827,500
大柿の郷を まもる会	H26	H28	3年	8,797	2,639,100	4,647	929,400	892,125
木の西 環境保全会	H26	H30	5年	2,461	738,300	575	115,000	213,325
桑家会	H26	H30	5年	10,759	3,227,700	754	150,800	844,625
遊泉の会	H26	H30	5年	12,330	3,699,000	986	197,200	974,050

(2) 資源向上支払（共同活動）

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (1,800円/10a)		畑 (1,080円/10a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
富張地区 環境保全会	H26	H28	3年	9,840	1,771,200	1,790	193,320	491,130
大柿の郷を まもる会	H26	H28	3年	8,797	1,583,460	4,647	501,876	521,334
木の西 環境保全会	H26	H30	5年	2,461	442,980	575	62,100	126,270
桑家会	H26	H30	5年	10,759	1,936,620	754	81,432	504,513
遊泉の会	H26	H30	5年	12,330	2,219,400	986	106,488	581,472

(3) 資源向上支払（施設の長寿命化）

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (4,400円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
大柿の郷を まもる会	H26	H28	3年	8,814	3,878,160	4,647	929,400	1,201,890

10 都賀町農業公社

円滑な事業実施が出来るようにするため、都賀町農業公社の事務運営費の補助を行っ

た。

- ・補助額 1,020,000円

11 つがの里周辺管理事業

(1) 周辺緑地賃借料

都賀地域の重要な観光地である「つがの里」周辺の緑地を保全するとともに、観光資源として活用するために用地の賃貸借を行った。

- ・借上面積 10,254 m²
- ・借上金額 90,560円

(2) 維持管理

つがの里周辺の森林を適切に保全するため、管理業務を行った。

- ・業務委託費 159,700円

12 生出宿里の駅施設管理事業

直売所やカタクリの里等、市の重要な観光地を訪れる観光客の利便性向上を図り、より多くの集客を推進するため生出宿公衆トイレ施設の維持管理を行った。

13 有害鳥獣捕獲事業

農作物及び生活環境等への鳥獣による被害を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣の捕獲駆除を実施した。

- ・事業費 898,000円

(1) イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの個体数調整による駆除

捕獲時期	捕獲状況
通 年	イノシシ89頭、シカ1頭、サル0頭

(2) カラス、ドバト等の有害鳥獣捕獲による駆除

捕獲時期	捕獲状況
5月25日(日)～6月1日(日)	ドバト7羽、カラス65羽、カモ類63羽
11月1日(土)、2日(日)	ドバト5羽、カラス42羽

14 とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

平成20年度から元気な森づくり推進市町村交付金事業に取り組み、荒廃した里山の整備等を実施している。

(1) 野生鳥獣被害軽減のための里山林整備事業

野生鳥獣被害が発生するおそれのある農地に隣接する里山林の除伐、刈払い等の整備を実施した。

- ・実施個所 富張地区
- ・事業量 8.1ha
- ・事業量 2,025,000円

(2) 野生獣被害軽減のための里山林維持管理事業

明るく安全な里山林整備事業によって刈払いを実施した野生獣被害が発生するおそれのある里山林の維持管理を実施した。

ア 深沢地区

- ・事業量 20.0ha
- ・事業費 1,000,000円

イ 深沢東地区

- ・事業量 14.2ha
- ・事業費 710,000円

(3) 地域で育み未来につなぐ里山林整備事業

隣接する家中小学校の自然学習の場であり、地域の史跡である光明寺城の跡地の森の景観を維持するために、除伐や除竹、刈払い等の整備を実施した。

- ・実施個所 家中地区（光明寺城跡地）
- ・事業量 0.6ha
- ・事業費 300,000円

15 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明書発行等の事務を行った。

件名	件数(件)
耕作証明書	33
農家証明書	1
農家基本台帳の写し	8
合計	42

16 グリーンツーリズム事業

- ・ほたる祭り及びジャガイモ収穫体験の実施
実施日 6月14日(土)
場所 都賀町大柿地内
- ・夢大地応援団「足利短大生」による彼岸花球根植付けの実施
実施日 6月14日(土)
場所 都賀町大柿地内(国道293号線東)
- ・新そば祭り及びさつまいも収穫体験の実施
実施日 11月23日(日)
場所 大柿コミュニティセンター
- ・栃木県農業コンクール「とちぎ元気大賞」受賞式
実施日 2月4日(水)
場所 栃木県公館

商工観光担当

1 商業振興

(1) 商工団体の育成及び助成

商工会、たばこ組合の運営や諸事業に対し補助金を交付した。

名 称	事業費(円)	うち市補助額(円)	目的等
都賀町商工会運営補助金	45,610,213	5,000,000	商工会の運営
商工業振興費補助金	1,810,732	900,000	商店の販売促進
未成年者喫煙防止事業費補助金	86,000	80,000	未成年の喫煙防止活動の促進

2 制度融資

(1) 都賀町中小企業融資利子補給

中小企業向け資金融資利用者の利子の一部を補助し、その負担を軽減した。

区 分	平成 26 年度		平成 25 年度		平成 24 年度	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
運転資金	1 件	520 円	3 件	21,828 円	8 件	68,427 円
設備資金	－ 件	－ 円	－ 件	－ 円	－ 件	－ 円
計	1 件	520 円	3 件	21,828 円	8 件	68,427 円

(2) 経営安定関連保証（セーフティネット保証）認定状況

（中小企業信用保険法第 2 条第 4 項第 1～8 号）

（単位：件）

保険法	適用事項	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
第 1 号	再生手続申立等関係	－	－	－
第 2 号	事業活動の制限関係	－	－	－
第 3 号	地域・業種関係	－	－	－
第 4 号	地域関係	－	－	－
第 5 号	業種関係	－	1	5
第 6 号	破綻金融機関関係	－	－	－
第 7 号	金融機関経営合理化関係	－	－	－
第 8 号	R C C 譲渡関係	－	－	－
	計	－	1	5

3 観光振興

豊かな自然環境と歴史や伝統を活用した観光資源の P R、観光行事の充実等、観光関連事業を積極的に展開し、観光誘客と地域の活性化に努めた。

(1) 観光協会関係

観光資源を活かした観光行事の実施、つがまち観光協会が実施する観光行事や観光 P R 事業等に対し補助金を交付した。

- ・つがまち観光協会事業補助金 500,000 円
- ・主催事業 つがの里ハスまつり、つが花火大会

4 観光行事

- (1) つがの里花まつり “花彩祭”
 - ・実施期間 4月1日（火）～30日（水）
 - ・場 所 つがの里
 - ・主 催 つがの里花まつり実行委員会
 - ・来場者 約100,180人
- (2) つがの里ハスまつり
 - ・実施期間 6月21日（土）～7月6日（日）
 - ・場 所 つがの里
 - ・主 催 つがまち観光協会
 - ・来場者 約7,000人
- (3) つが花火大会
 - ・実施日 8月9日（土）
 - ・場 所 都賀市民運動場
 - ・主 催 つがまち観光協会
 - ・打上数 約1,300発
- (4) まるまるまるごとつがまつり
 - ・実施日 11月30日（日）
 - ・場 所 産文通り線・ハートホールほか
 - ・主 催 まるまるまるごとつがまつり実行委員会
 - ・来場者 約11,000人

5 企業誘致

産業の振興と雇用機会の拡大を図るため、工場等を新設・増設した企業に対する支援として、工場等立地奨励補助金の交付を行った。

(1) 工場等立地奨励補助金

都賀地域に工場等を新設・増設した企業に対し、負担の軽減を図るため、固定資産税の3分の1に相当する額の補助金を交付した。

- ・補助対象企業 1社 （補助額 3,070,000円）

第6節 都市建設課

〔総括概要〕

都市建設課の主な分掌事務は、市民の安全で快適な暮らしを支えるために必要不可欠な社会資本である、道路・橋りょう・河川水路及び公園の管理・整備に関する事務、占用許可並びに工事の承認に関する事務、公共用地の取得・補償及び登記に関する事務である。これらの事務を円滑に執行することにより、市民生活環境の向上に努めている。

道路整備においては、厳しい財政状況や少子高齢化の進展など社会情勢の変化を踏まえ、一層の効率化、重点化が求められていることから、市民のニーズや要望等を踏まえながら道路改良や舗装整備などを計画的に進めている。本年は、地域住民の日常生活の安全性、利便性の向上に資するため、都賀町家中地内市道T③-282号線ほか4路線の道路整備工事を実施し、都賀町家中地内市道T51号線の用地取得、歩道設置工事を行った。

道路管理については、常に安全な市道を確保するため、道路維持管理、舗装補修、交通安全施設工事を実施した。

次に、河川整備事業においては、台風や大雨時の浸水被害対策や適正な水利用を図るため、都賀町大橋地内の大橋大川筋の整備工事を実施するとともに、県施行の県道宇都宮亀和田栃木線の合戦場地内におけるゲリラ豪雨等による浸水被害に対応する地域排水整備事業の負担金を支払った。

河川管理については、河川機能を維持するための堆積土砂の浚渫や除草を行うとともに、防災機能を確保するための調整池の維持管理を行った。

公園整備事業としては、観光拠点の向上と市民ニーズに対応するため、都賀聖地公園の拡大した部分の公園整備工事及び体験交流館建築工事を実施した。また、管理については、公園等の占用について指導、監督を行い、つがの里を含む都賀地域に12か所ある公園等の安全で快適な環境を確保するため、業務委託による公園の清掃、樹木及び遊具等の施設管理を行った。

公共物管理については、道水路敷等の適正管理に努めるため、私有地との境界の確定や、道水路等の占用について指導、監督を行った。

愛護活動については、各自治会における道路・河川水路の清掃などの愛護活動を積極的に支援することで、市民とともに維持管理に取り組み、道路・河川の環境や美化活動に対する意識の高揚に努めた。

管理担当

1 業務委託関係

(1) 道路維持管理業務委託

委託名	委託箇所	委託内容	金額(円)
市道管理委託業務	都賀地域	除草ほか	614,900
東北道BOX冠水注意回転灯設備保守点検業務	都賀町木(T15)	保守点検業務	43,200
市道各号線維持修繕等業務委託(東部地区その1)	都賀東部地区	舗装修繕 側溝清掃 ほか	3,790,800
市道各号線維持修繕等業務委託(西部地区その1)	都賀西部地区	舗装修繕 路肩補修 ほか	4,428,000
市道各号線維持修繕等業務委託(東部地区その2)	都賀東部地区	舗装修繕 倒木等撤去 ほか	3,996,000
市道各号線維持修繕等業務委託(西部地区その2)	都賀西部地区	舗装修繕 付属物復旧 ほか	3,758,400
市道各号線維持修繕等業務委託(市道T①-210号線)	都賀町家中地内	浸透柵設置	270,000
市道各号線維持修繕等業務委託(市道T①-285号線)	都賀町家中地内	側溝蓋設置	388,800
市道各号線舗装修繕業務委託ほか3件	都賀町木地内 ほか	パッチングほか	831,982
計			18,122,082

(2) 河川・水路管理業務委託

委託名	委託箇所	委託内容	金額(円)
調整池等管理業務	合戦場升塚 土地区画整理地	除草ほか	55,900

2 都市公園等管理事業

(1) 維持補修

補修内容	金額(円)	備考
つがの里園内バッテリーカー修繕 3件	231,660	
つがの里ハス池排水処理施設フロー用バルブ交換工事	6,480	
つがの里雑排水用ポンプ取替工事	162,000	
つがの里ファミリーパーク水飲給水管漏水修繕工事	12,420	
つがの里公園西トイレ汚水ポンプ修繕工事	216,000	
ふるさとセンターエアコン設置工事	1,276,560	
つがの里ファミリーパーク内遊具修繕業務	208,440	
計	2,113,560	

(2) 業務委託

業 務 名	公 園 名	金 額 (円)	備 考
清掃・管理等委託	つがの里ふるさとセンターパーク ファミリーパーク	3,428,856	
園内管理委託	つがの里	3,719,940	
警備業務委託	つがの里ふるさとセンター ファミリーパークプラザ	550,800	
樹木及び芝生管理 業務委託外 3 件	つがの里	2,332,800	
浄化槽維持管理清掃業務	つがの里	2,391,984	
自家用電気工作物 保管管理業務委託	ファミリーパーク	119,322	
消防設備点検業務委託 ほか 4 件	つがの里ふるさとセンター ファミリーパークプラザ	189,461	
街区公園清掃業務委託	合戦場駅東公園ほか	25,650	
計		12,758,813	

(3) つがの里公園内施設利用状況

(単位：人)

施 設 名	利用者数
ふるさとセンター	29,585
ファミリーパークプラザ	3,316
バーベキュー場	4,294

都市建設担当

1 工事関係

(1) 道路改良工事

工事箇所		工事内容		工事金額(円)	備考
町名	路線名	延長(m)	幅員(m)		
都賀町家中	T51	23.8	2.5	1,436,400	歩道設置
都賀町大柿	T③-234/16	663.1	—	669,600	区画線設置
都賀町大柿	T③-278/279	271.4	6.0	8,472,600	
都賀町木	T③-171	174.9	6.5	12,798,000	
都賀町木	T③-282	99.3	6.0	28,522,800	
都賀町白久保	T③-188	184.5	4.0	18,684,000	
都賀町家中	T②-172	135.6	6.5	7,916,400	
計				78,499,800	

(2) 公園整備事業

工事箇所		工事内容	工事金額(円)	備考
町名	公園名			
都賀町木	栃木市都賀聖地公園	体験交流館建設工事	74,109,600	
都賀町木	栃木市都賀聖地公園	体験交流館電気設備工事	16,772,400	
都賀町木	栃木市都賀聖地公園	体験交流館機械設備工事	18,738,000	
都賀町木	栃木市都賀聖地公園	四阿建築工事	3,996,000	
都賀町木	栃木市都賀聖地公園	公園整備工事その3	34,560,000	
都賀町木	栃木市都賀聖地公園	公園整備工事その4	17,604,000	
都賀町木	ふるさとセンターパーク	ヤマザクラ支柱設置	523,800	
計			166,303,800	

(3) 河川整備工事

工事箇所		工事内容		工事金額(円)	備考
町名	河川名	延長(m)	幅員(m)		
都賀町大橋	大橋大川筋	111.7	1.5	7,268,400	

2 業務委託関係

(1) 道路整備事業業務委託

業務名	委託箇所		委託内容	委託料(円)	備考
	町名	路線名			
測量設計	都賀町家中	T1/T51	用地測量	1,101,600	
測量設計	都賀町木	T③-188	道路修正設計	496,800	
計				1,598,400	

(2) 公園整備事業業務委託

業 務 名	委 託 箇 所		委 託 内 容	委 託 料 (円)	備 考
	町 名	公 園 名			
設 計	都賀町木	栃木市 都賀聖地公園	体験交流館建設 工事変更設計	496,800	
調 査	都賀町木	栃木市 都賀聖地公園	土壌調査業務	216,000	

3 用地取得関係

用地取得箇所		用地(筆数)	補償(件数)	金 額(円)	備 考
町 名	路線名				
都賀町大柿	T51	2	-	1,127,682	

4 登記関係

内 容	筆 数 (筆)
分 筆 (代 位)	3
地 積 更 正 ・ 分 筆 (代 位)	2
表 題	—
所 有 権 保 存	—
所 有 権 移 転	15
計	20

5 河川工事負担金

宇都宮亀和田栃木線地域排水整備事業の県との協定による事業に対する負担金（負担金率31.7%）

(1) 平成26年度実施状況(前年度繰越)

ア 事業費	43,072,500円
イ 市負担分	13,654,000円

第 1 2 章 西方総合支所

第 1 節 地域まちづくり課

〔総括概要〕

地域まちづくり課の主な分掌事務は、地域協議会、広報広聴、自治会、庁舎・自動車・パソコン等の維持管理、処分可能財産・市有地の維持管理、市営金崎有料駐車場の維持管理、市民税、収税、資産税に関することである。

地域協議会については、地域の意見を市政に反映させるために西方町地域協議会を開催した。

広報広聴については、市民参加のまちづくりを推進するため、直接、市民から意見や提案を聴く、まちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会については、西方地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

庁舎・自動車・パソコン等の管理については、適正な維持管理に努め更なる利便性の向上を図った。

税務関係業務については、市民税関係では、課税客体を適正に把握するため、個人市民税未申告者に対する申告の催告や臨戸訪問を実施した。また一層の税込確保に向けて、県税事務所と協働で、未申告法人の活動状況調査や申告指導及び市内事業者に対して普通徴収から特別徴収への切替え指導を実施した。

また、保険税（料）関係では、転入者や非課税年金受給者に対しての適正な賦課をするため、簡易申告等を実施し、軽自動車税関係では、課税客体を適正に把握するため、車両の現況調査等を実施した。

収税関係では、市税等の収納率向上と市民の納税意識の高揚を図るため、市税等徴収強化事業として、年間を通しての税務担当職員による巡回徴収や市税等収納員による臨戸徴収訪問を行い、加えて全庁的な取組として、課長補佐以上の職員と税務及び保険担当職員等による特別巡回徴収を実施した。さらに、国保巡回訪問催告、休日夜間納税相談窓口の開設など、税込確保へ向けた取組を展開した。

資産税関係では、税務通知書等に基づく現地調査を通して、新增築・滅失家屋及び土地利用の状況把握に努めるとともに、償却資産未申告事業者に対する催告等を実施した。

地域自治担当

1 地域協議会関係

地域自治区制度による西方町地域協議会は、15名の委員により下記の内容で開催した。

(1) 委員（任期 平成 25 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日まで）

区 分	No.	氏 名	備 考
1 号委員	1	青 木 利 男	栃木市 PTA 連合会西方ブロック
	2	飯 沼 邦 利	西方町経済同友会
	3	宇 賀 神 末 盈	栃木市社会福祉協議会
	4	大 塚 孝 司 朗	西方地区体育協会
	5	大 橋 育 子	栃木市農村生活研究グループ協議会
	6	坂 本 光 祥	栃木市認定農業者協議会
	7	中 村 正 廣	西方商工会
	8	嶋 田 清 一	西方地域自治会連合会
	9	若 林 き く	西方町文化協会
2 号委員	10	石 川 等	学識経験を有する者
	11	柳 澤 恵 子	
	12	和 賀 井 政 雄	
3 号委員	13	荒 川 里 子	公募に応じた者
	14	早乙女 のり子	
	15	舘 野 知 美	

(2) 開催内容

回数	開催日時・場所	主 な 内 容
第 1 回	4 月 23 日(水) 午後 1 時 30 分～ 西方公民館 2 階会議室	報告事項 ・西方地域の主要事業について
第 2 回	5 月 28 日(水) 午後 1 時 30 分～ 西方公民館 2 階会議室	報告事項 ・栃木市総合計画（改訂版）の策定について
第 3 回	6 月 25 日(水) 午後 1 時 30 分～ 西方公民館 2 階会議室	意見聴取事項 ・合併に伴う都市計画税の均一課税について 報告事項 ・栃木市斎場再整備基本計画について ・栃木農業振興地域整備計画の変更について ・栃木市水道料金統一に関する答申について ・下水道使用料の統一及び下水道受益者負担金の再編に関する答申について ・農業集落排水施設使用料及び農業集落排水事業受益者分担金の再編に関する答申について

第4回	7月30日(水) 午後1時30分～ 西方公民館2階会議室	協議事項 ・意見書について 意見聴取事項 ・投票区の見直しについて ・栃木市水道料金統一について ・栃木市下水道使用料の統一及び下水道受益者負担金の再編について ・農業集落排水施設使用料及び農業集落排水事業受益者分担金の再編について 報告事項 ・使用料・手数料の見直し方針について ・クールシェアの実施について
第5回	8月27日(水) 午後1時30分～ 西方公民館2階会議室	協議事項 ・意見書について 意見聴取事項 ・栃木市地域づくり推進条例(案)及び同条例施行規則(案)について ・栃木市文化振興計画(素案)について 報告事項 ・一般廃棄物処理基本計画策定着手について
第6回	11月26日(水) 午後1時30分～ 西方公民館2階会議室	報告事項 ・福祉タクシー料金助成事業の見直しについて
第7回	1月28日(水) 午後1時30分～ 西方公民館2階会議室	報告事項 ・組織機構の見直しについて ・栃木市公民館の休館日の統一について ・日直の見直しについて
第8回	3月25日(水) 午後1時30分～ 西方公民館2階会議室	報告事項 ・合併時に「合併後再編」としている事務事業の調整状況について ・平成23～25年度に地域協議会等から提出された意見に対する市の対応状況について ・西方町地域協議会から提出された意見書に対する市の回答書について

(3) 地域協議会だよりの発行

地域協議会の協議内容を市民にお知らせするため、西方地域の話題も交えた「地域協議会だより」を発行した。

- ・発行号数 第13号(5月)、第14号(7月)、第15号(9月)、第16号(1月)
最終号(3月)

- ・体 裁 A3判二つ折り 両面刷り
- ・発行部数 各2,100部

2 自治会関係

自治会については、西方地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

(1) 自治会活動の推進

ア 単位自治会の把握

(ア) 自治会役員名簿

次年度各自治会役員名簿等の取りまとめ

- ・受付期間 1月～3月
- ・対象自治会 39自治会

(イ) 班数、世帯数の把握

各自治会の班数、世帯数の取りまとめ

- ・受付期間 4月
- ・対象自治会 39自治会

イ 自治会長等報償金の支出

(ア) 各自治会の報償金振込先調査

- ・受付期間 11月
- ・対象自治会 39自治会
- ・支払時期 2月

(2) 西方地域自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

(ア) 組織

- ・単位自治会 39自治会

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長1人、理事3人、会計1人、監事2人（総会で選出、任期1年）

イ 会議

(ア) 自治会長会議及び定期総会

- ・開催日 4月4日（金）
- ・参加者 各自治会長

(イ) 西方地域自治会連合会役員会

- ・開催日 5月13日（火）、3月17日（火）
- ・参加者 役員

ウ 主な事業

(ア) 西方地域自治会連合会視察研修

- ・実施日 7月2日（水）
- ・研修先 群馬県富岡市
- ・参加者 16人

3 広報関係

「広報とちぎ」の配布

西方地域内での「広報とちぎ」の発行管理及び各課からの回覧等の配送業務を実施した。

- ・自治会長への「広報とちぎ」及び回覧文書等の配送業務委託（月1回）
- ・委託先：（社）栃木市シルバー人材センター

4 広聴関係

まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見・提案などを聴き、市民の声を今後の市政運営に活かす目的で実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前 質問数	フリー トーク数	自治 会数	参加 者数
1	10月20日(月)	真名子夢 ホール	根子屋、水木、岡、 男丸、真上、小沼、 小沼北、向宿、反 町	3	6	9	24
2	10月23日(木)	西方保健 センター	木の宮西、木の宮 東、金崎南、栄町、 上組南、上組東、 上組北、小倉山下、 宿裏町、大沢田、 中宿	2	5	11	18
3	10月24日(金)	西方総合文化 体育館	古宿、峰、元中部、 柴西、柴中、柴南、 和久井、金井北、 原、薬師堂、神塚、 弥八内、金井東、 金井新田、西金井、 田谷、居林、下宿 北、下宿南	—	6	19	21
合 計				5	17	39	63
				22			

5 総合支所会議

地域まちづくり課長が主宰し、業務の調整及び連絡を行った。

- ・開催14回
- ・内容 審議事項3件、報告事項27件、連絡事項58件

総務担当

1 文書発送

後納郵便発送件数 29,489件

2 支所庁舎内の業務委託

業 務 名	委託金額（円）
庁舎夜間警備保守業務委託	648,000
その他業務委託件数 8件	3,018,600

3 支所庁舎内の修繕工事等

工 事 名	工事金額（円）
庁舎引込開閉器更新工事	799,200
庁舎屋上修繕工事	397,440
庁舎電話設備交換工事	411,696
その他修繕工事件数 2件	314,280

4 共用車管理状況

区 分	数 量（台）
普通乗合（マイクロバス 23人）	1
普通乗用	2
小型乗用	2
軽乗用	2
小型貨物（内1台はトラック）	2
軽貨物	3

5 パソコンの整備状況

区 分	課 名	パソコン（台）
総合支所長		1
西方総合支所	地域まちづくり課	18
	生活環境課	10
	健康福祉課	11
	産業建設課	10
西方教育支所		11
水道課（北部水道事務所）		3
西方なかよしこども園		18
合 計		82

6 行政財産使用料

区 分	件数（件）	数 量	収入金額（円）
庁舎 1 階廊下（販売）	12	延べ 24 m ²	1,200
足利銀行（A T M）	1	22.20 m ²	17,490
東京電力株式会社（電柱、支線）	1	8 本	12,000
東日本電信電話株式会社（電話柱等）	1	7 本	10,500
ケーブルテレビ株式会社	1	4 本	6,000
日本郵便株式会社鹿沼郵便局	1	1 基	420
庁舎内自動販売機（2 社）	2	2 台	224,265
合 計	19	—	271,875

7 普通財産の管理等に関する事務

普通財産の貸付

区 分	件数（件）	面積（m ² ）	収入金額（円）
市有地（西方地域）	16	5,388.58	274,803

8 市営金崎有料駐車場に関する事務

区 分	件数（件）	収入金額（円）
年額利用者	14	504,000
月額利用者	1	80,500
合 計	15	584,500

市民税担当

1 諸証明等の交付（西方地域分）

区 分	件・冊・枚数		摘 要
	有 料	無料(公用等)	
諸 証 明	1,293	345	<ul style="list-style-type: none"> ・納税、所得及びその他の証明 1件につき200円 ・土地及び建物の評価証明 1件につき200円 ただし、土地は5筆、建物は5棟以下を1件とし1件増すごとに100円を加算する。 ・住宅用家屋証明 1件につき1,300円
公簿閲覧	315	29	
計	1,608	374	

2 市民税、軽自動車税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料及び介護保険料の業務については、本庁市民税課に一括して掲載。

3 差押（参加差押含む）（上段：市全体/下段：西方地域）（単位：件）

差押物件	年度当初	差押	解除	年度末
不動産	168	6	9	165
	14	-	3	11
自動車	6	1	1	6
	-	-	-	-
電話加入権	6	-	-	6
	-	-	-	-
債権その他	321	661	659	323
	15	24	29	10
計	501	668	669	500
	29	24	32	21

4 交付要求（上段：市全体/下段：西方地域）（単位：件）

年度当初	要求	終結	年度末
90	61	49	102
9	1	3	7

5 催告書発送及び納付状況（上段：市全体/下段：西方地域）

実施日	発送件数（件）	納付件数（件）	納付額（円）
5月9日（金）	1,944	1,051	18,960,713
	108	-	-
6月20日（金）	5,045	1,968	26,260,748
	168	-	-
10月24日（金）	5,416	2,889	54,746,735
	209	-	-
1月23日（金）	2,903	1,525	29,248,527
	119	-	-
計	15,308	7,433	129,216,723
	604	-	-

6 休日納税相談窓口（上段：市全体/下段：西方地域）

平日に納付が困難な未納者を対象とした休日納税相談窓口を開設し、納税指導を行い、納付を促した。

	実施日	納付件数（件）	納付額（円）
第1回	5月17日（土）	92	1,222,700
		1	7,100

第2回	6月29日(日)	68	902,800
		11	93,200
第3回	11月1日(土)	58	887,100
		4	10,800
第4回	2月1日(日)	98	1,398,430
		15	93,800
計		316	4,411,030
		31	204,900

7 市税等収納員による徴収事業

西方地域の実績は、都賀総合支所税務課に含む。

8 市税等徴収強化事業(上段:市全体/下段:西方地域)

市税等の収納率の向上と市民の納税意識の高揚を図ることを目的として、課長補佐以上の職員及び関係課職員による特別巡回徴収を実施した。

・実施期間 12月5日(金)～19日(金)

訪問人数(人)	徴収件数(件)	徴収金額(円)
1,723	205	7,333,440
166	20	306,300

資産税担当

資産税担当の業務については、全て本庁資産税課に一括して掲載。

第2節 生活環境課

〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、市民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付審査、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書などの交付を行った。

旅券事務については、一般旅券の発給申請の受理及び交付事務を行った。（真名子出張所を除く。）

真名子出張所においては、上記のほか、真名子夢ホール使用申請及び維持管理、税関係証明発行、収税等も行った。

国民健康保険事業については、公正かつ公平な保険給付を実施したほか、生活習慣病等の疾病予防に重点を置いた特定健康診査、疾病の早期発見・早期治療のため人間ドック（一般・脳）検診事業などを積極的に推進し、さらに国民健康保険特別会計の健全運営に努めた。

後期高齢者医療事業については、栃木県後期高齢者医療広域連合と連携を図りながら、各種届出書及び申請書等の受付のほか後期高齢者医療特別会計の健全運営に努めた。

各種医療費助成事業については、市民の保健の向上と福祉の増進を図るため、重度心身障がい者、こども（中学校3年生まで）、妊産婦及びひとり親家庭に対し医療費を助成した。また、不妊治療を受けている夫婦に対し、経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費の一部を助成した。不育症治療を受けている夫婦への助成制度については、補助申請はなかった。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理及び進達を行った。また、納付率の低下が問題となる中、免除申請や学生納付特例等、年金受給権確保のための各種啓発及び広報を行った。

今日の環境問題は、ごみの不法投棄・野外焼却、河川や土壌の汚染、騒音、悪臭の問題など、市民の日常生活に直接関わるものから、地球温暖化、自然破壊による生物多様性の減少など、人類への影響のみならず、地球上の生命の生存そのものを脅かすものまで、複雑多岐で深刻な課題を抱えており、その解決のためには、地域はもとより、全世帯を挙げた取組を進めることが求められている。これらの課題等に対応し、環境行政の円滑で積極的な推進を図った。

具体的には、家庭から排出される一般廃棄物の収集を円滑に進めるため、分別収集を徹底し、ごみの減量化・資源化に努めた。

また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄の監視及び投棄物の回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のための市民意識の啓発推進に努めた。

また、大気、水、騒音、悪臭等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、

土砂等の埋立てによる土壌汚染と災害の発生防止を図るとともに、市営墓地の管理・運營業務の円滑な推進に努めた。

交通関係については、交通安全運動や交通安全教室などを通じて、交通安全に対する意識の高揚に努めた。

住民担当

1 戸籍事務

戸籍届出件数

・届出総数 81件（出生26件、婚姻5件、死亡29件、その他21件）

2 窓口事務

(1) 窓口届出処理件数

(単位:件)

処 理 事 項		件 数	処 理 事 項		件 数
戸籍届		81	死体埋火葬許可	2	
住民異動届		272	(栃木市斎場利用なし)		
計		353	死胎埋火葬許可	-	
印鑑	登 録	196	(栃木市斎場利用なし)	-	
	廃 止	5	死産届	-	
計		201	計	2	
合 計				556	

(2) 謄抄本証明書等交付件数

種 別	件 数 (件)	金 額 (円)	種 別	件数 (件)	金 額 (円)		
戸 籍	全部事項証明	634	285,300	住 民 票	世帯全員	594	118,800
	個人事項証明	174	78,300		個 人	1,477	295,400
	除籍謄本	572	429,000		証 明	67	13,400
	除籍抄本	2	1,500		閱 覧	-	-
	戸籍証明	3	1,050		年金現況証明	-	-
	受理証明	8	2,800		戸籍の附票	66	13,200
	廃棄証明	-	-		公 用	5	-
	出産証明	-	-		広 域	3	600
	不受理証明	-	-		住基カード(有料)	1	500
	公 用	14	-		住基カード(無料)	5	-
	計	1,407	797,950		計	2,218	441,900
印鑑証明	1,776	355,200	印鑑登録	196	39,200		
諸証明	5	1,000	印鑑登録廃止	5	-		

証 明 書	身分証明	31	6,200	そ の 他	臨時運行許可証	100	75,000
	住居表示証明	-	-		労基証明	-	-
	公 用	-	-		人口統計	-	-
	選挙証明	-	-		公的個人認証	2	1,000
	計	1,812	362,400		計	303	115,200
合 計				5,740 件		1,717,450 円	

(3) 斎場及び霊きゅう車使用許可件数

種 類	区 分		件 数 (件)		金 額 (円)
斎 場	市 内	大 人	27	27	-
		小 人	-		
		死産児	-		
	市 外	大 人	2	2	-
		小 人	-		
		死産児	-		
エ ナ		-	-	-	
計			29	-	
霊きゅう車	往 路	市 内	19	85,500	
		市 外	-	-	
	帰 路	市 内	14	21,000	
		市 外	-	-	
計			33	106,500	
待 合 室	市 内		27	81,000	
	市 外		-	-	
計			27	81,000	
合 計			89	187,500	

(4) (1)～(3)のうち延長窓口処理件数 (単位：件)

種 別	処理件数
戸籍謄抄本等交付	2
住民票写し等交付	2
印鑑登録証明書交付	2
印鑑登録	-
戸籍届	-
窓口及び電話による相談、問い合わせ等	1
合 計	7

3 中長期在留者住居地届出等事務
窓口届出等処理事務件数

(単位：件)

件名	件数	件名	件数
新規上陸後の住居地届出	-	居住地の変更届出(転入)	2
資格変更等に伴う居住地届出	-	居住地の変更届出(転居)	-
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合計	2

4 一般旅券申請・交付件数 (単位：件)

	申請	交付
4月	4	2
5月	3	4
6月	1	2
7月	3	4
8月	11	5
9月	5	9
10月	3	5
11月	3	2
12月	-	1
1月	4	4
2月	2	1
3月	6	3
合計	45	42

5 真名子出張所発行等件数 (単位：件)

種別	件数
戸籍謄抄本等交付	128
住民票写し等交付	243
印鑑登録証明書交付	250
印鑑登録	20
印鑑登録廃止	-
諸証明交付	3
市税等収納	692
税諸証明交付	191
合計	1,527

6 真名子夢ホール使用状況

施設名	使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
真名子夢ホール	425	5,147	15,000

保険医療担当

1 国民健康保険の給付等に係る申請の受付に関すること

(1) 高額療養費の受付状況 (単位：件)

高額療養費受付件数	一般	203
	退職者	9
限度額適用認定証(標準負担額減額認定証を含む)		94

(2) 療養費の受付状況

・療養費受付件数 79件

(3) 出産育児一時金の受付状況

・出産育児一時金受付件数 一件

(4) 葬祭費の受付状況

・葬祭費受付件数 11件

(5) 人間ドック検診の受付状況 (単位：件)

人間ドック受付件数	一般ドック	55
	脳ドック	10

(6) 医療費通知の発送状況 (単位：件)

回数	対象月	件数	発送月
1	平成25年12月・平成26年1月診療分	869	5月
2	平成26年2月・平成26年3月診療分	869	7月
3	平成26年4月・平成26年5月診療分	858	10月
4	平成26年6月・平成26年7月診療分	874	11月
5	平成26年8月・平成26年9月診療分	866	1月
6	平成26年10月・平成26年11月診療分	850	3月
計		5,186	

2 後期高齢者の給付等に係る申請の受付に関すること

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	102
高額療養費申請	66
その他の療養費申請	24
葬祭費申請	58

被保険者証等再交付申請	50
合 計	300

3 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付に関すること
資格関係等受付件数 (単位：件)

種 別	件 数
重度心身障がい者医療費助成	18
こども医療費助成	140
妊産婦医療費助成	37
ひとり親家庭医療費助成	7

4 不妊治療費補助金及び不育症治療費補助金に関すること

(1) 不妊治療費補助金

不妊治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から県等の給付金を控除した額を基準として、その2分の1の額（10万円を限度に通算5回）を補助するため、窓口で申請受付等を行った。

・補助申請受付件数 1件

(2) 不育症治療費補助金

不育症治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から他の制度による給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額（1年度30万円を限度）を補助する制度。

・補助申請受付件数 一件

5 国民年金に係る申請等受付に関すること

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種別	件数	種別	件数
新規取得届	14	転居届	5
新規取得申出	-	氏名変更届	4
再取得届	87	訂正・取消・不在	1
再取得申出	-	転出届	28
付加年金取得届	3	法定免除該当届	5
付加年金喪失届	-	法定免除消滅届	-
資格喪失届	35	手帳再交付届	2
資格喪失申出	-	種別変更届	17
死亡届	1	その他	6
転入届	10	計	218

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種類	件数
免除・納付猶予申請	219
学生納付特例申請	17

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件数
老齢基礎年金	6
障害基礎年金	3
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	2
未支給年金	17
老齢福祉年金	-
計	28

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	138
電話相談	43
文書相談	-
計	181

生活環境交通担当

1 環境基礎調査事業

(1) 河川水質調査

西方地内における公共用水域について、次のとおり水質調査を実施した。

- ・調査地点 西方町元地内
- ・調査月日 5月23日（金）、8月22日（金）、11月11日（火）、2月3日（火）
- ・調査項目 pH BOD SS 溶存酸素（DO）全窒素 全リン
電気伝導率

(2) 地下水水質調査

西方地内における地下水について、次のとおり水質調査を実施した。

- ・調査地点 西方町金崎、本郷、本城、真名子地内
- ・調査月日 3月16日（月）
- ・調査項目 人の健康の保護に関する環境基準28項目

2 市営墓地使用許可状況

(単位：区画)

名称及び面積	造成数	許可数
菅ノ沢墓地 19.8㎡	10	7
東上林墓地 6.6㎡	25	25
計	35	32

3 公害関係

(1) 大気関係

大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	1	-	-	1
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(2) 水質関係

水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	5	5	2	2
栃木県環境保全条例に基づく届出	2	-	1	-

(3) 騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	1	-	-	1	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	2	-	-	1	-

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	1	-	-	1	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	2	-	-	1	-

(5) その他

公害苦情受付件数 (単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
5	3	1	1	3	-	-	13

4 一般廃棄物の収集

5種13分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみ、新聞紙、雑誌、その他の紙、紙パック、ダンボール、ペットボトル・食品用トレイ、空カン・空ビン、有害ごみ、粗大ゴミは月1回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料で戸別訪問収集を実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
1589.58	117.80	108.38	63.87	22.01	24.30	1925.94

(2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
11.67	1011.81	566.10	1589.58

(3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
0.85	104.32	12.63	117.80

(4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種類	直営	委託	直接搬入	合計
紙類	-	108.38	-	108.38
空カン・空ビン	0.07	63.52	0.28	63.87
ペットボトル・トレイ	0.12	21.83	0.06	22.01
合計	0.19	193.73	0.34	194.26

(5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
2.52	1.77	20.01	-	24.30

(6) 犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	その他	合計
3	35	46	84

(7) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：k1)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合計
196.45	784.05	980.50

5 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、不法投棄監視員を設置し、地域内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

(1) 不法投棄物回収件数

(単位：件)

区分 地域	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	計
西方	6	1	2	1	-	2	12

(生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計)

6 狂犬病予防業務

(1) 犬の登録 (単位：頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
26	60	610

(2) 狂犬病予防注射

ア 集合注射

- ・実施期間 5月13日(火)～14日(水)
- ・実施会場 地域内6会場
- ・実施数 220頭

イ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 157頭

7 市民相談関係

市政に対する意見、要望、苦情を聴くとともに、国・県との相談機関と相互に協力して市民生活に係る問題の解決を図り、市民の福祉向上に努めた。

行政相談

- ・実施日 毎月18日
- ・場 所 西方保健センター
- ・相談件数 1件

8 消費者行政の推進

経済社会全体の情報化、国際化、規制緩和の進展を背景に消費者を取り巻く環境は、著しく変化しており、また、消費者のニーズも多様化、高度化し多面的な広がりを見せている。消費者が安全で合理的な消費生活を送るために情報提供、相談業務や啓発事業を実施した。

9 交通関係

(1) 交通安全運動等

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等

- ・実施期間 4月6日(日)～15日(火)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等

・実施期間 9月21日（日）～30日（火）

ウ 交通安全市民大会

交通安全功労者・功労団体表彰、大会宣言等

・実施日 9月27日（土）

・場 所 栃木文化会館

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車等による広報

・実施期間 12月11日（木）～31日（水）

(2) その他の交通安全対策

・交通指導員の設置 3人委嘱（西方）

10 防犯関係

防犯業務においては、防犯診断及び防犯灯の修繕を実施した。

(1) 防犯診断 12月5日（金）

・全戸へチラシ配布及び防犯診断実施

(2) 防犯灯の設置

（単位：灯）

区 分		設 置 灯 数
新設工事	本柱へ新設	11
改修工事	器具交換	3

第3節 健康福祉課

〔総括概要〕

健康福祉課は、福祉・こども担当、介護高齢担当（地域包括支援センターを含む）、健康増進担当で編成されている。

福祉・こども担当では、福祉に係る全般的窓口として、民生委員児童委員に関する事務、日本赤十字社に関する事務、生活保護や低所得者層の援護を行った。障がい者支援として、身体・知的・精神障がい者手帳の交付、自立支援医療・育成医療受給者証の交付、障がい福祉サービスや福祉タクシー料金助成に関する事務等を行い、豊かな社会生活を営むことができるよう努めた。次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行った。また、放課後児童健全育成事業では、下校後に保護者が家庭にいないため、保護指導を十分に受けられない児童に対し、遊びを主とする指導を行った。

介護高齢担当では、高齢者の生きがい推進として、敬老事業、老人クラブ育成支援、西方ふれあいプラザ及びさくらホームに関する業務等を実施した。また、高齢者福祉関係として、配食サービス事業、緊急ホームヘルパー派遣事業、日常生活用具購入費助成等事業、介護手当支給事業、紙おむつ購入費助成事業などの介護予防事業や生活支援事業、戦没者遺族の援護を実施した。さらに、介護保険関係として、要介護（要支援）認定申請及び介護給付に係る申請の相談や受付等を行い、介護を必要とする方や家族への支援を行った。地域包括支援センターでは、地域住民の心身の健康維持、生活の安定等のため介護予防事業、介護予防事業の担い手となるボランティアの育成、包括的支援事業等に取り組んだ。

健康増進担当では、ライフサイクルに応じた健康づくり支援として、各種健康診査、健康教育、相談、訪問事業等を実施した。母子保健事業では、母子健康手帳の交付、妊婦一般健康診査、乳幼児健康診査、発達障がいの早期支援を目的としたのびのび相談、各種予防接種事業等を実施した。高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、特定健康診査及び特定保健指導を実施した。また、各種がん検診、肝炎ウイルス、骨粗しょう症及び歯周疾患検診を実施した。がん検診推進事業で無料クーポン券を発行し、子宮頸がん、乳がん、大腸がん検診の受診勧奨を図った。健康づくり事業では、生活習慣病予防推進のため、栄養や運動等に関する健康相談・健康教育事業を実施した。

福祉・こども担当

1 民生委員児童委員関係

民生委員児童委員18人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員2人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況

(単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
10	4	—	2	—	—
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
—	1	8	24	49	2.7

(2) 調査等状況

(単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
514	16	170	951	1,169	2,820	156.6

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため災害救護を実施した。

(1) 日赤社資

目標額(円)	実績額(円)	達成率(%)
701,000	649,601	92.6

(2) 災害による救援品配布状況

区分	世帯数	人数	毛布	布団	日用品
火災	—	—	—	—	—

(3) 災害見舞金給付状況

(単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
—	—	—	—	—

3 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

区分		実施状況(人)
交付者数		123
	うち高齢者(80歳以上)	90
	高齢者(65～79歳)	7
	障がい者	13
	腎臓機能障がい者	13

4 身体障がい者の現況(身体障害者手帳交付状況)

(単位：人)

障がい区分	手帳所持者数	平成26年度中交付者数
視覚障がい	14	—

聴覚・平衡障がい	28	3
音声・言語・そしゃく障がい	2	—
肢体不自由障がい	122	3
内 部 障 がい	74	8
複 合 障 がい	15	—
合 計	255	14

5 知的障がい者（児）の現況（療育手帳交付者数）（単位：人）

区 分	障がい児（18歳未満）		障がい者		合 計
	男	女	男	女	
重度（A1・A2）	3	2	9	4	18
中度（ B1 ）	1	1	6	5	13
軽度（ B2 ）	3	2	5	—	10
合 計	7	5	20	9	41

6 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳交付者数）

区 分	交付者数(人)	比 率(%)
1 級	7	21.9
2 級	19	59.4
3 級	6	18.7
合 計	32	100

(2) 自立支援医療費（精神通院）受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、44人が受給した。

7 身体障がい者（児）の補装具等の交付状況

(1) 身体障がい者（児）の補装具交付及び修理（単位：件）

区 分		身体障がい者			身体障がい児		
		交付	修理	合計	交付	修理	合計
義肢	義 手	—	—	—	—	—	—
	義 足	1	—	1	—	—	—
装具	下 肢	—	1	1	—	—	—
	靴 型	—	—	—	—	—	—
	体 幹	—	—	—	—	—	—
	上 肢	—	—	—	—	—	—

座 位 保 持 装 置	—	—	—	—	—	—
盲 人 安 全 つ え	—	—	—	—	—	—
義 眼	—	—	—	—	—	—
眼 鏡	矯 正 眼 鏡	—	—	—	—	—
	遮 光 眼 鏡	—	—	—	—	—
	弱 視 眼 鏡	—	—	—	—	—
補 聴 器	高度難聴用ポケット型	—	—	—	—	—
	高度難聴用耳掛け型	2	—	2	—	—
	重度難聴用ポケット型	—	2	2	—	—
	重度難聴用耳掛け型	—	3	3	—	1
車いす	普 通 型	—	3	3	—	—
	そ の 他	—	—	—	—	1
電 動 車 い す	—	—	—	—	—	—
起 立 保 持 具	—	—	—	—	—	—
座 位 保 持 い す	—	—	—	1	—	1
歩 行 器	—	—	—	—	—	—
歩 行 補 助 つ え	—	—	—	—	—	—
重度障がい者用意思伝達装置	—	—	—	—	—	—
特 例 補 装 具	—	—	—	—	—	—
合 計	3	9	12	1	2	3

(2) 身体障がい者（児）の日常生活用具の給付 (単位：件)

区 分	身体障がい者	身体障がい児
特 殊 寝 台	—	—
特 殊 マ ッ ト	—	—
特 殊 尿 器	—	—
移 動 用 リ フ ト	—	—
訓 練 い す	—	—
入 浴 補 助 用 具	—	—
体 位 変 換 器	—	—
便 器	—	—
T 字 状 ・ 棒 状 の つ え	—	—
移 動 ・ 移 乗 支 援 用 具	—	—
頭 部 保 護 帽	—	—
特 殊 便 器	—	—

火 災 警 報 器	—	—
自 動 消 火 器	—	—
聴覚障がい者用屋内信号装置	—	—
透 析 液 加 温 器	—	—
ネ ブ ラ イ ザ ー	—	—
電 気 式 た ん 吸 引 器	—	—
点 字 タ イ プ ラ イ タ ー	—	—
視覚障がい者用ポータブルレコーダー	—	—
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	—	—
視 覚 障 が い 者 用 拡 大 読 書 器	—	—
盲 人 用 時 計	—	—
盲 人 用 体 温 計	—	—
盲 人 用 体 重 計	—	—
点 字 デ ィ ス プ レ イ	—	—
聴覚障がい者用通信装置	—	—
聴覚障がい者用情報受信装置	—	—
人 工 喉 頭	—	—
携 帯 用 会 話 補 助 装 置	—	—
情 報 ・ 通 信 支 援 用 具	—	—
点 字 図 書	—	—
ス ト マ 用 装 具	11	—
紙 お む つ	4	2
収 尿 器	—	—
居 宅 生 活 動 作 補 助 用 具	—	—
合 計	15	2

8 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）給付決定の状況

種 別	給付決定者数(件)
視 覚 障 が い	—
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	—
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	—
免 疫 機 能 障 が い	—
肢 体 不 自 由	—
心 臓 機 能 障 が い	2

腎臓機能障がい	26
合計	28

9 身体障がい児の自立支援医療（育成医療）給付決定の状況

種別	給付決定者数(件)
視覚障がい	—
聴覚・平衡機能障がい	—
音声・言語・そしゃく機能障がい	1
免疫機能障がい	—
肢体不自由	2
心臓機能障がい	—
腎臓機能障がい	—
小腸機能障がい	—
合計	3

10 各種手当の状況

種別	給付決定者数(件)	
特定疾患介護手当	4	
重度心身障がい児扶養手当	—	
特別障がい者等手当	特別障がい者手当	1
	障がい児福祉手当	—
	福祉手当（経過的）	—
特別児童扶養手当	—	

11 放課後児童健全育成事業

家庭外就労等で保護者が留守のため、下校後に保護指導を十分に受けることができない児童を対象に、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的として、西方地域2か所の小学校区内において実施した。

12 児童手当

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援するという趣旨のもと、子どもを養育する保護者に支給した。

- ・児童手当受付件数 45件

13 赤ちゃん誕生祝金事業

赤ちゃんの出産を奨励し、健やかな成長を願い、少子化並びに子育て支援対策に資す

ることを目的に、第二子以降のお子さんが誕生した家庭に、誕生祝金を交付した。

事業名	祝金額	受付件数(件)
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	8
	第三子以降 20,000円	4

14 児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡などによって、父または母と生計を同じくしていない児童や父または母が重度の障害の状態にある児童について児童扶養手当、父母の一方または両方が死亡した児童について遺児手当の案内・相談・受付を行った。

種別	受付件数(件)
児童扶養手当	4
遺児手当	—

介護高齢担当

1 高齢者人口・生活態様別統計

(1) 高齢者人口（4月1日現在）

区分	年度		
	平成24年度	平成25年度	平成26年度
総人口(人)	6,618	6,586	6,534
65歳以上人口(人)	1,715	1,773	1,851
総人口に対する割合(%)	25.91	26.92	28.33

※外国人を含む人口

(2) 高齢者生活態様（5～6月調査結果）

（年齢基準日：4月1日現在）

高齢者人口		人数(人)	比率(%)
総数		1,851	100
内 訳	独居	148	8.0
	高齢者世帯※ (世帯数)	346 (168)	18.7
	その他	1,357	73.3

※65歳以上のみで構成された世帯

2 敬老祝賀事業

9月1日（基準日）において本市に引き続き1年以上在住し、該当年度に85歳、90歳、95歳、100歳、101歳以上の誕生日を迎える高齢者の方に長寿を祝して敬老の日にあわせ老祝金を贈呈した。本庁一括予算で実施し、95歳以下の方への配付は、民生委員の協力を

得た。100歳の方については、市長が慶賀訪問した。

区 分	支給額（円）	対象人数（人）
85歳	10,000	61
90歳	20,000	39
95歳	30,000	12
100歳	100,000	1
101歳以上	50,000	6

3 敬老会事業

敬老会事業を実施した自治会等に対し、その地域に在住の80歳以上の高齢者数に1,000円を乗じた額の補助金を交付した。

- ・ 補助金交付自治会等 38自治会、1高齢者施設
- ・ 補助額 704,000円 ※本庁高齢福祉課予算

4 老人クラブ育成支援

老人クラブ連合会西方支部の活動及び単位老人クラブの社会奉仕活動、生きがい活動、健康づくり活動等の充実のため、指導支援を行った。

- ・ 単位老人クラブ数（西方地域） 10クラブ
- ・ 老人クラブ連合会西方支部会員数 217人
- ・ 助成額 単位老人クラブ助成 415,000円 ※本庁高齢福祉課予算

5 老人スポーツ大会

老人クラブ連合会西方支部主催（事務局：栃木市社会福祉協議会西方支所）で老人スポーツ大会を開催した。個人・団体競技等を行い、会員の健康増進と親睦・交流を図った。

事業名	実施日	参加人数(人)	会場
グランドゴルフ・ペタンク大会	5月15日(木)	77	さくらグラウンド
輪投げ大会	6月28日(土)	83	西方小学校体育館
	10月18日(土)	88	西方小学校体育館
はればれ交流会	6月28日(土)	151	西方総合文化体育館

6 はっらっセンター事業

地域住民の参加と協力のもと、自治会公民館等において、各種サービスを提供することにより、高齢者の生きがいと社会参加を促進するとともに、家に閉じこもりがちなひとり暮らしの高齢者に対し、社会的孤立感の解消及び自立生活の助長を図った。

- ・ 事業実施者 自治会等
- ・ 利用対象者 西方地域内に居住するおおむね65歳以上の方
- ・ 実施施設 地域の公民館・集会所・広場等

- ・実施内容 趣味・生きがい活動、教養講座・健康講座の開催、高齢者スポーツ活動、地域における交流活動等
- ・事業実施団体数 3センター（5自治会）
- ・委託料 360,000円
- ・実施回数 延べ288回
- ・参加人数 延べ3,481人

7 高齢者配食サービス事業

調理が困難なひとり暮らし高齢者、障がい者等に対し、居宅に訪問し栄養のバランスのとれた昼食弁当（1食300円）を提供することにより、利用者の健康増進を図るとともに安否確認をすることを目的に実施した。

- ・宅配個数 2,123個
- ・世帯数 20世帯(21人)
- ・委託先 栃木市社会福祉協議会 今泉町2-1-40

8 高齢者ふれあい相談員事業

在宅のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯に対し、家庭訪問を通して、時の話題を提供しながら、安否の確認、相談等を行った。

- ・相談員数 27人
- ・訪問世帯数 219世帯

9 日常生活用具購入費助成等事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の日常生活の安全を図るため、日常生活用具の購入費助成を行った。

- ・日常生活用具購入費助成状況 (単位：件)

品目	件数
老人福祉車	9
小型暖房器具	2
電磁調理器	1
火災警報器	—
自動消火器	—

10 日常生活用具レンタル料助成事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の日常生活の安全を図るため、日常生活用具のレンタル料の一部を助成。

- ・日常生活用具レンタル料助成状況 (単位：件)

品目	件数
電動小型吸引器	3

特殊寝台	—
じょく瘡予防用具	—

11 緊急通報装置設置事業

ひとり暮らしの高齢者及び身体障がい者宅に緊急通報装置を設置し、急病や災害等の緊急時に備えた。

・設置状況 (単位：台)

既設置台数	平成 26 年度設置台数	平成 26 年度撤去台数	計
7	1	3	5

12 在宅ねたきり老人等介護手当支給事業

要介護認定3・4・5いずれかに認定された方と同居し、常時介護している方に対し、介護者の慰労及び在宅福祉の向上を目的として、月額3,000円の介護手当を支給した。

・在宅ねたきり老人等介護手当支給者数（延べ人数） (単位：人)

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
93	88	181

13 紙おむつ購入費助成事業

要介護認定3・4・5いずれかに認定された方で、日常生活において紙おむつを使用している方に対し、月額3,500円の紙おむつ購入費を助成した。

・紙おむつ購入費助成支給者数（延べ人数） (単位：人)

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
77	77	154

14 介護予防・生活支援事業

介護予防や生活支援の必要な在宅のひとり暮らし高齢者等に、在宅生活での自立を目的とした事業を実施した。

(1) 緊急ホームヘルパー派遣事業

- ・利用者数 2人
- ・延べ回数 87回（87時間）

(2) 軽度生活援助員派遣事業

- ・利用者 4人
- ・延べ利用時間数 (単位：時間)

家事	—
除草	26
植木手入れ	20
大工	—

15 健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業

健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券

高齢者の健康保持や健康寿命延伸を目的に、はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧施術料助成券を配付し、施術料の一部について助成した。

- ・ 事業対象者 市内在住で満 75 歳以上の方
- ・ 助成券概要 5 枚綴、1 枚につき 800 円の助成
- ・ 配付実績 5 冊
- ・ 利用実績 12 枚

16 西方ふれあいプラザ

西方ふれあいプラザの運営管理業務を、栃木市社会福祉協議会（西方支所）に委託（指定管理）して実施した。

(1) 利用者数

(単位：人)

年度 区分	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
西方ふれあいプラザ利用者	2,638	2,363	2,510

- ・ 開館日数 287日
- ・ 1日平均利用者 8.7人
- ・ 内 容 趣味活動（手工芸等）、レクリエーション、入浴、足湯
カラオケなど

17 西方さくらホーム

高齢者が、自主的に社会奉仕活動や生きがい活動、健康づくり活動等を行うことを目的に事業を実施した。

(1) 利用者数

(単位：人)

年度 区分	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
西方さくらホーム利用者	726	669	766

- ・ 開催日数 123日
- ・ 1日平均利用者 6.2人
- ・ 内 容 手工芸教室、介護予防教室、除草
野外活動等

18 介護保険業務各種受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。

内 容	件数(件)
要介護（要支援）認定申請 相談・受付・入力	299

介護保険被保険者証等再交付申請 受付・発行	8
介護給付費過誤申立 受付	—
介護保険住所地特例適用届 受付・入力・被保険者証発行	—
転入・転出・転居 資格管理等	—
転送希望届申請 受付・入力	10
居宅サービス計画作成依頼届 受付・入力	92
短期入所の30日を超える連続利用申請 受付	2
短期入所の有効期間の半数超過利用申請 受付	—
軽度者に対する福祉用具貸与の取扱いの特例に関する確認申請 受付	—
福祉用具購入費支給申請 受付	16
住宅改修費支給申請 受付	10
高額介護サービス費支給申請 受付・入力	24
負担限度額認定証の交付申請 受付・決定発行	65
障がい者控除対象者認定申請 受付	9
オムツ使用証明申請 受付	2
介護保険事業者事故報告 受付	7

19 高齢者相談支援状況

介護高齢担当を窓口とする高齢者の各種相談に応じた。

(単位：件)

区分	件数	実件数	延べ件数
面接		198	215
電話相談			254
家庭訪問		20	25
連絡調整			263

20 地域包括支援センター事業

(1) 地域包括支援センター設置状況

西方地域包括支援センター 西方町本城1番地 西方保健センター2階

(2) 介護予防事業

ア 二次予防事業

(7) 二次予防事業対象者把握事業

65歳以上の高齢者（要支援、要介護認定者を除く）に対して調査票「基本チェックリスト」を送付し、回答していただくことにより、その結果に基づき生活機能が低下しているおそれのある二次予防事業対象者の把握を行った。

二次予防事業対象者のうち同意を得られた人を対象に介護予防プログラムを作成し予防事業を行った。

- ・二次予防事業対象者把握状況

チェックリストによる対象者数 175人

(イ) 通所型介護予防事業

運動器機能向上の必要性がある二次予防事業対象者に対して、ゆうゆうヘルシー教室、いきいき元気倶楽部を実施し、要介護状態等になることの予防及び、自立した生活を送るための支援を行った。

いきいき元気倶楽部では、健康運動指導士が運動プログラムを作成し、そのプログラムに沿って教室時や自宅での運動を対象者に実践してもらった。

- ・実施状況

	開催回数(回)	延べ人数(人)
ゆうゆうヘルシー教室 (複合型介護予防事業)	20	336
いきいき元気倶楽部	24	286
合 計	44	622

イ 一次予防事業

(ア) 介護予防普及啓発事業

65歳以上の高齢者を対象に、介護予防に関する知識の普及啓発のため、「元気アップ教室」を全5か所で実施した。各箇所月1～2回の頻度で、保健師による運動の実践や指導、栄養士による栄養の講話や調理実習を行った。

- ・実施状況

	回数(回)	延べ人数(人)
運動器機能向上	78	791
栄 養 改 善	10	109
合 計	88	900

(イ) 地域介護予防活動支援事業

a ますます元気サポーター養成講座と活動

地域において介護予防の自発的な活動が広く実施されるよう、都賀・西方合同で地域福祉や介護予防の知識の習得、サポーター間の情報収集や交流ができる機会を設け、地域活動の人材育成や支援を行った。

ますます元気サポーター養成講座修了後は、都賀・西方各地域教室のサポーターとして、血圧測定や運動補助、参加者の見守り等を実施してもらった。

- ・実施状況 (都賀・西方地域包括支援センター合同で開催)

	回数(回)	延べ人数(人)
ますます元気サポーター養成講座	5	65
ますます元気サポータースキルアップ講座	9	98
ますます元気サポーター視察研修	1	15
ますます元気サポーター全体会	1	18

ますます元気サポーター打合せ	1	11
合 計	17	207

・実施状況(西方地域)

	回数(回)	延べ人数(人)
ますます元気サポーター活動状況	108	252

b 認知症サポーター養成講座

認知症サポーター養成講座では、はつらつセンター事業参加者や一次予防事業参加者に養成講座を開催した。

・実施状況

	回数(回)	延べ人数(人)
認知症サポーター養成講座	2	25

(3) 包括的支援事業

ア 介護予防ケアマネジメント事業

二次予防事業対象者が要支援状態等になることを予防するため、対象者自らの選択に基づき、介護予防サービス等が包括的効率的に受けられるよう支援した。

また、要支援状態等となった場合においては、可能な限り地域において自立した日常生活ができるよう支援した。

・実施状況

開催回数(回)		件数(件)
二次予防事業対象者の介護予防サービス計画作成状況		38
要支援者の介護予防サービス計画作成状況	地域包括支援センター作成	6
	事業所委託	20
	合 計	26
サービス担当者会議実施状況		31
住宅改修・福祉用具購入理由書作成状況		1

イ 総合相談支援事業

高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、関係者との連携に努めながら、高齢者の心身状況や生活実態を把握し相談支援を行った。

・実施状況

	延べ件数(件)
面 接	119
電話相談	347
家庭訪問	313
合 計	779

ウ 権利擁護事業

地域住民、民生委員、介護支援専門員などの支援だけでは問題解決できない状況にある高齢者に対し、尊厳ある生活ができるよう権利擁護のための専門的・継続的

な支援を行った。

また、関係機関と連携し、成年後見制度の活用促進、消費者被害の防止、老人福祉施設等への措置の支援、高齢者虐待への対応、困難事例への対応等を随時行った。

・実施状況

	件数(件)
権利擁護(成年後見制度等)に関すること	1
高齢者虐待に関すること	1

エ 包括的継続的ケアマネジメント支援事業

地域における他職種との連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援等を行った。

(4) 任意事業

ア 地域自立支援事業(24時間通報体制)

地域包括支援センターへの相談等に随時対応するため、夜間等電話相談業務を老人保健施設にしかたに委託し実施した。

・実施状況

	相談日実数(日)	相談件数(件)	緊急対応(再掲)
休日(土日・祝日)	4	4	3
平日夜間	9	9	—
合計	13	13	3

健康増進担当

1 健康増進計画推進事業

6つの重点領域(①栄養・食生活②身体活動・運動③喫煙④こころの健康⑤歯と口の健康⑥健康診査・検診)ごとに、ライフステージ別、関係機関別に取り組みを行い、関係機関と連携し健康づくりを推進した。

(1) 主な取組

- ・妊産婦や乳幼児のいる家庭への受動喫煙の害等の啓発
- ・3歳児健診において食生活アドバイス
- ・乳幼児健診等において健康情報の提供
- ・特定健診受診者や、各種教室参加者に生活習慣病予防等の情報提供

2 母子保健事業

(1) 妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした方等に対し母子健康手帳の交付を行った。その際、妊娠・出産についてのアンケートを行い、妊婦の状態を把握し、必要に応じて面接相談を行うことにより、安心して出産を迎えられるよう支援した。

- ・母子健康手帳交付数 24人（妊娠届出24人、双胎0人、紛失等0人、海外から転入0人）

(2) 健康診査

ア 妊婦健康診査 【数値は、本庁健康増進課で一括計上】

妊婦の健康診査の一層の徹底と経済的支援を図るため、1人につき14回の受診票を交付し、妊婦の健康管理の向上を図った。（母子健康手帳交付時に受診券を配付、医療機関に委託して実施）

イ 妊婦歯科健康診査 【数値は、本庁健康増進課で一括計上】

妊婦を対象に口腔衛生の向上を目的とし、市内の歯科医院において、歯科健康診査及び保健指導を行った。

ウ 乳幼児健康診査

乳幼児の育児支援と疾病の早期発見を目的に、身体発育及び精神発達の状況を確認した。また、育児等についての相談・指導や親同士の交流により育児不安の軽減を図った。1歳6か月児や3歳児においては心理職を配置し、親子関係や発達障がい相談にも応じた。

区 分	実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	要観察 (人)	治療中 (人)	要治療 (人)	要精検 (人)
乳児健康診査 (4か月児)	12	36	34	94.4	6	3	-	1
乳児健康診査 (9か月児)	12	41	41	100	4	6	2	1
1歳6か月児 健康診査	3	32	30	93.8	10	1	-	3
3歳児 健康診査	3	32	32	100	9	-	-	3

エ 2歳児歯科健診及び育児相談

う歯の早期発見と知識の普及を目的に、健診及び歯科医師により講話を行った。また、保健師による育児指導、栄養士による栄養指導を実施した。

実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)
3	38	38	100

オ 乳幼児発達相談（二次健診）【数値は、本庁健康増進課で一括計上】

乳幼児健康診査等で成長発達の遅れが認められた児に対し、医師による診察や相談、専門職による相談等を行い、心身障がいの早期発見・早期療育につなげた。栃木・都賀・西方地域で合同開催し、栃木会場で実施した。

カ 乳児先天性股関節脱臼検診（数値は本庁健康増進課で一括計上）

3～4か月児を対象に委託機関において、股関節脱臼の早期発見、適切な療育指導を行うため、受診券を交付した。

(3) 健康教育

ア 両親（母親）教室 【数値は、本庁健康増進課で一括計上】

初妊婦と夫に対して妊娠、分娩等の知識を提供し、妊婦体操、お産のリハーサル、お風呂の入れ方、夫の妊婦擬似体験などの体験学習を行った。また先輩ママやパパを招き、出産や育児の体験談を聞いたり、乳児を身近に見たりすることにより、親になる自覚を促した。栃木・都賀・西方地域で合同開催し、栃木会場で実施した。

イ すくすく教室（子育て支援教室）

2～3か月児とその母親を対象に、よりよい母子関係の育成を目的として、子どもの発達に合わせた育児知識の提供や母親同士の交流を図った。

- ・実施回数 6回
- ・参加者延べ数 27組

ウ 健診事後教室（ちゃいちゃいぐるーぷ・ぺんぎんぐるーぷ）

【数値は、本庁健康増進課で一括計上】

幼児健診等で精神・言語発達面に遅れがある幼児や、子育てに不安を持つ保護者の中で継続支援が必要な親子を対象に、集団遊びや親同士の交流、個別相談を通して、より良い親子関係を築き、幼児の健全な心身の発達が図れるよう支援した。栃木・都賀・西方地域で合同開催し、栃木会場で実施した。

エ 思春期保健事業

小児生活習慣病を理解し、生活習慣を振り返り、健康への関心を高めるために小・中学校の児童生徒とその保護者を対象に授業協力を行った。

会場	実施回数(回)	参加人数(人)
西方中学校	1(1校)	生徒 61
西方小学校	1(1校)	生徒 54

オ だっこだっこ絵本事業

親子のふれあいを促進し豊かな親子関係づくりとゆとりある育児を支援するため絵本の読み聞かせと絵本の配布を行った。

- ・実施回数 12回（9か月児健診開催時）
- ・参加者延べ数 41組

カ よい歯のコンクール 【数値は、本庁健康増進課で一括計上】

口腔衛生の普及及び向上を図るため、3歳児健康診査を受診した幼児とその親を対象にコンクール（3歳児の部、親と子の部）を実施し、歯と口腔の優良な人を表彰した。また、全国で開催されるコンクールの1次審査を兼ねており、成績優秀者は県の2次審査に推薦した。

キ 食育事業

(ア) 親子クッキング教室

小学生以下の親子に対し、一緒に料理をすることを通して、食への興味・関心を育む食育を行った。

- ・実施回数 1回
- ・参加人数 8組 12人

(イ) クッキング体験

食への関心を高め野菜嫌いをなくすことを目的に、なかよしこども園の年中児に対し、講話と調理を行った。

- ・実施回数 2回
- ・参加人数 66人

(ウ) 箸名人

なかよしこども園 3～5歳児に対し、正しい箸の持ち方の実践を行った。

- ・実施回数 1回
- ・参加人数 108人

(エ) ピヨママクッキング

就園前の乳幼児を対象に、子育て支援センターにおいて、簡単な手作りおやつ
の調理を通し、食への興味・関心を育む食育を行った。

- ・実施回数 1回
- ・参加人数 12組 27人

(4) 健康相談

ア 子育てサロン

育児の情報交換や母親の友達づくりをすすめることにより、地域の中で心のゆとりを持って楽しく子育てができるよう支援した。また、保健師等による育児等の相談業務を行った。

- ・実施回数 12回
- ・参加者延べ数 94組

イ 5歳児発達相談

3歳児健診までに発見されにくい軽度発達障がい等について診断の有無に関わらず支援を行うとともに、適切な療育の提供や保護者への支援を行った。なかよしこども園において発達相談を実施した。

(単位：人)

受診数	結果内訳					
	異常なし	今回のみ 指導	要経過観察	2次健診・医 療機関紹介	相談事業・療 育機関紹介	フォロー 継続中
41	34	5	1	—	1	—

ウ こんにちは赤ちゃん事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対し適切なサービス提供に結びつけることを目的に、保健師、母子保健推進員が家庭訪問を実施した。

- ・訪問数 31件

エ のびのび相談室

発達上の問題が疑われた児に対し、心理士による相談指導及び育児支援を行った。

- ・実施回数 3回
- ・相談者数 11人

(5) 母子保健推進員活動

市が委嘱した母子保健推進員(西方地域2人)が、妊産婦や乳幼児等の家庭を訪問し、育児相談等を行った。活動を通し地域と行政のパイプ役を担った。

(単位：人)

活動内容	妊婦関係	乳幼児関係	その他	計
件数	20	21	15	56

3 特定健康診査等

メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査、健診結果説明会及び特定保健指導を行った。

(1) 特定健康診査、後期高齢者診査及びヤング健診(数値は本庁健康増進課で一括計上)

- ・実施回数 4回
- ・実施場所 西方保健センター

(2) 健診結果説明会

- ・実施回数 4回
- ・参加者数 60人

(3) 特定保健指導

区分	対象数(人)	指導数(人)	指導率(%)
積極的支援	14	7	50.0
動機付け支援	34	12	35.3
合計	48	19	39.6

(4) 知って納得！からだスッキリ！運動・栄養教室(特保該当者)

ア からだスッキリ！運動教室

メタボリックシンドローム及び糖尿病予防や改善のための運動指導を行った。

- ・実施回数 7回
- ・参加延べ人数 88人

イ からだスッキリ！栄養教室(血糖編・コレステロール編)

メタボリックシンドローム予防や改善のための栄養指導を行った。

- ・実施回数 4回
- ・参加延べ人数 49人

4 健康診査事業(健康増進法による健診)

健康増進法に基づき、健康診査、各種がん検診、肝炎ウイルス検査、骨粗しょう症検診及び歯周疾患検診(個別検診)を行った。

- ・集団健診実施回数 4回
- ・受診者数 602人
- ・集団健診実施会場 西方保健センター

5 健康づくり事業

(1) 健康教育

市民の健康づくりを推進するため健康教育を行った。（特保該当者の教室と同時開催）

ア 知って納得！からだスッキリ！運動教室

メタボリックシンドローム及び糖尿病予防や改善のための運動指導を行った。

- ・実施回数 7回
- ・参加延べ人数 88人

イ 知って納得！からだスッキリ！栄養教室

メタボリックシンドローム予防や改善のための栄養指導を行った。

- ・実施回数 4回
- ・参加延べ人数 49人

(2) 健康相談・栄養相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行った。

- ・実施回数 4回
- ・延べ相談者数 9人
- ・内容 保健師・栄養士による個別相談

6 自殺予防対策事業

自殺者が増加している深刻な現状があることから、地域の自殺の現状を理解すること及び自殺に対する正しい知識の普及啓発を図った。

(1) 自殺予防ゲートキーパー研修会

- ・会場 西方保健センター
- ・参加者数 22人（民生委員、事務局職員他）

(2) 普及啓発活動

普及啓発用リーフレット及びポケットティッシュ等、窓口及び各種事業時において配布した。

7 予防接種事業 【数値は本庁健康増進課で一括計上】

小児の感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種を実施した。

(1) 定期予防接種

各種の定期予防対象者に個人通知を行い、予防接種協力医療機関での個別接種を勧奨した。

BCG、4種混合（ポリオ・百日せき・ジフテリア・破傷風）、麻しん風しん（混合）日本脳炎、子宮頸がん予防接種、小児肺炎球菌ワクチン、インフルエンザ菌b型（ヒブ）ワクチン、高齢者インフルエンザ

(2) 任意予防接種

- ・小児インフルエンザ予防接種を各予防接種協力医療機関において希望者に実施した。

8 地域保健対策事業

(1) 健康まつり事業

「ど田舎にしかた祭り」が開催された際に、市民の健康増進のため、健康チェックコーナー等を設けた。

- ・実施日 11月30日(日)
- ・場 所 道の駅にしかた
- ・実施内容 骨密度測定 105人
血管年齢測定 110人

(2) 食生活改善地区組織事業(会員数34人)

ア 自主活動

減塩指導やバランス食等についての講話及び調理実習を行った。

- ・実施回数 7回
- ・参加延べ人数 89人

イ 減塩啓発事業

健康診査時に試食提供を行った。

- ・実施回数 4回
- ・参加延べ人数 418人

ウ 親子の食育教室

- ・実施回数 1回
- ・参加延べ人数 25人

(3) 地域看護

妊産婦、乳幼児、成人宅等を訪問し、健康相談及び生活指導等を行った。

- ・訪問世帯数 51世帯(延べ世帯)
- ・保健師訪問指導 99人(延べ人数)

精神保健	3	妊産婦	20	幼児	9	生活習慣病	1
新生児	5	低体重児	-	他の疾患	-	その他	-
心身障がい	-	乳児	10				

9 献血事業

人命を左右する血液の確保のため、献血事業を行った。

実施日数(日)	受付(人)	200ml献血(人)	400ml献血(人)	成分献血(人)	献血者計(人)	不適格者(人)
1	9	2	6	-	8	1

第4節 産業建設課

〔総括概要〕

産業建設課の主な分掌事務として、産業振興担当は、農林業・畜産業・商工業・観光の振興に関する各事業及び道の駅にしかた管理運営事業等であり、都市建設担当は、道路・橋りょう・河川水路及び公園の管理及び整備に関する事務である。

西方地域の農業は、稲作を中心に、いちご、ニラ等の施設園芸や畜産との複合経営が盛んに行われている。しかし、今日の農業・農村を取り巻く情勢は、TPPをはじめ、食の安全・安心に対する関心の高まり、担い手の高齢化等による農業生産の減退、鳥獣による農産物被害など、多くの課題を抱えている。

このような中、安心して農業に従事できる環境づくりを進めるとともに、施設園芸を取り入れた複合的な農業経営を推進した。

林務事業については、藪の刈払いや不用木の処分及び有害鳥獣の駆除を実施し、野生鳥獣被害軽減のための里山林の維持管理を行った。

商工業については、地域の商工業の総合的な改善発展のため、西方商工会への事業補助金を交付し、西方商工会と連携のうえ商工業の振興を図った。

また、宇都宮西中核工業団地事務組合に対しては、負担金を拠出し、事業の推進を図った。

観光関係については、恵まれた自然環境を有効に活用した「金崎のさくらまつり」や「ど田舎にしかた祭り」を開催し、観光客の誘客に努め、地域の活性化を図った。

道の駅にしかたは、平成26年度より指定管理制度を導入し、さらなる地域産業の振興を行うことを目的に、地域の観光やあらゆる情報の発信基地として、地域の安心安全な農産物や農産物加工品を取り扱う「農産物直売所（ふれあいの郷）」、地産地消の考え方を基本として地域の農産物を食材に使用して料理を提供する「農村レストラン（ふるさと一番）」及び地域の特産品を販売する「交流物産館（さくら）」の運営を開始した。また、各店舗の営業のほか各種イベントを開催し、農産物や特産品等のPRに努めた。

公共物管理については、道水路敷等の適正管理のため、私有地との境界の確定や、道水路等の占用について指導、監督を行った。

道路管理については、常に安全な道路の通行を確保するため、舗装や側溝等の修繕、点検等の維持管理を実施し道路の環境整備を図った。

河川管理については、河川機能を維持するための堆積土砂の浚渫や除草を行った。

また、自治会等における道路・水路の清掃などの愛護活動を支援するとともに道路・河川の環境や美化活動に対する意識の高揚に努めた。

公園管理については、16か所の公園を安全で快適に利用できるよう、公園の清掃、除草、遊具等の施設管理を行った。

道路整備については、地域住民の日常生活の安全性、利便性の向上、または快適な生活環境の確保に資するため、西方町真名子地内市道N3303号線の改良工事、西方町本城地内市道N3157号線の改良工事、西方町金崎地内市道N3159号線の用地取得及び側溝整備工事を実施した。

産業振興担当

1 経営所得安定対策

食料自給率の向上を図るとともに、農業の有する多面的機能が将来にわたって適切かつ十分に発揮されるようにする必要があるため、経営所得安定対策の導入により、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、地域農業の活性化を図った。

(1) 米の直接支払交付金

西方地域に提供された平成26年産米に係る需要情報は1,871トンであり、米の需給均衡と価格の安定を目的として、栃木市農業再生協議会と連携し、農業者と一体となった生産調整推進の取組を行った。

・水稲生産数量及び面積

対象農業者数	739人
水稲生産実施計画書提出農業者数	594人
水稲生産数量	1,871,389kg
水稲作付面積(①)	4,623,238㎡
主食用水稲作付面積(②)	4,455,008㎡
差引(①-②)	168,230㎡
水稲作付面積に対する 主食用水稲作付面積の割合(②÷①)	96.36%

(2) 水田活用の直接支払交付金

・戦略作物作付面積(交付対象面積) (単位:㎡)

大豆	6,980
そば	9,850
飼料作物	211,994
新規需要米・加工用米	73,189
二毛作	212,935

(3) 農政協力員等会議の開催

米政策改革及び関連対策の円滑な推進と農業者への情報提供を図るため、栃木市農業再生協議会とJAかみつがの連携により、JA協力員及び農政協力員を集めて合同会議を開催した。

・会議の開催状況

開催日	参加者数(人)
3月5日(木)	43

2 農業経営基盤強化促進事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対する認定農業者制度の説明や、経営改善に関する指導会の開催、担い手に対する施策や研修等の情報提供な

どの支援活動を実施した。

- ・農業経営改善計画認定者数 68人

3 農業団体育成事業

(1) 栃木市担い手育成総合支援協議会

自らの経営改善の目標達成、資質の向上、地域の農業振興及び本地域農業の担い手である会員の相互連携を図るため、地区で開催される研修会等に参加した。

(2) 上都賀農業協同組合西方いちご部会青年部（都市農村交流事業実行委員会）

地方（農村）に心のゆとりを求める都市住民が増えているなかで、都会の人と農村のひとが楽しみながら交流していくことを目的に、都市住民を迎え入れ、農業体験事業を実施した。

- ・実施日 5月3日（土）
- ・事業内容 いちご狩り体験
- ・事業費 374,514円（補助金 200,000円）

4 農業振興事業関係

(1) 農業施設維持管理事業

- ・農業用排水路維持補修費 903,381円（3か所）

5 農産物加工施設の管理運営

地産地消、農村の活性化、担い手の育成等を図るとともに、多くの市民の方々に地元の農業に関心を持ってもらうための農産加工所では、西方農産物加工組合を中心としたグループが、地元の農産物を使用したみそ、いちごジャム・ジュース、弁当、惣菜、漬物などの加工を行っている。

- ・加工施設の利用状況

施設名	利用日数(日)	利用人数(人)
西方農産物加工所	363	3,630
真名子農産物加工所	37	215
農村婦人の家	101	698

6 畜産振興事業関係

(1) 家畜防疫団体関係

家畜の伝染病等を防止することで、家畜の経済効果を高め、地域畜産の振興を図ることを目的に畜産振興事業を実施した。

- ・事業主体 栃木市畜産協議会西方支部
- ・事業内容 アカバネ病予防接種の実施(25頭)

7 土地改良区運営支援

各事業に取り組む土地改良区を支援するため、補助金を交付した。

- ・農業基盤整備促進事業費補助金 854,000円 小倉堰土地改良区

・市単独土地改良事業補助金 298,000円 小倉堰土地改良区

8 有害鳥獣捕獲事業

鳥獣による農作物及び生活環境等への被害を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣の捕獲駆除を実施した。

(1) イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの個体数調整による駆除

捕獲時期	捕獲状況
通 年	イノシシ171頭、ニホンジカ16頭、ニホンザル0頭

(2) カラス、ドバト、カルガモの有害鳥獣捕獲による駆除

捕獲時期	捕獲状況
4月13日	カラス2羽、ドバト10羽、カルガモ30羽
3月15日	

9 とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

平成20年度から元気な森づくり推進市町村交付金事業に取り組み、荒廃した里山の整備等を実施した。

(1) 野生獣被害軽減のための里山林維持管理

明るく安全な里山林整備事業により、野生獣被害が発生する恐れのある里山林の刈いを実施し、維持管理を行った。

- ・実施箇所 西方地区全域
- ・事業量 65.47 ha
- ・事業費 3,272,400円

(2) 木の香る環境づくり支援事業

とちぎの元気な森づくり推進市町村交付金事業を活用し、木工教室を開催した。

- ・実施日 8月23日(土) 11月30日(日)
- ・参加人数 90人
- ・事業費 150,000円
- ・事業主体 にしかたリフォームおまかせ隊

10 治山林道管理事業

利用者の安全を確保するため、林道（真上・男丸・柏木線）の管理を実施した。

(1) 林道植栽等管理業務委託

- ・業務委託費 709,501円

(2) 林道維持補修事業

- ・維持補修費 499,500円(1か所)

(3) 林道倒木伐採事業

- ・林道倒木伐採委託料 1,047,600円(2か所)

11 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。(単位：件)

件名	件数
耕作証明書	14
農家証明書	—
農家基本台帳の写し	7
合計	21

12 ど田舎にしかた祭り（にしかたふるさと祭り）

農業・商業・工業・観光業の活性化や地元食材の安全・安心PRを図るため、田んぼを使ったイベントや地元の食材を使った飲食店の出店などを行った。

- ・実施日 11月30日(日)
- ・場所 道の駅にしかた東側 田んぼ
- ・内容 お笑いライブ、田んぼ相撲、熱気球体験搭乗、トラクター試乗体験等
- ・参加人数 5,000人
- ・事業費 2,318,447円(負担金1,900,000円)

13 商業振興

商工団体の育成及び助成

商工会、たばこ組合の運営や諸事業に対し助成を行った。(単位：円)

名称	事業費	うち補助額	備考(目的等)
西方商工会事業費補助金	27,505,540	4,000,000	商工会の運営
未成年者喫煙防止事業補助金	3,700,262	116,000	未成年者の喫煙防止

14 制度融資

経営安定関連保証(セーフティネット保証)認定状況

(中小企業信用保険法第2条第4項第1～8号) (単位：件)

保険法	適用事項	平成26年度	平成25年度	平成24年度
第1号	再生手続申立等関係	—	—	—
第2号	事業活動の制限関係	—	—	—
第3号	地域・業種関係	—	—	—
第4号	地域関係	—	—	—
第5号	業種関係	—	1	1
第6号	破綻金融機関関係	—	—	—
第7号	金融機関経営合理化関係	—	—	—

第 8 号	R C C 譲渡関係	—	—	—
計		—	1	1

15 観光振興宣伝関係

豊かな自然環境と歴史や伝統を活用した観光資源の宣伝、観光関連事業を積極的に展開し、観光資源やブランド品の発掘・開発を推進して地域の活性化を図った。

(1) 観光協会関係

観光資源を活かした観光行事を実施した。

- ・観光行事負担金 500,000 円
- ・主催事業 金崎のさくらまつり

16 金崎の桜堤管理事業

(1) 桜堤植栽管理業務

西方地域の観光資源である金崎の桜の維持管理のため、土手の刈り払い、剪定及び病害虫駆除を委託した。

- ・業務委託費 751,411 円

17 道の駅にしかた管理運営事業

(1) 売上等実績

施設名	客数 (人)	売上額 (円)
農産物直売所「ふれあいの郷」	178,967	198,518,526
農村レストラン「ふるさと一番」	155,422	81,934,790
交流物産館「さくら」	44,115	48,594,739
計	378,504	329,048,055

(2) 主なイベント

イベント名	開催日
グランドオープン祭り	4月5日(土)～6日(日)
西方いちご祭り	5月3日(土)
梅フェア	6月9日(月)～7月6日(日)
夏の大感謝まつり	7月20日(日)
新米フェア&おもしろランド	9月27日(土)～28日(日)
5周年記念感謝祭	11月22日(土)～23日(日)
真上梅ツアー	3月22日(日)

(3) 視察の受入状況

団体名	視察日	視察目的
真名子小学校2年生	6月3日(火)	校外学習

西方小学校 2 年生	6 月 19 日 (木)	校外学習
野木町	6 月 26 日 (木)	施設運営について
西方小学校 3 年生	6 月 30 日 (月)	校外学習
下野市	7 月 23 日 (水)	施設運営について

(4) 職場体験事業

事業名	実施日	受入団体
マイ・チャレンジ	7 月 2 日 (水)～4 日 (金)	西方中学校 2 年生 (3 人)

都市建設担当

1 道路河川管理関係

(1) 道路占用許可

申請内容	件数 (件)
市道道路占用許可申請	30
占用廃止届	3
計	33

(2) 各種申請・手続

内容	件数 (件)
境界確認申請	14
市有財産用途廃止申請	-
法定外公共物使用許可申請等	13
道路工事施工承認申請	1
放流同意申請書 (道路・河川)	6
計	34

2 道路河川維持補修関係

(1) 業務委託

委託名	委託箇所	委託内容	金額 (円)
市道各号線維持修繕等業務 (その1)	西方地域	舗装修繕、側溝修繕	4,741,200
市道各号線維持修繕等業務 (その2)	西方地域	舗装修繕、側溝修繕	4,968,000
道路維持管理等委託料	西方地域	植栽管理、施設管理	3,069,087
にしかたアンダー1自家用電気工 作物保安管理業務	西方町金崎地内	自家用電気工作物保安管理	71,111
にしかたアンダー2自家用電気工	西方町本城地内	自家用電気工作物保安管理	78,343

作物保安管理業務			
にしかたアンダー1排水施設監視業務	西方町金崎地内	東武軌道下道路排水施設遠方監視	25,920
にしかたアンダー2排水施設監視業務	西方町本城地内	東北道下道路排水施設遠方監視	25,920
にしかたアンダー1点検業務	西方町金崎地内	東武軌道下道路排水施設点検	432,000
にしかたアンダー2点検業務	西方町本城地内	東北道下道路排水施設点検	648,000

(2) 維持補修工事

工 事 箇 所		工 事 内 容			工事金額(円)	備 考
町 名	路線名	延長(m)	幅員(m)	その他		
西方町真名子	N1009号線	143.5	-	495㎡	6,813,720	法面補修
西方町金崎	N3213号線	28.0	3.0	-	696,600	舗装補修

(3) 交通安全施設整備工事

工 事 箇 所		工 事 内 容			工事金額(円)	備 考
町 名	路線名	延長(m)	幅員(m)	その他		
西方地域	各号線	44.0	-	-	594,000	ガードレール
西方地域	各号線	1049.5	-	-	405,000	区画線設置

3 道路整備関係

(1) 工事

工 事 箇 所		工 事 内 容			工事金額(円)	備 考
町 名	路線名	延長(m)	幅員(m)	その他		
西方町真名子	N3303号線	81.5	5.0	-	9,212,400	道路改良
西方町本城	N3157号線	91.3	7.5~12.0	-	12,992,400	道路改良
西方町金崎	N3159号線	87.7	-	1.0×0.5	8,380,800	側溝整備

(2) 用地取得

用地取得箇所		用地 (筆)	補償 (件)	金額(円)	備 考
町 名	路線名				
西方町金崎	N3159号線	9	-	2,949,469	

(3) 登記

内 容	筆 数 (筆)
分 筆	9
地積更正・分筆	1
住所変更、更正	6
所有権移転	18

4 都市公園関係

(1) 各種許可申請及び届出

内 容	件 数 (件)
公園占用許可申請	2
占用廃止届け	1
有料公園施設利用許可申請	6
公園内における行為の許可申請	-

(2) 業務委託

業 務 名	公 園 名	金 額 (円)
遊具点検業務	西方総合公園ほか	307,800
施設維持管理等委託	西方総合公園ほか	4,866,929

第 1 3 章 岩舟総合支所

第 1 節 地域まちづくり課

〔総括概要〕

地域まちづくり課の主な分掌事務は、地域協議会、広報広聴、自治会、庁舎・共用車・OA機器等の管理、宮の下簡易郵便局の受託業務に関することである。

地域協議会関係については、地域の意見を市政に反映させるために毎月 1 回開催した。また、地域協議会だよりを 3 回発行し、協議会の活動内容や地域自治区内の情報を発信した。

広報広聴事業については、広報紙等の各世帯配布物や回覧文書について自治会を通して配布を行い、市政に対する理解と協力を得て市民の意見等を市政に反映させるため、まちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会については、岩舟地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

庁舎・共用車・OA機器の管理では、岩舟総合支所内での維持・集中管理に努め、また、施設の保全に伴う各種業務委託等を行った。

地域自治担当

1 地域協議会関係

地域自治区制度導入に伴い設置された岩舟町地域協議会は、15人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成 26 年 5 月 26 日～平成 27 年 3 月 31 日まで） 定数 15 人

区 分	No.	氏 名	備 考
1号委員	1	安藤 芳雄	岩舟町商工会
	2	海老沼 一利	栃木市社会福祉協議会 岩舟支所
	3	佐山 晃	岩舟町体育協会
	4	佐山 耕基	岩舟町認定農業者連絡協議会
	5	高久 厚子	岩舟町青少年育成町民会議
	6	増山 有理	栃木市PTA連合会岩舟ブロック (岩舟町PTA連合会)
	7	増田 陽子	岩舟町家庭教育学級連絡協議会
	8	山崎 シゲ子	岩舟町民生委員児童委員協議会
	9	若田部 詔夫	岩舟地域自治会連合会
2号委員	10	金澤 眞義	学識経験を有する者
	11	田中 正太郎	

	12	渡辺 仁一	
3号委員	13	熊倉 三朗	公募に応じた者
	14	小林 覚	
	15	山中 憲夫	

(2) 開催内容

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	5月26日（月） 午後1時30分～ 岩舟公民館 講義室	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委嘱状交付 ・ 会長及び副会長の選出について 報告事項等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域自治区制度について ・ 栃木市総合計画（改訂版）の策定について ・ 栃木市子ども・子育て会議委員の推薦について ・ 栃木市市民会議委員の推薦について ・ 栃木市斎場再整備検討委員会委員の推薦について ・ 岩舟地域におけるふれあいバス・蔵タクの運行について 意見聴取事項 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域自治区の区長について
第2回	6月26日（木） 午前9時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	意見聴取事項 <ul style="list-style-type: none"> ・ 合併に伴う都市計画税の均一課税について 報告事項等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 栃木市斎場再整備基本計画について ・ 水道料金統一に関する答申の報告について ・ 下水道使用料の統一及び下水道受益者負担金の再編に関する答申の報告について ・ 栃木農業振興地域整備計画の変更について
第3回	7月29日（火） 午後1時30分～ 岩舟総合支所第1会議室	意見聴取事項 <ul style="list-style-type: none"> ・ 投票区の見直しについて ・ 栃木市ブランド推進事業について ・ 栃木市水道料金統一について ・ 下水道使用料の統一及び下水道受益者負担金の再編について 報告事項等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 使用料手数料の見直し方針について ・ クールシェアの実施について

第4回	8月27日（水） 午前9時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	意見聴取事項 ・ 栃木市地域づくり推進条例（案）及び同条例施行規則（案）について ・ 栃木市文化振興計画（素案）について ・ 栃木市文化会館条例及び同条例施行規則の一部改正について 報告事項等 ・ 一般廃棄物処理基本計画策定着手について
第5回	9月29日（月） 午前10時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	協議事項 ・ 新たな地域自治制度について ・ 視察研修について
第6回	10月27日（月） 午前10時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	意見聴取事項 ・ 栃木市総合計画（改訂版）の策定について 報告事項等 ・ 福祉タクシー料金助成事業の見直しについて
第7回	11月27日（木） 午後4時30分～ 上田市 齊北荘	意見聴取事項 ・ 国民健康保険税の税率等について
第8回	12月22日（月） 午前10時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	報告事項等 ・ 岩舟駅周辺地区整備基本構想の策定について
第9回	1月29日（木） 午前10時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	報告事項等 ・ 組織機構の見直しについて ・ 日直の見直しについて ・ まちづくり実働組織について
第10回	3月25日（水） 午前10時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	意見聴取事項 ・ 指定管理者制度の導入について 報告事項等 ・ 合併時に「合併後再編」としている事務事業の調整状況について ・ 岩舟町地域協議会から提出された意見書に対する市の回答書について ・ 岩舟駅周辺地区整備基本構想の策定について ・ 外出支援サービス事業の廃止について

(3) 地域協議会研究会関係

岩舟地域のまちづくりを推進するための調査研究等を行うことを目的に、地域協議会の内部組織として地域協議会委員全員をもって構成する「岩舟町地域協議会研究会」を設置した。

ア 活動実績

- ・総会 2回 / 研究会 4回 / 総務産業建設部会 3回 / 教育民生部会 3回 / 広報部会 3回

イ 地域協議会だよりの発行

地域協議会の協議内容を市民にお知らせするため、「地域協議会だより」を3回発行した。

- ・発行号数 第1号～第3号
- ・体裁 A3判 両面カラー刷り
- ・発行部数 各5,300部

2 広報関係

岩舟地域内における「広報とちぎ」を始めとした各世帯配布物及び回覧文書等の配布

(1) 内容

月1回、自治会に各世帯配布及び班内回覧の依頼を行うため、自治会への配布文書等の梱包及び配送を業務委託により行った。

(2) 委託先

(公社) 栃木市シルバー人材センター 岩舟事業所

3 広聴関係

まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見・提案など聴き、市民の声を今後の市の行政経営に生かす目的で実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前質問数	フリートーク数	自治会数	参加者数(人)
1	10月29日(水)	静和地区公民館	五十畑、中の島、鶴巻、和泉日立、和泉第一、和泉第二、和泉第三、古橋北、古橋南、静和駅前一、静和駅前第二、静和駅前第三、林中原、赤羽根、学校前、赤塚、岸内、三ツ谷、鯉ヶ島、芝宮、水掛、三八五、曲新田、向、本郷、上サ、五斗内、新区	4	8	28	49
2	10月30日(木)	岩舟町商工会館	鷺巣、山の腰西、山の腰東、馬宿東、馬宿西、宿下東、宿下中、	6	9	34	40

			宿下東六反、宿下西、宿上東、宿上西、中久保、茂呂本郷東、茂呂本郷西、茂呂新田、茂呂東坪、茂呂八郎土、栄町、御門、羽抜本郷、羽抜新田、羽抜社口、下津原新田上、下津原宿、下津原新田下、下津原法花、下津原中央一、下津原中央、下津原原、下津原手洗窪、下津原上、豊岡本明、豊岡宮前、豊岡宿坪				
3	10月31日(金)	岩舟健康福祉センター (遊楽々館)	古江第一、古江第二、古江第三、新里宿、新里北中妻、新里荒屋敷、三谷東、三谷中、三谷西、下岡、上岡、小名路、にしね、西耕地、石橋、上耕地、中妻、田代、山中、羽田	1	11	20	46
合 計				11	28	82	135
				39			

4 市民活動支援事業

岩舟地域のNPO法人は現在1法人あり、年度毎の届出や変更届出等の書類補正等事務処理・助言等の支援を行った。

5 総合支所会議

総合支所長が主宰し、総合支所の業務の調整及び連絡を行った。

- ・開催回数 10回
- ・内 容

審議事項	1件
報告事項	1件
連絡事項	43件

6 自治会関係

行政とのパイプ役として広報紙の配布や様々な事業に協力してもらい自治会長への事務事業説明会等を開催するとともに岩舟地域自治会連合会の活動を支援した。

(1) 自治会長との連絡調整

ア 自治会長の把握

次年度の自治会長及び担当戸数等を連絡してもらい名簿を作成

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 82自治会

イ 自治会報償金の支給

自治会に対し報償金を支給（4月1日現在の世帯数を基に2月に支出）

(2) 岩舟地域自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

(ア) 組織

- ・単位自治会 82自治会

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長1人、代表幹事2人、幹事4人

イ 会議

(ア) 総会

- ・実施日 5月11日（日）
- ・出席者 75人
- ・内容 平成26年度事業計画・収支予算について
役員の選出について等

(イ) 第1回役員会

- ・実施日 4月25日（金）
- ・内容 岩舟地域自治会連合会について
栃木市自治会連合会について

(ロ) 第2回役員会

- ・実施日 5月7日（水）
- ・内容 岩舟地域自治会連合会総会について
委員の選出について

(ハ) 第3回役員会

- ・実施日 10月17日（金）
- ・内容 主催事業について
来年度の事業について

(ニ) 第4回役員会

- ・実施日 1月23日（金）
- ・内容 主催事業について

ウ 主な事業

(ア) 講演会

- ・実施日 2月1日（日）
- ・会場 栃木市岩舟文化会館 大ホール

・内 容 小地沢将之氏による講演会

・出席者 自治会長等100人

(イ) 栃木市自治会連合会関係

栃木市自治会連合会、正副会長会議に出席し、各地区連合会との連絡調整を図った。

・出席者 役員4人

総務担当

1 文書発送関係

総合支所内の郵便物の発送、收受業務、本庁支所間の書類の発送を行った。

区 分	通数 (通)	料金 (円)
郵便物の收受	7,256	—
郵便物の発送 (後納分)	102,262	7,506,527

2 市有施設及び庁舎内の修繕工事等

工 事 名 等	工事金額 (円)
警備用機器移設工事	96,444
地図情報システム用サーバー修理	35,748
光ケーブル配線撤去工事	210,600
別館消防設備点検不良箇所改修	307,800
旧東庁舎屋根補修	61,560
その他3件	100,980

3 庁舎及び附属施設等の管理事務業務

庁舎の冷暖房運転管理及び節電管理を行った。

実施内容：夏季及び冬季の電力ピーク時間帯の節減対策（設定温度制限）実施

7月～ 9月 クールシェア実施

12月～ 3月 ウォームシェア実施

4 市有施設及び支所庁舎内の業務委託

委 託 名 等	委託金額 (円)
庁舎等清掃業務	957,000
管理市有地草刈業務	535,768
機械警備業務	2,060,640
自家用電気工作物管理業務	364,360
エレベーター保守点検管理業務	324,000
郵便料金計器保守点検業務	292,086

その他7件	1,173,454
-------	-----------

5 共用車管理状況

区 分	数 量 (台)
普通乗用	4
小型乗用	4
小型貨物	1
軽貨物	1

6 O A機器等の管理

事務用O A機器等の委託契約及び維持管理を行った。

- ・コピー機 6 台
- ・印刷機 2 台
- ・プリンター 13 台

7 情報系パソコンの整備状況

区 分	課 名	パソコン (台)
支所長		1
岩舟総合支所	地域まちづくり課	7
	税務課	10
	生活環境課	11
	健康福祉課	15
	産業振興課	11
	都市建設課	8
岩舟教育支所		13
その他		32
合 計		108

8 電算処理業務の委託契約

名 称	業 務 名
三協コンピュータ(株)	・総合支所パソコン保守運用管理業務委託
国際航業(株)	・庁内イントラネットGISシステム保守業務 ・地図情報インターネット公開システム使用等契約
(株)TKC	・TASKマスターハードウェア保守業務委託

9 普通財産の管理等に関する事務

普通財産の管理（除草作業、枝おろし等）を実施した。

(1) 普通財産の管理

除草、枝おろし、滞水解消、落葉処分作業等

22日（延べ日数）

(2) 普通財産の貸付

区 分	件数(契約者数)	面 積 (㎡)	収入金額(円)
市有地（岩舟地域）	3	245.25	22,800

10 宮の下簡易郵便局

岩舟町小野寺地区に設置されている簡易郵便局の主な窓口業務として、郵便・貯金及び切手販売等の取扱いを行った。

区 分	歳入金額(円)
宮の下簡易郵便局取扱手数料	3,759,604
切手販売取扱手数料	28,923

第2節 税務課

〔総括概要〕

我が国の経済は、実質GDP成長率が6四半期連続のプラス成長となり、大企業を中心に収益の改善を背景として設備投資が増加するなど緩やかながら着実に回復基調が続いている。

また、雇用は徐々に改善し、賃金引上げの効果も出始めており、物価の動向をみるとデフレ脱却へ向けて着実に進んでいる。しかし、新興国の経済の減速や消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動等の影響から消費や生産などに弱い動きがみられるなど、まだまだ予断を許さない状況である。

このような状況の下、自主財源である市税については、その重要性がますます高まり、これまで以上に厳正・公平な税務行政の執行が求められており、常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務執行に当たった。また、4月には栃木市と岩舟町の合併が整い、本庁及び総合支所が一体となり事務の調整・効率化を行い、協力して業務の執行に当たった。

本旨達成のために取り組んだ主な業務については、市民税関係では、課税客体を適正に把握するため、個人市民税未申告者に対する申告の催告を実施した。また一層の税収確保に向けて、県税事務所と協働で、未申告法人の活動状況調査や申告指導を実施した。また、保険税（料）関係では、転入者や非課税年金受給者に対しての適正な賦課をするため、簡易申告等を実施し、軽自動車税関係では、課税客体を適正に把握するため、車両の現況調査等を実施した。

資産税関係では、巡回調査を行い、新增築家屋、滅失家屋、土地の現況把握に努め、償却資産未申告事業者に対する催告を行った。

収税関係では、市税等の収納率向上と市民の納税意識の高揚を図るため、市税等徴収強化事業として、年間を通じての税務担当職員による巡回徴収や市税等収納員による臨戸徴収訪問を行うとともに、電話催告員による現年度滞納者への電話催告も行い、加えて全庁的な取組として、課長補佐以上の職員と税務及び保険担当職員等による特別巡回徴収を実施した。さらに、国保巡回訪問催告、休日夜間納税相談窓口の開設など、税収確保へ向けた取組を展開した。

市民税担当

1 諸証明等の交付（岩舟地域分）

区 分	件・冊・枚数		摘 要
	有 料	無料(公用等)	
諸 証 明	4,412	1,370	<ul style="list-style-type: none"> ・納税、所得及びその他の証明 1件につき200円 ・土地及び建物の評価証明 1件につき200円 ただし、土地は5筆、建物は5棟以下を1件とし 1件増すごとに100円を加算する。 ・住宅用家屋証明 1件につき1,300円
公簿閲覧	553	34	
計	4,965	1,404	

2 市民税、軽自動車税及び後期高齢者医療保険料の業務については、本庁市民税課に一括して掲載。

3 国民健康保険税賦課状況（7月1日現在）

(1) 医療保険分の状況

ア 税率及び課税内訳（岩舟地域分）

- ・賦課限度額 500,000円
- ・所得割 7/100
- ・資産割 26/100
- ・均等割 24,000円
- ・平等割 23,000円
- ・課税内訳

区分	所得割（人）	資産割（人）	均等割（人）	平等割（世帯）
一般世帯	2,199	1,802	4,893	2,686
退職世帯	204	186	348	154
計	2,403	1,988	5,241	2,840

イ 軽減世帯及び限度額世帯（岩舟地域分）

（単位：世帯）

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	530	283	309	1,122	92
退職世帯	20	22	16	58	1
計	550	305	325	1,180	93

ウ 調定額（上段：栃木市全体／下段：岩舟地域）

区分	世帯数(世帯)	被保険者数(人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)
一般	24,974	44,606	3,111,710,487	124,598	69,759
世帯	2,686	4,893	378,447,079	140,896	77,344
退職	1,152	2,531	194,513,313	168,848	76,852
世帯	154	348	28,163,821	182,881	80,930
合計	26,126	47,137	3,306,223,800	126,549	70,140
	2,840	5,241	406,610,900	143,172	77,582

(2) 後期高齢者支援金分の状況

ア 税率及び課税内訳（岩舟地域分）

- ・賦課限度額 130,000円
- ・所得割 2.1/100
- ・資産割 7/100
- ・均等割 6,500円
- ・平等割 6,000円
- ・課税内訳

区分	所得割(人)	資産割(人)	均等割(人)	平等割(世帯)
一般世帯	2,199	1,802	4,893	2,686
退職世帯	204	186	348	154
計	2,403	1,988	5,241	2,840

イ 軽減世帯及び限度額世帯（岩舟地域分）

（単位：世帯）

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	530	283	309	1,122	130
退職世帯	20	22	16	58	2
計	550	305	325	1,180	132

ウ 調定額（上段：栃木市全体／下段：岩舟地域）

区分	世帯数(世帯)	被保険者数(人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)
一般	24,974	44,606	799,687,592	32,020	17,927
世帯	2,686	4,893	105,964,805	39,450	21,656
退職	1,152	2,531	50,735,008	44,040	20,045
世帯	154	348	7,968,495	51,743	22,897
合計	26,126	47,137	850,422,600	32,550	18,041
	2,840	5,241	113,933,300	40,117	21,738

(3) 介護保険分の状況

ア 税率及び課税内訳（岩舟地域分）

- ・賦課限度額 100,000円
- ・所得割 1.6/100

- ・資産割 4/100
- ・均等割 8,000円
- ・平等割 6,200円
- ・課税内訳

区分	所得割 (人)	資産割 (人)	均等割 (人)	平等割 (世帯)
一般世帯	854	612	1,689	1,315
退職世帯	141	127	237	165
計	995	739	1,926	1,480

イ 軽減世帯及び限度額世帯 (岩舟地域分) (単位：世帯)

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	191	127	132	450	61
退職世帯	19	26	21	66	1
計	210	153	153	516	62

ウ 調定額 (上段：栃木市全体／下段：岩舟地域)

区分	世帯数(世帯)	被保険者数(人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)
一般世帯	11,573	14,556	316,674,222	27,363	21,755
	1,315	1,689	40,744,392	30,984	24,123
退職世帯	1,204	1,698	41,084,778	34,123	24,195
	165	237	6,240,108	37,818	26,329
合計	12,777	16,254	357,759,000	28,000	22,010
	1,480	1,926	46,984,500	31,746	24,394

(4) 国民健康保険税調定額 (上段：栃木市全体／下段：岩舟地域)

区分	世帯数 (世帯)	調定額 (円)
普通徴収対象世帯	23,409	4,068,125,400
	2,602	518,987,700
特別徴収対象世帯	5,208	446,280,000
	517	48,541,000
合計	28,617	4,514,405,400
	3,119	567,528,700

4 介護保険料賦課状況 (7月1日現在)

(1) 介護保険料段階別保険料等 (岩舟地域分)

段階	対象者	対象者人数(人)		年間保険料(円)
		普通徴収	特別徴収	
第1段階	生活保護受給者及び本人・世帯全員が住民税非課税で、老齢福祉年金受給者の方	24	22	27,960

第2段階	本人及び世帯全員が住民税非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円以下の方	43	579	27,960
特例 第3段階	本人及び世帯全員が住民税非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円以下の方	3	234	39,120
第3段階	本人及び世帯全員が住民税非課税で、上記以外の方	3	235	42,000
特例 第4段階	本人の公的年金等収入と合計所得金額の合計が80万円以下の方	57	1,195	46,440
第4段階	本人が住民税課税で世帯では住民税課税の方	11	703	55,920
第5段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が190万円未満の方	72	1,201	69,960
第6段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が190万円以上の方	41	462	83,880
計		254	4,631	

(2) 介護保険料調定額（上段：栃木市全体／下段：岩舟地域）

区分	被保険者数（人）	調定額（円）
普通徴収対象者	2,781	152,109,680
	254	15,589,880
特別徴収対象者	41,649	2,164,337,540
	4,631	251,433,840
合計	44,430	2,316,447,220
	4,885	267,023,720

資産税担当

資産税担当の業務については、全て本庁資産税課に一括して掲載。

収税担当

1 差押（参加差押含む）（上段：市全体/下段：岩舟地域）（単位：件）

差押物件	年度当初	差押	解除	年度末
不動産	168	6	9	165
	3	-	-	3
自動車	6	1	1	6
	-	-	-	-
電話加入権	6	-	-	6
	-	-	-	-
債権その他	321	661	659	323

	33	41	47	27
計	501	668	669	500
	36	41	47	30

2 交付要求（上段：市全体/下段：岩舟地域）（単位：件）

年度当初	要 求	終 結	年 度 末
90	61	49	102
9	3	5	7

3 催告書発送及び納付状況（上段：市全体/下段：岩舟地域）

実施日	発送件数（件）	納付件数（件）	納付額（円）
5月9日（金）	1,944	1,051	18,960,713
	-	-	-
6月20日（金）	5,045	1,968	26,260,748
	570	-	-
10月24日（金）	5,416	2,889	54,746,735
	726	-	-
1月23日（金）	2,903	1,525	29,248,527
	378	-	-
計	15,308	7,433	129,216,723
	1,674	-	-

4 休日納税相談窓口（上段：市全体/下段：岩舟地域）

平日に納付が困難な未納者を対象とした休日納税相談窓口を開設し、納税指導を行い、納付を促した。

	実 施 日	納付件数(件)	納付額(円)
第1回	5月17日（土）	92	1,222,700
		-	-
第2回	6月29日（日）	68	902,800
		0	0
第3回	11月1日（土）	58	887,100
		6	212,400
第4回	2月1日（日）	98	1,398,430
		16	202,980
	計	316	4,411,030

	22	415,380
--	----	---------

5 市税等収納員による徴収事業（上段：市全体/下段：岩舟地域）

市税等の徴収率向上のため、市税等収納員1人による臨戸徴収訪問を実施した。

徴収世帯数(件)	徴収金額(円)	口座振替(件)	納付指導(件)
7,637	237,018,385	37	3,552
250	9,249,198	-	165

6 市税等徴収強化事業（上段：市全体/下段：岩舟地域）

市税等の収納率の向上と市民の納税意識の高揚を図ることを目的として、課長補佐以上の職員と税務及び保険担当職員等による特別巡回徴収を実施した。

・実施期間 12月5日（金）～19日（金）

訪問人数(人)	徴収件数(件)	徴収金額(円)
1,723	205	7,333,440
203	63	2,272,200

第3節 生活環境課

〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、市民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書などの交付を行った。

旅券事務については、一般旅券の発給申請受付及び交付事務を行った。

国民健康保険事業については、公正かつ公平な保険給付を実施したほか、生活習慣病等の疾病予防に重点を置いた特定健康診査、疾病の早期発見・早期治療のための人間ドック(一般・脳)検診事業などを積極的に推進し、さらに国民健康保険特別会計の健全運営に努めた。

後期高齢者医療事業については、栃木県後期高齢者医療広域連合と連携を図りながら、各種届出書及び申請書等の受付のほか後期高齢者医療特別会計の健全運営に努めた。

各種医療費助成事業については、市民の保健の向上と福祉の増進を図るために、重度心身障がい者、こども(中学校3年生まで)、妊産婦及びひとり親家庭に対して医療費を助成した。また、不妊治療を受けている夫婦に対して、経済的負担の軽減を図るために、保険適用外治療費の一部を助成した。不育症治療を受けている夫婦への助成制度については、補助申請はなかった。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理及び進達等を行った。

また、納付率の低下が問題となる中、免除申請や学生納付特例等、年金受給権確保のための各種啓発及び広報を行った。

環境保全業務については、大気、水、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の収集を円滑に進めるため、分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。

また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のための市民意識の啓発推進に努めた。

市民相談事業については、本庁市民生活課や市消費生活センターと連携し、市民が相談をする際の利便性の向上を図った。

交通安全事業については、市民総ぐるみ運動をはじめとして、交通安全運動を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯カメラの運用、防犯灯の設置、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

住民担当

1 戸籍事務

戸籍届出件数

・届出総数 449件（出生101件、婚姻52件、死亡188件等）

2 窓口事務

(1) 窓口届出処理件数

(単位：件)

処 理 事 項		件数	処 理 事 項	件数
戸籍届		449	死体埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	173
住民異動届		1,567		
計		2,016	死胎埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	2
印鑑	登 録	492		
	廃 止	205	死産届	2
計		697	計	177
			合 計	2,890

(2) 謄抄本証明書等交付件数

種 別	件数(件)	金額(円)	種 別	件数(件)	金額(円)		
戸 籍	全部事項証明	1,900	855,000	住 民 票	世帯全員	2,014	402,800
	個人事項証明	545	245,250		個 人	4,619	923,800
	除籍謄本	1,443	1,082,250		証 明	169	33,800
	除籍抄本	5	3,750		閱 覧	-	-
	戸籍証明	9	3,150		年金現況証明	-	-
	受理証明	27	10,500		戸籍の附票	168	33,600
	廃棄証明	-	-		公 用	49	-
	出産証明	1	-		広 域	9	1,800
	不受理証明	-	-		住基カード(有料)	4	2,000
	公 用	50	-		住基カード(無料)	28	-
	計	3,980	2,199,900		計	7,060	1,397,800
証 明 書	印鑑証明	5,411	1,082,200	そ の 他	印鑑登録	492	98,400
	諸証明	30	6,000		印鑑登録廃止	205	-
	身分証明	112	22,400		臨時運行許可証	294	220,500
	住居表示証明	220	-		労基証明	14	-
	公 用	1	-		人口統計	17	-
	選挙証明	-	-		公的個人認証	23	11,500
	計	5,774	1,110,600		計	1,045	330,400
合 計			17,859 件 5,038,700 円				

(3) 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

ア 佐野斎場

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
斎 場	組織市町 住民	12歳以上	169	173	-
		12歳未満	-		
		死産児	2		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	2		
		包衣汚物	-		
	組織市町 住民以外	12歳以上	1	1	20,000
		12歳未満	-		
		死産児	-		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
計			174	20,000	
霊きゆう車	往 路	組織市町住民	119	297,500	
		組織市町住民以外	-	-	
	復 路	組織市町住民	114	285,000	
		組織市町住民以外	-	-	
計			233	582,500	
待 合 室	組織市町住民		158	474,000	
	組織市町住民以外		1	6,000	
計			159	480,000	
特 別 ホ ール (控 室 含 む)	組織市町住民		8	160,000	
	組織市町住民以外		-	-	
計			8	160,000	
霊 安 室	組織市町住民		5	33,000	
	組織市町住民以外		-	-	
計			5	33,000	
合 計			579	1,275,500	

イ 栃木市斎場

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
斎 場	市 内	大 人	16	17	-
		小 人	1		

		死産児	-		
	市 外	大 人	-	-	-
		小 人	-		
		死産児	-		
計				17	-
霊きゅう車	往 路	市 内	16		72,000
		市 外	-		-
	帰 路	市 内	16		24,000
		市 外	-		-
計				32	96,000
待 合 室		市 内	16		48,000
		市 外	-		-
計				16	48,000
合 計				65	144,000

(4) (1)～(3)のうち延長窓口処理件数 (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	38
住民票写し等交付	77
印鑑登録証明書交付	43
印鑑登録	11
戸籍届	-
住民異動届	-
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	-
窓口及び電話による相談、問合せ等	27
合 計	196

3 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の居住地届出	17	居住地の変更届出(転入)	32
資格変更等に伴う居住地届出	4	居住地の変更届出(転居)	9
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-

法務省通知	-	市町村通知	-
		合 計	62

4 一般旅券申請・交付件数

(単位：件)

月	申 請	交 付	月	申 請	交 付
4月	20	8	10月	14	20
5月	20	27	11月	12	9
6月	15	10	12月	15	12
7月	22	18	1月	29	25
8月	37	34	2月	13	23
9月	21	24	3月	14	9
			合 計	232	219

保険医療担当

1 国民健康保険の給付等に係る申請の受付等に関すること

(1) 高額療養費の受付状況

(単位：件)

高額療養費(一般分)	586
高額療養費(退職分)	27
限度額適用認定証(標準負担額現額認定証を含む)	241

(2) 療養費の受付状況

療養費受付件数 57件

(3) 出産育児一時金の受付状況

出産育児一時金受付件数 1件

(4) 葬祭費の受付状況

葬祭費受付件数 35件

(5) 人間ドック検診の受付状況

(単位：件)

人間ドック受付件数	一般ドック	35
	脳ドック	8

(6) 医療費通知の発送状況

(単位：件)

回数	対 象 月	件 数	発 送 月
1	平成 25 年 12 月・平成 26 年 1 月診療分	2,471	6 月
2	平成 26 年 2 月・平成 26 年 3 月・平成 26 年 4 月診療分	2,870	7 月
3	平成 26 年 5 月診療分	2,110	10 月
4	平成 26 年 6 月・平成 26 年 7 月診療分	2,451	12 月
5	平成 26 年 8 月・平成 26 年 9 月診療分	2,424	1 月
6	平成 26 年 10 月・平成 26 年 11 月診療分	2,437	3 月
合 計		14,763	

2 後期高齢者の給付等に係る申請の受付に関すること

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件 数
資格関係届出	237
高額療養費申請	150
その他の療養費申請	69
葬祭費申請	115
被保険者証等再交付申請	169
合 計	740

3 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付に関すること

資格関係等受付件数 (単位：件)

種 別	件 数
重度心身障がい者医療費助成	49
こども医療費助成	519
妊産婦医療費助成	133
ひとり親家庭医療費助成	31

4 不妊治療費補助金及び不育症治療費補助金に関すること

(1) 不妊治療費補助金

不妊治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から県等の給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額(10万円を限度に通算5回)を補助する制度。

・補助申請受付件数 10件

(2) 不育症治療費補助金

不育症治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費か

ら他の制度による給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額（1年度30万円を限度）を補助する制度。

- ・補助申請受付件数 一件

5 国民年金に係る申請等受付に関すること

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
新規取得届	108	転居届	54
新規取得申出	-	氏名変更届	12
再取得届	227	訂正・取消・不在	3
再取得申出	3	転出届	93
付加年金取得届	10	法定免除該当届	9
付加年金喪失届	-	法定免除消滅届	-
資格喪失届	66	手帳再交付届	11
資格喪失申出	-	種別変更届	56
死亡届	9	その他	3
転入届	64	合 計	728

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種 類	件 数
免除・納付猶予申請	632
学生納付特例申請	54

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件 数
老齢基礎年金	12
障害基礎年金	15
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	2
未支給年金	2
老齢福祉年金	-
計	31

(4) 月平均相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件 数
来訪相談	68
電話相談	18

文 書 相 談	-
計	86

生活環境交通担当

1 環境基礎調査事業

(1) 河川水質調査

岩舟地域内を流れる河川について、次のとおり水質調査を実施した。

- ・調査河川 三杉川
- ・調査期間 通年
- ・調査項目 pH、BOD、SS、DO、全窒素、全リン、電気伝導率

(2) 地下水水質調査

岩舟地域内における地下水について、次のとおり水質調査を実施した。

- ・調査地点 岩舟町静和、小野寺、古江地内
- ・調査月日 3月16日(月)
- ・調査項目 全28項目

カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、総水銀、アルキル水銀、PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,4-ジオキサントリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、塩化ビニルモノマー、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、ホウ素、フッ素、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素

2 レジ袋削減事業

地球温暖化防止対策として、レジ袋削減を推進し啓発活動を行った。

(1) マイバッグキャンペーン

岩舟地域内大型店において、チラシ、マイバッグを配布してマイバッグに関する啓発を図った。

- ・実施店舗 フジマート岩舟店
- ・実施日時 10月29日(水)午後4時～
- ・対象者 約100人

3 公害関係

(1) 大気関係

大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	-	-	-	1

栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-
-----------------	---	---	---	---

(2) 水質関係

水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	-	1	1	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(3) 騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	1	-	-	-

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	1	-	-	-

(5) その他

公害苦情受付件数 (単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
-	-	1	-	2	-	21	24

4 地域クリーン推進員事業

地域クリーン推進員の協力を得て、美化キャンペーン等を実施した。

- ・委嘱状況 地域クリーン推進員82人

5 一般廃棄物の収集

5種13分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみ、新聞紙、雑誌、その他の紙、紙パック、ダンボール、ペットボトル・食品用トレイ、空カン・空ビン3週間に1回、有害ごみは2か月に1回、粗大ゴミは年8回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料で戸別訪問収集を実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
3,881.17	306.22	74.73	172.51	47.25	94.15	4,576.03

(2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
27.23	2,803.74	1,050.20	3,881.17

(3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
8.28	264.56	33.38	306.22

(4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種類	直営	委託	直接搬入	合計
紙類	-	74.73	-	74.73
空カン・空ビン	-	172.07	0.44	172.51
ペットボトル・トレイ	-	47.09	0.16	47.25
合計	-	293.89	0.60	294.49

(5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
11.54	6.40	68.26	7.95	94.15

(6) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量(佐野地区衛生センター) (単位：kl)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合計
1,597.80	2,510.41	4,108.21

6 環境美化対策事業

(1) 環境美化キャンペーンの実施

市民や事業者の方々と相互に協力し、一体となって美化活動などを進めるため、次のとおり環境美化キャンペーンを実施した。

- ・実施日 5月25日(日)
- ・場所 岩舟地域内各地
- ・内容 ごみ拾い
- ・参加人数 約4,400人

7 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、不法投棄監視員を設置し、地域内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

(1) 地区別不法投棄物回収件数

(単位：件)

区分 地域	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	計
岩舟	84	11	9	50	1	-	155

(生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計)

8 狂犬病予防業務

(1) 犬の登録

(単位：頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
62	107	1,054

(2) 狂犬病予防注射

ア 第1次集合注射

- ・実施期間 4月16日(水)～18日(金)
- ・実施会場 地域内 18会場
- ・実施数 294頭

イ 第2次集合注射

- ・実施期間 10月4日(土)
- ・実施会場 地域内 7会場
- ・実施数 113頭

ウ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 331頭

9 市民相談事業

(1) 無料法律相談

- ・実施日 偶数月8日
- ・会場 遊楽々館
- ・相談件数 24件

(2) 行政相談

- ・実施日 偶数月8日
- ・会場 遊楽々館
- ・相談件数 3件

10 消費者行政関係

消費者が安全で合理的な消費生活を送るために情報提供や相談業務を実施した。

11 交通関係

(1) 交通安全運動

交通事故防止のため、市民一人一人が交通ルールを順守し、交通マナーの一層の向

上に努め、中でも子供や高齢者等交通弱者のために、チャイルドシート着用徹底や高齢者への啓発活動を行った。

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等
 ・実施期間 4月6日(日)～15日(火)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等
 ・実施期間 9月21日(日)～30日(火)

ウ 交通安全市民大会

交通安全功労者・功労団体表彰と大会宣言などを行った。
 ・実施日 9月27日(土)
 ・場 所 栃木文化会館
 ・参加者 約800人

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車、広報紙等による広報等
 ・実施期間 12月11日(木)～31日(水)

(2) 交通安全こども自転車大会

第43回交通安全こども自転車大会栃木地区大会

- ・実施日 6月12日(木)
- ・会 場 都賀市民運動場
- ・出場校 岩舟小学校チーム(6校6チーム参加中第2位)

(3) その他の交通安全対策

- ・交通指導員の設置 岩舟地域内6人委嘱

12 防犯関係

市民の安全、安心を確保するため、防犯灯の設置や岩舟駅周辺における犯罪の抑止を図るための防犯カメラの運用等を実施した。

(1) 防犯灯の設置 (単位：灯)

区 分		修繕灯数
新設工事	本柱へ新設、小柱新設	29
修繕工事	器具交換	11
交換工事	LED電灯への交換	4

(2) 防犯カメラの運用

- ・設置状況 岩舟駅1台

(3) 防犯活動

栃木警察署管内1市1町で組織する栃木地区防犯協会(本市が事務局)において実施した次の事業に参画した。

- ・会議、地域安全運動、防犯防火診断、広報啓発活動等の実施

第4節 健康福祉課

〔総括概要〕

健康福祉課は、福祉・こども担当、介護高齢担当（地域包括支援センターを含む）、健康増進担当で編成されている。

福祉・こども担当の主な分掌事務は、福祉に係る全般的窓口として、各種福祉サービスの申請受付及び手当等の支給に関すること、地域福祉に関すること、民生委員・児童委員に関すること、障がい福祉に関すること、児童福祉その他子育て支援に係る諸手続きの受付及び相談に関すること、健康福祉センター等の施設管理運営に関することである。

福祉全般にわたる相談業務を行い、相談者のニーズに合った福祉サービスが提供できるよう、きめ細やかな対応に努めた。また、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行った。また、放課後児童健全育成事業では、下校後に保護者が家庭にいないため、保護指導を十分に受けられない児童に対し、遊びを主とする指導を行った。

施設管理運営事業では、岩舟健康福祉センター（遊楽々館）について指定管理者による施設管理運営を行った。

介護高齢担当では、高齢者の生きがい推進として、敬老事業、はつらつセンター事業、高齢者ふれあい相談員事業等を実施した。高齢者福祉関係では、配食サービス事業、日常生活用具購入費助成等事業、介護手当支給及び紙おむつ購入費助成事業等の介護予防・生活支援事業を実施した。その他、戦没者遺族の援護や、小野寺ふれあい館の施設管理運営を行った。

介護保険関係では、要介護（要支援）認定申請及び介護給付に係る申請の相談や受付等を行い、介護を必要とする方や家族への支援を行った。

岩舟地域包括支援センターでは、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、介護予防事業・包括的支援事業等に取り組んだ。

健康増進担当の主な事業は、いきいき岩舟推進事業、母子保健事業、予防接種事業、健康診査事業、健康づくり事業、自殺予防対策事業である。

母子保健事業では、母親並びに乳幼児の健康保持増進を図るため、母子健康手帳の交付、妊婦一般健康診査、乳幼児健康診査、各種子育て教室や子育て相談、発達障がい等の早期発見・早期支援を目的とした乳幼児発達相談及び学校と連携し思春期講演会を実施した。予防接種事業では、感染症のまん延防止のため、乳幼児等に対する各種予防接種・高齢者に対するインフルエンザ予防接種・肺炎球菌ワクチン接種を実施した。健康診査事業では、健康診査、歯周疾患検診、骨粗しょう症検診及びがん検診等を実施した。また、衛生部門として、特定健康診査及び特定保健指導を行った。さらに、健康づくり事業では、生活習慣病予防の推進のため、栄養や運動等に関する相談・教育事業を、自殺予防対策事業ではこころの健康保持増進を図るため、こころの健康セミナーやこころの健康サポーター研修会等を実施した。

福祉・こども担当

1 民生委員児童委員関係

民生委員児童委員45人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、うち主任児童委員3人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
34	9	6	24	1	15
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
4	8	12	607	720	16

(2) 調査等状況 (単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
1,562	15	2,310	2,195	10,881	16,963	376.9

2 施設管理運営状況

(1) 岩舟健康福祉センター「遊楽々館」

岩舟健康福祉センター「遊楽々館」の管理運営を、宮ビルサービス株式会社、有限会社エヌ・エス・リンク共同事業体に委託(指定管理)し、実施した。

ア 利用状況

- ・利用者数 95,725人
- ・開館日数 361日
- ・1日平均入場者 265.1人
- ・月別内訳

(単位：人)

区分 月別	風呂	トレーニングルーム	第1第2会議室	検診室	ボランティア室	親子室	調理実習室	健康相談室	生活相談室	総合計	開館日数(日)
4	5,387	1,816	155	184	10	186	46	-	-	7,784	30
5	5,087	1,881	177	304	-	179	15	37	-	7,680	31
6	5,043	1,682	323	578	11	187	30	31	-	7,885	30
7	4,888	1,795	443	398	3	192	86	-	-	7,805	31
8	5,446	1,590	445	561	4	232	23	50	-	8,351	31
9	4,561	1,561	265	552	3	167	65	-	9	7,183	30
10	4,983	1,727	526	838	11	186	91	19	10	8,391	31

11	5,074	1,458	662	963	-	108	51	-	8	8,324	30
12	5,308	1,397	49	467	18	165	77	50	15	7,546	30
1	5,902	1,526	227	466	20	236	17	-	16	8,410	28
2	5,404	1,547	145	413	-	166	151	-	61	7,887	28
3	5,936	1,594	296	266	-	193	77	90	27	8,479	31
合計	63,019	19,574	3,713	5,990	80	2,197	729	277	146	95,725	361

イ 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

(ア) 歌謡ショー

アマチュア歌手を中心とした歌謡ショー

- ・開催回数 102回
- ・観覧者延べ人数 8,910人

(イ) 伝統芸能・舞踊

太鼓、尺八等演奏、舞踊の伝統芸能ショー

- ・開催回数 20回
- ・観覧者延べ人数 2,000人

(ウ) カラオケ等

カラオケ大会等

- ・開催回数 9回
- ・観覧者延べ人数 670人

(エ) 芝居等

人情芝居を中心とした時代劇等

- ・開催回数 2回
- ・観覧者延べ人数 220人

(オ) 運動教室

体を鍛えながら、楽しく運動をする教室

- ・開催回数 20回
- ・参加延べ人数 173人

(2) 栃木市岩舟総合運動公園

栃木市岩舟総合運動公園の管理運営を、宮ビルサービス株式会社、有限会社エヌ・エス・リンク共同事業体に委託(指定管理)し、実施した。

ア 利用状況

- ・利用者数 9,344人
- ・開館日数 361日
- ・1日平均入場者 25.8人
- ・月別内訳

(単位：人)

区分 月別	野球	サッカー	公園施設	陸上競技場	ゲートボール	グラウンドゴルフ場	総合計	開館日数(日)
4	674	-	36	-	-	43	753	30
5	326	-	-	-	-	16	342	31
6	291	-	-	-	90	37	418	30
7	825	600	-	-	-	-	1,425	31
8	354	-	-	-	-	10	364	31
9	639	298	240	-	-	27	1,204	30
10	436	-	45	-	-	4	485	31
11	691	25	-	-	1,310	17	2,043	30
12	297	-	-	-	-	60	357	30
1	107	450	-	-	-	15	572	28
2	189	-	-	-	-	44	233	28
3	177	584	350	-	-	37	1,148	31
合計	5,006	1,957	671	-	1,400	310	9,344	361

イ 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

(ア) グラウンドゴルフ大会

- ・第2回グラウンドゴルフ大会を開催
- ・参加者 35人

3 地域活動支援センター事業

障害者自立支援法に基づき、障がい者に対し創造的活動や生産活動の機会を提供し、社会参加や交流の促進を図るため、岩舟地域活動支援センターの管理運営を社会福祉法人すぎのこ会に委託した。

- ・施設名 社会福祉法人すぎのこ会 けやきの家
- ・所在地 栃木市岩舟町曲ヶ島825-3
- ・開所日数 233日
- ・通所延べ人員 493人

4 身体障がい者の現況（身体障害者手帳交付状況）

(単位：人)

障がい区分	手帳所持者数	平成26年度中交付者数
視覚障がい	54	3
聴覚・平衡障がい	81	5

音声・言語・そしゃく障がい	8	1
肢体不自由障がい	292	10
内 部 障 が い	163	22
複 合 障 が い	25	1
合 計	623	42

5 知的障がい者（児）の現況（療育手帳交付者数）（単位：人）

区 分	障がい児（18歳未満）		障がい者		合 計
	男	女	男	女	
重度（A1・A2）	6	2	32	34	74
中度（ B1 ）	1	2	29	24	56
軽度（ B2 ）	4	8	13	5	30
合 計	11	12	74	63	160

6 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳交付者数）

区 分	交付者数(人)	比 率(%)
1 級	18	19.8
2 級	60	65.9
3 級	13	14.3
合 計	91	100

(2) 自立支援医療費（精神通院）受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、163人が受給した。

7 身体障がい者（児）の補装具等の交付状況

(1) 身体障がい者（児）の補装具交付及び修理（単位：件）

区 分		身体障がい者			身体障がい児		
		交付	修理	合計	交付	修理	合計
義 肢	義 手	-	-	-	-	-	-
	義 足	1	-	1	-	-	-
装 具	下 肢	2	-	2	-	-	-
	靴 型	-	-	-	-	-	-
	体 幹	-	-	-	-	-	-
	上 肢	-	-	-	-	-	-
座 位 保 持 装 置		-	1	1	-	-	-
盲 人 安 全 つ え		2	1	3	-	-	-
義 眼		-	-	-	-	-	-
眼	矯 正 眼 鏡	-	-	-	-	-	-

鏡	遮光眼鏡	-	-	-	-	-	-
	弱視眼鏡	-	-	-	-	-	-
補聴器	高度難聴用ポケット型	1	-	1	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	3	2	5	1	-	1
	重度難聴用ポケット型	-	1	1	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	10	-	10	-	-	-
車いす	普通型	3	1	4	-	1	1
	その他	1	1	2	-	-	-
電動車いす		1	1	2	-	-	-
起立保持具		-	-	-	-	-	-
座位保持いす		-	-	-	1	-	1
歩行器		-	-	-	-	-	-
歩行補助つえ		-	-	-	-	-	-
重度障がい者用意思伝達装置		-	1	1	-	-	-
特例補装具		-	-	-	-	-	-
合計		24	9	33	2	1	3

(2) 身体障がい者（児）の日常生活用具の給付 (単位：件)

区 分	身体障がい者	身体障がい児
特 殊 寝 台	-	-
特 殊 マ ッ ト	-	-
特 殊 尿 器	-	-
移 動 用 リ フ ト	-	-
訓 練 い す	-	-
入 浴 補 助 用 具	-	-
体 位 変 換 器	-	-
便 器	-	-
T 字 状 ・ 棒 状 の つ え	-	-
移 動 ・ 移 乗 支 援 用 具	-	-
頭 部 保 護 帽	-	1
特 殊 便 器	-	-
火 災 警 報 器	-	-
自 動 消 火 器	-	-
聴覚障がい者用屋内信号装置	-	-
透 析 液 加 温 器	-	-
ネ ブ ラ イ ザ ー	-	-
電 気 式 た ん 吸 引 器	1	-

点字タイプライター	-	-
視覚障がい者用ポータブルレコーダー	1	-
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	-	-
視覚障がい者用拡大読書器	-	-
盲人用時計	1	-
盲人用体温計	-	-
盲人用体重計	-	-
点字ディスプレイ	-	-
聴覚障がい者用通信装置	-	-
聴覚障がい者用情報受信装置	-	-
人工喉頭	-	-
携帯用会話補助装置	-	-
情報・通信支援用具	-	-
点字図書	-	-
ストマ用具	55	-
紙おむつ	8	8
収尿器	-	-
居宅生活動作補助用具	-	-
合計	66	9

8 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）給付決定の状況

（単位：人）

種 別	給付決定者数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	2
心 臓 機 能 障 が い	6
腎 臓 機 能 障 が い	51
合 計	59

9 自立支援医療（育成医療）

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、4人が受給した。

10 各種手当の状況

(単位：人)

種 別		給付決定者数
特定疾患介護手当		9
重度障がい児支援手当		13
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	3
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当		3

11 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

区 分		実施状況
交付者数		409人
	うち障がい者	47人
	高齢者	362人
交付枚数		18,596枚
利用枚数		7,339枚
利 用 率 （利用枚数/交付枚数）		39.5%
助 成 額		5,349,000円

12 放課後児童健全育成事業

下校後、保護者の就労等により家庭において、保護指導を十分に受けることができない児童を対象に、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的として実施した。（岩舟地域4小学校区内・4学童保育）

13 岩舟地域チャイルドシート購入費助成

満6歳未満の子どもを養育している保護者が子どもの安全を願ってチャイルドシートの購入に要した費用を一部助成する制度です。平成26年4月4日までにチャイルドシートを購入した保護者に対し支給決定を行った。

- ・チャイルドシート購入費助成件数 10件

14 児童手当

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援するという趣旨のもと、子どもを養育する保護者に対し相談受付事務を行った。

- ・児童手当受付件数 249件

15 赤ちゃん誕生祝金事業

赤ちゃんの出産を奨励し、健やかな成長を願い、少子化並びに子育て支援対策に資することを目的に、誕生祝金の申請受付を行った。

事業名	祝金額	受付件数(件)
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	57
	第三子以降 20,000円	

16 児童扶養手当・遺児手当

児童の健全な育成及び福祉の増進を図るため、父母の離婚や死亡等により、父または母と生計を同じくしていない児童や、父または母が重度の障害の状態にある児童について児童扶養手当、父母の一方又は両方が死亡した児童について遺児手当の相談受付事務を行った。

種別	受付件数
児童扶養手当	10
遺児手当	1

介護高齢担当

1 高齢者人口・生活態様別統計

(1) 高齢者人口（岩舟地域（旧岩舟町）4月1日現在）

区分	年度		
	平成24年度	平成25年度	平成26年度
総人口(人)	18,298	18,089	17,853
65歳以上人口(人)	4,606	4,756	4,882
総人口に対する割合(%)	25.17	26.29	27.35

(2) 高齢者生活態様（5～6月調査結果）

高齢者人口		人数(人)	比率(%)
総数		4,882	100
内訳	独居	385	7.9
	高齢者世帯※ (世帯数)	970 (471)	19.9
	その他	3,527	72.2

※ 65歳以上のみで構成される世帯

2 敬老祝賀事業

9月1日（基準日）において、本市に引き続き1年以上居住し、当該年度に85歳、90歳、95歳、100歳、101歳以上の誕生日を迎える高齢者の方に長寿を祝して敬老の日

合わせ敬老祝金を贈呈した。

95歳以下の方への配付は、民生委員の協力を得た。100歳の方については、市長が慶賀訪問した。

区 分	支給額(円)	対象人数(人)
85歳	10,000	123
90歳	20,000	77
95歳	30,000	17
100歳	100,000	5
101歳以上	50,000	7

3 敬老会事業

敬老会事業を実施した自治会等に対し、その地域に在住の80歳以上の高齢者数に1,000円を乗じた額の補助金を交付した。

- ・補助金交付自治会等 27自治会等
- ・補助額 1,621,000円

4 老人クラブ育成指導事業

老人クラブ連合会岩舟支部の活動及び単位老人クラブの社会奉仕活動、生きがい活動、健康づくり活動等の充実のため、指導助成を行った。

- ・単位老人クラブ数 26クラブ
- ・市老人クラブ連合会岩舟支部会員数 1,358人
- ・助成額 単位老人クラブ助成 1,246,000円

5 老人スポーツ大会

老人クラブ連合会岩舟支部主催により、個人・団体競技スポーツ等を行い、クラブ会員の健康増進と親睦並びに交流を図った。

- ・実施日 10月16日(木)
- ・会場 岩舟総合運動場
- ・参加人数 318人

6 はつらつセンター事業

地域住民の参加と協力のもと、自治会公民館等において、各種サービスを提供することにより、高齢者の生きがいと社会参加を促進するとともに、家に閉じこもりがちとなり暮らしの高齢者に対し、社会的孤立感の解消及び自立生活の助長を図った。

- ・事業実施者 自治会等
- ・利用対象者 岩舟地域内に居住するおおむね65歳以上の方
- ・実施施設 地域の公民館、広場等
- ・実施内容 趣味・生きがい活動、教養講座・健康講座の開催、高齢者スポーツ活動、地域における交流活動等

- ・事業実施団体数 12センター（25自治会）
- ・委託料 1,300,000円
- ・実施回数 延べ 1,235回
- ・利用者数 延べ 17,655人

7 高齢者配食サービス事業

在宅で生活するひとり暮らし等の高齢者に対し、健康保持と福祉の増進を図るため、昼食弁当（1食300円）を宅配し、併せて安否確認も行った。

- ・対象者 65歳以上の一人暮らし世帯または高齢者世帯、これに準ずる世帯で調理困難な方
- ・宅配個数 4,849個
- ・宅配人数 60人（実人数）
- ・宅配業者 このひら配食サービス 沼和田町13-3
（株）金時給食センター 柳橋町6-29
新味紀行（株） 大平町西水代2953-12

8 高齢者ふれあい相談員事業

在宅のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯に対し、家庭訪問を通して、時の話題を提供しながら、安否の確認、相談等を行った。

- ・相談員数 61人
- ・訪問世帯数 566世帯

9 日常生活用具購入費助成事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の日常生活の安全を図るため、日常生活用具の購入費助成を行った。

- ・日常生活用具購入費助成状況 (単位：件)

品 目	件 数
老人福祉車	22
小型暖房器具	-
電磁調理器	-
火災警報器	-
自動消火器	-

10 日常生活用具レンタル料助成事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の日常生活の安全を図るため、日常生活用具のレンタル料の一部を助成した。

- ・日常生活用具レンタル料助成状況 (単位：件)

品 目	件 数
電動小型吸引機	-

特殊寝台	-
じょく瘡予防用具	-

11 緊急通報装置設置事業

ひとり暮らしの高齢者及び身体障がい者宅に緊急通報装置を設置し、急病や災害等の緊急時に備えた。

・設置状況 (単位：台)

既設置台数	26年度設置台数	26年度撤去台数	計
52	3	2	53

12 在宅ねたきり老人等介護手当支給事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された高齢者と同居し、常時介護している方に対し、介護者の慰労及び在宅福祉の向上を目的として、月額3,000円の介護手当を支給した。

・在宅ねたきり老人等介護手当支給者数(延べ人数) (単位：人)

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
170	165	335

13 紙おむつ購入助成事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された方で、日常生活において、常時紙おむつが必要な方に対し、月額3,500円の紙おむつ購入費を助成した。

・紙おむつ購入費助成支給者数(延べ人数) (単位：人)

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
145	151	296

14 介護予防・生活支援事業

介護予防や生活支援の必要な在宅のひとり暮らし高齢者等に、在宅生活での自立を目的とした事業を実施した。

(1) 緊急ホームヘルパー派遣事業

- ・利用者数 -人
- ・延べ回数 -回(-時間)

(2) 軽度生活援助員派遣事業

- ・利用者数 2人
- ・延べ利用時間数 (単位：時間)

家事	15
除草	30
植木手入れ	-
大工	-

15 健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業

高齢者の健康保持や健康寿命延伸を目的に、はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧施術料助成券を配付し、施術料の一部について助成した。

- ・事業対象者 市内在住で満 75 歳以上の方
- ・助成券概要 5 枚綴、1 枚につき 800 円の助成
- ・配付実績 7 冊
- ・利用実績 7 枚

16 生きがい活動支援通所事業

在宅のひとり暮らしの高齢者及び家に閉じこもりがちな高齢者に対し、介護予防につながる日常動作訓練、趣味その他の生きがい活動、交流活動等を実施した。

・実施状況

区 分	実施日数 (日)	延べ利用人数 (人)
小野寺ふれあい事業	135	1,076
静和ふれあい事業	144	1,173

17 外出支援サービス事業

車いす使用の身体障がい者及び高齢者等で公共交通機関の利用が困難な方に対し、移送車両の利用を提供し、在宅福祉の充実を図った。

- ・利用者数 17 人
- ・延べ利用回数 313 回

18 小野寺ふれあい館

小野寺ふれあい館の運営管理を実施した。

19 介護保険業務各種受理状況

(単位：件)

内 容	件 数
要介護認定要支援認定申請 相談・受付・入力	714
介護保険被保険者証等再交付申請 受付・発行	33
介護給付費過誤申立 受付・入力 (過年度分のみ)	3
介護保険住所地特例適用届 受付・入力・被保険者証発行	1
転入・転出・転居 資格管理等 (受給資格証明処理)	6
転送希望届申請 受付・入力	1
居宅サービス計画作成依頼届 受付・入力	163
短期入所の 30 日を超える連続利用申請 受付・決定発行	11
短期入所の有効期間の半数超過利用申請 受付・決定発行	-
同居家族がいる場合の生活援助の提供申請 受付・決定発行	-

福祉用具購入費支給申請 受付・入力	7
住宅改修費支給申請 受付・入力・事前教示	24
高額介護サービス費支給申請 受付・入力	69
負担限度額認定証の交付申請 受付・決定発行	219
障がい者控除対象者認定申請 受付・決定発行	82
オムツ使用証明申請 受付・発行	-
介護保険事業者事故報告 受付	-

20 地域包括支援センター事業

(1) 設置状況

岩舟地域包括支援センター 岩舟町静 5133-1 岩舟総合支所健康福祉課内

(2) 介護予防事業

ア 二次予防事業

(ア) 二次予防事業対象者把握事業

65歳以上の高齢者（要支援、要介護認定者を除く）に対して調査票「基本チェックリスト」を送付し、回答していただくことにより、その結果に基づき生活機能が低下しているおそれのある二次予防事業対象者を把握した。

二次予防事業の対象者のうち同意を得られた方を対象に介護予防プログラムを作成し予防事業を行った。

- ・二次予防事業対象者把握状況

基本チェックリストによる対象者数 452人

(イ) 通所型介護予防事業

二次予防事業対象者のうち希望者に対し、要介護状態等となることの予防及び自立した生活を送るための支援を行った。

実施状況

- ・ゆうゆうヘルシー教室

会 場 小野寺ふれあい館、静和地区公民館 各10回/1コース

- ・こころさわやか教室

会 場 静和地区公民館 各3回/1コース 2回実施

	回数(回)	延べ人数(人)
複合型機能向上（ゆうゆうヘルシー教室）	20	215
閉じこもり・認知・うつ予防（こころさわやか教室）	6	59
合 計	26	274

(ウ) 訪問型介護予防事業

上記の教室に参加できる状況であったため、実施者はいなかった。

イ 一次予防事業

(ア) 介護予防普及啓発事業

a 元気あっぷシニア教室

65歳以上の高齢者を対象に介護予防に関する教室を実施した。

- ・会場 岩舟体育館、静和地区公民館 各8回/1コース

実施状況

	回数(回)	延べ人数(人)
運動器機能向上	12	169
栄養改善	2	26
口腔機能向上	2	25
合計	16	220

b 健康福祉まつりでの普及啓発活動

地域包括支援センター、ますます元気サポーターの活動周知と介護予防の普及啓発を目的に実施した。

- ・会場 湯楽々館
- ・実施日 10月19日(日)
- ・スタッフ 運動指導士、ますます元気サポーター10人
地域包括支援センター職員
- ・参加者数 80人
- ・内容 健康体操

c 出前講座等

地域の団体等を対象に、介護予防の普及啓発や健康相談等を実施した。

実施状況

	回数(回)	延べ人数(人)
運動器機能向上	6	215
栄養改善	6	129
口腔機能向上	2	42
認知症予防	3	66
合計	17	452

(イ) 地域介護予防活動支援事業

a ますます元気サポーター活動

地域において介護予防の自発的な活動が広く実施されるよう、サポーター間の情報交換や交流ができる機会を設け、さらには地域活動の場の提供を行った。

- ・ますます元気サポーター数 20人

実施状況

	回数(回)	サポーター 延べ人数(人)	参加者数 (人)
定例会	12	187	
健康福祉・環境まつりにて運動	2	30	80
老人クラブ等への活動支援	14	93	446
合計	27	310	526

(3) 包括的支援事業

ア 介護予防ケアマネジメント業務

要支援該当者に対し、地域において自立した日常生活ができるよう支援した。

サービス計画作成状況 (単位：件)

	件数
地域包括支援センターによる作成件数	22
事業者委託件数	94
合計	116

・サービス担当者会議実施状況

地域包括支援センター主催及び委託事業所実施への参加 84回

・ケアマネジャー支援状況

支援困難ケースに対し、後方支援を実施 65回

・住宅改修・福祉用具購入理由書作成状況

住宅改修 2件

福祉用具 2件

イ 総合相談支援業務

高齢者が住み慣れた地域で安心し、その人らしい生活を継続していくことができるよう、関係者との連携に努めながら、高齢者の心身状況や生活実態を把握し相談支援を行った。

実施状況 (単位：件)

	延べ件数
面接	89
電話相談	106
家庭訪問	433
合計	628

ウ 権利擁護業務

地域住民、民生委員、介護支援専門員などの支援だけでは問題解決できない状況にある高齢者に対し、尊厳ある生活ができるよう権利擁護のための専門的・継続的な支援を行った。

また、関係各課担当と地域包括支援センターが連携し、成年後見制度の活用促進、消費者被害の防止、老人福祉施設等への措置の支援、高齢者虐待への対応、困難事例への対応を行った。

実施状況 (単位：件)

	延べ件数
権利擁護に関すること（面接・電話相談・訪問）	7
高齢者虐待に関すること（面接・電話相談・訪問）	39
高齢者虐待ケース会議	7
合計	53

エ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

(ア) 地域における多職種との連携

- ・実施回数 100回

(イ) 地域ケア会議

- ・実施回数 1回
- ・参加人数 10人

(ウ) 訪問歯科診療連絡会

歯科医師と事業所との顔合わせおよび情報交換の場を提供し、訪問歯科診療についての現状を共有し、連携のための体制づくりを実施した。

実施状況

	日程	参加者数(人)	内容
1回目	7月4日 (金)	8	岩舟地域歯科保健活動の状況について 訪問歯科診療について 他
2回目	9月26日 (金)	23	高齢者の歯科保健の現状について 訪問歯科診療実施歯科医院からの情報提供 他

(4) 任意事業

ア 家族介護支援事業（家族介護者リフレッシュ！教室）

家族介護者の疲労回復と在宅介護について話し合う機会として教室を開催した。

- ・テーマ「疲労回復に効果的な食品や調理方法について講義と試食」
- ・実施内容 管理栄養士の講話と試食、話し合い、ミニゲーム等
- ・実施回数 2回
- ・参加者数 32人

イ 地域自立支援事業（24時間通報体制）

地域包括支援センターへの相談等に随時対応するため夜間等電話相談業務委託を実施した。

ウ 高齢者地域見守り支援事業

地域における認知症高齢者の見守り体制の構築を目的に、認知症に関する広報・啓発活動、徘徊高齢者を早期発見できる仕組みの構築・運動、認知症高齢者に関する知識を深め地域を支えるため、講話を実施した。（一次予防出前講座と同日開催）

- ・実施回数 3回
- ・参加人数 66人

健康増進担当

1 健康増進計画推進事業

6つの重点領域（①栄養・食生活②身体活動・運動③喫煙④こころの健康⑤歯と口の健康⑥健康診査・検診）ことに、ライフステージ別、関係機関別に取り組みを行い、関係機関と連携し健康づくりを推進した。

主な取組

- ・健康福祉・環境まつり等における健康情報の提供
- ・健康づくりポスターコンクールの開催
- ・各種健診・教室等において食、運動に関する知識の普及啓発
- ・健診結果説明会や健診結果等に基づいた健康教室の開催
- ・乳幼児健診において「こころの体温計」について普及啓発
- ・絵本の読み聞かせ事業の推進
- ・学校との連携の下、思春期講演会の開催
- ・歯の健康に関する普及啓発（幼児健診、健康福祉・環境まつりなど）
- ・食生活改善推進団体連絡協議会との共催による栄養教室の開催及び協議会の育成

2 母子保健事業

(1) 妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした方等に対し母子健康手帳を交付した。その際、妊娠・出産についてのアンケートを実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行うことにより、安心して出産を迎えられるよう支援した。

・受理及び交付状況 (単位：人)

妊娠届出数	母子健康手帳交付数		
	妊娠届出	双胎	紛失等
97	105	97	8

(2) 健康診査

ア 妊婦健康診査（数値は、本庁健康増進課で一括計上）

妊婦の健康診査の一層の徹底と経済的支援を図るため、1人につき14回の受診票を交付し、妊婦の健康管理の向上を図った。（母子健康手帳交付時に受診券を配付、医療機関に委託して実施）

イ 妊婦歯科健康診査（数値は、本庁健康増進課で一括計上）

妊婦を対象に口腔衛生の向上を目的とし、市内の歯科医院において、歯科健康診査及び保健指導を行った。

ウ 乳幼児健康診査

乳幼児の育児支援と疾病の早期発見を目的に、身体発育及び精神発達の状況を確認した。また、育児等についての相談・指導や親同士の交流により育児不安の軽減を図った。1歳6か月児や3歳児においては心理職を配置し、親子関係や発達障がいの相談にも応じた。

・実施状況

区分	実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	要観察 (人)	治療中 (人)	要治療 (人)	要精検 (人)
乳児健康診査 (4か月児)	12	113	111	98.2	7	15	-	4

乳児健康診査 (9か月児)	11	94	94	100.0	13	7	-	5
1歳6か月児 健康診査	6	112	111	99.1	35	2	3	2
3歳児 健康診査	6	116	114	98.3	18	6	5	36

エ 2歳児歯科健康診査及び育児相談

う歯の早期発見と知識の普及を目的に、健康診査及び歯科衛生士によるブラッシング指導・フッ素ジェル体験を行った。また、保健師による育児上の保健相談を行った。

(7) 歯科健康診査

実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	う歯のある児 (人)
4	124	99	79.8	3 (3.0%)

(4) 保健師による育児相談

実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	経過観察 (人)
4	99	72	72.7	12 (16.7%)

オ 乳幼児発達相談(二次健診)(数値は、大平総合支所健康福祉課で一括計上)

乳幼児健康診査や相談、訪問等の保健指導において成長発達に遅れがあると疑われる児に対し、医師による診察や専門職による相談指導を行い、児の発達の促進と保護者への育児支援を行った。大平・藤岡・岩舟地域で合同開催し、大平会場で実施した。

カ 乳児先天性股関節脱臼検診(数値は、本庁健康増進課で一括計上)

3~4か月児を対象に委託医療機関において、股関節脱臼の早期発見、適切な療育指導を目的に検診を行った。

(3) 健康教育

ア 両親(母親)教室(数値は、大平総合支所健康福祉課で一括計上)

妊婦と夫に対して、妊娠、分娩等の知識を提供し、お産のリハーサル、お風呂の入れ方、夫の妊婦擬似体験などの体験学習を行った。また、先輩ママやパパを招き、出産や育児の体験談を聞いたり乳児を身近に見たりすることにより、親になる自覚を促した。大平・藤岡・岩舟地域で合同開催し、大平会場で実施した。

イ すくすく教室

すくすく教室では2~5か月児を対象に、よりよい親子関係の育成を目的として、子どもの発達に合わせた育児知識の提供や親同士の交流を図った。

- ・実施回数 8回
- ・参加者延べ数 122組
- ・内容 交流、助産師による講話、離乳食実習、育児相談、身体計測等

ウ 健診事後教室(ちゃいちゃいぐるーぷ、ぺんぎんぐるーぷ)

(数値は、大平総合支所健康福祉課で一括計上)

幼児健康診査等で精神・言語発達面に遅れがある幼児や、子育てに不安を持つ保護者の中で継続支援が必要な親子を対象に、集団遊びや親同士の交流、個別相談を通して、より良い親子関係を築き、幼児の健全な心身の発達が図れるよう支援した。大平・藤岡・岩舟地域で合同開催し、大平会場で実施した。

エ 思春期保健事業

命の大切さを知り、自尊感情・自己肯定感や自己決定能力を高めていくため、思春期講演会を小野寺南小学校・県南健康福祉センターと連携し行った。

対 象	参 加 人 数(人)
小野寺南小学校	生徒 8 保護者等 8

オ だっこだっこ絵本事業

9か月児とその保護者を対象に、親子のふれあいを促進し、豊かな親子関係づくりとゆとりある育児を支援するため、絵本の読み聞かせと絵本の配付を行った。

- ・実施回数 11回(9か月児健康診査終了後)
- ・参加者延べ数 94組

カ フッ素塗布事業

歯の衛生週間行事の一環として、歯質の強化とう歯予防への意識の高揚を図るため、下都賀歯科医師会と1市1町(栃木市・壬生町)との共催で小学1年生と年長児に対しフッ素塗布及び歯科医師による歯の健康相談を行った。(年1回)

- ・フッ素塗布者数 (単位：人)

小学1年生	年長児	合 計
36	29	65

キ よい歯のコンクール(数値は、本庁健康増進課で一括計上)

口腔衛生の普及及び向上を図るため、3歳児健康診査を受診した幼児とその親を対象にコンクール(3歳児の部、親と子の部)を実施し、歯及び口腔の優良な人を表彰した。また、全国で開催されるコンクールの1次審査を兼ねており、成績優秀者は、県南地区の2次審査に推薦した。

(4) 健康相談

ア 子育てサロン

子育てについて適切な相談、助言を行うことで、育児の不安感の軽減を図り、前向きに育児ができるよう支援した。身体計測、個別相談を実施した。

- ・実施回数 12回
- ・参加者延べ数 352人

イ 5歳児発達相談

3歳児健康診査までに発見されにくい高機能自閉症等の発達障がいの早期発見及び支援を行うことにより、幼児の健全育成を図るため、年中児を対象に、市内幼稚園、保育園において発達相談を実施した。

- ・実施状況 (単位：人)

受診数	結 果 内 訳				
	異常なし	要観察	既医療・ 既療育	要精密検査	療育機関等 紹介
150	111	8	7	-	24

ウ 新生児・産婦訪問指導

新生児期の子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して、助言指導することを目的に、保健師、在宅助産師による訪問指導を行った。

- ・指導実数 15件
- ・指導延べ数 20件

エ こんにちは赤ちゃん事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うと共に、親子の心身の状況や養育環境の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対し適切なサービス提供に結びつけることを目的に、保健師、母子保健推進員が家庭訪問を実施した。

- ・訪問数 92件（保健師訪問数38件、母子保健推進員訪問数54件）

(5) 母子保健推進員活動

市が委嘱した母子保健推進員（岩舟地域17人）が、妊産婦や乳幼児等の家庭を訪問し、育児相談等を行った。活動を通し地域と行政のパイプ役を担った。

（単位：件）

活動内容	妊婦関係	乳幼児関係	健診等事業協力	計
件数	85	54	147	286

また、会員相互の連携を図り、母子保健の向上に寄与するため栃木市母子保健推進員協議会を市全体で設置し、研修や交流を行った。（母子保健推進員総数142人）

3 特定健康診査等

メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査及び健診結果説明会、特定保健指導等を行った。

(1) 特定健康診査後期高齢者健康診査及びヤング健診

- ・実施回数 18回
- ・実施場所 岩舟健康福祉センター・岩舟公民館・静和地区公民館

(2) 健診結果説明会

特定健診受診者を対象に、健診結果の正しい理解や自分の生活習慣を見直すきっかけ作りの機会として、個別相談を行った。

- ・実施回数 12回
- ・参加者数 260人

(3) 特定保健指導

区分	対象者数(人)	初回面接指導数(人)	初回面接実施率(%)
積極的支援	28	10	35.7

動機付け支援	76	37	48.7
合計	104	47	45.2

(4) 知って納得！からだスッキリ教室

講座名	実施回数 (回)	参加者数 (人)	内 容
運動教室	12	161	特定健康診査受診者の方を対象に、運動についての知識・実技指導を行った。
栄養教室	4	48	特定健康診査受診者の方を対象に、血糖編とコレステロール編の教室を実施し、栄養指導を行った。

4 健康診査事業(健康増進法による健診)

健康増進法に基づき、健康診査(健康増進法による)、各種がん検診、肝炎ウイルス検査、骨粗しょう症健診及び歯周疾患検診(個別健診)等を行った。

- ・ 集団健診実施回数 18回
- ・ 集団健診実施会場 岩舟健康福祉センター遊楽々館、岩舟公民館、静和地区公民館

5 結核検診事業

結核を早期に発見し、早期治療を図るため、各会場を巡回し胸部レントゲン検査を医療法人宇都宮健康クリニックに委託し行った。

- ・ 実施会場数 33会場
- ・ 受診者数 826人

6 健康づくり事業

(1) 健康教育

市民の健康づくりを推進するため各種の健康教育を行った。

教室名	実施回数 (回)	参加者数 (人)	内 容
健康あつぷ講座	10	104	糖尿病や予備軍の方、関心がある方を対象に、糖尿病の正しい知識の普及啓発と栄養・運動指導を実施し、糖尿病予防のための行動変容を促した。 特に、食後血糖値に焦点をあて、早期に予防・治療に取り組めるよう心がけた。
生涯骨太クッキング	1	10	栄養講話や調理実習を通じ、骨粗鬆症に対する理解を深められるよう指導を行った。
カラダ元気はお口から 「おくちピカピカ健口教室」	1	22	歯周疾患予防の重要性について理解を深め関心を高めることを目的として、

			歯周疾患や生活習慣病との関係についての講演を行った。また、正しいお口のケアの方法や、口腔ケアグッズの使い方の指導を行った。
出前講座（感染症予防、熱中症、脳卒中等）	9	174	地域や団体を対象に集会所等に出向き、健康に関する知識の普及、啓発を行った。

(2) 健康相談・栄養相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行った。

- ・実施回数 9回
- ・延べ相談者数 33人
- ・内容 保健師・管理栄養士による個別相談

(3) 病態別栄養指導

医療機関と連携し、より具体的な栄養指導を行った。

- ・実施回数 3回
- ・延べ相談者数 3人
- ・内容 管理栄養士による個別指導
- ・指導内訳

(単位：人)

高血圧症	-	糖尿病	3	腎臓病	-
脂質異常症	-	肝臓病	-	その他	-

7 自殺予防対策事業

(1) こころの健康相談（カウンセラー）

こころの悩みの軽減及び自殺予防を図るため、うつ・ストレス・不眠等の心の健康問題の個別相談に応じた。

- ・実施回数 10回
- ・相談者数 19人

(2) こころの健康サポーター研修会

住民の身近な存在である傾聴ボランティア団体やますます元気サポーターを対象に、自らの心の健康状態を振り返ると共に、ゲートキーパーの役割を理解し、こころの悩みやサインに気づき適切な支援につなげられる人材の養成を行った。

- ・実施回数 1回
- ・参加者数 40人

(3) こころの健康セミナー

9月の自殺予防週間に合わせ、一般住民を対象に心の健康増進を図るために3回の教室を実施した。

- ・笑いのヨガ 実施回数 2回 参加者数 26人
- ・歯の噛み合わせ 実施回数 1回 参加者数 14人

8 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

小児の感染症予防のため、各種の定期予防接種及び任意の小児インフルエンザ予防接種並びに定期の高齢者インフルエンザ及び任意の肺炎球菌予防接種、また風しん予防緊急対策事業としての風しん抗体検査、風しん予防接種及び麻しん風しん混合予防接種を実施した。

(1) 定期予防接種

各種の定期予防接種対象者に個人通知を行い接種勧奨した。

ヒブ、小児用肺炎球菌、BCG、四種混合（ジフテリア・百日咳・ポリオ・破傷風）、三種混合（ジフテリア・百日咳・破傷風）、不活化ポリオ、麻しん風しん混合（MR）、日本脳炎、二種混合（ジフテリア・破傷風）、子宮頸がん予防、高齢者インフルエンザ接種を予防接種協力医療機関において実施した。

(2) 任意予防接種

小児用インフルエンザ、水痘（10月から定期接種）、おたふくかぜ、B型肝炎、ロタウイルス、高齢者肺炎球菌（10月から定期接種）、風しん抗体検査及びワクチン接種を予防接種協力医療機関において希望者に実施した。

9 地域保健対策推進事業

(1) 健康福祉・環境まつり事業

市民の健康意識の高揚を図るため、第27回健康福祉・環境まつりへ参加した。

・実施日 10月19日（日）

・場 所 岩舟健康福祉センター遊楽々館（単位：人）

番号	実施内容	参加人数
1	健康相談（医師、薬剤師、保健師、管理栄養士）	27
2	骨密度測定、結果説明及び指導	120
3	お口の健康相談、ブラッシング指導、飲み物の酸性度	229
4	栄養クイズ	126
5	頸動脈エコー検査	183
6	がん予防普及啓発	274
7	医師会健康講演会	55
8	AED講習会	68
9	高血圧予防試食配布	300
10	トレーニングルーム体験	14
参加者合計		1,396

(2) 食生活改善地区組織活動

地域住民を対象に 食育活動や食事バランスガイドの普及、食生活改善のための講習会等を行った。

・岩舟支部会員数 14人

・講習会開催回数 3回

・参加人数 323人

(3) 地域看護

妊産婦、乳幼児、成人宅等を訪問し、健康相談及び生活指導等を行った。

・訪問世帯数 75世帯

・保健師訪問指導 151人（延べ人数）

・内訳

（単位：人）

精神保健	14	生活習慣病	5	妊産婦	52	新生児	10
乳児	46	幼児	11	低体重児	1	その他	8
難病	3	心身	1				

10 献血事業

人命を左右する血液の確保のため、栃木市献血会連絡協議会の協力のもと、献血事業を行った。

実施日数(日)	受付(人)	200ml献血(人)	400ml献血(人)	成分献血(人)	献血者計(人)	不適格者(人)
1	16	4	10	-	14	2

第5節 産業振興課

〔総括概要〕

岩舟地域の農業は水稻を基幹として麦、大豆、野菜、果樹、畜産、園芸等を組み合わせた複合経営を基調とし、地域の特色を生かしながら農地の集積と経営規模の拡大を図り、生産コストの低減を図ることで、生産性の高い安定した農業経営を推進してきた。このことから、農業の中心となる担い手を核とした効率的な農業が展開できるような農業生産体制作りのため、認定農業者の育成と農地集積に努めた。

農業就業人口の減少や高齢化などによる農地の遊休化等により耕作放棄地が増加、集落機能が低下し良好な景観の形成に支障が生じつつある。

岩舟地域内の4地区において、多面的機能支払交付金を活用した、農地、水路、農道等の点検や草刈り泥上げといった農地維持活動、水路の更新や生き物調査等の資源向上活動を取組んだ。それら4地区の地域活動組織に対し支援を行った。

獣害対策については、小野寺地区を中心にイノシシ・ニホンジカによる農作物への被害が年々増加傾向にある。このため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

雪害支援については、平成26年2月14日からの降雪による栽培施設の倒壊により、ぶどう、いちご、トマト、きのこ等8品目に甚大な被害が発生した。被災農家の早期作付け開始や経営再開の促進と、岩舟地域における基幹作物としての復興のため、被災農業者向け経営体育成支援事業に取り組み被災農家への支援を行った。

農業振興施設については、地域振興・活性化、農業の6次産業化、雇用促進のために補助事業を活用し設置した7施設があり所管している。6施設において、地域住民組織による施設指定管理者を選定し、それぞれの事業目的に沿った運営について支援を行った。また1施設においては、地域振興・活性化を目的とした6次産業化を図るための農産物加工施設として管理運営を実施した。

林務事業については、林道の安全な通行を確保するため、修繕、維持管理業務を行った。加えて松林の健全育成を目的に松くい虫の被害から防除のため、伐倒駆除等を実施し、松くい虫の被害拡大を防ぐことで、健全な松林の保全を実施した。

商工業振興については、地域の商工業の総合的な改善発展を目指し、岩舟町商工会へ事業費補助金を交付し、岩舟町商工会と連携のうえ商工業の振興を図るとともに、観光情報、イベント情報の共有、発信を行った。

観光振興については、岩舟町観光協会による民間活力により事業を展開している。観光協会を支援しながら宣伝事業や情報発信を実施した。

また、いわふねフルーツパーク（観光農園・農産物直売所）を拠点とした、三疊山東ゾーンや慈覚大師円仁ゆかりの地等の恵まれた自然環境及び歴史・文化等の観光資源を有効活用し観光振興を図った。

地域振興としては、いわふね夏まつり実行委員会を組織し「サマーフェスタinいわふね」を開催することで、地域の活性化に努めた。

農林振興担当

1 農業近代化資金利子補給費

農業者が資本整備の高度化及び農業経営の近代化を図るため融資機関から借り入れた資金に対し利子補給を行い、安定した農業経営の推進について支援を行った。

・利子補給金額 (単位：円)

区 分	上期	
	融資平均残高	利子補給金
下野農協	13,260,000	284,189

※新規融資申請なし

2 経営所得安定対策

食料自給率の向上を図るとともに、農業の有する多面的機能が将来にわたって適切かつ十分に発揮されるようにするため、経営所得安定対策の推進により、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、地域農業の活性化を図った。

(1) 米の直接支払交付金

米の需給均衡と価格の安定を目的として、栃木市農業再生協議会と連携し、農業者及び農業者団体と一体となった生産調整推進の取組を行った。

・水稲生産数量及び面積

対象農業者数	1,188人
水稲生産実施計画書提出農業者数	1,118人
水稲生産数量	2,582,018kg
水稲作付面積 (①)	53,469.3 a
主食用水稲作付面積 (②)	29,199.1 a
差引 (①-②)	24,270.2 a
水稲作付面積に対する 主食用水稲作付面積の割合 (②÷①)	54.6%

(2) 水田活用の直接支払交付金

・戦略作物作付面積 (交付対象面積) (単位：ha)

麦類	133.9
大豆	1.4
そば	1.8
飼料作物	0.3
新規需要米・加工用米	79.6

(3) 農業再生協議会集落推進員会議の開催

経営所得安定対策の円滑な推進と農業者への情報提供を図るため、栃木市農業再生協議会との連携により、農政協力員等会議を開催した。

・会議の開催状況

(単位：人)

開催日	参加者数
3月5日(木)	59

3 農業経営基盤強化促進事業

(1) 経営改善支援活動事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対する認定農業者制度の説明や、経営改善に関する個人指導会の開催、担い手に対する施策や研修等の情報提供などを実施した。

- ・農業経営改善計画認定者数 88人

4 農業団体育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体の指導、育成及び支援を行った。

(1) 岩舟町認定農業者協議会補助金

相互連携を図り、効率的で安定した魅力ある農業経営、自らの経営改善の実践と岩舟地区の農業振興のために活動を行っている認定農業者協議会に対して助成を行った。

- ・補助額 200,000円

(2) 岩舟町農村生活研究グループ協議会補助金

- ・補助額 50,000円

5 畜産振興事業関係

(1) 栃木市畜産協議会岩舟支部

畜産農家が連携し、家畜伝染病の疾病による損耗を防止し、畜産経営の安定を図ることを目的に畜産振興事業を実施した。

- ・事業主体 栃木市畜産協議会岩舟支部
- ・事業内容 各種予防接種の実施（豚オーエスキー予防接種 600頭）
石灰の配付（100kg×6件）

6 農産加工施設管理運営事業

地域農村のコミュニティづくりのため、岩舟ふるさとセンターの運営を行った。

- ・利用状況

施設名	利用日数(日)	利用人数(人)	利用目的
農産加工室	58	376	会議等
研修室	18	360	みそづくり等
合計	76	736	

7 市民農園管理運営事業

農作物づくりを体験する場として農地等を活用することにより、農地の保全を図ると

ともに、農業・食料に対しての理解を深め、食育の推進に資することを目的とし、農園の開設に要する費用を助成した。

- ・利用者数 4人
- ・貸出区画 4区画

8 首都圏農業確立対策事業

首都圏に位置する本市の有利な立地条件を活かし、産地競争に打ち勝てる足腰の強い農業を展開するための機械・施設等の導入や、経営改善等の目的のためのソフト事業に要する費用を助成した。

事業名	実施箇所及び 事業内容	事業費（円）	補助額（円）
水田経営とちぎ モデル条件整備事業	岩舟町曲ヶ島 種子用コンバイン1台 飼料用米粉砕機1台	8,561,400	2,641,000
果樹防霜設備緊急 整備事業	岩舟町静和 梨防霜ファン0.39h a	1,836,000	367,200

9 環境保全型農業直接支払交付金

環境保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者等に、当該活動に必要な経費の一部を交付金として交付した。

事業名	実施箇所及び 事業内容	事業費（円）	補助額（円）
環境保全型農業直接 支払交付金	岩舟町小野寺 有機農業 254 a	203,200	101,600

10 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

(単位：件)

件 名	件 数
耕作証明書	15
農家証明書	3
農家基本台帳の写し	90
耕作（農作業受委託）証明書	—
合 計	108

11 むらづくり施設管理運営事業

指定管理者制度により、むらづくり施設の運営維持管理を実施した。

- (1) 管理運営委託料(年額)

施設名	委託料 (円)
いわふねフルーツパークセンター	7,200,000
岩舟農村環境改善センター	6,200,000
静和ふれあいの郷センター	40,000
下津原ルネッサンスセンター (円仁庵)	—
小野寺ルネッサンスセンター(みすぎ庵)	—
小野寺農産物加工販売センター	—
合 計	13,440,000

(2) 売上等実績

売店名	客 数 (人)	売上額 (円)
いわふねフルーツパークセンター	301,149	285,358,590
岩舟農村環境改善センター	6,243	952,940
静和ふれあいの郷センター	14,427	13,990,145
下津原ルネッサンスセンター (円仁庵)	46,251	38,025,265
小野寺ルネッサンスセンター(みすぎ庵)	28,255	31,501,373
合 計	396,325	369,828,313

12 多面的機能支払交付金事業

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮と地域資源の適切な保安全管理や担い手農家への農地集積を推進するため、地域の共同活動組織の取り組みに対し支援した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

(1) 農地維持支払交付金

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (3,000 円/10 a)		畑 (2,000 円/10 a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
ふるさと古江 21	H26	H30	5年	3,700	1,110,000	436	87,200	299,300
小名路里山を 守る会	H26	H30	5年	2,131	639,300	149	29,800	167,275
静和川活動 組織	H26	H30	5年	16,900	5,070,000	4,000	800,000	1,467,500
沖田の里を 守る会	H26	H30	5年	726	217,800	—	—	54,450

(2) 資源向上支払交付金（共同活動）

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (1,800円/10a)		畑 (1,080円/10a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
ふるさと古江 21	H26	H30	5年	3,700	666,000	436	47,088	178,272
小名路里山を 守る会	H26	H30	5年	2,131	383,580	149	16,092	99,918

(3) 資源向上支払交付金（施設の長寿命化）

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (4,400円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
ふるさと古江 21	H26	H28	3年	3,700	1,628,000	436	87,200	428,800

13 土地改良事業補助金

農業生産性の維持向上のため農業生産基盤整備に係る事業を行う土地改良区に対し支援をした。

(単位：円)

事業名	土地改良区（箇所） 工事内容	事業費	補助額
県単独農業農村整備 事業	大岩藤土地改良区（静地区） 分水場修繕 1箇所	938,000	515,000 内市負担額 (187,000)
	大岩藤土地改良区（都賀地区） 揚水機場排水ポンプ設置 1箇所	700,000	385,000 内市負担額 (140,000)
農業基盤整備促進 事業（H25 繰越）	大岩藤土地改良区（豊岡地区） 暗渠排水整備 A=1.6ha	3,676,320	— H25 支出済額 (367,000)
	岩舟土地改良区（曲ヶ島地区） 排水路整備 L=76m U500×500	2,264,760	— H25 支出済額 (226,000)

農業基盤整備促進事業	大岩藤土地改良区（豊岡地区） 暗渠排水整備 A=1.8ha	4,096,440	400,000
	岩舟土地改良区（曲ヶ島地区） 排水路整備 L=103m U500×500	2,244,240	224,000
市単独土地改良事業 （かんがい排水）	大岩藤土地改良区（静地区） 分水場修繕 1箇所	885,600	177,000
	大岩藤土地改良区（下津原地区） 揚水管修繕 φ1200 1箇所	1,080,000	216,000
	大岩藤土地改良区（下津原②地区） 揚水管交換 φ50 L=2.3m	192,240	38,000
	大岩藤土地改良区（下津原③地区） 揚水管交換 φ125 L=4m	165,240	33,000
	大岩藤土地改良区（西山田地区） 分水場修繕 1箇所	213,256	42,000
	岩舟土地改良区（静和地区） 井戸水中ポンプ入替 1箇所	2,230,000	446,000
	岩舟土地改良区（赤羽根地区） U字溝整備 L=42m	648,000	129,000
	岩舟土地改良区（赤羽根2地区） 揚水管工事 L=140m	367,500	73,000
	岩舟土地改良区（羽抜地区） 井戸水中ポンプ修繕 1箇所	1,287,684	257,000
	岩舟土地改良区（静和駅北地区） 揚水管工事 L=45.4m	311,555	62,000
岩舟土地改良区（御門地区） 機場水中ポンプ設置 1箇所	251,640	50,000	

14 農村公園管理事業

農村地域の憩いの場となる農村公園の維持管理を実施した。

（単位：円）

名称	場所	維持管理委託先	委託料
三谷農村公園	岩舟町三谷 132 番地 2	三谷区	80,000
中妻農村公園	岩舟町小野寺 4698 番地	中妻自治会	80,000
羽抜農村公園	岩舟町静 4199 番地 1	羽抜区	80,000
御門農村公園	岩舟町静 3604 番地 2	御門自治会	80,000

15 治山林道事業

林道の維持管理業務として、除草業務や舗装の修繕工事等を実施した。

- (1) 林道広戸・三谷線維持管理業務委託
 - ・委託費 290,300円
 - ・事業内容 除草業務（延長2.8km）
- (2) 林道山中・広戸線維持管理業務委託
 - ・委託費 221,200円
 - ・事業内容 除草業務（延長2.9km）
- (3) 林道広戸・三谷線維持管理業務委託
 - ・委託費 271,200円
 - ・事業内容 側溝の堆積した落ち葉の除去等（延長2.8km）
- (4) 林道山中・広戸線維持管理業務委託
 - ・委託費 285,100円
 - ・事業内容 側溝の堆積した落ち葉の除去等（延長2.9km）
- (5) 林道修繕工事（舗装修繕等13か所） 199,800円

16 とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

平成20年度から元気な森づくり推進市町村交付金事業（とちぎの元気な森づくり県民税事業）に取り組み、荒廃した里山の整備等を実施した。

- (1) 将来まで守り育てる里山林管理事業
里山林の維持管理を地元組織（村檜神社を守る会）に委託した。
 - ・実施箇所 岩舟町小野寺地内（村檜神社周辺）
 - ・事業量 5ha
 - ・委託料 250,000円
- (2) 通学路や住宅周辺の安心・安全確保のための里山林整備事業
里山林の刈払いによる維持管理を実施した。
 - ・実施箇所 岩舟町静地内（羽抜地区）
 - ・事業量 0.7ha
 - ・委託料 35,000円
- (3) 森を育む人づくり事業
NPO法人渡良瀬エコビレッジによる里山体験活動等を補助金により支援した。
 - ・実施箇所 岩舟町小野寺地内
 - ・事業量 イベント等回数5回、参加人数合計85人
 - ・補助額 330,000円
- (4) 木とのふれあい体験事業
イベント開催（いわふね軽トラ市）にあわせて木工教室を開催した。
 - ・実施日 10月5日（日）
 - ・実施場所 いわふねフルーツパーク第2駐車場
 - ・参加人数 80人
 - ・事業費 100,000円

17 松くい虫防除委託事業

松くい虫被害対策として、高度公益機能森林及び地区保全森林への被害拡大を防ぐために補助事業を活用し、駆除事業として衛生伐を実施した。

事業区分	委託期間	実施箇所	事業量	事業費(円)
衛生伐	1月21日(水) ～2月27日(金)	静、新里、三谷地内	被害木の処理 95 m ³ 不用木の処理 30 本	2,052,000

18 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

・イノシシ、ニホンジカの個体調整による駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
岩舟地域全域	5月1日(木)～3月15日(日)	イノシシ251頭、ニホンジカ15頭

商工観光担当

1 商工業振興

(1) 商工団体の育成及び助成

岩舟町商工会に対し助成を行った。(単位：円)

名 称	事 業 費	補助額	備 考
岩舟町商工会事業費補助金	43,792,027	8,075,000	商工会事業助成

(2) 産業振興活動

岩舟地域の活性化と産業の振興を図るため、商工業・農業、観光団体及び市が連携し、「いわふね軽トラ市」を実施した。

- ・実施日 10月5日(日)
- ・場 所 いわふねフルーツパーク第2駐車場
- ・主 催 いわふね軽トラ市実行委員会
- ・来場者 約800人
- ・事業費 287,297円(負担金100,000円)

2 制度融資

(1) 中小企業経営近代化資金利子補給金

中小企業向け資金融資利用者の利子の一部を補助し、その負担を軽減した。

- ・交付件数 31件
- ・交付金額 304,000円

(2) 経営安定関連保証（セーフティネット保証）認定状況

（中小企業信用保険法第2条第4項第1～8号）

（単位：件）

保険法	適用事項	平成26年度	平成25年度	平成24年度
第1号	再生手続申立等関係	—	—	—
第2号	事業活動の制限関係	—	—	—
第3号	地域・業種関係	—	—	—
第4号	地域関係	—	—	—
第5号	業種関係	1	4	15
第6号	破綻金融機関関係	—	—	—
第7号	金融機関経営合理化関係	—	—	—
第8号	RCC譲渡関係	—	—	—
合計		1	4	15

3 観光振興宣伝事業

岩舟地域は、一年中花を楽しめる「とちぎ花センター」、家族で自然が満喫できる「みかも山公園」、季節ごとに果実・野菜の摘み取り体験ができる「いわふねフルーツパーク」など集客力に優れた観光資源を有している。

これらの豊かな観光資源を生かすために、観光パンフレット等を制作・配布するとともに、観光展等への参加やマスメディアの活用を行うなど観光宣伝事業を積極的に展開し、観光誘客に努めた。

(1) 観光パンフレット等の制作・配布

- ・観光パンフレット
- ・岩舟町ハイキングマップ

(2) いわふねブランド創生事業

東京スカイツリーのとちまるショップにおいて、いわふねブランド品である「ぶどう・梨」のPRを行った。また、いわふねブランドキャラクター「コスもん」によりイベント等でPR活動を行った。

(3) 観光展等への参加

北関東3県ウマイもん合戦in桐生

- ・実施日 11月15日（土）～11月16日（日）
- ・場所 群馬県桐生市

(4) 観光協会関係

岩舟町観光協会（民活型）が実施する観光行事や観光案内・PR事業等に対し、補助金を交付した。

- ・岩舟町観光協会事業補助金 1,000,000円

4 観光行事推進事業

岩舟地域の観光の振興と活性化を図るため、下記の行事を実施した。

(1) サマーフェスタinいわふね

- ・実施日 8月9日(土)
- ・場所 岩舟総合運動場
- ・主催 いわふね夏まつり実行委員会
- ・来場者 約3,900人

(2) はなやかな町づくり事業

コスモス等の群生地やコスモスロードを形成することにより、観光客を花で迎え、おもてなしの向上と美しい景観づくりの推進を図った。

- ・実施団体 7団体
- ・面積 約12,000㎡

5 観光施設等管理事業

- ・首都圏自然歩道維持管理
- ・小野寺憩いの森維持管理
- ・三轟山棚岩遊歩道維持管理
- ・岩船山人車鉄道跡遊歩道排水路管理
- ・慈覚大師誕生地公衆用トイレ維持管理
- ・慈覚大師誕生地駐車場維持管理
- ・大慈寺園地公衆用トイレ維持管理

第 6 節 都市建設課

〔総括概要〕

都市建設課の主な分掌事務は、道路、橋りょう、河川水路及び公園の管理、整備、災害復旧、占用許可等に関する事務、市営住宅等の管理に関する事務、街路事業及び土地区画整理事業の施行に関する事務である。

公共物管理については、道水路敷等の適正管理に努めるため、私有地との境界の確定や、道水路等の占用について指導、監督を行った。

道路管理については、直営による早急な対応を実施したほか、常に安全で快適な道路の通行を確保するため、道路維持補修業務委託を岩舟地域全域において実施した。

河川管理については、堆積土砂の浚渫や除草を実施した。また、自治会等における道路・水路の清掃などの愛護活動を支援することで、道路・河川の環境や美化活動に対する意識の高揚に努めた。

公園管理については、岩舟地域内 19 か所の公園を安全で快適に利用できるよう公園の清掃、除草、遊具等の施設管理を行った。

市営住宅管理については、昭和 53 年度に建設した岩舟西根南市営住宅の倉庫が老朽化していたため新たにプレハブ倉庫を 1 個購入した。

岩舟駅周辺地区整備事業としては、今後の事業進捗に向け、岩舟駅周辺地区整備基本構想の策定を行った。

道路整備事業については、地域住民の日常生活の安全性、利便性の向上、または快適な生活環境の確保に資するため、岩舟町和泉地内 I225 号線ほか 2 か所の道路改良工事や、老朽化した舗装を修繕するため、岩舟町小野寺地内 I5 号線ほか 2 か所の舗装修繕工事を実施した。

このほか地域の生活道路として、安全と円滑な通行を確保するため、岩舟町鷺巣地内 I223 号線ほか 2 か所の用地測量業務を実施するとともに、岩舟町鷺巣・静地内市道 I614 号線ほか 1 路線の道路改良事業の用地取得を行った。

管理担当

1 道路占用許可関係

(単位：件)

申 請 内 容	件 数
市道道路占用許可申請	55
占用廃止届	5
計	60

2 各種申請・手続関係

(単位：件)

内 容	件 数
境界確認申請	47
切絵図謄本交付・閲覧等申請	37
市有財産用途廃止申請	3
法定外公共物使用許可申請等	14
道路工事施工承認申請	13
放流同意申請書（道路・河川）	10
計	124

3 道路管理関係

(1) 道路維持管理業務委託

(単位：円)

委 託 名	委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額
	町 名	路 線 名		
側溝等清掃業務	岩舟町下津原ほか		排出土砂処分	923,400
市道除草業務	岩舟町三谷ほか	I324号線ほか	除草業務	475,200
道路維持補修業務等	岩舟地域全域		道路維持補修等	9,836,748
樹木伐採業務	岩舟町鷺巣ほか	I324号線ほか	樹木伐採	1,047,600
計				12,282,948

(2) 道路維持補修

(単位：円)

維持補修内容	維持補修箇所		補修内容	金 額
	町 名	路 線 名 等		
道路照明等	岩舟町三谷ほか	I382号線ほか	照明灯修繕	256,068

(3) 河川・水路維持補修

(単位：円)

維持補修内容	維持補修箇所		補修内容	金 額
	町 名	河 川 名 等		
水路維持工事	岩舟町羽田	羽田水路	土砂浚渫	702,000

(4) 工事用原材料

(単位：円)

材 料 名	単 位	数 量	金 額
常温合材	t	3.6	120,528
切込碎石・川砂	m ³	32	140,000
側溝蓋	枚	38	227,232
側溝	本	23	720,360
計			1,208,120

4 都市公園等管理関係

(1) 施設の維持補修 (単位：円)

補修内容	金額
遊具修繕（中久保第一公園・静和東公園）	303,480
トイレ、フェンス等修理（中久保第一公園ほか）	361,184
計	664,664

(2) 業務委託 (単位：円)

業務名	公園名	金額
公園管理業務 （清掃、施設の管理保全）	中久保第一公園、中久保第二公園、 小山公園	147,673
除草等業務	中久保第一公園、中久保第二公園、 小山公園、静和明神前公園、中久保 調整池	981,136
樹木伐採業務	小山公園	108,000
計		1,236,809

(3) 各種許可申請及び届出 (単位：件)

内容	件数
公園内における行為の許可申請	－
占用許可申請	－

5 公営住宅管理関係

(1) 市営住宅管理戸数 (単位：戸)

種別構造 団地名	簡易耐火二階建
岩舟西根南市営住宅	1
計	1
退去戸数	－
入居戸数	－

(2) 市営住宅維持管理費

- ・市営住宅の小破修繕工事 －件 －円
- ・除草等業務委託 －件 －円

都市建設担当

1 岩舟駅周辺地区整備事業関係

(1) 業務委託

業務名	委託箇所		委託内容	委託料(円)	備考
	町名	路線名			
基本構想策定業務委託	岩舟町鷺巣・静地内 (岩舟駅周辺地区)		基本構想策定	496,800	
計				496,800	

2 道路工事関係

(1) 道路改良工事

工事箇所		工事内容			工事金額(円)	備考
町名	路線名	延長(m)	幅員(m)	その他		
岩舟町和泉	I225号線	160.0	5.0	-	10,378,800	
岩舟町下津原	I98号線	122.5	5.0	-	11,934,000	
岩舟町鷺巣・静	I614号線	204.6	6.0	-	28,792,000	翌年繰越
計					51,104,800	

(2) 交通安全施設整備工事

工事箇所		工事内容			工事金額(円)	備考
町名	路線名	延長(m)	幅員(m)	その他		
岩舟町鷺巣外	I324号線	40.0	0.5	-	1,652,400	
岩舟町静和外	I261号線	1706.7	0.15	-	918,000	
計					2,570,400	

(3) 舗装修繕工事

工事箇所		工事内容			工事金額(円)	備考
町名	路線名	延長(m)	幅員(m)	その他		
岩舟町小野寺	I5号線	170.0	4.7~5.8	-	7,668,000	
岩舟町新里	I70号線	366.0	5.0	-	3,672,000	
岩舟町静	I212号線	211.0	2.2~3.0	-	1,371,600	
計					12,711,600	

3 業務委託関係

道路整備事業業務委託

業務名	委託箇所		委託内容	委託料(円)	備考
	町名	路線名			
用地測量	岩舟町鷺巣	I223号線	用地・物件調査	3,780,000	
用地測量	岩舟町鷺巣・静	I614号線	用地・物件調査	2,916,000	

用地測量	岩舟町静	I388号線	用地・物件調査	3,888,000	
計				10,584,000	

4 用地取得関係

用地取得箇所		用地 (筆)	補償 (件)	金額(円)	備考
町名	路線名				
岩舟町鷺巣・静	I614号線	6	3	27,585,320	
岩舟町静	I388号線	3	5	7,153,408	
計				34,738,728	

5 登記関係

(単位：筆)

内 容	筆 数
分 筆 (代位)	12
地 積 更 正 (代位)	2
名義人表示変更・更正 (代位)	—
相 続 (代位)	—
所 有 権 移 転	14
計	28

第 1 4 章 会計課

〔総括概要〕

会計管理者の会計事務を補助する会計課の主な業務は、会計管理者の職務権限である支出負担行為の確認と支出命令の審査、現金（有価証券を含む）や物品の出納及び保管、小切手の振出し、現金や財産の記録管理、決算の調製である。

これらの事務については、公正の確保のため、法令、条例、規則等及び予算に基づき適法かつ適正な処理に当たるとともに、財政健全化の視点に立ち、その執行に努めた。

支出命令の審査については、支出命令書（支出調書）、請求書、支出負担行為決議書及びこれらの関係書類の精査に努めた。

市税、地方交付税、国・県支出金、使用料、手数料、市債等の公金の収納については、これらを的確に把握の上、収入確定への一連の事務処理を行った。

歳計現金、歳計外現金、運用基金及び積立基金の保管については、常に収支状況を把握し、低金利の厳しい状況の中、ペイオフ対策を踏まえ、定期性預金、国債及び流動性預金により収益（利子）の確保に努めた。

また、公金の収納及び支払事務を取り扱っている指定金融機関及び収納事務を取り扱っている収納代理金融機関5行に対する検査を行った。

なお、今年度の現金受払状況の受高は115,570,446,816円、払高は109,970,660,768円となっている。

審査担当

1 月別支払状況

区 分	件数(件)	金額(円)
26年 4月	1,799	5,688,639,518
5月	6,851	5,461,490,554
6月	7,713	8,546,162,347
7月	8,489	8,284,161,931
8月	7,213	6,667,022,007
9月	6,385	11,177,256,762
10月	8,914	7,281,499,358
11月	7,558	6,556,201,695
12月	7,897	8,713,967,320
27年 1月	9,416	7,599,527,409
2月	8,069	7,557,776,616
3月	9,391	17,541,167,655
4月	10,164	7,559,002,468

5月	1,196	1,336,785,128
合計	101,055	109,970,660,768

2 資金運用状況

- ・預金等の種類 大口定期預金・スーパー定期預金・普通預金・国債
- ・運用回数 144回
- ・運用資金累計（延べ）額 37,271,735,356円（普通預金分を除く）
- ・運用収益（利子）額 17,833,423円

区分	会計・基金名	運用回数(回)	運用資金累計(延べ)額(円)	運用収益(利子)額(円)
歳計現金	一般会計	3	1,000,000,000	1,288,330
	国民健康保険特別会計	1	-	2,270
	後期高齢者医療特別会計	2	-	16,001
	介護保険特別会計（保険事業勘定）	2	-	162,975
	介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）	2	-	118
	下水道特別会計	2	-	131,098
	農業集落排水特別会計	2	-	14,550
	医療福祉モール特別会計	2	-	119
	千塚町上川原産業団地特別会計	1	-	36
	寺尾財産区特別会計	2	-	4,621
	小計	19	1,000,000,000	1,620,118
運用基金	保護費即時払基金	1	-	8
	奨学基金	2	-	8,956
	土地開発基金	8	110,277,093	58,109
	印紙等購買基金	2	-	686
	小計	13	110,277,093	67,759
積立基金	財政調整基金	19	23,457,759,854	5,939,661
	減債基金	9	6,764,814,634	2,710,845
	大澤基金	5	799,638,815	1,281,358
	庁舎建設基金	5	818,990,359	683,951
	土地総合調整基金	3	145,206,222	79,748
	地域福祉基金	6	549,984,314	431,658
	栃木駅周辺地区景観形成基金	1	631,859	474
	大宮南小学校教育振興基金	2	700,000	531
	スポーツ振興基金	1	13,755,676	10,316
	ふるさと文化振興基金	3	40,000,000	22,058
	図書館振興基金	2	21,300,000	15,988
	保険財政調整基金	3	20,878,174	12,844
	介護給付費準備基金	7	699,401,312	994,732
寺尾財産区運営基金	3	92,968,696	282,583	

市民協働まちづくりファンド	2	-	1,168
聖地公園管理基金	3	51,607,000	39,152
皆川地区振興基金	3	28,584,354	85,835
同和対策住宅新築資金等借入償還基金	2	57,423,429	49,080
罹災救助基金	3	23,285,154	30,831
義務教育施設整備基金	6	380,789,152	370,978
ふるさと整備事業基金	5	119,121,659	56,899
地域医療対策基金	7	1,993,921,989	2,948,887
中山間地域農村環境保全基金	1	10,033,811	7,133
西方さくら基金	1	4,681,585	2,341
東日本大震災復興推進基金	3	20,980,215	13,947
再生可能エネルギー普及促進基金	2	-	200
小野寺地区市有林管理基金	2	-	599
マスコットキャラクター応援基金	0	-	0
小計	109	36,116,458,263	16,073,797
歳入歳出外現金	3	45,000,000	71,749
合計	144	37,271,735,356	17,833,423

※ 運用資金累計(延べ)額は普通預金分を除く

出納担当

1 会計

(1) 現金受払状況

(単位：円)

区分		受高	払高	残高
会計名				
一般会計		68,975,420,977	64,935,677,611	4,039,743,366
特別会計	国民健康保険	19,239,987,652	18,755,484,495	484,503,157
	後期高齢者医療	1,660,187,900	1,648,055,096	12,132,804
	介護保険(保険事業勘定)	13,075,048,316	12,841,033,175	234,015,141
	介護保険(介護サービス事業勘定)	43,522,658	42,383,454	1,139,204
	下水道	4,843,181,243	4,690,456,418	152,724,825
	農業集落排水	342,753,246	333,169,560	9,583,686
	医療福祉モール	52,368,294	51,285,251	1,083,043
	千塚町上川原産業団地	1,094,781,036	1,026,925,905	67,855,131
	寺尾財産区	29,439,149	23,855,013	5,584,136
運用	保護費即時払基金	505,981	505,981	-
	奨学基金	62,525,768	8,406,000	54,119,768

基金	土地開発基金	110,339,521	-	110,339,521
	印紙等購買基金	36,120,750	33,924,800	2,195,950
一時借入金		-	-	-
歳入歳出外現金		6,004,264,325	5,579,498,009	424,766,316
合 計		115,570,446,816	109,970,660,768	5,599,786,048

(2) 会計別歳入歳出

ア 一般会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 市税	20,366,390,000	23,818,350,282	21,920,995,080	170,098,333	1,727,256,869
2 地方譲与税	587,002,000	570,463,009	570,463,009	-	-
3 利子割交付金	38,100,000	32,451,000	32,451,000	-	-
4 配当割交付金	72,000,000	135,278,000	135,278,000	-	-
5 株式等譲渡所得割交付金	12,100,000	73,830,000	73,830,000	-	-
6 地方消費税交付金	1,744,000,000	1,882,769,000	1,882,769,000	-	-
7 ゴルフ場利用税交付金	414,500,000	367,933,440	367,933,440	-	-
8 自動車取得税交付金	113,500,000	87,935,000	87,935,000	-	-
9 地方特例交付金	98,917,000	95,644,000	95,644,000	-	-
10 地方交付税	10,790,309,000	10,988,222,000	10,988,222,000	-	-
11 交通安全対策特別交付金	23,400,000	21,217,000	21,217,000	-	-
12 分担金及び負担金	542,593,000	539,724,221	525,606,841	1,421,800	12,695,580
13 使用料及び手数料	883,108,000	941,848,789	870,493,757	1,529,520	69,825,512
14 国庫支出金	7,866,800,000	6,921,806,836	6,921,806,836	-	-
15 県支出金	5,632,508,000	4,265,080,232	4,265,080,232	-	-
16 財産収入	301,077,000	319,158,878	319,158,878	-	-
17 寄附金	45,633,000	38,118,693	38,118,693	-	-
18 繰入金	4,687,127,000	4,683,263,648	4,683,263,648	-	-
19 繰越金	4,022,984,863	4,022,985,400	4,022,985,400	-	-
20 諸収入	5,137,831,000	5,419,663,410	5,110,269,163	2,530,572	306,863,675
21 市債	8,098,117,000	6,041,900,000	6,041,900,000	-	-
合 計	71,477,996,863	71,267,642,838	68,975,420,977	175,580,225	2,116,641,636

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 議会費	454,822,000	437,583,801	-	17,238,199
2 総務費	9,685,530,100	8,947,128,874	244,364,000	494,037,226
3 民生費	22,253,719,000	20,530,707,879	715,157,000	1,007,854,121
4 衛生費	6,735,116,000	6,382,594,655	-	352,521,345
5 労働費	80,152,000	78,912,533	-	1,239,467
6 農林水産業費	3,584,894,000	2,246,267,702	1,152,128,000	186,498,298
7 商工費	3,728,363,000	3,574,100,497	124,701,000	29,561,503
8 土木費	6,175,835,763	5,619,380,482	414,183,000	142,272,281
9 消防費	2,833,996,000	2,537,336,547	46,974,600	249,684,853
10 教育費	9,088,773,000	7,785,386,710	884,939,400	418,446,890
11 災害復旧費	8,000	-	-	8,000
12 公債費	6,820,234,000	6,796,277,931	-	23,956,069
13 予備費	36,554,000	-	-	36,554,000
合計	71,477,996,863	64,935,677,611	3,582,447,000	2,959,872,252

イ 国民健康保険特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 国民健康保険税	4,430,806,000	6,353,381,627	4,425,403,370	214,508,297	1,713,469,960
2 一部負担金	8,000	-	-	-	-
3 使用料及び手数料	2,452,000	2,844,640	2,844,640	-	-
4 国庫支出金	4,396,005,000	4,440,383,058	4,440,383,058	-	-
5 療養給付費等交付金	884,826,000	838,622,705	838,622,705	-	-
6 前期高齢者交付金	4,182,185,000	4,182,183,349	4,182,183,349	-	-
7 県支出金	1,207,557,000	1,165,471,907	1,165,471,907	-	-
8 共同事業交付金	2,028,831,000	2,027,460,329	2,027,460,329	-	-
9 財産収入	56,000	12,844	12,844	-	-
10 繰入金	1,954,724,000	1,954,723,730	1,954,723,730	-	-
11 繰越金	144,118,000	144,118,796	144,118,796	-	-
12 諸収入	20,783,000	59,836,673	58,762,924	-	1,073,749
合計	19,252,351,000	21,169,039,658	19,239,987,652	214,508,297	1,714,543,709

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	332,197,000	296,741,672	-	35,455,328
2 保険給付費	12,528,937,000	12,333,634,416	-	195,302,584
3 後期高齢者支援金等	2,516,393,000	2,516,392,084	-	916
4 前期高齢者納付金等	1,952,000	1,951,629	-	371
5 老人保健拠出金	162,000	95,946	-	66,054
6 介護納付金	1,160,181,000	1,160,180,520	-	480
7 共同事業拠出金	2,285,546,000	2,059,131,699	-	226,414,301
8 保健事業費	119,883,000	92,134,176	-	27,748,824
9 積立金	16,075,000	16,031,844	-	43,156
10 公債費	165,000	-	-	165,000
11 諸支出金	280,616,000	279,190,509	-	1,425,491
12 予備費	10,244,000	-	-	10,244,000
合計	19,252,351,000	18,755,484,495	-	496,866,505

ウ 後期高齢者医療特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 後期高齢者医療保険料	1,186,591,000	1,169,100,139	1,161,136,591	1,197,898	6,765,650
2 使用料及び手数料	203,000	242,650	242,650	-	-
3 寄附金	2,000	-	-	-	-
4 繰入金	441,493,000	439,661,480	439,661,480	-	-
5 繰越金	14,848,000	14,848,909	14,848,909	-	-
6 諸収入	56,498,000	44,298,270	44,298,270	-	-
合計	1,699,635,000	1,668,151,448	1,660,187,900	1,197,898	6,765,650

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	88,933,000	81,905,018	-	7,027,982
2 後期高齢者医療広域連合納付金	1,545,437,000	1,520,980,081	-	24,456,919
3 後期高齢者健診事業費	59,458,000	42,561,397	-	16,896,603
4 諸支出金	3,761,000	2,608,600	-	1,152,400
5 予備費	2,046,000	-	-	2,046,000
合計	1,699,635,000	1,648,055,096	-	51,579,904

エ 介護保険特別会計（保険事業勘定）

・歳入

（単位：円）

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 保険料	2,317,901,000	2,400,931,372	2,341,865,501	12,640,738	46,425,133
2 分担金及び負担金	2,000	-	-	-	-
3 使用料及び手数料	303,000	496,100	496,100	-	-
4 国庫支出金	2,950,672,000	2,869,529,469	2,869,529,469	-	-
5 支払基金交付金	3,615,565,000	3,527,546,460	3,527,546,460	-	-
6 県支出金	1,816,338,000	1,766,228,148	1,766,228,148	-	-
7 財産収入	1,526,000	994,732	994,732	-	-
8 寄附金	2,000	-	-	-	-
9 繰入金	2,154,830,000	2,154,826,000	2,154,826,000	-	-
10 繰越金	334,963,000	334,963,797	334,963,797	-	-
11 諸収入	78,203,000	78,598,109	78,598,109	-	-
12 市債	2,000	-	-	-	-
合 計	13,270,307,000	13,134,114,187	13,075,048,316	12,640,738	46,425,133

・歳出

（単位：円）

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	411,416,000	389,786,965	-	21,629,035
2 保険給付費	12,383,072,000	12,020,178,043	-	362,893,957
3 財政安定化基金拠出金	2,000	-	-	2,000
4 積立金	1,526,000	994,732	-	531,268
5 地域支援事業費	325,778,000	297,539,476	-	28,238,524
6 公債費	4,000	-	-	4,000
7 諸支出金	146,399,000	132,533,959	-	13,865,041
8 予備費	2,110,000	-	-	2,110,000
合 計	13,270,307,000	12,841,033,175	-	429,273,825

オ 介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）

・歳入

（単位：円）

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 サービス収入	41,387,000	39,163,505	39,163,505	-	-
2 繰入金	3,883,000	3,883,000	3,883,000	-	-
3 繰越金	1,000	396,972	396,972	-	-
4 諸収入	5,000	79,181	79,181	-	-
合 計	45,276,000	43,522,658	43,522,658	-	-

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 事業費	45,276,000	42,383,454	-	2,892,546

カ 下水道特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 分担金及び負担金	47,453,000	93,459,940	71,992,440	3,260,060	18,207,440
2 使用料及び手数料	1,185,139,000	1,236,371,491	1,214,575,778	2,736,149	19,059,564
3 国庫支出金	478,394,000	431,354,000	431,354,000	-	-
4 繰入金	2,151,952,000	2,151,952,000	2,151,952,000	-	-
5 繰越金	125,168,200	125,168,418	125,168,418	-	-
6 諸収入	3,832,000	21,396,107	21,338,607	-	57,500
7 市債	966,500,000	826,800,000	826,800,000	-	-
合計	4,958,438,200	4,886,501,956	4,843,181,243	5,996,209	37,324,504

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	350,691,000	340,687,317	-	10,003,683
2 公共下水道費	1,414,441,200	1,207,074,795	129,640,800	77,725,605
3 流域下水道費	931,335,000	905,621,109	-	25,713,891
4 公債費	2,250,471,000	2,237,073,197	-	13,397,803
5 予備費	11,500,000	-	-	11,500,000
合計	4,958,438,200	4,690,456,418	129,640,800	138,340,982

キ 農業集落排水特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 分担金及び負担金	2,198,000	5,157,150	2,710,625	120,900	2,325,625
2 使用料及び手数料	70,746,000	72,207,548	70,538,152	279,210	1,390,186
3 繰入金	252,653,000	252,653,000	252,653,000	-	-
4 繰越金	16,084,000	16,254,919	16,254,919	-	-
5 諸収入	3,000	596,550	596,550	-	-
合計	341,684,000	346,869,167	342,753,246	400,110	3,715,811

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	30,131,000	29,142,183	-	988,817
2 農業集落排水事業費	83,521,000	80,996,327	-	2,524,673
3 公債費	223,032,000	223,031,050	-	950
4 予備費	5,000,000	-	-	5,000,000
合 計	341,684,000	333,169,560	-	8,514,440

ク 医療福祉モール特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 財産収入	49,471,000	50,551,559	50,551,559	-	-
2 繰入金	1,559,000	1,559,000	1,559,000	-	-
3 繰越金	257,000	257,616	257,616	-	-
4 諸収入	1,000	119	119	-	-
合 計	51,288,000	52,368,294	52,368,294	-	-

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 医療福祉モール事業費	12,102,000	12,100,880	-	1,120
2 公債費	39,186,000	39,184,371	-	1,629
合 計	51,288,000	51,285,251	-	2,749

ケ 千塚町上川原産業団地特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 繰入金	161,381,000	161,381,000	161,381,000	-	-
2 諸収入	1,000	36	36	-	-
3 市債	939,600,000	933,400,000	933,400,000	-	-
合 計	1,100,982,000	1,094,781,036	1,094,781,036	-	-

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 産業団地造成事業費	1,100,979,000	1,026,925,905	73,079,443	973,652
2 公債費	3,000	-	-	3,000
合 計	1,100,982,000	1,026,925,905	73,079,443	976,652

コ 寺尾財産区特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 県支出金	1,000	-	-	-	-
2 財産収入	26,003,000	26,060,343	26,060,343	-	-
3 繰入金	1,000	-	-	-	-
4 繰越金	1,466,000	1,587,761	1,587,761	-	-
5 諸収入	313,000	1,791,045	1,791,045	-	-
合 計	27,784,000	29,439,149	29,439,149	-	-

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 議会費	1,295,000	1,211,489	-	83,511
2 総務費	26,136,000	22,643,524	-	3,492,476
3 土木費	3,000	-	-	3,000
4 予備費	350,000	-	-	350,000
合 計	27,784,000	23,855,013	-	3,928,987

(3) 口座による自動払込分 (1件あたり10円)

科 目	件数 (件)	手数料 (円)
市県民税	1,633	16,330
固定資産税・都市計画税	7,697	76,970
軽自動車税	1,815	18,150
国民健康保険税	5,489	54,890
介護保険料	686	6,860
後期高齢者医療保険料	1,248	12,480
市営住宅使用料	458	4,580
保育料	1,690	16,900
学童保育料	838	8,380
住宅新築資金貸付金	10	100
奨学資金貸付金	118	1,180
公共下水道受益者負担金	4	40
配食サービス事業自己負担金	887	8,870
聖地公園管理手数料	127	1,270
軽度生活援助員派遣負担金	100	1,000
合 計	22,800	228,000

(4) 金融機関別公金収納状況

金融機関名		件数(件)		金額(円)	
			割合(%)		割合(%)
指定金融機関	足利銀行	766,903	78.88	93,467,335,743	87.08
収納代理 金融機関	みずほ銀行	23,059	2.37	4,540,445,441	4.23
	三井住友銀行	8,219	0.85	1,280,965,331	1.19
	群馬銀行	13,478	1.39	980,531,342	0.91
	常陽銀行	1,562	0.16	89,975,946	0.09
	栃木銀行	36,980	3.80	1,682,781,943	1.57
	栃木信用金庫	55,927	5.75	2,504,105,191	2.33
	足利小山信用金庫	2,482	0.25	130,448,189	0.12
	佐野信用金庫	2,838	0.29	96,164,194	0.09
	鹿沼相互信用金庫	5,108	0.53	177,059,318	0.17
	下野農業協同組合	47,805	4.92	2,144,407,722	2.00
	上都賀農業協同組合	6,498	0.67	188,573,889	0.18
	中央労働金庫	1,353	0.14	46,686,437	0.04
		計	205,309	21.12	13,862,144,943
合 計		972,212	100.00	107,329,480,686	100.00

(5) 有価証券による取扱状況

区 分	小切手		約束手形		為替手形		合 計		
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	
前年度末保管分	9	660,800	5	1,566,601	-	-	14	2,227,401	
本年度保管分	10	699,200	2	838,376	-	-	12	1,537,576	
計	19	1,360,000	7	2,404,977	-	-	26	3,764,977	
処 理	取立て(納入)	15	1,260,800	5	1,566,601	-	-	20	2,827,401
	組戻し(取消し)	-	-	-	-	-	-	-	-
	不渡り	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	15	1,260,800	5	1,566,601	-	-	20	2,827,401
本年度末保管分	4	99,200	2	838,376	-	-	6	937,576	

2 会計課における電算収納稼働状況

(単位：件)

税 目		区 分	件 数	合 計
市県民税	普通徴収	現年度	102,260	182,085
		過年度	921	
		滞納繰越	16,014	
		年金特別徴収	62,890	
	特別徴収	現年度	78,487	80,232
		滞納繰越	1,745	
法人市民税		均等割	5,005	10,418
		法人税割	4,887	
		過事業年度	287	
		滞納繰越	239	
固定資産税・都市計画税		現年度	257,432	267,787
		滞納繰越	10,355	
軽自動車税		現年度	58,917	60,168
		滞納繰越	1,251	
国民健康保険税		現年度	155,445	211,069
		滞納繰越	29,586	
		年金特別徴収	26,038	
介護保険料		現年度	29,599	276,203
		滞納繰越	2,548	
		年金特別徴収	244,056	
後期高齢者医療保険料		現年度	26,087	136,147
		滞納繰越	825	
		年金特別徴収	109,235	
総 合 計				1,224,109

3 主な消耗品交付状況（本庁舎）

品 名	数 量	品 名	数 量	品 名	数 量
鉛筆	264 本	シャープペン	158 本	シャープペン芯	130 個
ボールペン	564 本	マジック	327 本	蛍光ペン	1,059 本
蛍光ペン替	187 個	消しゴム	345 個	修正液	32 個
修正テープ	171 個	修正テープ替	189 個	付箋紙	2,000 個
液状のり	410 個	ホッチキス針	1,453 個	インデックス	900 袋

ホワイトボードマーカー	246 本	ダブルクリップ	654 箱	厚紙 (A 3)	305 枚
両面テープ	492 本	セロテープ	477 本	ガムテープ	193 個
ビニールひも	98 個	封筒 小	16,350 枚	封筒 中	179,950 枚
書類封筒	60,550 枚	ゴミ袋	1,014 袋	決裁カバー	562 冊
スタンプ台	46 個	ママレモン	56 本	ハイター	71 本
クレンザー	19 本	スポンジ	174 個	せっけん	149 個

4 指定金融機関等の検査

地方自治法施行令第168条の4及び栃木市財務規則第139条の規定に基づき、指定金融機関及び収納代理金融機関の検査を次のとおり実施し、適正に処理されていることを確認した。

実施日	金融機関
2月 9日 (月)	指定金融機関 (株)足利銀行栃木支店
2月12日 (木)	収納代理金融機関 中央労働金庫栃木支店
	収納代理金融機関 下野農業協同組合栃木東支店
2月16日 (月)	収納代理金融機関 鹿沼相互信用金庫金崎支店
	収納代理金融機関 上都賀農業協同組合西方支店
2月18日 (水)	収納代理金融機関 (株)三井住友銀行小山支店

第 1 5 章 議会事務局

第 1 節 議事課

〔総括概要〕

本市議会では、議会活動における最高規範である議会基本条例に基づき、市民に信頼され開かれた議会の実現に向け、積極的に議会活動を行った。

本年度は、4月の任期満了による改選に伴い、岩舟地域の4名の議員を加えた新たな議員構成により議会活動をスタートした。

議会基本条例については、議会運営委員会において、条例の目的が達成されているか各条文の達成状況について検証を行っている。

本年度で5回目となる議会報告会については、「議会報告会運営委員会」が主体となって、市内19か所で開催し、延べ459人の市民に参加いただいた。また、初めての試みとして市民と議員の車座による「フリートーク」を実施し、活発な意見交換を行い、それらの意見を整理し、議会として「市長への提言」を行った。

議会改革については、時代に即応した議会改革を推進するために、「議会改革検討委員会」を設置した。委員会では3班編成のワーキンググループ方式で調査研究を進め、市議会のICT化、政務活動費の見直し及び予算、決算の審査方法等について議論を行い、随時議長に答申を行った。

委員会活動については、総務、民生、産業教育及び建設の4常任委員会を設置し、専門的な審査を行うと同時に、各常任委員研究会を開催し、各種関係団体等との懇談会、意見交換会を積極的に行った。また、委員会間の意思統一及び円滑な委員会運営を図るため、各常任委員会及び議会運営委員会の正副委員長による正副委員長会議を開催した。

調査研究活動については、全員協議会及び議員研究会における市の主要施策等の調査研究、各委員会の先進都市視察や議員研修会開催のほか、政務活動費を活用した会派による自主的な行政視察の実施や研修会への参加など、各議員が積極的に自己研鑽に努め、議会活動の充実を図った。また、新任議員8名を対象に研修会を開催し、議会基本条例や定例会の流れなど議会活動のための支援を行った。

議会情報の提供については、「議会だより」の発行、定例会開会の際の「議会チラシ」の新聞折込、ケーブルテレビによる本会議の「生中継」、インターネットを活用した本会議の「ライブ配信」及び「録画配信」を行い議会情報の発信に努めた。

議会総務担当

議事調査担当

1 議会

(1) 議員 平成26年4月25日～

・定数 34人

議席	氏名	議席	氏名	議席	氏名	議席	氏名
1	大谷 好一	2	茂呂 健市	3	青木 一男	4	針谷 育造
5	坂東 一敏	6	広瀬 昌子	7	小久保かおる	8	古沢ちい子
9	松本 喜一	10	渡辺 照明	11	白石 幹男	12	関口孫一郎
13	氏家 晃	14	平池 紘士	15	針谷 正夫	16	大出 三夫
17	大阿久岩人	18	大川 秀子	19	長 芳孝	20	千葉 正弘
21	入野登志子	22	天谷 浩明	23	増山 敬之	24	広瀬 義明
25	福富 善明	26	大武 真一	27	海老原恵子	28	永田 武志
29	岡 賢治	30	小堀 良江	31	梅澤 米満	32	中島 克訓
33	高岩 義祐	34	福田 裕司				

(議席番号23 増山敬之議員 平成27年3月31日辞職)

(2) 正副議長

区分	氏名	任期
議長	関口孫一郎	平成26年5月15日～
副議長	海老原恵子	平成26年5月15日～

(3) 常任委員会 (平成26年5月15日～)

委員会名	委員長	副委員長	委員		
総務	福富善明	中島克訓	針谷育造 渡辺照明 千葉正弘	広瀬昌子 関口孫一郎	松本喜一 大川秀子
民生	平池紘士	増山敬之	茂呂健市 氏家晃 福田裕司	小久保かおる 天谷浩明	白石幹男 永田武志
産業教育	広瀬義明	針谷正夫	青木一男 大武真一	坂東一敏 小堀良江	古沢ちい子 梅澤米満
建設	入野登志子	大谷好一	大出三夫 海老原恵子	大阿久岩人 岡賢治	長芳孝 高岩義祐

(4) 議会運営委員会 (平成26年5月15日～)

委員長	副委員長	委員		
永田武志	福田裕司	大谷好一 岡賢治	茂呂健市 小堀良江	古沢ちい子

(5) 議会広報紙発行特別委員会（平成26年5月15日～）

委員長	副委員長	委 員		
針谷正夫	青木一男	針谷育造 千葉正弘	坂東一敏 大武真一	小久保かおる 中島克訓

2 会議

(1) 会期及び本会議日数

区 分	平成26年	平成26年	平成26年	平成26年	平成27年	計
	第2回 臨時会 (5月)	第3回 定例会 (6月)	第4回 定例会 (9月)	第5回 定例会 (12月)	第1回 定例会 (3月)	
会 期(日)	1	18	28	21	25	93
本会議開催日数(日)	1	6	6	6	6	25
常任委員会 開催延べ日数(日)	1	5	8	4	6	24
議会運営委員会 開催日数(日)	1	1	1	3	2	8

(2) 議会付議事件件数

区 分		平成26年	平成26年	平成26年	平成26年	平成27年	計
		第2回 臨時会 (5月)	第3回 定例会 (6月)	第4回 定例会 (9月)	第5回 定例会 (12月)	第1回 定例会 (3月)	
市長提出	条 例(件)	2	5	14	23	25	69
	予算決算(件)	5	1	31	8	18	63
	人 事(件)	9	5	2	3	6	25
	報 告(件)	1	12	13	5	1	32
	その他(件)	-	1	7	23	7	38
議員提出	条例規則(件)	-	-	-	-	1	1
	意見書(件)	-	1	2	-	1	4
	決 議(件)	-	-	-	-	-	-
	その他(件)	7	-	-	-	-	7
議会人事等(件)		12	-	-	-	1	13
請願・陳情(件)		-	2	5	-	1	8
計		36	27	74	62	61	260

(3) 議案等処理状況

ア 平成26年第2回臨時会

・開会 5月15日

・閉会 5月15日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
-	議長の選挙	-	5月15日	5月15日	関口孫一郎 当選
-	副議長の選挙	-	5月15日	5月15日	海老原恵子 当選
-	議席の指定について	-	5月15日	5月15日	前述1(1) のとおり指定
-	常任委員の選任について	-	5月15日	5月15日	前述1(3) のとおり選任
-	議会運営委員の選任について	-	5月15日	5月15日	前述1(4) のとおり選任
-	栃木市選挙管理委員の選挙	-	5月15日	5月15日	片柳 実 佐山 潔 仲田 待子 小島 嘉子 当選
-	栃木市選挙管理委員補充委員の選挙	-	5月15日	5月15日	中田 芳宏 熊倉 通也 川島 文雄 飯島 茂雄 当選
-	栃木県南公設地方卸売市場事務組合議会議員の選挙	-	5月15日	5月15日	古沢ちい子 松本 喜一 長 芳孝 広瀬 義明 当選
-	栃木県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙	-	5月15日	5月15日	鈴木 俊美 関口孫一郎 当選
-	佐野地区衛生施設組合議会議員の選挙	-	5月15日	5月15日	茂呂 健市 広瀬 昌子 福富 善明 梅澤 米満 当選

-	宇都宮西中核工業団地事務組合議会議員の選挙	-	5月15日	5月15日	氏家 晃 関口孫一郎 針谷 正夫 中島 克訓 当選
-	議会広報紙発行特別委員会の設置について	議長	5月15日	5月15日	可 決
-	議会広報紙発行特別委員の選任について	-	5月15日	5月15日	前述1(5) のとおり選任
-	総務常任委員会の閉会中の継続調査の申し出について	総務常任委員会委員長	5月15日	5月15日	可 決
-	民生常任委員会の閉会中の継続調査の申し出について	民生常任委員会委員長	5月15日	5月15日	可 決
-	産業教育常任委員会の閉会中の継続調査の申し出について	産業教育常任委員会委員長	5月15日	5月15日	可 決
-	建設常任委員会の閉会中の継続調査の申し出について	建設常任委員会委員長	5月15日	5月15日	可 決
-	議会運営委員会の閉会中の継続調査の申し出について	議会運営委員会委員長	5月15日	5月15日	可 決
-	議会広報紙発行特別委員会の閉会中の継続調査の申し出について	議会広報紙発行特別委員会委員長	5月15日	5月15日	可 決
報告 第6号	専決処分事項の報告について (損害賠償の額の決定)	市長	5月15日	5月15日	報告聴取
議案 第62号	市長の専決処分事項の承認について (平成26年度栃木市一般会計補正予算(第2号))	市長	5月15日	5月15日	承認
議案 第63号	市長の専決処分事項の承認について (平成26年度栃木市国民健康保険特別会計補正予算(第1号))	市長	5月15日	5月15日	承認
議案 第64号	市長の専決処分事項の承認について (平成26年度栃木市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号))	市長	5月15日	5月15日	承認
議案 第65号	市長の専決処分事項の承認について (平成26年度栃木市介護保険特別会計(保健事業勘定)補正予算(第1号))	市長	5月15日	5月15日	承認
議案 第66号	市長の専決処分事項の承認について (平成26年度栃木市下水道特別会計補正予算(第1号))	市長	5月15日	5月15日	承認

議案第 67 号	市長の専決処分事項の承認について（栃木市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定）	市長	5月15日	5月15日	承認
議案第 68 号	市長の専決処分事項の承認について（栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定）	市長	5月15日	5月15日	承認
議案第 69 号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	5月15日	5月15日	同意 (後藤正人)
議案第 70 号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	5月15日	5月15日	同意 (赤堀明弘)
議案第 71 号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	5月15日	5月15日	同意 (林 慶仁)
議案第 72 号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	市長	5月15日	5月15日	同意 (落合晃雄)
議案第 73 号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	市長	5月15日	5月15日	同意 (羽根田克子)
議案第 74 号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	市長	5月15日	5月15日	同意 (佐山 隆)
議案第 75 号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	市長	5月15日	5月15日	同意 (渋川孝夫)
議案第 76 号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	市長	5月15日	5月15日	同意 (藤沼康雄)
議案第 77 号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	市長	5月15日	5月15日	同意 (千葉正弘)

イ 平成 26 年第 3 回定例会

- ・開会 6月9日
- ・閉会 6月26日

番号	件名	提出者	提出月日	議決月日	結果
報告第 7 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市長	6月9日	6月9日	報告聴取
報告第 8 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市長	6月9日	6月9日	報告聴取
報告第 9 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市長	6月9日	6月9日	報告聴取
報告第 10 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市長	6月9日	6月9日	報告聴取
報告第 11 号	平成 26 年度栃木市一般会計継続費繰越計算書	市長	6月9日	6月9日	報告聴取

報告 第 12 号	平成 26 年度栃木市一般会計繰越明 許費繰越計算書	市 長	6 月 9 日	6 月 9 日	報告聴取
報告 第 13 号	平成 26 年度栃木市下水道特別会計 繰越明許費繰越計算書	市 長	6 月 9 日	6 月 9 日	報告聴取
報告 第 14 号	放棄した債権の報告について	市 長	6 月 9 日	6 月 9 日	報告聴取
報告 第 15 号	栃木市土地開発公社の平成 26 事業 年度事業計画書の提出について	市 長	6 月 9 日	6 月 9 日	報告聴取
報告 第 16 号	一般財団法人藤岡町農業公社の平 成 26 年度事業計画書の提出につ いて	市 長	6 月 9 日	6 月 9 日	報告聴取
報告 第 17 号	一般財団法人都賀町農業公社の平 成 26 年度事業計画書の提出につ いて	市 長	6 月 9 日	6 月 9 日	報告聴取
報告 第 18 号	株式会社観光農園いわふねの平成 26 年度事業計画書の提出について	市 長	6 月 9 日	6 月 9 日	報告聴取
議 案 第 78 号	平成 26 年度栃木市一般会計補正予 算（第 3 号）	市 長	6 月 9 日	6 月 26 日	原案可決
議 案 第 79 号	証人等の実費弁償に関する条例の 一部を改正する条例の制定につ いて	市 長	6 月 9 日	6 月 26 日	原案可決
議 案 第 80 号	栃木市子ども医療費助成に関する 条例の一部を改正する条例の制定 について	市 長	6 月 9 日	6 月 26 日	原案可決
議 案 第 81 号	栃木市特別職の職員で非常勤のも のの報酬及び費用弁償に関する条 例の一部を改正する条例の制定に ついて	市 長	6 月 9 日	6 月 26 日	原案可決
議 案 第 82 号	栃木市立学校給食共同調理場条例 の一部を改正する条例の制定につ いて	市 長	6 月 9 日	6 月 26 日	原案可決
議 案 第 83 号	栃木市火災予防条例の一部を改正 する条例の制定について	市 長	6 月 9 日	6 月 26 日	原案可決
議 案 第 84 号	工事請負契約の締結について	市 長	6 月 9 日	6 月 26 日	原案可決
議 案 第 85 号	人権擁護委員の候補者の推薦につ き意見を求めることについて	市 長	6 月 9 日	6 月 9 日	同 意 (鈴木庸子)
議 案 第 86 号	人権擁護委員の候補者の推薦につ き意見を求めることについて	市 長	6 月 9 日	6 月 9 日	同 意 (田中光重)

議案 第 87 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	6月9日	6月9日	同意 (渡邊洋子)
議案 第 88 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	6月9日	6月9日	同意 (大竹義彦)
議案 第 89 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	6月9日	6月9日	同意 (高際房江)
陳情 第 4 号	「介護・医療総合確保法案」の撤回を求める陳情	全日本年金者 組合栃木県本 部執行委員長 桧山 正 栃木支部長 三浦文子	6月13日	6月26日	不採択
陳情 第 5 号	『労働者保護ルールの見直しに関する意見書』の提出を求める陳情書	連合栃木下都 賀地域協議会 議長 小関隆弘	6月13日	6月26日	採 択
意見書案 第 4 号	労働者保護ルールの見直しに関する意見書	議員	6月26日	6月26日	原案可決

ウ 平成 26 年第 4 回定例会

- ・開会 8月29日
- ・閉会 9月25日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
報 告 第 19 号	平成 25 年度栃木市継続費精算報告書	市長	8月29日	8月29日	報告聴取
報 告 第 20 号	平成 25 年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	市長	8月29日	8月29日	報告聴取
報 告 第 21 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市長	8月29日	8月29日	報告聴取
報 告 第 22 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市長	8月29日	8月29日	報告聴取
報 告 第 23 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市長	8月29日	8月29日	報告聴取
報 告 第 24 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市長	8月29日	8月29日	報告聴取
報 告 第 25 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市長	8月29日	8月29日	報告聴取

報告 第 26 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市長	8月29日	8月29日	報告聴取
報告 第 27 号	栃木市土地開発公社の平成25事業年度事業報告書の提出について	市長	8月29日	8月29日	報告聴取
報告 第 28 号	一般財団法人藤岡町農業公社の平成25年度事業状況報告書の提出について	市長	8月29日	8月29日	報告聴取
報告 第 29 号	一般財団法人都賀町農業公社の平成25年度事業状況報告書の提出について	市長	8月29日	8月29日	報告聴取
報告 第 30 号	株式会社観光農園いわふねの平成25年度経営状況説明書の提出について	市長	8月29日	8月29日	報告聴取
議案 第 90 号	平成26年度栃木市一般会計補正予算（第4号）	市長	8月29日	9月25日	原案可決
議案 第 91 号	平成26年度栃木市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	市長	8月29日	9月25日	原案可決
議案 第 92 号	平成26年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第2号）	市長	8月29日	9月25日	原案可決
議案 第 93 号	平成26年度栃木市下水道特別会計補正予算（第2号）	市長	8月29日	9月25日	原案可決
議案 第 94 号	平成26年度栃木市農業集落排水特別会計補正予算（第1号）	市長	8月29日	9月25日	原案可決
議案 第 95 号	平成26年度栃木市千塚町上川原産業団地特別会計補正予算（第1号）	市長	8月29日	9月25日	原案可決
議案 第 96 号	栃木市マスコットキャラクター応援基金条例の制定について	市長	8月29日	9月25日	原案可決
議案 第 97 号	栃木市職員の配偶者同行休業に関する条例の制定について	市長	8月29日	9月25日	原案可決
議案 第 98 号	栃木市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	市長	8月29日	9月25日	原案可決
議案 第 99 号	栃木市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	市長	8月29日	9月25日	原案可決
議案 第 100 号	栃木市特定教育・保育施設及び特定地域型保育施設の運営に関する基準を定める条例の制定について	市長	8月29日	9月25日	原案可決

議案 第101号	小山栃木都市計画事業千塚町上川 原土地地区画整理事業施行に関する 条例の制定について	市長	8月29日	9月25日	原案可決
議案 第102号	栃木市消防長及び消防署長の資格 を定める条例の制定について	市長	8月29日	9月25日	原案可決
議案 第103号	栃木市情報公開・個人情報保護審 査会条例の一部を改正する条例の 制定について	市長	8月29日	9月25日	原案可決
議案 第104号	栃木市税条例等の一部を改正する 条例の制定について	市長	8月29日	9月25日	原案可決
議案 第105号	栃木市福祉事務所条例の一部を改 正する条例の制定について	市長	8月29日	9月25日	原案可決
議案 第106号	栃木市児童福祉施設の設備及び運 営に関する基準を定める条例の一 部を改正する条例の制定について	市長	8月29日	9月25日	原案可決
議案 第107号	栃木市特別職の職員で非常勤のも の報酬及び費用弁償に関する条 例の一部を改正する条例の制定に ついて	市長	8月29日	9月25日	原案可決
議案 第108号	栃木市立小中学校学区審議会条例 の一部を改正する条例の制定につ いて	市長	8月29日	9月25日	原案可決
議案 第109号	栃木市歴史民俗資料館条例の一部 を改正する条例の制定について	市長	8月29日	9月25日	原案可決
議案 第110号	市道路線の認定について	市長	8月29日	9月25日	原案可決
議案 第111号	工事請負契約の締結について	市長	8月29日	9月25日	原案可決
議案 第112号	工事請負契約の締結について	市長	8月29日	9月25日	原案可決
議案 第113号	工事請負契約の締結について	市長	8月29日	9月25日	原案可決
議案 第114号	工事請負契約の締結について	市長	8月29日	9月25日	原案可決
議案 第115号	財産の取得について	市長	8月29日	9月25日	原案可決
議案 第116号	平成25年度栃木市水道事業会計剰 余金の処分について	市長	8月29日	9月25日	原案可決

議案 第 117 号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	市長	8月29日	8月29日	同意 (落合光政)
議案 第 118 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	8月29日	8月29日	同意 (石原謙太郎)
認定 第 1 号	平成 25 年度栃木市一般会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月29日	9月25日	認定
認定 第 2 号	平成 25 年度栃木市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月29日	9月25日	認定
認定 第 3 号	平成 25 年度栃木市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月29日	9月25日	認定
認定 第 4 号	平成 25 年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）歳入歳出決算の認定について	市長	8月29日	9月25日	認定
認定 第 5 号	平成 25 年度栃木市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）歳入歳出決算の認定について	市長	8月29日	9月25日	認定
認定 第 6 号	平成 25 年度栃木市下水道特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月29日	9月25日	認定
認定 第 7 号	平成 25 年度栃木市農業集落排水特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月29日	9月25日	認定
認定 第 8 号	平成 25 年度栃木市 JR 大平下駅前土地区画整理特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月29日	9月25日	認定
認定 第 9 号	平成 25 年度栃木市医療福祉モール特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月29日	9月25日	認定
認定 第 10 号	平成 25 年度栃木市中根産業団地特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月29日	9月25日	認定
認定 第 11 号	平成 25 年度栃木市水道事業会計決算の認定について	市長	8月29日	9月25日	認定
認定 第 12 号	平成 25 年度岩舟町一般会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月29日	9月25日	認定
認定 第 13 号	平成 25 年度岩舟町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月29日	9月25日	認定

認 定 第 14 号	平成 25 年度岩舟町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	市 長	8 月 29 日	9 月 25 日	認 定
認 定 第 15 号	平成 25 年度岩舟町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	市 長	8 月 29 日	9 月 25 日	認 定
認 定 第 16 号	平成 25 年度岩舟町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	市 長	8 月 29 日	9 月 25 日	認 定
認 定 第 17 号	平成 25 年度岩舟町水道事業会計決算の認定について	市 長	8 月 29 日	9 月 25 日	認 定
認 定 第 18 号	平成 25 年度栃木地区広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算の認定について	市 長	8 月 29 日	9 月 25 日	認 定
認 定 第 19 号	平成 25 年度佐野地区広域消防組合一般会計歳入歳出決算の認定について	市 長	8 月 29 日	9 月 25 日	認 定
認 定 第 20 号	平成 26 年度岩舟町一般会計歳入歳出決算の認定について	市 長	8 月 29 日	9 月 25 日	認 定
認 定 第 21 号	平成 26 年度岩舟町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	市 長	8 月 29 日	9 月 25 日	認 定
認 定 第 22 号	平成 26 年度岩舟町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	市 長	8 月 29 日	9 月 25 日	認 定
認 定 第 23 号	平成 26 年度岩舟町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	市 長	8 月 29 日	9 月 25 日	認 定
認 定 第 24 号	平成 26 年度岩舟町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	市 長	8 月 29 日	9 月 25 日	認 定
認 定 第 25 号	平成 26 年度岩舟町水道事業会計決算の認定について	市 長	8 月 29 日	9 月 25 日	認 定
認 定 第 26 号	平成 26 年度栃木地区広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算の認定について	市 長	8 月 29 日	9 月 25 日	認 定
請 願 第 1 号	「手話言語法（仮称）」の制定を求める意見書に関する請願書	栃木市聴覚障害者協会会長 中村正年	9 月 5 日	9 月 25 日	採 択

陳情 第 6 号	ウイルス性肝炎患者に対する医療費 助成の拡充に関する陳情書	栃木肝臓友の 会会長 熊谷勇志	9月5日	9月25日	採 択
陳情 第 7 号	集団的自衛権行使を容認する閣議 決定の廃止を求める陳情書	戦争させない 全国署名栃木 県連絡会 栃木市陳情 代表 高際澄雄 陳情副代表 田上中	9月5日	9月25日	不採 択
陳情 第 8 号	原子力発電所および核施設の廃止 と海外諸国への輸出廃止を求める 陳情書	とちぎ原発な くそう会議 共同代表 大木武男 共同代表 田上中	9月5日	9月25日	不採 択
陳情 第 9 号	「集団的自衛権行使容認の閣議決 定の撤回」を求める陳情書	太平山麓九条 の会代表 齋藤昭俊	9月5日	9月25日	不採 択
意見書案 第 5 号	「手話言語法（仮称）」の制定を求 める意見書	議 員	9月25日	9月25日	原案可決
意見書案 第 6 号	ウイルス性肝炎患者に対する医療 費助成の拡充を求める意見書	議 員	9月25日	9月25日	原案可決

エ 平成26年第5回定例会

- ・開会 11月28日
- ・閉会 12月18日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
報 告 第 31 号	専決処分事項の報告について（損 害賠償の額の決定）	市 長	11月28日	11月28日	報告聴取
報 告 第 32 号	専決処分事項の報告について（損 害賠償の額の決定）	市 長	11月28日	11月28日	報告聴取
報 告 第 33 号	専決処分事項の報告について（損 害賠償の額の決定）	市 長	11月28日	11月28日	報告聴取
報 告 第 34 号	専決処分事項の報告について（損 害賠償の額の決定）	市 長	11月28日	11月28日	報告聴取

報 告 第 35 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市 長	12月3日	12月3日	報告聴取
議 案 第 119 号	平成 26 年度栃木市一般会計補正予算（第 6 号）	市 長	11月28日	12月18日	原案可決
議 案 第 120 号	平成 26 年度栃木市国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）	市 長	11月28日	12月18日	原案可決
議 案 第 121 号	平成 26 年度栃木市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）	市 長	11月28日	12月18日	原案可決
議 案 第 122 号	平成 26 年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第 3 号）	市 長	11月28日	12月18日	原案可決
議 案 第 123 号	平成 26 年度栃木市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算（第 1 号）	市 長	11月28日	12月18日	原案可決
議 案 第 124 号	平成 26 年度栃木市下水道特別会計補正予算（第 3 号）	市 長	11月28日	12月18日	原案可決
議 案 第 125 号	平成 26 年度栃木市医療福祉モール特別会計補正予算（第 1 号）	市 長	11月28日	12月18日	原案可決
議 案 第 126 号	栃木市地域づくり推進条例の制定について	市 長	11月28日	12月18日	原案可決
議 案 第 127 号	栃木市地域包括支援センターの包括的支援事業の職員及び運営に関する基準を定める条例の制定について	市 長	11月28日	12月18日	原案可決
議 案 第 128 号	栃木市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の制定について	市 長	11月28日	12月18日	原案可決
議 案 第 129 号	栃木市景観条例の制定について	市 長	11月28日	12月18日	原案可決
議 案 第 130 号	小山栃木都市計画事業新大平下駅前第 2 土地区画整理事業施行に関する条例の制定について	市 長	11月28日	12月18日	原案可決
議 案 第 131 号	道の駅みかも条例の制定について	市 長	11月28日	12月18日	原案可決

議案 第 132 号	栃木市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第 133 号	栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第 134 号	栃木市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第 135 号	栃木市障がい福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例及び栃木市指定障がい福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第 136 号	とちぎ山車会館条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第 137 号	栃木市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第 138 号	栃木市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第 139 号	栃木市下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第 140 号	栃木市農業集落排水処理施設の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第 141 号	栃木市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第 142 号	栃木市図書館条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第 143 号	栃木市文化会館条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第 144 号	字の名称の変更について	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第 145 号	字の区域の変更について	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第 146 号	工事請負契約の締結について	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第 147 号	市道路線の変更について	市長	11月28日	12月18日	原案可決

議案 第148号	指定管理者の指定について（栃木地区急患センター）	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第149号	指定管理者の指定について（とちぎ山車会館）	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第150号	指定管理者の指定について（とちぎ蔵の街観光館）	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第151号	指定管理者の指定について（栃木市倭町駐車場）	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第152号	指定管理者の指定について（栃木市大平健康福祉センター）	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第153号	指定管理者の指定について（栃木市大平地域福祉センター）	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第154号	指定管理者の指定について（栃木市大平高齢者デイサービスセンターまゆみ）	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第155号	指定管理者の指定について（栃木市大平地域活動支援センター）	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第156号	指定管理者の指定について（栃木市大平まちづくり交流センター（プラッツおおひら））	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第157号	指定管理者の指定について（道の駅みかも）	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第158号	指定管理者の指定について（栃木市西方ふれあいプラザ）	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第159号	指定管理者の指定について（栃木市岩舟農村環境改善センター）	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第160号	指定管理者の指定について（栃木市小野寺農産物加工販売センター）	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第161号	指定管理者の指定について（栃木市静和ふれあいの郷センター）	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第162号	指定管理者の指定について（栃木市いわふねフルーツパークセンター）	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第163号	指定管理者の指定について（栃木市下津原ルネッサンスセンター）	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第164号	指定管理者の指定について（栃木市小野寺ルネッサンスセンター）	市長	11月28日	12月18日	原案可決

議案 第165号	指定管理者の指定について（栃木市おおひら歴史民俗資料館・栃木市おおひら郷土資料館「白石家戸長屋敷」）	市長	11月28日	12月18日	原案可決
議案 第166号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	11月28日	11月28日	同意 (林亨尊)
議案 第167号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	11月28日	11月28日	同意 (旭岡宗廣)
議案 第168号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	11月28日	11月28日	同意 (柏倉裕)
議案 第169号	市長の専決処分事項の承認について（平成26年度栃木市一般会計補正予算（第5号））	市長	12月3日	12月18日	原案承認
議案 第170号	栃木市職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	12月3日	12月18日	原案可決
議案 第171号	栃木市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	12月3日	12月18日	原案可決
議案 第172号	栃木市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	12月3日	12月18日	原案可決
議案 第173号	栃木市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	12月3日	12月18日	原案可決
議案 第174号	栃木市任期付市費負担教職員の任用、給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	12月3日	12月18日	原案可決
議案 第175号	財産の取得について	市長	12月18日	12月18日	原案可決

オ 平成27年第1回定例会

・開会 2月23日

・閉会 3月19日

番号	件名	提出者	提出月日	議決月日	結果
報告 第1号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市長	2月23日	2月23日	報告聴取

議案 第 1 号	平成 27 年度栃木市一般会計予算	市 長	2 月 23 日	3 月 19 日	原案可決
議案 第 2 号	平成 27 年度栃木市国民健康保険特別会計予算	市 長	2 月 23 日	3 月 19 日	原案可決
議案 第 3 号	平成 27 年度栃木市後期高齢者医療特別会計予算	市 長	2 月 23 日	3 月 19 日	原案可決
議案 第 4 号	平成 27 年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）予算	市 長	2 月 23 日	3 月 19 日	原案可決
議案 第 5 号	平成 27 年度栃木市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）予算	市 長	2 月 23 日	3 月 19 日	原案可決
議案 第 6 号	平成 27 年度栃木市下水道特別会計予算	市 長	2 月 23 日	3 月 19 日	原案可決
議案 第 7 号	平成 27 年度栃木市農業集落排水特別会計予算	市 長	2 月 23 日	3 月 19 日	原案可決
議案 第 8 号	平成 27 年度栃木市医療福祉モール特別会計予算	市 長	2 月 23 日	3 月 19 日	原案可決
議案 第 9 号	平成 27 年度栃木市千塚町上川原産業団地特別会計予算	市 長	2 月 23 日	3 月 19 日	原案可決
議案 第 10 号	平成 27 年度栃木市水道事業会計予算	市 長	2 月 23 日	3 月 19 日	原案可決
議案 第 11 号	平成 26 年度栃木市一般会計補正予算（第 7 号）	市 長	2 月 23 日	3 月 19 日	原案可決
議案 第 12 号	平成 26 年度栃木市国民健康保険特別会計補正予算（第 4 号）	市 長	2 月 23 日	3 月 19 日	原案可決
議案 第 13 号	平成 26 年度栃木市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 3 号）	市 長	2 月 23 日	3 月 19 日	原案可決
議案 第 14 号	平成 26 年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第 4 号）	市 長	2 月 23 日	3 月 19 日	原案可決
議案 第 15 号	平成 26 年度栃木市下水道特別会計補正予算（第 4 号）	市 長	2 月 23 日	3 月 19 日	原案可決
議案 第 16 号	平成 26 年度栃木市農業集落排水特別会計補正予算（第 2 号）	市 長	2 月 23 日	3 月 19 日	原案可決
議案 第 17 号	平成 26 年度栃木市千塚町上川原産業団地特別会計補正予算（第 2 号）	市 長	2 月 23 日	3 月 19 日	原案可決

議案第18号	栃木市長等の給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する等の条例の制定について	市長	2月23日	3月19日	原案可決
議案第19号	栃木市教育長の勤務時間、休日及び休暇並びに職務に専念する義務の特例に関する条例の制定について	市長	2月23日	3月19日	原案可決
議案第20号	栃木市長、副市長及び教育長の給与の特例に関する条例の制定について	市長	2月23日	3月19日	原案可決
議案第21号	栃木市空き家等の適正管理及び有効活用に関する条例の制定について	市長	2月23日	3月19日	原案可決
議案第22号	栃木市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額を定める条例の制定について	市長	2月23日	3月19日	原案可決
議案第23号	栃木市観光情報物産館条例の制定について	市長	2月23日	3月19日	原案可決
議案第24号	栃木市教育支援委員会条例の制定について	市長	2月23日	3月19日	原案可決
議案第25号	栃木市行政手続条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月23日	3月19日	原案可決
議案第26号	栃木市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月23日	3月19日	原案可決
議案第27号	栃木市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月23日	3月19日	原案可決
議案第28号	栃木市指定障がい福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月23日	3月19日	原案可決
議案第29号	栃木市認定西方なかよしこども園条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月23日	3月19日	原案可決
議案第30号	栃木市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月23日	3月19日	原案可決
議案第31号	栃木市保育所条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月23日	3月19日	原案可決
議案第32号	栃木市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月23日	3月19日	原案可決

議案 第 33 号	都市計画法に基づく開発行為の許可基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月23日	3月19日	原案可決
議案 第 34 号	栃木市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月23日	3月19日	原案可決
議案 第 35 号	栃木市建築審査会条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月23日	3月19日	原案可決
議案 第 36 号	栃木市教育委員会委員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月23日	3月19日	原案可決
議案 第 37 号	栃木市特別職の職員で非常勤のもの の報酬及び費用弁償に関する条例の 一部を改正する条例の制定について	市長	2月23日	3月19日	原案可決
議案 第 38 号	栃木市藤岡遊水池会館条例の一部 を改正する条例の制定について	市長	2月23日	3月19日	原案可決
議案 第 39 号	栃木市墓園条例の一部を改正する 条例の制定について	市長	2月23日	3月19日	原案可決
議案 第 40 号	栃木市公園条例及び栃木市公園有 料公園施設に関する条例の一部を 改正する条例の制定について	市長	2月23日	3月19日	原案可決
議案 第 41 号	栃木市保育の実施に関する条例を 廃止する条例の制定について	市長	2月23日	3月19日	原案可決
議案 第 42 号	栃木市立幼稚園設置条例及び栃木 市立幼稚園保育料条例を廃止する 条例の制定について	市長	2月23日	3月19日	原案可決
議案 第 43 号	栃木市総合計画を構成する基本構 想及び基本計画の改訂について	市長	2月23日	2月23日	原案可決
議案 第 44 号	字の廃止について	市長	2月23日	3月19日	原案可決
議案 第 45 号	市道路線の認定について	市長	2月23日	3月19日	原案可決
議案 第 46 号	市道路線の変更について	市長	2月23日	3月19日	原案可決
議案 第 47 号	下都賀地区視聴覚ライブラリー協 議会規約の一部変更について	市長	2月23日	3月19日	原案可決

議案第48号	支払手段としての財産の使用について	市長	2月23日	3月19日	原案可決
議案第49号	副市長の選任につき同意を求めることについて	市長	2月23日	2月23日	同意 (赤羽根正夫)
議案第50号	固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて	市長	2月23日	2月23日	同意 (赤羽根正夫)
議案第51号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	2月23日	2月23日	同意 (若林由美子)
議案第52号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	2月23日	2月23日	同意 (神原良明)
議案第53号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	2月23日	2月23日	同意 (池田育子)
議案第54号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	2月23日	2月23日	同意 (渡沼康子)
議案第55号	平成26年度栃木市一般会計補正予算(第8号)	市長	2月25日	3月19日	原案可決
議案第56号	財産の取得について	市長	2月25日	3月19日	原案可決
陳情第1号	『年金積立金の安全かつ確実な運用を求める意見書』の提出を求める陳情書	連合栃木下都賀地域協議会 議長 小関隆弘	2月27日	3月19日	採択
意見書案第1号	年金積立金の安全かつ効率的な運用を求める意見書	議員	3月19日	3月19日	原案可決
議員案第1号	栃木市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	議員	3月19日	3月19日	原案可決
	議員の辞職について		3月19日	3月19日	増山 敬之 辞職

(4) 請願、陳情等受付状況

11件

(5) その他の会議

区 分		開催回数(回)	
常 任 委 員 研 究 会	総 務	1	計 17
	民 生	10	
	産 業 教 育	6	

	建 設	-
議 会 運 営 委 員 研 究 会		4
正 副 委 員 長 会 議		1
議 員 全 員 協 議 会		7
各 会 派 代 表 者 会 議		14
議 会 広 報 紙 発 行 特 別 委 員 会		10
議 会 報 告 会 運 営 委 員 会		11
議 会 改 革 検 討 委 員 会		9
議 員 研 究 会		15
議 会 報 告 会		19
議 員 研 修 会		1
新 任 議 員 研 修 会		1

3 広報紙発行状況

とちぎ市議会だより

- ・規 格 A4版 艶消しコート紙
- ・体 裁 表紙写真カラー刷 活字及びその他の写真黒刷
5段切 1段30行詰め

号 数	発行日	ページ数 (P)	発行部数 (部)
第 18 号	4月25日 (金)	20	52,300
第 19 号	6月20日 (金)	4	52,300
第 20 号	8月20日 (水)	16	52,300
第 21 号	11月20日 (木)	18	52,300
第 22 号	2月20日 (金)	18	52,300

4 調査

(1) 常任委員会視察

所管事項調査のため、次のとおり調査を行った。

委員会名	参加委員(人)	調査期日	調査団体	調査事項
総 務	8	8月11日(月) 12日(火)	岩手県盛岡市 岩手県二戸市	出資等法人経営評価について 等
民 生	9	8月11日(月) 12日(火)	奈良県奈良市 奈良県生駒市	奈良市における子ども条例検討子どもワークショップについて 等

産業教育	8	7月30日(水) 31日(木)	静岡県熱海市 静岡県浜松市	小中学校の適正配置について 等
建設	7	8月11日(月) 12日(火)	静岡県藤枝市 静岡県磐田市	借上型市営住宅の取り組みについて 等

(2) 議会運営委員会視察

所管事項調査のため、次のとおり調査を行った。

- ・参加委員 7人
- ・調査期日 2月2日(月)、3日(火)
- ・調査都市 三重県鈴鹿市・三重県四日市市
- ・調査事項 議会運営について(予算決算委員会を中心として) 等

(3) 議会広報紙発行特別委員会視察

所管事項調査のため、次のとおり調査を行った。

- ・参加委員 8人
- ・調査期日 11月7日(金)
- ・調査都市 静岡県伊東市
- ・調査事項 市議会だよりの編集方法等について

(4) その他

市政の抱える重点課題等の調査研究のため会派を中心として、次のとおり先進都市を視察した。

調査期日	調査都市	参加議員
7月30日(水)	愛知県尾張旭市	千葉正弘 福田裕司
8月5日(火) ～6日(水)	北海道登別市 北海道函館市	大阿久岩人 中島克訓 小堀良江 氏家晃
8月8日(金)	兵庫県明石市	高岩義祐 梅澤米満 針谷育造 茂呂健市
10月28日(火)	栃木県大田原市	白石幹男 入野登志子 高岩義祐
11月4日(火)	愛知県北名古屋	大谷好一 青木一男 坂東一敏 氏家晃 針谷正夫 大阿久岩人 大川秀子 天谷浩明 増山敬之 福富善明 海老原恵子 永田武志 岡賢治 中島克訓 福田裕司
11月11日(火)	新潟県十日町市 新潟県魚沼市	入野登志子 古沢ちい子 小久保かおる
2月16日(月)	長崎県佐世保市	高岩義祐 梅澤米満 針谷育造 茂呂健市 天谷浩明 大谷好一 坂東一敏

5 庶務

(1) 行政視察に来局した市議会議員

期日	市町名	人員(人)	視察項目
4月16日(水)	新潟県新潟市	7	蔵タク・ふれあいバスについて
4月18日(金)	島根県安来市	3	新庁舎について

5月20日（火）	茨城県守谷市	23	民間事業者店舗を含む公益複合施設（市役所庁舎）について
5月21日（水）	徳島県阿南市	10	地域医療の現状と課題について
6月27日（金）	愛媛県西条市	14	議会運営等について
7月15日（火）	神奈川県横浜市	2	本会議場、委員会室等について
7月16日（水）	愛知県豊橋市	2	栃木市栃木図書館の取り組みについて
9月11日（木）	栃木県さくら市	9	栃木市庁舎の商業施設とのタイアップ効果について
10月 2日（木）	茨城県牛久市	7	市民協働まちづくりファンド助成事業について
10月16日（木）	山梨県富士吉田市	8	歴史的街並み景観形成について
10月22日（水）	佐賀県唐津市	3	新庁舎建設について
10月28日（火）	和歌山県海南市	9	既存の建物を活用した庁舎移転について
10月30日（木）	愛知県豊明市	9	公有財産オークション事業について
10月31日（金）	静岡県島田市	8	自治基本条例について
11月 6日（木）	鹿児島県始良市	11	議会改革全般について
1月26日（月）	茨城県県東市議会 議長会	12	議会基本条例について 議会改革の取り組みについて

(2) 文書件数調 (単位：件)

収受	発送	合計
518	177	695

(3) その他

- ・新春賀詞交歓会 1月6日(火)

第 1 6 章 教育委員会

第 1 節 教育総務課

〔総括概要〕

教育文化都市として一層の飛躍を目指し、「開かれた教育委員会」、「安心安全な施設・設備づくり」に力点を置き、各種事業の推進を図った。

教育委員の活動としては、教育委員会を教育施設である地区公民館を中心に巡回しながら開催し、教育に関する協議を行った。各種研修会等にも積極的に参加した。

市立学校の管理運営については、公平かつ良好な教育環境を整備するため、施設の維持管理並びに各種教材備品等の充実を推進すると同時に、子どもたちが高度情報通信ネットワークに主体的に対応できる能力を育成するため、教育用コンピュータとその利用環境の整備を推進した。また、学校勤務の市職員の資質向上を図るため、図書館事務担当者に研修会を実施した。

学校の施設整備については、大地震などによる学校施設の倒壊被害を未然に防止し、児童・生徒をはじめとする施設利用者の安全と災害発生時の避難場所を確保するため、部屋小3階建校舎ほか2校の耐震補強工事を実施し、大平中学校屋内運動場の耐震補強設計業務委託を実施した。また、耐震強度が低く老朽化の激しい建物については改築を予定し、大平南小校舎、家中小屋内運動場の工事を着手し、大平中学校校舎については、基本及び実施設計業務委託を実施した。

安全で快適かつ良好な教育環境の整備のために、中学校では、12校の中学校の普通教室等にエアコンを設置した。小学校では皆川城東小ほか2校でトイレの洋式化工事を実施した。その他、給排水設備、照明器具など学校施設の改修・修繕及び施設の保守点検などを各校において実施した。

寺尾小では、寺尾中央小と寺尾南小の統合小としての改築工事に引き続き、狭小な校庭の改善のため、拡張及び整備工事を実施した。

学校適正配置については、平成25年度に実施した市内中学校区ごとの意見交換会の課題を整理するため、栃木市小中学校適正配置に関する懇談会を開催した。さらに、平成27年2月に栃木市立小中学校学区審議会を設置し、教育委員会から市内小中学校の学校適正配置についての具体的な内容や方法等の諮問がなされた。

また、小規模校の教育活動活性化のため、小規模特認校制度を推進しており、大宮南小、国府南小、真名子小に加え平成27年4月には小野寺北小においても児童の受入れを開始できるよう推進委員会を設置した。

教育総務担当

- 1 規則等の制定、改廃件数 24件
- 2 教育委員会の開催状況

開催日	定例会 臨時会 の別	付議件数（件）			開催場所
		議案	協議	報告等	
4月21日（月）	定例会	8	5	1	吹上公民館
5月19日（月）	定例会	11	1	1	市役所
6月9日（月）	定例会	3	4	4	市役所
7月25日（金）	定例会	6	2	-	吹上公民館
8月25日（月）	定例会	1	2	4	岩舟健康福祉 センター
9月29日（月）	定例会	3	2	-	真名子夢ホール
10月27日（月）	定例会	2	-	-	吹上公民館
11月7日（金）	臨時会	2	-	-	市役所
11月21日（金）	定例会	6	3	1	都賀図書館
12月15日（月）	定例会	5	2	-	大平健康福祉 センター
1月19日（月）	定例会	4	6	-	藤岡遊水池会館
2月23日（月）	定例会	11	3	-	市役所
2月26日（木）	臨時会	1	-	-	市役所
3月23日（月）	定例会	8	2	1	市役所

3 教育委員の構成

職名	氏名	性別	就任年月日 任期満了	備考
委員長	後藤 正人	男	平成22年5月19日 平成30年5月18日	平成22年5月19日 委員長に就任
委員長職務代理者	筑比地 幸子	女	平成22年5月19日 平成28年5月18日	平成22年5月19日 職務代理者に就任
委員	福島 鉄典	男	平成22年5月19日 平成29年5月18日	
〃	若林 由美子	女	平成22年5月19日 平成27年5月18日	
〃	荒川 律	男	平成23年11月25日 平成27年11月24日	
〃	林 慶仁	男	平成26年5月19日 平成29年5月18日	
〃 (教育長)	赤堀 明弘	男	平成22年5月19日 平成30年5月18日	

4 小・中学校図書館事務担当者研修の実施状況

実施日	研修内容	参加者(人)
4月22日(火)	総会並びに研修会	120 (延べ人数)
6月10日(火)	栃木図書館の取り組み学習及び情報交換	
7月22日(火)	図書館ボランティア「朗読ボランティアはなみずき」講習	
10月16日(木)	寺尾小学校の取り組み学習及び情報交換	
1月27日(火)	マニュアル作成、次年度研修計画	

5 小・中学校への教育用コンピュータの整備と活用の推進

(1) 教育用コンピュータの整備

情報教育の推進を図るため、リース方式により、順次計画的に教育用コンピュータを導入した。

リプレース校

(単位：台)

岩舟小学校	74	静和小学校	65	小野寺南小学校	40
小野寺北小学校	26	栃木西中学校	63	吹上中学校	60
栃木東中学校	62				

6 栃木市奨学金の貸付

経済的理由により修学困難な高等学校、専修学校高等課程・専門課程、短期大学、大学に入学希望者及び在学者に対し、栃木市より奨学金の貸付を行った。

(1) 奨学金月額

区 分	月額(円)
高等学校・専修学校高等課程	12,000
専修学校専門課程	自宅通学 25,000
短期大学	自宅外通学 30,000
大 学	

(2) 奨学金の貸付状況

(単位：人)

	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年	合計
高等学校	1	3	-				4
短期大学	-	-					-
大 学	6	5	7	2		1	21
専門学校	3	1	-				4

(3) 平成26年度末栃木市奨学基金の状況(単位：円)

基金額	123,708,643
貸付金額	69,588,875
現金額	54,119,768

7 叙位・叙勲の申請・伝達等

教育職員に関する叙位叙勲の申請、伝達等を行った。

・叙位 8件 ・叙勲 8件

8 学校施設の整備状況

小中学校各校耐震補強工事費	3棟	93,366,000円
小中学校各校施設整備工事費	146件	1,149,207,215円
小中学校各校維持補修費	371件	42,186,589円
小中学校設備保守点検等委託料	173件	61,641,887円

(1) 主な工事

業務名称	対象施設	学校名	工事概要	工事費(円)
校舎改築工事	校舎	大平南小	・校舎等改築及び改修工事	55,998,000
			・建築工事 RC造3階建 延べ5,497.71㎡ 校舎、渡り廊下、外構工事	1,500,120,000 (平成26・27年度 継続事業)
			・電気設備工事 電灯設備、動力設備、受変電設備 その他	247,287,600 (平成26・27年度 継続事業)
			・機械設備工事 冷暖房設備、自動制御設備、換気設備 その他	219,240,000 (平成26・27年度 継続事業)
			・給排水設備改修工事	8,283,600
屋内運動場改築工事	屋内運動場	家中小	・屋内運動場解体及び改修工事	20,930,400
			・建築工事 S造平屋建 延べ893.20㎡ 屋内運動場、渡り廊下、駐車場	260,280,000 (平成26・27年度 継続事業)
			・電気設備工事 電灯設備、動力設備、構内情報通信網設備 その他	28,242,000 (平成26・27年度 継続事業)
			・機械設備工事 給排水設備、消火設備 その他	12,744,000 (平成26・27年度 継続事業)
			・浄化槽改修工事	16,005,600

			・受変電設備改修工事 受変電設備改修、高圧受電盤交換 その他	400,964,400
校舎建設に伴う 外構工事	外構	寺尾小	・校庭拡張及び校庭整備工事 校庭拡張、ブロック積 その他	48,600,000
			・正門整備工事	3,240,000
			・昇降口前舗装工事	2,808,000
			・校舎北側舗装工事	2,592,000
耐震補強工事	校舎	部屋小	RC造3階建 延べ1,749㎡ 鉄骨ブレースM型8箇所 昇降口袖壁補強 その他改修	63,147,600
		藤岡第二中	RC造3階建 延べ2,765.24㎡ 鉄骨ブレースM型2箇所、 RC壁増設1箇所	18,576,000
	屋内運動場	寺尾小	屋内運動場1棟 延べ500㎡ ブレース補強2箇所、地中梁補強2箇所 ステージ下収納改修、外部塗装改修 その他	10,983,600
小学校トイレ 改修工事	校舎	栃木第四小 南小 皆川城東小	トイレ改修工事 洋式トイレ設置、小便器改修、トイレブレース 改修 その他	56,343,600
中学校空調 設備設置工事	校舎	栃木東中 その他11校	中学校空調設備設置工事 機械設備工事、電気設備工事	428,868,000
施設整備 工事		岩舟小	プール改修工事	15,562,800
		岩舟中	校庭フェンス改修工事	5,022,000
		栃木東中	屋内運動場床改修工事	33,162,800
		吹上中	屋内運動場床改修工事	30,593,160
		大宮南小	消防設備改修工事	4,644,000
		国府北小	消防設備改修工事 電話設備リニューアル工事	4,582,440

(2) 主な業務委託(学校施設整備関係)

業務 名称	対象 施設	学校名	工 事 概 要	委託費(円)
校舎改築等 監理業務委託	校舎	大平南小	校舎改築等工事監理業務委託	30,672,000 (平成26・27年度 継続事業)
			校舎解体・改修工事監理	982,800

監理業務委託	屋内運動場	家中小	屋内運動場改築工事監理業務委託	4,600,800 (平成26・27年度 継続事業)
			受変電設備及び浄化槽改修及び屋内運動場解体工事監理業務委託	1,263,600
整備業務実施設計	校舎	大平中	校舎棟等改築実施設計業務 校舎棟 RC造一部SRC造 及びS造 延べ6,100 m ² 屋外便所、倉庫、渡り廊下 その他 校舎棟等解体実施設計業務 教室棟 RC造 3階建 延べ3,745 m ² 管理棟 RC造 2階建 延べ1,599 m ² 技術棟 S造 1階建 延べ454 m ² その他	64,778,400
			その他	東陽中

(3) 主な学校施設管理業務とその概要

業務名	概要
自家用電気工作物保守管理 (※)	高圧受変電設備(キュービクル)および電気設備の保守管理業務委託
校舎警備 (※)	夜間休日の校舎警備委託
消防設備保守点検 (※)	自動火災報知機、屋内消火栓、避難器具その他消防設備に係る消防法に基づく点検(年2回)の委託
非常通報装置保守委託	自動火災報知機と連動した緊急通報装置の機能維持に係る点検委託(製造メーカー保守)
昇降機および給食用ダムウェーター保守管理	乗用および給食運搬用エレベーターの安全性担保および機能維持のための保守点検委託
浄化槽保守管理	浄化槽の機能維持のための保守点検委託
浄化槽清掃	浄化槽内汚泥の汲み取り(年2回)
浄化槽水質検査	浄化槽法第11条に基づく水質検査(年1回)
水泳プール循環浄化装置保守	学校水泳プール濾過装置の使用前・後の保守点検
水道貯水槽清掃 (※)	受水槽および高架水槽の清掃
簡易専用水道管理検査	受水槽・高架水槽を介して各階に給水する水道設備の管理状況に関する検査

※印は、旧寺尾南小学校校舎を含む。

9 寺尾中学校セミナーハウス利用状況

寺尾中学校内に設置された集団宿泊研修施設であるセミナーハウスを開放し、人間性豊かな児童生徒等の育成を図った。

- ・利用者数 延べ488人

教育政策担当

1 栃木市教育委員会だよりの発行

教育委員会としての役割を明確にし、教育委員会の会議や活動内容を広く市民に広報するため、「栃木市教育委員会だより」を作成、発行した。

	「栃木市教育委員会だより」
発行	広報とちぎ折込（10月、3月）
形式	A4判
発行部数	各51,500部（全戸配布）

2 学校適正配置の検討

(1) 栃木市立小中学校適正配置に関する懇談会の開催

平成 25 年度に実施した市内中学校区ごとの意見交換会での課題を整理するため学識経験者、自治会代表、保護者代表及び小中学校の代表等からなる栃木市立小中学校適正配置に関する懇談会を延べ3回開催した。

(2) 栃木市立小中学校学区審議会の設置

上記懇談会において整理した課題をもとに2月に栃木市立小中学校学区審議会を設置し、教育委員会から市内小中学校の適正配置についての具体的な内容、方法等が諮問された。

(3) 小規模特認校制度の推進

通学区域外からの児童の入学、転入学を認める小規模特認校制度を導入し、小規模校の児童数増加及び活性化を図った。

大宮南小学校、国府南小学校、真名子小学校に加えて小野寺北小学校が平成 27 年度より児童の受け入れを開始するため、推進委員会を設置した。

第2節 学校教育課

〔総括概要〕

本年度は、新市「まちづくりの基本方針・3」に基づき、学校教育担当及び保健給食担当において、人生の礎となる「生きる力」を身に付けた子どもたちをしっかりと育てることができるよう、各種事務事業を実施した。

学校教育においては、未来を担う栃木市の子どもとして「自分のよさをのびのびと発揮し、自らの意志で自らの人生をいきいきと切り拓く力」（生きる力）を身に付けた子どもの育成を目指した。

そのために、教職員の指導力の向上を目的として、教育研究所と連携し、所長の宇都宮大学松本敏教授の指導・助言のもと、学校教育の課題解決の調査・研究や教職員研修の充実を図り、教育講演会や教育研究発表会を行った。

教育支援の充実としては、専門的な知識を持った学校教育支援専門員や臨床心理士、指導主事による学校訪問や保護者との相談、いじめ等の問題行動に対する対応、校内指導体制への助言等を行った。特に、学校内や家庭生活上の問題を抱える児童生徒に対して、関係機関をつなぎ、当該児童生徒を取り巻く環境へ働きかけて問題の解決を図るようスクールソーシャルワーカーを配置した。

また、これまでのいじめ対策の取り組みを踏まえた上で、いじめ防止対策の総合的な推進のため「栃木市いじめ防止基本方針」を策定した。

教育環境の整備としては、就学援助事務及び教科書無償給与事務、新学習指導要領対応の理数教育備品整備等を行った。

さらに、各学校の特別な支援を必要とする児童生徒への対応として、学習や生活指導の支援を行う学校支援員66人(特別支援教育支援員59人、学力向上支援員7人)、通級教室指導員4人、日本語指導員2人を配置した。

キャリア（進路）指導については、小学校の校外学習等や中学校の職場体験学習等を通して、勤労の大切さや尊さを学ぶ教育を展開し、児童生徒一人一人の将来の生き方を考える力の育成を図った。

学校保健については、心身共に健康な児童生徒の育成を目指し、各種健康診断を実施した。

心臓検診、腎臓検診では検査の結果、有所見者に対して各専門医による判定会を開催し、学校生活管理指導表により事後の管理指導を行った。

むし歯予防事業では、歯科検診及び「むし歯ゼロ学校巡回指導」を実施し、児童生徒に対して歯・口腔衛生の正しい知識と疾病予防の指導を行った。

そのほか、結核健康診断、就学時健康診断、教職員の生活習慣病健康診断等の事業を実施した。

また、学校薬剤師による飲料水及びプールの水質、照度、一・二酸化炭素等の定期検査により学校の保健環境衛生の向上に努めた。

学校給食については、児童生徒が正しい食習慣を身に付け、自己の健康保持増進を図ることを目指した。

調理場施設においては、大平学校給食センターが老朽化に伴う改築工事を完了し、2学期から大平地域小中学校へ給食の提供を行うようになった。

食事内容については、学校給食における食物アレルギー対応マニュアルの作成や献立の多様化や地産地消の拡大を図るなどして、安全で安心な、子どもたちに喜ばれる学校給食の提供に努めた。

また、食中毒を未然に防止するため、調理従事者を対象に衛生教育研修や全調理場巡回訪問を実施するとともに、施設設備の改善充実に努めるなどして、衛生管理の徹底を図った。

さらに、栄養教諭等による食に関する指導についても、文部科学省委託事業「栄養教諭を中核とした食育推進事業」を受けて研究を推進した。

学校教育担当

1 学務に関する事業

(1) 教職員の人事事務(県費負担職員)

年度末における完退者及び定期異動に伴う転退者、転採者、転勤者あるいは新採者について、それに関する書類作成、辞令交付式の開催、また、年度途中における産育休者、傷休者等についてその休暇承認や補充者採用の内申等を行った。

(単位：人)

完退者	転退者	転勤者	転採者	新採者
42	46	102	39	45
傷休者	休職者	介休者	産休者	育休者
7	-	1	2	30

(2) 教職員の服務・管理に関する事務(県費負担職員)

- ・年度末教職員人事異動に伴う学校管理事務説明会
- ・人事異動に伴う事務
- ・学級編制に関する事務
- ・学校事故に関する事務
- ・各種選考試験に関する事務
- ・教職員評価制度に関する事務
- ・表彰に関する事務
- ・公務災害に関する事務

(3) 教職員給与内申発令関係事務

教職員の昇給の時期は、4月1日であり、その約1か月前に届いた定期昇給昇格内申書の内容について昇給予定者で記載漏れはないか、昇給延伸該当者で昇給として記載されていないか等の点検を行った後、県教育委員会に内申を行った。

(4) 教職員団体に関する事務

地方公務員法及び職員団体の登録に関する条例・規則に基づいた教職員の団体(栃木県教職員協議会)との研修事業、各種研修等に係る補助金及び委託料に関する事務を行った。

(5) 児童生徒の就学に関する事務

小中学校児童生徒就学状況

(単位：人)

区 分	小 学 校		中 学 校	
	児童数	学級数	生徒数	学級数
平成25年5月1日	7,549	313	3,975	151
平成26年5月1日	8,208	344	4,404	162
比較	659	31	429	11

(6) 要保護及び準要保護児童生徒就学援助事業

経済的理由により就学困難な児童生徒に対し学用品費等を支給し、小学校及び中学校における義務教育の円滑な実施を図った。

	対象者（人）	支給額（円）
小学校	314	17,284,612
中学校	249	22,173,400
計	563	39,458,012

(7) 特別支援教育就学奨励費補助事業

市立小中学校の特別支援学級に就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、負担能力の程度に応じ、必要な学用品費等の支給を行った。

	対象者（人）	支給額（円）
小学校	98	3,067,139
中学校	51	2,691,362
計	149	5,758,501

(8) 遠距離通学児童生徒援助事業

遠距離通学児童生徒通学費補助金の交付状況
小学校 4km以上 中学校 6km以上

	対象者（人）	支給額（円）
皆川城東小	6	120,000
寺尾中	2	58,000
藤岡第一中	2	8,000
都賀中	5	20,000
西方中	11	69,000
岩舟中	6	24,000
計	32	299,000

(9) 学校教育設備整備費等（理科教育等設備整備費）補助事業

学校教育設備整備費等補助金により、小学校30校、中学校13校の整備を行った。

	整備額（円）
小学校	2,131,197
中学校	1,114,187
計	3,245,384

(10) 臨海自然教室実施事業

とちぎ海浜自然の家での集団宿泊生活を通じて、学校教育活動を行う臨海自然教室を実施した。

- ・市内28の小学校で実施、参加児童数1,366名

(1校は別事業を実施、1校は隔年実施のため未実施)

2 指導に関する事業

(1) 学校訪問指導

学校運営、学習指導、生徒指導、人権教育等に関して指導した。

ア 共同訪問

栃木第四小、国府南小、部屋小、赤津小、小野寺南小、栃木東中、大平中

イ 研究学校

(ア) 市指定人権教育研究学校

・部屋小、藤岡第二中

(イ) 市指定学力向上研究学校

・藤岡小、赤麻小、三鴨小、藤岡第一中

(ウ) 市指定放課後教室研究学校

・栃木中央小、南小、大宮南小、皆川城東小、吹上小、国府南小、大平東小、大平中央小、赤麻小、藤岡小、合戦場小、真名子小

(エ) ICT活用研究モデル校

・栃木中央小、栃木第三小、栃木第四小、大平中央小、栃木東中、栃木西中、栃木南中

(オ) 外国語教育実践研究校

・都賀中、合戦場小、家中小、赤津小

(カ) 姉妹校化推進学校

市内全中学校区

ウ 学校訪問実施状況

No	学校名	教科等	訪問日	備考
1	栃木中央小	算数(病・虚)	6月12日(木)	特別支援学級新任担当教員訪問
2	栃木中央小	国算理	7月2日(水)	ICT活用研究モデル校
3	栃木中央小	理科	10月14日(火)	教職3年目研修
4	栃木三小	道徳	5月19日(月)	教職3年目研修
5	栃木三小	理科 体育	6月25日(水)	ICT活用研究モデル校
6	栃木四小	図工 総合	6月23日(月)	ICT活用研究モデル校
7	栃木四小	国語	6月30日(月)	特別支援学級新任担当教員訪問
8	栃木四小	各教科等	9月17日(水)	共同訪問
9	栃木五小	国語	6月25日(水)	
10	栃木五小	国語(知・自・情)	10月17日(金)	特別支援学級指導訪問
11	栃木五小	国語	10月22日(水)	
12	栃木五小	道徳	10月31日(金)	下都賀教育事務所要請
13	栃木五小	国語	11月26日(水)	教職3年目研修
14	南小	算数	11月26日(水)	
15	南小	体育	2月19日(木)	教職3年目研修

16	大宮南小	国語・算数	6月26日(木)	
17	大宮南小	道徳	10月8日(水)	教職3年目研修
18	大宮南小	国語・算数	10月23日(木)	
19	大宮北小	生単(自・情)	7月1日(火)	特別支援学級新任担当教員訪問
20	大宮北小	算数	7月2日(水)	
21	大宮北小	算数	10月29日(水)	
22	皆川城東小	算数	9月16日(火)	教職3年目研修
23	皆川城東小	道徳	10月1日(水)	
24	皆川城東小	国語	11月26日(水)	
25	吹上小	国語	7月3日(木)	
26	吹上小	国語	9月24日(水)	
27	千塚小	国語	6月11日(水)	
28	千塚小	国語	9月24日(水)	下都賀教育事務所要請
29	寺尾小	養護	6月27日(金)	教職3年目研修
30	寺尾小	社会	6月30日(月)	
31	寺尾小	算数	11月19日(水)	
32	国府南小	外国語	7月2日(水)	
33	国府南小	算数	7月4日(金)	教職3年目研修
34	国府南小	各教科等	10月23日(木)	共同訪問
35	国府北小	算数	6月16日(月)	教職3年目研修
36	国府北小	算数	6月25日(水)	
37	国府北小	日生(知・自・情)	6月27日(金)	特別支援学級指導訪問
38	国府北小	算数	10月22日(水)	
39	大平東小	校内研修	8月4日(月)	
40	大平東小	国語・算数	10月8日(水)	
41	大平東小	国語・算数	11月5日(水)	
42	大平南小	道徳	6月2日(月)	道徳教育推進研究校
43	大平南小	道徳	10月8日(水)	道徳教育推進研究校
44	大平南小	国・生(知・自・情)	10月24日(金)	特別支援学級指導訪問
45	大平南小	国語	2月24日(火)	教職3年目研修
46	大平西小	国語	6月20日(金)	
47	大平西小	国語	11月28日(金)	下都賀教育事務所要請
48	大平西小	国語	1月28日(水)	
49	大平中央小	国語	5月30日(金)	教職3年目研修
50	大平中央小	国語	5月30日(金)	教職3年目研修
51	大平中央小	国語(知的)	6月19日(木)	特別支援学級新任担当教員訪問
52	大平中央小	自立(言・通)	6月19日(木)	特別支援学級新任担当教員訪問
53	大平中央小	国語	6月20日(金)	I C T活用研究モデル校

54	藤岡小	国語・社会	6月17日(火)	学力向上推進研究校
55	藤岡小	算数・生活単元	9月22日(月)	学力向上推進研究校
56	藤岡小	算数・社会	10月21日(火)	学力向上推進研究校
57	藤岡小	社会	10月24日(金)	教職3年目研修
58	藤岡小	算数・社会	11月25日(火)	学力向上推進研究校
59	藤岡小	算数	1月20日(火)	学力向上推進研究校
60	部屋小	算数	7月2日(水)	人権教育研究校
61	部屋小	各教科等	9月24日(水)	共同訪問
62	部屋小	社会	10月22日(水)	人権教育研究校
63	部屋小	道德	11月26日(水)	人権教育研究校
64	部屋小	学級活動	1月14日(水)	人権教育研究校
65	赤麻小	算数(2コマ)	6月11日(水)	学力向上推進研究校
66	赤麻小	算数・書写	10月6日(月)	学力向上推進研究校
67	赤麻小	保健	10月27日(月)	学力向上推進研究校
68	赤麻小	理科・国語	11月5日(水)	学力向上推進研究校
69	赤麻小	生活単元・学活	1月26日(月)	学力向上推進研究校
70	三鴨小	理科・生活	6月18日(水)	学力向上推進研究校
71	三鴨小	社会・国語	9月10日(水)	学力向上推進研究校
72	三鴨小	算数・学活	10月10日(金)	学力向上推進研究校
73	三鴨小	国語・社会	10月22日(水)	学力向上推進研究校
74	三鴨小	算数・算数	11月12日(水)	学力向上推進研究校
75	三鴨小	国語・書写	1月21日(水)	学力向上推進研究校
76	合戦場小	国語	6月16日(月)	教職3年目研修
77	合戦場小	国語	6月20日(金)	下都賀教育事務所要請
78	合戦場小	外国語活動	10月1日(水)	外国語教育研究推進校
79	合戦場小	外国語活動	11月11日(火)	外国語教育研究推進校
80	家中小	算数(情・通)	6月26日(木)	特別支援学級新任担当教員訪問
81	家中小	外国語活動	7月2日(水)	外国語教育研究推進校
82	家中小	算数	9月10日(水)	教職3年目研修
83	家中小	外国語活動	10月15日(水)	外国語教育研究推進校
84	赤津小	各教科等	5月29日(木)	共同訪問
85	赤津小	外国語活動	6月30日(月)	外国語教育研究推進校
86	赤津小	外国語活動	11月4日(火)	外国語教育研究推進校
87	西方小	生活単元	6月25日(水)	特別支援学級新任担当教員訪問
88	西方小	社会	9月5日(金)	教職3年目研修
89	西方小	国語	10月29日(水)	
90	西方小	国語	11月26日(水)	
91	真名子小	国語	6月25日(水)	

92	真名子小	算数	10月14日(火)	教職3年目研修
93	真名子小	道徳	12月3日(水)	
94	岩舟小	生単(自・情)	6月10日(火)	特別支援学級新任担当教員訪問
95	岩舟小	算数	6月27日(金)	下都賀教育事務所要請
96	岩舟小	算数	9月8日(月)	教職3年目研修
97	岩舟小	社会	9月8日(月)	教職3年目研修
98	静和小	算数	6月27日(金)	
99	静和小	生単(知・自・情)	7月1日(火)	特別支援学級指導訪問
100	静和小	算数	10月31日(金)	下都賀教育事務所要請
101	小野寺南小	各教科等	7月7日(月)	共同訪問
102	小野寺北小	国語	10月29日(水)	
103	小野寺北小	社会(6年)	7月2日(水)	
104	小野寺北小	国語(2年)	11月5日(水)	下都賀教育事務所要請
105	栃木東中	別計画による	6月23日(月)	共同訪問
106	栃木東中	校内研修	9月18日(木)	
107	栃木東中	保体	9月24日(水)	教職3年目研修
108	栃木東中	社会 数学	10月28日(火)	I C T活用研究モデル校
109	栃木西中	数学	9月19日(金)	I C T活用研究モデル校
110	栃木西中	社会	10月16日(木)	教職3年目研修
111	栃木西中	道徳(全学年)	1月21日(水)	
112	栃木南中	理科	7月14日(月)	I C T活用研究モデル校
113	東陽中	道徳	10月1日(水)	
114	東陽中	数学	1月21日(水)	
115	皆川中	養護	7月8日(火)	教職3年目研修
116	皆川中	道徳	10月1日(水)	
117	皆川中	英語	11月26日(水)	
118	吹上中	数学(2コマ)	6月24日(火)	
119	吹上中	社会	6月24日(火)	教職3年目研修
120	吹上中	道徳	9月19日(金)	道徳教育推進研究校
121	吹上中	道徳	11月21日(金)	道徳教育推進研究校
122	寺尾中	理科	7月16日(水)	下都賀教育事務所要請
123	寺尾中	音楽	10月1日(水)	
124	寺尾中	数学	11月26日(水)	
125	大平中	別計画による	9月10日(水)	共同訪問
126	大平南中	技術	6月4日(水)	
127	大平南中	英語	7月11日(金)	下都賀教育事務所要請
128	大平南中	英語	11月11日(火)	教職3年目研修
129	大平南中	保体	12月8日(月)	

130	藤岡一中	数学	6月23日(月)	学力向上推進研究校
131	藤岡一中	英語	6月24日(火)	学力向上推進研究校
132	藤岡一中	理科	7月8日(火)	学力向上推進研究校
133	藤岡一中	音楽	9月5日(金)	学力向上推進研究校
134	藤岡一中	社会	9月8日(月)	学力向上推進研究校
135	藤岡一中	美術	9月8日(月)	学力向上推進研究校
136	藤岡一中	社会	9月9日(火)	学力向上推進研究校
137	藤岡一中	保体	9月11日(木)	学力向上推進研究校
138	藤岡一中	数学	9月17日(水)	学力向上推進研究校
139	藤岡一中	国語	9月18日(木)	学力向上推進研究校
140	藤岡一中	英語	9月18日(木)	学力向上推進研究校
141	藤岡一中	英語	9月24日(水)	学力向上推進研究校
142	藤岡一中	保体	9月25日(木)	教職3年目研修
143	藤岡一中	道德	10月3日(金)	学力向上推進研究校
144	藤岡一中	理科	10月30日(木)	学力向上推進研究校
145	藤岡一中	国語	11月6日(木)	学力向上推進研究校
146	藤岡一中	技術	11月27日(木)	学力向上推進研究校
147	藤岡二中	数学	6月16日(月)	教職3年目研修
148	藤岡二中	道德・特活	7月3日(木)	人権教育研究校
149	藤岡二中	道德・社会	11月17日(月)	人権教育研究校
150	都賀中	道德・学活	5月21日(水)	
151	都賀中	学活	5月21日(水)	教職3年目研修
152	都賀中	作業(知的)	6月17日(火)	特別支援学級新任担当教員訪問
153	都賀中	英語	6月18日(水)	外国語教育研究推進校
154	都賀中	英語	10月1日(水)	外国語教育研究推進校
155	都賀中	道德・学活	11月20日(木)	
156	西方中	国語(知的)	6月17日(火)	特別支援学級指導訪問
157	西方中	国語	9月24日(水)	
158	西方中	数学	10月16日(木)	
159	西方中	音楽	11月5日(水)	教職3年目研修
160	岩舟中	生活单元	7月7日(月)	特別支援学級新任担当教員訪問
161	岩舟中	英語	11月12日(水)	

・学校課題 【別表】学校課題・研究主題等一覧表参照

(2) 教育研究発表会

市内の幼稚園、保育園、小・中・高等・特別支援学校等の教職員を対象に、学校や個人等で取り組んできた教育実践研究の成果を発表して共有し、教職員の資質及び指導力の向上並びに市内の園児・児童・生徒の健全な育成を図ることを目的に行った。

・実施日 1月29日(木) 午後2時～

・発表会場 國學院大學栃木学園教育センター(3会場)

- ・口頭発表者 9件（小7件、中1件、高1件）
- ・紙上発表者 3件（小2件、中1件）
- ・参加者 市内幼・保・小・中・高等学校等の教職員等 231人

(3) 人権教育研修

各人権課題に対する人権教育主任としての見識を高め、教職員としての資質向上を図るために小中学校の人権教育主任を対象に人権教育研修会を開催した。

ア 第1回栃木市人権教育研修会

- ・実施日 5月20日（火）
- ・場 所 国府公民館
- ・講 話Ⅰ「栃木県の人権教育推進について」
- ・講 師 下都賀教育事務所学校支援課指導主事 平山 裕美氏
- ・講 話Ⅱ「人権教育の進め方について」
- ・講 師 栃木市教育委員会学校教育課副主幹兼指導主事 野尻 正人氏
- ・参加者 各小中学校の人権教育主任

イ 第2回栃木市人権教育研修会

- ・実施日 8月4日（月）
- ・場 所 大平隣保館
- ・講 話 「同和問題の現状と課題」
- ・講 師 部落解放同盟栃木県連合会事務局長 戸田 眞氏
- ・グループ協議 「各校の同和問題への取組の現状」
「講話を聞いた上での、同和問題に関する意見交換」
- ・参加者 各小中学校1名の教職員

(4) 外国語指導助手学校派遣

小中学校の英語教育を充実させるため、外国語指導助手19人を各学校に派遣し、外国語を通したコミュニケーション力の育成に重点を置いた授業を展開した。

小中学校ごとに訪問計画を立て、市内全小中学校へ、長期休業を除く月曜日から金曜日のほぼ毎日訪問した。

延べ訪問日数 (単位：日)

中学校	1,479
小学校	2,213
小中学校合計	3,692

(5) 特別支援教育関係事業

特別支援教育に関わる人材を育成し、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導法や校内支援体制の整備について学び、資質の向上を図るため、研修会等を開催した。

ア 特別支援教育研修会

- ・実施回数 4回
- ・対 象 第1回 特別支援教育コーディネーター 43人
- 第2回 特別支援教育コーディネーター 他希望者 45人
- 第3回 特別支援学級担任 通級指導教室担当者 他 53人

第4回 小・中学校特別支援学級担任希望者

4人

- イ 通級指導教室担当者研修会
 - ・実施回数 4回
 - ・対象 通級指導教室担当者 10人
- ウ 学校支援員研修会
 - ・実施回数 4回
 - ・対象 全支援員 70人
- エ 個別指導通級教室指導員研修会
 - ・実施回数 3回
 - ・対象 個別指導通級教室指導員 4人
- オ 特別支援教育新任担当教員訪問 7校
- カ 特別支援学級教室訪問支援 3校
- キ 臨床心理士や学校教育支援専門員による巡回訪問支援等

(6) 教科書無償給与事務

小中学校児童・生徒教科書給与事務 (単位：冊)

区 分		冊 数
小 学 校	前期用	53,649
	前期転学用	87
	後期用	21,795
	後期転学用	227
中 学 校	前期用	45,434
	前期転学用	49
	後期用	-
	後期転学用	84
合 計		121,325

(7) 教師用教科書及び指導書購入貸与事務

小中学校の教師用教科書及び指導書等を購入し貸与した。

区 分	冊数 (冊)	費用 (円)
教師用教科書 前後期用	462	164,461
教師用指導書 前後期用	27	232,308
合 計	489	396,769

(8) 幼・保・小連絡協議会

- ア 代表者会議 (年2回)
- イ 全体研修会 (講話)
 - ・参加者 幼稚園・保育園・小学校・特別支援学校教職員 計87人
- ウ 幼保小教職員相互職場体験研修

区 分	参加者(人)	期間(日)
幼稚園・保育園から小学校へ	28	32
小学校から幼稚園・保育園へ	29	39

エ 地域別研修会（栃木・都賀・西方地域、大平・藤岡地域、各2回）

- ・参加者：第1回73名、第2回71名
- ・年長担当者と小学校低学年担当者の情報交換
- ・アプローチカリキュラム作成とスタートカリキュラムの自校化

(9) 地域ぐるみ児童生徒指導

ア 14中学校区児童生徒指導連絡協議会

各中学校区で教育講演会や健全育成推進活動を展開

- ・実施期間 6月～2月

イ 栃木市児童生徒指導研究会

異校種間の情報交換やスクールガードリーダー、人権擁護委員及び保護司との合同研究会を開催

- ・実施期間 4月～3月

ウ 各部会

部会名	実施回数、実施日
小学校部会	5月22日（木）、2月13日（金）
中学校部会	毎月1回
小・中部会	6月24日（火）、10月10日（金）
中・高部会	12月1日（月）

(10) 適応指導教室運営に関する事務

適応指導員等が、不登校及び不登校傾向にある児童生徒に対して、学校への復帰のための自立を促し、学校生活への適応を図るための指導・支援及び保護者に対する教育相談を行った。

- ・適応指導教室通級人数 35人（学校復帰人数26人）

（単位：件）

来所相談	752
電話相談	1,085
学校訪問	130
家庭訪問	273
合 計	2,240

(11) スクールソーシャルワーカー配置事業

社会福祉の専門的な知識技術を有するスクールソーシャルワーカーを1名配置し、校内や家庭生活において問題を抱える児童生徒に対して、家庭、学校、地域の関係機関をつなぎ、問題の解決を図った。

ア 実施状況

- ・対応件数 100件（うち解決した件数 88件、引き続き対応している件数 12件）
- ・対応の内容の主なもの
 - 経済状況によるもの 27件
 - 虐待に関するもの 24件
 - 不登校によるもの 15件

保健給食担当

1 学校保健管理

(1) 結核健康診断（学校保健安全法施行規則に基づき4月～6月実施）

ア 小中学校

（単位：人）

区分	検診対象者	検診者数	検討対象者数	精密検査不要者	要精検
小学校	8,207	8,177	45	45	-
中学校	4,406	4,343	16	15	1※
合計	12,613	12,520	61	60	1

※有所見者は0名。

イ 教職員（全教職員 胸部レントゲン間接撮影）

（単位：人）

区分	教職員数	受診者	未受診者	未受診者理由	結核有所見者
小学校	742	717	25	妊娠中・妊娠疑い 33	-
中学校	424	412	12	傷病休暇（育休・休職含む） 4	
計	1,166	1,129	37	37	-

(2) 小中学校腎臓検診（4月～6月）

（単位：人）

区分	検査対象者	検査実施者	一次検査	二次検査	三次検査	
			有所見者	要精検者	継続管理者	管理不要者
小学校	8,207	8,202	197	77	102	45
中学校	4,406	4,391	179	66	67	64
合計	12,613	12,593	376	143	169	109

(3) 学校心臓検診（検診5月～6月、4年生のみ9月）

（単位：人）

区分	在籍者数	一次検診		二次検診		
		受診者数	一次有所見者	二次受診者数	要精検者数	省略者数
小学校一年生	1,343	1,343	93 (6.9%)	48	22 (1.6%)	45
中学校一年生	1,467	1,467	142 (9.7%)	87	34 (2.3%)	55
合計	2,810	2,810	235 (8.4%)	135	56 (2.0%)	100
小学校四年生	1,320	1,320	45 (3.4%)			

※（ ）は有所見率

(4) むし歯ゼロ学校事業「学校巡回指導」

- ・実施期間 6月3日（火）～7月4日（金）までの16日間
- ・実施校 市内小学校26校
- ・参加者 小学1年生1,193人
保護者多数（自由参加）
- ・実施内容 児童指導 歯科衛生士による講話、染めだし、歯みがき指導
保護者指導 児童指導の参観、学校歯科医・歯科衛生士による講話

(5) 定期健康診断（生活習慣病検診）

- ・実施時期 8月～10月
- ・対象 学校教職員（県職）

	受診者数（人）	要精検者数（人）	要精検率（％）
小学校	268（50）	56（5）	20.8（10.0）
中学校	175（29）	25（3）	14.2（10.3）
合計	443（79）	81（8）	18.2（10.1）

※（ ）内は胃部X線検査受診者再掲

※血圧、尿検査、血液検査、心電図検査、視力検査及び聴力検査は全員対象

(6) 就学時健康診断

- ・実施時期 9月～10月
- ・対象 平成20年4月2日～平成21年4月1日生まれの児童
- ・被検査者数 1,288人
- ・検査状況 (単位：人)

項目		人数	合計
栄養 状態	栄養不良		-
	肥満傾向		1
脊椎異常のある者			2
胸郭異常のある者			2
視力0.7未満			144
眼 疾患	結膜炎		16
	その他		21
耳鼻 咽頭 疾患	中耳炎		-
	扁桃腺肥大		12
	その他		49
皮膚 疾患	伝染性		-
	その他		13
歯	むし歯なし		715
	〃 処置者		221

	〃 未処置者	385
その他歯疾病		19
口腔疾病及び異常		2
その他 疾病及 び異常	ぜんそく	127
	アレルギー	98
	心臓疾患	15
	腎臓疾患	4
	川崎病既往	12
	てんかん	2
	その他	46

(7) 出席停止

学校感染症による出席停止児童生徒

(単位：人)

月 学校	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	計
小学校	161	62	44	15	23	19	107	269	761	345	213	2,019
中学校	76	13	7	3	8	2	14	67	254	115	53	612
合計	237	75	51	18	31	21	121	336	1,015	460	266	2,631

※8月は夏休みのため実績なし

(8) 日本スポーツ振興センター災害給付金給付状況

学校名	児童・生徒数(人)	給付件数(件)	初回発生件数(件)	給付額(円)
栃木中央小	535	33	21	217,903
栃木第三小	393	19	16	75,462
栃木第四小	163	11	6	148,696
栃木第五小	545	36	27	333,356
南 小	271	21	15	66,324
大宮南小	63	2	2	8,504
大宮北小	816	61	42	279,475
皆川城東小	176	7	5	27,885
吹上小	328	19	17	73,092
千塚小	169	23	15	87,026
寺尾小	97	5	5	17,256
国府南小	40	7	7	23,817
国府北小	311	28	19	112,263
大平東小	315	34	17	190,588
大平南小	348	33	24	137,170

大平西小	381	39	27	301,531
大平中央小	682	52	30	413,809
藤岡小	257	32	22	123,868
部屋小	122	5	5	21,238
赤麻小	189	14	7	55,972
三鴨小	185	11	7	41,215
合戦場小	367	15	13	48,724
家中小	186	7	7	39,564
赤津小	139	4	3	17,216
西方小	264	15	12	56,746
真名子小	53	3	2	8,402
岩舟小	473	46	32	241,497
静和小	242	21	11	115,748
小野寺南小	64	14	4	510,673
小野寺北小	25	-	-	-
小学校計	8,199	617	420	3,795,020
栃木東中	303	38	21	311,363
栃木西中	487	129	70	1,035,518
栃木南中	310	56	34	413,255
東陽中	598	120	62	738,765
皆川中	108	13	10	70,396
吹上中	293	46	29	254,813
寺尾中	66	11	7	39,684
大平中	370	97	49	872,783
大平南中	505	154	68	897,697
藤岡第一中	306	66	52	605,604
藤岡第二中	77	43	27	406,100
都賀中	363	71	46	296,825
西方中	191	75	30	324,025
岩舟中	422	162	71	1,495,847
中学校計	4,399	1,081	576	7,762,675
合計	12,598	1,698	996	11,557,695

2 学校環境衛生管理

区 分	検査日	検査項目	備 考
飲料水	5月14日（水）	理化学・細菌検査10項目	水道水、地下水
水質検査	12月2日（火）	理化学・細菌・重金属等 検査51項目	地下水 (地下水使用校)
プール水 放射能検査	5月12日（月）	放射性ヨウ素1項目、 放射性セシウム2項目	地下水 (地下水使用校)
プール水水質検査 プール施設調査	6月11日（水）	水質6項目、施設安全管理調査	2点測定
	6月17日（火）	水質6項目、施設安全管理調査	〃
	6月23日（月）	水質6項目、施設安全管理調査	〃
	6月30日（月）	水質6項目、施設安全管理調査	〃
	7月 8日（火）	水質6項目、施設安全管理調査	〃
	7月15日（火）	水質6項目、施設安全管理調査	〃
照度検査	10月～12月	照度測定	
一・二酸化炭素検査	1月～2月	一・二酸化炭素濃度検査	

※ 地下水使用校2校の飲料水水質検査は毎月1回実施

3 学校給食実施状況

(1) 栃木地域

ア 学校給食栄養摂取状況

区 分	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂 肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミ ン			
						A (μg)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)
小学校栄養摂取目標量	640	24.0	21.3	350	3.0	170.0	0.40	0.40	20.0
小学校平均摂取栄養量	648	25.7	21.4	349	2.9	311.0	0.64	0.60	33.0
中学校栄養摂取目標量	820	30.0	27.3	450	4.0	300.0	0.50	0.60	35.0
中学校平均摂取栄養量	789	30.2	24.7	390	4.0	348.0	0.79	0.68	39.0

※ 小学校13校、中学校7校の平均摂取栄養量

イ 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供 給 学 校			調理従事者(人)		施 設 構 造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	栃木中央小学校 給食共同調理場	栃木中央小	535	22	栄養教諭1	6(1)	鉄筋コンク リート造	405
		南小	271	12				
2	栃木第三小学校 給食共同調理場	栃木第三小	394	13	栄養職員1	委託	〃	195
		栃木東中	303	12				
3	栃木第四小学校 給食共同調理場	栃木第四小	163	9	栄養教諭1	4(1)	〃	331
		大宮南小	63	6				

		栃木南中	310	11				
4	栃木第五小学校 給食共同調理場	栃木第五小	545	19	栄養職員1	委託	〃	349
		栃木西中	490	18				
5	大宮北小学校 給食共同調理場	大宮北小	819	26	栄養職員1	委託	〃	175
		国府南小	40	6				
6	吹上小学校 給食共同調理場	吹上小	328	13	栄養職員1	委託	〃	155
		吹上中	295	11				
7	千塚小学校 給食共同調理場	千塚小	169	7	栄養職員1	5(3)	〃	310
		皆川城東小	176	7				
		皆川中	109	5				
8	寺尾小学校 給食共同調理場	寺尾小	97	6	栄養職員1	3(1)	〃	252
		寺尾中	66	3				
9	国府北小学校 給食共同調理場	国府北小	311	14	栄養職員1	委託	〃	194
		東陽中	598	20				
計	9調理場	20校	6,082	240	9	18(6)		

※()は臨時職員の内数

ウ 各学校別給食実施延べ食数

学校名	実施 人員	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数	食数	回数	食数	回数	食数	回数	食数
栃木中央小	568	69	39,380	76	43,600	50	28,922	195	111,902
栃木第三小	414	69	29,135	75	31,795	50	20,843	194	81,773
栃木第四小	183	68	12,013	77	14,022	50	9,401	195	35,436
栃木第五小	573	69	39,739	76	44,399	50	29,389	195	113,527
南小	288	68	19,765	77	22,200	50	14,163	195	56,128
大宮南小	72	69	5,216	77	5,841	50	3,975	196	15,032
大宮北小	854	67	57,689	77	65,923	53	42,645	197	166,257
皆川城東小	188	68	12,990	77	14,653	50	9,647	195	37,290
吹上小	349	69	23,802	77	27,166	50	18,016	196	68,984
千塚小	187	67	12,865	77	14,578	50	9,578	194	37,021
寺尾小	112	67	7,682	76	8,680	50	5,774	193	22,136
国府南小	48	67	3,586	76	3,859	53	2,626	196	10,071
国府北小	331	69	22,789	76	25,148	50	16,494	195	64,431
栃木東中	326	66	21,693	74	24,532	50	15,416	190	61,641
栃木西中	517	67	34,439	75	38,784	50	23,839	192	97,062
栃木南中	332	68	22,329	75	25,080	50	13,142	193	60,551
東陽中	634	68	43,112	75	47,406	50	31,550	193	122,068
皆川中	120	67	8,254	75	9,217	50	5,831	192	23,302
吹上中	317	65	21,338	74	23,682	50	14,886	189	59,906

寺尾中	77	65	5,296	75	6,044	50	3,935	190	15,275
合計	6,490	1,352	443,112	1,517	496,609	1,006	320,072	3,875	1,259,793

(2) 大平地域

ア 学校給食栄養摂取状況

区分	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミン			
						A (μg)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)
小学校栄養摂取目標量	640	24.0	21.3	350	3.0	170.0	0.40	0.40	20.0
小学校平均摂取栄養量	676	26.1	22.5	357	2.9	263.0	0.62	0.59	30.0
中学校栄養摂取目標量	820	30.0	27.3	450	4.0	300.0	0.50	0.60	35.0
中学校平均摂取栄養量	828	31.1	25.8	391	3.7	301.0	0.78	0.65	34.0

※小学校4校、中学校2校の平均摂取栄養量

イ 学校給食実施人員及び施設状況 (5月1日現在)

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	大平学校給食 センター	大平東小	315	12	栄養教諭1 栄養職員1	委託	鉄骨造	1,900
		大平南小	348	12				
		大平西小	381	13				
		大平中央小	682	20				
		大平中	370	12				
		大平南中	505	16				
計	1調理場	6校	2,601	85	2			

ウ 各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数	食数	回数	食数	回数	食数	回数	食数
大平東小	333	70	23,204	78	25,651	50	16,719	198	65,574
大平南小	368	70	25,856	76	28,021	50	18,386	196	72,263
大平西小	401	70	28,052	77	31,312	50	20,349	197	79,713
大平中央小	712	69	49,119	78	55,107	50	34,846	197	139,072
大平中	397	70	26,412	78	30,556	51	18,364	199	75,332
大平南中	536	70	36,045	78	39,680	51	24,982	199	100,707
センター	25	70	1,831	78	2,134	51	1,347	199	5,312
合計	2,772	489	190,519	543	212,461	353	134,993	1,385	537,973

(3) 藤岡地域

ア 学校給食栄養摂取状況

区 分	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂 肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミン			
						A (μg)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)
小学校栄養摂取目標量	640	24.0	21.3	350	3.0	170.0	0.40	0.40	20.0
小学校平均摂取栄養量	618	25.2	20.2	357	2.8	239.0	0.59	0.59	31.0
中学校栄養摂取目標量	820	30.0	27.3	450	4.0	300.0	0.50	0.60	35.0
中学校平均摂取栄養量	775	31.0	24.0	398	3.6	282.0	0.77	0.68	37.0

※小学校4校、中学校2校の平均摂取栄養量

イ 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供 給 学 校			調理従事者(人)		施 設 構 造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	藤岡学校給食 センター	藤岡小	257	10	栄養職員1	委託	鉄骨造	961
		部屋小	123	6				
		赤麻小	189	8				
		三鴨小	185	7				
		藤岡第一中	306	11				
		藤岡第二中	78	3				
計	1調理場	6校	1,138	45	1			

※（ ）は臨時職員の内数

ウ 各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施 人員 (人)	1 学期		2 学期		3 学期		合計	
		回数	食数	回数	食数	回数	食数	回数	食数
藤岡小	274	68	18,852	77	21,139	50	13,652	195	53,643
部屋小	133	68	9,233	76	10,165	52	6,741	196	26,139
赤麻小	201	68	13,682	76	15,307	50	10,007	194	38,996
三鴨小	198	69	13,708	75	14,858	50	10,030	194	38,596
藤岡第一中	326	67	21,321	76	24,764	50	15,182	193	61,267
藤岡第二中	88	68	6,195	75	6,948	50	4,360	193	17,503
センター	15	69	1,072	77	1,192	51	832	197	3,096
合 計	1,235	477	84,063	532	94,373	353	60,804	1,362	239,240

(4) 都賀地域

ア 学校給食栄養摂取状況

今後とも、児童生徒の健康状態を考慮しながら、献立を作成し、対象児童生徒にとって望ましい栄養量の摂取ができるように努めたい。

区 分	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂 肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミン			
						A (μg)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)
小学校栄養摂取目標量	640.0	24.0	21.3	350.0	3.0	170.0	0.40	0.40	20.0
小学校平均摂取栄養量	661.0	26.4	21.0	343.0	2.6	380.0	0.74	0.54	42.0
中学校栄養摂取目標量	820.0	30.0	27.3	450.0	4.0	300.0	0.50	0.60	35.0
中学校平均摂取栄養量	837.0	31.9	24.3	368.0	3.2	446.0	0.91	0.61	49.0

※小学校3校、中学校1校の平均摂取栄養量

イ 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	都賀学校給食 センター	合戦場小	370	15	栄養職員2 (1)	委託	鉄骨造	1,046
		家中小	187	8				
		赤津小	139	7				
		都賀中	363	14				
計	1調理場	4校	1,059	44	2(1)			

※()は臨時職員の内数

ウ 各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数	食数	回数	食数	回数	食数	回数	食数
合戦場小	391	68	26,601	75	29,273	50	19,767	193	75,641
家中小	201	67	13,699	77	15,475	50	10,153	194	39,327
赤津小	151	69	10,685	75	11,747	50	7,789	194	30,221
都賀中	381	67	24,936	76	29,045	50	17,819	193	71,800
センター	20	69	1,260	77	1,595	51	1,005	197	3,860
合 計	1,144	340	77,181	380	87,135	251	56,533	971	220,849

(5) 西方地域

ア 学校給食栄養摂取状況

小学校は、ほぼ目標を満たしているが、中学校でエネルギー、脂肪、カルシウムが不足している。これらの点を十分考慮し、引き続き基準量の摂取に努めたい。

区 分	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂 肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミン			
						A (μg)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)
小学校栄養摂取目標量	640.0	24.0	21.3	350.0	3.0	170.0	0.40	0.40	20.0
小学校平均摂取栄養量	650.0	26.0	21.0	360.0	2.9	274.0	0.62	0.59	35.0
中学校栄養摂取目標量	820.0	30.0	27.3	450.0	4.0	300.0	0.50	0.60	35.0
中学校平均摂取栄養量	731.0	31.0	24.0	402.0	3.8	319.0	0.77	0.67	43.0

※小学校2校、中学校1校の平均摂取栄養量

イ 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	西方小学校給食共同調理場	西方小	264	13	栄養教諭1	委託	鉄骨造	569
		真名子小	53	6				
		西方中	191	7				
計	1調理場	3校	508	26	1			

ウ 各学校別給食実施延べ食数

学校名	実施 人員	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数	食数	回数	食数	回数	食数	回数	食数
西方小	284	69	20,037	76	22,071	50	14,723	195	56,831
真名子小	62	69	4,761	76	5,136	50	3,500	195	13,397
西方中	206	69	13,758	75	15,537	50	9,685	194	38,980
合計	552	207	38,556	227	42,744	150	27,908	584	109,208

(6) 岩舟地域

ア 学校給食栄養摂取状況

小学校は、ほぼ目標を満たしているが、中学校で、カルシウムが不足している。

これらの点に十分考慮し、引き続き基準量の摂取に努めたい。

区 分	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂 肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミン			
						A (μg)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)
小学校栄養摂取目標量	640.0	24.0	21.3	350.0	3.0	170.0	0.40	0.40	20.0
小学校平均摂取栄養量	638.0	26.3	20.0	354.0	2.9	286.0	0.65	0.60	31.0
中学校栄養摂取目標量	820.0	30.0	27.3	450.0	4.0	300.0	0.50	0.60	35.0
中学校平均摂取栄養量	790.0	32.0	23.0	393.0	3.6	337.0	0.77	0.68	40.0

※小学校4校、中学校1校の平均摂取栄養量

イ 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	岩舟小学校給食調理場	岩舟小	473	16	栄養教諭1	委託	鉄骨造	269
2	静和小学校給食調理場	静和小	242	11		委託	〃	205
3	小野寺南小学校給食調理場	小野寺南小	64	6		委託	〃	88
4	小野寺北小学校給食調理場	小野寺北小	25	6		委託	〃	94
5	岩舟中学校給食調理場	岩舟中	422	15		委託	〃	247
計	5調理場	5校	1,226	54	1			

ウ 各学校別給食実施延べ食数

学校名	実施 人員	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数	食数	回数	食数	回数	食数	回数	食数
岩舟小	497	69	34,481	76	38,065	50	25,042	195	97,588
静和小	258	69	18,311	76	20,086	50	13,114	195	51,511
小野寺南小	74	69	5,494	75	6,152	50	4,070	194	15,716
小野寺北小	33	69	2,794	76	3,168	50	2,096	195	8,058
岩舟中	448	66	29,967	76	34,585	50	21,017	192	85,569
合計	1,310	342	91,047	379	102,056	250	65,339	971	258,442

(7) 共同調理場運営協議会の開催

共同調理場運営協議会

- ・開催日 2月13日(金)
- ・場所 栃木中央小
- ・参加者 委員ほか 22人

(8) 食育研究会の開催

栃木市食育研究会(献立作成会議)

- ・開催日 4月22日(火)、5月13日(火)、7月4日(金)、8月1日(金)、9月16日(火)、10月21日(火)、12月9日(火)、2月16日(月) 計8回
- ・場所 吹上公民館、大平学校給食センター
- ・参加者 栄養教諭・学校栄養職員

(9) 学校給食関係職員研修事業

NO	期 日	事業名	場 所	参加者(人)
1	5月22日(木)	給食主任・栄養教諭等研修会	大平公民館	給食主任ほか 60
2	7月24日(木)	学校給食調理員研修会(衛生講話・調理実習)	大平健康福祉センター	調理員ほか 20
3	8月8日(金)	給食主任・栄養教諭等研修会	大平公民館	給食主任ほか 60
4	1月22日(木)	給食主任・栄養教諭等研修会	〃	給食主任ほか 60
5	3月25日(水)	学校給食調理員研修会(衛生講話)	栃木市役所	調理員ほか 20

【別表】 学校課題・研究主題等一覧

学校名	研究主任名	学校課題・研究主題	教科等	備考
栃木中央小	根岸 昭人	かかわり合いの中で、自ら学ぶ子どもの育成 ～聴き合い、つながり合う学びの工夫～	各教科等	I C T活用研究モデル校 (市指定) 放課後教室研究学校 (市指定)
栃木第三小	須藤 美穂子	自ら考え、学び合う児童の育成 ～ I C Tの効果的な活用を通して～	各教科等	I C T活用研究モデル校 (市指定)
栃木第四小	佐々木 裕子	自分の思いや考えを互いに伝え合える子どもの育成 －豊かな思考力・表現力を育む学習指導の在り方－	各教科等	I C T活用研究モデル校 (市指定)
栃木第五小	正田 悦子	自ら学び考え、生き生きと表現し合える児童の育成 ～「活用」の学習活動をとおした読解力の育成を目指して～	国語科	
南小	青木 恭子	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る学習指導法の研究 ～算数科の授業実践を通して～	算数科	放課後教室研究学校 (市指定)
大宮南小	石川 幸子	生き生きと伝え合うコミュニケーション能力の育成 ～「書く・話し合う・表現する」授業の取組～	各教科等	小規模特認校 (市指定) 放課後教室研究学校 (市指定)
大宮北小	日向野 香澄	確かな学力を育てる算数指導 －学習形態と指導法の工夫－	算数科	
皆川城東小	上田 好重	学ぶ力と心豊かな人間関係の育成を目的とした小中連携の 推進 ～言語活動を通して、共に学び高め合う児童生徒の育成～	道徳 国語科等	放課後教室研究学校 (市指定)
吹上小	谷津 弘美	思考力・判断力・表現力をはぐくむ言語活動の工夫 ～自分の考えをもち、生き生きと伝え合える 子どもの育成をめざして～	国語科	放課後教室研究学校 (市指定)
千塚小	大岡 裕	言葉の力を高め、自分の思いを表現できる児童の育成 ～ 各教科における言語活動の充実 ～	各教科等	

寺尾小	岩出 岳	学びの基礎・基本を身につけ、主体的に学ぶ児童の育成 ～授業づくりの基礎・基本を見つめなおし、 教育環境を生かしたわかる授業の創造～	各教科等	
国府南小	小倉 友里恵	共にたくましく生きる国府南っ子の育成を目指して ～主体的な学び合いを通して～	各教科等	小規模特認校（市指定） 放課後教室研究学校（市指定）
国府北小	亀田 浩貴	自ら学び、自分の考えを表現できる児童の育成 ～算数科における言語活動の充実を目指して～	算数科	
大平東小	長谷部 小百合	ともに学び、考えを深め、互いに高め合おうとする子どもの 育成 ～言語活動の充実を通して～	国語科 算数科	放課後教室研究学校（市指定）
大平南小	三澤 裕子	豊かな心で、明日をよりよく生きようとする子どもを育む 道徳授業の展開 ～資料の開発と活用の工夫を通して～	道徳	道徳教育推進研究校（市指定）
大平西小	寺崎 光一	共に学び自分の思いや考えを表現できる児童の育成	各教科等	
大平中央小	梅山 好昭	自ら考え、友達とかかわりながら共に学び合う授業創り ～I C T機器の効果的な活用を通して～	各教科	I C T活用研究モデル校 （市指定） 放課後教室研究学校（市指定）
藤岡小	松本 頼夫	学ぶ意欲を高めるための「わかる授業」づくりと学業指導の 充実	国語科 算数科 社会科	学力向上推進研究校（市指定） 放課後教室研究学校（市指定）
部屋小	吉田 進	認め合い、伝え合うことのできる児童の育成 ～表現力を高める学習指導法の工夫を通して～	各教科等	人権教育研究校（市指定）
赤麻小	阿部 啓子	学ぶ意欲を高めるための分かる授業づくりと学業指導の充 実	各教科等	学力向上推進研究校（市指定） 放課後教室研究学校（市指定）
三嶋小	琴寄 とも子	言葉の力を高め、思いを伝え合える子の育成	国・算 社・理・生	学力向上推進研究校（市指定）
合戦場小	小林 優子	自他のよさを認め合い、生き生きと活動できる児童の育成	国語科	外国語教育推進研究校

		～温かな人間関係づくりとコミュニケーション能力を 高める授業実践を通して～	外国語活動	(市指定) 放課後教室研究学校 (市指定)
家中小	飯島 一重	自ら学び生き生きと活動できる児童の育成 ～人権意識を伴った言語活動の充実による コミュニケーション力の向上をめざして～	外国語活動	外国語教育推進研究校 (市指定)
赤津小	平野 雅郎	「伝え合う力を高める児童の育成」 ～コミュニケーションの楽しさを実感させる 学習活動の工夫～	外国語活動	外国語教育推進研究校 (市指定)
西方小	飯塚 圭子	思考力・判断力・表現力を育成するための学習活動の工夫 ～国語科における文学的な文章を読み取る指導を通して～	国語科	
真名子小	寺崎 由美子	「自分の考えを豊かに表現できる子ども」の育成 － 国語科（読むことを通して）－	国語科	放課後教室研究学校 (市指定)
岩舟小	阿部 達哉	「意欲的に学習に取り組む児童の育成」 ～学ぶ喜び、学び合う喜びが実感できる 算数科の授業を通して～	算数科	
静和小	佐山 喜代美	数学的な思考力を育てる指導方法の工夫 ～自分の考えを表現することを大切に～	算数科	
小野寺南小	宇野 玲子	自分の考えをもち、分かりやすく伝え合う児童の育成 ～読む力を育てるための授業の工夫 (国語科を中心として)～	国語科	
小野寺北小	樋下田 守	主体的にいきいきと学ぶ子どもの育成 ～自ら学ぶ意欲を高める教材開発と指導方法の工夫～	各教科	
栃木東中	安達 昭一	学び合う力を高める言語活動の工夫	各教科等	I C T活用研究モデル校 (市指定)
栃木西中	古橋 奈美	「基礎基本の徹底と分かって楽しい授業」を目指して	各教科	I C T活用研究モデル校

		～共に学び合う集団づくりとICTの活用を通して～		(市指定)
栃木南中	出井 宏和	楽しくわかりやすい授業展開の工夫 －ICT機器の効果的な活用を通して－	各教科	ICT活用研究モデル校 (市指定)
東陽中	大島 正悟	主体性と協調性をもって、自分の未来を拓く生徒の育成 ～個が伸びる協同学習の在り方を求めて～(3年次)	各教科等	
皆川中	小野 美津子	学ぶ力と心豊かな人間関係の育成を目的とした小中連携の 推進 ～言語活動を通して、共に学び高め合う児童生徒の育成～	各教科等	
吹上中	齊藤 雄輔	互いを認め合い、望ましい人間関係を育てる授業の工夫 ～道徳的価値を伝え合う活動を通して～	道徳	道徳教育推進研究校(市指定)
寺尾中	江田 訓子	確かな学力の育成を目指した指導法の工夫・改善 ～特別支援教育の視点に立った 学級づくり・授業づくりを通して～	各教科等	発達障害児指導充実事業 協力校(県教委)
大平中	石川 容子	「共に学び、高め合う生徒の育成」 ～言語活動の充実を図って～	各教科	
大平南中	横田 昇	「表現力を高める指導と評価の工夫」 ～聴く力を高め、自分の考えを表現できる 生徒の育成をめざして～	各教科	
藤岡第一中	金井 聡子	学ぶ意欲を高めるための「わかる授業」づくりと学業指導の 充実 ～基礎・基本を定着させるための授業の創造～	各教科	学力向上推進研究校(市指定)
藤岡第二中	田中 範和	自他を尊重し互いに高め合う生徒の育成 ～学びに向かう集団づくり、意欲的に取り組む授業づくり～	各教科等	人権教育研究校(市指定)
都賀中	森田 聡	自信をもって活動できる生徒の育成 ～一人一人が居がいのある学校を目指して～	各教科等	外国語教育推進研究校 (市指定)
西方中	小柳 ひろみ	確かな学力を育む学習指導の工夫・改善	各教科等	

		～コミュニケーション能力の向上を目指して～		
岩舟中	藤野 匡史	学習意欲を高める授業の工夫 ～言語活動を視野に入れて～	各教科等	

*表記につきましては、各学校から報告された文言で示してあります。

第3節 生涯学習課

〔総括概要〕

人々がこころ豊かで充実した人生を生きるためには、生涯の各時期に様々な学習内容や方法等を、自らの意思で選択して学ぶ『生涯学習』が必要不可欠である。

本市教育計画においてとちぎ未来アシストネット事業をあらゆる施策の基盤に据えており、本年度は同計画の実施計画となる栃木市生涯学習振興計画を策定した。

市民への学習機会の提供としては、「栃木市民大学」、「発見の森セミナー」、「市職員・市民出前講座」、「市民講師主催の自主講座」を実施するとともに、市が開催する講座情報を分野別、開催日別にホームページに掲載し周知を図った。

とちぎ未来アシストネット事業としては、市全域での事業の展開及び事業の啓発を推進するとともに、中学校区を単位とした地域の情報交換の場となる地域教育協議会並びに市全体の事業を協議する推進委員会を開催し事業の推進と検証を行った。

家庭教育学級開設事業としては、親の子育ての力量や家庭教育力の向上を目指し、小学校を中心に家庭教育学級を開設しているが、今年度は低年齢児の保護者等の受講機会を拡大するため、保育園・幼稚園における家庭教育学級開設を推進した。

人権同和教育事業としては、都賀・西方地域を人権教育総合推進地域として昨年度指定し、指定年度から3か年間、学校・家庭・地域が一体となった人権教育の総合的な取組を行い人権意識の高揚を図っている。

青少年行政関係としては、青少年の健全育成と社会参画促進を目的として、講演会や非行防止懇談会の開催、家庭の日推進事業、模範児童・生徒の表彰等を行った。

また、ボランティアやまちづくりに関心のある高校生が気軽に集い、自主的な活動を展開し、栃木市の賑わいの創出に寄与することを目的とした「とちぎ高校生蔵部」を4月に設立し、若者がふるさとへの愛着を高めるとともに、自分の存在意義や居場所を見出し、自己肯定感を育む活動を支援した。

青少年育成センターとしては、街頭補導活動、少年相談業務等を重点事業として、学校、警察、青少年問題協議会等の関係機関等と連携し青少年の健全育成に努めた。

公民館事業としては、地域における生涯学習の拠点施設として、住民のニーズを捉え地域の実情に応じた各種講座等を開設することによる学習の場の提供や教育、文化、スポーツ等の活動を行い、生涯学習の振興に努めた。

また、大宮、皆川、吹上、寺尾及び国府の5つの公民館においては、支所・出張所としての事務を行い、行政サービスの向上に努めた。

図書館事業としては、本年度から栃木図書館、大平図書館、藤岡図書館、都賀図書館及び図書館西方館の5館について、同一の指定管理者による管理運営を開始した。

また、岩舟地域においては、岩舟公民館図書室を、本市図書館岩舟館として3月に開館するとともに、市内図書館の開館時間を統一したほか、図書館システムを統合し、利便性の向上とサービスの統一化を図った。

そのほか、社会教育関係団体等の育成・支援、国際理解教育・青少年教育の充実、コミュニティ活動の推進等に努めた。

生涯学習担当

1 生涯学習推進事業

(1) 生涯学習振興計画

栃木市総合計画の教育行政分野の計画である栃木市教育計画の中の生涯学習振興のための基本施策を具体的に推進する行動計画として、平成25年度に生涯学習振興計画の策定に着手し、本年度は各種会議やパブリックコメントを実施し計画を策定した。

ア 各種会議

開催日	会議名等	内容
5月27日(火)	第5回ワーキンググループ会議	スケジュールについて 素案作成のワークショップ
6月24日(火)	第6回ワーキンググループ会議	素案作成のワークショップ
7月25日(金)	第4回策定委員会	スケジュールについて 素案の確認について
8月1日(金)	第7回ワーキンググループ会議	素案作成のワークショップ
8月26日(火)	第8回ワーキンググループ会議	素案作成のワークショップ
9月5日(金)	第5回策定委員会	素案の確認について
9月30日(火)	第9回ワーキンググループ会議	素案作成のワークショップ
10月22日(水)	第6回策定委員会	素案の策定について
3月23日(月)	定例教育委員会	計画の策定について

イ パブリックコメント

実施期間 12月22日(月)～1月22日(木)

意見件数 0件

(2) 生涯学習人材バンク

専門的または多様な人生経験から得た知識や技能等を持ち、自ら市民のために、学習ボランティアとして生涯学習の推進に貢献しようとしている人を『生涯学習人材バンク』に登録していただき、市民の要望に応じていただくほか、自主的に講座を開講していただき、市民に対する学習の機会を提供した。

・登録分野51分野(登録者数44人)

活動分野	登録数(分野)	活動分野	登録数(分野)
語学	2	工芸	7
絵画	5	諸芸	11
音楽	8	室内レクリエーション	3
体操	4	料理	2
パソコン	3	その他	6
育成・サポート	—	合計	51

・自主講座開催数 91講座開講

(6月募集40講座、9月募集51講座)

(3) 生涯学習情報提供

栃木市における生涯学習情報の周知のため、次のとおりホームページへの掲載及び広報とちぎへの折込みをした。

項目	掲載日	内容	備考
栃木市講座情報	4月1日 随時更新	市及び市教育委員会が主催する講座	ホームページ
栃木市出前講座のご案内	5月号	市職員・市民出前講座の紹介、申込方法、メニュー一覧	広報とちぎ折込み

(4) 市職員・市民出前講座

市民に市の仕事や仕組み・制度などを理解していただく機会を提供するため、また市民と職員のパートナーシップを築くことを目的として、市の職員を講師として派遣する市職員出前講座を各課において実施した。

また、趣味や教養の分野について学んでいただくため、生涯学習人材バンク登録者による出前講座（市民出前講座）を実施した。

区分	メニュー数	開催件数	受講者数
市職員出前講座	55講座	114件（30講座）	3,705人
市民出前講座	25講座	1件	12人

(5) 学校開放

ア 特別教室

栃木南中学校・栃木中央小学校の特別教室を地域に開放してグループ活動を支援した。

利用団体数(団体)	利用回数(回)	利用人数(人)		
		児童生徒	一般	合計
12	158	—	9,294	9,294

イ 地域交流室

栃木中央小学校の地域交流室を開放して地域の子供と住民との交流活動の促進を図った。

・利用団体数 5団体 ・利用件数 6件

(6) 発見の森セミナー

市民のニーズや時代に合ったテーマを複数回開催することでより深く学べる発見の森セミナーを実施した。

・開催セミナー数 6セミナー ・受講者数 137名

(7) 栃木市民大学

市民の多様化・高度化する学習ニーズに応え、出会い・交流・仲間づくりの場を提供し、市民の生涯学習を支援するとともに、各個人が学習した成果を活用するための環境作りを行うことにより、充実した生涯学習社会の実現を目指すことを目的として、「郷土を学ぶ」、「まちづくりを学ぶ」、「現代社会を学ぶ」、「健康・医療を学ぶ」の4つの分野からテーマを選定し年間プログラムを組んで実施した。

・受講者数141名

(敬称略)

開講日	内 容	講 師
8月27日(水)	栃木町の「写真師」たち ～写真集片岡寫真館取材メモより～	元講談社 出版部長 近藤達士
9月17日(水)	「食品の安全」と「食品の安心」	宇都宮大学農学部 教授 橋本啓
10月1日(水)	関東水上交通と江戸深川	深川東京モダン館 副館長 龍澤潤
10月15日(水)	防災でまちづくり ～防災活動を通じてつくる コミュニティ～	栃木県立学悠館高等学校 教諭 阿部治
11月19日(水)	健康寿命を延ばす歯科医療 ～「歯と口腔の健康づくり」は、 全身の健康に寄与するか～	一般社団法人下都賀歯科 医師会 会長 早乙女雅彦
12月6日(土)	はぐくもう！思いやりの心は「ご近所 の底力」	フリーキャスター 堀尾正明
12月17日(水)	生涯学習基盤社会を目指して ～とちぎ未来アシストネットで進め る、学校・家庭・地域の連携～	國學院大學栃木短期大学 講師 奥畑賢一 栃木市立大平南小学校 教頭 鈴木廣志 栃木市生涯学習課 副主幹 木村信孝
1月24日(土)	地域自立型の国づくり ～未来のあるべき国の形～	前高知県知事 橋本大二郎
2月4日(水)	魂の原郷～岩船山～	國學院大學栃木短期大学 教授 林田孝和

2 視聴覚ライブラリー

(1) 財産の取得状況及び保有状況

ア 購入視聴覚教材

No.	タイトル	種類	映写時間(分)
1	悩まずアタック！脱いじめのスパイラル	DVD	33
2	ココロ屋	DVD	25
3	ヒーロー	DVD	34
4	ことばの暴力	DVD	20
5	ありったけの勇氣	DVD	27

6	危険な目にあわないぞ！ ナナミパパの青空防犯教室	D V D	18
7	ねらわれています！あなたも	D V D	22
8	聞く・話す・伝える	D V D	25
9	ねぎぼうずのあさたろう 巻之二	D V D	102
10	チップとデール	D V D	56

イ 視聴覚教材保有状況

- ・ 16ミリフィルム 481作品
- ・ ビデオテープ 745作品
- ・ D V D 136作品

(2) 教材作品利用状況

ア 視聴者層別人数

(単位：人)

対象 種別	成人 (男)	成人 (女)	青年	高校生	小 中 学 校	P T A	高 齢 者	そ の 他	計
16ミリフィルム	17	154	1	-	210	-	158	380	920
ビデオテープ	139	242	-	-	4,707	-	-	163	5,251
D V D	976	1,649	5	1,003	7,772	410	709	964	13,488
計	1,132	2,045	6	1,003	12,689	410	867	1,507	19,659

イ 団体別利用回数

(単位：回)

団体 種別	小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	養 護 学 校 等	幼 稚 園 ・ 保 育 所	子 ど も 会 ・ 育 成 会	児 童 施 設	ボ ラ ン テ ィ ア	P T A	家 庭 教 育 学 級	婦 人 団 体 ・ 婦 人 学 級	集 会 所	高 齢 者	病 院 施 設 等	そ の 他	計
16ミリフィルム	2	-	-	-	10	1	-	-	-	-	-	3	-	-	9	25
ビデオテープ	61	9	-	4	3	-	-	-	-	-	-	1	-	-	7	85
D V D	130	16	12	4	14	2	3	-	-	-	1	21	1	-	37	241
計	193	25	12	8	27	3	3	-	-	-	1	25	1	-	53	351

(3) その他

下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会の事務局として、16ミリ映写機技術者養成講習会を下記のとおり実施した。

実施日	会 場	修了者数 (人)
8月10日(日)	栃木市栃木図書館	14

社会教育担当

1 社会教育委員関係

(1) 委員の委嘱

栃木市社会教育委員の定数及び任期に関する条例に基づき、下記の者に社会教育委員を委嘱した。(期間 平成28年3月31日まで)

氏名	選出区分	委嘱年月日
鈴木正俊	学校教育	平成26年4月1日
赤羽根久夫	学校教育、社会教育	〃
中村絹江	社会教育	〃
石河不砂	〃	〃
川田薫	〃	〃
清水泰子	〃	〃
海老沼光雄	〃	〃
小林俊夫	〃	〃
野村馨子	〃	〃
中島セイ子	家庭教育	〃
荒川節子	〃	〃
青木栄二	学識経験者	〃
荒川里子	〃	〃
佐山正樹	〃	〃
重原純一	〃	〃
壺谷悠樹	社会教育	〃
島田研	学校教育、家庭教育	〃

(2) 会議等

栃木市教育計画、栃木市生涯学習基本計画及びとちぎ未来アシストネット事業等、栃木市における社会教育の現状を議題として、社会教育委員会議を行った。

また、本年度においては、社会教育委員全員が栃木市生涯学習振興計画の策定に関わったことから、特に推進すべき社会教育について提言書としてまとめ、教育委員会へ提出した。

開催日	会議名等	会場
5月20日(火)	社会教育委員会議	栃木市役所 3階 正庁A
8月18日(月)	社会教育委員会議	栃木市役所 3階 庁議室
10月1日(水)	社会教育委員研修会(県主催)	栃木県総合教育センター 大講義室
11月25日(火)	社会教育委員会議	栃木市役所 4階 議会会議室
2月18日(水)	社会教育委員会議	栃木市役所 4階 議会会議室

3月23日(月)	教育委員会提言書提出	栃木市役所 4階 教育長室
----------	------------	---------------

※提言書提出については、教育委員長に対し社会教育委員長から手渡した。

〔出席者：後藤教育委員長、赤堀教育長、
佐山社会教育委員長、石河社会教育副委員長、中村社会教育副委員長〕

2 とちぎ未来アシストネット

(1) 研修会

市内小中学校コーディネーター及び地域コーディネーターを対象に研修会を開催し、事業への理解促進やコーディネーターとしての能力の向上に努めた。

実施日	会場	研修内容等	出席者数(人)
6月 2日(月)	皆川公民館	講話：今年度事業指針等について	44
6月 6日(金)	皆川公民館	パネルディスカッション：学校と地域の協働関係	47
6月26日(木)	皆川公民館	講話：学校コーディネーターの在り方	12
10月 9日(木)	皆川公民館	実践に基づく情報交換、グループワーク	51
12月 4日(木)	皆川公民館	実践事例発表・情報交換会	95

(2) 地域教育協議会及び推進委員会

市内を10のエリア（栃木中央、東陽、皆川、吹上、寺尾、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟）に分け、ボランティアやコーディネーターの交流・連絡調整の場として、各地域の公民館が事務局となり事業運営を行う地域教育協議会と市内全体のアシストネットの方針を協議する推進委員会を年2回開催した。

3 成人教育関係

成人式（栃木会場）

実施日	会場	会議名等	出席者数(人)
8月 9日(土)	栃木市役所201会議室	第1回 新成人代表者会議	28
9月 7日(日)	栃木市役所201会議室	成人式実行委員会全体会議	12
10月 4日(土)	栃木市役所201会議室	第2回 新成人代表者会議	27
1月10日(土)	栃木文化会館	成人式リハーサル	33
1月11日(日)	栃木文化会館	平成27年栃木市成人式	683

4 家庭教育

(1) 家庭教育学級

県教育委員会主催の家庭教育オピニオンリーダー研修修了者が講師となる家庭教育学級及び多様な講師による家庭教育に関する講話を実施し、一定の成果を収めることができた。

ア 幼稚園における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(対象：幼稚園保護者)

実施日	テーマ	講師	場所	参加人数(人)
6月20日(金)	家庭でのコミュニケーションのあり方	秋山 貴子	ふじおか幼稚園	63
9月 1日(月)	心がほっとする親子のかかわり	佐藤 秋子	吹上幼稚園	33
9月10日(水)	こんなことはありませんか・・・？ ～子どもの生活を考えよう～	秋山 貴子	おおみや幼稚園	40
9月12日(金)	保護者のための子育て井戸端会議	カルパ	アルス幼稚園	28
10月22日(水)	保護者のための子育て井戸端会議	カルパ	平川幼稚園	20
11月10日(月)	就学前にこれだけは	カルパ	栃木二杉幼稚園	24
11月18日(火)	子育ての不安や悩みに関する事	かるがも	しずわでら幼稚園	22
11月21日(金)	食事って大切だよ ～食育について考えよう～	カルパ	栃木みどり幼稚園	20
1月22日(木)	子育ての不安や悩みに関する事	かるがも	しずわでら幼稚園	27
1月23日(金)	生活習慣や生活リズムに関する事	かるがも	岩舟幼稚園	40

イ 保育園等における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(対象：保育園保護者)

実施日	テーマ	講師	場所	参加人数(人)
6月 3日(火)	保護者のための子育て井戸端会議	ほほえみの会	大平南第二保育園	22
6月 5日(木)	家庭でのコミュニケーションのあり方	秋山貴子	大平東保育園	22
6月 6日(金)	心がほっとする親子の関わり	佐藤秋子	おおつか保育園	62
6月12日(木)	いつの間にかなっているダメ親からの脱出	大塚幸一	ぬまわだ保育園	49
6月13日(金)	子どものよいところを伸ばそう	カルパ	そのべ保育園	40
6月13日(金)	家庭でのコミュニケーションのあり方	高山康代	大平南第一保育園	11
6月18日(水)	就学前にこれだけは	カルパ	いまいずみ保育園	20
6月19日(木)	いつの間にかなっているダメ親からの脱出	大塚幸一	大平西保育園	14
6月26日(木)	—子育て— その悩み・迷い・戸惑いの中を！	大塚幸一	三鴨保育園	32
7月 4日(金)	心がほっとする親子の関わり	佐藤秋子	部屋保育園	21
7月 4日(金)	食事って大切だよ ～食育について考えよう～	らっこっこ	都賀よつば保育園	36
7月 7日(月)	対話で近づく親子のハート♡	柏倉有美子	藤岡保育園	18
10月28日(火)	保護者のための子育て井戸端会議	にしかた	認定西方なかよし こども園	80
12月 3日(水)	生活習慣や生活リズムに関する事	かるがも	岩舟子育て支援 センター	9
12月 5日(金)	子どものほめ方・叱り方	カルパ	いりふね保育園	103

1月15日(木)	就学前にこれだけは	ほほえみの会	大平西保育園	40
1月21日(水)	就学前にこれだけは	カルパ	おおつか保育園	12
1月28日(水)	目覚ましスイッチ入れていますか？ ～早寝・早起き・朝ご飯～	ほほえみの会	ひかり保育園	34
1月29日(木)	親と子の関わりに関すること	かるがも	いわふね保育園	27
2月12日(木)	就学前にこれだけは	カルパ	いりふね保育園	14
2月12日(木)	親と子の関わりに関すること	かるがも	すみれ保育園	11

ウ 就学時健康診断時における親学習プログラムを活用した親学習会

(対象地域：藤岡地域、都賀地域、西方地域、岩舟地域)

対象者：就学時健康診断対象児童の保護者)

実施日	テーマ	講師	場所	参加人数(人)
9月24日(水)	入学前に気になること	らっこっこ	合戦場小学校	58
9月29日(月)	入学前に気になること	石原朋子	部屋小学校	22
10月 2日(木)	子どもとの関わり方	かるがも	静和小学校	37
10月 6日(月)	入学前に気になること	らっこっこ	赤津小学校	18
10月 7日(火)	入学前に気になること	らっこっこ	家中小学校	28
10月 8日(水)	入学前に気になること	石原朋子	三鴨小学校	34
10月10日(金)	入学前に気になること	石原朋子	赤麻小学校	28
10月17日(金)	入学前に気になること	にしかた	西方小学校 真名子小学校	39
10月17日(金)	子どもとの関わり方	かるがも	岩舟小学校	78
10月22日(水)	入学前に気になること	石原朋子	藤岡小学校	41
10月23日(木)	子どもとの関わり方	かるがも	小野寺南小学校 小野寺北小学校	14

エ 小学校における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話（各校で1回または2回開催）

実施日	テーマ	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
6月 4日(水)	発達に合わせた子育てと対応	佐藤直昭	国府北小学校	31
6月 6日(金)	子育て一親子のかかわり方について	佐鋪光男	大平中央小学校	58
6月11日(水)	心がほっとする親子のかかわり	佐藤秋子	栃木中央小学校	125
6月18日(水)	大好きな人あなた！大切なもの あるい心～すてきな親子のすすめ～	野口郁子	大平東小学校	38
6月18日(水)	子どもの食生活を見直そう	青木恵美子	大平南小学校	27
6月18日(水)	心がほっとする親子のかかわり	佐藤秋子	合戦場小学校	30
6月20日(金)	子育てに生かす山本有三の想い	大塚幸一	南小学校	41
6月24日(火)	キレない子どもを育てるには	佐藤秋子	西方小学校	16
6月25日(水)	子育て一親子のかかわり方について	佐鋪光男	三鴨小学校	40

9月 4日(木)	家庭でのコミュニケーションのあり方 ～あいさつについて～	秋山貴子	大平南小学校	9
9月17日(水)	心がほっとする親子のかかわり	佐藤秋子	家中小学校	38
10月 3日(金)	食事って大切だよ ～食育について考えよう～	秋山貴子	栃木第四小学校	27
10月14日(火)	今が大切！親子関係！	荒川君江	赤津小学校	18
10月22日(水)	地域の絆で子どもを育てよう	木村信孝	大平西小学校	31
11月 8日(土)	いつの間にかなっているダメ親からの脱出	大塚幸一	吹上小学校	42
11月13日(木)	食事って大切だよ ～食育について考えよう～	カルパ	栃木第三小学校	20
11月19日(水)	子は正のスパイラルに乗せるに限る	大塚幸一	栃木第五小学校	40
11月19日(水)	子どもの生活リズムを考えていますか ～大人の時間・子どもの時間～	高山康代	赤麻小学校	45
11月25日(火)	保護者のための子育て井戸端会議	カルパ	千塚小学校	57
11月26日(水)	保護者のための子育て井戸端会議	カルパ	大宮南小学校	43
11月27日(木)	思春期の子どもの理解と関わり方	秋山貴子	合戦場小学校	27
11月28日(金)	地域の絆で子どもを育てよう	木村信孝	大宮北小学校	70
12月 1日(月)	地域の絆で子どもを育てよう	木村信孝	真名子小学校	30
12月15日(月)	子は正のスパイラルに乗せるに限る	大塚幸一	寺尾小学校	15
2月 6日(金)	地域の絆で子どもを育てよう	木村信孝	皆川城東小学校	30
2月12日(木)	子育て一親子のかかわり方について	佐鋪光男	部屋小学校	31
2月18日(水)	子どものほめ方・叱り方	高山康代	藤岡小学校	38

オ 中学校における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話（各校希望制）

実施日	テーマ	講師（敬称略）	場所	参加人数（人）
6月23日(月)	スポーツをする子どもの栄養と食事	鈴木いづみ	都賀中学校	98
7月 1日(火)	スポーツをする子どもの栄養と食事	鈴木いづみ	寺尾中学校	46

※カルパ→栃木市家庭教育オピニオンリーダー会カルパ

※ほほえみの会→大平町家庭教育オピニオンリーダー会ほほえみの会

※らっこっこ→都賀町家庭教育支援チームらっこっこクラブ

※にしかた→西方町親学習の会にしかた

※かるがも→岩舟町家庭教育オピニオンリーダー会かるがも岩舟

(2) 家庭教育講演会

保護者を対象とした家庭教育講演会を2回実施した。1回目は、大平文化会館にて、下都賀地区PTA指導者研修Iと栃木市PTA連合会との共催で下記のとおり開催した。2回目は、栃木文化会館にて、栃木市PTA連合会との共催で下記のとおり開催した。

演 題	実施日	対象者	参加人数(人)	講師 (敬称略)
「脳育ての黄金ルール ～脳を活性化する暮らし 方、育て方」～	7月30日 (水)	幼稚園児・保育園児・小 学生・中学生・高校生保 護者、一般市民	497	黒川伊保子
「子どもは、神様からの大 切なおくりもの」 ～佐久間レイさんの歌と語 りにいやされて・・・～	2月22日 (日)	幼稚園児・保育園児・小 学生・中学生保護者、一 般市民	124	佐久間レイ

5 国際理解教育

栃木ユネスコ協会の実施する事業に対し協力するとともに、会の運営について指導助言を行った。なお、「ユネスコ子ども学校」を下記のとおり開催した。

実 施 日	演 題	講師(敬称略)	対象者	参加人数 (人)
7月28日 (月)	開校式・オリエンテーション 「仲間づくりゲーム」	赤麻小学校教諭 小川三枝子	小学4年生から 小学6年生	23
	ユネスコ活動に関する話	ユネスコ協会会員		
	国際交流 「外国のお話とゲーム」	A L T エルワルド・グンタン ダスティン・ケクタ		
7月29日 (火)	バス研修 (なかがわ水遊園)	ユネスコ協会会員		
7月30日 (水)	折り紙学習	ユネスコ協会会員		
	おいしいものをつくろう (料理)	ユネスコ協会会員		
	栃木の焼き物「平井焼」	田部井茂		

6 青少年教育関係

(1) サイエンススクール

子どもたちが身近な科学に接することで、その原理を理解しようと自ら考える力を養い、科学技術に対する関心を喚起することを目的として、サイエンススクールを実施した。学校の授業ではなかなか体験できない、日常生活における不思議を科学し、観察や体験活動を通して、子どもたちの科学する心を育むため、小学4年生から6年生を対象（一部親子・一般市民対象）として、下記の7回の事業を実施した。

実 施 日	事 業 名	会 場	参加人数(人)
7月25日(金)	サイエンススクール ジェット旅客機編	J A L 機体整備工場	30
8月22日(金)～23日(土) (1泊2日)	サイエンススクール 自然科学編	ぐんま昆虫の森等	24
9月6日(土)	サイエンススクール in 栃農	栃木県立栃木農業高等学校	11

9月20日(土)	宇宙科学のスペシャルサイエンススクール	栃木文化会館	450
10月4日(土)	サイエンススクール in 栃工	栃木県立栃木工業高等学校	20
11月15日(土)	親子でサイエンススクール in 日本工業大学	日本工業大学	47
11月29日(土)～30日(日) (1泊2日)	サイエンススクール in 太平少年自然の家	栃木県立太平少年自然の家	22

7 社会教育関係団体育成

(1) コミュニティ活動の推進

栃木第三地区、栃木第四地区、栃木第五地区及び栃木第六地区の各コミュニティ推進協議会育成のため補助金を交付し、事業実施について援助、協力した。

(単位：円)

団体名	補助金額
栃木第三地区コミュニティ推進協議会	200,000
栃木第四地区コミュニティ推進協議会	200,000
栃木第五地区コミュニティ推進協議会	200,000
栃木第六地区コミュニティ推進協議会	200,000

(2) P T A ・子ども会育成会・女性会の育成

各団体の事業計画から実施について助言や援助を行い、各団体の自主的活動に協力するとともに補助金を交付した。

(単位：円)

団体名	補助金額
栃木市P T A連合会	425,000
手をつなぐ親の会	30,000
栃木ユネスコ協会	20,000
家庭教育オピニオンリーダー会	40,000
「小さな親切」運動栃木支部	50,000
栃木市地域女性会連絡協議会	400,000
栃木地区女性会	20,000
大宮地区女性会	20,000
皆川地区女性会	20,000
吹上地区女性会	20,000
寺尾地区女性会	20,000
栃木市子ども会育成会連絡協議会	300,000
とちぎユースネットワーク	30,000

8 人権教育

(1) 研修

ア 高齢者教室

(敬称略)

地区名	実施日	参加人数(人)	講師名
皆川地区	12月17日(水)	12	木村信孝
吹上地区	8月5日(火)	61	人権推進課職員
寺尾地区	11月5日(水)	57	田口陽一
国府地区	9月17日(水)	28	国府公民館職員
計		158	

イ 女性学級

(敬称略)

地区名	実施日	参加人数(人)	講師名
栃木地区	7月3日(木)	54	木村信孝
大宮地区	6月11日(水)	33	木村信孝
皆川地区	6月17日(火)	14	木村信孝
吹上地区	8月5日(火)	31	人権推進課職員
寺尾地区	7月24日(木)	36	寺尾公民館職員
計		168	

ウ その他(講演会)

(敬称略)

事業名	実施日	対象者	参加人数(人)	講師
栃木市人権講演会	11月27日(木)	集会所利用者等	250	塩尻真由美

(2) 人権教育研究推進事業

学校・家庭・地域社会の連携を通じた人権に関する地域の教育力の向上を図るため、平成25年度から3か年間、都賀・西方中学校区を推進地域として指定し、異世代(子ども・大人)交流からの人権感覚の醸成を目指し事業を推進した。

ア とちぎ未来アシストネット事業を活用した人権教育の推進

時期	内容	参加者(人)
4月8日(火)	栃木市新規採用職員対象の人権教育研修(含都賀・西方地域の職員) 講師: 栃木市社会教育主事	50
4月22日(火)	推進協力校への事業説明(於西方小)	3
4月23日(水)	推進協力校への事業説明(於真名子小、合戦場小)	6
4月24日(木)	推進協力校への事業説明(於家中小、赤津小、西方中)	8
4月28日(月)	推進協力校への事業説明(於都賀中)	3
5月9日(金)	アシストネット都賀エリア第1回地域教育協議会での事業説明(於都賀公民館)	20
5月30日(金)	アシストネット西方エリア第1回地域教育協議会での事業説明(於西方公民館)	17
6月25日(水)	西方公民館人権講座(象: 地域住民 於西方総合文化体育館) 講師: 丸山 隆 先生(栃木県カウンセリング協会理事長)	120
7月1日(火)	栃木市初級職員対象の人権教育研修 講師: 栃木市社会教育主事	65

7月24日(木)	人権指導者研修(対象:教職員 於真名子小) 講師:戸田 眞 先生(部落解放同盟栃木県連合会事務局長)	10
	人権指導者研修(対象:教職員 於家中小) 講師:戸田 眞 先生(部落解放同盟栃木県連合会事務局長)	15
7月25日(金)	人権指導者研修(対象:教職員 於西方小) 講師:戸田 眞 先生(部落解放同盟栃木県連合会事務局長)	15
7月31日(木)	人権指導者研修(対象:教職員 於赤津小) 講師:戸田 眞 先生(部落解放同盟栃木県連合会事務局長)	15
8月27日(水)	人権指導者研修(対象:教職員 於合戦場小) 講師:戸田 眞 先生(部落解放同盟栃木県連合会事務局長)	20
8月29日(金)	人権指導者研修(対象:教職員 於都賀中) 講師:戸田 眞 先生(部落解放同盟栃木県連合会事務局長)	25
9月 1日(月)	第1回人権教育総合推進地域会議(於都賀公民館)	12
9月20日(土)	青少年教育事業「サイエンススクール」運営に関わるボランティア活動	22
9月22日(月)	人権出前講座(対象:地域団体 於西方中学校) 講師:栃木市社会教育主事	40
9月24日(水)	都賀公民館人権講座(対象:地域住民 於都賀公民館) 講師:丸山 隆 先生(栃木県カウンセリング協会理事長)	100
11月 2日(日)	地域内福祉施設訪問・交流活動(対象:家中小児童 於ひまわり)	126
11月26日(水)	人権指導者研修(対象:教職員 於西方中) 講師:戸田 眞 先生(部落解放同盟栃木県連合会事務局長)	15
11月中旬 ～12月中旬	人権に関するアンケート調査の実施 (対象:推進協力校の児童生徒及び保護者)	2,197 (回答者)
11月～12月	協力推進校人権週間関連行事(各学校で実施) 人権教育に関する視聴覚教材活用の推進(下都賀地区視聴覚ライブラリー)	—
12月 1日(月)	家庭教育学級における人権教育講座(於真名子小) 講師:栃木市社会教育主事	20
12月13日(土)	西方地域人権講演会(対象:地域住民,生徒,教職員等 於西方総合文化体育館) 講師:大野 寿子 先生(メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン事務局長) 都賀・西方中学校区における人権教育推進に関する啓発紙配布	80
12月18日(木)	都賀地域人権講演会(対象:地域住民,生徒,教職員等 於都賀文化会館) 講師:大野 寿子 先生(メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン事務局長)	410
12月	人権に関する図書コーナー設置(市内図書館) 言葉遣い等「相手を尊重した言動」の推進 (対象:地域児童スポーツ団体 於西方総合文化体育館)	—
1月21日(水)	アシストネット西方エリア第2回地域教育協議会での事業報告(西方公民館)	—
1月27日(火)	アシストネット都賀エリア第2回地域教育協議会での事業報告(都賀公民館)	—
3月20日(金)	第2回人権教育総合推進会議での事業報告及び次年度事業協議	12

9 青少年行政関係

(1) 青年団体の育成

市内青年団体等の連携と協調を図るとともに、社会参加活動を通し、青年の交流とリーダーの育成に努めた。

ア とちぎユースネットワークの活動

実施日	会 場	内 容	参加人数 (人)
通年	栃木勤労青少年ホーム	月1回 定例会開催	-
4月26日(土) ～27日(日)	寺尾中学校セミナーハウス	青年リーダー研修会	13
6月 1日(日)	栃木市大平町周辺	大平クリーンアップ作戦	9
6月16日(月)	栃木勤労青少年ホーム	平成26年度 総会	12
8月24日(日)	あゆみ学園	あゆみ学園納涼祭	15
11月16日(日)	栃木蔵の街大通り	秋まつりクリーン作戦参加	9
12月23日(火・祝)	栃木地域内の家庭	サンタの宅配便	10
3月29日(日)	ゆうゆうプラザ	インターナショナル祭り	9

(2) 青少年問題協議会

- ・理事幹事会、総会の開催
- ・青少年健全育成講演会及び非行防止懇談会の開催(各中学校及び子ども会育成会)
- ・「家庭の日」推進事業
- ・青少年対策(心豊かでたくましいとちぎの青少年を育成する県民運動の一環として、青少年の非行・被害防止全国強調月間、子ども・若者育成支援強調月間の推進、とちぎの子ども育成憲章の普及・啓発)
- ・児童生徒対策(模範児童・生徒の表彰)
- ・啓発活動(広報とちぎの7月・11月・3月における啓発記事の掲載)

(3) 青少年育成市民会議

次代を担う心身ともに健全な青少年の育成を図ることを目的とする栃木市青少年育成市民会議及び栃木市青少年育成市民会議とちぎ支部の活動支援に努めた。また、活動啓発チラシを作成し、市民に対して周知を図った。

ア 栃木市青少年育成市民会議

実施日	会 場	内 容	参加人数 (人)
2月13日(金)	栃木市役所	講話「あいさつ等で、思いを効果的に伝えるために」 講師 國學院大學講師 栃木放送所属 竹内慶子 氏	56

イ 栃木市青少年育成市民会議とちぎ支部

実施日	会 場	内 容	参加人数 (人)
10月11日(土)	栃木駅前	地域安全運動イベントへの協力	11
11月27日(木)	栃木警察署	講話 「危険ドラッグの悪質性・危険性について」 講師 栃木警察署 生活安全課長 赤上知 氏	90

(4) 青少年育成支援施設整備事業

若者が様々な社会体験を通して、社会性に富んだ青少年の育成を行うため、栃木市内の高校に通学する生徒及び栃木市内に在住する高校生で組織する「とちぎ高校生蔵部」を平成26年4月に立ち上げ、蔵の街大通りに平成27年4月に設置される「わいわい工房」での活動内容の検討や若者の視点に立ったイベント等を開催し、参画した若者の社会への関心やふるさと栃木市への愛着を高めることに努めた。

(会議)

- ・定例会議 月1～2回

(イベント等)

- ・蔵の街かど映画祭へ参画（映画上映、おもてなしイベントの実施）
- ・“なつこい” Sound Stage OHIRA へ参画（大平勤労青少年ホーム利用者会への協力）
- ・蔵の街サマーフェスタへ参画（子ども対象にした自主イベントを実施）
- ・蔵の街クリーン作戦の実施（蔵の街大通り、巴波川周辺）
- ・栃木市定住促進ワークショップへの参画（市総合政策課への協力）
- ・とち介ゆるキャラグランプリ応援隊として参画（市秘書広報課への協力）

10 青少年育成センター

青少年育成センター活動状況

少年の非行防止と健全育成を期するための街頭補導活動、少年相談業務、啓発広報、環境浄化活動等事業の推進に努めた。

(1) 街頭補導の実施

青少年育成センターの街頭補導勤務計画に従い、年間340回、延べ877人の少年補導員等が街頭補導に従事し、275人（内女子115人）の少年を不良行為等により補導、青少年の非行防止と健全育成に努めた。

街頭補導実施状況(栃木市全体)

区 分	補導実施状況	
	回数(回)	少年補導員等(人)
昼 間	189	414
夜 間	151	463
計	340	877

(2) 少年相談

毎月第2、第4金曜日に、市民生活課で実施している総合相談の一部として実施した。また、青少年育成センターでは随時、少年相談業務を行い、16件の相談を受理し問題解決を図った。

平成19年2月19日より開設した「いじめ相談電話」は、青少年相談員が担当しており、平成26年度の相談件数は3件であった。

少年相談状況（いじめ相談3件を含む）

・相談者別内訳

（単位：件）

区分 内容	相談者						計
	少年本人	保護者	その他 親族	教師	雇主	その他	
教育相談	2(1)	15(13)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	17(14)
児童福祉相談	-(-)	1(1)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(1)
補導相談	-(-)	1(1)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(1)
計	2(1)	17(15)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	19(16)
上記のうち電話	2(1)	16(14)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	18(15)

※（ ）内は、相談者のうち女性の数

・相談対象者別内訳

（単位：件）

内訳 内容	対象少年								計
	未就学	小学生	中学生	高校生	大学生	各種学生	有職者	無職者	
教育相談	-(-)	1(-)	5(1)	10(8)	-(-)	-(-)	1(-)	-(-)	17(9)
児童福祉相談	-(-)	-(-)	1(1)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(1)
補導相談	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(-)	1(-)
計	-(-)	1(-)	6(2)	10(8)	-(-)	-(-)	1(-)	1(-)	19(10)
上記のうち電話	-(-)	1(-)	6(2)	9(7)	-(-)	-(-)	1(-)	1(-)	18(9)

※（ ）内は、相談対象者のうち女性の数

(3) 有害環境浄化活動

ア 成人向け自販機、カラオケボックス、コンビニエンスストア等の立入調査を実施し、指導を行った。また、平成24年10月1日に施行された栃木県青少年健全育成条例の一部改正に伴い、青少年が利用する携帯電話等へのフィルタリングの定着を図るため、携帯電話販売店の立入調査を実施し、指導を行った。

栃木県青少年健全育成条例に基づく立入調査（単位：箇所）

実施施設	調査箇所
自販機	6
ビデオ、DVD販売・レンタル	-
カラオケ、ボウリング場	1
コンビニ	4
複合カフェ	-

ゲームセンター	-
書店、古本店	4
携帯電話等販売店	1
合 計	16

イ 少年補導員がブロック塀や建屋等に貼られた有害広告物(38枚)の排除を行った。

(4) 広報、啓発等

7月に「青少年の非行・被害防止全国強調月間」、11月に「子ども・若者育成支援強調月間」の広報啓発のため、立看板を栃木駅等13か所に掲出し、周知を図った。

また、広報とちぎへの掲載、ポスターの掲示、啓発用品・チラシ等の配布による広報啓発を行った。チラシは市内小中学校の児童生徒を通じ家庭に配布した。

(5) 少年補導員の補導技術及び知識の向上を図るため、研修会を開催した。

少年補導員研修会

実施日	会 場	内 容
5月15日(木)	栃木市役所	講話 「非行少年の心～少年鑑別所の現場から～」 講師 法務省宇都宮少年鑑別所 所長 紀 恵理子 氏
7月10日(木)	栃木市役所	講話 「少年非行の概要と少年補導活動について」 講師 栃木警察署 刑事管理官 村山 陽美 氏
11月21日(金)	宇都宮市文化会館	全国青少年補導センター連絡協議会定期大会 「栃木大会 in うつのみや」
12月4日(木)	栃木市役所	講話 「スクールソーシャルワーカーの役割」 講師 栃木市教育委員会事務局学校教育課 ソーシャルスクールワーカー 吉沢 栄里子 氏

(6) 青少年育成センター運営協議会の開催

青少年育成センターの運営について審議するために運営協議会を開催した。

- ・実施日 2月19日(木)
- ・会 場 栃木市役所
- ・内 容 平成26年度青少年育成センター運営報告
平成27年度青少年育成センター運営計画
- ・参加人数 8人

11 図書館関係

(1) 図書館協議会

	開催日	協 議 内 容
第1回	7月3日(木)	・平成25年度管理運営状況について ・平成26年度事業計画等について
第2回	10月9日(木)	・栃木市生涯学習振興計画策定市民アンケートについて ・栃木市図書館条例等の一部改正について ・栃木市子どもの読書活動推進計画について

第3回	11月13日（木）	・ 栃木市図書館協議会視察研修 大田原図書館のある複合施設「トコトコ大田原」
-----	-----------	---

(2) 自主事業

ア 幼児・児童向け事業

(ア) 栃木図書館

a おはなし広場

- ・実施日 毎月第2・第4土曜日 午前10時30分～
- ・回数 24回
- ・出演 りんごの会
- ・参加者 218人（子ども129人、大人89人）
- ・よみきかせ 「おはなし 三つのねがい」他

b 特版おはなし広場 映画「おこりじぞう」他

- ・実施日 8月9日（土）
- ・参加者 11人

c 特版おはなし広場 「えほんの読み聞かせ」他

- ・実施日 1月25日（日）
- ・参加者 6人

d えほんデビュー

- ・実施日 毎月第3土曜日 午前11時～
- ・回数 12回
- ・出演 あざみの会
- ・参加者 170人

e 親子で楽しむ映画とおはなしの会

- ・出演 図書館スタッフ、下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会
- ・参加者 37人（子ども18人、大人19人）

回	内容	開催日	参加者(人)
第1回	「ぼくは王さま」	8月9日（土）	18
第2回	「からすのパンやさん」他	1月25日（日）	19

f としょかん民話のひろば

- ・実施期間 4月19日（土）～3月21日（土）の第3土曜日
- ・回数 12回
- ・出演 民話美寿々会栃木支部
- ・参加者 40人

g 七夕 短冊にお願い事を書こう

- ・実施期間 6月下旬～7月7日（月）
- ・参加者 50人

h 夏休み科学工作教室「輪ゴム鉄砲」「ころころゲーム」

- ・実施日 8月9日（土）
- ・講師 鈴木和夫氏

- ・参加者 19人
- i クリスマス・ミニツリープレゼント（手作りミニツリー）
 - ・実施期間 12月 1日（月）～25日（木）
 - ・参加者 280人
- (イ) 大平図書館
 - a おはなししゃぼんだまの絵本の読み聞かせ
 - ・実施日 毎月第1土曜日、毎月第2・第4金曜日
 - ・回数 33回
 - ・出演 おはなししゃぼんだま
 - ・参加者 509人（子ども283人、大人226人）
 - b こわい本棚テープカット
 - ・実施日 7月20日（日）
 - ・出演 図書館スタッフ
 - ・参加者 40人
 - c こわい絵本の読み聞かせ
 - ・実施日 7月20日（日）、8月10日（日）、8月17日（日）、8月24日（日）
 - ・回数 4回
 - ・出演 図書館スタッフ
 - ・参加者 49人（子ども41人、大人8人）
 - d ふじおかおはなし会 コロポックル人形劇公演
 - ・実施日 8月 3日（日）
 - ・出演 ふじおかおはなし会 コロポックル
 - ・参加者 43人
 - e のりこかあさんのおはなし会
 - ・実施日 9月14日（日）
 - ・出演 西方館スタッフ
 - ・参加者 25人（子ども15人、大人10人）
 - f クリスマスおはなし会
 - ・実施日 12月21日（日）
 - ・参加者 4人（子ども2人、大人2人）
 - g 大平図書館案内ロボットによる公開実験
 - ・実施日 2月22日（日）
 - ・講師 小山高等専門学校の皆さん
 - ・参加者 12人
 - h 本と遊ぼう 全国訪問おはなし隊
 - ・実施日 2月28日（土）
 - ・出演 全国訪問おはなし隊&おはなししゃぼんだま
 - ・参加者 58人（子ども33人、大人25人）
- (ウ) 藤岡図書館
 - a おはなし会、工作教室

- ・実施日 毎月第1・3土曜日 午後2時～
 - ・回数 21回
 - ・出演 ふじおかおはなし会 コロポックル
 - ・参加者 184人
- b マリオネット人形劇団「きゃべつ村」公演
- ・実施日 7月20日(日) 午後2時～2時40分
 - ・出演 マリオネット人形劇団「きゃべつ村」
 - ・参加者 41人
- c クリスマス会
人形劇、エプロンシアター他
- ・実施日 12月23日(火・祝) 午前10時30分～11時30分
 - ・出演 ふじおかおはなし会 コロポックル
 - ・参加者 49人(子ども31人、大人18人)
- (エ) 都賀図書館
- a おはなし会
- ・実施日 5月10日(土)、6月21日(土)、7月26日(土)
10月4日(土)、11月8日(土)、1月24日(土)
3月28日(土)
 - ・回数 7回
 - ・出演 おはなしボランティア「たんぼぼ」
 - ・参加者 94人(子ども63人、大人31人)
- b 七夕飾り
- ・実施期間 6月下旬～7月6日(日)
 - ・参加者 20人
- c 夏休み科学工作教室「水まんげきょうを作ろう！」
- ・実施日 8月2日(土)
 - ・講師 「あそびの学校」 鈴木和男氏
 - ・参加者 20人(子ども20人)
- d みんなで飾ろうもみの木
- ・実施期間 12月4日(木)～12月25日(木)
- e おもしろ消しゴムプレゼント
- ・実施期間 12月13日(土)～12月25日(木)
 - ・参加者 150人
- f クリスマス会
- ・実施日 12月20日(土)
 - ・会場 都賀図書館視聴覚室、都賀公民館講堂
 - ・出演 おはなしボランティア「たんぼぼ」、ヴィヴィド
 - ・参加者 99人(子ども50人、大人49人)
- g 図書館おみくじ
- ・実施期間 1月4日(日)～1月12日(月)

- ・参加者 100人
- h こども映画会
 - ・実施日 2月21日（土）
 - ・出演 図書館スタッフ
（下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会機材使用）
 - ・参加者 16人（子ども10人、大人6人）
- i 本とあそぼう全国訪問おはなし隊（とち介訪問）
 - ・実施日 3月7日（土）
 - ・出演 講談社おはなし隊、とち介
 - ・参加者 95人（子ども49人、大人46人）
- (オ) 図書館西方館
 - a おはなし会
 - ・実施日 毎月第3土曜日 午前11時～
 - ・回数 8回
 - ・出演 おはなし☆きらら
 - ・参加者 35人（子ども21人、大人14人）
 - b 西方館スタッフによるおはなし会
 - ・実施日 毎月第1日曜日 午前10時～、午後1時～
 - ・回数 9回
 - ・出演 図書館スタッフ
 - ・参加者 12人（子ども7人、大人5人）
- (カ) 図書館岩舟館
 - a 栃木市図書館岩舟館オープニングセレモニー特別公演
「人形劇と紙芝居」
 - ・実施日 3月1日（日）
 - ・出演 いわふねおはなしキャラバン
 - ・参加者 50人（子ども30人、大人20人）
 - b おはなし会
 - ・実施日 3月28日（土）
 - ・出演 図書館職員
 - ・参加者 8人（子ども5人、大人3人）

イ 講座・講演会

(ア) 栃木図書館

a 朗読サロン

回	内容	開催日	出演	参加者(人)
第1回	菊池寛を読む	5月11日（日）	朗読を楽しむ会	52
第2回	藤沢周平を読む	6月1日（日）	朗読を楽しむ会	55
第3回	江國香織を読む	7月6日（日）	朗読を楽しむ会	37

b 市民協働記念講演会

- ・実施日 8月24日（日）
- ・会場 栃木商工会議所大ホール
- ・講師 作家 ドリアン助川氏
- ・参加者 150人

c 郷土史講座

回	内 容	開催日	講 師	参加者(人)
第1回	『自由民権運動と在地』～栃木町を中心に～	12月14日（日）	塚田昌宏氏	29
第2回	『栃木町周辺の村落における自由民権運動』	2月 8日（日）	塚田昌宏氏	28

d 文楽鑑賞講座「文楽へのいざない」

- ・実施日 11月29日（土）
- ・講師 元栃木市教育長 有澤弘一氏
- ・参加者 50人

e 若者向け講座「友達に話したくなる地名のこと」

- ・実施日 2月 7日（土）
- ・講師 東洋大学院国際地域研究所員 宇田川大介氏
- ・参加者 10人

(イ) 大平図書館

a 第4回栃木市大平図書館寄席

- ・実施日 5月17日（土）
- ・出演 真岡落語研究会
- ・参加者 59人（午前37人、午後22人）

ウ 読書週間関係事業

(ア) 栃木図書館

a 子どもの読書週間「豆ノート」プレゼント

- ・実施期間 4月23日（水）～5月12日（月）
- ・参加者 200人

b 読書週間しおりプレゼント（手作りしおり）

- ・実施期間 10月27日（月）～11月 9日（日）
- ・参加者 2,400人

(イ) 大平図書館

a 読書大好きおおひらっ子“たくさん読んだで賞”

- ・実施期間 4月22日（火）～5月11日（日）
10月14日（火）～11月 9日（日）
- ・参加者 537人（春275人、秋262人）

b 雑誌リサイクル市

- ・実施期間 11月 1日（土）～2日（日）
- ・参加者 267人

- (ウ) 藤岡図書館
- a 第68回読書週間特別企画「ふじおかとしょかん福袋」
- ・実施期間 10月28日（火）～11月 9日（日）
 - ・貸出数 24セット（48冊）
 - ・協力 ふじおかおはなし会 コロポックル

- (エ) 都賀図書館
- a 子どもの読書週間「しおり」プレゼント
- ・実施期間 4月23日（水）～5月11日（日）
 - ・参加者 94人
- b 読書週間「ブックカバープレゼント」
- ・実施期間 10月27日（月）～11月 9日（日）
 - ・参加者 200人

- (オ) 図書館5館共通
- a 幼児読書感想画展
- ・実施期間 10月27日（月）～11月 9日（日）

(単位：点)

図書館名	栃木図書館	大平図書館	藤岡図書館	都賀図書館	図書館西方館	合計
展示点数	190	29	32	24	33	308

エ 栃木市図書館市民フェスタ

- ・実施日 1月25日（日）

- (ア) 栃木図書館
- a 高校生によるビブリオバトル
- ・コーディネーター 田部井聡氏
 - ・参加者 19人
- b 講演会「ネパールってどんな国」
- ・講師 栃木県国際交流協会 柳田文氏
 - ・参加者 10人
- c 図書館コンサート、他
- ・参加者 1,477人（栃木図書館の催しへの参加者の合計）

- (イ) 大平図書館
- a 新春特別企画 和太鼓 鼓響（こだま）公演
- ・出演 鼓響（こだま）
 - ・参加者 55人
- b 「飛行機雲」親子で楽しむ音楽劇
- ・出演 飛行機雲
 - ・参加者 53人

- (ウ) 藤岡図書館
- a コロポックルおはなし会（人形劇、エプロンシアター）
- ・出演 ふじおかおはなし会 コロポックル

- ・参加者 37人（子ども25人、大人12人）
- b 雑誌リサイクル市
 - ・実施期間 1月24日（土）～25日（日）
 - ・展示冊数 244冊
 - ・提供冊数 120冊
- c ふじおかとしょかん おみくじ
 - ・参加者 39人
- (エ) 都賀図書館
 - a バルーンアートをたのしもう！
 - ・講師 「こくら工房」 小倉克洋氏
 - ・参加者 32人
 - b プラバンでストラップづくり
 - ・講師 「あそびの学校」 鈴木和男氏
 - ・参加者 29人
 - c おはなし会
 - ・出演 おはなしボランティアたんぼぼ
 - ・参加者 11人（子ども7人、大人4人）
 - d 児童書リサイクル市
 - ・展示冊数 800冊
 - ・提供冊数 200冊
- (オ) 図書館西方館
 - a 雑誌・一般書リサイクル市
 - ・展示冊数 雑誌 116冊、一般図書 291冊
 - ・提供冊数 雑誌 28冊、一般図書 50冊
- オ 企画展示
 - (ア) 栃木図書館
 - a 一般向け展示企画
 - ・「夏バテ撃退！究極のメニュー」など6企画
 - b 一般向け展示企画（時事企画など）
 - ・「2014年本屋大賞決定」「追悼 安西水丸」など23企画
 - c 児童向け展示企画
 - ・「かえる」「おぼけ」など6企画
 - d その他児童向け展示企画
 - ・「トーベ・ヤンソン」「桜の本」など11企画
 - e YA向け展示企画
 - ・「『そうだ、旅行しよう』YA世代にすすめる旅のお供！」など6企画
 - f 視聴覚資料関連展示企画
 - ・「朗読」「演劇」「クリスマス」など4企画
 - (イ) 大平図書館
 - a 一般展示企画

- ・「クール・ジャパン!!-世界が惚れた日本文化-」など7企画
- b 一般展示企画（時事企画など）
 - ・きせつの本「はる」など6企画
 - ・ものしり博士の本棚「戦国時代」など11企画
 - ・追悼展示「渡辺淳一展」他など7企画
 - ・その他の展示「おめでとう！船村徹&渡辺貞夫」など25企画
- c ミニミニ市民ギャラリー
 - ・「ようこそヒマジニア国へ」など8企画
- (ウ) 藤岡図書館
 - a 一般展示企画
 - ・「新社会人におすすめの本」など22企画
 - b 児童向け展示企画
 - ・「子どもの読書週間」「夏休み宿題コーナー」など15企画
- (エ) 都賀図書館
 - a 一般展示企画
 - ・「本屋大賞」「トチギの魅力 大発見」など28企画
 - b 児童向け展示企画
 - ・「夏休み課題図書」「MOE絵本屋さん大賞」など23企画
- (オ) 図書館西方館
 - a 一般展示企画
 - ・「スポーツ」「アート」「年末のお掃除特集」など7企画
 - b 一般展示企画（日替わり）
 - ・「今日はなんの日」その日にちなんだ資料展示
 - c 児童向け展示企画
 - ・「おばけ特集」「夏休みを満喫しよう」など9企画
- カ その他
 - (ア) 大平図書館
 - a とちぎグッズ販売
 - ・実施期間 1月12日（月）から販売開始
 - ・内 容 とち介グッズ、山本有三記念会グッズ、吾一からくり時計グッズ、大平図書館バッグの販売
 - (イ) 都賀図書館
 - a 雑誌リサイクル市
 - ・実施期間 11月15日（土）～12月14日（日）
 - ・提供冊数 455冊
 - (ウ) 図書館岩舟館
 - a 栃木市図書館岩舟館オープニングセレモニー
 - ・実施日 3月 1日（日）9時
 - ・会場 栃木市岩舟公民館ロビー
 - ・内 容 テープカット（とち介訪問）、バルーンアート他

(3) その他の事業

ア 広報活動

(7) 図書館5館共通

- ・栃木市図書館通信「あじさい」発行（毎月発行）
- ・広報とちぎへの記事掲載「図書館コーナー」（通年）
- ・ホームページによる広報
- ・イベント広報配布（各図書館）

(イ) 栃木図書館

- ・「キッズとしょかんだより」発行
- ・ヤングアダルト向けフリーペーパー発行

イ 施設見学

(7) 栃木図書館 (単位：人)

小野寺北小学校3年生	13	栃木第五小学校2年生	33
栃木南中学校2年生	1	国府北小学校2年生	46
愛知県刈谷市市議会議員	2	栃木第三小学校2年生	62
皆川城東小学校1・2年生	61	栃木第四小学校2年生	27
大宮南小学校2年生	14	千塚小学校2年生	31
栃木第五小学校2年生	32	皆川城東小学校3年生	30
合 計 12件			352

(イ) 大平図書館 (単位：人)

大平東小学校2年生	23	大平中央小学校2年生	102
大平西小学校2年生	20	部屋小学校2年生	16
栃木第三小学校2年生	62	國學院栃木短期大学1年生	5
合 計 6件			228

(ウ) 藤岡図書館 (単位：人)

赤麻小学校2年生	37	三鴨小学校2年生	22
藤岡小学校2年生	45		
合 計 3件			104

(エ) 都賀図書館 (単位：人)

合戦場小学校2年生	63	家中小学校3年生	28
家中小学校2年生	28	赤津小学校2年生	20
合 計 4件			139

(オ) 図書館西方館 (単位：人)

西方小学校2年生	8	西方小学校教員・保護者	3
合 計 2件			11

ウ 職場体験学習

(7) 栃木図書館 (単位：人)

寺尾中学校2年生	3	西方中学校2年生	3
----------	---	----------	---

皆川中学校2年生	2	栃木商業高等学校2年生	4
東陽中学校2年生	3	青藍泰斗高等学校2年生	1
大平中学校2年生	4	栃木工業高等学校教員10年目	1
栃木西中学校2年生	2	栃木西中学校1年生	2
吹上中学校2年生	2	栃木東中学校1年生	6
合 計 12件			33

(イ) 大平図書館 (単位：人)

栃木西中学校2年生	2	大平南中学校2年生	5
合 計 2件			7

(ウ) 藤岡図書館 (単位：人)

藤岡第一中学校2年生	3	藤岡第二中学校2年生	2
合 計 2件			5

(エ) 都賀図書館 (単位：人)

都賀中学校2年生	3	西方中学校2年生	3
合 計 2件			6

エ その他

(ア) 図書館5館共通

a ブックスタート事業

・9か月児の乳児検診の際に図書館のPRを行う。

(イ) 栃木図書館

a 移動図書館

・巡回ステーション 26か所

(ウ) 大平図書館

a グループ学習室

・実施期間 7月19日(土)～8月31日(日)

・参加者 344名(122グループ)

(エ) 藤岡図書館

a 巡回貸出事業(自動車文庫)

・地域内幼稚園2か所、保育園3か所を巡回。

・実施期間 6月～2月

・回数 4回

・貸出実績 2,520冊

(4) 資料の状況

ア 図書資料

(ア) 栃木図書館

分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術
増加数(点)	351	291	646	1,299	782	788
除籍数(点)	76	129	116	850	305	971

総数(点)	12,028	10,600	27,668	35,460	17,985	18,386	
構成比(%)	3.9	3.4	9.0	11.5	5.9	6.0	
分類	産業	芸術	言語	文学	郷土資料	その他	合計
増加数(点)	341	869	146	3,114	252	803	9,682
除籍数(点)	210	329	16	1,609	-	43	4,654
総数(点)	7,821	24,000	5,615	115,280	13,442	19,352	307,637
構成比(%)	2.5	7.8	1.8	37.5	4.4	6.3	100.0

(イ) 大平図書館

分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	
増加数(点)	97	126	414	568	464	393	
除籍数(点)	8	247	83	673	481	619	
総数(点)	3,562	5,702	12,863	18,161	10,864	10,105	
構成比(%)	2.5	4.0	8.9	12.6	7.5	7.0	
分類	産業	芸術	言語	文学	郷土資料	その他	合計
増加数(点)	245	541	152	1,160	110	377	4,647
除籍数(点)	187	94	7	340	12	456	3,207
総数(点)	5,051	14,905	3,841	41,968	5,006	12,022	144,050
構成比(%)	3.5	10.4	2.7	29.1	3.5	8.3	100.0

(ウ) 藤岡図書館

分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	
増加数(点)	28	31	84	169	188	112	
除籍数(点)	55	102	8	35	89	78	
総数(点)	1,651	1,652	5,049	4,857	3,898	3,337	
構成比(%)	2.7	2.7	8.3	7.9	6.4	5.5	
分類	産業	芸術	言語	文学	郷土資料	その他	合計
増加数(点)	63	136	48	262	84	650	1,855
除籍数(点)	8	41	12	71	1	200	700
総数(点)	1,514	6,348	1,101	21,246	2,718	7,794	61,165
構成比(%)	2.5	10.4	1.8	34.7	4.4	12.7	100.0

(エ) 都賀図書館

分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	
増加数(点)	40	37	181	229	207	210	
除籍数(点)	9	11	49	45	21	23	
総数(点)	1,888	1,434	4,233	6,734	4,733	3,822	
構成比(%)	2.2	1.7	5.1	8.0	5.7	4.6	
分類	産業	芸術	言語	文学	郷土資料	その他	合計

増加数(点)	93	180	58	664	24	494	2,417
除籍数(点)	2	35	1	1,604	-	113	1,913
総数(点)	1,527	4,573	1,004	41,282	3,230	9,184	83,644
構成比(%)	1.8	5.5	1.2	49.3	3.9	11.0	100.0

(イ) 図書館西方館

分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	
増加数(点)	39	91	98	123	245	313	
除籍数(点)	4	28	81	67	46	53	
総数(点)	421	593	1,436	1,309	1,152	1,072	
構成比(%)	2.3	3.2	7.7	7.0	6.2	5.7	
分類	産業	芸術	言語	文学	郷土資料	その他	合計
増加数(点)	117	366	45	811	1	328	2,577
除籍数(点)	7	21	1	32	-	6	346
総数(点)	418	1,270	271	8,198	156	2,377	18,673
構成比(%)	2.2	6.8	1.5	43.9	0.8	12.7	100.0

(ロ) 図書館岩舟館

分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	
増加数(点)	479	582	1,463	1,367	1,609	1,101	
除籍数(点)	-	-	-	-	-	-	
総数(点)	479	582	1,463	1,367	1,609	1,101	
構成比(%)	1.7	2.0	5.0	4.7	5.6	3.8	
分類	産業	芸術	言語	文学	郷土資料	その他	合計
増加数(点)	411	1,830	363	14,454	847	4,468	28,974
除籍数(点)	-	-	-	-	-	-	-
総数(点)	411	1,830	363	14,454	847	4,468	28,974
構成比(%)	1.4	6.3	1.3	49.9	2.9	15.4	100.0

(ハ) 図書館合計

分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	
増加数(点)	1,034	1,158	2,886	3,755	3,495	2,917	
除籍数(点)	152	517	337	1,670	942	1,744	
総数(点)	20,029	20,563	52,712	67,888	40,241	37,823	
構成比(%)	3.1	3.2	8.2	10.5	6.3	5.9	
分類	産業	芸術	言語	文学	郷土資料	その他	合計
増加数(点)	1,270	3,922	812	20,465	1,318	7,120	50,152
除籍数(点)	414	520	37	3,656	13	818	10,820
総数(点)	16,742	52,926	12,195	242,428	25,399	55,197	644,143

構成比(%)	2.6	8.2	1.9	37.6	3.9	8.6	100.0
--------	-----	-----	-----	------	-----	-----	-------

イ 視聴覚資料

(ア) 栃木図書館

分類	C	D	カセットテープ	レコード	D V D
増減数(点)		279	△ 3	△ 3	158
総数(点)		8,671	2,299	510	2,371
構成比(%)		52.1	13.8	3.1	14.2
分類	ビデオテープ	CD-ROM	DVD-ROM	合計	
増減数(点)	37	3	14	485	
総数(点)	2,627	85	85	16,648	
構成比(%)	15.8	0.5	0.5	100.0	

(イ) 大平図書館

分類	C	D	カセットテープ	レコード	D V D
増減数(点)		140	△ 5	-	144
総数(点)		13,495	2,465	938	1,067
構成比(%)		68.2	12.5	4.7	5.4
分類	ビデオテープ	CD-ROM	DVD-ROM	合計	
増減数(点)	△ 2	-	13	290	
総数(点)	1,740	15	53	19,773	
構成比(%)	8.8	0.1	0.3	100.0	

(ウ) 藤岡図書館

分類	C	D	D V D	ビデオテープ	合計
増減数(点)		102	-	-	102
総数(点)		3,910	83	7	4,000
構成比(%)		97.8	2.1	0.1	100.0

(エ) 都賀図書館

分類	C	D	D V D	ビデオテープ	レーザーディスク	CD-ROM	合計
増減数(点)		52	10	△ 1	-	-	61
総数(点)		2,024	238	1,072	80	2	3,416
構成比(%)		59.2	7.0	31.4	2.3	0.1	100.0

(オ) 図書館西方館

分類	D V D	CD-ROM	合計
増減数(点)	-	-	-
総数(点)	7	1	8
構成比(%)	87.5	12.5	100.0

(カ) 図書館合計

分類	C D	カセットテープ	レコード	D V D	
増減数(点)	573	△ 8	△ 3	312	
総数(点)	28,100	4,764	1,448	3,766	
構成比(%)	64.1	10.9	3.3	8.6	
分類	ビデオテープ	レーザーディスク	CD-ROM	DVD-ROM	合計
増減数(点)	34	-	3	27	938
総数(点)	5,446	80	103	138	43,845
構成比(%)	12.4	0.2	0.2	0.3	100.0

ウ 逐次刊行物

(ア) 栃木図書館

(単位：種)

新 聞		雑 誌		合 計
購 入	寄 贈	購 入	寄 贈	
11	8	155	99	273

(イ) 大平図書館

(単位：種)

新 聞		雑 誌		合 計
購 入	寄 贈	購 入	寄 贈	
8	3	115	10	136

(ウ) 藤岡図書館

(単位：種)

新 聞		雑 誌		合 計
購 入	寄 贈	購 入	寄 贈	
6	-	40	4	50

(エ) 都賀図書館

(単位：種)

新 聞		雑 誌		合 計
購 入	寄 贈	購 入	寄 贈	
6	1	54	3	64

(オ) 図書館西方館

(単位：種)

新 聞		雑 誌		合 計
購 入	寄 贈	購 入	寄 贈	
3	-	18	1	22

(カ) 図書館岩舟館

(単位：種)

新 聞		雑 誌		合 計
購 入	寄 贈	購 入	寄 贈	
1	-	4	-	5

(キ) 図書館合計

(単位：種)

新 聞		雑 誌		合 計
購 入	寄 贈	購 入	寄 贈	

35	12	386	117	550
----	----	-----	-----	-----

(5) 貸出状況

※図書館岩舟館の開館は平成27年3月1日のため統計は3月分のみ。

ア 貸出人数

月	栃木図書館(移動図書館含む)			大平図書館			藤岡図書館		
	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)
4	26	7,125	274	26	3,775	145	26	837	32
5	26	7,533	290	28	3,959	141	28	901	32
6	26	7,615	293	25	3,769	151	25	837	33
7	27	7,953	295	28	4,583	164	28	1,057	38
8	26	8,304	319	27	4,752	176	27	1,093	40
9	26	7,623	293	26	3,976	153	26	860	33
10	26	7,687	296	26	3,838	148	28	817	29
11	26	7,639	294	28	3,900	139	28	937	33
12	26	6,940	267	24	3,355	140	22	680	31
1	24	6,979	291	25	3,696	148	25	850	34
2	24	7,070	295	24	3,800	158	24	822	34
3	24	7,149	298	26	3,988	153	26	919	35
計	307	89,617	292	313	47,391	151	313	10,610	34

月	都賀図書館			図書館西方館			図書館岩舟館			合計	
	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)
4	26	800	31	26	200	8				12,737	490
5	28	904	32	28	191	7				13,488	502
6	25	859	34	25	199	8				13,279	519
7	28	994	36	28	243	9				14,830	540
8	27	1,181	44	27	259	10				15,589	589
9	26	912	35	26	231	9				13,602	523
10	28	954	34	28	254	9				13,550	516
11	28	1,237	44	28	245	9				13,958	519
12	22	958	44	24	206	9				12,139	490
1	25	1,030	41	25	257	10				12,812	524
2	24	982	41	24	257	11				12,931	539
3	26	1,028	40	26	316	12	26	487	19	13,887	557

計	313	11,839	38	315	2,858	9	26	487	19	162,802	543
うち移動図書館											
月	巡回 日数 (日)	巡回 回数 (回)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)							
4	17	95	256	15							
5	15	83	465	31							
6	17	96	404	24							
7	18	103	301	17							
8	16	92	149	9							
9	16	93	327	20							
10	17	96	448	26							
11	14	80	328	23							
12	17	98	240	14							
1	15	86	286	19							
2	15	85	311	21							
3	15	86	228	15							
計	192	1,093	3,743	19							

イ 貸出点数

月	栃木図書館(移動図書館轄内)			大平図書館			藤岡図書館			
	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (人)	
4	26	33,418	1,285	26	16,876	649	26	4,051	156	
5	26	34,572	1,330	28	17,519	626	28	4,016	143	
6	26	35,776	1,376	25	17,338	694	25	4,427	177	
7	27	38,012	1,408	28	20,005	714	28	5,222	187	
8	26	38,954	1,498	27	20,502	759	27	5,291	196	
9	26	34,538	1,328	26	16,507	635	26	4,190	161	
10	26	35,130	1,351	26	16,577	638	28	4,255	152	
11	26	35,622	1,370	28	17,139	612	28	4,940	176	
12	26	32,752	1,260	24	15,108	630	22	3,476	158	
1	24	32,980	1,374	25	16,320	653	25	4,106	164	
2	24	33,346	1,389	24	16,578	691	24	4,439	185	
3	24	34,258	1,427	26	17,563	676	26	4,665	179	
計	307	419,358	1,366	313	208,032	665	313	53,078	170	
月	都賀図書館			図書館西方館			図書館岩舟館			合計

	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (人)
4	26	3,797	146	26	614	24				58,756	2,260
5	28	3,933	140	28	641	23				60,681	2,262
6	25	3,998	160	25	668	27				62,207	2,433
7	28	4,915	176	28	836	30				68,990	2,514
8	27	5,665	210	27	942	35				71,354	2,698
9	26	4,154	160	26	842	32				60,231	2,317
10	28	4,443	159	28	875	31				61,280	2,331
11	28	5,401	193	28	860	31				63,962	2,382
12	22	4,619	210	24	758	32				56,713	2,289
1	25	5,002	200	25	902	36				59,310	2,427
2	24	4,544	189	24	906	38				59,813	2,492
3	26	4,731	182	26	1,169	45	26	1,694	65	64,080	2,574
計	313	55,202	176	315	10,013	32	26	1,694	65	747,377	2,474

うち移動図書館				
月	巡回 日数 (日)	巡回 回数 (回)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)
4	17	95	978	58
5	15	83	1,638	109
6	17	96	1,362	80
7	18	103	1,145	64
8	16	92	616	39
9	16	93	1,136	71
10	17	96	1,479	87
11	14	80	1,067	76
12	17	98	806	47
1	15	86	929	62
2	15	85	995	66
3	15	86	747	50
計	192	1,093	12,898	67

ウ 分類別貸出点数

(7) 栃木図書館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	2,804	600	2,184	1,236	1,419	2,597	702	1,709	325	10,998	8,844	33,418
5	2,703	702	1,988	1,478	1,514	2,685	768	1,783	310	11,789	8,852	34,572
6	2,869	685	2,193	1,565	1,585	2,825	820	1,905	360	11,629	9,340	35,776
7	2,844	660	2,330	1,686	1,955	2,921	803	1,956	361	12,632	9,864	38,012
8	2,900	768	2,472	1,880	1,968	2,972	736	1,939	327	12,725	10,267	38,954
9	2,869	739	2,115	1,636	1,491	2,764	643	1,828	335	11,180	8,938	34,538
10	3,114	661	2,155	1,760	1,496	2,858	655	1,712	327	11,175	9,217	35,130
11	2,793	778	1,981	1,574	1,434	2,902	630	1,841	334	11,355	10,000	35,622
12	2,446	684	1,758	1,494	1,339	2,568	623	1,493	306	10,847	9,194	32,752
1	2,706	664	1,796	1,567	1,406	2,796	545	1,612	323	10,601	8,964	32,980
2	2,610	731	1,991	1,768	1,538	2,688	610	1,644	330	10,670	8,766	33,346
3	2,733	698	2,072	1,608	1,487	2,696	723	1,647	303	10,978	9,313	34,258
計	33,391	8,370	25,035	19,252	18,632	33,272	8,258	21,069	3,941	136,579	111,559	419,358

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(イ) 大平図書館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	1,856	265	747	554	644	1,159	475	1,585	167	3,864	5,560	16,876
5	1,837	264	773	667	742	1,253	561	1,655	204	4,054	5,509	17,519
6	1,876	271	767	744	812	1,177	453	1,502	196	4,031	5,509	17,338
7	1,955	293	979	897	1,190	1,321	470	1,799	209	4,827	6,065	20,005
8	2,022	332	1,069	872	1,223	1,303	479	1,820	225	4,943	6,214	20,502
9	1,786	286	822	704	794	1,187	385	1,366	136	3,984	5,057	16,507
10	1,916	191	795	692	677	1,326	470	1,333	140	4,002	5,035	16,577
11	1,939	247	741	677	670	1,240	410	1,537	165	3,832	5,681	17,139
12	1,765	220	730	651	567	1,169	301	1,219	120	3,642	4,724	15,108
1	1,915	310	705	698	619	1,196	359	1,332	188	3,938	5,060	16,320
2	1,877	241	715	693	721	1,327	366	1,337	158	3,919	5,224	16,578
3	1,910	263	797	617	720	1,222	384	1,648	175	4,252	5,575	17,563
計	22,654	3,183	9,640	8,466	9,379	14,880	5,113	18,133	2,083	49,288	65,213	208,032

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(ウ) 藤岡図書館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	157	43	141	84	103	298	93	622	37	794	1,679	4,051
5	148	34	109	99	98	266	81	703	15	804	1,659	4,016
6	168	32	128	95	148	253	82	758	19	744	2,000	4,427
7	162	49	171	94	227	349	92	935	23	1,102	2,018	5,222
8	160	61	189	120	182	246	86	1,067	32	1,098	2,050	5,291
9	184	39	203	105	125	230	82	780	26	773	1,643	4,190
10	215	71	134	97	127	244	69	662	13	819	1,804	4,255
11	241	60	97	109	191	280	69	750	16	833	2,294	4,940
12	153	41	102	79	97	234	46	585	30	711	1,398	3,476
1	194	56	148	102	95	247	72	572	33	809	1,778	4,106
2	235	46	142	106	149	248	79	682	23	778	1,951	4,439
3	216	60	157	113	151	399	120	769	20	997	1,663	4,665
計	2,233	592	1,721	1,203	1,693	3,294	971	8,885	287	10,262	21,937	53,078

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(エ) 都賀図書館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	376	55	57	156	125	260	70	210	29	1,390	1,069	3,797
5	373	50	99	150	139	310	79	209	29	1,481	1,014	3,933
6	427	61	81	106	124	315	77	253	25	1,304	1,225	3,998
7	527	53	82	140	228	335	98	165	30	1,659	1,598	4,915
8	531	54	118	147	286	275	82	423	28	2,072	1,649	5,665
9	392	48	108	93	129	221	49	268	20	1,619	1,207	4,154
10	391	46	71	90	154	308	70	428	28	1,626	1,231	4,443
11	433	61	119	193	213	328	86	209	30	1,931	1,798	5,401
12	388	57	73	120	142	311	57	348	35	1,565	1,523	4,619
1	458	50	82	174	191	342	70	327	28	1,804	1,476	5,002
2	424	40	85	132	133	352	54	266	28	1,617	1,413	4,544
3	468	72	156	163	130	340	71	322	31	1,608	1,370	4,731
計	5,188	647	1,131	1,664	1,994	3,697	863	3,428	341	19,676	16,573	55,202

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(オ) 図書館西方館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	61	7	21	25	49	41	16	28	4	227	135	614
5	72	8	20	16	33	39	19	21	5	226	182	641
6	60	12	20	13	35	52	10	26	12	217	211	668
7	55	13	26	32	41	75	23	24	7	275	265	836
8	57	14	32	27	74	69	21	66	11	334	237	942
9	90	16	19	27	51	80	31	46	12	295	175	842
10	79	19	36	26	48	87	34	60	8	292	186	875
11	67	17	34	36	41	86	38	94	7	256	184	860
12	53	20	18	44	32	81	30	78	16	271	115	758
1	58	16	34	22	38	78	18	112	23	337	166	902
2	68	32	40	37	47	71	23	118	11	276	183	906
3	57	36	42	54	62	120	31	98	12	440	217	1,169
計	777	210	342	359	551	879	294	771	128	3,446	2,256	10,013

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(カ) 図書館岩舟館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
5	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
6	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
7	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
8	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
9	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
10	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
11	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
12	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
1	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
2	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
3	61	28	95	57	76	92	25	159	6	680	415	1,694
計	61	28	95	57	76	92	25	159	6	680	415	1,694

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(キ) 図書館合計

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	5,254	970	3,150	2,055	2,340	4,355	1,356	4,154	562	17,273	17,287	58,756
5	5,133	1,058	2,989	2,410	2,526	4,553	1,508	4,371	563	18,354	17,216	60,681
6	5,400	1,061	3,189	2,523	2,704	4,622	1,442	4,444	612	17,925	18,285	62,207
7	5,543	1,068	3,588	2,849	3,641	5,001	1,486	4,879	630	20,495	19,810	68,990
8	5,670	1,229	3,880	3,046	3,733	4,865	1,404	5,315	623	21,172	20,417	71,354
9	5,321	1,128	3,267	2,565	2,590	4,482	1,190	4,288	529	17,851	17,020	60,231
10	5,715	988	3,191	2,665	2,502	4,823	1,298	4,195	516	17,914	17,473	61,280
11	5,473	1,163	2,972	2,589	2,549	4,836	1,233	4,431	552	18,207	19,957	63,962
12	4,805	1,022	2,681	2,388	2,177	4,363	1,057	3,723	507	17,036	16,954	56,713
1	5,331	1,096	2,765	2,563	2,349	4,659	1,064	3,955	595	17,489	17,444	59,310
2	5,214	1,090	2,973	2,736	2,588	4,686	1,132	4,047	550	17,260	17,537	59,813
3	5,445	1,157	3,319	2,612	2,626	4,869	1,354	4,643	547	18,955	18,553	64,080
計	64,304	13,030	37,964	31,001	32,325	56,114	15,524	52,445	6,786	219,931	217,953	747,377

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(6) 利用者登録状況

ア 新規登録状況

(7) 栃木図書館

月	個人(人)						団体(団体)				登録者 総数(件)
	新規 登録者数	うち移動 図書館	登録 削除	登録 変更	登録者数	うち移動 図書館	新規登録 団体数	登録 削除	登録 変更	登録 団体数	
4	100	14	6	-	66,762	2,493	-	-	-	164	66,926
5	68	-	16	-	66,814	2,491	1	-	-	165	66,979
6	85	-	6	-	66,893	2,491	-	-	-	165	67,058
7	124	2	12	-	67,005	2,490	2	-	-	167	67,172
8	132	1	4	-	67,133	2,490	1	-	-	168	67,301
9	127	-	6	-	67,254	2,489	1	-	-	169	67,423
10	90	2	8	-	67,336	2,490	1	-	-	170	67,506
11	130	1	-	-	67,466	2,489	-	-	-	170	67,636
12	50	1	8	-	67,508	2,491	-	-	-	170	67,678
1	62	2	8	-	67,562	2,495	-	-	-	170	67,732
2	82	1	4	-	67,640	2,494	-	-	-	170	67,810
3	80	15	3	-	67,717	2,507	-	-	-	170	67,887
計	1,130	39	81	-	67,717	2,507	6	-	-	170	67,887

(イ) 大平図書館

月	個人(人)				団体(団体)				登録者 総数(件)
	新規 登録者数	登録 削除	登録 変更	登録者数	新規登録 団体数	登録 削除	登録 変更	登録 団体数	
4	31	4	-	20,312	-	-	-	52	20,364
5	29	-	2	20,343	-	-	-	52	20,395
6	43	3	-	20,383	-	-	-	52	20,435
7	217	5	-	20,595	-	-	-	52	20,647
8	43	1	-	20,637	-	-	-	52	20,689
9	28	5	-	20,660	-	-	-	52	20,712
10	27	-	2	20,689	-	-	-	52	20,741
11	24	-	2	20,715	1	-	-	53	20,768
12	18	-	1	20,734	-	-	-	53	20,787
1	30	-	-	20,764	-	-	-	53	20,817
2	26	-	1	20,791	-	-	-	53	20,844
3	37	-	-	20,828	-	-	-	53	20,881
計	553	18	8	20,828	1	-	-	53	20,881

(ウ) 藤岡図書館

月	個人(人)				団体(団体)				登録者 総数(件)
	新規 登録者数	登録 削除	登録 変更	登録者数	新規登録 団体数	登録 削除	登録 変更	登録 団体数	
4	63	-	-	7,335	-	-	-	68	7,403
5	14	-	-	7,349	-	-	-	68	7,417
6	10	-	-	7,359	-	-	-	68	7,427
7	17	1	-	7,375	-	-	-	68	7,443
8	26	3	-	7,398	1	-	-	69	7,467
9	9	3	-	7,404	-	-	-	69	7,473
10	11	-	1	7,416	-	-	-	69	7,485
11	14	2	-	7,428	1	-	-	70	7,498
12	16	-	-	7,444	-	-	-	70	7,514
1	6	-	1	7,451	-	-	-	70	7,521
2	12	2	-	7,461	-	-	-	70	7,531
3	10	-	-	7,471	-	-	-	70	7,541
計	208	11	2	7,471	2	-	-	70	7,541

(エ) 都賀図書館

月	個人(人)				団体(団体)				登録者 総数(件)
	新規 登録者数	登録 削除	登録 変更	登録者数	新規登録 団体数	登録 削除	登録 変更	登録 団体数	
4	7	-	1	6,105	-	-	-	31	6,136
5	8	-	2	6,115	-	-	-	31	6,146
6	6	2	-	6,119	-	-	-	31	6,150
7	14	-	-	6,133	1	-	-	32	6,165
8	18	6	-	6,145	-	-	-	32	6,177
9	1	3	-	6,143	-	-	-	32	6,175
10	36	1	-	6,178	-	-	-	32	6,210
11	66	4	-	6,240	-	-	-	32	6,272
12	5	1	-	6,244	-	-	-	32	6,276
1	9	-	-	6,253	-	-	-	32	6,285
2	6	5	-	6,254	-	-	-	32	6,286
3	7	1	-	6,260	-	-	-	32	6,292
計	183	23	3	6,260	1	-	-	32	6,292

(才) 図書館西方館

月	個人(人)				団体(団体)				登録者 総数(件)
	新規 登録者数	登録 削除	登録 変更	登録者数	新規登録 団体数	登録 削除	登録 変更	登録 団体数	
4	3	-	1	241	-	-	-	2	243
5	3	-	2	246	-	-	-	2	248
6	10	-	-	256	-	-	-	2	258
7	9	-	-	265	-	-	-	2	267
8	7	-	3	275	-	-	-	2	277
9	4	-	-	279	1	-	-	3	282
10	7	2	-	284	1	-	-	4	288
11	2	-	-	286	-	-	-	4	290
12	1	-	-	287	-	-	-	4	291
1	3	-	-	290	1	-	-	5	295
2	4	-	-	294	-	-	-	5	299
3	6	-	-	300	-	-	-	5	305
計	59	2	6	300	3	-	-	5	305

(カ) 図書館岩舟館

月	個人(人)				団体(団体)				登録者 総数(件)
	新規 登録者数	登録 削除	登録 変更	登録者数	新規登録 団体数	登録 削除	登録 変更	登録 団体数	
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
1									
2									
3	20	-	889	909	-	-	4	4	913
計	20	-	889	909	-	-	4	4	913

(キ) 図書館合計

月	個人(人)				団体(団体)				登録者 総数(件)
	新規 登録者数	登録 削除	登録 変更	登録者数	新規登録 団体数	登録 削除	登録 変更	登録 団体数	
4	204	10	2	100,755	-	-	-	317	101,072
5	122	16	6	100,867	1	-	-	318	101,185
6	154	11	-	101,010	-	-	-	318	101,328
7	381	18	-	101,373	3	-	-	321	101,694
8	226	14	3	101,588	2	-	-	323	101,911
9	169	17	-	101,740	2	-	-	325	102,065
10	171	11	3	101,903	2	-	-	327	102,230
11	236	6	2	102,135	2	-	-	329	102,464
12	90	9	1	102,217	-	-	-	329	102,546
1	110	8	1	102,320	1	-	-	330	102,650
2	130	11	1	102,440	-	-	-	330	102,770
3	160	4	889	103,485	-	-	4	334	103,819
計	2,153	135	908	103,485	13	-	4	334	103,819

イ 年齢別利用者登録状況

(単位：人)

年齢	栃木 図書館	うち移動 図書館車	大平 図書館	藤岡 図書館	都賀 図書館	図書館 西方館	図書館 岩舟館	合計
～ 6	242	15	108	98	37	8	49	542

7～12	1,952	86	1,451	564	527	45	217	4,756
13～15	1,327	48	843	324	321	32	106	2,953
16～18	1,555	61	780	387	300	5	53	3,080
19～22	2,626	71	1,079	572	439	3	16	4,735
23～29	6,626	220	2,300	1,170	1,006	6	25	11,133
30～39	15,461	718	4,184	1,223	1,046	50	101	22,065
40～49	16,112	230	3,574	968	952	39	109	21,754
50～59	7,329	271	2,239	832	727	27	73	11,227
60～	14,487	787	4,270	1,333	905	85	160	21,240
団体	170	-	53	70	32	5	4	334
合計	67,887	2,507	20,881	7,541	6,292	305	913	103,819

(7) 各種利用状況

ア 予約・リクエスト件数

(単位:件)

月	栃木図書館			大平図書館			藤岡図書館			都賀図書館		
	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計
4	1,103	220	1,323	278	10	288	184	6	190	83	24	107
5	1,046	254	1,300	287	13	300	102	6	108	99	24	123
6	1,184	248	1,432	259	15	274	51	2	53	80	34	114
7	1,125	270	1,395	387	15	402	157	8	165	151	31	182
8	1,062	264	1,326	365	21	386	74	10	84	151	33	184
9	964	260	1,224	294	15	309	66	8	74	98	23	121
10	1,126	281	1,407	268	18	286	61	39	100	156	27	183
11	581	249	830	197	16	213	28	29	57	59	30	89
12	1,157	207	1,364	301	5	306	78	10	88	131	12	143
1	1,084	234	1,318	353	13	366	89	15	104	159	18	177
2	869	269	1,138	284	5	289	135	19	154	183	22	205
3	910	253	1,163	311	16	327	96	16	112	114	24	138
計	12,211	3,009	15,220	3,584	162	3,746	1,121	168	1,289	1,464	302	1,766
月	図書館西方館			図書館岩舟館			インターネット利用			合計		
	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計
4	18	1	19				2,505		2,505	4,171	261	4,432
5	3	8	11				2,696		2,696	4,233	305	4,538
6	8	-	8				2,599		2,599	4,181	299	4,480
7	25	2	27				2,562		2,562	4,407	326	4,733
8	12	1	13				2,523		2,523	4,187	329	4,516
9	11	2	13				2,541		2,541	3,974	308	4,282

10	25	6	31				2,765		2,765	4,401	371	4,772
11	17	4	21				1,655		1,655	2,537	328	2,865
12	16	1	17				2,351		2,351	4,034	235	4,269
1	35	7	42				2,632		2,632	4,352	287	4,639
2	31	4	35				2,597		2,597	4,099	319	4,418
3	53	7	60	61	8	69	2,719		2,719	4,264	324	4,588
計	254	43	297	61	8	69	30,145		30,145	48,840	3,692	52,532

※インターネットでは予約のみの受付。

イ レファレンス件数（レファレンス＝利用者からの相談や、調査の支援）

（単位：件）

月	栃木図書館				大平図書館				藤岡図書館			
	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計
4	694	5	-	699	145	-	-	145	48	1	-	49
5	801	-	-	801	201	-	-	201	32	1	-	33
6	835	3	-	838	172	-	-	172	32	1	-	33
7	769	9	-	778	172	-	-	172	84	3	-	87
8	719	3	-	722	220	-	-	220	92	5	-	97
9	702	1	-	703	176	-	-	176	74	1	-	75
10	744	7	-	751	231	-	-	231	126	4	-	130
11	621	1	-	622	224	-	-	224	105	2	-	107
12	689	5	-	694	231	-	-	231	49	3	-	52
1	614	1	-	615	226	-	-	226	145	5	-	150
2	522	1	-	523	235	-	-	235	152	5	-	157
3	416	2	-	418	260	-	-	260	112	-	-	112
計	8,126	38	-	8,164	2,493	-	-	2,493	1,051	31	-	1,082
月	都賀図書館				図書館西方館				合計			
	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計
4	63	-	-	63	29	-	-	29	979	6	-	985
5	74	2	-	76	10	-	-	10	1,118	3	-	1,121
6	54	-	-	54	10	-	-	10	1,103	4	-	1,107
7	79	-	-	79	13	-	-	13	1,117	12	-	1,129
8	121	5	-	126	8	-	-	8	1,160	13	-	1,173
9	69	-	-	69	10	-	-	10	1,031	2	-	1,033
10	61	-	-	61	32	-	-	32	1,194	11	-	1,205
11	47	3	-	50	26	-	-	26	1,023	6	-	1,029
12	46	-	-	46	21	-	-	21	1,036	8	-	1,044

1	64	2	-	66	47	-	-	47	1,096	8	-	1,104
2	48	2	-	50	30	-	-	30	987	8	-	995
3	58	3	-	61	53	-	-	53	899	5	-	904
計	784	17	-	801	289	-	-	289	12,743	86	-	12,829

ウ 宅配貸出登録人数・貸出状況

月	登録人数(人)					宅配件数 (点)	貸出点数 (点)
	障がい者	高齢者	出産育児	その他	合計		
4	5	8	15	-	28	47	340
5	5	8	16	-	29	40	308
6	8	9	12	-	29	47	389
7	8	10	12	-	30	38	247
8	8	10	12	-	30	38	247
9	9	10	13	-	32	52	350
10	9	10	14	-	33	51	407
11	9	10	14	-	33	46	340
12	9	10	14	-	33	41	335
1	9	10	16	-	35	45	337
2	9	10	15	-	34	41	314
3	8	10	13	-	31	45	313
計						531	3,927

エ 資料回送(市内図書館間資料回送業務)

(単位：図書等資料数：点)

	栃木 図書館へ	大平 図書館へ	藤岡 図書館へ	都賀 図書館へ	図書館 西方館へ	図書館 岩舟館へ	県相互 貸借へ	合計
栃木図書館		16,121	4,577	5,743	2,146	57	-	28,644
大平図書館	15,270		3,233	2,416	679	53	1,244	22,895
藤岡図書館	4,486	3,160		907	299	17	699	9,568
都賀図書館	6,987	2,361	903		672	19	607	11,549
図書館西方館	2,680	764	277	974		5	188	4,888
図書館岩舟館	147	113	39	27	6		-	332
県相互貸借	-	1,257	704	433	182	-		2,576
合計	29,570	23,776	9,733	10,500	3,984	151	2,738	80,452

オ 相互貸借(県内図書館間相互協力業務)

(単位：図書等資料数：点)

区分	栃木 図書館	大平 図書館	藤岡 図書館	都賀 図書館	図書館 西方館	図書館 岩舟館	合計
貸出数	2,356	788	606	382	171	-	4,303

借受数	1,932	443	114	214	28	-	2,731
-----	-------	-----	-----	-----	----	---	-------

※図書館岩舟館は3月分のみ

カ 読書室・キャレルデスク利用件数（キャレルデスク＝調査研究用個人机）

（単位：件）

月	栃木図書館		藤岡 図書館	都賀 図書館	図書館 西方館	図書館 岩舟館	合 計
	読書室	キャレルデスク	読書室	読書室	読書室	読書席	
4	897	500	115	202	13		1,727
5	1,403	562	184	270	20		2,439
6	1,305	609	160	188	8		2,270
7	1,453	656	364	282	20		2,775
8	1,705	612	441	601	26		3,385
9	1,271	609	181	275	9		2,345
10	1,297	541	181	205	16		2,240
11	1,408	472	239	344	22		2,485
12	1,312	472	205	204	12		2,205
1	1,161	463	222	253	4		2,103
2	1,493	482	320	289	16		2,600
3	809	379	143	205	9	127	1,672
計	15,514	6,357	2,755	3,318	175	127	28,246

キ コピー利用件数

月	栃木図書館		大平図書館		藤岡図書館	
	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)
4	146	592	26	91	6	25
5	120	437	25	90	2	2
6	114	304	18	40	2	3
7	149	628	18	47	6	84
8	131	554	24	124	1	2
9	149	720	23	173	6	22
10	150	588	20	135	2	7
11	132	564	30	83	6	25
12	115	581	11	127	1	4
1	131	687	21	58	2	3
2	123	699	17	89	2	3
3	94	525	21	84	3	4
計	1,554	6,879	254	1,141	39	184
月	都賀図書館		図書館西方館		合計	

	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)
4	9	22	1	1	188	731
5	9	17	1	2	157	548
6	6	17	1	1	141	365
7	6	9	-	-	179	768
8	7	12	-	-	163	692
9	6	19	-	-	184	934
10	12	34	-	-	184	764
11	5	15	-	-	173	687
12	3	3	2	23	132	738
1	4	37	-	-	158	785
2	6	8	-	-	148	799
3	6	19	1	7	125	639
計	79	212	6	34	1,932	8,450

公民館担当

1 栃木市公民館運営審議会

市内公民館における事業等について審議した。

実施日	議 題	会 場	参加人数(人)
7月10日(木)	平成25年度栃木市公民館の利用状況について 平成26年度公民館の予算について 平成25年度公民館事業の成果及び平成26年度公民館事業計画について	栃木公民館	19
1月23日(金)	栃木市公民館条例施行規則の一部改正について 平成27年度公民館の予算について インターネット利用による施設予約システムの導入について	栃木公民館	18

2 公民館業務

(1) 公民館別使用状況

施設名	使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
栃木公民館	1,713	28,057	784,500
大宮公民館	1,537	23,202	819,400
皆川公民館	588	15,492	354,500
吹上公民館	928	15,515	316,025
寺尾公民館	252	7,202	53,500
国府公民館	866	20,523	490,850

計	5,884	109,991	2,818,775
---	-------	---------	-----------

(2) 栃木公民館

ア カルチャースクール事業

(敬称略)

実施期間	場 所	参加人数(人)	内 容	講 師 等	備考
春 期	5月12日(月)～ 6月30日(月)	延べ319	健康ストレッチ 教室	健康運動指導士 落合加代子	8回
	5月13日(火)～ 7月1日(火)		栃木公民館 大会議室	延べ137	さわやかコーラ ス教室
秋 期	9月29日(月)～ 12月8日(月)	延べ312	リズム体操教室	リズム体操講師 山下節子	8回
	9月30日(火)～ 12月2日(火)		栃木公民館 児童室	延べ 45	楽しい川柳教室

イ 成人教育関係 (高齢者学級・蔵の街シルバー楽習塾事業)

(敬称略)

回	実施日	場 所	参加人数(人)	内 容	講 師 等	備考
1	6月26日(木)	栃木文化会館	341	講話「美術鑑賞入 門」～市所蔵の美術 工芸作品紹介～	文化課学芸員 河野エリ	
2	7月24日(木)	栃木文化会館	303	音楽会「和と洋の共 演・協演」	オンダ楽器 齊藤翠山 他3人	
3	9月25日(木)	栃木文化会館	281	講話「江戸時代の旅 人がみた下野国の 風景」	國學院栃木短期大 學日本文化学科 准教授 坂本達彦	
4	10月15日(水)	長野県	159	現地学習 海野宿 りんご狩り	公民館職員 社会教育指導員	
5	11月20日(木)	栃木文化会館	266	映画鑑賞「ほんとの 空」	公民館職員 社会教育指導員	

ウ 女性教育関係

(敬称略)

回	実施日	場 所	参加人数(人)	内 容	講 師 等	備考
1	6月 4日(水)	栃木公民館 講堂	67	健康講話&リズム 体操	リズム体操講師 山下節子	
2	7月 3日(木)	栃木公民館 大会議室	54	講話&ワークショ ップ	生涯学習課副主幹 木村信孝	
3	9月11日(木)	市内	49	市内散策 岩舟方面散策	公民館職員 社会教育指導員	
4	10月 7日(火)	群馬県	58	現地学習 富弘美術館 旧花輪小学校 他	公民館職員 社会教育指導員	
5	11月 6日(木)	栃木公民館 児童室	43	N T T 携 帯 安 全 教 室	N T T ドコモ職員	

6	11月25日(火)	栃木公民館 大会議室	43	講話「日本人の心」	太平山神社宮司 小林一成	
---	-----------	---------------	----	-----------	-----------------	--

エ 青少年教育関係

(敬称略)

回	実施日	場 所	参加人数(人)	内 容	講 師 等	備考
1	7月5日(土)	栃木公民館 講堂	48	友だちづくり	家庭教育オピニオン リーダー会カルパ	
2	7月12日(土)	栃木公民館 児童室 料理室 他	50	おもしろ科学実験	科学実験講師 若菜誠	
3	7月19日(土)	栃木公民館 講堂	44	人形劇と簡単工作	ふじおかおはなし 会コロポックル	
4	7月26日(土)	栃木公民館 講堂	49	バルーンアート	ふじおかおはなし 会コロポックル	
5	7月30日(水)	宇都宮市	45	現地学習 カルビー清原工場 見学 他	施設関係職員 公民館職員 社会教育指導員	

(3) 大宮公民館

ア 成人教育関係

(敬称略)

実施期間	事 業 名	会 場	参加人数(人)	備 考
6月18日(水)～ 1月15日(木)	大宮地区シルバー教室	大宮公民館ほか	延べ 399	講師 近藤喜與子 ほか (7回)
9月10日(水)	教養講座 健康講座「口腔衛生指導」	大宮公民館	20	講師 早乙女雅彦
9月16日(火)	教養講座 健康講座「体操指導」	大宮公民館	17	講師 大野久子
10月17日(金)	教養講座 「認知症講習会」	大宮公民館	42	講師 福田 豊
12月25日(木)	教養講座 「お正月の生け花」	大宮公民館	15	講師 大島つや子
2月9日(月) 3月9日(月)	教養講座 「体操教室」	大宮公民館	延べ 45	講師 大野久子
2月10日(火)	教養講座 「絵手紙教室」	大宮公民館	16	講師 塩沢式子

イ 女性教育関係

(敬称略)

実施期間	事 業 名	会 場	参加人数(人)	備 考
6月11日(水)～ 12月4日(木)	さわやかレディース学級	大宮公民館ほか	延べ197	講師 白澤由美 ほか (7回)

ウ 青少年教育関係

(敬称略)

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
6月21日(土)～ 12月26日(金)	のびのび体験ひろば	大宮地区内	延べ218	講師 井上順子 ほか(6回)
11月30日(日)	大宮地区子どもマラソン大会	大宮地区内	164	
	大宮地区なわとび大会	大宮北小体育館		インフルエンザ多数の ため中止(学級閉鎖)
2月14日(土)	大宮地区スキー教室	日光湯元スキー場	34	

エ 社会体育関係

実施日	事業名	会場	参加人数	備考
	大宮地区ソフトボール大会	大宮運動広場		雨天中止(予備日も雨天)
8月24日(日) 8月30日(土) 8月31日(日)	第2回栃木市民スポーツフェ スティバル参加	総合運動公園	約230人	第8支部
9月28日(日)	大宮地区体育祭	大宮運動広場	13チーム	
3月1日(日)	大宮地区輪投げ大会	大宮公民館	14チーム	

オ 諸会議開催状況

名称	回数	名称	回数
大宮地区自治会連合会	5	交通安全協会大宮支部高齢者部会	3
大宮地区公民館連絡協議会	3	大宮地区女性会	13
保健委員連合会大宮支部	6	大宮地区体育部	8
交通安全協会大宮支部	6	大宮運動広場運営委員会	7
交通安全協会大宮支部女性部会	13	大宮地区子ども会育成会	3
		合計	67

カ その他

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
8月20日(水)	まちづくり懇談会 ふれあいトーク	国府公民館	33	国府地区と共催
11月30日(日)	大宮地区まつり	大宮公民館	約2,000	

・公民館だよりを発行し、大宮地区内を対象に班内回覧した。

(4) 皆川公民館

ア 成人教育関係

(敬称略)

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
8月5日(火) ～12月17日(水)	あじさい学級(高齢者学級)	皆川公民館ほか	延べ106	講師 森政美 ほか(7回)
1月27日(火) 2月10日(火) 2月24日(火)	教養講座「パッチワーク講座」	皆川公民館	延べ19	講師 竹澤庸子

イ 女性教育関係

(敬称略)

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
6月17日(火) ～12月16日(火)	リフレッシュ学級(女性学級)	皆川公民館ほか	延べ141	講師 渡辺孝子 ほか (7回)
6月29日(日)	女性会視察研修会	東京都方面	35	
5月23日(金) ～8月22日(金)	女性会健康体操講座	皆川公民館	延べ60	講師 倉持雅代 (3回)
3月 1日(日)	女性会花いっぱい運動	皆川地区内	36	

ウ 青少年教育関係

(敬称略)

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
6月21日(土) ～3月7日(土)	小学生講座 『チャレンジキッズ』 (7回)	皆川公民館ほか	延べ295	
7月27日(日)	子どもリーダー研修会	皆川公民館	72	
3月 8日(日)	子ども・高齢者フェスティバル	皆川公民館	約150	

エ 社会体育関係

期日	事業名	会場	参加人数	備考
5月11日(日)	第36回ソフトボール大会	皆川城東小学校ほか	10チーム	
6月15日(日)	第38回野球大会	皆川城東小学校ほか	8チーム	
6月15日(日)	第16回ソフトバレーボール大会	皆川中学校	6チーム	
8月24日(日) 8月30日(土) 8月31日(日)	第2回栃木市民スポーツフェ スティバル参加	総合運動公園	約230人	第9支部

オ 諸会議開催状況

名 称	回数	名 称	回数
皆川地区自治会連合会	14	皆川地区体育協会	17
皆川地区公民館連絡協議会	7	皆川地区子ども会育成会	7
地域クリーン推進員連合会皆川支部	4	皆川地区遺族会	2
交通安全協会皆川支部	4	皆川地区街づくり協議会	28
交通安全協会皆川支部女性部	7	皆川地域安全パトロール隊	4
交通安全協会高齢者部会皆川支部	3	皆川地区農政協力員連絡協議会	4
皆川地区女性会	13	合 計	114

カ その他

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
5月18日(日)	皆川城址公園春祭り	皆川城址公園	約1,000	
8月 4日(月)	まちづくり懇談会ふれあいトーク	皆川公民館	67	
9月15日(月)	敬老祝賀会	皆川中学校	約400	
9月20日(土)	皆川城址まつり	皆川城址公園	約2,500	

(5) 吹上公民館

ア 成人教育関係

(敬称略)

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	備考
6月24日(火) ～12月3日(水)	高齢者教室	吹上公民館ほか	延べ397	講師 原美穂子ほか (6回)
7月 5日(土) ～1月17日(土)	教養講座 「ふるさと新発見！」	吹上公民館ほか	延べ113	講師 吹上地区まち づくり協議会委員 ほか (5回)
11月2日(日)	吹上地区文化祭	千塚小学校	約600	

イ 女性教育関係

(敬称略)

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	備考
6月26日(木) ～12月19日(金)	ひまわり学級	吹上公民館ほか	延べ179	講師 田波史江 ほか (11回)
11月16日(日) ～17日(月)	女性会研修	岩手県三陸田老町	30	東日本大震災復興か らのまちづくり視察

ウ 青少年教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数	備考
5月17日(土)	少年野球春季大会	総合運動公園	10チーム	
5月17日(土)	フットベース春季大会	総合運動公園	8チーム	
6月28日(土) ～12月20日(土)	わくわく教室いぶき	吹上公民館ほか	延べ126人	6回
7月19日(土)	吹子連健全育成研修会	吹上公民館	269人	
10月18日(土)	少年野球秋季大会	総合運動公園		中止
10月18日(土)	フットベース秋季大会	総合運動公園		中止
11月30日(日)	吹上地区一周駅伝大会	地区内一周	16チーム	
2月 7日(土)	吹子連年度事業	吹上公民館	140人	

エ 社会体育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
4月 5日(土) 6日(日)	いぶきの里健康ハイキング	吹上地区内	40	
4月10日(木)	第28回吹上地区グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	43	
4月10日(木)	第25回吹上地区女性グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	63	
5月 8日(木)	第29回吹上地区グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	41	
5月 8日(木)	第26回吹上地区女性グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	66	
5月18日(日) 25日(日)	吹上地区春季ソフトボール大会	総合運動公園	147	
5月18日(日)	第18回吹上地区春季 ソフトバレーボール大会	千塚小体育館	25	
6月 8日(日)	吹上地区春季オープン卓球大会	吹上公民館	12	
6月13日(金)	吹上地区グラウンドゴルフ部 創立10周年記念大会	総合運動公園	117	
6月15日(日)	吹上地区春季自治会対抗野球大会	総合運動公園	52	
7月10日(木)	第10回市民スポーツフェスティバ	総合運動公園	84	

	ル選抜グラウンドゴルフ大会			
8月7日(木)	第47回吹上地区オープングラウンドゴルフ大会	総合運動公園	87	
8月24日(日) 30日(土) 31日(日)	第2回栃木市民スポーツフェスティバル参加	総合運動公園	250	第10支部
9月11日(木)	第30回吹上地区グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	41	
9月11日(木)	第27回吹上地区女性グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	61	
9月14日(日)	第56回吹上地区体育祭	吹上中学校	4,500	
10月5日(日)	吹上地区秋季オープン卓球大会	吹上公民館	12	
10月9日(木)	第48回吹上地区オープン(第5回ペア)グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	98	
10月19日(日)	吹上地区秋季野球大会	総合運動公園	53	
10月26日(日)	第4回吹上地区秋季自治会対抗ソフトバレーボール大会	千塚小体育館	25	
11月2日(日) 16日(日)	吹上地区秋季自治会対抗ソフトボール大会	総合運動公園	104	
11月13日(木)	第9回吹上地区自治会対抗グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	123	
11月30日(日)	第51回吹上地区一周駅伝大会	地区内 主要道路	約450	
12月11日(木)	第49回吹上地区オープン(第6回年忘れ)グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	92	
1月15日(木)	第50回吹上地区オープングラウンドゴルフ大会	総合運動公園	96	
2月12日(木)	第51回吹上地区オープングラウンドゴルフ大会	総合運動公園	98	
3月12日(木)	第52回吹上地区オープングラウンドゴルフ大会	総合運動公園	95	
毎月第2土曜	卓球教室	吹上公民館	延べ78	

オ 諸会議開催状況

名 称	回数	名 称	回数
吹上地区自治会連合会	9	吹上地区女性会	13
吹上地区公民館連絡協議会	7	吹上地区体育協会	15
クリーン推進員連合会吹上支部	7	吹上地区子ども会育成会連絡協議会	10
交通安全協会吹上支部	8	吹上地区遺族会	5
交通安全協会吹上支部女性部会	5	吹上地区長寿会	8
交通安全協会吹上支部高齢者部会	3	吹上安全・安心な街パトロール隊	9
吹上地区社会福祉協議会	6	文化同好会連絡協議会	4
吹上地区まちづくり協議会	8	合 計	117

カ その他

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
9月30日(火)	まちづくり視察研修	新潟県小千石市	20	
8月7日(木)	まちづくり懇談会ふれあいトーク	寺尾公民館	48	寺尾地区と共催

・7月号広報に折り込み、吹上地区内全世帯を対象に公民館だよりを発行した。

(6) 寺尾公民館

ア 成人教育関係

(敬称略)

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
7月11日(金) ～12月5日(金)	高齢者教室	寺尾公民館	延べ534	講師 消費センター職員ほか(7回)
11月1日(土) ～2日(日)	寺尾地区文化祭	寺尾公民館	延べ600	美術展 芸能発表
11月10日(月)	教養講座 秋のケーキ教室	寺尾公民館	9	フルーツいっぱい のパウンドケーキ
12月15日(月)	教養講座 冬のケーキ教室	寺尾公民館	12	ベイクドチョコレートケーキ
12月17日(水)	教養講座 ボランティアde元気	寺尾公民館	17	講師 石河不砂

イ 女性教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
7月24日(木) ～12月3日(水)	女性学級	寺尾公民館	延べ186	日本赤十字社ほか(6回)
6月11日(水)	女性会視察研修会	東京方面	34	

ウ 青少年教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
8月2日(土)	子どもフェスティバル	寺尾公民館	161	ゲーム、競技等
8月26日(火)	柴田トヨの世界	寺尾公民館	5	女性学級共催
12月23日(火)	子どもふれあい広場	寺尾公民館	9	クリスマスケーキづくり

エ 社会体育関係

実施日	事業名	会場	参加人数	備考
5月11日(日) 5月18日(日)	野球大会	寺尾中学校校庭	8チーム	
5月11日(日)	卓球大会	寺尾中央小体育館	9チーム	
5月11日(日)	女子ソフトバレーボール大会	寺尾中学校体育館	6チーム	
6月22日(日)	バレーボール大会	寺尾小体育館 寺尾中学校体育館	10チーム	
6月23日(月)	ゲートボール大会	寺尾公民館	6チーム	

7月 6日(日)	婦人ミニバレーボール大会	寺尾中学校体育館	7チーム	
7月20日(日)	ソフトボール大会	坂本産業グラウンド 寺尾中学校校庭	10チーム	
7月20日(日)	ソフトテニス大会	寺尾公民館	9チーム	
7月29日(火)	輪投げ大会	寺尾公民館	10チーム	
8月24日(日) 30日(土) 31日(日)	第2回栃木市民スポーツフェスティバル参加	総合運動公園	約250人	第11支部
10月 5日(日)	地区民体育祭	寺尾中学校校庭	延べ300人	1種目 途中中止
11月 9日(日)	男女混合 ソフトバレーボール大会	寺尾中学校 体育館	6チーム	

オ 諸会議開催状況

名 称	回数	名 称	回数
財産区議会	4	寺尾地区体育協会	8
寺尾協議会まちづくり協議会	5	寺尾地区子ども会育成会	5
寺尾地区自治会連合会	8	消防団	4
クリーン推進員連合会寺尾支部	5	寺尾地区遺族会	2
寺尾地区交通安全協会	6	寿クラブ連絡協議会	12
寺尾地区社会福祉協議会	2	文化協会	3
民児委員協議会	12	ゲートボール協会	3
寺尾地区女性会	17	いきいきスポーツクラブ	4
グリーンツーリズム	4	寺尾地区農産物供給会	11
		合 計	115

カ その他

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
8月14日(木)	サマーフェスティバルイン寺尾	寺尾中学校校庭	1,000	盆踊り

・6月、10月、11月に寺尾地区内全世帯を対象に公民館だよりを発行

(7) 国府公民館

ア 成人教育関係

実施日	事業名	場所	参加人数(人)	備考
6月18日(水) ～1月21日(水)	高齢者教室	国府公民館ほか	延べ225	講師 高木智子 ほか(8回)
8月11日(月)	教養講座 視察研修 首都圏外郭放水路見学ほか	埼玉県春日部市ほか	34	講師 国土交通省職員ほか
1月22日(木)	教養講座 環境講演会	国府公民館	86	講師 宇都宮大学 教授 杉田昭栄
2月 5日(木)	教養講座 こころのリフレッシュ講座①	国府公民館	20	講師

	アロマdeリフレッシュ			栃木リフレッシュスクール
2月12日(木)	教養講座 こころのリフレッシュ講座② 身体のメンテナンス ～心も身体もゆったりヨガ～	国府公民館	24	講師 ツバサヨガアカデミー-宇都宮
2月20日(金)	教養講座 こころのリフレッシュ講座③ 新鮮な空気でリフレッシュ ～リフレッシュウォーキング～	国府公民館	23	講師 栃木市スポーツ推進員小宮剛
2月13日(金) ～3月12日(木)	教養講座 男の料理教室	国府公民館	延べ43	講師 杉山敦子 (4回)

イ 女性教育関係

実施日	事業名	場所	参加人数(人)	備考
6月18日(水) ～1月23日(金)	女性学級	国府公民館ほか	延べ216	講師 千金楽恒水 ほか(8回)

ウ 青少年教育関係

実施日	事業名	場所	参加人数	備考
4月20日(日)	東部地区女子フット ベースボール大会(春)	大塚運動広場	4チーム	
6月21日(土) ～1月31日(土)	学校週5日制対応事業	国府公民館ほか	延べ157人	8回
7月19日(土)	夏休み親子お楽しみ会	国府北小体育館	約200人	
11月15日(土)	子どもレクリエーション大会	国府南小体育館	約150人	

エ 社会体育関係

実施日	事業名	場所	参加人数	備考
6月1日(日)	フットベースボール大会	大塚運動広場	80人	
6月1日(日)	ソフトボール大会	大光寺グラウンド	141人	
7月3日(木)	体協グランドゴルフ大会	大塚運動広場	54人	
7月6日(日)	体協ターゲットバードゴルフ大会	大皆川ニュースポーツ広場	12人	
8月24日(日) 30日(土) 31日(日)	第2回栃木市民スポーツフェ スティバル参加	総合運動公園ほか	213人	
10月5日(日)	地区民体育祭	大塚運動広場	2,000人	
10月19日(日)	ウォーキング大会	益子町	44人	
10月15日(水)	体協ゲートボール大会	大塚運動広場	2チーム	
11月2日(日)	大なわとび大会	国府公民館	12チーム	
2月8日(日)	地区民ソフトバレーボール大会	栃木市総合運動公園、総合体育館	15チーム	
3月8日(日)	国庁まつりドッジボール大会	下野国庁跡広場	16チーム	

オ 諸会議開催状況

名称	回数	名称	回数
国府地区自治会連合会	7	国府地区体育協会	5

地域クリーン推進員栃木地域第12支部	12	国府地区子ども会育成会	4
栃木地区交通安全協会国府支部	4	国府地区子どもを守る会	5
栃木地区交通安全協会国府支部女性部会	1	国府地区遺族会	15
栃木地区交通安全協会高齢者部会国府支部	4	国府地区長寿会	15
国府地区社会福祉協議会	5		
国府地区まちづくり協議会	3	合 計	80

カ その他

実施日	事業名	場 所	参加人数(人)	備 考
6月 4日(水) 8月31日(日)	大塚運動広場運営委員会	大塚運動広場	約 400	運動広場除草
9月14日(日)	地区敬老会	国府南小学校	約 300	
11月2日(日)	公民館まつり	国府公民館	約1,500	ふるさとまつり

・公民館だよりを年4回発行し、国府地区内対象に班内回覧した。

3 支所・出張所業務

(1) 大宮出張所

ア 原動機付自転車等標識交付及び廃車状況

区 分	件 数(件)	
原動機付自転車	第1種	1
	第2種 (甲)	-
	第2種 (乙)	1
小型特殊 (農耕用)	1	
廃 車 届	11	
名義・車体変更届	2	
合 計	16	

イ 出納事務取扱状況

区 分	件 数(件)	金 額(円)
市 税	2,405	55,858,300
そ の 他	415	4,209,346
合 計	2,820	60,067,646

ウ 戸籍関係取扱状況

(7) 戸籍届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
出生届	-	死亡届	-	転籍届	2
婚姻届	-	養子縁組届	-	そ の 他	1
				合 計	3

(イ) 戸籍謄抄本等交付件数 602件 325,200円

エ 住民基本台帳関係事務取扱状況

(7) 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
転 入 届	6	婚 姻 届	-
転 居 届	9	離 婚 届	-
転 出 届	30	転 籍 届	2
世帯主変更届	-	錯 誤	-
世帯分離届	2	国 保 得 喪 届	29
世帯合併届	-	国 年 得 喪 届	2
出 生 届	-	そ の 他	1
死 亡 届	-	合 計	81

(イ) 住民票写し等交付件数 1,509件 301,800円

(ウ) 印鑑証明関係

区 分	件 数(件)	金 額(円)
印 鑑 登 録	61	12,200
印 鑑 証 明	1,373	274,600
印 鑑 廃 止 届	37	-
合 計	1,471	286,800

(エ) 身分証明交付件数 25件 5,000円

(オ) 諸証明交付件数 15件 3,000円

オ 税務諸証明交付件数 940件 123,500円

(このうち、車検用納税証明 360件)

(2) 皆川出張所

ア 原動機付自転車等標識交付及び廃車状況

区 分	件 数(件)	
原動機付自転車	第1種	1
	第2種 (甲)	1
	第2種 (乙)	-
小型特殊 (農耕用)	2	
廃 車 届	8	
名義・車体変更届	1	
合 計	13	

イ 出納事務取扱状況

区 分	件 数(件)	金 額(円)
市 税	1,591	31,294,800
そ の 他	67	387,841
合 計	1,658	31,682,641

ウ 戸籍関係取扱状況

(7) 戸籍届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
出生届	-	死亡届	-	転籍届	1
婚姻届	-	養子縁組届	-	そ の 他	-
				合 計	1

(イ) 戸籍謄抄本等交付件数 308件 174,000円

エ 住民基本台帳関係事務取扱状況

(7) 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
転 入 届	2	婚 姻 届	-
転 居 届	3	離 婚 届	-
転 出 届	4	転 籍 届	1
世帯主変更届	-	錯 誤	-
世帯分離届	-	国 保 得 喪 届	15
世帯合併届	-	国 年 得 喪 届	-
出 生 届	-	そ の 他	7
死 亡 届	-	合 計	32

(イ) 住民票写し等交付件数 508件 101,600円

(ウ) 印鑑証明関係

区 分	件 数(件)	金 額(円)
印 鑑 登 録	32	6,400
印 鑑 証 明	536	107,200
印 鑑 廃 止 届	21	-
合 計	589	113,600

(エ) 身分証明交付件数 12件 2,400円

(オ) 諸証明交付件数 -件 -円

オ 税務諸証明交付件数 292件 32,700円 (このうち、車検用納税証明 134件)

(3) 吹上出張所

ア 原動機付自転車等標識交付及び廃車状況

区 分		件 数 (件)
原動機付自転車	第1種	7
	第2種 (甲)	-
	第2種 (乙)	-
小型特殊 (農耕用)		-
廃 車 届		15
名義・車体変更届		-
合 計		22

イ 出納事務取扱状況

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	2,809	72,095,980
そ の 他	681	5,294,295
合 計	3,490	77,390,275

ウ 戸籍関係取扱状況

(7) 戸籍届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
出生届	-	死亡届	-	転籍届	2
婚姻届	-	養子縁組届	-	そ の 他	-
				合 計	2

(イ) 戸籍謄抄本等交付件数 592件 326,900円

エ 住民基本台帳関係事務取扱状況

(7) 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転 入 届	13	婚 姻 届	-
転 居 届	4	離 婚 届	-
転 出 届	17	転 籍 届	2
世帯主変更届	1	錯 誤	-
世帯分離届	-	国 保 得 喪 届	31
世帯合併届	-	国 年 得 喪 届	-
出 生 届	-	そ の 他	-
死 亡 届	-	合 計	68

(イ) 住民票写し等交付件数 1,188件 237,600円

(ウ) 印鑑証明関係

区 分	件 数(件)	金 額(円)
印 鑑 登 録	77	15,400
印 鑑 証 明	1,248	249,600
印 鑑 廃 止 届	-	-
合 計	1,325	265,000

(エ) 身分証明交付件数 29件 5,800円

(オ) 諸証明交付件数 -件 -円

オ 税務諸証明交付件数 349件 74,200円

(このうち、車検用納税証明 210件)

(4) 寺尾支所

ア 原動機付自転車等標識交付及び廃車状況

区 分	件 数 (件)
原動機付自転車 第1種	20
原動機付自転車 第2種 (甲)	3
原動機付自転車 第3種 (乙)	2
小 型 特 殊 (農耕用)	-
廃 車 届	37
名 義 車 体 変 更	8
合 計	70

イ 出納事務取扱状況

区 分	件 数(件)	金 額(円)
市 税	2,060	39,376,900
そ の 他	110	4,339,107
合 計	2,170	43,716,007

ウ 戸籍関係事務取扱状況

(ア) 戸籍届出受付

区 分	件 数(件)
出 生 届	1
死 亡 届	-
婚 姻 届	1
離 婚 届	-
転 籍 届	-
養 子 縁 組 届	-
そ の 他	-
合 計	2

(イ) 戸籍謄抄本等交付件数 445件 252,950円

エ 住民基本台帳関係事務取扱状況

(7) 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転 入 届	10	婚 姻 届	1
転 居 届	9	離 婚 届	-
転 出 届	10	転 籍 届	-
世帯主変更届	-	錯 誤	-
世帯分離届	1	国保得喪届	20
世帯合併届	-	国年得喪届	3
出 生 届	1	そ の 他	1
死 亡 届	-	合 計	56

(イ) 住民票写し等交付件数 615件 123,000円

(ウ) 印鑑証明関係

区 分	件 数(件)	金 額(円)
印 鑑 登 録 届	42	8,400
印 鑑 証 明	556	111,200
印 鑑 廃 止 届	21	-
合 計	619	119,600

(エ) 身分証明書交付件数 8件 1,600円

(オ) 転出証明書交付件数 10件

オ 税務諸証明交付件数 303件 46,400円

(5) 国府支所

ア 原動機付自転車等標識交付及び廃車状況

区 分	件 数 (件)	
原動機付自転車	第1種	9
	第2種 (甲)	-
	第2種 (乙)	1
小型特殊 (農耕用)	1	
廃 車 届	27	
名義・車体変更届	8	
合 計	46	

イ 出納事務取扱状況

区 分	件 数(件)	金 額(円)
市 税	2,740	65,224,619
そ の 他	289	1,393,230
合 計	3,029	66,617,849

ウ 戸籍関係取扱状況

(7) 戸籍届出受付

区 分	件数 (件)	区 分	件数 (件)	区 分	件数 (件)
出生届	-	死亡届	-	転籍届	3
婚姻届	-	養子縁組届	-	合 計	3

(イ) 戸籍謄抄本等交付件数 608件 329,700円

エ 住民基本台帳関係事務取扱状況

(7) 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転 入 届	39	婚 姻 届	-
転 居 届	6	離 婚 届	-
転 出 届	45	転 籍 届	3
世帯主変更届	3	錯 誤	-
世帯分離届	3	国保得喪届	63
世帯合併届	1	国年得喪届	26
出生届	-	そ の 他	3
死亡届	-	合 計	192

(イ) 住民票写し等交付件数 1,205件 241,000円

(ウ) 印鑑証明関係

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
印 鑑 登 録	85	17,000
印 鑑 証 明	1,179	235,800
印 鑑 廃 止 届	33	-
合 計	1,297	252,800

(エ) 身分証明交付件数 25件 5,000円

オ 税務諸証明交付件数 617件 87,400円

(このうち、車検用納税証明 199件)

第4節 スポーツ振興課

〔総括概要〕

スポーツについて、スポーツ基本法の前文に「今日、国民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む上で不可欠なものとなっている。スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、全ての人々の権利であり、」と記されている。

今日の社会の変化、時代の進展を背景に、市民のスポーツ活動状況等を考慮しつつ、スポーツの推進のため、スポーツ振興課の主な分掌事務は、生涯スポーツの普及振興、生涯スポーツ関係団体の育成及び支援、スポーツ推進審議会、スポーツ推進委員による生涯スポーツ推進事業並びに社会体育施設（運動公園施設を除く）の整備及び管理運営、学校体育施設の開放、スポーツ振興基金の管理などのスポーツ環境充実事業である。

生涯スポーツの推進では、本市のスポーツの推進の基本的な考えを示し、体系的な施策の展開を図るため栃木市スポーツマスタープランの策定を進めた。生涯スポーツの普及振興では、中高年者が健康で活力に満ちた有意義な日々が送れるように各種大会を開催し、「いつでも、どこでも、だれでも」気軽に参加できるニュースポーツの普及推進を図った。また、小・中学生の健全育成を図るため、少年スキー教室等の開催やスポーツ少年団活動の支援に努めた。生涯スポーツ関係団体の育成及び支援では、「市民ひとり1スポーツ・スポーツで築く、健康で明るい家庭」を目指す体育協会（6地区37専門部）が実施する事業や指導者育成を支援、協力することにより市民の競技力の向上を図った。

スポーツ環境の充実では、社会体育施設の管理運営において、身近にスポーツが楽しめる広場や様々なスポーツイベントが開催できる施設の整備に努めるとともに使い勝手の良い施設として適正管理に努めた。また、学校体育施設の開放においては、夜間照明施設の電球交換や配電盤等の改修を行うなど、利用者が安全で快適に利用できるよう管理運営に努めた。さらに、既存施設をより効率的・効果的に運営するシステムを検討し、市民が利用しやすいようにスポーツ施設の利便性の向上にも努めた。

スポーツ振興担当

1 生涯スポーツ推進関係

(1) 栃木市スポーツマスタープラン策定

本市のスポーツの推進の基本的な考えを示し、体系的な施策の展開を図るため策定検討委員会とワーキンググループを組織し、スポーツマスタープランの策定を進めた。26年度は、市民のスポーツ等に対する意識や考え方などを把握するため、策定検討委員会とワーキンググループで、市民アンケート調査項目の素案を作成し、スポーツ推進審議会において調査項目の検討を行い、市民アンケート調査を実施した。

ア スポーツマスタープラン策定検討委員会・ワーキンググループ

栃木市総合計画に係る庁内関係課等の職員により構成し、プランの素案及び市民アンケート調査票の素案を作成した。

イ スポーツ推進審議会

学識経験者、スポーツ関係団体や社会体育団体の代表者、公募委員等により構成し、市民アンケート調査票の素案を検討した。

ウ 市民アンケート調査の実施

市内に住所を有する満18歳以上の方3,000人を対象として、郵送により配付・回収した。

- ・調査期間 12月13日（土）～12月26日（金）
- ・回収結果 有効回収数 960件（回収率：32.0%）

(2) 県民スポーツ大会中央大会関係

平成26年度栃木県民スポーツ大会

- ・実施日 10月19日（日）、26日（日）、11月2日（日）
- ・参加者 255人
- ・会場 県総合運動公園ほか23会場
- ・結果 総合第6位

(3) 県南五市大会関係

開催日	事業名	参加者(人)	会場
6月29日（日） 7月6日（日）	第68回県南五市対抗親善総合競技大会	409	足利市 ニッコー栃木総合射撃場
1月12日（月）	第65回県南五市対抗親善駅伝競走大会	30	小山市→足利市
2月16日（月）	第62回県南四市対抗親善スキー大会	15	苗場スキー場

(4) 国民体育大会

ア 第69回国民体育大会本大会

- ・実施期間 10月12日（日）～10月22日（水）
- ・開催地 長崎県
- ・参加者

No.	種目	氏名	備考
1	陸上（100m）	齋藤 仁志	成年男子選手
2	陸上（走高跳）	中島 大輔	成年男子選手
3	陸上（走幅跳）	清野 華奈	成年女子選手
4	陸上（5000mW）	籠谷 龍志	少年男子選手
5	ボート（ダブルスカル）	戸田 圭一	成年男子監督
6	バレーボール	久田 利彦	成年男子選手
7	バレーボール	福田 均志	少年女子監督
8	バレーボール	井岡 茉紀	少年女子選手
9	ウエイトリフティング	須田 俊幸	成年男子選手
10	ウエイトリフティング	田中 孝明	成年男子選手
11	ウエイトリフティング	飯塚 崇亮	成年男子選手

12	ウエイトリフティング	野 尻 雄 基	少年男子選手
13	ウエイトリフティング	阿 久 津 晋 治	少年男子選手
14	ウエイトリフティング	中 島 要	少年男子選手
15	フェンシング	星 野 貴 智	成年男子選手
16	フェンシング	飯 塚 友 亮	成年男子選手
17	柔 道	新 井 隆 義	成年男子監督
18	柔 道	葭 葉 国 士	少年男子監督
19	柔 道	太 田 竜 聖	少年男子選手
20	柔 道	太 田 彪 雅	少年男子選手
21	剣 道	生 沼 新	少年男子選手
22	銃 剣 道	岡 友 大	成年男子選手
23	柔 道	羽 鳥 雄 介	成年男子選手
24	柔 道	葭 葉 国 士	少年男子監督
25	柔 道	太 田 竜 聖	少年男子選手
26	柔 道	太 田 彪 雅	少年男子選手
27	なぎなた	増 山 和 甫	成年女子選手
28	なぎなた	栗 原 星	少年女子選手

イ 第70回国民体育大会冬季大会

- ・実施期間 2月20日(金)～2月23日(月)
- ・開催地 群馬県
- ・参加者

No.	種 目	氏 名	備 考
1	ジャイアントスラローム	宮 崎 俊 臣	成年男子選手 C
2	クロスカントリー	佐 藤 岳 史	成年男子選手 A

(5) 第2回栃木市民スポーツフェスティバル

市民一人一人が生涯にわたって明るく活力に満ちた生活を送ることは、私たちの願いである。そのために、世代間・地域間の交流を深め、生涯スポーツの推進並びに市民の健康保持増進、体力の増強を図り、連帯感あふれるふるさと栃木をつくることを目的に大会を開催した。

実施日	競 技 種 目	参加者(人)	会 場
8月24日(日)	軟式野球(社会人、学童)	12,968 (観覧者含む)	・総合運動公園 各競技場 ・赤津ターゲット・バードゴルフコース
	フットベースボール(一般女子、学童)		
	ソフトボール(壮年男子、一般女子)		
30日(土)	卓球(硬式、ラージボール)		
31日(日)	バレーボール(一般女子)、ゲートボール		
	ソフトテニス、テニス		
	グラウンド・ゴルフ		
	ターゲット・バードゴルフ		
	ソフトバレーボール(一般女子、男女混合)		

	レクリエーション(綱引き、玉入れ、大玉ころがし)		
--	--------------------------	--	--

(6) 第2回 来て・観て・歩こう あったか栃木市ウォーキング大会

ウォーキングは、日頃、運動をしていない人でも気軽に参加できるスポーツであり、ラムサール条約登録湿地となった渡良瀬遊水地などの豊かな自然と、趣のある街並み、古くから継承されてきた伝統文化に触れながら、ウォーキングを通して楽しく生き生きと健康や体力づくりを行い、交流を深めることを目的とし、栃木市の魅力を市内外に発信するウォーキングイベントとして開催した。

- ・実施日 11月2日(日)
- ・コース 1:栃木市縦断コース(30km)
2:花と万葉・三轟山コース(20km)
3:渡良瀬遊水地満喫コース(10km)
- ・参加者 740人

(7) スポーツ交流・普及の推進

小中学生の健全な育成を図ることを目的とした「少年スポーツ振興事業」と、中高年が健康で豊かな生活を確保することを目的とした「中高年スポーツ振興事業」の2つを生涯スポーツ推進事業として、下記の各種スポーツ教室等を開催した。

ア 少年スポーツ振興事業

教室名	開催期日	会場	受講者(人)
サッカー	4月12日、19日、11月15日、22日 各日(土)	総合運動公園	延べ360
陸上競技	10月11日、25日、11月1日、15日 各日(土)	総合運動公園	延べ250
ラグビー	11月2日、9日、16日、23日、30日 12月7日 各日(日)	永野川緑地公園	延べ240
スキー	1月17日(土)～18日(日)	たかつえスキー場	106

行事名	開催期日	会場	参加者(人)
第36回栃木市小・中学校 ハンドボール大会	2月14日(土) 15日(日)	総合体育館	362

イ 中高年スポーツ振興事業

行事名	開催期日	会場	参加者(人)
第35回栃木市教育委員会 ゲートボール大会	5月12日(月)	総合運動公園	120

(8) とちぎスポーツリーダーネット

市民の健康づくり、体力づくりに対する関心の高まりとともに、増大する地域や職域からの指導養成に対応して適切なスポーツ活動指導者を派遣し、「市民の体力増進と地域の連帯感あふれる明るく健康なまちづくり」を推進するため設置されたスポーツリーダーネットの業務を行った。

・スポーツリーダーネット登録種目及び登録者数

(単位：人)

種 目	人数	種 目	人数	種 目	人数
バレーボール	3	剣道	1	グラウンドゴルフ	8
バスケットボール	2	空手道	4	水泳	3
スキー	2	テニス	4	ターゲットバードゴルフ	1
弓道	2	太極拳	7	山岳	1
ゲートボール	1	陸上競技	4	野外活動	1
サッカー	3	フォークダンス	6	ボールルームダンス	1

(9) 栃木市体育協会事業

ア 総合大会

開 催 期 日	行 事 名	参加者(人)	場 所
6月29日(日) 7月6日(日)	第68回県南五市対抗親善総合競技大会	409	足利市 ニッコー栃木総合射撃場

イ 体育祭

開 催 期 日	行 事 名	参加数(人)	場 所
9月14日(日)	第56回吹上地区体育祭	4,500	吹上中
9月27日(土)	平成26年度赤麻地区民体育祭	500	赤麻小
	平成26年度三鴨地区民体育祭	400	三鴨小
9月28日(日)	平成26年度大宮地区体育祭	1,000	大宮運動広場
10月5日(日)	平成26年度国府地区民体育祭	2,000	大塚運動広場
	第65回寺尾地区体育祭	700	寺尾中
	第5回スポーツ・レクリエーションフェスティバル	1,258	つがスポーツ公園
10月12日(日)	平成26年度皆川地区体育祭	1,000	皆川城東小
	第45回第二支部体育祭	100	栃木中央小
	第57回大平地区体育祭	2,500	大平運動公園
	第22回岩舟地区体育祭	1,250	岩舟総合運動公園
	西方地区体育祭	2,000	西方中

ウ 専門部関係

(ア) 野球

開 催 期 日	行 事 名	参加者数	場 所
4月5日(土) ～13日(日)	第4回栃木市春季学童軟式野球大会	500	総合運動公園 大平運動公園 つがスポーツ公園
4月6日(日) ～5月4日(日)	第4回春季栃木市軟式野球大会(A・B・C・Dクラス)	1,660	
5月10日(土) ～25日(日)	第58回高松宮賜杯全日本軟式野球大会2部	880	
5月25日(日) ～6月29日(日)	第4回栃木市春季壮年軟式野球大会	320	

5月25日(日) ～7月20日(日)	第4回栃木市体育協会長杯軟式野球大会1,2部	1,280
6月14日(土) ～6月22日(日)	第4回栃木市学童軟式野球大会	500
7月6日(日) ～9月7日(日)	第11回栃木県議会議長杯軟式野球大会	900
8月10日(日) ～15日(金)	第31回マクドナルドカップ町内選抜学童軟式野球大会	1,100
8月24日(日) ～31日(日)	第2回栃木市民スポーツフェスティバル一般・学童軟式野球	700
9月6日(土) ～21日(日)	第4回栃木市新人学童軟式野球大会	460
9月14日(日) ～11月9日(日)	第4回秋季栃木市軟式野球大会(A・B・C・Dクラス)	1,500
10月18日(土) ～10月26日(日)	第11回蔵の街学童軟式野球大会	700
11月2日(日) ～11月16日(日)	第4回栃木市秋季壮年軟式野球大会	280
11月23日(日)	栃木市内高校野球OB親睦野球大会	100
3月7日(土) ～8日(日)	栃木市・新発田市スポーツ少年団交流会	50
3月15日(日)	審判講習会	140
3月22日(日) ～3月29日(日)	第5回春季栃木市軟式野球大会(A・B・C・Dクラス)	1,940
3月28日(土) ～3月29日(日)	第5回栃木市春季学童軟式野球大会	460

(イ) 剣道

開催期日	行事名	参加者数	場所
4月～3月 (剣道教室)	栃木中央剣道場	23	栃木中央小・栃木警察道場
	武徳殿剣道場	12	市剣道場
	青雲館道場	6	
	大平町少年剣友会	14	大平武道館
	藤岡剣道クラブ	13	藤岡一中
	都賀町少年剣道クラブ	12	都賀中
	西方剣道教室	7	西方総合文化体育館
	岩舟少年剣友会	11	岩舟中・岩舟武道場
	静和剣志会	7	岩舟中
8月31日(日)	第34回栃木地区少年剣道錬成大会	164	大平体育館
9月28日(日)	第61回近県剣道大会	138	総合体育館
2月1日(日)	栃木市剣道大会並びに隣接支部対抗剣道大会	200	國學院記念館

(ウ) 柔道

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月～3月 (柔道教室)	栃木柔道教室	25	栃木警察柔道場
	大平町柔道教室	38	大平武道館
11月2日(日)	第34回大平町少年柔道クラブ柔道大会	67	大平武道館
11月30日(日)	第30回栃木市少年柔道大会	80	
3月29日(日)	第14回都賀少年少女柔道大会	70	大柵コミュニティセンター

(エ) バスケットボール

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月7日(月) ～5月19日(月)	第16回栃木市バスケットボールリーグ戦	120	栃木南中 栃木西中
5月11日(日) ～6月29日(日)	ミニバスケットボール教室	72	栃木中央小 栃木第四小
5月13日(火) ～7月2日(水)	バスケットボール教室	240	栃木西中
5月18日(日)	スポーツ少年団県大会予選	80	総合体育館
7月19日(土)	蔵の街交流戦	120	西方総合文化体育館
8月2日(土) ～3日(日)	第7回蔵の街杯ミニバスケットボール大会	200	総合体育館
9月2日(火)	審判講習会	15	西方総合文化体育館
9月8日(月) ～10月27日(月)	第16回栃木市バスケットボールオープンリーグ戦	120	栃木南中 栃木西中
12月7日(日) ～8日(月)	第40回栃木市民バスケットボール選手権大会	120	総合体育館
2月7日(土) ～8日(日)	蔵の街交流戦	240	西方総合文化体育館
2月8日(日) ～3月30日(月)	県南5市及び県民スポーツ大会予選	120	栃木南中 栃木西中

(オ) 陸上

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月～3月	栃木市陸上教室	250	陸上競技場
4月19日(土) ～20日(日)	第30回全国小学生陸上競技交流大会 陸上教室内選考会	200	
5月11日(日)	第18回下都賀ジュニア陸上大会	250	
6月22日(日)	第30回全国小学生陸上競技交流大会 栃木県予選会	730	
6月29日(日)	第2回栃木市民陸上大会	670	
8月22日(金) ～23日(土)	第30回全国小学生陸上競技交流大会	1,000	横浜日産スタジアム
10月19日(日)	第17回全国小学生クロスカントリーリレー研修大会 栃木県予選会	200	小山市陸上競技場

12月6日(土)	第5回栃木市長距離走大会	30	大平運動公園
1月1日(木)	第39回栃木市元旦マラソン大会	450	陸上競技場
1月25日(日)	第7回栃木県小学生駅伝大会	300	
2月11日(水)	太平山廻遊駅伝大会	400	太平山周回コース

(カ) 卓球

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月29日(火)	第7回北関東中学生卓球大会	900	総合体育館
5月17日(土)	第57回栃木市卓球選手権大会(小中学生の部)	400	
5月18日(日)	第57回栃木市卓球選手権大会(一般の部)	300	
5月27日(火) ～7月1日(火)	春季ラージボール卓球教室	45	
7月13日(日)	栃木卓球リーグ(前期)	500	
7月20日(日)	第13回とちぎ蔵の街オープンラージボール卓球大会	330	
8月4日(月)	卓球講習会	150	
8月9日(土)	第21回とちぎ蔵の街オープン硬式卓球大会	250	
9月23日(火)	第28回あすなる卓球大会(個人)	750	
10月21日(火) ～11月25日(火)	秋季ラージボール卓球教室	38	
11月3日(月)	第16回ラージボール愛好者フェスティバル	140	
12月23日(火)	第28回あすなる卓球大会(団体)	800	
1月11日(日)	第20回栃木オープンラージボール卓球大会	308	
2月22日(日)	栃木卓球リーグ(後期)	327	
3月21日(土)	第35回栃木市小中学生卓球大会	593	

(キ) ソフトテニス

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月～12月	栃木市ジュニアソフトテニス教室	297	総合運動公園
5月5日(月)	栃木市民ソフトテニス選手権大会(一般男子・シニア男子60・一般女子)	92	
5月17日(土)	栃木市民ソフトテニス選手権大会(中学生男子・女子)	348	
5月20日(火)	第3回栃木市オープンソフトテニス大会(男子60, 65, 70・女子45, 60, 70)	144	
6月18日(水)	第35回家庭婦人ソフトテニス大会(A, Bクラス)	14	
10月11日(土)	平成26年度栃木地区中学新人ソフトテニス大会(男子・女子)	356	
11月2日(日) ～3日(月)	第64回近県高校新人ソフトテニス選手権大会(男子) 第63回近県高校新人ソフトテニス選手権大会(女子)	978	

(ク) 射撃

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
5月6日(火)	栃木市長杯大会, 選手権大会	25	ニッコー栃木総合射撃場
6月29日(日)	第68回県南五市対抗親善総合競技大会 射撃	16	
10月19日(日)	県民スポーツ大会(ビームライフル)	5	県立県北体育館

10月26日(日)	県民スポーツ大会(クレール射撃)	10	ニッコー栃木総合射撃場
-----------	------------------	----	-------------

(ケ) テニス

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月5日(土) ～11月22日(土)	ジュニアテニス大会	110	総合運動公園
4月6日(日)	春季シングルステニス大会	85	
5月10日(土) ～6月14日(土)	ナイターテニス大会(初・中級)	31	
5月18日(日)	西方地区春季テニス大会	8	西方テニスコート
5月25日(日)	春季ダブルステニス大会	60	総合運動公園
6月4日(水)	あじさい杯テニス大会	102	
6月・10月	第5回藤岡渡良瀬テニス教室(初・中級)	16	藤岡渡良瀬運動公園
7月6日(日)	第5回つがオープンテニス大会	38	つがスポーツ公園
8月9日(土)	ジュニアテニス大会	46	総合運動公園
8月23日(土) ～9月27日(土)	ナイターテニス大会(初・中級)	30	
10月18日(土)	ジュニアテニス大会	45	
10月18日(土) ～11月15日(土)	テニス教室	2	西方テニスコート
11月5日(水)	もみじ杯テニス大会	100	総合運動公園
11月16日(日)	西方地区秋季テニス大会	12	西方テニスコート
11月16日(日) ～23日(日)	オープンシングルス大会	94	総合運動公園
12月14日(日)	ミックスダブルステニス大会	46	
3月7日(土) ～8日(日)	第18回栃木市藤岡町渡良瀬近県テニストーナメント大会	150	藤岡渡良瀬運動公園

(コ) バレーボール

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
5月18日(日)	第1回栃木市小学生バレーボール選手権大会	60	栃木第三小
	西方地域春季バレーボール大会	90	西方総合文化体育館
5月25日(日)	栃木市春季ママさんバレーボール大会	150	大平体育館
6月8日(日)	栃木市春季ソフトバレーボール大会	264	藤岡総合体育館
6月15日(日)	栃木市ママさんバレーボール大会	90	大平体育館
6月22日(日)	栃木市長杯争奪バレーボール大会	75	都賀南部コミュニティセンター
7月6日(日)	西方地域七夕杯バレーボール大会	90	西方総合文化体育館
9月14日(日)	栃木市秋季ママさんバレーボール大会	105	大平体育館
9月28日(日)	大平地域自治会対抗バレーボール大会	240	
10月19日(日)	栃木市6人制バレーボール大会	90	都賀南部コミュニティセンター
10月26日(日)	栃木市選手権ママさんバレーボール大会	75	大平体育館

11月1日(土)	栃木市中学生バレーボール選手権大会	288	都賀中体育館他
11月9日(日)	栃木市バレーボール選手権大会	90	都賀南部コミュニティセンター
11月16日(日)	栃木市秋季ソフトバレーボール大会	208	藤岡総合体育館
	西方地域秋季バレーボール大会	75	西方総合文化体育館
12月7日(日)	藤岡わたらせソフトバレーボール大会	320	藤岡総合体育館

(サ) 相撲

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
6月1日(日)	第47回栃木市青少年相撲大会	136	栃木東中

(シ) 弓道

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
5月15日(木) ～1月15日(木)	指導者研修会	27	総合運動公園
5月19日(月) ～6月19日(木)	弓道教室	6	
7月21日(月)	第33回栃木市民弓道大会	101	
10月13日(月)	第22回栃木蔵の街県下弓道大会	134	

(ス) 山岳

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
5月18日(日)	第104回市民ハイキング	36	三ッ峠山

(セ) 水泳

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
9月7日(日)	第32回栃木市民水泳大会	156	総合運動公園

(ソ) スキー

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
12月28日(日) ～30日(火)	苗場スキースクール	51	苗場スキー場
1月6日(火)	都賀町親子スキー・スノーボード教室	60	ハンターマウンテンスキー場
2月7日(土) ～8日(日)	おおひらスキースクール	40	蔵王スキー場
2月7日(土)	市民スキー祭	80	エーデルワイススキー場
2月16日(月)	第62回県南四市対抗親善スキー大会	15	苗場スキー場
2月28日(土)	おおひらスキー祭	101	尾瀬岩鞍

(タ) サッカー

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
3月～9月	栃木市社会人サッカーリーグU-15サッカーリーグ	120	総合運動公園
4月5日(土) ～11月29日(土)	少年サッカー教室	180	
5月11日(日)	栃木市少年サッカー春季大会	90	

8月2日(土) ～3日(日)	蔵の街小学生サッカーフェスティバル(蔵の街カップ2014)	300
10月26日(日)	第11回 J C カップ少年サッカー大会	120
12月7日(日)	栃木市サッカーフェスティバル	90
12月26日(金) ～28日(日)	蔵の街高校サッカーフェスティバル	800
2月28日(土) ～3月14日(土)	協会登録審判員研修会	56
	第27回栃木ライオンズクラブ旗争奪中学生サッカー大会	300

(チ) ハンドボール

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
12月6日(土) ～13日(土)	第44回栃木市民選手権ハンドボール大会	170	総合体育館
2月14日(土) ～15日(日)	第36回栃木市小中学校ハンドボール大会	362	

(ツ) フットベースボール

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
5月3日(土) ～4日(日)	第15回栃木市学童春季フットベースボール大会 第21回学童キック大会	210	総合運動公園
5月5日(月)	第4回栃木市春季一般女子フットベースボール大会 第4回一般女子キック大会	170	
5月11日(日) ～25日(日)	第31回栃木市スポーツ少年団フットベースボール大会	110	
5月25日(日)	栃木市フットベースボール審判講習会	64	
7月13日(日) ～21日(月)	第59回栃木市学童フットベースボール大会 第22回学童キック大会	222	
8月24日(日) ～31日(日)	第2回栃木市民スポーツフェスティバル 学童・一般女子	220	
9月14日(日) ～15日(月)	第18回セントラルライオンズ杯大会	180	
9月21日(日) ～23日(火)	第13回関東フットベースボール大会栃木予選会	175	
9月28日(日)	第25回栃木市一般女子フットベースボール大会 第8回秋季一般女子キック大会	110	
10月5日(日)	審判講習会・ルール講習会	65	
10月12日(日) ～13日(月)	第31回栃木市スポーツ少年団フットベースボール新人大会	98	
11月2日(日) ～3日(月)	第31回栃木市学童フットベースボール新人大会 第23回学童キック大会	205	
11月9日(日)	第13回関東フットベースボール大会	280	

(テ) 体操

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月～3月	ドッペルクラブ体操教室	25	東陽中
10月6日(月)	第43回市民体操選手権大会	16	

(ト) バドミントン

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
毎週(火・木)	小・中バドミントン教室	20	総合体育館
4月～3月	バドミントン教室	20	大平体育館
5月5日(月)	第38回栃木市春季バドミントン大会	258	総合体育館
8月10日(日)	第71回栃木市市長杯バドミントン大会	228	
11月2日(日)	第38回栃木市秋季バドミントン大会	254	

(ナ) ゴルフ

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
9月23日(火)	第5回市民ゴルフ大会	254	都賀カンツリー倶楽部

(ニ) 空手道

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
9月14日(日)	新制栃木第4回栃木市民空手道選手権大会(36回)	133	総合体育館

(ヌ) ラグビーフットボール

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月～3月	栃木市ラグビースクール	968	永野川緑地公園
7月6日(日)	第22回栃木市ラグビー祭	225	総合運動公園
2月15日(日)	第3回栃木カップ大会	200	

(ネ) ソフトボール

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月6日(日) ～5月18日(日)	第1回栃木支部長杯大会	1,250	総合運動公園 大平運動公園
5月11日(日)	第4回栃木6支部親善ソフトボール大会	150	大平運動公園
7月6日(日) ～8月3日(日)	第33回市長杯ソフトボール大会	1,000	総合運動公園
8月24日(日) ～31日(日)	第2回栃木市民スポーツフェスティバル	420	
9月20日(土)	第3回栃木県スーパーシニアソフトボール大会	250	藤岡渡良瀬運動公園
11月16日(日) ～23日(日)	第1回栃木市ソフトボール協会長杯大会	300	遊楽々館グラウンド

(ノ) ゲートボール

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
5月12日(月)	第35回栃木市教育委員会ゲートボール大会	120	総合運動公園
5月16日(金)	第31回春のオープンゲートボール大会 第28回交通安全ゲートボール大会	130	
5月26日(月)	第51回栃木支部親善ゲートボール大会	100	
8月8日(金)	3級審判事前講習会	15	城内公民館

8月24日(日)	第2回栃木市民スポーツフェスティバル	75	総合運動公園
9月24日(水)	審判更新講習会	23	大宮公民館
10月17日(金)	第12回フラワーホールつかさ杯ゲートボール大会	110	屋内運動場
10月27日(月)	第30回秋のオープンゲートボール大会	108	総合運動公園
11月5日(水)	第52回栃木支部親善ゲートボール大会	90	

(ハ) 太極拳

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
5月2日(金) ～30日(金)	初心者太極拳教室	12	総合体育館
5月16日(金)	ねんりんピックアトラクション講習会	90	
7月5日(土)	第15回栃木市太極拳交流大会	300	
8月29日(金)	ねんりんピックアトラクション座位講習会	70	

(ヒ) サイクリング

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
5月～9月	おはようサイクリング	308	市内
9月27日(土)	栃木市交通安全市民大会	7	栃木文化会館

(フ) グラウンド・ゴルフ

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月7日(月)	交流大会	380	総合運動公園
5月11日(日)	ねんりんピック2014栃木県予選会	432	
6月5日(木)	第4回栃木市G・G交流大会	160	
8月31日(日)	第2回栃木市民スポーツフェスティバル	220	
9月25日(木)	第4回栃木市長杯G・G大会	533	藤岡渡良瀬運動公園
10月4日(土)	ねんりんピック2014栃木県大会	432	矢板市運動公園
10月10日(金)	第4回栃木市レディス交歓大会	203	西方総合公園
10月19日(日)	栃木県民スポーツ大会	10	鬼怒川グリーンパーク上流広場
11月13日(木)	第4回栃木市ペアー交流大会	376	つがスポーツ公園

(ヘ) レクリエーション

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月29日(火)	太平山健康ハイキング	86	太平山周辺
6月29日(日)	切込・刈込ハイキング	27	奥日光周辺
1月17日(土)	新春ドッチボール大会	100	大平体育館

(ホ) フォークダンス

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月9日(水) ～3月25日(水)	フォークダンス講習会	23	都賀公民館
4月23日(水) ～5月21日(水)	初心者講習会	38	
6月8日(日)	全国フォークダンス巡回講習会	120	都賀体育館

(マ) ウェイトリフティング

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月～3月	ウェイトリフティング教室	300	大平運動公園
6月7日(土)	第5回ウェイトリフティング部記録挑戦会	12	
11月1日(土)	第6回ウェイトリフティング部記録挑戦会	18	

(ニ) ラージボール卓球

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月～3月	ラージボール卓球教室	1,700	藤岡総合体育館
10月21日(火) ～31日(金)	卓球教室参加者Sリーグ戦	96	
3月22日(日) ～29日(日)	卓球教室参加者ダブルス団体戦	30	

(ム) リバースポーツ

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
5月3日(土) ～5日(月)	谷中湖・カヌー体験教室	43	渡良瀬遊水地
5月11日(日)	思川・カヌー体験ツーリング	9	思川
6月19日(木) ～8月24日(日)	藤岡小学校プールカヌー体験教室	48	藤岡小
7月13日(日) ～8月2日(土)	谷中湖・カヌー体験ツーリング	19	渡良瀬遊水地
8月10日(日)	栃木第三小学校プールカヌー教室	34	栃木第三小
10月19日(日)	渡良瀬川・カヌーツーリング	10	渡良瀬川
11月16日(日)	思川・カヌー体験ツーリング	9	思川

(メ) 綱引

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
7月20日(日)	八ヶ岳カップ綱引大会	12	山梨県
1月25日(日)	栃木県綱引選手権大会	12	大田原市体育館
3月7日(土) ～8日(日)	全日本綱引選手権大会	12	駒沢体育館

(モ) ターゲット・バードゴルフ

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
5月25日(日)	第1回栃木市長杯TBG大会	83	大皆川ニュースポーツ広場
6月21日(土)	第44回都賀支部交流TBG大会	74	赤津TBGコース
6月29日(日)	第7回県南地区6クラブTBG交流大会	96	大皆川ニュースポーツ広場
8月26日(火)	TBG競技会リーダー講習会	25	赤津TBGコース
8月31日(日)	第2回栃木市民スポーツフェスティバル	91	赤津TBGコース
9月6日(土)	第15回都賀自治区交流TBG大会	68	
10月5日(日)	TBG体験教室	86	都賀スポーツ公園
11月23日(日)	第4地区TBG体験教室	105	大皆川ニュースポーツ広場
12月6日(土)	第45回都賀支部交流TBG大会	78	赤津TBGコース
1月24日(土)	栃木市TBG協会初打ち大会	100	大皆川ニュースポーツ広場
2月14日(土)	12月度記録会	40	
3月15日(日)	第46回都賀支部交流TBG大会	90	赤津TBGコース
3月26日(木)	3月度記録会	40	大皆川ニュースポーツ広場

(ヤ) その他

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月5日(土) ～12日(土)	桜まつり近隣市町村中学校親善野球大会	267	西方総合公園
4月10日(木) ～3月31日(火)	藤岡町剣道教室	20	藤岡一中
4月20日(日) ～3月31日(火)	ミニバスケットボール教室	15	三鴨小
5月3日(土) ～8月31日(日)	カヌー教室	200	渡良瀬遊水地
5月19日(月)	第32回わたらせ市民射撃大会	24	ニッコー栃木総合射撃場
6月29日(日)	第3回わたらせ親善柔道大会	104	藤岡総合体育館
9月21日(日)	ウォータースポーツ教室	80	渡良瀬遊水地
10月19日(日)	第36回岩舟健康マラソン大会	100	岩舟総合運動公園
11月9日(日) ～10日(月)	第22回わたらせソフトボール大会	200	藤岡渡良瀬運動公園
11月16日(日)	第33回大平地区マラソン大会	509	大平運動公園・日立周辺
12月6日(土)	第7回わたらせ招待小学生女子バレーボール大会	200	藤岡総合体育館
12月7日(日)	第16回わたらせバレーボール大会	250	
12月14日(日)	平成26年度藤岡地域交流会	80	市外
1月30日(金) ～3月6日(金)	寒さに負けない体力づくり ソフトテニス教室(一般)	10	大平体育館
1月31日(土) ～3月7日(土)	寒さに負けない体力づくり ソフトテニス教室(小学生)	20	大平運動公園
	寒さに負けない体力づくり バドミントン教室	20	大平体育館
2月1日(日) ～3月8日(日)	寒さに負けない体力づくり テニス教室	20	大平運動公園
2月4日(水) ～3月11日(水)	寒さに負けない体力づくり 卓球教室	30	大平体育館
2月15日(日)	第14回都賀綱引き大会	120	都賀中
3月1日(日)	第40回岩舟地域駅伝競走大会	400	岩舟地域
3月7日(土) ～8日(日)	第18回わたらせ近県テニストーナメント	100	藤岡渡良瀬運動公園

G・G・・・グラウンド・ゴルフ

T B G・・・ターゲット・バードゴルフ

(10) 栃木市スポーツ少年団関係

ア 事業報告

開催期日	事業名	会場	備考
4月19日(土) ～5月10日(土)	栃木県スポーツ少年団軟式野球交流大会地区予選会	壬生町総合運動場	9団参加
5月10日(土) 18日(日)	栃木県スポーツ少年団ミニバスケットボール交流大会市予選会大会	壬生町体育館 総合体育館	4団参加
5月11日(日) ～25日(日)	第31回栃木市スポーツ少年団フットベースボール大会	総合運動公園	6団参加
5月18日(日)	栃木県スポーツ少年団バレーボール交流大会市予選会	栃木第三小	2団参加

6月22日(日)	栃木市空手道選手権大会	総合体育館	3団参加
6月25日(水)	栃木市スポーツ少年団総会	栃木文化会館	
9月23日(火)	栃木県スポーツ少年団剣道交流大会市予選会	大平武道館	5団参加
10月12日(日) 13日(月)	第31回栃木市スポーツ少年団フットベースボール新人大会	総合運動公園	6団参加

イ 登録人数表

種 目	団数 (団体)	指導者数 (人)	団員数(人)		
			男 子	女 子	合 計
フットベースボール	6	37	-	83	83
剣 道	6	29	66	27	93
空手道	3	7	23	21	44
卓 球	1	4	13	7	20
バレーボール	3	11	1	26	27
柔 道	2	7	26	14	40
野 球	9	60	154	4	158
ミニバスケットボール	4	16	31	36	67
合 計	34	171	314	218	532

2 スポーツ環境充実関係

(1) 社会体育施設

ア 施設の種類の

施 設 名	建 設 年	面 積 (㎡)		備 考
		敷 地	建 物	
剣道場	明治44年	437.25	163.70	木造瓦葺平屋
弓道場	昭和28年	102.47	76.00	木造垂鉛葺平屋
皆川東宮運動場	昭和46年	14,889.23	-	
柳原河川敷運動場	昭和52年	12,608.00	3.25	簡易水洗式トイレ
大光寺河川敷運動場	昭和52年	13,028.00	3.25	簡易水洗式トイレ
尻内河川敷運動場	昭和54年	5,950.00	9.91	木造平屋トイレ
大塚運動広場	平成2年	15,942.90	7.69	簡易水洗式トイレ
大宮運動広場	平成5年	15,257.00	21.00	木造平屋トイレ
大皆川ニュースポーツ広場	平成16年	11,367.00	-	
城内ニュースポーツ広場	平成18年	12,648.00	-	
屋内運動場	平成4年	3,724.23	1,062.80	鉄骨造鋼板葺平屋

イ 利用状況

(単位:人)

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
剣道場	390	338	316	392	329	348	336	368	231	291	261	276	3,876
弓道場	505	493	469	477	251	327	394	314	288	343	178	272	4,311
柳原河川敷運動場	270	330	300	270	300	300	270	360	270	240	270	270	3,450
大光寺河川敷運動場	760	790	595	835	702	702	637	832	746	662	594	726	8,581
大塚運動広場	1,090	1,157	1,160	1,047	1,195	990	905	1,121	1,035	925	955	1,255	12,835
大宮運動広場	3,301	3,111	3,428	3,361	3,217	4,402	3,260	4,237	3,005	2,772	3,002	3,587	40,683
大皆川ニュースポーツ広場	392	698	636	419	338	466	657	412	347	503	299	370	5,537
城内ニュースポーツ広場	865	1,020	925	940	940	970	910	980	875	875	845	1,015	11,160
屋内運動場	607	740	752	696	710	553	687	860	556	612	914	651	8,338
合 計	8,180	8,677	8,581	8,437	7,982	9,058	8,056	9,484	7,353	7,223	7,318	8,422	98,771

(2) 学校体育施設開放関係

ア 利用状況

(ア) 学校体育施設(体育館)

(単位:人)

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
栃木中央小	986	1,014	1,069	877	932	712	849	1,069	1,041	959	959	55	10,522
栃木第三小	600	694	619	581	600	488	563	544	544	544	525	488	6,790
栃木第四小	623	860	920	890	979	920	831	1,009	860	831	860	831	10,414
栃木第五小	342	413	413	413	456	29	385	413	328	371	371	171	4,105
南 小	208	354	437	478	416	478	416	562	478	458	395		4,680
大宮南小	169	349	349	326	394	383	293	416	338	360	304		3,681
大宮北小	581	564	547	547	615	547	632	632	530	513	564	393	6,665
皆川城東小	308	440	396	440	462	440	616	704	528	374	462		5,170
吹上小	323	306	408	374	272	323	408	340	136	119	255	136	3,400
千塚小	725	431	680	521	544	453	839	884	771	499	589	227	7,163
寺尾小	333	432	416	349	299	233	耐震工事のため利用不可						2,062
国府北小	166	166	187	312	166	312	416	437	374	270	354		3,160
国府南小	247	321	321	345	419	222	296	345	321	370	247		3,454
栃木東中	345	439	407	439	345	407	94	床改修工事のため利用不可				251	2,727
栃木西中	266	304	355	393	367	532	279	393	393	291	380	342	4,295
栃木南中	370	417	401	401	386	355	324	370	355	370	324	309	4,382
東陽中	340	420	440	440	320	480	400	460	440	420	420	400	4,980
皆川中	562	591	621	591	562	591	503	562	429	458	414	503	6,387
吹上中	311	325	283	311	283	311	71	床改修工事のため利用不可				226	2,121
寺尾中	322	460	460	368	299	322	368	391	276	115	345	368	4,094
合 計	8,127	9,300	9,729	9,396	9,116	8,538	8,583	9,531	8,142	7,322	7,768	4,700	100,252

※3月斜線部分は卒業式・入学式の準備等で利用不可

(イ) 学校体育施設(運動場)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
栃木中央小	937	589	696	1,071	1,928	428	402	509	777	723	777	1,044	9,881	
栃木第三小	424	495	495	389	636	389	283	565	459	495	459	495	5,584	
栃木第四小	198	198	198	308	352	308	176	264	198	198	198	198	2,794	
栃木第五小	817	946	774	817	1,376	559	688	817	731	860	860	989	10,234	
南 小	282	235	266	266	329	282	110	282	266	188	204	157	2,867	
大宮南小	108	135	122	122	135	135	95	149	122	108	122	122	1,475	
大宮北小	431	405	405	456	507	456	431	507	431	329	380	456	5,194	
皆川城東小	396	352	264	396	396	440	308	528	396	374	396	440	4,686	
千塚小	288	256	160	384	576	320	256	320	256	256	256	304	3,632	
寺尾小	-	-	運動場整備工事のため利用不可							-	-	-	-	-
国府北小	20	20	20	-	-	-	180	260	200	100	180	140	1,120	
国府南小	270	330	270	270	270	150	210	330	270	300	270	270	3,210	
合計	4,171	3,961	3,670	4,479	6,505	3,467	3,139	4,531	4,106	3,931	4,102	4,615	50,677	

(ウ) 学校体育施設(夜間照明)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
栃木中央小	64	16	32	64	48	16	16	32	16	16	16	48	384
栃木第三小	341	403	372	310	186	341	434	217	155	217	155	248	3,379
栃木第五小	270	405	304	203	101	270	405	405	439	203	236	338	3,579
南 小	328	242	214	285	242	314	228	228	214	214	228	214	2,951
皆川城東小	32	16	16	-	32	-	-	-	-	-	-	-	96
栃木東中	149	162	108	135	95	149	149	122	135	122	135	162	1,623
栃木西中	214	238	167	119	48	143	167	191	143	119	167	143	1,859
吹上中	100	60	-	60	100	20	20	-	-	-	-	40	400
寺尾中	-	-	-	-	22	-	-	-	-	-	-	86	108
栃木商業高校	105	-	90	90	30	60	75	60	-	75	75	15	675
栃木高校	100	150	50	-	50	250	100	100	200	100	100	150	1,350
合計	1,703	1,692	1,353	1,266	954	1,563	1,594	1,355	1,302	1,066	1,112	1,444	16,404

イ 施設(夜間照明)

種別 学校名	被照明面積 (㎡)	平均照度 (ルクス)	照 明 柱	完 成 年 度
栃木中央小	4,500	224	5基 8灯-5基	平成24年 8月
栃木第三小	4,556	159	6基 6灯-2基 8灯-4基	昭和57年 6月
栃木第五小	4,500	107.6	5基 6灯-2基 4灯-3基	昭和55年10月
南 小	5,142.5	228	7基 6灯-3基 8灯-4基	昭和59年 8月
皆川城東小	6,375	138	8基 7灯-4基 6灯-4基	昭和57年 6月
栃木東中	8,500	115	7基 7灯-2基 6灯-5基	昭和56年10月
東陽中	9,100	120	7基 7灯-7基	昭和56年10月
吹上中	4,900	210	6基 6灯-2基 8灯-4基	昭和56年 8月
寺尾中	3,724	108.3	6基 4灯-6基	昭和55年10月

第5節 文化課

〔総括概要〕

文化課の主な分掌事務は、文化振興関係事業、文化財保護関係事業及び美術館関係事業である。

文化振興関係では、本市の文化芸術の基本的な考えを示し、体系的な施策の展開を図るため文化振興計画の策定を進めるとともに文化振興推進制度における施策を推進した。また、俳句を通して小中学生の豊かな心を育むとともに、本市出身の文豪山本有三の業績を顕彰することを目的として、第24回山本有三記念「路傍の石」俳句大会を実施した。さらに、各種文化団体が開催する展覧会・演奏会等の後援等を行い、その活動を支援した。栃木文化会館については、平成26年度から指定管理者が変わり新たな民間事業者の能力を活用して地域住民に対するサービス向上に努めるとともに、自主事業を開催して市民の教養を高め芸術文化の振興に努め、効率的・効果的な運営を行った。

文化財保護関係では、埋蔵文化財の保護、指定文化財の管理強化、文化財の調査、文化財の資料収集保管、文化財愛護の啓発イベントなどを開催した。また、市内にある文化財保護施設の管理運営等を行った。特に、年々増加する土地の開発に対して文化財埋蔵調査・回答の充実を図った。

美術館関係では、平成21年4月から指定管理者制度を導入したとちぎ蔵の街美術館の管理運営を、指定管理から市直営に戻し、収蔵品展や企画展及び講演会、ワークショップ等の付帯催事を開催して市民の知識及び教養の向上に努めた。また、市の芸術文化を市民に紹介するため、市ゆかりの美術工芸作品の購入及び寄附の受け入れを行った。

喜多川歌麿関係では、栃木県指定文化財「古久磯提灯店見世蔵」を改修し、歌麿とその時代の狂歌や浮世絵などを展示する「とちぎ歌麿館」を開館し、市の歌麿を中心とした文化・芸術のまちづくりについて、広く市内外に周知した。また、歌麿と栃木の関わりについて、より多くの方々に知っていただくため、市民団体等と協働で歌麿まつりを開催した。

文化振興担当

1 文化振興関係

(1) 栃木市文化振興計画策定

本市が目指すべき文化芸術等の方向性を明らかにし、豊かな心を育む文化の継承・発展のため、市総合計画等との整合性を図りながら、平成27年度から平成34年度の8年間を見据えた「栃木市文化振興計画」を策定した。策定期間の最終年度である平成26年度は、計画の素案を検討するための策定部会と検討委員会を開催したほか、各地域協議会並びにパブリックコメントで意見の聴取を実施した。

ア 文化振興計画策定部会

栃木市総合計画に係る教育委員会内関係課等の職員により構成し、計画の素案を検討した。

- ・開催回数 2回

イ 文化振興計画検討委員会

学識経験者、文化芸術関係団体や社会教育団体の代表者、公募委員等により構成し、計画の素案と概要版を検討した。

- ・開催回数 3回

(2) 文化振興推進制度

地域に根ざした個性豊かな文化を継承するとともに、それを更に発展させ、市民協働による「文教・文化都市」を目指すための制度を推進した。

ア 栃木市文化大使（延べ委嘱者数7人）

市の文人若しくは墨客又は歴史、文化遺産等について造詣が深く専門的な助言や講話ができ、本市と縁のある方を文化大使として委嘱し、本市の文化面の魅力を情報発信するとともに、文化的遺産や文化活動に対して助言、指導をいただくことにより市における文化振興を図る。

- ・現年委嘱者数 2人（音楽・現代美術分野）
- ・市事業等への支援状況

審議会委員等 5人、調査事業監修 1人、講演会講師等 3人（延べ4回）

イ 栃木市文化マイスター（延べ認定数：25団体、個人14人）

本市の文化面の各分野で調査研究・活動を重ねている団体や個人に申請をいただき、文化マイスターの称号を授与し、自身の活動の励みとしてもらうとともに市や地域の各種事業等へ支援、協力をいただくことにより、栃木市の文化を伝え広め文化振興を図る。

- ・現年認定数 団体 12団体、個人 3人
- ・活動状況

文化講座講師 2回、学校支援ボランティア 197回、公民館事業 5回、サークル活動等の紹介 2回

ウ 栃木市文化マイスターのつどいの開催

- ・実施日 2月14日（土）・15日（日）
- ・場 所 大平文化会館
- ・内 容 文化マイスターの活動発表の機会とするとともに、市民の方々に活動内容を周知することにより、市の文化振興を図ることを目的に開催した。（舞台部門 19、展示部門 15、講座部門 3）
- ・来場者数 約1,200人

エ とちぎ文化講座の実施

市における文化振興を図るために作成したとちぎガイドブックを基本書とし、市内の文化を詳しく学べる場として分野ごとの講座を開設した。

コース名（各4回実施）	実施月	延べ参加者数（人）
遺跡・史跡	7月～8月	194

文学	9月	114
美術	10月	93
栃木市ゆかりの偉人	11月～12月	121

オ とちぎ文化検定の実施

とちぎガイドブックを基本書とし、市内の文化を広く紹介するとともに市民の文化に対する意識高揚を図るため実施した。

- ・受験者数 67人
- ・合格者数 55人

(3) 栃木市ふるさと文化振興基金

本市の多くの優れた文化遺産を守り、豊かな芸術文化を育むため、栃木市ふるさと文化振興基金を設置し、協力をお願いしている。

・栃木市ふるさと文化振興基金状況 (単位：円)

個人からの寄附	182人	寄附金額	2,951,000
団体からの寄附	8団体	寄附金額	3,269,854
		計(A)	6,220,854
		基金利子	22,058
		繰出金※	△5,378,000
		計(B)	△5,355,942
		小計(A+B)	864,912
		前年度基金額(C)	50,276,512
		基金合計(A+B+C)	51,141,424

※繰出金内訳：とちぎ蔵の街美術館作品収集事業費(作品2点)

栃木市史料調査研究事業費

(4) 第24回山本有三記念「路傍の石」俳句大会

俳句を通して小中学生の豊かな心を育むとともに、本市出身の文豪山本有三の業績を顕彰し、生きる力を身につけさせることを目的として、栃木県内及び友好親善都市である北海道滝川市の小中学校の児童生徒を対象に実施した。

- ・栃木市俳句協会及び特定非営利活動法人山本有三記念会との共催
- ・応募総数 14,437句

期 日	場 所	内 容
7月中旬～9月5日(金)	—	作品募集
8月5日(火)	栃木公民館	審査員打合せ会
9月上旬～10月中旬	栃木公民館	25人の審査員による審査(第1次、第2次、本選)
11月16日(日)	国府公民館	俳句大会表彰式、こども俳句教室

(5) その他の芸術・文化振興関係事業

ア 後援関係

各種文化団体の開催する展覧会、演奏会、発表会等を後援した。

イ 県立博物館等の宣伝等

県立博物館その他の施設からの催物パンフレット・ポスター等の配布・掲示及び

広報紙への掲載を行った。

ウ 栃木市文化活動協議会

加盟する文化活動団体及び個人を支援し、相互の連携強化と親睦融和を図るとともに、市民文化の振興を図る。

実施日	事業名	会場	参加者数 (参加団体数)
5月13日(火)	第1回理事会	市役所401会議室	15人
6月25日(水)	総会	市役所正庁	32人
8月4日(月)	第2回理事会	市役所401会議室	17人
10月7日(火)	第3回理事会	市役所501会議室	13人
9月26日(金)～12月14日(日)	各支部文化祭	各文化会館 及び各公民館	406団体
1月19日(月)	新春のつどい	サンルート栃木	41人
2月14日(土)～15日(日)	栃木市文化活動協議会活動交流会	大平公民館 大平文化会館	1,200人
3月17日(火)	第4回理事会	栃木公民館	22人

エ 第39回栃木県文化振興大会

第39回栃木県文化振興大会に参加した。

- ・実施日 1月24日(土)
- ・場 所 小山市立文化センター
- ・内 容 「地域文化の振興を目指して」のテーマのもと、県文化協会や県とともに担当地域の教育委員会及び文化協会等が主催者の一員となり、ウェルカムコンサート、記念式典、アトラクション、作品展及び呈茶等を行った。大会は県民・文化行政関係者・各市町文化協会員、出演者・スタッフ等、多くの方が参加・関与して、盛大に行われた。

2 文化会館関係

(1) 文化会館運営委員会会議

実施日	審議事項
7月29日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度実績報告について ・平成26年度自主事業計画について ・予約受付方法変更(案)について
3月12日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度自主事業等経過報告について ・平成27年度自主事業計画(案)について ・予約受付方法の変更について

(2) 栃木文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
市民参加型 ピアノ開放デー	6月21日(土) 午前10時開演 会場：小ホール	無料	87
鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「伊豆の踊子」他3本	8月9日(土)、10日(日) 第一部：午後1時上映 第二部：午後3時30分上映 会場：大ホール	1本500円 4本1,500円	109
市民参加型 栃木ワークショップ 健康体操 新井英夫	10月11日(土) 午後1時30分～ 会場：大会議室	1,000円	8
創造事業 APTプロジェクト 平原慎太郎	10月18日(土) 午後1時30分～ 会場：大会議室	1,000円	6
市民参加型 栃木ワークショップ イクメンヨガ 青田潤一	11月1日(土) 午後1時30分～ 会場：大会議室	1,000円	10
鑑賞事業 アートビリティ もうひとつの美術館	12月16日(火)～19日(金) 午前9時～午後8時 会場：展示室	無料	73
創造事業 APTプロジェクト 山本光二郎	12月27日(土) 午後1時30分～ 会場：大会議室	1,000円	6
市民参加型 栃木ワークショップ 素直なカラダの発見	1月24日(土) 午後1時30分～ 会場：大会議室	1,000円	5
鑑賞事業 うずま寄席 柳亭市馬独演会	2月8日(日) 午後2時開演 会場：小ホール	2,800円	161
鑑賞事業 音楽のおくりもの	2月14日(土) 第一部：午前11時開演 第二部：午後2時開演 会場：大ホール	中学生以上1,500円 3歳～小学生500円	743
市民参加型 ピアノ開放デー	2月15日(日) 午前10時開演 会場：大ホール	無料	65
鑑賞事業 森山直太郎コンサート	3月1日(日) 午後5時開演 会場：大ホール	6,500円	1,115

市民参加型 ホールたんけんツアー	3月7日（土） 午後1時30分～ 会場：大ホール	無料	8
市民参加型 アウトリーチ 健康体操	3月17日（火） 午後1時30分～ 会場：長寿園	無料	15

イ 貸館事業関係

（単位：人）

月	大ホール	小ホール	展示室 (屋外展示場)	大会議室	会議室	和室	第一練習室	第二練習室	合計
4	5,104	1,406	1,463	737	270	65	328	89	9,462
5	3,463	2,719	3,576	2,195	330	450	447	129	13,309
6	5,046	2,960	1,450	819	354	107	454	100	11,290
7	5,636	2,100	1,999	1,071	330	73	983	516	12,708
8	1,588	3,370	1,347	893	320	405	563	48	8,534
9	7,579	3,233	3,493	1,927	316	118	1,519	1,061	19,246
10	4,263	3,247	1,862	1,236	260	454	499	65	11,886
11	9,974	3,520	2,165	1,233	309	243	632	464	18,540
12	5,896	1,730	1,338	1,015	279	201	427	165	11,051
1	3,287	808	1,048	1,121	169	191	279	145	7,048
2	5,134	2,906	3,386	1,410	261	249	477	155	13,978
3	9,772	2,023	1,782	929	359	468	816	488	16,637
合計	66,742	30,022	24,909	14,586	3,557	3,024	7,424	3,425	153,689
月平均	5,562	2,502	2,076	1,216	296	252	619	285	12,807

(3) 大平文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
市民参加型 ピアノ開放デー	7月20日（日） 午前10時開演 会場：ホール	無料	68
市民参加型 ホールたんけんツアー	8月17日（日） 午後1時30分～ 会場：ホール	無料	14
鑑賞事業 1966カルテット・ビートルズク ラシック	9月21日（日） 午後3時開演 会場：ホール	2,500円	238
地域振興次世代事業 栃木ゆかりのアーティストシ リーズ 赤澤真由子ピアノリ	12月20日（土） 午後3時開演 会場：ホール	1,000円	264

サイタル			
創造事業 APTプロジェクト 平原慎太郎	1月25日（日） 午後1時30分～ 会場：ホール	1,000円	12
創造事業 APTプロジェクト 鎌倉道彦	2月21日（土） 午後1時30分～ 会場：ホール	1,000円	12
鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「それいけ！アンパンマン」	3月8日（日） 午前11時上映 会場：ホール	500円	350
地域振興次世代事業 ロビーコンサート	3月15日（日） 午後1時30分開演 会場：ロビー	無料	40

イ 貸館事業関係

(単位：人)

月	ホール	リハーサル室	展示室	合計
4	2,495	242	—	2,737
5	450	305	—	755
6	4,565	176	275	5,016
7	6,825	233	—	7,058
8	314	166	—	480
9	3,060	261	49	3,370
10	3,488	309	122	3,919
11	3,709	328	150	4,187
12	3,704	235	440	4,379
1	748	233	—	981
2	1,748	389	490	2,627
3	2,007	238	63	2,308
合計	33,113	3,115	1,589	37,817
月平均	2,759	260	132	3,151

(4) 藤岡文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
鑑賞事業 週末よしもお笑いまつり in藤岡	7月5日（土） 午後3時開演 会場：ホール	前売3,800円 当日4,300円	480
市民参加型 ピアノ開放デー	7月26日（土）、27日（日） 両日共に午前10時開演 会場：ホール	無料	78

鑑賞事業 夏川りみデビュー15周年記念 コンサート	9月27日（土） 午後6時開演 会場：ホール	5,500円	490
創造事業 APTプロジェクト 鎌倉道彦	10月4日（土） 午後1時30分～ 会場：ホール	1,000円	5
創造事業 APTプロジェクト スズキ拓朗	12月13日（土） 午後1時30分～ 会場：ホール	1,000円	7
鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「そして父になる」	2月8日（日） 第一部：午前10時30分上映 第二部：午後2時上映 会場：ホール	500円	184
市民参加型 ピアノ開放デー	3月21日（土）、22日（日） 両日共に午前10時開演 会場：ホール	無料	64

イ 貸館事業関係

（単位：人）

月	ホール	多目的ホール	第1リハーサル室	第2リハーサル室	計
4	40	—	—	—	40
5	82	—	—	—	82
6	44	—	—	—	44
7	2,157	—	30	26	2,213
8	531	—	—	—	531
9	2,289	—	24	—	2,313
10	1,655	459	—	—	2,114
11	3,427	982	113	—	4,522
12	4,330	176	—	—	4,506
1	262	35	15	15	327
2	2,593	—	20	20	2,633
3	114	—	—	—	114
合計	17,524	1,652	202	61	19,439
月平均	1,460	138	17	5	1,620

(5) 都賀文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
市民参加型 ピアノ開放デー	7月5日（土）、6日（日） 両日共に午前10時開演 会場：ホール	無料	50

鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「アナと雪の女王」	8月24日（日） 午前10時30分上映 会場：ホール	無料	478
市民参加型 野点ワークショップ	8月24日（日） 午前10時30分～ 会場：ロビー	無料	120
創造事業 APTプロジェクト 山本光二郎	11月15日（土） 午後1時30分～ 会場：ホール	1,000円	4
創造事業 APTプロジェクト 山本光二郎	11月24日（月） 午後1時30分～ 会場：ホール	1,000円	6
鑑賞事業 BBBBコンサートin都賀	1月18日（日） 午後3時開演 会場：ホール	一般2,000円 高校生以下1,000円	190

イ 貸館事業関係

（単位：人）

月	ホール	リハーサル室	会議室	展示室	合計
4	190	40	34	—	264
5	1,199	62	51	—	1,312
6	577	102	127	—	806
7	1,448	92	114	—	1,654
8	853	10	86	358	1,307
9	1,654	34	98	12	1,798
10	3,438	85	121	79	3,723
11	2,722	230	392	544	3,888
12	2,930	47	335	176	3,488
1	928	33	123	150	1,234
2	648	16	96	24	784
3	1,299	60	173	51	1,583
合計	17,886	811	1,750	1,394	21,841
月平均	1,491	68	146	116	1,820

3 文化財保護関係

(1) 市文化財保護審議会関係

開催日	場 所	内 容
5月28日（水）	市役所401会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・ 下文協の今後について ・ 文化財関連補助金の見直しについて ・ 平成25年度事業報告について

		・平成26年度事業について
12月17日（水）	市役所401会議室	・委嘱状交付 ・会長、副会長選任 ・部会構成について ・現地視察 ・文化財指定について
3月10日（火）	市役所302会議室	・市指定文化財の指定答申について ・今後の審議案件について ・県指定文化財の新指定について

(2) 文化財保護関係

ア 遺跡詳細分布調査

- ・岩舟地域現地踏査等
新発見及び再確認遺跡数 136遺跡
中世城館址調査も含む 6城館
栃木市全域遺跡総数 747遺跡
- ・調査報告書作成

イ 埋蔵文化財照会、問い合わせ

- ・照会件数 1,101件
- ・発掘届け出件数 92件
- ・現地立会件数 37件
- ・確認調査 4件

ウ 指定文化財

県指定文化財（市指定から県指定に）

- ・木造金剛力士立像（彫刻） 指定日 2月27日
- ・梵鐘（工芸品） 指定日 2月27日

市指定文化財

- ・銅造阿弥陀如来立像（彫刻） 指定日 3月23日
- ・下野州岩船山縁起真名本1巻・岩船山地蔵菩薩縁起絵巻仮名本5巻 附 本尊
木造地蔵菩薩立像（厨子入）1軀、紀伊藩主徳川卿簾中寄進七条袈裟額装2面、
石造岩船地蔵菩薩立像（舟形台座）1軀、石造岩船地蔵菩薩立像1軀、石造舟
形台1艘、山門扁額1面（絵画） 指定日 3月23日
- ・杉（天然記念物） 指定日 3月23日
- ・楓（天然記念物） 指定日 3月23日

エ 下野七廻り鏡塚古墳出土品保存処理

- ・杏葉^{ぎょうよう}3点、轡^{くつわ}7点、鉄片一括、鉄鏃^{てつぞく}88点、鳴鏑^{なりかぶら}5点、鉾^{ほこ}1点の保存処理

オ おおひら郷土資料館「白石家戸長屋敷」母屋茅葺き屋根グシ元修理工事

カ 岡田家所蔵岡田嘉右衛門文書の翻刻

- ・『栃木の在村記録幕末維新期の胎動と展開』第2巻販売開始、第3巻翻刻

キ 県指定文化財「古久磯提灯店見世蔵」外壁塗装工事、板塀及び壁補修工事、

木部土台等修理工事

ク 県指定文化財「古久磯提灯店見世蔵」自動火災報知設備設置工事

ケ 栃木市県指定有形文化財修理費補助

・宗教法人 高勝寺

コ 市指定有形文化財修理費補助

・医療法人杏林会栃木病院 外1件

サ 小野寺北小学校旧校舎調査

(3) 文化財保護施設関係

ア 下野国庁跡資料館

発掘された実物の瓦・漆紙文書、下野国印（推定）、木簡のレプリカ、下野国庁復元模型ほかやりがんな槍 鉋等の古代の大工道具等を展示している。

・開館日数 251日

・入館者数 1,937人

イ 栃木市郷土参考館

郷土の産業・教育・日常生活資料、文化財等を展示している。

・開館日数 309日

・入館者数 9,343人

ウ 古久磯提灯店見世蔵

県指定文化財の江戸末期の見世蔵を無料開放し、内部に提燈店関連資料を展示し、あわせて「とちぎ歌麿館」としても活用している。

エ 星野遺跡地層たんけん館・憩の森

星野遺跡のEトレンチの地層を展示しているほか、出土した石器等を展示している。

・開館日数 301日

・入館者数 5,470人

オ 藤岡歴史民俗資料館

篠山貝塚、藤岡神社遺跡、山王寺大柵塚古墳出土遺物、田中正造、旧谷中村などの資料を展示している。

・開館日数 304日

・入館者数 2,264人

・調査・回答件数 233件

・団体案内 14件

・資料貸与 3件

・資料受入 3件

・埋蔵文化財照会 3件

喜多川儀久家文書、志鳥正樹氏所蔵かな半旅館文書目録作成を実施した。

カ 都賀歴史民俗資料館

都賀地域の歴史民俗資料を展示している。同一棟に都賀図書館を併設している。

キ おおひら歴史民俗資料館・おおひら郷土資料館「白石家戸長屋敷」

国指定重要文化財の下野七廻り鏡塚古墳出土品を中心に大平地域からの出土遺物

などを展示している。

- ・開館日数 302日
- ・入館者数 8,585人（内、有料入館者 6,511人）

事業名	実施日
ふるさと講座第1回「太平山麓の古墳」	5月24日（土）
県民の日イベント（無料開放）	6月14日（土）・6月15日（日）
「おおひら資料館の夏休みイベント」	7月19日（土）～8月31日（日）
お月見飾り付けイベント	8月28日（木）
第1回染色教室	9月18日（木）
第2回染色教室	10月17日（金）
ふるさと講座第2回「栃木市南部の古墳を周遊する」	10月18日（土）
第3回染色教室	11月12日（水）
紅葉茶会と民話の会	11月24日（月）
クリスマスイベント ・イルミネーション ・クリスマスリース作り ・ランプシェード作り ・蓄音機によるクリスマスコンサート	11月28日（金）～12月25日（木）
一谷文晁から続く文人画の華— 靄厓と隆古展	12月16日（火）～1月25日（日）
戸長屋敷のひな祭り	2月7日（土）～3月22日（日）
第1回草木染め体験教室	2月19日（木）
第2回草木染め体験教室	3月13日（金）
ふるさと発見講座第3回「バスで巡る大平地域・藤岡地域の古墳」	3月14日（土）
わくわく野外体験交流会	3月21日（土）
石川常四郎コレクション展示	4月27日（日）～5月31日（土） 7月1日（火）～7月31日（木） 9月2日（火）～9月30日（火） 11月1日（土）～11月30日（日） 1月6日（火）～1月31日（土） 3月1日（日）～3月22日（日）

(4) 第15回下野国庁まつり

下野国庁跡及び、農村広場を会場に「下野国庁まつり」を開催し、下野国庁跡の周知及び、伝統的な郷土芸能の演舞による地域文化の伝承と振興を図り、併せて特産物の販売等を実施した。

- ・開催日 3月8日（日）
- ・来場者数 約1,000人

(5) その他

- ・文化財等の調査、保護、活用等

- ・郷土資料の収集管理等
- ・下野国庁跡農村広場水栓修繕工事

美術館担当

1 とちぎ蔵の街美術館関係

(1) とちぎ蔵の街美術館入館状況

「とちぎ蔵の街美術館」の管理運営を、平成26年度より従来の指定管理から市直営に戻し、市ゆかりの美術工芸家の収藏品展を中心に各展覧会と付帯催事を開催した。

ア 開館期間 5月13日(火)～3月22日(日)

イ 展覧会別入館状況

展覧会名	開館日数 (日)	観覧者 総数(人)	有料観覧者(人)			無料観覧者(人)		
			一般	共通券	割引等	小中学生	招待	減免等
収藏品展 「栃木市の美術と工芸」 前期：5月13日～6月22日 後期：7月8日～8月17日	72	3,586	1,209	684	50	281	397	965
夏休み特別展示 レオナルド・ダ・ヴィンチ —科学へのまなざし— 8月26日～8月30日 ※栃木文化会館展示室で開催 (8月27日は休館)	4	108	—	—	—	81	—	27
企画展 栃木県立美術館収藏品展 アートリンクとちぎ2014 美づくり 9月9日～10月13日	31	1,519	430	578	74	79	288	70
収藏品展 歌麿と栃木 前期：10月23日～11月16日 後期：11月22日～12月23日	50	3,867	1,848	692	445	29	508	345
収藏品展 珠玉の癸生川コレクション 前期：1月11日～2月15日 後期：2月20日～3月22日	57	2,124	1,025	372	214	79	350	84
合計	214	11,204	4,512	2,326	783	549	1,543	1,491

ウ 月別観覧者内訳

月	開館日数 (日)	観覧者総数 (人)	有料観覧者 (人)			無料観覧者 (人)		
			一般	共通券	割引等	小中学生	招待	減免等
4	—	—	—	—	—	—	—	—
5	17	863	371	219	7	147	88	31
6	19	1,588	360	186	19	56	122	845
7	21	562	251	141	24	20	82	44
8	19	681	227	138	—	139	105	72
9	19	829	267	276	49	57	133	47
10	21	1,413	388	549	158	22	249	47
11	22	2,275	1,231	296	198	27	279	244
12	19	869	392	149	114	2	135	77
1	18	550	281	103	30	16	87	33
2	20	691	346	129	90	6	93	27
3	19	883	398	140	94	57	170	24
合計	214	11,204	4,512	2,326	783	549	1,543	1,491

エ 講演会

(ア) 修復で甦った栃木市ゆかりの美術について

- ・実施日 6月22日(日)
- ・場所 とちぎ蔵の街観光館 2階多目的ホール
- ・講師 村松裕美氏(修復研究所21)
- ・聴講者数 10人

(イ) 栃木における歌麿研究史

- ・実施日 12月7日(日)
- ・場所 とちぎ蔵の街観光館 2階多目的ホール
- ・講師 佐山正樹氏(ネットワークとちぎ)
- ・聴講者数 27人

(ウ) 癸生川コレクションの魅力ー小杉放菴作品について

- ・実施日 3月15日(日)
- ・場所 とちぎ蔵の街観光館 2階多目的ホール
- ・講師 田中正史氏(小杉放菴記念日光美術館学芸課長)
- ・聴講者数 30人

オ ワークショップ

(ア) こどものためのワークショップ「ミニチュア屏風をえがこう！」

- ・実施日 7月13日(日)
- ・場所 とちぎ蔵の街観光館 2階多目的ホール
- ・講師 やないふみえ氏(絵本作家/イラストレーター)
- ・参加者 11人

(イ) レオナルド・ダ・ヴィンチの夢実験室 レオナルド・ダ・ヴィンチの実験をためしてみよう！

- ・実施日 8月28日(木)
- ・場所 栃木文化会館 大会議室
- ・講師 平野宗氏(栃木市教育委員会 学校教育課 課長補佐兼指導主事)
- ・参加者 12人

(ウ) こどものためのワークショップ みて・さわって・たのしむお茶の世界

- ・実施日 3月1日(日)
- ・場所 とちぎ蔵の街観光館 蔵座敷
- ・講師 牧野陽子氏(石州流不昧派)
- ・参加者 18人

(2) とちぎ蔵の街美術館運営協議会

美術館の運営を円滑に図るため運営協議会を開催した。

開催日	内容
10月8日(水)	平成25年度展覧会実績報告、平成26年度及び平成27年度の展覧会について
3月11日(水)	平成27年度の展覧会について

(3) とちぎ蔵の街美術館美術資料評価委員会

美術作品購入及び寄附の受け入れにあたっての評価委員会を開催した。

- ・開催日 2月17日(火)
- ・場所 榎高崎倉庫(群馬県高崎市)
- ・内容
購入作品 橋本邦助「風景」、清水登之「(仮題)作戦」
寄附作品 橋本邦助「立葵に蝶」

2 喜多川歌麿関係

(1) 講演会「再発見 喜多川歌麿『深川の雪』の魅力ととちぎの夢」

平成24年2月の発見後、岡田美術館(神奈川県箱根町)所蔵となり、修復を経て、平成26年4月から同美術館で公開された「深川の雪」を鑑定した浅野秀剛氏を講師に、「深川の雪」の見どころや、絵に描かれた歌麿の思い、依頼人である栃木の豪商との繋がりなどにより、「深川の雪」の魅力を再発見する講演会を開催し、250名の来場者を集めた。

- ・実施日 11月1日(土)
- ・場所 栃木文化会館 小ホール
- ・内容
オープニングイベント：市内吹上中学校邦楽部による三味線・箏の演奏
講演会：講師 浅野秀剛氏
(大和文華館館長、あべのハルカス美術館館長、市特別顧問、市文化大使)

(2) 「月」・「花」複製画新庁舎展示 土・日・祝日特別公開

市役所新庁舎の開庁にあわせ、新庁舎4階に平成26年2月10日(月)から「月」・「花」両複製画を並べて展示した。同年3月に「NHK総合 歴史秘話ヒストリア」で両複製画が取り上げられ、放送以降、番組を見て来場される方を対象に、通常は平日のみ公開している両複製画を、土・日曜日、祝日も市役所を開庁して公開した。

・土日祝日特別公開期間

平成26年3月8日(土)～平成26年6月29日(日)の土・日・祝日 34日間

・総観覧者数 3,537人(平成26年度:1,970人)

(3) とちぎ歌麿館

喜多川歌麿と栃木市に関する情報を発信するために、蔵の資料館「古久磯提灯店見世蔵」を活かした、歌麿等の資料を展示する「まちなか美術館」として、「とちぎ歌麿館」を開館した。

・開館日 10月25日(土)

・総観覧者数 12,725人(129日間開館)

・展示内容 「品川の月」「吉原の花」高精細複製画、歌麿と栃木の狂歌資料、古久磯提灯店見世蔵の説明及び関連資料 等

(4) 歌麿まつり

浮世絵師喜多川歌麿と栃木市の関わりを市内外に広く周知するとともに、文化観光としての街中のにぎわいの創出を目的として、市民団体を中心とした実行委員会を組織し、講演会や歌麿道中のほか、関連イベントを開催した。

・実施期間 10月25日(土)～11月3日(月・祝)

・場 所 とちぎ蔵の街大通りを中心としたまちなか周辺

・参加人数 約15,500人

第6節 伝建推進室

〔総括概要〕

蔵を中心とした特色ある歴史的町並みを、良好な状態で次世代に引き継いでいくとともに、地区の個性を活かした持続可能な環境を造るため、文化財保護法に基づく伝統的建造物群保存地区に関する事業を行った。

嘉右衛門町重要伝統的建造物群保存地区においては、伝統的建造物の修理を行うとともに、建築物等の許可制度により歴史的なまちづくりを行った。

栃木町地区については、引き続き指定のための検討を行った。

伝建推進担当

1 伝統的建造物群保存事業に関すること

(1) 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区保存事業について

伝統的建造物の修理、建築物の修景、環境物件の復旧に対して、補助金を支出し所有者への支援をした。

ア 伝統的建造物修理補助の実施

4件 21,420,000円

イ 建築物の修景補助の実施

2件 5,358,000円

ウ 環境物件の復旧補助の実施

1件 59,000円

(2) 伝統的技術継承事業補助金について

伝統的な技術を支える職人等の人材育成を図るため補助金を支出し、対象団体の活動を支援した。

- ・事業主体 とちぎ蔵の街職人塾
- ・補助率 1/2
- ・補助金額 100,000円

(3) 嘉右衛門町地区における現状変更行為許可申請の状況について

嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区における建築物等の新築、増築、改築等の行為については、許可行為により伝統的建造物群保存地区の歴史的風致を守っている。

- ・現状変更行為許可申請数 16 件
- ・許可件数 16 件
- ・不許可件数 - 件

(4) 栃木市伝統的建造物群保存地区保存審議会について

保存計画の変更案を検討した。

実施日	場 所	内 容
3月25日(水)	栃木市役所正庁A	審議事項 (1)伝統的建造物の特定について (2)栃木市嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区保存計画の変更について 報告事項 (1)平成26年度の事業概要について (2)平成27年度の事業予定について

(5) J S Tプロジェクト（伝統的建造物群保存地区における総合防災事業の開発）について

小山工業高等専門学校が中心となり、市と市民が連携して、伝統的建造物群保存地区における防災に関連した活動を行った。

実施日	場 所	内 容
9月28日(日)	小江戸ひろば	蔵の街防災イベントin倭町 (倭町自治会・学悠館高校)
10月13日(月)	神明神社 ほか	嘉右衛門町伝建地区関係自治会長防災関係 ヒアリング (嘉右衛門町・大町・泉町)
12月13日(土)	太田蔵	映画上映会
	小江戸ひろば	(福岡市八女市) 八女福島まちづくり勉強会
12月19日(金)	栃木市役所 501会議室	災害対応講演会 「災害対応型シュミレーションゲーム」
3月28日(土)	伝統的建造物 田中家 (建-嘉43、44)	(福井県若狭町) 熊川宿塾勉強会 「みんなの力によるまちづくりを考える」

(6) 今後の「まち」をテーマに、たてものやまちのことをみんなで考え、未来を創造する機会とするため、日本建築学会関東支部と共催で、『建築・まちづくり提案、写真コンクール、絵画コンクール』の3部門で幅広く作品を募集した。

実施日	場 所	内 容
10月4日(土)	栃木市役所 501会議室	日本建築学会関東支部第16回提案競技一次審査 主催：日本建築学会関東支部
11月1日(土)	栃木商工会議所 大ホール	日本建築学会関東支部第16回提案競技公開二次 審査 主催：日本建築学会関東支部
11月23日(日)	栃木文化会館 小ホール	日本建築学会関東支部第16回提案競技表彰 主催：日本建築学会関東支部
11月23日(日)	栃木文化会館 小ホール	写真コンクール表彰 主催：日本建築学会関東支部
11月23日(日)	栃木文化会館 小ホール	絵画コンクール表彰 主催：日本建築学会関東支部

(7) 全国伝統的建造物群保存地区協議会について

平成25年度から協議会へ参加し、全国の伝建地区のある自治体との連携を図り、総会や研修会において共通の課題などの対策を検討した。

実施日	場 所	内 容
5月22日(木) ～24日(土)	福井県若狭町	・総会 ・研修会

第7節 大平教育支所

〔総括概要〕

大平教育支所の主な分掌事務は、生涯学習の振興、公民館の管理運営、社会教育団体の助言指導、芸術文化団体の育成支援、生涯スポーツの普及振興、社会体育施設の管理運営、学校体育施設の開放、及び大平文化会館の施設整備である。

学校教育に関する分掌事務は、教育行政に関する相談、奨学資金及び入学資金申請の受付、児童生徒の転出入の受付、就学援助の受付である。

生涯学習担当においては、個人や仲間と楽しく学びながら自分の考え方や生き方を変えるきっかけをつかむことを支援するため、様々な学習機会を提供した。

また、子どもたちが地域における学習に積極的に参加し、のびのびと個性にあふれ、豊かな心を育むことができるよう努めた。

さらに、地域の教育力向上のために、学校・家庭・地域の連携強化を図りながらふれあいの学習を推進するとともに、青少年リーダーの計画的な養成や青少年への体験活動機会の提供を行いながら、青少年の健全育成に努めた。

スポーツ推進においては、社会体育施設の改修・修繕を行い、利用者の安全確保に努めるとともに、地区体育協会の協力を得てスポーツ教室や大平地区体育祭を開催し、市民ひとり1スポーツの推進を図るとともに生涯スポーツの普及に努めた。

大平文化会館においては、大平文化協会等の団体と協力のもと、地域の伝統文化の継承に努めるとともに、文化祭やふれあいコンサート等を開催し、芸術・文化活動の推進を図った。

また、大平文化会館の舞台吊物装置の改修を行い、利用者の安全に務めた。

生涯学習担当

1 地域教育関係

(1) とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役である地域コーディネーターを配置し、学校支援ボランティアを活用することにより、地域の教育力の向上を目指した。また、学校、家庭及び地域の効果的・効率的な連携・協力を図るため地域教育協議会を開催した。

- ・大平地域教育協議会 2回
- ・地域コーディネーター打合せ会 1回

2 成人教育関係

(1) 成人式関係

実施日	会場	会議名等	出席者数(人)
8月19日(火)	大平公民館	第1回 成人式実行委員会	8
9月27日(土)	大平公民館	第2回 成人式実行委員会	6

11月15日（土）	大平公民館	第3回 成人式実行委員会	8
1月10日（土）	大平文化会館	成人式リハーサル	10
1月11日（日）	大平文化会館	平成27年成人式	219

(2) 公民館講座

事業名	場所	参加者(人)	講師(敬称略)	回数(回)
食卓に手作りパンを！	大平公民館	15	岡 俊恵	5
かぎ針から生まれるアートⅢ	大平公民館	12	黒田 恵理子	5
美を求めて！今からの出発！	大平公民館	12	吉田 真紀ほか	4
安心野菜は額に汗して！	ゆうゆうプラザ北側空き地	20	生澤 渉	6
美文字講座	大平公民館	15	金内千賀子	3
響け心のハーモニー！Ⅰ・Ⅱ	大平文化会館	50	細谷由美子	7
栃木県知り尽くし 我がふるさと栃木県を知り尽くそう！	大平公民館他	30	三橋 純子	4
ハッピーライフ 笑顔生活をめざして！	大平西地区公民館	30	山川一二三ほか	6
江戸三百年の移ろい	大平公民館他	57	飯塚 真史ほか	3
親子でLet's Study！！Ⅱ	大平公民館他	10組	若菜 誠	5
蔵の街美術館探訪	大平公民館他	14	蔵の街美術館職員	2
自分と向き合う健康ヨガ！	大平公民館	30	中村 道子	5
New！ エクササイズ！	大平公民館	20	鈴木 玲子	5
一品を加えて健康料理	大平公民館	20	隅田 栄子	3
心を表す美文字講座	大平公民館	15	金内千賀子	4
かぎ針から生まれるアートⅣ	大平公民館	12	黒田 恵理子	5
プリティライフ いきいき生活をめざして！	大平南地区公民館他	30	熊谷 知子ほか	5
松下村塾吉田松陰とその愛弟子たち	壬生町歴史民俗資料館他	30	壬生町民俗資料館学芸員	2
親子でLet's Study！！Ⅲ	大平公民館他	10組	江田 郁夫	4
ヒップホップダンス入門	大平公民館	20	渡辺 真理	5
ちょっと筋力アップ！	大平公民館	20	福田 陽	5

3 社会教育関係団体育成

子ども会育成会・女性会等の育成各団体の事業計画から実施について助言、援助を行い、各団体の自主的活動に協力するとともに補助金を交付した。

4 青少年教育関係

(1) わくわく野外体験事業

子ども達が学校や学年の違う仲間とともに、昔のくらしや物作りの体験を通して、自然の恵みや人々の知恵を学ぶことにより、生きる力を育むことを目的に、小学校4～6年生を対象におおひら郷土資料館・歴史民俗資料館を会場に日帰りで野外体験を行った。

・実施日 3月21日（土）

・参加者 9人

(2) リーダー研修の実施

同じ地域に住んでいる高校生及び中学生が、その地域を活動の場として有益な奉仕活動を行うことで、自己発見・課題解決能力及び社会的行動力を習得することを目的としたジュニアリーダーを養成するための研修会を実施した。

・実施期間 8月10日（日）～11日（月）

・場 所 とちぎ海浜自然の家

・参加者 76人

(3) 冒険遊び場（ねずみもちパーク）の設置

「自分の責任で自由に遊ぶ」をテーマに、公民館の西側にプレイパークを整備し、様々な活動を行った。

実施日	事業名	参加者(人)
5月24日（土）	第1回ベーゴマ大会 さつまいもの苗を植えよう	35
6月14日（土）	割りばし鉄砲づくり オリジナルトッピングのピザ作り	43
6月28日（土）	第2回ベーゴマ大会 ラベンダースティック作り 巨大シャボン玉	30
7月12日（土）	ウォータースライダー ミニプール ジャンボシャボン玉 おにぎり作り	38
7月26日（土）	ウォータースライダー ミニプール シャボシャボン玉 第3回ベーゴマ大会 ハンゴウでポップコーン作り等	49
8月 9日（土）	ウォータースライダー ミニプール シャボシャボン玉 遊ぼうパン キーマパン作り	33
8月23日（土）	【ねずみもち祭り】ウォータースライダー サバイバルゲーム ジャンボシャボン玉等 流しそうめん カレーライス作り	158
9月27日（土）	ネイチャーゲーム 第4回ベーゴマ大会 手作りおにぎり トン汁作り	32
10月11日（土）	さつまいも掘り、牛乳パックでホットドック作り	38
10月25日（土）	ハロウィン仮装パーティー ジャガバター 焼きマシュマロ作り	43
11月 8日（土）	クラフト虫作り はんごうでポップコーン作り	52
11月22日（土）	産業祭に参加 割り箸鉄砲での的あて クラフト教室	46
12月13日（土）	ねずみのクリスマス会 ラッピングサンドイッチ作り	35
1月10日（土）	お正月遊び ベーゴマ コマまわし 羽根つきたこあげ等	45
1月24日（土）	きりなしオセロ大会	20
2月14日（土）	バレンタインイベント 長ぐつとばし大会	40
2月28日（土）	大なわとび大会	20
3月28日（土）	【春休みイベント】スポーツスタンプラリー	65

(4) 大平少年補導員会活動

少年の非行防止と健全育成を期すため、毎週金曜日、年間45回、延べ119人の少年補導員が街頭補導活動に従事した。また、おおひら桜まつり、なつこい等において特別補導活動を実施した。

(5) 青少年育成市民会議「おおひらっ子ネットワーク」事業

栃木市大平町青年団体連絡会と連携を図り、大平地域の中学生・高校生を対象として、お笑い&夢トークライブ「かっこいい大人になるためには？」と題し、元アスリートやお笑い芸人を招き、自己の目標や夢を叶えるための体験談によるトークライブを実施し、心身の健全育成に努めた。

- ・実施期間 11月30日（日）
- ・場 所 大平公民館
- ・参加者 100人

5 公民館関係

公民館別使用状況

施設名	使用件数（件）	使用人数（人）	使用料（円）
大平公民館	1,362	26,619	517,275
大平西地区公民館	338	3,469	117,250
大平南地区公民館	289	3,687	145,075
大平東地区公民館	198	2,667	103,100
計	2,187	36,442	882,700

6 スポーツ振興関係

(1) 社会体育施設

ア 施設の種類の

施設名	建設年	面積（㎡）		備考
		敷地	建物	
大平体育館	昭和49年	7,180.04	1,779.46	鉄筋コンクリート造 ※敷地は公民館等含む
大平南体育館	昭和59年	7,300.14	1,162.31	鉄筋コンクリート造
大平武道館	昭和55年	1,698.97	842.00	鉄筋造（平成元年増築）
大平運動公園野球場	平成7年	40,000.00	285.05	鉄筋コンクリート造
大平運動公園多目的運動広場	平成9年	48,000.00		
大平運動公園第2多目的運動広場	平成16年	8,600.00		
大平運動公園テニスコート	平成10年	7,000.00		

イ 利用状況

(単位:人)

施設名 月	大平体育館	大平南体育館	大平武道館	野球場 大平運動公園	多目的運動広場	大平運動公園	第2多目的運動広場	大平運動公園	テニスコート 大平運動公園	合計
4月	1,260	611	7	586	340	479	1,726	5,009		
5月	1,178	1,903	390	519	812	425	2,376	7,603		
6月	876	1,770	447	115	83	50	2,155	5,496		
7月	910	2,094	416	12,422	520	24,100	2,174	42,636		
8月	890	2,086	374	11,221	755	50	2,937	18,313		
9月	1,178	4,867	312	418	843	50	2,808	10,476		
10月	1,174	1,021	436	176	3,851	2,164	2,473	11,295		
11月	845	2,093	421	8,158	150	490	2,220	14,377		
12月	1,059	770	511	115	100	450	3,021	6,026		
1月	951	1,182	480	84	-	500	1,804	5,001		
2月	1,036	596	481	132	-	360	2,722	5,327		
3月	173	978	519	303	47	-	3,182	5,202		
合計	11,530	19,971	4,794	34,249	7,501	29,118	29,598	136,761		
平均	961	1,664	400	2,854	625	2,427	2,467	11,397		

(2) 学校開放施設関係

ア 利用状況

(単位:人)

学校名 月	大平東小	大平南小	大平西小	大平中央小	大平中	大平南中	合計
4月	191	30	15	108	375	380	1,099
5月	245	30	15	240	419	395	1,344
6月	261	40	103	287	396	420	1,507
7月	341	-	109	298	441	366	1,555
8月	345	-	72	290	427	389	1,523
9月	357	-	142	324	442	388	1,653
10月	502	220	160	315	382	321	1,900
11月	446	220	125	265	450	402	1,908
12月	287	170	125	120	279	287	1,268
1月	86	112	60	220	312	-	790
2月	104	144	36	260	299	-	843
3月	-	-	-	130	294	-	424
合計	3,165	966	962	2,857	4,516	3,348	15,814
平均	264	81	80	238	376	279	1,318

(3) 大平地区体育祭

「市民ひとり1スポーツ」の推進とともに、市民の健康の増進と体力の増強を図り、心身ともに健やかで明るい家庭を築くことを目的に開催した。

- ・実施日 10月12日（日）
- ・参加者 2,800人
- ・会場 大平運動公園 多目的運動広場
- ・競技種目 ①ザ・障害物リレー
②花咲け三色すみれ
③パスして集中！メディシンボールⅡ
④大平地区記録挑戦
⑤大平ダービー
⑥じゃんけん☆ボーリング
⑦綱引き
⑧○・×クイズ！
⑨目指せ！ホールインワン
⑩ゲッター・ムカデⅡ
⑪少年少女混合リレー
⑫一般男女混合リレー

(4) 生涯スポーツ推進事業

ア 年間各種教室

専門部実施教室	開催曜日	会場	参加者(人)	備考
剣道教室	月・水・金・日	大平武道館	1,062	日曜日は第1・3
柔道教室	月・水・金・土	大平武道館	3,363	土曜日は第2・4
空手教室	火・木・日	大平武道館	1,683	
弓道教室	火・木・土・日	大平武道館	1,020	火・木・日曜日は昼の部、土曜日は昼・夜の部
サッカー教室	水・土・日	大平運動公園	4,284	水曜日は夜の部、土・日曜日は昼の部
ソフトテニス教室	火・木・金	大平体育館	612	火・木曜日は昼の部、金曜日は夜の部
卓球教室	水	大平体育館	765	
バドミントン教室	木・土	大平体育館	612	
ウエイトリフティング教室	月～土	大平運動公園	612	

イ 期間限定各種教室（寒さに負けない体力づくり）

専門部実施教室	開催日	時間	会場	参加者(人)	
卓球教室	2月4日、11日、18日、25日、 3月4日、11日 各日(水)	午後7時30分 ～9時	大平体育館	138	
バドミントン教室	1月31日、2月7日、14日、21日、 28日、3月7日 各日(土)	午後7時30分 ～9時	大平体育館	60	
ソフト テニス	成人	1月30日、2月6日、13日、20日、 27日、3月6日 各日(金)	午後7時30分 ～9時	大平体育館	36
	小学生	1月31日、2月7日、14日、21日、 28日、3月7日 各日(土)	午前10時 ～正午	大平運動公園	24
テニス教室	2月1日、8日、15日、22日、	午後1時	大平運動公園	60	

	3月1日、8日 各日（日）	～3時		
--	---------------	-----	--	--

(5) 大平地区体育協会事業

ア 総合大会

行 事 名	開 催 日	会 場	参加者（人）
第57回大平地区体育祭	10月12日（日）	大平運動公園	2,800
第33回大平地区マラソン大会	11月16日（日）	大平運動公園	509

7 文化会館関係

(1) 文化振興関係

ア 栃木市大平文化祭

広く文化への意識高揚と、市民の文化・芸能活動への参加意欲を高めるとともに、生涯学習の成果を発表し、参加者相互の交流発展に貢献することを目的に、各種文化団体の作品展示、芸能発表、菊花展等を開催した。

- ・実施期間 11月1日（土）～11月9日（日）（各週末の土・日曜日開催）
- ・会 場 大平公民館、大平文化会館、大平体育館ほか
- ・運 営 栃木市大平文化協会「文化祭実行委員会」
- ・参加者 約3,800人

イ ふれあいコンサート

舞台鑑賞を通じて、市民文化の発展に寄与し、文化芸能団体相互の親睦融和を図る目的で「畠山みどり」公演を開催した。

- ・実施日 11月28日（金）
- ・会 場 大平文化会館
- ・運 営 栃木市大平文化協会
- ・参加者 430人

(2) 文化施設関係

ア 大平文化会館施設整備

施設の管理及び事業の実施に当たり、利用者が安全で安心した管理運営ができるよう、舞台吊物装置電気制御部改修工事を実施した。

- ・工事費 12,580,000円

第8節 藤岡教育支所

〔総括概要〕

藤岡教育支所は1担当2チームの体制で、地域における生涯学習の拠点として、社会教育施設である公民館及び体育館の管理運営を行い、地域の実情に応じた学習の機会を提供し、教育、文化、スポーツ等の活動推進に努めた。

藤岡公民館チームでは、生きがいに満ちた生涯学習の実現に向けて、住民のニーズを捉えた各種講座等を実施し、市民の学習活動への意欲向上を図った。また、渡良瀬遊水地来訪者に対してのボランティア養成を目的とした「渡良瀬遊水地ボランティア養成講座・初級編」及び初級講座修了者を対象にした「中級編」を実施した。さらに、学校、家庭、地域の連携を強化しながら、成人教育及び青少年教育に関する事業を実施した。安全な環境づくりに取り組み、活動の充実を図った。

スポーツ振興チームでは、市民向けのアンケート調査の中でウォーキングへの要望が非常に高かった結果を受け、日光戦場ヶ原への市民ハイキング、スポーツ推進委員の協力による渡良瀬遊水地、三轟山でのウォーキング事業やスポーツ広場を6月と11月に、ノルディックウォーキング事業を10月に実施した。輪投げの出前講座を7月に実施した。また、ラムサール条約登録湿地の渡良瀬遊水地を利用（ワイズユース）する為に、水と親しむ体験学習として9月に地区体育協会と共催で「ウォータースポーツ教室」を実施した。さらに渡良瀬遊水地初心者サイクリング及び乗馬教室を実施した。渡良瀬バルーン教室を12月に、ヨガ教室を2月に実施した。

また、公園施設の管理運営については、藤岡スポーツふれあいセンターの機能充実を図るため、引続き2階に展示スペースを設けた。

生涯学習担当

1 生涯学習推進関係

渡良瀬遊水地ボランティア養成講座（初級編・中級編）

渡良瀬遊水地への来訪者に対応するためのガイド等のボランティア養成を目的とした、初級編全13回の連続講座と、初級講座修了者を対象にしたボランティアガイド実践講座中級編全13回を実施した。

初級編

実施日	内 容	会 場	人数（人）	回数
5月10日（土） ～2月7日（土）	渡良瀬遊水地の植物・昆虫・ 魚類・鳥類・歴史・地理等	体験活動センター わたらせ 他	延べ210	13回

中級編

実施日	内 容	会 場	人数（人）	回数
4月26日（土） ～2月21日（土）	渡良瀬遊水地のボランティア アガイド実践等	体験活動センター わたらせ 他	延べ 215	13 回

2 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役である地域コーディネーターを配置し、学校支援ボランティアの活用により地域の教育力の向上を目指した。また、学校、家庭及び地域の効果的・効率的な連携・協力を図るため、地域教育協議会を組織した。

・藤岡地域教育協議会 2回

3 成人教育関係

成人式（藤岡会場）

実施日	会議名等	会場	出席者数（人）
8月30日（土）	成人式実行委員会	藤岡公民館	8
10月26日（日）	成人式実行委員会	藤岡公民館	9
12月14日（日）	成人式実行委員会	藤岡公民館	6
1月10日（土）	成人式リハーサル	藤岡文化会館	11
1月11日（日）	平成27年栃木市成人式(藤岡会場)	藤岡文化会館	132

4 社会教育関係団体育成

(1) 子ども会育成会の育成

子ども会育成会活動について助言・援助を行い、自主的活動の促進、育成のための協力を行った。

・子ども会育成会事業「こどもフェス」

実施日 12月20日（土）

場 所 藤岡公民館

参加者 親子約 200 人

(2) 栃木市PTA連合会藤岡ブロック研修会

PTA活動及び子ども会育成会活動の充実を図るため、栃木市PTA連合会との共催により講演会を開催した。

実施日 12月6日（土）

内 容 家庭における親と子のかかわり

講師：佐藤秋子先生

國學院大學栃木短期大學講師

参加者 67 人

5 公民館関係

(1) 公民館使用状況

施設名	使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
藤岡公民館	1,576	24,607	326,950
藤岡地区公民館	58	542	19,000
三鴨地区公民館	130	3,048	44,750
部屋地区公民館	166	2,118	34,050
赤麻地区公民館	122	2,246	39,900
計	2,052	32,561	464,650

(2) 成人教育

実施日	講座名等	会場	参加人数(人)	回数
5月21日(水)～ 9月3日(水)	太極拳講座 初級編	藤岡公民館	延べ74	8回
5月23日(金)～ 9月19日(金)	絵手紙講座	藤岡公民館	延べ177	8回
6月10日(火)～ 9月30日(火)	ピラティス講座	藤岡公民館	延べ120	8回
10月8日(水)～ 12月10日(水)	エコクラフト講座	藤岡公民館	延べ109	5回
11月29日(土)～ 12月27日(土)	メンズクッキング講座	藤岡公民館	延べ20	2回
1月17日(土)	しもつかれ講座	藤岡公民館	17	1回
2月14日(土)	フラワーアレンジ講座	藤岡公民館	18	1回

(3) 青少年教育関係

長期休暇を利用し、家庭教育オピニオンリーダーの会どーなつクラブとの共催により、親子スイカわり、クリスマス会等の事業を行った。

実施日	講座名等	会場	参加人数(人)	回数
8月2日(土)	親子スイカわり	渡良瀬運動公園	67	1回
12月6日(土)	クリスマス会	藤岡公民館	66	1回

(4) 文化振興事業関係

広く文化への意識の高揚と、市民の文化・芸能活動への参加意欲を高めるとともに、生涯学習の成果を発表し、参加者相互の交流発展に貢献することを目的とし、栃木市藤岡文化祭を開催した。

また、「体験コーナー」や「みんなの美術館」のコーナーを設置し、一般参加者を募り、芸術・文化活動の裾野の広がりを期待した。

- ・実施期間 11月1日(土)・2日(日)・9日(日)
- ・運営 栃木市藤岡文化団体連絡協議会
- ・参加者 約2,000人

(5) その他

高齢者がより活動的に過ごし、「生きがいのある」健やかな人生を達成するために年間16回の講座を実施した。

実施日	講座名等	会場	参加人数 (人)	回数
7月10日(木)～ 1月29日(木)	高齢者セミナー	藤岡公民館他	延べ 268	16回

6 社会体育施設関係

(1) 施設の種類の

施設名	建設年	面積 (㎡)		備考
		敷地	建物	
藤岡渡良瀬運動公園	昭和55年	283,249		
藤岡総合体育館	昭和61年	29,149	3,334	鉄筋コンクリート造
藤岡弓道場	平成6年	256	236	鉄骨・コンクリートブロック造
三鴨スポーツ広場	平成14年	5,319		

ア 利用状況

(単位:人)

施設名 月	運藤 動岡 公渡 良園 瀬	総藤 合 体 育 館 岡	藤 岡 弓 道 場	三 鴨 ス ポ ー ツ 広 場	合 計
4月	9,645	2,723	105	66	12,539
5月	6,962	2,136	101	66	9,265
6月	4,296	3,229	88	66	7,679
7月	5,799	2,244	72	66	8,181
8月	4,603	1,811	75	66	6,555
9月	5,377	2,694	89	66	8,226
10月	5,060	4,004	143	66	9,273

11月	7,268	2,360	101	66	9,795
12月	3,777	2,270	59	66	6,172
1月	2,895	1,465	68	66	4,494
2月	2,655	302	60	66	3,083
3月	3,895	1,167	81	66	5,209
合計	62,232	26,405	1,042	792	90,471
平均	5,186	2,200	87	66	7,539

(2) 学校開放施設関係

利用状況

(単位：人)

学校名 月	藤岡小	部屋小	赤麻小	三鴨小	藤一中	藤二中	合計
4月	367	248	0	186	685	217	1,703
5月	188	371	26	624	900	257	2,366
6月	227	401	13	471	775	176	2,063
7月	222	590	26	713	1,025	248	2,824
8月	229	482	13	265	848	175	2,012
9月	274	451	26	305	899	236	2,191
10月	182	618	26	384	1,089	163	2,462
11月	1,877	693	77	441	943	211	4,242
12月	313	345	13	231	1,004	120	2,026
1月	288	352	46	332	834	105	1,957
2月	190	464	51	294	976	160	2,135
3月	344	384	0	180	916	215	2,039
合計	4,701	5,399	317	4,426	10,894	2,283	28,020
平均	392	450	26	369	908	190	2,335

(3) 生涯スポーツ推進事業

藤岡地域では、①谷中湖の自然を活用したウォータースポーツ事業、②渡良瀬遊水地や三毳山の自然を活用したウォーキング事業の2つを積極的に実施している。そのほか生涯スポーツ推進事業として、下記の各種スポーツ教室等を開催した。

ア ウォータースポーツ事業

教室名	実施日	会場	受講者数(人)
ウォータースポーツ教室	9月21日(日)	渡良瀬遊水地谷中湖	80
カヌー・カヤック体験教室	5月3日(土)～5日(月)	〃	43
思川カヌーツーリング	5月11日(日)	渡良瀬遊水地思川	9
藤岡小カヌー教室	6月29日(日)	藤岡小プール	延48

	7月27日（日） 8月31日（日）		
谷中湖カヌーツーリング	7月13日（日）	谷中湖	11
谷中湖カヌーツーリング	8月2日（土）	谷中湖	8
栃木第三小カヌー教室	8月10日（日）	栃木第三小プール	34
渡良瀬川カヌーツーリング	10月19日（日）	渡良瀬遊水地	10
思川カヌーツーリング	11月16日（日）	渡良瀬遊水地思川	9

イ ウォーキング事業

教室名	実施日	会場	受講者数(人)
渡良瀬遊水地ウォーキング	4月6日（日）	渡良瀬遊水地	27
市民ハイキング	6月8日（日）	日光戦場ヶ原	55
ノルディックウォーキング	10月12日、19日、 各日（日）	渡良瀬運動公園	延べ16
三轟山ウォーキング	10月26日（日）	三轟山	15

ウ 生涯スポーツ推進事業

教室名	実施日	会場	受講者数(人)
スポーツひろば	7月5日、12日、19日、26日 11月8日、15日 各日（土）	藤岡総合体育館	延べ61
輪投げ講座	7月21日（月）	東原公民館	25
渡良瀬遊水地初心者 サイクリング	7月27日、8月3日 各日（日）	渡良瀬遊水地	延べ16
乗馬教室	11月29日（土）、30日（日）、 12月6日（土）	ミカモライディ ングクラブ・渡良 瀬運動公園	延べ31
渡良瀬バルーン教室	12月13日（土）	渡良瀬遊水地・渡 良瀬運動公園	73
ヨーガ教室	2月10日、17日、24日 各日 （火）	藤岡公民館	延べ27

第9節 都賀教育支所

〔総括概要〕

生涯学習担当では、生涯学習社会の実現に向けて、仲間と楽しく学びながら自分の考え方や生き方を変えるきっかけをつかむことを支援するため、様々な学習機会を提供している。

生涯学習社会の構築に向けて、住民の自主的な学習活動を支援する指導者の養成・資質向上や社会教育関係団体・サークル活動の充実を図った。

また、子育て支援の充実及び地域の教育力向上のために、学校、家庭及び地域社会の連携強化を図りながらふれあい学習を推進するとともに、青少年リーダーの計画的な養成や青少年への体験活動機会の提供を行いながら青少年の健全育成に努めた。

適応指導教室（すずかぜ教室）運営事業については、都賀及び西方地域の不登校児童生徒の学校への早期復帰を図るため、児童生徒への適応指導や支援を行うとともに保護者等との教育相談も実施した。

都賀公民館チームでは、市民のニーズに対応した講座を開設し、幅広い世代の受講者があった。また、青少年育成町民会議、文化協会への支援も積極的に行い、青少年健全育成及び文化の振興に努めた。

また、子どもたちの健やかな成長のために「早寝早起き朝ごはん」運動を都賀公民館がコーディネートし、学校と各団体が連携して活動できる「場」の提供を継続して行っていることが特に優れていると認められ、文部科学大臣表彰を都賀公民館が授賞した。

スポーツ振興チームでは、社会体育施設の管理運営、地域運動広場の管理、小中学校体育施設の開放を行い、市民の健康保持増進及びスポーツの普及を図った。

さらに、第5回都賀スポーツ・レクリエーションフェスティバルを開催し、市民が一堂に会し、スポーツを通しての健康づくりや市民の融和と親睦を深めた。また、総合型地域スポーツクラブ“あいあいクラブ都賀”や地区体育協会が実施する事業への支援を行いスポーツの振興を図った。

スポーツ指導者の養成及び派遣については、小学校で実施している課外スポーツ活動に専門的な外部指導者を派遣し、スポーツ活動を通して児童の健全育成、競技力の向上を図った。

都賀教育支所で管理をしていた都賀文化会館の照明調光卓に不具合が生じ、応急対策として代替機による対応をしていたが、今後の利用者へのサービス向上や芸術文化振興関係事業の推進のため、早急に予算措置をし、補修工事を行った。

生涯学習担当

1 生涯学習推進関係

(1) 生涯学習市民参加型事業

都賀地域の豊かな歴史文化、自然及び特産物などの地域資源や人材を生かした生涯学習事業を展開し、地域に関わる人たちが自ら調査、研究、実践を行うことにより、地域の教育力を高めるとともに、地域の活性化を図ることを目的とする。

ア 都賀満喫ウォーキングまつり

・実施日 10月19(日)

・内容 都賀地域(赤津地区)の史跡を巡りながらウォーキングを実施した。

一般コースは7.5km程度のコースで、木の八幡宮「秋の例大祭」で行われた杖術を見学し、ファミリーコースでは、途中で芋掘り体験ができるブースを設けた。

さらに、昼食時には、都賀公民館内に地産地消料理の試食ブースを設け、都賀中生が考えた「地産地消アイデアお菓子」をJAしもつけ女性会とともに開発し、開会式の際に表彰するとともに、試食ブースで披露し、生出宿農産物直売所で販売も行った。

・参加者 一般コース 100名 ファミリーコース(親子)50名 合計 150名

イ 親子クリスマスケーキづくり教室

・実施日 12月6日(土)

・内容 地元の方が講師となって、都賀特産のいちご、栃木市内の洋菓子店のスポンジケーキを使用して、地産地消を生かした親子でのケーキ作りを実施した。

・参加者 親子10家族(23人)

ウ 自然体験教室

・実施日 2月21日(土)

・内容 地元の方を講師として、身の周りの自然に対する関心を高めるため、親子対象とした「あけびのつるを使ったかごづくり」を実施した。

・参加者 35人

エ 伝承料理教室

・実施日 2月22日(日)

・内容 ひな祭りにも使える祭事食の一つとして「飾り寿司」の作り方を、親子で学習した。

・参加者 21人

2 地域教育関係

(1) とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を組織し地域の教育力を高めるため実施した。

・都賀地域教育協議会 2回

(2) 地域学習事業

地域での自主的活動としての生涯学習を推進することにより、地域の教育力の充実を図るため、自治会や学校などで開催する地域学習に対して支援をした。

地域学習事業	対 象
地域学習文化、スポーツレクリエーション大会	8 自治会 (818 人)
自治会公民館子ども育成活動	6 自治会 (551 人)
地域学習講師依頼関係	7 自治会 (490 人)
学校支援ボランティア関係	504 人

(3) 放課後子ども教室事業（地域ふれあい交流事業）

各小学校において、地域住民と児童との交流活動を昼休みに実施し、心のふれあいから児童への心の教育と地域教育力の向上を図った。

実施校	実施期間	実施回数(回)	内 容	参加者数(人)
合戦場小	5月 7日(水) ～11月 12日(水)	12	高齢者との交流活動 (輪投げ)	430
家中小	10月 1日(水) ～12月 3日(水)	6	高齢者との交流活動 (輪投げ・ペタンク)	217
赤津小	10月 3日(金) ～10月 17日(金)	6	高齢者との交流活動 (輪投げ・グラウンドゴルフ)	169

3 成人教育関係

成人式（都賀会場）

実施日	会 場	会議名等	出席者数(人)
8月 31日(日)	都賀公民館	成人式実行委員会	15
9月 7日(日)	栃木市役所	市各実行委員会代表者会議	15
9月 14日(日)	都賀公民館	成人式イベント作成打合せ	5
11月 8日(土)	都賀公民館	成人式イベント作成打合せ	5
12月 20日(土)	都賀公民館	成人式イベント作成打合せ	4
12月 26日(金)	都賀公民館	成人式合同クラス会作成打合せ	4
12月 28日(日)	都賀公民館	成人式イベント作成打合せ	5
1月 9日(金)	都賀文化会館 (ハートホール)	成人式実行委員会 成人式リハーサル	15
1月 10日(土)	都賀公民館	成人式役員打合せ	4
1月 11日(日)	都賀文化会館 (ハートホール)	平成 27 年栃木市成人式	109

4 子育て支援関係

子育て支援として家庭教育の推進を図るため、子育て中の保護者を対象に親学習プログラム等を活用して講座を開催した。

実施日	内容	会場	参加者数
7月30日(水)	親子おりがみ工場見学&親学習	(株)トーヨー 都賀公民館	親子17家族 (40人)
9月24日(水)	就学时健康診断時を活用した 親学習プログラム	合戦場小学校	58人
10月6日(月)	就学时健康診断時を活用した 親学習プログラム	赤津小学校	17人
10月7日(火)	就学时健康診断時を活用した 親学習プログラム	家中小学校	27人
12月6日(土)	クリスマスツリーの飾りつけ作り (親子クリスマスケーキづくりと共催)	都賀公民館	親子10家族 (23人)

5 社会教育関係団体育成

各団体の事業計画から実施について助言等を行い、各団体の自主的活動の促進、育成のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 地区女性会、家庭教育オピニオンリーダー会、都賀町のこどもを育む会、子ども会育成会連絡協議会、ジュニアリーダーズクラブ、青年団

6 公民館関係

(1) 使用状況

施設名	使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
都賀公民館	1,290	20,935	479,925

(2) 成人教育

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
5月13日(火) ～1月21日(水)	ふれあい大学 (高齢者教室)	都賀公民館ほか	延べ360	11回
6月18日(水) ～1月21日(水)	ふれあい大学サークル (カラオケ)	都賀公民館ほか	延べ175	7回
6月18日(水) ～1月21日(水)	ふれあい大学サークル (フォークダンス)	都賀公民館ほか	延べ56	7回

(3) 女性教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
5月13日(火) ～1月21日(水)	女性セミナー	都賀公民館ほか	延べ273	11回
5月29日(木)	女性会視察研修会	那須塩原方面 (アキモトパン工場)	21	女性会主催

6月6日(金) ～1月21日(水)	女性セミナーサークル(コーラス)	都賀公民館ほか	延べ108	6回
8月9日(土)	つが盆踊り大会協力	都賀市民運動場	女性会協力人数 30	
10月5日(日)	都賀スポーツフェスティバル協力	都賀スポーツ公園	女性会協力人数 25	
10月19日(日)	都賀満喫ウォーキング協力	都賀公民館	女性会協力人数 10	
2月28日(土)	福祉ふれあいのつどい協力	都賀文化会館	女性会協力人数 25	
随時	公民館除草作業	都賀公民館	40～50	女性会主催

(4) 青少年教育関係

青少年の健全育成のため、街頭補導活動及び有害図書撤去活動を実施した。また、つが盆踊り大会、とちぎ秋祭りにおいて特別補導活動を実施した。

自然の中で、体験学習を行うことにより、地域の自然を知り自然愛護の心を培い、豊かな人間性を養った。

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
5月6日(火)	タケノコ堀体験	都賀町木地区 圃場	12	都賀町のこどもを育む会主催
5月10日(土)	レクリエーション大会	合戦場小・家中小・ つがの里	約700	子ども会育成会主催
5月24日(土) ～2月7日(土)	子どもふれあい 楽習教室 12回	都賀公民館ほか	延べ333	公民館事業
5月25日(日)	さつまいも苗付け 体験	都賀町家中地区 圃場	12	都賀町のこどもを育む会主催
6月14日(土)	親子ホタルナイト 体験	大柿コミュニテ ィーセンター	27	都賀町のこどもを育む会主催
7月26日(土) ～8月3日(日)	つが子ども会 リーダー研修会	大柿コミュニテ ィーセンター	58	子ども会育成会への委託事業
10月12日(日)	さつまいも堀体験	都賀町赤津地区 圃場	12	都賀町のこどもを育む会主催
12月21日(日)	カルタ大会	西方総合文化体育館	355	子ども会育成会主催
12月24日(水)	サンタの宅配サービス	都賀地域全域	19	ジュニアリーダーズクラブ

(5) 青少年育成市民会議「都賀町のこどもを育む会」事業

都賀地区が一体となって青少年健全運動を推進することを目的に、平成17年3月に設立された「都賀町のこどもを育む会」が、今年で10周年を迎え、その記念事業として、記念式典や、映画鑑賞などを盛り込んだ「夏休みこどもフェスタ」を実施した。

- ・実施期間 8月24日（日）
- ・場 所 都賀文化会館
- ・参加者 延べ1,000人

(6) その他

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
8月9日（土）	つが盆踊り大会	都賀市民運動場	約5,000	

7 文化会館関係

(1) 芸能文化団体関係

市民の自主的で創造的な文化芸術活動の成果の発表を通じて、身近に文化に触れる機会をつくり、文化芸術の振興発展、地域や世代を越えた市民相互の交流とともに活力あるまちづくりを目指して、芸能文化団体の発表を行った。

実施日	事業名	会場	来場者数(人)	備考
10月26日（日） ～11月3日（月）	作品展示 「ギャラリー・ロビー」	都賀文化会館 都賀公民館	体験コーナー参加者数 165	12団体参加 出店者数96人
10月26日（日） ～11月3日（月）	菊花展	都賀文化会館 都賀公民館	150	
10月26日（日）	歌謡部門発表	都賀文化会館	230	15団体参加 120人参加
10月29日（水）	都賀小中学校音楽祭	都賀文化会館	500	4校参加 300人参加
11月1日（土）	音楽部門発表	都賀文化会館	775	5団体参加 300人参加
11月2日（日）	芸能部門発表	都賀文化会館	270	14団体参加 220人参加
11月3日（月）	交流部門発表	都賀文化会館	220	11団体参加 150人参加

(2) 文化施設関係

開設当時から約30年以上使用していた照明調光卓の不具合が生じ、部品が製造していないので修理できないため、急遽12月に補正歳出予算要求を行い、平成27年3月に入替工事を行い、施設管理の充実を図った。

- ・工事費 10,249,200円

8 社会体育施設関係

(1) 施設の種類の種類

施設名	建設年	面積（㎡）		備考
		敷地	建物	
都賀市民運動場	平成11年	15,537.06		

都賀体育センター	昭和50年	2,413	999.91	鉄骨平屋、瓦棒葺
つがスポーツ公園 多目的広場	平成11年	48,500	/	
つがスポーツ公園 テニスコート	平成4年	4,017		
都賀南部コミュニティセンター	平成8年	9,064.86	935.11	鉄骨造
木コミュニティセンター	平成5年	7,677.31	821.4	鉄骨造
大柿コミュニティセンター	昭和63年	4,013	517.63	鉄骨造

(2) 利用状況

(単位:人)

施設名 月	都賀市民運動場	都賀体育センター	つがスポーツ公園 多目的広場	つがスポーツ公園 テニスコート	都賀南部コミュニティセンター	木コミュニティセンター	大柿コミュニティセンター	合計
4月	1,993	1,240	866	1,153	3,532	1,669	516	10,969
5月	1,262	1,368	1,171	638	988	1,153	248	6,828
6月	2,090	1,352	1,321	1,275	1,725	1,783	618	10,164
7月	1,253	919	809	1,579	2,323	2,263	236	9,382
8月	1,316	1,116	1,370	1,000	2,777	1,353	480	9,412
9月	2,596	1,212	1,580	1,173	2,272	1,049	534	10,416
10月	1,724	1,370	1,134	1,093	2,257	1,147	401	9,126
11月	2,016	1,220	1,476	891	1,847	1,045	309	8,804
12月	1,214	1,107	567	508	1,525	681	227	5,829
1月	1,397	1,200	260	861	2,307	1,025	377	7,427
2月	1,003	1,842	989	1,090	1,927	976	135	7,962
3月	2,096	366	44	866	2,422	1,229	232	7,255
合計	19,960	14,312	11,587	12,127	25,902	15,373	4,313	103,574
平均	1,663	1,193	966	1,010	2,159	1,281	359	8,631

9 学校開放施設関係

利用状況

(単位:人)

学校名 月	合戦場小	家中小	赤津小	都賀中	合計
4月	875	623	1,140	732	3,370
5月	1,762	380	1,078	602	3,822
6月	1,689	599	1,033	689	4,010
7月	1,334	395	346	750	2,825

8月	984	51	370	655	2,060
9月	780	440	620	599	2,439
10月	923	200	520	720	2,363
11月	868	-	750	640	2,258
12月	1,063	-	40	620	1,723
1月	709	-	80	655	1,444
2月	670	-	420	616	1,706
3月	1,303	-	610	724	2,637
合計	12,960	2,688	7,007	8,002	30,657
平均	1,080	224	584	667	2,555

10 第5回都賀スポーツ・レクリエーションフェスティバル

新種目を加え全自治会が参加し、スポーツを通して健康づくり、地域全体の融和と親睦を深め健康で明るい住みよい地域づくりに寄与しその連帯感を養うことを目的に実施した。

- ・実施日 10月5日（日）
- ・会場 つがスポーツ公園
- ・競技種目
 - ①ぶっ玉げた！！
 - ②10時のおやつ
 - ③綱引き
 - ④ハコ、はこべ〜ル？
 - ⑤縄跳び競争
 - ⑥子ども綱引（雨天中止）
 - ⑦今昔玉手カゴ（雨天中止）
 - ⑧大玉RUNNER（予選）（雨天中止）
 - ⑨大玉RUNNER（決勝）（雨天中止）
- ・体験種目
 - ①ターゲットバードゴルフ
 - ②カヌー（中止）
 - ③テニス（中止）
 - ④グラウンドゴルフ（中止）
- ・参加人数 1,441人（延べ人数）

11 生涯スポーツ推進事業

(1) 年間各種教室

専門部実施教室	開催日	会場	備考
剣道教室	水・土	都賀中学校 清心館	毎週実施
柔道教室	火・木・金	大柿コミュニティセンター	毎週実施
空手教室	月・木	木コミュニティセンター	毎週実施

健康ダイエット教室	土	西方総合文化体育館	毎週実施
-----------	---	-----------	------

(2) 親子スポーツ教室

実施教室	開催日	会場	備考
親子スキー教室	1月6日(火)	ハンターマウンテンスキー場	

(3) 総合型地域スポーツクラブ主催教室

実施教室	開催日	時間	会場
カヌー体験教室	4月～7月の土・日	午前10時～午後2時	つがの里
バランスボール教室	毎週金曜日	午後8時～9時	木コミュニティセンター
ジュニアバスケ教室	毎週火曜日	午後5時30分～7時	都賀南部コミュニティセンター
ダイエット教室	毎週土曜日	午後7時30分～8時45分	西方総合文化体育館

第10節 西方教育支所

〔総括概要〕

西方教育支所生涯学習担当は、3 チーム体制により、ふるさとの風土で育む人づくり・まちづくりを目指し、各種事務事業を実施した。

西方公民館チームにおいては、生涯学習の理念に基づき、住民の心豊かな生きがいをづくりのため、地域住民のニーズや社会の要請に対応した学習機会を提供することを目的に「おとなの学校」、「女性セミナー」、「ワクワク親子塾」など、多種多様の講座を開催した。

また、心のふれあう人間関係づくりとして、文化協会西方支部を中心に、西方南部地区コミュニティ推進協議会文化部や、公民館講座受講者並びに西方地内小中学校等による「西方文化祭」の開催、青少年育成を推進する市民会議のにしかた子どもネットワークや各種団体等による「にしかた子ども夏まつり」を開催するなどのほか、各社会教育団体等が自主的、主体的に実施する活動を積極的に支援し、文化をとおして人・地域の交流を図った。

また、地域住民と小中学校の交流を深め地域全体の活性化を図るための、とちぎ未来アシストネット事業を推進するとともに、「にしかたアシストネットだより」を発行し、PRをすることにより、より多くの方の理解を求めることに努め、各学校におけるアシストネット事業の充実を図った。

スポーツ振興チームにおいては、利用者の安全、安心の確保を重視し、社会体育施設の維持管理を行い、南グラウンドに水道施設を設置し、利用者の環境改善に努めた。

また、小学生を対象とした「バスケットボール教室」、高齢者向けの「健康教室（びんびん体操）」や広範囲の年齢層が参加出来る「ハイキング教室」、「テニス教室」、「健康教室（ウォーキング）」などの開催や、地域住民の交流と住民スポーツの振興ということで「西方地域体育祭」を開催するなど、軽スポーツへの関心を広め、住民の健康保持増進並びに市民ひとり1スポーツの推進を図った。

さらに、スポーツ推進委員会や体育協会が実施する事業への支援を行いスポーツの振興を図った。

認定西方なかよしこども園チームにおいては、幼保連携型の認定こども園の特徴を活かした園児の教育・指導に努めた。

生涯学習担当

1 生涯学習推進関係

(1) 生涯学習公開事業

全講座受講生及び幅広い市民の方々に参加を募り、公開講座を通して地域・世代間交流を深めるとともに、地域に根ざした生涯学習を行った。

ア ふるさと探訪会

- ・実施日 12月7日(日)
- ・内 容 真名子地区には「八水」と言われるように数多くの湧泉があり、故郷についての興味関心理解を深めるとともに地域の絆づくりを推進する。
講 師 栃木市文化マイスター 中村良一氏 狐塚紀和子氏

- ・参加者 16人

イ 生涯学習のつどい

- ・実施日 2月21日(土)
- ・内 容 地域の生涯学習拠点施設である西方公民館において活動する社会教育団体・講座受講生等が一堂に集い、生涯学習でいきいきと自分自身を輝かせ、夢を実現している事例を見聞きした。
「思いっ切り笑って元気いっぱい栃木おもしろ昔語り」

出演者 さとうもと子

- ・参加者 103人

2 地域教育関係

(1) とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を組織し地域の教育力を高めるため実施した。

- ・地域教育協議会の開催：2回実施
- ・各学校・地域コーディネーターとの打ち合わせ会：3回実施
- ・にしかたアシストネットだよりの発刊：2回実施

3 成人教育関係

成人式(西方会場)

実施日	会場	会議名等	出席者数(人)
9月7日(日)	栃木市役所	成人式実行委員会(市全体)	2
8月30日(土)・11月22日(土)	西方公民館	成人式実行委員会(西方地域)式典及びイベント企画打合せ	(各回)5
1月10日(土)	西方総合文化体育館	会場準備 成人式リハーサル	7
1月11日(日)	西方総合文化体育館	平成27年栃木市成人式(西方会場)	54

4 子育て支援関係

小学校の就学時健康診断時に小学校新入学の保護者を対象に親学習プログラム指導者である「親学習の会にしかた」を活用して実施した。

実施日	内 容	場 所	出席者数(人)
10月17日(金)	親学習プログラム 「入学前に気になること・・・。」 (西方小・真名子小合同)	西方小学校	41

5 社会教育関係団体育成

各団体の事業計画から実施について助言等を行い、団体の自主的活動の促進、育成のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 地域婦人会、家庭教育オピニオンリーダー会、親学習プログラムの会、子ども会育成会連絡協議会、文化協会

6 公民館関係

(1) 使用状況

施設名	使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
西方公民館	558	8,247	105,325

(2) 成人教育

実施日	事業名	場所	参加人数(人)	回数(回)
6月11日(水)～12月17日(水)	おとなの学校	西方公民館ほか	延べ78	7
6月11日(水)～11月11日(火)	ぶらっと栃木楽習講座	西方公民館ほか	〃134	7
9月9日(火)～11月18日(火)	パソコン教室	西方公民館	〃119	10

(3) 女性教育関係

実施日	事業名	場所	参加人数(人)	回数(回)
6月11日(水)～1月17日(土)	女性セミナー	西方公民館ほか	延べ188	9

(4) 青少年教育関係

実施日	事業名	場所	参加人数(人)	回数(回)
5月18日(日)～1月24日(土)	ワクワク親子塾	西方公民館ほか	延べ123	5

(5) その他

実施日	事業名	場所	参加人数(人)
8月23日(土)	にしかた子ども夏まつり	西方総合文化体育館	約2,000
11月8日(土)・9日(日)	西方文化祭	西方総合文化体育館	約1,000

7 社会体育施設

(1) 施設の種類

施設名	建設年	面積 (㎡)		備考
		敷地	建物	
西方総合文化体育館	平成15年	13,374.52	3,868.65	鉄骨造2階
西方総合公園運動場	昭和59年	20,068	183.53	鉄骨造1階
西方北グラウンド	平成6年	14,878		
西方南グラウンド	昭和58年	11,250		
西方桜グラウンド	昭和40年	8,636		

真名子運動広場	平成1年	11,700	
---------	------	--------	--

(2) 利用状況

(単位:人)

施設名 月	西方総合文化体育館	西方総合公園運動場	西方北グラウンド	西方南グラウンド	西方桜グラウンド	真名子運動広場	合計
	4月	1,445	511	470	135	370	114
5月	1,536	1,199	575	135	448	117	4,010
6月	1,992	844	710	117	370	160	4,193
7月	2,682	1,617	641	155	400	180	5,675
8月	1,503	1,275	810	140	48	104	3,880
9月	3,270	722	784	155	308	120	5,359
10月	9,904	714	752	155	442	120	12,087
11月	8,689	745	716	120	330	120	10,720
12月	18,136	684	370	152	328	120	19,790
1月	12,334	264	400	168	400	105	13,671
2月	3,606	142	318	174	280	120	4,640
3月	2,352	327	564	198	150	167	3,758
合計	67,449	9,044	7,110	1,804	3,874	1,547	90,828
平均	5,620	753	592	150	322	128	7,569

8 学校開放施設関係

利用状況

(単位:人)

学校名 月	西方小	真名子小	西方中	合計
4月	480	80	173	733
5月	900	20	168	1,088
6月	752	170	236	1,158
7月	380	225	184	789
8月	871	12	91	974
9月	806	25	232	1,063
10月	595	379	160	1,134
11月	640	210	218	1,068
12月	944	170	248	1,362
1月	735	150	139	1,024

2月	700	270	256	1,226
3月	426	120	293	839
合計	8,229	1,831	2,398	12,458
平均	685	152	199	1,038

9 第3回西方地域体育祭

西方地域の住民が一同に集い、スポーツを通して「健康づくり」、「仲間づくり」、「地域づくり」に寄与し、地域の活性化を図ることを目的に実施した。

- ・実施日 10月12日(日)
- ・会場 西方中学校校庭
- ・競技種目
 - ①「モーニングサービス」
 - ②「力を合わせて(大玉リレー)」
 - ③「逃走中」「あなたと聖火ランナー」
 - ④「〇×クイズ」
 - ⑤「なかよし電車」
 - ⑥「ウェブボール」
 - ⑦「右か?左か?運命の分かれ道」
 - ⑧「みんなでファイト(玉入れ)」
 - ⑨「今日のお弁当なあに」
 - ⑩「スポーツ少年団リレー」
 - ⑪「大縄大会」
 - ⑫「血圧測定」
 - ⑬「綱引き」
 - ⑭「大字対抗リレー」
- ・参加人数 1,500人

10 生涯スポーツ推進事業

(1) 各種教室

事業名	実施日	会場	備考
健康教室(ぴんぴん体操)	月2回木曜日24回	西方総合文化体育館	335人(延べ)
ハイキング教室	6月1日(日)	日光市 東照宮周辺	39人
ミニバスケットボール教室	7月5日(土) 12月27日(土)	西方総合文化体育館	81人
テニス教室	10月18日(土)～ 11月22日(土) 5回	西方総合公園テニスコート	39人(延べ)
健康教室(ウォーキング)	1月15日(木)～3 月26日(木)11回	西方総合文化体育館	335人(延べ)

(2) スポーツ大会開催

事業名	実施日	会 場	備 考
平成26年度桜まつり近隣市町中学校親善野球大会	4月5日(土)・12日(土)	西方総合公園 北グラウンド	16校参加

11 幼稚園就園奨励費補助金交付事業

西方幼稚園に就園する3歳児、4歳児及び5歳児の保護者を対象に経済的負担軽減を目的として保育料の減免措置を行った。

(1) 国庫補助事業交付額

- ・ 交付人数 1人
- ・ 交付金額 37,000円

(2) 市単独幼稚園第三子以降保育料減免事業

- ・ 交付人数 1人
- ・ 交付金額 216,000円

12 幼稚園

(1) 幼稚園入園状況

年齢別園児数 (単位：人)

年齢	3歳	4歳	5歳	計
人数	18	21	17	56

(2) 保健管理

ア 健康診断の実施状況

区 分	受診者数(人)	実 施 日	要精検者数(人)
健康診断	53	5月13日(火)	-
眼科検診	56	6月 5日(木)	-
歯科検診	53	5月13日(火)	-

イ 検便等の実施状況

区 分	受診者数(人)	実 施 日	要精検者数(人)
寄生虫卵	56	5月29日(木)	-
検尿検査	52	5月29日(木)	-

ウ 年間行事実施状況

実 施 日	主 な 行 事
4月 8日(火)	入園式・保護者会総会
5月16日(金)	親子遠足
6月 6日(金)	保育参観
6月26日(木)	プール開き
7月19日(土)	夏まつり

10月 4日(土)	運動会
10月21日(火)	いもほり
10月28日(火)	保育参観・食育講演会
12月 4日(木)	なかよし発表会（長時間児保護者見学日）
12月 5日(金)	なかよし発表会（短時間保護者見学日）
12月19日(金)	クリスマス会及び高齢者とのふれあい会
2月12日(木)	入園説明会
2月20日(金)	年長児お別れ遠足
3月20日(金)	卒園式

※ その他、毎月誕生児の誕生会を催した。

(3) 特別支援児保育の状況

- ・特別支援児入園数 1人

(4) 防災対策状況

- ・設備、遊具等の整備点検（8月実施）
- ・避難訓練（年12回実施）
- ・安全のための実施訓練（年2回実施）

(5) 給食実施状況

ア 予定献立の作成

献立は、栄養士が原案を作成して、毎月の調理員会議にて決定した。

イ 給食構成

- ・主食、副食（完全給食）

ウ 1日当たり平均栄養摂取量状況

区 分	カロリー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビ タ ミ ン				食塩相当量 (g)
						A (μ gRE)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	
園児栄養摂取値	411	16.0	13.4	191	1.9	425	0.24	0.33	23	1.7
栄養給与目標値	450	17.0	12.0	210	2.0	160	0.30	0.30	16	—

(6) 特別保育科目設定実施事業

世代間の交流を目的にクリスマス会に地域の高齢者等を招待し、園児とのふれあいを行った。

第11節 岩舟教育支所

〔総括概要〕

岩舟教育支所は3チーム体制により、地域における生涯学習の振興を目的に、施設運営、学習機会の提供を行った。主な内容は、公民館の管理運営、各種講座の開設、生涯スポーツの普及、社会体育施設の管理運営及び岩舟文化会館の管理運営である。

岩舟公民館チームでは、市民のニーズに対応した講座を開設し、幅広い世代の受講者があった。また、青少年育成町民会議、文化協会への支援も積極的に行い、青少年健全育成、文化の振興に努めた。

「いわふねしぐさ」実行委員会では、家庭や地域での教育力向上のために、さまざまな生活マナーの普及を図った。

スポーツ振興チームでは、社会体育施設の管理運営、小中学校体育施設の開放を行い、市民の健康保持増進及び生涯スポーツの普及を図った。

さらに、第22回岩舟地区体育祭を開催し、市民が一堂に会し、スポーツを通しての健康づくりや市民の融和と親睦を深めた。さらに、第36回岩舟健康マラソン大会、第40回岩舟駅伝競走大会を開催し、市内外からの多くの参加者があった。また、総合型地域スポーツクラブ「いわふねスポーツクラブ」や地区体育協会が実施する事業への支援を行い、スポーツの振興を図った。

岩舟文化会館では、芸術文化振興関係事業の推進のため、貸館事業や自主事業（鑑賞型）としてクラシックコンサートを実施し、地域住民の文化享受の機会の拡大を図った。

生涯学習担当

1 生涯学習推進関係

(1) いわふねしぐさ普及事業

江戸しぐさをとおして、昔から受け継がれてきた生活のマナーをいわふねしぐさとして実行委員会を組織して普及に取り組んでいる。これまでに「あいさつしぐさ」や「はきものしぐさ」、「返事のしぐさ」などを学校・地域に紹介し、地域や家庭での教育力を高めることを目的に広く普及している。

- ・月1回会議を開催。
- ・いわふねしぐさについてのちらしを全戸配布。

2 地域教育関係

(1) とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を組織し地域の教育力を高めるため実施した。

- ・岩舟地域教育協議会 2回
- ・岩舟地域アシストネット本部コーディネーター打合せ会 4回

3 成人教育関係

成人式（岩舟会場）

実施日	会場	会議名等	出席者数(人)
8月13日(水)	岩舟公民館	成人式実行委員会	8
9月28日(日)	岩舟公民館	成人式実行委員会	10
11月9日(日)	岩舟公民館	成人式実行委員会	12
12月13日(土)	岩舟公民館	成人式実行委員会	5
1月10日(土)	岩舟文化会館	成人式実行委員会 成人式リハーサル	15
1月11日(日)	岩舟文化会館	平成27年栃木市成人式	22

4 子育て支援関係

子育て支援として家庭教育の推進を図るため、親子を対象とした幼児学級を開催した。

実施日	内容	会場	参加者数
9月12日(金)	人形劇・歌	岩舟公民館	親子20人
9月26日(金)	体を使った遊びと歌	岩舟公民館	親子20人
10月10日(金)	幼児の食について	岩舟公民館	親子14人
10月24日(金)	お絵かき教室	岩舟公民館	親子20人

5 社会教育関係団体育成

各団体の事業計画から実施について助言等を行い、各団体の自主的活動の促進、育成のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 家庭教育学級連絡協議会、家庭教育オピニオンリーダー「かるがも」、岩舟町青少年育成町民会議、ifの会、自治公民館連絡協議会、子ども会育成会連絡協議会、岩舟文化協会、岩舟町郷土芸能団体連絡協議会

6 文化関係

(1) アーティストインレジデンス事業

ア ようこそ先輩課外授業

岩舟出身で活躍されている方々を小中学校に招いて、創作活動や芸術活動の楽しさを伝える授業を行った。平成26年度においては、小説家（関口尚氏 著書：「プリズムの夏」「空をつかむまで」など）、尺八・琵琶演奏家（石田雄士氏、石田さえ

氏 オーケストラ・アジア、遊仙花のメンバー)、シェフ(山ロー旨氏 足利市ポム・ド・テール オーナーシェフ)の方々に授業を行っていただいた。

イ いわふねチャレンジ工房

夏休み期間中に、親子で芸術体験をできる教室を設けた。芸術的な感性を養い、家庭を介した芸術活動の普及を図った。

- ・陶芸、書道、押し花、絵手紙、ヨシ紙作り、時計作り

(2) 岩舟石の資料館管理運営事業

岩舟の歴史的な資源である岩舟石の建造物を石の資料館として保存活用し、岩舟石の歴史や石材業の変遷についての展示を行っている。

7 公民館関係

(1) 使用状況

施設名	使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
岩舟公民館	1,407	15,562	378,910
静和地区公民館	659	7,699	157,725
小野寺地区公民館	46	691	15,100

(2) 成人教育

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
6月9日(月) ~11月21日(金)	寿大学 (高齢者教室)	岩舟公民館ほか	延べ182	15回
6月21日(土) ~9月27日(土)	ゆっくり、のんびり、英・会・話	岩舟公民館	延べ61	7回
7月5日(土) ~9月20日(土)	楽しく学べる「ギター教室」	岩舟公民館	延べ54	6回
7月26日(土) ~12月20日(土)	健康料理教室	静和地区公民館	延べ37	3回
9月10日(水) ~11月26日(水)	各地区の歴史や地域性を知ろう	市内現地	延べ122	5回
9月20日(土)	自分でできるセルフケア	岩舟公民館	9	1回

(3) 青少年教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
7月5日(土)	子どもの体験セミナー「防災キャンプ」	自然と人間の森 おおひら	14組	岩舟町青少年育成町民会議主催
8月23日(土)	夏休み宿題教室	岩舟公民館	4	子ども会育成会主催
11月30日(日)	ウォークラリー大会	静和地区	288	岩舟町青少年育成町民会議主催

12月13日(土)	「正月飾り」づくり	とちぎ花センター	3	子ども会育成会主催
1月24日(土)	「凧、羽子板」づくり	岩舟公民館	3	子ども会育成会主催
3月7日(土)	和菓子づくり	静和地区公民館	30	子ども会育成会主催

8 図書室関係

(1) 施設の利用状況

ア 図書資料

分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術
増加数(点)	142	31	219	195	130	99
総数(点)	698	643	1,723	1,566	1,672	1,130
構成比(%)	2.4	2.2	5.9	5.4	5.8	3.9
分類	産業	芸術	言語	文学	児童	合計
増加数(点)	74	212	5	141	142	1,390
総数(点)	435	1,933	365	8,953	9,935	29,053
構成比(%)	1.5	6.7	1.2	30.8	34.2	100.0

(2) 貸出状況

ア 貸出人数・貸出点数

月	開館日数 (日)	貸出人数		貸出点数	
		貸出人数(人)	一日平均(人)	貸出点数(点)	一日平均(点)
4	23	389	16.9	1,192	51.8
5	23	383	16.7	1,190	51.7
6	22	388	17.6	1,179	53.6
7	26	470	18.1	1,441	55.4
8	23	480	20.9	1,407	61.2
9	22	391	17.8	1,132	51.5
10	27	423	15.7	1,310	48.5
11	26	419	16.1	1,249	48.0
12	21	344	16.4	1,080	51.4
1	23	414	18.0	1,238	53.8
2	23	401	17.4	1,167	50.7
3	26	487	18.7	1,694	65.2
計	285	4,989	17.5	15,279	53.6

イ 分類別貸出点数

(単位：点)

月	合計	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	児童
4	1,161	10	45	69	35	50	71	24	125	3	446	283
5	1,190	21	34	104	32	48	65	22	155	3	444	262
6	1,179	27	26	66	33	53	53	23	98	5	455	340
7	1,441	44	32	66	68	83	67	18	130	9	574	350
8	1,407	46	30	68	59	103	59	19	144	8	518	353
9	1,132	29	25	50	48	53	68	15	137	11	381	315
10	1,310	33	20	86	47	54	67	15	127	4	473	384
11	1,249	35	17	57	52	55	63	18	86	9	484	373
12	1,080	32	25	55	35	55	58	4	79	8	453	276
1	1,238	35	25	66	53	46	71	11	114	8	507	302
2	1,167	34	22	82	31	40	46	20	119	11	490	272
3	1,672	52	28	99	60	76	93	25	161	6	685	387
計	15,226	398	329	868	553	716	781	214	1,475	85	5,910	3,897

9 社会体育施設関係

(1) 施設の種類の種類

施設名	建設年	面積 (㎡)		備考
		敷地	建物	
岩舟総合運動場	—	14,126	—	
・野球場	昭和53年	6,137	—	夜間照明6基
・ソフトボール場	昭和53年	6,000	—	
・テニスコート	昭和61年	1,989	—	3面
岩舟体育館	昭和45年	781	585.0	S造 平屋

(2) 利用状況

(単位：人)

施設名 月	野球場	ソフトボール場	テニスコート	体育館	合計
4月	250	254	42	661	1,207
5月	326	351	38	1,401	2,116
6月	192	135	87	1,554	1,968
7月	533	513	62	1,613	2,721
8月	112	66	76	1,201	1,455

9月	356	329	145	1,573	2,403
10月	484	527	44	1,478	2,533
11月	223	275	72	1,554	2,124
12月	151	208	24	1,352	1,735
1月	141	72	58	1,061	1,332
2月	178	236	164	1,373	1,951
3月	411	330	65	1,539	2,345
合計	3,357	3,296	877	16,360	23,890
平均	280	275	73	1,363	1,991

10 学校開放施設関係

(1) 利用状況

(単位：人)

学校名 月	岩舟小	静和小	小野寺 北小	小野寺 南小	岩舟中	合計
4月	573	739	395	19	1,457	3,183
5月	828	1,250	590	76	1,422	4,166
6月	917	1,350	500	76	1,504	4,347
7月	660	1,227	420	208	1,248	3,763
8月	650	1,059	346	133	1,586	3,774
9月	677	1,057	293	95	1,345	3,467
10月	661	1,115	455	95	1,468	3,794
11月	683	1,027	436	95	1,300	3,541
12月	754	813	276	95	1,161	3,099
1月	720	930	296	114	1,320	3,380
2月	724	930	325	95	1,407	3,481
3月	505	887	325	60	1,353	3,130
合計	8,352	12,384	4,657	1,161	16,571	43,125
平均	696	1,032	388	97	1,381	3,594

11 岩舟地区体育祭

スポーツ人口の拡大と生涯スポーツの振興を図るとともに、市民の交流を通して、明るく健全な市民の生活に寄与することを目的に実施した。

また、多くの種目を設けたことにより、誰もが気軽に参加できるように配慮した。

- ・実施日 10月12日（日）
- ・会場 岩舟総合運動公園
- ・競技種目 ①50m走
②100m走
③ボール送り競走
④長縄跳び競走

- ⑤スプーンリレー
- ⑥片足百足競走
- ⑦〇×クイズ
- ⑧じゃんけんボーリング
- ⑨1,500m走
- ⑩太極拳演武・HIP HOPダンス（総合型地域スポーツクラブ）
- ⑪ふれあい玉入れ
- ⑫綱引き
- ⑬小学生リレー
- ⑬支部対抗リレー

・参加人数 1,400人（延べ人数）

12 生涯スポーツ推進事業

(1) 栃木市及び地区体育協会主催事業

総合大会

実施教室	開催期日	会場	参加人数（人）
第22回岩舟地区体育祭	10月12日（日）	岩舟総合運動公園	1,400名参加
第36回岩舟健康マラソン大会	10月19日（日）	岩舟総合運動公園	68名参加
第40回岩舟駅伝競走大会	3月1日（日）	岩舟総合運動公園	560名参加

(2) 総合型地域スポーツクラブ主催教室

ア レギュラープログラム

実施教室	開催日	時間	会場
月曜卓球	毎週月曜日	午後1時～午後4時	岩舟体育館
火曜卓球	毎週火曜日	午後1時～午後4時	岩舟体育館
太極拳（昼）	毎週火曜日	午前10時～正午	岩舟体育館
ヒップホップダンス	毎週水曜日	午後6時～午後7時	岩舟体育館 外
元気アップ骨盤体操	毎週水曜日	午後7時～午後8時15分	遊楽々館
太極拳（夜）	毎週水曜日	午後7時15分～午後8時45分	遊楽々館
ヨガ（昼）	毎週水曜日	午前10時～午前11時	岩舟公民館
バドミントン	毎週木曜日	午後7時30分～午後8時45分	岩舟中体育館
ラージボール卓球	毎週金曜日	午後1時30分～午後4時	岩舟体育館
ペルビックストレッチ	毎週金曜日	午後7時30分～午後8時30分	遊楽々館
ミニバスケットボール	毎週土曜日	午後6時30分～午後8時	岩舟小体育館

イ シーズンプログラム

実施教室	開催日	会場
硬式テニス教室	5月25日、6月1日、8日、 15日、11月2日、9日、16日、 23日 各日曜日	岩舟総合運動場
ミニサッカー教室	5月10日（土）、18日（日）、 24日（土）、31日（土）	岩舟総合運動場
すくすく水泳教室	5月～6月、9月～10月	県立温水プール館
うきうきカヌー教室	7月12日（土）	岩舟小プール
のびのびかけっこ塾	9月6日（土）	岩舟総合運動場
いきいきハイキング	6月5日（木）、10月30日（木）	戦場ヶ原、小野寺地区
ボランティア清掃	10月11日（土）、2月28日 （土）	遊楽々館周辺
ヨガ教室（夜）	7月～3月	静和地区公民館
きらきらパティシエ 塾	10月26日（日）、12月23日 （火・祝）、2月11日（水・ 祝）	遊楽々館
折り紙教室	7月18日（金）	岩舟公民館

13 岩舟文化会館関係

(1) 管理運営事業

音楽ホールとしての特性を活かしながら、施設の理念や使命の実現に基づき、利用者ニーズにあった業務を手掛けるとともに、質の高い住民サービス、管理運営の効率化など施設利用の活性化を図った。

【貸館事業】

(単位：人)

月	大ホール	小ホール	計
4月	2,120	730	2,850
5月	200	620	820
6月	1,350	585	1,935
7月	600	280	880
8月	150	120	270
9月	870	175	1,045
10月	1,635	420	2,055
11月	3,093	495	3,588
12月	480	335	815
1月	1,945	250	2,195
2月	1,763	432	2,195
3月	1,780	585	2,365
年間合計	15,986	5,027	21,013

(2) 自主事業

文化情報の発信拠点、文化活動の拠点としての役割を認識し、鑑賞型事業を展開し住民の芸術・文化の振興を図った。

会場：岩舟文化会館 大ホール

日 時	公演名	入場者数（人）
10月11日（土）午後3時～	森麻季ソプラノリサイタル	470
11月22日（土）午後3時～	姜建華 二胡コンサート	262
3月7日（土）午後3時～	TSUKEMEN LIVE	545

第 1 7 章 選挙管理委員会事務局

〔総括概要〕

選挙管理委員会事務局の主な分掌事務は、選挙管理委員会の会議に関する事、各種選挙の執行管理、直接請求及び選挙の啓発に関する事である。

選挙は、国民が政治に参加する最も基本的な機会であって、積極的な投票への参加は、民主主義の発展のために欠かすことのできないものである。また、明るく適正な選挙の推進については、国民一人一人が政治の基本となる選挙に関心を持ち、有権者としての自覚を持つことが必要である。

この趣旨を踏まえ、小・中・高等学校の児童生徒を対象に明るい選挙啓発ポスターの募集・入選作品展を行い、また、新有権者に対し選挙啓発資料を配付する等、選挙の常時啓発を推進した。

本年度は市長及び市議会議員選挙、衆議院議員総選挙及び国民審査、寺尾財産区議会議員選挙、東部土地改良区総代選挙をそれぞれ執行した。

選挙担当

1 選挙管理委員会の状況

(1) 委員及び補充員

職名	氏名	就任年月日
委員長	片柳 実	平成26年6月4日
職務代理者	佐山 潔	〃
委員	仲田 待子	〃
〃	小島 嘉子	〃
補充員	中田 芳宏	平成22年6月4日
〃	熊倉 通也	〃
〃	川島 文雄	〃
〃	飯島 茂雄	〃

(2) 委員会開催状況

開催日	種別	付議件数（件）				開催場所
		議案	報告	選挙	指定	
4月12日(土)	選挙時	34	2	-	-	市役所 401 会議室
4月13日(日)	選挙時	4	-	-	-	市役所 401 会議室
4月17日(木)	選挙時	3	-	-	-	市役所 401 会議室
4月20日(日)	選挙時	2	-	-	-	栃木市総合体育館
5月2日(金)	定例	3	-	-	-	市役所 401 会議室
6月2日(月)	定時	3	-	-	-	市役所 401 会議室
6月4日(水)	臨時	-	-	1	1	市役所 401 会議室

7月2日(水)	定例	1	1	-	-	市役所 401 会議室
8月5日(火)	定例	4	-	-	-	市役所 401 会議室
9月2日(火)	定時	5	-	-	-	市役所 401 会議室
10月2日(木)	定例	3	-	-	-	市役所 401 会議室
11月24日(月)	選挙時	16	1	-	-	市役所 401 会議室
12月1日(月)	選挙時	24	-	-	-	市役所 401 会議室
12月2日(火)	定時	3	-	-	-	市役所 401 会議室
12月2日(火)	選挙時	1	-	-	-	市役所 401 会議室
12月11日(木)	選挙時	6	-	-	-	市役所 401 会議室
12月14日(日)	選挙時	2	-	-	-	西方総合文化体育館
1月6日(火)	定例	2	-	-	-	市役所 401 会議室
2月19日(木)	定例	5	-	-	-	市役所 401 会議室
3月2日(月)	定時	4	-	-	-	市役所 401 会議室

(3) 議案件数 125件

番号	提出日	議案名
1	4月12日	選挙人名簿の抹消について
2	4月12日	選挙人名簿の選挙時登録について
3	4月12日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
4	4月12日	選挙の期日について
5	4月12日	投票の順序について
6	4月12日	投票所の場所について
7	4月12日	期日前投票所の場所及び期間について
8	4月12日	投票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について(市長)
9	4月12日	投票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について(市議)
10	4月12日	期日前投票所の投票管理者及びその職務代理者の住所、氏名及び職務を行うべき日について(市長)
11	4月12日	期日前投票所の投票管理者及びその職務代理者の住所、氏名及び職務を行うべき日について(市議)
12	4月12日	不在者投票のための投票用紙及び投票用封筒の交付場所について
13	4月12日	選挙長及びその職務代理者の住所及び氏名について(市長)
14	4月12日	選挙長及びその職務代理者の住所及び氏名について(市議)
15	4月12日	開票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について(市長)
16	4月12日	開票の場所及び日時について(市長)
17	4月12日	開票の場所及び日時について(市議)
18	4月12日	選挙会の場所及び日時について(市長)
19	4月12日	選挙会の場所及び日時について(市議)
20	4月12日	開票立会人のくじを行う場所及び日時について(市長)
21	4月12日	選挙立会人のくじを行う場所及び日時について(市長)
22	4月12日	選挙立会人のくじを行う場所及び日時について(市議)

23	4月12日	ポスター掲示場を設置する場所について
24	4月12日	投票所内の候補者の氏名等の掲示の掲載の順序のくじを行う場所及び日時について（市長）
25	4月12日	投票所内の候補者の氏名等の掲示の掲載の順序のくじを行う場所及び日時について（市議）
26	4月12日	選挙公報の掲載順序を定めるくじを行う場所及び日時について（市長）
27	4月12日	選挙公報の掲載順序を定めるくじを行う場所及び日時について（市議）
28	4月12日	選挙における選挙運動に関する支出制限額について（市長）
29	4月12日	選挙における選挙運動に関する支出制限額について（市議）
30	4月12日	投票立会人の選任について（市長）
31	4月12日	投票立会人の選任について（市議）
32	4月12日	投票立会人の選任について（期日前投票所・市長）
33	4月12日	投票立会人の選任について（期日前投票所・市議）
34	4月12日	投票所の閉鎖時刻を繰り上げることにについて
35	4月13日	栃木市長選挙における投票所内の候補者の氏名等の掲示について
36	4月13日	栃木市議会議員選挙における投票所内の候補者の氏名等の掲示について
37	4月13日	栃木市長選挙における選挙公報の掲載順序について
38	4月13日	栃木市議会議員選挙における選挙公報の掲載順序について
39	4月17日	栃木市長選挙における選挙立会人について
40	4月17日	栃木市長選挙における開票立会人について
41	4月17日	栃木市議会議員選挙における選挙立会人について
42	4月20日	選挙人名簿の抹消について
43	4月20日	当日有権者数について
44	5月2日	選挙人名簿の抹消について
45	5月2日	選挙人名簿に登録した者の縦覧の場所について
46	5月2日	在外選挙人名簿に登録した者の縦覧の場所について
47	6月2日	選挙人名簿の抹消について
48	6月2日	選挙人名簿の定時登録について
49	6月2日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
50	7月2日	選挙人名簿の抹消について
51	8月5日	選挙人名簿の抹消について
52	8月5日	在外選挙人名簿の登録について
53	8月5日	選挙人名簿に登録した者の縦覧の場所について
54	8月5日	在外選挙人名簿に登録した者の縦覧の場所について
55	9月2日	選挙人名簿の抹消について
56	9月2日	選挙人名簿の定時登録について

57	9月2日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
58	9月2日	在外選挙人名簿の登録について
59	9月2日	在外選挙人名簿の抹消について
60	10月2日	選挙人名簿の抹消について
61	10月2日	栃木市寺尾財産区議会議員選挙の期日について
62	10月2日	栃木市東部土地改良区総代選挙の期日について
63	11月24日	寺尾財産区議会議員選挙における選挙人名簿の選挙時登録について
64	11月24日	衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査における選挙人名簿に登録する者の縦覧の場所について
65	11月24日	衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査における在外選挙人名簿に登録する者の縦覧の場所について
66	11月24日	選挙人名簿に登録する者の縦覧の場所について
67	11月24日	在外選挙人名簿に登録する者の縦覧の場所について
68	11月24日	寺尾財産区議会議員選挙における選挙長及びその職務を代理すべき者の住所及び氏名について
69	11月24日	寺尾財産区議会議員選挙における投票所の場所について
70	11月24日	寺尾財産区議会議員選挙における期日前投票所の場所について
71	11月24日	寺尾財産区議会議員選挙における投票管理者及びその職務を代理すべき者の住所及び氏名について
72	11月24日	寺尾財産区議会議員選挙における期日前投票所の投票管理者及びその職務を代理すべき者の住所氏名及び職務を行うべき日について
73	11月24日	寺尾財産区議会議員選挙における不在者投票用紙等を交付する場所について
74	11月24日	寺尾財産区議会議員選挙における選挙会の場所及び日時並びに開票事務について
75	11月24日	寺尾財産区議会議員選挙における選挙会の日時の変更について
76	11月24日	寺尾財産区議会議員選挙における投票記載所の氏名等の掲示の順序について
77	11月24日	寺尾財産区議会議員選挙における選挙運動に関する支出制限額について
78	11月24日	公職選挙法第17条第2項の規定による栃木市の投票区の一部を改正する告示について
79	12月1日	選挙人名簿の抹消について
80	12月1日	選挙人名簿の選挙時登録について
81	12月1日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
82	12月1日	投票所の場所について
83	12月1日	期日前投票所の場所及び期間について
84	12月1日	指定期日前投票所の場所について
85	12月1日	投票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について（小選挙区）

86	12月1日	投票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について（比例代表）
87	12月1日	期日前投票所の投票管理者及びその職務代理者の住所、氏名及び職務を行うべき日について（小選挙区）
88	12月1日	期日前投票所の投票管理者及びその職務代理者の住所、氏名及び職務を行うべき日について（比例代表）
89	12月1日	不在者投票のための投票用紙及び投票用封筒の交付場所について
90	12月1日	開票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について（小選挙区）
91	12月1日	開票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について（比例代表）
92	12月1日	開票の場所及び日時について
93	12月1日	開票立会人のくじを行う場所及び日時について（小選挙区）
94	12月1日	開票立会人のくじを行う場所及び日時について（比例代表）
95	12月1日	ポスター掲示場を設置する場所について
96	12月1日	投票所内の候補者の氏名等の掲示の掲載の順序のくじを行う場所及び日時について
97	12月1日	投票立会人の選任について（小選挙区）
98	12月1日	投票立会人の選任について（比例代表）
99	12月1日	投票立会人の選任について（期日前投票所・小選挙区）
100	12月1日	投票立会人の選任について（期日前投票所・比例代表）
101	12月1日	衆議院小選挙区選出議員選挙及び衆議院比例代表選出議員選挙における投票所の閉鎖時刻を繰り上げることについて
102	12月1日	在外選挙人名簿の登録について
103	12月2日	選挙人名簿の抹消について
104	12月2日	選挙人名簿の定時登録について
105	12月2日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
106	12月2日	衆議院小選挙区選出議員選挙における投票所内の候補者の氏名等の掲示について
107	12月11日	衆議院小選挙区選出議員選挙における開票立会人の決定について（栃木県第2区）
108	12月11日	衆議院比例代表選出議員選挙における開票立会人の決定について（栃木県第2区）
109	12月11日	衆議院小選挙区選出議員選挙における開票立会人の決定について（栃木県第4区）
110	12月11日	衆議院比例代表選出議員選挙における開票立会人の決定について（栃木県第4区）
111	12月11日	衆議院小選挙区選出議員選挙における開票立会人の決定について（栃木県第5区）
112	12月11日	衆議院比例代表選出議員選挙における開票立会人の決定について（栃木県第5区）
113	12月14日	選挙人名簿の抹消について

114	12月14日	当日有権者数について
115	1月6日	選挙人名簿の抹消について
116	1月6日	在外選挙人名簿の抹消について
117	2月19日	選挙人名簿の抹消について
118	2月19日	農業委員会委員選挙人名簿の登録について
119	2月19日	農業委員会委員選挙人名簿に登録した者の縦覧の場所について
120	2月19日	選挙人名簿に登録する者の縦覧の場所について
121	2月19日	在外選挙人名簿に登録する者の縦覧の場所について
122	3月2日	選挙人名簿の抹消について
123	3月2日	選挙人名簿の選挙時登録について
124	3月2日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
125	3月2日	岩舟土地改良区総代選挙の期日について

(4) 告示件数 82件

番号	告示日	告示名
1	4月7日	選挙人名簿縦覧場所の告示
2	4月12日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
3	4月13日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙の期日
4	4月13日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙の投票の順序
5	4月13日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙の投票所の場所
6	4月13日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙の期日前投票所の場所及び期間
7	4月13日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙の投票管理者及び職務代理者の住所及び氏名
8	4月13日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙の期日前投票所の投票管理者及び職務代理者の住所、氏名及び職務を行うべき日
9	4月13日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙の不在者投票のための投票用紙及び投票用封筒の交付場所
10	4月13日	栃木市長選挙の選挙長及び職務代理者の選任
11	4月13日	栃木市議会議員選挙の選挙長及び職務代理者の選任
12	4月13日	栃木市長選挙の栃木開票区における開票管理者及び職務代理者の選任
13	4月13日	栃木市長選挙の開票の場所及び日時
14	4月13日	栃木市議会議員選挙の開票の場所及び日時
15	4月13日	栃木市長選挙の選挙会の場所及び日時
16	4月13日	栃木市議会議員選挙の選挙会の場所及び日時
17	4月13日	栃木市長選挙の開票立会人のくじを行う場所及び日時
18	4月13日	栃木市長選挙の選挙立会人のくじを行う場所及び日時
19	4月13日	栃木市議会選挙の選挙立会人のくじを行う場所及び日時
20	4月13日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙のポスター掲示場を設置する場所
21	4月13日	栃木市長選挙の投票所内の候補者の氏名等の掲示の掲載の順序のく

		じを行う場所及び日時
22	4月13日	栃木市議会議員選挙の投票所内の候補者の氏名等の掲示の掲載の順序のくじを行う場所及び日時
23	4月13日	栃木市長選挙の選挙公報の掲載順序を定めるくじを行う場所及び日時
24	4月13日	栃木市議会議員選挙の選挙公報の掲載順序を定めるくじを行う場所及び日時
25	4月13日	栃木市長選挙の選挙運動に関する支出制限額
26	4月13日	栃木市議会議員選挙の選挙運動に関する支出制限額
27	4月13日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙の投票所の閉鎖時刻の繰上げ
28	4月21日	栃木市議会議員選挙の当選人
29	4月21日	栃木市長選挙の当選人
30	5月14日	選挙人名簿縦覧場所の告示
31	5月14日	在外選挙人名簿縦覧場所の告示
32	6月2日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
33	6月4日	栃木市選挙管理委員会の委員長の選挙の当選人
34	8月12日	選挙人名簿縦覧場所の告示
35	8月12日	在外選挙人名簿縦覧場所の告示
36	9月2日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
37	11月10日	選挙人名簿縦覧場所の告示
38	11月25日	選挙人名簿縦覧場所の告示
39	11月25日	在外選挙人名簿縦覧場所の告示
40	11月25日	選挙人名簿縦覧場所の告示
41	11月25日	在外選挙人名簿縦覧場所の告示
42	11月25日	寺尾財産区議会議員選挙の期日
43	11月25日	寺尾財産区議会議員選挙の選挙長及び職務代理者の選任
44	11月25日	寺尾財産区議会議員選挙の投票所の場所
45	11月25日	寺尾財産区議会議員選挙の期日前投票所の場所
46	11月25日	寺尾財産区議会議員選挙の投票管理者及び職務代理者の住所及び氏名
47	11月25日	寺尾財産区議会議員選挙の期日前投票所の投票管理者及び職務代理者の住所、氏名及び職務を行うべき日
48	11月25日	寺尾財産区議会議員選挙の不在者投票用紙等を交付する場所
49	11月25日	寺尾財産区議会議員選挙の選挙会の場所及び日時並びに開票事務
50	11月25日	寺尾財産区議会議員選挙の選挙会の日時の変更
51	11月25日	寺尾財産区議会議員選挙の投票記載所の氏名等の掲示の順序
52	11月25日	寺尾財産区議会議員選挙の選挙運動に関する支出制限額
53	12月1日	寺尾財産区議会議員選挙における当選人
54	12月1日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1

55	12月2日	衆議院議員総選挙の投票所の場所
56	12月2日	衆議院議員総選挙の期日前投票所の場所（及び期間）
57	12月2日	衆議院議員総選挙の指定期日前投票所の場所について
58	12月2日	衆議院小選挙区選出議員選挙の投票管理者及びその職務代理者の選任
59	12月2日	衆議院比例代表選出議員選挙の投票管理者及びその職務代理者の選任
60	12月2日	衆議院小選挙区選出議員選挙の期日前投票管理者とその職務代理者の選任
61	12月2日	衆議院比例代表選出議員選挙の期日前投票管理者とその職務代理者の選任
62	12月2日	衆議院議員総選挙の不在者投票のための投票用紙及び投票用封筒の交付場所
63	12月2日	衆議院小選挙区選出議員選挙の開票管理者及びその職務代理者
64	12月2日	衆議院比例代表選出議員選挙の開票管理者及びその職務代理者
65	12月2日	衆議院議員総選挙の開票の場所及び日時
66	12月2日	衆議院小選挙区選出議員選挙の開票立会人のくじ
67	12月2日	衆議院比例代表選出議員選挙の開票立会人のくじ
68	12月2日	衆議院小選挙区選出議員選挙のポスター掲示場の設置
69	12月2日	衆議院小選挙区選出議員選挙の氏名掲示の順序
70	12月2日	衆議院議員総選挙の投票所の閉鎖時刻の繰り上げについて
71	12月2日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1
72	12月8日	栃木市東部土地改良区総代選挙の期日
73	12月8日	栃木市東部土地改良区総代選挙の選挙長及び職務を代理すべき者の選任
74	12月8日	栃木市東部土地改良区総代選挙の選挙立会人の選任
75	12月15日	栃木市東部土地改良区総代選挙における当選人
76	2月1日	公職選挙法第17条第2項の規定による栃木市の投票区の一部を改正する告示
77	2月19日	選挙人名簿に登録した者の縦覧の場所について
78	2月19日	在外選挙人名簿に登録した者の縦覧の場所について
79	2月19日	栃木市農業委員会委員選挙人名簿に登録した者の縦覧の場所について
80	3月2日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
81	3月5日	選挙人名簿に登録した者の縦覧の場所について
82	3月31日	農業委員会の委員の選挙権を有する者の2分の1の数

(5) 選挙件数 1件

番号	提出日	選挙名
1	6月4日	委員長の選挙について

(6) 指定件数 1件

番号	提出日	指定名
1	6月4日	委員長職務代理者の指定について

2 選挙人名簿登録者数 (3月2日現在) (単位：人)

投票区名	男	女	計
栃木第1投票区	861	965	1,826
栃木第2投票区	1,027	1,086	2,113
栃木第3投票区	908	999	1,907
栃木第4投票区	1,840	1,953	3,793
栃木第5投票区	1,119	1,168	2,287
栃木第6投票区	1,331	1,496	2,827
栃木第7投票区	1,846	1,952	3,798
栃木第8投票区	1,030	1,129	2,159
栃木第9投票区	1,503	1,509	3,012
栃木第10投票区	2,128	2,302	4,430
栃木第11投票区	2,277	2,402	4,679
栃木第12投票区	1,244	1,350	2,594
栃木第13投票区	1,400	1,529	2,929
栃木第14投票区	1,059	1,078	2,137
栃木第15投票区	675	711	1,386
栃木第16投票区	1,316	1,348	2,664
栃木第17投票区	644	670	1,314
栃木第18投票区	850	876	1,726
栃木第19投票区	992	1,034	2,026
栃木第20投票区	1,750	1,828	3,578
栃木第21投票区	1,140	1,129	2,269
栃木第22投票区	1,119	1,175	2,294
栃木第23投票区	423	436	859
栃木第24投票区	356	418	774
栃木第25投票区	482	481	963
栃木第26投票区	52	48	100
栃木第27投票区	636	748	1,384
栃木第28投票区	666	670	1,336
栃木第29投票区	1,127	1,137	2,264

合計	31,801	33,627	65,428
大平第1投票区	1,632	1,652	3,284
大平第2投票区	488	456	944
大平第3投票区	1,415	1,442	2,857
大平第4投票区	1,406	1,475	2,881
大平第5投票区	690	695	1,385
大平第6投票区	722	764	1,486
大平第7投票区	1,862	1,815	3,677
大平第8投票区	1,247	1,215	2,462
大平第9投票区	2,003	1,978	3,981
大平第10投票区	447	383	830
合計	11,912	11,875	23,787
藤岡第1投票区	645	632	1,277
藤岡第2投票区	706	758	1,464
藤岡第3投票区	1,344	1,365	2,709
藤岡第4投票区	1,115	1,207	2,322
藤岡第5投票区	14	13	27
藤岡第6投票区	1,559	1,581	3,140
藤岡第7投票区	1,120	1,104	2,224
藤岡第8投票区	407	422	829
合計	6,910	7,082	13,992
都賀第1投票区	2,031	2,109	4,140
都賀第2投票区	1,199	1,229	2,428
都賀第3投票区	501	511	1,012
都賀第4投票区	510	526	1,036
都賀第5投票区	765	797	1,562
都賀第6投票区	354	350	704
合計	5,360	5,522	10,882
西方第1投票区	662	749	1,411
西方第2投票区	630	655	1,285
西方第3投票区	842	842	1,684
西方第4投票区	470	488	958
西方第5投票区	28	23	51
合計	2,632	2,757	5,389
岩舟第1投票区	917	952	1,869
岩舟第2投票区	1,594	1,546	3,140
岩舟第3投票区	687	713	1,400
岩舟第4投票区	1,358	1,353	2,711

岩舟第5投票区	1,577	1,508	3,085
岩舟第6投票区	791	805	1,596
岩舟第7投票区	544	558	1,102
合計	7,468	7,435	14,903
総合計	66,083	68,298	134,381

3 平成27年3月2日現在選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数

- (1) 市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の50分の1 2,688人
(2) 市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の6分の1 22,397人
(3) 市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の3分の1 44,794人

4 在外選挙人名簿登録者数（3月2日現在）（単位：人）

指定在外選挙投票区名	男	女	計
栃木第1投票区	11	17	28
大平第1投票区	16	12	28
西方第1投票区	1	1	2
合計	28	30	58

5 啓発事業

(1) 明るい選挙啓発ポスター募集

小学生	出品総数	269点	うち市入選	27点
中学生	出品総数	244点	うち市入選	21点
高校生	出品総数	2点	うち市入選	2点

市入選作品50点のうち30点を県に出品し、優秀賞に3点、入選に5点、佳作に12点が選ばれた。

(2) 明るい選挙啓発ポスター入選作品展

- ・展示期間 3月9日(月)～3月20日(金)
- ・展示場所 市役所1階 市民スペース
- ・展示方法 入選作品 小学生27点、中学生21点、高校生2点、計50点を展示

(3) 新有権者あて啓発資料を配付

新成人者 1,494人

6 選挙結果

(1) 平成26年4月20日執行 栃木市長選挙

候補者氏名	党派	得票数	当落の別
鈴木俊美	無所属	46,639	当
琴寄昌男	無所属	37,929	落

(2) 平成26年4月20日執行 栃木市議会議員選挙

ア 栃木選挙区 定数30人

候補者氏名	党派	得票数	当落の別
針谷 正夫	無所属	3,448	当
大川 秀子	自由民主党	3,226	当
平池 紘士	自由民主党	3,190	当
中島 克訓	無所属	2,705	当
千葉 正弘	無所属	2,620	当
永田 武志	無所属	2,618	当
入野 登志子	公明党	2,600	当
関口 孫一郎	無所属	2,535	当
坂東 一敏	無所属	2,439	当
小堀 良江	自由民主党	2,415	当
白石 幹男	日本共産党	2,368	当
長 芳孝	無所属	2,350	当
増山 敬之	自由民主党	2,295	当
古澤 ちい子	公明党	2,294	当
氏家 晃	自由民主党	2,268	当
福田 裕司	無所属	2,122	当
梅澤 米満	無所属	2,052	当
小久保 かおる	公明党	2,047	当
松本 喜一	自由民主党	1,998	当
大武 眞一	民主党	1,984	当
広瀬 義明	無所属	1,973	当
海老原 恵子	自由民主党	1,960	当
大阿久 岩人	自由民主党	1,934	当
天谷 浩明	無所属	1,887	当
大出 三夫	無所属	1,848.553	当
福富 善明	無所属	1,823	当
渡邊 照明	無所属	1,671	当
高岩 義祐	無所属	1,668	当
岡 賢治	無所属	1,521	当
大谷 好一	無所属	1,517	当
大島 光男	無所属	1,492.446	落
石嶋 力夫	日本共産党	1,480	落
大浦 兼政	無所属	1,462	落
内海 成和	無所属	1,440	落
出井 邦治	無所属	1,205	落
萩原 繁	無所属	907	落

イ 岩舟選挙区

定数4人

候補者氏名	党派	得票数	当落の別
青木 一男	無所属	2,343	当
広瀬 昌子	無所属	1,594	当
茂呂 健市	無所属	1,448	当
針谷 育造	無所属	1,430	当
栃木 孝	無所属	1,164	落
齋藤 栄吉	無所属	805	落

(3) 平成 26 年 11 月 30 日執行 栃木市寺尾財産区議会議員選挙 定数 11 人

候補者氏名	党派	得票数	当落の別
山本 重夫	無所属	無投票	当
田中 芳男	無所属		
中野 保平	無所属		
縫村 信夫	無所属		
野原 保	無所属		
田中 均	無所属		
高久 賢二	無所属		
岩澤 進	無所属		
寺内 克己	無所属		
小曾戸 良之	無所属		
橋本 誠	無所属		

(4) 平成 26 年 12 月 15 日執行 栃木市東部土地改良区総代選挙 定数 36 人

候補者氏名	得票数	当落の別
稲葉 広	無投票	当
荒川 正美		
松本 勲		
上原 重雄		
鶴見 貞男		
渡邊 明		
古川 芳宏		
戸澤 光三		
大川 一郎		
石川 松次		
木村 幸雄		
竹澤 ケイ子		
古山 芳夫		
神田 二三夫		
田村 正明		
岸 文雄		

大塚 信博
岸 元一郎
島田 明
高田 武志
別井 正一
別井 金平
藤田 守
多賀谷 利彦
大垣 芳久
長 隆
小川 友吉
栃木 孝雄
鶴見 久徳
鯉沼 恒雄
若色 武男
麻生 政男
田中 健一
渡邊 實
荒川 清重
石崎 邦夫

(5) 平成 26 年 12 月 14 日執行 衆議院議員総選挙

ア 衆議院小選挙区選出議員選挙

(7) 栃木県第2選挙区

候補者氏名	党派	市得票数	区得票数	当落の別
福田 あきお	民主党	1,067	62,439	当
西川 こうや	自由民主党	1,580	62,240	落
あべ 秀実	日本共産党	162	9,054	落

(イ) 栃木県第4選挙区

候補者氏名	党派	市得票数	区得票数	当落の別
さとう 勉	自由民主党	18,119	114,328	当
藤岡 隆雄	民主党	8,773	62,251	落
山崎 としひこ	日本共産党	2,849	16,773	落

(ウ) 栃木県第5選挙区

候補者氏名	党派	市得票数	区得票数	当落の別
茂木 としみつ	自由民主党	22,009	101,514	当
川上 ひとし	日本共産党	6,611	31,119	落

イ 衆議院比例代表選出議員選挙

(北関東選挙区)

政党名等	市 得票数	北関東 得票数	当選人数 (人)	当選者名	
民 主 党	11,789	1,049,602	4	こみやま泰子	宮 崎 タケシ
				たけまさ公一	福島のぶゆき
維 新 の 党	7,240	816,014	3	坂本ゆうのすけ	鈴木よしひろ
				石 関 たかし	—
次世代の党	1,262	167,632	—	—	—
自由民主党	24,698	2,034,586	8	西川 こうや	牧原 ひでき
				中根かずゆき	石川あきまさ
				ながおか桂子	今野ともひろ
				尾 身 朝 子	木 村 弥 生
日本共産党	5,542	686,893	2	塩 川 鉄 也	梅村 さえこ
生活の党	1,278	131,013	—	—	—
公 明 党	8,744	868,102	3	石 井 啓 一	岡 本 三 成
				こしみず恵一	—
幸福実現党	219	24,989	—	—	—
社会民主党	1,041	109,038	—	—	—

第 1 8 章 監査委員事務局

〔総括概要〕

監査等については、平成26年度監査計画に基づいて、定例監査、例月現金出納検査、決算審査・基金運用状況審査、工事監査、財政援助団体監査、指定管理者監査及び貯蔵品たな卸（立会い）を実施した。

監査に当たっては、法令により定められた権限に基づいて、公正で合理的かつ能率的な市の行財政運営確保のため、違法、不正の指摘にとどまらず、指導に重点を置いて実施した。

なお、監査等の結果については、報告を決定し、市議会及び市長等に提出するとともに公表するなどにより、民主的かつ効率的な行財政の執行に資し、もって市民福祉の増進と地方自治の本旨の実現の寄与に努めた。

監査担当

1 監査委員の状況

- ・ 識見を有する者 板倉安秀 平成22年5月18日就任 平成26年5月17日退任
- ・ 識見を有する者 藤沼康雄 平成26年5月18日就任
- ・ 議員選出者 大出孝幸 平成25年6月7日就任 平成26年4月24日退任
- ・ 議員選出者 千葉正弘 平成26年5月15日就任

2 監査等の実施状況

平成26年度監査計画により、次のとおり実施した。

(1) 定例監査

監査結果の報告については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係者に提出し、かつ、これを公表した。

対象部局等	対象課等	実施日
総合政策部	総合政策課、まちなか土地利用推進室、地域まちづくり課、秘書広報課、財政課	4月23日(水)
総務部	総務課、職員課、情報推進課、契約検査課、危機管理課	5月26日(月)
生活環境部	市民生活課、交通防犯課、保険医療課、環境課、斎場整備室、新エネルギー対策室、人権・男女共同参画課	6月24日(火)
岩舟総合支所 教育委員会事務局	地域まちづくり課、税務課、生活環境課、健康福祉課、産業振興課、都市建設課 岩舟教育支所	7月28日(月)

消防本部・消防署 会計課 寺尾財産区 議会事務局 選挙管理委員会事務局 農業委員会事務局	消防総務課、予防課、警防課、通信指令課、 消防第1課、消防第2課 管財課 議事課 選挙管理委員会事務局 農業委員会事務局	8月25日(月)
大平総合支所 藤岡総合支所 都賀総合支所 西方総合支所	地域まちづくり課、税務課、生活環境課、 健康福祉課、産業振興課、都市整備課、 都市建設課、産業建設課	9月22日(月) 9月24日(水)
保健福祉部	社会福祉課、生活福祉課、こども課、保育課、 高齢福祉課、介護保険課、健康増進課、 地域医療対策室	10月24日(金) 10月27日(月)
小中学校	栃木第四小学校、栃木第五小学校、 岩舟小学校、静和小学校、栃木西中学校、 栃木南中学校、岩舟中学校	11月4日(火) 11月5日(水)
理財部	管財課、市民税課、資産税課、収税課	11月25日(火)
教育委員会事務局	教育総務課、学校教育課、生涯学習課、 スポーツ振興課、文化課、伝建推進室、 大平教育支所、藤岡教育支所、 都賀教育支所、西方教育支所	12月22日(月) 12月24日(水)
産業振興部 建設水道部	商工観光課、農林課、産業基盤整備課 道路課、河川緑地課、下水道課、水道業務課、 水道工務課	1月27日(火)
都市整備部	都市計画課、建築課、建築指導課	2月9日(月)

(2) 例月現金出納検査

検査結果の報告については、地方自治法第235条の2第3項の規定により、市議会及び市長に提出した。

対 象	実 施 日	対 象	実 施 日
平成25年度 3月分	4月23日(水)	平成26年度 8月分	9月24日(水)
平成25年度 4月分	5月26日(月)	〃 9月分	10月24日(金)
平成26年度 4月分		〃 10月分	11月25日(火)
平成25年度 5月分	6月25日(水)	〃 11月分	12月24日(水)
平成26年度 5月分		〃 12月分	1月27日(火)
平成26年度 6月分	7月25日(金)	〃 1月分	2月19日(木)
〃 7月分	8月25日(月)	〃 2月分	3月25日(水)

(3) 決算審査・基金運用状況審査

市長から審査依頼のあった平成25年度の決算及び基金運用状況について審査を行い、

意見書を提出した。

なお、4月5日の岩舟町との合併に伴い、※印については平成26年度（4月1日から4月4日まで）の決算についても併せて審査を行い、意見書を提出した。

対 象		実 施 日
水道事業会計		6月20日(金)～8月18日(月)
岩舟町水道事業会計(※)		〃
寺尾財産区特別会計		6月25日(水)～8月18日(月)
栃木地区広域行政事務組合一般会計(※)		7月8日(火)～8月18日(月)
佐野地区広域消防組合一般会計		〃
栃木市	一般会計	〃
	国民健康保険特別会計	
	後期高齢者医療特別会計	
	介護保険特別会計(保険事業勘定)	
	介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	
	下水道特別会計	
	農業集落排水特別会計	
	J R 大平下駅前土地区画整理特別会計	
	医療福祉モール特別会計	
中根産業団地特別会計		
岩舟町(※)	一般会計	〃
	国民健康保険特別会計	
	後期高齢者医療特別会計	
	介護保険特別会計	
	公共下水道事業特別会計	
土地開発基金		〃
印紙等購買基金		
保護費即時払基金		
奨学基金		

(4) 健全化判断比率及び資金不足比率審査

市長から審査依頼のあった平成25年度の決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率について審査を行い、意見書を提出した。

(5) 工事監査

工事監査は、N P O 法人地域と行政を支える技術フォーラムに委託をして実施した。なお、監査結果の報告については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係者に提出し、かつ、これを公表した。

対 象 (抽出)	実 施 日
(仮称)藤岡地域統合保育園新築工事	11月11日(火)

(6) 財政援助団体等監査

平成25年度財政援助団体等監査を次のとおり実施し、監査結果については、地方自

治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係者に提出し、かつ、これを公表した。

対 象 (抽出)	実 施 日
大平町交通安全協会	10月 3日(金)
栃木地区交通安全協会藤岡支部	
栃木地区交通安全協会都賀支部	
栃木地区交通安全協会西方支部	
栃木市ブランド推進協議会	10月 3日(金)

(7) 指定管理者監査

平成25年度指定管理者監査を次のとおり実施し、監査結果については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係者に提出し、かつ、これを公表した。

対 象	公 の 施 設	実 施 日
(福)栃木市社会福祉協議会	栃木市西方ふれあいプラザ	2月9日(月)
宮ビルサービス(株)・(有)エヌ・エス・リンク共同事業体	栃木市岩舟総合運動公園 栃木市岩舟健康福祉センター	

(8) 行政監査

平成26年度は対象となる案件がなかったため、実施していない。

(9) 要求監査

平成26年度は対象となる案件がなかったため、実施していない。

(10) 住民監査請求による監査

平成26年度は対象となる案件がなかったため、実施していない。

(11) 貯蔵品たな卸 (立会い)

対 象	実 施 日
水道事業貯蔵品たな卸 (立会い)	5月28日(水)
〃	10月23日(木)

3 会議、研修会等 (委員)

開 催 日	会 議 、 研 修 会 等	開 催 地	参 加 者 数 (人)
5月14日(水)	平成26年度栃木県都市監査委員会総会・定例会	小山市	1
5月22日(木)	平成26年度関東都市監査委員会定期総会	山梨県	2
11月26日(水)	(財)栃木県市町村振興協会主催研修会	宇都宮市	2

第 19 章 公平委員会

〔総括概要〕

公平委員会は、職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分を審査し、必要な措置を講じている。また、公平・適正な審査を期するため独立した中立的な機関であり、委員定数3名、任期4年により運営している。

公平委員会においては、委員長の選任、審査申出に対する審査及び規則の改正を行った。

1 公平委員の状況

委員長	矢尾板 充	平成22年5月18日就任	平成26年5月17日退任
委員	羽根田 克子	平成22年5月18日就任	
委員	佐山 潔	平成22年5月18日就任	平成26年5月17日退任
委員長	渋川 孝夫	平成26年5月18日就任	
委員	佐山 隆	平成26年5月18日就任	

2 公平委員会

栃木市公平委員会組織並びに運営に関する規則第2条及び第3条並びに第7条の規定に基づき、下記のとおり栃木市公平委員会を開催した。

期 日	内 容	備 考
5月19日（月）	・栃木市公平委員会委員長の選挙等について	渋川委員を委員長として選出
6月19日（木）	・職員団体登録事項の変更について	
11月21日（金）	・平成25年(不)第2号事案の審理状況報告について	
2月17日（火）	・平成25年(不)第2号事案について ・管理職員等の範囲を定める規則の改正について ・職員が職員団体の役員として専ら従事することができる期間の特例に関する規則の制定について	

3 職員団体の登録・抹消

受 付	届 出 者	内 容	登録・抹消年月日
5月20日（火）	栃木市教職員協議会会長	役員の変更	6月19日登録
6月10日（火）	栃木市職員労働組合執行委員長	役員の変更	6月19日登録

4 会議、研修会等（委員）

開 催 日	会 議 、 研 修 会 等	開催地	参加者数(人)
5月12日(月)	平成26年度栃木県公平委員会連合会総会	宇都宮市	2
7月 3日(木)	平成26年度全国公平委員会連合会本部研究会	東京都	1

10月16日(木)	平成26年度全国公平委員会連合会関東支部 第2回研究会	山梨県	1
10月24日(金)	平成26年度全国公平委員会連合会通常総会	東京都	1

第 20 章 農業委員会事務局

〔総括概要〕

農業委員会は、農業委員会法の制定以来、農業者の利益代表機関として、「優良農地の確保と有効利用」、「担い手の確保と育成」を重要な使命として、農地法の適正な執行や地域の世話役活動に取り組んできた。

平成 21 年 12 月の農地法改正により、農地行政を担う農業委員会の役割が、これまで以上に重要になっており、農地の権利移動の許可等の適正な事務執行はもとより、定期的な農地の利用状況調査の実施や遊休農地解消の制度的措置など新たな役割を担うこととなった。

加えて、平成 25 年の農地法の一部改正により遊休農地対策による農地利用意向調査、農地台帳の法定化による適正管理等、今後ますます農地に関する活動が求められることになる。

こうした中で、農地と担い手を守り活かす取組として、耕作放棄地再生利用緊急対策交付金を活用した遊休農地解消、中核農家への農地集積の促進や新規就農者に対して適正な助言・指導を行うなど地域農業振興の推進を図った。

また、市町合併により、年間 2,000 件もの付議案件があり、農地法に基づく許認可等事務を始め、農業者年金への加入推進、各地域での農業青色申告簿記指導会の開催、家族経営協定の啓発推進など、主要事業の推進に努めた。

さらに、平成 27 年 4 月から稼働予定の「全国農地ナビ(農地情報公開システム)」サイトにおいて、インターネットを利用した農地台帳及び農地に関する地図の閲覧・確認を可能にするために、農地台帳システムの改修を行った。

農地振興担当

1 農業委員会の構成

(1) 農業委員（平成 27 年 3 月 31 日現在）

農業委員は平成 26 年 4 月 5 日、岩舟町との合併に伴い、4 人増員となった。

・定数 38 人

・現員 38 人

公選 29 人

(第 1 選挙区 8 人、第 2 選挙区 5 人、第 3 選挙区 6 人、第 4 選挙区 4 人、第 5 選挙区 2 人、第 6 選挙区 4 人)

選任 9 人

(下野農協 1 人、上都賀農協 1 人、県南共済 1 人、上都賀共済 1 人、土地改良 1 人、学識経験(議会推薦)4 人)

議席番号	選出区分	氏名	議席番号	選出区分	氏名
1	公選	大橋 重	20	公選	木村 隆夫

2	公 選	大島 公一	21	公 選	大塚 幸八
3	〃	赤坂 敏雄	22	〃	毛塚 渡
4	〃	巻島 勘一	23	〃	牛久 秀一
5	〃	石川 和芳	24	〃	前田 克己
6	〃	茅島 淳二	25	〃	大山 善夫
7	〃	須藤 時夫	26	選任（下野農協）	糸谷 一郎
8	〃	大出 陽子	27	選任（上都賀農協）	宇賀神一夫
9	〃	山ノ井 勝	28	選任（県南共済）	横田 文男
10	〃	中田 栄伴	29	選任（上都賀共済）	柏崎 一美
11	〃	中島 征紀	30	選任（土地改良）	田熊 良夫
12	〃	柴田 光一	31	選任（議会推薦）	岸 シヅエ
13	〃	若色 昭松	32	〃	毛塚 玲子
14	〃	柴 賢一郎	33	〃	渡辺 計子
15	〃	早乙女正司	34	〃	手塚 政子
16	〃	加藤 光雄	35	公 選	高橋 貞雄
17	〃	白沢 栄幸	36	〃	坂本 敏枝
18	〃	黒川 昌宏	37	〃	山中 雅博
19	〃	日向野常男	38	〃	戸澤 忠夫

(2) 農業委員会補助員

補助員は、各農家集落から推薦があった者を、農業委員会会長が委嘱する。任期は1年とし、農業委員会活動を補助する。（再任は妨げない）

地域名	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
人数(人)	120	35	106	44	33	75	413

(3) 委員会の設置

農業委員会の円滑かつ適正な運営のために運営委員会を設置した。また、活発な活動を展開するため、3つの専門委員会を設けている。

ア 運営委員会

農業委員会全体の運営

- ・ 建議要望書提出
- ・ 農業者との意見交換会

イ 専門委員会

(ア) 耕作放棄地対策委員会

- ・ 耕作放棄地の解消
- ・ 耕作放棄地たすけ隊

(イ) 農業委員会だより編集委員会

- ・ 農業委員会の活動を周知するための広報誌を発行
- ・ 6月号、12月号発行

(ウ) なでしこ委員会

女性農業委員で組織し、女性の視点を活かした農業振興

- ・小学生農業体験学習（田植え、稲刈り）
- ・地産地消のイベント（すいとん汁、アグリフェスタの蔵っこ鍋）
- ・熱中症予防教室及び農薬・肥料の使い方教室の開催

2 総会開催状況

開催日	場所	付議事件数(件)
4月30日(水)	市役所正庁	5
5月30日(金)	市役所正庁	6
6月30日(月)	市役所正庁	8
7月31日(木)	市役所正庁	6
8月29日(金)	市役所正庁	6
9月30日(火)	市役所正庁	6
10月31日(金)	市役所正庁	8
11月27日(木)	市役所正庁	6
12月25日(木)	市役所正庁	7
1月29日(木)	部屋公民館	6
2月26日(木)	市役所正庁	9
3月30日(月)	市役所正庁	7

3 農業委員会委員選挙人名簿登載申請書の確認状況

選挙区	申請世帯数	男(人)	女(人)	計(人)	面積(ha)
第1(栃木)	2,578	2,576	1,405	3,981	2,861.3
第2(大平)	1,098	1,257	940	2,197	1,658.6
第3(藤岡)	1,652	1,644	939	2,583	2,171.6
第4(都賀)	1,002	1,116	688	1,804	1,160.9
第5(西方)	604	631	347	978	752.7
第6(岩舟)	1,208	1,421	1,253	2,674	1,411.7
合計	8,142	8,645	5,572	14,217	10,016.8

4 証明書等の発行状況

種別	件数(件)
耕作証明書	364
農家資格証明書	115
諸証明書等	423
合計	902

5 委員研修・視察等

県農業会議等の主催で開催される研修会に積極的に参加するとともに、市独自でも自主研修会を開くなど、委員の資質の向上に努めた。

また、先進地を視察訪問するとともに、他市町からの視察も受け入れ、他市町農業委員会との意見交流・情報交換の中で見聞を広めた。

・実施状況

実施日	研修内容	開催場所
7月30日(水)	第1回栃木県農業委員研修会(県南ブロック)	サンプラザ
8月4日(月)	女性農業者のための熱中症予防教室及び農薬・肥料の使い方教室	J Aしもつけ 営農部
8月29日(金)	大田原市農業委員会視察来庁	市役所501会議室
9月16日(火)	栃木県女性農業委員研修会	県教育会館
9月30日(火)	家族経営協定研修会	市役所正庁
10月17日(金)	農業者年金加入促進部長等研修会	二荒山会館
10月23日(木)	耕作放棄地対策委員会先進事例視察研修会	真岡市、さくら市
11月6日(木)	農業委員会視察研修会	茨城県阿見町
11月7日(金)	第2回栃木県農業委員研修会	県教育会館
11月27日(木)	農業者年金加入推進研修会	市役所正庁
12月1日(月)	とちぎ女性農業委員の会総会 栃木県女性農業委員研修会	県教育会館
12月25日(木)	農業者年金加入推進特別研修会	吹上公民館
2月6日(金)	栃木県農村女性トップリダー懇談会	とちぎ健康の森
2月26日(木)	農業新聞研修会	市役所正庁
3月9日(月)	安足地区農村女性トップリダー研修会 (事例発表)	県安蘇庁舎

6 農業者と農業委員との意見交換会

「地域の農地と担い手を守り活かす運動」の一環として、農業者から意見・要望を汲み上げ、農業委員会の持つ「意見の公表」「建議」の機能に基づき、実のある施策として実現させていくため、農業者との意見交換会を開催している。

今年度は、栃木地域・大平地域・藤岡地域・都賀西方地域・岩舟地域の5ブロックに分かれてそれぞれの地域の実情に応じた意見交換の場を設けた後、全体会で各地域から出された意見をまとめて発表した。

- ・開催日 10月31日(金)
- ・開催場所 ニューアプロニー

・参加者数

(単位：人)

地域名	農業者	農業委員	市職員
栃木	9	9	6
大平	9	6	2
藤岡	9	9	3
都賀	6	6	3
西方	5	4	2
岩舟	5	4	3
合計	43	38	19

7 農業青色簿記記帳指導会

栃木市農業青色申告会を組織し、合併前の旧市・町単位を支部として活動している。自立経営農家を志向する経営主に対し、企業的農業経営の確立と、簿記記帳による適正納税が図られるよう、簿記記帳指導会を開催した。また、農業経営の改善、合理化を図るため、パソコン簿記の研修会を開催した。

(1) 農業青色申告会加入者

(単位：人)

区 分	25年度末	26年度中増減	現加入者数
栃木支部	136	▲ 1	135
大平支部	123	▲ 4	119
藤岡支部	60	▲ 1	59
都賀支部	83	▲ 1	82
西方支部	102	-	102
岩舟支部	49	▲ 3	46
合 計	553	▲ 10	543

(2) 簿記記帳指導会開催状況

区 分	回数 (回)	受講者延べ 人数(人)	講 師
栃木支部	7	209	県農業会議指導協力員 島田喜一、長幸雄、谷中克己、本澤敏江、久保弘
大平支部	5	300	県農業会議指導協力員 生澤幸雄、堀江裕之、大山幸夫、板垣貴則、五十畑利茂 青色申告指導員補助 中島英明
藤岡支部	8	184	県農業会議指導協力員 飯塚豊、田沼正能、上岡正則
都賀支部	4	161	県農業会議指導協力員 渡辺繁、石川明、茅島美季

			青色申告指導員補助 大栗君子
西方支部	5	154	県農業会議指導協力員 坂本光祥、川嶋伸元、高山一郎 青色申告指導員補助 中田全紀
岩舟支部	6	90	県農業会議指導協力員 島田共一
合 計	35	1,098	県農業会議指導協力員 20人 青色申告指導員補助 3人

(3) パソコン簿記研修会開催状況

区 分	回数(回)	受講者延べ人数(人)	講 師
栃木支部	9	118	ソリマチ農業ソフト認定インストラクター
大平支部	2	18	根本壽一
藤岡支部	10	112	田沼正能
都賀支部	13	190	ソリマチ農業ソフト認定インストラクター 根本壽一
西方支部	4	49	栃木県農業大学校講師ソリマチサポート 長嶋修一
岩舟支部	2	14	ソリマチ農業ソフト認定インストラクター 根本壽一
合 計	40	501	

8 標準農作業料金の設定

兼業農家における、専業農家や農業協同組合等への農作業の部分又は全面委託等受委託関係が、適正かつ円滑に推進されるよう、農作業の目安となるべき標準料金を作成し、参考としている。

(1) 水稻作業

作 業 区 分		単 位	料 金 (円)
トラクター 作業	ロータリー耕起	10a当たり	3,700～5,250
	ロータリー代かき	〃	8,200～14,000
施肥 (堆肥代別途)		〃	1,050～1,600
稚苗費 (種子代別途)		〃	12,800～17,500
田植 (機械植、補植別)		〃	6,500～8,000
除草剤散布 (薬剤費別)		〃	1,500～2,500
防除 (空散別途)		〃	1,500
刈 取 ・ 脱 穀		〃	15,000～18,000

乾燥・調整（袋代別途）	60kg当たり	1,400～1,785
畦畔つくり	1m当たり	50～70

(2) 麦作業

作業区分		単位	料金（円）
ドリル播	トラクター作業 （耕起・施肥・播種・鎮圧）	10a当たり	4,200～6,500
除草		〃	800
麦踏		〃	600～1,600
刈取・脱穀		〃	12,800～18,000
乾燥・調整 （袋代別途）	小麦	60kg当たり	1,500～1,955
	ビール麦	50kg当たり	1,300～1,955

(3) 労務費（1日当たり8時間）

作業名	料金（円）
一般農作業	6,640～7,000

9 農業者年金事業

担い手の確保、育成、農業経営資源の継承という農業の持続発展に寄与することを目的として、農業者年金事業の推進を図った。

(1) 農業者年金加入推進市内担当者研修会

県農業会議から講師を招き、農業者年金についての講義を受け、農業者年金加入推進について理解を深めた。

実施日	場所	参加者（人）
11月27日（木）	市役所正庁	41

・参加者内訳 農業委員36人、事務局職員5人

(2) 加入状況（3月末日現在）

（単位：人）

通常加入	政策支援加入
85（内新規加入者10）	13（内新規加入者1）

(3) 年金受給者数（3月末日現在）

1,473人

10 農地の権利設定、移転及び転用関係処理状況

(1) 農地法第3条関係

ア 法第3条許可（所有権の移転関係）

月区分	件数	田（㎡）	畑（㎡）	計（㎡）
4	5	5,049.00	1,771.00	6,820.00
5	6	8,714.00	1,619.00	10,333.00
6	3	738.00	2,699.00	3,437.00

7	2	1,900.00	525.00	2,425.00
8	6	6,098.00	8,115.00	14,213.00
9	2	2,241.00	-	2,241.00
10	13	21,385.00	10,976.00	32,361.00
11	3	7,929.00	9,016.00	16,945.00
12	5	3,550.00	2,695.00	6,245.00
1	-	-	-	-
2	5	4,585.00	1,828.00	6,413.00
3	7	8,319.91	15,954.00	24,273.91
計	57	70,508.91	55,198.00	125,706.91

イ 法第3条許可（賃借権、使用貸借権、区分地上権の設定・移転関係）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	2	4,932.64	-	4,932.64
5	1	5,831.20	5,099.34	10,930.54
6	1	2,378.00	-	2,378.00
7	1	12,602.00	-	12,602.00
8	2	499.00	525.00	1,024.00
9	-	-	-	-
10	-	-	-	-
11	-	-	-	-
12	-	-	-	-
1	-	-	-	-
2	-	-	-	-
3	2	19,527.00	521.00	20,048.00
計	9	45,769.84	6,145.34	51,915.18

(2) 農地法第4・5条許可

ア 法第4条許可（調整区域内、自己転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	3	1,195.91	-	1,195.91
5	2	-	579.48	579.48
6	3	-	1,892.84	1,892.84
7	2	477.00	440.75	917.75
8	1	67.00	-	67.00
9	4	2,636.31	385.10	3,021.41
10	4	-	1,614.29	1,614.29
11	2	1,797.00	446.03	2,243.03
12	5	2,442.00	2,188.36	4,630.36
1	1	-	558.00	558.00

2	1	58.00	-	58.00
3	1	1,262.00	-	1,262.00
計	29	9,935.22	8,104.85	18,040.07

イ 法第5条許可（調整区域内の権利の設定・移転を伴う転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	10	4,025.00	6,097.80	10,122.80
5	10	12,316.37	6,410.55	18,726.92
6	9	2,046.00	14,651.73	16,697.73
7	4	-	2,551.00	2,551.00
8	14	1,545.00	3,890.00	5,435.00
9	14	12,513.34	9,606.92	22,120.26
10	13	8,695.00	2,659.21	11,354.21
11	11	5,155.00	8,495.00	13,650.00
12	7	1,486.58	2,188.36	3,674.94
1	12	11,297.57	17,903.20	29,200.77
2	5	7,584.95	3,162.00	10,746.95
3	11	792.00	10,823.77	11,615.77
計	120	67,456.81	88,439.54	155,896.35

(3) 農地法第4・5条届出

ア 法第4条届出（市街化区域内、自己転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	9	5,207.00	1,006.00	6,213.00
5	9	2,783.15	3,693.00	6,476.15
6	6	10,626.00	2,685.00	13,311.00
7	2	626.00	-	626.00
8	9	5,312.42	2,736.68	8,049.10
9	14	4,345.00	9,347.88	13,692.88
10	4	545.72	1,670.00	2,215.72
11	5	2,935.27	23.00	2,958.27
12	7	4,612.00	2,042.00	6,654.00
1	1	-	624.00	624.00
2	12	6,932.00	1,735.00	8,667.00
3	7	1,419.00	999.49	2,418.49
計	85	45,343.56	26,562.05	71,905.61

イ 法第5条届出（市街化区域内の権利の設定・移転を伴う転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	19	13,911.00	2,777.00	16,688.00
5	7	1,294.00	1,851.00	3,145.00

6	23	24,630.00	13,892.00	38,522.00
7	24	8,873.30	6,679.00	15,552.30
8	10	5,413.00	2,566.10	7,979.10
9	15	4,294.00	3,177.73	7,471.73
10	21	3,549.86	13,031.00	16,580.86
11	20	7,604.52	3,432.00	11,036.52
12	22	15,680.00	5,381.00	21,061.00
1	22	9,755.96	4,550.00	14,305.96
2	14	1,839.00	3,456.00	5,295.00
3	34	24,233.71	8,117.00	32,350.71
計	231	121,078.35	68,909.83	189,988.18

(4) 農地法第18条関係 (合意解約通知)

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	7	5,062.32	2,961.00	8,023.32
5	6	12,235.31	2,783.00	15,018.31
6	4	2,952.00	432.00	3,384.00
7	1	1,900.00	-	1,900.00
8	4	3,212.00	-	3,212.00
9	9	19,718.00	722.00	20,440.00
10	27	106,819.23	4,219.00	111,038.23
11	27	75,519.00	2,203.00	77,722.00
12	121	667,393.00	98,193.00	765,586.00
1	37	150,059.00	3,498.00	153,557.00
2	29	90,592.31	-	90,592.31
3	15	36,822.00	-	36,822.00
計	287	1,172,284.17	115,011.00	1,287,295.17

(5) 各種証明関係

ア 非農地証明

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	4	1,296.00	170.00	1,466.00
5	10	2,877.00	9,016.00	11,893.00
6	6	-	3,093.03	3,093.03
7	10	4,316.00	1,533.00	5,849.00
8	13	642.77	4,977.00	5,619.77
9	8	997.00	3,725.00	4,722.00
10	7	5,630.00	148,725.00	154,355.00
11	21	6,564.00	10,447.63	17,011.63
12	7	576.00	1,618.00	2,194.00

1	4	6,542.00	3,556.00	10,098.00
2	14	9,426.55	4,908.00	14,334.55
3	6	4,785.00	1,111.00	5,896.00
計	110	43,652.32	192,879.66	236,531.98

イ 相続税・贈与税の納税猶予に関する適格者証明

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
1	-	12,533.00	12,533.00

ウ 買受適格者証明

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	895.00	588.00	1,483.00

(6) 農業振興地域整備計画の変更協議

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
30	8,649.22	7,644.04	16,293.26

11 農業経営基盤強化促進法に基づく事務処理状況

利用権設定等促進事業に係る農用地利用集積計画を総会で決定し、市に要請した。

(1) 利用権の設定関係

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	85	471,481.00	7,496.00	478,977.00
5	66	342,950.00	3,138.00	346,088.00
6	43	192,980.00	10,024.00	203,004.00
7	34	105,718.00	2,841.00	108,559.00
8	19	110,631.00	4,412.00	115,043.00
9	27	95,726.00	3,325.00	99,051.00
10	78	420,859.00	3,901.00	424,760.00
11	192	991,424.00	134,414.00	1,125,838.00
12	236	915,429.00	42,775.00	958,204.00
1	139	559,358.00	17,418.00	576,776.00
2	126	610,027.09	5,607.00	615,634.09
3	146	545,749.00	18,501.00	564,250.00
計	1,191	5,362,332.09	253,852.00	5,616,184.09

(2) 所有権の移転関係

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	-	-	-	-
5	5	6,540.00	1,801.00	8,341.00
6	1	2,064.00	-	2,064.00

7	-	-	-	-
8	1	8,506.00	365.00	8,871.00
9	3	9,503.00	-	9,503.00
10	7	66,774.00	1,056.00	67,830.00
11	2	470,632.00	121,978.00	592,610.00
12	8	26,078.00	718.00	26,796.00
1	-	-	-	-
2	7	5,522.00	1,597.00	7,119.00
3	1	813.00	713.00	1,526.00
計	35	596,432.00	128,228.00	724,660.00

(3) 利用権の移転関係

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
5	12	101,663.00	-	101,663.00
11	2	45,571.00	805.00	46,376.00
1	36	145,270.00	4,230.00	149,500.00
2	1	7,382.00	-	7,382.00
計	51	299,886.00	5,035.00	304,921.00

12 国有農地の管理事務

国有農地の管理、処分、対価の徴収及び登記事務の推進に努めた。

区 分	件数(件)	筆数(筆)	面積 (㎡)
農耕貸付	14	17	5,982
転用貸付	2	5	2,147
未貸付	18	18	4,762
合 計	34	40	12,891

13 農地銀行活動事業

効率的かつ安定的な「育成すべき農業経営体」への農用地の利用集積を促進するため、農用地の有効利用と流動化等の調整を行った。(通年)

・利用権設定に結びつけたもの 1,191件 5,616,184.09㎡

14 耕作放棄地解消対策事業

耕作放棄地解消対策のため、耕作放棄地の実態把握と解消促進に努めた。

(1) 栃木市耕作放棄地対策協議会総会

- ・実施日 5月27日(火)
- ・場 所 市役所

(2) 農業委員の担当地区ごとに、耕作放棄地実態調査を実施

- ・実施時期 8月～9月

- ・耕作放棄地面積 94 h a
- (3) 耕作放棄地再生利用緊急対策活用事業
 - ・藤岡地区 7 a
 - ・西方地区 12 a
- (4) 農業委員による耕作放棄地の解消作業
 - ・尻内地区 7a
 - ・鍋山地区 11a
 - ・大平地区 20a

15 家族経営協定の啓発推進

意欲ある担い手を育成するとともに、農業経営の体質強化を進める取組の一つとして、農業委員による家族経営協定の普及推進に取り組んでいる。これは地域農業の振興対策の一環としてだけでなく、「地域の農地と担い手を守り活かす運動」を助長することにもつながる。今年度は委員自らが積極的に普及推進に取り組むことを目標とし、自身で協定を結んだり、過去の協定を見直したりするとともに、農業委員会総会日にあわせて、下都賀農業振興事務所職員を講師とした研修会を開催し、啓発を推進した。

(単位：件)

地 区 名	平成 24 年度末	平成 25 年度末	平成 26 年度末
栃木地区	112	113	115
大平地区	54	58	61
藤岡地区	31	33	33
都賀地区	27	28	29
西方地区	61	61	61
岩舟地区	57	57	58
合 計	342	350	357

第 2 1 章 固定資産評価審査委員会

〔総括概要〕

固定資産の価格等は、毎年3月末日までに決定され、固定資産課税台帳に登録され、その後一定期間閲覧・縦覧に供される。

固定資産評価審査委員会は、納税義務者からの不服申出に基づき、固定資産課税台帳に登録されている価格について審査決定している。また、公平・適正な審査を期するため独立した中立的な機関であり、委員定数6名、任期3年により運営している。

固定資産評価審査委員会においては、委員長の選任、評価の概要等の報告及び審査申出に対する審査を行った。

1 固定資産評価審査委員の状況

委員長	諏訪 晃	平成22年 5月18日	就任	
委員	町田 郁夫	平成22年 5月18日	就任	
委員	三柴 力夫	平成22年 5月18日	就任	
委員	柏倉 喜三久	平成25年 5月18日	就任	
委員	天海 達雄	平成23年11月25日	就任	平成26年11月24日 退任
委員	落合 晃雄	平成26年 5月15日	就任	
委員	落合 光政	平成26年11月25日	就任	

2 委員会開催状況

開催日	内 容	備 考
5月21日（水）	・ 委員長の選挙等について ・ 平成26年度固定資産評価の概要について ・ 平成26年度固定資産課税台帳の縦覧・閲覧状況について	諏訪委員を委員長として選出
6月 9日（月）	・ 平成26年（不）第1号事案について	
6月18日（水）	・ 平成26年（不）第2号事案について	

第 2 2 章 消防本部

第 1 節 消防総務課

〔総括概要〕

組織機構改革の見直しにより、4月1日から消防団事務が消防総務課に移管され、消防総務係・消防団係として、新組織体制で業務を行った。

消防総務係の主な分掌事務は、消防職員の人事、研修、福利厚生、広報広聴、消防事務の企画及び調整、消防施設の整備及び維持管理である。

また、岩舟町との合併により岩舟分署を開署し、管轄区域が拡大したため、消防力を効率・効果的に活用した消防署所や車両の配置が求められることから、消防力適正配置調査を実施した。

この調査と並行して、今後の署・分署の配置等について検討するため、消防本部内に消防力適正配置調査検討部会を設置し、5回の検討部会を開催した。

消防団係の主な分掌事務は、消防団員の総括及び連絡調整、非常備消防施設の整備及び管理並びに資機材の購入及び管理、開発行為に係る消防水利の協議である。

消防団については、全体事業として通常点検を実施するとともに、各方面隊において各種の訓練を実施した。

また、栃木方面隊第10分団第4部の消防ポンプ自動車を更新し、新たに団本部指揮連絡車を1台購入し、有事に備え消防防災体制に万全を期した。

消防総務係

1 消防職員数

(1) 階級別職員数

(4月1日現在 単位:人)

階級 区分	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	その他	計
定員	階級別定員なし								195
実員	1	5	22	34	22	16	73	6	179

(2) 所属別職員数

(4月1日現在 単位:人)

階級 所属	消防 監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防 士	そ の 他	計	摘 要	
	消防 本部	消防長	1	-	-	-	-	-	-	1	
	次長	-	1	-	-	-	-	-	1		
	消防総務課	-	-	2	3	1	-	1	6	13	消防広域化事務局へ派遣1 消防団事務が移管され、市 から派遣6
	予防課	-	1	2	2	1	-	2	-	8	
	警防課	-	1	2	-	1	-	-	-	4	
	通信指令課	-	1	-	4	3	1	1	-	10	
	計	1	4	6	9	6	1	4	6	37	
消防 署	署長	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
	消防第1課	-	-	3	5	3	3	10	-	24	
	消防第2課	-	-	3	5	3	3	10	-	24	
	大平分署	-	-	2	3	2	2	7	-	16	
	藤岡分署	-	-	2	3	2	2	7	-	16	
	都賀分署	-	-	2	4	-	2	6	-	14	
	西方分署	-	-	2	2	2	1	5	-	12	
	岩舟分署	-	-	2	3	4	2	6	-	17	
	計	-	1	16	25	16	15	51	-	124	
研修職員	-	-	-	-	-	-	18	-	18	18	県消防学校へ入校 18
合計	1	5	22	34	22	16	73	6	179		

(3) 消防職級別職員数

(単位:人)

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	小計
男	1	5	12	10	34	22	31	54	169
女	-	-	-	-	-	-	-	4	4
計	1	5	12	10	34	22	31	58	173

2 消防職員人事

(1) 職員の採用

(単位:人)

職 種	人 員	男	女
消 防	18	16	2

(2) 職員の退職 (単位:人)

職 種	人 員
消防職	6
再任用	3

(3) 消防職員採用試験の実施状況

ア 試験実施状況

実 施 日	内 容
9月21日(日)	第一次試験(筆記試験)実施
10月22日(水)	第二次試験(体力測定)実施
10月28日(火)	第二次試験(面接試験)実施

イ 受験状況

区 分	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数(人)			倍率 (倍)
			男	女	計	
消 防	51	45	14	1	15	3.0

3 消防職員研修

(1) 栃木県消防学校教育訓練

期 間	研 修 科 目	参加者数(人)
4月9日(水)～9月19日(金) [113日]	初任教育(第62期)	18
9月24日(水)～10月3日(金) [8日]	特別教育水難救助科	2
9月24日(水)～10月23日(木) [21日]	専科教育救助科	2
10月8日(水)～10月22日(水) [10日]	幹部教育初級幹部科	2
10月27日(月)～12月25日(木) [41日]	専科教育救急科	13
1月8日(木)～1月22日(木) [10日]	専科教育警防科	2
1月26日(月)～2月6日(金) [10日]	専科教育予防査察科	2
1月26日(月)～2月6日(金) [10日]	専科教育火災調査科	2

2月16日(月)～2月20日(金) [5日]	幹部教育中級幹部科	1
2月18日(水)～2月26日(木) [7日]	専科教育特殊災害科	2

(2) 消防大学校教育訓練

期 間	研 修 科 目	参加者数(人)
10月21日(火)～12月10日(水) [35日]	専科教育火災調査科 (第28期)	1

4 職員厚生

健康診断の実施状況

検 診 名	対 象 者	受診者数(人)
一般健康診断	全職員	149
胃がん検診	〃	96
肺がん検診(胸部X線撮影)	〃	117
大腸がん検診	〃	113
前立腺がん検診	50歳以上	2
人間(脳)ドック	35歳以上	30

5 広報関係

(1) ホームページ

高度情報化社会において有効な通信手段であるインターネットを利用して、消防本部の組織、各種統計、試験・講習会の案内及び応急処置方法等、消防行政に関わる情報を分かりやすく市民に周知を図り、広報活動のより一層の充実に努めた。

(2) 報道機関等への情報提供

人命救助や初期消火等の消防防災業務に対し、功績及び協力のあった方への感謝状贈呈について情報提供を行った。

6 消防施設の概要

(単位: m²)

区 分	所 在 地	敷 地 面 積	構 造	1 階 床面積	2 階 床面積	3 階 床面積	延面 積
消 防 本 部	平柳町1-34-5	1,725	鉄骨造陸屋根3階建	467	437	22	926
栃木市消防署	平柳町1-34-5	2,722	鉄筋コンクリート造 3階建	641	330	315	1,286
大 平 分 署	大平町蔵井 2001-2	1,309	鉄筋コンクリート造 2階建	228	65		293
藤 岡 分 署	藤岡町藤岡 81-2	1,312	鉄筋コンクリート造 2階建	266	104		370

都賀分署	都賀町大柿 1529	1,286	鉄筋コンクリート造 2階建	225	65		290
西方分署	西方町金井 293	1,371	鉄筋コンクリート造 2階建	226	63		289
岩舟分署	岩舟町静 5133-1	3,320	鉄骨造2階建	507	272		779

7 消防施設の整備状況

(1) 主な維持補修工事

(単位：円)

工 事 名	金 額
栃木市消防本部屋上サイレン吹鳴装置修理工事	248,400
栃木市消防本部1階食堂系統空調機修理工事	768,960

(2) 主な業務委託

(単位：円)

業 務 内 容	金 額
栃木市消防本部別館庁舎自家用電気工作物保安管理業務	147,744
栃木市消防署自家用電気工作物保安管理業務	201,916
栃木市消防署岩舟分署自家用電気工作物保安管理業務	173,599
栃木市消防本部消防力適正配置調査業務	3,942,000

8 公務災害

(1) 通勤災害認定

ア 地方公務員災害補償法対応 1件

消防団係

1 消防団員数

(1) 階級別団員数

(単位：人)

階 級 区 分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
定 員	1	18	37	37	87	164	895	1,239
実 員	1	17	36	36	86	164	852	1,192

(2) 所属別団員数

()の数字は内数 (単位:人)

階 級 方面隊名		団	副 (方面隊長)	副 (方面隊副隊長)	分	副	部	班	団	計
		長	長	長	団	分	長	長	員	
団本部	定員	1	6	12	-	-	-	-	-	19
	実員	1	6	11	-	-	-	-	-	18
栃木	定員	-	(1)	(2)	13	13	37	102	342	507(510)
	実員	-	(1)	(2)	13	13	37	102	323	488(491)
大平	定員	-	(1)	(2)	4	4	14	14	136	172(175)
	実員	-	(1)	(2)	4	4	14	14	136	172(175)
藤岡	定員	-	(1)	(2)	5	5	9	9	116	144(147)
	実員	-	(1)	(2)	5	5	9	9	115	143(146)
都賀	定員	-	(1)	(2)	5	5	7	13	68	98(101)
	実員	-	(1)	(2)	5	5	7	13	68	98(101)
西方	定員	-	(1)	(2)	5	5	8	14	88	120(123)
	実員	-	(1)	(2)	5	5	8	14	72	104(107)
岩舟	定員	-	(1)	(2)	4	4	11	10	130	159(162)
	実員	-	(1)	(1)	4	4	11	10	129	158(160)
女性分団	定員	-	-	-	1	1	1	2	15	20
	実員	-	-	-	-	-	-	2	9	11
合計	定員	1	6(6)	12(12)	37	37	87	164	895	1,239
	実員	1	6(6)	11(11)	36	36	86	164	852	1,192

備考 副団長(方面隊長・方面隊副隊長)は、各方面隊正副隊長を兼任する。

2 消防車等の態勢

区分 方面隊別	消防ポンプ 自動車	小型動力ポンプ 付積載車	指揮連絡車	計
団本部	-	-	1	1
栃木	21	7	2	30
大平	13	-	1	14
藤岡	4	4	1	9
都賀	4	2	1	7
西方	2	6	1	9
岩舟	10	-	1	11

女性分団	-	-	-	-
計	54	19	8	81

3 消防団の活動状況

有事に備え万全の態勢を期すため、栃木市消防団並びに各方面隊により、各種訓練を実施した。また今年度においては、隔年開催される第41回栃木県消防操法大会に栃木県消防協会下都賀支部を代表し、自動車ポンプ操法の部に大平方面隊第2分団第2部、小型ポンプ操法の部に都賀方面隊第1分団第1部が出場した。

(1) 栃木市消防団の主な訓練

ア 野木町・栃木市合同水防演習

- ・実施日 6月22日(日)
- ・場 所 野木町下影地先

イ 第41回栃木県消防操法大会

- ・実施日 7月26日(土)
- ・場 所 栃木県消防学校
- ・出 場 自動車ポンプ操法の部 大平方面隊第2分団第2部 第7位
小型ポンプ操法の部 都賀方面隊第1分団第1部 第3位

ウ 栃木市消防団消防操法大会

- ・実施日 9月7日(日)
- ・場 所 総合運動公園多目的広場

エ 通常点検

- ・実施日 11月9日(日)
- ・場 所 総合運動公園多目的広場

(2) 各方面隊の主な訓練

ア 栃木方面隊の主な訓練

名 称	開催日	開催場所
栃木方面隊夏季点検	7月 6日(日)	総合運動公園多目的広場
大火防止消防訓練	2月22日(日)	皆川公民館及び城址公園
普通救命講習会	3月14日(土)～15日(日)	栃木消防署

イ 大平方面隊の主な訓練

名 称	開催日	開催場所
夏季点検及びポンプ操法大会	6月29日(日)	大平体育館
A E D 研修	1月25日(日)	栃木消防署
山火事対応訓練	2月 1日(日)	友田山土石採取場

ウ 藤岡方面隊の主な訓練

名 称	開催日	開催場所
夏季点検	6月22日(日)	藤岡遊水池会館
ポンプ操法大会	8月10日(日)	藤岡遊水池会館

エ 都賀方面隊の主な訓練

名 称	開催日	開催場所
夏季点検及びポンプ操法大会	7月13日(日)	都賀市民運動場
普通救命講習会	8月17日(日)	都賀公民館
中継送水訓練	10月19日(日)	つがの里

オ 西方方面隊の主な訓練

名 称	開催日	開催場所
中継送水訓練	5月25日(日)	西方ふれあいパーク
夏季点検及びポンプ操法大会	8月3日(日)	西方小学校校庭
水防訓練	8月31日(日)	西方総合支所

カ 岩舟方面隊の主な訓練

名 称	開催日	開催場所
総合訓練	4月27日(日)	岩舟総合運動公園
夏季点検及びポンプ操法大会	6月29日(日)	岩舟体育館

キ 女性分団の主な訓練

名 称	開催日	開催場所
会議及び礼式訓練	5月11日(日)	栃木消防署
応急手当訓練	8月10日(日)	栃木消防署都賀分署
火災予防講話	9月6日(土)	栃木消防署
一人暮らし高齢者宅防火診断	9月11日(木)～12日(金)	各地域
栃木市総合防災訓練	9月20日(土)	栃木市総合運動公園
消火指導訓練	11月30日(日)	都賀スポーツ公園
火災予防運動啓発	3月2日(月)	栃木市役所

(3) 栃木市消防団本部会議等

開催日	場 所
5月1日(木)	栃木消防署会議室
8月8日(金)	栃木消防署会議室
9月26日(金)	栃木消防署会議室
1月16日(金)	グランドホテル

(4) 各方面隊の会議

ア 栃木方面隊分団長会議

開催日	場 所
6月6日(金)	栃木消防署会議室
8月23日(土)	〃
10月2日(木)	〃
1月21日(水)	〃
2月13日(金)	〃

イ 大平方面隊部長以上会議

開催日	場 所
4月16日(水)	大平総合支所会議室
5月15日(木)	〃
8月12日(火)	〃
9月30日(火)	〃
1月29日(木)	〃

ウ 藤岡方面隊正副分団長会議

開催日	場所
4月25日(金)	藤岡総合支所会議室
5月30日(金)	〃
9月5日(金)	〃
10月10日(金)	〃
1月14日(水)	〃
3月17日(火)	〃

エ 都賀方面隊役員会

開催日	場所
4月11日(金)	都賀総合支所会議室
6月5日(木)	〃
10月3日(金)	〃
1月20日(火)	〃
2月20日(金)	〃

オ 西方方面隊正副分団長会議

開催日	場所
4月17日(木)	西方総合支所会議室
6月11日(水)	〃
8月11日(月)	〃
10月9日(木)	〃
12月17日(水)	〃
1月21日(水)	〃

カ 岩舟方面隊役員会

開催日	場所
4月10日(木)	岩舟総合支所会議室
5月15日(木)	〃
8月19日(火)	〃
10月2日(木)	〃
1月28日(水)	〃

(5) 各種団体の運営支援

栃木市婦人防火クラブ連絡協議会の事務局及び各地域婦人防火クラブの事務局として、また、栃木市栃木消防協力会の運営の支援を行った。

4 消防施設の整備状況

(1) 主な維持補修工事

(単位：円)

工事名	金額
大平町地内防火水槽撤去及び新設工事費	4,860,000
藤岡町地内防火水槽撤去工事費	1,123,200

(2) 主な資機材購入

(単位：円)

品名	金額
栃木方面隊第10分団第4部消防ポンプ自動車購入(更新)	12,204,000
団本部指揮連絡車(新規)	3,726,000
消防団消防用ホース	2,462,400

(3) 主な施設整備費

(単位：円)

品名	金額
栃木方面隊第11分団第3部機械器具置場新築設計及び解体設計業務委託	2,462,400
都賀方面隊第4分団第2部消防団機械器具置場等整備事業用地購入	1,349,580

第2節 予防課

〔総括概要〕

予防課の主な分掌事務は、火災予防、危険物規制、防火対象物指導事務等である。

火災予防事務については、全国統一の火災予防運動・防火ポスターの展示及び住宅用火災警報器設置の推進を実施し、市民の防災意識の高揚を図った。

危険物規制事務については、全国統一の危険物安全週間等による危険物施設等の立入検査を実施し、危険物施設の保安管理の充実を図った。

防火対象物指導事務については、全国統一の火災予防運動等による防火対象物等への立入検査を実施し、関係者に火災予防の周知を図った。

予防係

1 火災原因及び件数

(単位：件)

原 因	件 数	原 因	件 数
コンロ	1	排気管	4
たき火	19	電気機器	1
放火	5	こたつ	-
放火の疑い	7	衝突の火花	3
たばこ	4	電灯電話等の配線	2
焼却炉	3	内燃機関	-
電気装置	2	火あそび	1
ストーブ	1	火入れ	3
配線器具	4	その他	3
溶接機・切断機	-	不明、調査中	14
合 計			77

2 消防関係

(1) 予防関係

区分 行事	実 施 日	内 容
危険物安全週間	6月8日(日)～6月14日(土)	広報活動 製造所等の立入検査
危険物取扱者保安講習会	1月30日(金)	危険物取扱者対象の講習
秋季全国火災予防運動	11月9日(日)～11月15日(土)	防火対象物立入検査
春季全国火災予防運動	3月1日(日)～3月7日(土)	防火対象物立入検査

(2) 災害関係

区分	件数 (件)	焼損棟数 (類焼含)		世帯数 (類焼含)		焼損床面 積	死傷者(人)		損害額(千円)	
		全焼		全損			死亡	負傷	建物	
建物火災	32	全焼	19	全損	10	3,930 m ²	5	8	建物	299,677
		半焼	3	半損	2					
		部分焼	11	小損	20					
		ぼや	13							
林野火災	3				7a	-	-		-	
車両火災	13					-	-		7,187	
その他の火災	29					-	-		1,067	

3 消防同意処理状況

(1) 防火対象物(延面積150 m²以上) (単位: 件)

用途別			件数
1	イ	劇場等	-
	ロ	公会堂等	-
2	イ	キャバレー等	-
	ロ	遊技場等	-
	ハ	性風俗施設	-
	ニ	カラオケボックス等	1
3	イ	料理店等	-
	ロ	飲食店	1
4		物品販売店舗等	18
5	イ	旅館・ホテル等	-
	ロ	共同住宅	11
6	イ	病院等	3
	ロ	老人短期入所施設等	6
	ハ	老人デイサービスセンター等	4
	ニ	幼稚園等	5
7		学校	7
8		図書館等	1
9	イ	特殊浴場	-
	ロ	公衆浴場	-
10		停車場等	-
11		神社・寺院等	2
12	イ	工場・作業場	15
	ロ	スタジオ	-

13	イ	駐車場等	-
	ロ	航空機格納庫	-
14		倉庫	20
15		事務所等	19
16	イ	特定複合用途	1
	ロ	非特定複合用途	5
17		文化財	-
計			119

(2) (1)以外のもの (単位：件)

その他の消防同意	件数
住宅	5
その他	57
計	62

4 防火対象物別立入検査実施状況 (単位：件)

用途別		地域別	栃木 地域	大平 地域	藤岡 地域	都賀 地域	西方 地域	岩舟 地域	計
1	イ	劇場等	3	-	-	-	-	-	3
	ロ	公会堂等	2	-	1	-	-	2	5
2	イ	キャバレー等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	遊技場等	-	-	-	-	-	-	-
	ハ	性風俗施設	-	-	-	-	-	-	-
	ニ	カラオケボックス等	-	-	-	-	-	-	-
3	イ	料理店等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	飲食店	5	9	1	-	2	-	17
4		物品販売店舗等	7	-	2	1	4	5	19
5	イ	旅館・ホテル等	5	-	-	-	-	-	5
	ロ	共同住宅	-	-	-	-	-	-	-
6	イ	病院等	-	2	-	-	1	5	8
	ロ	老人短期入所施設等	3	6	-	1	3	1	14
	ハ	老人デイサービスセンター等	3	-	2	3	-	1	9
	ニ	幼稚園等	-	-	-	-	-	-	-
7		学校	2	-	-	4	9	-	15
8		図書館等	-	-	-	1	-	-	1
9	イ	特殊浴場	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	公衆浴場	-	-	-	-	-	-	-
10		停車場等	-	-	-	-	-	-	-
11		神社・寺院等	1	1	-	-	-	-	2

12	イ	工場・作業場	-	-	4	2	5	-	11
	ロ	スタジオ	-	-	-	-	-	-	-
13	イ	駐車場等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	航空機格納庫	-	-	-	-	-	-	-
14		倉庫	1	-	-	-	-	-	1
15		事務所等	1	1	4	4	1	3	14
16	イ	特定複合用途	3	-	-	-	1	-	4
	ロ	非特定複合用途	-	-	-	1	-	-	1
17		文化財	9	1	-	1	1	6	18
独居老人宅防火診断			10	6	4	8	8	7	43
合 計			55	26	18	26	35	30	190

危険物係

1 地域別危険物施設設置状況

(単位：件)

区分		地域別							計
		栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域		
製 造 所		1	1	-	-	3	-	5	
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	32	15	13	6	7	5	78	
	屋外タンク貯蔵所	23	9	1	3	15	7	58	
	屋内タンク貯蔵所	5	4	1	2	-	1	13	
	地下タンク貯蔵所	75	17	14	14	16	11	147	
	簡易タンク貯蔵所	1	-	1	-	-	-	2	
	移動タンク貯蔵所	65	29	15	8	16	24	157	
	屋 外 貯 蔵 所	2	4	1	-	-	-	7	
	計	203	78	46	33	54	48	462	
取 扱 所	給 油 取 扱 所	70	19	21	13	8	20	151	
	第 1 種販売取扱所	3	-	-	-	-	-	3	
	第 2 種販売取扱所	-	-	-	1	-	-	1	
	一 般 取 扱 所	50	27	14	11	10	19	131	
	計	123	46	35	25	18	39	286	
合 計		327	125	81	58	75	87	753	
事 業 所 数		178	32	28	25	19	37	319	

2 製造所等立入検査実施状況

(単位：件)

区分	地域別	栃木 地域	大平 地域	藤岡 地域	都賀 地域	西方 地域	岩舟 地域	計
立入検査実施件数		12	9	10	17	5	17	70

3 指定数量の倍数別危険物施設設置状況

(単位：件)

区分	倍数別	5 倍以下	1 0 倍以下	5 倍を 超え	5 0 倍以下	1 0 倍を 超え	1 0 0 倍以下	5 0 倍を 超え	1 5 0 倍以下	1 0 0 倍を 超え	2 0 0 倍以下	1 5 0 倍を 超え	1 0 0 0 倍以下	2 0 0 0 倍を 超え	計
製	造	所	1	1	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	5
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	44	19	11	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	78
	屋外タンク貯蔵所	10	11	24	11	2	-	-	-	-	-	-	-	-	58
	屋内タンク貯蔵所	10	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13
	地下タンク貯蔵所	53	46	33	9	4	-	-	-	-	-	-	-	-	147
	簡易タンク貯蔵所	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	移動タンク貯蔵所	117	5	14	17	4	-	-	-	-	-	-	-	-	157
	屋 外 貯 蔵 所	2	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
	計	238	87	84	37	11	2	3	462						
取 扱 所	給 油 取 扱 所	28	14	43	21	13	9	23	151						
	第 1 種販売取扱所	3	-	-	-	-	-	-	3						
	第 2 種販売取扱所	-	-	1	-	-	-	-	1						
	一 般 取 扱 所	48	47	30	3	1	-	2	131						
	計	79	61	74	24	14	9	25	286						
合	計	318	149	159	61	27	11	28	753						

第3節 警防課

〔総括概要〕

警防課の主な分掌事務は、火災や災害を警戒、鎮圧し排除するための警防対策、消防計画、他の消防機関との相互応援協定、緊急消防援助隊、消防車両の整備及び配置管理、安全運転管理、救急事務、救急医療情報、救急救命士の養成教育、メディカルコントロール事務、救急車両及び救急資器材の整備・配置管理等である。

警防業務では、複雑かつ多種多様化する災害発生時において、市民の生命、身体及び財産を守るための消防計画の策定、高度で有効な消防活動が展開できるよう消防車両・消防資機材の維持管理及び更新等を行った。

救急管理業務では、増加傾向にある救急事案に対応するため、プレホスピタルケア（病院前救護）体制の構築、メディカルコントロール（医学的観点から救急隊員が行う応急処置等の質を保証）での事後検証及び救急救命士の養成及び教育を行っているほか、高規格救急自動車及び救急資器材の整備等を行うと共に、救急出動時において、適切な病院選定が可能となる救急医療情報端末を救急車に整備した。

また、心肺停止傷病者の蘇生率向上を目的とした住民に対する応急手当普及啓発活動に力を入れるため、救命講習会に必要な資器材を導入し多くの受講者を受け入れることに努めた。

警防係

1 消防車両現勢

所属	車名	メーカー	年式	備考
栃木市消防本部	庁用車	ニッサン	平成7	
	総務連絡車	トヨタ	平成10	
	査察広報車	〃	平成20	
	予防広報車	ニッサン	平成11	
	予防連絡車	スズキ	平成20	
栃木市消防署	普通ポンプ車	いすゞ	平成25	水槽 600 ℓ
	水槽付ポンプ車	〃	平成10	水槽 2,500 ℓ
	化学車	日野	平成19	水槽 1,500 ℓ 薬液 500 ℓ
	梯子車	〃	平成5	30m級
	救助工作車	いすゞ	平成9	クレーン、ウインチ、照明装置付
	災害支援車	〃	平成25	
	救急車	トヨタ	平成24	高規格
	〃	〃	平成26	〃
	〃	〃	平成22	〃
	指令車	〃	平成9	

	栃木広報車	〃	平成 15	
	防火号	ニッサン	平成 24	
	物資搬送車	マツダ	平成 21	
大平分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成 10	
	化学車	日野	平成 19	水槽 1,500 ℓ 薬液 300 ℓ
	救急車	トヨタ	平成 21	高規格
	大平広報車	〃	平成 21	
藤岡分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成 20	
	水槽付ポンプ車	〃	平成 11	水槽 1,500 ℓ
	救急車	トヨタ	平成 25	高規格
	藤岡広報車	〃	平成 20	
都賀分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成 11	
	水槽付ポンプ車	〃	平成 25	水槽 1,500 ℓ
	救急車	トヨタ	平成 18	高規格
	都賀広報車	〃	平成 23	
西方分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成 22	
	水槽付ポンプ車	〃	平成 12	水槽 1,500 ℓ
	救急車	トヨタ	平成 20	高規格
	西方広報車	〃	平成 24	
岩舟分署	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成 20	水槽 1,500 ℓ
	救急車	トヨタ	平成 19	高規格
	岩舟広報車	ニッサン	平成 20	

2 地域別消防水利設置状況

(単位:基)

種別 \ 地域	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	計
消火栓	1,413	437	379	295	150	309	2,983
防火井戸	236	105	43	4	-	-	388
防火水槽	562	175	234	105	41	171	1,288
プール	23	6	6	4	3	5	47
計	2,234	723	662	408	194	485	4,706

3 消防資機材

(単位:一式)

種 別	所属別	合 計	消 防 本 部	消 防 署					
				栃 木 市 消 防 署	大 平 分 署	藤 岡 分 署	都 賀 分 署	西 方 分 署	岩 舟 分 署
救 助 器 具	救命索発射銃	3	-	3	-	-	-	-	-
	油圧式救助器具	9	-	5	-	2	-	-	2
	ワイヤーはしご	1	-	1	-	-	-	-	-
	可搬式ウインチ	6	-	3	-	1	-	-	2
	救助マット	5	-	3	-	-	-	-	2
	排煙機	2	-	1	1	-	-	-	-
	自動ポンプ式油圧救助器具	2	-	1	-	1	-	-	-
	マット型空気ジャッキ	1	-	1	-	-	-	-	-
	耐熱防護服	6	-	6	-	-	-	-	-
	化学防護服 (防毒衣)	19	-	10	2	-	2	-	5
	放射線防護服	3	-	3	-	-	-	-	-
	放射線測定器	5	-	5	-	-	-	-	-
	可燃・有毒ガス測定器	8	-	3	1	1	1	1	1
	耐電用防護服	3	-	3	-	-	-	-	-
	潜水器具一式	4	-	4	-	-	-	-	-
	救命ボート	4	-	2	-	1	-	1	-
	船外機	1	-	-	-	1	-	-	-
エアーテント	2	-	2	-	-	-	-	-	
救 急 用 器 具	人工呼吸器	8	-	3	1	1	1	1	1
	陰圧式固定具	9	-	3	1	1	1	2	1
	バックボード一式	15	-	5	2	2	2	2	2
	血圧計	27	-	9	3	4	4	4	3
	血中酸素飽和濃度測定器	20	-	6	3	2	2	4	3
	血中酸素・一酸化炭素飽和濃度測定器	6	-	3	1	1	-	-	1
	吸引器	14	-	5	2	2	1	2	2
	喉頭鏡	27	-	9	5	5	2	3	3
	半自動体外式除細動器	8	-	3	1	1	1	1	1
	自動体外式除細動器 (AED)	8	1	2	1	1	1	1	1
	ベットサイドモニター	8	-	3	1	1	1	1	1
輸液用資機材(輸液ポンプを除く)	6	-	1	1	1	1	1	1	
器 破 壊	エンジンカッター	6	-	1	1	1	1	1	1
	エアツール	2	-	1	1	-	-	-	-

	ガス熔断器	1	-	1	-	-	-	-	-
	チェーンソー	3	-	2	-	-	-	-	1
	削岩器	1	-	1	-	-	-	-	-
	万能斧	14	-	6	2	-	1	1	4
呼吸保護具	空気充填設備	1	-	1	-	-	-	-	-
	空気呼吸器	59	-	28	7	7	6	6	5
	空気ボンベ	172	-	85	22	20	17	18	10
	酸素呼吸器	5	-	5	-	-	-	-	-
	簡易呼吸器	3	-	3	-	-	-	-	-
作業用器具	ホースカー	11	-	3	1	2	1	2	2
	連梯子	13	-	4	2	2	2	2	1
	かぎ付梯子	3	-	2	-	-	-	-	1
	照明発電機	17	1	6	2	3	1	2	2
	拡声装置	32	3	11	4	4	3	4	3
放水・発砲器具	簡易発泡器	5	-	2	1	1	1	-	-
	エアフォームノズル	10	-	5	4	-	-	-	1
	ピックアップノズル	4	-	1	-	1	1	1	-
	ラインプロポーションナー	4	-	1	1	1	1	-	-
	消火栓用スタンドパイプ	14	-	5	2	2	2	2	1
	分岐金具	29	-	15	3	3	3	3	2
	ホースブリッジ	13	-	3	2	2	2	2	2
	ロータリー管銃	3	-	1	-	1	1	-	-
	フォグガン	13	-	5	2	2	2	2	-
	山林火災用手動ポンプ	63	-	28	5	10	5	9	6
	山林火災用可搬式送水装置	6	-	2	1	1	1	1	-
	ウォーターチャージャー	6	-	2	1	2	-	-	1
	界面活性剤原液(ℓ)	2,820	-	1,340	380	340	280	260	220
その他の器具	超音波厚さ計	1	1	-	-	-	-	-	-
	ピンホール探知機	1	1	-	-	-	-	-	-
	膜厚計	1	1	-	-	-	-	-	-
	非接触温度計	6	-	1	1	1	-	1	2

4 消防相互応援協定関係

- (1) 東北自動車道消防相互応援協定
- (2) 特殊災害消防対策相互応援協定
- (3) 特殊災害消防相互応援協定
- (4) 消防相互応援協定

救急管理係

1 救急救命士養成

救急救命士は国家資格であり、救急救命処置は、医師の具体的指示の基に行われており、現在 39 人が救急救命士として認定されている。

(1) 救急救命士の編成状況 (単位:人)

消防本部	消 防 署					
	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署
3	15	4	4	4	5	4

※課長及び分署長を除く。

(2) 救急救命士資格状況 (単位:人)

救急救命士資格別		試験別	合格者数 (平成 17 年以前)	新試験合格者数 (平成 18 年以降)	認定者・合格者数合計
救 急 救 命 士 認 定			13	26	39
資 格 内 訳	薬 剤 投 与 実 施 救 命 士 認 定		13		13
	薬 剤 投 与 連 携 確 認 試 験 合 格 者		13	18	31
	気 管 挿 管 実 施 救 命 士 認 定		13	10	23

※課長及び分署長を除く。

2 事後検証会

救急救命士は、地域メディカルコントロール (MC) の一環として、心肺停止傷病者に対し特定行為を行った事案、ドクターヘリを要請し傷病者をヘリに収容した事案等を中心に MC 医師による事後検証を受け、プロトコール (確実に救命処置を行うための手順) や厳守の重要性を再確認している。

・実施回数 22 回

第4節 通信指令課

〔総括概要〕

通信指令課は指令第1係と指令第2係で組織されており、24時間勤務の2交代制で業務を行っている。

通信指令課の主な分掌事務は、災害通報の受付及び出動指令、非常召集及び応援要請、通信施設の整備及び維持管理、気象観測及び気象通報、通信技術の指導等である。

災害通報の受付及び出動指令については、高機能消防指令センターで119番を受信すると同時に、発信地表示装置に住所と付近地図が自動的に（一部を除く）に表示されるので、これらの情報を基に車両の台数を決定し出動させた。

非常召集及び応援要請については、災害規模状況等により部隊を編成させ実施した。

通信技術の指導については、若手職員に対して知識技能伝承研修会を実施した。

平成27年度の消防救急デジタル無線運用に備えて、基地局建設等通信施設の整備を実施した。

指令係

1 災害等受付回数

(単位：回)

種別 月	火災	救急・救助	その他の 災害	通報訓練	問い合わせ	いた ちが い ま ち が い ず ら	合計
4月	11 (5)	474 (156)	33 (9)	56 (1)	58 (15)	70 (27)	702 (213)
5月	9 (2)	483 (141)	28 (7)	59 (-)	72 (29)	63 (29)	714 (208)
6月	3 (1)	431 (121)	54 (14)	54 (-)	60 (31)	76 (28)	678 (195)
7月	3 (1)	501 (160)	38 (11)	37 (-)	72 (37)	63 (33)	714 (242)
8月	2 (-)	506 (136)	45 (7)	49 (-)	76 (31)	69 (35)	747 (209)
9月	8 (4)	464 (128)	31 (12)	61 (2)	54 (22)	46 (19)	664 (187)
10月	2 (1)	488 (119)	57 (9)	73 (3)	57 (31)	73 (39)	750 (202)

11月	3	513	35	80	48	63	742
	(2)	(132)	(11)	(1)	(25)	(27)	(198)
12月	9	606	45	52	76	79	867
	(2)	(169)	(14)	(-)	(29)	(23)	(237)
1月	12	621	50	27	72	63	845
	(7)	(154)	(10)	(-)	(28)	(30)	(229)
2月	8	441	43	54	44	63	653
	(2)	(119)	(10)	(2)	(19)	(25)	(177)
3月	7	501	39	80	40	68	735
	(2)	(128)	(16)	(3)	(15)	(37)	(201)
合計	77	6,029	498	682	729	796	8,811
	(29)	(1,663)	(130)	(12)	(312)	(352)	(2,498)

※下段（ ）内は携帯電話からの受付で内数

2 システム主要機器

機器名		数量	概略仕様
通信指令課	自動出動指定装置	3席	Ⅱ型 補助受付機能3席
	地図検索装置		
	音声合成装置	1台	プロジェクタ 70インチ 市町村波・県内共通波・救急波・全国共通3波 栃木署・藤岡分署（藤岡分署は風向風速のみ） メール 119 FAX 119
	指令伝送装置	1台	
	非常用指令設備	1台	
	車両運用表示盤	1面	
	支援情報表示盤	1面	
	多目的情報表示盤	1面	
	無線統制台	1台	
	気象情報収集装置	1式	
	災害状況等自動案内装置	1式	
	順次指令装置	1式	
	発信地表示装置	1式	
	携帯・IP位置情報システム	1式	
	映像伝送装置	1式	
	聴覚障害者用パソコン	1台	
	聴覚障害者用FAX	1台	
サイレン吹鳴装置	1式		
署・分署	署所端末装置	各署1台	
	指令情報出力装置	各署1台	
	監視カメラ	各署2台	
	駆け付け通報装置	各分署2台	

3 無線機台数

(単位:台)

所 属	種 別	所 有 台 数	周 波 数 内 訳 台 数			
			市町村波	県内共通波	救急波	全国共通3波
消防本部	基 地 局	1	1	1	1	1
	陸上移動局	5	5	5	-	1
栃木市消防署	陸上移動局	22	22	22	3	14
大平分署	陸上移動局	11	11	11	1	6
藤岡分署	陸上移動局	11	11	11	1	5
都賀分署	陸上移動局	9	9	9	1	5
西方分署	陸上移動局	9	8	8	1	3
岩舟分署	陸上移動局	10	10	10	1	10

4 気象関係

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平均気温(℃)	12.9	18.8	22.2	25.5	26.3	21.2	16.7	11.6	4.1	3.6	3.8	8.6
最高気温(℃)	24.8	32.8	34.8	36.4	38.0	31.2	29.2	22.3	13.6	14.9	17.2	23.6
最低気温(℃)	1.0	6.4	16.5	19.1	18.9	10.8	4.4	0.9	-5.2	-5.0	-4.9	-1.4
降水量(mm)	89.5	72.0	403.0	196.5	135.0	77.0	260.5	45.0	28.5	33.0	28.0	59.0
1日最高 降水量(mm)	38.5	31.5	67.0	39.0	33.0	25.0	88.0	24.5	12.5	15.5	10.0	23.0
1時間最高 降水量(mm)	8.0	6.5	42.5	26.5	25.0	10.0	25.5	4.0	4.0	5.0	4.5	5.5
降水日数(日)	5	8	19	13	11	8	12	5	4	6	5	5
平均風速(m)	1.9	2.0	1.9	1.6	1.7	1.4	1.4	1.3	1.9	1.9	1.7	2.0
最大瞬間風速(m)	21.4	18.5	14.0	19.0	19.1	12.3	18.9	18.1	20.3	20.9	21.3	24.8
平均湿度(%)	53.2	61.0	75.1	74.6	76.3	71.7	74.4	71.3	61.2	57.2	61.8	54.6
最高湿度(%)	97.4	98.1	98.0	98.0	97.4	97.1	98.7	99.3	99.3	98.4	98.6	99.1
最低湿度(%)	12.7	12.1	16.5	30.0	27.6	26.7	19.9	17.3	16.4	15.9	12.5	8.5

第5節 消防署

〔総括概要〕

消防署の主な分掌事務は、火災、救急、救助並びにその他の災害の防除活動等であり、市民の安全・安心な暮らしの確保のため、1署5分署、計142人の職員が24時間体制で勤務している。

出動件数については、火災75件、救急6,029件、救助144件、その他の災害610件であった。

消防署の庁舎見学及び体験学習受入については45件、消防訓練出動は78件、救命講習会は137件を実施した。また、これらの講習会に併せ、火災予防及び救急車の適正利用についての啓発活動を実施した。

消防係

1 救助事故関係

(1) 事故種別救助出動件数及び救助人員

種別 件数 及び人員	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 故	建 物 事 故	ガ ス 酸 欠	破 裂 事 故	そ の 他	合 計
出動件数(件)	26	44	5	—	—	—	—	—	69	144
活動件数(件)	5	16	3	—	—	—	—	—	26	50
救助人員(人)	—	22	3	—	—	—	—	—	26	51

(2) 地域別救助出動、活動件数 (単位:件)

地域 件数	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	管外	合計
出動件数	72	19	9	15	7	20	2	144
活動件数	37	5	1	4	1	2	—	50

※ 活動件数とは、出動した件数の中で実際に救助活動を行った件数

2 その他の事故関係

(1) その他の出動件数 (単位:件)

区分	内 訳	活動内容	件数
危険排除	流出	事故等により、危険物が流出し、緊急を要するもの	85
	倒木	道路等への倒木の排除	1
	土砂崩れ	土砂の排除等	—
特別危険 排除	N災害	核臨界事故等の核汚染による災害	—
	B災害	炭そ菌等の生物汚染による災害	—

	C 災害	サリン等の化学物質汚染による災害	—
	ガス臭	明らかにL P G臭とわかるもの	—
	異臭	その他の異臭	—
緊急確認	ベル鳴動	自火報、住警器の異常発報で出動したもの	14
	焚火	火災、怪煙等の通報で緊急出動したが焚火だったもの	19
	誤報	火災、怪煙等の通報で緊急出動し、事実が無かったもの	12
	その他	上記に掲げる以外の活動	5
調査	焚火	緊急性を要しない焚火指導	27
	落雷	緊急性を要しない落雷調査	1
	電線のショート	送電線の火花	—
	異臭	種類の判らない異臭	3
	流出	河川への油膜等の浮遊による調査	2
	その他	上記に掲げる以外の活動	23
水防活動	工法	水防工法活動を行ったもの	8
	巡回	河川増水等の巡回広報活動等を行ったもの	23
支援	救急支援	主に救急活動の支援を行ったもの	531
	高速支援	高速道路に出動した救急支援活動	20
	搬出困難	主に傷病者の搬出活動を行ったもの	109
	航空支援	防災ヘリ、ドクターヘリ要請に伴う出動	190
	P A連携	直近救急隊出動時に消防隊が出動したもの	55
その他	施錠	屋内、車両等の施錠	1
	捜索	行方不明者又は、救急現場等が不明確な場合の捜索活動	4
	動物等	人以外の救出活動等	1
	怪煙等	雲、水蒸気等を煙と錯覚したもの	2
	悪戯	事実がなく、明らかに通報が悪戯ととれるもの	7
	誤報	事実のないもの	9
	その他	上記に掲げる以外の活動	5
合 計			1, 157

(2) 署別その他の出動件数

(単位：件)

区分	内 訳	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合 計
危険排除	流出	44	21	6	8	10	9	98
	倒木	—	—	1	—	—	—	1
	土砂崩れ	—	—	—	—	—	—	—

特別危険排除	N災害	—	—	—	—	—	—	—
	B災害	—	—	—	—	—	—	—
	C災害	—	—	—	—	—	—	—
	ガス臭	—	—	—	—	—	—	—
	異臭	—	—	—	—	—	—	—
緊急確認	ベル鳴動	11	7	5	4	2	6	35
	焚火	8	4	5		1	4	22
	誤報	6	5	1	1	2	2	17
	その他	3	—	—	—	1	—	4
調査	焚火	9	5	3	1	2	4	24
	落雷	—	—	—	—	1	—	1
	電線のショート	—	—	—	—	—	—	—
	異臭	2	1	—	—	—	—	3
	流出	1	—	1	—	—	—	2
	その他	14	4	3	—	1	3	25
水防活動	工法	5	—	2	1	—	—	8
	巡回	6	3	3	3	4	4	23
支援	救急支援	282	76	54	37	22	90	561
	高速支援	15	1	—	2	7	—	25
	搬出困難	66	20	9	3	1	12	111
	航空支援	99	26	17	17	10	46	215
	PA連携	23	16	16	4	6	14	79
その他	施錠	1	—	—	—	—	—	1
	捜索	2	1	2	—	—	1	6
	動物等	1	—	—	—	—	—	1
	怪煙等	2	—	—	—	—	—	2
	悪戯	6	4	3	1	2	2	18
	誤報	3	1	2	—	—	4	10
	その他	1	1	1	2	—	—	5
合 計								1,297

3 火災予防条例に基づく届出の受付状況

(単位：件)

条 例 別	署 別							合 計
	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署		
露店等の開設届出書	95	8	12	10	25	12	162	
消防訓練実施計画書	448	138	78	74	58	102	898	
火災とまぎらわしい煙または、火煙を発生するおそれのある行為の届出書	39	24	12	9	5	31	120	
煙火の届出書	28	10	30	34	1	6	109	
催物開催届出書	30	10	4	9	6	—	59	
水素ガスを充てんする気球の設置届	1	—	—	—	—	—	1	
合 計	641	190	136	136	95	151	1,349	

4 予防査察の実施状況

(1) 防火対象物

(単位：件)

用 途 別	署 別							合 計	
	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署			
1	イ	劇場等	—	—	—	3	—	—	3
	ロ	公会堂等	2	—	1	—	—	2	5
2	イ	キャバレー等	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	遊技場等	—	—	—	—	—	—	—
	ハ	性風俗施設	—	—	—	—	—	—	—
3	ニ	カラオケボックス等	—	—	—	—	—	—	—
	イ	料理店等	—	—	—	—	—	—	—
4	ロ	飲食店	5	—	1	—	2	—	8
		物品販売店舗等	7	9	2	1	4	5	28
5	イ	旅館・ホテル等	3	—	—	—	—	—	3
	ロ	共同住宅	—	—	—	—	—	—	—
6	イ	病院等	—	2	—	—	1	5	8
	ロ	社会福祉施設等	2	6	—	2	3	1	14
	ハ	老人デイサービスセンター等	3	—	2	3	—	1	9
	ニ	幼稚園・特別支援学校	—	—	—	—	—	—	—
7		学 校	—	—	—	4	13	—	17
8		図 書 館 等	—	—	—	1	—	—	1
9	イ	特 殊 浴 場	—	—	—	—	—	—	—

	口	公衆浴場	—	—	—	—	—	—	—
10		停車場等	—	—	—	—	—	—	—
11		神社・寺院等	1	1	—	—	—	—	2
12	イ	工場・作業場	—	—	4	4	3	—	11
	ロ	スタジオ	—	—	—	—	—	—	—
13	イ	駐車場等	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	航空機格納庫	—	—	—	—	—	—	—
14		倉庫	—	—	—	—	—	—	—
15		事務所等	—	1	4	6	—	3	14
16	イ	特定複合用途	2	—	—	—	1	—	3
	ロ	非特定複合用途	—	—	—	1	—	—	1
17		文化財	9	1	—	1	1	6	18
合計			34	20	14	26	28	23	145

(2) 危険物施設

(単位：件)

区分		署別		栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合計
		製造所	貯蔵所							
製造所		—	—	—	—	—	—	—	—	—
貯蔵所	屋内貯蔵所	—	1	2	—	3	1	7		
	屋外タンク貯蔵所	—	—	2	—	—	2	4		
	屋内タンク貯蔵所	—	—	—	1	—	1	2		
	地下タンク貯蔵所	—	2	1	7	2	5	17		
	簡易タンク貯蔵所	—	—	—	—	—	—	—		
	移動タンク貯蔵所	—	—	—	—	—	—	—		
	屋外貯蔵所	—	—	—	—	—	—	—		
取扱所	給油取扱所	12	5	4	3	—	1	25		
	第1種販売取扱所	—	—	—	—	—	—	—		
	第2種販売取扱所	—	—	—	—	—	—	—		
	一般取扱所	—	—	3	2	2	7	14		
合計		12	8	12	13	7	17	69		

(3) 一人暮らし高齢者宅防火診断

(単位：件)

署別		栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合計
件数								
件数		10	6	4	8	8	7	43

救急係

1 署別・月別救急活動状況

署別 月別	栃木市 消防署		大平分署		藤岡分署		都賀分署		西方分署		岩舟分署		合 計	
	出動 件数 (件)	搬 送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬 送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬 送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬 送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬 送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬 送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬 送 人員 (人)
4月	243	222	84	75	37	33	34	33	23	21	53	53	474	437
5月	217	193	90	79	50	44	32	30	22	18	72	63	483	427
6月	210	194	76	70	34	31	27	25	26	20	58	51	431	391
7月	252	226	85	81	41	36	39	36	25	22	59	52	501	453
8月	256	224	89	80	42	41	24	22	28	28	67	60	506	455
9月	244	214	66	57	46	40	23	22	20	18	65	61	464	412
10月	243	216	86	76	39	32	23	21	30	29	67	61	488	435
11月	260	234	72	71	41	37	31	30	36	33	73	68	513	473
12月	292	244	101	87	53	47	31	32	45	38	84	74	606	522
1月	305	266	100	80	59	51	37	32	39	34	81	71	621	534
2月	213	188	74	68	29	24	34	31	24	21	67	62	441	394
3月	241	212	76	68	49	44	41	36	25	24	69	65	501	449
合計	2,976	2,633	999	892	520	460	376	350	343	306	815	741	6,029	5,382

2 地域別・事故種別救急活動状況

地域別 事故種別	栃木地域		大平地域		藤岡地域		都賀地域		西方地域		岩舟地域		管外	
	出動 件数 (件)	搬 送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬 送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬 送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬 送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬 送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬 送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬 送 人員 (人)
火 災	14	5	5	—	4	—	—	—	1	—	10	3	—	—
自然災害	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
水 難	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—
交通事故	349	335	118	121	64	62	56	50	25	26	71	70	7	7
労働災害	69	62	42	39	17	15	7	7	6	5	20	19	—	—
運動競技	16	14	6	4	2	2	1	1	—	—	—	—	—	—
一般負傷	416	386	111	103	89	84	54	50	25	25	78	73	—	—
加 害	17	10	6	7	1	2	—	—	—	—	2	2	—	—

自損行為	33	21	7	5	8	2	7	5	2	2	10	6	—	—
急病	1,927	1,692	589	516	407	355	274	239	118	109	422	391	—	—
その他	300	271	94	85	21	15	17	11	36	32	44	35	—	—
合計	3,144	2,797	978	880	613	537	416	363	213	199	657	599	8	7

3 事故種別・月別救急活動状況

(単位:件)

区分 月別	出動件数	救急事故種別										
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
4月	474	2	—	1	64	13	1	68	3	3	281	38
5月	483	3	—	—	64	23	4	67	1	10	277	34
6月	431	2	—	—	50	20	2	50	3	5	260	39
7月	501	3	—	1	58	23	1	57	2	6	317	33
8月	506	2	—	—	58	18	7	56	5	4	320	36
9月	464	6	—	—	61	13	5	55	2	6	278	38
10月	488	—	1	—	50	11	—	75	3	7	296	45
11月	513	—	—	—	77	7	1	70	2	9	289	58
12月	606	7	—	—	69	12	—	91	2	8	366	51
1月	621	4	—	1	45	12	1	59	—	4	443	52
2月	441	4	—	—	39	4	2	61	—	3	293	35
3月	501	1	—	—	55	5	1	64	3	2	317	53
合計	6,029	34	1	3	690	161	25	773	26	67	3,737	512

4 事故種別・曜日別搬送人員状況

(単位:人)

事故種別 曜日	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
月	1	1	—	98	24	—	106	3	5	521	72	831
火	1	—	—	104	26	—	93	8	7	465	84	788
水	—	—	—	86	20	2	115	1	2	434	65	725
木	—	—	—	84	18	2	102	3	8	460	61	738
金	1	—	—	103	25	3	98	—	8	467	83	788

土	5	—	—	93	26	4	89	2	6	459	57	741
日	—	—	—	103	8	10	118	4	5	496	27	771
合計	8	1	—	671	147	21	721	21	41	3,302	449	5,382

5 月別高速道路救急活動状況

区分 月別	東北縦貫自動車道						北関東自動車道						合計	
	交通事故				その他		交通事故				その他			
	上り		下り				東行き		西行き					
	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)		
4月	2	3	1	1	1	—	—	—	2	2	—	—	6	6
5月	2	3	3	3	3	2	—	—	—	—	—	—	8	8
6月	—	—	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	2	2
7月	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—	1	1
8月	—	—	1	1	1	1	—	—	2	3	—	—	4	5
9月	1	1	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—	2	2
10月	4	4	—	—	1	1	—	—	2	4	—	—	7	9
11月	6	3	—	—	1	1	—	—	2	1	—	—	9	5
12月	1	1	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	2	2
1月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2月	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	1	1
3月	—	—	2	2	1	1	—	—	—	—	—	—	3	3
合計	16	15	9	9	10	8	—	—	10	12	—	—	45	44

6 事故種別・年齢別・程度別搬送人員状況

(単位：人)

年齢 程度	事故 種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
		新生児 以内	生	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
後	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	4
28	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	9	9
日	—		—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1
以	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
内	計		—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	13

乳幼児	28 日 か ら 6 歳	死	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1
		重	—	—	—	—	—	—	2	—	—	13	1	16
		中	—	—	—	—	—	—	3	—	—	20	5	28
		軽	—	—	—	9	—	—	34	—	—	124	4	171
		他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	—	—	—	9	—	—	39	—	—	158	10	216
少年	7 歳 か ら 17 歳	死	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		重	—	—	—	1	—	1	2	—	—	1	1	6
		中	—	—	—	5	—	2	2	—	—	13	4	26
		軽	—	—	—	45	—	9	19	3	1	46	1	124
		他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	—	—	—	51	—	12	23	3	1	60	6	156
成人	18 歳 か ら 64 歳	死	—	—	—	4	—	—	—	—	2	14	—	20
		重	—	—	—	19	23	2	5	—	6	91	40	186
		中	2	—	—	62	36	3	36	4	15	272	86	516
		軽	2	—	—	339	69	3	117	10	6	526	14	1,086
		他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	4	—	—	424	128	8	158	14	29	903	140	1,808
老人	65 歳 以 上	死	1	—	—	2	—	—	5	—	5	103	1	117
		重	—	—	—	23	2	—	74	—	3	312	86	500
		中	—	—	—	40	10	—	209	1	2	1,002	178	1,442
		軽	3	1	—	122	7	1	213	3	1	763	15	1,129
		他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	4	1	—	187	19	1	501	4	11	2,180	280	3,188

※程度（死重中軽他）について

略語の意味

内容説明（初診医による重症度評価より）

- ① 死は死亡を示す : 初診時において、死亡が確認されたもの
- ② 重は重症を示す : 傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの
- ③ 中は中等症を示す : 傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの
- ④ 軽は軽症を示す : 傷病の程度が入院を必要としないもの
- ⑤ 他はその他を示す : 医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの